

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設計及び工事計画審査資料	
資料番号	KK6補足-025-2 改0
提出年月日	2023年10月25日

タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料

2023年10月

東京電力ホールディングス株式会社

1. 設計及び工事の計画添付書類に係る補足説明資料

VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」の記載内容を補足するための資料を以下に示す。  
なお、基礎底面地盤ばねの評価には解析コード「ADMITHF」、建屋側面の水平ばねの評価には解析コード「NOVAK」、入力地震動の算定には解析コード「SHAKE」、建屋の地震応答解析には解析コード「NUPP4」を用いる。

別紙 1 地震応答解析における既工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較

別紙 2 地震応答解析における耐震壁及び鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定

別紙 3 地震応答解析における材料物性の不確かさに関する検討

別紙 4 タービン建屋のねじれによる影響について

別紙 5 水平つなぎばねの諸元及び非線形性を考慮した解析

別紙 6 タービン建屋と T/G 架台の相対変位について

別紙 7 タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について

別紙1 地震応答解析における既工認と今回設工認の  
解析モデル及び手法の比較

## 目 次

- |                           |       |
|---------------------------|-------|
| 1. 概要 .....               | 別紙1-1 |
| 2. 地震応答解析モデル及び手法の比較 ..... | 別紙1-2 |

別紙1-1 タービン建屋の地震応答解析モデルの変更点について

## 1. 概要

本資料は、タービン建屋の既工認時及び今回設工認時の地震応答解析モデル及び手法の比較を示すものである。

なお、比較に用いる既工認時の地震応答解析モデル及び手法は、平成3年8月23日付け3資庁第6674号にて認可された工事計画の添付書類IV-2-9「タービン建屋の耐震性についての計算書」（以下「既工認」という。）のものである。

## 2. 地震応答解析モデル及び手法の比較

タービン建屋の地震応答解析モデル及び手法の比較を表2-1に示す。鉛直モデルの諸元の設定方法を表2-2に示す。また、今回設工認時の地震応答解析モデルを図2-1及び図2-2に示す。

表 2-1 地震応答解析モデル及び手法の比較

項目	内容	既工認	今回設工認	備考
入力地震動の算定法	水平	設計用模擬地震波を用いて、一次元波動論により算定	同左	—
	鉛直	—*	設計用模擬地震波を用いて、一次元波動論により算定	—
解析コード		D Y N A 2	N U P P 4	—
建屋のモデル化	モデル	多質点系SRモデル	同左	—
	材料物性	検討時の各規準に基づき設定 ・コンクリートのヤング係数 建屋部及びT/G架台 $E = 26.5 \text{ kN/mm}^2$ (SI換算) 基礎スラブ $E = 25.5 \text{ kN/mm}^2$ (SI換算) ・コンクリートのポアソン比 $\nu = 0.167$ ・鉄骨のヤング係数 $E = 205 \text{ kN/mm}^2$ (SI換算) ・鉄骨のポアソン比 $\nu = 0.3$	適用規準の見直しによる再設定 ・コンクリートのヤング係数 建屋部及びT/G架台 $E = 28.8 \text{ kN/mm}^2$ 基礎スラブ $E = 27.9 \text{ kN/mm}^2$ ・コンクリートのポアソン比 $\nu = 0.2$ ・鉄骨のヤング係数 $E = 205 \text{ kN/mm}^2$ ・鉄骨のポアソン比 $\nu = 0.3$	①, ②
	剛性評価	耐震壁を考慮 (設計基準強度)	耐震壁及び補助壁を考慮 (実強度)	③, ④
	減衰定数	・水平方向 : RC (SRC含む) : 5% S : 2%	・水平方向 : RC (SRC含む) : 5% S : 2% ・鉛直方向 : RC (SRC含む) : 5% S : 2%	—
	回転拘束ばね	—	・鉛直方向 : 屋根トラス端部回転拘束ばね ( $K_{\theta}$ ) 屋根トラス端部の柱による曲げ変形を拘束する効果として、屋根トラス端部が柱に剛接されているものとした場合の回転ばね剛性を考慮	—
地盤のモデル化	底面ばね	振動アドミッタンス理論に基づく近似法 ・水平方向 : 水平及び回転ばねを考慮	振動アドミッタンス理論に基づく近似法 ・水平方向 : 水平及び回転ばねを考慮 ・鉛直方向 : 鉛直ばねを考慮	⑤
	側面ばね	Novakの方法により設定 ・水平ばねのみ考慮	Novakの方法により設定 ・水平ばねのみ考慮 (表層の新期砂層は無視)	⑥
非線形特性	耐震壁	・水平方向 : 考慮せず	・水平方向 : 非線形特性を考慮 ・鉛直方向 : 考慮せず	⑤, ⑦
	底面ばね	・水平方向 : 考慮せず ・鉛直方向 : —*	・水平方向 : 考慮せず ・鉛直方向 : 考慮せず	

注記\* : 既工認時は、水平方向のみ地震応答解析を実施し、鉛直方向は静的地震力を考慮する。

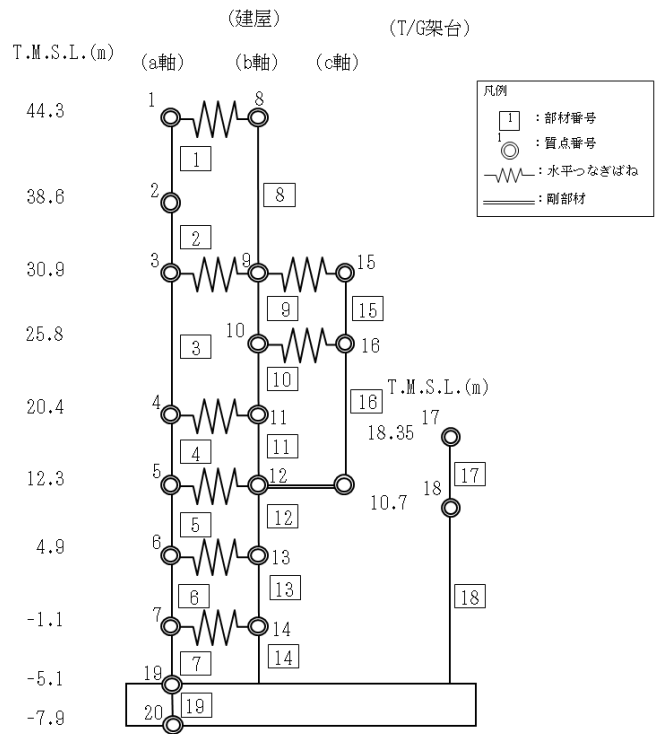
【具体的な反映事項】（表の備考欄に対応）

- ① コンクリートのヤング係数及びポアソン比は、「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説 ー許容応力度設計法ー」（（社）日本建築学会，1999改定）に基づく。
- ② 鉄骨部のヤング係数は、「鋼構造設計規準 ー許容応力度設計法ー」（（社）日本建築学会，2005改定）に基づく。
- ③ 地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため，実際には耐震壁として考慮可能であると考えられる壁を補助壁として，その分の剛性を考慮。補助壁の評価方法については「原子炉建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙1-3「地震応答解析モデルにおける補助壁の評価方法について」に示す。
- ④ 地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため，建屋剛性の評価においてコンクリート実強度に基づき評価される実剛性を考慮。コンクリート実剛性の採用については「原子炉建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙1-4「地震応答解析モデルにおけるコンクリート実剛性の採用について」に示す。
- ⑤ 「原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」（（社）日本電気協会）に基づく。
- ⑥ 地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため，地盤表層部（新期砂層）の地盤ばねを考慮しない。地盤表層部（新期砂層）の地盤ばねの取扱いについては「原子炉建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙1-6「表層ばねの取扱いについて」に示す。
- ⑦ 耐震壁及び鉄骨部の非線形特性の設定については「タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙2「地震応答解析における耐震壁及び鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定」に示す。

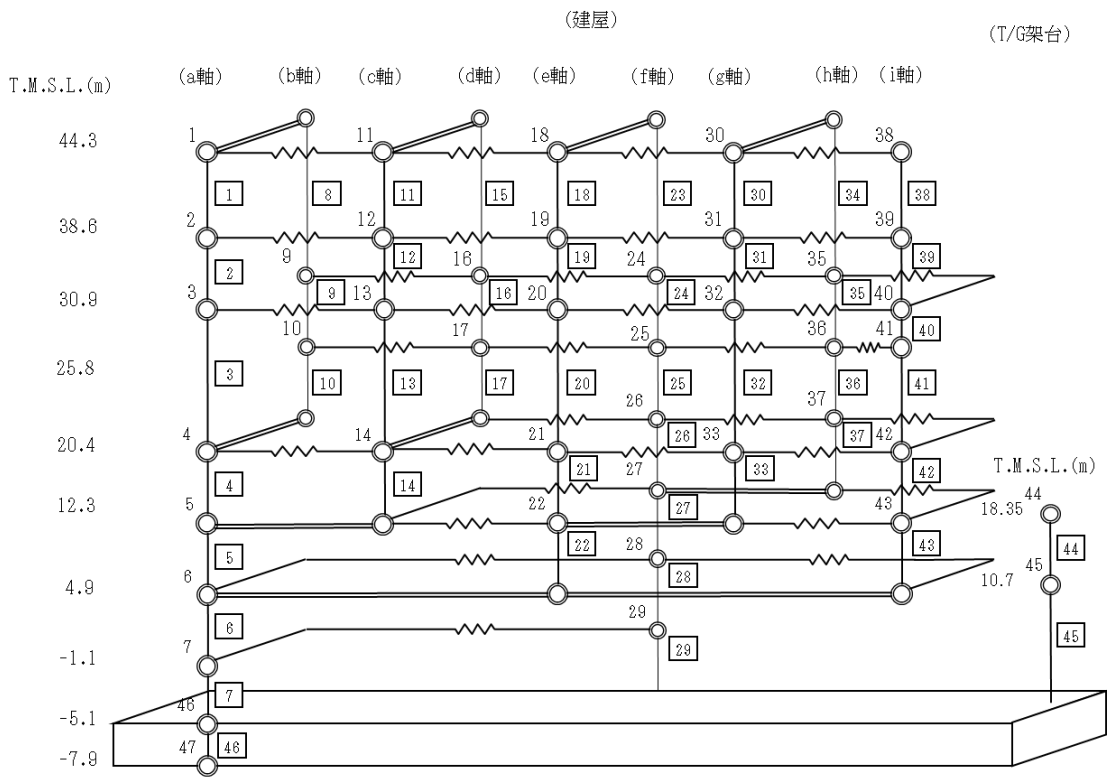


表2-2 鉛直モデルの諸元の設定方法

部位	質量	剛性
耐震壁 補助壁 柱	鉛直モデルに対応する 水平モデルの質点の質量	水平方向モデルにおいて剛性を考慮している耐震壁及び補助壁の全軸断面積及び鉛直剛性として考慮できる柱の軸断面積の和より軸剛性を算出
屋根トラス	質点の支配面積より算出	曲げ変形とせん断変形を生じる質点系の曲げせん断はりモデルとして剛性を算出。なお、曲げ剛性は、主トラス上下弦材の中心軸に関する断面二次モーメントを用いて算出し、せん断剛性は、斜材の断面積に軸変形によって生じるせん断変形量を考慮した等価せん断断面積を用いて算出



NS方向

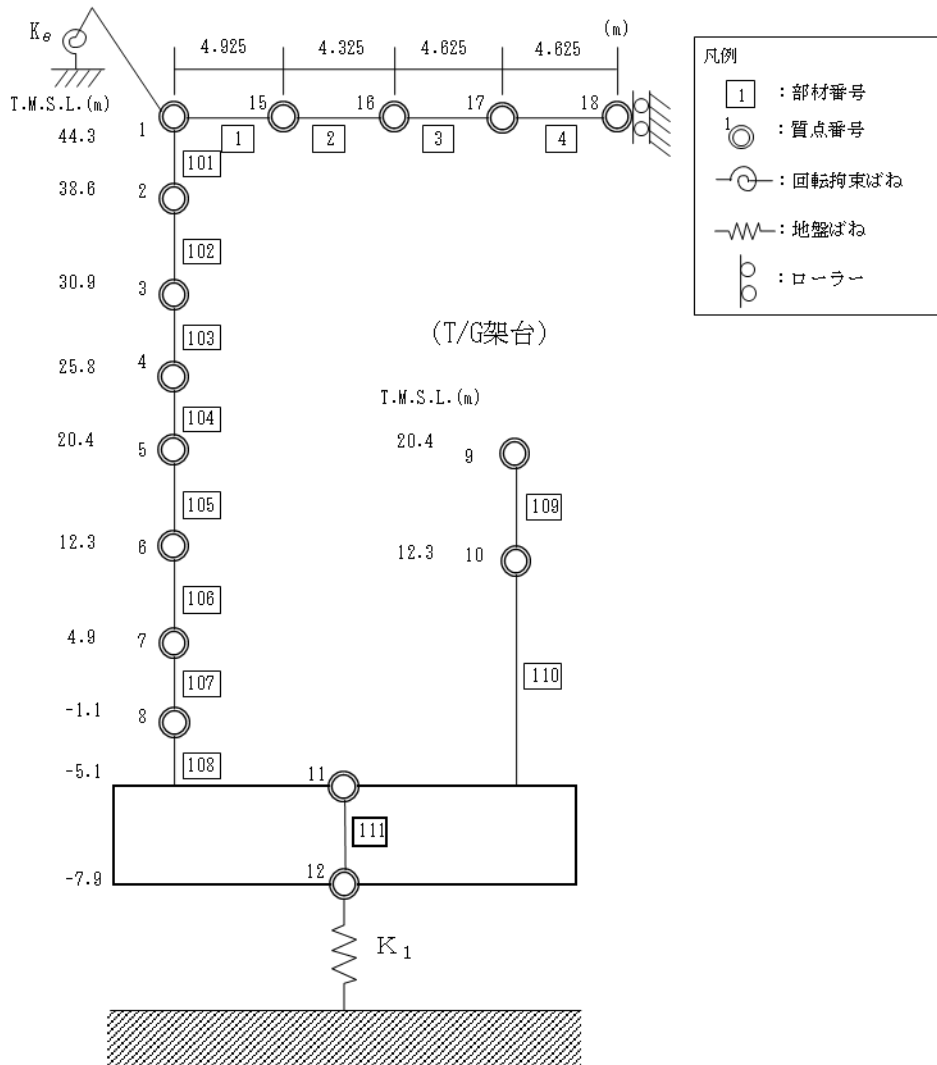


EW方向

注：東京湾平均海面を，以下「T.M.S.L.」という。

図 2-1 地震応答解析モデル（水平方向）

(建屋)



注： $K_{\theta}$ は屋根トラス端部回転拘束ばねを示す。

図2-2 地震応答解析モデル（鉛直方向）

別紙1-1 タービン建屋の地震応答解析モデルの変更点について

## 目 次

1. 概要 .....	別紙1-1-1
2. タービン建屋の地震応答解析モデルの変更について .....	別紙1-1-1
2.1 補助壁の考慮 .....	別紙1-1-1
2.2 コンクリート実剛性の考慮 .....	別紙1-1-7
2.3 表層地盤ばねの変更 .....	別紙1-1-8
2.4 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較 .....	別紙1-1-9

## 1. 概要

今回設工認におけるタービン建屋の水平方向の地震応答解析モデル（以下「今回設工認モデル」という。）は基本的には既工認時の地震応答解析モデル（以下「既工認モデル」という。）に基づいて設定しているが、解析モデルの精緻化を目的とし、既工認モデルから変更を行っている。本資料では、変更の概要を示す。

なお、比較に用いる既工認時の地震応答解析モデル及び手法は、平成3年8月23日付け3資庁第6674号にて認可された工事計画の添付書類IV-2-9「タービン建屋の耐震性についての計算書」（以下「既工認」という。）のものである。

## 2. タービン建屋の地震応答解析モデルの変更について

### 2.1 補助壁の考慮

今回設工認においては、地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため、動的地震荷重算定時の地震応答解析において使用する建屋剛性の評価に関して、既工認モデルでは耐震要素として考慮しなかったが、実際には耐震壁として考慮可能であると考えられる壁を補助壁として、その分の剛性を考慮する。

補助壁の選定基準の設定に当たっては、「原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」（（社）日本建築学会，2005制定）を参考にした。図2-1に補助壁として剛性を考慮する範囲を示す。





図2-1 補助壁の考慮範囲 (MB2F, T.M.S.L.-1.1m) (2/5) (単位:m)





図2-1 補助壁の考慮範囲 (B1F, T.M.S.L.4.9m) (3/5) (単位:m)



図2-1 補助壁の考慮範囲 (1F, T.M.S.L. 12.3m) (4/5) (単位 : m)

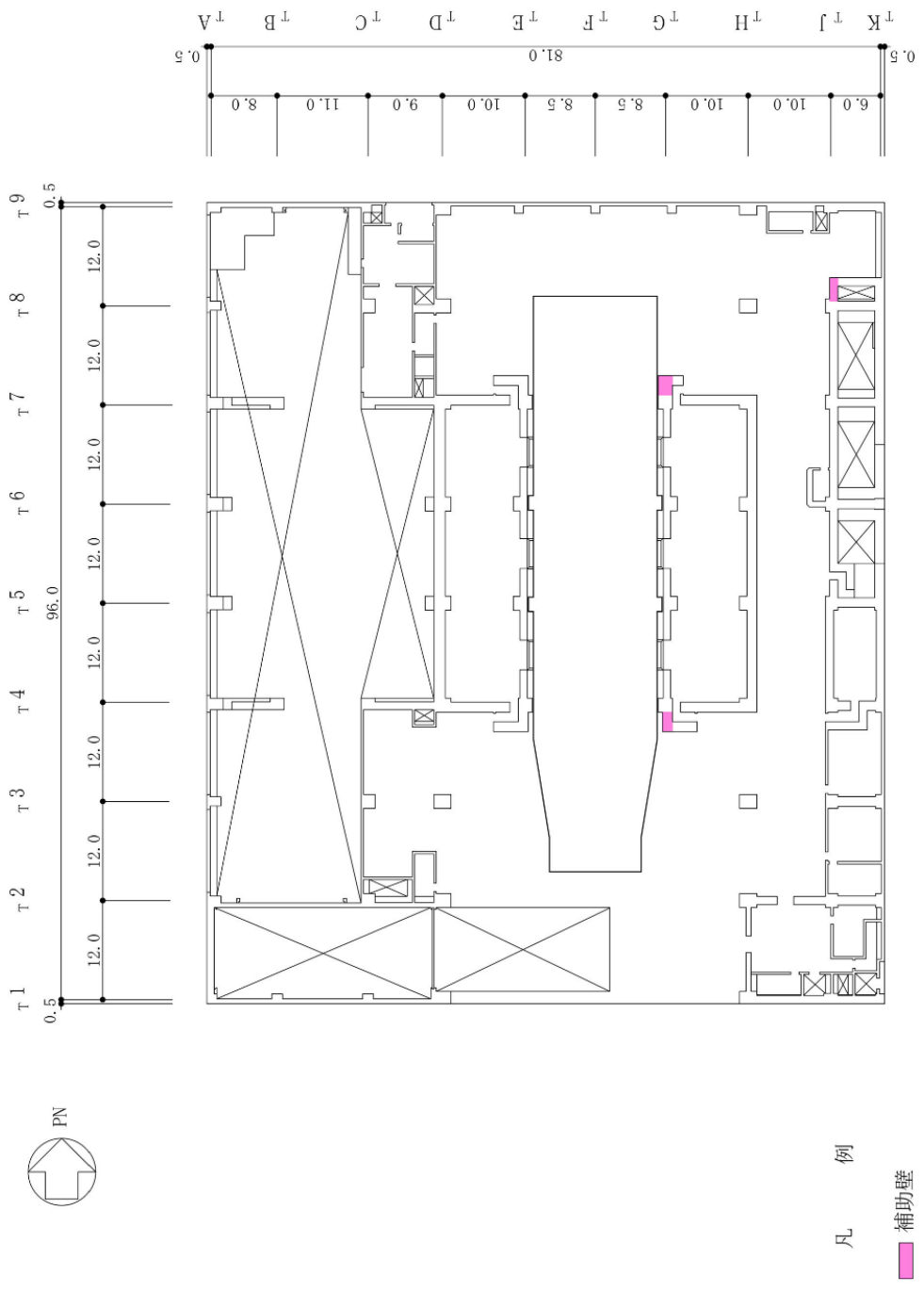


図2-1 補助壁の考慮範囲 (2F, T.M.S.L. 20.4m) (5/5) (単位 : m)

## 2.2 コンクリート実剛性の考慮

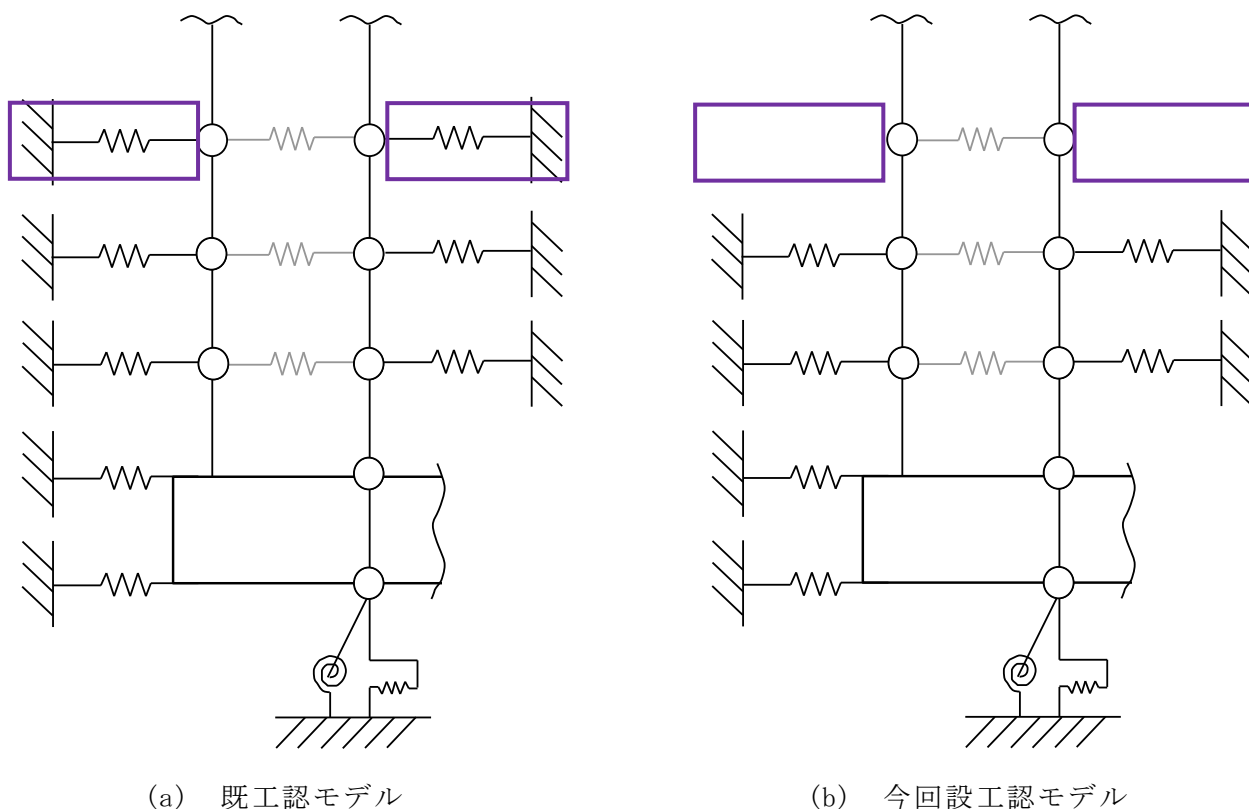
今回設工認においては、地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため、動的地震荷重算定時の地震応答解析において使用する建屋剛性の評価に関して、コンクリート実強度に基づき評価される実剛性を用いる。ただし、許容値の算定に当たっては、設計基準強度を用いる。表2-1に既工認モデル及び今回設工認モデルで用いるコンクリートの材料物性値を示す。

表2-1 地震応答解析に用いるコンクリートの材料物性値の設定

材料物性値	既工認モデル	今回設工認モデル
コンクリート強度 $F_c$	設計基準強度 建屋部及びT/G架台：32.3N/mm <sup>2</sup> (330kgf/cm <sup>2</sup> ) 基礎スラブ：29.4N/mm <sup>2</sup> (300kgf/cm <sup>2</sup> )	実強度 建屋部及びT/G架台：43.1N/mm <sup>2</sup> (440kgf/cm <sup>2</sup> ) 基礎スラブ：39.2N/mm <sup>2</sup> (400kgf/cm <sup>2</sup> )
コンクリートの単位体積重量 $\gamma$	22.6kN/m <sup>3</sup> (2.3tf/m <sup>3</sup> )	23.5kN/m <sup>3</sup> (2.4tf/m <sup>3</sup> )
ヤング係数 $E$	$2.1 \times 10^5 \times \left(\frac{\gamma}{2.3}\right)^{1.5} \times \sqrt{\frac{F_c}{200}}$ (kgf/cm <sup>2</sup> )	$3.35 \times 10^4 \times \left(\frac{\gamma}{24}\right)^2 \times \left(\frac{F_c}{60}\right)^{\frac{1}{3}}$ (N/mm <sup>2</sup> )
せん断弾性係数 $G$	$\frac{E}{2(1+\nu)}$	$\frac{E}{2(1+\nu)}$
ポアソン比 $\nu$	0.167	0.2
適用規準	鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説（（社）日本建築学会，1988改定）	原子力施設鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説（（社）日本建築学会，2005制定）

### 2.3 表層地盤ばねの変更

既工認モデルでは地盤表層部（新期砂層）についても地盤ばねとして考慮していたが，今回設工認モデルでは，基準地震動  $S_s$  による地盤応答レベルを踏まえ，表層部では建屋－地盤相互作用が見込めないと判断し，地震時の挙動をより実応答に近い形で評価するため，この部分の地盤ばねを考慮しない。図2-2に地震応答解析モデルにおける表層地盤ばねの変更の概念図を示す。



: 表層地盤ばねの変更箇所

図2-2 表層地盤ばねの変更（概念図）

#### 2.4 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較

表2-2に既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較を示す。

表2-2 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較 (NS方向) (1/4)

(a) 既工認モデル

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋			T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋		
		1	8	15			1	8	15
44.3		3350	2132		44.3	4.00	2.70		
		2409	681				2.70		
		2							
38.6		4752		38.6	5.80				
		1021							
		3				9		15	
30.9		10443	4503	850	30.9	184.0	92.0	1.1	
		2968	14151	141			63290		
			10	16			10	16	
25.8		4583	2335	25.8	61479		109.5	4.5	
		48942	24871				52346		
		17	4				11		
20.4	10833	18170	10354	20.4	14.3	159.3	135.4		
		33762	45459			80640	75327		
		18	5			12			
12.3	7028	17145	20853	12.3	18	228.6	252.0		
		77286	52850			146933	106935		
		6	13			6	13		
4.9		17078	20623	4.9	11.1	219.5	354.6		
		57846	74042			129200	200514		
		7	14			7	14		
-1.1		12493	15317	-1.1	-	230.6	325.3		
		39979	105243			158054	182470		
		19				19			
-5.1		50045	-5.1	7954.0					
		384627							
		20							
-7.9		27164	-7.9						
		152474							

質点番号
重量 (t)
回転慣性重量 ( $\times 10^2 t \cdot m^2$ )

①コンクリート部 建屋及びT/G架台		②コンクリート部 基礎スラブ	
ヤング係数 E	$2.7 \times 10^6 t/m^2$	ヤング係数 E	$2.6 \times 10^6 t/m^2$
せん断弾性係数 G	$1.2 \times 10^6 t/m^2$	せん断弾性係数 G	$1.1 \times 10^6 t/m^2$
ポアソン比 $\nu$	0.167	ポアソン比 $\nu$	0.167
減衰定数 h	5%	減衰定数 h	5%

部材番号
せん断断面積 ( $m^2$ )
断面二次モーメント ( $m^4$ )

基礎形状 97.0m (NS方向)  $\times$  82.0m (EW方向)  $\times$  2.0m 又は 2.8m (厚さ)

- : 「2.1 補助壁の考慮」による変更箇所
- : 「2.2 コンクリート実剛性の考慮」による変更箇所

表 2-2 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較 (NS 方向) (2/4)

(b) 今回設工認モデル

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋			T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋			
44.3		1	8		44.3		1	8		
		32850	20910				4.00	2.70		
		23.6	6.7				—	—		
38.6		2		38.6		2				
		46600				5.80				
		10.0				—				
30.9		3	9	15	30.9		9	15		
		102410	44160	8340			192.8	92.0		1.1
		29.1	138.8	1.4			63290	—		—
25.8			10	16	25.8		10	16		
			44940	22900			61480	109.5		4.5
			479.9	243.9			52350	52350		
20.4		17	4	11	20.4		17	4	11	
		106240	178190	101540			14.3	187.5	135.4	—
		—	331.1	445.8			—	80640	75330	
12.3		18	5	12	12.3		18	5	12	
		68920	168130	204500			242.1	258.6	—	
		—	758.0	518.3			146930	106930		
4.9		6	13	4.9	11.1	6	13			
		167480	202240			268.8	384.0			
		567.3	726.1			129200	200510			
-1.1		7	14	-1.1	—	7	14			
		122510	150210			274.6	394.9			
		392.1	1032.0			158050	182470			
-5.1		19			-5.1		19			
		490770					7954.0			
		3771.9					—			
-7.9		20					20			
		266390								
		1495.2								

部材番号	
せん断断面積 (m <sup>2</sup> )	
断面二次モーメント (m <sup>4</sup> )	

質点番号	
重量 (kN)	
回転慣性重量 (×10 <sup>3</sup> kN・m <sup>2</sup> )	

①コンクリート部 建屋及びT/G架台

ヤング係数 E	2.88×10 <sup>4</sup> N/mm <sup>2</sup>
せん断弾性係数 G	1.20×10 <sup>4</sup> N/mm <sup>2</sup>
ポアソン比 ν	0.2
減衰定数 h	5%

②コンクリート部 基礎スラブ

ヤング係数 E	2.79×10 <sup>4</sup> N/mm <sup>2</sup>
せん断弾性係数 G	1.16×10 <sup>4</sup> N/mm <sup>2</sup>
ポアソン比 ν	0.2
減衰定数 h	5%

基礎形状 97.0m (NS 方向) × 82.0m (EW 方向) × 2.0m 又は 2.8m (厚さ)



：「2.1 補助壁の考慮」による変更箇所

：「2.2 コンクリート実剛性の考慮」による変更箇所



表2-2 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較 (EW方向) (3/4)

(a) 既工認モデル

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋									
		1	11	18	30	38					
44.3		384	1250	1316	1363	1169					
		14	601	633	656	335					
38.6		2	12	19	31	39					
		318	1136	1215	1048	1035					
30.9		14	554	594	510	306					
		3	9	13	16	20	24	32	35	40	
25.8		669	204	1644	404	3175	2187	3208	2130	2175	
		45	9	812	41	1020	667	1032	649	710	
20.4		10	17	25	36	41					
		670	1940	1340	1261	1707					
12.3		31	944	109	95	502					
		44	4	14	21	26	33	37	42		
-5.1		10833	1591	5800	4533	2711	4941	2774	6174		
		—	84	15681	2356	1645	2605	1690	8439		
-7.9		45	5	22	27	43					
		7028	13031	7359	8261	9347					
4.9		—	33508	14181	16444	19661					
		6	28	28	28						
-1.1		29934	7767	7767	7767						
		108847	15743	15743	15743						
-5.1		7	29	29	29						
		19943	7867	7867	7867						
-7.9		74212	10438	10438	10438						
		46	50045	536567							
-7.9		47	27164	213253							
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

質点番号
重量(t)
回転慣性重量(×10 <sup>4</sup> t・m <sup>2</sup> )

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋									
		1	8	11	15	18	23	30	34	38	
44.3		0.36	0.05	0.72	0.08	0.72	0.09	0.72	0.09	1.6	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	
38.6		2	12	19	31	39					
		0.46	—	0.91	—	0.91	—	0.91	—	2.4	
30.9		3	9	13	16	20	24	32	35	40	
		17.6	10.9	24.3	6.9	25.2	27.7	25.2	27.7	32.5	
25.8		112	134	134	134	134					
		17.7	112	24.3	134	25.2	27.7	25.2	27.7	32.5	
20.4		10	17	25	36	41					
		657	17.7	861	8.4	324	24.9	280	24.9	47.1	
12.3		1297	99	99	99	99					
		44	4	14	21	26	33	37	42		
-5.1		26.2	58.6	43.2	40.1	25.1	9.7	16.2	103.0		
		—	37191	4775	1666	413	157	372	27294		
4.9		45	5	22	27	43					
		129.1	56570	1495	13601	55078					
-1.1		6	28	28	28						
		344.1	141575	12210	12210						
-7.9		7	29	29	29						
		391.2	149883	100.0	100.0						
-5.1		46	7954.0								
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	

部材番号
せん断断面積(m <sup>2</sup> )
断面二次モーメント(m <sup>4</sup> )

①コンクリート部 建屋及びT/G架台		②コンクリート部 基礎スラブ	
ヤング係数E	2.7×10 <sup>6</sup> t/m <sup>2</sup>	ヤング係数E	2.6×10 <sup>6</sup> t/m <sup>2</sup>
せん断弾性係数G	1.2×10 <sup>6</sup> t/m <sup>2</sup>	せん断弾性係数G	1.1×10 <sup>6</sup> t/m <sup>2</sup>
ポアソン比ν	0.167	ポアソン比ν	0.167
減衰定数h	5%	減衰定数h	5%

基礎形状 97.0m (NS 方向) × 82.0m (EW 方向) × 2.0m 又は 2.8m (厚さ)

- : 「2.1 補助壁の考慮」による変更箇所
- : 「2.2 コンクリート実剛性の考慮」による変更箇所

表2-2 既工認モデルと今回設工認モデルの諸元の比較 (EW方向) (4/4)

(b) 今回設工認モデル

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋								
		1	11	18	30	38				
44.3		3770	12260	12910	13370	11460				
		0.06	3.5	3.7	3.9	3.3				
38.6		2	12	19	31	39				
		3120	11140	11910	10280	10150				
30.9		0.1	5.4	5.8	5.0	3.0				
		3	9	13	16	20	24	32	35	40
25.8		6560	2000	16120	3960	31140	21450	31460	20890	21330
		0.5	0.1	7.9	0.4	10.0	6.6	10.1	6.4	7.0
20.4		10	17	25	36	41				
		6570	19020	13140	12370	16740				
12.3		0.3	9.2	1.1	0.9	4.9				
		44	4	14	21	26	33	37	42	
4.9		106240	15600	56880	44450	26590	48450	27200	60550	
		—	0.8	153.8	23.1	16.1	25.6	16.6	82.8	
-1.1		45	5	22	27	43				
		68920	127790	72170	81010	91660				
-5.1		—	328.6	139.1	161.2	192.8				
		6	293550	28	76170					
-7.9		1067.4	1067.4	154.4	154.4					
		7	195570	29	77150					
-7.9		727.7	727.7	102.4	102.4					
		46	490770	5261.9	47	266390	2091.3			

質点番号
重量(kN)
回転慣性重量( $\times 10^4 \text{kN}\cdot\text{m}^2$ )

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋									
		1	8	11	15	18	23	30	34	38	
44.3		0.36	—	0.72	—	0.72	—	0.72	—	1.6	
		—	0.05	—	0.08	—	0.09	—	0.09	—	
38.6		2	—	12	—	19	—	31	—	39	
		0.46	—	0.91	—	0.91	—	0.91	—	2.4	
30.9		3	9	13	16	20	24	32	35	40	
		17.6	10.9	24.3	6.9	25.2	27.7	25.2	27.7	32.5	
25.8		110	110	130	130	3570	3570	3570	7200		
		10	17.7	860	8.4	320	25	280	36	41	
20.4		660	1300	100	100	470	24.9	480	24.9	47.1	
		44	4	14	21	26	33	37	42		
12.3		26.2	58.6	43.2	40.1	25.1	17.7	16.2	103.0		
		—	37190	4780	1670	410	160	370	27290		
4.9		45	5	22	27	43					
		151.5	56570	42.7	103.5	110.8					
-1.1		6	398.9	1500	13600	55080					
		141570	141570	12210	12210						
-5.1		7	465.4	100.0	100.0						
		149880	149880	8510	8510						
-7.9		46	7954.0								
		部材番号	せん断断面積(m <sup>2</sup> )	断面二次モーメント(m <sup>4</sup> )							

①コンクリート部 建屋及びT/G架台 ヤング係数 E $2.88 \times 10^4 \text{N/mm}^2$ せん断弾性係数 G $1.20 \times 10^4 \text{N/mm}^2$ ポアソン比 $\nu$ 0.2 減衰定数 h 5%	②コンクリート部 基礎スラブ ヤング係数 E $2.79 \times 10^4 \text{N/mm}^2$ せん断弾性係数 G $1.16 \times 10^4 \text{N/mm}^2$ ポアソン比 $\nu$ 0.2 減衰定数 h 5%
--	--

基礎形状 97.0m (NS 方向)  $\times$  82.0m (EW 方向)  $\times$  2.0m 又は 2.8m (厚さ)

- : 「2.1 補助壁の考慮」による変更箇所
- : 「2.2 コンクリート実剛性の考慮」による変更箇所

別紙2 地震応答解析における耐震壁及び鉄骨部の  
せん断スケルトン曲線の設定

## 目 次

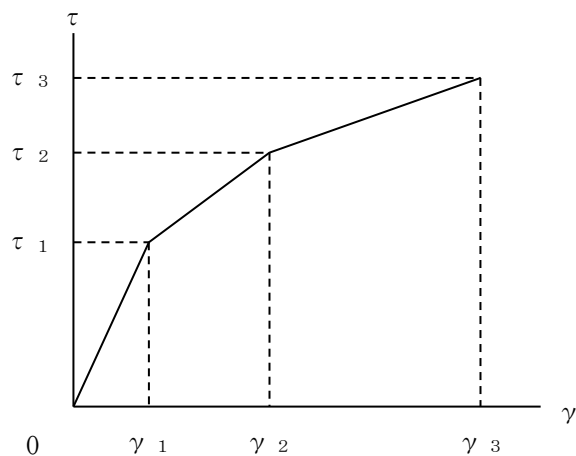
1. 概要	別紙 2-1
2. 耐震壁の非線形特性の設定について	別紙 2-2
2.1 第1折点の設定	別紙 2-3
2.2 第2折点の設定	別紙 2-3
2.3 終局点の設定	別紙 2-4
3. 補助壁の非線形特性の設定について	別紙 2-6
3.1 第1折点の設定	別紙 2-7
4. 鉄骨部の非線形特性の設定について	別紙 2-8
4.1 第1折点の設定	別紙 2-9
5. せん断スケルトン曲線の設定について	別紙 2-11
5.1 タービン建屋	別紙 2-11
5.1.1 水平方向モデル	別紙 2-11
5.1.2 使用材料の物性値	別紙 2-17
5.1.3 RC造耐震壁のせん断スケルトン曲線の諸数値	別紙 2-18
5.1.4 RC造補助壁のせん断スケルトン曲線の諸数値	別紙 2-31
5.1.5 鉄骨部のせん断スケルトン曲線の諸数値	別紙 2-33
6. まとめ	別紙 2-34

## 1. 概要

タービン建屋は、鉄筋コンクリート造の耐震壁を主体とした構造物で、屋根部分が鉄骨造（トラス構造）となっている。このため、これらの建物・構築物の地震応答解析においては、鉄筋コンクリート造耐震壁（以下「RC造耐震壁」という。）、鉄筋コンクリート造補助壁（以下「RC造補助壁」という。）及び鉄骨部の非線形特性を考慮している。本資料は、これらの耐震壁、補助壁及び鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定について説明するものである。

## 2. 耐震壁の非線形特性の設定について

RC造耐震壁のせん断応力度－せん断ひずみ関係（ $\tau - \gamma$  関係）は、「原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」（（社）日本電気協会）（以下「J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」という。）に基づき，トリリニア型スケルトン曲線とする。せん断応力度－せん断ひずみ関係を図2-1に示す。



- $\tau_1$  : 第1折点のせん断応力度
- $\tau_2$  : 第2折点のせん断応力度
- $\tau_3$  : 終局点のせん断応力度
- $\gamma_1$  : 第1折点のせん断ひずみ
- $\gamma_2$  : 第2折点のせん断ひずみ
- $\gamma_3$  : 終局点のせん断ひずみ ( $4.0 \times 10^{-3}$ )

図 2-1 せん断応力度－せん断ひずみ関係

## 2.1 第1折点の設定

RC造耐震壁におけるせん断スケルトン曲線の第1折点は，J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき，以下の式より算出している。

$$\tau_1 = \sqrt{\sqrt{F_c} (\sqrt{F_c} + \sigma_v)} \dots\dots\dots (2. 1)$$

$$\gamma_1 = \tau_1 / G \dots\dots\dots (2. 2)$$

ここで，

- F c : コンクリートの圧縮強度 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- G : コンクリートのせん断弾性係数 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- $\sigma_v$  : 縦軸応力度 (kgf/cm<sup>2</sup>) (圧縮を正とする。)

## 2.2 第2折点の設定

RC造耐震壁におけるせん断スケルトン曲線の第2折点は，J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき，以下の式より算出している。

$$\tau_2 = 1.35 \tau_1 \dots\dots\dots (2. 3)$$

$$\gamma_2 = 3\gamma_1 \dots\dots\dots (2. 4)$$

### 2.3 終局点の設定

RC造耐震壁におけるせん断スケルトン曲線の終局点は，J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき，以下の式より算出している。

$\tau_s \leq 4.5\sqrt{F c}$  の場合

$$\tau_3 = \left( 1 - \frac{\tau_s}{4.5\sqrt{F c}} \right) \tau_0 + \tau_s \dots\dots\dots (2. 5)$$

$\tau_s > 4.5\sqrt{F c}$  の場合

$$\tau_3 = 4.5\sqrt{F c} \dots\dots\dots (2. 6)$$

$$\gamma_3 = 4.0 \times 10^{-3}$$

ここで，

$$\tau_0 = \left( 3 - \frac{1.8M}{QD} \right) \sqrt{F c} \dots\dots\dots (2. 7)$$

ただし， $M/QD > 1$  のとき  $M/QD = 1$

$$\tau_s = \frac{(P_V + P_H) s \sigma_Y}{2} + \frac{(\sigma_V + \sigma_H)}{2} \dots\dots\dots (2. 8)$$

ここで，

- $F c$  : コンクリートの圧縮強度 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- $P_V, P_H$  : 縦，横筋比 (実数)
- $\sigma_V, \sigma_H$  : 縦，横軸応力度 (kgf/cm<sup>2</sup>) (圧縮を正とする。)
- $s \sigma_Y$  : 鉄筋降伏応力度 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- $M/QD$  : シアスパン比

ただし，耐震壁のうち内壁の終局せん断強度は，以下の式により算定している。



$$\tau_3 = \frac{0.068 p_{TE}^{0.23} (F_c + 18)}{\sqrt{M/(QD) + 0.12}} + 0.85 \sqrt{\sigma_{WH} p_{WH}} + 0.1 \sigma_0 \dots \dots \dots (2.9)$$

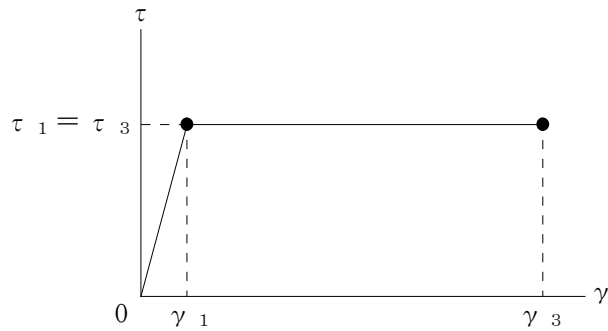
$$\gamma_3 = 4.0 \times 10^{-3} \dots \dots \dots (2.10)$$

ここで、

- $p_{TE}$  : 等価引張鉄筋比 (%)
- $p_{WH}$  :  $b_E$  を厚さと考えた場合の水平せん断補強筋比 (実数)  
ただし、 $p_{WH}$  の値が1.2%以上の場合は、1.2%として計算する。
- $b_E$  : I型断面と長さ及び断面積が等しい矩形断面の幅 (mm)  
ただし、 $b_E$  は壁厚  $t$  の1.5倍以下とする。
- $\sigma_{WH}$  : 水平せん断補強筋の材料強度 (N/mm<sup>2</sup>)
- $\sigma_0$  : 耐震壁の全断面積に対する平均軸方向応力度 (N/mm<sup>2</sup>)

### 3. 補助壁の非線形特性の設定について

RC造補助壁のせん断応力度－せん断ひずみ関係（ $\tau$ － $\gamma$ 関係）は，J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版で評価される第1折点で降伏する，完全弾塑性型のスケルトン曲線として評価する方針とする。終局点を与えるせん断ひずみについても J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版の記載による値を採用する。せん断応力度－せん断ひずみ関係を図3-1に示す。



$\tau_1$  : 第1折点のせん断応力度

$\tau_3$  : 終局点のせん断応力度 ( $\tau_3 = \tau_1$ )

$\gamma_1$  : 第1折点のせん断ひずみ

$\gamma_3$  : 終局点のせん断ひずみ ( $4.0 \times 10^{-3}$ )

図 3-1 せん断応力度－せん断ひずみ関係

### 3.1 第1折点の設定

RC造補助壁におけるせん断スケルトン曲線の第1折点は、J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき、以下の式より算出している。

$$\tau_1 = \sqrt{\sqrt{F_c} (\sqrt{F_c} + \sigma_v)} \quad \dots\dots\dots (3. 1)$$

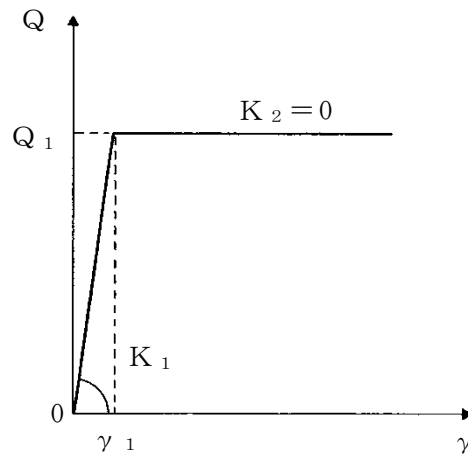
$$\gamma_1 = \tau_1 / G \quad \dots\dots\dots (3. 2)$$

ここで、

- F<sub>c</sub> : コンクリートの圧縮強度 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- G : コンクリートのせん断弾性係数 (kgf/cm<sup>2</sup>)
- σ<sub>v</sub> : 縦軸応力度 (kgf/cm<sup>2</sup>) (圧縮を正とする。)

4. 鉄骨部の非線形特性の設定について

鉄骨部のせん断力-せん断ひずみ関係（ $Q-\gamma$ 関係）は，J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき，バイリニア型スケルトン曲線とする。せん断力-せん断ひずみ関係を図4-1に示す。



- $Q_1$  : 第1折点のせん断力
- $\gamma_1$  : 第1折点のせん断ひずみ
- $K_1$  : 第1せん断剛性
- $K_2$  : 第2せん断剛性

図 4-1 せん断力-せん断ひずみ関係

#### 4.1 第1折点の設定

鉄骨造におけるせん断スケルトン曲線の第1折点は、J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版に基づき、以下の式より算出している。

$$Q_1 = \frac{2F A \cos \theta}{0.710 + 1.12 \lambda_e} \dots\dots\dots (4.1)$$

$$\gamma_1 = Q_1 / K_1 \dots\dots\dots (4.2)$$

ここで、 $Q_1 \leq 2A F \cos \theta$

F : ブレースの許容応力度を決定する場合の基準値 (tf/cm<sup>2</sup>)

A : ブレースの断面積 (cm<sup>2</sup>)

$\theta$  : ブレースとはりのなす角度 (rad)

$\bar{\lambda}_e$  : ブレースの一般化細長比  $= \lambda_e \sqrt{\frac{F}{\pi^2 E}}$

$\lambda_e$  : 有効細長比  $= \alpha \cdot \lambda$

$\alpha$  : 座屈長さ係数

$\lambda$  : ブレースの端部及び中央交差部をピンとした場合の細長比  $= L / i_y$

L : ブレースの端部及び中央交差部の節点間距離  $= \frac{1}{2} \sqrt{S^2 + H^2}$  (cm)

S : 架構の柱間の距離 (cm)

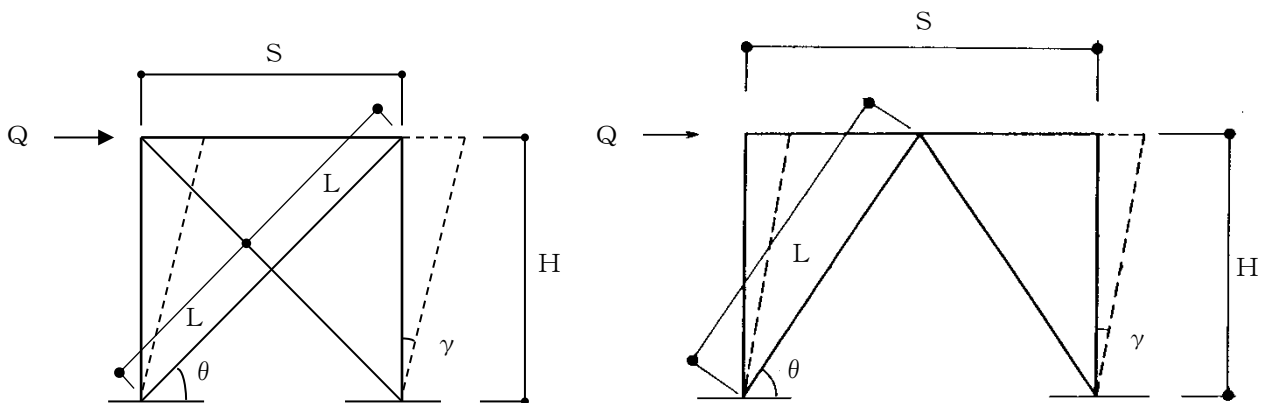
H : 架構の階高 (cm)

$i_y$  : ブレースの弱軸についての断面二次半径 (cm)

E : 鋼材のヤング係数 (tf/cm<sup>2</sup>)

K<sub>1</sub> : 第1せん断剛性 (tf/rad)

K<sub>2</sub> : 第2せん断剛性 (tf/rad)



(a) X型ブレース

(b) K型ブレース

図 4-2 ブレース付きラーメン架構

前述で設定したスケルトン曲線を完全弾塑性型モデルのバイリニア型スケルトン曲線と、スリップ型モデルのバイリニア型スケルトン曲線に分離する。

両者への分離は、分配率  $\beta_1$  により定める。なお、 $\beta_1$  はブレースの一般化細長比の関数により、次式で算定する。

$$\beta_1 = 1.29 - 1.12 \bar{\lambda}_e \quad \dots \dots \dots (4. 3)$$

完全弾塑性型モデルのスケルトン曲線は、次式により算定する（図 4-3 参照）。

$$Q_{P1} = Q_1 \cdot \beta_1 \quad \dots \dots \dots (4. 4)$$

$$\gamma_{P1} = \gamma_1 \quad \dots \dots \dots (4. 5)$$

スリップ型モデルのスケルトン曲線は、次式により算定する（図 4-4 参照）。

$$Q_{S1} = Q_1 (1 - \beta_1) \quad \dots \dots \dots (4. 6)$$

$$\gamma_{S1} = \gamma_1 \quad \dots \dots \dots (4. 7)$$

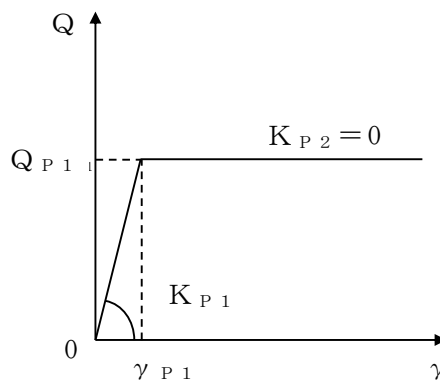


図 4-3 完全弾塑性型モデルのスケルトン曲線

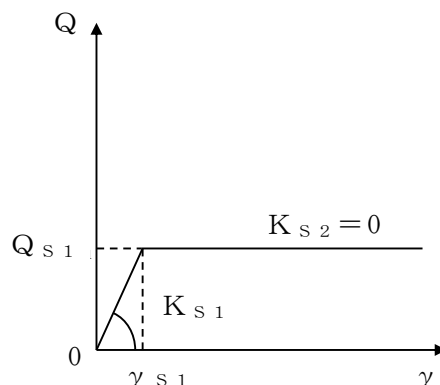


図 4-4 スリップ型モデルのスケルトン曲線

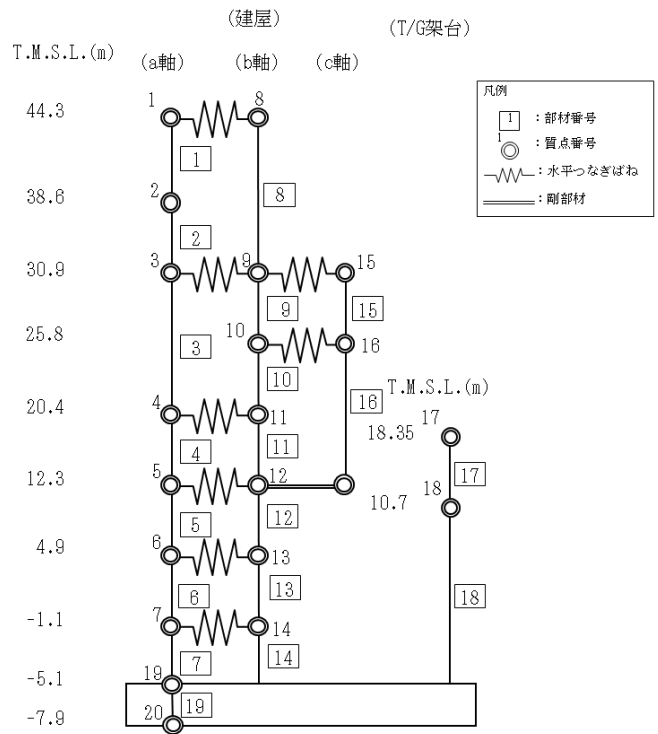
## 5. せん断スケルトン曲線の設定について

### 5.1 タービン建屋

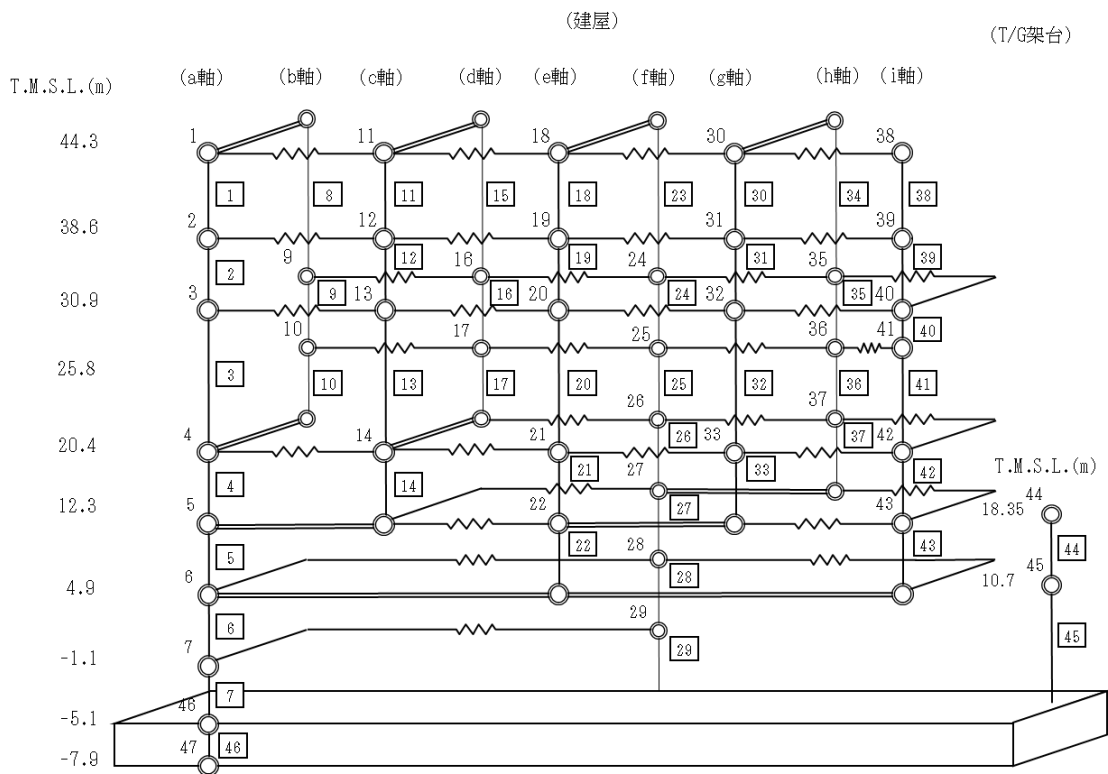
#### 5.1.1 水平方向モデル

水平方向は，地盤との相互作用を考慮し，耐震壁等の曲げ及びせん断剛性を評価した多質点系モデルとしている。地震応答解析モデルを図5-1に，解析モデルの諸元を表5-1及び表5-2に示す。

また，各部材のモデル化について表5-3に示す。なお，基礎部，T/G架台及びモデル化範囲に耐震壁・鉄骨ブレースのない部材は線形でモデル化している。



NS 方向



EW 方向

注：東京湾平均海面を、以下「T.M.S.L.」という。

図 5-1 地震応答解析モデル（水平方向）



表 5-1 地震応答解析モデル諸元 (NS 方向)

(a) 重量・回転慣性重量

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋		
44.3		1	8	
		32850	20910	
		23.6	6.7	
38.6		2		
		46600		
		10.0		
30.9		3	9	15
		102410	44160	8340
		29.1	138.8	1.4
25.8			10	16
			44940	22900
			479.9	243.9
20.4		17	4	11
		106240	178190	101540
		—	331.1	445.8
12.3		18	5	12
		68920	168130	204500
		—	758.0	518.3
4.9			6	13
			167480	202240
			567.3	726.1
-1.1			7	14
			122510	150210
			392.1	1032.0
-5.1			19	
			490770	
			3771.9	
7.9			20	
			266390	
			1495.2	

質点番号
重量 (kN)
回転慣性重量 ( $\times 10^5 \text{kN}\cdot\text{m}^2$ )

(b) セン断断面積・断面二次モーメント

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋		
44.3		1	8	
		4.00	2.70	
		—		
38.6		2		
		5.80		
		—		
30.9		3	9	15
		192.8	92.0	1.1
			63290	—
25.8			10	16
			109.5	4.5
			52350	
20.4		17	4	11
		14.3	187.5	135.4
		—	80640	75330
12.3		18	5	12
		11.1	242.1	258.6
			146930	106930
4.9			6	13
			268.8	384.0
			129200	200510
-1.1			7	14
			274.6	394.9
			158050	182470
-5.1			19	
			7954.0	
			—	

① コンクリート部建屋及び T/G 架台  
ヤング係数 E  $2.88 \times 10^4 \text{N/mm}^2$   
せん断弾性係数 G  $1.20 \times 10^4 \text{N/mm}^2$   
ポアソン比  $\nu$  0.2  
減衰定数 h 5%

② コンクリート部 基礎スラブ  
ヤング係数 E  $2.79 \times 10^4 \text{N/mm}^2$   
せん断弾性係数 G  $1.16 \times 10^4 \text{N/mm}^2$   
ポアソン比  $\nu$  0.2  
減衰定数 h 5%

③ 鉄骨部  
ヤング係数 E  $2.05 \times 10^5 \text{N/mm}^2$   
せん断弾性係数 G  $7.90 \times 10^4 \text{N/mm}^2$   
ポアソン比  $\nu$  0.3  
減衰定数 h 2%

基礎形状 97.0m (NS 方向)  $\times$  82.0m (EW 方向)  
 $\times$  2.0m 又は 2.8m (厚さ)

部材番号
せん断断面積 ( $\text{m}^2$ )
断面二次モーメント ( $\text{m}^4$ )

表 5-2 地震応答解析モデル諸元 (EW 方向) (1/2)

(a) 重量・回転慣性重量

質点番号
重量 (kN)
回転慣性重量 ( $\times 10^5 \text{kN}\cdot\text{m}^2$ )

T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋								
		1	11	18	30	38				
44.3		3770	12260	12910	13370	11460				
		0.06	3.5	3.7	3.9	3.3				
38.6		2	12	19	31	39				
		3120	11140	11910	10280	10150				
		0.1	5.4	5.8	5.0	3.0				
30.9		3	9	13	16	20	24	32	35	40
		6560	2000	16120	3960	31140	21450	31460	20890	21330
		0.5	0.1	7.9	0.4	10.0	6.6	10.1	6.4	7.0
25.8		10	17	25	36	41				
		6570	19020	13140	12370	16740				
		0.3	9.2	1.1	0.9	4.9				
20.4		44	4	14	21	26	33	37	42	
		106240	15600	56880	44450	26590	48450	27200	60550	
		—	0.8	153.8	23.1	16.1	25.6	16.6	82.8	
12.3		45	5	22	27	43				
		68920	127790	72170	81010	91660				
		—	328.6	139.1	161.2	192.8				
4.9		6	28	76170	154.4					
		293550	1067.4	29	77150					
-1.1		7	102.4							
		195570	727.7							
-5.1		46								
		490770	5261.9							
-7.9		47								
		266390	2091.3							

表 5-2 地震応答解析モデル諸元 (EW 方向) (2/2)

(b) せん断断面積・断面二次モーメント

		部材番号								
		せん断断面積 (m <sup>2</sup> )								
		断面二次モーメント (m <sup>4</sup> )								
T. M. S. L. (m)	T/G 架台	建屋								
44.3		1	8	11	15	18	23	30	34	38
		0.36		0.72		0.72		0.72		1.6
		—	0.05	—	0.08	—	0.09	—	0.09	—
38.6		2		12		19		31		39
		0.46	—	0.91	—	0.91	—	0.91	—	2.4
		—	—	—	—	—	—	—	—	—
30.9		3	9	13	16	20	24	32	35	40
			10.9		6.9		27.7		27.7	32.5
		17.6	110	24.3	130	25.2	3570	25.2	3570	7200
25.8			10		17		25		36	41
		17.7		8.4		24.9		24.9	47.1	
	660	1300	860	100	320	470	280	480	25240	
20.4	44	4		14		21	26	33	37	42
	26.2	58.6		43.2		40.1	25.1	17.7	16.2	103.0
	—	37190		4780		1670	410	160	370	27290
12.3	45	5				22	27			43
		151.5				42.7	103.5			110.8
		56570				1500	13600			55080
4.9	12.2	6					28			
		398.9					105.3			
		141570					12210			
-1.1	—	7					29			
		465.4					100.0			
		149880					8510			
-5.1		46								
		7954.0								
		—								

①コンクリート部 建屋及び T/G 架台  
 ヤング係数 E 2.88×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 せん断弾性係数 G 1.20×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 ポアソン比 ν 0.2  
 減衰定数 h 5%

②コンクリート部 基礎スラブ  
 ヤング係数 E 2.79×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 せん断弾性係数 G 1.16×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 ポアソン比 ν 0.2  
 減衰定数 h 5%

③鉄骨部  
 ヤング係数 E 2.05×10<sup>5</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 せん断弾性係数 G 7.90×10<sup>4</sup>N/mm<sup>2</sup>  
 ポアソン比 ν 0.3  
 減衰定数 h 2%

基礎形状 97.0m (NS 方向) × 82.0m (EW 方向)  
 × 2.0m 又は 2.8m (厚さ)

表 5-3 各部材のモデル化

方向	せん断スケルトン曲線を 設定している部材		線形でモデル化 している部材	
	RC 部材	S 部材	RC 部材	S 部材
NS 方向	3, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 11, 12, 13 及び 14	1, 2, 8 及び 15	16, 17, 18 及び 19	—
EW 方向	3, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 13, 14, 16, 17, 20, 21, 22, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 32, 33, 35, 36, 37, 40, 41, 42 及び 43	1, 2, 11, 12, 18, 19, 30, 31, 38 及び 39	44, 45 及び 46	8, 15, 23 及び 34

### 5.1.2 使用材料の物性値

地震応答解析に用いるタービン建屋の使用材料の物性値を表5-4及び表5-5に示す。

表 5-4 使用材料の物性値（コンクリート）

使用材料	ヤング係数 E (N/mm <sup>2</sup> )	せん断弾性係数 G (N/mm <sup>2</sup> )	減衰定数 h (%)
コンクリート*： $\sigma_c = 43.1\text{N/mm}^2$ ( $\sigma_c = 440\text{kgf/cm}^2$ )	$2.88 \times 10^4$	$1.20 \times 10^4$	5

注記\*：実強度に基づくコンクリート強度を示す。

表 5-5 使用材料の物性値（鉄筋）

使用材料	降伏応力度 $s\sigma_Y$ (N/mm <sup>2</sup> )
鉄筋：SD35（SD345相当*）	345

注記\*：建設当時の鉄筋の種類はSD35であるが、現在の規格（SD345）に読み替えた降伏応力度を示す。

### 5.1.3 RC造耐震壁のせん断スケルトン曲線の諸数値

#### (1) 第1折点

RC造耐震壁の各要素におけるせん断スケルトン曲線の第1折点の設定根拠を表5-6に示す。

表5-6 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第1折点) (1/3)

(a) NS方向

部材番号	通り	コンクリート 強度 $F_c$ ( $N/mm^2$ )	せん断弾性 係数 $G$ ( $\times 10^4 N/mm^2$ )	断面積 $A_s$ ( $m^2$ )	縦軸応力度 $\sigma_v$ ( $N/mm^2$ )	$\tau_1$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	7G (74~77)	43.1	1.20	27.2	0.30	2.20	0.184
	7H (71~72)	43.1	1.20	11.6	0.28	2.19	0.183
	7H (74~77)	43.1	1.20	49.1	0.61	2.34	0.196
	7J (73~78)	43.1	1.20	59.0	0.42	2.26	0.189
	7K (71~75)	43.1	1.20	27.8	0.35	2.22	0.186
	7K (77~79)	43.1	1.20	12.2	0.63	2.35	0.196
4	7G (72~73)	43.1	1.20	14.0	0.39	2.24	0.187
	7H (73~74)	43.1	1.20	13.1	0.75	2.40	0.201
	7H (75~76)	43.1	1.20	17.4	0.38	2.24	0.187
	7H (78~79)	43.1	1.20	18.9	0.30	2.20	0.184
	7J (72~74)	43.1	1.20	19.6	0.50	2.30	0.192
	7K (71~75)	43.1	1.20	39.7	0.65	2.36	0.197
5	7K (77~79)	43.1	1.20	21.3	0.87	2.45	0.205
	7G (71~73)	43.1	1.20	23.3	0.36	2.23	0.186
	7H (73~76)	43.1	1.20	36.6	1.32	2.64	0.220
	7H (77~79)	43.1	1.20	27.6	0.89	2.46	0.206
	7J (72~77)	43.1	1.20	55.9	1.18	2.58	0.216
	7K (71~79)	43.1	1.20	92.5	0.86	2.45	0.205
6	7G (72~75)	43.1	1.20	15.3	0.91	2.47	0.206
	7G (78~79)	43.1	1.20	13.2	0.60	2.34	0.196
	7H (72~75)	43.1	1.20	34.6	1.11	2.55	0.213
	7J (72~75)	43.1	1.20	22.9	1.31	2.63	0.220
	7J (75~78)	43.1	1.20	33.0	1.32	2.64	0.220
	7K (71~79)	43.1	1.20	106.7	1.00	2.51	0.210
7	7G (72~74)	43.1	1.20	16.5	0.78	2.42	0.202
	7H (72~74)	43.1	1.20	24.7	1.63	2.75	0.230
	7h (76~78)	43.1	1.20	32.6	0.00	2.06	0.172
	7J (71~76)	43.1	1.20	44.8	0.89	2.46	0.206
	7J (78~79)	43.1	1.20	9.1	1.10	2.55	0.213
	7K (71~79)	43.1	1.20	106.7	1.16	2.57	0.215
9	7C (71~72)	43.1	1.20	7.6	0.21	2.16	0.180
	7D (71~79)	43.1	1.20	72.9	0.27	2.19	0.183
	7E (74~77)	43.1	1.20	37.3	0.11	2.11	0.177
10	7C (72~74)	43.1	1.20	12.5	0.22	2.16	0.181
	7C (77~79)	43.1	1.20	10.7	0.16	2.13	0.178
	7D (74~79)	43.1	1.20	64.6	0.42	2.26	0.189
	7E (74~77)	43.1	1.20	27.6	0.29	2.20	0.184
11	7A (72~79)	43.1	1.20	37.0	0.37	2.24	0.187
	7C (72~74)	43.1	1.20	11.3	0.39	2.24	0.187
	7C (77~78)	43.1	1.20	9.4	0.34	2.22	0.186
	7D (72~74)	43.1	1.20	33.7	0.52	2.30	0.192
	7D (77~79)	43.1	1.20	37.7	0.50	2.29	0.192
	7E (72~73)	43.1	1.20	22.3	0.17	2.14	0.179
	7E (77~78)	43.1	1.20	14.7	0.74	2.40	0.201
12	7A (71~79)	43.1	1.20	106.7	0.31	2.21	0.185
	7B (71~72)	43.1	1.20	6.8	0.37	2.23	0.187
	7C (74~77)	43.1	1.20	58.5	0.21	2.16	0.181
	7D (71~74)	43.1	1.20	48.7	0.88	2.46	0.206
	7D (77~79)	43.1	1.20	26.5	0.86	2.45	0.205
	7E (72~73)	43.1	1.20	23.3	0.63	2.35	0.197
13	7E (77~78)	43.1	1.20	14.7	0.74	2.40	0.201
	7A (71~79)	43.1	1.20	114.5	0.49	2.29	0.191
	7B (71~79)	43.1	1.20	97.2	0.49	2.29	0.191
	7C (74~77)	43.1	1.20	58.5	0.45	2.27	0.190
	7D (71~73)	43.1	1.20	48.4	1.08	2.54	0.212
	7D (77~79)	43.1	1.20	27.2	1.13	2.56	0.214
14	7E (72~74)	43.1	1.20	23.3	0.44	2.27	0.189
	7E (77~79)	43.1	1.20	23.7	0.69	2.38	0.199
	7A (71~72)	43.1	1.20	18.6	0.62	2.35	0.196
	7A (78~79)	43.1	1.20	12.8	1.15	2.57	0.215
	7B (71~79)	43.1	1.20	97.0	0.58	2.33	0.195
	7C (74~77)	43.1	1.20	58.1	0.69	2.38	0.199
14	7D (71~79)	43.1	1.20	126.6	0.95	2.49	0.208
	7E (72~74)	43.1	1.20	23.3	0.71	2.39	0.199
	7E (77~78)	43.1	1.20	15.9	1.32	2.64	0.220

表 5-6 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第 1 折点) (2/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	コンクリート 強度 $F_c$ ( $N/mm^2$ )	せん断弾性 係数 $G$ ( $\times 10^4 N/mm^2$ )	断面積 $A_s$ ( $m^2$ )	縦軸応力度 $\sigma_v$ ( $N/mm^2$ )	$\tau_1$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	$\tau_1$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	18.8	0.40	2.25	0.188
4	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	58.9	0.42	2.26	0.189
5	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	80.7	0.68	2.37	0.198
	$\tau_2$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	20.4	1.27	2.62	0.219
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	19.4	0.18	2.15	0.179
	$\tau_3$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	12.1	0.76	2.41	0.201
6	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	97.4	0.80	2.42	0.203
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	38.9	1.06	2.53	0.212
	$\tau_3$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	20.4	0.97	2.49	0.208
	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	14.6	1.36	2.65	0.222
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	16.0	1.37	2.66	0.222
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	16.7	1.26	2.61	0.218
	$\tau_7$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	16.7	1.11	2.55	0.213
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	18.2	1.70	2.78	0.232
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	99.1	0.71	2.39	0.199
7	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	96.9	0.89	2.46	0.206
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	48.0	1.41	2.67	0.223
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	15.4	1.02	2.51	0.210
	$\tau_3$ ( $\tau_F \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	21.4	1.01	2.51	0.210
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	19.6	1.42	2.67	0.224
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	19.6	1.75	2.80	0.234
	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	14.6	2.86	3.18	0.266
	$\tau_8$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	12.9	0.85	2.45	0.204
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	26.0	2.31	3.00	0.251
9	$\tau_1$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	11.8	0.15	2.13	0.178
	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	20.3	0.25	2.18	0.182
13	$\tau_2$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	18.4	0.45	2.27	0.190
	$\tau_3$ ( $\tau_I \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.8	0.32	2.21	0.185
14	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	10.7	0.29	2.20	0.184
	$\tau_2$ ( $\tau_E \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	16.8	0.78	2.41	0.202
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	19.4	0.26	2.18	0.183
16	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	10.7	0.10	2.11	0.176
17	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	10.7	0.32	2.21	0.185
20	$\tau_4$ ( $\tau_I \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.8	0.35	2.22	0.186
	$\tau_5$ ( $\tau_I \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.8	0.33	2.22	0.185
21	$\tau_4$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	29.8	0.51	2.30	0.192
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	15.9	0.92	2.48	0.207
22	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	10.5	0.41	2.25	0.188
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	10.5	0.54	2.31	0.193
	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	15.4	0.81	2.43	0.203
24	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	16.2	1.00	2.51	0.209
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	24.5	0.12	2.12	0.177
25	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	12.7	0.35	2.22	0.186
	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	10.5	0.24	2.17	0.182
26	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	43.1	1.20	9.7	0.32	2.21	0.185
	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	11.6	0.71	2.38	0.199
27	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	31.8	0.68	2.37	0.198
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	19.1	0.19	2.15	0.180
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	19.1	0.19	2.15	0.180
	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	41.3	0.67	2.37	0.198
28	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	35.2	0.74	2.40	0.200
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	19.1	0.28	2.19	0.183
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	19.1	0.29	2.20	0.184
	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	43.9	0.84	2.44	0.204
29	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	38.4	0.89	2.46	0.206
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	27.4	0.57	2.32	0.194
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	43.1	1.20	27.4	0.58	2.33	0.195
29	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	43.1	1.20	41.2	0.81	2.43	0.203



表 5-6 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第 1 折点) (3/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	コンクリート 強度 $F_c$ ( $N/mm^2$ )	せん断弾性 係数 $G$ ( $\times 10^4 N/mm^2$ )	断面積 $A_s$ ( $m^2$ )	縦軸応力度 $\sigma_v$ ( $N/mm^2$ )	$\tau_1$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
32	$\tau_6$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.2	0.45	2.27	0.190
	$\tau_7$ ( $\tau_I \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.7	0.25	2.18	0.182
33	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	43.1	1.20	15.4	1.10	2.55	0.213
35	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	24.5	0.11	2.11	0.176
36	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	43.1	1.20	10.5	0.24	2.17	0.182
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	12.7	0.24	2.18	0.182
37	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	43.1	1.20	9.7	0.32	2.21	0.185
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	11.6	0.45	2.27	0.190
40	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.7	0.27	2.19	0.183
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	28.8	0.44	2.27	0.189
41	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	9.7	0.27	2.19	0.183
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	43.1	1.20	7.3	0.14	2.13	0.178
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	28.8	0.44	2.27	0.189
42	$\tau_8$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	43.1	1.20	10.7	0.08	2.10	0.175
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_I$ )	43.1	1.20	22.9	0.84	2.44	0.204
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	43.1	1.20	7.3	0.24	2.17	0.182
	$\tau_9$ ( $\tau_C \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	65.5	0.45	2.27	0.190
43	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_H$ )	43.1	1.20	13.4	0.96	2.49	0.208
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	43.1	1.20	82.2	0.72	2.39	0.200

(2) 第2折点

RC造耐震壁の各要素におけるせん断スケルトン曲線の第2折点の設定根拠を表5-7に示す。

表5-7 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第2折点) (1/3)

(a) NS方向

部材番号	通り	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	$\tau$ G ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	2.97	0.552
	$\tau$ H ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 2)	2.96	0.550
	$\tau$ H ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	3.16	0.588
	$\tau$ J ( $\tau$ 3 $\sim$ $\tau$ 8)	3.05	0.566
	$\tau$ K ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 5)	3.00	0.558
	$\tau$ K ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.17	0.589
4	$\tau$ G ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 3)	3.03	0.562
	$\tau$ H ( $\tau$ 3 $\sim$ $\tau$ 4)	3.24	0.602
	$\tau$ H ( $\tau$ 5 $\sim$ $\tau$ 6)	3.02	0.562
	$\tau$ H ( $\tau$ 8 $\sim$ $\tau$ 9)	2.97	0.552
	$\tau$ J ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.10	0.575
	$\tau$ K ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 5)	3.19	0.592
$\tau$ K ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.31	0.615	
5	$\tau$ G ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 3)	3.01	0.559
	$\tau$ H ( $\tau$ 3 $\sim$ $\tau$ 6)	3.56	0.661
	$\tau$ H ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.33	0.618
	$\tau$ J ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 7)	3.48	0.647
	$\tau$ K ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.30	0.614
6	$\tau$ G ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 5)	3.34	0.619
	$\tau$ G ( $\tau$ 8 $\sim$ $\tau$ 9)	3.16	0.587
	$\tau$ H ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 5)	3.45	0.640
	$\tau$ J ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 5)	3.55	0.660
	$\tau$ J ( $\tau$ 5 $\sim$ $\tau$ 8)	3.56	0.661
7	$\tau$ K ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.38	0.629
	$\tau$ G ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.26	0.606
	$\tau$ H ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.72	0.690
	$\tau$ h ( $\tau$ 6 $\sim$ $\tau$ 8)	2.78	0.516
	$\tau$ J ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 6)	3.32	0.617
9	$\tau$ J ( $\tau$ 8 $\sim$ $\tau$ 9)	3.44	0.639
	$\tau$ K ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.47	0.645
	$\tau$ C ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 2)	2.91	0.541
	$\tau$ D ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	2.95	0.549
10	$\tau$ E ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	2.85	0.530
	$\tau$ C ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	2.92	0.542
	$\tau$ C ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	2.88	0.535
	$\tau$ D ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 9)	3.05	0.566
11	$\tau$ E ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	2.97	0.551
	$\tau$ A ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 9)	3.02	0.561
	$\tau$ C ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.03	0.562
	$\tau$ C ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 8)	3.00	0.557
	$\tau$ D ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.11	0.577
	$\tau$ D ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.10	0.575
12	$\tau$ E ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 3)	2.89	0.537
	$\tau$ A ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	2.98	0.554
	$\tau$ B ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 2)	3.02	0.560
	$\tau$ C ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	2.92	0.542
	$\tau$ D ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 4)	3.32	0.617
	$\tau$ D ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.31	0.614
13	$\tau$ E ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 3)	3.18	0.590
	$\tau$ E ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 8)	3.24	0.602
	$\tau$ A ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.09	0.574
	$\tau$ B ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.09	0.574
	$\tau$ C ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	3.07	0.570
	$\tau$ D ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 3)	3.43	0.637
14	$\tau$ D ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.45	0.642
	$\tau$ E ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.06	0.568
	$\tau$ E ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 9)	3.21	0.596
	$\tau$ A ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 2)	3.17	0.588
	$\tau$ A ( $\tau$ 8 $\sim$ $\tau$ 9)	3.47	0.644
	$\tau$ B ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.14	0.584
14	$\tau$ C ( $\tau$ 4 $\sim$ $\tau$ 7)	3.21	0.596
	$\tau$ D ( $\tau$ 1 $\sim$ $\tau$ 9)	3.36	0.624
	$\tau$ E ( $\tau$ 2 $\sim$ $\tau$ 4)	3.22	0.598
	$\tau$ E ( $\tau$ 7 $\sim$ $\tau$ 8)	3.56	0.661

表5-7 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第2折点) (2/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )	
3	$\tau_1$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	3.03	0.564	
4	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.05	0.566	
5	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.20	0.595	
	$\tau_2$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.53	0.656	
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	2.90	0.538	
6	$\tau_3$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.25	0.604	
	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.27	0.608	
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_J$ )	3.42	0.635	
	$\tau_3$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.37	0.625	
	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.58	0.665	
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.59	0.666	
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.53	0.655	
	$\tau_7$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.45	0.640	
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.75	0.697	
7	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.22	0.598	
	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.32	0.618	
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_J$ )	3.61	0.670	
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	3.39	0.631	
	$\tau_3$ ( $\tau_F \sim \tau_J$ )	3.39	0.630	
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.61	0.671	
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.78	0.702	
	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	4.29	0.797	
	$\tau_8$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	3.30	0.613	
9	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	4.05	0.752	
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.36	0.624	
	$\tau_1$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.88	0.534	
	10	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	2.94	0.546
	13	$\tau_2$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	3.07	0.569
		$\tau_3$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	2.99	0.555
	14	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.97	0.551
		$\tau_2$ ( $\tau_E \sim \tau_J$ )	3.26	0.605
		$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ )	2.95	0.548
16	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.85	0.529	
17	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.98	0.554	
20	$\tau_4$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	3.00	0.558	
	$\tau_5$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	2.99	0.556	
21	$\tau_4$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.10	0.576	
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.34	0.621	
22	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.04	0.565	
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.12	0.580	
	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.28	0.609	
	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.38	0.628	
24	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	2.86	0.531	
25	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	3.00	0.557	
26	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	2.93	0.545	
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	2.98	0.554	
27	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	3.22	0.598	
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	3.20	0.595	
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	2.91	0.540	
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	2.91	0.540	
28	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	3.20	0.594	
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	3.24	0.601	
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	2.96	0.549	
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	2.97	0.551	
29	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	3.29	0.612	
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	3.32	0.617	
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	3.14	0.583	
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ )	3.14	0.584	
29	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ )	3.28	0.609	

表5-7 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第2折点) (3/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )
32	$\tau_6$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	3.07	0.570
	$\tau_7$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	2.94	0.547
33	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_J$ )	3.44	0.639
35	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	2.85	0.529
36	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	2.93	0.545
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.94	0.545
37	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	2.98	0.554
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	3.07	0.570
40	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	2.96	0.549
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	3.06	0.568
41	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ )	2.96	0.549
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	2.87	0.533
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	3.06	0.568
42	$\tau_8$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	2.83	0.526
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ )	3.30	0.612
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	2.93	0.545
	$\tau_9$ ( $\tau_C \sim \tau_K$ )	3.07	0.570
43	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_H$ )	3.37	0.625
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	3.23	0.600

(3) 終局点

RC造耐震壁の終局点は、「2.3 終局点の設定」に基づき、各層の終局せん断応力度を算出する。 $\sigma_H$ は安全側に0.0としている。

RC造耐震壁の各要素におけるせん断スケルトン曲線の終局点の設定根拠を表5-8に示す。また、タービン建屋のT.M.S.L. 12.3m～T.M.S.L. 20.4mについて、各耐震壁の配筋（一例）を示したものを図5-2に示す。

表 5-8 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 終局点) (1/3)

(a) NS方向

部材番号	通り	$P_V$ ( $p_{TE}^*$ )	$P_H$ ( $p_{WH}^*$ )	縦軸応力度 $\sigma_V$ ( $N/mm^2$ )	$M/QD$	$\tau_3$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	$\tau G$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00428	0.00318	0.30	0.400	5.73	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 1 \sim \tau 2$ ) *	0.00614	0.00331	0.28	3.112	3.49	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00396	0.00322	0.61	1.081	3.58	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 3 \sim \tau 8$ ) *	0.00356	0.00308	0.42	0.400	5.69	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 1 \sim \tau 5$ )	0.00441	0.00441	0.35	0.287	5.93	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ )	0.00497	0.00497	0.63	0.584	5.25	4.000
	$\tau G$ ( $\tau 2 \sim \tau 3$ ) *	0.00546	0.00358	0.39	0.400	5.95	4.000
4	$\tau H$ ( $\tau 3 \sim \tau 4$ ) *	0.00621	0.00478	0.75	2.303	4.07	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 5 \sim \tau 6$ ) *	0.00536	0.00387	0.38	2.245	3.68	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 8 \sim \tau 9$ ) *	0.00477	0.00322	0.30	2.301	3.47	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00874	0.00917	0.50	0.898	5.30	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 1 \sim \tau 5$ )	0.00633	0.00633	0.65	0.331	6.21	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ )	0.00633	0.00633	0.87	0.679	5.37	4.000
	$\tau G$ ( $\tau 1 \sim \tau 3$ ) *	0.00463	0.00422	0.36	0.501	5.15	4.000
5	$\tau H$ ( $\tau 3 \sim \tau 6$ ) *	0.00553	0.00507	1.32	0.947	4.44	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00459	0.00321	0.89	1.428	3.68	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 2 \sim \tau 7$ ) *	0.00607	0.00604	1.18	0.400	6.16	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ )	0.00684	0.00533	0.86	0.240	6.45	4.000
6	$\tau G$ ( $\tau 2 \sim \tau 5$ ) *	0.00539	0.00483	0.91	0.717	4.77	4.000
	$\tau G$ ( $\tau 8 \sim \tau 9$ ) *	0.00551	0.00358	0.60	2.117	3.68	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 2 \sim \tau 5$ ) *	0.00533	0.00483	1.11	0.857	4.53	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 2 \sim \tau 5$ ) *	0.00578	0.00552	1.31	0.848	4.73	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 5 \sim \tau 8$ ) *	0.00556	0.00512	1.32	0.681	5.15	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ )	0.00652	0.00460	1.00	0.249	6.38	4.000
7	$\tau G$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00535	0.00483	0.78	0.852	4.33	4.000
	$\tau H$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00571	0.00483	1.63	1.025	4.40	4.000
	$\tau h$ ( $\tau 6 \sim \tau 8$ ) *	0.00509	0.00390	0.00	1.011	3.55	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 1 \sim \tau 6$ ) *	0.00685	0.00682	0.89	0.424	6.10	4.000
	$\tau J$ ( $\tau 8 \sim \tau 9$ ) *	0.00686	0.00574	1.10	2.093	4.46	4.000
	$\tau K$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ )	0.00652	0.00460	1.16	0.279	6.33	4.000
9	$\tau C$ ( $\tau 1 \sim \tau 2$ ) *	0.00694	0.00663	0.21	0.400	5.91	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ ) *	0.00424	0.00389	0.27	0.400	5.97	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00393	0.00318	0.11	0.400	5.69	4.000
10	$\tau C$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00682	0.00644	0.22	0.400	6.28	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00699	0.00663	0.16	0.400	6.27	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 4 \sim \tau 9$ ) *	0.00440	0.00396	0.42	0.400	5.90	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00419	0.00318	0.29	0.400	5.73	4.000
11	$\tau A$ ( $\tau 2 \sim \tau 9$ ) *	0.00529	0.00497	0.37	0.400	6.17	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00709	0.00663	0.39	0.459	5.80	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 7 \sim \tau 8$ ) *	0.00782	0.00967	0.34	0.870	5.34	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00494	0.00412	0.52	0.806	4.22	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00451	0.00362	0.50	0.743	4.32	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 2 \sim \tau 3$ ) *	0.00439	0.00316	0.17	0.675	4.27	4.000
12	$\tau A$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ )	0.00747	0.00437	0.31	0.240	6.31	4.000
	$\tau B$ ( $\tau 1 \sim \tau 2$ ) *	0.00786	0.00956	0.37	0.554	6.09	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00457	0.00428	0.21	0.400	5.69	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 1 \sim \tau 4$ ) *	0.00484	0.00423	0.88	0.686	4.82	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00535	0.00426	0.86	1.016	3.96	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 2 \sim \tau 3$ ) *	0.00417	0.00316	0.63	0.623	4.48	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 7 \sim \tau 8$ ) *	0.00494	0.00318	0.74	0.838	3.83	4.000
13	$\tau A$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ )	0.00820	0.00443	0.49	0.366	6.08	4.000
	$\tau B$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ ) *	0.00557	0.00512	0.49	0.400	6.24	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00459	0.00428	0.45	0.492	5.27	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 1 \sim \tau 3$ ) *	0.00497	0.00458	1.08	0.751	4.77	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00594	0.00532	1.13	1.112	4.35	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00392	0.00322	0.44	0.777	4.01	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 7 \sim \tau 9$ ) *	0.00466	0.00336	0.69	0.566	4.91	4.000
14	$\tau A$ ( $\tau 1 \sim \tau 2$ )	0.00708	0.00452	0.62	1.000	4.30	4.000
	$\tau A$ ( $\tau 8 \sim \tau 9$ )	0.00708	0.00452	1.15	1.000	4.50	4.000
	$\tau B$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ ) *	0.00523	0.00518	0.58	0.400	6.25	4.000
	$\tau C$ ( $\tau 4 \sim \tau 7$ ) *	0.00553	0.00529	0.69	0.569	5.32	4.000
	$\tau D$ ( $\tau 1 \sim \tau 9$ ) *	0.00461	0.00441	0.95	0.400	6.04	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 2 \sim \tau 4$ ) *	0.00387	0.00322	0.71	0.948	3.62	4.000
	$\tau E$ ( $\tau 7 \sim \tau 8$ ) *	0.00648	0.00425	1.32	1.090	4.32	4.000

注記\* : 内壁を示す。

表5-8 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$ 関係, 終局点) (2/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	$P_V$ ( $P_{TE}^*$ )	$P_H$ ( $P_{WH}^*$ )	縦軸応力度 $\sigma_V$ ( $N/mm^2$ )	M/QD	$\tau_3$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	$\tau_1$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ )	0.00642	0.00642	0.40	1.000	4.39	4.000
4	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00482	0.00482	0.42	0.240	6.15	4.000
5	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00619	0.00516	0.68	0.240	6.35	4.000
	$\tau_2$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00492	0.00358	1.27	1.711	3.93	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ ) *	0.00443	0.00316	0.18	1.723	3.41	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00672	0.00552	0.76	2.011	4.28	4.000
6	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00459	0.00459	0.80	0.286	6.07	4.000
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_I$ ) *	0.00497	0.00474	1.06	0.580	5.24	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00565	0.00483	0.97	0.978	4.16	4.000
	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00567	0.00387	1.36	14.413	4.04	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00447	0.00387	1.37	2.222	4.04	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00552	0.00507	1.26	1.739	4.33	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00489	0.00387	1.11	2.875	3.95	4.000
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00537	0.00411	1.70	1.010	4.23	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00735	0.00550	0.71	0.339	6.22	4.000
7	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00459	0.00459	0.89	0.329	5.97	4.000
	$\tau_2$ ( $\tau_D \sim \tau_I$ ) *	0.00515	0.00472	1.41	0.549	5.48	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ ) *	0.00585	0.00460	1.02	1.646	4.12	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_F \sim \tau_I$ ) *	0.00544	0.00483	1.01	0.658	5.08	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00531	0.00490	1.42	2.192	4.35	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00550	0.00489	1.75	1.773	4.46	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00712	0.00507	2.86	2.813	5.11	4.000
	$\tau_8$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ ) *	0.00665	0.00633	0.85	0.765	4.88	4.000
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00486	0.00392	2.31	0.916	4.49	4.000
9	$\tau_1$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ )	0.00407	0.00407	0.15	0.714	4.52	4.000
10	$\tau_1$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ )	0.00478	0.00478	0.25	0.332	5.84	4.000
13	$\tau_2$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ ) *	0.00655	0.00611	0.45	0.964	4.33	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00712	0.00690	0.32	3.621	4.50	4.000
14	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.02532	0.00645	0.29	2.029	4.36	4.000
	$\tau_2$ ( $\tau_E \sim \tau_I$ ) *	0.00697	0.00717	0.78	0.572	5.75	4.000
	$\tau_3$ ( $\tau_D \sim \tau_E$ ) *	0.00450	0.00316	0.26	0.912	3.44	4.000
16	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00614	0.00331	0.10	1.198	3.42	4.000
17	$\tau_2$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00615	0.00331	0.32	6.773	3.50	4.000
20	$\tau_4$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00625	0.00558	0.35	2.872	4.14	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00598	0.00558	0.33	3.996	4.14	4.000
21	$\tau_4$ ( $\tau_G \sim \tau_J$ ) *	0.00418	0.00295	0.51	6.257	3.47	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00525	0.00333	0.92	2.966	3.73	4.000
22	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00618	0.00398	0.41	11.860	3.72	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00631	0.00398	0.54	3.516	3.77	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00545	0.00349	0.81	1.734	3.73	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00509	0.00322	1.00	18.888	3.73	4.000
24	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ ) *	0.00538	0.00446	0.12	0.400	6.00	4.000
25	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00592	0.00407	0.35	0.943	3.72	4.000
26	$\tau_4$ ( $\tau_H \sim \tau_K$ ) *	0.00600	0.00407	0.24	1.109	3.68	4.000
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ ) *	0.00652	0.00483	0.32	1.640	3.92	4.000
27	$\tau_4$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00596	0.00483	0.71	1.407	4.06	4.000
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ ) *	0.00477	0.00387	0.68	0.693	4.59	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00491	0.00358	0.19	0.566	4.76	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00491	0.00358	0.19	0.548	4.82	4.000
28	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ ) *	0.00448	0.00387	0.67	0.463	5.36	4.000
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ ) *	0.00491	0.00416	0.74	0.849	4.19	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00686	0.00633	0.28	0.711	4.90	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00686	0.00633	0.29	0.712	4.91	4.000
29	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ ) *	0.00467	0.00417	0.84	0.537	5.20	4.000
	$\tau_4$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ ) *	0.00540	0.00489	0.89	0.920	4.18	4.000
	$\tau_5$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00564	0.00500	0.57	0.764	4.51	4.000
	$\tau_6$ ( $\tau_A \sim \tau_C$ ) *	0.00564	0.00500	0.58	0.746	4.57	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_E$ ) *	0.00539	0.00491	0.81	0.676	4.96	4.000

注記\* : 内壁を示す。

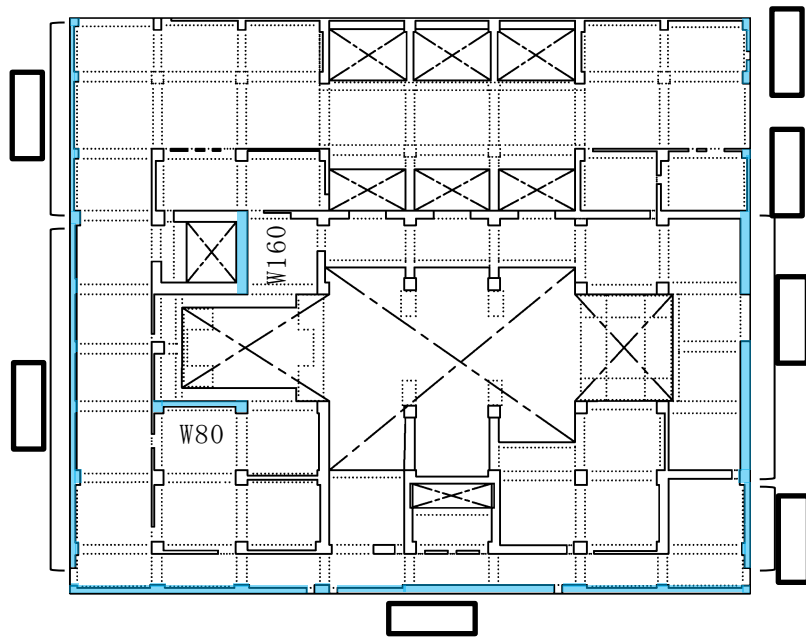


表5-8 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$ 関係, 終局点) (3/3)

(b) EW方向

部材番号	通り	$P_V$ ( $P_{TE}^*$ )	$P_H$ ( $P_{WH}^*$ )	縦軸応力度 $\sigma_V$ ( $N/mm^2$ )	M/QD	$\tau_3$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
32	$\tau_6$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00554	0.00440	0.45	31.430	3.85	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00638	0.00558	0.25	2.406	4.11	4.000
33	$\tau_6$ ( $\tau_H \sim \tau_I$ ) *	0.00534	0.00350	1.10	1.878	3.84	4.000
35	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_D$ ) *	0.00538	0.00446	0.11	0.400	6.03	4.000
36	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ ) *	0.00600	0.00407	0.24	1.103	3.68	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00592	0.00407	0.24	0.946	3.68	4.000
37	$\tau_7$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ ) *	0.00652	0.00483	0.32	1.602	3.92	4.000
	$\tau_7$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00572	0.00483	0.45	1.450	3.97	4.000
40	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00646	0.00558	0.27	3.630	4.11	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	0.00698	0.00698	0.44	0.294	6.37	4.000
41	$\tau_8$ ( $\tau_J \sim \tau_K$ ) *	0.00646	0.00558	0.27	3.630	4.11	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	0.00645	0.00645	0.14	1.000	4.31	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_D \sim \tau_K$ )	0.00698	0.00698	0.44	0.294	6.37	4.000
42	$\tau_8$ ( $\tau_C \sim \tau_D$ ) *	0.00530	0.00331	0.08	6.508	3.41	4.000
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_I$ ) *	0.00445	0.00325	0.84	1.438	3.68	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_B$ )	0.00645	0.00645	0.24	1.000	4.34	4.000
43	$\tau_9$ ( $\tau_C \sim \tau_K$ )	0.00473	0.00473	0.45	0.279	6.03	4.000
	$\tau_8$ ( $\tau_G \sim \tau_H$ ) *	0.00518	0.00318	0.96	2.411	3.70	4.000
	$\tau_9$ ( $\tau_A \sim \tau_K$ )	0.00728	0.00537	0.72	0.275	6.37	4.000

注記\* : 内壁を示す。



記号*	縦筋	横筋
	内：D19@200 外：D19@200	内：D19@200 外：D19@200
	内：D22@200 外：D22@200	内：D22@200 外：D22@200
W80	内：D19@200 外：D19@200	内：D19@200 外：D19@200
	内：D22@200 外：D22@200	内：D22@200 外：D22@200
	内：D25@200 外：D25@200	内：D25@200 外：D25@200
	内：D29@200 外：D29@200	内：D29@200 外：D29@200
W160	内：D25@200 外：D25@200	内：D25@200 外：D25@200

注記\*：記号に含まれる数値は壁厚 (cm) を表す。

(例：W60なら60cm)

図 5-2 耐震壁の配筋図 (T. M. S. L. 12. 3m~T. M. S. L. 20. 4m)

#### 5.1.4 RC造補助壁のせん断スケルトン曲線の諸数値

##### (1) 第1折点

RC造補助壁の各要素におけるせん断スケルトン曲線の第1折点の設定根拠を表5-9に示す。

表 5-9 セン断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第 1 折点)

(a) NS方向

部材番号	コンクリート 強度 $F_c$ ( $N/mm^2$ )	せん断弾性 係数 $G$ ( $\times 10^4 N/mm^2$ )	当該部分が 支える重量 (kN)	断面積 $A_s$ ( $m^2$ )	縦軸応力度 $\sigma_v^*$ ( $N/mm^2$ )	$\tau_1$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	43.1	1.20	173610	306.8	0.57	2.32	0.194
4	43.1	1.20	285240	322.9	0.88	2.46	0.206
5	43.1	1.20	379980	500.7	0.76	2.41	0.201
6	43.1	1.20	377010	652.8	0.58	2.33	0.195
7	43.1	1.20	278100	669.5	0.42	2.33	0.195
12	43.1	1.20	379980	500.7	0.76	2.41	0.201
13	43.1	1.20	377010	652.8	0.58	2.33	0.195
14	43.1	1.20	278100	669.5	0.42	2.33	0.195

注記\* :  $\sigma_v =$  当該部分が支える重量 /  $A_s$  により算出する。

(b) EW方向

部材番号	コンクリート 強度 $F_c$ ( $N/mm^2$ )	せん断弾性 係数 $G$ ( $\times 10^4 N/mm^2$ )	当該部分が 支える重量 (kN)	断面積 $A_s$ ( $m^2$ )	縦軸応力度 $\sigma_v^*$ ( $N/mm^2$ )	$\tau_1$ ( $N/mm^2$ )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
5	43.1	1.20	379980	408.5	0.93	2.48	0.207
6	43.1	1.20	377010	504.2	0.75	2.40	0.201
7	43.1	1.20	278100	565.4	0.49	2.29	0.191
22	43.1	1.20	379980	408.5	0.93	2.48	0.207
28	43.1	1.20	377010	504.2	0.75	2.40	0.201
33	43.1	1.20	285240	303.9	0.94	2.48	0.207
43	43.1	1.20	379980	408.5	0.93	2.48	0.207

注記\* :  $\sigma_v =$  当該部分が支える重量 /  $A_s$  により算出する。

5.1.5 鉄骨部のせん断スケルトン曲線の諸数値

(1) 第1折点

鉄骨部の各要素におけるせん断スケルトン曲線の第1折点の諸数値を表5-10に示す。

表5-10 せん断スケルトン曲線 (Q- $\gamma$  関係, 第1折点)

(a) NS方向

部材 番号	第1折点			
	Q <sub>1</sub> (kN)	Q <sub>P1</sub> (kN)	Q <sub>S1</sub> (kN)	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
1	102815	73365	29450	2.448
2	125021	77114	47908	2.053
8	40511	24694	15817	1.429
15	10773	6866	3907	0.933

(b) EW方向

部材 番号	第1折点			
	Q <sub>1</sub> (kN)	Q <sub>P1</sub> (kN)	Q <sub>S1</sub> (kN)	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
1	12640	8374	4266	3.344
11	25280	16749	8532	3.344
18	25280	16749	8532	3.344
30	25280	16749	8532	3.344
38	61254	40953	20300	3.646
2	26316	19680	6636	5.448
12	52631	39359	13272	5.508
19	52631	39359	13272	5.508
31	52631	39359	13272	5.508
39	100129	68952	31177	3.973

## 6. まとめ

タービン建屋におけるせん断スケルトン曲線の設定について整理した。耐震壁及び補助壁について算出したせん断スケルトン曲線の諸数値を表6-1に、鉄骨部について算出したせん断スケルトン曲線の諸数値を表6-2に示す。

なお、耐震壁と補助壁の合算方法は、「原子炉建屋の地震応答計算書についての補足説明資料」のうち別紙1-3「地震応答解析モデルにおける補助壁の評価方法について」に示す。

表 6-1 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係) (1/2)

(a) NS 方向

部材 番号	第1折点		第2折点		終局点	
	$\tau_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_3$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	2.31	0.192	3.02	0.550	3.97	4.00
4	2.15	0.180	2.72	0.552	3.84	4.00
5	2.56	0.213	3.38	0.559	4.87	4.00
6	2.55	0.213	3.29	0.587	4.60	4.00
7	2.50	0.208	3.23	0.516	4.61	4.00
9	2.77	0.231	3.74	0.530	5.00	4.00
10	2.34	0.195	3.16	0.535	4.48	4.00
11	1.90	0.159	2.57	0.537	3.26	4.00
12	2.58	0.215	3.47	0.542	5.38	4.00
13	2.57	0.214	3.41	0.568	4.80	4.00
14	2.57	0.214	3.32	0.584	3.77	4.00

表 6-1 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係) (2/2)

(b) EW方向

部材 番号	第1折点		第2折点		終局点	
	$\tau_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_3$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
3	2.40	0.200	3.24	0.564	4.70	4.00
4	2.26	0.189	3.06	0.566	6.19	4.00
5	2.45	0.204	3.11	0.538	4.80	4.00
6	2.41	0.201	3.03	0.598	4.52	4.00
7	2.44	0.204	3.05	0.613	4.29	4.00
9	2.31	0.193	3.12	0.534	4.92	4.00
10	2.50	0.209	3.38	0.546	6.73	4.00
13	2.61	0.217	3.47	0.555	4.03	4.00
14	2.47	0.205	3.33	0.548	4.49	4.00
16	3.27	0.273	4.42	0.529	5.52	4.00
17	2.70	0.225	2.71	0.675	2.75	4.00
20	1.73	0.144	2.15	0.556	2.15	4.00
21	2.39	0.199	2.44	0.576	2.44	4.00
22	2.83	0.236	3.17	0.565	3.17	4.00
24	1.87	0.156	2.53	0.531	4.00	4.00
25	2.05	0.171	2.77	0.545	3.49	4.00
26	1.96	0.163	2.64	0.554	2.94	4.00
27	2.47	0.206	3.33	0.540	4.36	4.00
28	2.70	0.225	3.62	0.549	4.34	4.00
29	3.22	0.268	4.35	0.583	4.99	4.00
32	1.44	0.120	1.73	0.547	1.76	4.00
33	3.34	0.278	3.75	0.639	3.75	4.00
35	1.87	0.156	2.52	0.529	4.00	4.00
36	2.03	0.169	2.74	0.545	3.49	4.00
37	2.95	0.246	3.99	0.554	4.52	4.00
40	2.66	0.222	3.52	0.549	6.46	4.00
41	2.16	0.180	2.87	0.533	5.12	4.00
42	2.36	0.197	3.04	0.526	5.03	4.00
43	2.42	0.201	3.07	0.600	5.42	4.00



表 6-2 せん断スケルトン曲線 (Q- $\gamma$  関係)

(a) NS方向

部材 番号	第1折点			
	Q <sub>1</sub> (kN)	Q <sub>P1</sub> (kN)	Q <sub>S1</sub> (kN)	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
1	102815	73365	29450	2.448
2	125021	77114	47908	2.053
8	40511	24694	15817	1.429
15	10773	6866	3907	0.933

(b) EW方向

部材 番号	第1折点			
	Q <sub>1</sub> (kN)	Q <sub>P1</sub> (kN)	Q <sub>S1</sub> (kN)	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )
1	12640	8374	4266	3.344
11	25280	16749	8532	3.344
18	25280	16749	8532	3.344
30	25280	16749	8532	3.344
38	61254	40953	20300	3.646
2	26316	19680	6636	5.448
12	52631	39359	13272	5.508
19	52631	39359	13272	5.508
31	52631	39359	13272	5.508
39	100129	68952	31177	3.973

### 別紙3 地震応答解析における材料物性の不確かさに関する検討

## 目 次

1. 概要	別紙 3-1
1.1 検討概要	別紙 3-1
1.2 検討方針	別紙 3-1
2. 材料物性の不確かさの分析	別紙 3-2
2.1 建屋剛性の不確かさ	別紙 3-2
2.2 地盤剛性の不確かさ	別紙 3-2
3. 材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定	別紙 3-3
3.1 設計用地震力の設定方法	別紙 3-3
3.2 材料物性の不確かさの設定	別紙 3-5
4. 地震応答解析による建屋剛性及び地盤剛性の不確かさの影響検討	別紙 3-6
4.1 検討概要	別紙 3-6
4.2 不確かさの影響検討	別紙 3-9
4.2.1 建屋剛性及び地盤剛性の変動による影響	別紙 3-9
4.2.2 建屋剛性の変動による影響	別紙 3-48
4.3 まとめ	別紙 3-87
5. 機器・配管系評価への影響	別紙 3-88

別紙 3-1 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定について

別紙 3-2 材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析

## 1. 概要

### 1.1 検討概要

本資料は、タービン建屋の地震応答解析における材料物性の不確かさに関する検討について説明するものである。

地震応答解析に用いる材料定数は材料物性の不確かさの変動幅を適切に考慮することとしているが、本資料では、地震応答解析に影響を及ぼす建屋剛性（コンクリート剛性）及び地盤剛性（地盤のせん断波速度）の不確かさについて検討を行うとともに、その変動幅を設定し、地震応答解析結果における影響を検討する。また、検討結果を踏まえ、建物・構築物の耐震計算書において、材料物性の不確かさを考慮して設定する設計用地震力を検討する。更に、材料物性の不確かさの影響評価として、機器・配管系の評価への影響についても検討する。

### 1.2 検討方針

建物・構築物の動的地震力は、建物・構築物の地震応答解析（時刻歴応答解析法）により求められており、地盤剛性、建屋剛性、地盤のばね定数及び減衰定数、地震動の位相特性等の影響を受ける。特に床応答スペクトルの変動に影響を及ぼす要因は、建屋剛性及び地盤剛性であることが確認されている。\*

地震応答解析モデルの建屋剛性は、建設時コンクリートの91日強度の平均値に基づく実強度を用いて算出しているが、平均値に対するばらつきを考慮する必要があると考えられる。また、建物・構築物と地盤との相互作用を考慮したモデルによる地震応答解析において、地盤のせん断波速度の不確かさが建屋応答へ影響を及ぼすことが考えられる。

よって、建屋剛性の不確かさ要因としてはコンクリート剛性を、地盤剛性の不確かさ要因としては地盤のせん断波速度を考慮することとし、それぞれの不確かさが建屋応答及び耐震安全性に及ぼす影響について考察を行い、耐震評価における材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定について検討する。また、建屋剛性及び地盤剛性の不確かさを考慮したモデルにより地震応答解析を実施し、建屋応答並びに建物・構築物及び機器・配管系の耐震安全性に及ぼす影響について確認する。

注記\*：日本電気協会：「参考資料 4.7 鉛直方向の設計用床応答スペクトルの拡幅率」，第29回耐震設計分科会資料 No. 29-4-5-7，平成20年1月18日

## 2. 材料物性の不確かさの分析

### 2.1 建屋剛性の不確かさ

建屋剛性の不確かさとして、建屋剛性の算定に用いるコンクリート実強度のばらつきがある。コンクリート実強度については、91日強度の平均値に基づく値を基本ケースとし、プラス側とマイナス側を考慮する。

建屋剛性の不確かさを考慮することにより、部材の発生応力、変位及びせん断ひずみが不確かさを考慮しないケース（以下「基本ケース」という。）に対して変動すると考えられる。

よって、建物・構築物の耐震評価において、設計用地震力に建屋剛性の不確かさを考慮する。

### 2.2 地盤剛性の不確かさ

地盤剛性の不確かさについては、地盤のせん断波速度が変動することにより、地盤剛性が変動する。

地盤剛性の不確かさを考慮することにより、部材の発生応力、変位及びせん断ひずみが基本ケースに対して変動すると考えられる。

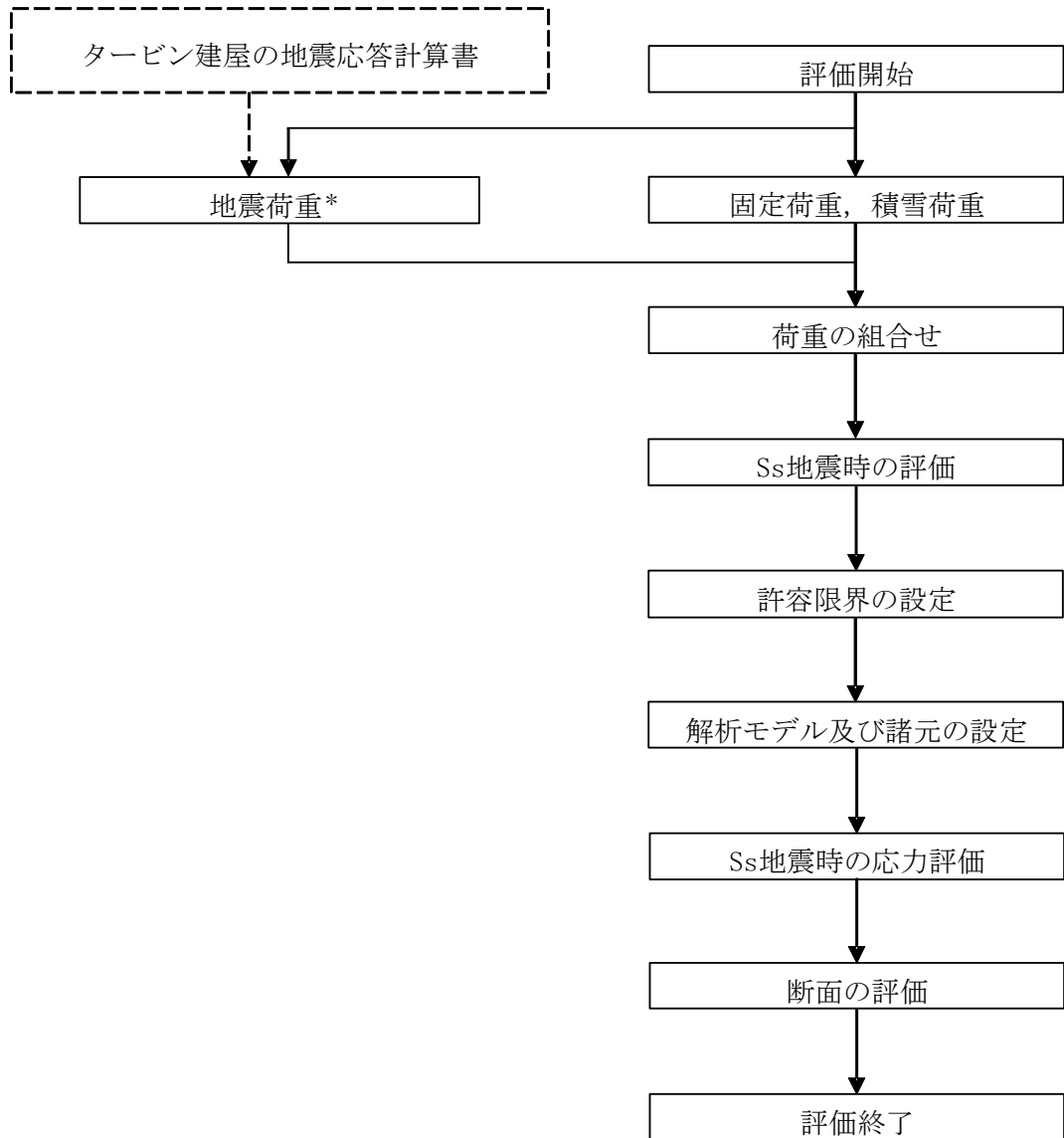
よって、建物・構築物の耐震評価において、設計用地震力に地盤剛性の不確かさを考慮する。

### 3. 材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定

#### 3.1 設計用地震力の設定方法

基本ケース及び材料物性の不確かさを考慮したケースの地震荷重を用いた解析を実施することで、材料物性の不確かさを設計用地震力として考慮する。不確かさを考慮したケースの質点系モデルの応答値の算出にあたっては、基本ケースにおける建屋応答を確認したうえで、建屋応答への影響の大きい波に対して実施する（「タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙 3-1「材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定について」参照）。材料物性の不確かさを設計用地震力として考慮した建屋耐震性評価フローの例を図 3-1 に示す。

応力解析による耐震評価において、地震荷重は、質点系モデルによる地震応答解析より得られた最大応答値から算出するが、地震応答解析から得られた最大応答値は、 $S_s-1$ ～ $S_s-8$  の入力地震動ごとに異なるため、保守的な評価として、入力地震動ごとに得られた応答値のうち最大の応答値から算出される地震荷重を採用することとする。なお、材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果は「タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」のうち別紙 3-2「材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果」に示す。



注記\* : 建屋剛性及び地盤剛性の不確かさを考慮する。

図 3-1 建屋耐震性評価フロー (応力解析による評価)

### 3.2 材料物性の不確かさの設定

材料物性の不確かさを考慮した質点系モデルの応答値の算出にあたり、建屋剛性（コンクリート強度）、地盤のせん断波速度の不確かさを設定する。

建屋の地震応答解析モデルにおける建屋剛性の算定に用いるコンクリート実強度の評価は、基本ケースでは建設時コンクリートの91日強度の平均値に基づき設定する。ここでは、保守的に材齢91日以降の強度上昇を無視している。不確かさの検討にあたっては、データベースである91日強度の分布を考慮し、平均値に対して $\pm\sigma$ のばらつきを考慮する。更に、実強度値のマイナス側については、91日強度の値として95%信頼区間の下限値に相当する値（平均値 $-2\sigma$ ）を、プラス側については、実機の経年後のコア強度の平均値を考慮する。

表 3-1 コンクリート強度の不確かさ検討の考え方

地震応答解析モデル	コンクリート強度
基本ケース	実強度（91日強度） 43.1N/mm <sup>2</sup>
不確かさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>+\sigma</math> 46.0N/mm<sup>2</sup></li> <li>• <math>-\sigma</math> 40.2N/mm<sup>2</sup></li> <li>• コア平均 55.7N/mm<sup>2</sup></li> <li>• <math>-2\sigma</math> 37.2N/mm<sup>2</sup></li> </ul>

地盤剛性の不確かさの影響評価においては、弾性波速度試験結果に基づく地盤のせん断波速度の不確かさを考慮する。

基本ケースでは、地盤調査結果の平均値を元に設定した地盤のせん断波速度により地盤剛性を設定している。地盤剛性の不確かさ検討にあたっては、初期せん断波速度に対して、標準偏差に相当するばらつきを考慮する。

表 3-2 地盤剛性の不確かさ検討の考え方

地震応答解析モデル	せん断波速度
基本ケース	標準地盤（平均値）
不確かさ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>+</math>地盤 新期砂層（+13%）、古安田層（+25%）、西山層（+10%）</li> <li>• <math>-</math>地盤 新期砂層（-13%）、古安田層（-25%）、西山層（-10%）</li> </ul>



#### 4. 地震応答解析による建屋剛性及び地盤剛性の不確かさの影響検討

##### 4.1 検討概要

建屋剛性（コンクリート強度）及び地盤剛性（地盤のせん断波速度）の不確かさを考慮したケースの建屋応答への影響を確認する。

検討ケースを表 4-1 に、地震応答解析モデル図を図 4-1 及び図 4-2 に示す。ここで、コンクリート剛性を実強度（43.1N/mm<sup>2</sup>）、地盤のせん断波速度を標準地盤とした検討ケースを基本ケースとする。

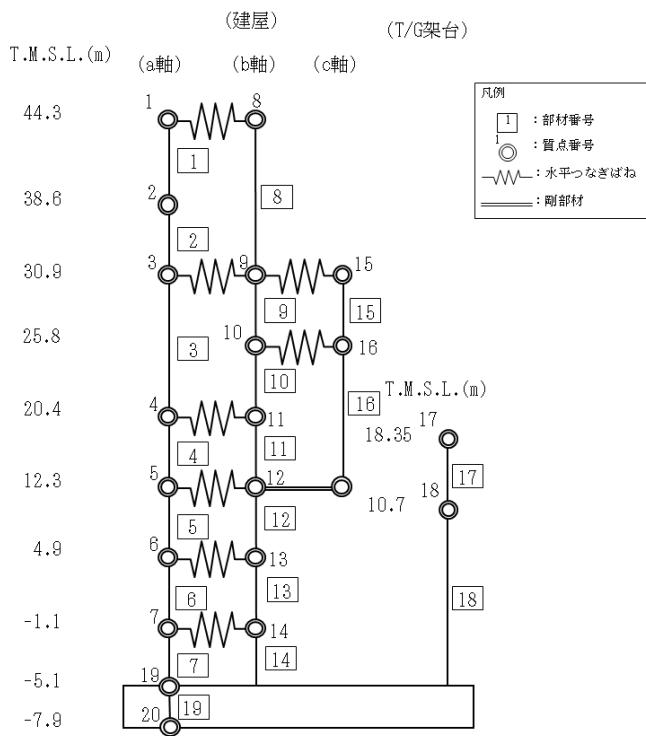
建物のコンクリート強度の不確かさのうち、 $\pm\sigma$  のケースと地盤剛性の不確かさについては、建屋-地盤連成モデルの剛性が最も硬い側（全体系の固有周期が短い側）及び最も柔らかい側（全体系の固有周期が長い側）の組合せで検討を行う。表 4-1 中の下線部は、基本ケースとの差異を示す。

検討ケースのうち、ケース 4 及びケース 5 においては、コンクリート剛性を極端に変動させたケースであり、地盤剛性は標準地盤とする。

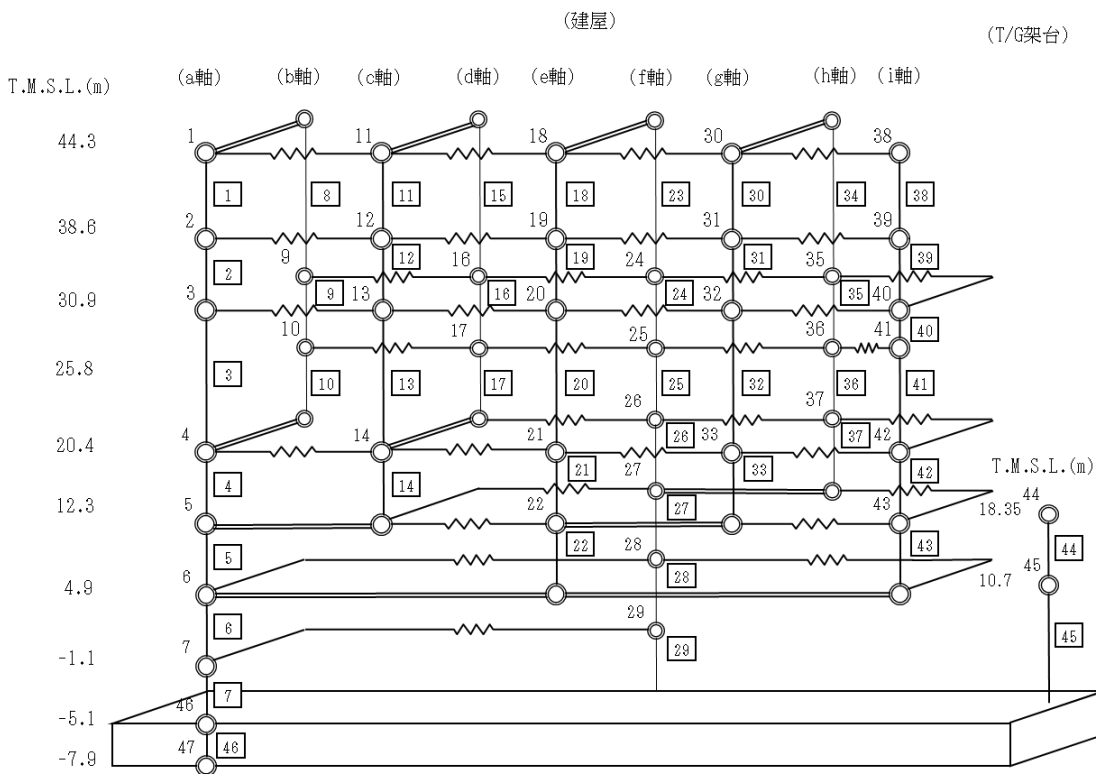
本資料においては、代表として、Ss-1 による影響検討の結果を示す。

表 4-1 検討ケース

検討ケース	コンクリート剛性	地盤剛性	備考
①ケース 1 (設工認モデル)	実強度 (43.1N/mm <sup>2</sup> )	標準地盤	基本ケース
②ケース 2 (建屋剛性+ $\sigma$ 及び 地盤剛性+ $\sigma$ )	<u>実強度+<math>\sigma</math></u> (46.0N/mm <sup>2</sup> )	<u>標準地盤+<math>\sigma</math></u> ( <u>新期砂層+13%,</u> <u>古安田層+25%及び</u> <u>西山層+10%</u> )	—
③ケース 3 (建屋剛性- $\sigma$ 及び 地盤剛性- $\sigma$ )	<u>実強度-<math>\sigma</math></u> (40.2N/mm <sup>2</sup> )	<u>標準地盤-<math>\sigma</math></u> ( <u>新期砂層-13%,</u> <u>古安田層-25%及び</u> <u>西山層-10%</u> )	—
④ケース 4 (建屋剛性コア平均)	<u>実強度</u> ( <u>コア平均</u> ) (55.7N/mm <sup>2</sup> )	標準地盤	—
⑤ケース 5 (建屋剛性-2 $\sigma$ )	<u>実強度-2<math>\sigma</math></u> (37.2N/mm <sup>2</sup> )	標準地盤	—



NS 方向

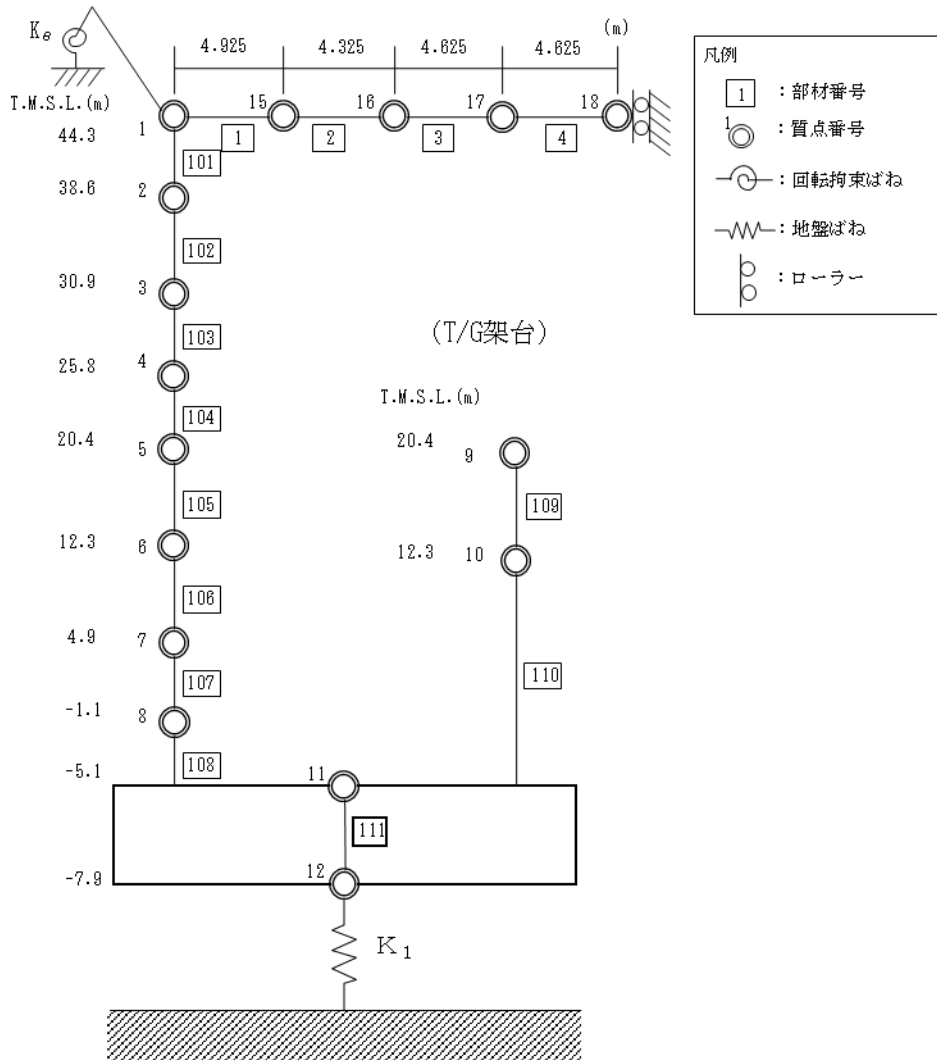


EW 方向

注：東京湾平均海面を、以下「T.M.S.L.」という。

図 4-1 タービン建屋の地震応答解析モデル（水平方向）

(建屋)



注： $K_\theta$ は屋根トラス端部回転拘束ばねを示す。

図 4-2 タービン建屋の地震応答解析モデル（鉛直方向）

## 4.2 不確かさの影響検討

### 4.2.1 建屋剛性及び地盤剛性の変動による影響

#### (1) 影響検討方針

建屋剛性及び地盤剛性を変動させた地震応答解析モデルにより固有値解析及び地震応答解析を実施し、基本ケースの結果と比較する。入力地震動は Ss-1 とする。建屋剛性は、基本ケース（実強度 43.1N/mm<sup>2</sup>）に対して± $\sigma$ の変動を、地盤剛性は標準地盤に対して± $\sigma$ の変動を考慮する。

#### (2) 固有値解析結果

建屋剛性及び地盤剛性を変動させた地震応答解析モデルにより固有値解析を実施した。固有値解析結果を表 4-2，刺激関数図を図 4-3～図 4-8 に示す。表，図中では基本ケースをケース 1，建屋剛性+ $\sigma$ 及び地盤剛性+ $\sigma$ としたケースをケース 2，建屋剛性- $\sigma$ 及び地盤剛性- $\sigma$ としたケースをケース 3 として示す。

基本ケースに対する建屋剛性及び地盤剛性を変動させたモデルの固有振動数の変動幅は、-9%～+9%程度である。

表 4-2 固有値解析結果（ケース 1～3, Ss-1）

（単位：Hz）

次数	NS方向			EW方向			鉛直方向		
	ケース1	ケース2	ケース3	ケース1	ケース2	ケース3	ケース1	ケース2	ケース3
1	2.78	2.95 (1.06)	2.57 (0.92)	2.56	2.69 (1.05)	2.40 (0.94)	2.53	2.54 (1.00)	2.52 (1.00)
2	3.48	3.59 (1.03)	3.39 (0.97)	3.28	3.35 (1.02)	3.22 (0.98)	4.33	4.71 (1.09)	3.93 (0.91)
3	4.64	4.75 (1.02)	4.54 (0.98)	3.97	4.11 (1.04)	3.84 (0.97)	11.69	11.71 (1.00)	11.67 (1.00)
4	5.42	5.44 (1.00)	5.37 (0.99)	4.56	4.57 (1.00)	4.54 (1.00)	15.28	15.43 (1.01)	15.11 (0.99)
5	5.64	5.72 (1.01)	5.57 (0.99)	5.54	5.66 (1.02)	5.37 (0.97)	17.74	17.92 (1.01)	17.52 (0.99)
6	7.40	7.99 (1.08)	6.83 (0.92)	6.00	6.01 (1.00)	5.94 (0.99)	20.66	20.67 (1.00)	20.66 (1.00)
7	9.16	9.26 (1.01)	9.06 (0.99)	6.27	6.49 (1.03)	6.06 (0.97)	24.74	24.74 (1.00)	24.74 (1.00)
8	10.64	10.67 (1.00)	10.61 (1.00)	6.75	6.76 (1.00)	6.73 (1.00)	27.94	28.28 (1.01)	27.54 (0.99)

注：（ ）内は，ケース 1 に対する比率を示す。

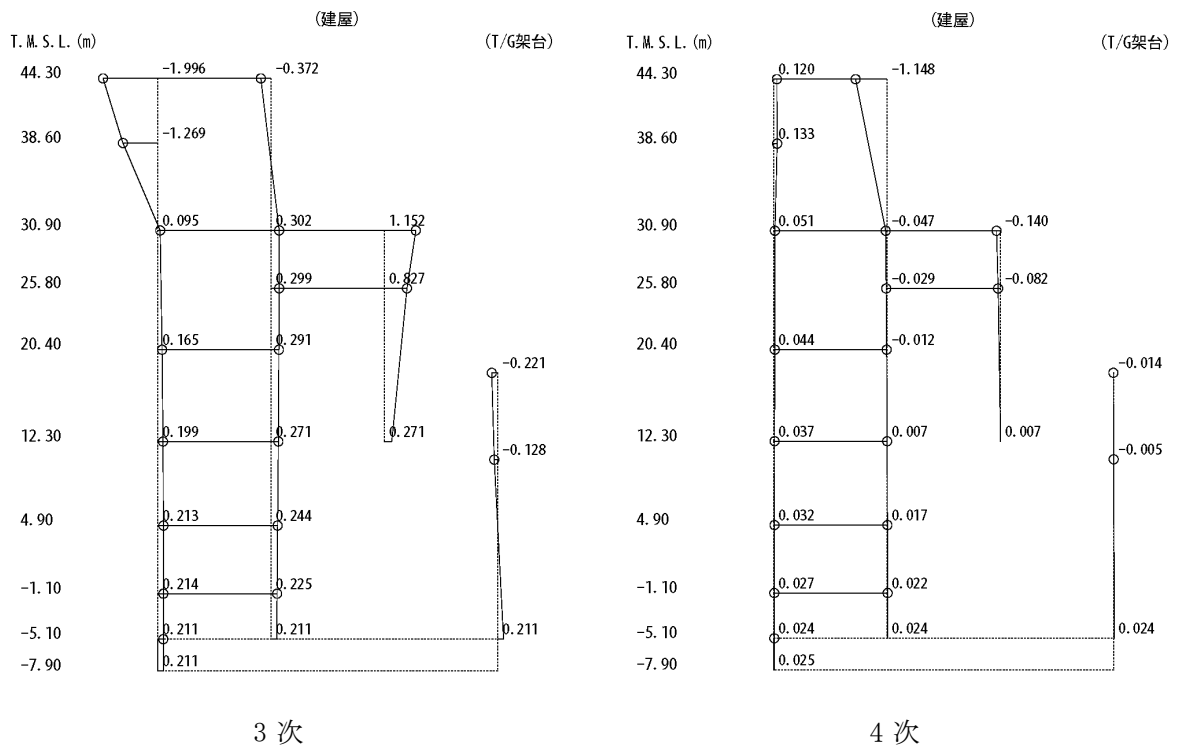
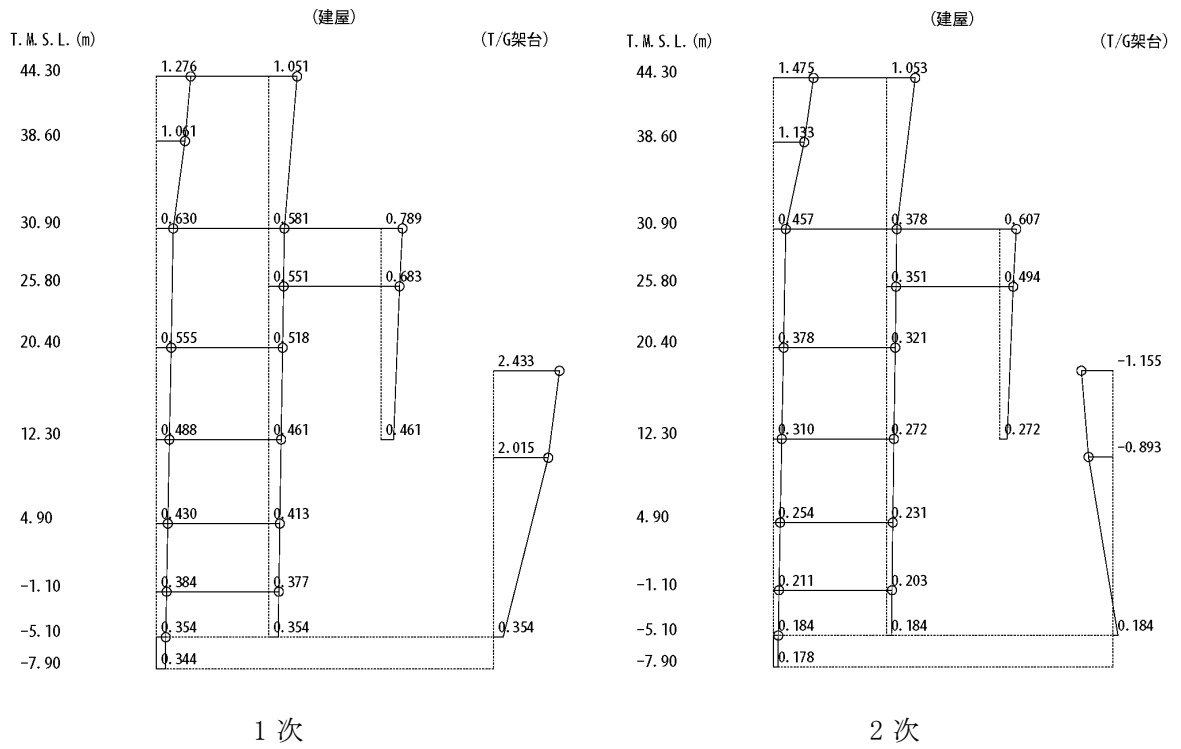


図 4-3 刺激関数図 (ケース 2)  
(NS 方向, Ss-1) (1/2)

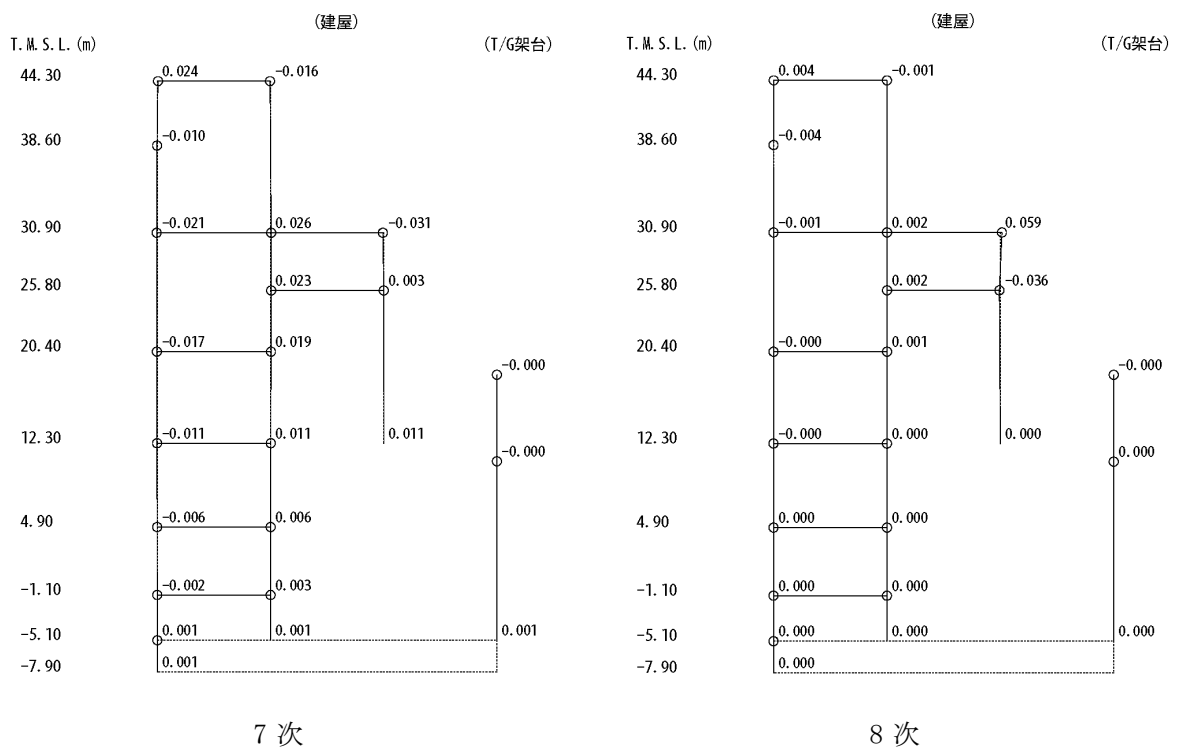
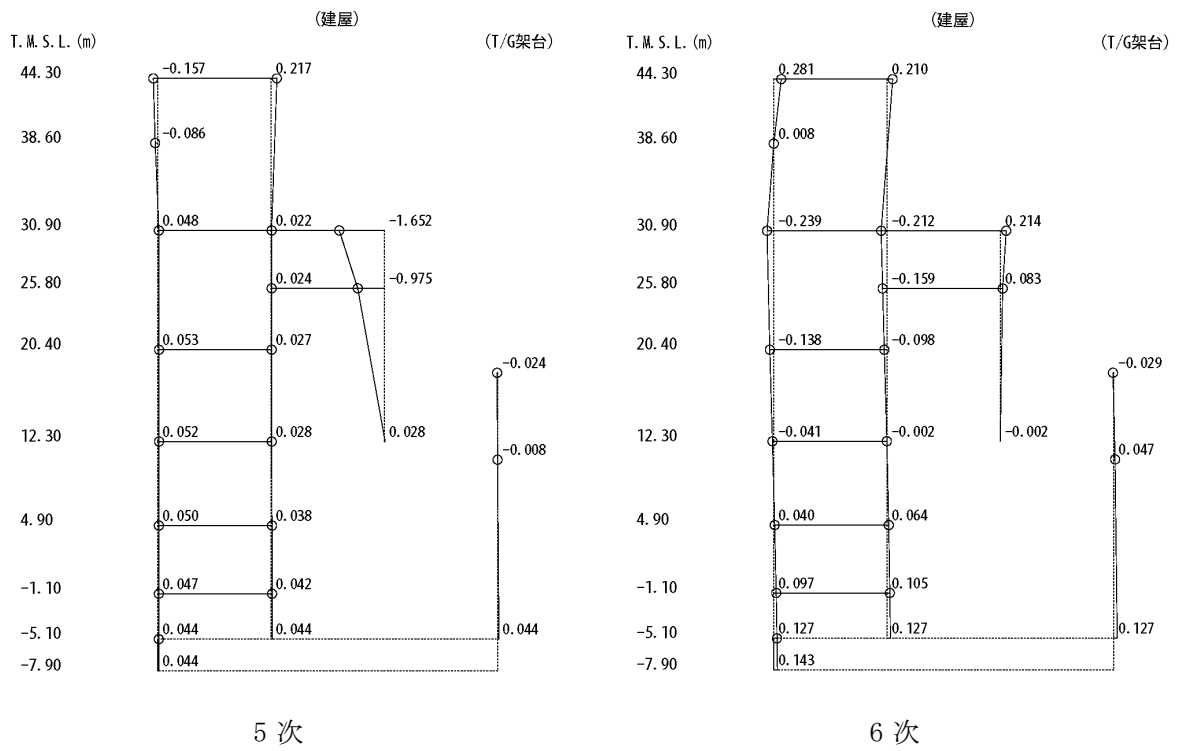
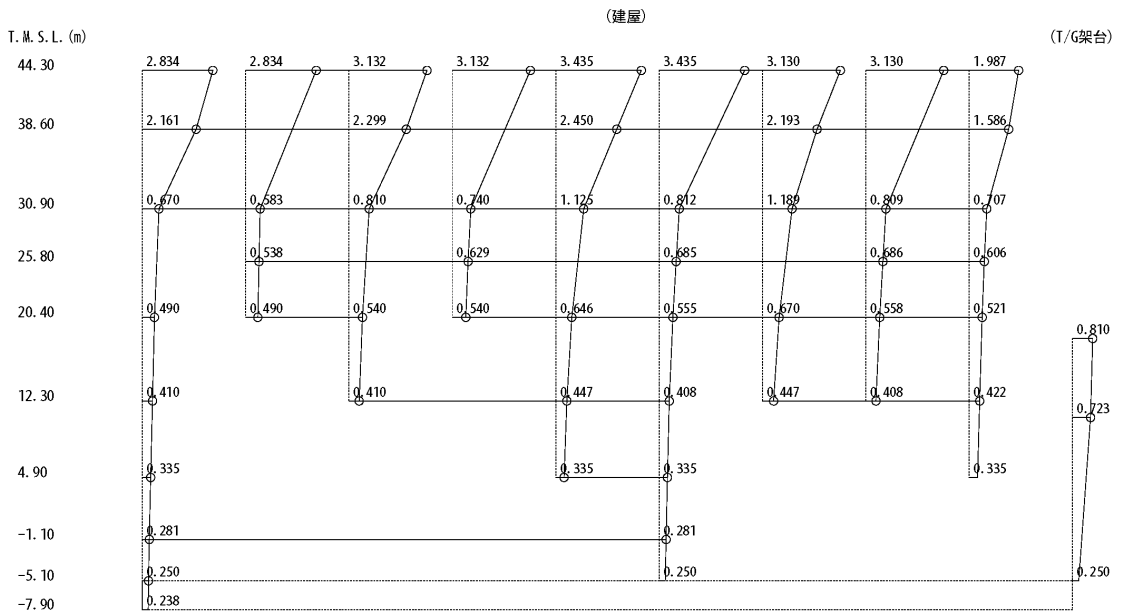
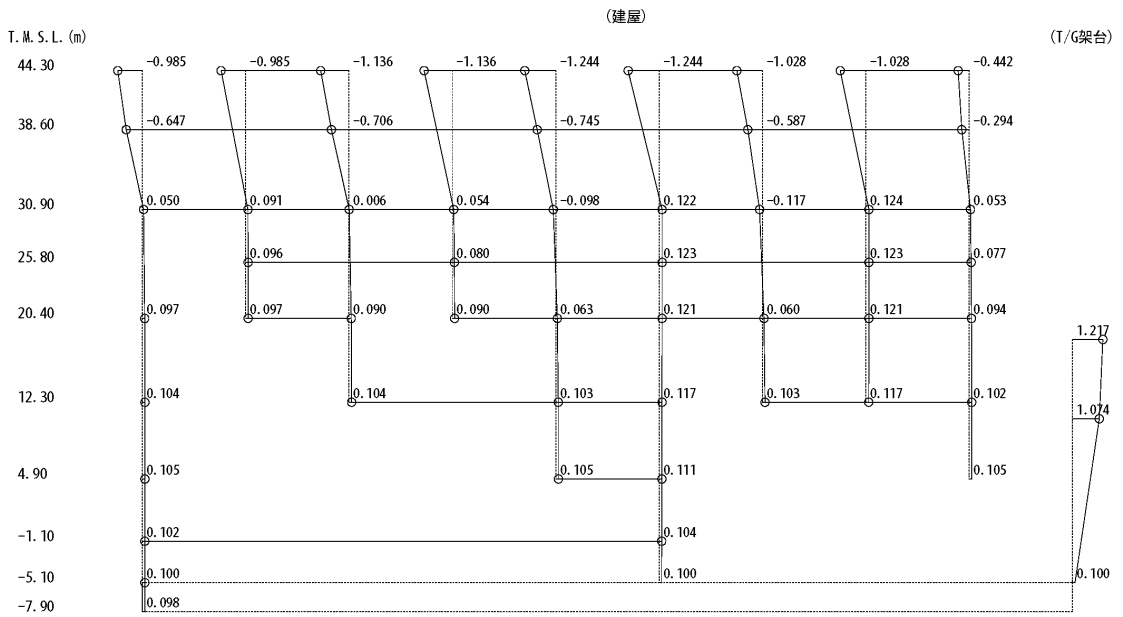


図 4-3 刺激関数図 (ケース 2)  
(NS 方向, Ss-1) (2/2)



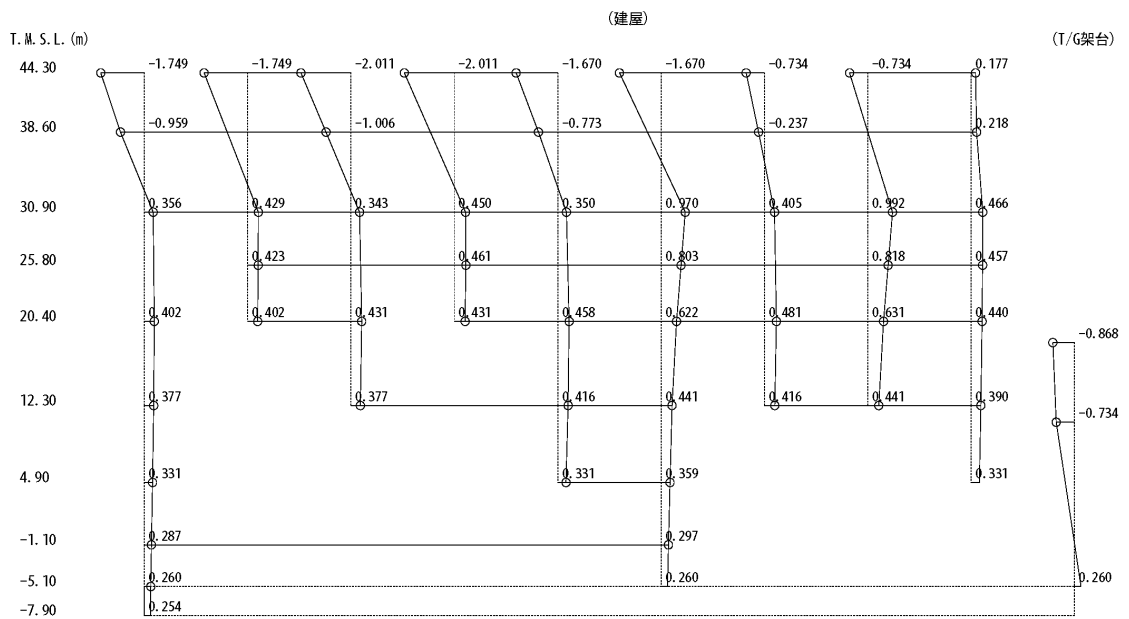
1 次



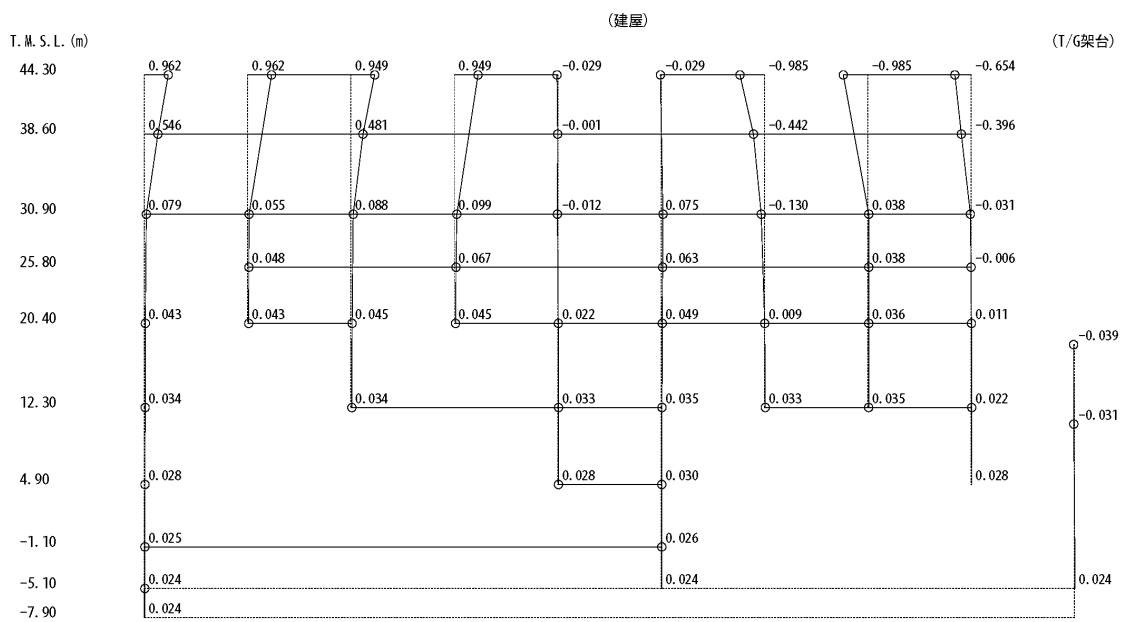
2 次

図 4-4 刺激関数図 (ケース 2)  
(EW 方向, Ss-1) (1/4)



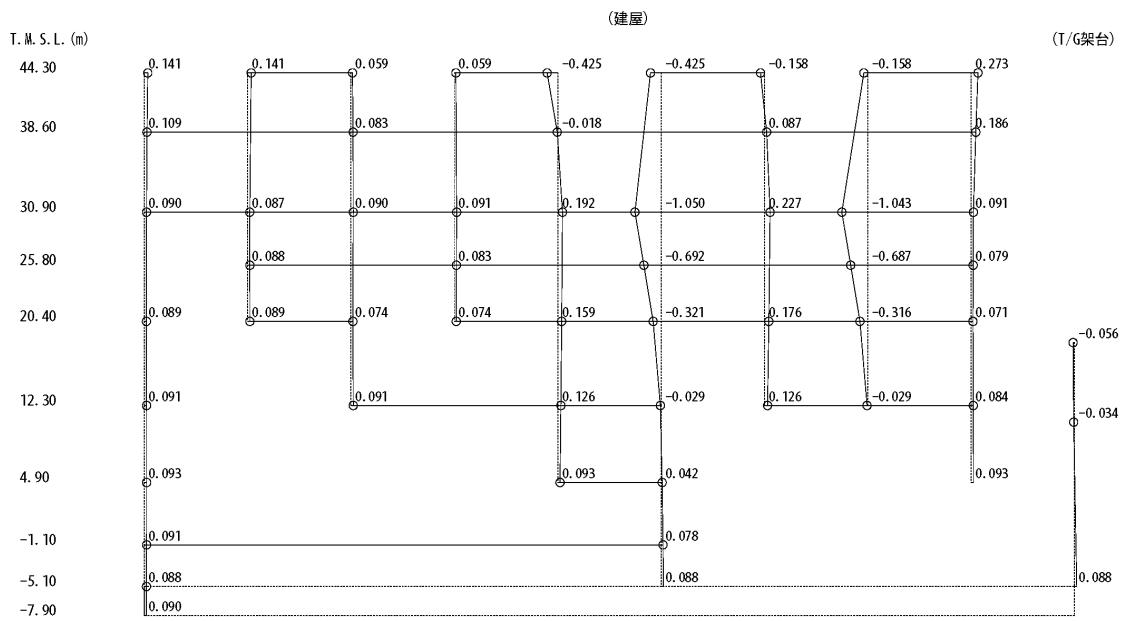


3 次

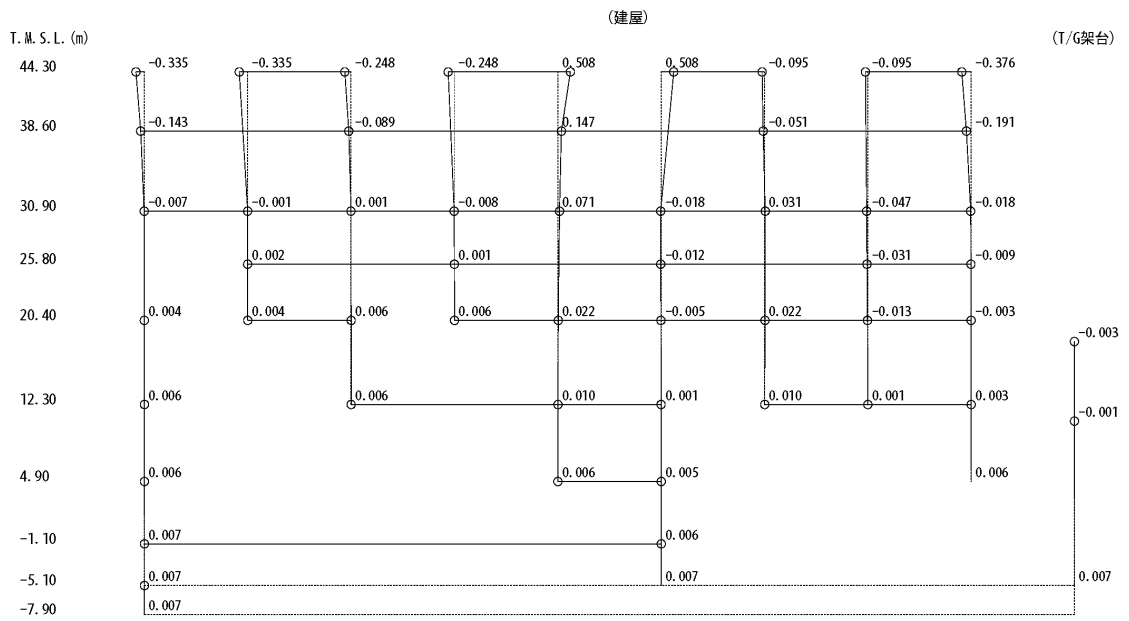


4 次

図 4-4 刺激関数図 (ケース 2)  
(EW 方向, Ss-1) (2/4)

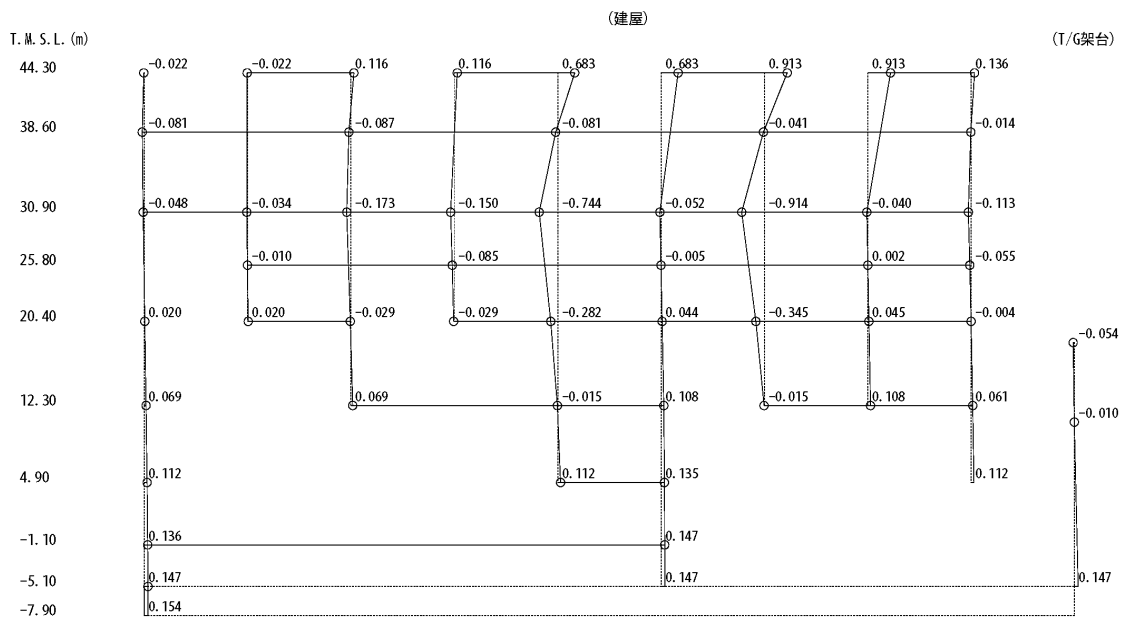


5次

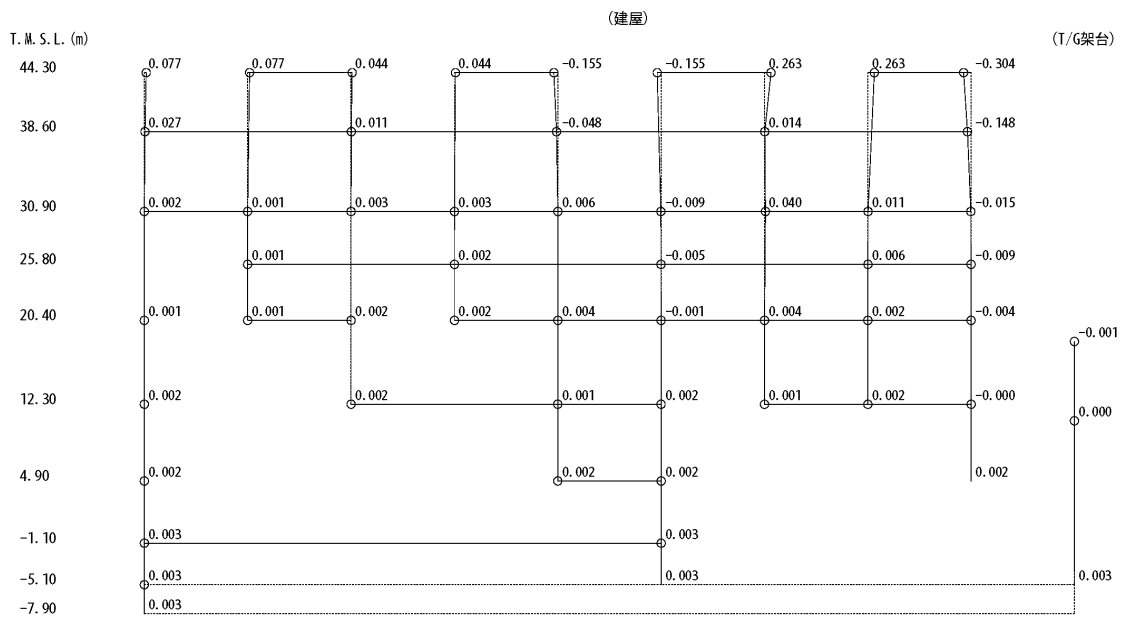


6次

図4-4 刺激関数図 (ケース2)  
(EW方向, Ss-1) (3/4)

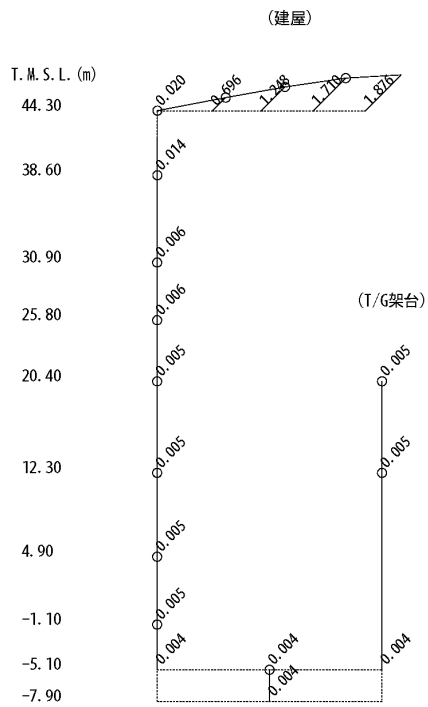


7 次

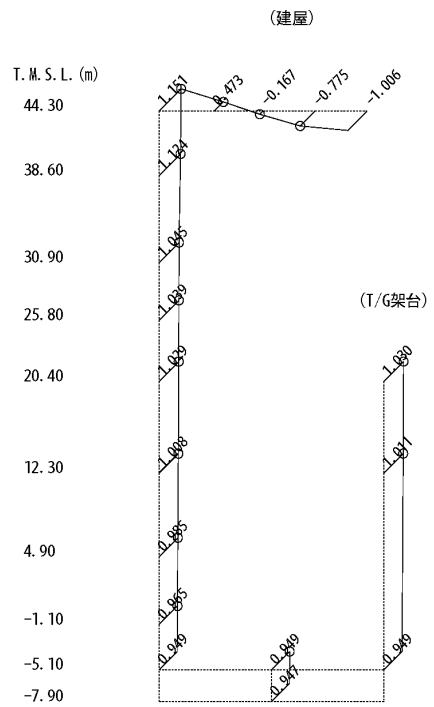


8 次

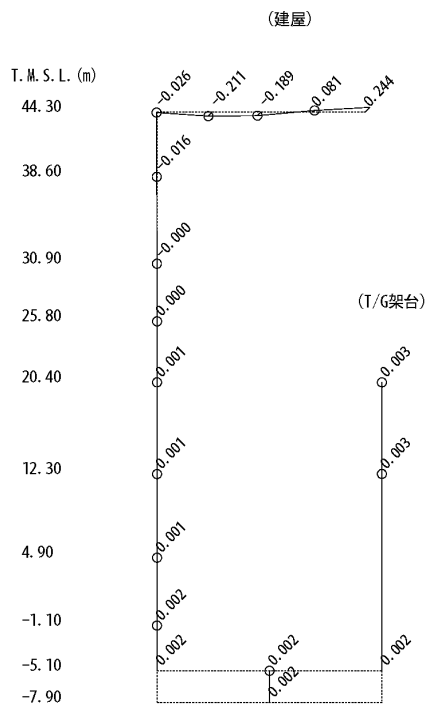
図 4-4 刺激関数図 (ケース 2)  
(EW 方向, Ss-1) (4/4)



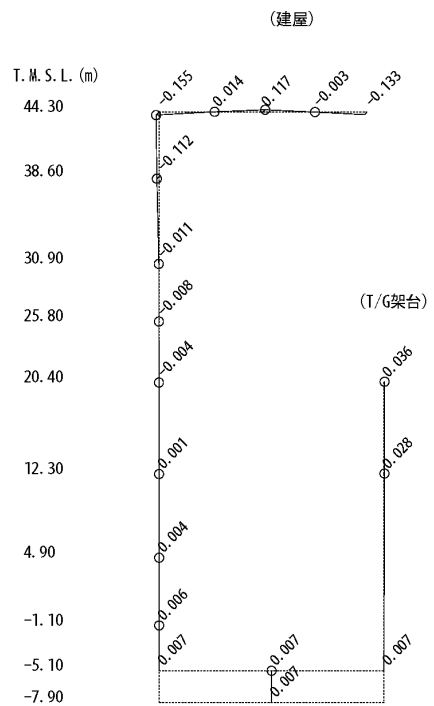
1 次



2 次



3 次



4 次

図 4-5 刺激関数図 (ケース 2)  
(鉛直方向, Ss-1) (1/2)

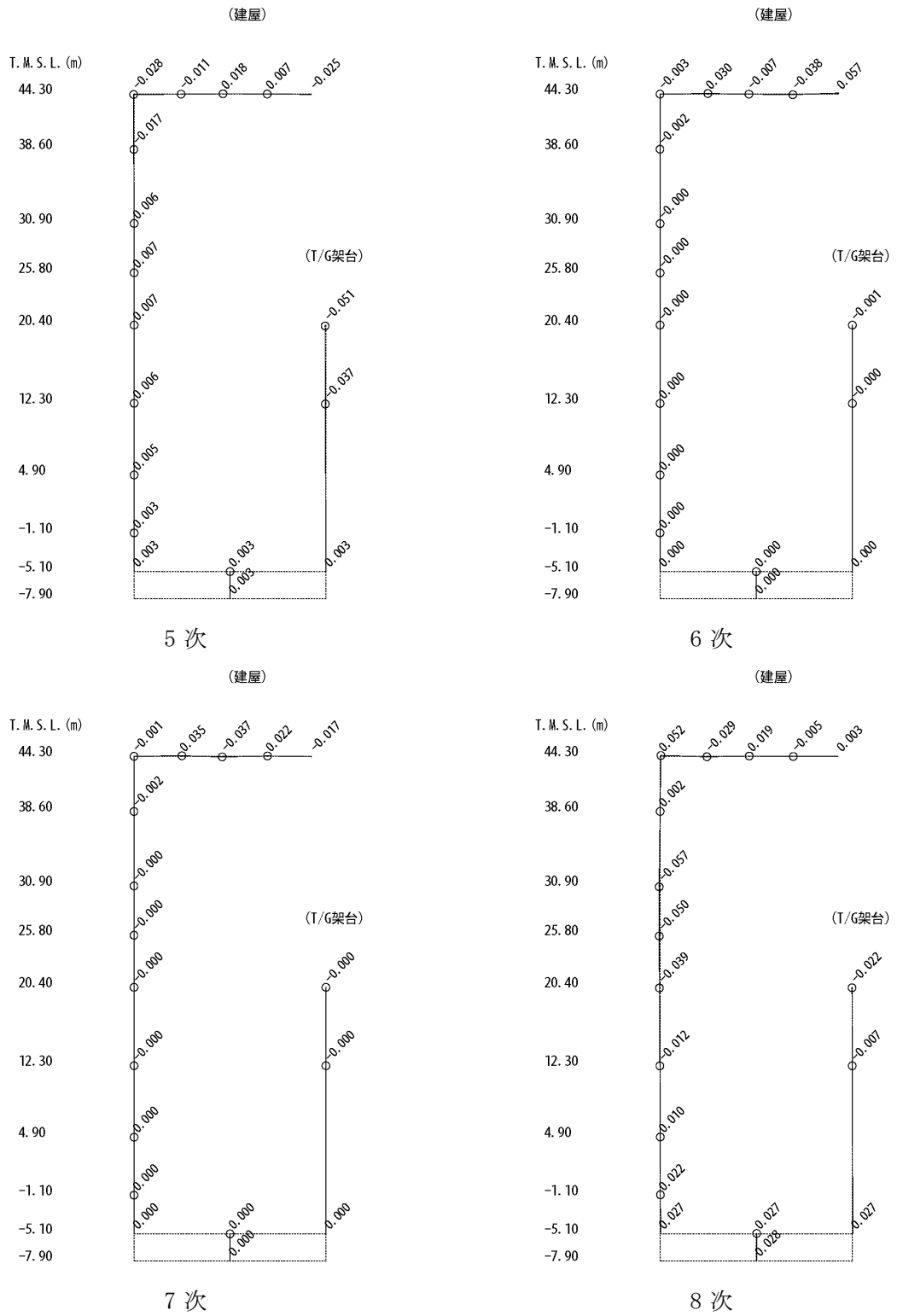


図 4-5 刺激関数図 (ケース 2)  
(鉛直方向, Ss-1) (2/2)

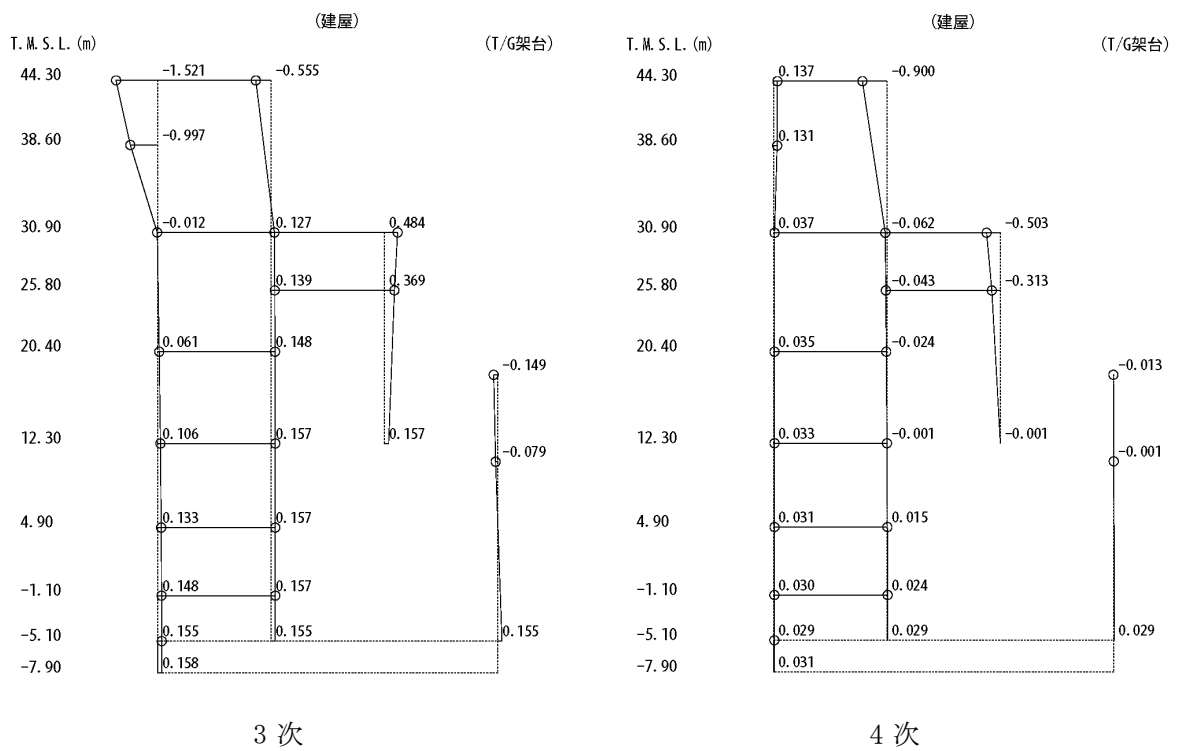
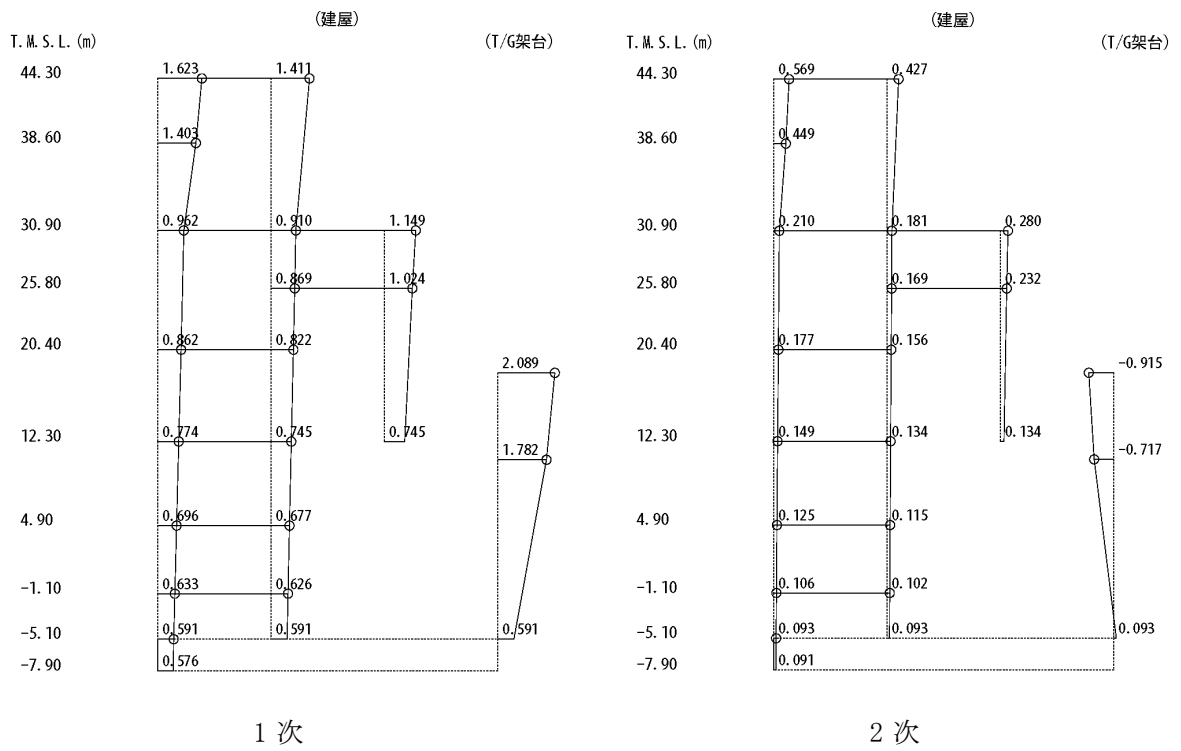


図 4-6 刺激関数図 (ケース 3)  
(NS 方向, Ss-1) (1/2)

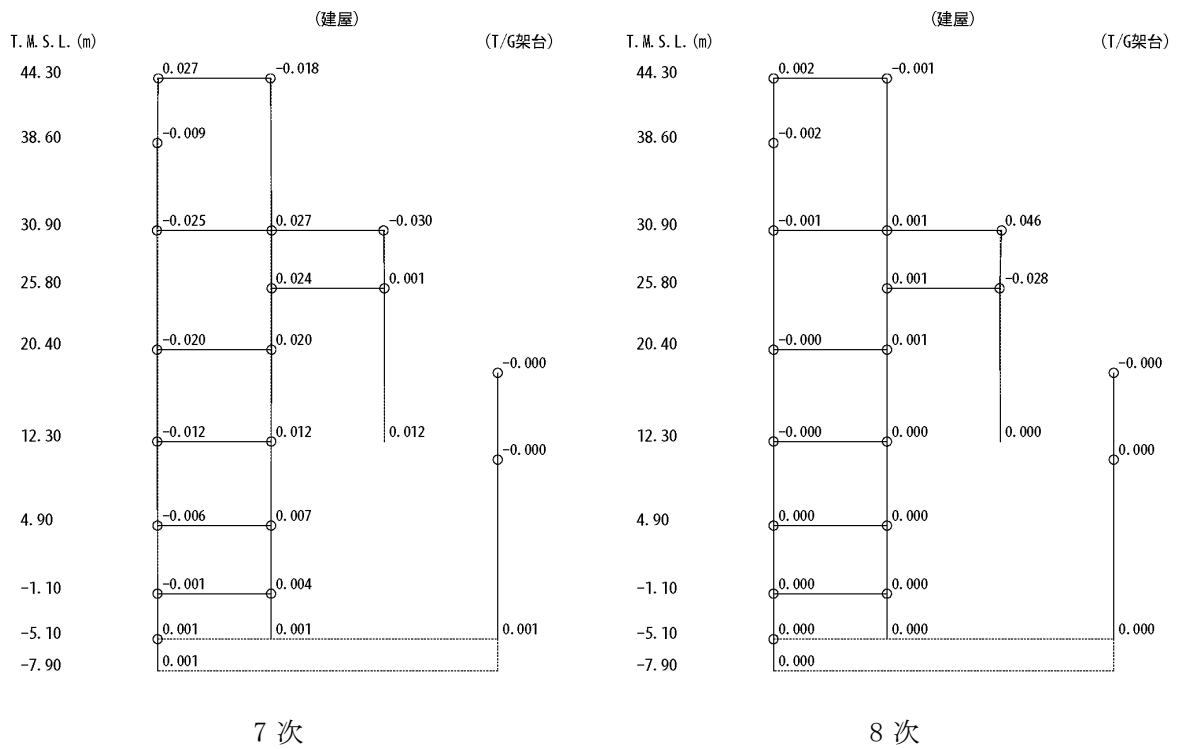
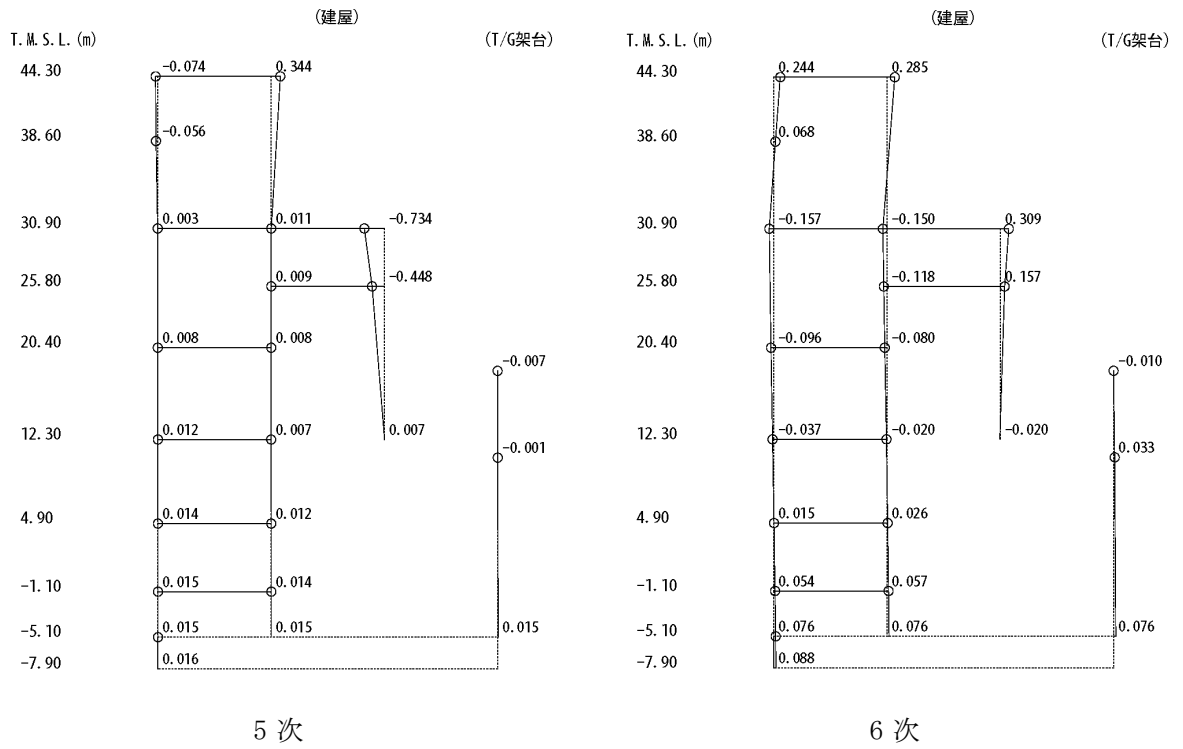
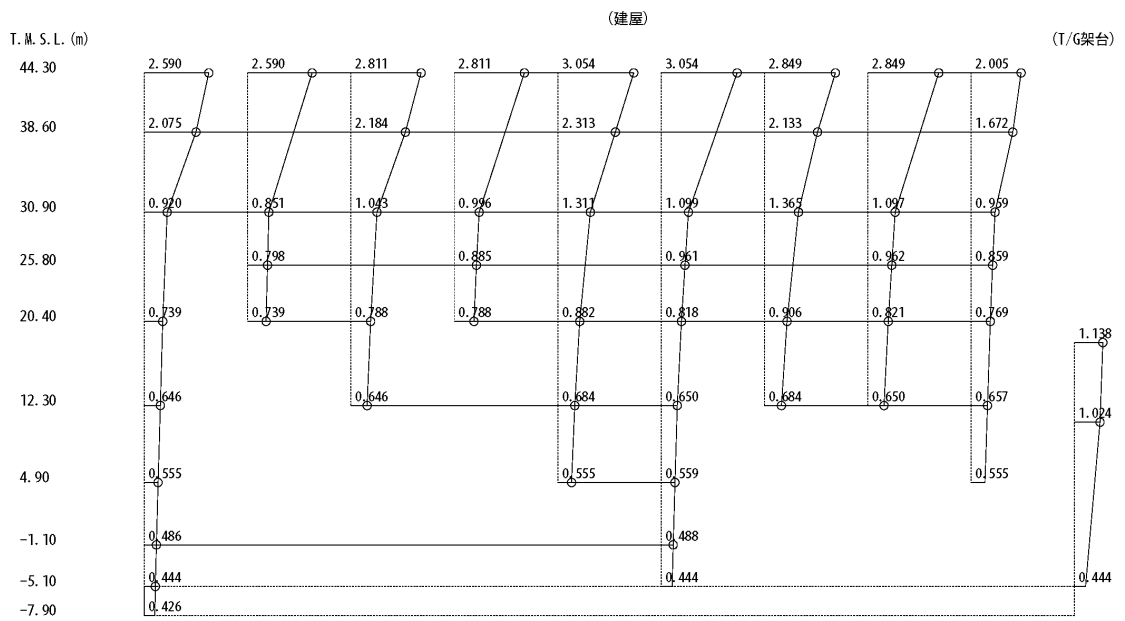
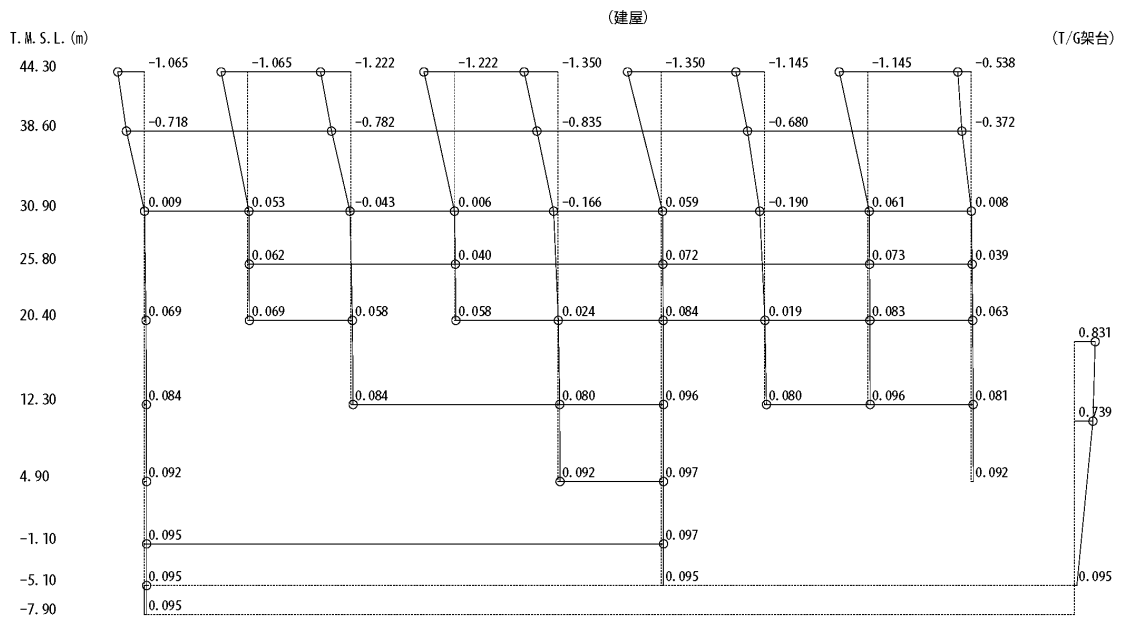


図 4-6 刺激関数図 (ケース 3)  
(NS 方向, Ss-1) (2/2)



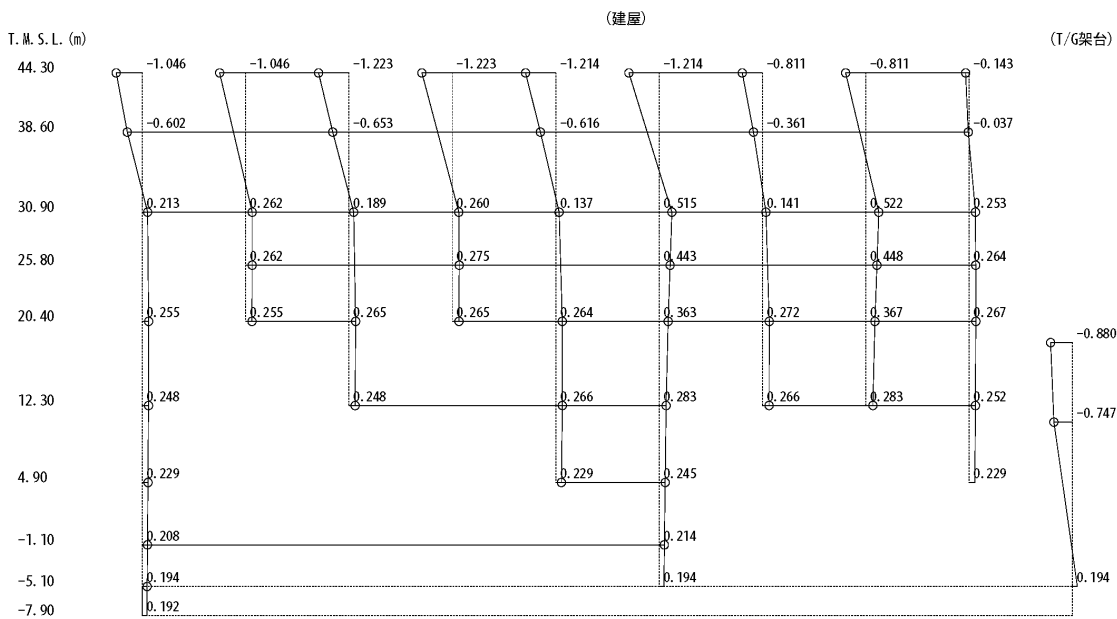
1 次



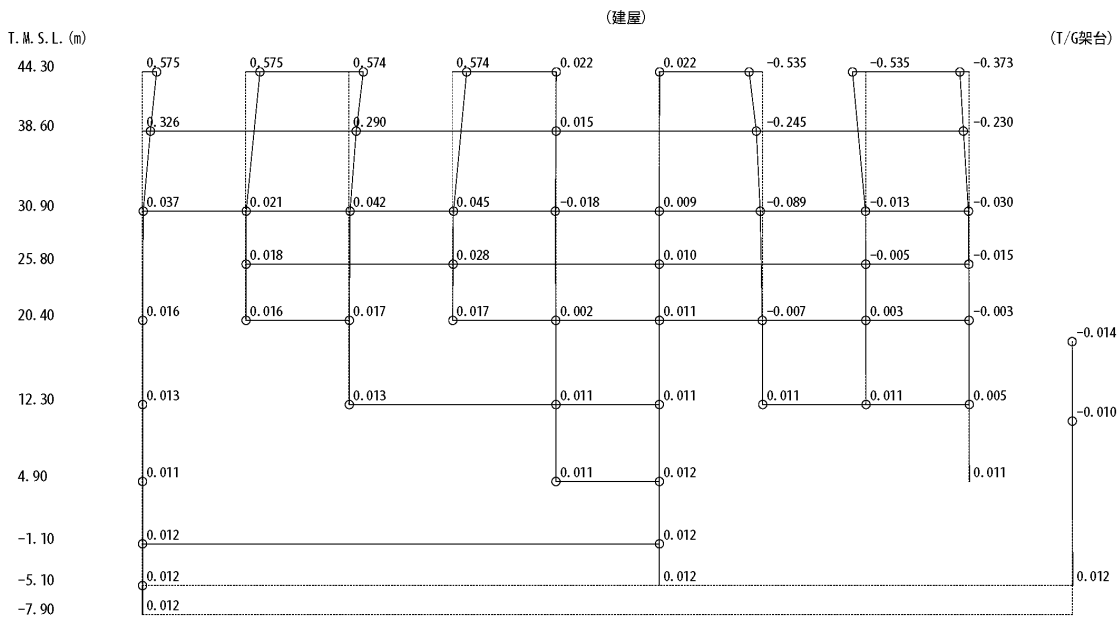
2 次

図 4-7 刺激関数図 (ケース 3)  
(EW 方向, Ss-1) (1/4)



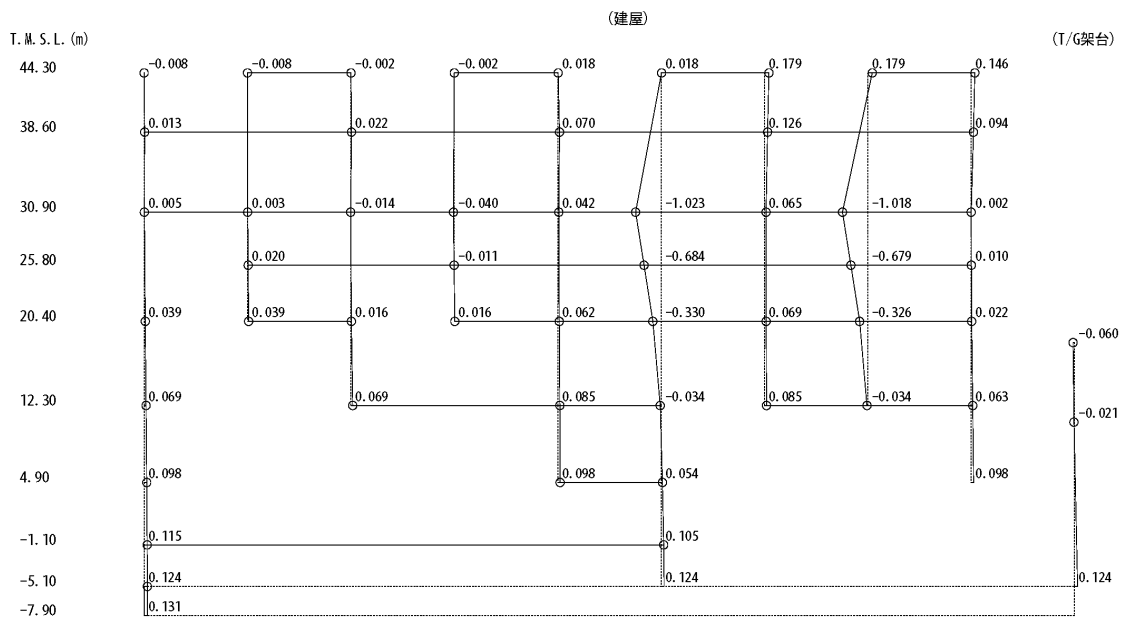


3 次

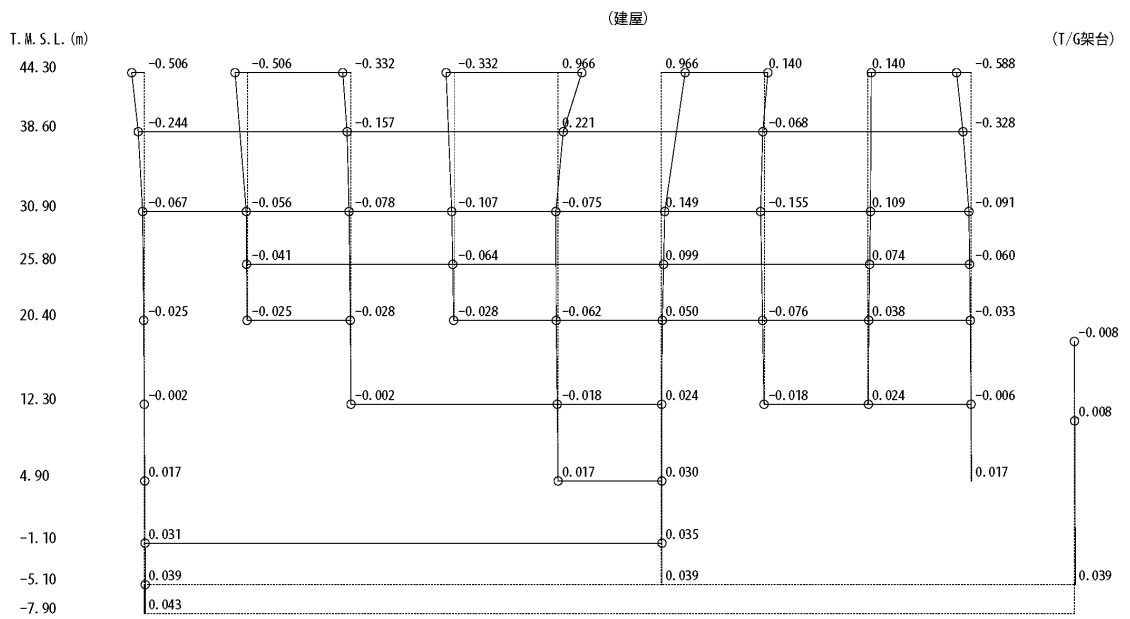


4 次

図 4-7 刺激関数図 (ケース 3)  
(EW 方向, Ss-1) (2/4)

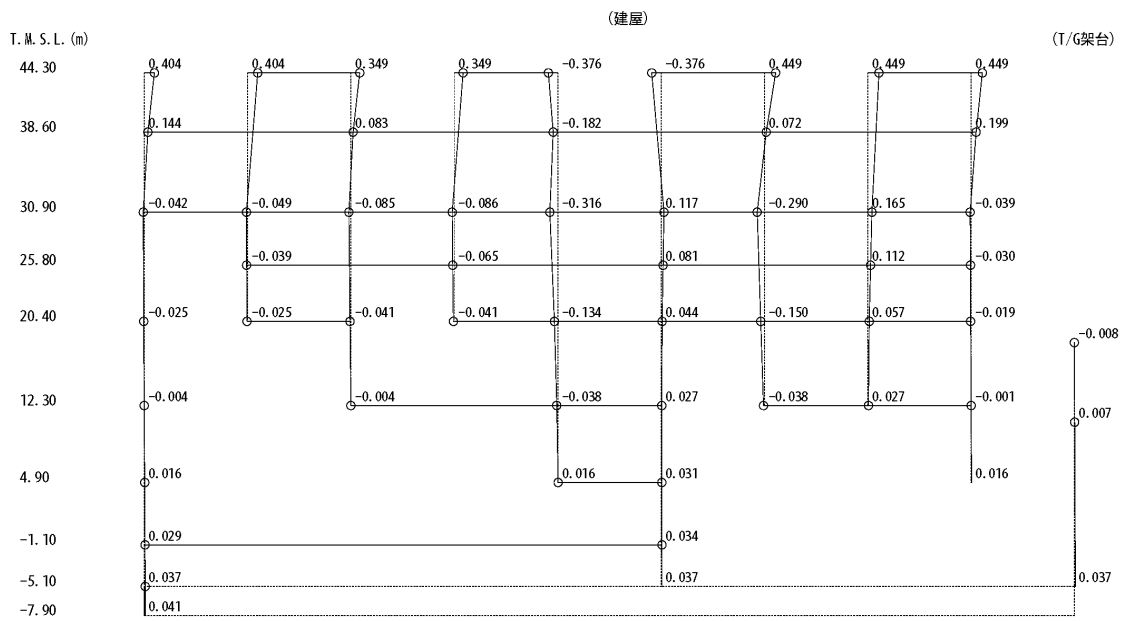


5 次

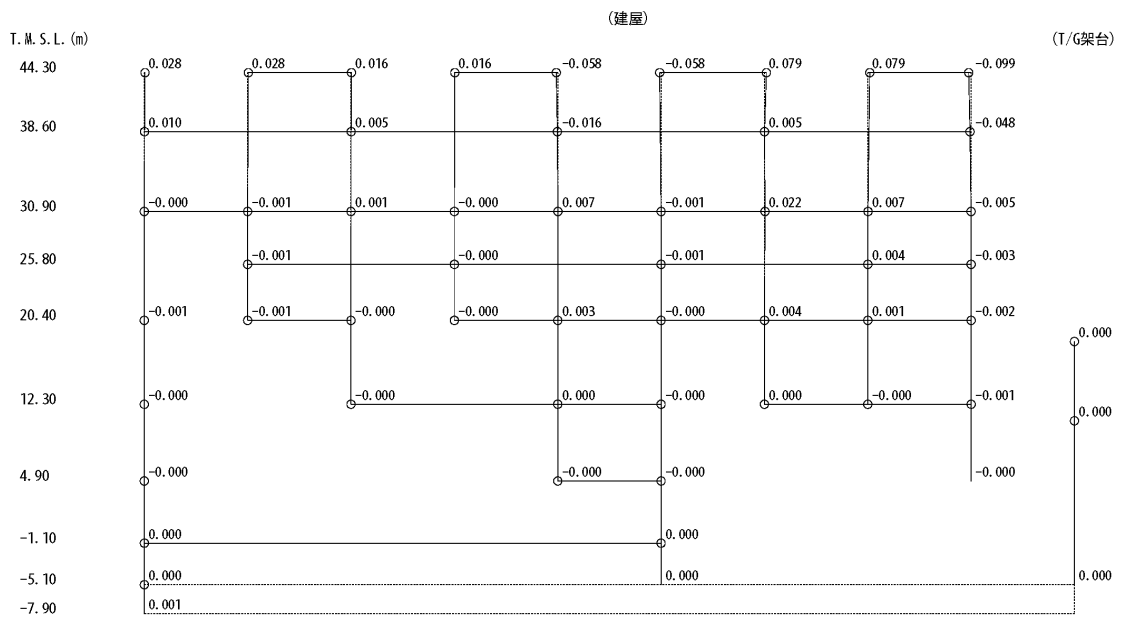


6 次

図 4-7 刺激関数図 (ケース 3)  
(EW 方向, Ss-1) (3/4)

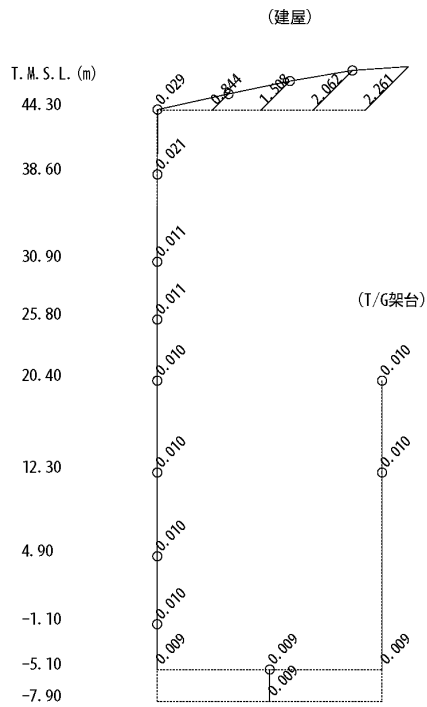


7 次

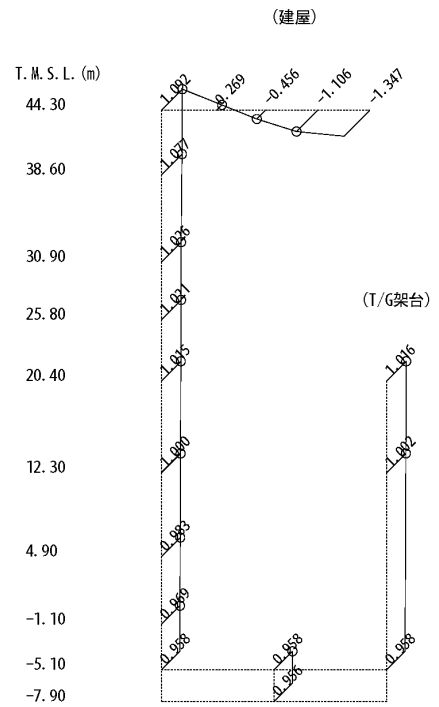


8 次

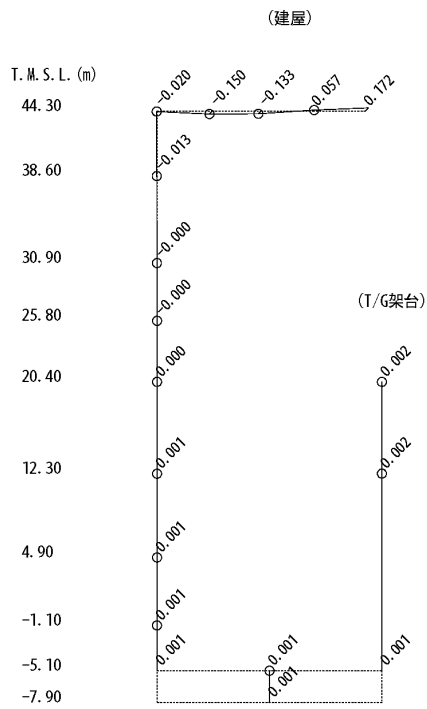
図 4-7 刺激関数図 (ケース 3)  
(EW 方向, Ss-1) (4/4)



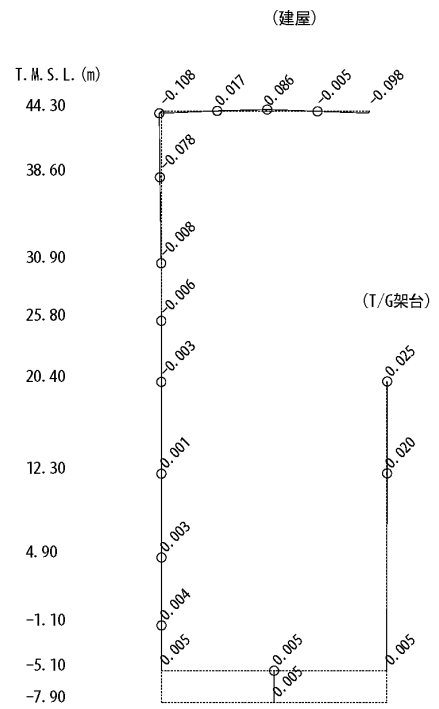
1 次



2 次



3 次



4 次

図 4-8 刺激関数図 (ケース 3)  
(鉛直方向, Ss-1) (1/2)

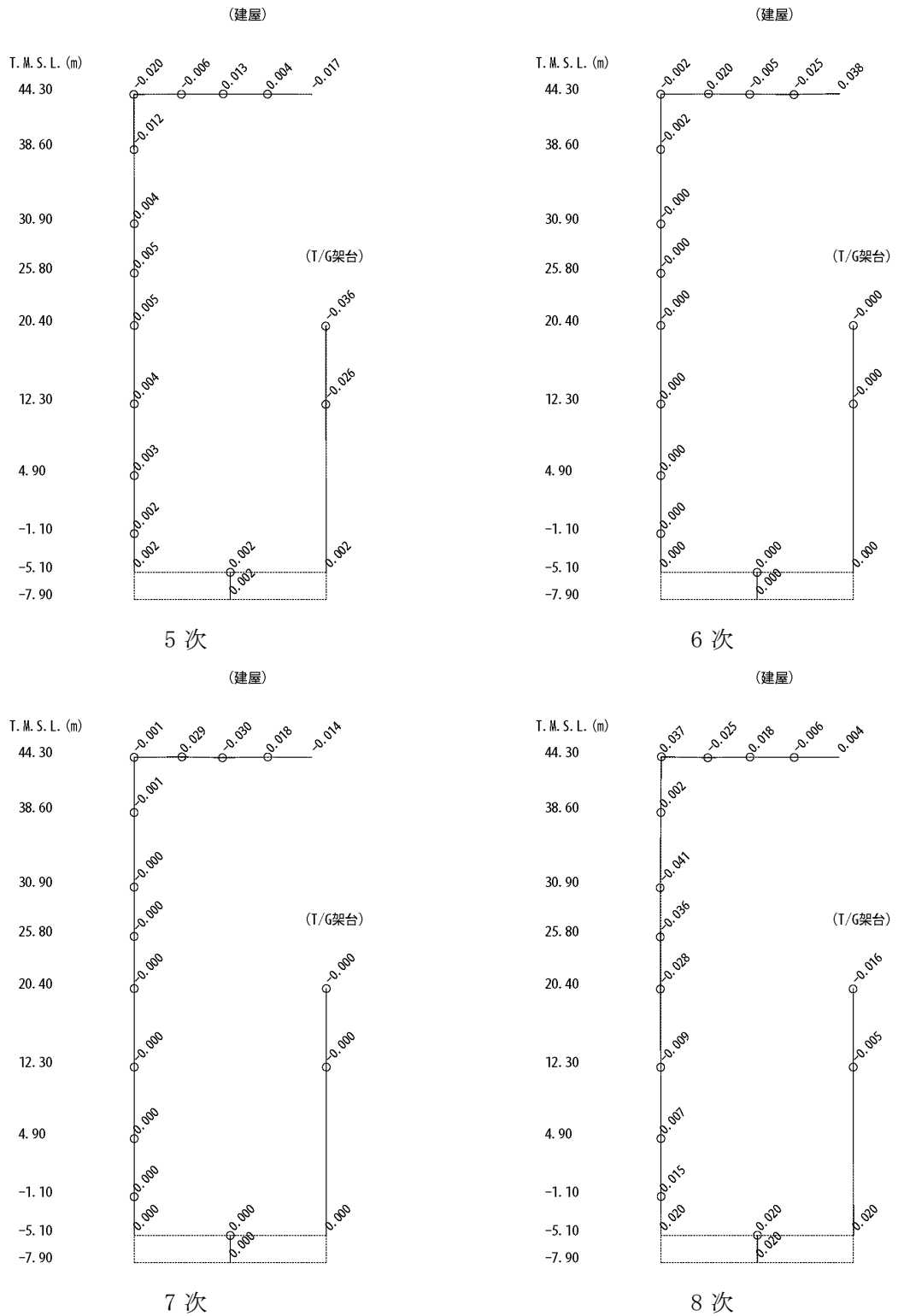


図 4-8 刺激関数図 (ケース 3)  
(鉛直方向, Ss-1) (2/2)

(3) 地震応答解析結果

建屋剛性及び地盤剛性を変動させた地震応答解析モデルによる地震応答解析結果を基本ケースの結果と比較した。入力地震動は Ss-1 とする。最大応答値の比較を図 4-9～図 4-21 及び表 4-3～表 4-13 に示す。また、地震応答解析結果に基づく接地率を表 4-14～表 4-16 に示す。

水平方向について、ケース 1～3 の最大応答加速度、最大応答せん断力、最大応答曲げモーメント及び最大せん断ひずみはおおむね同等である。最大応答変位については、ケース 2 で小さくなり、ケース 3 で大きくなる傾向であることを確認した。

鉛直方向についても、水平方向と同様にケース 1～3 の最大応答加速度及び最大応答軸力はおおむね同等であり、最大応答変位については、ケース 2 で小さくなり、ケース 3 で大きくなる傾向であることを確認した。

これらは、建屋剛性及び地盤剛性が大きくなる側に変動する場合は、モデル剛性の増加に伴い変位は小さくなり、小さくなる側に変動する場合は、モデル剛性の減少に伴い変位は大きくなったと考えられる。

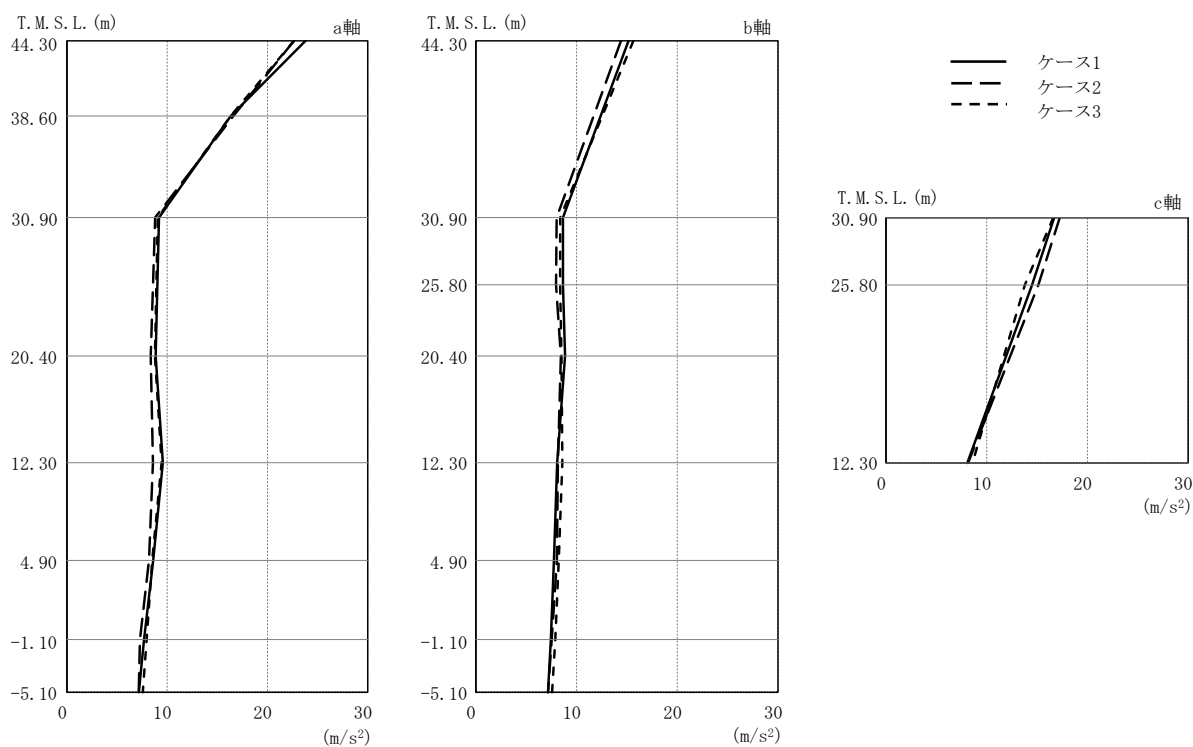


図 4-9 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

表 4-3 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	23.8	22.6	22.6
	2	16.3	16.6	16.3
	3	9.18	8.79	9.06
	4	8.84	8.36	8.77
	5	9.56	8.57	9.44
	6	8.60	8.19	8.50
	7	7.69	7.29	7.94
	19	7.16	7.16	7.57
b 軸	8	15.2	14.4	15.6
	9	8.65	8.02	8.38
	10	8.65	7.96	8.36
	11	8.86	8.43	8.50
	12	8.07	8.15	8.58
	13	7.75	8.05	8.23
	14	7.44	7.53	7.88
c 軸	15	16.7	17.2	16.6
	16	14.5	15.1	13.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

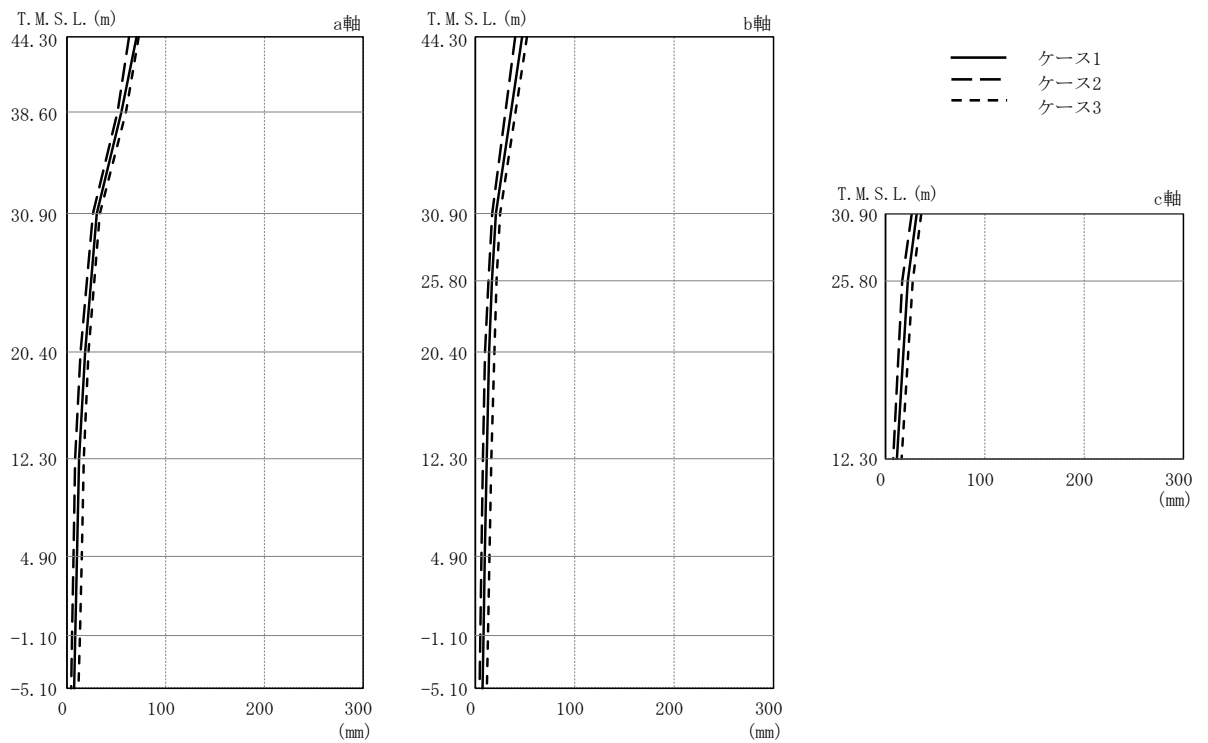


図 4-10 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

表 4-4 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	70.6	62.9	72.7
	2	55.1	51.3	59.8
	3	30.2	26.3	33.4
	4	18.4	13.8	21.8
	5	12.3	8.32	17.0
	6	10.2	6.62	15.0
	7	8.44	5.11	13.1
	19	7.30	4.25	11.6
b 軸	8	47.0	40.2	51.9
	9	20.7	16.9	24.9
	10	16.7	13.2	21.3
	11	13.9	9.80	19.2
	12	11.5	7.62	16.1
	13	9.55	6.12	14.3
	14	8.26	4.97	12.7
c 軸	15	31.4	26.3	36.0
	16	22.4	16.8	27.3

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



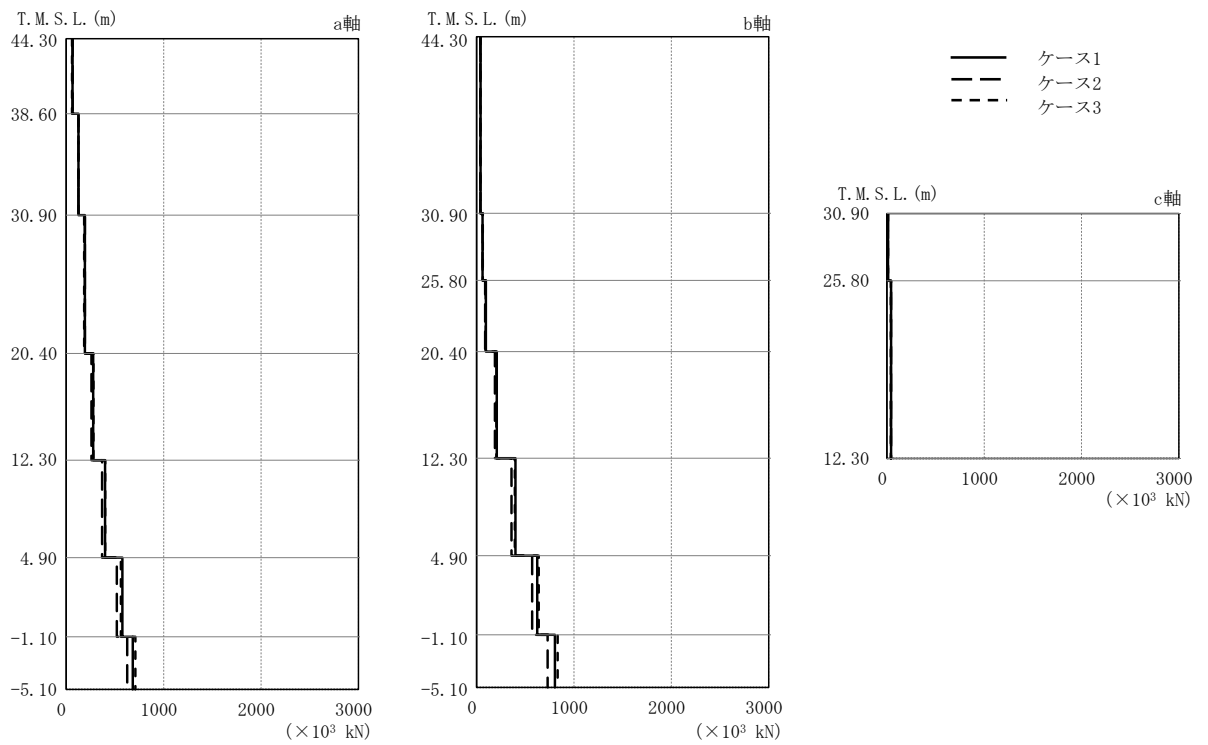


図 4-11 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

表 4-5 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	63.9	66.3	60.0
	2	125	125	125
	3	192	192	184
	4	276	259	279
	5	399	368	400
	6	577	520	562
	7	683	625	709
b 軸	8	40.0	38.2	38.9
	9	61.0	60.1	62.6
	10	95.2	87.3	93.5
	11	207	187	203
	12	398	357	393
	13	622	570	637
	14	804	729	832
c 軸	15	11.1	11.1	11.1
	16	43.0	43.3	40.0

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

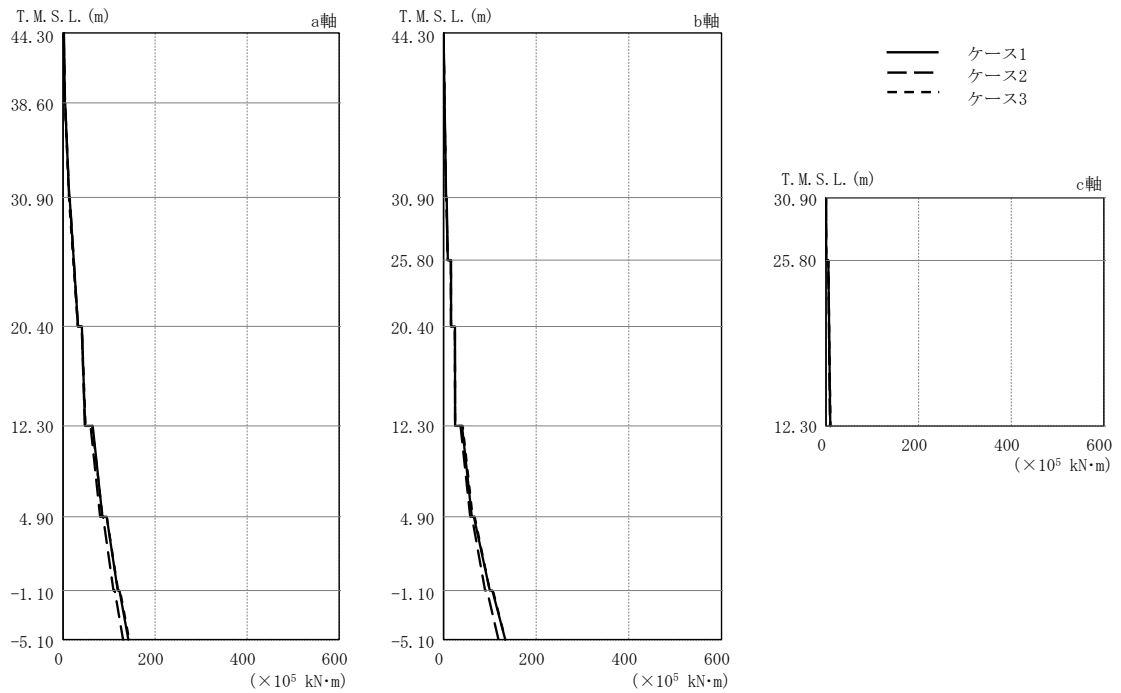


図 4-12 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

表 4-6 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	1.66	1.52	1.66
		4.08	4.24	3.59
	2	4.41	4.59	3.92
		13.4	13.6	12.8
	3	14.3	14.5	12.7
		32.6	32.5	31.8
	4	40.7	40.3	40.5
47.8		47.4	48.8	
5	64.3	59.5	63.5	
	85.6	80.5	85.8	
6	94.8	87.1	95.0	
	119	109	120	
7	123	112	124	
	142	130	144	
b 軸	8	0.178	0.169	0.179
		5.42	5.13	5.27
	9	6.69	6.33	6.38
		9.19	8.69	9.02
	10	16.1	15.6	15.9
		16.3	16.0	16.2
	11	24.6	24.3	24.5
		24.9	24.9	25.0
12	39.8	36.7	41.4	
	61.0	57.7	62.8	
13	65.5	61.4	67.4	
	99.8	89.6	100	
14	105	94.0	107	
	133	119	134	
c 軸	15	0.0279	0.0270	0.0267
		0.570	0.576	0.573
	16	5.18	4.91	4.98
		9.33	8.56	9.69

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

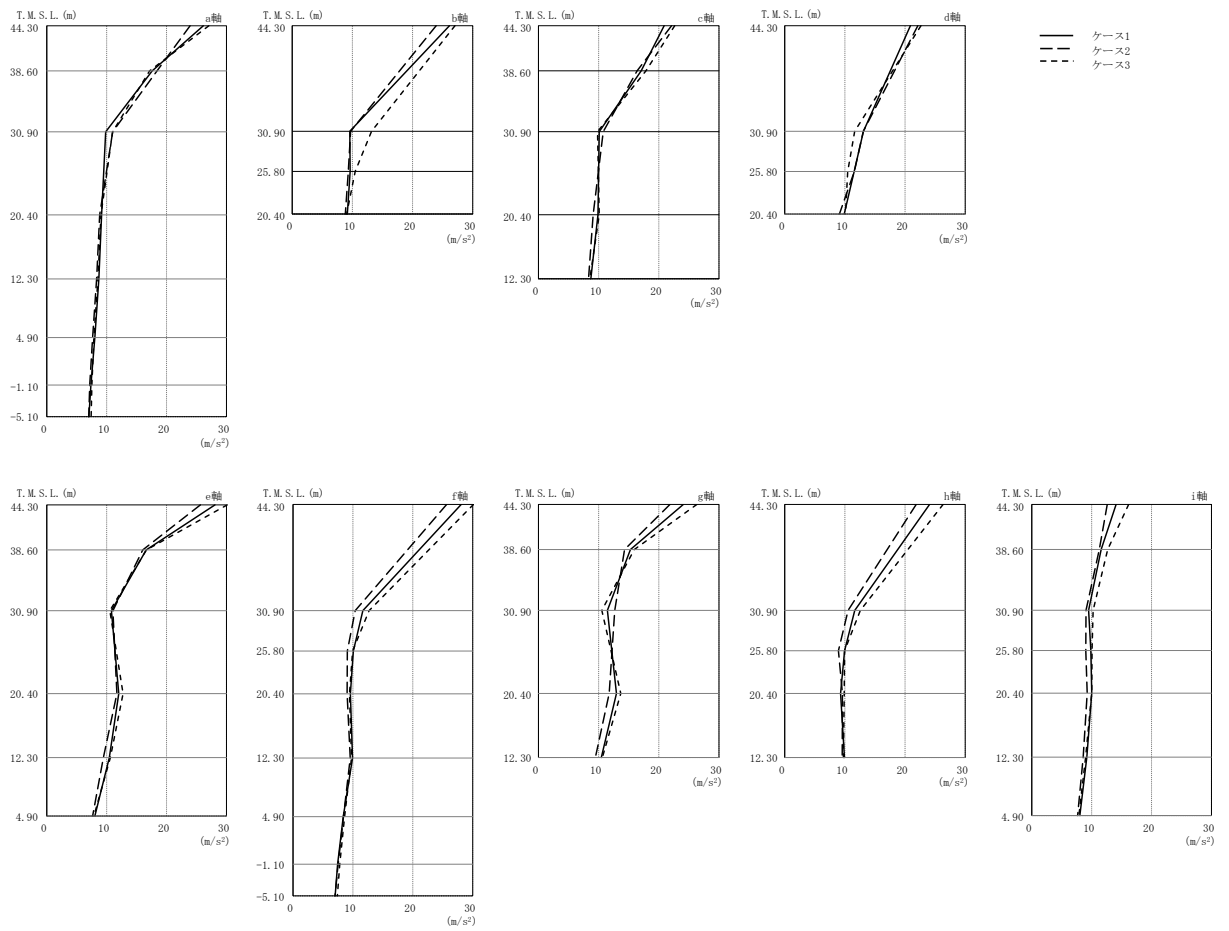


図 4-13 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

表 4-7 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	26.1	23.9	27.1
	2	17.6	18.4	17.2
	3	9.84	11.0	11.0
	4	9.16	8.83	9.05
	5	8.70	8.33	8.55
	6	8.03	7.65	7.87
	7	7.37	7.17	7.53
	46	7.04	7.01	7.41
b 軸	9	9.57	9.71	13.2
	10	9.63	9.32	10.5
c 軸	11	20.9	22.1	22.7
	12	17.1	16.4	17.9
	13	10.1	10.8	9.82
	14	9.90	9.09	10.1
d 軸	16	13.1	13.1	11.6
	17	11.5	11.6	10.5
e 軸	18	28.1	25.7	30.1
	19	16.6	16.0	16.6
	20	10.8	11.0	10.5
	21	12.0	11.7	12.7
	22	10.4	9.46	10.6
f 軸	24	11.7	10.4	12.7
	25	10.1	9.06	9.94
	26	9.57	9.03	9.43
	27	9.93	9.55	9.76
	28	8.39	8.43	8.61
	29	7.44	7.53	7.81
g 軸	30	24.1	21.9	26.3
	31	15.3	14.3	15.9
	32	11.5	12.7	10.5
	33	13.0	11.8	13.7
h 軸	35	11.6	10.5	12.6
	36	9.95	8.93	9.95
	37	9.28	9.59	9.89
i 軸	38	14.1	12.6	16.2
	39	11.6	11.3	12.7
	40	9.50	9.05	10.2
	41	9.87	9.02	10.1
	42	10.0	9.25	10.0
	43	9.20	8.58	9.00

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

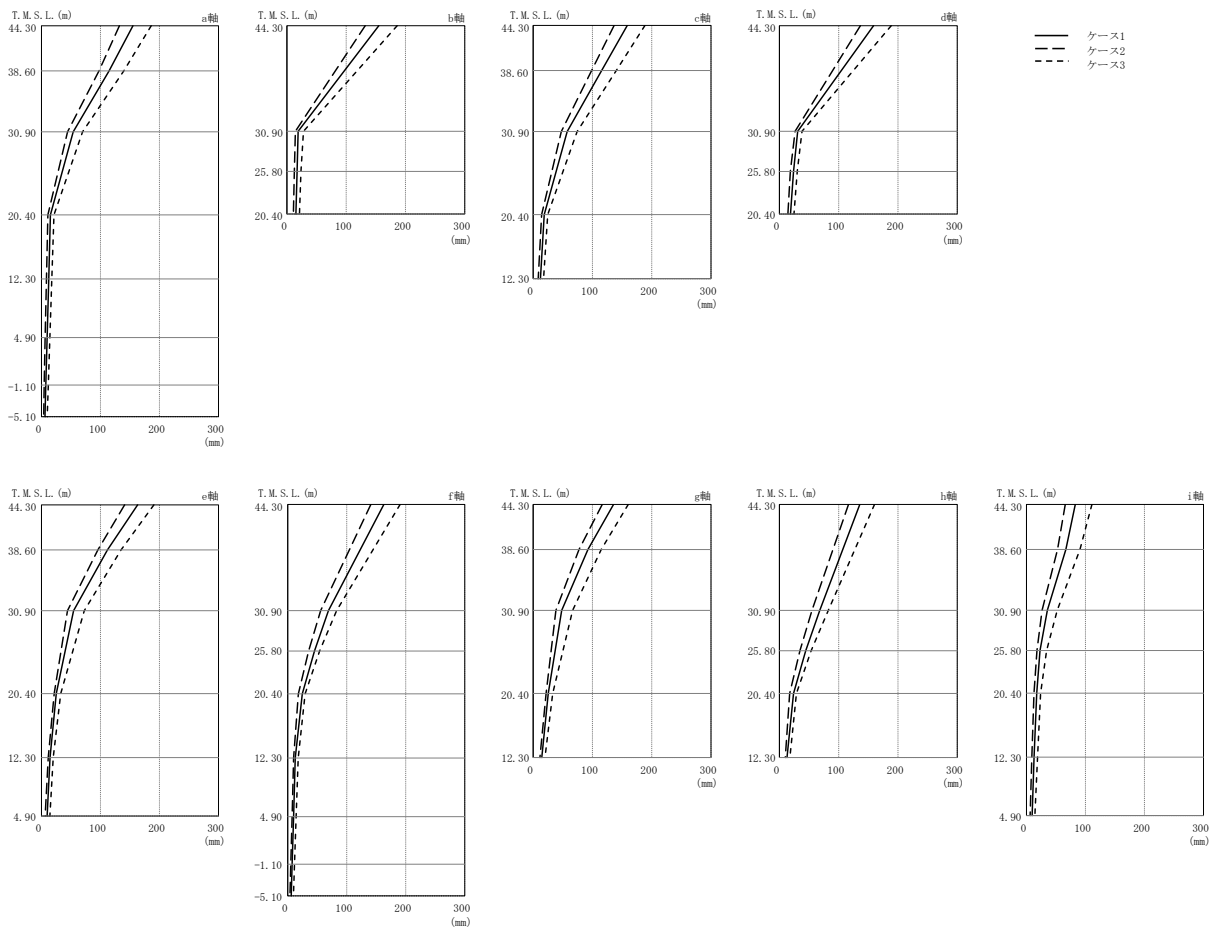


図 4-14 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

表 4-8 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	155	132	186
	2	115	97.4	139
	3	53.8	44.2	69.7
	4	15.2	10.9	21.2
	5	12.3	8.54	17.6
	6	9.57	6.28	14.3
	7	7.30	4.61	11.7
	46	5.95	3.88	9.80
b 軸	9	18.9	14.4	28.0
	10	17.2	12.5	23.7
c 軸	11	159	137	189
	12	116	98.6	140
	13	57.5	47.5	74.2
	14	18.7	14.3	24.6
d 軸	16	30.8	26.5	38.1
	17	23.9	18.5	30.2
e 軸	18	163	141	191
	19	112	95.6	135
	20	54.5	44.2	72.6
	21	25.1	21.6	32.6
	22	14.5	11.5	20.0
f 軸	24	69.0	55.8	82.9
	25	45.3	35.5	54.1
	26	24.8	18.1	29.6
	27	12.8	9.95	17.8
	28	10.0	7.46	14.3
	29	7.53	5.17	11.5
g 軸	30	136	117	160
	31	92.4	77.3	115
	32	48.1	38.4	66.6
	33	25.4	21.8	33.1
h 軸	35	68.0	54.9	82.6
	36	44.4	34.6	53.6
	37	23.9	17.4	28.7
i 軸	38	82.7	65.8	111
	39	66.7	52.6	90.7
	40	35.4	26.5	52.2
	41	23.0	17.8	34.2
	42	17.5	12.7	23.9
	43	12.9	9.08	18.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

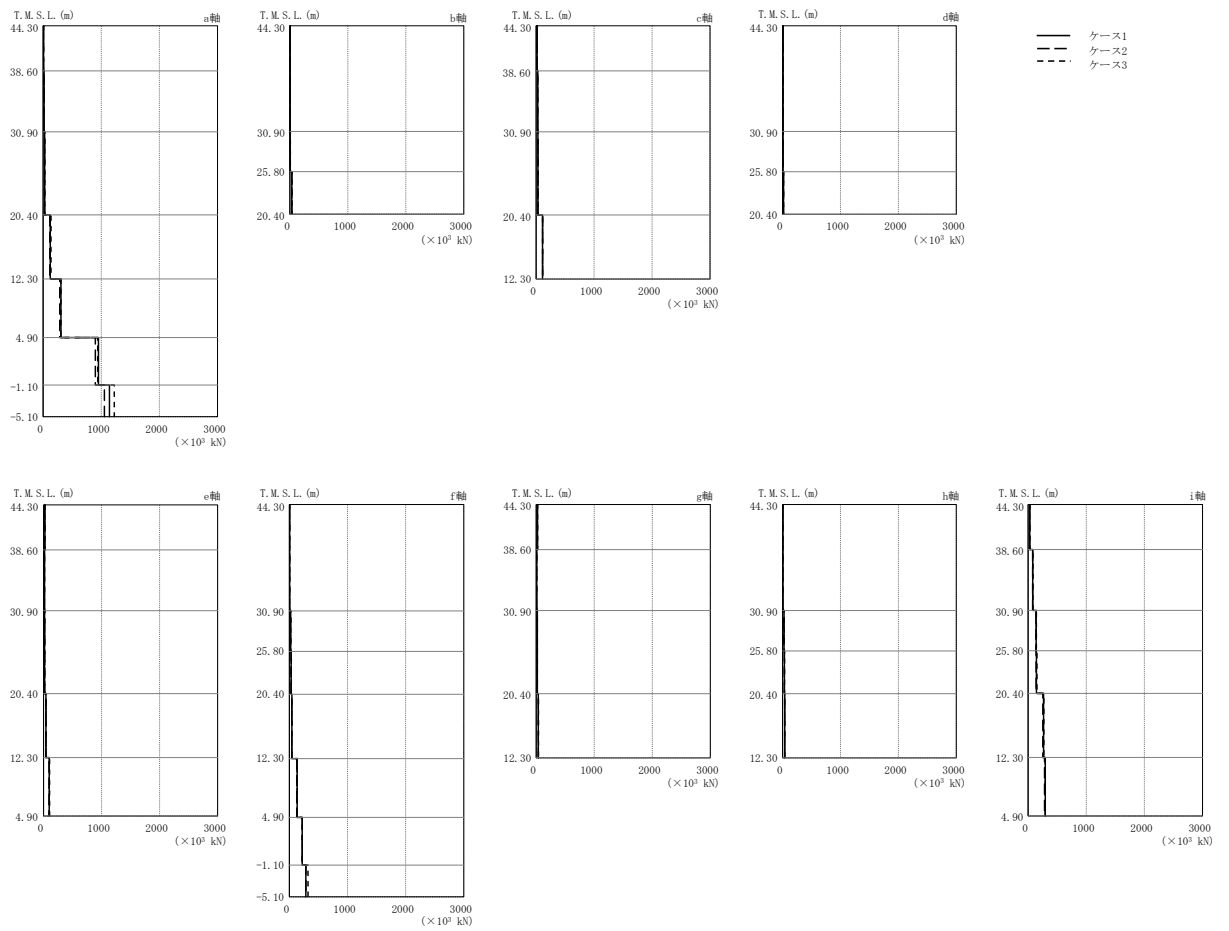


図 4-15 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

表 4-9 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	7.46	7.91	7.53
	2	15.8	15.3	16.0
	3	27.0	26.0	28.9
	4	122	115	135
	5	306	287	306
	6	951	899	939
	7	1140	1050	1220
b 軸	8	4.97	4.54	5.22
	9	6.96	6.25	7.54
	10	32.9	31.8	37.6
c 軸	11	17.3	17.6	17.4
	12	28.1	27.1	28.8
	13	30.3	30.6	32.3
	14	110	112	112
d 軸	15	7.28	6.36	8.13
	16	7.68	6.37	8.94
	17	15.7	15.5	17.0
e 軸	18	22.8	20.7	24.6
	19	16.6	15.7	16.5
	20	18.7	20.2	19.5
	21	41.8	42.9	42.9
	22	97.5	93.4	104
f 軸	23	5.50	4.74	6.41
	24	23.2	20.3	26.0
	25	30.7	28.1	33.3
	26	42.9	41.1	43.3
	27	134	128	132
	28	221	221	219
	29	283	284	320
g 軸	30	22.2	20.3	24.2
	31	9.38	9.24	9.50
	32	19.1	18.1	19.9
	33	36.4	35.7	39.0
h 軸	34	4.47	3.66	5.18
	35	24.7	21.9	26.6
	36	31.3	28.9	33.5
	37	36.7	35.8	36.1
i 軸	38	28.5	27.6	30.3
	39	79.3	77.7	84.0
	40	137	134	141
	41	142	136	152
	42	265	253	271
	43	296	283	294

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



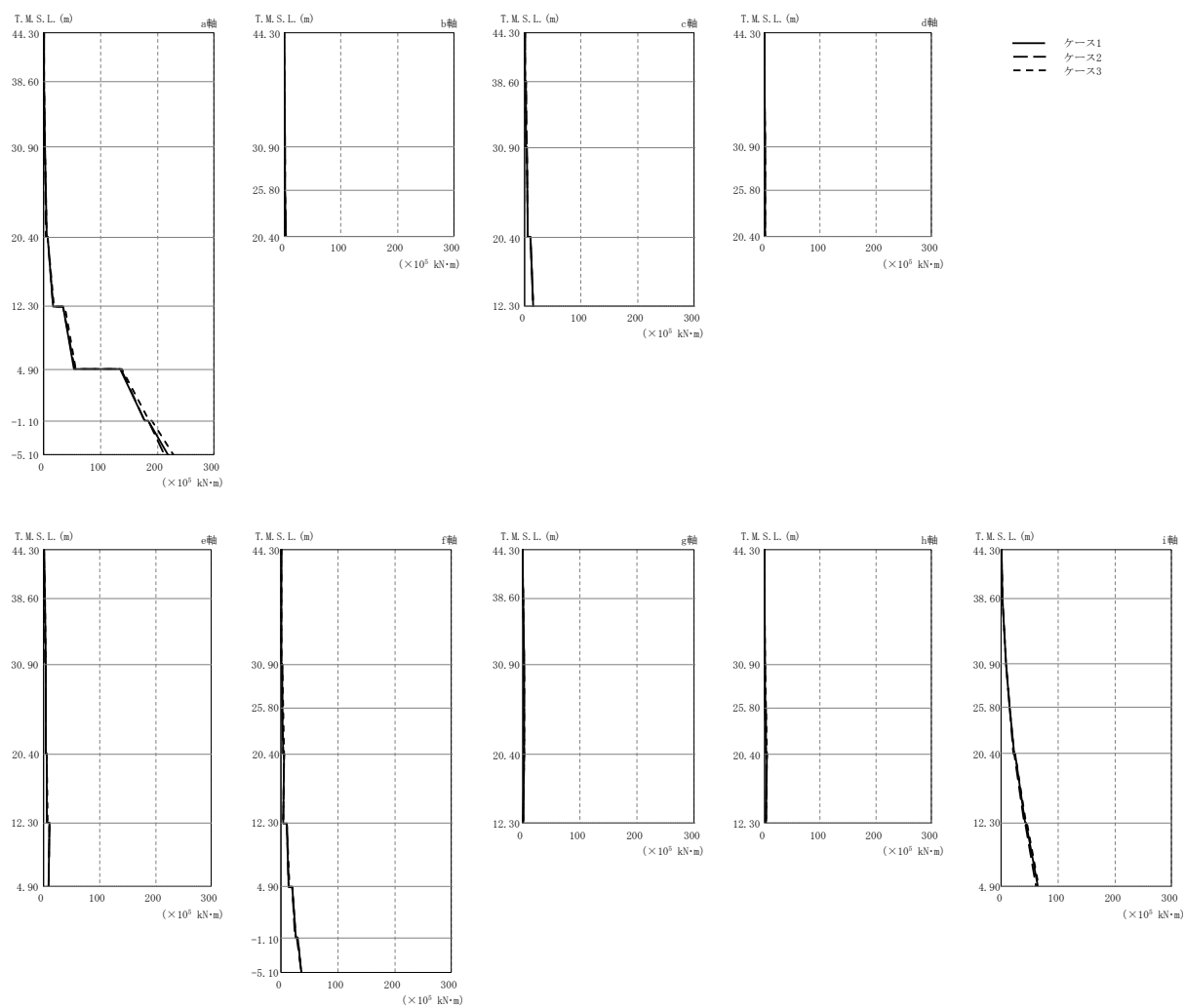


図 4-16 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

表 4-10 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.0152	0.0140	0.0182
		0.434	0.460	0.422
	2	0.449	0.475	0.422
		1.48	1.47	1.53
	3	1.47	1.53	1.53
		4.26	4.10	4.43
	4	6.67	6.33	7.26
16.3		15.4	17.8	
5	33.9	34.3	36.1	
	53.3	54.7	56.0	
6	135	136	138	
	177	178	185	
7	183	183	191	
	219	213	228	
b 軸	8	0.00554	0.00377	0.00958
		0.662	0.607	0.693
	9	0.656	0.605	0.682
0.965		0.896	1.03	
10	0.964	0.895	1.03	
	2.55	2.36	2.90	
c 軸	11	0.507	0.533	0.470
		1.38	1.42	1.31
	12	2.15	2.24	2.03
		3.23	3.43	3.17
13	4.31	4.49	4.07	
	5.42	5.32	5.56	
14	10.1	10.1	10.2	
	15.4	15.3	15.6	
d 軸	15	0.211	0.242	0.212
		1.01	0.936	1.07
	16	1.02	0.950	1.07
1.34		1.21	1.48	
17	1.45	1.46	1.48	
	1.28	1.25	1.24	
e 軸	18	0.600	0.615	0.596
		1.52	1.43	1.60
	19	2.10	2.08	2.12
		3.10	2.98	3.15
	20	4.00	4.01	4.00
4.05		4.00	4.14	
21	5.30	5.16	5.32	
	5.78	5.43	6.23	
22	9.66	9.62	9.89	
	9.18	8.92	9.04	
f 軸	23	0.313	0.307	0.300
		0.770	0.740	0.905
	24	1.46	1.47	1.49
		2.38	2.16	2.51
	25	2.50	2.27	2.63
		3.71	3.30	4.12
	26	5.17	4.63	5.51
		3.26	3.10	3.63
27	9.81	9.54	9.83	
	13.3	13.0	14.0	
28	19.8	19.1	19.2	
	24.9	24.4	25.1	
29	28.2	27.4	28.6	
	35.1	34.8	36.1	
g 軸	30	0.461	0.437	0.503
		1.52	1.43	1.62
	31	1.85	1.77	1.94
		2.55	2.47	2.64
32	3.46	3.44	3.57	
	2.67	2.63	2.99	
33	2.42	2.39	2.52	
	1.43	1.46	1.48	
h 軸	34	0.315	0.314	0.313
		0.630	0.523	0.735
35	1.21	1.18	1.26	
	2.18	2.05	2.30	
36	2.28	2.15	2.41	
	3.58	3.24	3.94	
37	5.01	4.65	5.43	
	3.05	2.73	3.37	
i 軸	38	0.216	0.170	0.229
		1.59	1.52	1.68
	39	1.64	1.55	1.75
		7.46	7.40	8.01
	40	7.52	7.31	8.03
		14.4	14.1	15.1
	41	14.4	14.0	15.0
21.9		21.3	23.1	
42	23.8	22.1	24.3	
	41.1	40.0	42.5	
43	43.1	41.4	44.3	
	63.8	61.3	65.0	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

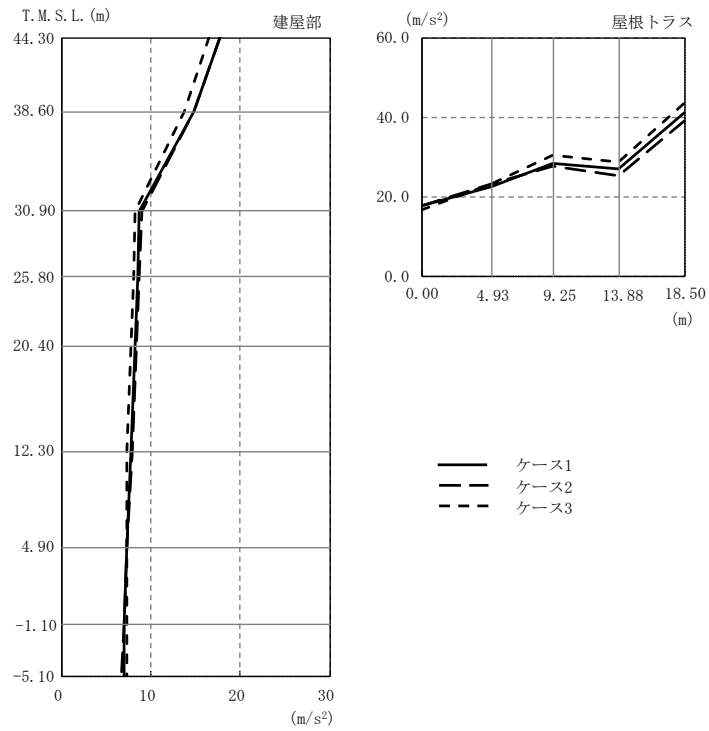


図 4-17 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

表 4-11 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	17.7	17.6	16.4
	2	14.8	14.9	13.7
	3	8.72	8.88	8.22
	4	8.51	8.63	8.04
	5	8.23	8.34	7.79
	6	7.74	7.85	7.26
	7	7.23	7.33	7.26
	8	6.99	6.94	7.30
	11	7.00	6.70	7.33
屋根トラス	1	17.7	17.6	16.4
	15	22.6	23.2	22.9
	16	28.4	27.8	30.3
	17	26.8	25.2	28.7
	18	41.0	38.9	43.6

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

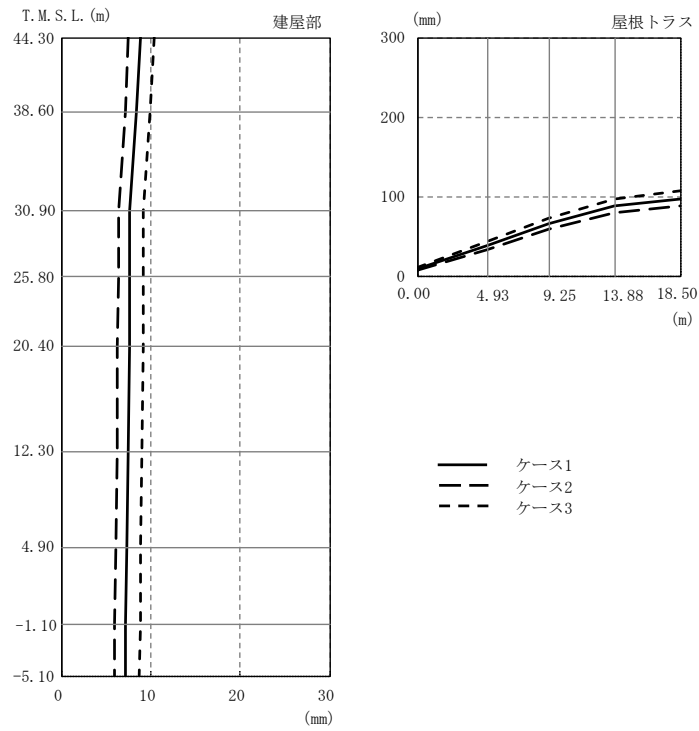


図 4-18 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

表 4-12 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	8.73	7.43	10.3
	2	8.35	7.07	9.89
	3	7.60	6.35	9.14
	4	7.56	6.31	9.10
	5	7.50	6.26	9.05
	6	7.38	6.15	8.94
	7	7.26	6.03	8.82
	8	7.16	5.94	8.72
	11	7.10	5.86	8.65
屋根トラス	1	8.73	7.43	10.3
	15	37.7	33.6	42.3
	16	65.2	57.8	72.9
	17	87.8	79.9	97.0
	18	97.3	88.5	108

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

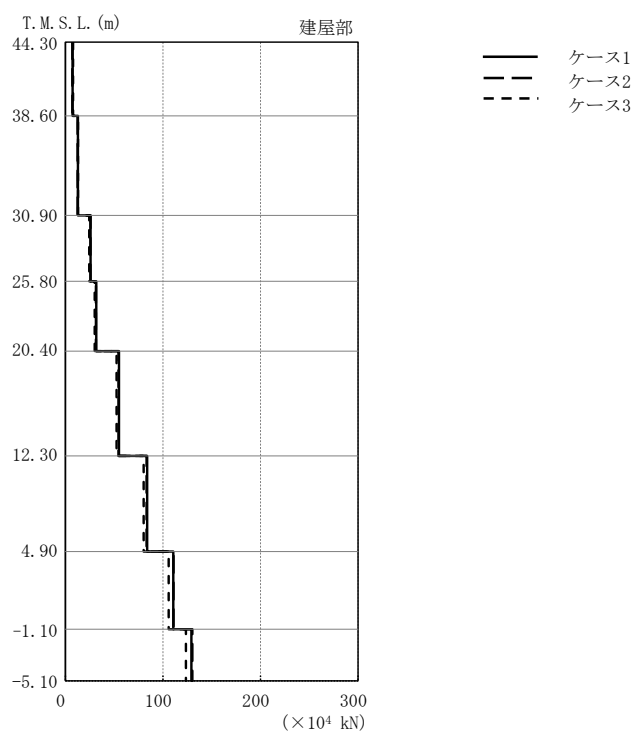


図 4-19 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

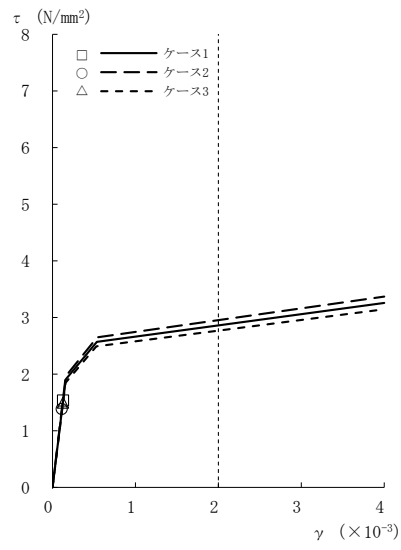
表 4-13 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

部 位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建 屋 部	101	7.38	7.10	7.91
	102	12.9	12.5	13.0
	103	25.8	25.7	24.5
	104	31.6	31.3	30.1
	105	55.0	54.5	52.5
	106	83.9	83.3	80.2
	107	111	111	106
	108	129	130	124

注：①設工認モデル

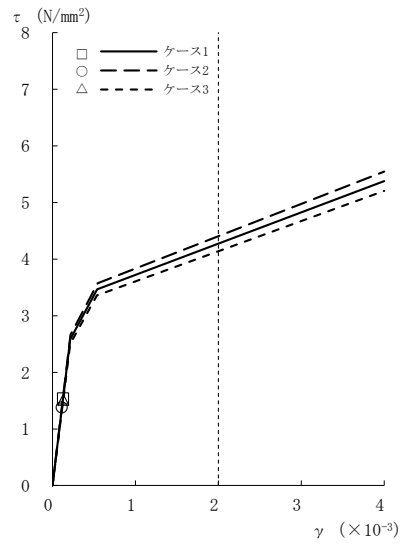
②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



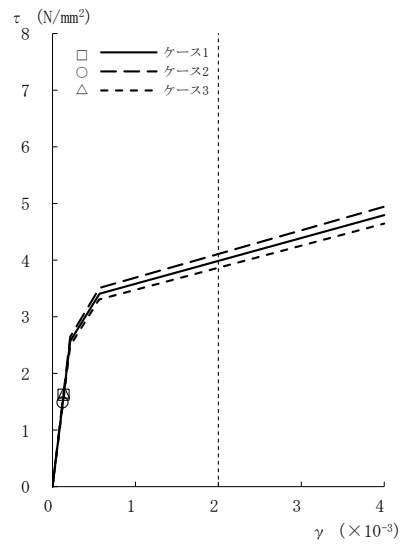
[b 軸]

図 4-20 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, 1F) (1/4)



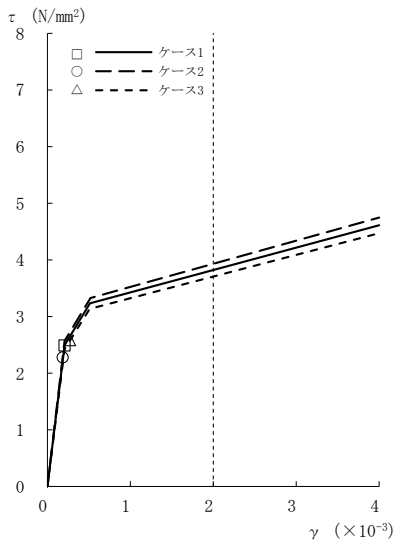
[b 軸]

図 4-20 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B1F) (2/4)

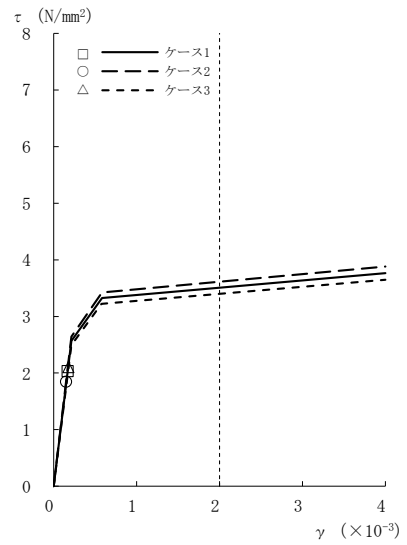


[b 軸]

図 4-20 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, MB2F) (3/4)

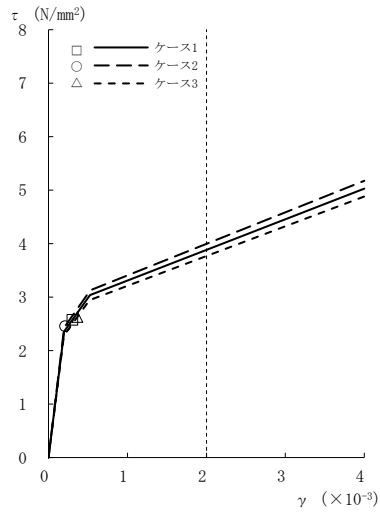


[a 軸]



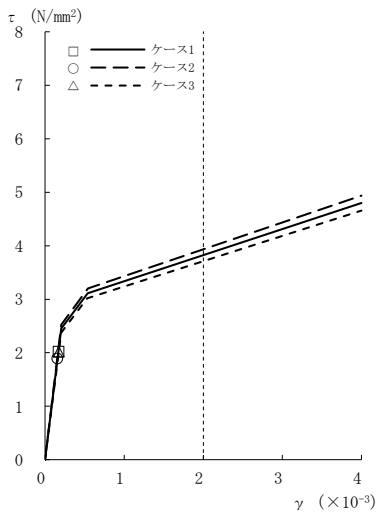
[b 軸]

図 4-20 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B2F) (4/4)

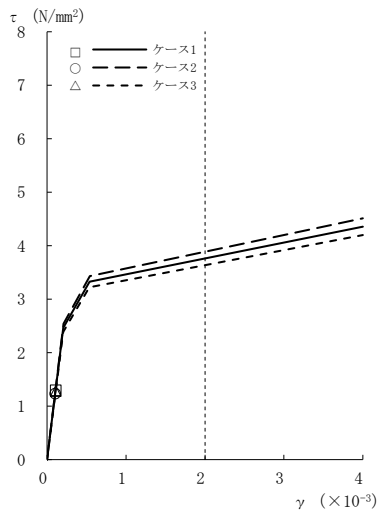


[i 軸]

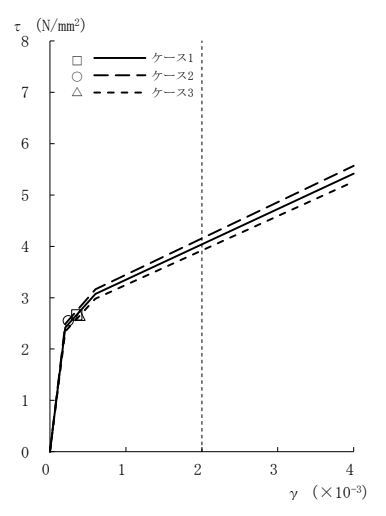
図 4-21 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]



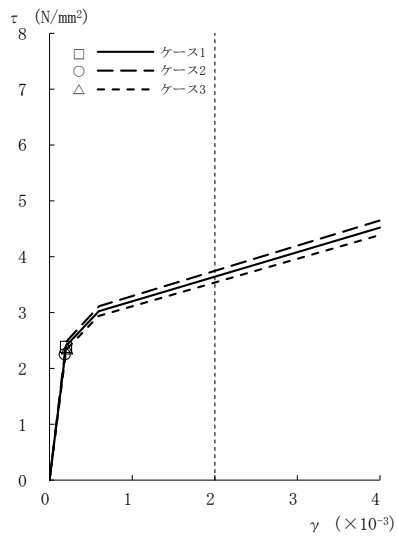
[f 軸]



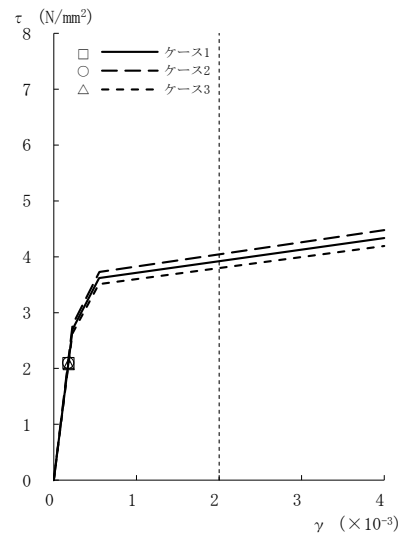
[i 軸]

図 4-21 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B1F) (2/4)



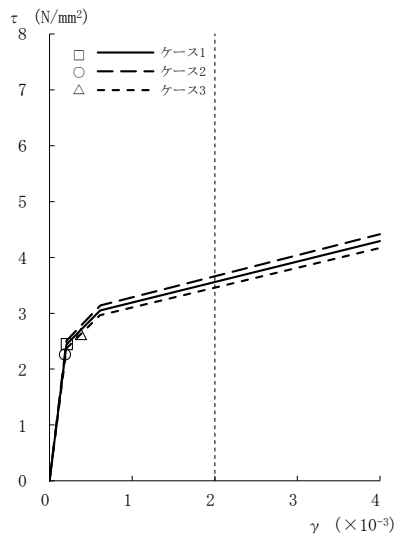


[a 軸]

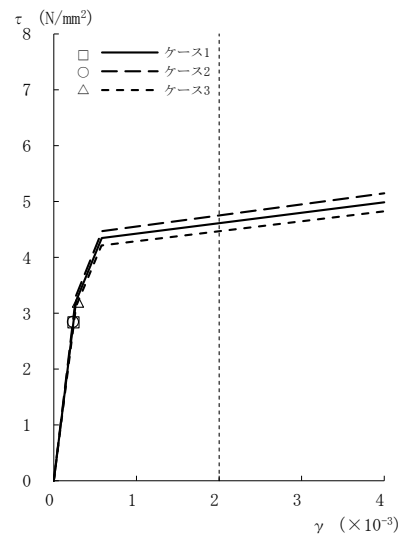


[f 軸]

図 4-21 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 4-21 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B2F) (4/4)

表 4-14 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 1)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	721	35.9	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	718	30.9	100.0

表 4-15 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 2)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	683	31.7	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	714	30.8	100.0

表 4-16 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 3)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	725	36.3	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	734	32.9	100.0

#### 4.2.2 建屋剛性の変動による影響

##### (1) 影響検討方針

建屋剛性を変動させた地震応答解析モデルにより固有値解析及び地震応答解析を実施し、基本ケースの結果と比較する。入力地震動は Ss-1 とする。建屋剛性は、基本ケース（実強度  $43.1\text{N/mm}^2$ ）に対してコア平均（ $55.7\text{N/mm}^2$ ）及び実強度  $-2\sigma$ （ $37.2\text{N/mm}^2$ ）の変動を考慮する。なお、地盤剛性は基本ケースと同一とする。

##### (2) 固有値解析結果

建屋剛性を変動させた地震応答解析モデルにより固有値解析を実施した。固有値解析結果を表 4-17、刺激関数図を図 4-22～図 4-27 に示す。表、図中においては基本ケースをケース 1、コンクリート強度をコア平均としたモデルをケース 4、実強度  $-2\sigma$  としたモデルをケース 5 として示す。

基本ケースに対する建屋剛性を変動させたモデルの固有振動数の変動幅は、 $-2\%$ ～ $+6\%$ 程度である。

表 4-17 固有値解析結果（ケース 1, ケース 4 及びケース 5）

(単位 : Hz)

次数	NS方向			EW方向			鉛直方向		
	ケース1	ケース4	ケース5	ケース1	ケース4	ケース5	ケース1	ケース4	ケース5
1	2.78	2.84 (1.02)	2.75 (0.99)	2.56	2.61 (1.02)	2.54 (0.99)	2.53	2.58 (1.02)	2.52 (0.99)
2	3.48	3.65 (1.05)	3.42 (0.98)	3.28	3.40 (1.04)	3.23 (0.98)	4.33	4.34 (1.00)	4.32 (1.00)
3	4.64	4.68 (1.01)	4.62 (1.00)	3.97	4.11 (1.04)	3.92 (0.99)	11.69	11.76 (1.01)	11.66 (1.00)
4	5.42	5.45 (1.01)	5.39 (1.00)	4.56	4.60 (1.01)	4.54 (1.00)	15.28	16.18 (1.06)	14.95 (0.98)
5	5.64	5.91 (1.05)	5.54 (0.98)	5.54	5.83 (1.05)	5.43 (0.98)	17.74	18.88 (1.06)	17.31 (0.98)
6	7.40	7.47 (1.01)	7.37 (1.00)	6.00	6.03 (1.00)	5.99 (1.00)	20.66	20.69 (1.00)	20.65 (1.00)
7	9.16	9.64 (1.05)	8.97 (0.98)	6.27	6.44 (1.03)	6.21 (0.99)	24.74	24.76 (1.00)	24.73 (1.00)
8	10.64	10.81 (1.02)	10.58 (0.99)	6.75	6.79 (1.01)	6.73 (1.00)	27.94	29.72 (1.06)	27.27 (0.98)

注：( ) 内は，ケース 1 に対する比率を示す。

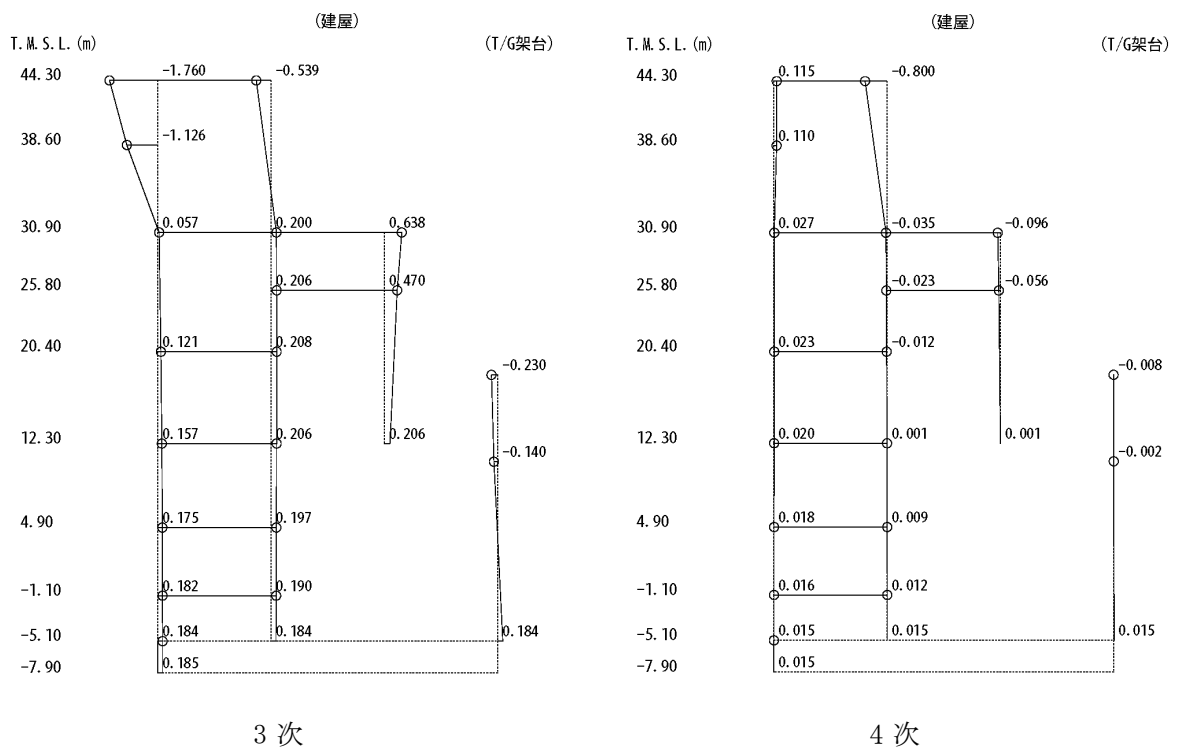
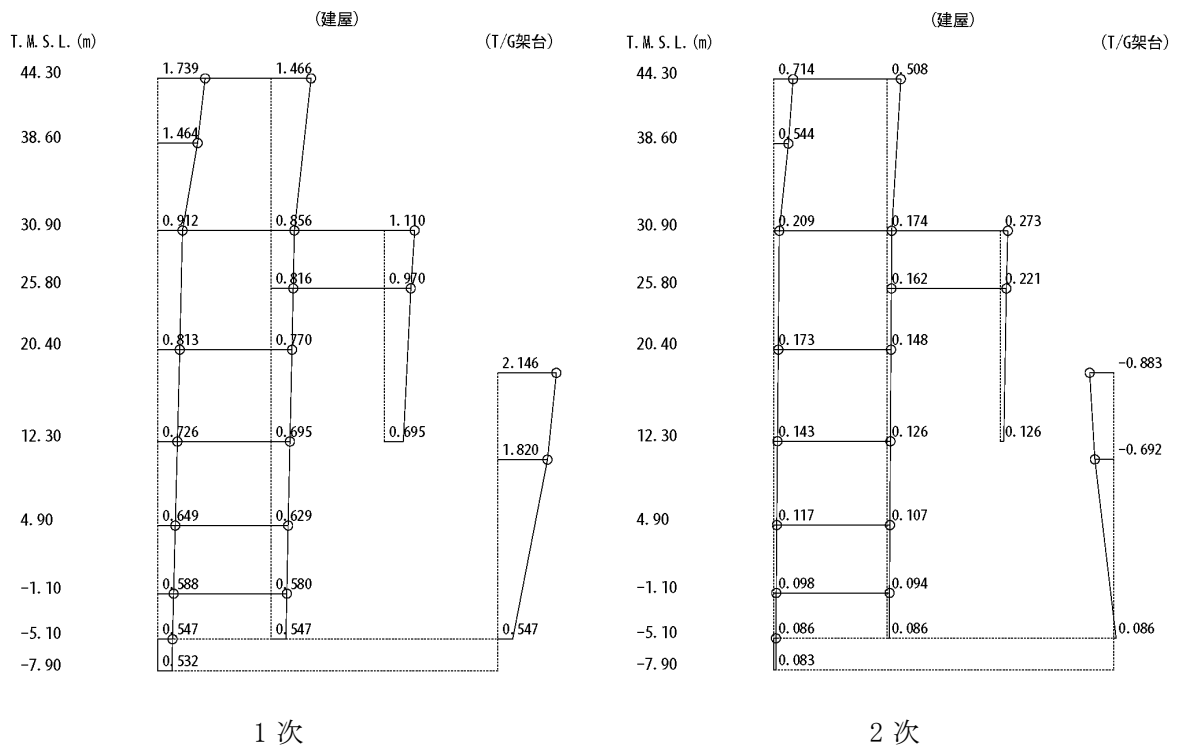


図 4-22 刺激関数図 (ケース 4)  
(NS 方向, Ss-1) (1/2)

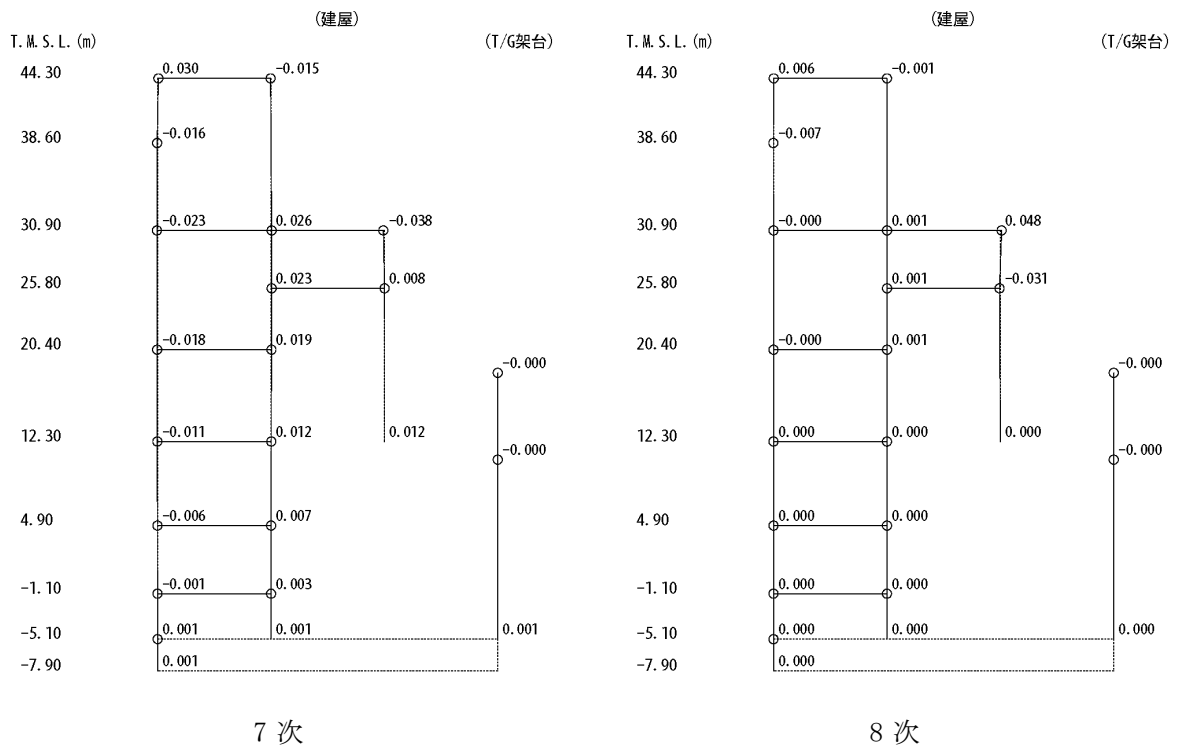
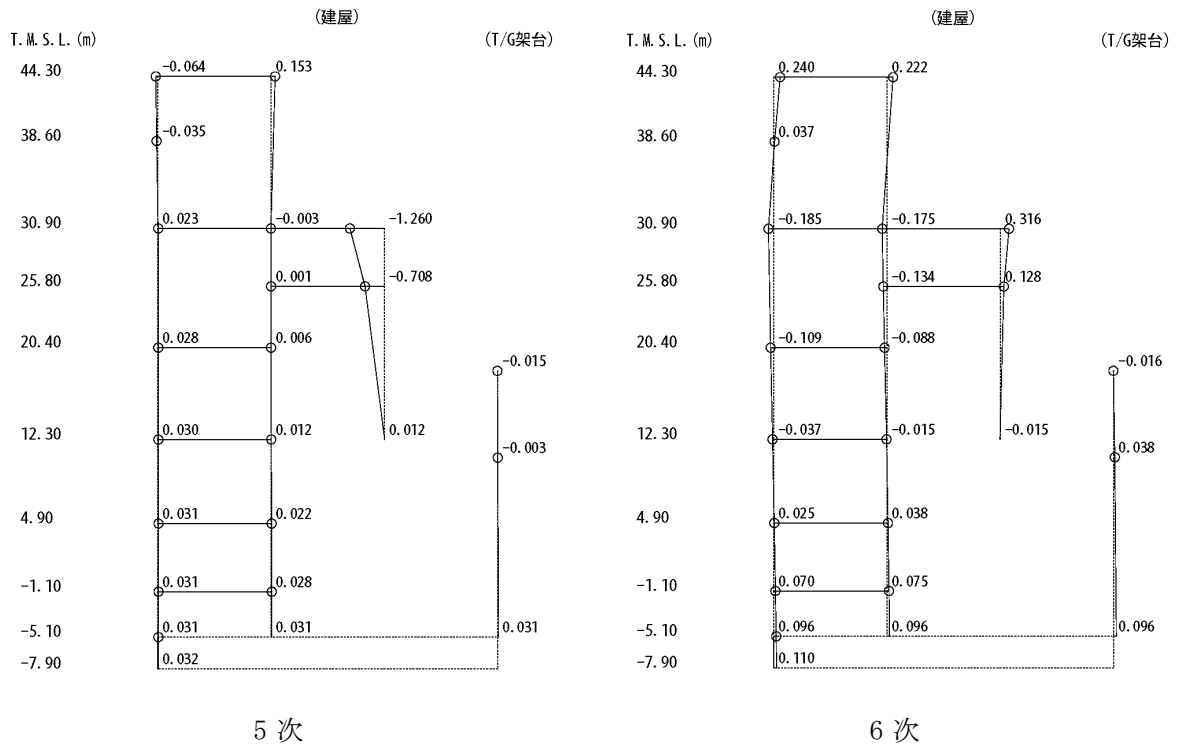
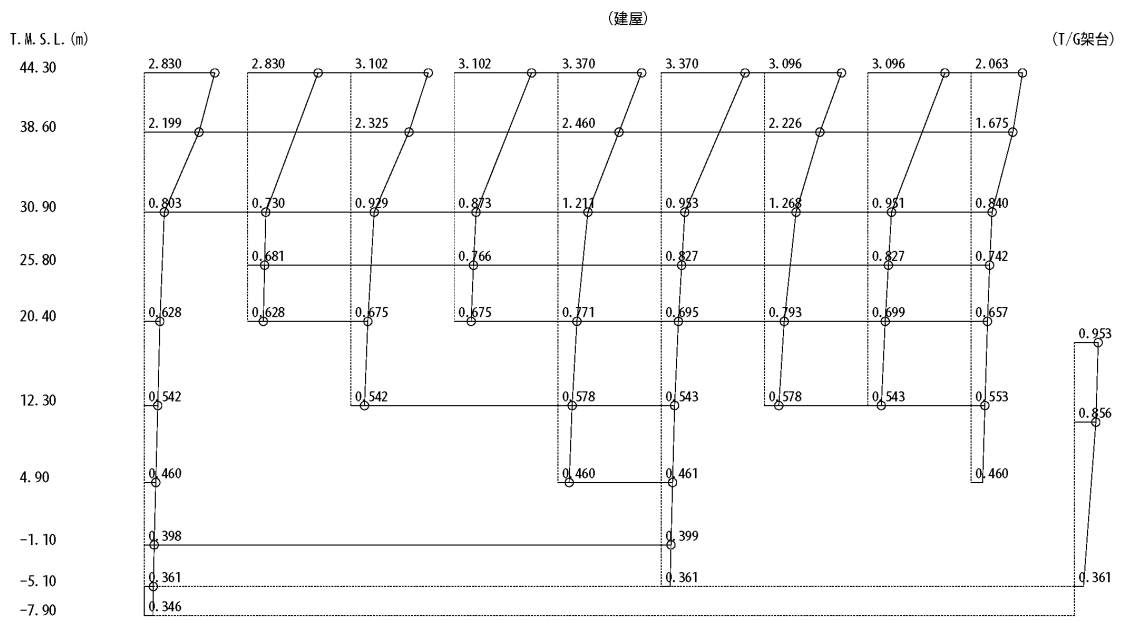
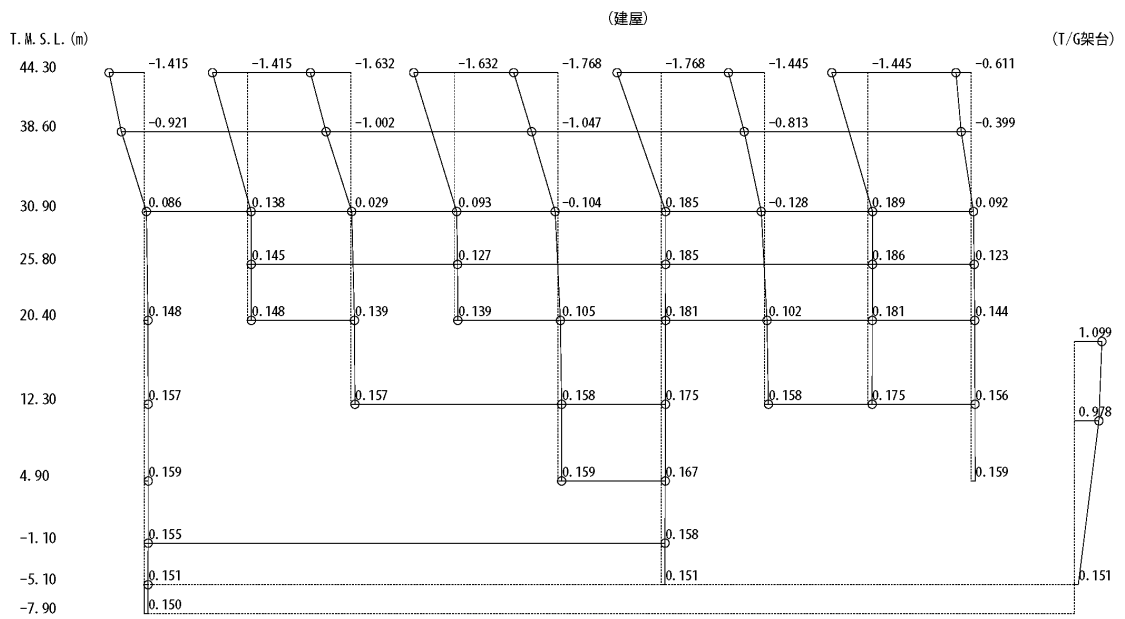


図 4-22 刺激関数図 (ケース 4)  
(NS 方向, Ss-1) (2/2)

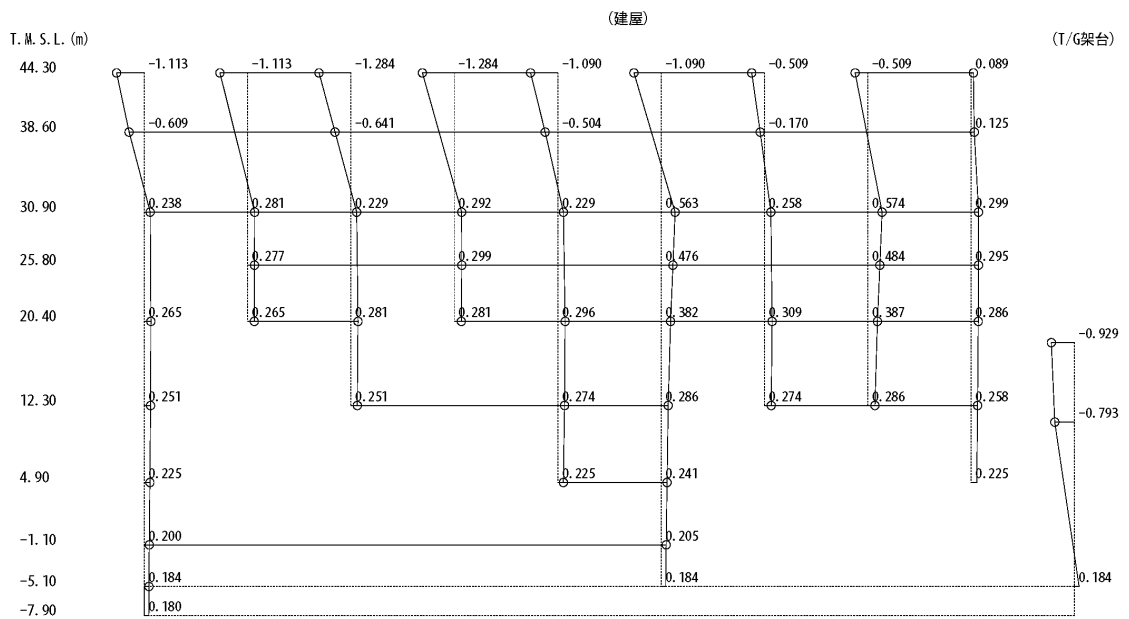


1 次

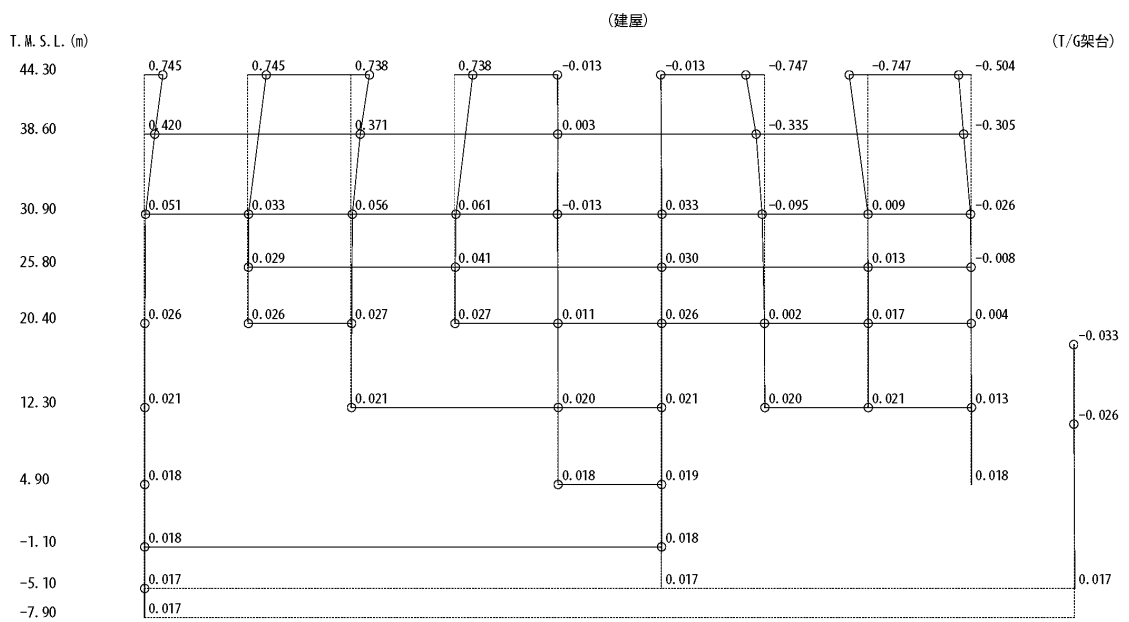


2 次

図 4-23 刺激関数図 (ケース 4)  
(EW 方向, Ss-1) (1/4)



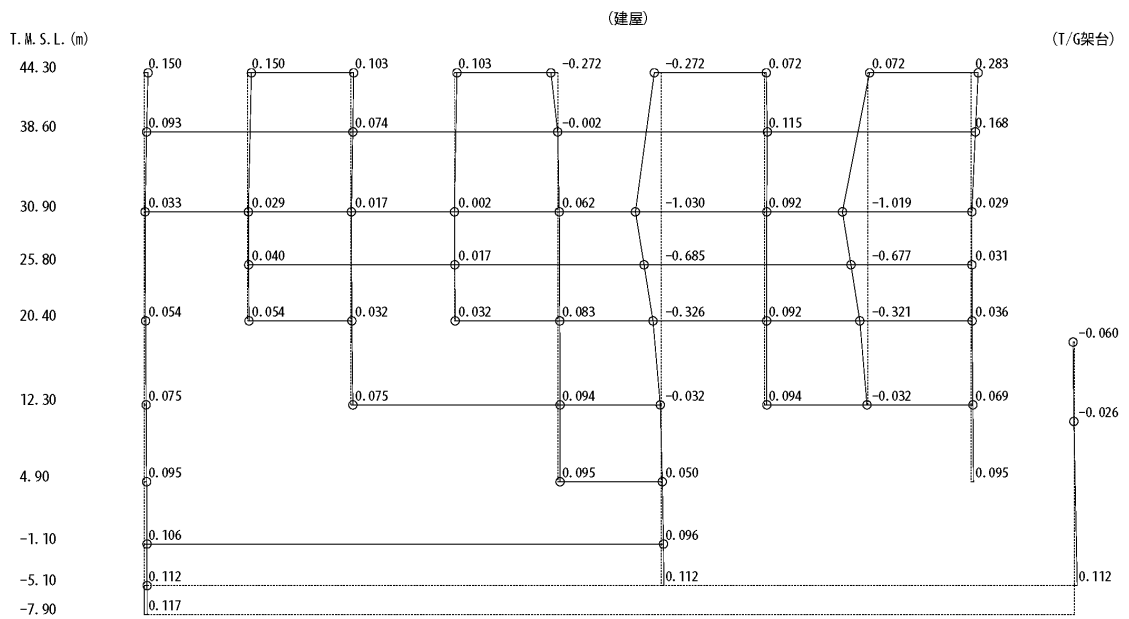
3 次



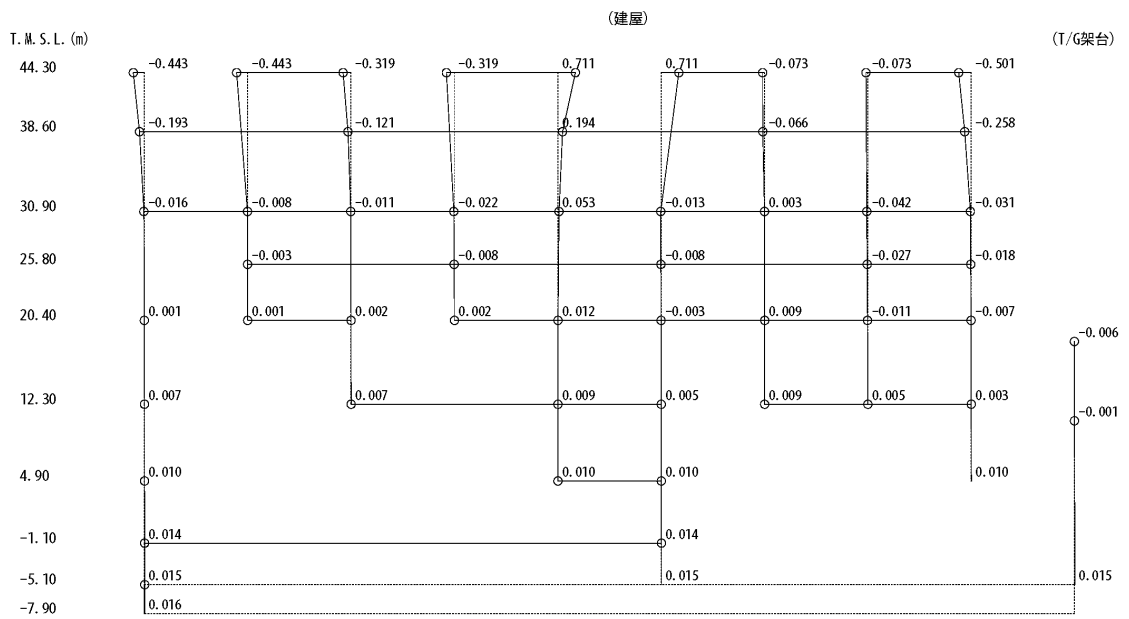
4 次

図 4-23 刺激関数図 (ケース 4)  
(EW 方向, Ss-1) (2/4)



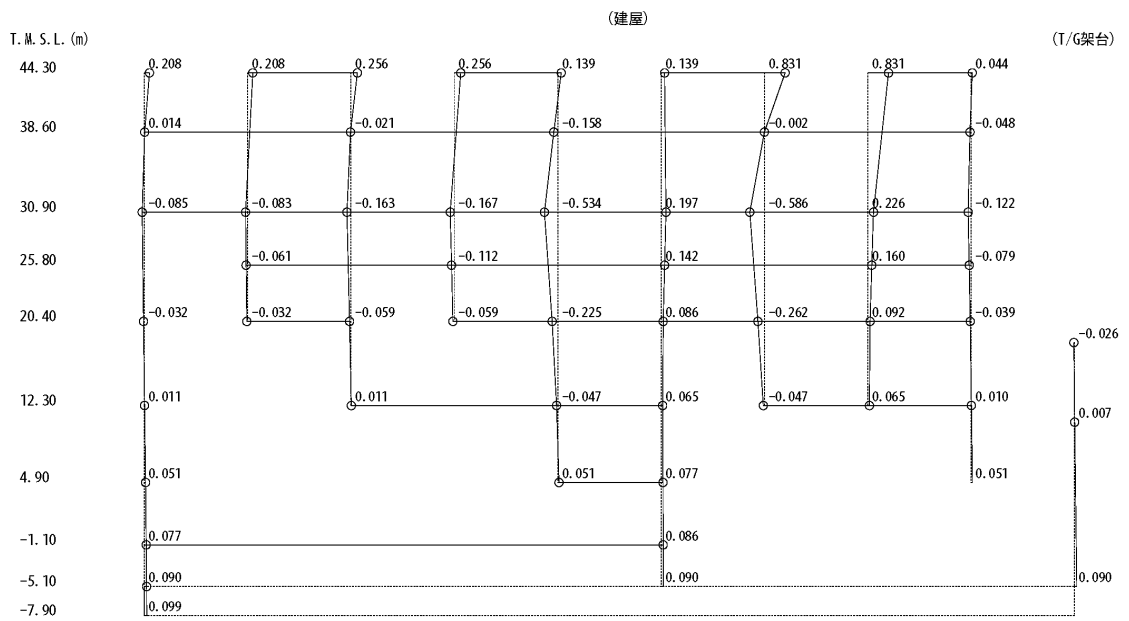


5 次

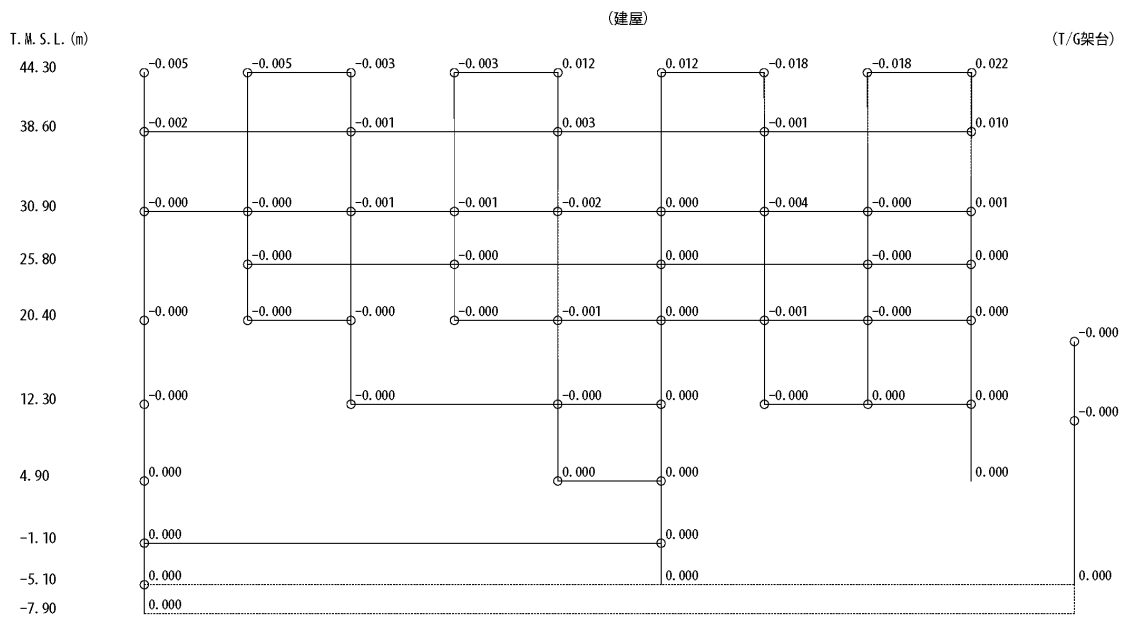


6 次

図 4-23 刺激関数図 (ケース 4)  
(EW 方向, Ss-1) (3/4)

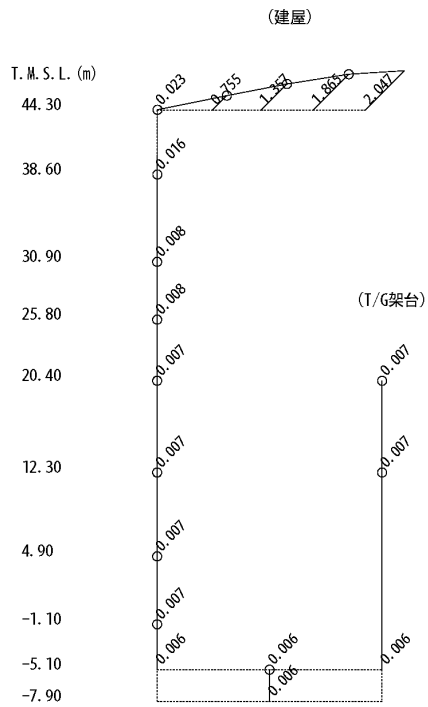


7 次

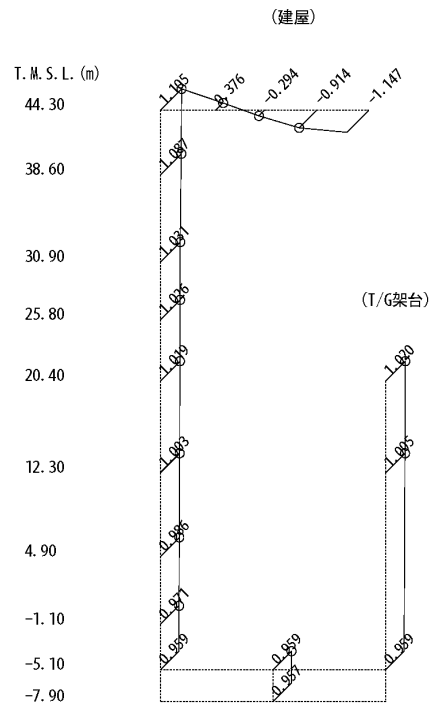


8 次

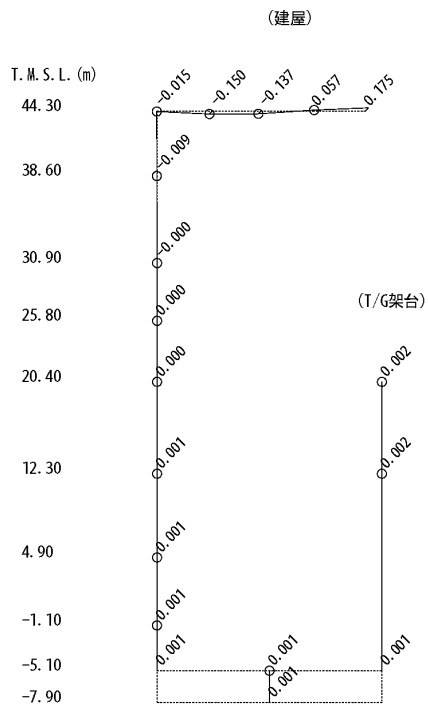
図 4-23 刺激関数図 (ケース 4)  
(EW 方向, Ss-1) (4/4)



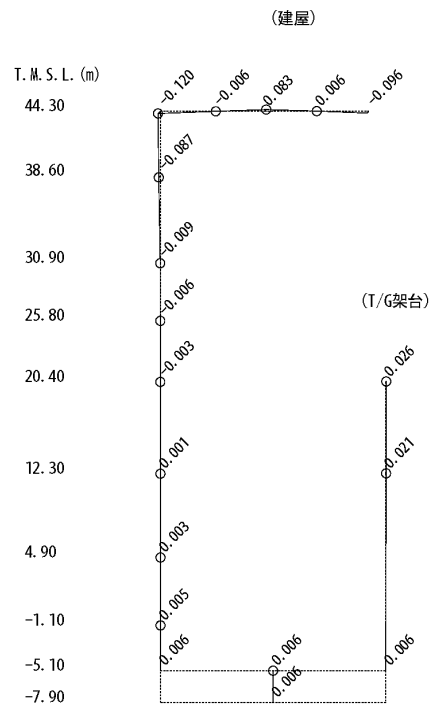
1 次



2 次



3 次



4 次

図 4-24 刺激関数図 (ケース 4)  
(鉛直方向, Ss-1) (1/2)

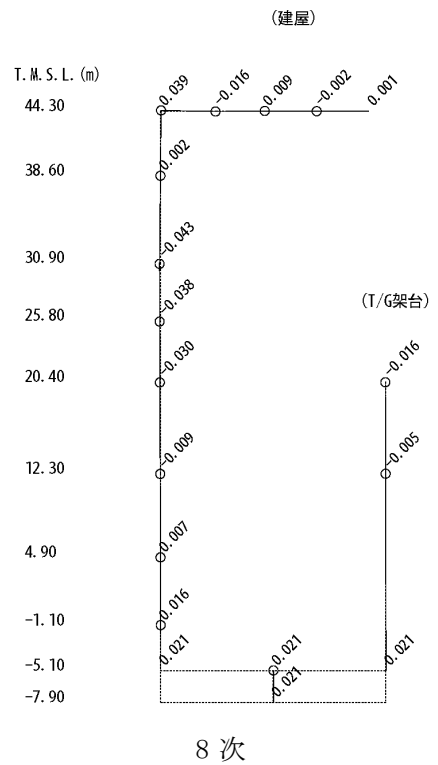
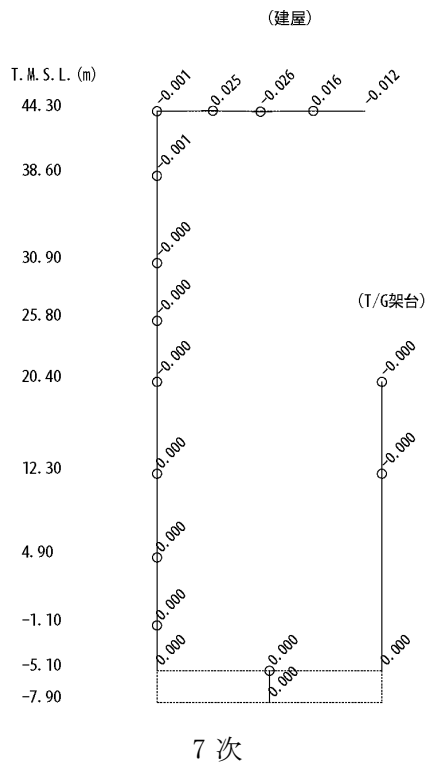
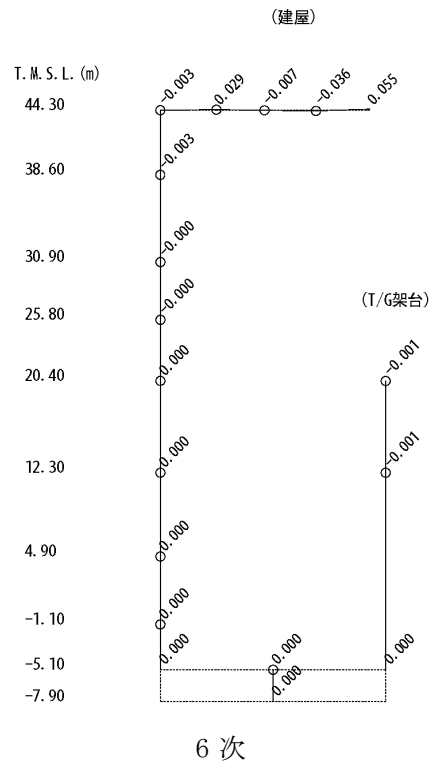
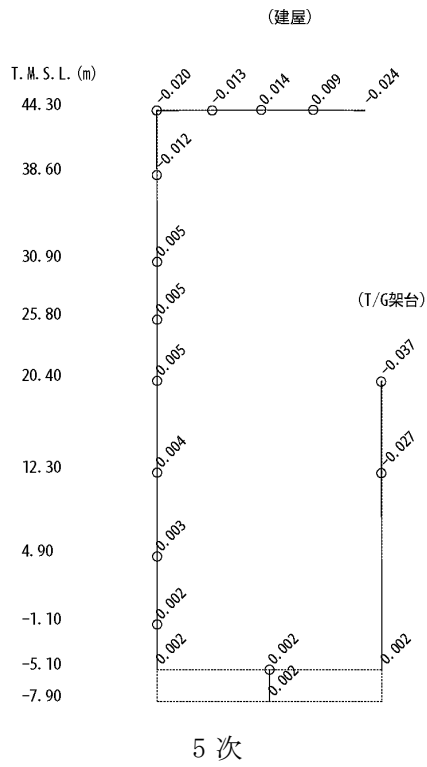


図 4-24 刺激関数図 (ケース 4)  
(鉛直方向, Ss-1) (2/2)

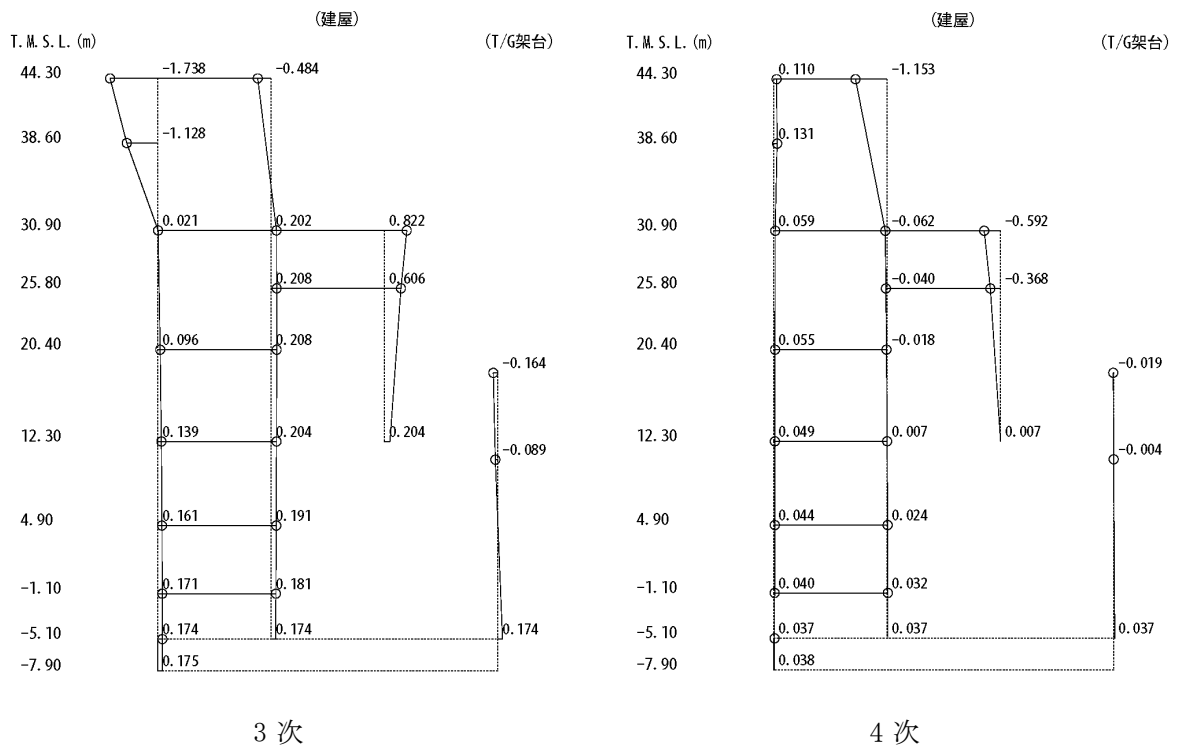
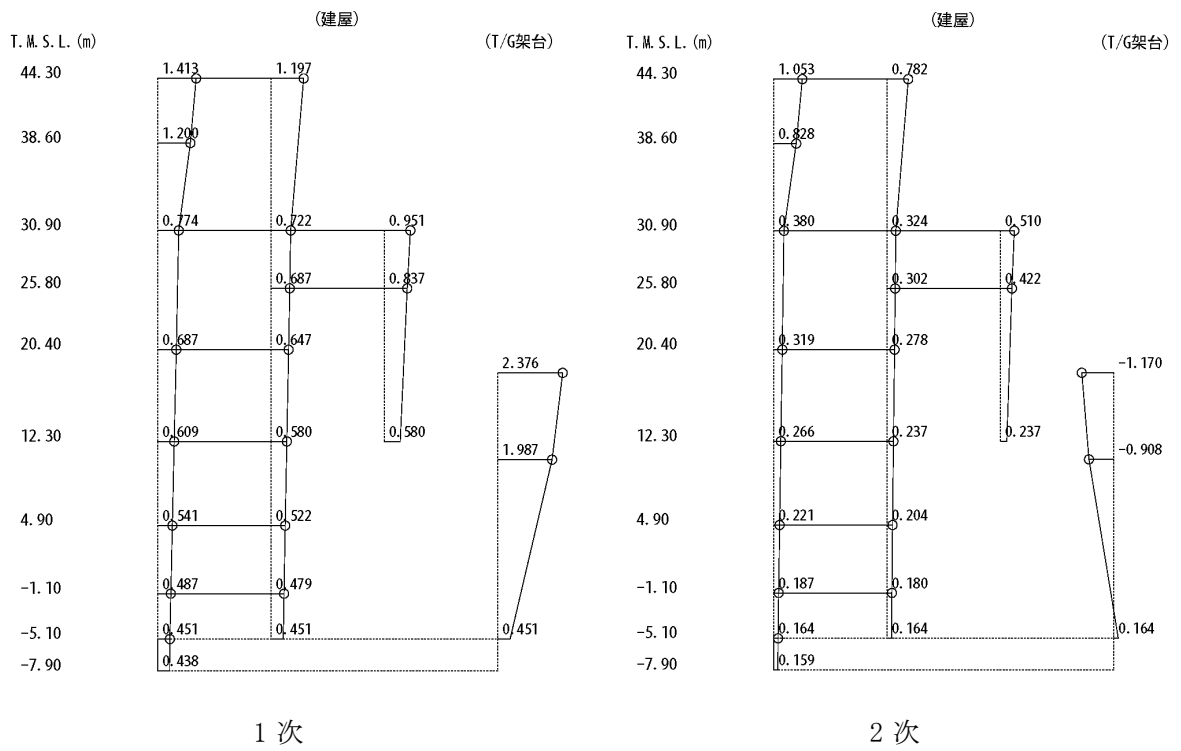


図 4-25 刺激関数図 (ケース 5)  
(NS 方向, Ss-1) (1/2)

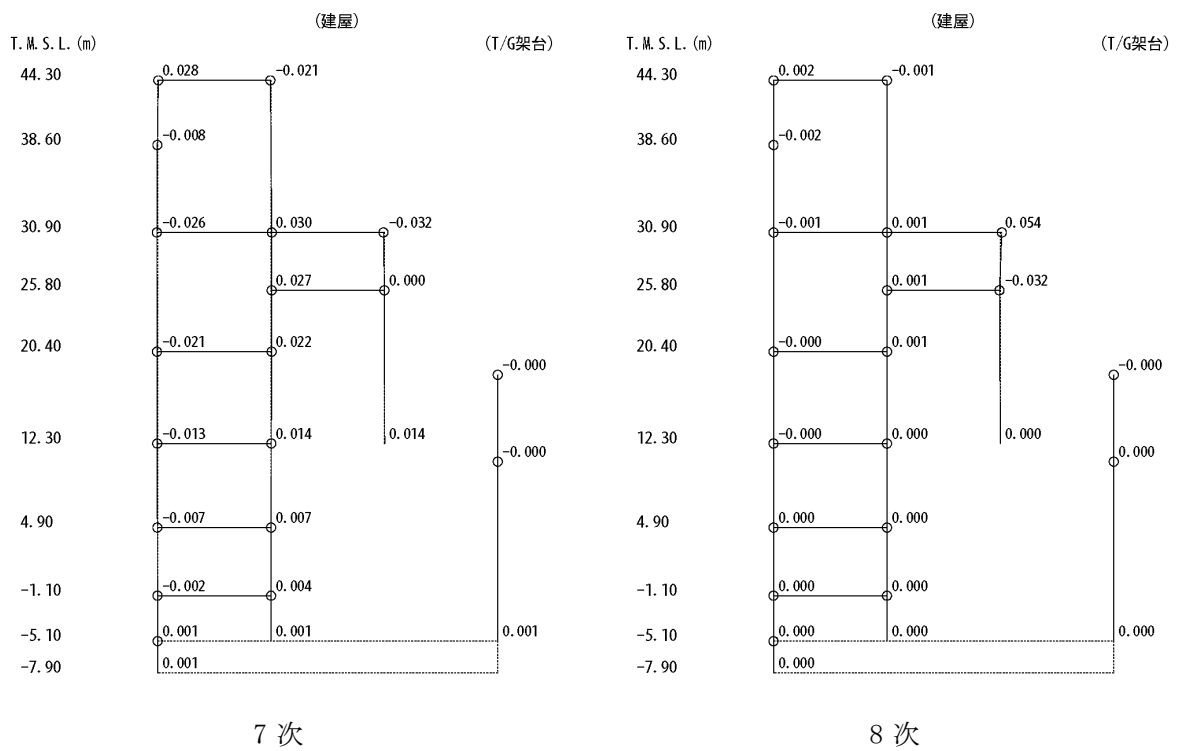
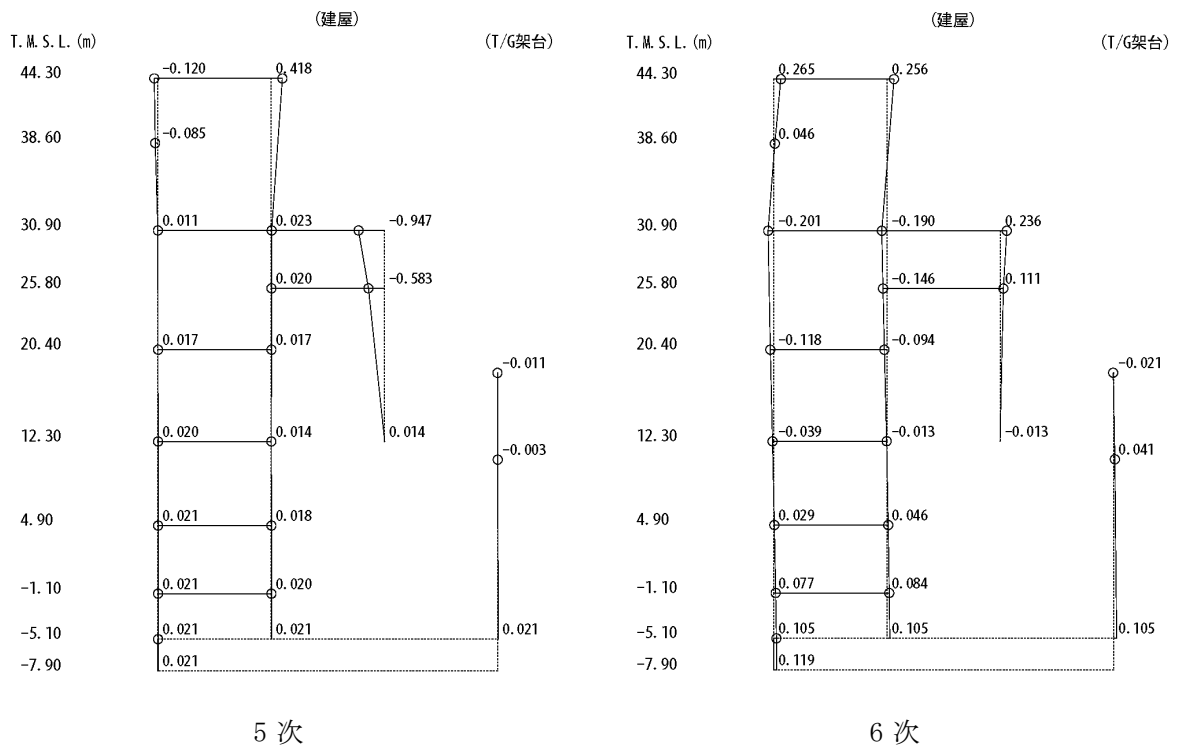
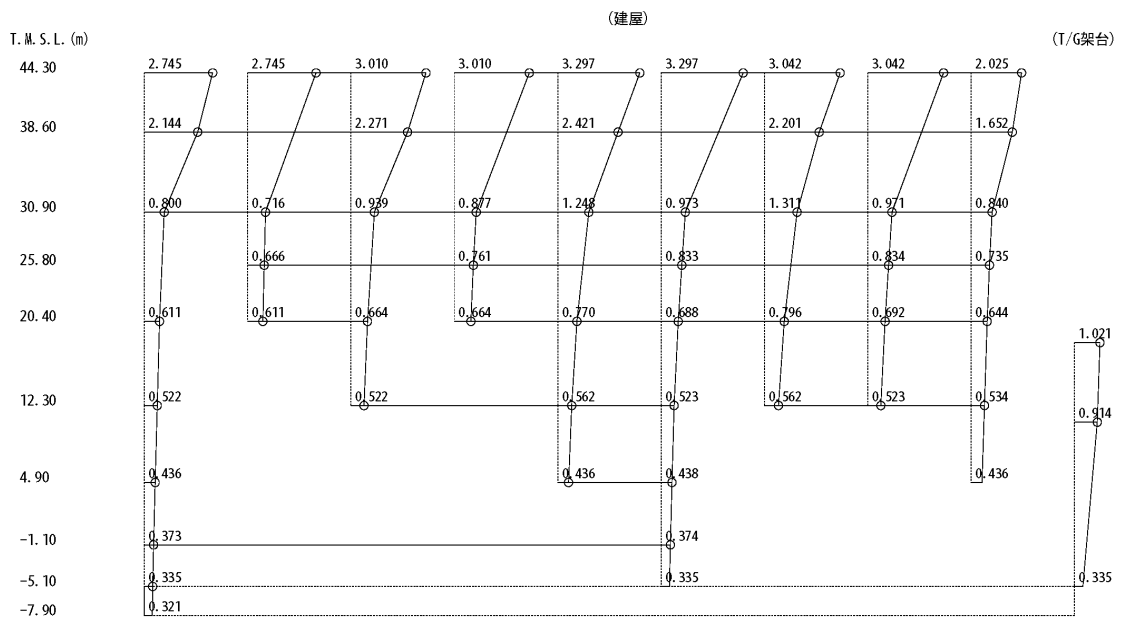
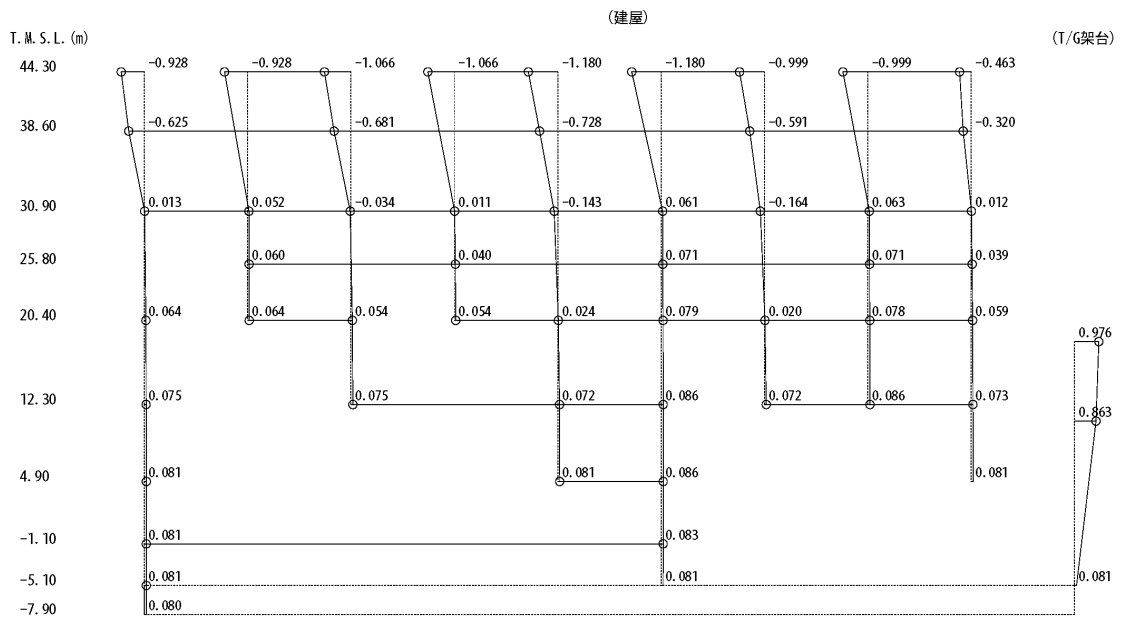


図 4-25 刺激関数図 (ケース 5)  
(NS 方向, Ss-1) (2/2)

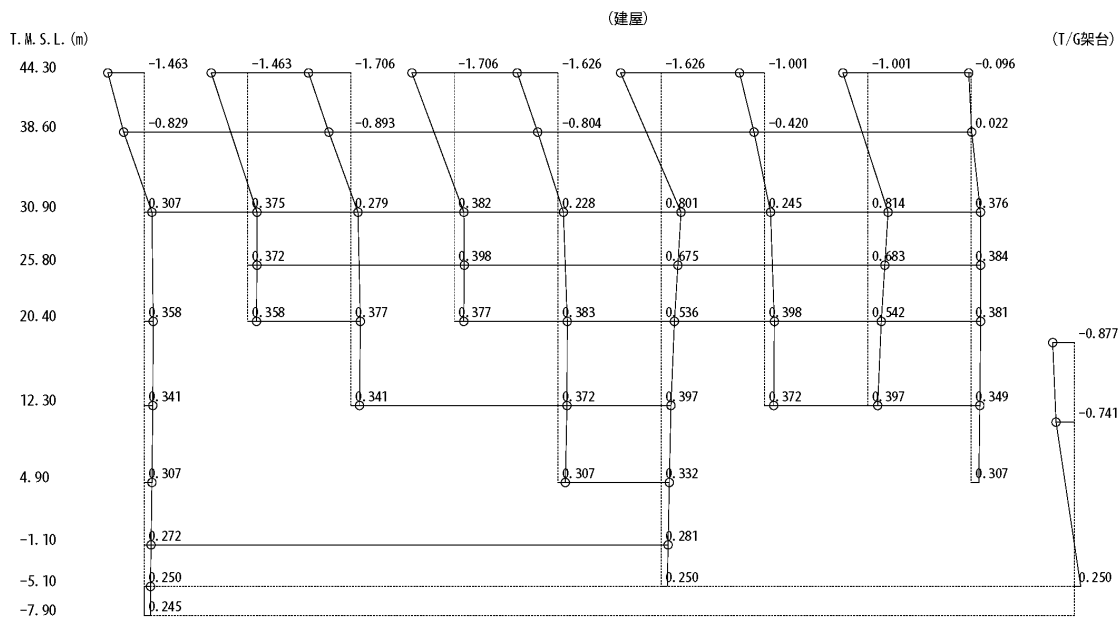


1 次

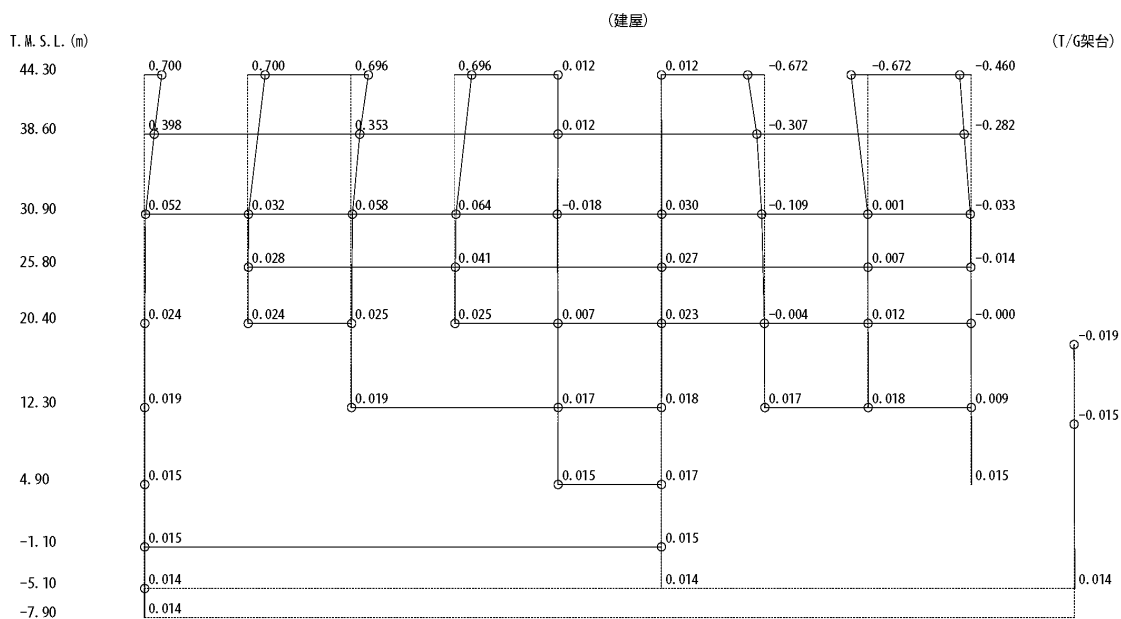


2 次

図 4-26 刺激関数図 (ケース 5)  
(EW 方向, Ss-1) (1/4)



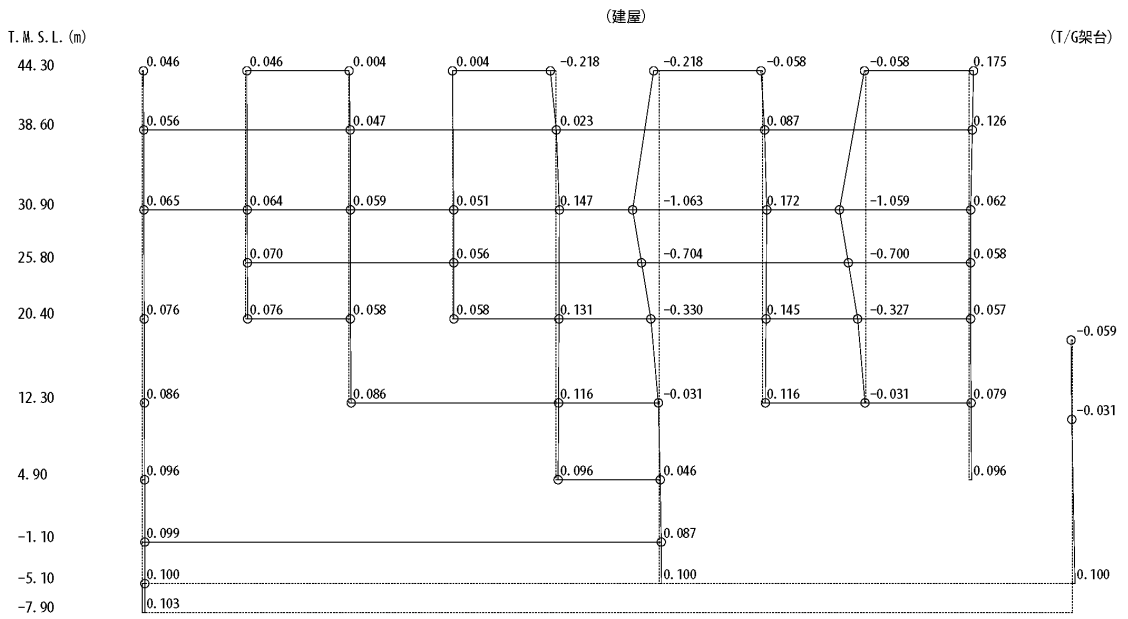
3 次



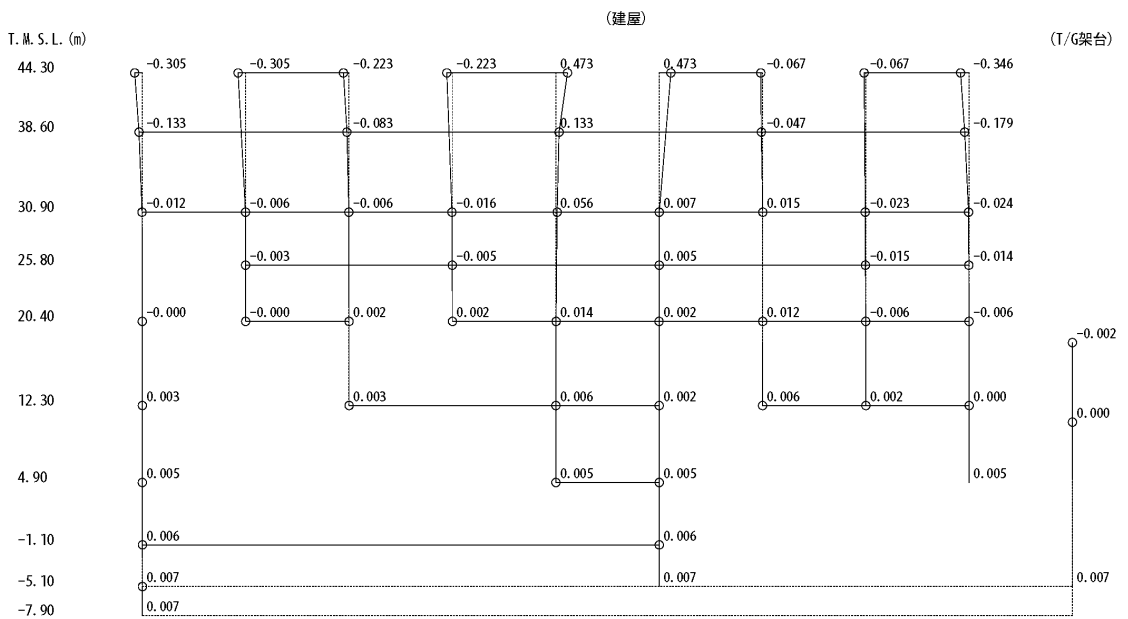
4 次

図 4-26 刺激関数図 (ケース 5)  
(EW 方向, Ss-1) (2/4)



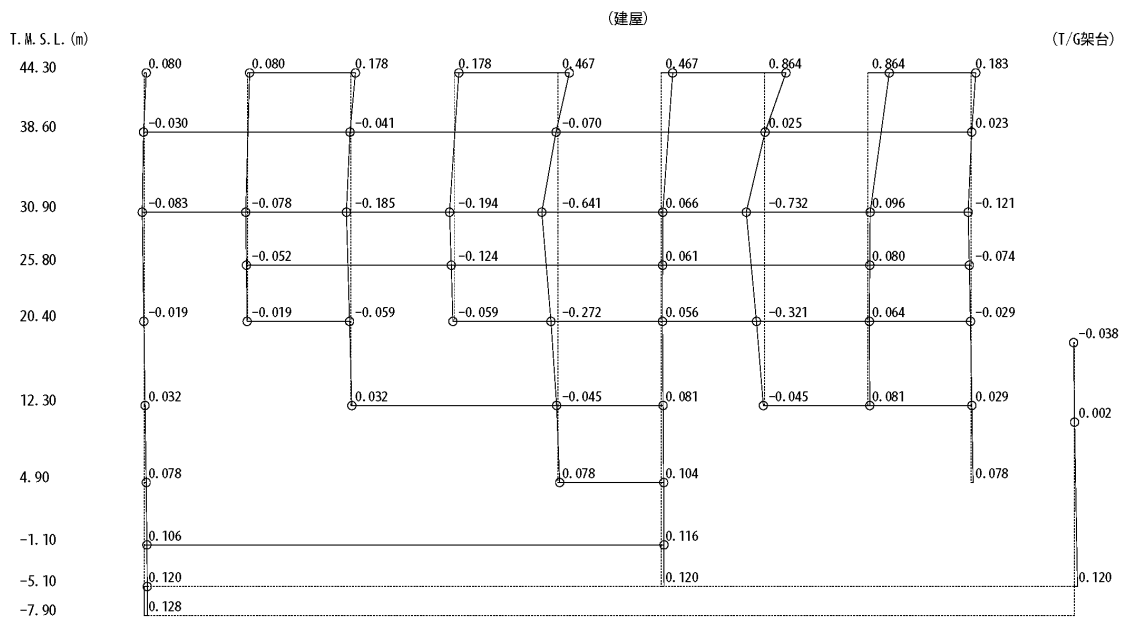


5 次

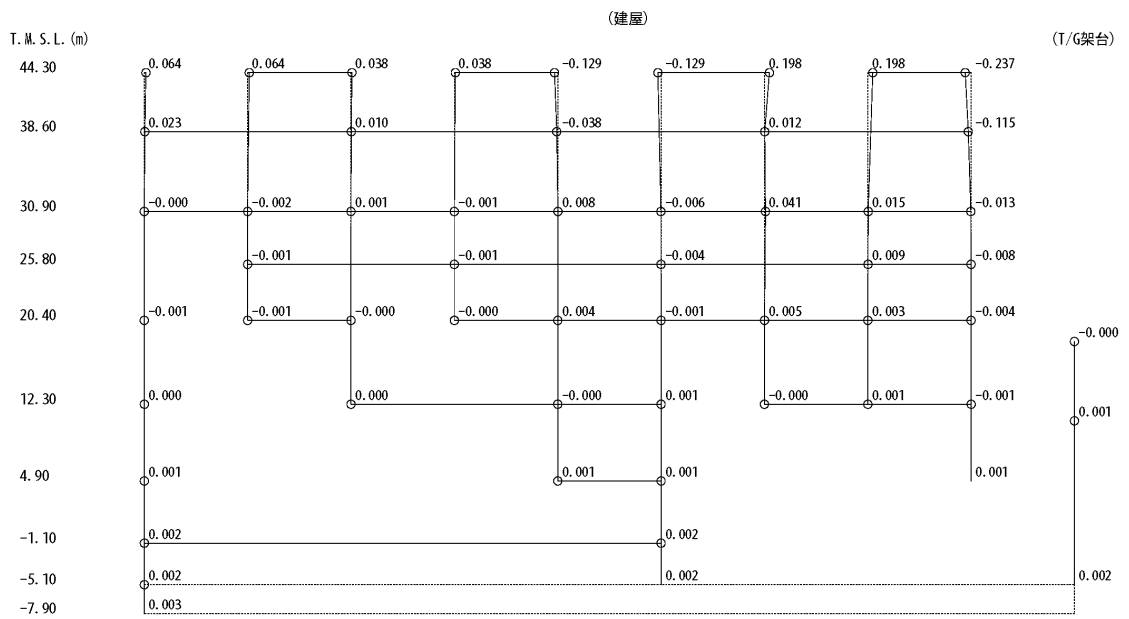


6 次

図 4-26 刺激関数図 (ケース 5)  
(EW 方向, S<sub>s</sub>-1) (3/4)

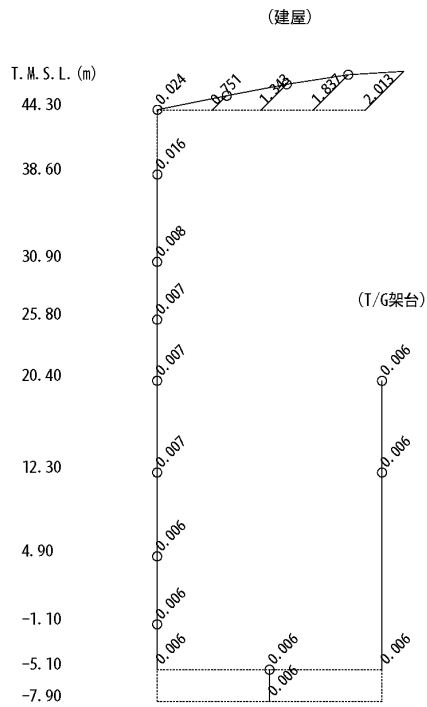


7 次

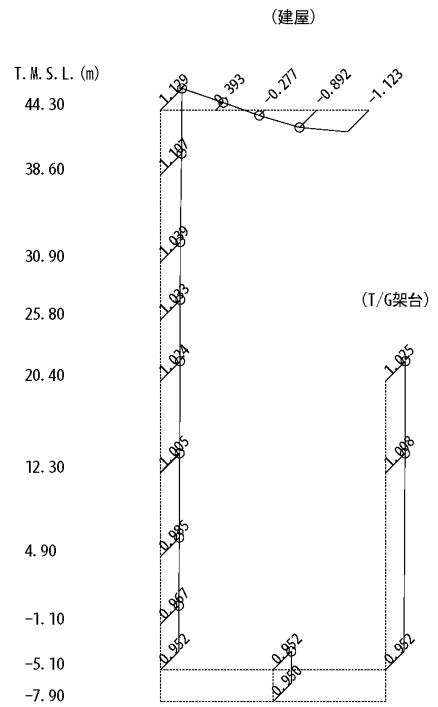


8 次

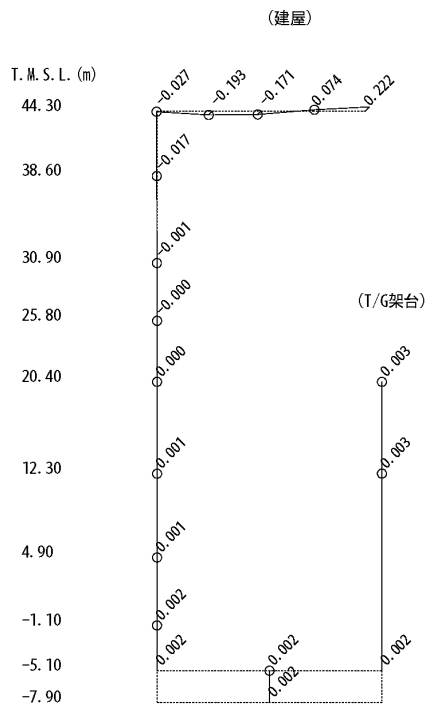
図 4-26 刺激関数図 (ケース 5)  
(EW 方向, Ss-1) (4/4)



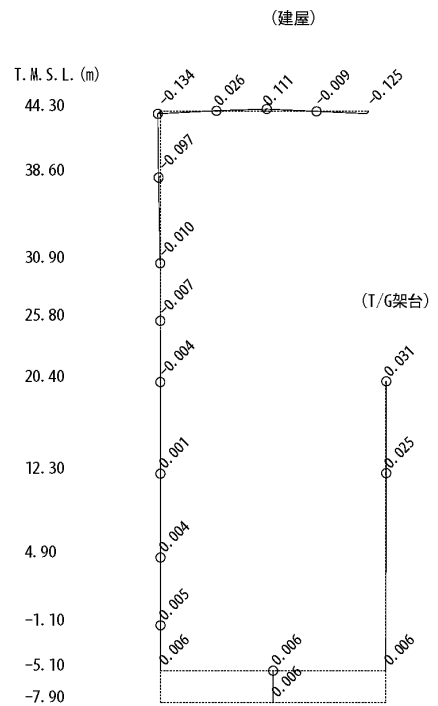
1次



2次

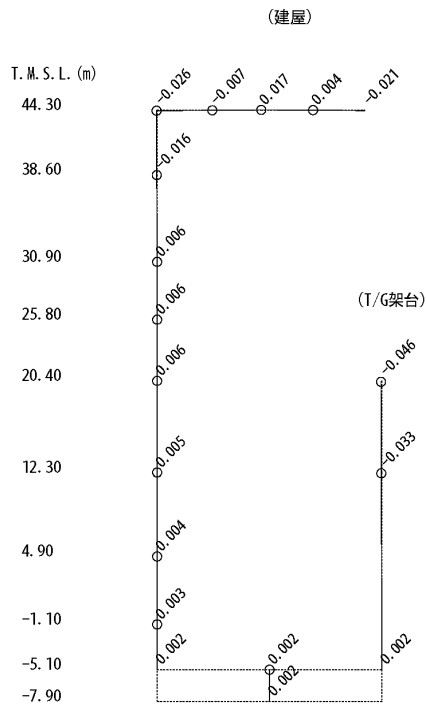


3次

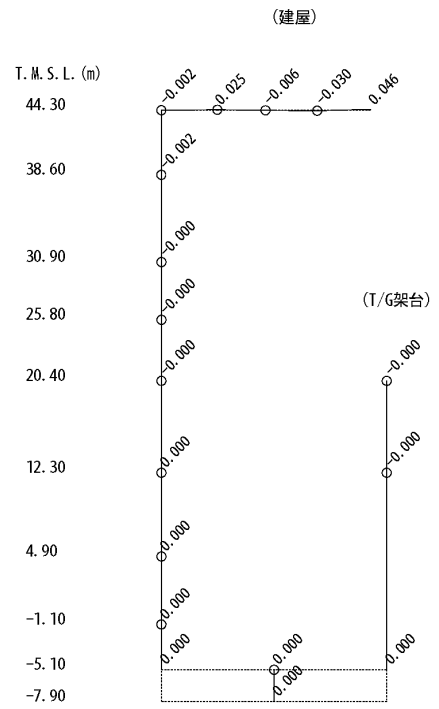


4次

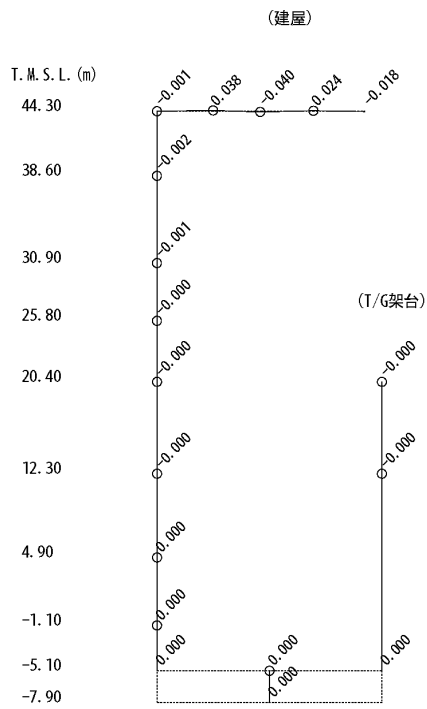
図 4-27 刺激関数図 (ケース 5)  
(鉛直方向, Ss-1) (1/2)



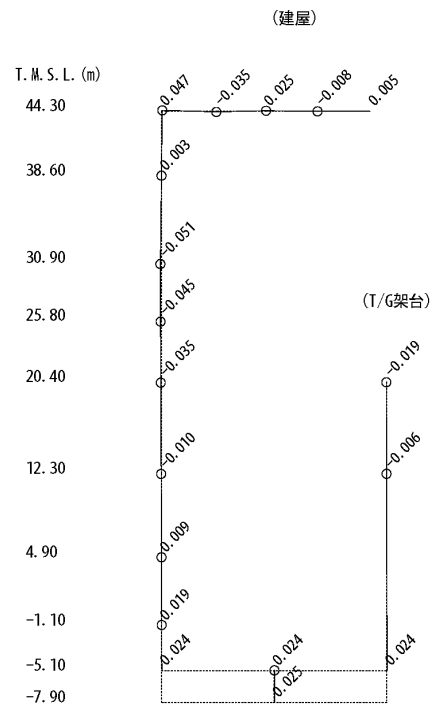
5 次



6 次



7 次



8 次

図 4-27 刺激関数図 (ケース 5)  
(鉛直方向, Ss-1) (2/2)

(3) 地震応答解析結果

建屋剛性を変動させた地震応答解析モデルによる地震応答解析結果を基本ケースの結果と比較した。入力地震動は Ss-1 とする。最大応答値の比較を図 4-28～図 4-40 及び表 4-18～表 4-28 に示す。また、地震応答解析結果に基づく接地率を表 4-29～表 4-31 に示す。

水平方向について、ケース 1、ケース 4 及びケース 5 の最大応答加速度、最大応答せん断力、最大応答曲げモーメント及び最大せん断ひずみはおおむね同等である。最大応答変位については、ケース 4 で小さくなり、ケース 5 で大きくなる傾向であることを確認した。

鉛直方向についても、水平方向と同様にケース 1、ケース 4 及びケース 5 の最大応答加速度及び最大応答軸力はおおむね同等であり、最大応答変位については、ケース 4 で小さくなり、ケース 5 で大きくなる傾向であることを確認した。

これらは、建屋剛性が大きくなる側に変動する場合は、剛性の増加に伴い変位は小さくなり、小さくなる側に変動する場合は、剛性の減少に伴い変位は大きくなったと考えられる。

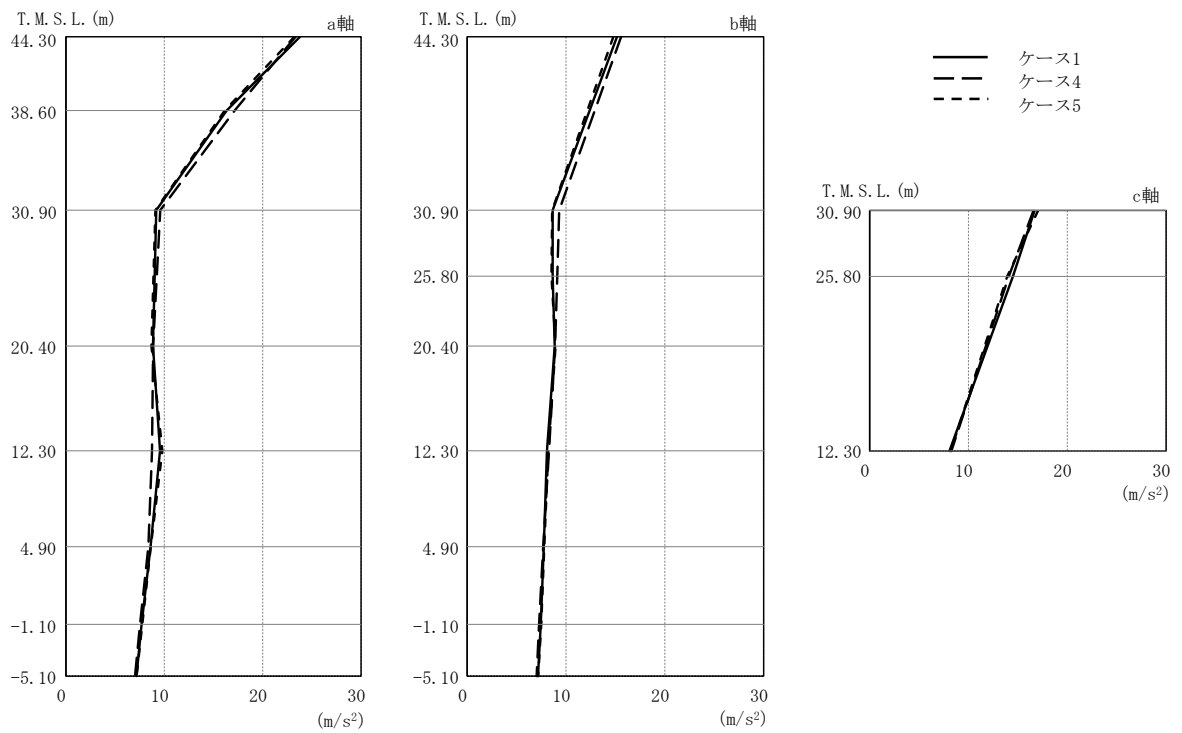


図 4-28 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

表 4-18 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	23.8	23.3	23.2
	2	16.3	17.1	16.1
	3	9.18	9.58	9.10
	4	8.84	8.86	8.69
	5	9.56	8.75	9.79
	6	8.60	8.37	8.63
	7	7.69	7.53	7.76
	19	7.16	7.02	7.19
b 軸	8	15.2	15.6	14.8
	9	8.65	9.31	8.59
	10	8.65	9.11	8.52
	11	8.86	8.89	8.94
	12	8.07	8.27	8.20
	13	7.75	7.68	7.80
	14	7.44	7.27	7.49
c 軸	15	16.7	16.6	17.1
	16	14.5	14.1	13.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

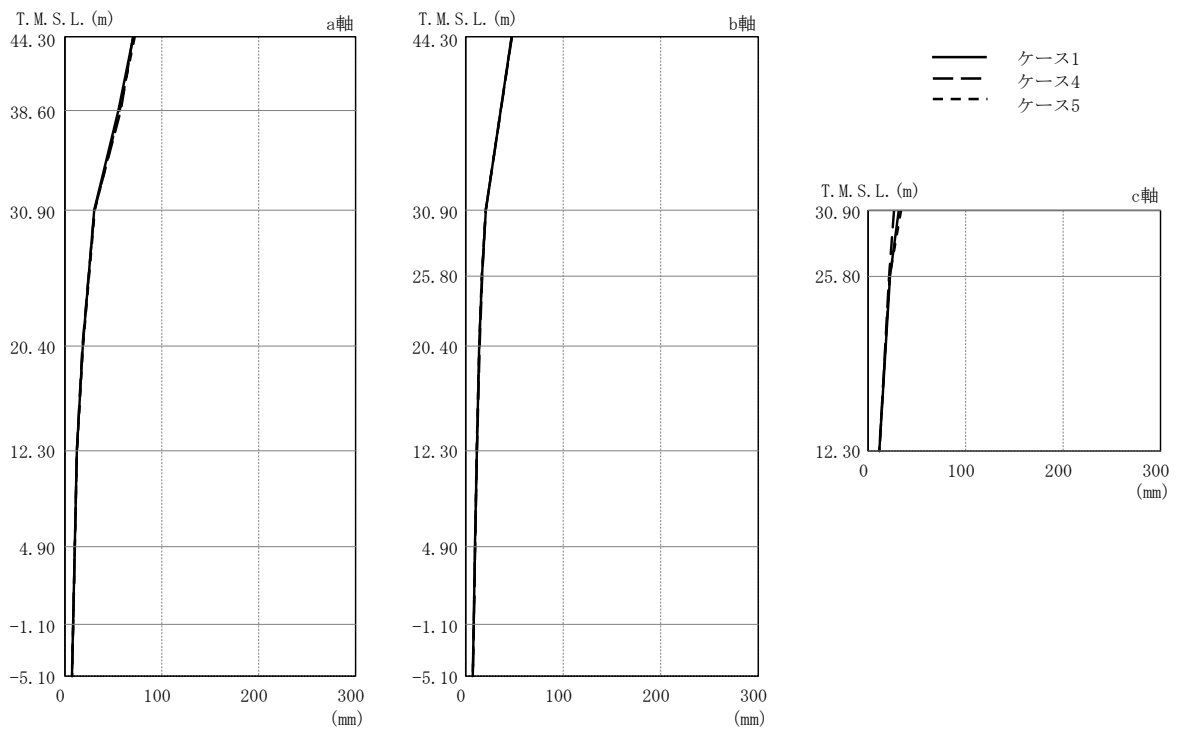


図 4-29 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

表 4-19 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	70.6	70.3	72.1
	2	55.1	57.7	56.5
	3	30.2	30.5	30.8
	4	18.4	18.1	18.7
	5	12.3	12.3	12.4
	6	10.2	10.3	10.2
	7	8.44	8.55	8.51
	19	7.30	7.34	7.20
b 軸	8	47.0	47.5	47.2
	9	20.7	20.6	20.5
	10	16.7	16.9	16.5
	11	13.9	14.4	13.8
	12	11.5	11.6	11.3
	13	9.55	9.79	9.57
	14	8.26	8.35	8.21
c 軸	15	31.4	26.5	33.7
	16	22.4	21.4	22.0

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

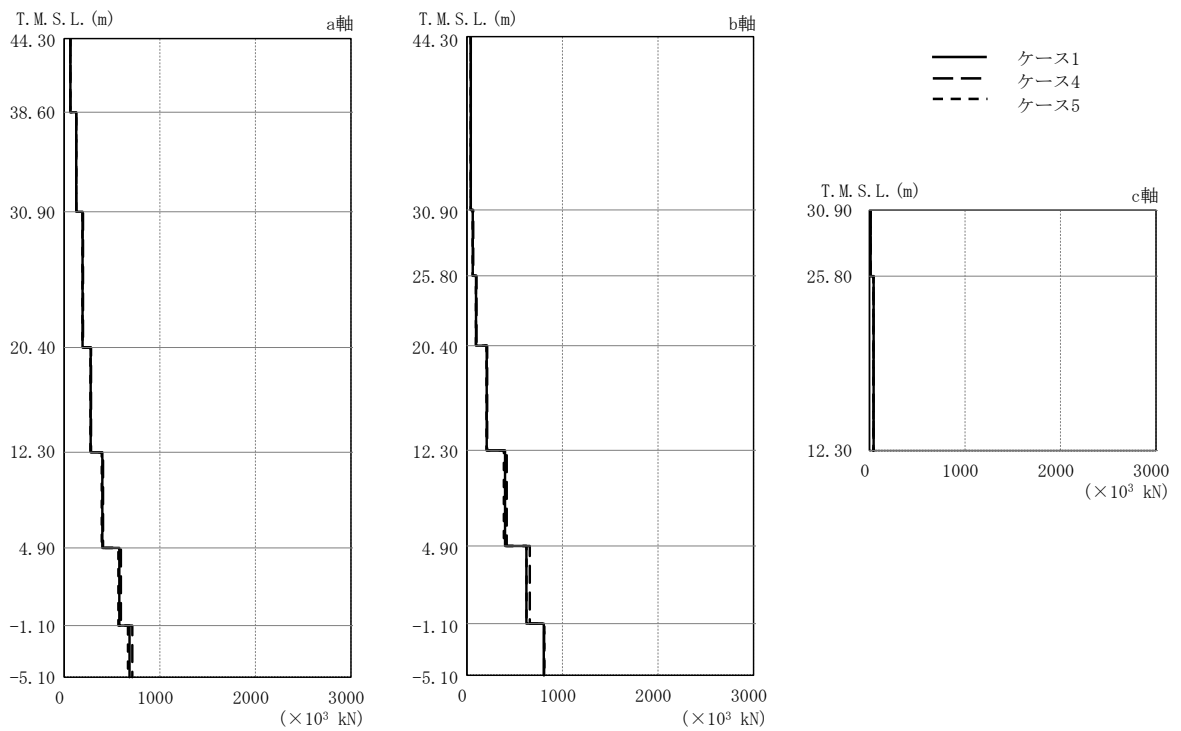


図 4-30 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

表 4-20 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	63.9	64.3	63.0
	2	125	126	125
	3	192	197	190
	4	276	280	274
	5	399	406	393
	6	577	593	567
	7	683	712	667
b 軸	8	40.0	40.5	39.5
	9	61.0	65.9	59.1
	10	95.2	100	93.3
	11	207	212	204
	12	398	416	386
	13	622	658	624
	14	804	808	811
c 軸	15	11.1	11.0	11.1
	16	43.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



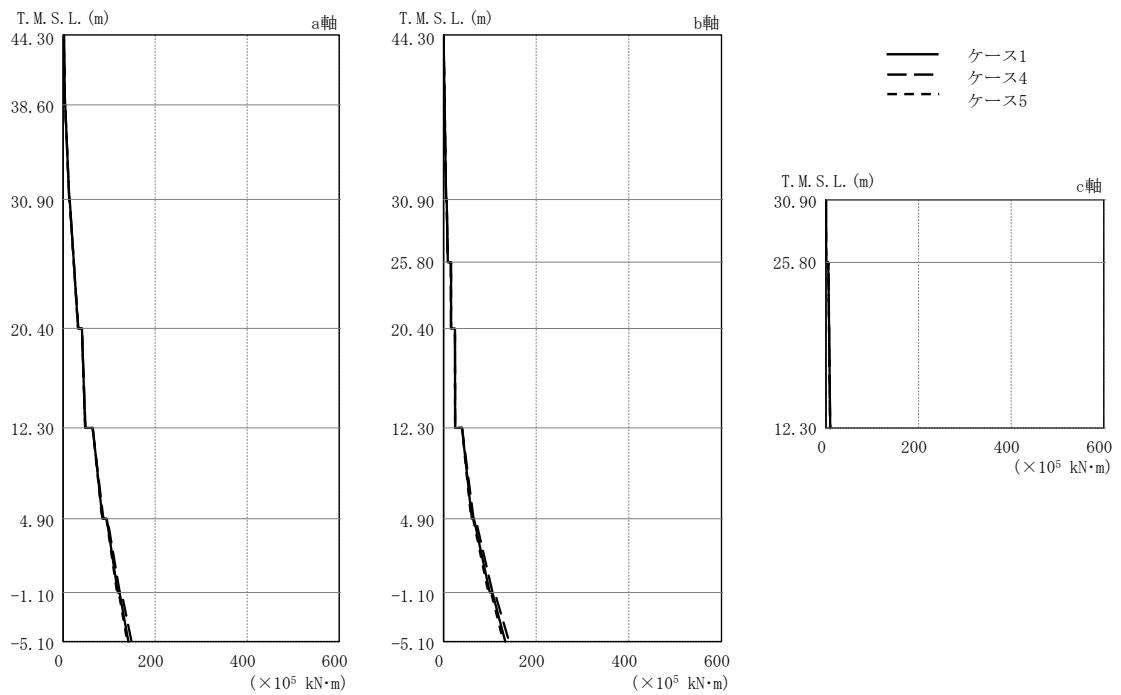


図 4-31 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

表 4-21 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	1.66	1.60	1.68
		4.08	4.09	4.06
	2	4.41	4.44	4.38
		13.4	13.3	13.3
	3	14.3	14.1	14.2
		32.6	33.0	32.4
	4	40.7	40.7	40.7
47.8		48.6	47.8	
5	64.3	63.9	64.2	
	85.6	87.4	84.6	
6	94.8	96.2	94.1	
	119	123	117	
7	123	127	121	
	142	149	139	
b 軸	8	0.178	0.173	0.179
		5.42	5.48	5.35
	9	6.69	6.49	6.67
		9.19	9.37	9.18
	10	16.1	15.3	16.3
		16.3	16.1	16.3
	11	24.6	24.5	24.7
		24.9	25.2	24.8
12	39.8	40.0	39.8	
	61.0	64.7	59.6	
13	65.5	69.1	63.9	
	99.8	106	96.7	
14	105	111	103	
	133	141	129	
c 軸	15	0.0279	0.0286	0.0277
		0.570	0.580	0.580
16	5.18	5.20	5.18	
	9.33	9.04	9.10	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

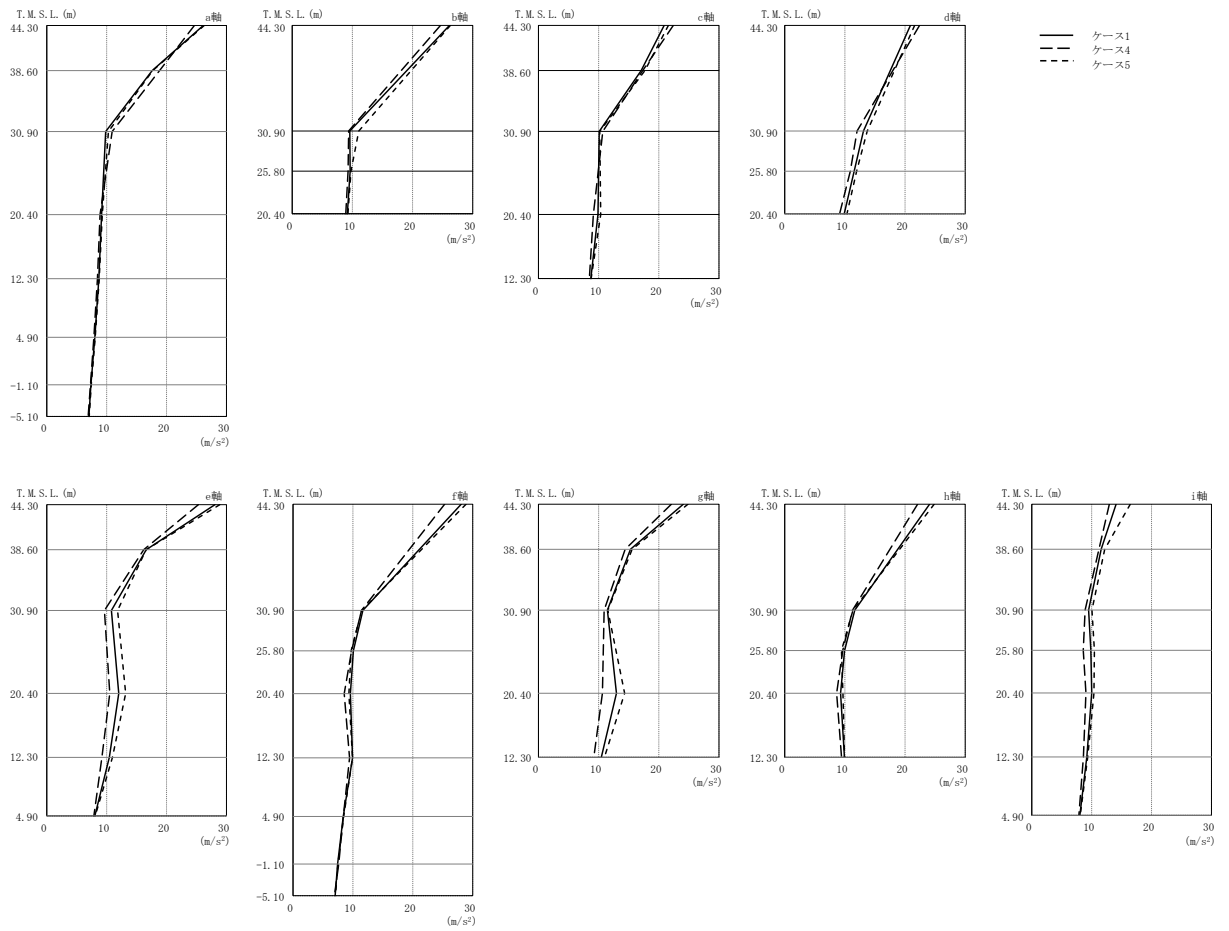


図 4-32 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

表 4-22 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	26.1	24.6	26.3
	2	17.6	18.8	17.7
	3	9.84	10.9	10.3
	4	9.16	8.90	9.27
	5	8.70	8.46	8.76
	6	8.03	7.87	8.09
	7	7.37	7.29	7.43
	46	7.04	6.91	7.08
b 軸	9	9.57	9.39	11.1
	10	9.63	9.28	9.77
c 軸	11	20.9	22.4	21.6
	12	17.1	17.3	17.7
	13	10.1	10.7	10.2
	14	9.90	9.12	10.3
d 軸	16	13.1	12.0	13.7
	17	11.5	10.9	11.9
e 軸	18	28.1	25.3	28.9
	19	16.6	16.2	16.6
	20	10.8	9.62	11.8
	21	12.0	10.5	13.2
	22	10.4	9.20	11.0
f 軸	24	11.7	11.4	11.5
	25	10.1	9.78	9.70
	26	9.57	8.54	9.32
	27	9.93	9.44	9.94
	28	8.39	8.40	8.46
	29	7.44	7.63	7.49
g 軸	30	24.1	22.1	24.8
	31	15.3	14.4	15.6
	32	11.5	10.9	11.5
	33	13.0	10.6	14.3
h 軸	35	11.6	11.3	11.3
	36	9.95	9.65	9.43
	37	9.28	8.63	9.68
i 軸	38	14.1	13.0	16.4
	39	11.6	11.2	12.2
	40	9.50	8.91	10.0
	41	9.87	8.59	10.5
	42	10.0	9.05	10.4
	43	9.20	8.62	9.34

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

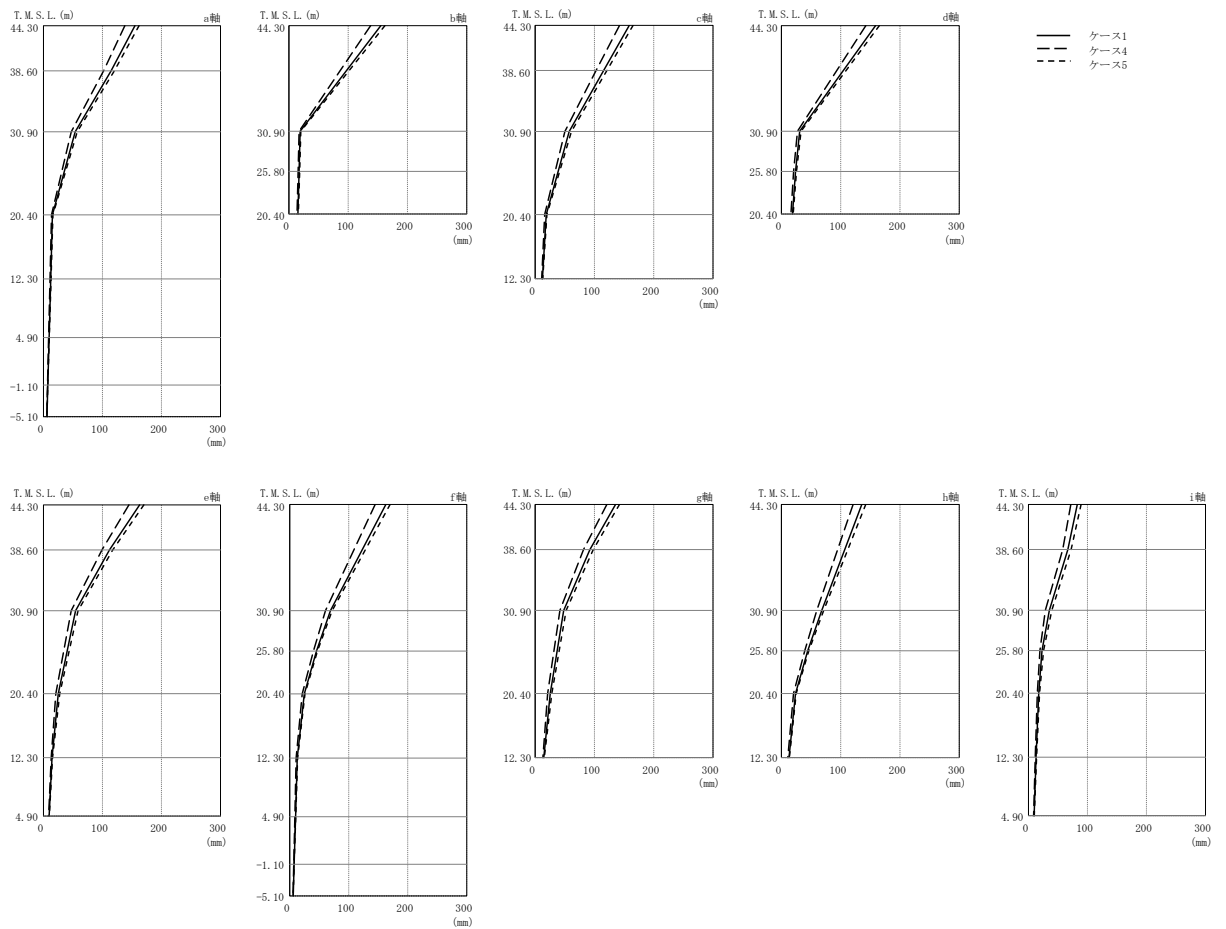


図 4-33 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

表 4-23 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	155	138	162
	2	115	102	120
	3	53.8	47.1	57.2
	4	15.2	13.7	16.0
	5	12.3	11.1	12.8
	6	9.57	8.73	9.93
	7	7.30	6.81	7.39
	46	5.95	5.64	5.88
b 軸	9	18.9	17.2	20.1
	10	17.2	15.6	18.2
c 軸	11	159	142	165
	12	116	103	121
	13	57.5	50.1	61.2
	14	18.7	16.1	19.9
d 軸	16	30.8	27.1	33.1
	17	23.9	20.6	25.4
e 軸	18	163	145	170
	19	112	99.1	117
	20	54.5	47.0	58.6
	21	25.1	20.9	27.7
	22	14.5	13.1	15.4
f 軸	24	69.0	60.6	72.0
	25	45.3	40.2	47.0
	26	24.8	21.2	25.8
	27	12.8	10.9	13.4
	28	10.0	8.78	10.2
	29	7.53	6.90	7.49
g 軸	30	136	121	142
	31	92.4	81.7	98.1
	32	48.1	41.8	52.3
	33	25.4	21.1	28.1
h 軸	35	68.0	59.7	71.3
	36	44.4	39.4	46.3
	37	23.9	20.5	25.0
i 軸	38	82.7	71.8	89.2
	39	66.7	58.1	72.3
	40	35.4	28.7	39.6
	41	23.0	19.4	25.6
	42	17.5	15.0	18.8
	43	12.9	11.5	13.8

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

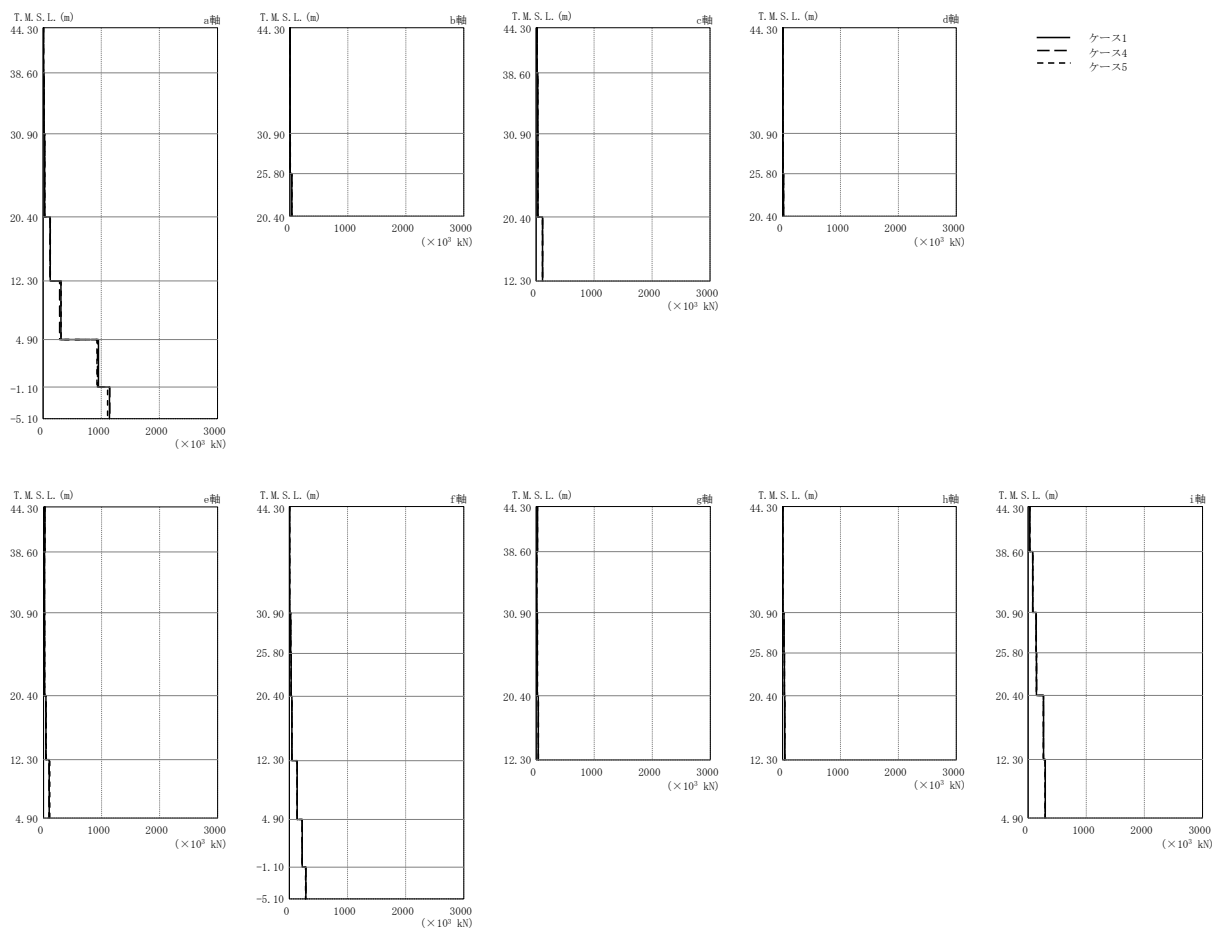


図 4-34 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

表 4-24 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.46	7.38	7.65
	2	15.8	15.2	15.9
	3	27.0	26.3	27.4
	4	122	118	124
	5	306	283	309
	6	951	935	926
	7	1140	1150	1110
b 軸	8	4.97	4.65	5.04
	9	6.96	6.32	7.18
	10	32.9	32.1	34.6
c 軸	11	17.3	17.0	17.9
	12	28.1	26.8	27.9
	13	30.3	28.7	31.2
	14	110	113	109
d 軸	15	7.28	6.63	7.54
	16	7.68	6.59	7.78
	17	15.7	16.1	15.8
e 軸	18	22.8	21.1	23.3
	19	16.6	16.1	16.2
	20	18.7	17.3	20.0
	21	41.8	38.3	46.2
	22	97.5	93.8	108
f 軸	23	5.50	5.50	5.58
	24	23.2	21.8	23.4
	25	30.7	30.1	30.4
	26	42.9	43.2	43.4
	27	134	133	134
	28	221	219	219
	29	283	285	279
g 軸	30	22.2	20.9	22.2
	31	9.38	10.7	8.60
	32	19.1	15.9	22.2
	33	36.4	36.6	37.4
h 軸	34	4.47	4.30	4.65
	35	24.7	23.5	24.5
	36	31.3	31.3	30.3
	37	36.7	37.6	36.8
i 軸	38	28.5	28.8	29.1
	39	79.3	77.8	81.1
	40	137	140	136
	41	142	147	142
	42	265	263	261
	43	296	294	290

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

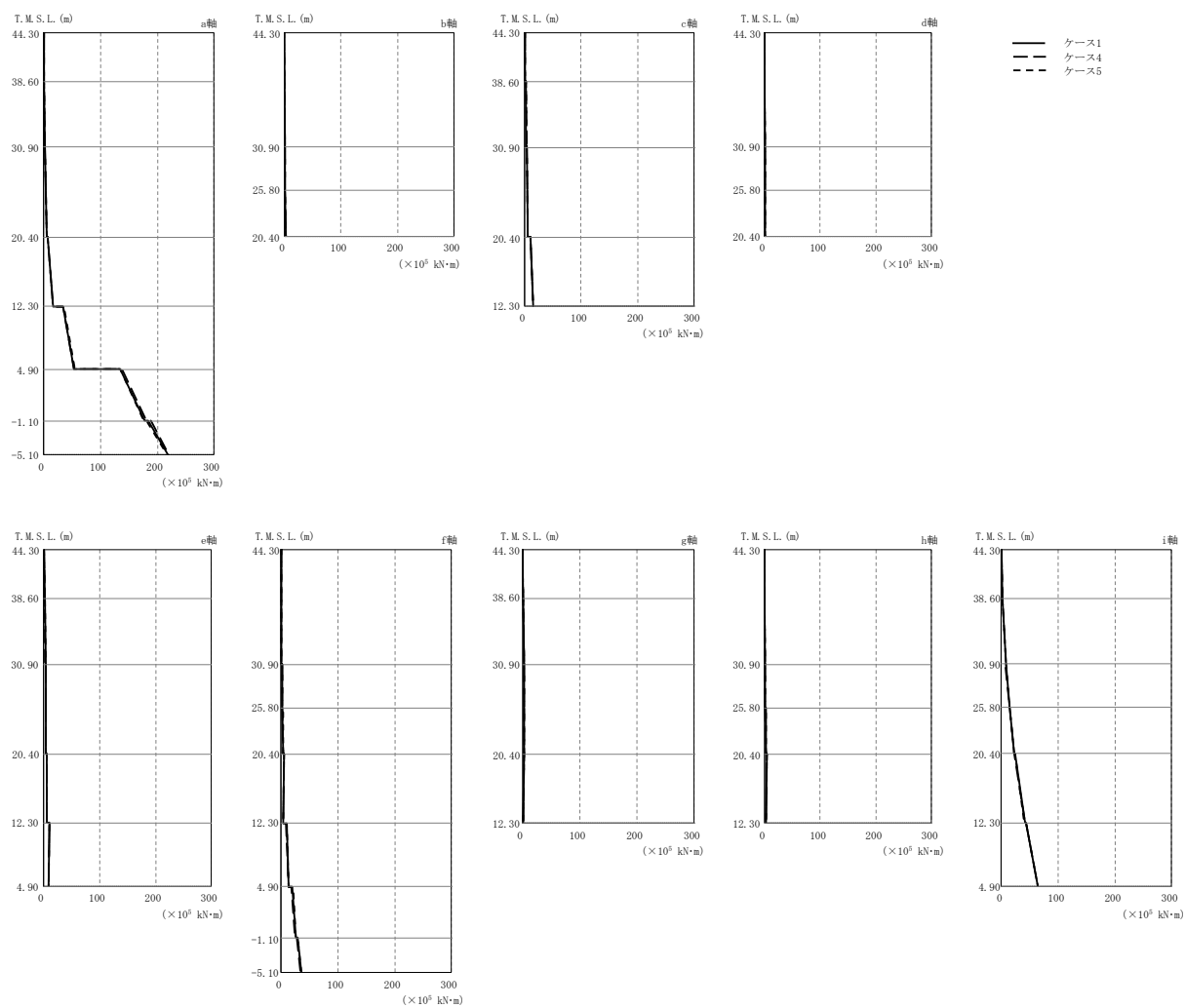


図 4-35 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)



表 4-25 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0152	0.0144	0.0147
		0.434	0.425	0.442
	2	0.449	0.439	0.456
		1.48	1.52	1.51
	3	1.47	1.52	1.49
		4.26	4.16	4.28
	4	6.67	6.47	6.67
16.3		15.9	16.4	
5	33.9	33.8	35.0	
	53.3	53.5	54.5	
6	135	138	134	
	177	181	176	
7	183	188	180	
	219	221	217	
b 軸	8	0.00554	0.00317	0.00745
		0.662	0.621	0.671
	9	0.656	0.619	0.662
0.965		0.921	0.981	
10	0.964	0.920	0.982	
	2.55	2.49	2.57	
c 軸	11	0.507	0.506	0.509
		1.38	1.37	1.42
	12	2.15	2.14	2.20
		3.23	3.28	3.27
13	4.31	4.35	4.36	
	5.42	5.34	5.45	
14	10.1	9.85	10.1	
	15.4	15.2	15.4	
d 軸	15	0.211	0.206	0.224
		1.01	0.953	0.991
	16	1.02	0.965	0.988
1.34		1.23	1.35	
17	1.45	1.44	1.47	
	1.28	1.23	1.27	
e 軸	18	0.600	0.545	0.627
		1.52	1.44	1.54
	19	2.10	2.05	2.10
		3.10	2.98	3.09
	20	4.00	3.98	4.01
4.05		4.06	4.06	
21	5.30	5.28	5.24	
	5.78	5.41	6.01	
22	9.66	9.66	9.92	
	9.18	8.92	9.31	
f 軸	23	0.313	0.307	0.314
		0.770	0.747	0.785
	24	1.46	1.47	1.47
		2.38	2.15	2.40
	25	2.50	2.25	2.52
		3.71	3.42	3.78
	26	5.17	4.61	5.20
		3.26	3.00	3.38
27	9.81	8.60	10.2	
	13.3	12.6	13.7	
28	19.8	17.4	20.1	
	24.9	24.4	25.5	
29	28.2	27.1	28.8	
	35.1	33.7	35.3	
g 軸	30	0.461	0.420	0.492
		1.52	1.42	1.53
	31	1.85	1.73	1.87
		2.55	2.50	2.48
32	3.46	3.35	3.58	
	2.67	2.38	2.73	
33	2.42	2.43	2.42	
	1.43	1.48	1.50	
h 軸	34	0.315	0.315	0.324
		0.630	0.589	0.652
	35	1.21	1.19	1.23
2.18		2.03	2.19	
36	2.28	2.12	2.30	
	3.58	3.38	3.59	
37	5.01	4.62	5.06	
	3.05	2.65	3.23	
i 軸	38	0.216	0.183	0.215
		1.59	1.52	1.64
	39	1.64	1.49	1.70
		7.46	7.38	7.72
	40	7.52	7.25	7.76
		14.4	14.3	14.4
	41	14.4	14.3	14.4
21.9		22.0	21.9	
42	23.8	23.3	23.7	
	41.1	41.3	40.8	
43	43.1	42.9	43.2	
	63.8	63.7	63.4	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

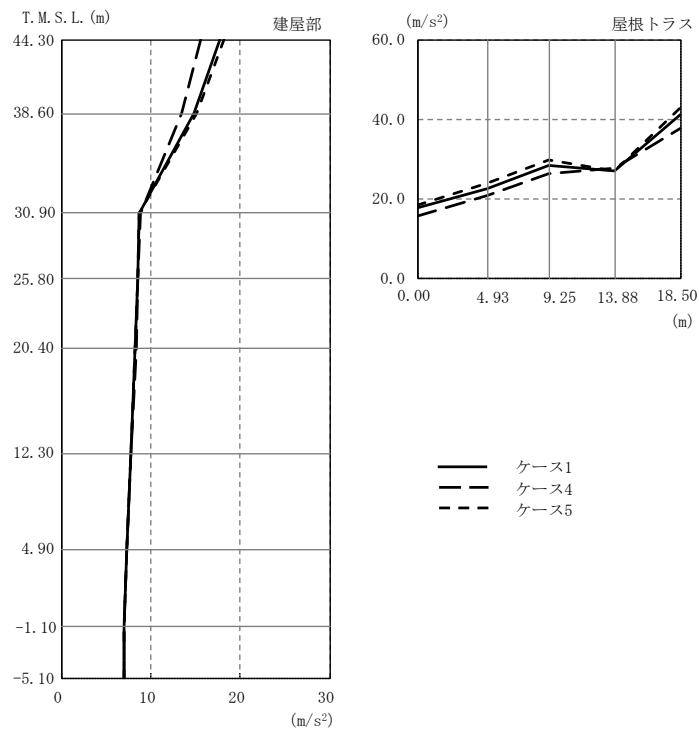


図 4-36 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

表 4-26 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
建屋部	1	17.7	15.5	18.2
	2	14.8	13.4	15.1
	3	8.72	8.76	8.60
	4	8.51	8.57	8.42
	5	8.23	8.29	8.15
	6	7.74	7.76	7.69
	7	7.23	7.29	7.20
	8	6.99	6.96	6.99
	11	7.00	6.96	7.01
屋根トラス	1	17.7	15.5	18.2
	15	22.6	20.6	23.8
	16	28.4	26.2	29.8
	17	26.8	27.6	26.9
	18	41.0	37.7	42.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

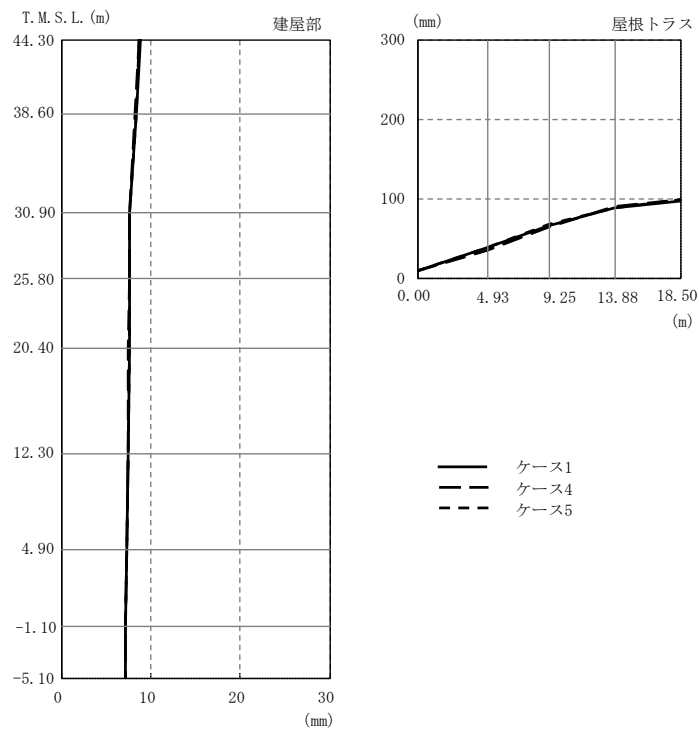


図 4-37 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

表 4-27 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.73	8.61	8.71
	2	8.35	8.25	8.35
	3	7.60	7.56	7.62
	4	7.56	7.52	7.58
	5	7.50	7.46	7.52
	6	7.38	7.36	7.40
	7	7.26	7.25	7.27
	8	7.16	7.17	7.16
	11	7.10	7.11	7.10
屋根トラス	1	8.73	8.61	8.71
	15	37.7	35.0	38.6
	16	65.2	64.3	66.7
	17	87.8	89.8	88.5
	18	97.3	99.2	98.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

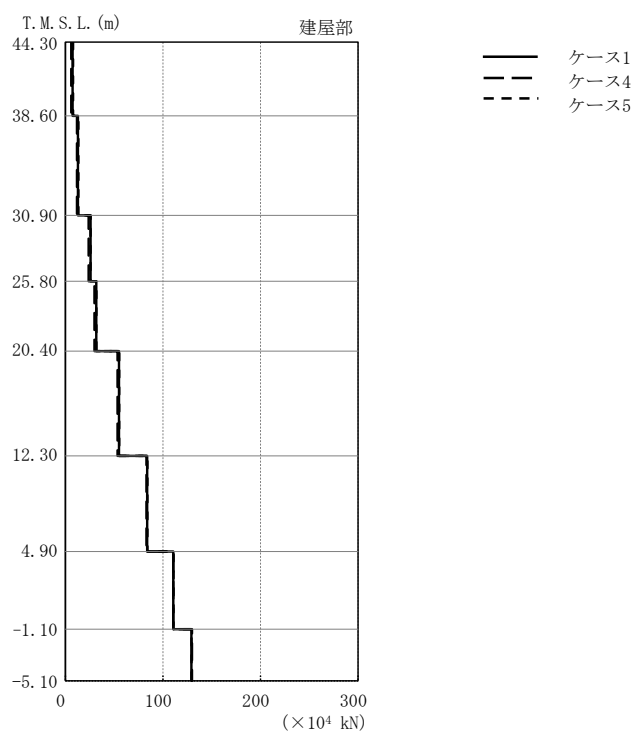


図 4-38 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

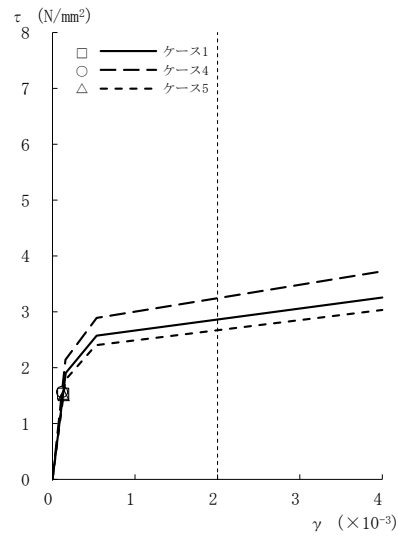
表 4-28 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	7.38	6.02	7.88
	102	12.9	11.9	13.4
	103	25.8	23.9	25.9
	104	31.6	29.8	31.8
	105	55.0	53.5	55.2
	106	83.9	83.1	84.1
	107	111	111	111
	108	129	130	129

注：①設工認モデル

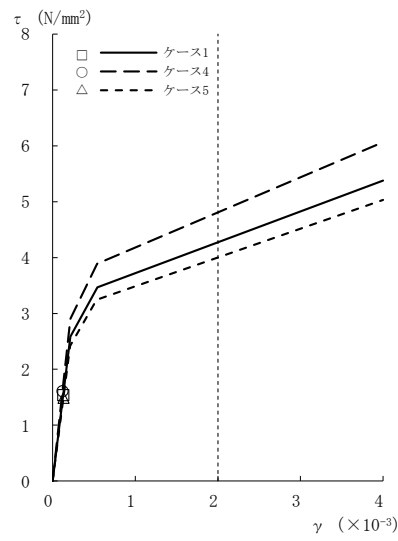
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



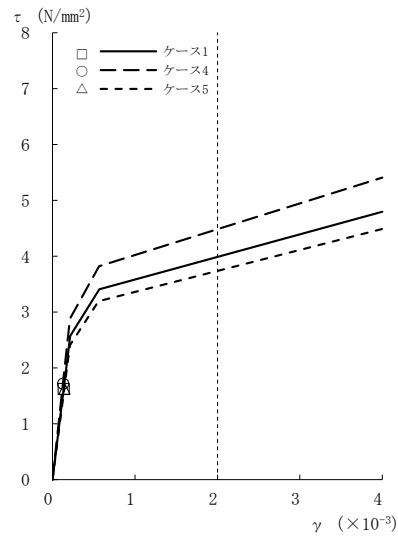
[b 軸]

図 4-39 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, 1F) (1/4)



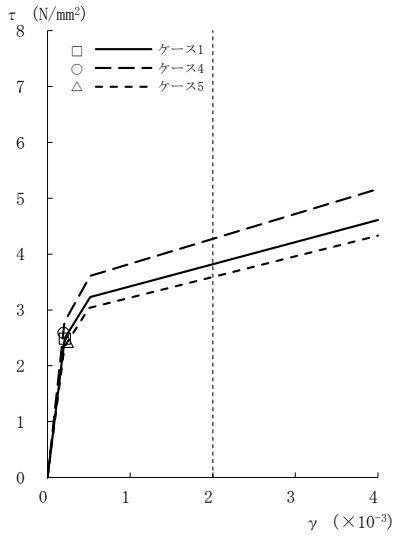
[b 軸]

図 4-39 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B1F) (2/4)

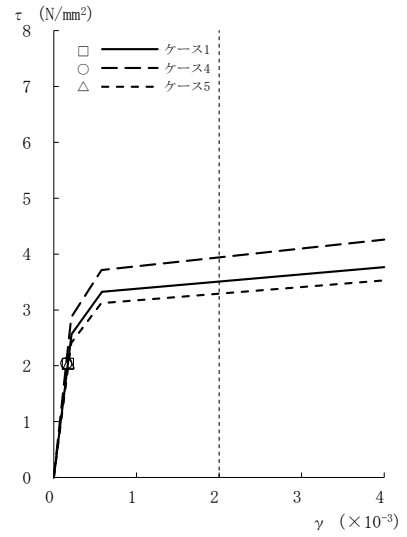


[b 軸]

図 4-39 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, MB2F) (3/4)

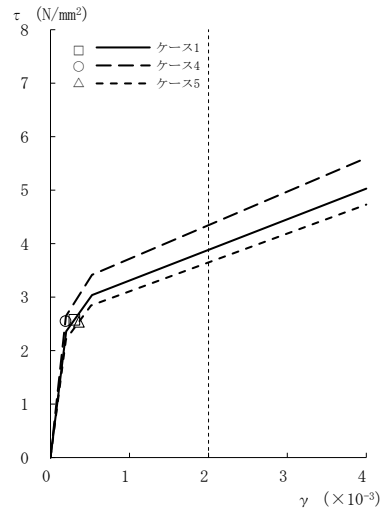


[a 軸]



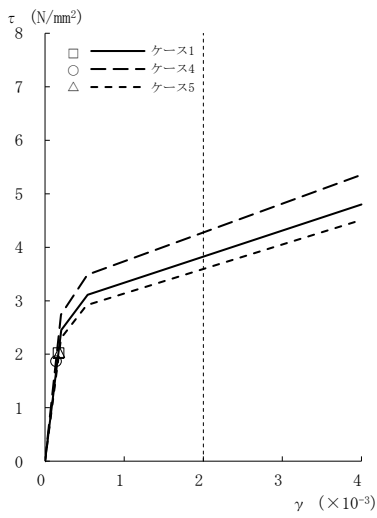
[b 軸]

図 4-39 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B2F) (4/4)

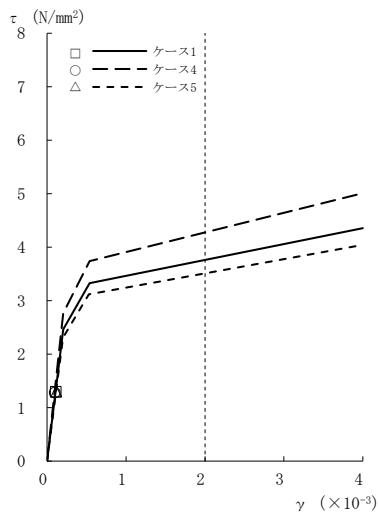


[i 軸]

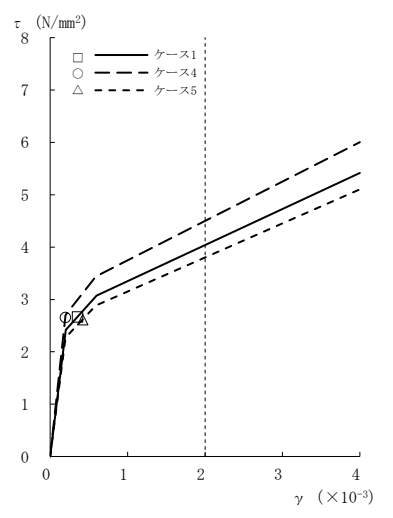
図 4-40 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

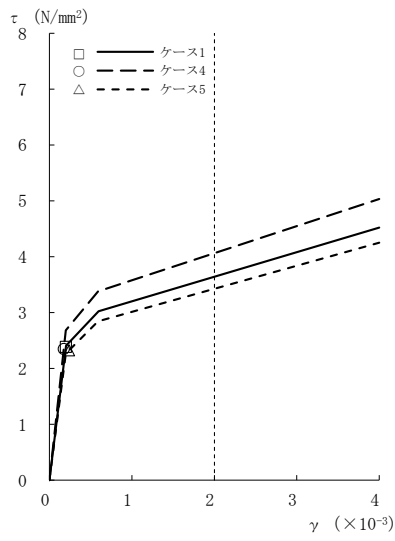


[f 軸]

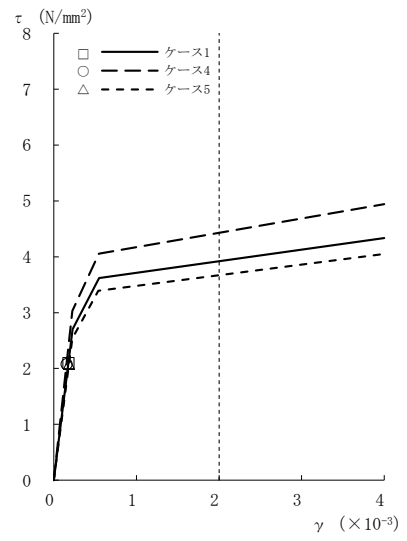


[i 軸]

図 4-40 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B1F) (2/4)

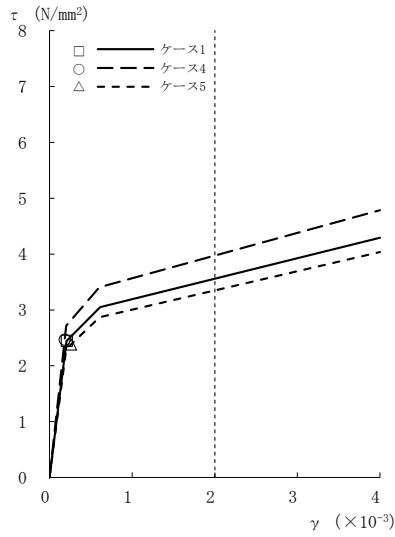


[a 軸]

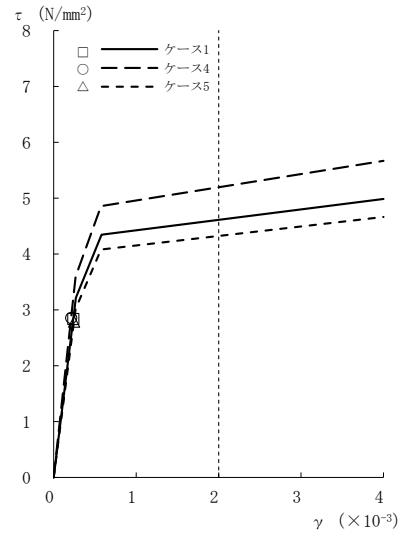


[f 軸]

図 4-40 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 4-40 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B2F) (4/4)



表 4-29 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 1)

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	721	35.9	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	718	30.9	100.0

表 4-30 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 4)

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	707	34.2	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	752	34.1	100.0

表 4-31 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 5)

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	726	36.5	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Ss-1	723	31.1	100.0

#### 4.3 まとめ

建屋剛性及び地盤剛性の不確かさを考慮した地震応答解析結果より、以下の傾向を確認した。

##### ■ 建屋剛性及び地盤剛性の不確かさ

- ・発生応力は基本ケースとおおむね同等である。
- ・建屋剛性及び地盤剛性を大きくなる側（建屋剛性 $+\sigma$ 及び地盤剛性 $+\sigma$ ）に変動させたケースの変位は基本ケースより小さく、小さくなる側（建屋剛性 $-\sigma$ 及び地盤剛性 $-\sigma$ ）に変動させたケースの変位は基本ケースより大きい。

##### ■ 建屋剛性の不確かさ

- ・発生応力は基本ケースとおおむね同等である。
- ・建屋剛性を大きくなる側（建屋剛性コア平均）に変動させたケースの変位は基本ケースより小さく、小さくなる側（建屋剛性 $-2\sigma$ ）に変動させたケースの変位は基本ケースより大きい。

地震応答解析結果の傾向については、以下の理由により発生したと考えられる。

建屋剛性及び地盤剛性の不確かさを考慮したケースについては、発生応力は変動があるもののおおむね同等であり、建屋-地盤連成モデルの剛性が変化するため、変位は変動する。建屋剛性及び地盤剛性が大きくなる側に変動する場合は、モデル剛性の増加に伴い変位は小さくなり、小さくなる側に変動する場合は、モデル剛性の減少に伴い変位は大きくなったと考えられる。

以上より、「2. 材料物性の不確かさの分析」にて考察した傾向を地震応答解析結果により確認した。

## 5. 機器・配管系評価への影響

材料物性の不確かさは、設計用床応答曲線等において、表 4-1 に示す全ての検討ケースの地震応答解析の結果を包絡させることにより考慮している。

別紙3-1 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の  
選定について

## 目 次

1. 概要	別紙3-1-1
2. 選定方法	別紙3-1-1
3. 地震動の選定	別紙3-1-3
4. 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動	別紙3-1-22

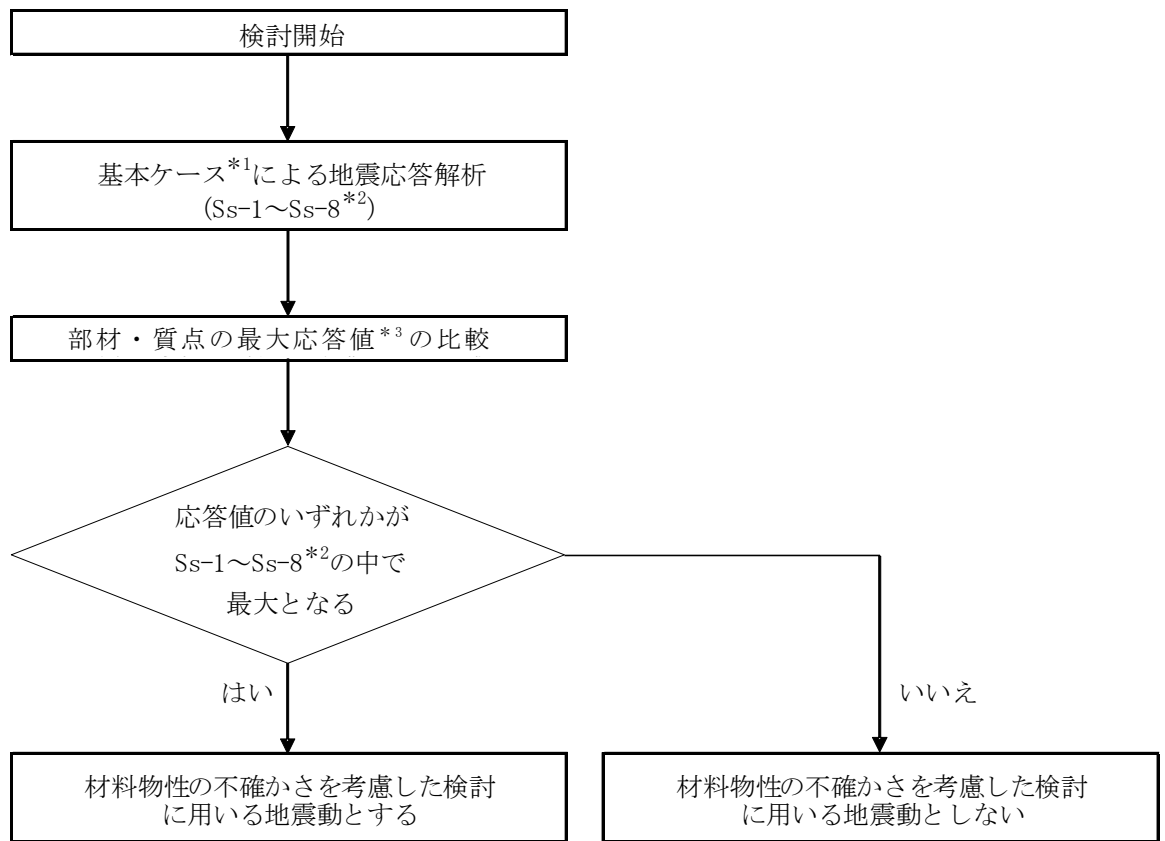
## 1. 概要

材料物性の不確かさの考慮にあたっては，建屋及び地震動（基準地震動  $S_s$  または弾性設計用地震動  $S_d$ ）ごとの基本ケースにおける建屋応答を確認したうえで，建屋応答への影響の大きい波に対して検討を実施する。本資料では，材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定方法及び地震動の選定結果について説明する。

## 2. 選定方法

材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定方法を以下に示す。また，選定方法のフローを図 2-1 に示す。

- ①基本ケース（コンクリート強度：実強度（ $43.1\text{N/mm}^2$ ），地盤のせん断波速度：標準地盤）による地震応答解析を行う。
- ②地震応答解析結果より，部材及び質点の最大応答値の比較を行う。ここで用いる応答値は，基準地震動  $S_s$  については，加速度，変位，せん断力，曲げモーメント，軸力及びせん断ひずみとし，弾性設計用地震動  $S_d$  については，加速度，変位，せん断力，曲げモーメント及び軸力とする。
- ③応答値のいずれかが基準地震動  $S_s$  あるいは弾性設計用地震動  $S_d$  の中で最大となる波を，材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動とする。



注記\*1：コンクリート強度：実強度，地盤のせん断波速度：標準地盤，RC造部の減衰定数：5%

\*2：弾性設計用地震動S dによる不確かさ検討に用いる地震動の選定の際は，「Ss-1~Ss-8」を「Sd-1~Sd-8」に読み替える。

\*3：応答値は，基準地震動S sについては，加速度，変位，せん断力，曲げモーメント，軸力及びせん断ひずみとし，弾性設計用地震動S dについては，加速度，変位，せん断力，曲げモーメント及び軸力とする。

図2-1 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定法のフロー

### 3. 地震動の選定

タービン建屋における基準地震動  $S_s$  及び弾性設計用地震動  $S_d$  に対する地震動の選定結果を以下に示す。タービン建屋の基準地震動  $S_s$  に対する応答を表 3-1～表 3-13 に、弾性設計用地震動  $S_d$  に対する応答を表 3-14～表 3-24 に示す。

「2. 選定方法」に基づき確認した結果、 $S_s$ -1,  $S_s$ -2,  $S_s$ -3,  $S_s$ -6,  $S_s$ -7 及び  $S_s$ -8 については、応答値のいずれかが  $S_s$ -1～ $S_s$ -8 の中で最大となること、 $S_d$ -1,  $S_d$ -2,  $S_d$ -3,  $S_d$ -7 及び  $S_d$ -8 については、応答値のいずれかが  $S_d$ -1～ $S_d$ -8 の中で最大となることから、不確かさ検討に用いる地震動とする。



表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	23.8	<u>24.1</u>	18.0	16.3	13.2	17.4	13.0	19.6
	2	<u>16.3</u>	15.3	14.0	11.8	9.22	12.4	9.22	13.6
	3	<u>9.18</u>	8.55	7.74	4.71	4.67	4.65	4.82	8.76
	4	<u>8.84</u>	7.64	7.06	4.07	4.17	4.13	4.21	8.39
	5	<u>9.56</u>	6.55	6.83	3.56	3.73	3.58	3.56	7.86
	6	<u>8.60</u>	5.85	6.47	3.25	3.41	3.27	3.19	7.33
	7	<u>7.69</u>	5.38	6.31	3.07	3.12	3.10	2.95	6.55
	19	<u>7.16</u>	4.95	6.23	3.00	3.01	3.05	2.83	5.90
b 軸	8	15.2	<u>20.0</u>	15.9	12.4	11.8	13.8	11.5	12.0
	9	<u>8.65</u>	6.47	7.73	3.72	4.64	3.86	4.34	7.22
	10	<u>8.65</u>	6.61	7.53	3.53	4.40	3.69	4.14	7.12
	11	<u>8.86</u>	7.61	7.24	3.39	4.12	3.47	3.89	7.18
	12	<u>8.07</u>	6.73	6.81	3.21	3.62	3.30	3.44	7.17
	13	<u>7.75</u>	5.84	6.37	3.13	3.28	3.19	3.13	6.65
	14	<u>7.44</u>	5.29	6.19	3.02	3.07	3.08	2.93	6.21
c 軸	15	16.7	<u>17.9</u>	16.0	13.7	15.5	13.9	15.7	12.8
	16	<u>14.5</u>	14.5	12.4	8.50	11.5	8.59	12.3	8.91

注：下線部は最大値を示す。

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>70.6</u>	48.2	52.8	32.9	25.7	35.0	22.7	51.6
	2	<u>55.1</u>	39.2	41.7	24.9	19.6	26.3	17.3	41.2
	3	<u>30.2</u>	22.9	22.3	9.83	8.85	10.3	7.64	24.7
	4	<u>18.4</u>	15.0	14.6	7.09	6.76	7.31	6.20	15.9
	5	<u>12.3</u>	9.96	9.94	5.26	5.27	5.40	5.02	10.6
	6	<u>10.2</u>	8.38	8.27	4.11	4.51	4.21	4.33	8.55
	7	<u>8.44</u>	7.16	6.80	3.19	3.89	3.28	3.72	6.89
	19	<u>7.30</u>	6.46	5.76	2.58	3.44	2.68	3.28	5.83
b 軸	8	<u>47.0</u>	44.4	39.3	22.6	18.8	24.5	17.2	35.0
	9	20.7	<u>21.2</u>	19.8	7.03	6.90	7.34	6.52	16.5
	10	16.7	<u>17.3</u>	16.1	6.40	6.36	6.64	6.02	14.5
	11	<u>13.9</u>	13.4	12.7	5.72	5.77	5.93	5.46	12.3
	12	<u>11.5</u>	9.13	9.27	4.62	4.89	4.78	4.65	9.55
	13	<u>9.55</u>	7.92	7.80	3.71	4.31	3.84	4.10	7.93
	14	<u>8.26</u>	7.09	6.61	3.04	3.81	3.15	3.63	6.68
c 軸	15	<u>31.4</u>	27.4	30.4	14.8	17.8	16.3	18.4	21.6
	16	<u>22.4</u>	17.7	17.6	11.3	12.6	12.3	12.6	17.6

注：下線部は最大値を示す。

表 3-3 最大応答せん断力一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答せん断力一覧表 (×10 <sup>3</sup> kN)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	63.9	<u>72.6</u>	54.4	49.4	40.6	52.9	39.2	57.1
	2	<u>125</u>	<u>125</u>	123	105	83.5	111	82.9	117
	3	<u>192</u>	167	165	138	111	143	102	170
	4	<u>276</u>	266	239	187	159	192	151	271
	5	<u>399</u>	366	326	242	213	247	201	391
	6	<u>577</u>	476	470	309	282	314	266	547
	7	<u>683</u>	562	569	340	319	341	298	625
b 軸	8	40.0	<u>40.6</u>	38.1	30.9	26.9	33.7	25.5	32.2
	9	61.0	54.1	56.5	45.4	35.9	48.8	32.7	<u>62.6</u>
	10	<u>95.2</u>	81.2	89.0	60.2	52.8	64.4	50.0	93.5
	11	<u>207</u>	155	168	102	97.5	107	91.6	176
	12	<u>398</u>	304	336	186	182	197	175	339
	13	<u>622</u>	462	483	275	278	288	266	531
	14	<u>804</u>	582	612	332	333	344	314	620
c 軸	15	11.1	<u>11.1</u>	11.0	9.98	10.8	10.2	10.8	8.48
	16	<u>43.0</u>	37.3	38.4	26.6	34.5	26.8	36.3	26.3

注：下線部は最大値を示す。

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>1.66</u>	0.85	0.909	0.677	0.325	0.724	0.262	0.657
		4.08	<u>4.53</u>	3.44	2.83	2.47	3.01	2.27	3.09
	2	4.41	<u>4.80</u>	3.62	2.93	2.54	3.10	2.31	3.03
		13.4	<u>14.5</u>	12.3	10.8	8.64	11.4	8.68	11.9
	3	14.3	<u>15.3</u>	12.5	10.8	8.75	11.4	8.78	11.7
		<u>32.6</u>	28.7	29.3	25.2	20.2	26.4	19.5	29.5
	4	<u>40.7</u>	35.3	33.4	28.9	21.8	30.2	20.4	27.9
<u>47.8</u>		44.8	45.8	38.3	33.1	39.7	29.9	45.7	
5	<u>64.3</u>	56.2	53.9	43.2	35.9	44.6	31.4	55.3	
	<u>85.6</u>	76.0	73.4	57.4	47.8	59.0	45.4	79.3	
6	<u>94.8</u>	83.6	77.2	59.9	50.2	61.6	47.6	85.5	
	<u>119</u>	104	100	75.9	66.5	77.5	63.0	113	
7	<u>123</u>	108	102	76.8	67.7	78.5	64.1	116	
	<u>142</u>	125	120	90.4	79.6	91.9	75.3	136	
b 軸	8	<u>0.178</u>	0.146	0.121	0.061	0.0402	0.0664	0.0334	0.0831
		5.42	<u>5.53</u>	5.15	4.15	3.61	4.52	3.42	4.31
	9	6.69	<u>6.98</u>	6.04	4.66	3.85	4.89	3.64	4.51
		9.19	<u>9.53</u>	8.43	6.79	5.64	7.22	5.29	7.25
	10	<u>16.1</u>	15.6	13.4	9.95	7.39	9.94	6.63	9.52
		16.3	<u>16.5</u>	14.8	11.6	9.87	11.9	9.05	12.2
	11	<u>24.6</u>	22.5	21.5	15.1	11.9	15.4	10.7	15.3
<u>24.9</u>		24.5	24.3	18.7	17.9	19.1	17.3	23.7	
12	<u>39.8</u>	36.2	34.4	24.4	23.1	25.1	22.4	30.9	
	<u>61.0</u>	53.3	54.7	37.9	36.0	38.8	34.4	53.5	
13	<u>65.5</u>	57.6	57.6	40.2	38.5	40.9	36.4	55.8	
	<u>99.8</u>	80.9	84.2	56.1	54.0	57.9	51.2	87.6	
14	<u>105</u>	85.1	87.2	59.2	56.7	60.6	53.4	90.9	
	<u>133</u>	105	110	71.0	68.4	73.2	64.7	116	
c 軸	15	<u>0.0279</u>	0.0177	0.0149	0.00654	0.00653	0.00641	0.00570	0.00770
		0.57	<u>0.588</u>	0.578	0.51	0.554	0.518	0.555	0.436
	16	<u>5.18</u>	3.65	2.74	1.27	1.40	1.41	1.16	1.72
<u>9.33</u>		7.90	7.20	4.33	5.69	4.84	5.88	5.15	

注：下線部は最大値を示す。

表 3-5 最大応答せん断ひずみ一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）

部位	質点番号	最大応答せん断ひずみ一覧表（×10 <sup>-3</sup> ）							
		S <sub>s</sub> -1	S <sub>s</sub> -2	S <sub>s</sub> -3	S <sub>s</sub> -4	S <sub>s</sub> -5	S <sub>s</sub> -6	S <sub>s</sub> -7	S <sub>s</sub> -8
a 軸	1	1.52	<u>1.73</u>	1.30	1.18	0.967	1.26	0.934	1.36
	2	<u>2.56</u>	2.48	2.02	1.72	1.37	1.82	1.36	1.92
	3	<u>0.0830</u>	0.0724	0.0715	0.0595	0.0481	0.0620	0.0442	0.0734
	4	<u>0.123</u>	0.118	0.106	0.0831	0.0707	0.0852	0.0673	0.120
	5	<u>0.137</u>	0.126	0.112	0.0833	0.0732	0.0851	0.0691	0.135
	6	<u>0.179</u>	0.148	0.146	0.0959	0.0875	0.0972	0.0825	0.170
	7	<u>0.207</u>	0.171	0.173	0.103	0.0969	0.103	0.0905	0.190
b 軸	8	1.41	<u>1.73</u>	1.34	1.09	0.947	1.19	0.898	1.14
	9	0.0553	0.0490	0.0512	0.0411	0.0325	0.0442	0.0296	<u>0.0567</u>
	10	<u>0.0725</u>	0.0618	0.0677	0.0458	0.0402	0.0490	0.0380	0.0712
	11	<u>0.128</u>	0.0954	0.104	0.0627	0.0600	0.0661	0.0564	0.108
	12	<u>0.128</u>	0.0980	0.108	0.0600	0.0588	0.0634	0.0565	0.109
	13	<u>0.135</u>	0.100	0.105	0.0598	0.0603	0.0626	0.0577	0.115
	14	<u>0.170</u>	0.123	0.129	0.0702	0.0702	0.0726	0.0663	0.131
c 軸	15	3.47	<u>4.00</u>	2.67	0.864	1.17	0.880	1.16	0.734
	16	<u>0.797</u>	0.690	0.711	0.493	0.638	0.496	0.673	0.487

注：下線部は最大値を示す。

表 3-6 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>26.1</u>	22.7	20.4	17.2	16.5	17.5	18.4	19.4
	2	<u>17.6</u>	17.3	15.1	13.2	13.5	14.2	11.6	15.5
	3	9.84	<u>11.6</u>	10.7	10.5	8.51	10.7	10.3	11.1
	4	<u>9.16</u>	8.20	6.61	5.65	7.12	5.90	7.56	7.02
	5	<u>8.70</u>	8.11	6.37	5.58	6.77	5.80	7.52	6.69
	6	<u>8.03</u>	7.77	6.21	5.22	6.36	5.45	6.73	6.22
	7	7.37	<u>7.68</u>	6.15	5.05	6.00	5.29	6.19	5.98
	46	7.04	<u>7.55</u>	6.08	5.00	5.69	5.25	6.05	5.94
b 軸	9	<u>9.57</u>	8.25	7.27	6.33	7.89	7.13	8.67	7.43
	10	<u>9.63</u>	8.24	6.98	5.84	7.28	6.24	7.84	7.26
c 軸	11	20.9	<u>22.5</u>	20.8	18.9	18.0	19.5	16.8	20.5
	12	17.1	<u>18.3</u>	14.4	13.7	13.0	14.3	12.2	14.8
	13	10.1	7.84	10.0	9.78	8.11	9.30	8.55	<u>11.7</u>
	14	<u>9.90</u>	8.28	6.93	5.68	6.80	5.88	7.90	6.94
d 軸	16	<u>13.1</u>	9.94	10.4	8.38	8.68	8.70	9.19	7.79
	17	<u>11.5</u>	10.2	8.44	6.76	7.59	7.12	8.67	7.49
e 軸	18	<u>28.1</u>	25.7	22.2	26.3	22.2	27.4	23.4	24.8
	19	<u>16.6</u>	16.1	15.5	13.8	11.6	14.1	13.4	15.4
	20	10.8	11.6	9.12	9.90	11.1	10.9	<u>13.5</u>	12.1
	21	<u>12.0</u>	9.12	8.83	7.58	8.40	7.92	10.8	8.18
	22	<u>10.4</u>	8.70	6.71	5.65	7.30	6.10	8.41	7.17
f 軸	24	11.7	9.45	8.89	8.01	8.66	8.81	9.67	<u>11.7</u>
	25	10.1	<u>10.3</u>	7.68	7.60	7.90	8.32	7.90	9.39
	26	9.57	<u>10.3</u>	6.91	7.14	7.68	7.74	7.63	7.57
	27	<u>9.93</u>	8.33	7.26	5.42	6.70	5.69	7.00	6.69
	28	<u>8.39</u>	7.88	6.82	5.12	6.29	5.28	6.66	6.16
	29	7.44	<u>7.83</u>	6.39	5.11	6.01	5.33	6.34	6.05
g 軸	30	24.1	19.4	18.6	23.1	20.1	<u>24.2</u>	19.0	20.1
	31	<u>15.3</u>	13.7	12.2	10.8	10.5	11.6	11.9	12.4
	32	11.5	12.4	10.8	9.88	11.1	10.4	<u>13.1</u>	10.6
	33	<u>13.0</u>	8.90	9.36	8.14	8.29	8.40	11.0	8.26
h 軸	35	<u>11.6</u>	9.78	8.96	8.26	8.68	9.00	9.83	11.4
	36	<u>9.95</u>	9.16	7.85	8.04	7.95	8.69	7.64	9.49
	37	9.28	<u>9.42</u>	7.15	7.42	7.50	7.96	7.56	7.64
i 軸	38	14.1	<u>14.6</u>	13.0	11.7	10.2	12.2	13.1	12.1
	39	11.6	<u>12.2</u>	10.8	8.65	8.14	9.32	11.0	9.82
	40	9.50	9.10	8.91	6.83	7.41	7.41	<u>10.0</u>	7.06
	41	<u>9.87</u>	8.39	7.35	6.34	7.15	6.81	8.55	8.52
	42	<u>10.0</u>	7.92	6.29	5.84	6.89	6.18	7.88	6.70
	43	<u>9.20</u>	7.66	6.29	5.41	6.90	5.67	7.21	6.54

注：下線部は最大値を示す。

表 3-7 最大応答変位一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>155</u>	133	132	95.7	99.8	99.9	93.0	131
	2	<u>115</u>	99.8	99.8	70.2	75.0	75.1	70.4	99.9
	3	<u>53.8</u>	46.3	47.3	28.3	33.9	32.7	31.1	49.4
	4	<u>15.2</u>	13.7	10.6	10.4	12.0	11.7	14.2	14.1
	5	<u>12.3</u>	11.1	8.69	8.65	9.65	9.65	11.2	11.0
	6	<u>9.57</u>	9.28	6.73	6.92	7.35	7.71	8.49	8.34
	7	7.30	<u>7.53</u>	5.25	5.41	5.45	6.02	6.37	6.56
	46	5.95	<u>6.38</u>	4.36	4.45	4.26	4.95	5.11	5.61
b 軸	9	<u>18.9</u>	16.7	13.0	12.5	14.8	14.3	17.9	18.1
	10	<u>17.2</u>	15.3	12.0	11.5	13.5	13.1	16.2	16.1
c 軸	11	<u>159</u>	138	137	103	105	107	99.6	135
	12	<u>116</u>	102	101	72.0	76.5	77.3	72.8	101
	13	<u>57.5</u>	50.2	51.3	31.4	37.8	37.2	35.4	54.0
	14	<u>18.7</u>	16.2	12.5	12.1	14.1	14.0	17.9	17.8
d 軸	16	<u>30.8</u>	26.8	23.0	19.8	22.2	23.5	26.9	29.0
	17	<u>23.9</u>	19.5	15.8	14.8	17.6	17.4	22.0	22.5
e 軸	18	<u>163</u>	143	136	108	104	113	108	134
	19	<u>112</u>	99.6	95.8	69.9	73.1	76.5	73.8	96.9
	20	<u>54.5</u>	50.0	49.8	33.6	38.8	39.0	42.3	54.3
	21	<u>25.1</u>	21.4	16.9	15.6	19.2	18.0	24.1	21.0
	22	<u>14.5</u>	12.8	10.4	9.75	11.7	11.1	14.4	12.9
f 軸	24	69.0	60.6	54.5	40.5	47.7	47.6	55.0	<u>72.4</u>
	25	45.3	39.2	35.4	28.7	32.0	33.4	37.6	<u>48.5</u>
	26	<u>24.8</u>	21.9	17.7	16.9	18.1	19.4	21.3	24.4
	27	<u>12.8</u>	12.1	8.52	8.26	9.55	9.18	11.0	9.94
	28	<u>10.0</u>	9.91	6.81	6.81	7.44	7.58	8.57	8.02
	29	7.53	<u>7.81</u>	5.36	5.45	5.54	6.05	6.47	6.58
g 軸	30	<u>136</u>	119	112	87.6	86.4	91.2	92.5	114
	31	<u>92.4</u>	83.5	79.2	54.7	60.3	63.8	62.2	82.2
	32	48.1	46.0	44.3	30.6	35.3	35.3	40.0	<u>48.8</u>
	33	<u>25.4</u>	21.9	17.3	16.1	19.5	18.5	24.4	21.4
h 軸	35	68.0	59.2	53.0	40.0	46.2	46.9	53.8	<u>70.7</u>
	36	44.4	38.2	34.5	28.2	30.6	32.8	36.5	<u>47.5</u>
	37	<u>23.9</u>	21.2	17.1	16.5	17.4	18.8	20.3	23.8
i 軸	38	<u>82.7</u>	74.4	70.1	45.7	51.6	56.1	54.6	76.0
	39	<u>66.7</u>	59.9	57.5	36.5	42.3	44.7	46.0	62.3
	40	<u>35.4</u>	31.1	30.1	17.9	20.1	22.1	25.6	33.8
	41	23.0	20.4	19.4	14.5	15.8	17.2	20.4	<u>24.3</u>
	42	17.5	15.4	11.9	11.7	13.1	13.4	16.3	<u>17.5</u>
	43	<u>12.9</u>	11.9	9.04	9.06	10.0	10.1	12.3	12.3

注：下線部は最大値を示す。

表 3-8 最大応答せん断力一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 (×10 <sup>3</sup> kN)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>7.46</u>	7.40	6.45	6.70	6.33	7.07	6.47	5.47
	2	15.8	<u>15.9</u>	14.6	14.4	13.6	14.7	13.0	14.1
	3	27.0	27.4	27.3	25.4	24.8	26.3	26.0	<u>27.6</u>
	4	<u>122</u>	109	95.2	71.2	94.8	86.5	119	117
	5	306	296	250	225	266	247	<u>310</u>	282
	6	<u>951</u>	939	729	759	835	824	896	808
	7	1140	<u>1140</u>	861	930	987	1000	1040	903
b 軸	8	<u>4.97</u>	4.43	4.30	3.49	3.39	3.62	3.26	4.16
	9	<u>6.96</u>	5.61	6.17	4.14	4.98	4.79	4.74	5.97
	10	<u>32.9</u>	29.3	27.3	20.4	24.8	25.0	30.3	30.9
c 軸	11	17.3	<u>17.5</u>	16.1	16.8	14.9	17.5	15.6	15.3
	12	<u>28.1</u>	23.8	23.1	23.2	22.6	23.8	23.1	25.6
	13	30.3	32.9	27.1	28.4	30.7	28.6	<u>34.5</u>	33.8
	14	110	118	109	96.2	110	102	<u>120</u>	115
d 軸	15	<u>7.28</u>	6.55	5.90	5.31	4.57	5.55	4.57	5.30
	16	<u>7.68</u>	6.24	6.99	5.03	5.39	5.48	4.91	6.46
	17	15.7	<u>20.5</u>	9.59	9.59	12.0	10.6	12.9	10.6
e 軸	18	<u>22.8</u>	21.3	17.8	21.4	19.3	22.3	18.0	21.2
	19	16.6	14.3	13.8	15.0	13.5	15.6	13.8	<u>16.6</u>
	20	<u>18.7</u>	18.1	17.6	16.7	17.8	18.3	17.3	18.3
	21	<u>41.8</u>	40.6	23.0	32.1	25.6	33.5	30.0	26.5
	22	97.5	<u>112</u>	72.6	86.7	78.1	91.1	86.1	79.3
f 軸	23	5.50	<u>5.93</u>	3.87	3.04	2.17	3.48	3.04	2.56
	24	23.2	20.7	19.3	16.6	17.3	18.0	19.0	<u>23.4</u>
	25	30.7	<u>30.9</u>	25.5	24.3	25.1	26.3	25.5	30.7
	26	<u>42.9</u>	32.1	24.4	21.8	25.1	23.0	27.2	20.7
	27	<u>134</u>	98.0	89.5	75.7	80.8	77.8	91.7	86.6
	28	<u>221</u>	186	147	137	152	141	165	153
	29	<u>283</u>	262	202	197	212	207	226	201
g 軸	30	<u>22.2</u>	18.0	17.2	20.1	19.2	21.0	17.7	19.7
	31	9.38	10.5	9.43	9.91	9.69	10.1	8.66	<u>11.2</u>
	32	<u>19.1</u>	18.5	12.7	15.3	10.6	17.2	13.3	13.5
	33	<u>36.4</u>	35.3	26.1	32.6	24.5	34.3	29.3	24.4
h 軸	34	4.47	<u>4.53</u>	2.78	1.63	1.39	1.94	1.71	1.50
	35	24.7	22.2	20.9	17.9	18.9	19.6	20.8	<u>25.2</u>
	36	31.3	29.3	26.4	25.3	25.9	27.6	27.0	<u>32.5</u>
	37	<u>36.7</u>	28.2	23.5	20.5	23.5	21.8	30.6	20.8
i 軸	38	28.5	<u>29.1</u>	26.1	23.8	21.8	25.8	27.1	24.2
	39	<u>79.3</u>	77.4	73.3	66.1	63.6	69.2	66.1	69.8
	40	<u>137</u>	134	134	110	118	121	117	128
	41	142	<u>144</u>	144	115	126	125	133	139
	42	<u>265</u>	251	238	200	224	223	249	256
	43	<u>296</u>	281	262	240	264	267	295	292

注：下線部は最大値を示す。

表 3-9 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	0.0152 <u>0.434</u>	<u>0.0157</u> 0.429	0.0114 0.368	0.00946 0.383	0.00805 0.358	0.00967 0.408	0.00715 0.375	0.0143 0.316
	2	<u>0.449</u> 1.48	0.443 <u>1.63</u>	0.373 1.44	0.392 1.48	0.354 1.39	0.416 1.51	0.384 1.30	0.324 1.35
	3	1.47 <u>4.26</u>	<u>1.61</u> 4.12	1.43 4.14	1.48 3.79	1.35 3.86	1.52 3.89	1.35 3.80	1.25 4.11
	4	<u>6.67</u> <u>16.3</u>	6.44 15.2	6.50 14.2	5.15 10.9	5.84 13.1	5.71 12.7	5.82 15.5	6.63 16.0
	5	33.9 53.3	32.6 51.6	31.6 46.8	27.8 41.2	29.9 48.1	31.4 45.7	<u>34.9</u> <u>56.0</u>	32.7 51.7
	6	135 177	132 169	120 151	106 141	118 160	121 156	<u>139</u> <u>181</u>	125 170
	7	183 <u>219</u>	176 210	157 181	146 174	165 198	162 190	<u>187</u> <u>218</u>	171 206
b 軸	8	<u>0.00554</u> <u>0.662</u>	0.00408 0.596	0.00339 0.577	0.00154 0.467	0.00120 0.455	0.00339 0.486	0.000956 0.436	0.00336 0.559
	9	<u>0.656</u> <u>0.965</u>	0.60 0.876	0.582 0.889	0.469 0.669	0.457 0.711	0.488 0.714	0.436 0.642	0.562 0.861
	10	<u>0.964</u> <u>2.55</u>	0.876 2.35	0.889 2.36	0.668 1.57	0.712 1.99	0.714 1.90	0.643 2.17	0.862 2.52
c 軸	11	<u>0.507</u> <u>1.38</u>	0.462 1.24	0.335 1.04	0.39 1.09	0.345 1.02	0.392 1.14	0.299 1.13	0.294 0.979
	12	<u>2.15</u> <u>3.23</u>	1.93 3.17	1.37 2.91	1.55 3.04	1.38 2.81	1.57 3.15	1.59 2.93	1.37 2.59
	13	<u>4.31</u> <u>5.42</u>	4.00 5.30	3.34 5.33	3.57 5.05	3.33 5.06	3.64 5.13	3.57 5.00	3.21 5.24
	14	10.1 <u>15.4</u>	10.3 15.1	8.35 14.7	8.53 14.2	9.28 14.8	9.03 14.6	<u>10.4</u> 15.2	9.23 15.2
d 軸	15	0.211 <u>1.01</u>	<u>0.218</u> 0.928	0.188 0.822	0.137 0.716	0.198 0.691	0.150 0.736	0.214 0.685	0.0893 0.791
	16	<u>1.02</u> <u>1.34</u>	0.936 1.20	0.831 1.17	0.717 0.954	0.705 0.92	0.749 0.989	0.698 0.876	0.805 1.11
	17	1.45 <u>1.28</u>	<u>1.50</u> 1.14	1.29 1.15	1.16 1.16	1.17 1.04	1.31 1.25	1.19 1.09	1.34 1.06
e 軸	18	<u>0.60</u> 1.52	0.412 1.39	0.31 1.25	0.397 1.50	0.393 1.25	0.445 <u>1.53</u>	0.44 1.37	0.299 1.27
	19	<u>2.10</u> 3.10	2.00 2.85	1.70 2.69	1.95 3.09	1.63 2.58	1.97 <u>3.14</u>	1.94 2.91	1.48 2.63
	20	<u>4.00</u> 4.05	3.81 4.06	<u>3.46</u> <u>4.10</u>	3.84 3.87	3.38 3.87	3.84 3.92	3.85 3.86	2.99 4.08
	21	5.30 <u>5.78</u>	<u>5.40</u> 4.45	5.06 5.29	4.27 3.99	4.25 3.99	4.83 4.39	4.37 3.88	4.38 5.23
	22	9.66 9.18	<u>9.76</u> 8.74	9.29 8.58	9.37 7.84	8.65 8.74	9.67 8.18	9.58 <u>9.56</u>	7.64 8.67
f 軸	23	<u>0.213</u> 0.77	0.292 <u>0.841</u>	0.213 0.577	0.196 0.531	0.228 0.409	0.198 0.573	0.271 0.507	0.188 0.349
	24	<u>1.46</u> <u>2.38</u>	1.41 2.10	0.973 1.90	0.966 1.60	0.84 1.65	1.01 1.66	1.06 1.84	0.686 1.85
	25	<u>2.50</u> <u>3.71</u>	2.19 3.45	1.98 3.18	1.67 2.56	1.74 2.75	1.75 2.67	1.96 2.89	1.93 3.51
	26	<u>5.17</u> <u>3.26</u>	4.45 3.11	4.06 2.76	3.42 2.57	3.72 2.74	3.57 2.76	4.21 3.16	4.50 3.19
	27	9.81 13.3	<u>9.89</u> <u>13.5</u>	7.47 10.4	8.24 11.0	7.38 12.2	8.83 11.7	8.60 13.3	8.18 12.2
	28	<u>19.8</u> <u>24.9</u>	17.2 23.6	12.3 19.3	13.0 18.7	14.1 21.4	14.1 19.7	15.6 22.8	14.4 21.5
	29	<u>28.2</u> <u>35.1</u>	25.8 32.7	20.1 26.7	20.1 26.0	22.4 29.3	21.2 27.3	24.0 30.3	22.8 29.0
g 軸	30	<u>0.461</u> 1.52	0.349 1.17	0.303 1.21	0.36 1.45	0.353 1.23	0.362 <u>1.52</u>	0.37 1.26	0.257 1.16
	31	1.85 2.55	1.56 2.15	1.58 2.14	1.87 2.54	1.46 2.18	<u>1.95</u> <u>2.66</u>	1.70 2.28	1.27 2.10
	32	3.46 2.67	2.93 2.47	2.91 2.34	3.44 2.47	2.74 2.19	<u>3.37</u> 2.65	3.15 <u>2.77</u>	2.34 2.54
	33	2.42 <u>1.43</u>	<u>2.43</u> 1.30	2.32 1.25	2.21 1.23	2.14 1.22	2.23 1.30	2.21 1.26	2.34 1.30
h 軸	34	<u>0.315</u> 0.63	0.271 <u>0.639</u>	0.21 0.434	0.195 0.382	0.211 0.274	0.191 0.408	0.285 0.374	0.184 0.269
	35	1.21 <u>2.18</u>	1.10 1.86	0.773 1.77	0.859 1.48	0.691 1.56	0.884 1.55	0.913 1.78	0.60 1.72
	36	<u>2.28</u> <u>3.58</u>	1.94 3.27	1.83 3.07	1.55 2.41	1.63 2.74	1.62 2.66	1.89 2.88	1.79 3.37
	37	<u>5.01</u> <u>3.05</u>	4.27 2.81	4.01 2.55	3.32 2.33	3.71 2.37	3.56 2.47	4.26 2.83	4.27 3.05
i 軸	38	<u>0.216</u> 1.59	0.157 <u>1.70</u>	0.136 1.42	0.0824 1.40	0.0912 1.27	0.0922 1.49	0.139 1.60	0.127 1.41
	39	1.64 7.46	<u>1.74</u> <u>7.71</u>	1.48 6.99	1.44 6.29	1.35 6.21	1.51 6.83	1.66 6.62	1.51 6.76
	40	7.52 <u>14.4</u>	<u>7.81</u> 14.0	6.84 13.4	6.37 12.0	6.41 12.1	6.88 13.0	6.74 12.3	6.83 13.4
	41	<u>14.4</u> <u>21.9</u>	14.1 20.8	13.2 20.9	12.0 18.0	12.2 18.8	13.0 19.6	12.4 18.7	13.4 20.8
	42	<u>23.8</u> 41.1	22.6 40.9	21.5 39.9	18.3 33.0	19.5 36.6	20.4 37.1	21.1 39.1	21.8 <u>41.1</u>
	43	<u>43.1</u> <u>63.8</u>	42.3 62.3	40.4 59.8	34.5 51.0	37.1 55.6	39.7 57.2	41.8 62.5	42.4 62.8

注：下線部は最大値を示す。

表 3-10 最大応答せん断ひずみ一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断ひずみ一覧表 ( $\times 10^{-3}$ )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
a 軸	1	<u>1.97</u>	1.96	1.71	1.77	1.68	1.87	1.71	1.45
	2	3.28	<u>3.29</u>	3.01	2.98	2.81	3.05	2.68	2.91
	3	0.128	0.130	0.129	0.120	0.117	0.125	0.123	<u>0.131</u>
	4	<u>0.174</u>	0.155	0.135	0.101	0.135	0.123	0.170	0.166
	5	0.168	0.163	0.137	0.124	0.146	0.136	<u>0.170</u>	0.155
	6	<u>0.199</u>	0.196	0.152	0.159	0.174	0.172	0.187	0.169
	7	0.208	<u>0.209</u>	0.154	0.167	0.177	0.180	0.186	0.162
b 軸	8	<u>9.46</u>	8.45	8.19	6.64	6.46	6.90	6.20	7.92
	9	<u>0.0532</u>	0.0429	0.0471	0.0316	0.0381	0.0367	0.0362	0.0456
	10	<u>0.155</u>	0.138	0.129	0.0962	0.117	0.118	0.143	0.146
c 軸	11	2.28	<u>2.31</u>	2.13	2.22	1.97	2.31	2.06	2.03
	12	<u>2.94</u>	2.49	2.41	2.43	2.36	2.49	2.41	2.68
	13	0.104	0.113	0.0931	0.0974	0.105	0.0982	<u>0.118</u>	0.116
	14	0.236	0.310	0.226	0.186	0.233	0.196	<u>0.329</u>	0.284
d 軸	15	<u>8.66</u>	7.80	7.02	6.32	5.44	6.60	5.44	6.31
	16	<u>0.0927</u>	0.0754	0.0844	0.0607	0.0651	0.0661	0.0592	0.0781
	17	0.156	<u>0.204</u>	0.0951	0.0951	0.119	0.105	0.128	0.105
e 軸	18	<u>3.02</u>	2.81	2.35	2.84	2.55	2.94	2.39	2.80
	19	<u>1.73</u>	1.50	1.44	1.57	1.41	1.64	1.44	<u>1.73</u>
	20	<u>0.0617</u>	0.0598	0.0581	0.0553	0.0590	0.0604	0.0572	0.0606
	21	<u>0.0869</u>	0.0843	0.0478	0.0668	0.0533	0.0696	0.0624	0.0550
	22	0.190	<u>0.219</u>	0.142	0.169	0.152	0.178	0.168	0.155
f 軸	23	5.82	<u>6.27</u>	4.10	3.21	2.30	3.68	3.22	2.71
	24	0.0699	0.0622	0.0582	0.0501	0.0521	0.0541	0.0573	<u>0.0703</u>
	25	0.103	<u>0.104</u>	0.0853	0.0814	0.0839	0.0880	0.0854	0.103
	26	<u>0.142</u>	0.107	0.0812	0.0724	0.0833	0.0762	0.0901	0.0688
	27	<u>0.108</u>	0.0789	0.0720	0.0609	0.0651	0.0627	0.0738	0.0698
	28	<u>0.175</u>	0.147	0.116	0.108	0.120	0.112	0.130	0.121
	29	<u>0.236</u>	0.218	0.168	0.164	0.177	0.173	0.188	0.167
g 軸	30	<u>2.94</u>	2.38	2.28	2.66	2.54	2.77	2.34	2.61
	31	0.982	1.10	0.987	1.04	1.01	1.06	0.906	<u>1.18</u>
	32	<u>0.0633</u>	0.0612	0.0420	0.0508	0.0351	0.0569	0.0439	0.0447
	33	<u>0.171</u>	0.166	0.123	0.153	0.115	0.162	0.138	0.115
h 軸	34	4.74	<u>4.79</u>	2.94	1.73	1.47	2.06	1.81	1.59
	35	0.0742	0.0668	0.0628	0.0537	0.0567	0.0590	0.0627	<u>0.0758</u>
	36	0.105	0.0981	0.0885	0.0848	0.0866	0.0923	0.0904	<u>0.109</u>
	37	<u>0.189</u>	0.145	0.121	0.106	0.121	0.112	0.157	0.107
i 軸	38	1.70	<u>1.73</u>	1.56	1.42	1.30	1.54	1.62	1.44
	39	<u>3.15</u>	3.07	2.91	2.62	2.52	2.74	2.62	2.77
	40	<u>1.38</u>	1.25	1.24	0.499	0.679	0.778	0.647	1.05
	41	0.769	<u>0.814</u>	0.808	0.319	0.439	0.425	0.512	0.646
	42	<u>0.301</u>	0.232	0.193	0.162	0.181	0.181	0.225	0.259
	43	<u>0.352</u>	0.273	0.197	0.180	0.199	0.201	0.351	0.335

注：下線部は最大値を示す。



表 3-11 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S s，鉛直方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
建屋部	1	<u>17.7</u>	9.91	9.78	9.17	8.11	8.41	8.74	8.45
	2	<u>14.8</u>	8.65	7.88	7.26	6.49	7.30	7.19	6.64
	3	<u>8.72</u>	5.84	5.58	4.09	4.32	4.46	4.36	3.70
	4	<u>8.51</u>	5.73	5.50	3.99	4.24	4.37	4.27	3.58
	5	<u>8.23</u>	5.56	5.43	3.86	4.11	4.25	4.13	3.41
	6	<u>7.74</u>	5.23	5.37	3.75	3.93	4.05	3.90	3.05
	7	<u>7.23</u>	4.99	5.27	3.68	3.81	3.87	3.73	2.84
	8	<u>6.99</u>	4.79	5.17	3.61	3.71	3.72	3.60	2.62
	11	<u>7.00</u>	4.64	5.16	3.59	3.66	3.66	3.50	2.44
屋根トラス部	1	<u>17.7</u>	9.91	9.78	9.17	8.11	8.41	8.74	8.45
	15	<u>22.6</u>	14.3	15.0	15.0	14.3	13.2	13.8	8.52
	16	<u>28.4</u>	14.2	17.8	16.9	14.3	16.6	16.8	10.4
	17	<u>26.8</u>	16.6	21.3	16.1	18.2	16.7	17.3	12.0
	18	<u>41.0</u>	21.1	25.3	24.7	23.3	25.2	23.1	15.6

注：下線部は最大値を示す。

表 3-12 最大応答変位一覧表（基準地震動 S s，鉛直方向）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
建屋部	1	8.73	4.88	<u>8.86</u>	4.61	5.67	5.46	5.55	2.51
	2	8.35	4.66	<u>8.49</u>	4.38	5.40	5.17	5.25	2.29
	3	7.60	4.26	<u>7.88</u>	3.91	4.98	4.74	4.74	2.01
	4	7.56	4.23	<u>7.84</u>	3.88	4.95	4.72	4.72	2.01
	5	7.50	4.20	<u>7.79</u>	3.85	4.92	4.70	4.68	1.99
	6	7.38	4.13	<u>7.68</u>	3.79	4.87	4.65	4.61	1.96
	7	7.26	4.07	<u>7.57</u>	3.74	4.81	4.60	4.55	1.93
	8	7.16	4.01	<u>7.48</u>	3.70	4.75	4.57	4.50	1.90
	11	7.10	3.96	<u>7.41</u>	3.67	4.71	4.54	4.47	1.88
屋根トラス部	1	8.73	4.88	<u>8.86</u>	4.61	5.67	5.46	5.55	2.51
	15	<u>37.7</u>	24.9	37.0	25.0	29.9	26.1	29.1	20.8
	16	<u>65.2</u>	44.5	62.4	41.6	52.2	44.1	50.8	36.3
	17	<u>87.8</u>	61.4	83.5	55.8	71.3	60.2	69.2	49.2
	18	<u>97.3</u>	67.5	91.4	61.4	78.3	66.4	75.9	53.7

注：下線部は最大値を示す。

表 3-13 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）							
		$S_s-1$	$S_s-2$	$S_s-3$	$S_s-4$	$S_s-5$	$S_s-6$	$S_s-7$	$S_s-8$
建屋部	101	<u>7.38</u>	4.11	6.51	4.00	4.47	4.36	4.76	2.82
	102	<u>12.9</u>	7.37	10.1	7.49	7.57	7.18	8.09	5.97
	103	<u>25.8</u>	16.4	17.9	13.1	12.9	14.0	13.1	10.7
	104	<u>31.6</u>	20.2	21.3	15.7	15.1	17.0	15.3	12.6
	105	<u>55.0</u>	35.6	34.9	26.3	26.9	29.2	26.5	22.3
	106	<u>83.9</u>	55.6	53.6	39.1	41.4	44.6	41.0	33.9
	107	<u>111</u>	74.4	73.4	50.7	54.7	59.2	54.3	44.0
	108	<u>129</u>	87.6	87.7	59.7	63.8	69.5	63.4	50.5

注：下線部は最大値を示す。

表3-14 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，NS方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	20.1	<u>21.3</u>	11.1	8.82	6.98	8.88	7.07	11.1
	2	<u>13.7</u>	13.6	8.33	6.23	4.78	6.44	4.86	8.21
	3	<u>7.03</u>	4.85	3.74	2.39	2.46	2.38	2.52	4.14
	4	<u>5.29</u>	3.93	3.73	2.09	2.19	2.10	2.24	3.70
	5	<u>4.38</u>	3.25	3.58	1.84	1.87	1.86	1.89	3.59
	6	<u>3.77</u>	3.16	3.41	1.65	1.67	1.69	1.57	3.16
	7	<u>3.39</u>	2.78	3.24	1.52	1.53	1.56	1.43	2.84
b 軸	19	<u>3.45</u>	2.57	3.19	1.49	1.47	1.54	1.40	2.71
	8	11.7	<u>16.0</u>	7.92	6.56	5.68	7.45	5.31	6.55
	9	<u>4.78</u>	4.45	3.53	2.10	2.28	2.20	2.10	3.68
	10	<u>4.51</u>	3.95	3.48	1.97	2.16	2.04	2.00	3.49
	11	<u>4.21</u>	3.42	3.47	1.83	2.02	1.90	1.88	3.37
	12	<u>3.73</u>	2.98	3.43	1.65	1.77	1.74	1.66	3.22
	13	<u>3.52</u>	2.70	3.30	1.56	1.60	1.61	1.52	3.00
c 軸	14	<u>3.42</u>	2.58	3.22	1.50	1.50	1.54	1.42	2.83
	15	10.9	<u>16.3</u>	10.1	6.84	8.88	6.97	8.96	6.50
	16	7.04	<u>12.1</u>	6.69	4.31	5.98	4.61	5.98	4.43

注：下線部は最大値を示す

表3-15 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d，NS方向）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	<u>43.0</u>	29.8	20.6	15.2	12.4	16.2	11.3	23.0
	2	<u>32.9</u>	20.7	15.4	11.5	9.36	12.1	8.36	17.9
	3	<u>14.5</u>	7.79	6.46	4.34	3.70	4.55	3.51	8.09
	4	<u>8.79</u>	6.14	5.27	3.44	3.05	3.59	2.91	6.47
	5	<u>5.78</u>	4.98	4.30	2.68	2.47	2.80	2.38	5.22
	6	<u>4.60</u>	4.27	3.52	2.05	1.98	2.15	1.92	4.23
	7	<u>3.71</u>	3.65	2.85	1.54	1.57	1.62	1.54	3.37
b 軸	19	3.20	<u>3.21</u>	2.37	1.20	1.29	1.27	1.29	2.78
	8	<u>21.9</u>	21.2	14.0	11.4	8.73	12.6	8.04	15.5
	9	<u>7.84</u>	6.35	5.47	3.63	3.24	3.86	3.08	6.68
	10	<u>7.08</u>	5.93	5.09	3.29	2.99	3.49	2.85	6.17
	11	<u>6.27</u>	5.47	4.65	2.93	2.71	3.10	2.59	5.62
	12	<u>4.96</u>	4.72	3.91	2.33	2.22	2.47	2.15	4.69
	13	<u>4.25</u>	4.09	3.27	1.83	1.82	1.94	1.78	3.88
c 軸	14	<u>3.66</u>	3.58	2.75	1.45	1.51	1.54	1.49	3.24
	15	12.8	<u>20.0</u>	10.7	7.85	9.24	8.68	9.30	10.1
	16	9.91	<u>12.6</u>	7.78	5.93	6.47	6.52	6.36	8.28

注：下線部は最大値を示す。

表3-16 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，NS方向）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	59.4	<u>62.4</u>	34.8	26.6	21.0	27.1	21.4	33.2
	2	123	<u>125</u>	74.5	54.3	43.1	56.9	44.5	70.5
	3	<u>158</u>	127	98.3	75.5	57.7	79.3	52.6	104
	4	<u>216</u>	179	137	105	80.5	108	72.6	152
	5	<u>271</u>	221	171	129	106	133	98.1	206
	6	<u>340</u>	262	225	165	142	169	130	284
	7	<u>384</u>	292	272	187	163	191	150	336
b 軸	8	31.7	<u>34.0</u>	18.9	15.4	12.3	17.2	11.4	16.9
	9	43.6	<u>43.9</u>	28.6	24.5	17.0	27.0	15.3	32.8
	10	<u>61.7</u>	59.3	43.0	33.7	26.2	36.7	23.8	48.3
	11	<u>112</u>	85.7	75.8	54.6	48.3	58.4	43.8	86.2
	12	<u>201</u>	174	157	99.7	90.2	106	84.1	159
	13	<u>311</u>	241	237	145	139	155	133	258
	14	<u>390</u>	276	286	174	168	184	162	325
c 軸	15	8.16	<u>10.9</u>	7.34	4.98	6.57	5.08	6.44	4.30
	16	21.2	<u>35.8</u>	20.7	13.5	18.3	14.1	18.7	13.2

注：下線部は最大値を示す

表3-17 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d，NS方向）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	<u>0.647</u>	0.501	0.213	0.0873	0.0712	0.0834	0.0563	0.273
		<u>3.72</u>	3.47	2.03	1.57	1.21	1.61	1.26	1.96
	2	<u>3.87</u>	3.46	2.06	1.59	1.21	1.64	1.28	2.02
		<u>13.3</u>	13.1	7.78	5.72	4.53	6.00	4.68	7.34
	3	<u>13.7</u>	13.0	7.84	5.79	4.56	6.07	4.73	7.41
		<u>28.5</u>	25.7	17.9	13.6	10.6	14.4	10.2	18.3
	4	<u>33.0</u>	26.3	19.1	14.3	10.8	15.2	10.7	20.5
<u>43.2</u>		37.1	28.7	22.7	17.1	23.8	15.3	31.0	
5	<u>53.3</u>	39.9	30.4	24.1	17.5	25.4	16.2	32.8	
	<u>71.9</u>	56.1	42.8	33.5	24.9	34.9	22.4	46.4	
6	<u>76.8</u>	57.8	44.3	34.4	25.8	35.9	23.3	47.5	
	<u>94.7</u>	73.5	56.6	43.9	33.6	45.5	30.5	62.9	
7	<u>97.4</u>	74.3	57.4	44.3	34.2	46.0	30.9	63.6	
	<u>109</u>	85.5	66.0	51.5	40.0	53.2	36.4	76.1	
b 軸	8	<u>0.0938</u>	0.0501	0.0433	0.0228	0.0211	0.0222	0.0178	0.0247
		4.30	<u>4.59</u>	2.55	2.08	1.65	2.32	1.53	2.28
	9	<u>5.52</u>	5.41	2.92	2.34	1.80	2.59	1.70	2.65
		7.01	<u>7.31</u>	4.22	3.57	2.65	3.95	2.41	4.30
	10	<u>11.0</u>	10.4	6.84	4.53	3.51	4.95	3.33	5.53
		<u>12.3</u>	12.3	8.88	6.19	4.83	6.79	4.36	8.09
	11	<u>15.6</u>	14.9	11.3	7.07	5.79	7.70	5.18	9.10
		<u>19.8</u>	18.0	16.6	11.3	9.37	12.2	8.30	15.9
	12	<u>26.5</u>	25.7	21.8	14.4	11.9	15.4	10.6	18.9
		<u>39.6</u>	37.9	30.1	21.7	18.0	23.1	16.4	30.0
	13	<u>42.8</u>	39.8	32.3	22.7	19.1	24.1	17.3	31.1
		<u>58.3</u>	53.2	41.8	31.1	26.7	33.1	24.7	45.8
	14	<u>61.9</u>	55.0	44.1	32.3	28.0	34.3	25.7	47.3
		<u>74.1</u>	64.5	51.0	38.9	34.0	41.3	31.6	59.8
c 軸	15	<u>0.0104</u>	0.00632	0.00647	0.00354	0.00353	0.00359	0.00303	0.00374
		0.416	<u>0.564</u>	0.374	0.254	0.336	0.259	0.330	0.221
16	<u>1.90</u>	1.66	1.34	0.663	0.687	0.738	0.604	0.647	
	4.35	<u>6.05</u>	3.39	2.26	3.01	2.48	3.01	2.25	

注：下線部は最大値を示す。

表3-18 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	13.4	<u>13.8</u>	10.5	8.01	6.88	8.41	7.14	8.10
	2	9.89	<u>10.5</u>	8.18	6.55	6.13	7.00	6.35	7.65
	3	6.20	<u>6.80</u>	4.86	5.24	3.95	5.82	4.74	4.15
	4	4.52	<u>5.16</u>	3.67	3.18	3.56	3.48	4.54	3.73
	5	<u>4.07</u>	3.98	3.48	2.94	3.29	3.13	4.05	3.13
	6	<u>3.75</u>	3.52	3.31	2.69	3.14	2.86	3.58	2.89
	7	<u>3.55</u>	3.33	3.18	2.50	2.99	2.65	3.27	2.73
	46	<u>3.59</u>	3.30	3.16	2.39	2.89	2.54	3.10	2.63
b 軸	9	5.34	<u>6.68</u>	4.21	3.65	4.22	4.00	5.07	4.31
	10	4.87	<u>4.99</u>	3.88	3.44	3.89	3.68	4.83	3.99
c 軸	11	<u>13.4</u>	13.4	10.8	8.21	7.41	8.63	8.90	8.92
	12	9.56	<u>10.9</u>	7.68	6.05	6.50	6.61	6.63	8.11
	13	5.54	<u>7.41</u>	4.69	5.49	4.22	5.83	4.63	5.97
	14	4.62	4.53	3.81	3.41	3.80	3.69	<u>4.70</u>	3.78
d 軸	16	6.70	<u>7.85</u>	5.67	5.82	5.42	6.37	5.97	4.36
	17	5.51	<u>6.37</u>	4.37	4.43	4.67	5.03	5.37	3.98
e 軸	18	16.4	<u>16.8</u>	13.2	13.2	12.3	14.2	14.3	10.5
	19	<u>11.3</u>	10.8	8.25	7.02	5.58	7.56	7.21	7.53
	20	6.26	<u>7.78</u>	5.53	6.24	5.16	6.79	6.35	4.64
	21	5.46	<u>5.70</u>	4.63	4.00	4.14	4.39	4.94	3.63
	22	4.31	<u>4.73</u>	3.91	3.23	3.50	3.28	4.62	3.34
f 軸	24	<u>6.18</u>	6.05	5.21	4.45	5.24	4.96	5.38	4.93
	25	4.78	<u>5.47</u>	4.27	3.92	4.80	4.35	4.15	4.58
	26	4.31	<u>4.74</u>	3.72	3.92	4.71	4.41	4.23	4.46
	27	<u>4.75</u>	4.13	3.55	3.14	3.46	3.49	3.89	3.64
	28	<u>4.21</u>	3.70	3.37	2.64	3.16	2.83	3.51	3.10
	29	<u>3.81</u>	3.45	3.22	2.51	3.00	2.64	3.25	2.78
g 軸	30	<u>15.5</u>	13.8	11.6	13.1	11.9	13.3	12.0	11.1
	31	<u>9.91</u>	9.16	7.71	6.61	5.44	7.00	6.79	7.57
	32	7.80	<u>8.03</u>	5.59	5.21	5.92	5.49	6.74	5.51
	33	5.72	<u>5.78</u>	4.91	4.17	4.23	4.37	5.24	3.95
h 軸	35	<u>6.19</u>	6.15	5.14	4.38	4.94	4.84	5.31	5.05
	36	4.81	<u>5.43</u>	4.34	4.17	4.69	4.54	4.11	4.74
	37	4.35	<u>4.79</u>	3.84	4.17	4.69	4.57	4.08	4.54
i 軸	38	<u>9.96</u>	8.21	7.16	6.44	5.57	6.62	7.12	7.75
	39	<u>7.69</u>	7.41	5.66	4.71	4.75	5.04	5.38	6.61
	40	4.54	<u>5.62</u>	4.03	3.97	3.91	4.19	4.93	4.44
	41	4.31	<u>5.21</u>	3.81	3.71	3.63	3.92	4.63	3.97
	42	4.16	<u>4.55</u>	3.60	3.42	3.35	3.64	4.35	3.55
	43	3.94	<u>4.23</u>	3.41	3.03	3.24	3.23	3.98	3.17

注：下線部は最大値を示す。

表3-19 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , EW方向）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	55.7	<u>60.7</u>	42.0	28.4	28.1	32.9	30.3	40.5
	2	41.5	<u>47.2</u>	31.6	22.2	21.7	25.7	22.7	31.3
	3	13.8	<u>20.0</u>	10.7	7.89	8.02	9.22	9.11	11.3
	4	6.60	<u>8.85</u>	5.34	5.03	5.57	5.32	6.74	6.45
	5	5.35	<u>7.15</u>	4.23	4.02	4.44	4.23	5.46	5.23
	6	4.14	<u>5.46</u>	3.18	2.99	3.29	3.15	4.11	3.97
	7	3.27	<u>4.16</u>	2.45	2.18	2.40	2.30	3.03	2.95
	46	2.82	<u>3.36</u>	2.10	1.70	1.85	1.79	2.37	2.35
b 軸	9	8.09	<u>11.0</u>	6.73	6.21	6.90	6.70	8.23	7.91
	10	7.42	<u>9.97</u>	6.03	5.67	6.30	6.05	7.56	7.23
c 軸	11	60.8	<u>64.5</u>	46.2	31.5	31.0	36.0	34.6	44.4
	12	43.9	<u>49.1</u>	33.6	23.6	23.1	27.3	24.7	33.1
	13	17.2	<u>23.9</u>	13.8	10.1	9.95	11.7	11.2	14.5
	14	7.44	<u>10.4</u>	6.15	5.70	6.36	6.18	7.64	7.36
d 軸	16	11.3	<u>15.6</u>	9.64	8.63	9.40	9.60	10.9	10.1
	17	9.30	<u>12.8</u>	7.75	7.02	7.83	7.74	9.23	8.69
e 軸	18	69.2	<u>70.8</u>	50.4	36.7	33.6	41.7	42.8	49.3
	19	45.9	<u>50.7</u>	35.1	25.3	24.1	28.9	28.1	34.8
	20	20.9	<u>28.1</u>	17.5	13.4	13.8	15.1	15.4	18.2
	21	9.50	<u>13.5</u>	7.36	7.06	7.87	7.75	9.47	9.13
	22	6.36	<u>8.59</u>	4.89	4.78	5.32	5.04	6.53	6.06
f 軸	24	28.0	<u>31.3</u>	21.5	17.6	16.3	20.3	20.5	23.3
	25	18.3	<u>22.4</u>	14.9	12.3	12.0	14.0	13.8	16.5
	26	9.26	<u>13.5</u>	8.59	7.39	8.02	8.33	9.04	9.70
	27	5.33	<u>6.48</u>	3.94	3.74	4.35	4.01	5.25	4.89
	28	4.43	<u>5.23</u>	3.12	2.91	3.34	3.06	4.08	3.88
	29	3.50	<u>4.13</u>	2.53	2.18	2.46	2.30	3.06	2.96
g 軸	30	59.9	<u>60.7</u>	43.8	33.5	29.6	37.1	38.7	44.4
	31	38.6	<u>43.2</u>	30.1	22.2	21.0	25.2	24.9	30.5
	32	19.5	<u>26.3</u>	16.5	13.1	13.4	14.4	15.0	17.2
	33	9.75	<u>13.9</u>	7.74	7.52	8.23	8.06	9.88	9.56
h 軸	35	27.4	<u>30.8</u>	21.1	17.1	15.6	19.7	20.3	22.9
	36	17.7	<u>22.0</u>	14.6	11.9	11.5	13.6	13.4	16.1
	37	8.97	<u>13.1</u>	8.32	7.24	7.78	8.13	8.78	9.45
i 軸	38	32.8	<u>37.3</u>	25.9	19.7	18.9	22.4	21.9	27.5
	39	25.3	<u>30.4</u>	20.5	15.8	15.4	17.7	16.9	21.8
	40	9.40	<u>14.5</u>	8.56	7.50	8.09	8.27	9.50	9.95
	41	8.08	<u>11.9</u>	7.14	6.39	6.96	6.99	8.30	8.47
	42	6.99	<u>9.91</u>	5.94	5.40	5.94	5.85	7.18	7.16
	43	5.48	<u>7.53</u>	4.45	4.15	4.57	4.37	5.61	5.46

注：下線部は最大値を示す。

表3-20 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW方向）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	<u>5.69</u>	5.65	4.75	3.48	3.31	3.71	4.04	4.01
	2	12.3	<u>12.4</u>	10.8	8.00	7.92	8.74	9.57	9.83
	3	22.1	<u>23.5</u>	19.8	15.4	14.6	16.9	14.6	19.7
	4	50.5	<u>66.0</u>	45.8	38.5	37.9	42.8	41.6	42.4
	5	163	<u>209</u>	149	134	142	147	167	147
	6	494	<u>604</u>	407	395	399	429	494	441
	7	592	<u>689</u>	468	463	471	501	566	513
b 軸	8	2.00	<u>2.14</u>	1.41	0.848	0.836	0.984	1.06	1.24
	9	2.62	<u>3.41</u>	2.30	1.74	1.72	2.01	1.82	2.04
	10	12.1	<u>15.4</u>	10.4	8.87	9.11	10.0	10.2	8.82
c 軸	11	<u>12.7</u>	12.5	10.7	8.11	7.63	8.50	9.69	9.15
	12	<u>20.9</u>	20.7	18.1	14.0	13.5	15.0	16.8	15.9
	13	27.9	<u>30.8</u>	26.6	23.1	22.1	24.3	22.7	25.8
	14	78.2	<u>97.7</u>	69.8	61.4	64.5	66.6	73.0	71.6
d 軸	15	3.05	<u>3.17</u>	2.24	1.43	1.34	1.63	1.88	1.96
	16	<u>3.91</u>	3.77	3.31	3.06	2.87	3.24	2.90	3.00
	17	8.63	<u>9.96</u>	6.85	7.04	7.52	7.56	8.52	5.94
e 軸	18	<u>14.3</u>	14.1	11.1	11.6	11.3	12.3	12.5	9.69
	19	11.2	<u>12.6</u>	9.64	9.83	9.29	10.2	9.50	9.19
	20	10.7	<u>12.9</u>	9.22	10.5	9.23	11.1	9.91	10.3
	21	20.6	<u>21.2</u>	19.1	16.8	18.1	16.9	20.4	18.4
	22	51.7	<u>56.9</u>	50.8	39.4	42.7	40.2	51.7	36.9
f 軸	23	1.72	1.86	<u>2.04</u>	1.34	1.01	1.32	1.02	1.15
	24	<u>13.4</u>	12.9	11.4	9.71	10.2	10.7	11.3	10.8
	25	17.9	<u>18.3</u>	15.4	13.1	15.3	14.5	14.0	15.3
	26	<u>17.4</u>	12.7	11.1	11.8	14.1	13.1	16.7	11.2
	27	<u>62.3</u>	52.3	46.5	44.1	45.9	46.6	56.3	44.5
	28	<u>120</u>	95.7	76.9	71.0	80.0	75.8	92.8	82.4
	29	<u>165</u>	132	105	96.4	109	102	121	115
g 軸	30	<u>14.6</u>	12.8	10.6	11.8	10.9	12.0	10.9	10.6
	31	7.47	<u>9.57</u>	6.99	7.54	6.23	7.79	5.76	6.98
	32	<u>8.90</u>	5.86	5.54	6.03	7.59	6.74	8.23	3.71
	33	17.6	16.9	13.4	11.5	17.3	13.2	<u>17.9</u>	7.75
h 軸	34	1.45	1.20	<u>1.69</u>	1.02	0.856	0.956	0.789	1.02
	35	<u>14.1</u>	14.0	11.6	9.89	11.0	11.0	11.1	11.5
	36	17.8	<u>19.0</u>	15.5	13.5	15.4	14.8	13.9	15.5
	37	<u>16.3</u>	10.8	10.9	11.1	13.4	12.3	15.6	8.58
i 軸	38	<u>19.2</u>	16.1	14.0	10.7	10.6	12.3	14.1	14.5
	39	<u>51.0</u>	48.1	38.6	27.8	25.2	32.0	35.2	36.4
	40	92.1	<u>96.7</u>	71.1	49.9	47.8	57.6	57.6	65.4
	41	96.3	<u>105</u>	75.8	56.0	53.2	62.9	59.6	71.0
	42	150	<u>183</u>	127	103	97.7	116	112	126
	43	167	<u>219</u>	146	130	126	144	149	149

注：下線部は最大値を示す。

表3-21 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動Sd, EW方向）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
a 軸	1	0.00631 <u>0.325</u>	0.00772 0.319	0.00417 0.272	0.00228 0.197	0.00142 0.189	0.00229 0.212	0.00216 0.232	0.00309 0.228
	2	<u>0.328</u> 1.25	0.318 <u>1.27</u>	0.274 1.10	0.199 0.806	0.192 0.795	0.213 0.881	0.234 0.970	0.229 0.984
	3	1.26 3.47	<u>1.27</u> <u>3.52</u>	1.11 3.11	0.812 2.36	0.798 2.32	0.889 2.62	0.984 2.49	0.988 3.05
	4	4.33 8.37	<u>4.71</u> <u>10.0</u>	3.88 7.49	3.04 6.15	2.88 5.80	3.37 6.82	2.87 6.08	3.76 7.19
	5	22.2 32.6	<u>25.9</u> <u>40.7</u>	20.5 30.8	17.9 27.5	17.1 27.4	19.3 29.9	17.9 29.8	18.1 28.2
	6	81.3 106	<u>99.7</u> <u>133</u>	74.4 96.6	64.0 84.9	62.7 86.1	69.4 92.6	68.7 97.4	69.9 95.6
	7	108 127	<u>136</u> <u>161</u>	98.5 115	86.6 103	87.7 105	94.3 112	99.2 121	97.2 117
b 軸	8	0.000657 0.268	<u>0.00141</u> <u>0.287</u>	0.000585 0.189	0.000289 0.114	0.000272 0.112	0.000354 0.132	0.000429 0.143	0.000357 0.167
	9	0.269 0.394	<u>0.287</u> <u>0.419</u>	0.189 0.285	0.114 0.199	0.112 0.191	0.132 0.232	0.143 0.192	0.167 0.271
	10	0.394 1.00	<u>0.421</u> <u>1.24</u>	0.287 0.837	0.200 0.679	0.192 0.668	0.234 0.762	0.193 0.720	0.272 0.724
c 軸	11	<u>0.291</u> 0.815	0.260 <u>0.821</u>	0.239 0.721	0.142 0.488	0.0878 0.469	0.152 0.534	0.145 0.661	0.134 0.581
	12	<u>1.26</u> 2.37	1.15 <u>2.41</u>	1.09 2.16	0.661 1.61	0.595 1.51	0.690 1.73	0.882 2.03	0.787 1.88
	13	<u>3.02</u> 4.83	2.80 <u>4.84</u>	2.70 4.61	1.76 3.90	1.71 3.80	1.89 4.14	2.35 4.11	2.18 4.57
	14	7.61 12.6	<u>8.61</u> <u>13.9</u>	7.29 11.8	6.14 10.5	5.39 10.3	6.55 11.2	5.59 10.8	5.46 10.8
d 軸	15	0.143 <u>0.441</u>	0.151 0.436	0.0892 0.346	0.0869 0.227	0.0871 0.194	0.0970 0.250	0.0774 0.249	0.0450 0.278
	16	<u>0.452</u> 0.623	0.449 <u>0.631</u>	0.355 0.481	0.240 0.381	0.199 0.327	0.263 0.422	0.249 0.312	0.284 0.412
	17	0.852 1.01	<u>0.861</u> <u>1.05</u>	0.652 0.864	0.656 0.891	0.500 0.833	0.703 0.914	0.484 0.837	0.542 0.683
e 軸	18	<u>0.273</u> <u>0.945</u>	0.243 0.872	0.199 0.720	0.156 0.715	0.175 0.713	0.171 0.765	0.230 0.833	0.189 0.591
	19	<u>1.25</u> <u>1.96</u>	1.18 1.96	0.946 1.58	0.837 1.56	0.969 1.53	0.887 1.65	1.16 1.75	0.850 1.33
	20	<u>2.55</u> <u>3.07</u>	2.50 2.97	1.97 2.53	1.72 1.99	1.98 1.87	1.85 2.12	2.33 2.19	1.78 2.33
	21	<u>3.45</u> 3.54	<u>3.45</u> <u>3.76</u>	2.93 3.63	2.18 3.44	2.17 2.90	2.30 3.52	2.61 2.99	2.61 3.31
	22	6.67 7.40	<u>7.42</u> <u>7.88</u>	6.32 7.20	6.11 7.05	5.33 7.19	6.26 7.17	5.84 7.50	5.97 7.14
	f 軸	23	0.153 0.286	0.116 <u>0.326</u>	0.122 0.283	0.126 0.205	0.137 0.185	0.135 0.223	<u>0.168</u> 0.222
24		<u>0.680</u> <u>1.30</u>	0.563 1.12	0.553 1.03	0.473 0.868	0.534 0.932	0.514 0.923	0.664 1.15	0.358 0.895
25		<u>1.36</u> <u>2.14</u>	1.17 1.96	1.08 1.74	0.922 1.49	0.992 1.53	0.979 1.65	1.22 1.77	0.928 1.68
26		<u>2.88</u> 2.21	2.57 <u>2.40</u>	2.38 2.10	2.11 1.89	2.28 1.98	2.22 1.99	2.63 1.94	2.04 2.06
27		5.20 7.59	<u>5.90</u> <u>9.11</u>	4.90 7.46	5.03 8.09	4.64 8.03	5.28 8.59	4.61 7.78	4.66 7.81
28		8.47 13.5	<u>10.1</u> <u>15.0</u>	8.15 12.0	9.23 13.1	8.72 13.5	9.78 14.0	8.53 13.8	8.68 13.6
29		13.9 19.7	<u>15.4</u> <u>20.1</u>	12.3 15.8	13.6 16.8	13.8 18.1	14.5 18.2	14.1 18.7	14.1 18.6
g 軸	30	0.225 <u>0.974</u>	<u>0.227</u> 0.819	0.180 0.679	0.182 0.772	0.192 0.725	0.196 0.799	0.211 0.794	0.147 0.629
	31	<u>1.20</u> <u>1.70</u>	1.02 1.57	0.877 1.28	0.897 1.40	0.907 1.33	0.945 1.46	1.05 1.46	0.721 1.18
	32	<u>2.17</u> <u>1.52</u>	1.92 1.46	1.64 1.19	1.66 1.17	1.73 1.09	1.76 1.21	1.96 1.20	1.38 1.23
	33	<u>1.97</u> 1.21	1.76 1.29	1.69 1.22	1.48 1.10	1.58 1.14	1.50 1.09	1.73 1.24	1.43 <u>1.35</u>
h 軸	34	0.143 0.203	0.111 <u>0.230</u>	0.120 0.216	0.124 0.180	0.136 0.166	0.131 0.193	<u>0.157</u> 0.181	0.0710 0.116
	35	0.556 <u>1.22</u>	0.459 1.05	0.469 0.950	0.446 0.827	0.491 0.870	0.475 0.868	<u>0.566</u> 1.06	0.296 0.857
	36	<u>1.27</u> <u>2.10</u>	1.08 1.96	0.987 1.68	0.870 1.44	0.918 1.46	0.912 1.60	1.12 1.71	0.881 1.65
	37	<u>2.80</u> 1.99	2.52 <u>2.15</u>	2.29 1.88	2.04 1.68	2.21 1.79	2.16 1.78	2.55 1.73	2.02 1.88
i 軸	38	0.0323 <u>1.13</u>	<u>0.0481</u> 0.955	0.0199 0.820	0.0176 0.624	0.0147 0.611	0.0178 0.709	0.0172 0.812	0.0164 0.828
	39	<u>1.15</u> <u>5.07</u>	0.999 4.69	0.838 3.80	0.637 2.76	0.617 2.56	0.715 3.18	0.823 3.53	0.831 3.63
	40	<u>5.13</u> <u>9.78</u>	4.77 9.65	3.84 7.45	2.77 5.27	2.57 4.88	3.20 6.11	3.55 6.44	3.64 6.98
	41	<u>9.82</u> 15.0	9.71 <u>15.4</u>	7.48 11.5	5.27 8.18	4.89 7.75	6.12 9.47	6.46 9.60	6.98 10.8
	42	15.5 27.3	<u>16.1</u> <u>30.6</u>	11.9 21.8	8.41 16.6	7.97 15.6	9.65 18.6	9.92 17.5	10.9 20.9
	43	27.7 39.0	<u>31.5</u> <u>47.0</u>	22.6 33.0	17.3 26.7	16.1 25.3	19.3 29.8	18.3 28.3	21.2 32.2

注：下線部は最大値を示す。



表3-22 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
建屋部	1	<u>8.60</u>	4.84	5.10	4.57	3.97	4.40	4.70	4.29
	2	<u>7.30</u>	4.21	3.98	3.75	3.17	3.76	3.79	3.29
	3	<u>4.49</u>	2.95	2.76	2.07	2.10	2.28	2.10	1.82
	4	<u>4.38</u>	2.88	2.73	2.01	2.06	2.23	2.06	1.76
	5	<u>4.23</u>	2.79	2.70	1.93	2.00	2.16	2.01	1.68
	6	<u>3.95</u>	2.61	2.63	1.83	1.93	2.01	1.92	1.58
	7	<u>3.68</u>	2.47	2.57	1.80	1.88	1.94	1.84	1.44
	8	<u>3.48</u>	2.37	2.55	1.79	1.83	1.87	1.77	1.30
	11	<u>3.46</u>	2.30	2.53	1.78	1.80	1.82	1.73	1.20
屋根トラス部	1	<u>8.60</u>	4.84	5.10	4.57	3.97	4.40	4.70	4.29
	15	<u>11.7</u>	7.24	7.38	7.43	7.07	6.61	6.94	4.42
	16	<u>14.4</u>	6.96	8.50	8.48	7.29	8.19	8.49	5.45
	17	<u>13.1</u>	8.12	10.2	7.94	8.81	8.11	8.39	5.81
	18	<u>19.7</u>	10.3	12.4	12.3	11.5	12.4	11.6	8.08

注：下線部は最大値を示す。

表3-23 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
建屋部	1	<u>4.14</u>	2.33	4.06	2.25	2.72	2.67	2.66	1.22
	2	<u>3.95</u>	2.22	3.88	2.14	2.59	2.52	2.51	1.12
	3	3.58	2.03	<u>3.58</u>	1.90	2.38	2.31	2.25	0.955
	4	3.56	2.01	<u>3.56</u>	1.89	2.37	2.30	2.24	0.952
	5	3.53	2.00	<u>3.54</u>	1.87	2.35	2.29	2.22	0.947
	6	3.48	1.96	<u>3.49</u>	1.84	2.32	2.26	2.20	0.934
	7	3.42	1.92	<u>3.44</u>	1.82	2.30	2.24	2.19	0.919
	8	3.37	1.88	<u>3.40</u>	1.80	2.27	2.22	2.17	0.906
	11	3.34	1.86	<u>3.37</u>	1.78	2.25	2.21	2.16	0.895
屋根トラス部	1	<u>4.14</u>	2.33	4.06	2.25	2.72	2.67	2.66	1.22
	15	<u>18.1</u>	12.1	17.4	12.2	14.5	12.7	14.0	10.1
	16	<u>31.2</u>	21.6	29.4	20.3	25.2	21.4	24.5	17.6
	17	<u>42.4</u>	29.8	39.6	27.3	34.6	29.2	33.4	23.9
	18	<u>47.1</u>	32.8	43.3	29.9	38.1	32.2	36.6	26.1

注：下線部は最大値を示す。

表3-24 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)							
		Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8
建屋部	101	<u>3.66</u>	2.01	3.21	1.97	2.26	2.17	2.34	1.47
	102	<u>6.40</u>	3.63	5.11	3.63	3.79	3.66	4.13	3.06
	103	<u>12.6</u>	8.04	9.11	6.55	6.46	6.97	6.71	5.33
	104	<u>15.6</u>	10.0	10.8	7.85	7.60	8.46	7.80	6.56
	105	<u>27.7</u>	18.0	17.6	13.0	13.2	14.5	13.0	11.4
	106	<u>42.8</u>	27.9	26.4	19.2	20.3	22.1	20.1	17.3
	107	<u>56.7</u>	37.1	36.1	24.9	26.8	29.4	26.5	22.4
	108	<u>66.3</u>	43.7	43.2	29.6	31.3	34.6	30.9	25.8

注：下線部は最大値を示す。

4. 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動

建屋及び地震動ごとの材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定結果を表 4-1 に示す。地震動の選定にあたり，基本ケースにおける建屋応答の確認は，以下の資料に基づき実施した。

- ・ VI-2-2-5 「タービン建屋の地震応答解析」

表4-1 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動

建屋名	材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動	
	基準地震動 S s	弾性設計用地震動 S d
タービン建屋	Ss-1, Ss-2, Ss-3 Ss-6, Ss-7及びSs-8	Sd-1, Sd-2, Sd-3 Sd-7及びSd-8

## 別紙3-2 材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析

## 目 次

1. 概要 .....	別紙 3-2-1
2. 地震応答解析結果 .....	別紙 3-2-1
2.1 建屋剛性及び地盤剛性の不確かさ .....	別紙 3-2-1
2.2 建屋剛性の不確かさ .....	別紙 3-2-217
3. まとめ .....	別紙 3-2-433

## 1. 概要

本資料はタービン建屋の地震応答解析において、材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果を示すものである。

## 2. 地震応答解析結果

### 2.1 建屋剛性及び地盤剛性の不確かさ

建屋剛性及び地盤剛性の不確かさを考慮した基準地震動  $S_s$  に対する地震応答解析結果を図 2-1～図 2-78 及び表 2-1～表 2-66 に、地震応答解析結果に基づく接地率を表 2-67～表 2-69 に示す。また、弾性設計用地震動  $S_d$  に対する地震応答解析結果を図 2-79～図 2-143 及び表 2-70～表 2-124 に、地震応答解析結果に基づく接地率を表 2-125～表 2-127 に示す。

以後、基本ケースをケース 1、建屋剛性  $+\sigma$  及び地盤剛性  $+\sigma$  としたケースをケース 2、建屋剛性  $-\sigma$  及び地盤剛性  $-\sigma$  としたケースをケース 3 として示す。

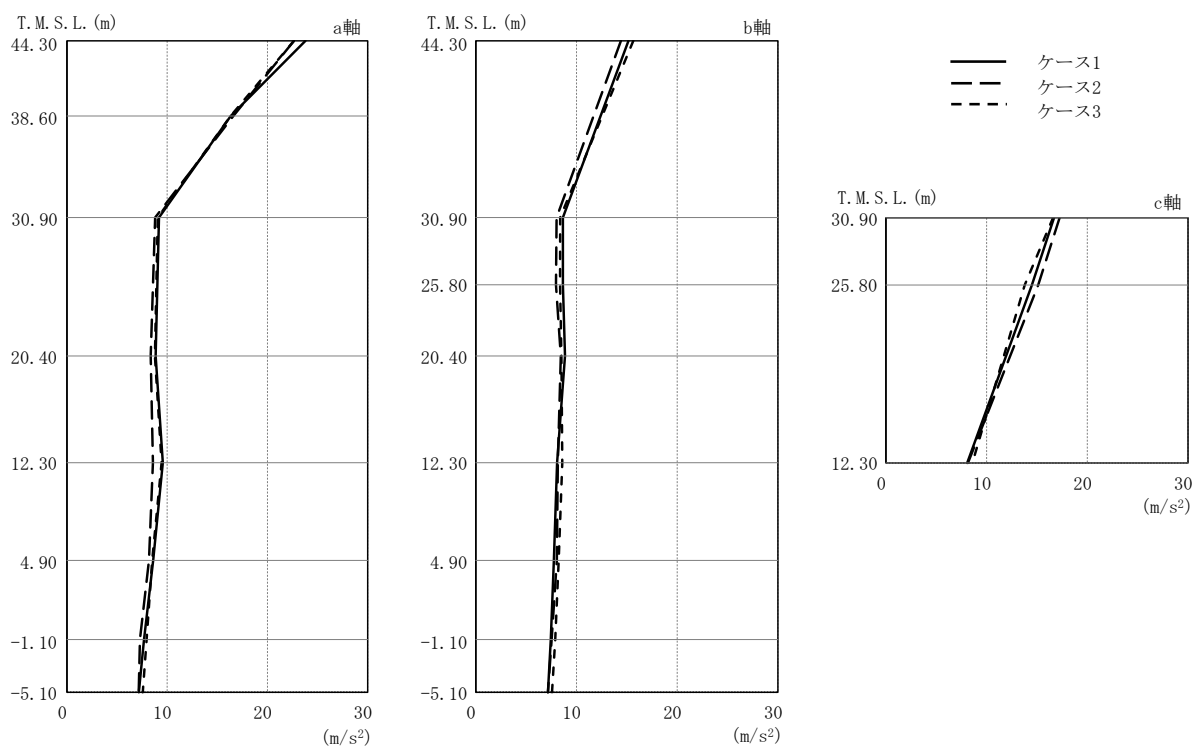


図 2-1 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

表 2-1 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	23.8	22.6	22.6
	2	16.3	16.6	16.3
	3	9.18	8.79	9.06
	4	8.84	8.36	8.77
	5	9.56	8.57	9.44
	6	8.60	8.19	8.50
	7	7.69	7.29	7.94
	19	7.16	7.16	7.57
b 軸	8	15.2	14.4	15.6
	9	8.65	8.02	8.38
	10	8.65	7.96	8.36
	11	8.86	8.43	8.50
	12	8.07	8.15	8.58
	13	7.75	8.05	8.23
	14	7.44	7.53	7.88
c 軸	15	16.7	17.2	16.6
	16	14.5	15.1	13.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

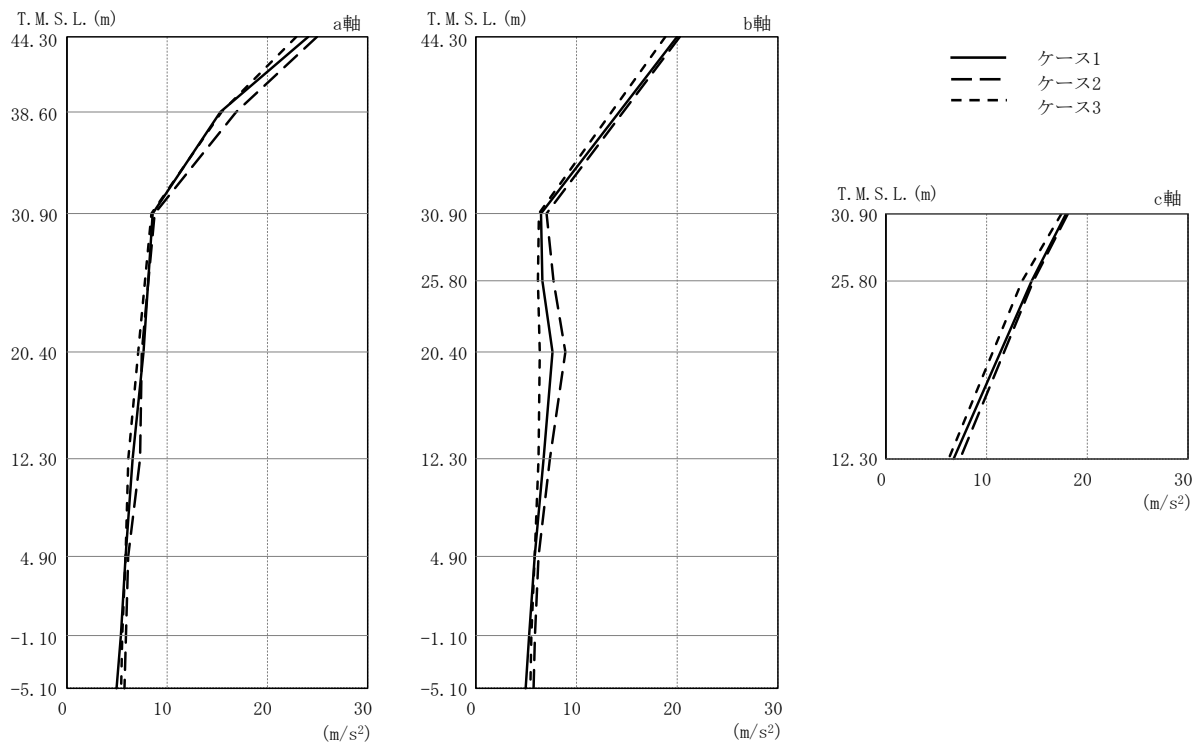


図 2-2 最大応答加速度 (Ss-2, NS 方向)

表 2-2 最大応答加速度 (Ss-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	24.1	24.9	22.9
	2	15.3	16.9	15.4
	3	8.55	8.75	8.43
	4	7.64	7.47	7.11
	5	6.55	7.29	6.13
	6	5.85	6.11	5.85
	7	5.38	5.88	5.51
	19	4.95	5.74	5.41
b 軸	8	20.0	20.3	18.8
	9	6.47	7.03	6.26
	10	6.61	7.71	6.16
	11	7.61	8.89	6.35
	12	6.73	7.36	6.23
	13	5.84	6.23	5.84
	14	5.29	5.88	5.52
c 軸	15	17.9	18.1	17.4
	16	14.5	14.6	13.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



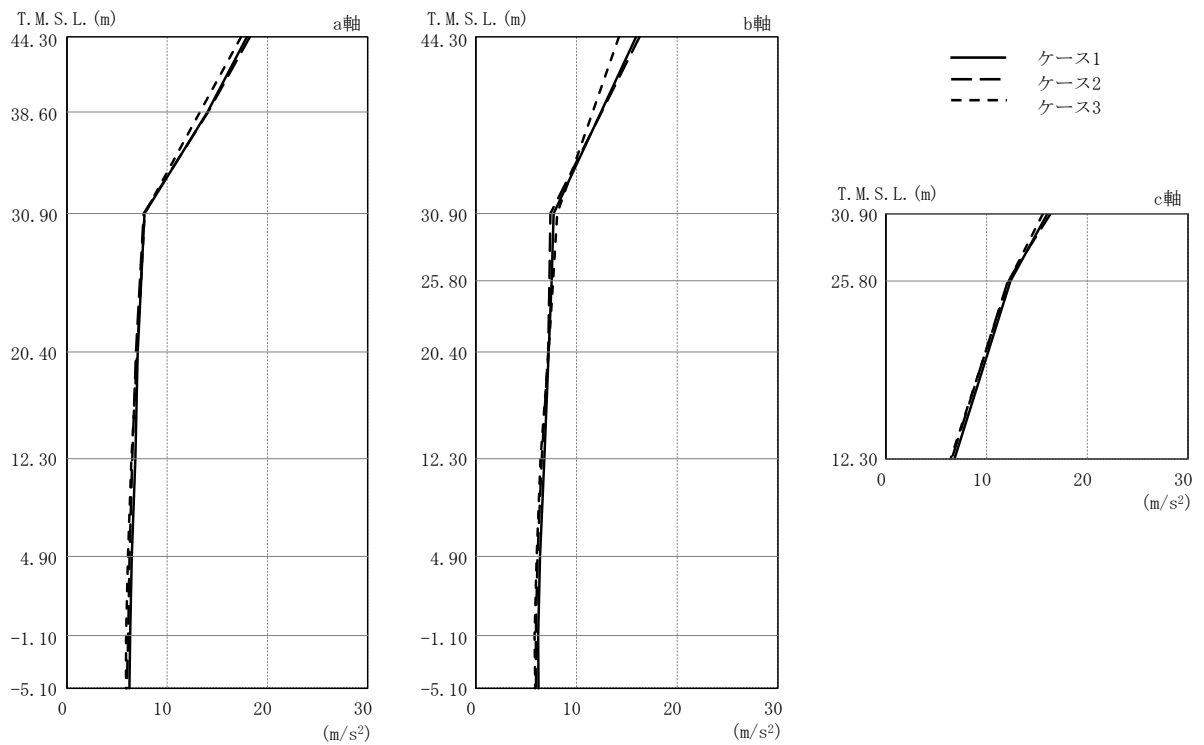


図 2-3 最大応答加速度 (Ss-3, NS 方向)

表 2-3 最大応答加速度 (Ss-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	18.0	18.2	17.4
	2	14.0	14.1	13.3
	3	7.74	7.65	7.74
	4	7.06	6.88	7.01
	5	6.83	6.51	6.43
	6	6.47	6.24	6.08
	7	6.31	6.10	5.90
	19	6.23	5.98	5.89
b 軸	8	15.9	16.3	14.2
	9	7.73	7.40	8.08
	10	7.53	7.30	7.68
	11	7.24	7.19	7.22
	12	6.81	6.54	6.42
	13	6.37	6.13	6.04
	14	6.19	5.96	5.84
c 軸	15	16.0	16.4	15.6
	16	12.4	12.1	12.2

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

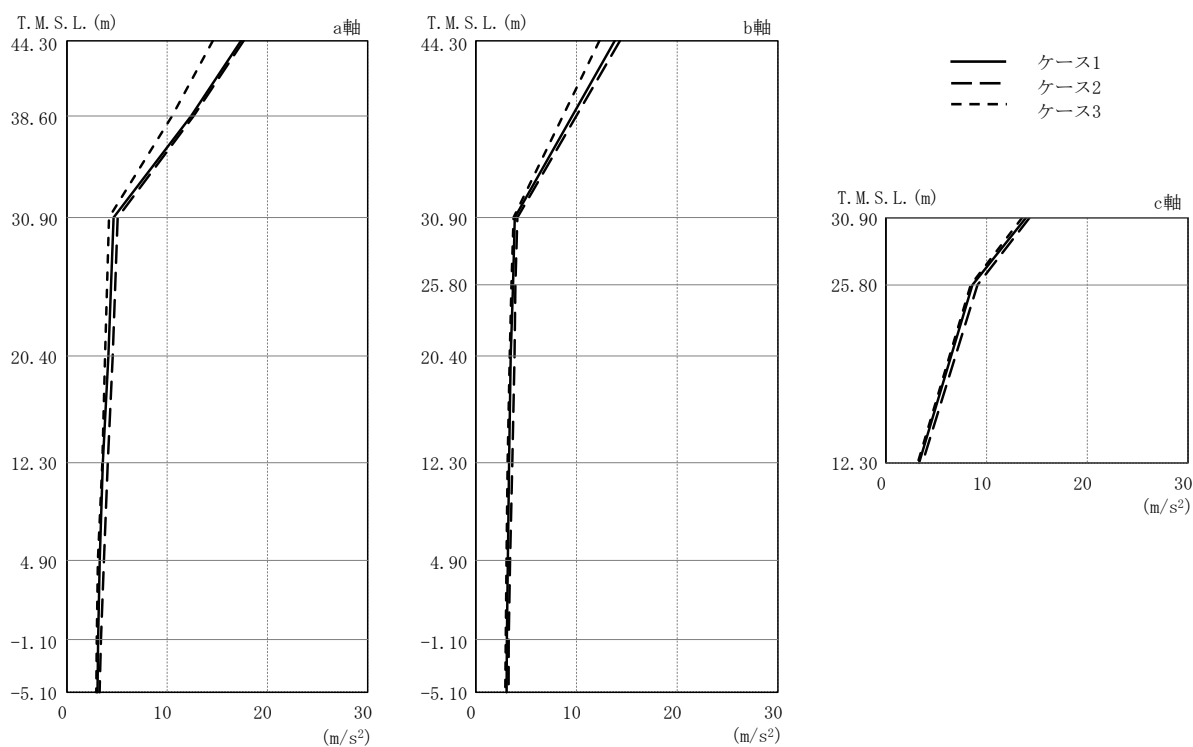


図 2-4 最大応答加速度 (Ss-6, NS 方向)

表 2-4 最大応答加速度 (Ss-6, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	17.4	17.6	14.5
	2	12.4	12.6	10.5
	3	4.65	5.06	4.19
	4	4.13	4.56	3.81
	5	3.58	4.07	3.53
	6	3.27	3.69	3.08
	7	3.10	3.39	2.98
	19	3.05	3.26	2.92
b 軸	8	13.8	14.3	12.3
	9	3.86	4.12	3.74
	10	3.69	3.93	3.53
	11	3.47	3.84	3.36
	12	3.30	3.63	3.16
	13	3.19	3.41	3.04
	14	3.08	3.27	2.97
c 軸	15	13.9	14.3	13.5
	16	8.59	9.09	8.42

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

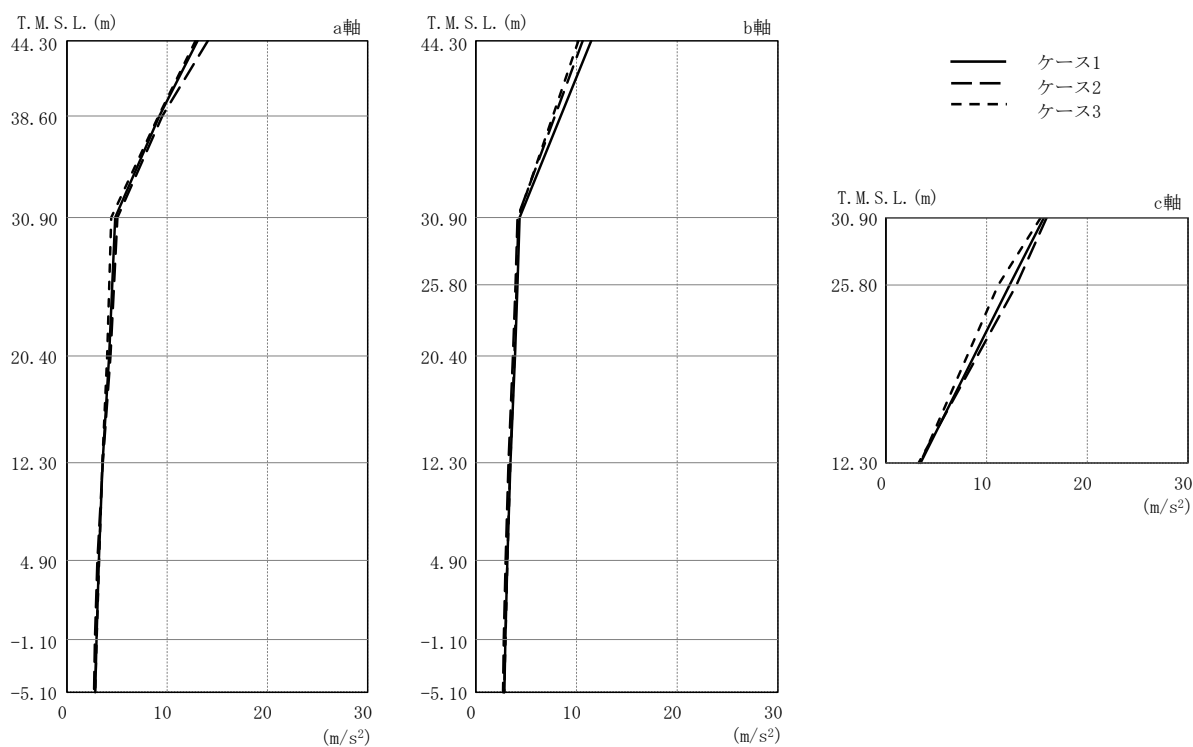


図 2-5 最大応答加速度 (Ss-7, NS 方向)

表 2-5 最大応答加速度 (Ss-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	13.0	14.1	12.8
	2	9.22	9.51	9.13
	3	4.82	5.03	4.42
	4	4.21	4.35	4.01
	5	3.56	3.58	3.53
	6	3.19	3.03	3.20
	7	2.95	2.79	2.96
	19	2.83	2.70	2.82
b 軸	8	11.5	10.6	10.2
	9	4.34	4.14	4.23
	10	4.14	3.94	4.05
	11	3.89	3.69	3.83
	12	3.44	3.24	3.42
	13	3.13	2.95	3.13
	14	2.93	2.77	2.95
c 軸	15	15.7	16.0	15.4
	16	12.3	13.0	11.2

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

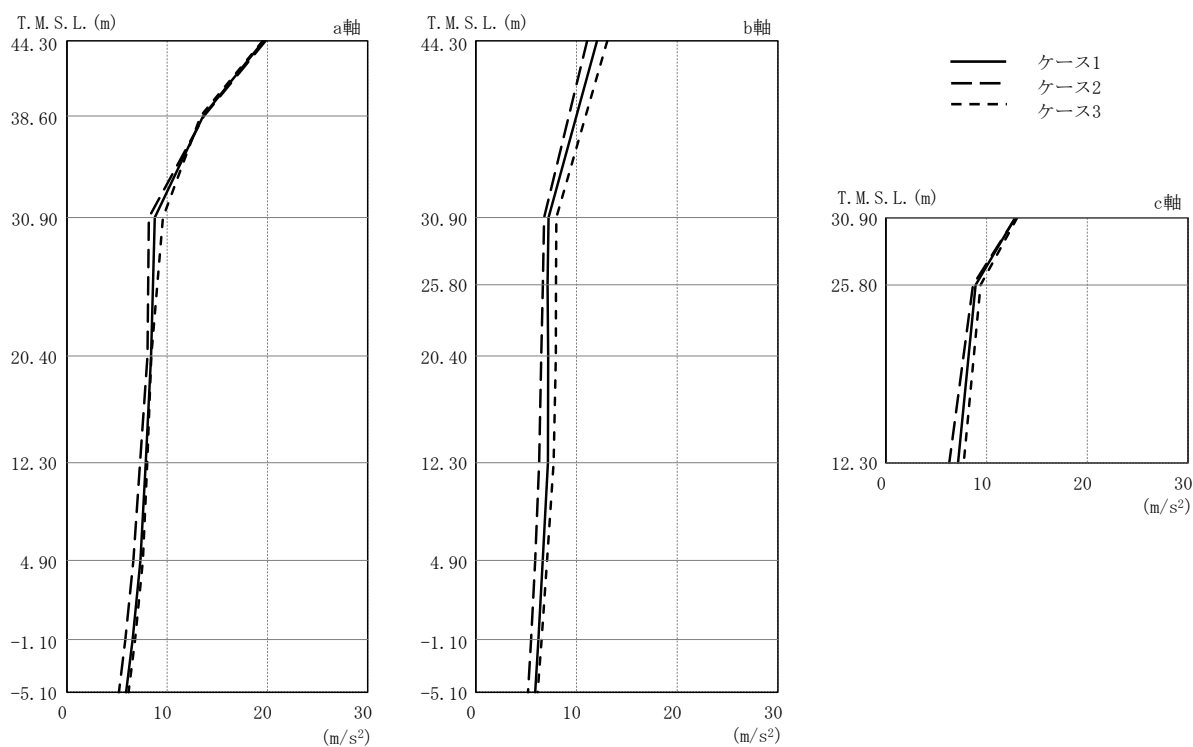


図 2-6 最大応答加速度 (Ss-8, NS 方向)

表 2-6 最大応答加速度 (Ss-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	19.6	19.8	19.5
	2	13.6	13.7	13.3
	3	8.76	8.17	9.58
	4	8.39	8.03	8.41
	5	7.86	7.29	8.01
	6	7.33	6.63	7.57
	7	6.55	5.82	6.80
	19	5.90	5.18	6.14
b 軸	8	12.0	11.1	13.1
	9	7.22	6.78	8.00
	10	7.12	6.65	7.96
	11	7.18	6.49	7.95
	12	7.17	6.29	7.73
	13	6.65	5.90	7.08
	14	6.21	5.50	6.53
c 軸	15	12.8	12.9	13.0
	16	8.91	8.65	9.40

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

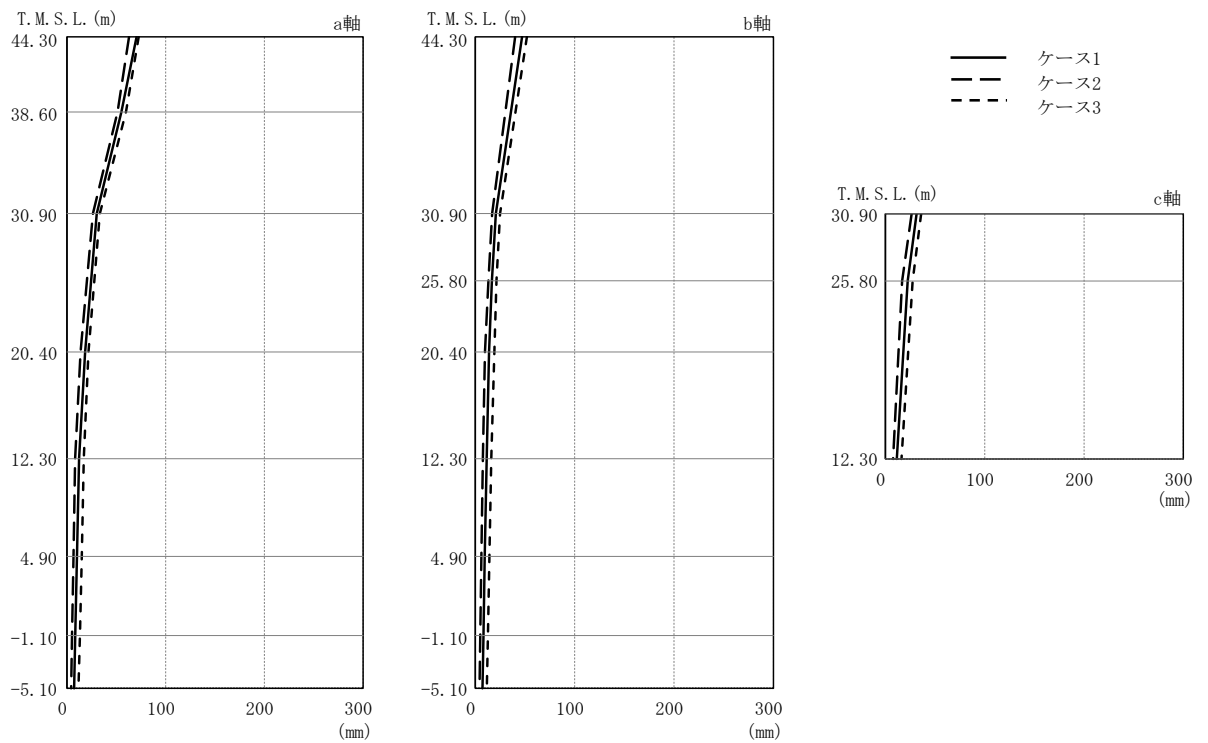


図 2-7 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

表 2-7 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	70.6	62.9	72.7
	2	55.1	51.3	59.8
	3	30.2	26.3	33.4
	4	18.4	13.8	21.8
	5	12.3	8.32	17.0
	6	10.2	6.62	15.0
	7	8.44	5.11	13.1
b 軸	19	7.30	4.25	11.6
	8	47.0	40.2	51.9
	9	20.7	16.9	24.9
	10	16.7	13.2	21.3
	11	13.9	9.80	19.2
	12	11.5	7.62	16.1
	13	9.55	6.12	14.3
c 軸	14	8.26	4.97	12.7
	15	31.4	26.3	36.0
	16	22.4	16.8	27.3

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

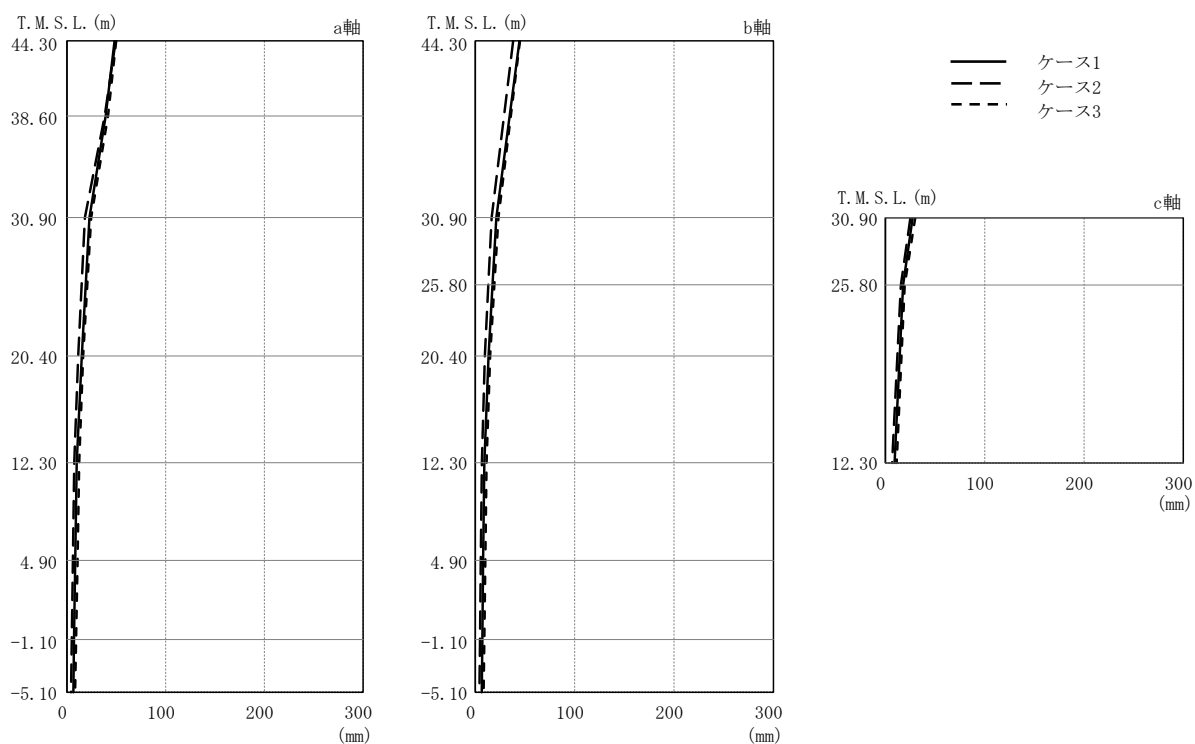


図 2-8 最大応答変位 (Ss-2, NS 方向)

表 2-8 最大応答変位 (Ss-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	48.2	49.4	49.9
	2	39.2	38.2	41.6
	3	22.9	18.1	24.6
	4	15.0	11.4	16.4
	5	9.96	7.37	12.5
	6	8.38	6.00	10.8
	7	7.16	4.90	9.33
	19	6.46	4.18	8.32
b 軸	8	44.4	38.2	44.9
	9	21.2	16.5	23.4
	10	17.3	13.1	19.3
	11	13.4	9.67	15.0
	12	9.13	6.64	11.3
	13	7.92	5.57	10.1
	14	7.09	4.74	9.06
c 軸	15	27.4	25.2	30.0
	16	17.7	15.6	19.4

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

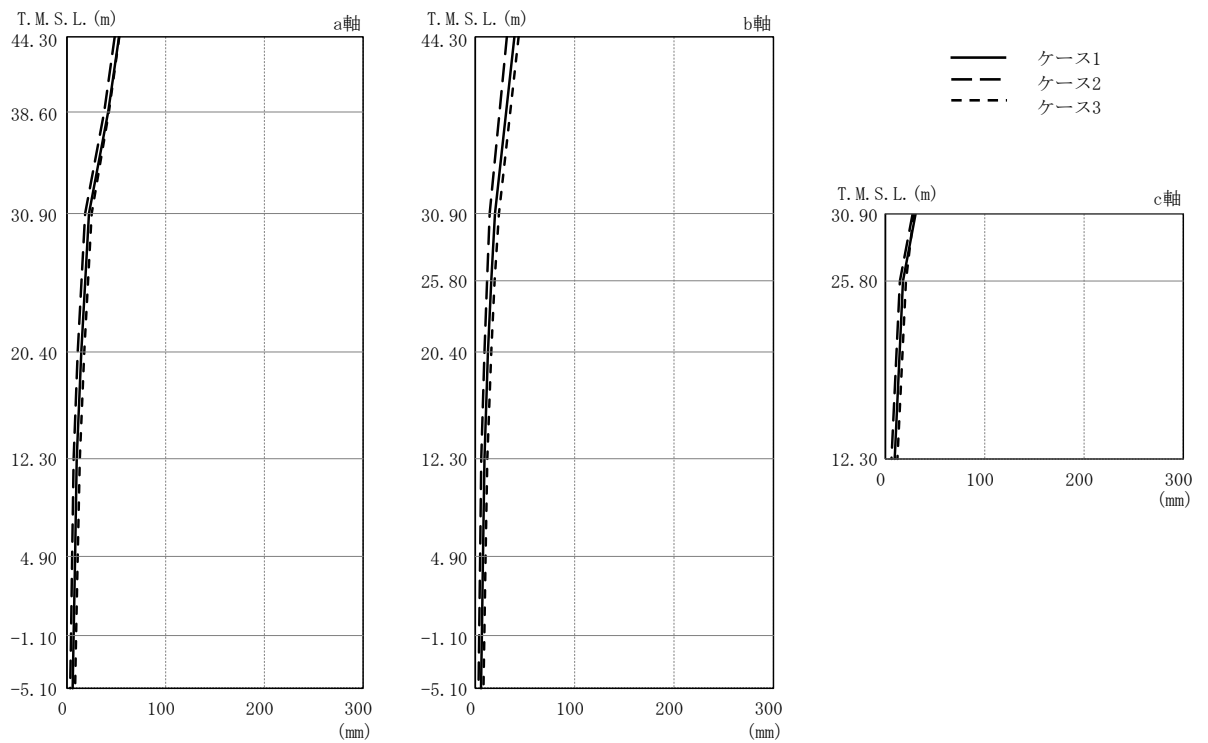


図 2-9 最大応答変位 (Ss-3, NS 方向)

表 2-9 最大応答変位 (Ss-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	52.8	48.3	53.0
	2	41.7	37.7	42.5
	3	22.3	18.4	25.1
	4	14.6	10.9	17.6
	5	9.94	6.72	13.0
	6	8.27	5.30	10.9
	7	6.80	4.08	9.32
	19	5.76	3.24	8.31
b 軸	8	39.3	31.8	43.6
	9	19.8	14.5	23.7
	10	16.1	11.8	19.5
	11	12.7	9.23	16.1
	12	9.27	6.01	12.1
	13	7.80	4.84	10.3
	14	6.61	3.91	9.13
c 軸	15	30.4	27.4	28.5
	16	17.6	14.6	20.7

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

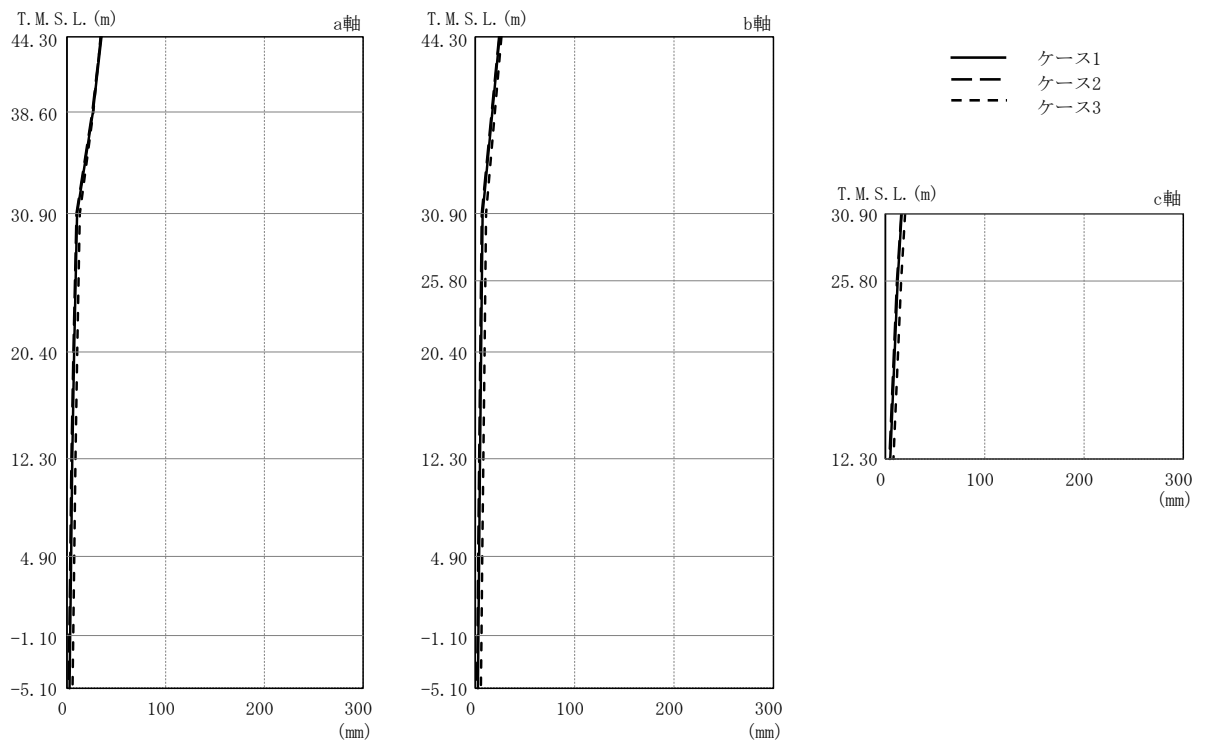


図 2-10 最大応答変位 (Ss-6, NS 方向)

表 2-10 最大応答変位 (Ss-6, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	35.0	34.5	34.1
	2	26.3	25.7	26.7
	3	10.3	9.65	13.0
	4	7.31	6.53	10.5
	5	5.40	4.56	8.66
	6	4.21	3.38	7.42
	7	3.28	2.40	6.36
	19	2.68	1.77	5.63
b 軸	8	24.5	24.0	26.3
	9	7.34	6.47	10.9
	10	6.64	5.79	10.2
	11	5.93	5.06	9.37
	12	4.78	3.90	8.08
	13	3.84	2.96	7.04
	14	3.15	2.24	6.21
c 軸	15	16.3	15.8	19.8
	16	12.3	11.5	15.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



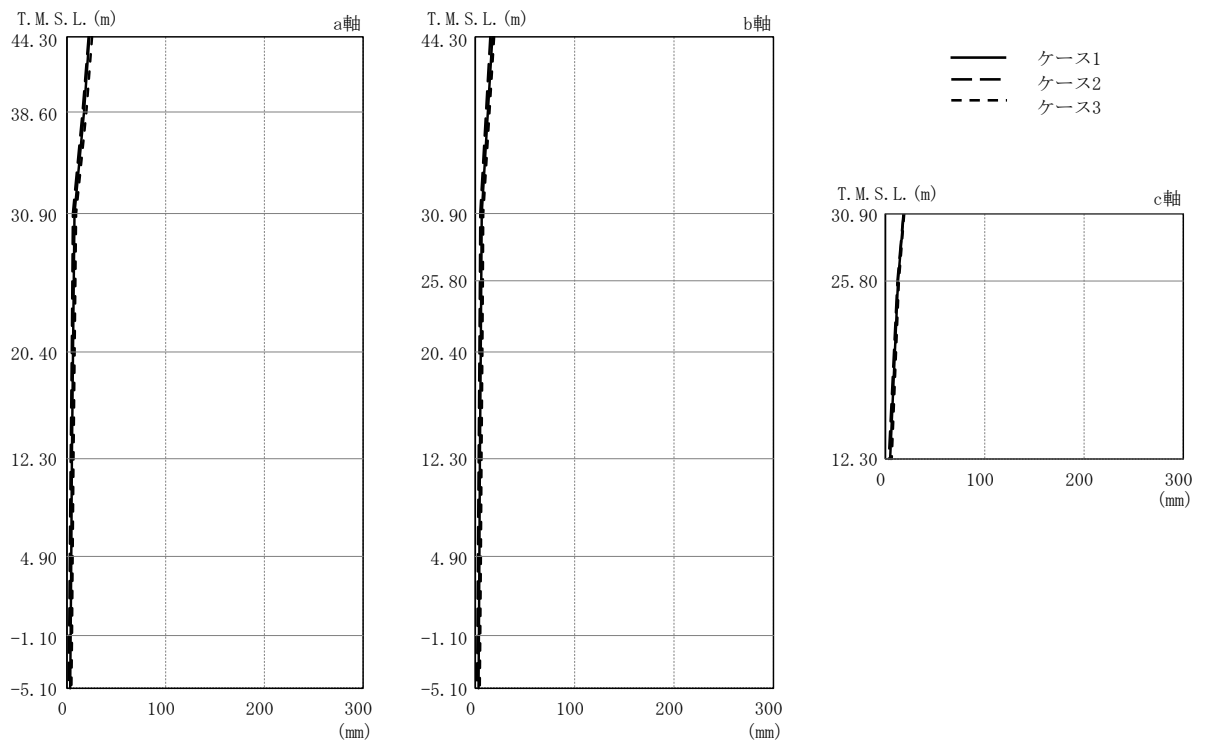


図 2-11 最大応答変位 (Ss-7, NS 方向)

表 2-11 最大応答変位 (Ss-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	22.7	21.9	25.5
	2	17.3	15.8	19.7
	3	7.64	6.08	9.30
	4	6.20	4.84	7.79
	5	5.02	3.78	6.65
	6	4.33	2.94	5.82
	7	3.72	2.23	5.08
b 軸	19	3.28	1.78	4.57
	8	17.2	15.1	19.0
	9	6.52	5.07	8.02
	10	6.02	4.65	7.60
	11	5.46	4.17	7.12
	12	4.65	3.35	6.30
	13	4.10	2.65	5.57
c 軸	14	3.63	2.12	4.99
	15	18.4	18.2	19.0
	16	12.6	12.1	13.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

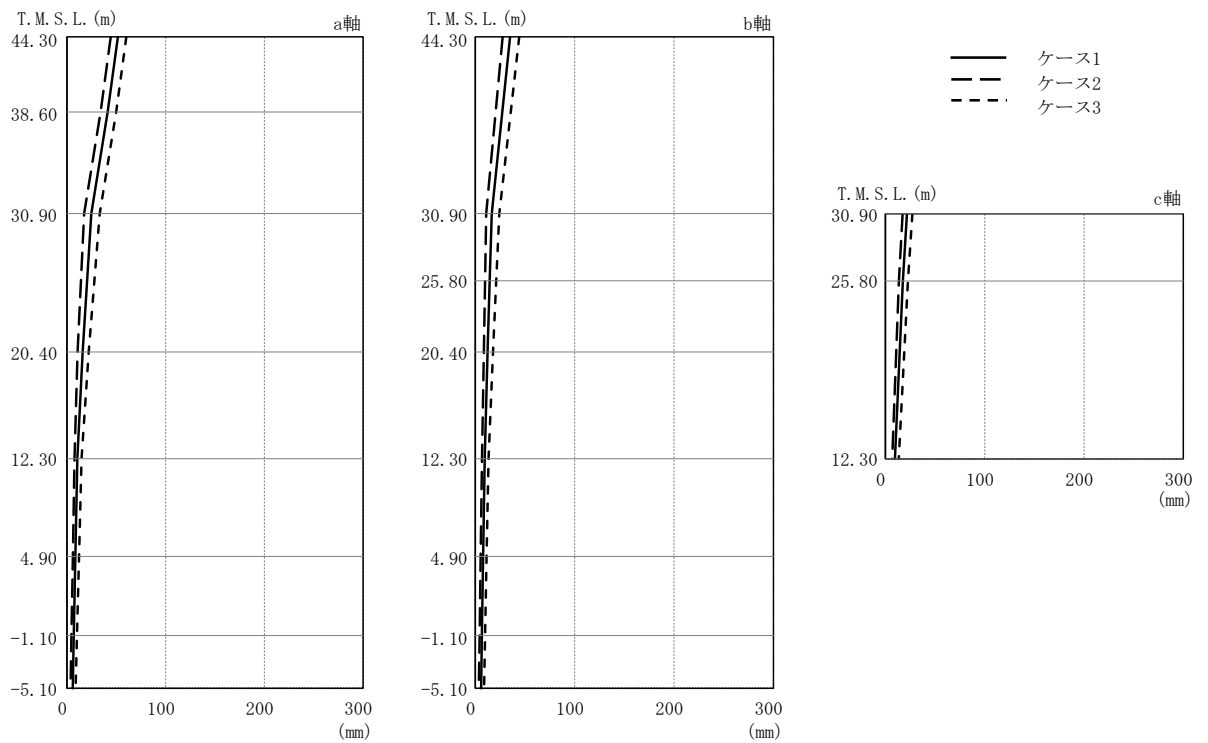


図 2-12 最大応答変位 (Ss-8, NS 方向)

表 2-12 最大応答変位 (Ss-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	51.6	44.3	60.1
	2	41.2	34.1	49.9
	3	24.7	17.4	33.2
	4	15.9	10.8	22.0
	5	10.6	7.66	14.8
	6	8.55	6.00	12.3
	7	6.89	4.55	10.2
	19	5.83	3.57	8.83
b 軸	8	35.0	27.5	44.3
	9	16.5	11.0	24.2
	10	14.5	9.89	21.1
	11	12.3	8.67	17.8
	12	9.55	6.75	13.4
	13	7.93	5.41	11.4
	14	6.68	4.33	9.88
c 軸	15	21.6	17.2	27.1
	16	17.6	13.6	22.7

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

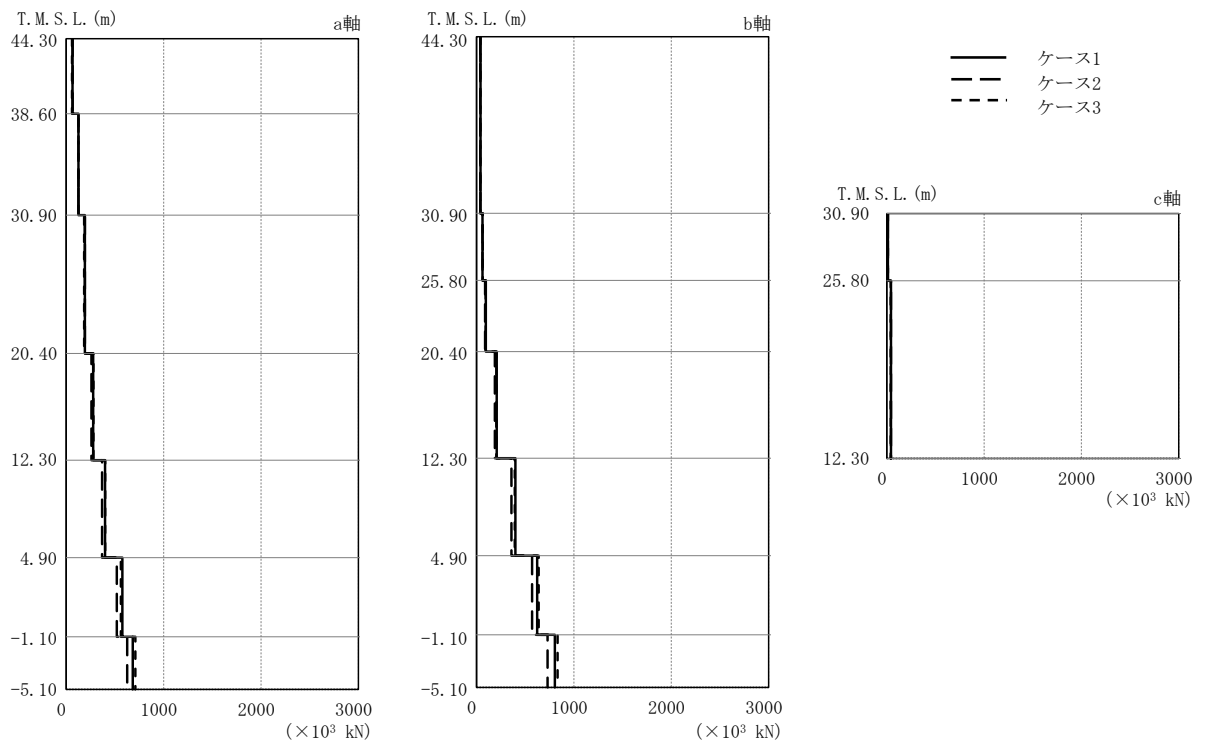


図 2-13 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

表 2-13 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	63.9	66.3	60.0
	2	125	125	125
	3	192	192	184
	4	276	259	279
	5	399	368	400
	6	577	520	562
	7	683	625	709
b 軸	8	40.0	38.2	38.9
	9	61.0	60.1	62.6
	10	95.2	87.3	93.5
	11	207	187	203
	12	398	357	393
	13	622	570	637
	14	804	729	832
c 軸	15	11.1	11.1	11.1
	16	43.0	43.3	40.0

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

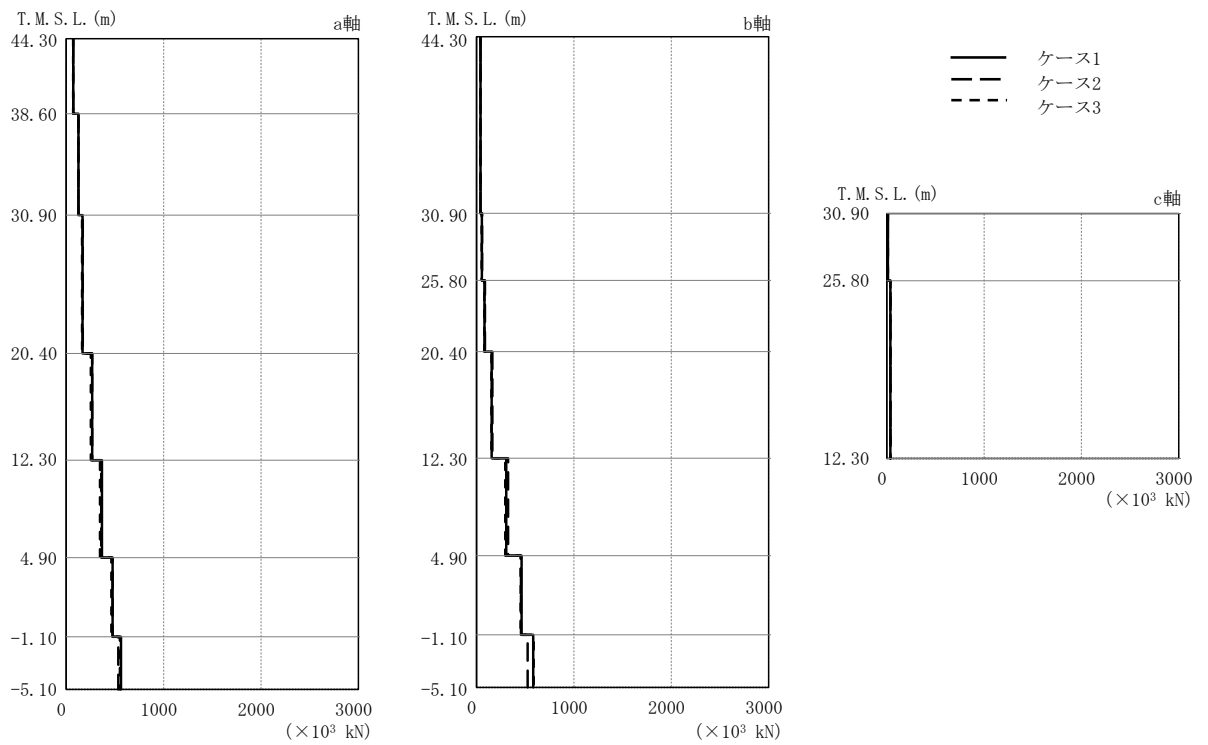


図 2-14 最大応答せん断力 (Ss-2, NS 方向)

表 2-14 最大応答せん断力 (Ss-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	72.6	72.3	71.3
	2	125	125	125
	3	167	169	163
	4	266	266	252
	5	366	359	346
	6	476	476	463
	7	562	535	551
b 軸	8	40.6	40.6	40.5
	9	54.1	57.0	51.5
	10	81.2	86.0	79.5
	11	155	163	152
	12	304	324	294
	13	462	456	452
	14	582	525	586
c 軸	15	11.1	11.2	11.1
	16	37.3	38.2	37.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

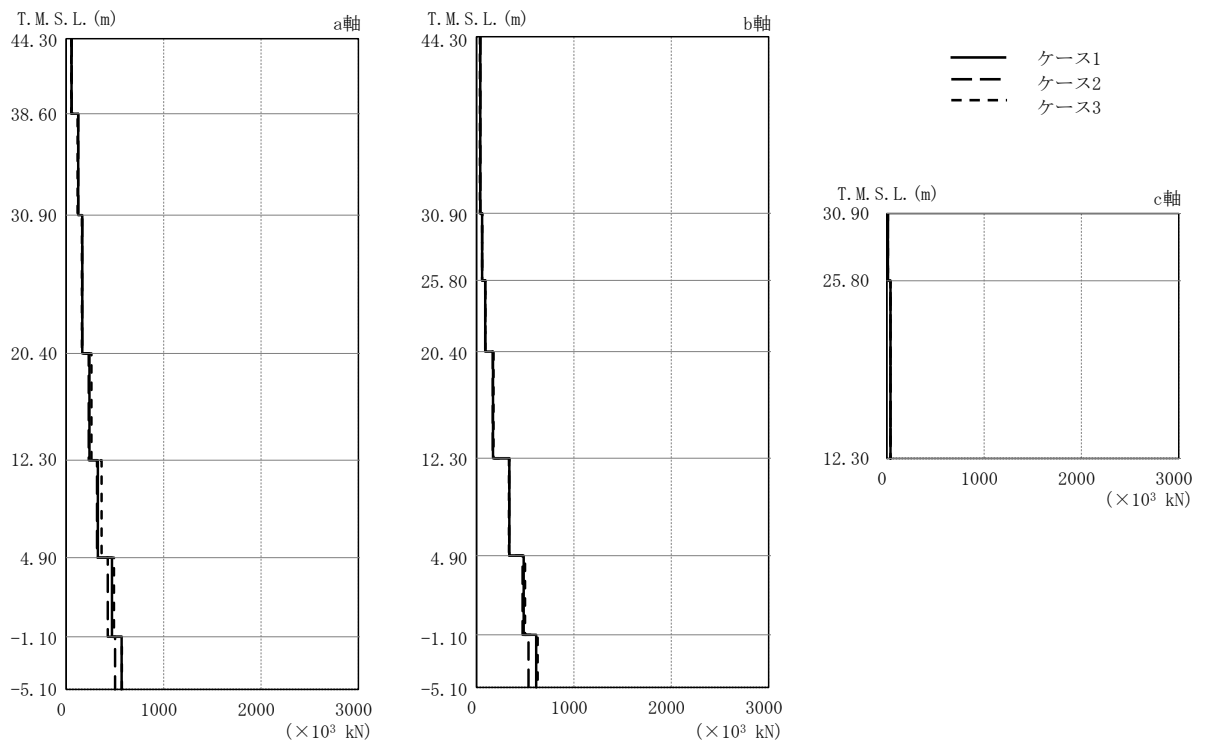


図 2-15 最大応答せん断力 (Ss-3, NS 方向)

表 2-15 最大応答せん断力 (Ss-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	54.4	55.1	52.3
	2	123	123	117
	3	165	164	161
	4	239	231	259
	5	326	316	362
	6	470	426	490
	7	569	501	572
b 軸	8	38.1	39.6	33.8
	9	56.5	56.8	56.3
	10	89.0	88.2	90.4
	11	168	167	173
	12	336	335	333
	13	483	472	498
	14	612	533	628
c 軸	15	11.0	11.0	10.9
	16	38.4	37.3	37.7

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

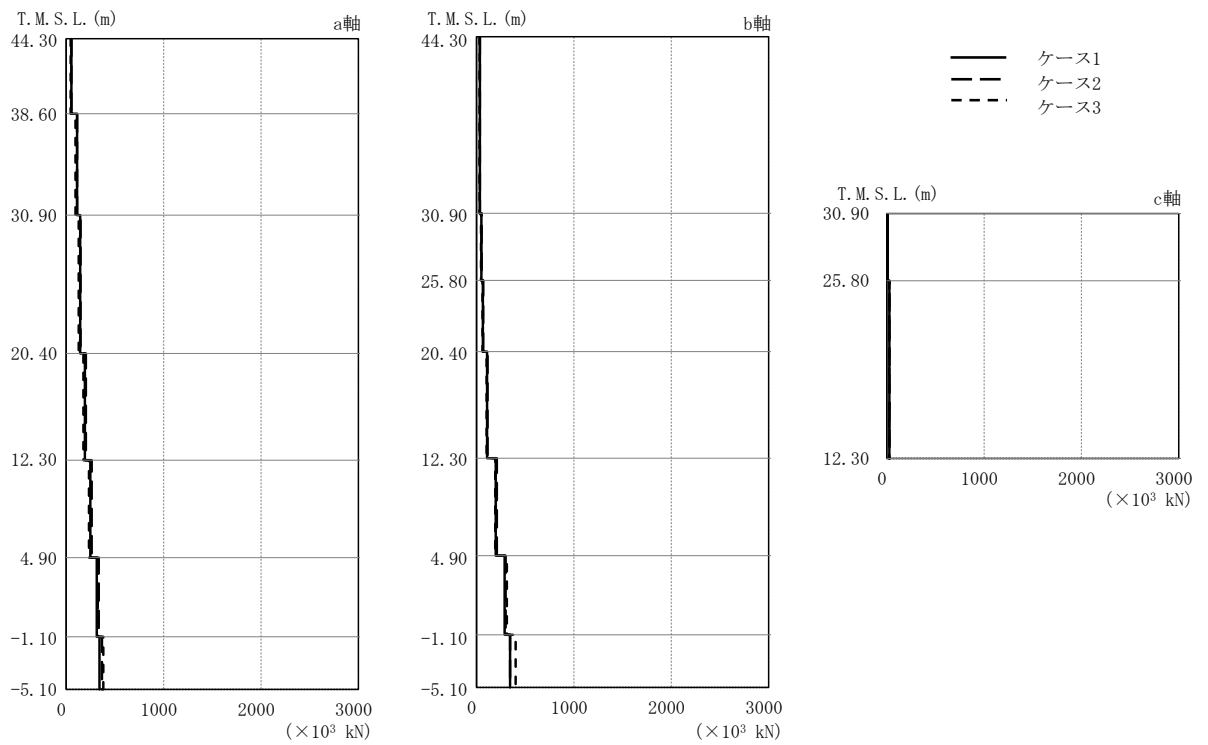


図 2-16 最大応答せん断力 (Ss-6, NS 方向)

表 2-16 最大応答せん断力 (Ss-6, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	52.9	53.4	45.1
	2	111	111	94.8
	3	143	147	128
	4	192	201	176
	5	247	262	233
	6	314	334	324
	7	341	367	381
b 軸	8	33.7	34.5	29.6
	9	48.8	51.2	45.2
	10	64.4	68.3	61.1
	11	107	113	102
	12	197	208	192
	13	288	299	311
	14	344	344	401
c 軸	15	10.2	10.1	9.92
	16	26.8	28.1	25.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

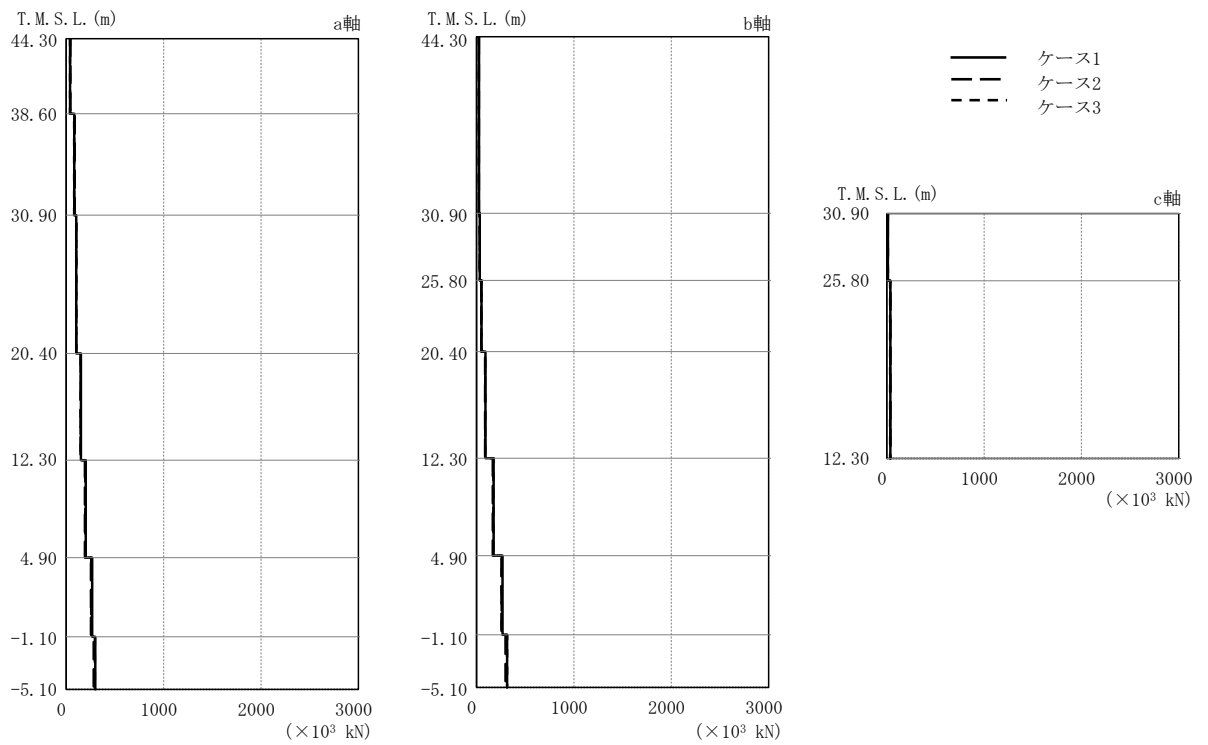


図 2-17 最大応答せん断力 (Ss-7, NS 方向)

表 2-17 最大応答せん断力 (Ss-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	39.2	42.5	38.8
	2	82.9	87.3	81.7
	3	102	103	104
	4	151	147	148
	5	201	191	196
	6	266	254	257
	7	298	281	295
b 軸	8	25.5	23.4	22.8
	9	32.7	31.3	32.0
	10	50.0	47.7	48.5
	11	91.6	87.6	89.1
	12	175	166	173
	13	266	255	258
	14	314	297	314
c 軸	15	10.8	10.8	10.8
	16	36.3	37.6	33.9

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

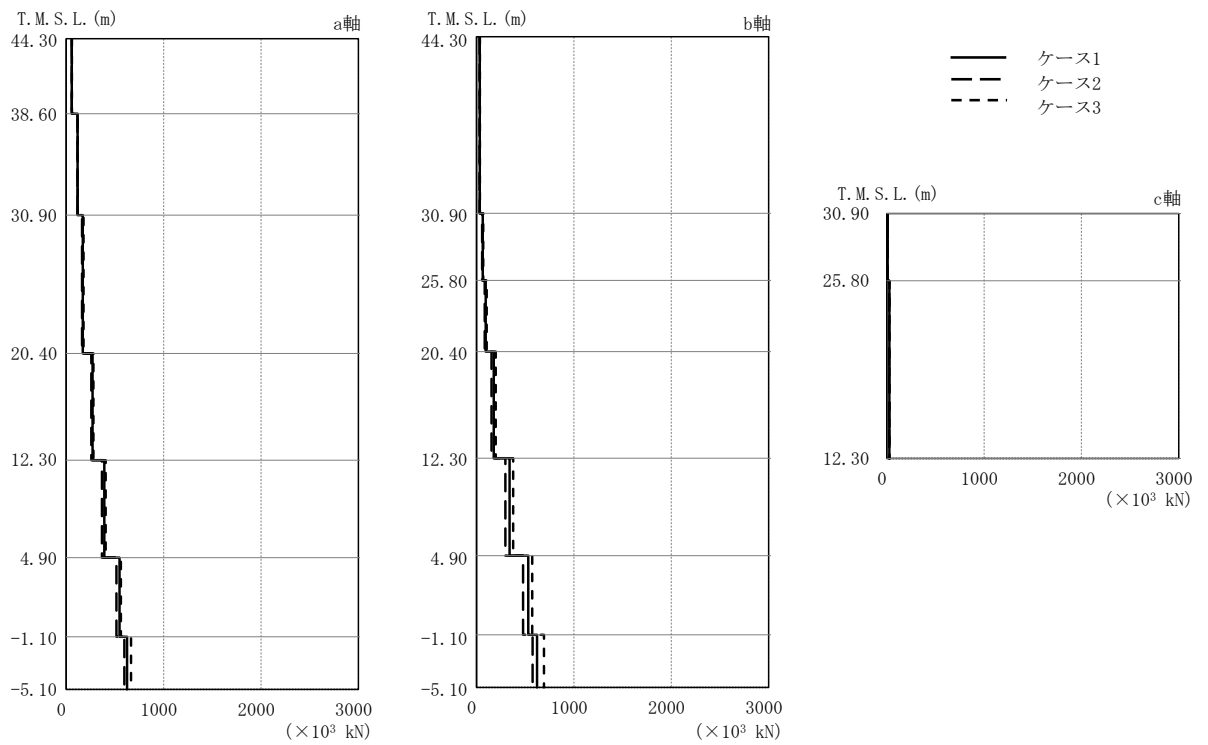


図 2-18 最大応答せん断力 (Ss-8, NS 方向)

表 2-18 最大応答せん断力 (Ss-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	57.1	57.0	57.6
	2	117	116	118
	3	170	162	177
	4	271	258	279
	5	391	367	405
	6	547	516	562
	7	625	597	665
b 軸	8	32.2	29.6	34.5
	9	62.6	56.3	68.4
	10	93.5	82.9	104
	11	176	154	196
	12	339	296	375
	13	531	477	572
	14	620	575	692
c 軸	15	8.48	8.43	8.76
	16	26.3	25.5	27.7

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



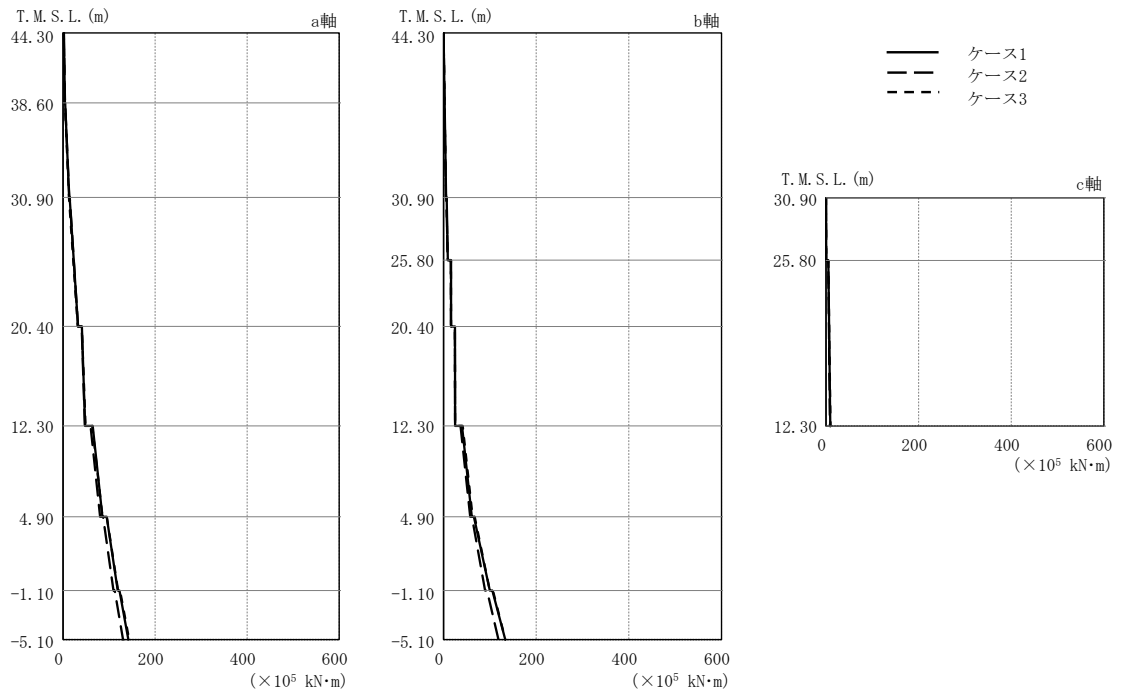


図 2-19 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

表 2-19 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	1.66	1.52	1.66
		4.08	4.24	3.59
	2	4.41	4.59	3.92
		13.4	13.6	12.8
	3	14.3	14.5	12.7
		32.6	32.5	31.8
	4	40.7	40.3	40.5
47.8		47.4	48.8	
5	64.3	59.5	63.5	
	85.6	80.5	85.8	
6	94.8	87.1	95.0	
	119	109	120	
7	123	112	124	
	142	130	144	
b 軸	8	0.178	0.169	0.179
		5.42	5.13	5.27
	9	6.69	6.33	6.38
		9.19	8.69	9.02
	10	16.1	15.6	15.9
		16.3	16.0	16.2
	11	24.6	24.3	24.5
		24.9	24.9	25.0
12	39.8	36.7	41.4	
	61.0	57.7	62.8	
13	65.5	61.4	67.4	
	99.8	89.6	100	
14	105	94.0	107	
	133	119	134	
c 軸	15	0.0279	0.0270	0.0267
		0.570	0.576	0.573
	16	5.18	4.91	4.98
		9.33	8.56	9.69

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

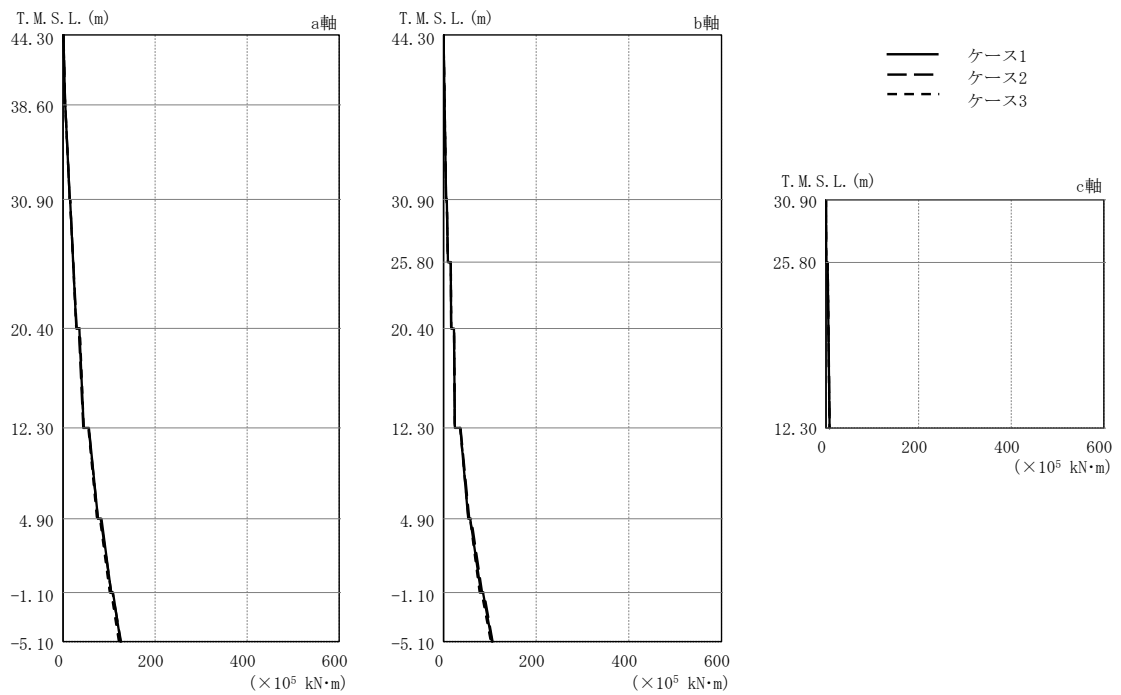


図 2-20 最大応答曲げモーメント (Ss-2, NS 方向)

表 2-20 最大応答曲げモーメント (Ss-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.850	0.891	0.833
		4.58	4.59	4.58
	2	4.80	4.80	4.84
		14.5	14.4	14.5
	3	15.3	15.3	15.4
		28.7	29.6	28.6
	4	35.3	34.1	36.2
44.8		44.0	44.9	
5	56.2	55.5	54.9	
	76.0	75.7	73.8	
6	83.6	81.7	80.3	
	104	105	101	
7	108	108	105	
	125	126	121	
b 軸	8	0.146	0.153	0.149
		5.53	5.52	5.49
	9	6.98	6.98	7.10
		9.53	9.39	9.43
	10	15.6	15.6	15.8
		16.5	16.3	16.7
	11	22.5	22.9	22.4
		24.5	24.1	24.6
	12	36.2	36.7	36.0
		53.3	55.6	53.9
	13	57.6	59.8	57.3
		80.9	83.2	78.0
	14	85.1	87.3	82.1
		105	106	102
c 軸	15	0.0177	0.0178	0.0183
		0.588	0.593	0.591
16	3.65	3.61	3.78	
	7.90	8.06	7.62	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

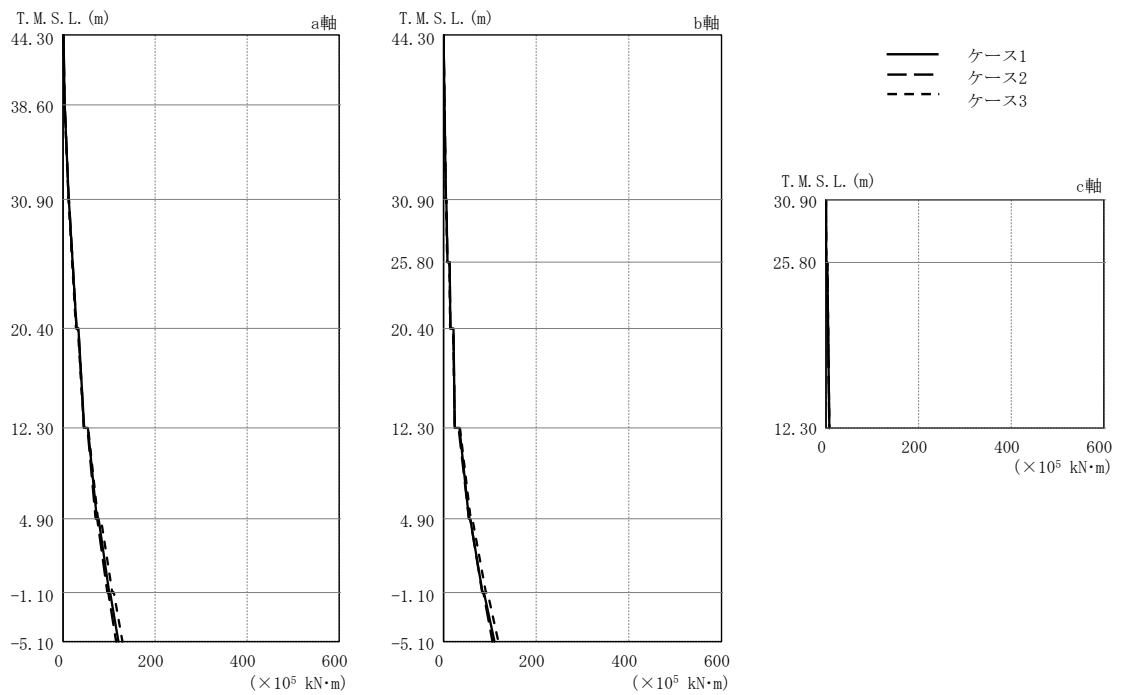


図 2-21 最大応答曲げモーメント (Ss-3, NS 方向)

表 2-21 最大応答曲げモーメント (Ss-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.909	0.837	0.827
		3.44	3.56	3.08
	2	3.62	3.76	3.25
		12.3	12.4	11.8
	3	12.5	12.8	11.7
		29.3	29.3	28.0
	4	33.4	33.3	32.1
45.8		45.4	45.2	
5	53.9	52.9	54.5	
	73.4	70.8	75.8	
6	77.2	74.1	82.1	
	100	96.3	107	
7	102	98.2	110	
	120	115	129	
b 軸	8	0.121	0.122	0.114
		5.15	5.33	4.58
	9	6.04	6.24	5.51
		8.43	8.49	7.69
	10	13.4	13.1	12.5
		14.8	14.9	14.2
	11	21.5	21.1	20.4
24.3		24.1	24.4	
12	34.4	32.3	35.3	
	54.7	54.9	58.5	
13	57.6	57.7	62.4	
	84.2	83.5	91.3	
14	87.2	86.1	95.2	
	110	106	118	
c 軸	15	0.0149	0.0152	0.0155
		0.578	0.584	0.558
16	2.74	2.82	3.02	
	7.20	6.99	7.32	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

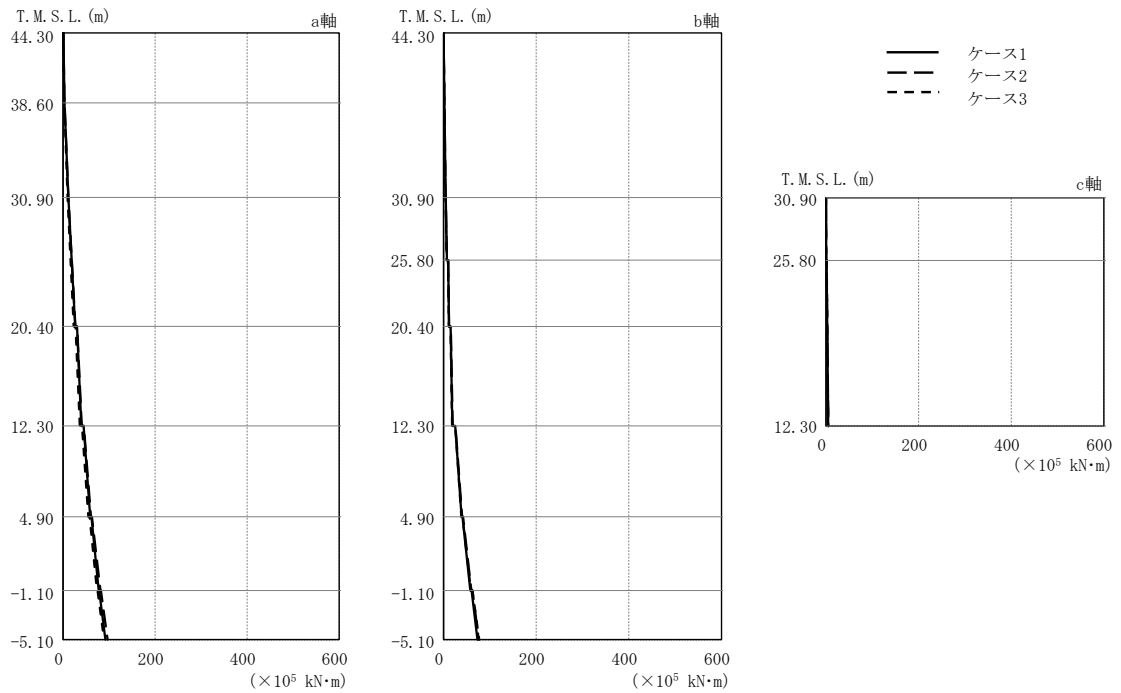


図 2-22 最大応答曲げモーメント (Ss-6, NS 方向)

表 2-22 最大応答曲げモーメント (Ss-6, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.724	0.725	0.614
		3.01	3.06	2.61
	2	3.10	3.16	2.71
		11.4	11.5	9.81
	3	11.4	11.5	9.87
		26.4	26.8	23.1
	4	30.2	30.6	27.0
39.7		40.5	36.4	
5	44.6	45.2	41.2	
	59.0	60.5	54.9	
6	61.6	62.7	57.7	
	77.5	81.3	73.6	
7	78.5	82.2	75.0	
	91.9	96.9	89.0	
b 軸	8	0.0664	0.0733	0.0667
		4.52	4.62	3.97
	9	4.89	4.86	4.44
		7.22	7.37	6.59
	10	9.94	10.0	9.50
		11.9	12.1	11.4
	11	15.4	15.8	15.0
		19.1	19.7	18.6
	12	25.1	25.8	25.2
		38.8	40.2	38.5
	13	40.9	42.2	40.8
		57.9	60.1	59.0
	14	60.6	62.5	62.2
		73.2	76.1	77.1
c 軸	15	0.00641	0.00708	0.00682
		0.518	0.514	0.507
16	1.41	1.42	1.52	
	4.84	5.16	4.76	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

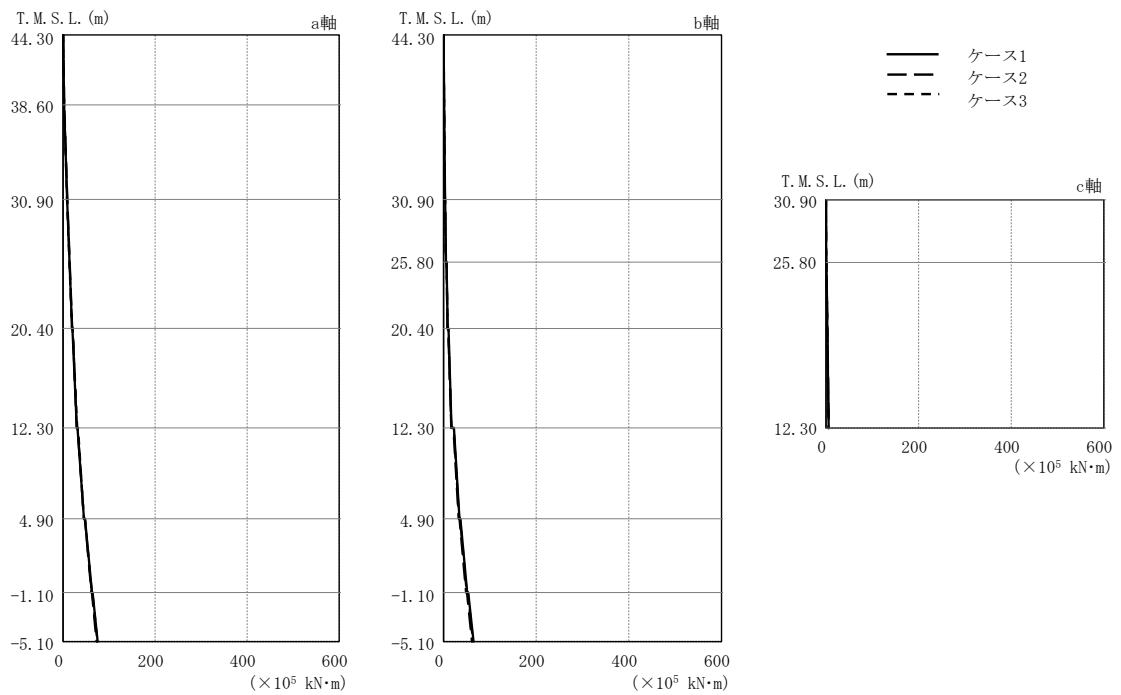


図 2-23 最大応答曲げモーメント (Ss-7, NS 方向)

表 2-23 最大応答曲げモーメント (Ss-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.262	0.181	0.302
		2.27	2.52	2.22
	2	2.31	2.56	2.28
		8.68	9.27	8.48
	3	8.78	9.39	8.53
		19.5	19.8	19.4
	4	20.4	21.1	20.7
29.9		29.5	30.7	
5	31.4	31.5	32.6	
	45.4	45.3	45.2	
6	47.6	47.3	47.3	
	63.0	61.6	62.4	
7	64.1	62.5	63.6	
	75.3	72.8	74.8	
b 軸	8	0.0334	0.0365	0.0265
		3.42	3.14	3.07
	9	3.64	3.40	3.35
		5.29	4.94	4.88
	10	6.63	6.50	6.48
		9.05	8.54	8.87
	11	10.7	10.1	10.4
		17.3	16.6	16.8
	12	22.4	21.2	21.9
		34.4	32.6	33.8
	13	36.4	34.4	35.7
		51.2	48.6	50.1
	14	53.4	50.6	52.3
		64.7	61.3	63.7
c 軸	15	0.00570	0.00592	0.00480
		0.555	0.554	0.553
	16	1.16	1.15	1.15
		5.88	5.97	5.66

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

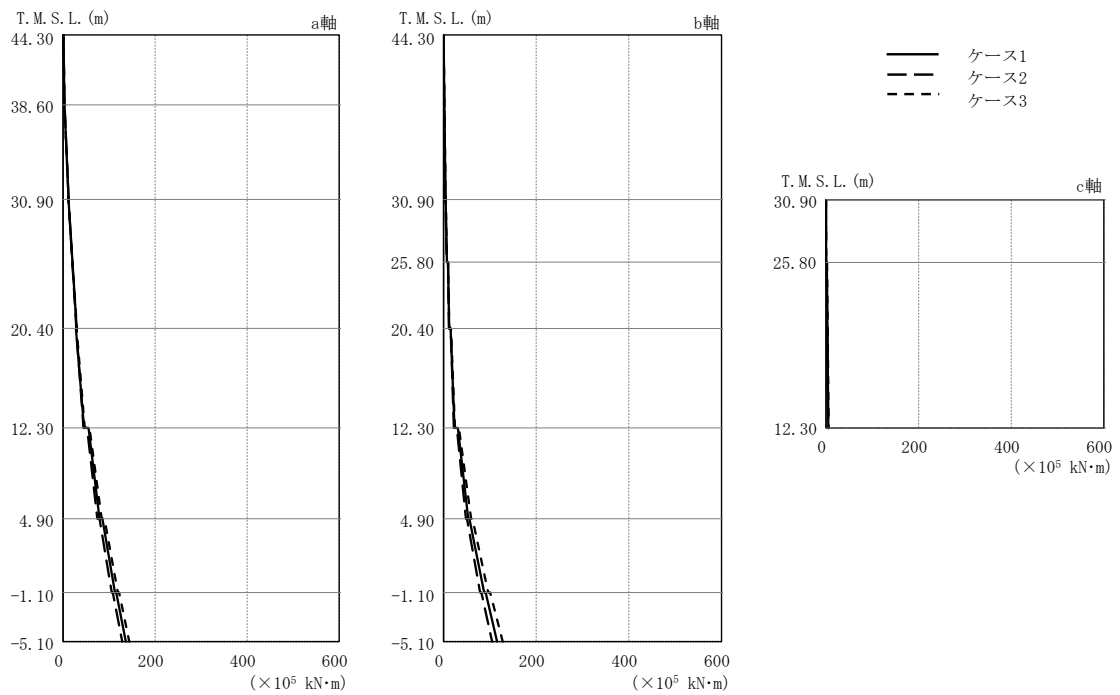


図 2-24 最大応答曲げモーメント (Ss-8, NS 方向)

表 2-24 最大応答曲げモーメント (Ss-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.657	0.718	0.773
		3.09	3.19	3.01
	2	3.03	3.17	2.91
		11.9	12.0	12.0
	3	11.7	11.9	11.6
		29.5	28.9	30.1
	4	27.9	28.6	29.2
45.7		44.3	47.2	
5	55.3	52.2	57.5	
	79.3	74.5	83.9	
6	85.5	79.2	89.9	
	113	106	119	
7	116	108	122	
	136	129	144	
b 軸	8	0.0831	0.0857	0.0901
		4.31	3.97	4.61
	9	4.51	4.32	4.75
		7.25	6.73	7.72
	10	9.52	9.68	9.80
		12.2	11.6	12.5
	11	15.3	15.5	16.0
		23.7	22.2	24.6
12	30.9	28.6	33.1	
	53.5	48.3	59.5	
13	55.8	50.5	62.6	
	87.6	79.1	96.3	
14	90.9	81.8	101	
	116	105	128	
c 軸	15	0.00770	0.00665	0.0105
		0.436	0.432	0.450
16	1.72	1.45	2.21	
	5.15	4.71	5.85	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

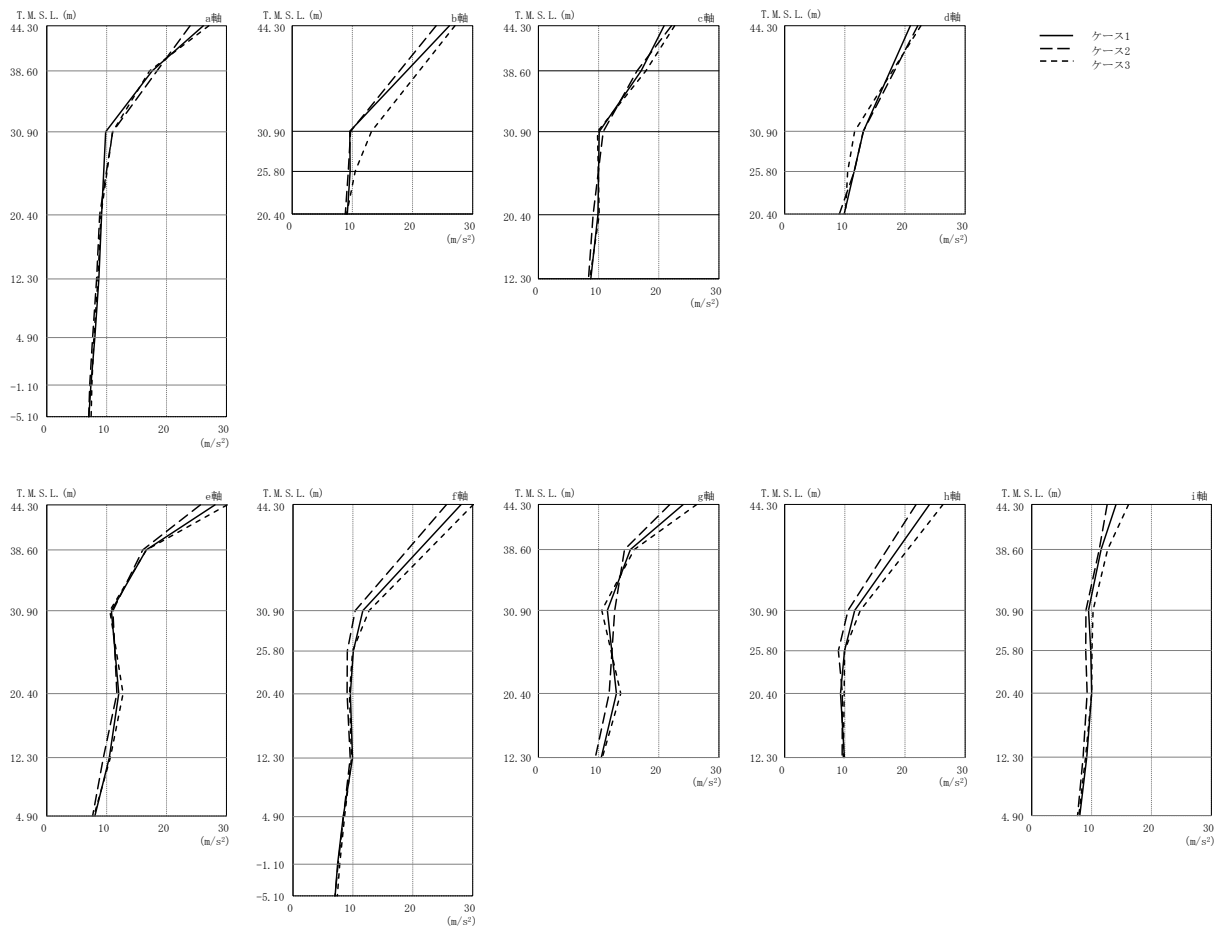


図 2-25 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

表 2-25 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	26.1	23.9	27.1
	2	17.6	18.4	17.2
	3	9.84	11.0	11.0
	4	9.16	8.83	9.05
	5	8.70	8.33	8.55
	6	8.03	7.65	7.87
	7	7.37	7.17	7.53
	46	7.04	7.01	7.41
b 軸	9	9.57	9.71	13.2
	10	9.63	9.32	10.5
c 軸	11	20.9	22.1	22.7
	12	17.1	16.4	17.9
	13	10.1	10.8	9.82
	14	9.90	9.09	10.1
d 軸	16	13.1	13.1	11.6
	17	11.5	11.6	10.5
e 軸	18	28.1	25.7	30.1
	19	16.6	16.0	16.6
	20	10.8	11.0	10.5
	21	12.0	11.7	12.7
	22	10.4	9.46	10.6
f 軸	24	11.7	10.4	12.7
	25	10.1	9.06	9.94
	26	9.57	9.03	9.43
	27	9.93	9.55	9.76
	28	8.39	8.43	8.61
	29	7.44	7.53	7.81
g 軸	30	24.1	21.9	26.3
	31	15.3	14.3	15.9
	32	11.5	12.7	10.5
	33	13.0	11.8	13.7
h 軸	35	11.6	10.5	12.6
	36	9.95	8.93	9.95
	37	9.28	9.59	9.89
i 軸	38	14.1	12.6	16.2
	39	11.6	11.3	12.7
	40	9.50	9.05	10.2
	41	9.87	9.02	10.1
	42	10.0	9.25	10.0
	43	9.20	8.58	9.00

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



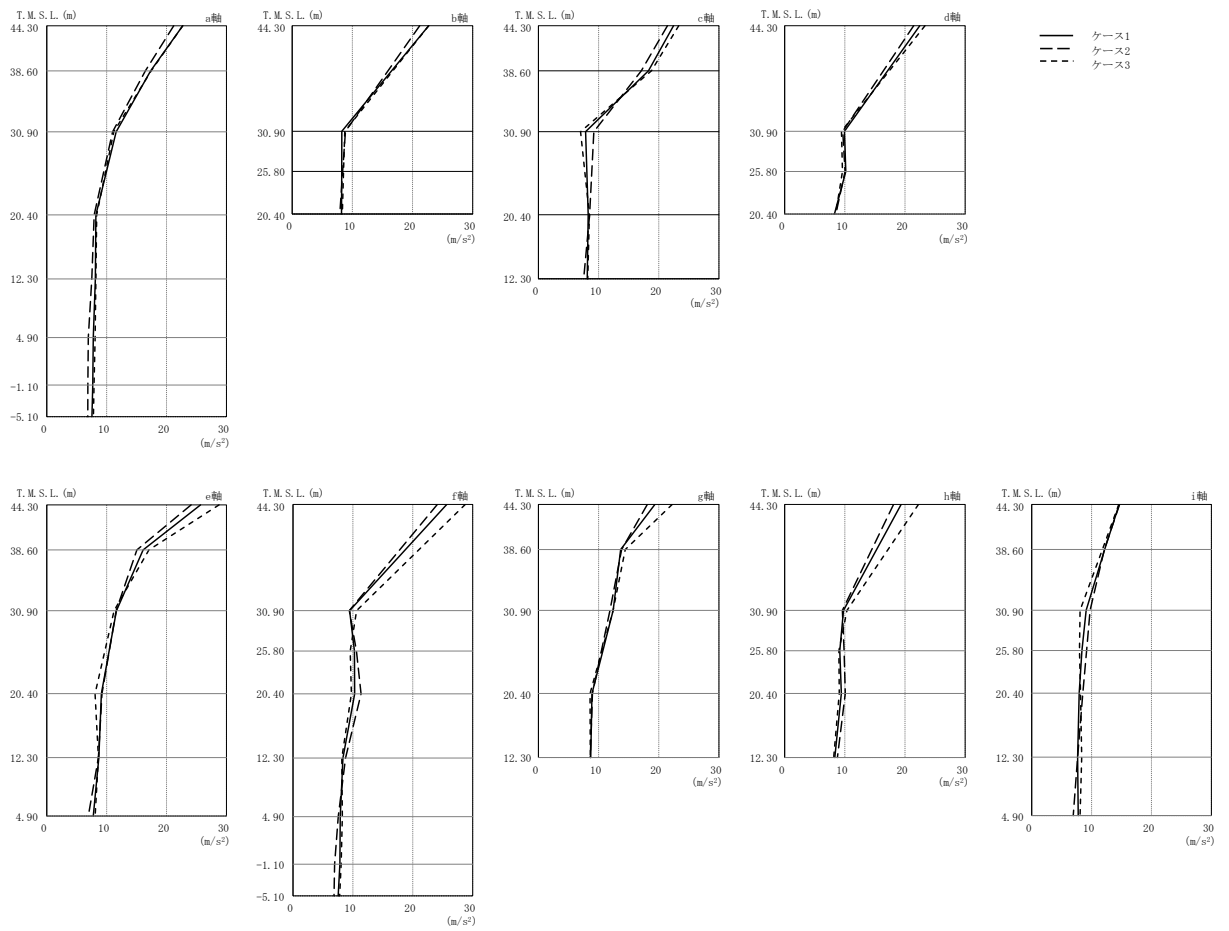


図 2-26 最大応答加速度 (Ss-2, EW 方向)

表 2-26 最大応答加速度 (Ss-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	22.7	21.2	22.7
	2	17.3	16.5	17.4
	3	11.6	11.0	11.2
	4	8.20	7.92	8.34
	5	8.11	7.51	8.20
	6	7.77	6.93	8.08
	7	7.68	6.86	7.89
	46	7.55	6.85	7.79
b 軸	9	8.25	8.85	8.74
	10	8.24	8.38	8.53
c 軸	11	22.5	21.4	23.3
	12	18.3	17.1	18.8
	13	7.84	9.21	7.00
	14	8.28	8.51	8.48
d 軸	16	9.94	9.65	9.44
	17	10.2	10.0	9.60
e 軸	18	25.7	24.1	28.8
	19	16.1	15.1	17.1
	20	11.6	11.6	11.2
	21	9.12	9.21	8.06
	22	8.70	8.62	8.62
f 軸	24	9.45	9.40	10.6
	25	10.3	10.6	9.55
	26	10.3	11.4	9.74
	27	8.33	8.77	8.15
	28	7.88	7.56	8.23
	29	7.83	6.94	8.04
g 軸	30	19.4	18.1	22.2
	31	13.7	13.8	14.4
	32	12.4	11.9	12.4
	33	8.90	8.97	8.58
h 軸	35	9.78	9.60	10.4
	36	9.16	9.88	9.02
	37	9.42	10.1	9.08
i 軸	38	14.6	14.7	14.5
	39	12.2	12.1	11.8
	40	9.10	9.76	8.08
	41	8.39	9.17	7.97
	42	7.92	8.53	8.15
	43	7.66	7.67	8.35

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

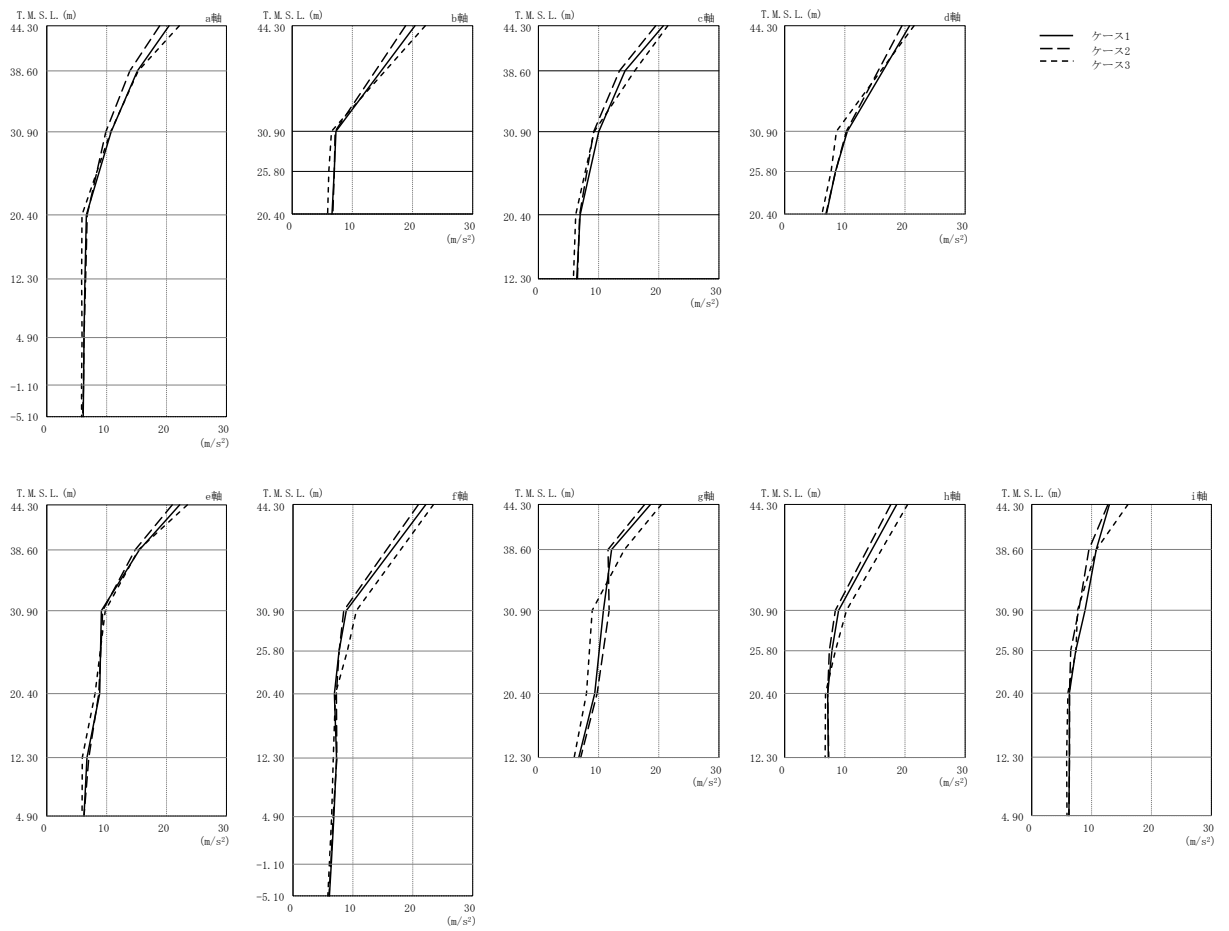


図 2-27 最大応答加速度 (Ss-3, EW 方向)

表 2-27 最大応答加速度 (Ss-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	20.4	18.9	22.1
	2	15.1	13.9	15.3
	3	10.7	9.86	10.7
	4	6.61	6.75	5.88
	5	6.37	6.48	5.81
	6	6.21	6.22	5.89
	7	6.15	6.12	5.81
	46	6.08	6.00	5.82
b 軸	9	7.27	7.14	6.53
	10	6.98	7.00	6.09
c 軸	11	20.8	19.5	21.5
	12	14.4	13.5	16.0
	13	10.0	9.19	9.26
	14	6.93	6.85	6.20
d 軸	16	10.4	10.2	8.60
	17	8.44	8.48	7.72
e 軸	18	22.2	20.9	23.5
	19	15.5	14.8	15.3
	20	9.12	9.33	9.76
	21	8.83	8.68	8.07
	22	6.71	7.02	5.93
f 軸	24	8.89	8.47	10.6
	25	7.68	7.70	9.06
	26	6.91	7.24	7.08
	27	7.26	7.32	6.72
	28	6.82	6.70	6.44
	29	6.39	6.32	6.07
g 軸	30	18.6	17.7	20.5
	31	12.2	11.6	14.3
	32	10.8	11.8	8.94
	33	9.36	9.75	7.99
h 軸	35	8.96	8.42	10.3
	36	7.85	7.42	8.43
	37	7.15	7.15	6.78
i 軸	38	13.0	12.7	16.1
	39	10.8	9.55	10.8
	40	8.91	7.86	7.65
	41	7.35	6.51	7.39
	42	6.29	6.32	6.04
	43	6.29	6.31	5.83

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

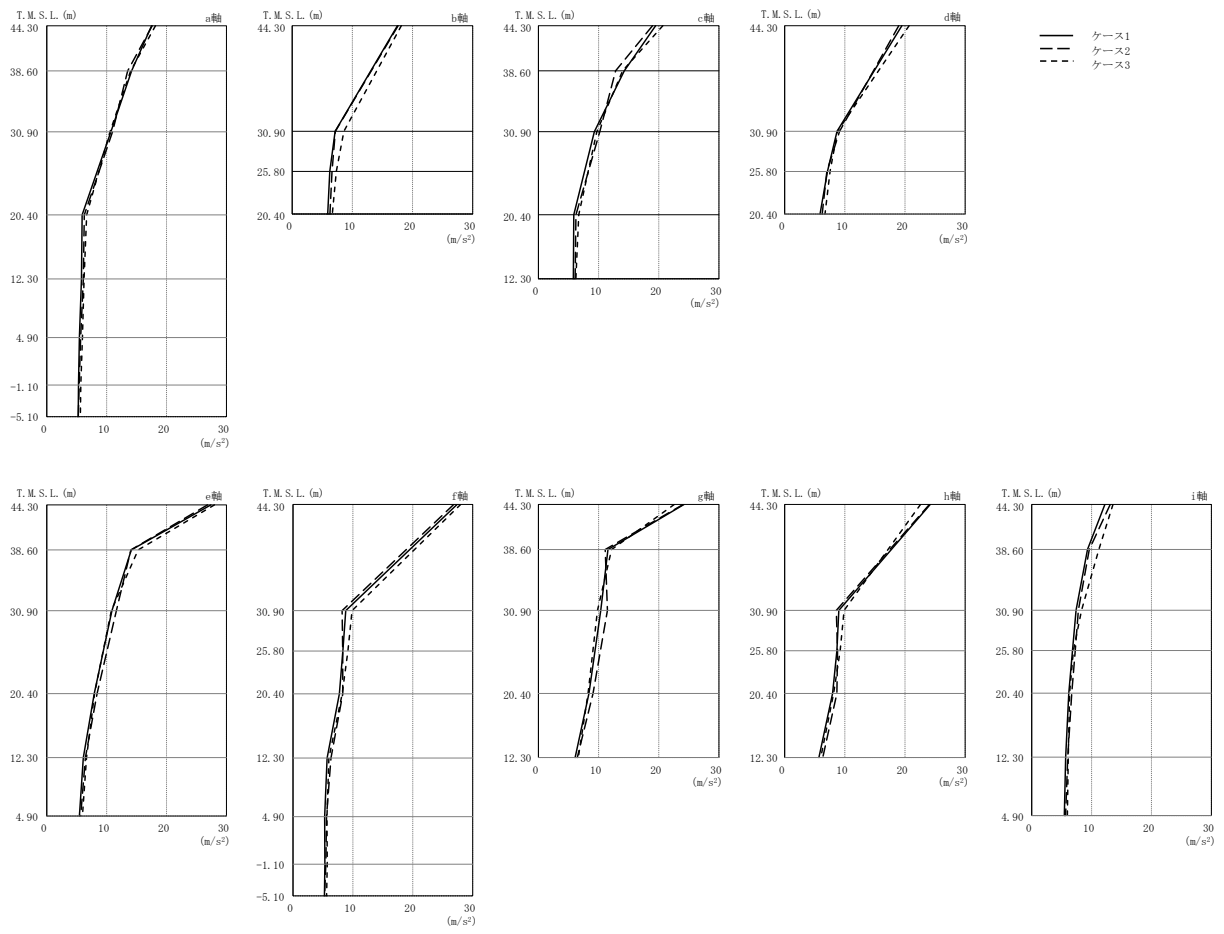


図 2-28 最大応答加速度 (Ss-6, EW 方向)

表 2-28 最大応答加速度 (Ss-6, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	17.5	17.6	18.1
	2	14.2	13.5	14.0
	3	10.7	11.0	10.6
	4	5.90	6.27	6.66
	5	5.80	6.10	6.23
	6	5.45	5.66	5.95
	7	5.29	5.41	5.68
	46	5.25	5.26	5.60
b 軸	9	7.13	7.17	8.59
	10	6.24	6.61	7.33
c 軸	11	19.5	19.0	20.7
	12	14.3	12.8	14.0
	13	9.30	10.2	9.71
	14	5.88	6.23	6.70
d 軸	16	8.70	9.13	8.77
	17	7.12	7.01	7.55
e 軸	18	27.4	26.8	28.0
	19	14.1	14.0	15.3
	20	10.9	11.6	10.8
	21	7.92	8.40	7.97
	22	6.10	6.45	6.63
f 軸	24	8.81	8.20	9.86
	25	8.32	8.30	9.17
	26	7.74	8.31	8.21
	27	5.69	6.33	6.00
	28	5.28	5.60	5.66
	29	5.33	5.48	5.72
g 軸	30	24.2	24.1	22.6
	31	11.6	11.1	12.2
	32	10.4	11.5	9.82
	33	8.40	9.08	8.24
h 軸	35	9.00	8.58	9.88
	36	8.69	8.79	9.23
	37	7.96	8.68	8.13
i 軸	38	12.2	13.1	13.6
	39	9.32	9.61	11.2
	40	7.41	7.79	8.32
	41	6.81	7.27	6.96
	42	6.18	6.69	6.33
	43	5.67	6.02	6.10

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

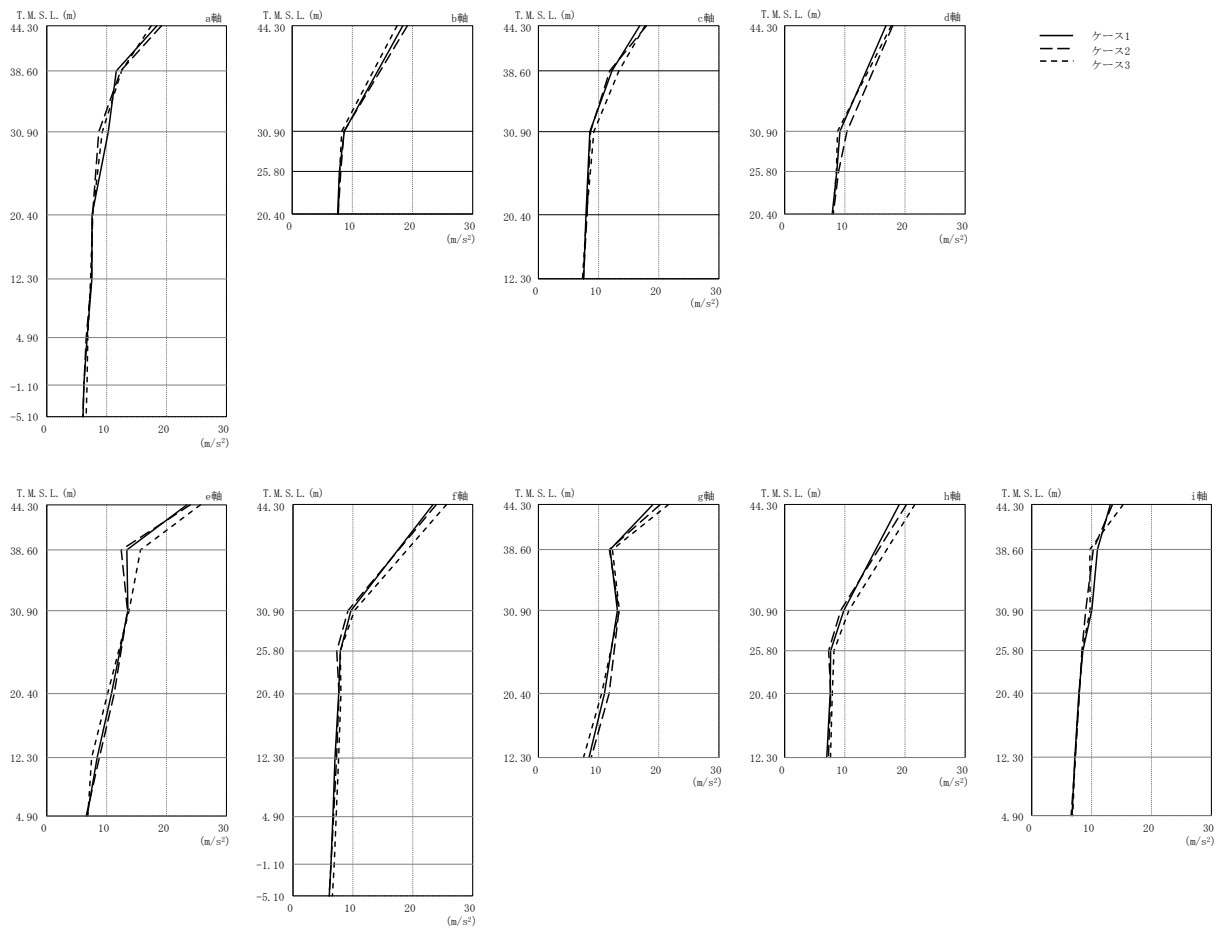


図 2-29 最大応答加速度 (Ss-7, EW 方向)

表 2-29 最大応答加速度 (Ss-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	18.4	19.2	17.4
	2	11.6	12.3	12.5
	3	10.3	8.68	9.27
	4	7.56	7.64	7.66
	5	7.52	7.47	7.32
	6	6.73	6.59	6.85
	7	6.19	6.20	6.72
	46	6.05	6.03	6.57
b 軸	9	8.67	8.61	8.23
	10	7.84	8.07	7.89
c 軸	11	16.8	18.0	17.7
	12	12.2	11.9	13.4
	13	8.55	8.65	9.21
	14	7.90	8.07	8.02
d 軸	16	9.19	10.4	8.79
	17	8.67	8.97	8.59
e 軸	18	23.4	24.0	25.7
	19	13.4	12.4	15.7
	20	13.5	13.5	13.7
	21	10.8	11.3	10.2
	22	8.41	8.78	7.49
f 軸	24	9.67	9.17	10.2
	25	7.90	7.31	7.89
	26	7.63	7.68	8.00
	27	7.00	7.27	7.62
	28	6.66	6.77	7.21
	29	6.34	6.34	6.88
g 軸	30	19.0	20.3	21.6
	31	11.9	11.8	12.3
	32	13.1	13.4	13.4
	33	11.0	11.8	10.5
h 軸	35	9.83	9.32	10.7
	36	7.64	7.31	8.20
	37	7.56	7.66	7.91
i 軸	38	13.1	13.5	15.3
	39	11.0	10.3	9.70
	40	10.0	9.02	9.75
	41	8.55	8.38	8.46
	42	7.88	7.96	7.94
	43	7.21	7.29	7.25

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



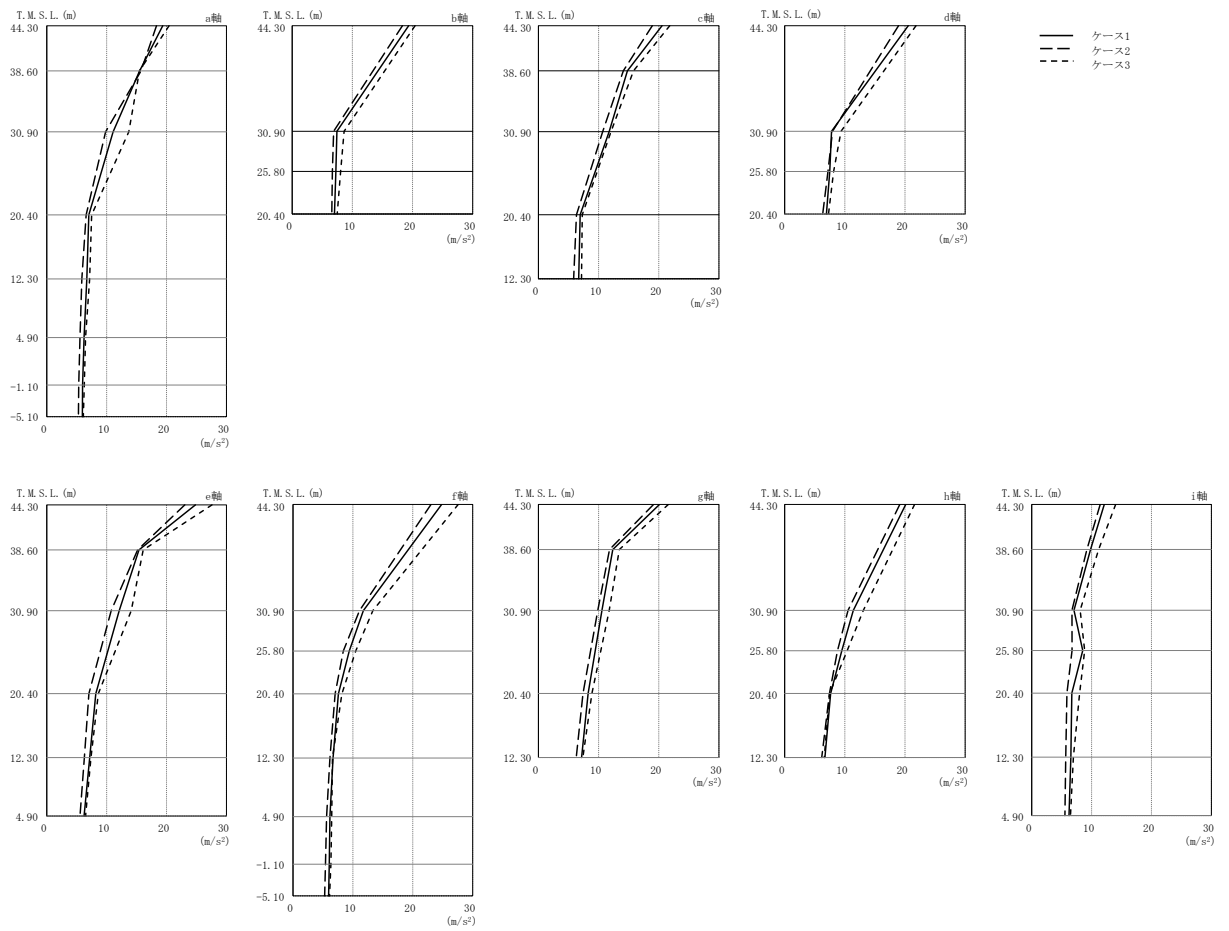


図 2-30 最大応答加速度 (Ss-8, EW 方向)

表 2-30 最大応答加速度 (Ss-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	19.4	18.3	20.4
	2	15.5	15.7	15.5
	3	11.1	9.82	13.7
	4	7.02	6.58	7.49
	5	6.69	5.85	7.16
	6	6.22	5.54	6.48
	7	5.98	5.33	6.27
	46	5.94	5.28	6.11
b 軸	9	7.43	6.89	8.63
	10	7.26	6.67	8.05
c 軸	11	20.5	18.9	21.8
	12	14.8	14.1	15.8
	13	11.7	10.7	12.1
	14	6.94	6.32	7.29
d 軸	16	7.79	7.95	9.37
	17	7.49	7.19	8.13
e 軸	18	24.8	23.0	27.6
	19	15.4	15.2	16.1
	20	12.1	10.8	14.1
	21	8.18	7.04	8.61
	22	7.17	6.28	7.38
f 軸	24	11.7	11.1	13.3
	25	9.39	8.39	10.5
	26	7.57	7.03	8.16
	27	6.69	6.16	6.58
	28	6.16	5.61	6.46
	29	6.05	5.43	6.32
g 軸	30	20.1	19.1	21.6
	31	12.4	11.8	13.4
	32	10.6	9.86	11.8
	33	8.26	7.41	8.89
h 軸	35	11.4	10.5	13.1
	36	9.49	8.78	10.4
	37	7.64	7.45	7.47
i 軸	38	12.1	11.4	14.0
	39	9.82	9.21	11.2
	40	7.06	6.72	8.08
	41	8.52	6.74	8.84
	42	6.70	5.88	8.00
	43	6.54	5.69	6.96

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

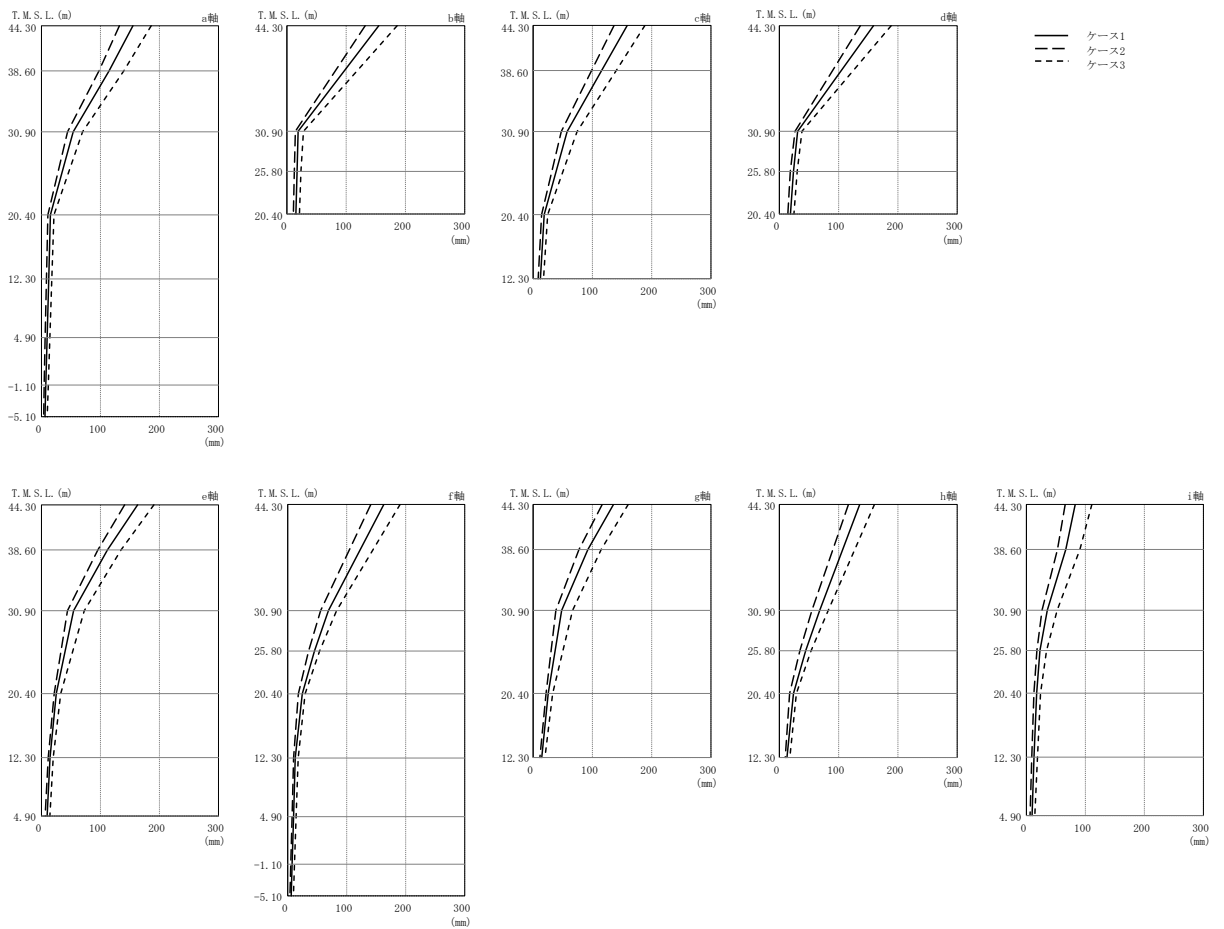


図 2-31 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

表 2-31 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	155	132	186
	2	115	97.4	139
	3	53.8	44.2	69.7
	4	15.2	10.9	21.2
	5	12.3	8.54	17.6
	6	9.57	6.28	14.3
	7	7.30	4.61	11.7
	46	5.95	3.88	9.80
b 軸	9	18.9	14.4	28.0
	10	17.2	12.5	23.7
c 軸	11	159	137	189
	12	116	98.6	140
	13	57.5	47.5	74.2
	14	18.7	14.3	24.6
d 軸	16	30.8	26.5	38.1
	17	23.9	18.5	30.2
e 軸	18	163	141	191
	19	112	95.6	135
	20	54.5	44.2	72.6
	21	25.1	21.6	32.6
	22	14.5	11.5	20.0
f 軸	24	69.0	55.8	82.9
	25	45.3	35.5	54.1
	26	24.8	18.1	29.6
	27	12.8	9.95	17.8
	28	10.0	7.46	14.3
	29	7.53	5.17	11.5
g 軸	30	136	117	160
	31	92.4	77.3	115
	32	48.1	38.4	66.6
	33	25.4	21.8	33.1
h 軸	35	68.0	54.9	82.6
	36	44.4	34.6	53.6
	37	23.9	17.4	28.7
i 軸	38	82.7	65.8	111
	39	66.7	52.6	90.7
	40	35.4	26.5	52.2
	41	23.0	17.8	34.2
	42	17.5	12.7	23.9
	43	12.9	9.08	18.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

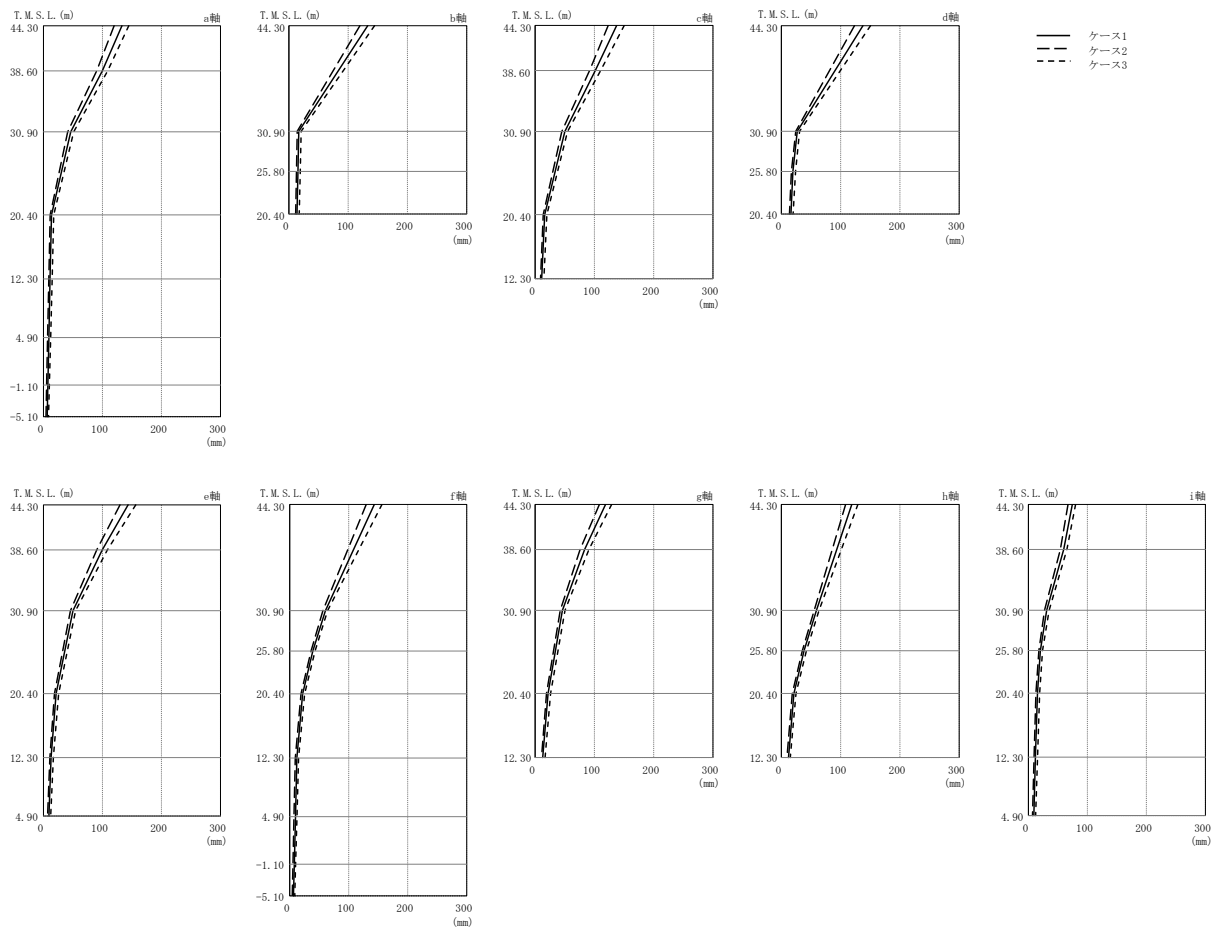


図 2-32 最大応答変位 (Ss-2, EW 方向)

表 2-32 最大応答変位 (Ss-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	133	120	145
	2	99.8	90.1	109
	3	46.3	41.1	51.3
	4	13.7	11.4	17.5
	5	11.1	9.14	14.8
	6	9.28	6.93	12.2
	7	7.53	5.29	10.0
	46	6.38	4.38	8.61
b 軸	9	16.7	14.0	20.7
	10	15.3	12.8	19.2
c 軸	11	138	123	150
	12	102	91.8	111
	13	50.2	45.1	54.7
	14	16.2	13.7	19.9
d 軸	16	26.8	24.3	30.8
	17	19.5	17.0	23.9
e 軸	18	143	130	156
	19	99.6	90.3	108
	20	50.0	45.7	54.5
	21	21.4	18.6	25.7
	22	12.8	10.8	16.8
f 軸	24	60.6	56.4	64.2
	25	39.2	36.2	43.0
	26	21.9	19.2	25.4
	27	12.1	9.45	15.1
	28	9.91	7.26	12.4
	29	7.81	5.59	10.1
g 軸	30	119	108	129
	31	83.5	75.9	90.7
	32	46.0	42.4	50.4
	33	21.9	19.1	26.1
h 軸	35	59.2	55.4	63.6
	36	38.2	35.4	42.3
	37	21.2	18.5	24.7
i 軸	38	74.4	67.2	80.0
	39	59.9	54.2	65.2
	40	31.1	27.4	35.1
	41	20.4	17.7	23.9
	42	15.4	12.7	19.1
	43	11.9	9.67	15.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

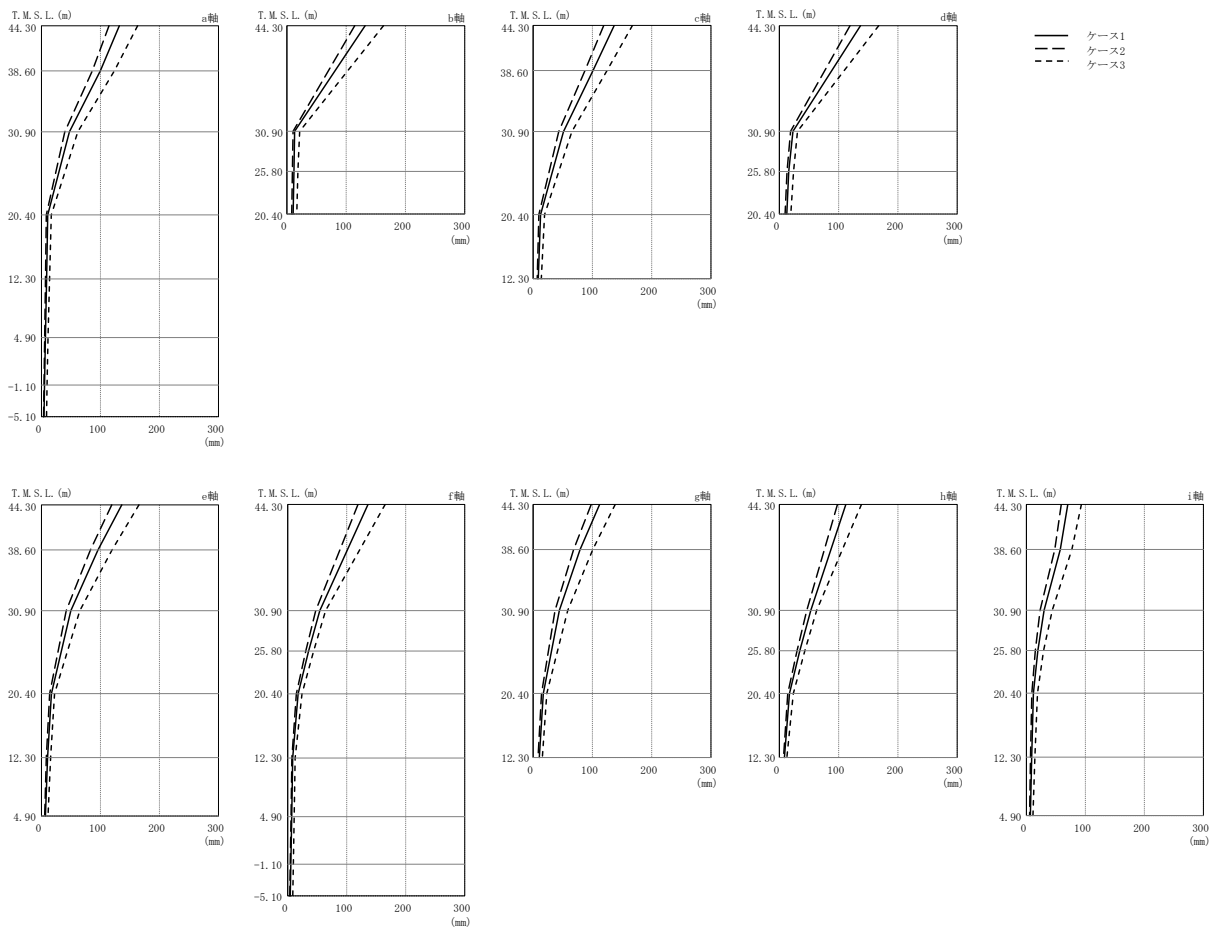


図 2-33 最大応答変位 (Ss-3, EW 方向)

表 2-33 最大応答変位 (Ss-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	132	114	163
	2	99.8	86.1	124
	3	47.3	39.6	61.6
	4	10.6	8.20	16.7
	5	8.69	6.87	13.8
	6	6.73	5.47	11.2
	7	5.25	4.27	9.51
	46	4.36	3.53	8.57
b 軸	9	13.0	10.4	21.6
	10	12.0	9.27	18.6
c 軸	11	137	119	168
	12	101	87.5	125
	13	51.3	43.3	65.5
	14	12.5	9.75	19.3
d 軸	16	23.0	18.9	30.6
	17	15.8	12.9	24.0
e 軸	18	136	119	165
	19	95.8	83.0	120
	20	49.8	41.9	65.0
	21	16.9	14.0	22.3
	22	10.4	8.27	15.5
f 軸	24	54.5	47.5	64.2
	25	35.4	30.7	44.0
	26	17.7	14.7	24.2
	27	8.52	7.04	12.7
	28	6.81	5.66	11.1
	29	5.36	4.39	9.62
g 軸	30	112	98.1	139
	31	79.2	68.3	101
	32	44.3	37.0	58.4
	33	17.3	14.2	23.1
h 軸	35	53.0	46.3	62.9
	36	34.5	29.9	43.0
	37	17.1	14.2	23.6
i 軸	38	70.1	59.1	93.2
	39	57.5	48.1	77.1
	40	30.1	23.2	43.8
	41	19.4	15.1	29.2
	42	11.9	9.30	18.8
	43	9.04	7.03	14.4

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



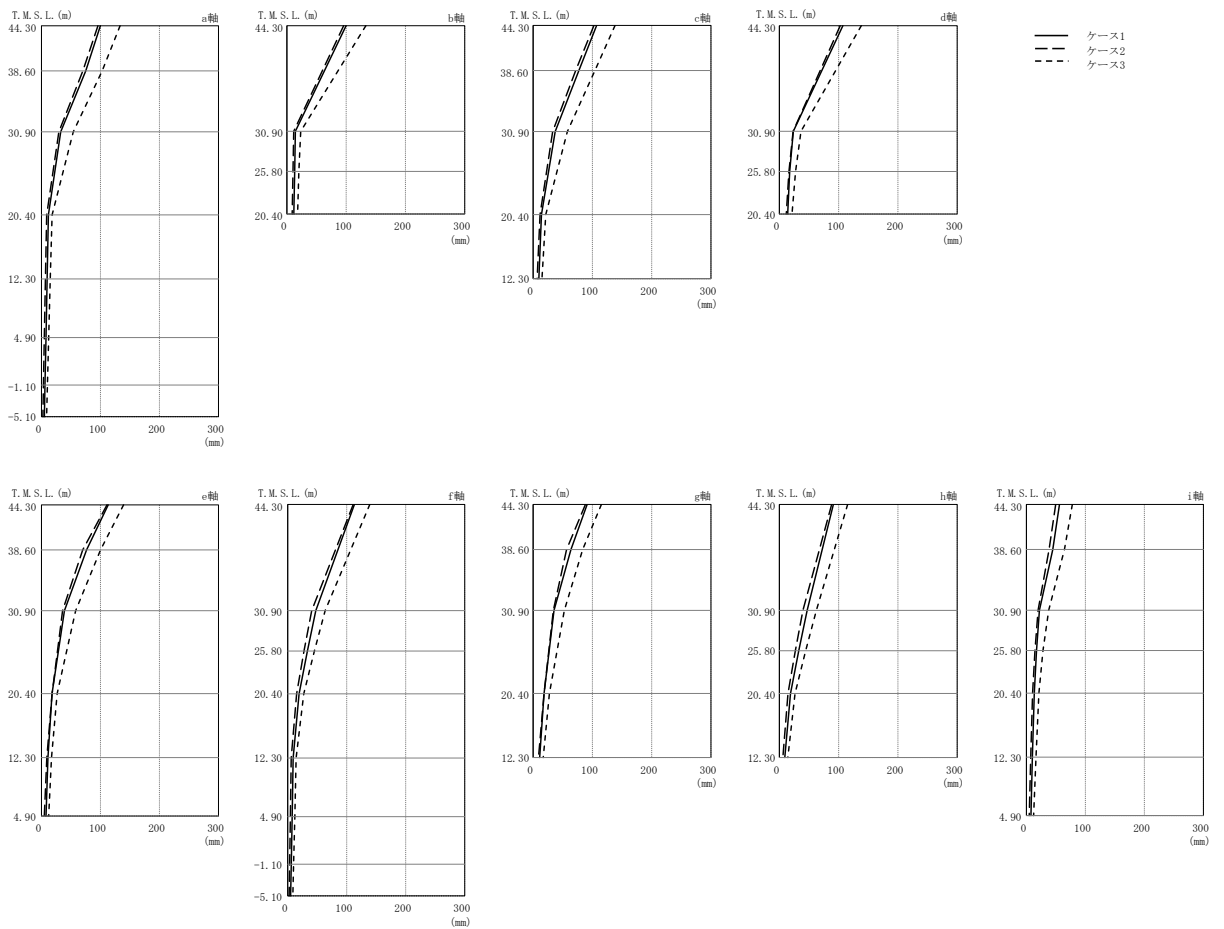


図 2-34 最大応答変位 (Ss-6, EW 方向)

表 2-34 最大応答変位 (Ss-6, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	99.9	95.7	133
	2	75.1	70.2	103
	3	32.7	29.5	53.9
	4	11.7	8.90	18.1
	5	9.65	6.77	14.9
	6	7.71	4.82	12.3
	7	6.02	3.36	10.1
	46	4.95	2.48	8.73
b 軸	9	14.3	11.6	23.3
	10	13.1	10.4	20.2
c 軸	11	107	103	138
	12	77.3	71.9	104
	13	37.2	33.0	57.8
	14	14.0	11.7	21.4
d 軸	16	23.5	23.3	36.6
	17	17.4	16.3	27.4
e 軸	18	113	111	139
	19	76.5	69.9	100
	20	39.0	35.8	57.9
	21	18.0	18.1	26.7
	22	11.1	9.06	17.1
f 軸	24	47.6	40.7	63.5
	25	33.4	27.7	45.3
	26	19.4	15.1	27.3
	27	9.18	5.97	14.3
	28	7.58	4.55	12.1
	29	6.05	3.31	10.1
g 軸	30	91.2	88.2	115
	31	63.8	56.4	83.6
	32	35.3	34.1	52.7
	33	18.5	18.5	27.5
h 軸	35	46.9	39.8	62.4
	36	32.8	26.9	44.4
	37	18.8	14.6	26.5
i 軸	38	56.1	49.6	77.9
	39	44.7	38.5	64.5
	40	22.1	19.9	37.9
	41	17.2	14.5	28.1
	42	13.4	10.5	21.2
	43	10.1	7.34	16.3

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

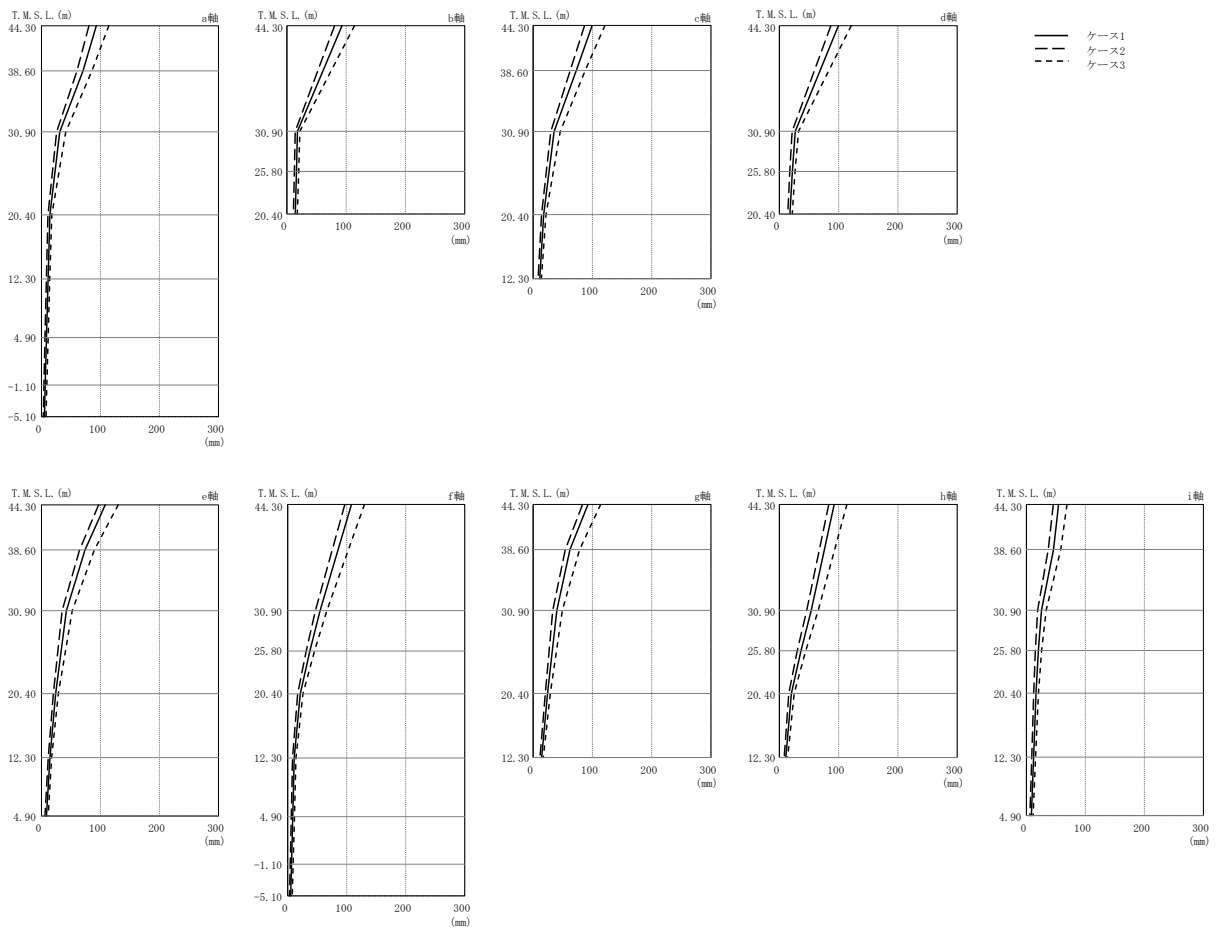


図 2-35 最大応答変位 (Ss-7, EW 方向)

表 2-35 最大応答変位 (Ss-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	93.0	80.4	114
	2	70.4	60.2	85.5
	3	31.1	25.8	41.2
	4	14.2	11.0	17.5
	5	11.2	8.41	14.0
	6	8.49	6.01	11.3
	7	6.37	4.17	9.14
	46	5.11	3.07	7.78
b 軸	9	17.9	14.0	21.9
	10	16.2	12.7	19.9
c 軸	11	99.6	86.9	121
	12	72.8	62.5	87.9
	13	35.4	29.8	45.8
	14	17.9	14.1	21.8
d 軸	16	26.9	21.6	32.3
	17	22.0	17.6	26.5
e 軸	18	108	96.9	130
	19	73.8	64.6	89.7
	20	42.3	35.0	52.1
	21	24.1	20.2	28.7
	22	14.4	11.6	17.2
f 軸	24	55.0	47.0	66.4
	25	37.6	31.4	45.5
	26	21.3	16.9	25.9
	27	11.0	8.24	14.0
	28	8.57	6.11	11.5
	29	6.47	4.28	9.28
g 軸	30	92.5	83.4	114
	31	62.2	54.3	78.5
	32	40.0	33.1	49.3
	33	24.4	20.6	29.0
h 軸	35	53.8	46.1	65.6
	36	36.5	30.3	44.5
	37	20.3	16.0	24.9
i 軸	38	54.6	45.7	68.8
	39	46.0	37.0	58.3
	40	25.6	19.1	33.6
	41	20.4	15.2	25.7
	42	16.3	12.4	20.5
	43	12.3	9.09	15.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

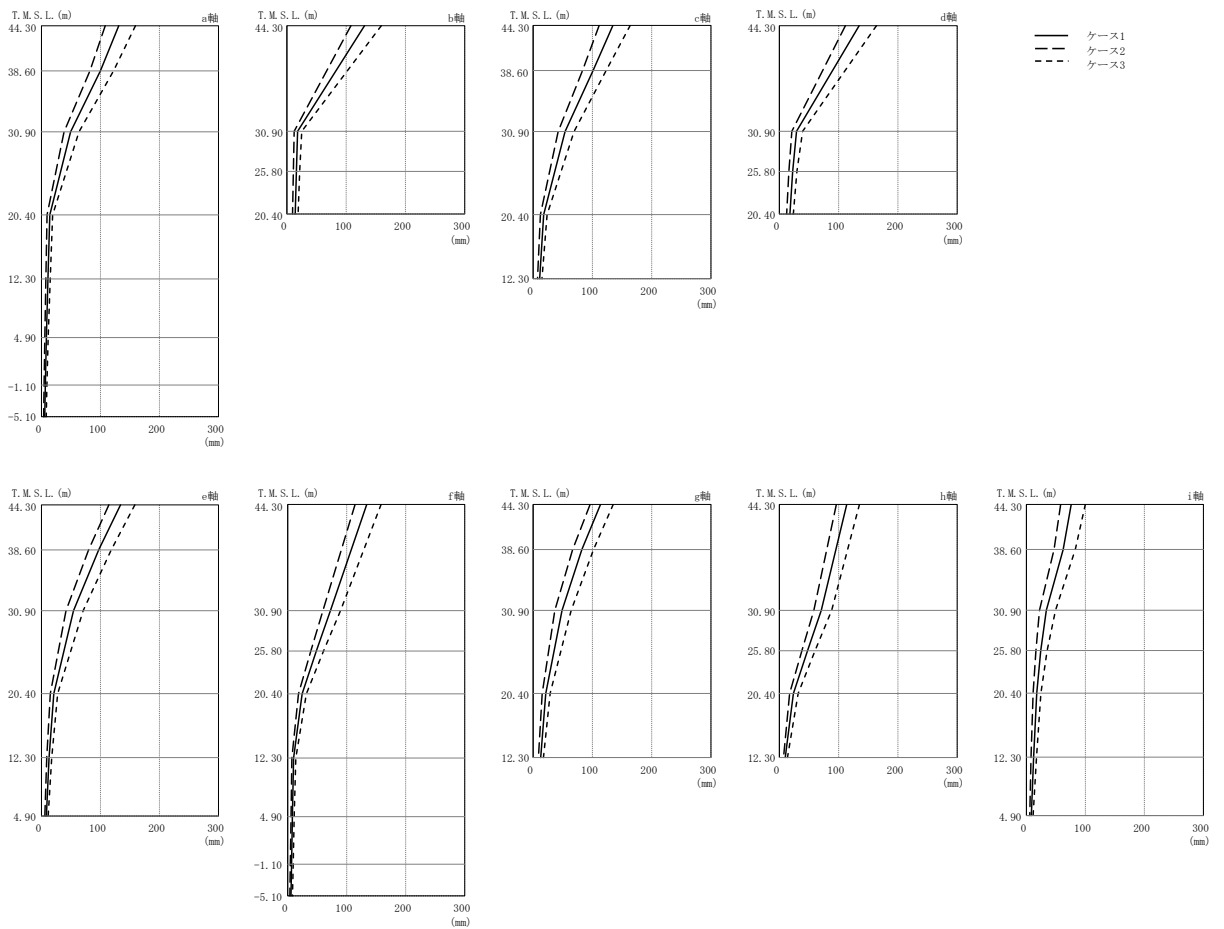


図 2-36 最大応答変位 (Ss-8, EW 方向)

表 2-36 最大応答変位 (Ss-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	131	108	159
	2	99.9	82.1	122
	3	49.4	38.3	63.7
	4	14.1	9.53	18.9
	5	11.0	7.43	14.9
	6	8.34	5.76	11.4
	7	6.56	4.45	9.30
	46	5.61	3.64	8.15
b 軸	9	18.1	12.3	25.1
	10	16.1	11.0	21.5
c 軸	11	135	111	164
	12	101	83.4	123
	13	54.0	42.3	69.1
	14	17.8	12.3	23.6
d 軸	16	29.0	21.1	39.3
	17	22.5	16.0	29.6
e 軸	18	134	114	158
	19	96.9	79.9	118
	20	54.3	41.6	70.7
	21	21.0	15.1	27.5
	22	12.9	8.97	17.5
f 軸	24	72.4	59.8	89.5
	25	48.5	39.2	60.7
	26	24.4	18.4	31.7
	27	9.94	7.10	13.7
	28	8.02	5.70	11.1
	29	6.58	4.48	9.32
g 軸	30	114	96.1	135
	31	82.2	66.7	102
	32	48.8	36.6	64.2
	33	21.4	15.4	28.7
h 軸	35	70.7	58.2	88.3
	36	47.5	38.0	60.2
	37	23.8	17.4	31.8
i 軸	38	76.0	58.0	99.9
	39	62.3	46.9	82.9
	40	33.8	22.3	49.4
	41	24.3	16.2	35.1
	42	17.5	11.4	24.6
	43	12.3	7.82	17.1

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

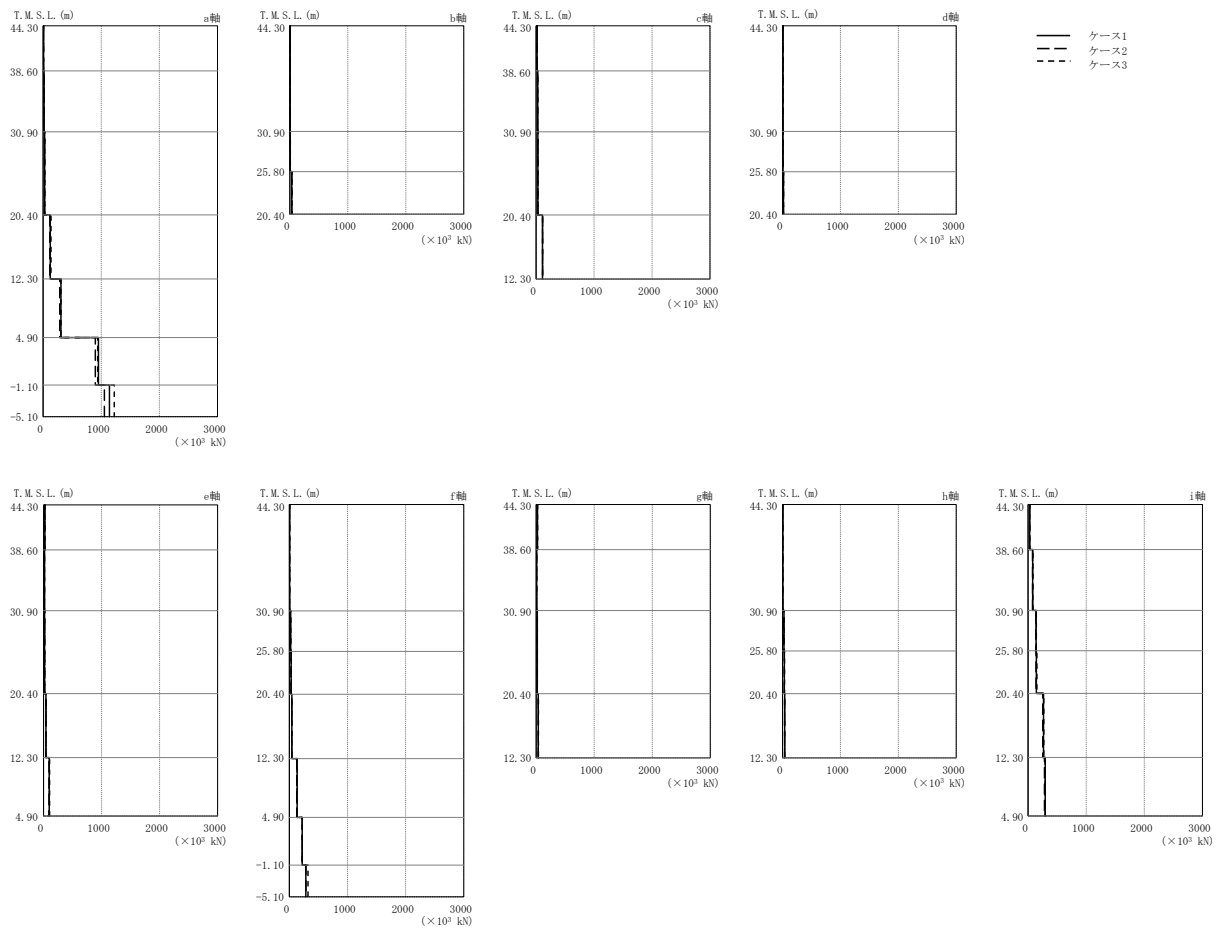


図 2-37 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

表 2-37 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	7.46	7.91	7.53
	2	15.8	15.3	16.0
	3	27.0	26.0	28.9
	4	122	115	135
	5	306	287	306
	6	951	899	939
	7	1140	1050	1220
b 軸	8	4.97	4.54	5.22
	9	6.96	6.25	7.54
	10	32.9	31.8	37.6
c 軸	11	17.3	17.6	17.4
	12	28.1	27.1	28.8
	13	30.3	30.6	32.3
	14	110	112	112
d 軸	15	7.28	6.36	8.13
	16	7.68	6.37	8.94
	17	15.7	15.5	17.0
e 軸	18	22.8	20.7	24.6
	19	16.6	15.7	16.5
	20	18.7	20.2	19.5
	21	41.8	42.9	42.9
	22	97.5	93.4	104
f 軸	23	5.50	4.74	6.41
	24	23.2	20.3	26.0
	25	30.7	28.1	33.3
	26	42.9	41.1	43.3
	27	134	128	132
	28	221	221	219
	29	283	284	320
g 軸	30	22.2	20.3	24.2
	31	9.38	9.24	9.50
	32	19.1	18.1	19.9
	33	36.4	35.7	39.0
h 軸	34	4.47	3.66	5.18
	35	24.7	21.9	26.6
	36	31.3	28.9	33.5
	37	36.7	35.8	36.1
i 軸	38	28.5	27.6	30.3
	39	79.3	77.7	84.0
	40	137	134	141
	41	142	136	152
	42	265	253	271
	43	296	283	294

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



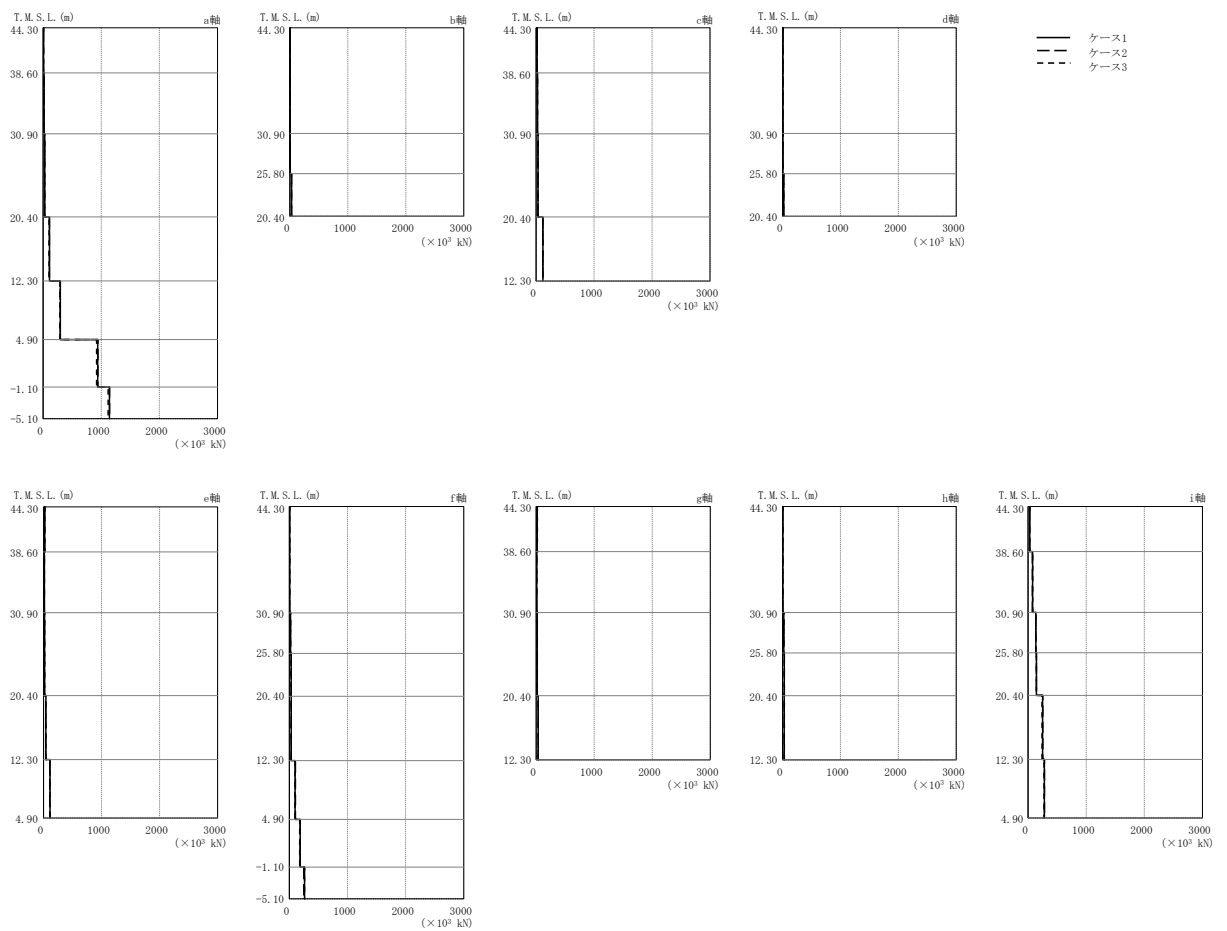


図 2-38 最大応答せん断力 (Ss-2, EW 方向)

表 2-38 最大応答せん断力 (Ss-2, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	7.40	7.24	7.73
	2	15.9	15.2	15.9
	3	27.4	26.8	26.8
	4	109	108	101
	5	296	293	288
	6	939	943	920
	7	1140	1140	1120
b 軸	8	4.43	4.11	4.69
	9	5.61	5.52	5.81
	10	29.3	29.4	27.0
c 軸	11	17.5	17.5	17.0
	12	23.8	23.2	25.0
	13	32.9	31.9	32.3
	14	118	117	116
d 軸	15	6.55	6.14	6.69
	16	6.24	5.75	6.54
	17	20.5	18.6	19.0
e 軸	18	21.3	20.1	22.8
	19	14.3	14.1	15.0
	20	18.1	17.3	19.3
	21	40.6	37.6	40.5
	22	112	107	111
f 軸	23	5.93	5.02	7.04
	24	20.7	20.2	21.5
	25	30.9	31.5	29.6
	26	32.1	30.1	33.3
	27	98.0	104	96.4
	28	186	185	178
	29	262	247	262
g 軸	30	18.0	16.7	20.3
	31	10.5	11.0	10.8
	32	18.5	18.9	16.0
	33	35.3	35.1	36.1
h 軸	34	4.53	3.52	5.57
	35	22.2	21.5	22.2
	36	29.3	30.5	27.9
	37	28.2	28.0	30.6
i 軸	38	29.1	28.2	29.7
	39	77.4	73.3	80.5
	40	134	134	133
	41	144	143	143
	42	251	254	241
	43	281	282	273

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

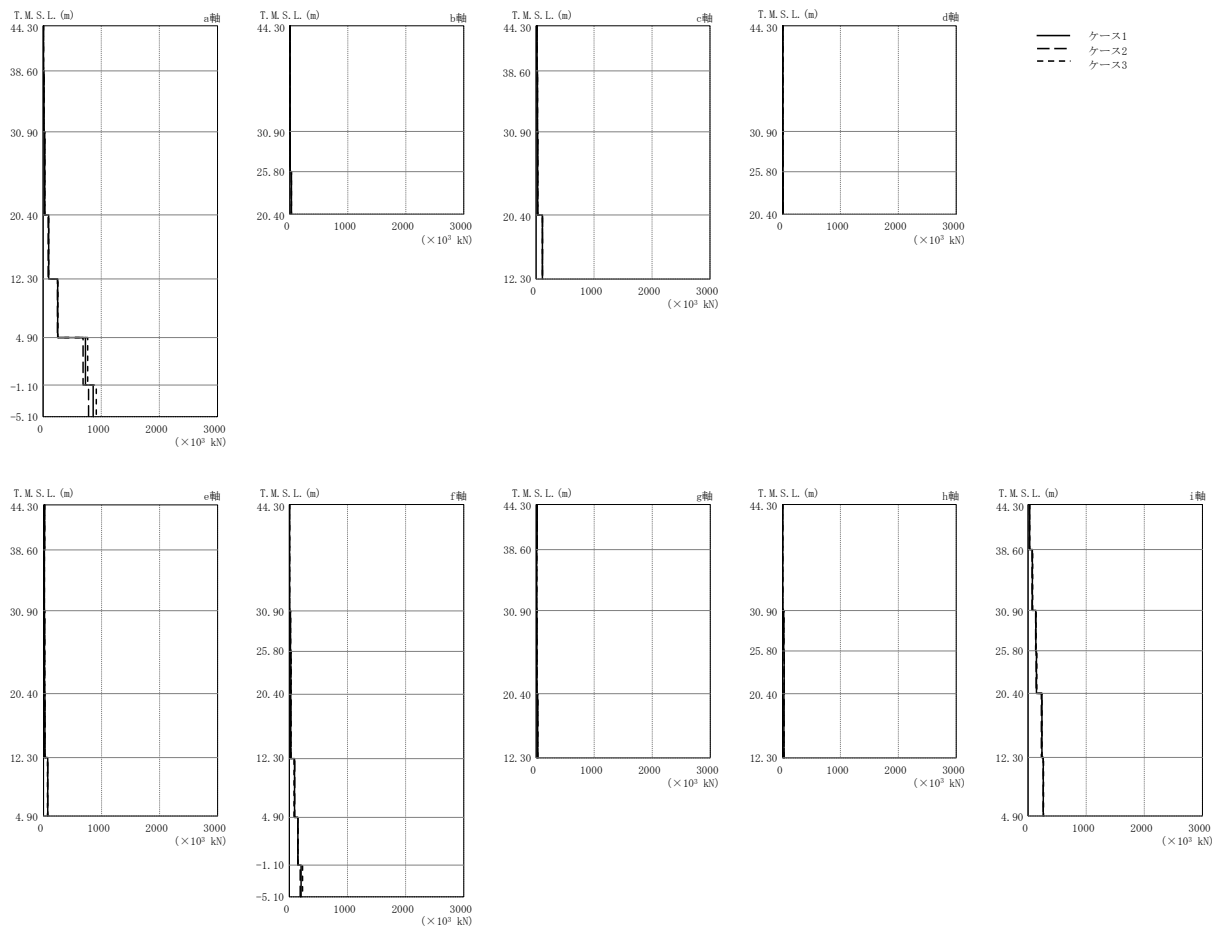


図 2-39 最大応答せん断力 (Ss-3, EW 方向)

表 2-39 最大応答せん断力 (Ss-3, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	6.45	6.77	6.18
	2	14.6	14.3	14.6
	3	27.3	26.2	27.9
	4	95.2	86.5	95.2
	5	250	246	255
	6	729	688	766
	7	861	782	915
b 軸	8	4.30	3.87	4.79
	9	6.17	5.78	6.76
	10	27.3	24.8	27.5
c 軸	11	16.1	16.0	15.1
	12	23.1	22.8	23.3
	13	27.1	28.5	27.9
	14	109	110	109
d 軸	15	5.90	5.29	7.07
	16	6.99	6.52	7.65
	17	9.59	9.94	8.86
e 軸	18	17.8	17.6	18.4
	19	13.8	13.6	14.5
	20	17.6	19.0	19.9
	21	23.0	23.1	22.5
	22	72.6	71.4	67.9
f 軸	23	3.87	3.20	5.42
	24	19.3	17.7	21.5
	25	25.5	24.8	30.2
	26	24.4	25.1	27.6
	27	89.5	91.5	80.0
	28	147	146	149
	29	202	187	227
g 軸	30	17.2	16.3	17.7
	31	9.43	8.69	10.7
	32	12.7	13.0	12.7
	33	26.1	26.0	27.9
h 軸	34	2.78	2.25	4.28
	35	20.9	19.2	22.4
	36	26.4	25.3	29.5
	37	23.5	24.3	24.3
i 軸	38	26.1	24.0	28.0
	39	73.3	69.3	78.4
	40	134	131	138
	41	144	140	150
	42	238	228	239
	43	262	260	266

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

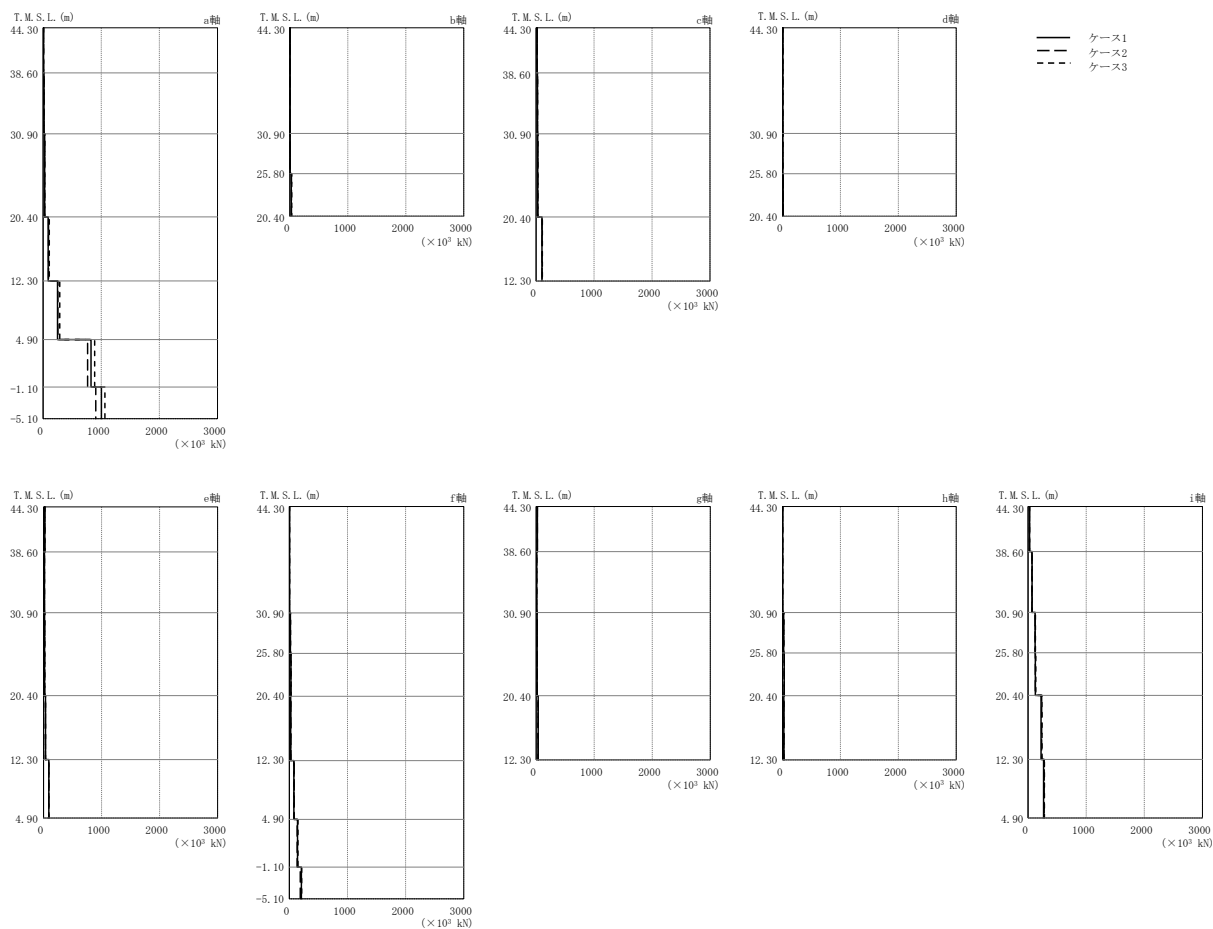


図 2-40 最大応答せん断力 (Ss-6, EW 方向)

表 2-40 最大応答せん断力 (Ss-6, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	7.07	7.02	7.51
	2	14.7	14.8	15.1
	3	26.3	26.1	27.1
	4	86.5	92.8	106
	5	247	254	286
	6	824	765	887
	7	1000	906	1060
b 軸	8	3.62	3.54	4.02
	9	4.79	4.96	6.28
	10	25.0	27.1	31.6
c 軸	11	17.5	17.5	18.6
	12	23.8	24.8	24.8
	13	28.6	30.2	30.2
	14	102	102	108
d 軸	15	5.55	5.42	5.82
	16	5.48	5.28	6.56
	17	10.6	10.2	11.7
e 軸	18	22.3	22.1	22.4
	19	15.6	15.5	15.8
	20	18.3	20.1	20.6
	21	33.5	32.6	33.6
	22	91.1	90.8	89.8
f 軸	23	3.48	2.96	3.86
	24	18.0	17.0	19.7
	25	26.3	25.7	28.6
	26	23.0	26.8	22.1
	27	77.8	82.2	77.6
	28	141	134	148
	29	207	188	212
g 軸	30	21.0	21.2	20.0
	31	10.1	9.62	10.1
	32	17.2	16.9	17.3
	33	34.3	33.6	31.9
h 軸	34	1.94	1.53	2.16
	35	19.6	19.0	21.2
	36	27.6	27.3	29.6
	37	21.8	24.5	21.6
i 軸	38	25.8	25.5	25.1
	39	69.2	66.5	69.8
	40	121	121	126
	41	125	125	132
	42	223	234	240
	43	267	277	281

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

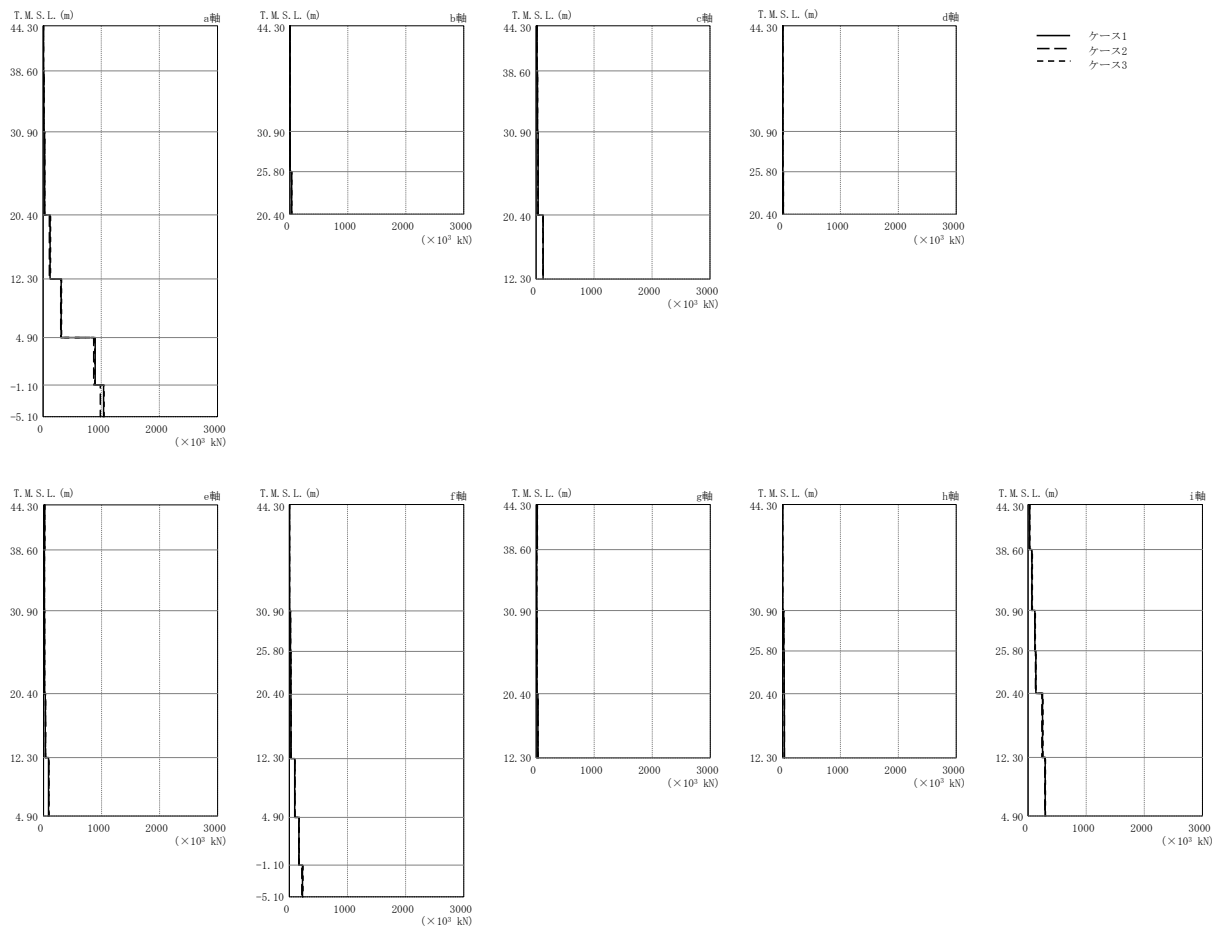


図 2-41 最大応答せん断力 (Ss-7, EW 方向)

表 2-41 最大応答せん断力 (Ss-7, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	6.47	6.74	6.10
	2	13.0	13.3	14.6
	3	26.0	25.5	26.4
	4	119	108	127
	5	310	303	317
	6	896	870	889
	7	1040	984	1050
b 軸	8	3.26	2.87	3.98
	9	4.74	4.33	5.49
	10	30.3	27.0	32.8
c 軸	11	15.6	16.9	15.3
	12	23.1	23.1	24.0
	13	34.5	33.1	31.1
	14	120	122	117
d 軸	15	4.57	4.56	5.82
	16	4.91	4.70	5.09
	17	12.9	12.1	13.5
e 軸	18	18.0	18.7	22.2
	19	13.8	13.8	15.2
	20	17.3	16.2	19.3
	21	30.0	36.7	34.0
	22	86.1	90.8	92.5
f 軸	23	3.04	2.87	3.30
	24	19.0	17.8	21.4
	25	25.5	23.7	27.4
	26	27.2	30.4	27.3
	27	91.7	96.3	94.5
	28	165	163	170
	29	226	214	234
g 軸	30	17.7	18.9	20.5
	31	8.66	8.88	9.71
	32	13.3	13.9	13.1
	33	29.3	29.9	32.1
h 軸	34	1.71	1.46	2.24
	35	20.8	19.6	22.7
	36	27.0	25.3	29.7
	37	30.6	31.7	29.9
i 軸	38	27.1	24.7	30.6
	39	66.1	62.7	74.5
	40	117	115	125
	41	133	128	136
	42	249	237	257
	43	295	289	299

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



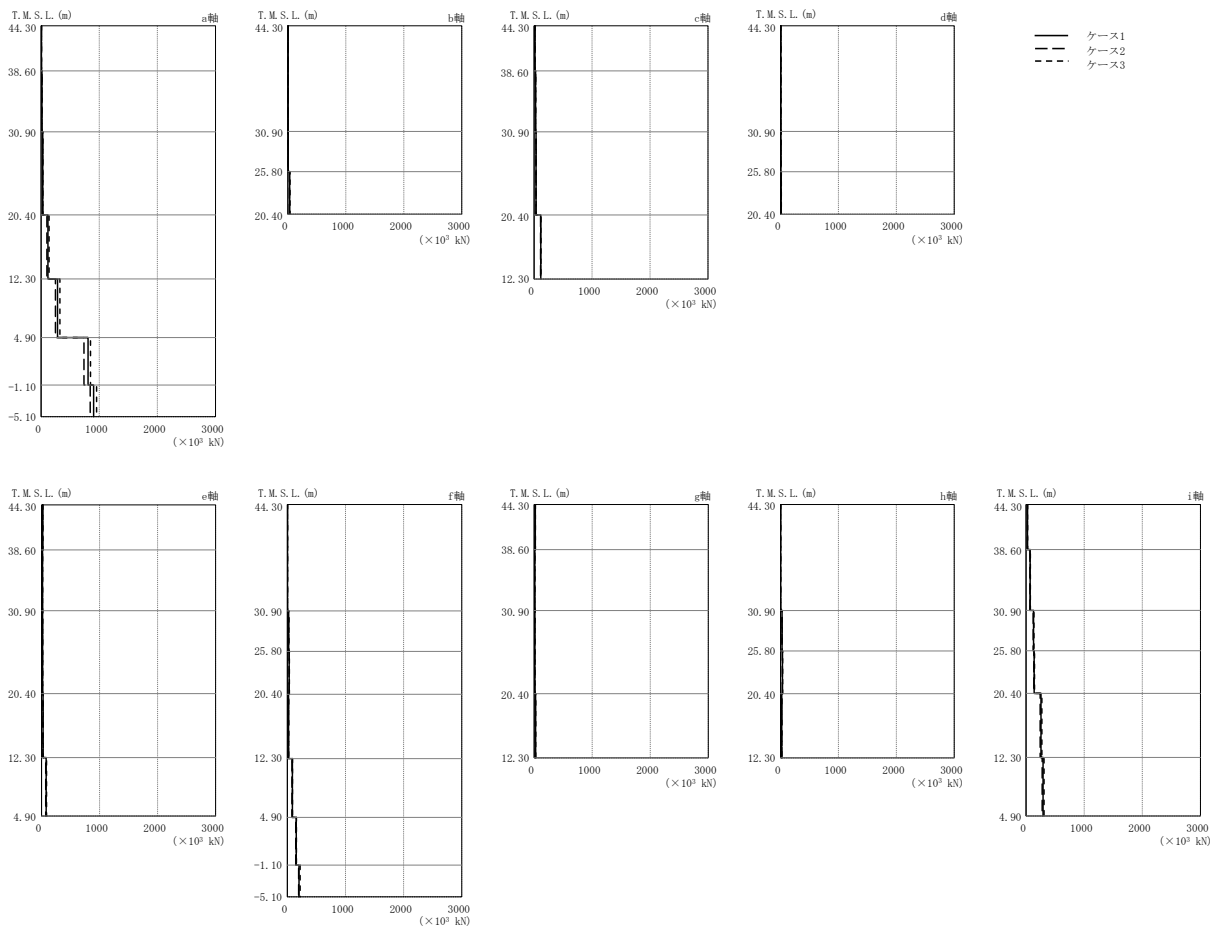


図 2-42 最大応答せん断力 (Ss-8, EW 方向)

表 2-42 最大応答せん断力 (Ss-8, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	5.47	5.58	6.60
	2	14.1	13.9	14.5
	3	27.6	26.6	29.3
	4	117	99.8	136
	5	282	247	323
	6	808	737	849
	7	903	844	954
b 軸	8	4.16	3.64	4.60
	9	5.97	5.33	6.94
	10	30.9	26.4	37.7
c 軸	11	15.3	15.2	16.1
	12	25.6	25.2	26.6
	13	33.8	31.8	34.5
	14	115	111	119
d 軸	15	5.30	4.68	5.97
	16	6.46	5.89	7.41
	17	10.6	10.7	12.7
e 軸	18	21.2	19.8	23.5
	19	16.6	16.1	17.7
	20	18.3	16.6	19.8
	21	26.5	23.9	26.9
	22	79.3	71.9	85.8
f 軸	23	2.56	1.86	3.14
	24	23.4	21.8	26.2
	25	30.7	29.6	34.8
	26	20.7	19.7	23.1
	27	86.6	78.9	87.9
	28	153	145	156
	29	201	194	220
g 軸	30	19.7	18.9	21.2
	31	11.2	11.0	11.6
	32	13.5	10.9	14.1
	33	24.4	21.3	27.4
h 軸	34	1.50	1.21	2.47
	35	25.2	23.8	27.3
	36	32.5	30.9	36.4
	37	20.8	19.9	22.0
i 軸	38	24.2	22.8	26.7
	39	69.8	65.8	73.9
	40	128	122	135
	41	139	133	146
	42	256	243	272
	43	292	277	309

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

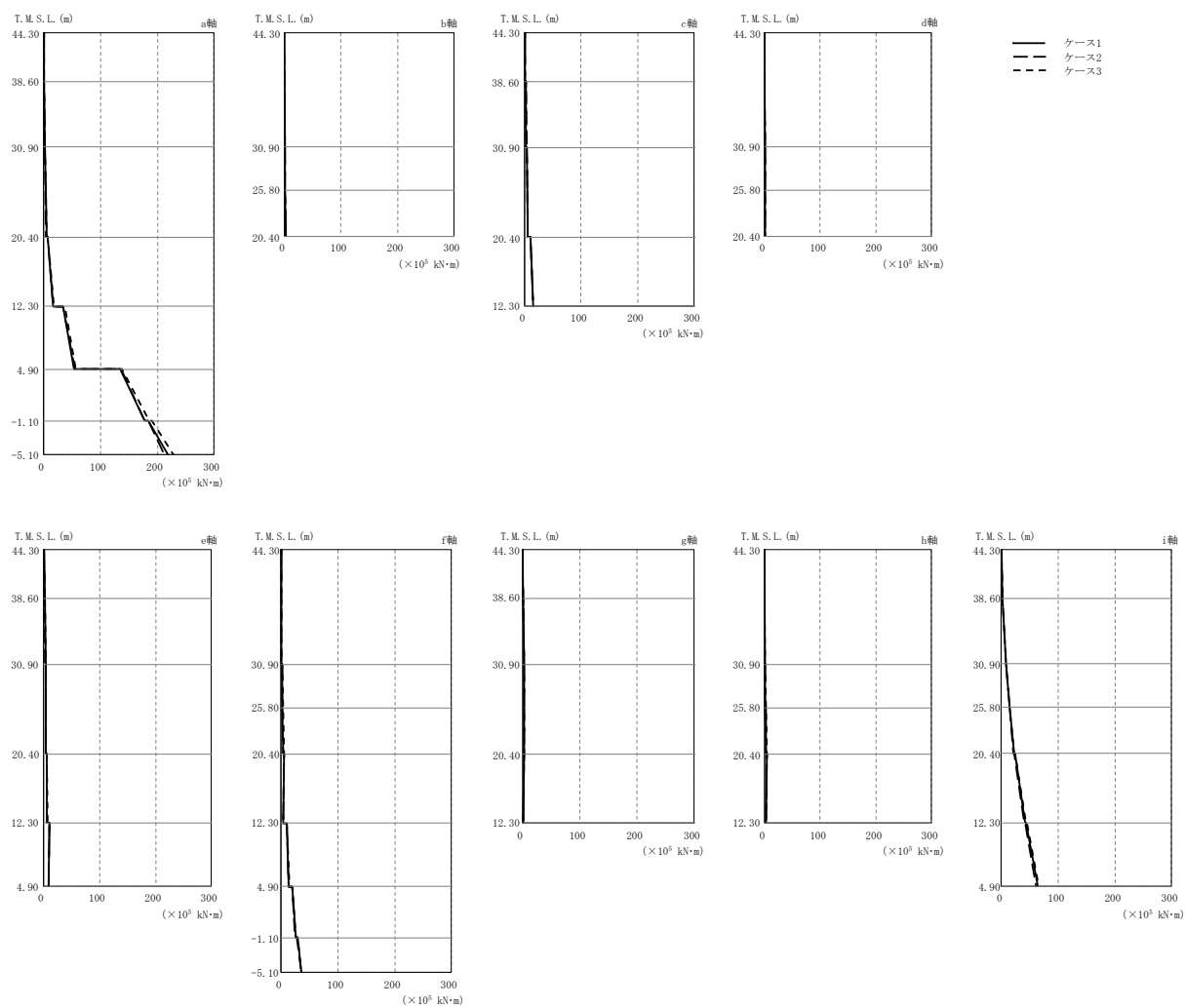


図 2-43 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

表 2-43 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.0152	0.0140	0.0182
		0.434	0.460	0.422
	2	0.449	0.475	0.422
		1.48	1.47	1.53
	3	1.47	1.53	1.53
		4.26	4.10	4.43
	4	6.67	6.33	7.26
16.3		15.4	17.8	
5	33.9	34.3	36.1	
	53.3	54.7	56.0	
6	135	136	138	
	177	178	185	
7	183	183	191	
	219	213	228	
b 軸	8	0.00554	0.00377	0.00958
		0.662	0.607	0.693
	9	0.656	0.605	0.682
0.965		0.896	1.03	
10	0.964	0.895	1.03	
	2.55	2.36	2.90	
c 軸	11	0.507	0.533	0.470
		1.38	1.42	1.31
	12	2.15	2.24	2.03
		3.23	3.43	3.17
13	4.31	4.49	4.07	
	5.42	5.32	5.56	
14	10.1	10.1	10.2	
	15.4	15.3	15.6	
d 軸	15	0.211	0.242	0.212
		1.01	0.936	1.07
	16	1.02	0.950	1.07
1.34		1.21	1.48	
17	1.45	1.46	1.48	
	1.28	1.25	1.24	
e 軸	18	0.600	0.615	0.596
		1.52	1.43	1.60
	19	2.10	2.08	2.12
		3.10	2.98	3.15
	20	4.00	4.01	4.00
4.05		4.00	4.14	
21	5.30	5.16	5.32	
	5.78	5.43	6.23	
22	9.66	9.62	9.89	
	9.18	8.92	9.04	
f 軸	23	0.313	0.307	0.300
		0.770	0.740	0.905
	24	1.46	1.47	1.49
		2.38	2.16	2.51
	25	2.50	2.27	2.63
		3.71	3.30	4.12
	26	5.17	4.63	5.51
		3.26	3.10	3.63
27	9.81	9.54	9.83	
	13.3	13.0	14.0	
28	19.8	19.1	19.2	
	24.9	24.4	25.1	
29	28.2	27.4	28.6	
	35.1	34.8	36.1	
g 軸	30	0.461	0.437	0.503
		1.52	1.43	1.62
	31	1.85	1.77	1.94
		2.55	2.47	2.64
32	3.46	3.44	3.57	
	2.67	2.63	2.99	
33	2.42	2.39	2.52	
	1.43	1.46	1.48	
34	0.315	0.314	0.313	
	0.630	0.523	0.735	
h 軸	35	1.21	1.18	1.26
		2.18	2.05	2.30
	36	2.28	2.15	2.41
		3.58	3.24	3.94
37	5.01	4.65	5.43	
	3.05	2.73	3.37	
i 軸	38	0.216	0.170	0.229
		1.59	1.52	1.68
	39	1.64	1.55	1.75
		7.46	7.40	8.01
	40	7.52	7.31	8.03
		14.4	14.1	15.1
	41	14.4	14.0	15.0
21.9		21.3	23.1	
42	23.8	22.1	24.3	
	41.1	40.0	42.5	
43	43.1	41.4	44.3	
	63.8	61.3	65.0	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

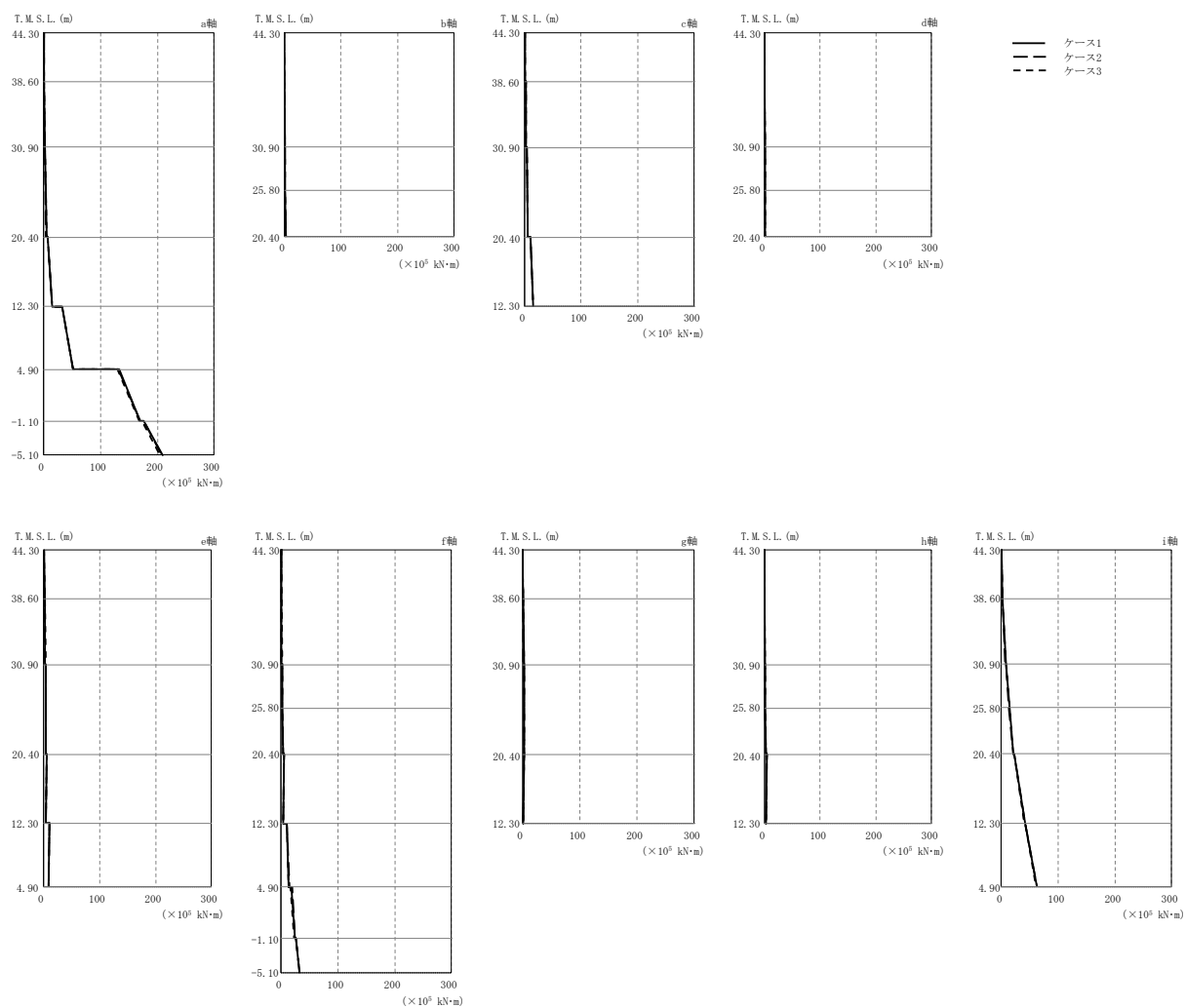


図 2-44 最大応答曲げモーメント (Ss-2, EW 方向)

表 2-44 最大応答曲げモーメント (Ss-2, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.0157	0.0139	0.0169
		0.429	0.412	0.451
	2	0.443	0.422	0.468
		1.63	1.57	1.60
	3	1.61	1.56	1.62
		4.12	4.04	4.17
	4	6.44	6.33	6.41
15.2		15.0	14.5	
5	32.6	32.3	32.6	
	51.6	51.4	50.9	
6	132	131	130	
	169	169	167	
7	176	176	172	
	210	208	205	
b 軸	8	0.00408	0.00270	0.00413
		0.596	0.552	0.628
	9	0.600	0.556	0.630
0.876		0.830	0.917	
10	0.876	0.830	0.916	
	2.35	2.31	2.28	
c 軸	11	0.462	0.417	0.426
		1.24	1.18	1.33
	12	1.93	1.80	1.96
		3.17	3.07	3.21
13	4.00	3.85	4.06	
	5.30	5.25	5.35	
14	10.3	10.1	10.2	
	15.1	15.1	15.0	
d 軸	15	0.218	0.244	0.193
		0.928	0.873	0.922
	16	0.936	0.882	0.927
1.20		1.13	1.25	
17	1.50	1.49	1.49	
	1.14	1.18	1.12	
e 軸	18	0.412	0.407	0.513
		1.39	1.29	1.53
	19	2.00	1.92	2.08
		2.85	2.80	3.04
	20	3.81	3.72	3.83
4.06		4.03	4.08	
21	5.40	5.29	5.47	
	4.45	4.40	4.54	
22	9.76	9.75	9.71	
	8.74	8.83	8.54	
f 軸	23	0.292	0.278	0.286
		0.841	0.733	0.947
	24	1.41	1.29	1.44
		2.10	1.95	2.18
	25	2.19	2.04	2.28
		3.45	3.31	3.54
	26	4.45	4.23	4.49
		3.11	3.07	3.06
27	9.89	10.3	9.65	
	13.5	14.1	12.8	
28	17.2	19.1	16.5	
	23.6	24.0	23.0	
29	25.8	26.3	25.0	
	32.7	32.3	32.2	
g 軸	30	0.349	0.334	0.355
		1.17	1.09	1.30
	31	1.56	1.47	1.68
		2.15	2.09	2.28
32	2.93	2.76	3.10	
	2.47	2.31	2.78	
33	2.43	2.39	2.46	
	1.30	1.39	1.36	
34	0.271	0.271	0.290	
	0.639	0.540	0.740	
h 軸	35	1.10	1.06	1.18
		1.86	1.76	1.93
	36	1.94	1.83	2.01
		3.27	3.17	3.36
37	4.27	4.12	4.38	
	2.81	2.75	2.77	
i 軸	38	0.157	0.154	0.153
		1.70	1.61	1.74
	39	1.74	1.67	1.80
		7.71	7.25	7.93
	40	7.81	7.39	8.01
		14.0	13.5	14.3
41	14.1	13.6	14.4	
	20.8	20.4	21.2	
42	22.6	22.6	22.6	
	40.9	41.0	40.5	
43	42.3	42.1	41.8	
	62.3	62.6	61.0	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

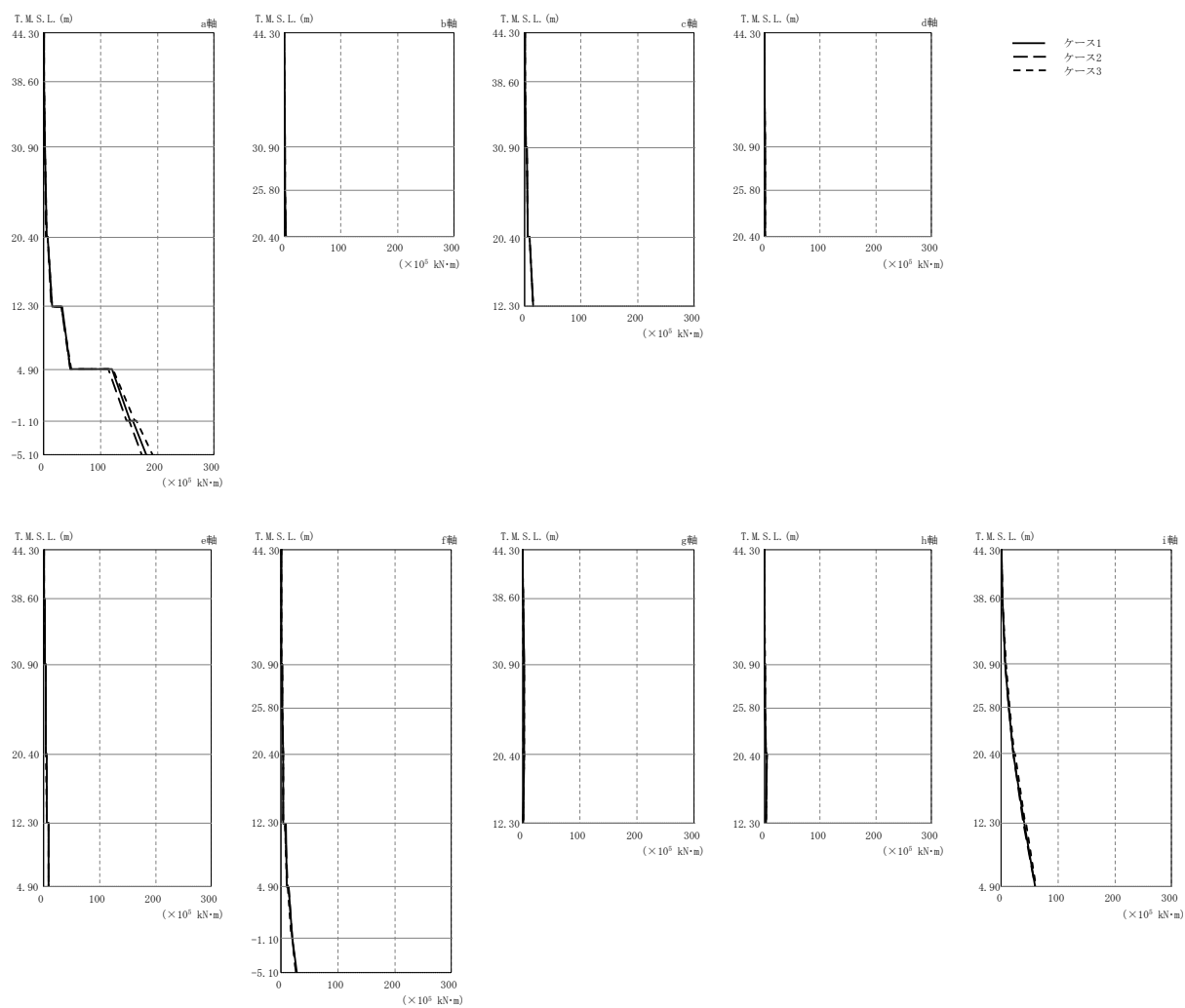


図 2-45 最大応答曲げモーメント (Ss-3, EW 方向)

表 2-45 最大応答曲げモーメント (Ss-3, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.0114	0.0116	0.0139
		0.368	0.384	0.356
	2	0.373	0.383	0.363
		1.44	1.48	1.42
	3	1.43	1.46	1.41
		4.14	4.00	4.29
	4	6.50	6.15	6.74
14.2		13.2	14.1	
5	31.6	30.0	30.7	
	46.8	46.0	47.9	
6	120	114	122	
	151	145	160	
7	157	151	164	
	181	173	192	
b 軸	8	0.00339	0.00259	0.00643
		0.577	0.520	0.638
	9	0.582	0.523	0.635
0.889		0.817	0.972	
10	0.889	0.817	0.973	
	2.36	2.16	2.45	
c 軸	11	0.335	0.301	0.428
		1.04	1.04	0.975
	12	1.37	1.42	1.63
		2.91	2.90	2.76
13	3.34	3.39	3.60	
	5.33	5.23	5.53	
14	8.35	8.64	8.93	
	14.7	14.5	14.7	
d 軸	15	0.188	0.209	0.143
		0.822	0.757	0.965
	16	0.831	0.768	0.969
1.17		1.05	1.36	
17	1.29	1.26	1.42	
	1.15	1.14	1.27	
e 軸	18	0.310	0.308	0.352
		1.25	1.27	1.19
	19	1.70	1.71	1.67
		2.69	2.74	2.54
	20	3.46	3.48	3.37
4.10		4.06	4.12	
21	5.06	4.94	4.53	
	5.29	5.04	5.24	
22	9.29	9.11	8.74	
	8.58	8.84	8.32	
f 軸	23	0.213	0.226	0.208
		0.577	0.519	0.745
	24	0.973	1.03	1.00
		1.90	1.85	1.90
	25	1.98	1.94	1.97
		3.18	2.99	3.18
	26	4.06	3.95	4.06
		2.76	2.63	3.12
27	7.47	7.30	7.07	
	10.4	10.7	10.5	
28	12.3	12.1	11.5	
	19.3	19.2	18.2	
29	20.1	19.7	18.9	
	26.7	26.5	25.5	
g 軸	30	0.303	0.310	0.318
		1.21	1.21	1.18
	31	1.58	1.59	1.56
		2.14	2.18	2.03
32	2.91	2.97	2.80	
	2.34	2.03	2.58	
33	2.32	2.28	2.45	
	1.25	1.26	1.23	
34	0.210	0.234	0.208	
	0.434	0.368	0.593	
h 軸	35	0.773	0.877	0.762
		1.77	1.72	1.69
	36	1.83	1.79	1.74
3.07		2.88	3.08	
37	4.01	3.86	3.93	
	2.55	2.41	2.78	
i 軸	38	0.136	0.105	0.162
		1.42	1.31	1.72
	39	1.48	1.33	1.84
		6.99	6.56	7.48
	40	6.84	6.49	7.76
		13.4	13.0	14.4
	41	13.2	13.0	14.6
20.9		20.4	22.0	
42	21.5	20.5	23.7	
	39.9	38.8	41.3	
43	40.4	39.3	42.6	
	59.8	58.5	61.4	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



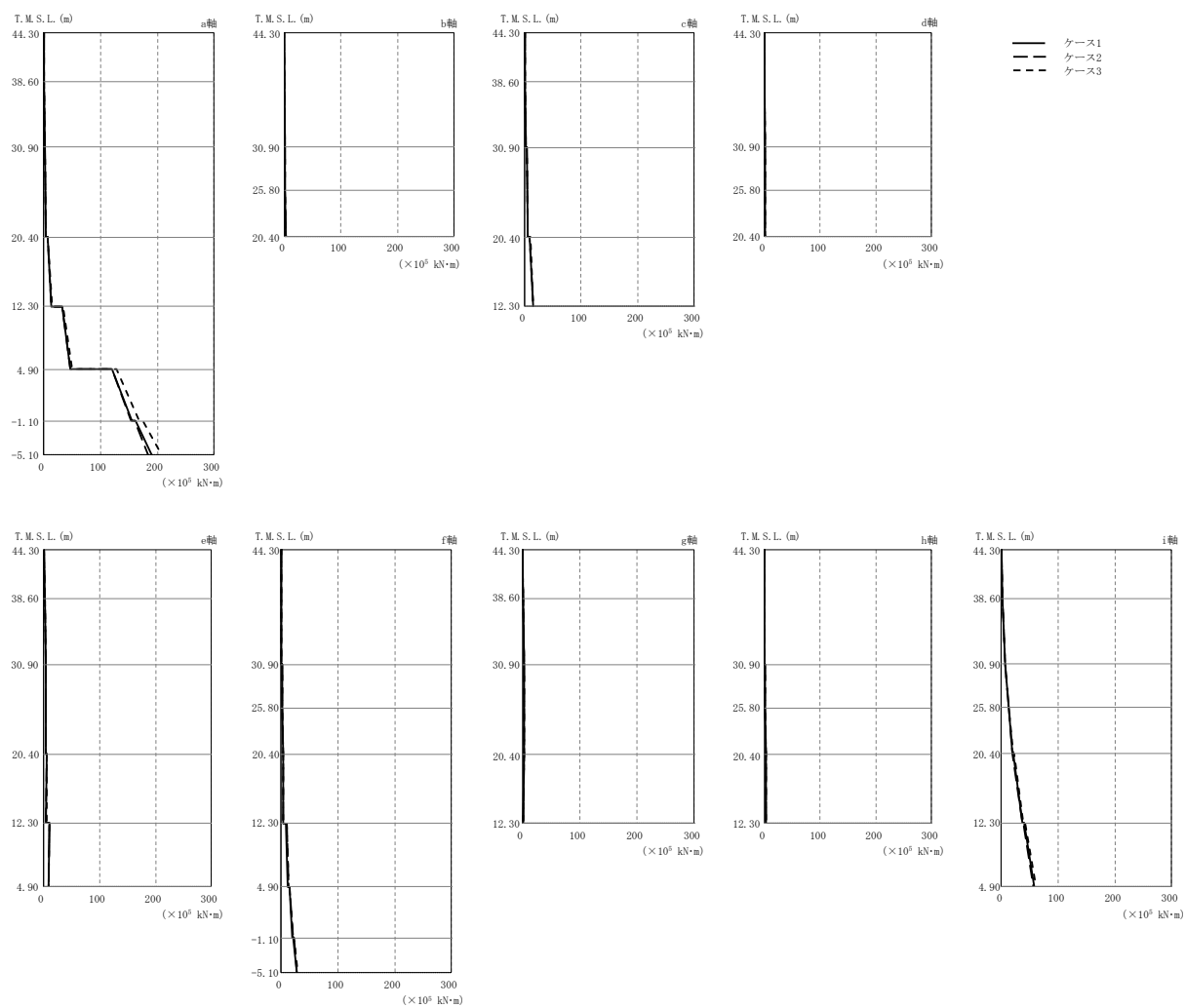


図 2-46 最大応答曲げモーメント (Ss-6, EW 方向)

表 2-46 最大応答曲げモーメント (Ss-6, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00967	0.00892	0.0103
		0.408	0.398	0.430
	2	0.416	0.400	0.434
		1.51	1.53	1.57
	3	1.52	1.52	1.56
		3.89	3.85	4.04
	4	5.71	5.77	6.46
12.7		13.1	15.0	
5	31.4	31.5	33.2	
	45.7	47.0	49.7	
6	121	120	127	
	156	153	169	
7	162	160	174	
	190	184	207	
b 軸	8	0.00339	0.00258	0.00253
		0.486	0.474	0.539
	9	0.488	0.473	0.542
0.714		0.696	0.857	
10	0.714	0.696	0.858	
	1.90	2.01	2.47	
c 軸	11	0.392	0.346	0.342
		1.14	1.09	1.16
	12	1.57	1.52	1.49
		3.15	3.10	3.17
13	3.64	3.56	3.56	
	5.13	5.10	5.26	
14	9.03	9.21	9.85	
	14.6	14.7	14.8	
d 軸	15	0.150	0.165	0.157
		0.736	0.702	0.782
	16	0.749	0.716	0.789
0.989		0.941	1.05	
17	1.31	1.36	1.32	
	1.25	1.25	1.35	
e 軸	18	0.445	0.411	0.492
		1.53	1.52	1.53
	19	1.97	1.99	1.97
		3.14	3.13	3.15
	20	3.84	3.85	3.84
3.92		3.86	3.98	
21	4.83	4.67	4.96	
	4.39	4.37	4.80	
22	9.67	9.62	9.73	
	8.18	8.23	8.47	
f 軸	23	0.198	0.201	0.187
		0.573	0.536	0.597
	24	1.01	1.01	0.924
		1.66	1.72	1.76
	25	1.75	1.78	1.84
		2.67	2.74	3.00
	26	3.57	3.65	3.87
2.76		2.74	3.04	
27	8.83	9.01	8.93	
	11.7	12.8	12.1	
28	14.1	15.1	14.7	
	19.7	20.2	21.1	
29	21.2	21.8	22.1	
	27.3	26.8	28.8	
g 軸	30	0.362	0.385	0.334
		1.52	1.54	1.47
	31	1.95	1.99	1.89
		2.66	2.68	2.63
32	3.57	3.61	3.47	
	2.65	2.64	2.86	
33	2.23	2.23	2.29	
	1.30	1.30	1.35	
h 軸	34	0.191	0.213	0.200
		0.408	0.378	0.371
	35	0.884	0.922	0.802
		1.55	1.54	1.60
36	1.62	1.62	1.67	
	2.66	2.56	2.93	
37	3.56	3.56	3.80	
	2.47	2.44	2.70	
i 軸	38	0.0922	0.0934	0.141
		1.49	1.45	1.42
	39	1.51	1.45	1.49
		6.83	6.56	6.81
	40	6.88	6.57	6.96
		13.0	12.7	13.3
	41	13.0	12.8	13.4
19.6		19.4	20.4	
42	20.4	20.1	22.3	
	37.1	36.6	39.1	
43	39.7	38.3	42.1	
	57.2	56.3	60.9	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

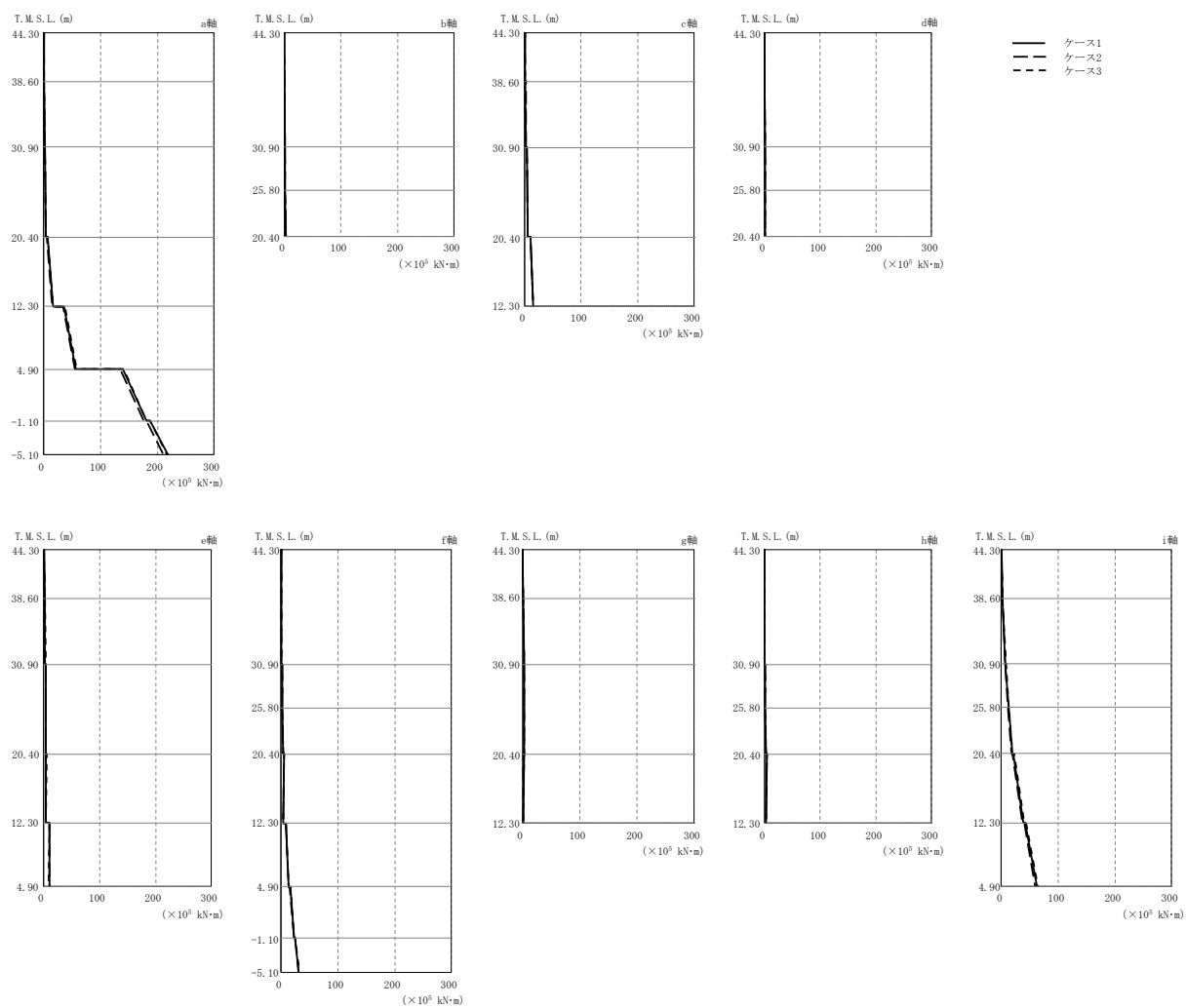


図 2-47 最大応答曲げモーメント (Ss-7, EW 方向)

表 2-47 最大応答曲げモーメント (Ss-7, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00715	0.00689	0.00976
		0.375	0.385	0.354
	2	0.384	0.387	0.364
		1.30	1.36	1.45
	3	1.35	1.41	1.47
		3.80	3.68	3.92
	4	5.82	5.52	6.24
15.5		14.1	16.5	
5	34.9	33.0	36.5	
	56.0	54.2	56.9	
6	139	134	141	
	181	176	181	
7	187	181	188	
	218	212	218	
b 軸	8	0.000956	0.00107	0.00290
		0.436	0.384	0.534
	9	0.436	0.384	0.535
0.642		0.566	0.770	
10	0.643	0.568	0.769	
	2.17	1.92	2.44	
c 軸	11	0.299	0.350	0.301
		1.13	1.15	1.09
	12	1.59	1.69	1.54
		2.93	2.96	3.03
13	3.57	3.70	3.44	
	5.00	4.93	5.10	
14	10.4	10.2	10.3	
	15.2	14.9	15.3	
d 軸	15	0.214	0.239	0.194
		0.685	0.609	0.803
	16	0.698	0.618	0.807
0.876		0.795	1.05	
17	1.19	1.29	1.21	
	1.09	1.15	1.02	
e 軸	18	0.440	0.446	0.491
		1.37	1.40	1.40
	19	1.94	1.94	1.99
		2.91	2.95	3.01
	20	3.85	3.86	3.84
3.86		3.85	3.96	
21	4.37	3.95	4.93	
	3.88	4.40	4.14	
22	9.58	9.78	9.72	
	9.56	9.57	9.41	
f 軸	23	0.271	0.275	0.259
		0.507	0.506	0.588
	24	1.06	1.15	1.06
		1.84	1.81	2.07
	25	1.96	1.93	2.18
		2.89	2.78	3.37
	26	4.21	4.12	4.62
3.16		2.91	3.35	
27	8.60	7.96	8.67	
	13.3	12.8	13.3	
28	15.6	15.0	15.6	
	22.8	22.5	23.0	
29	24.0	23.6	23.9	
	30.3	29.9	31.7	
g 軸	30	0.370	0.391	0.375
		1.26	1.33	1.31
	31	1.70	1.77	1.69
		2.28	2.33	2.41
32	3.15	3.26	3.22	
	2.77	2.77	2.69	
33	2.21	2.14	2.27	
	1.26	1.21	1.24	
h 軸	34	0.285	0.286	0.285
		0.374	0.362	0.441
	35	0.913	0.969	0.930
		1.78	1.77	1.94
36	1.89	1.87	2.04	
	2.88	2.78	3.22	
37	4.26	4.18	4.66	
	2.83	2.53	3.12	
i 軸	38	0.139	0.109	0.103
		1.60	1.37	1.73
	39	1.66	1.37	1.80
		6.62	6.11	7.47
	40	6.74	6.25	7.67
		12.3	11.8	13.4
	41	12.4	11.9	13.5
18.7		18.1	19.8	
42	21.1	19.2	21.9	
	39.1	37.2	40.2	
43	41.8	39.4	43.0	
	62.5	59.9	63.2	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

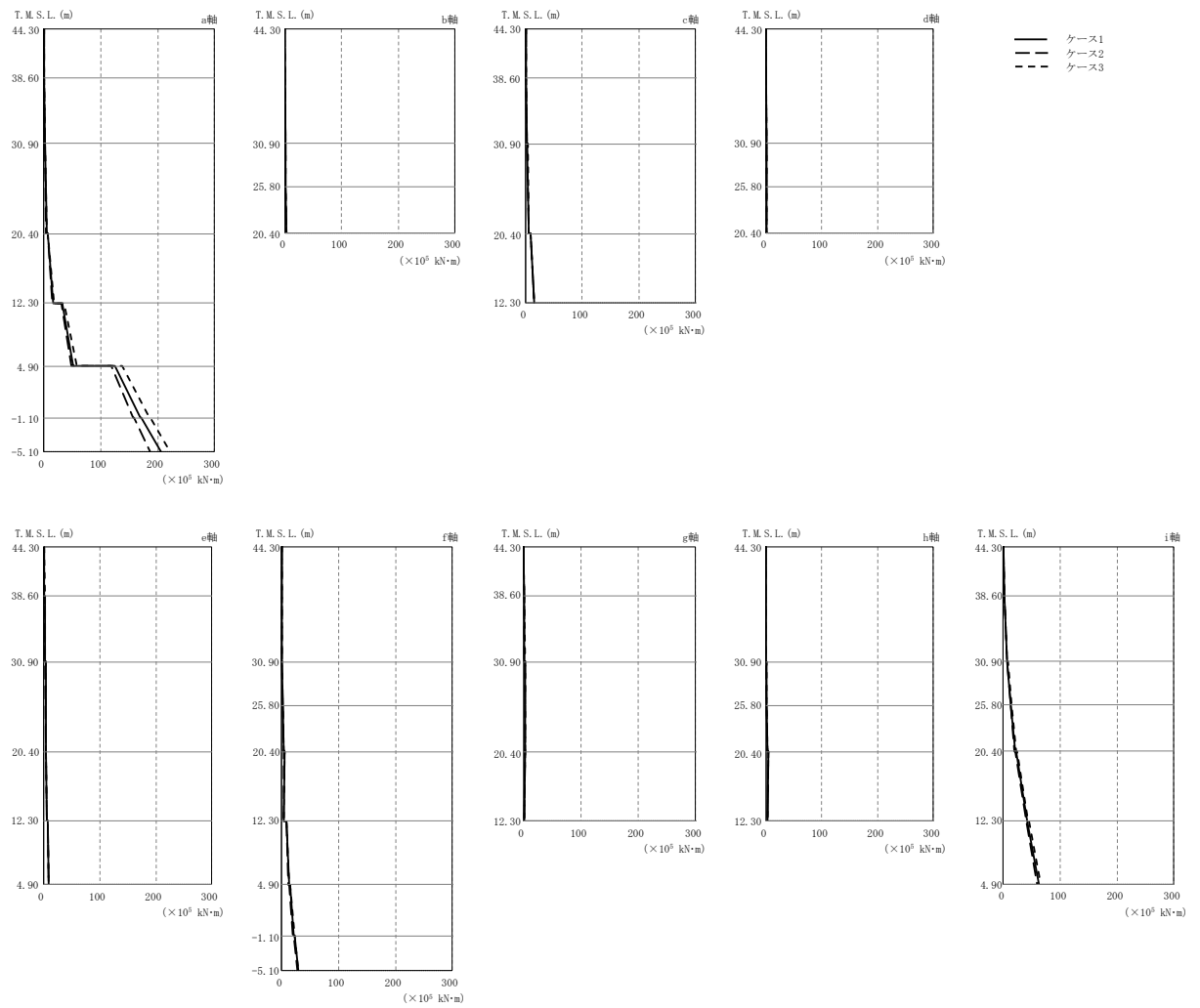


図 2-48 最大応答曲げモーメント (Ss-8, EW 方向)

表 2-48 最大応答曲げモーメント (Ss-8, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.0143	0.0130	0.0178
		0.316	0.322	0.382
	2	0.324	0.329	0.391
		1.35	1.34	1.39
	3	1.25	1.28	1.39
		4.11	3.95	4.29
	4	6.63	6.13	7.28
16.0		14.1	18.2	
5	32.7	30.6	35.6	
	51.7	47.7	57.5	
6	125	118	137	
	170	157	185	
7	171	158	187	
	206	188	222	
b 軸	8	0.00336	0.00220	0.00489
		0.559	0.489	0.615
	9	0.562	0.492	0.617
0.861		0.762	0.956	
10	0.862	0.763	0.956	
	2.52	2.17	2.99	
c 軸	11	0.294	0.268	0.379
		0.979	0.935	1.04
	12	1.37	1.32	1.61
		2.59	2.51	2.73
13	3.21	3.11	3.53	
	5.24	5.14	5.39	
14	9.23	8.47	9.47	
	15.2	14.9	15.5	
d 軸	15	0.0893	0.0880	0.111
		0.791	0.690	0.876
	16	0.805	0.703	0.889
1.11		0.967	1.27	
17	1.34	1.21	1.45	
	1.06	1.05	1.01	
e 軸	18	0.299	0.286	0.347
		1.27	1.19	1.39
	19	1.48	1.41	1.57
		2.63	2.48	2.82
	20	2.99	2.84	3.12
4.08		4.01	4.16	
21	4.38	4.16	4.54	
	5.23	5.12	5.51	
22	7.64	7.38	7.72	
	8.67	8.36	9.02	
f 軸	23	0.188	0.165	0.208
		0.349	0.278	0.462
	24	0.686	0.636	0.835
		1.85	1.71	1.98
	25	1.93	1.78	2.06
		3.51	3.31	3.89
	26	4.50	4.04	5.05
3.19		2.99	3.67	
27	8.18	7.39	8.49	
	12.2	11.2	12.8	
28	14.4	12.9	14.5	
	21.5	19.9	22.1	
29	22.8	20.9	23.1	
	29.0	27.4	29.6	
g 軸	30	0.257	0.243	0.312
		1.16	1.13	1.24
	31	1.27	1.25	1.46
		2.10	2.05	2.19
32	2.34	2.31	2.64	
	2.54	2.30	2.82	
33	2.34	2.21	2.44	
	1.30	1.35	1.33	
h 軸	34	0.184	0.182	0.241
		0.269	0.205	0.348
	35	0.600	0.541	0.692
1.72		1.67	1.87	
36	1.79	1.73	1.96	
	3.37	3.23	3.65	
37	4.27	4.06	4.87	
	3.05	2.72	3.63	
i 軸	38	0.127	0.109	0.136
		1.41	1.33	1.58
	39	1.51	1.36	1.70
		6.76	6.38	7.11
	40	6.83	6.44	7.31
		13.4	12.7	14.0
	41	13.4	12.6	14.2
20.8		19.8	21.8	
42	21.8	20.3	23.4	
	41.1	39.4	43.1	
43	42.4	40.4	44.7	
	62.8	59.8	66.3	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

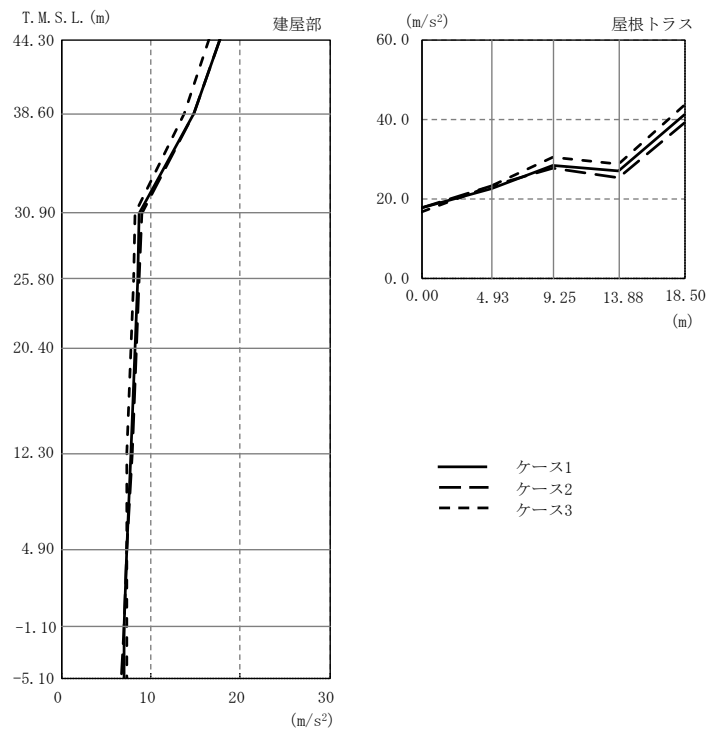


図 2-49 最大応答加速度 (S<sub>s</sub>-1, 鉛直方向)

表 2-49 最大応答加速度 (S<sub>s</sub>-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	17.7	17.6	16.4
	2	14.8	14.9	13.7
	3	8.72	8.88	8.22
	4	8.51	8.63	8.04
	5	8.23	8.34	7.79
	6	7.74	7.85	7.26
	7	7.23	7.33	7.26
	8	6.99	6.94	7.30
	11	7.00	6.70	7.33
屋根トラス	1	17.7	17.6	16.4
	15	22.6	23.2	22.9
	16	28.4	27.8	30.3
	17	26.8	25.2	28.7
	18	41.0	38.9	43.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

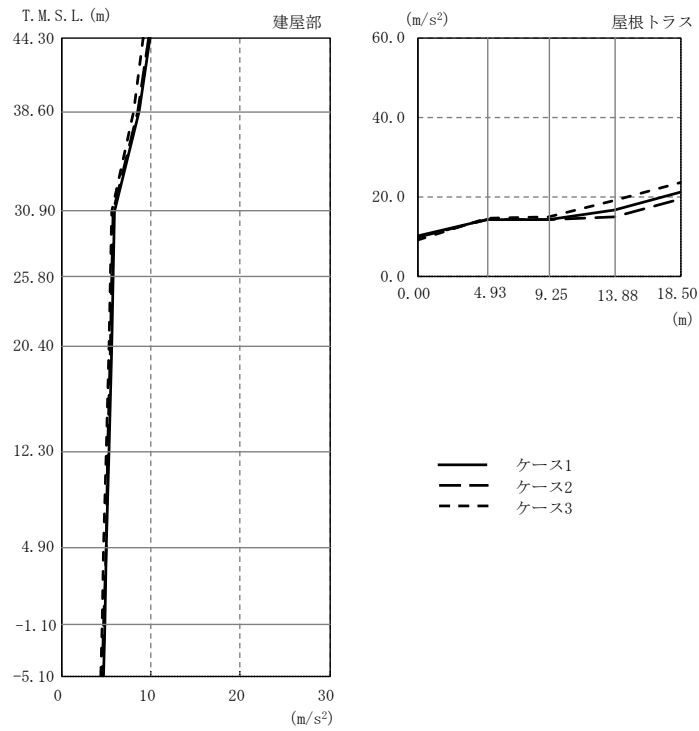


図 2-50 最大応答加速度 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-50 最大応答加速度 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	9.91	9.74	9.05
	2	8.65	8.48	8.01
	3	5.84	5.75	5.58
	4	5.73	5.64	5.44
	5	5.56	5.47	5.26
	6	5.23	5.15	4.94
	7	4.99	4.91	4.70
	8	4.79	4.72	4.51
屋根トラス	11	4.64	4.57	4.37
	1	9.91	9.74	9.05
	15	14.3	14.2	14.4
	16	14.2	14.0	14.9
	17	16.6	15.0	18.8
	18	21.1	19.2	23.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



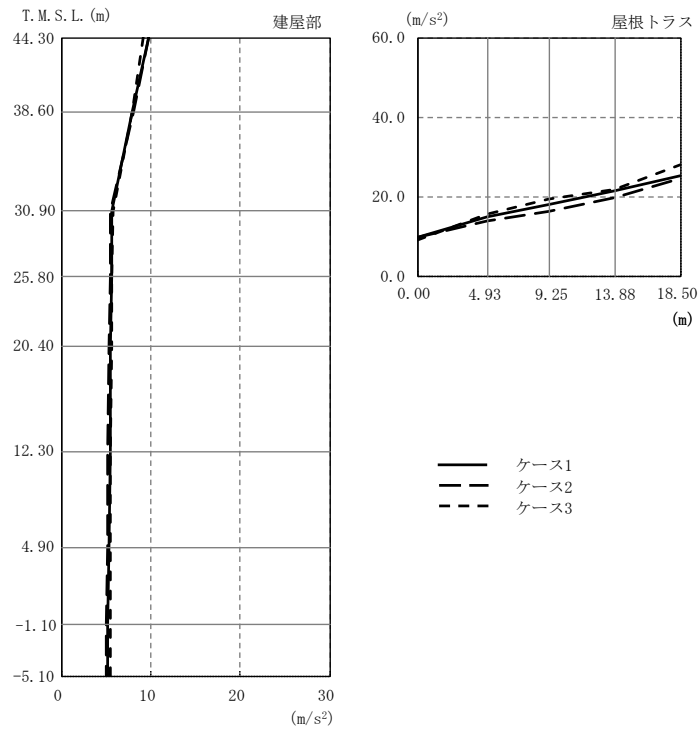


図 2-51 最大応答加速度 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-51 最大応答加速度 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	9.78	9.79	9.14
	2	7.88	8.01	7.93
	3	5.58	5.44	5.68
	4	5.50	5.35	5.64
	5	5.43	5.23	5.57
	6	5.37	5.11	5.46
	7	5.27	5.04	5.35
	8	5.17	4.94	5.37
	11	5.16	4.91	5.37
屋根トラス	1	9.78	9.79	9.14
	15	15.0	13.9	15.7
	16	17.8	16.1	19.3
	17	21.3	19.7	21.6
	18	25.3	24.3	27.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

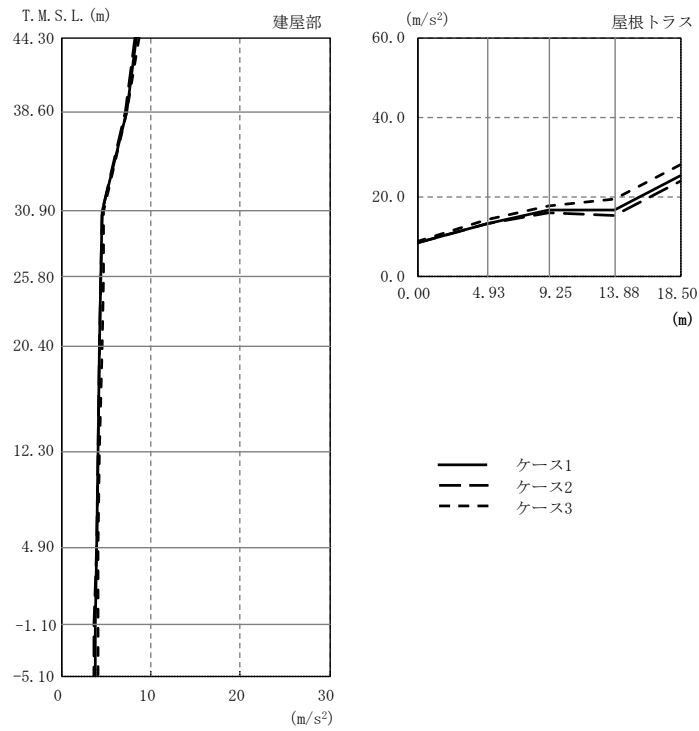


図 2-52 最大応答加速度 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-52 最大応答加速度 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	8.41	8.16	8.62
	2	7.30	7.12	7.33
	3	4.46	4.47	4.69
	4	4.37	4.36	4.58
	5	4.25	4.24	4.45
	6	4.05	4.00	4.22
	7	3.87	3.81	4.10
	8	3.72	3.65	4.07
	11	3.66	3.56	4.03
屋根トラス	1	8.41	8.16	8.62
	15	13.2	13.0	14.2
	16	16.6	15.9	17.6
	17	16.7	15.1	19.3
	18	25.2	23.9	28.0

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

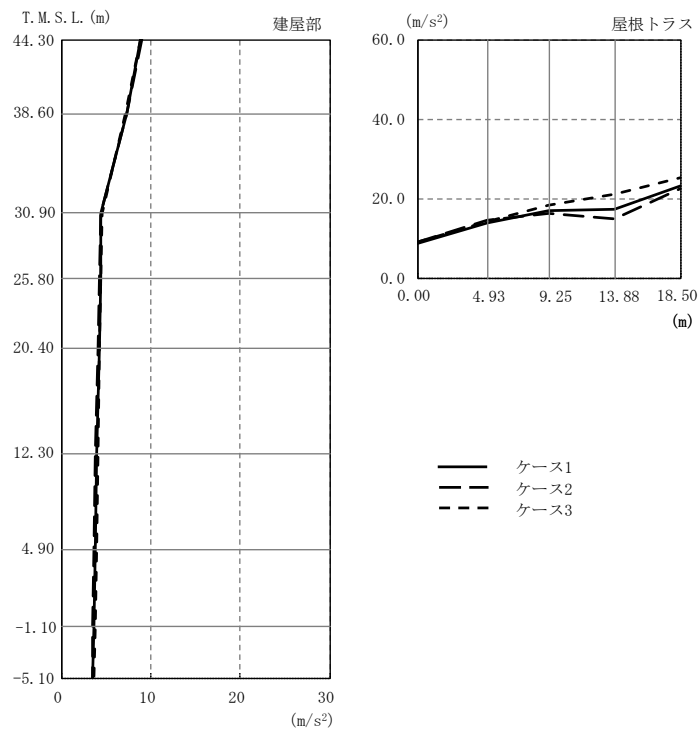


図 2-53 最大応答加速度 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-53 最大応答加速度 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
建屋部	1	8.74	8.90	8.83
	2	7.19	7.32	7.05
	3	4.36	4.28	4.43
	4	4.27	4.19	4.33
	5	4.13	4.05	4.21
	6	3.90	3.77	4.03
	7	3.73	3.60	3.84
	8	3.60	3.47	3.69
屋根トラス	11	3.50	3.37	3.58
	1	8.74	8.90	8.83
	15	13.8	14.3	14.1
	16	16.8	16.2	18.2
	17	17.3	15.0	21.0
	18	23.1	22.3	25.2

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

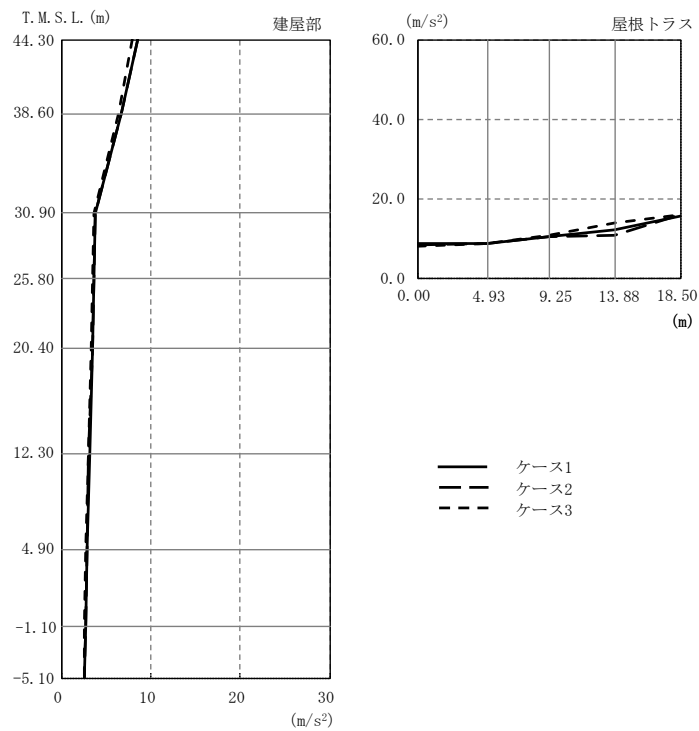


図 2-54 最大応答加速度 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-54 最大応答加速度 (Ss-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	8.45	8.43	7.88
	2	6.64	6.60	6.31
	3	3.70	3.75	3.57
	4	3.58	3.62	3.45
	5	3.41	3.44	3.29
	6	3.05	3.04	2.92
	7	2.84	2.85	2.73
	8	2.62	2.65	2.54
屋根トラス	11	2.44	2.48	2.44
	1	8.45	8.43	7.88
	15	8.52	8.57	8.56
	16	10.4	10.5	10.6
	17	12.0	10.6	13.7
	18	15.6	15.7	15.9

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

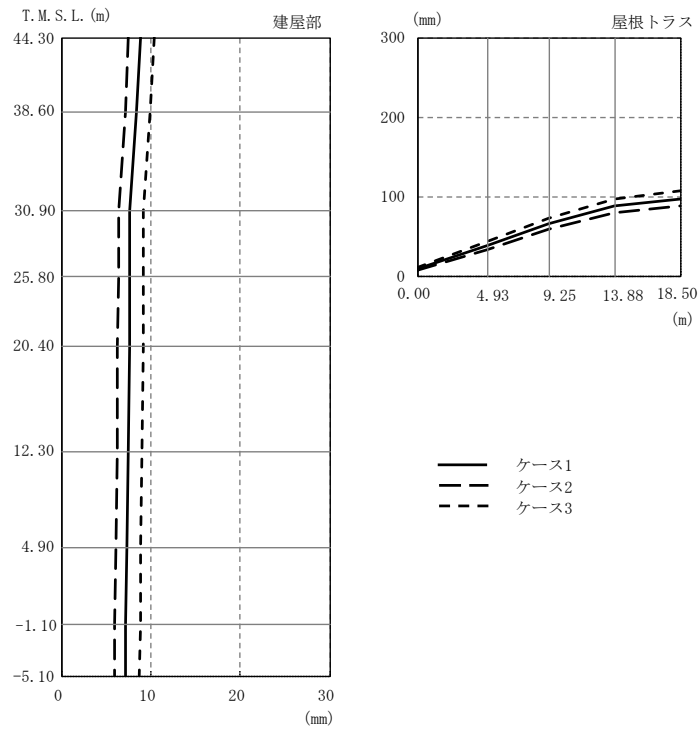


図 2-55 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

表 2-55 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	8.73	7.43	10.3
	2	8.35	7.07	9.89
	3	7.60	6.35	9.14
	4	7.56	6.31	9.10
	5	7.50	6.26	9.05
	6	7.38	6.15	8.94
	7	7.26	6.03	8.82
	8	7.16	5.94	8.72
	11	7.10	5.86	8.65
屋根トラス	1	8.73	7.43	10.3
	15	37.7	33.6	42.3
	16	65.2	57.8	72.9
	17	87.8	79.9	97.0
	18	97.3	88.5	108

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

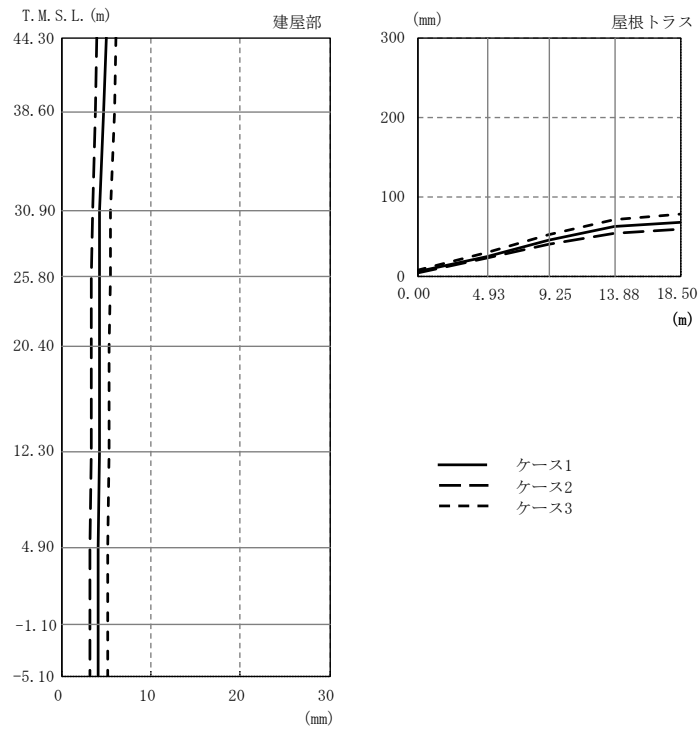


図 2-56 最大応答変位 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-56 最大応答変位 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	4.88	3.90	6.08
	2	4.66	3.71	5.83
	3	4.26	3.37	5.39
	4	4.23	3.34	5.36
	5	4.20	3.31	5.32
	6	4.13	3.24	5.24
	7	4.07	3.18	5.16
	8	4.01	3.13	5.09
	11	3.96	3.09	5.04
屋根トラス	1	4.88	3.90	6.08
	15	24.9	21.8	29.1
	16	44.5	39.0	51.5
	17	61.4	54.0	70.6
	18	67.5	59.4	77.5

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

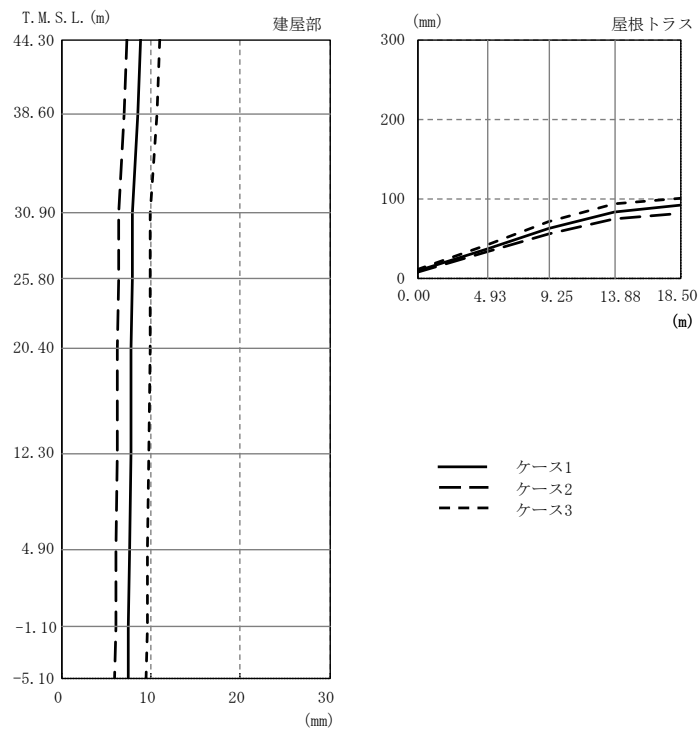


図 2-57 最大応答変位 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-57 最大応答変位 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	8.86	7.26	11.0
	2	8.49	6.90	10.6
	3	7.88	6.33	9.90
	4	7.84	6.30	9.86
	5	7.79	6.25	9.80
	6	7.68	6.16	9.69
	7	7.57	6.06	9.58
	8	7.48	5.97	9.50
	11	7.41	5.91	9.44
屋根トラス	1	8.86	7.26	11.0
	15	37.0	32.3	42.3
	16	62.4	55.0	70.0
	17	83.5	74.2	92.5
	18	91.4	81.3	100

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

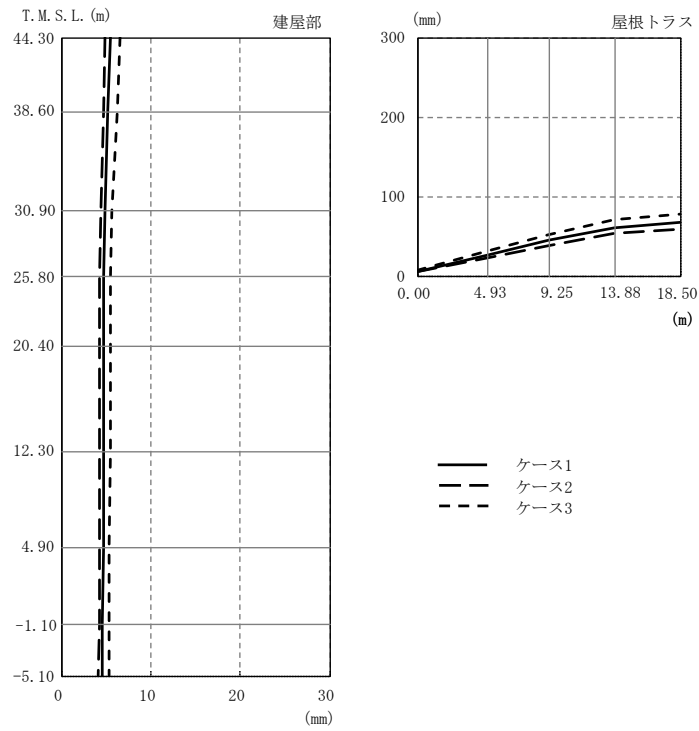


図 2-58 最大応答変位 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-58 最大応答変位 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	5.46	4.87	6.44
	2	5.17	4.65	6.12
	3	4.74	4.28	5.51
	4	4.72	4.27	5.47
	5	4.70	4.24	5.44
	6	4.65	4.20	5.39
	7	4.60	4.15	5.34
	8	4.57	4.12	5.30
	11	4.54	4.09	5.27
屋根トラス	1	5.46	4.87	6.44
	15	26.1	22.9	31.1
	16	44.1	38.5	52.2
	17	60.2	52.7	71.0
	18	66.4	58.3	78.1

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



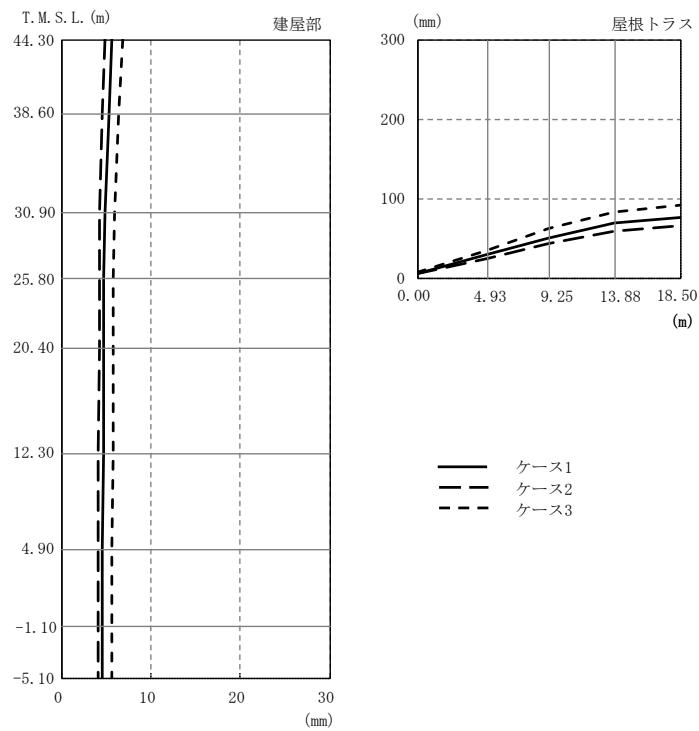


図 2-59 最大応答変位 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-59 最大応答変位 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	5.55	4.79	6.75
	2	5.25	4.52	6.39
	3	4.74	4.15	5.82
	4	4.72	4.14	5.79
	5	4.68	4.12	5.75
	6	4.61	4.09	5.69
	7	4.55	4.06	5.63
	8	4.50	4.03	5.58
	11	4.47	4.01	5.54
屋根トラス	1	5.55	4.79	6.75
	15	29.1	24.7	35.3
	16	50.8	43.5	61.4
	17	69.2	59.4	83.4
	18	75.9	65.2	91.4

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

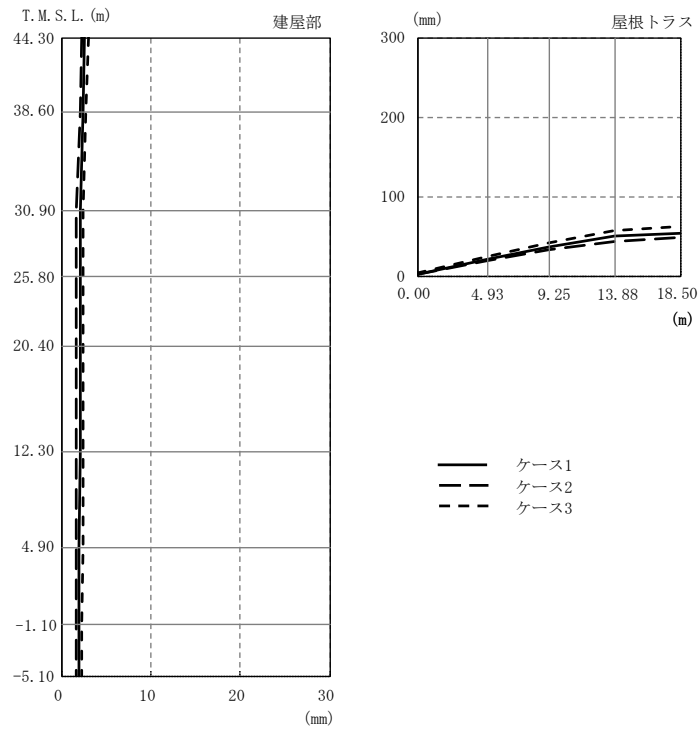


図 2-60 最大応答変位 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-60 最大応答変位 (Ss-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	2.51	2.19	2.95
	2	2.29	1.99	2.72
	3	2.01	1.65	2.36
	4	2.01	1.64	2.35
	5	1.99	1.63	2.33
	6	1.96	1.61	2.30
	7	1.93	1.58	2.27
	8	1.90	1.55	2.25
屋根トラス	11	1.88	1.53	2.23
	1	2.51	2.19	2.95
	15	20.8	18.4	23.9
	16	36.3	32.2	41.6
	17	49.2	43.6	56.3
	18	53.7	47.6	61.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

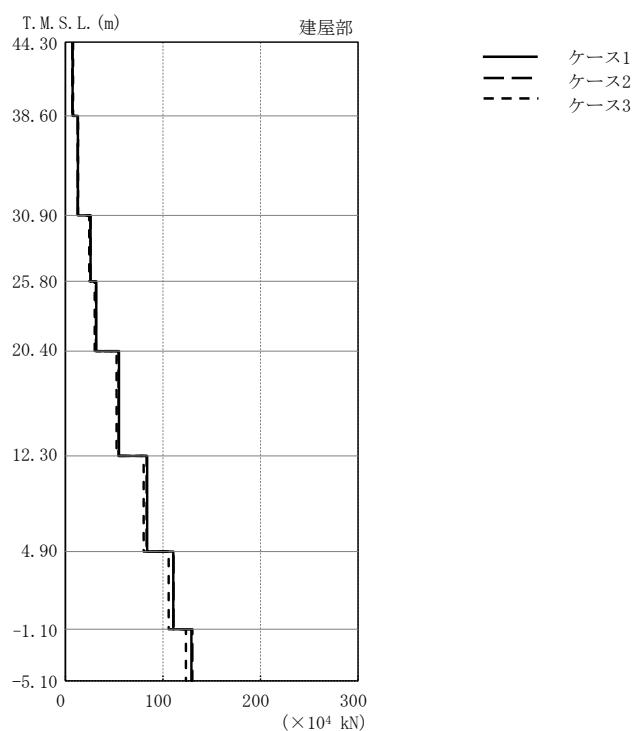


図 2-61 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

表 2-61 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	7.38	7.10	7.91
	102	12.9	12.5	13.0
	103	25.8	25.7	24.5
	104	31.6	31.3	30.1
	105	55.0	54.5	52.5
	106	83.9	83.3	80.2
	107	111	111	106
	108	129	130	124

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

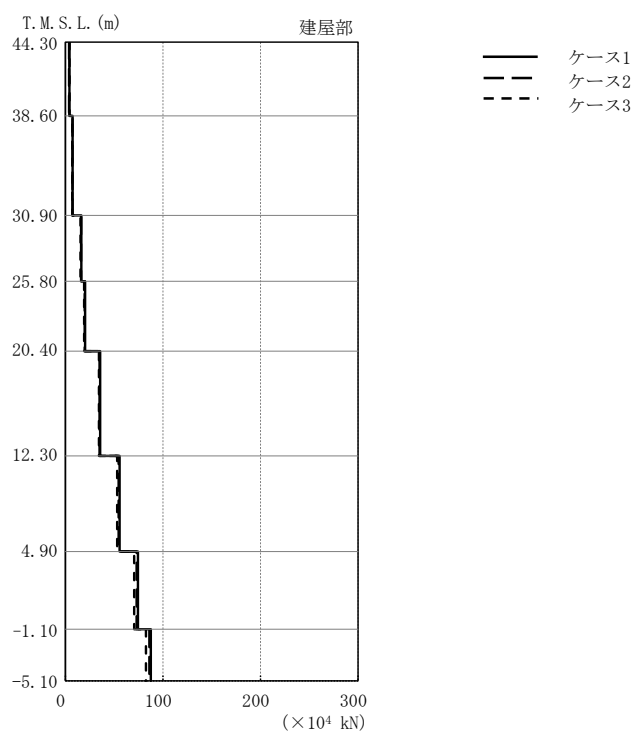


図 2-62 最大応答軸力 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-62 最大応答軸力 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	4.11	3.82	4.24
	102	7.37	7.32	7.09
	103	16.4	16.1	15.5
	104	20.2	19.8	19.3
	105	35.6	35.1	34.4
	106	55.6	54.6	53.1
	107	74.4	73.1	70.5
	108	87.6	86.1	82.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

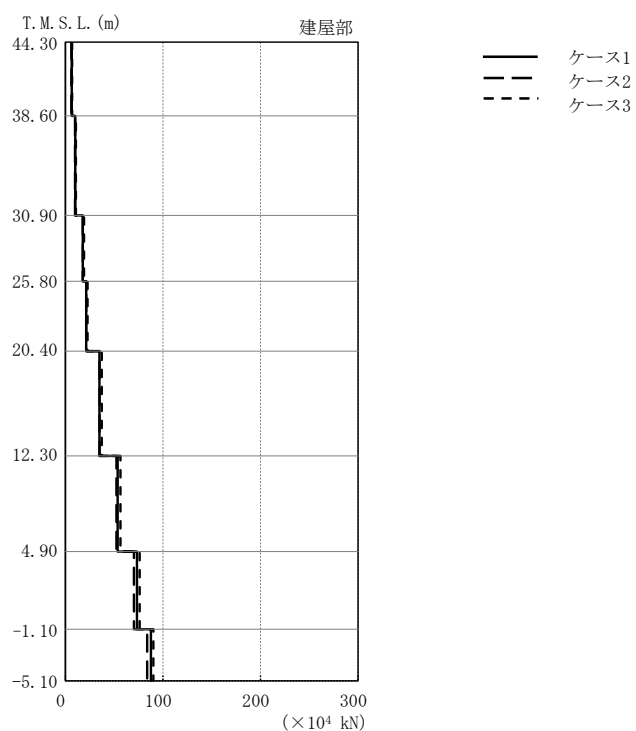


図 2-63 最大応答軸力 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-63 最大応答軸力 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	6.51	6.20	6.93
	102	10.1	9.84	10.7
	103	17.9	17.9	19.1
	104	21.3	21.4	22.7
	105	34.9	35.1	37.3
	106	53.6	52.3	56.4
	107	73.4	70.3	76.2
	108	87.7	83.9	90.2

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

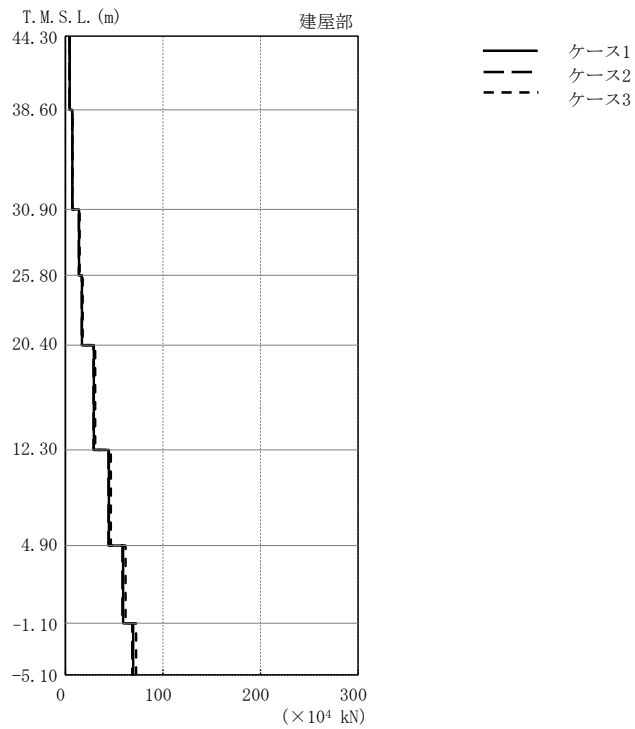


図 2-64 最大応答軸力 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-64 最大応答軸力 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建 屋 部	101	4.36	4.20	4.59
	102	7.18	7.01	7.29
	103	14.0	13.7	14.6
	104	17.0	16.8	17.8
	105	29.2	28.9	30.5
	106	44.6	44.1	46.6
	107	59.2	58.4	61.7
	108	69.5	68.5	72.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

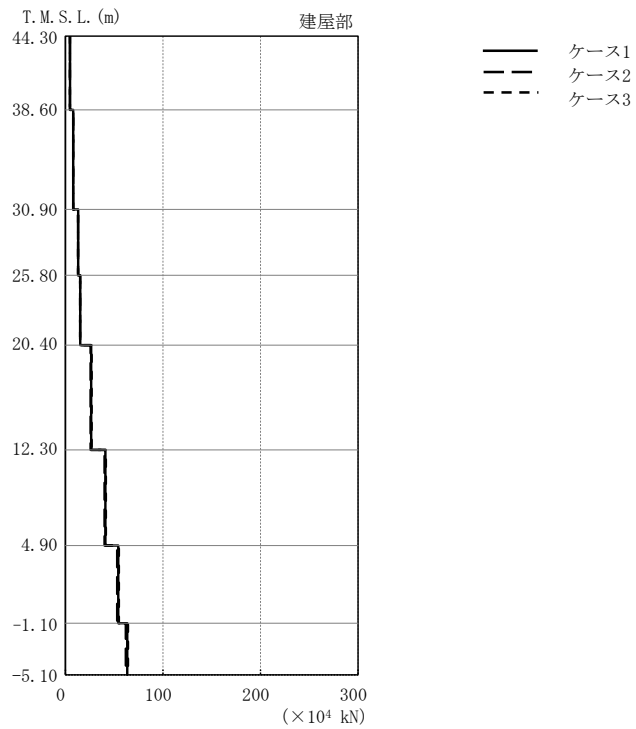


図 2-65 最大応答軸力 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-65 最大応答軸力 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建 屋 部	101	4.76	4.68	4.61
	102	8.09	7.98	7.98
	103	13.1	13.0	13.0
	104	15.3	15.2	15.1
	105	26.5	25.8	26.9
	106	41.0	40.1	41.5
	107	54.3	53.1	54.9
	108	63.4	62.0	64.2

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

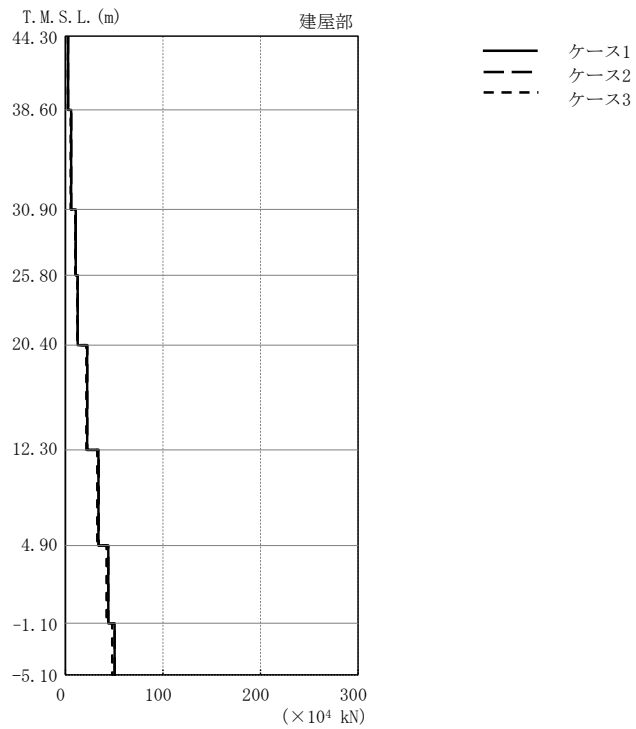


図 2-66 最大応答軸力 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-66 最大応答軸力 (Ss-8, 鉛直方向)

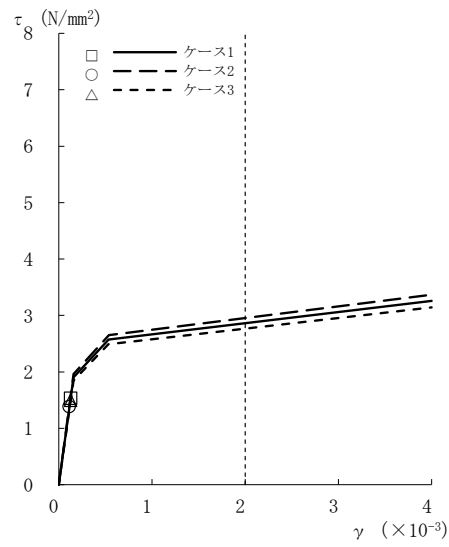
部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	2.82	2.84	2.57
	102	5.97	5.99	5.44
	103	10.7	10.6	10.2
	104	12.6	12.6	12.2
	105	22.3	22.5	21.5
	106	33.9	34.1	32.7
	107	44.0	44.0	42.1
	108	50.5	50.5	48.0

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

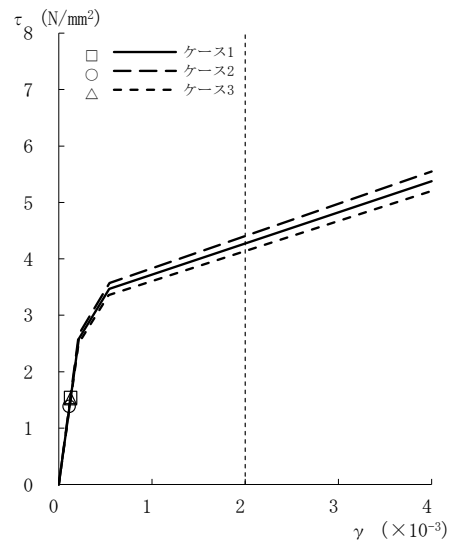
③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル





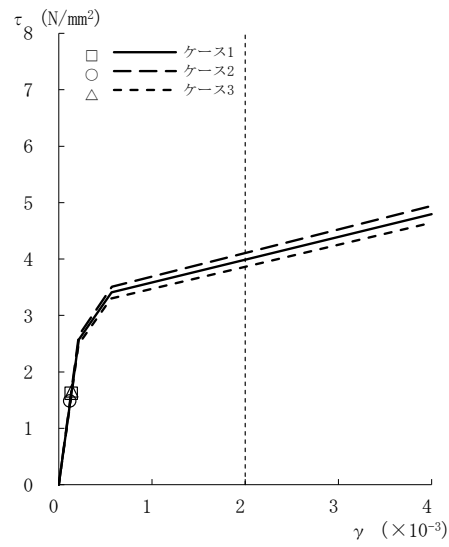
[b 軸]

図 2-67  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, 1F) (1/4)



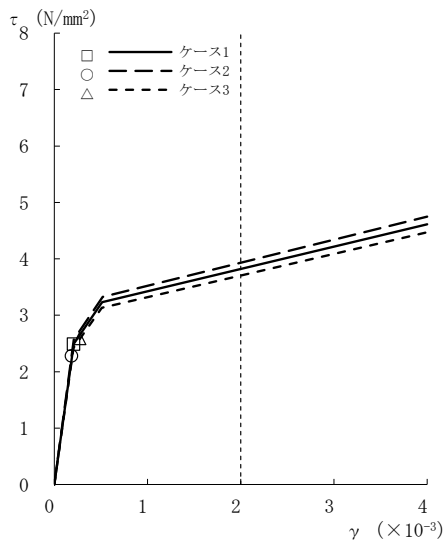
[b 軸]

図 2-67  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B1F) (2/4)

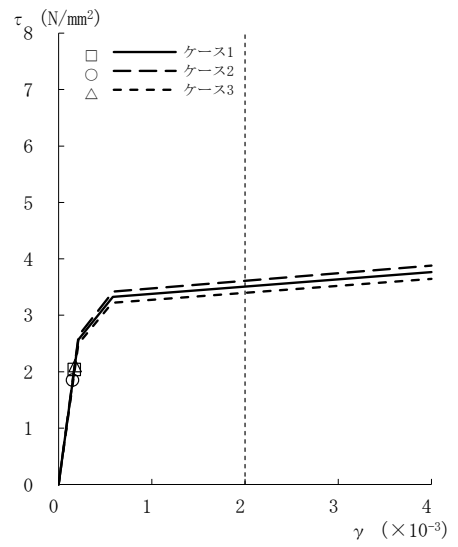


[b 軸]

図 2-67 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, MB2F) (3/4)

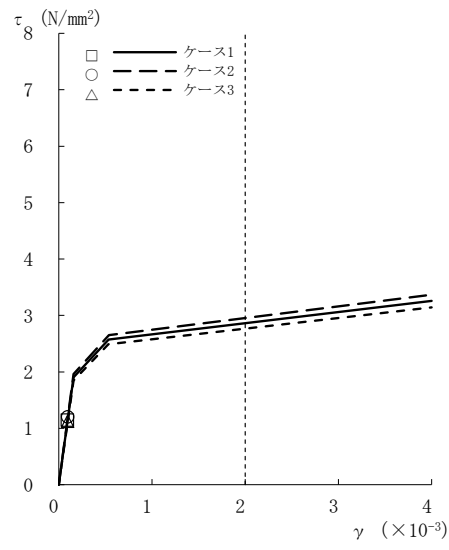


[a 軸]



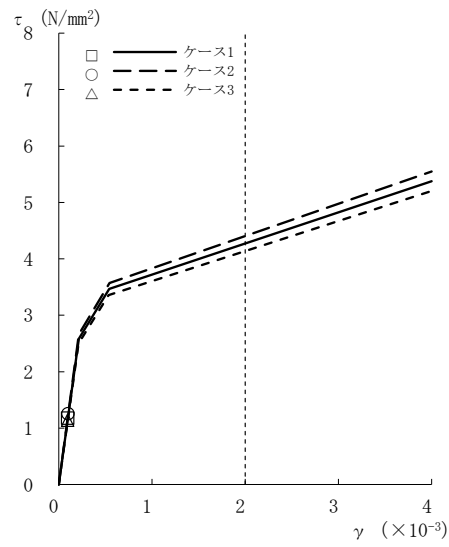
[b 軸]

図 2-67 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B2F) (4/4)



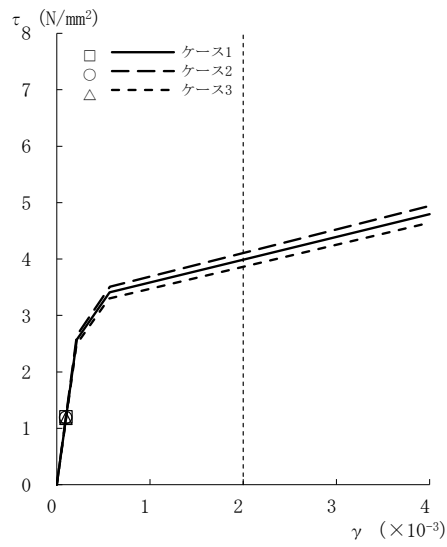
[b 軸]

図 2-68 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, 1F) (1/4)



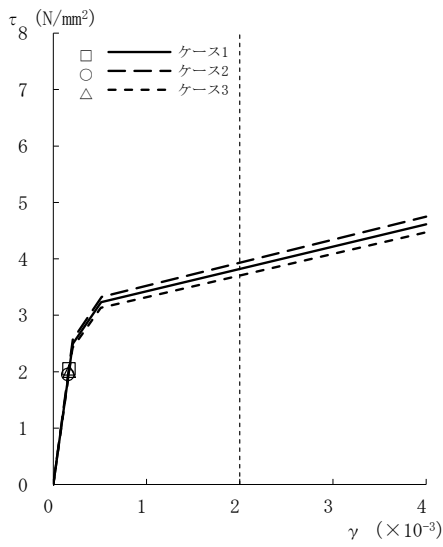
[b 軸]

図 2-68 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, B1F) (2/4)

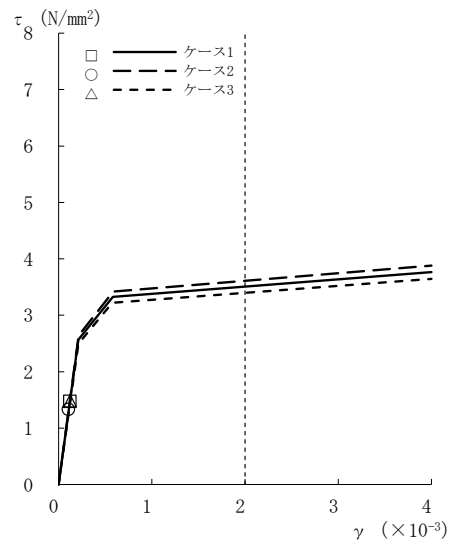


[b 軸]

図 2-68 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, MB2F) (3/4)

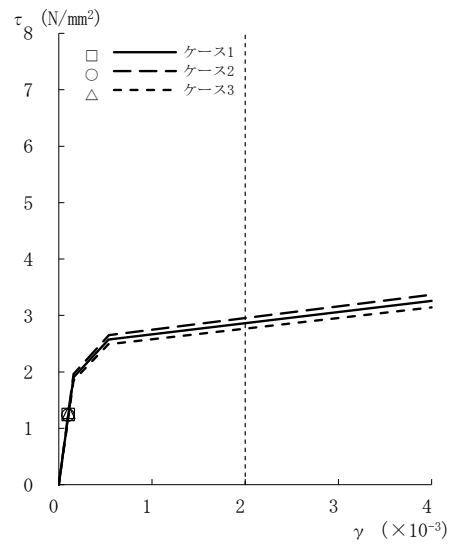


[a 軸]



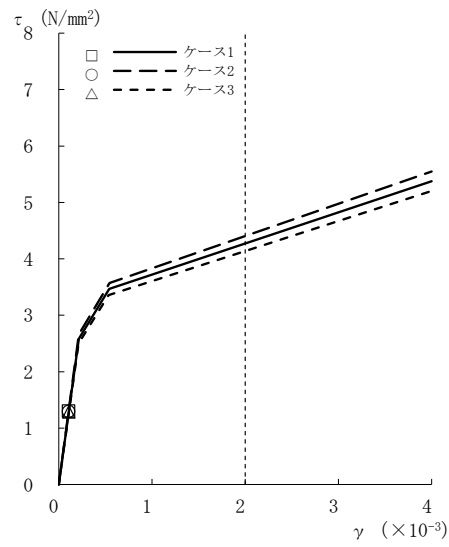
[b 軸]

図 2-68 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, B2F) (4/4)



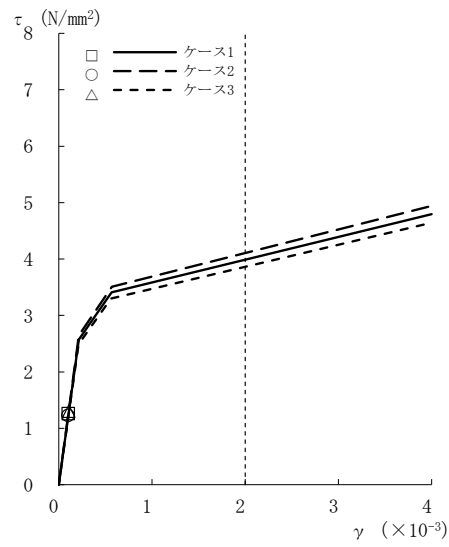
[b 軸]

図 2-69 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, 1F) (1/4)



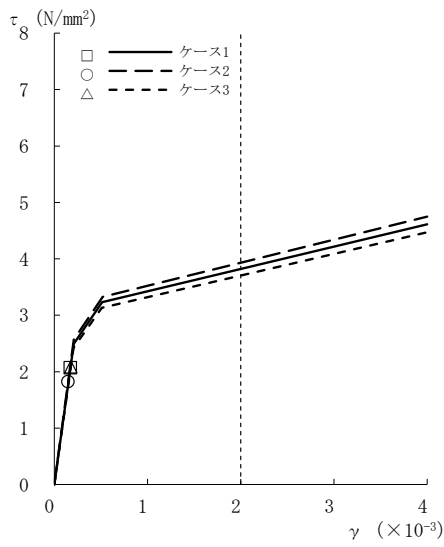
[b 軸]

図 2-69 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, B1F) (2/4)

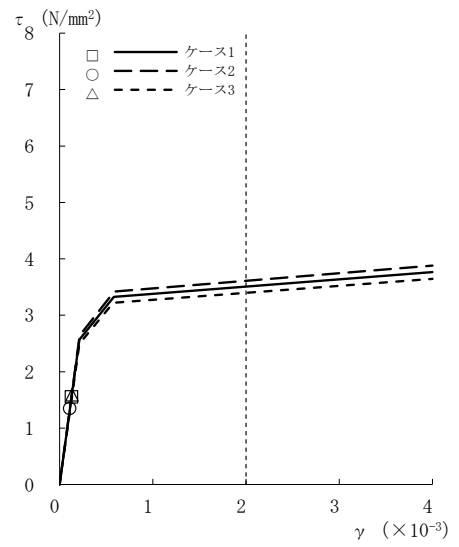


[b 軸]

図 2-69  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, MB2F) (3/4)

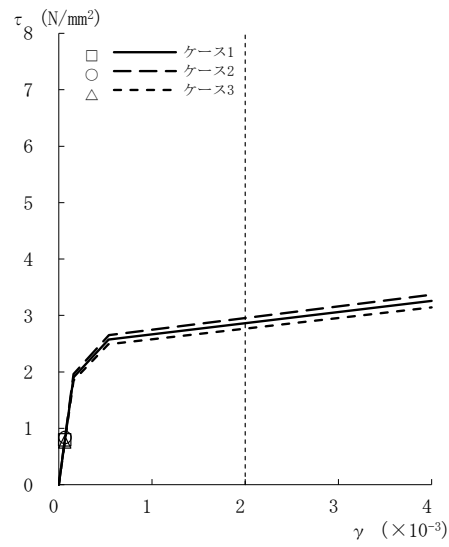


[a 軸]



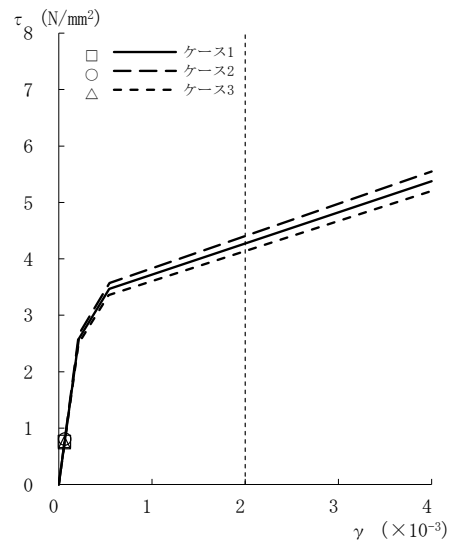
[b 軸]

図 2-69  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, B2F) (4/4)



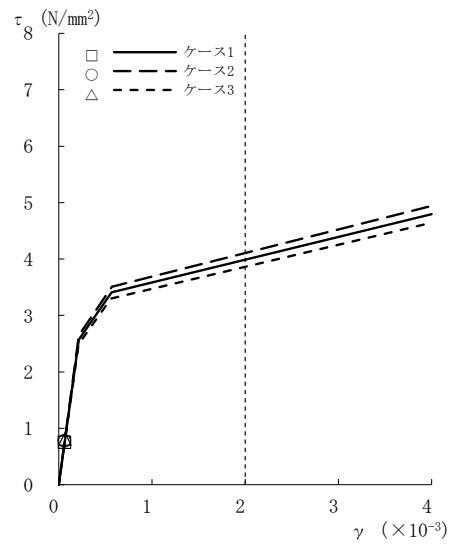
[b 軸]

図 2-70  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, 1F) (1/4)



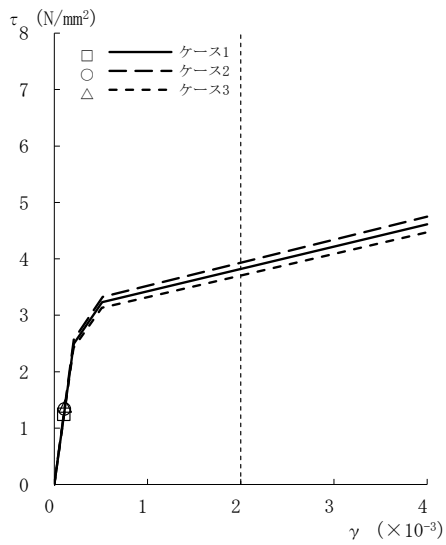
[b 軸]

図 2-70  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, B1F) (2/4)

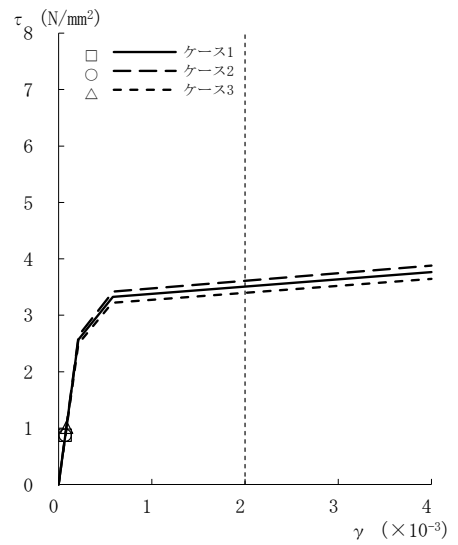


[b 軸]

図 2-70  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, MB2F) (3/4)



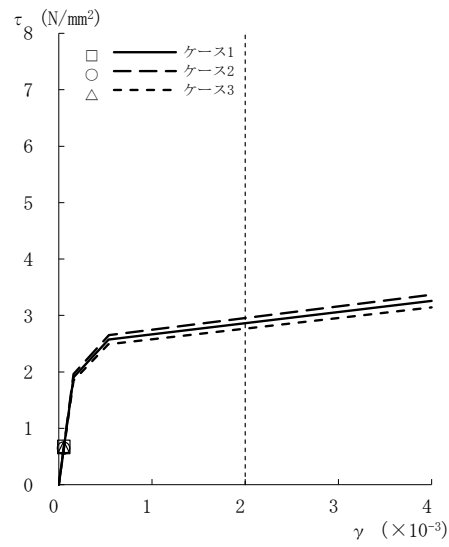
[a 軸]



[b 軸]

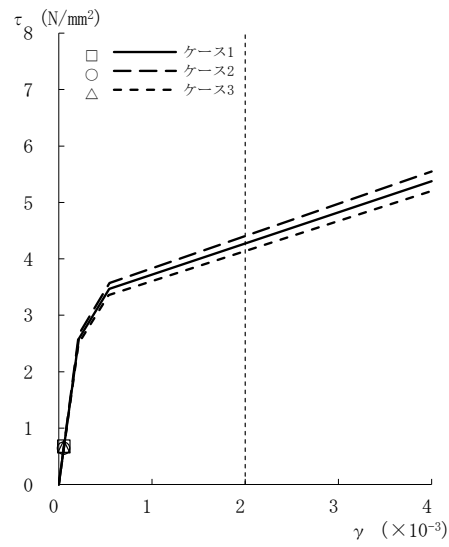
図 2-70  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, B2F) (4/4)





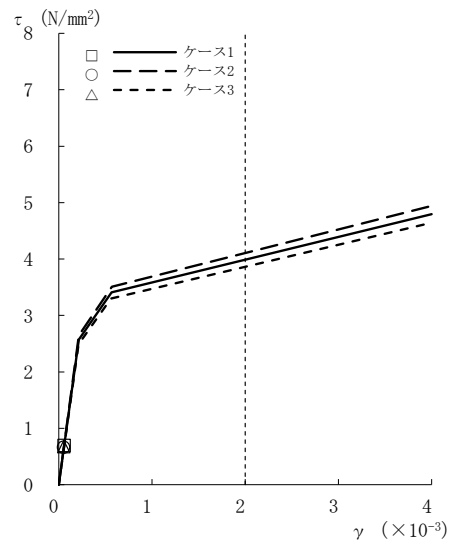
[b 軸]

図 2-71 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, 1F) (1/4)



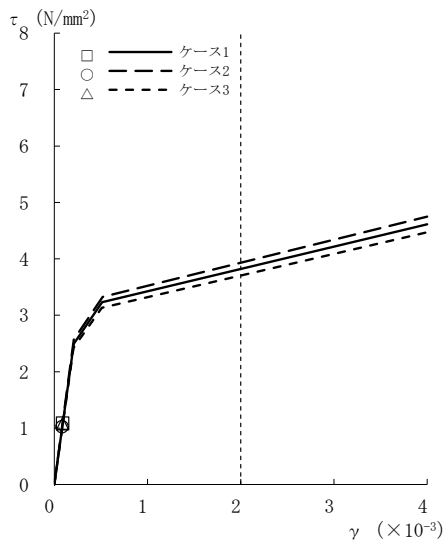
[b 軸]

図 2-71 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, B1F) (2/4)

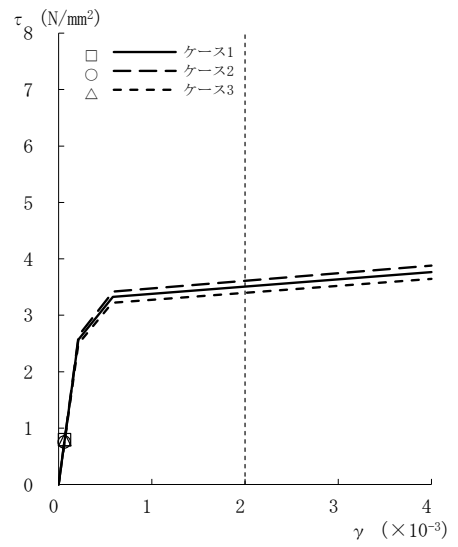


[b 軸]

図 2-71  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, MB2F) (3/4)

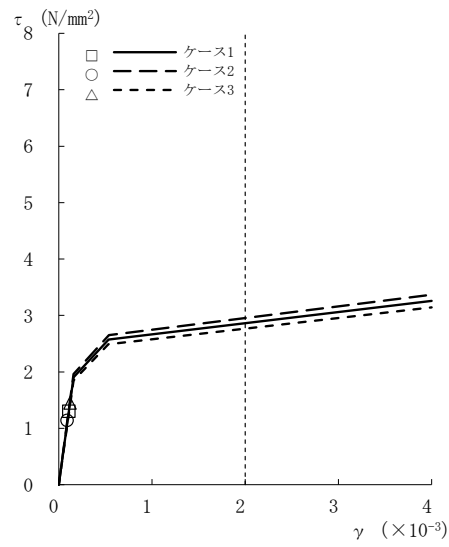


[a 軸]



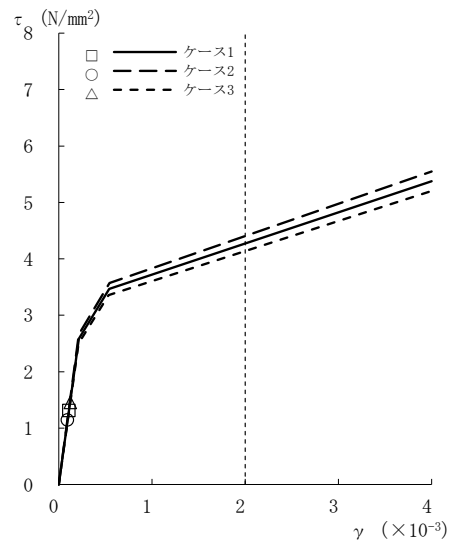
[b 軸]

図 2-71  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, B2F) (4/4)



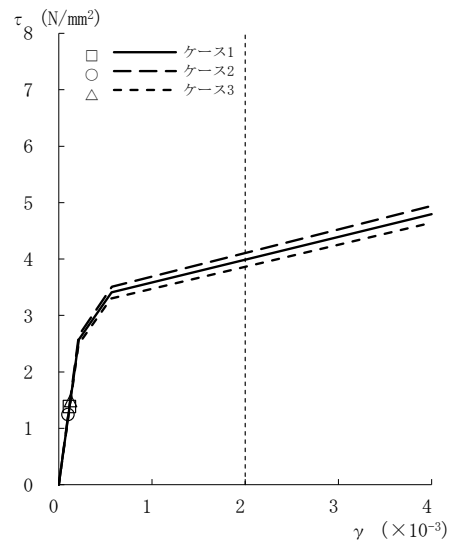
[b 軸]

図 2-72 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, 1F) (1/4)



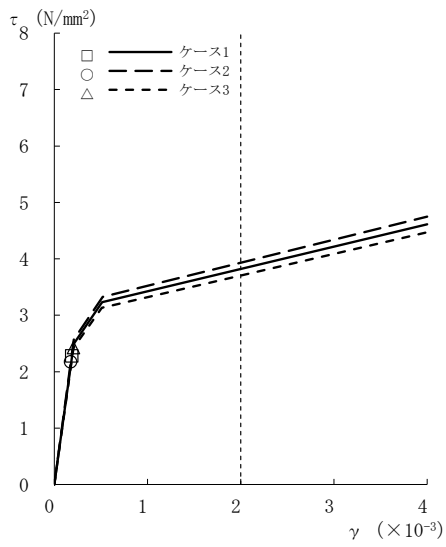
[b 軸]

図 2-72 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, B1F) (2/4)

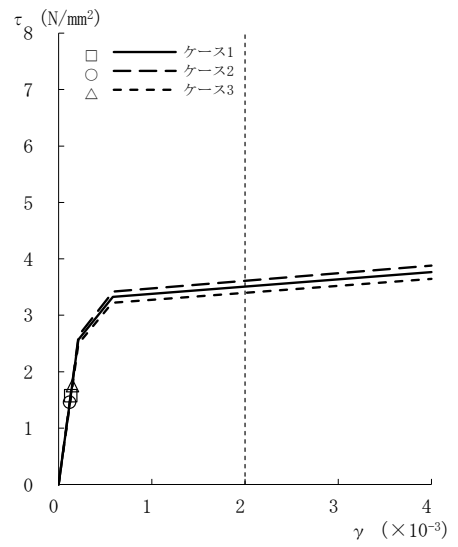


[b 軸]

図 2-72  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, MB2F) (3/4)

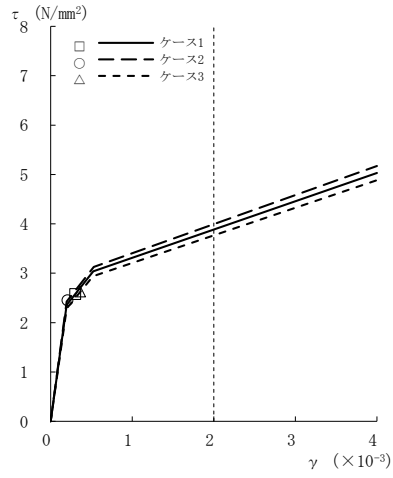


[a 軸]



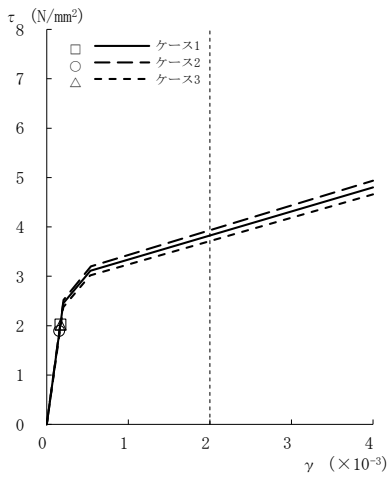
[b 軸]

図 2-72  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, B2F) (4/4)

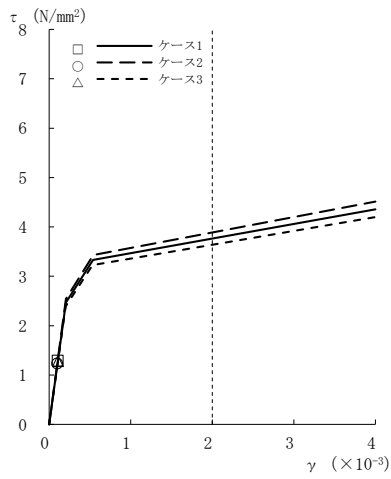


[i 軸]

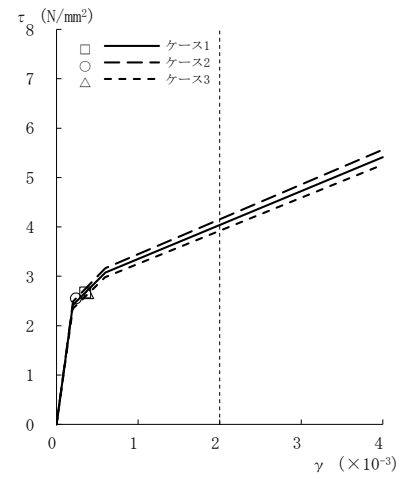
図 2-73 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

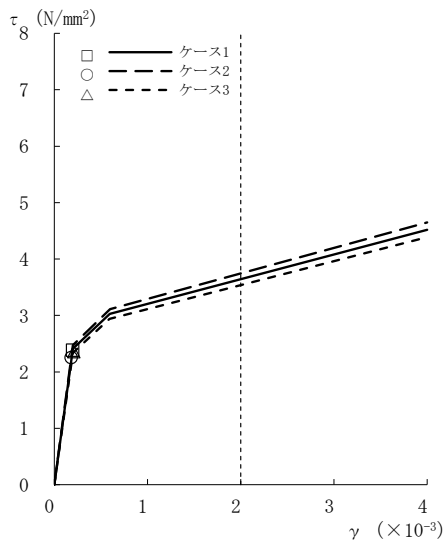


[f 軸]

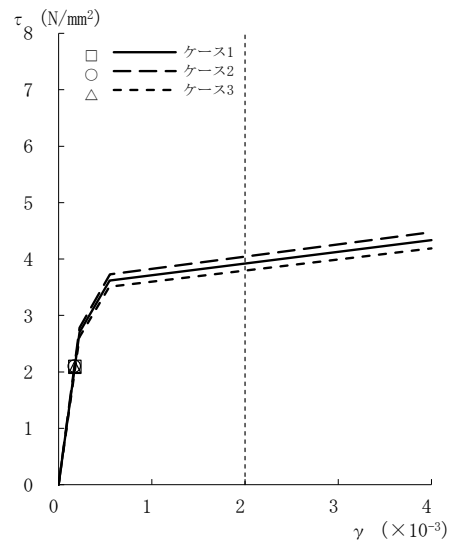


[i 軸]

図 2-73 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B1F) (2/4)

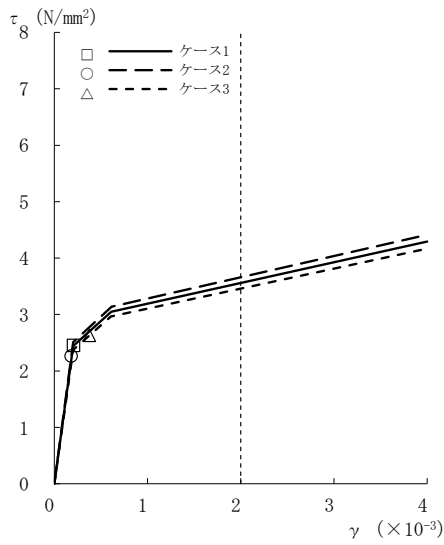


[a 軸]

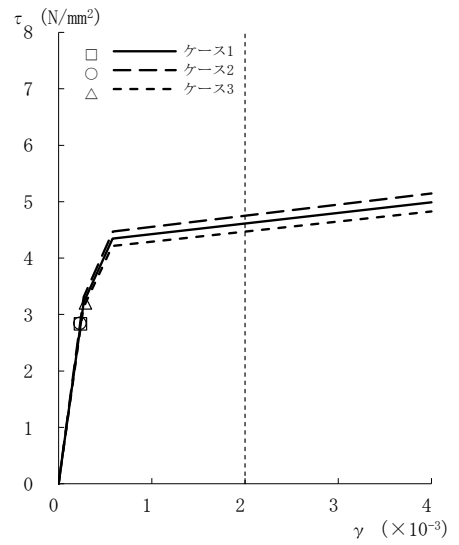


[f 軸]

図 2-73 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, MB2F) (3/4)

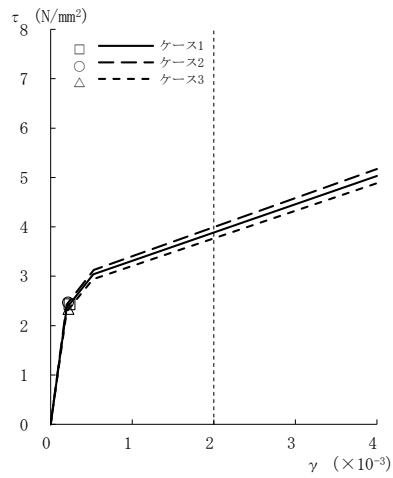


[a 軸]



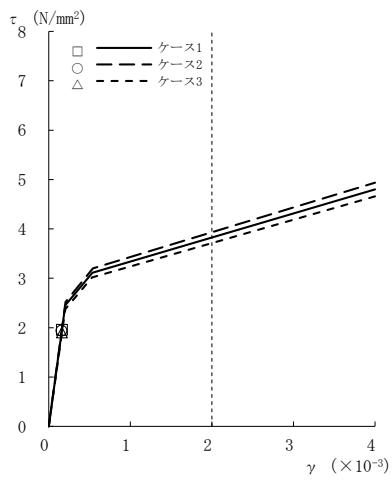
[f 軸]

図 2-73 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B2F) (4/4)

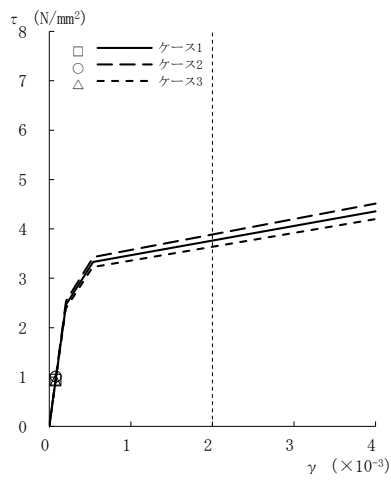


[i 軸]

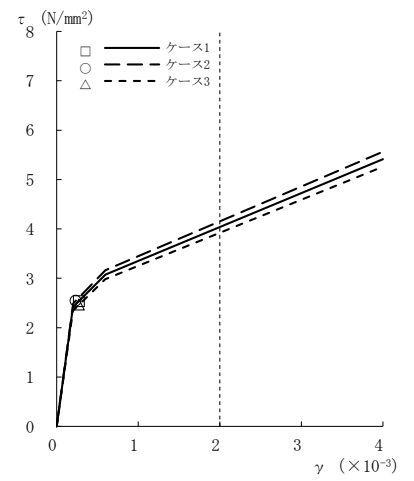
図 2-74  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

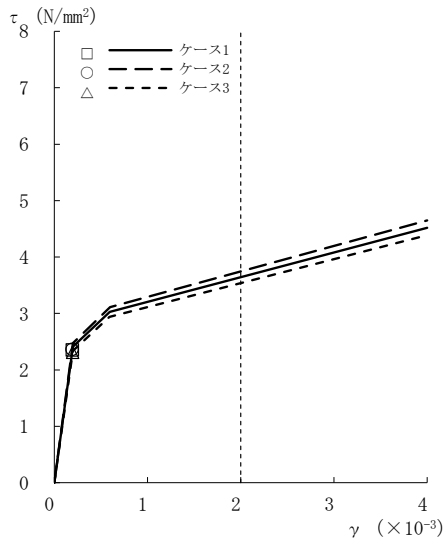


[f 軸]

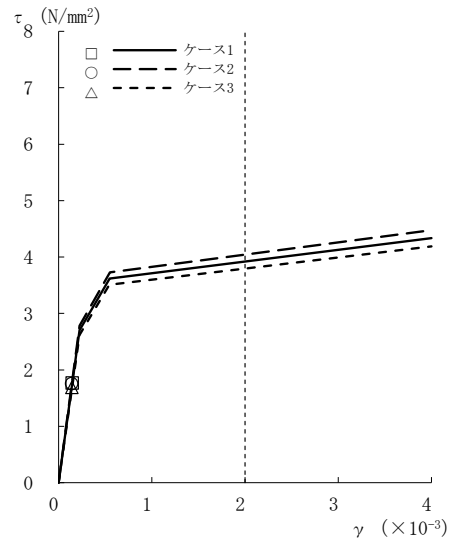


[i 軸]

図 2-74  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, B1F) (2/4)

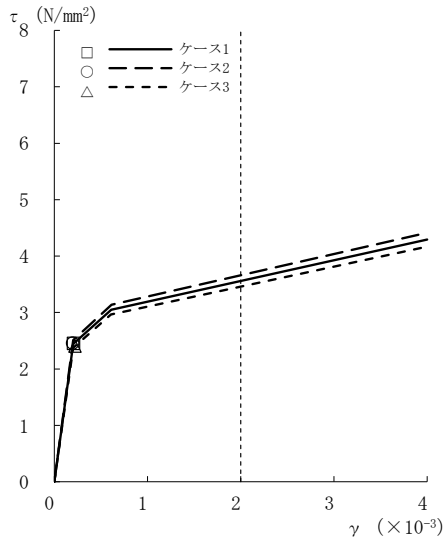


[a 軸]

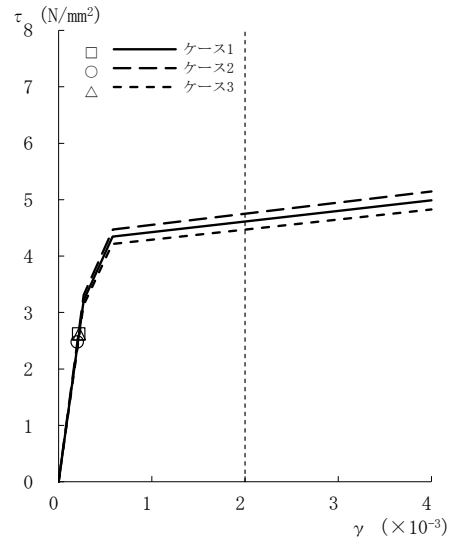


[f 軸]

図 2-74 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, MB2F) (3/4)



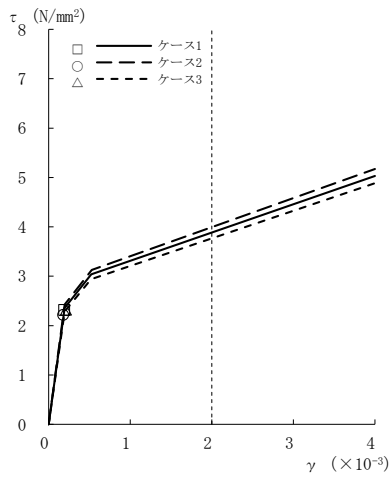
[a 軸]



[f 軸]

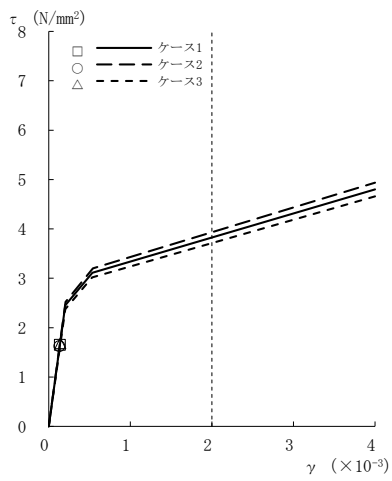
図 2-74 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, B2F) (4/4)



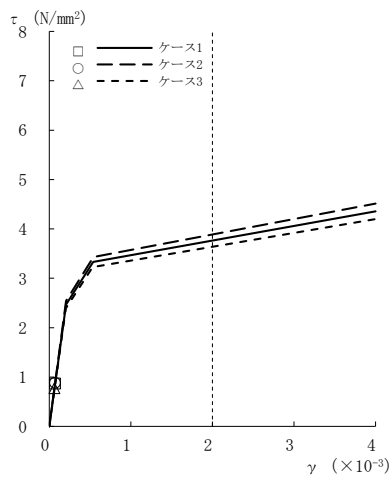


[i 軸]

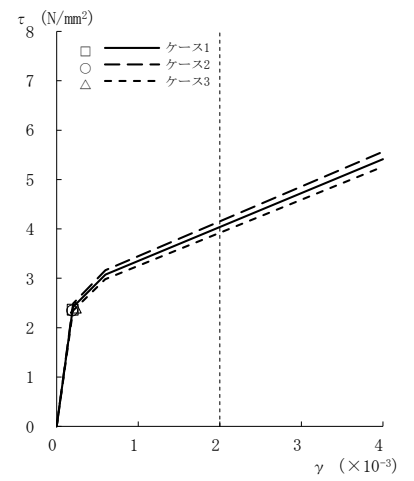
図 2-75 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

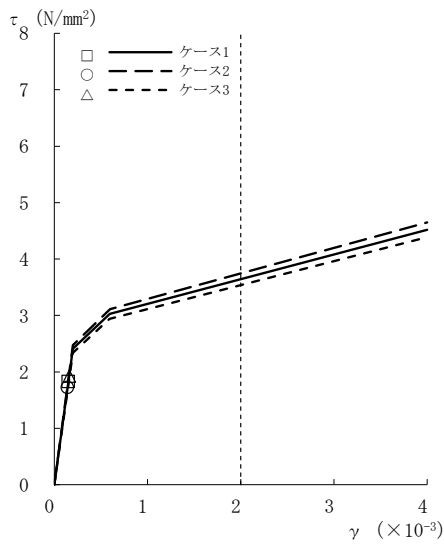


[f 軸]

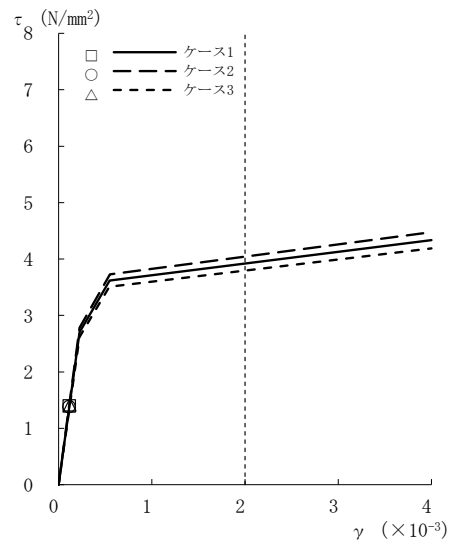


[i 軸]

図 2-75 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, B1F) (2/4)

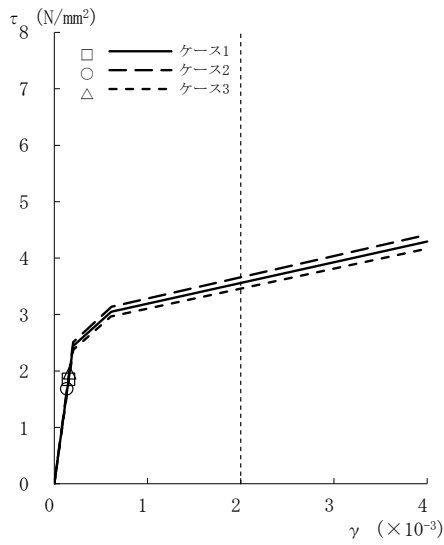


[a 軸]

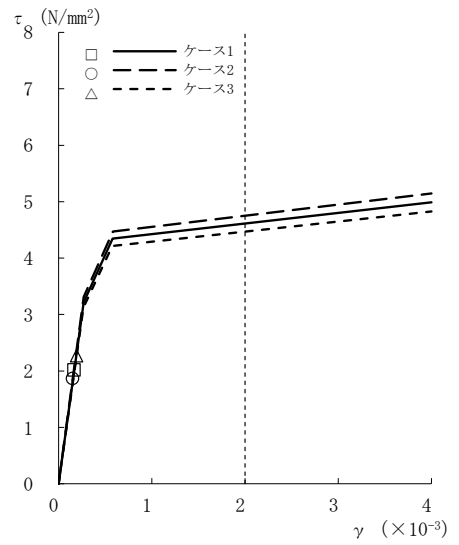


[f 軸]

図 2-75  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, MB2F) (3/4)

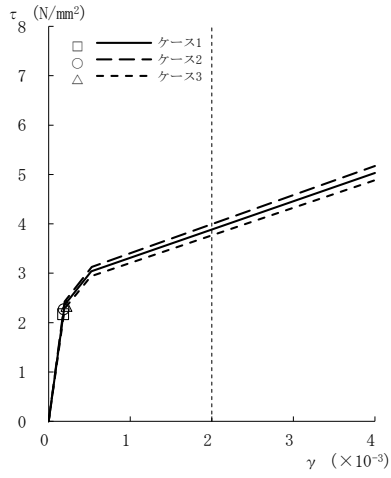


[a 軸]



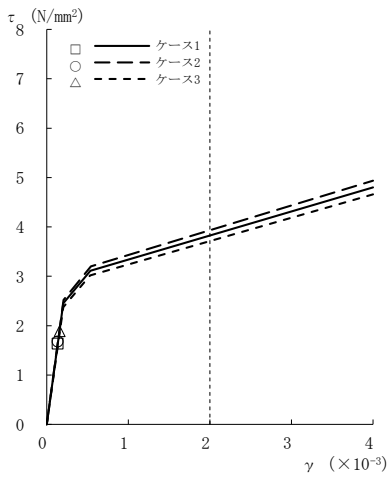
[f 軸]

図 2-75  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, B2F) (4/4)

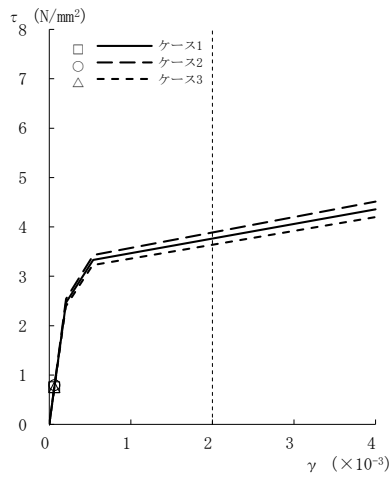


[i 軸]

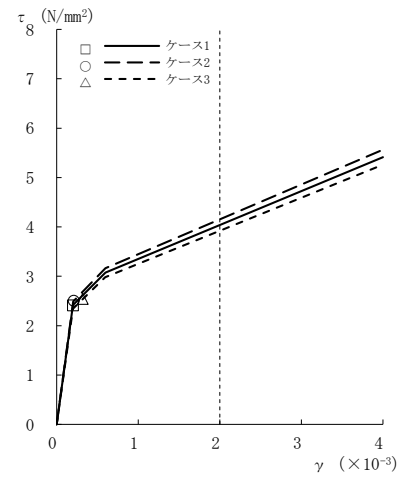
図 2-76  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

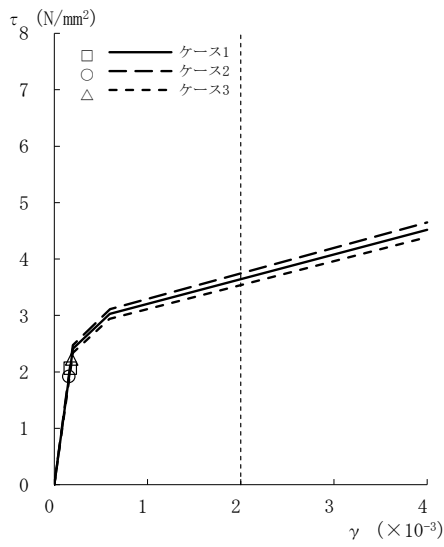


[f 軸]

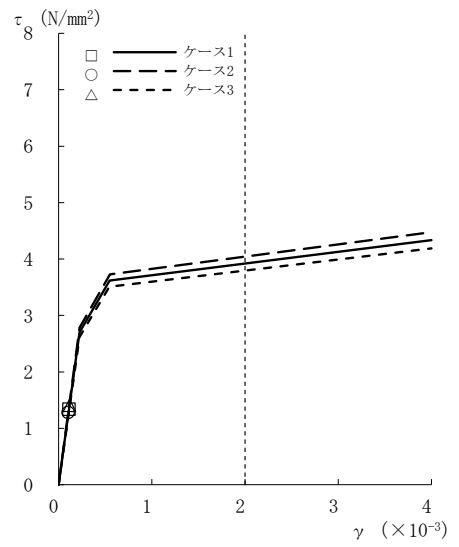


[i 軸]

図 2-76  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, B1F) (2/4)

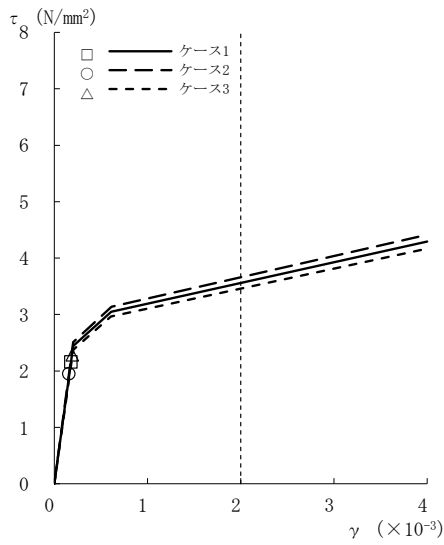


[a 軸]

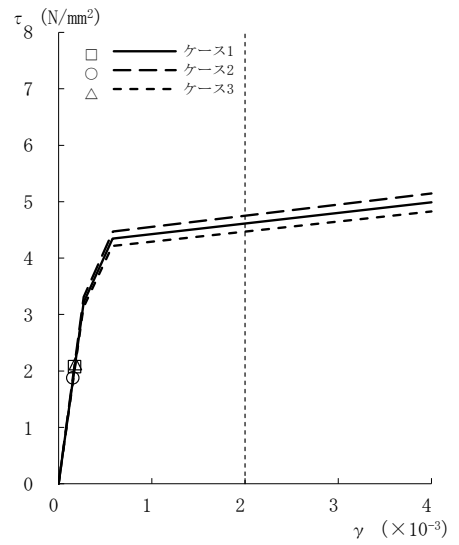


[f 軸]

図 2-76  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, MB2F) (3/4)

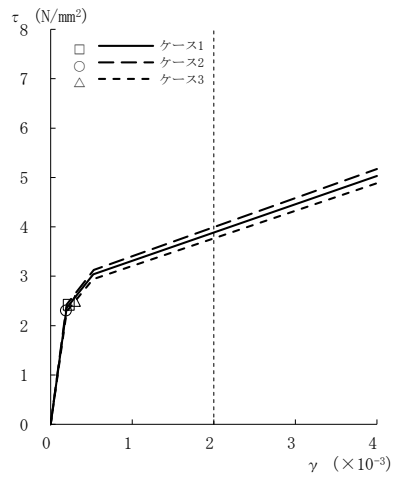


[a 軸]



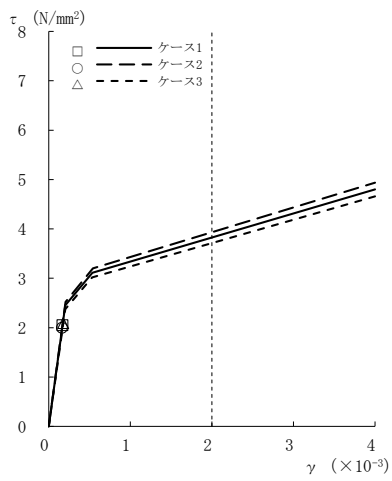
[f 軸]

図 2-76  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, B2F) (4/4)

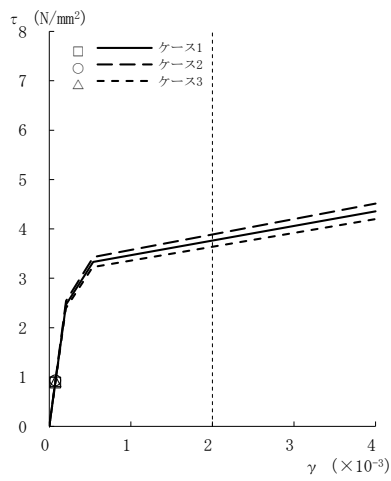


[i 軸]

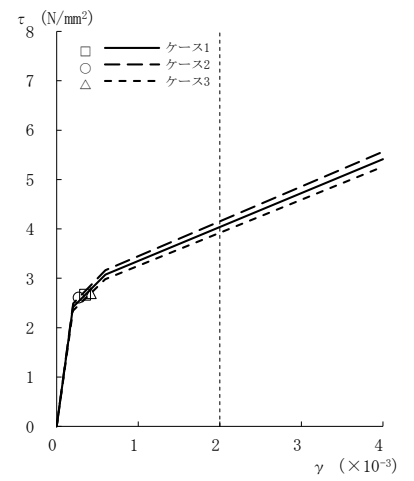
図 2-77  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

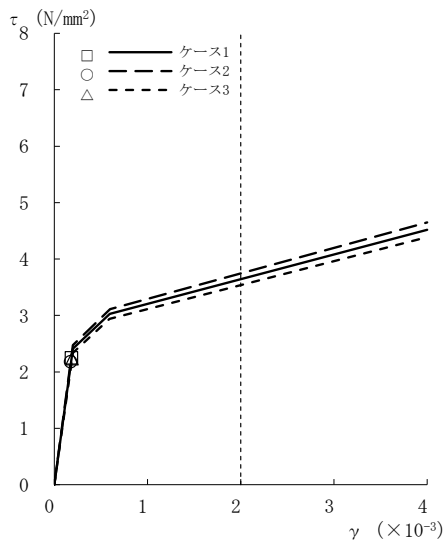


[f 軸]

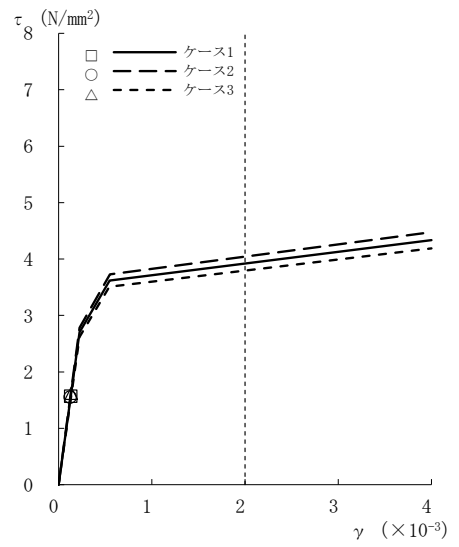


[i 軸]

図 2-77  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, B1F) (2/4)

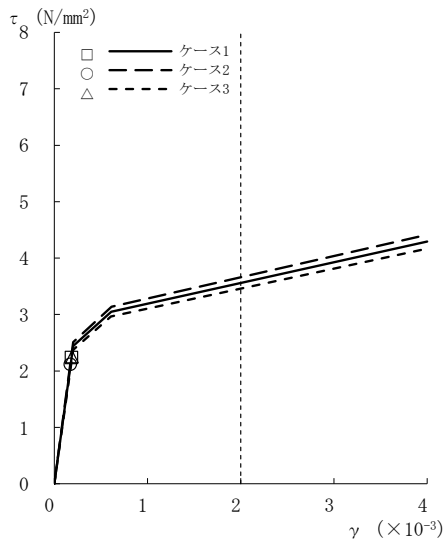


[a 軸]

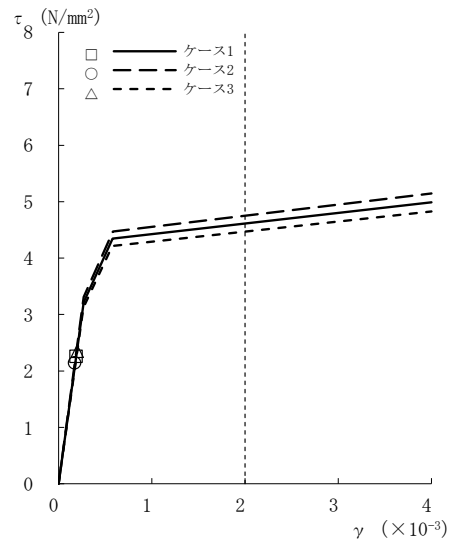


[f 軸]

図 2-77 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, MB2F) (3/4)

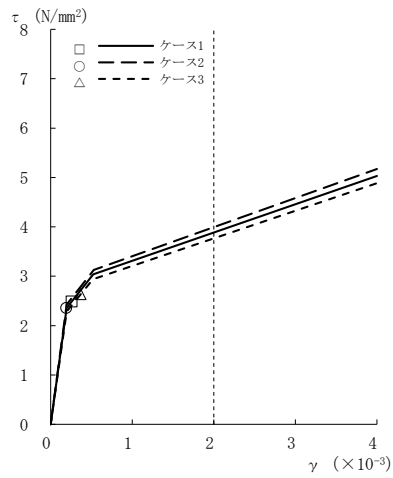


[a 軸]



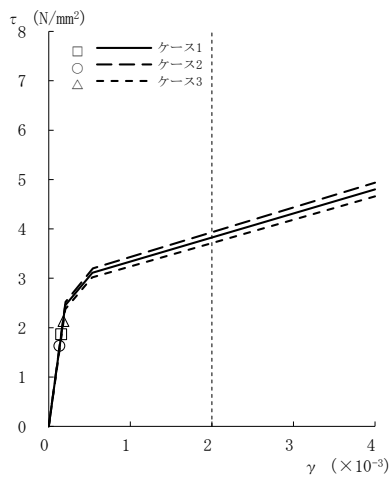
[f 軸]

図 2-77 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, B2F) (4/4)

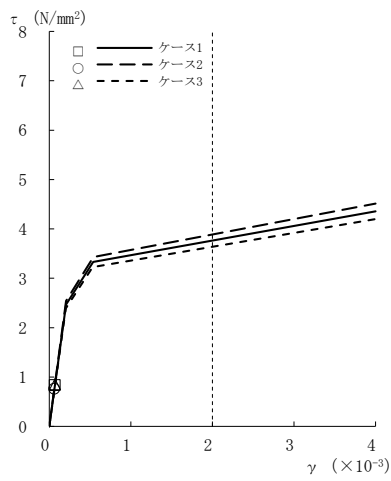


[i 軸]

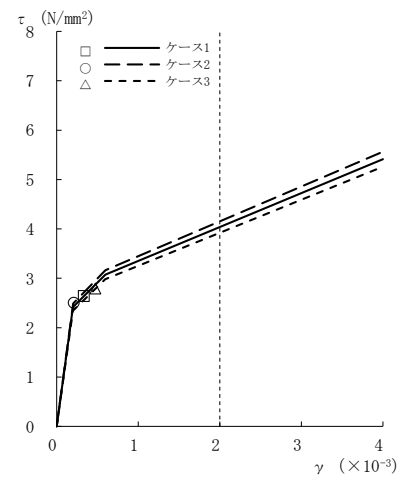
図 2-78 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

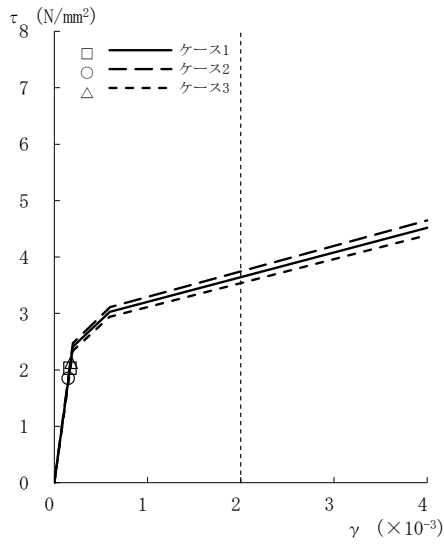


[f 軸]

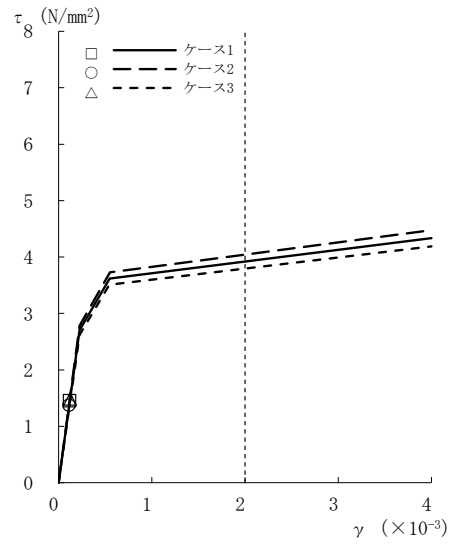


[i 軸]

図 2-78 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, B1F) (2/4)

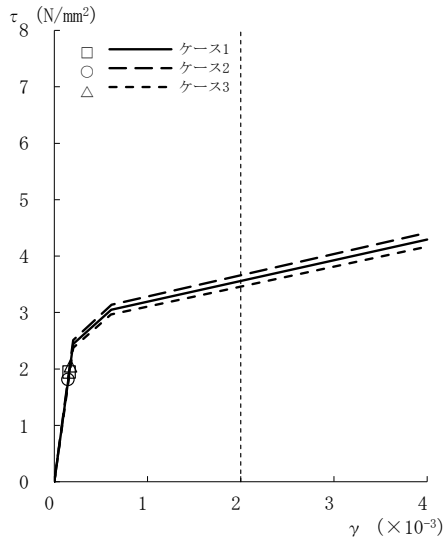


[a 軸]

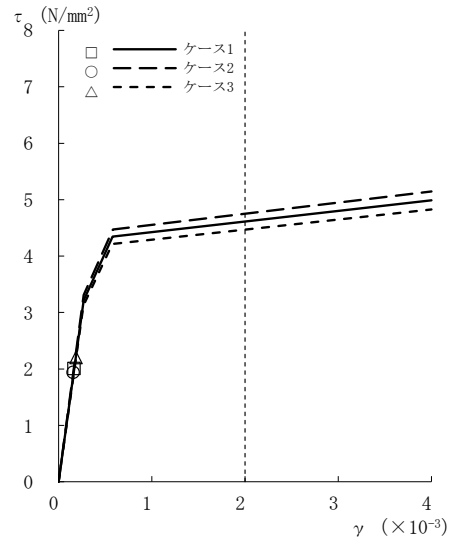


[f 軸]

図 2-78  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 2-78  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, B2F) (4/4)



表 2-67 地震応答解析結果に基づく接地率（ケース 1）

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	721	35.9	100.0
S <sub>s</sub> -2	636	28.8	100.0
S <sub>s</sub> -3	629	28.2	100.0
S <sub>s</sub> -4	542	20.0	100.0
S <sub>s</sub> -5	518	16.4	100.0
S <sub>s</sub> -6	551	20.4	100.0
S <sub>s</sub> -7	509	15.7	100.0
S <sub>s</sub> -8	630	32.6	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	718	30.9	100.0
S <sub>s</sub> -2	687	30.8	100.0
S <sub>s</sub> -3	641	26.6	100.0
S <sub>s</sub> -4	606	24.0	100.0
S <sub>s</sub> -5	650	29.2	100.0
S <sub>s</sub> -6	631	26.2	100.0
S <sub>s</sub> -7	683	32.2	100.0
S <sub>s</sub> -8	662	32.0	100.0

表 2-68 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 2)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
Ss-1	683	31.7	100.0
Ss-2	639	29.8	100.0
Ss-3	611	26.7	100.0
Ss-6	556	21.4	100.0
Ss-7	499	15.0	100.0
Ss-8	604	29.7	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
Ss-1	714	30.8	100.0
Ss-2	687	30.8	100.0
Ss-3	631	25.3	100.0
Ss-6	627	25.8	100.0
Ss-7	666	31.0	100.0
Ss-8	636	29.3	100.0

表 2-69 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 3)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
Ss-1	725	36.3	100.0
Ss-2	628	28.7	100.0
Ss-3	653	30.6	100.0
Ss-6	555	20.2	100.0
Ss-7	513	15.9	100.0
Ss-8	658	35.7	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
Ss-1	734	32.9	100.0
Ss-2	677	29.9	100.0
Ss-3	658	28.5	100.0
Ss-6	657	28.5	100.0
Ss-7	702	33.1	100.0
Ss-8	680	34.2	100.0

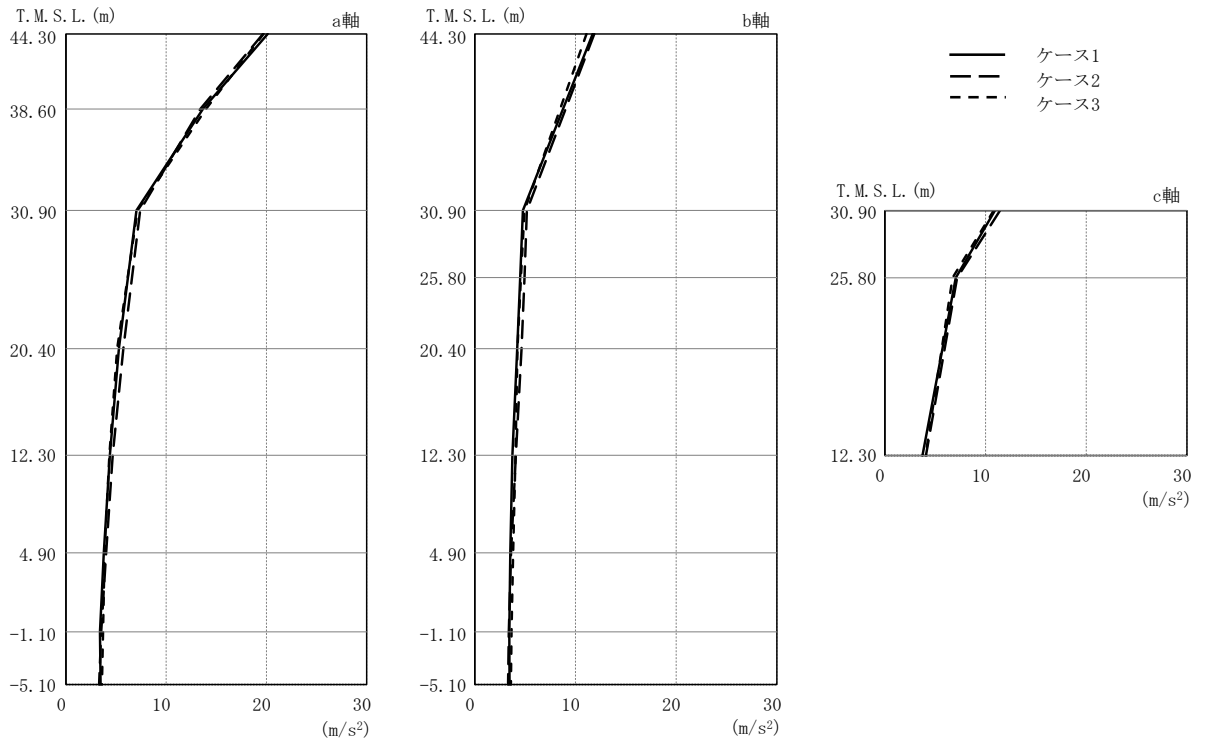


図 2-79 最大応答加速度 (Sd-1, NS 方向)

表 2-70 最大応答加速度 (Sd-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	20.1	19.7	19.7
	2	13.7	13.4	14.0
	3	7.03	7.40	7.14
	4	5.29	5.72	5.11
	5	4.38	4.67	4.34
	6	3.77	4.00	3.85
	7	3.39	3.52	3.71
	19	3.45	3.30	3.59
b 軸	8	11.7	11.9	11.1
	9	4.78	5.16	4.93
	10	4.51	4.93	4.58
	11	4.21	4.64	4.23
	12	3.73	4.08	4.04
	13	3.52	3.60	3.81
c 軸	14	3.42	3.38	3.64
	15	10.9	11.4	10.8
	16	7.04	7.18	6.72

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

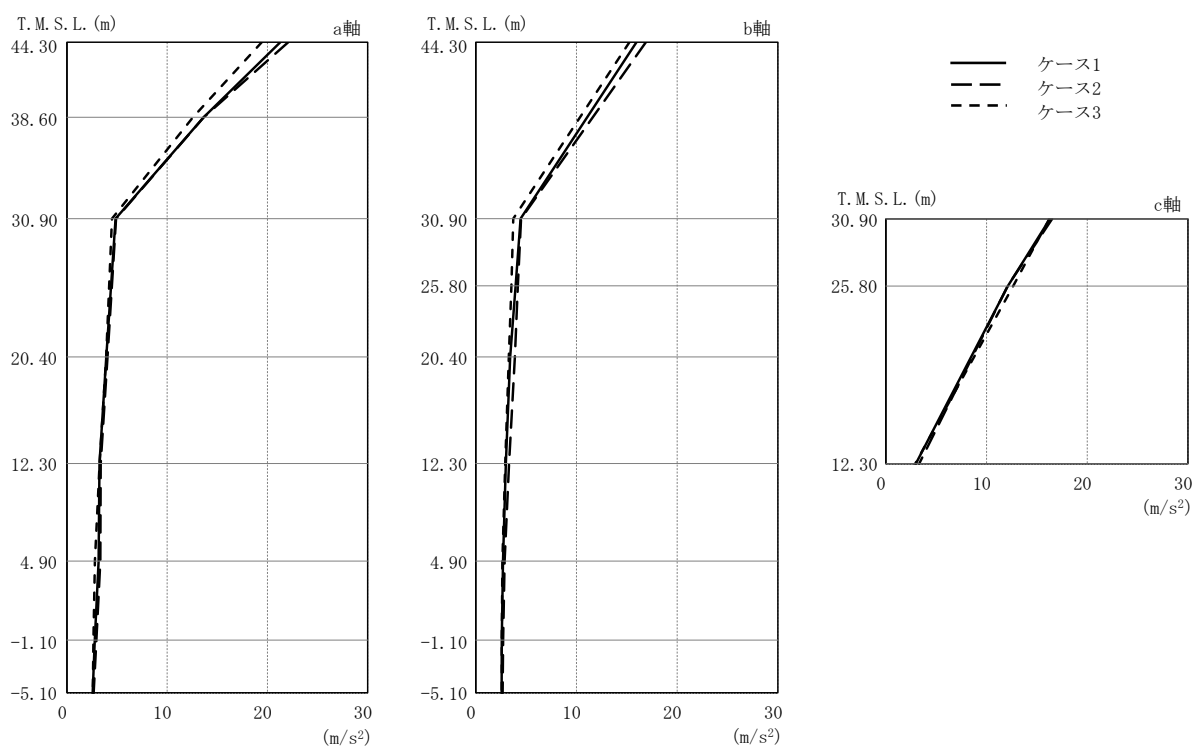


図 2-80 最大応答加速度 (Sd-2, NS 方向)

表 2-71 最大応答加速度 (Sd-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	21.3	22.1	19.4
	2	13.6	13.6	12.6
	3	4.85	4.90	4.49
	4	3.93	4.05	3.91
	5	3.25	3.37	3.26
	6	3.16	3.34	2.79
	7	2.78	2.93	2.64
	19	2.57	2.67	2.57
b 軸	8	16.0	16.9	15.3
	9	4.45	4.49	3.72
	10	3.95	4.17	3.54
	11	3.42	3.88	3.28
	12	2.98	3.30	2.92
	13	2.70	2.87	2.64
	14	2.58	2.71	2.58
c 軸	15	16.3	16.5	16.2
	16	12.1	12.1	12.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

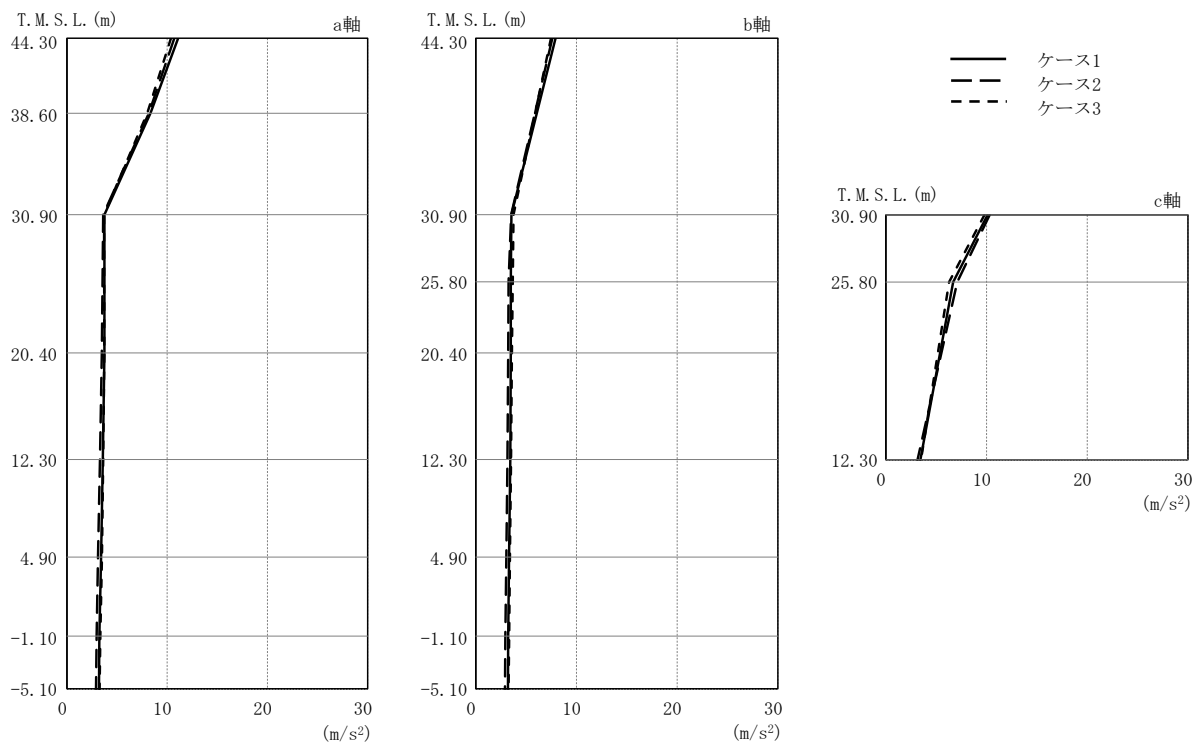


図 2-81 最大応答加速度 (Sd-3, NS 方向)

表 2-72 最大応答加速度 (Sd-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	11.1	10.7	10.4
	2	8.33	8.16	8.01
	3	3.74	3.61	3.71
	4	3.73	3.48	3.72
	5	3.58	3.30	3.62
	6	3.41	3.10	3.49
	7	3.24	2.96	3.34
	19	3.19	2.90	3.26
b 軸	8	7.92	7.61	7.47
	9	3.53	3.51	3.75
	10	3.48	3.25	3.68
	11	3.47	3.21	3.58
	12	3.43	3.15	3.50
	13	3.30	3.03	3.39
	14	3.22	2.93	3.32
c 軸	15	10.1	10.3	9.80
	16	6.69	7.09	6.28

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

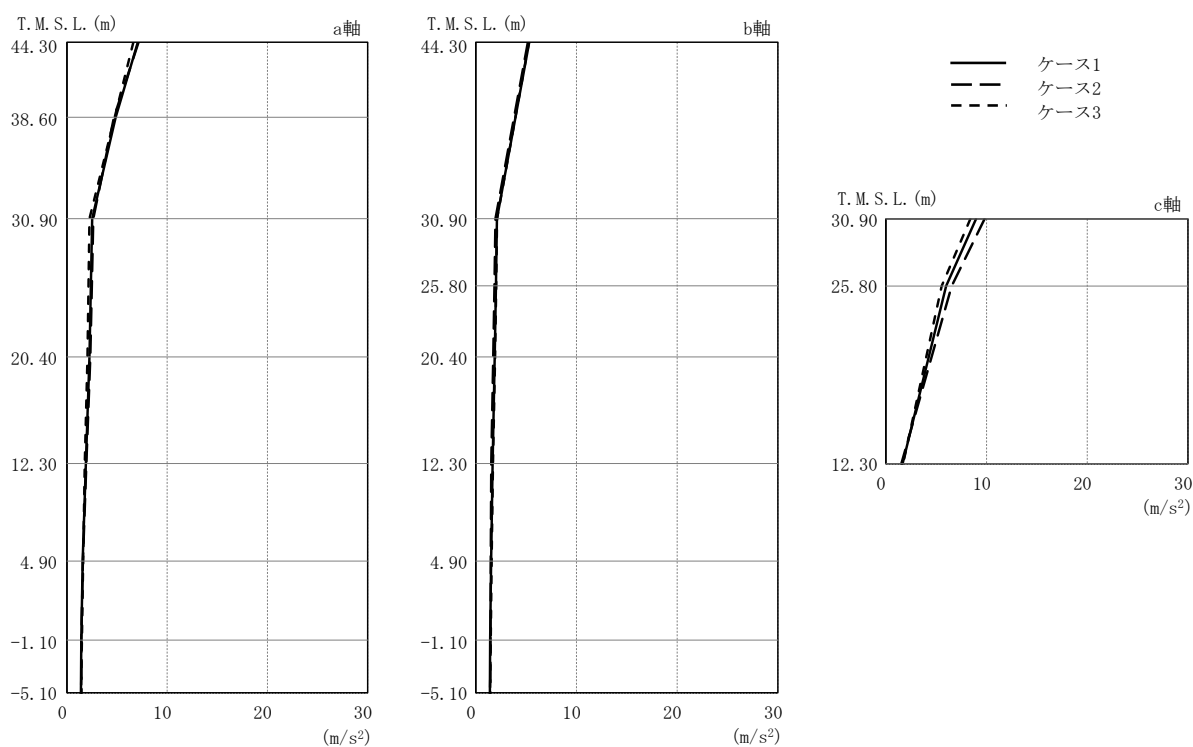


図 2-82 最大応答加速度 (Sd-7, NS 方向)

表 2-73 最大応答加速度 (Sd-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	7.07	7.14	6.62
	2	4.86	4.69	4.77
	3	2.52	2.62	2.24
	4	2.24	2.33	2.05
	5	1.89	1.94	1.78
	6	1.57	1.59	1.61
	7	1.43	1.43	1.49
	19	1.40	1.45	1.41
b 軸	8	5.31	5.17	5.28
	9	2.10	1.95	2.12
	10	2.00	1.85	2.03
	11	1.88	1.73	1.91
	12	1.66	1.54	1.71
	13	1.52	1.49	1.57
	14	1.42	1.46	1.48
c 軸	15	8.96	9.80	8.39
	16	5.98	6.54	5.54

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

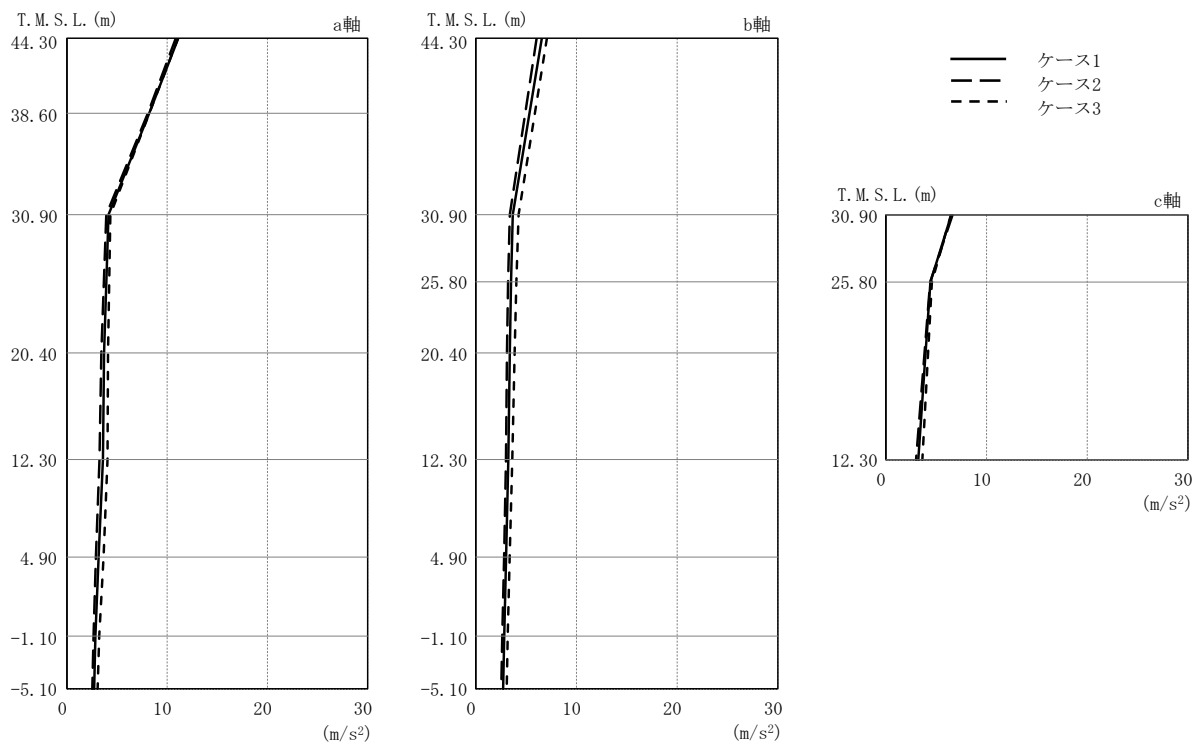


図 2-83 最大応答加速度 (Sd-8, NS 方向)

表 2-74 最大応答加速度 (Sd-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
a 軸	1	11.1	10.9	11.1
	2	8.21	8.06	8.22
	3	4.14	3.93	4.33
	4	3.70	3.43	4.10
	5	3.59	3.25	4.05
	6	3.16	2.89	3.66
	7	2.84	2.65	3.22
	19	2.71	2.53	3.07
b 軸	8	6.55	6.04	7.07
	9	3.68	3.37	4.25
	10	3.49	3.20	4.02
	11	3.37	3.09	3.85
	12	3.22	2.99	3.63
	13	3.00	2.81	3.36
	14	2.83	2.63	3.16
c 軸	15	6.50	6.62	6.47
	16	4.43	4.40	4.58

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



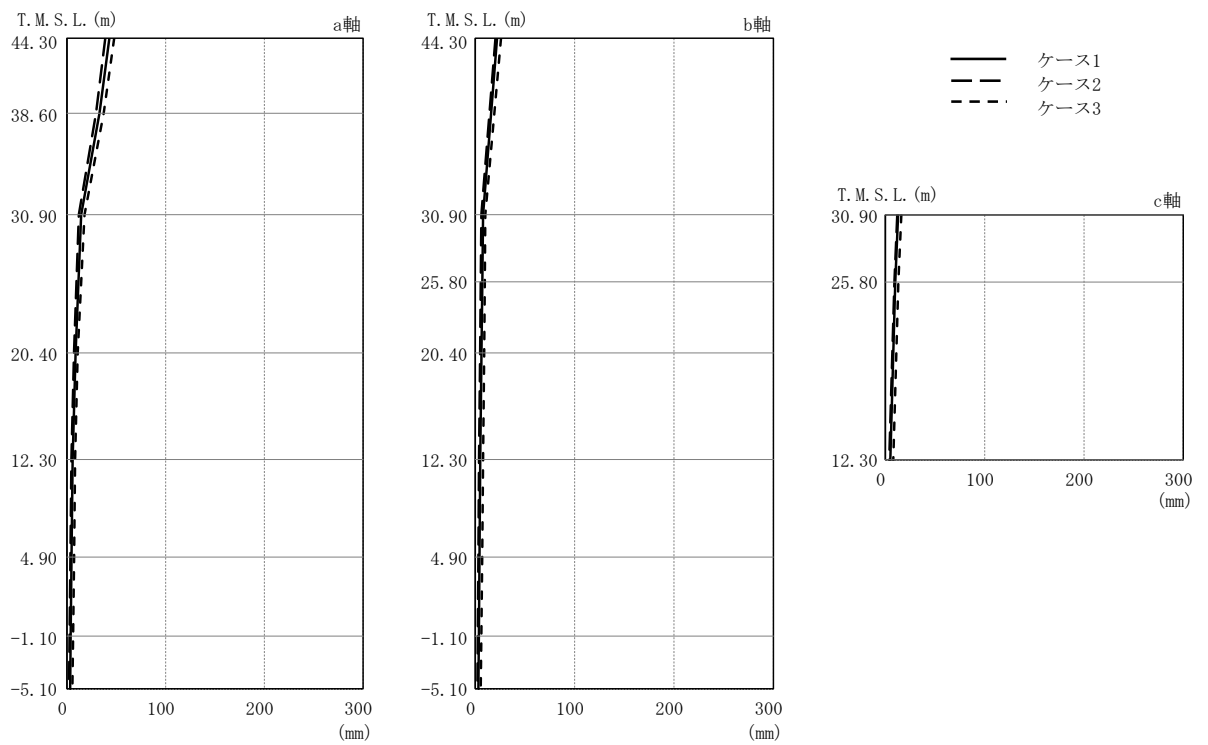


図 2-84 最大応答変位 (Sd-1, NS 方向)

表 2-75 最大応答変位 (Sd-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	43.0	38.9	47.9
	2	32.9	29.5	37.2
	3	14.5	12.1	17.8
	4	8.79	7.15	10.9
	5	5.78	4.53	8.26
	6	4.60	3.49	7.21
	7	3.71	2.67	6.25
	19	3.20	2.13	5.57
b 軸	8	21.9	20.3	25.9
	9	7.84	6.09	10.2
	10	7.08	5.50	9.62
	11	6.27	4.85	8.99
	12	4.96	3.79	7.91
	13	4.25	3.09	6.95
	14	3.66	2.53	6.15
c 軸	15	12.8	12.0	16.0
	16	9.91	9.03	13.1

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

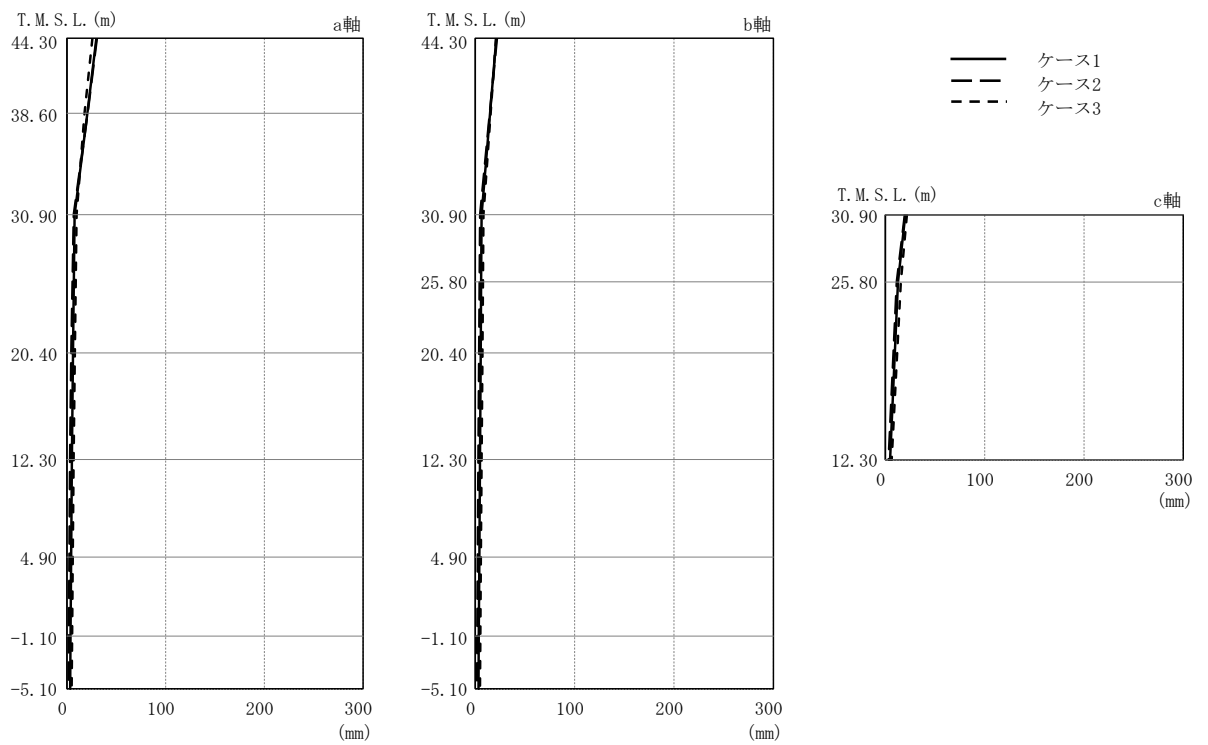


図 2-85 最大応答変位 (Sd-2, NS 方向)

表 2-76 最大応答変位 (Sd-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	29.8	30.4	25.8
	2	20.7	20.9	17.8
	3	7.79	6.83	9.82
	4	6.14	4.38	8.07
	5	4.98	3.13	6.77
	6	4.27	2.52	5.93
	7	3.65	2.04	5.22
	19	3.21	1.73	4.72
b 軸	8	21.2	21.9	20.8
	9	6.35	4.85	8.21
	10	5.93	4.41	7.73
	11	5.47	3.92	7.21
	12	4.72	3.16	6.37
	13	4.09	2.51	5.68
	14	3.58	2.04	5.12
c 軸	15	20.0	19.5	21.7
	16	12.6	11.4	15.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

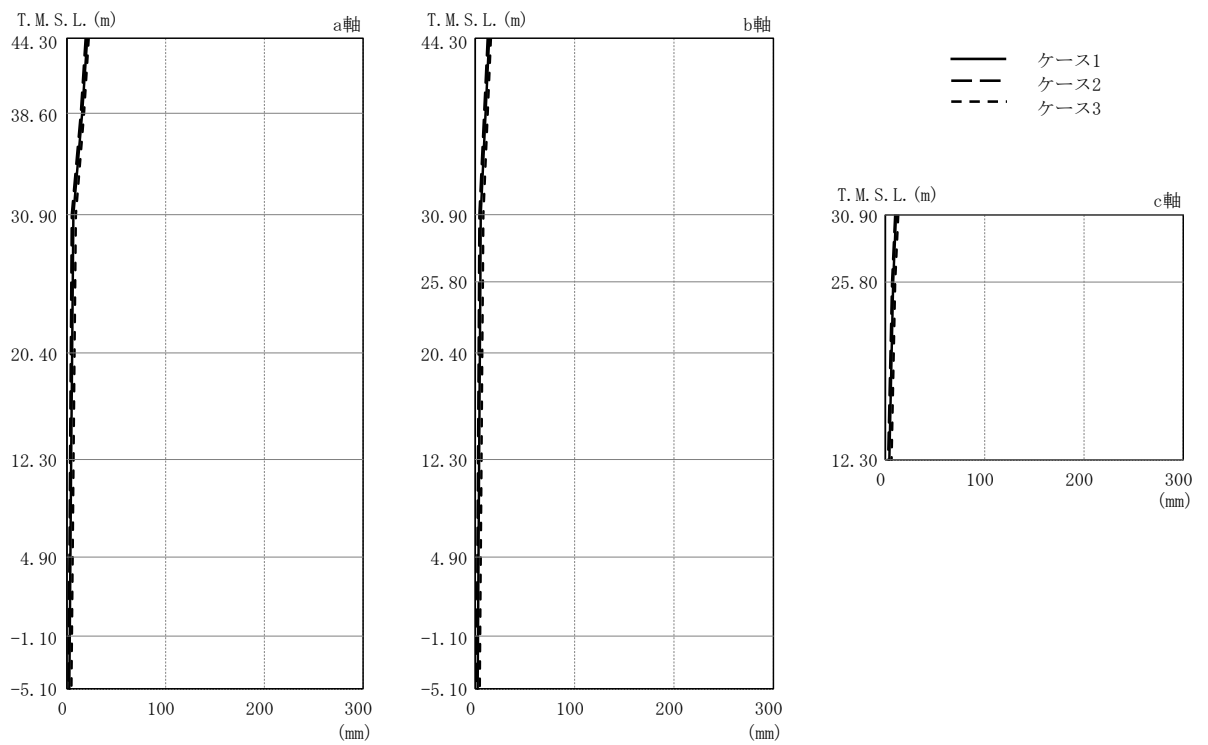


図 2-86 最大応答変位 (Sd-3, NS 方向)

表 2-77 最大応答変位 (Sd-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	20.6	18.9	22.0
	2	15.4	14.0	17.3
	3	6.46	4.84	9.00
	4	5.27	3.92	7.69
	5	4.30	3.14	6.61
	6	3.52	2.45	5.78
	7	2.85	1.87	5.02
b 軸	19	2.37	1.49	4.46
	8	14.0	12.5	15.7
	9	5.47	4.13	8.08
	10	5.09	3.79	7.60
	11	4.65	3.41	7.06
	12	3.91	2.76	6.24
	13	3.27	2.20	5.53
c 軸	14	2.75	1.78	4.92
	15	10.7	9.79	13.0
	16	7.78	6.74	9.81

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

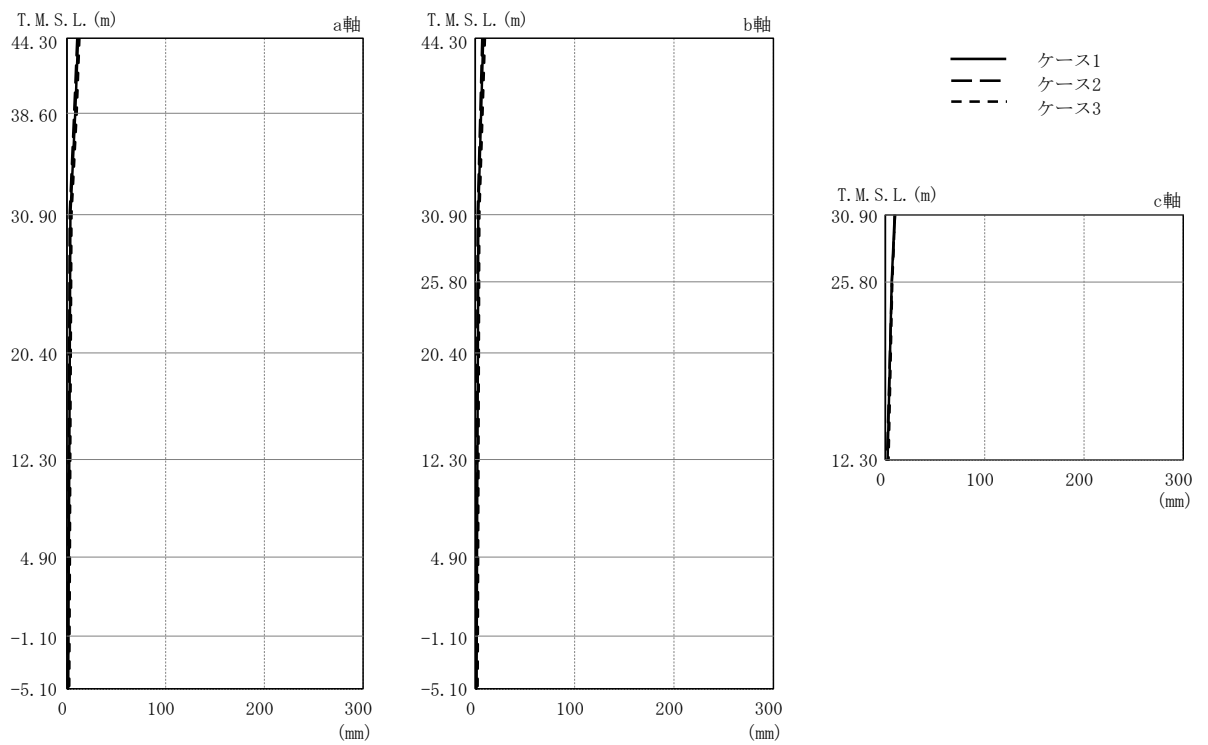


図 2-87 最大応答変位 (Sd-7, NS 方向)

表 2-78 最大応答変位 (Sd-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	11.3	10.4	12.6
	2	8.36	7.31	9.87
	3	3.51	2.79	4.67
	4	2.91	2.26	3.92
	5	2.38	1.80	3.43
	6	1.92	1.41	3.02
	7	1.54	1.07	2.66
	19	1.29	0.843	2.40
b 軸	8	8.04	7.04	9.73
	9	3.08	2.40	4.08
	10	2.85	2.20	3.86
	11	2.59	1.98	3.63
	12	2.15	1.60	3.23
	13	1.78	1.27	2.89
	14	1.49	1.02	2.61
c 軸	15	9.30	9.69	9.68
	16	6.36	6.52	6.91

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

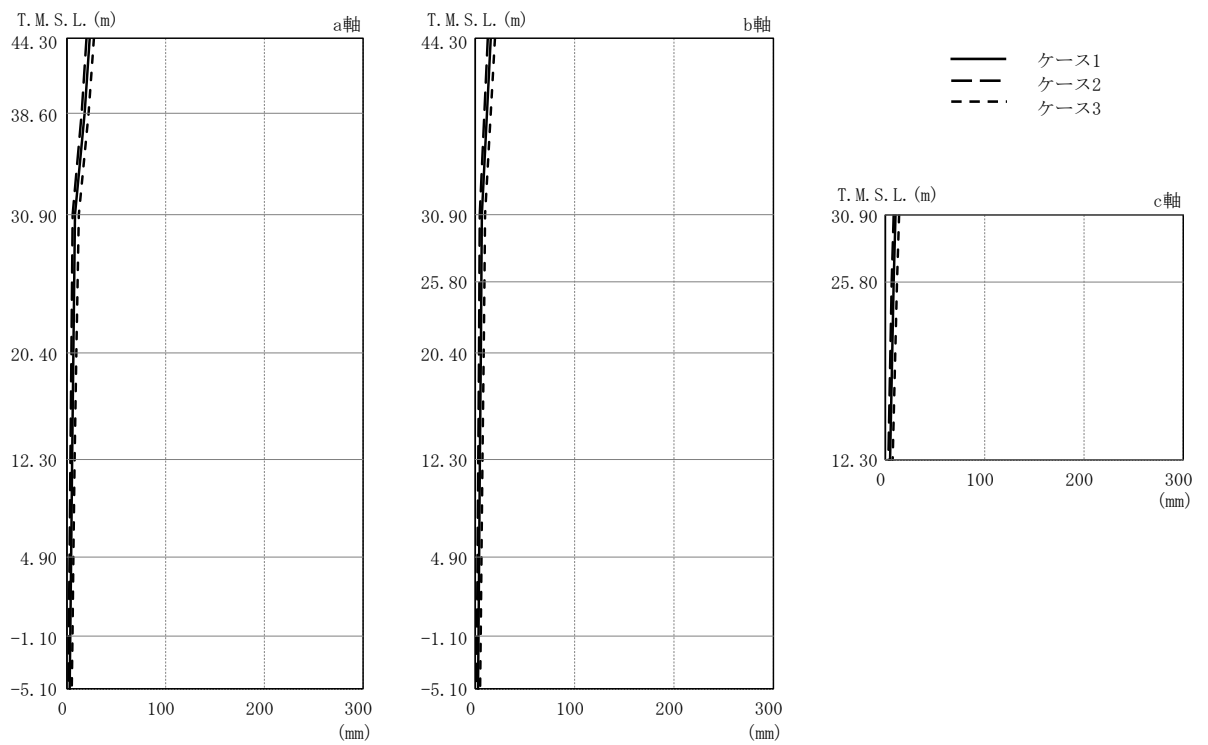


図 2-88 最大応答変位 (Sd-8, NS 方向)

表 2-79 最大応答変位 (Sd-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	23.0	19.8	27.4
	2	17.9	15.0	21.9
	3	8.09	5.71	12.0
	4	6.47	4.49	9.56
	5	5.22	3.47	7.74
	6	4.23	2.63	6.58
	7	3.37	1.91	5.59
	19	2.78	1.46	4.92
b 軸	8	15.5	12.5	19.8
	9	6.68	4.57	9.85
	10	6.17	4.17	9.19
	11	5.62	3.73	8.46
	12	4.69	2.96	7.26
	13	3.88	2.30	6.27
	14	3.24	1.79	5.48
c 軸	15	10.1	8.31	13.7
	16	8.28	6.35	11.7

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

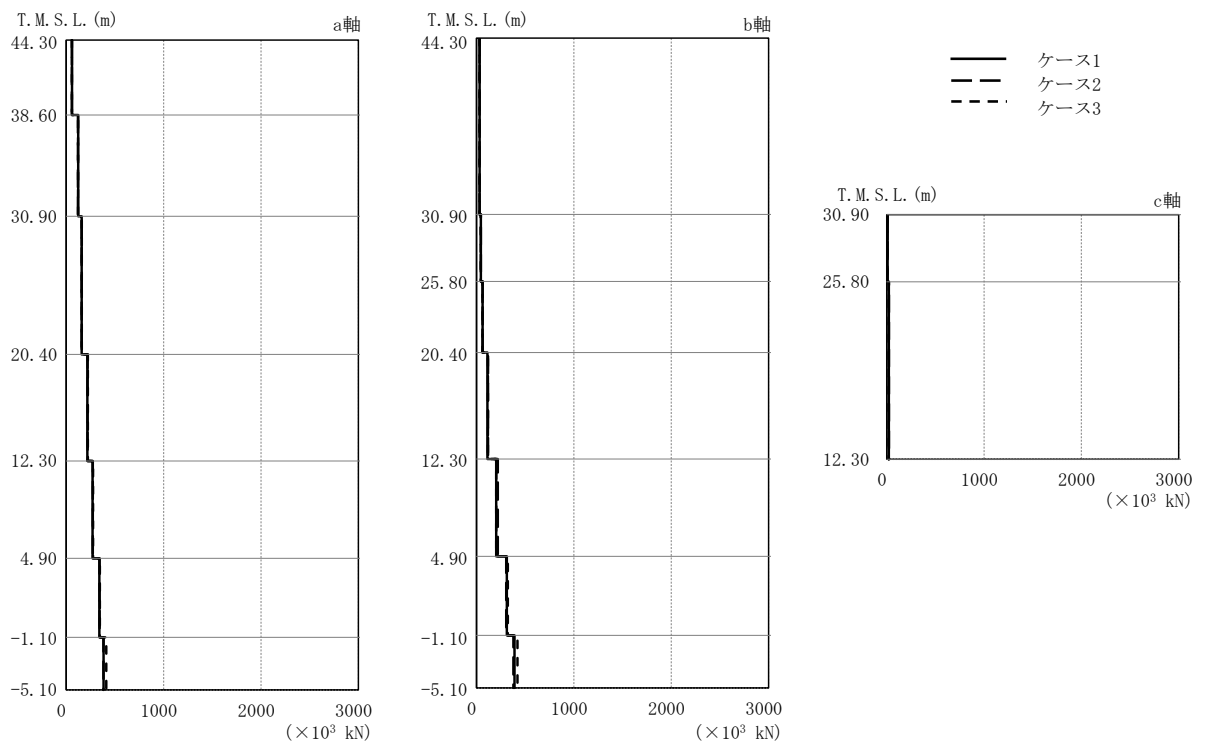


図 2-89 最大応答せん断力 (Sd-1, NS 方向)

表 2-80 最大応答せん断力 (Sd-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	59.4	58.3	58.5
	2	123	121	121
	3	158	158	160
	4	216	219	222
	5	271	272	275
	6	340	343	346
	7	384	382	411
b 軸	8	31.7	31.8	30.4
	9	43.6	43.6	42.9
	10	61.7	61.4	61.0
	11	112	117	116
	12	201	218	202
	13	311	304	321
	14	390	379	420
c 軸	15	8.16	8.28	8.03
	16	21.2	22.2	20.6

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

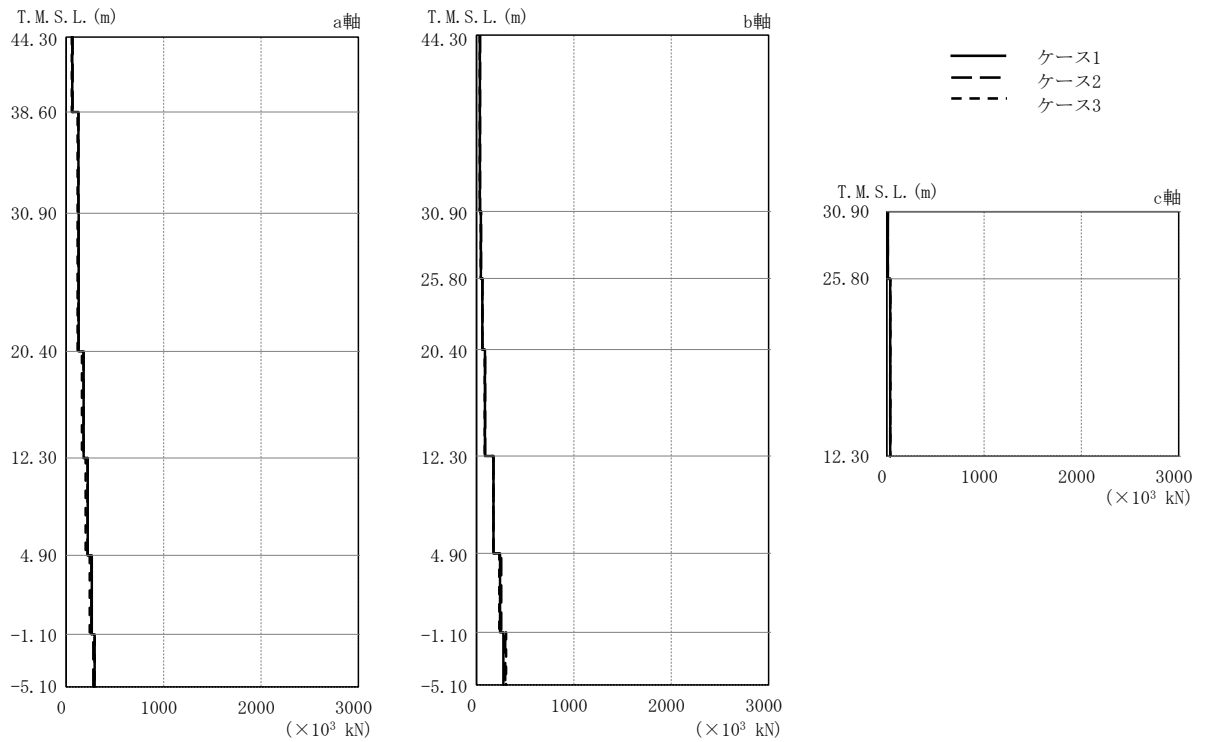


図 2-90 最大応答せん断力 (Sd-2, NS 方向)

表 2-81 最大応答せん断力 (Sd-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	62.4	65.3	57.5
	2	125	125	117
	3	127	125	116
	4	179	177	161
	5	221	219	199
	6	262	258	241
	7	292	277	292
b 軸	8	34.0	36.4	32.6
	9	43.9	46.0	42.3
	10	59.3	61.1	58.2
	11	85.7	88.1	83.9
	12	174	174	172
	13	241	254	233
	14	276	294	304
c 軸	15	10.9	10.9	10.9
	16	35.8	35.8	37.0

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

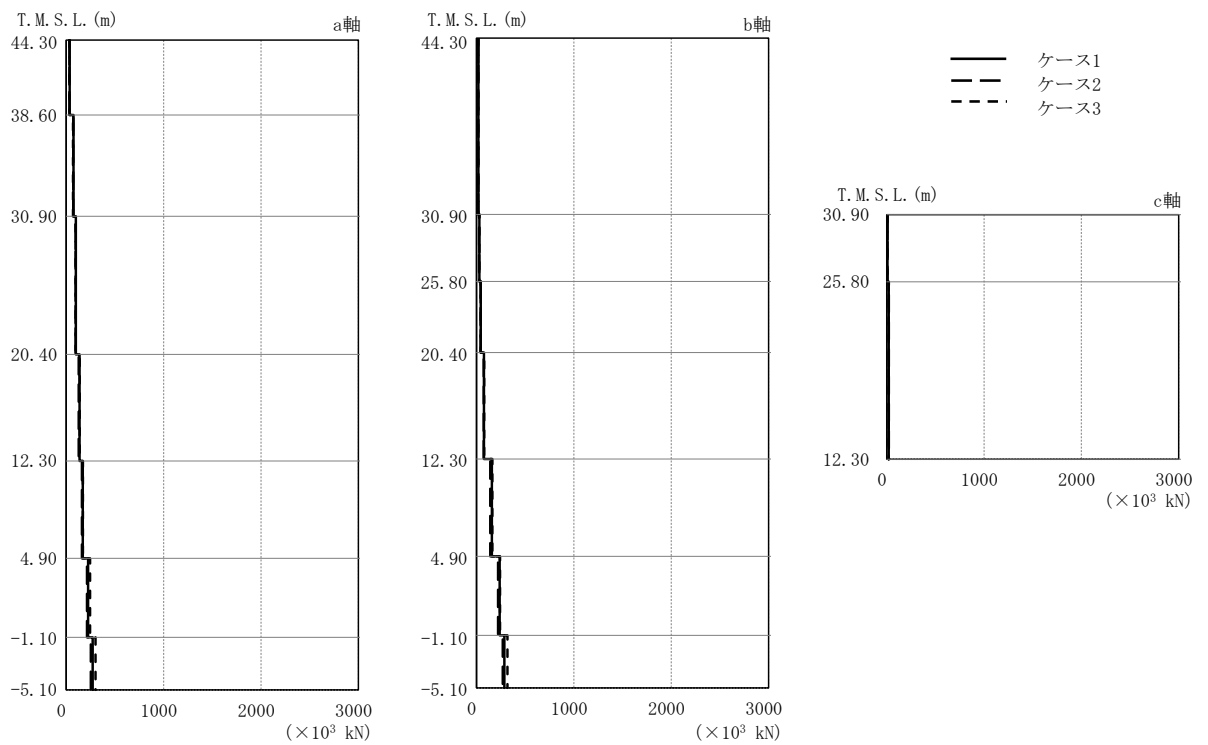


図 2-91 最大応答せん断力 (Sd-3, NS 方向)

表 2-82 最大応答せん断力 (Sd-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	34.8	33.3	32.4
	2	74.5	72.1	69.9
	3	98.3	96.2	96.9
	4	137	128	138
	5	171	161	172
	6	225	213	245
	7	272	252	300
b 軸	8	18.9	18.2	17.9
	9	28.6	26.8	29.1
	10	43.0	41.5	42.5
	11	75.8	73.2	78.0
	12	157	141	162
	13	237	220	241
	14	286	269	317
c 軸	15	7.34	7.56	7.12
	16	20.7	21.7	19.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル



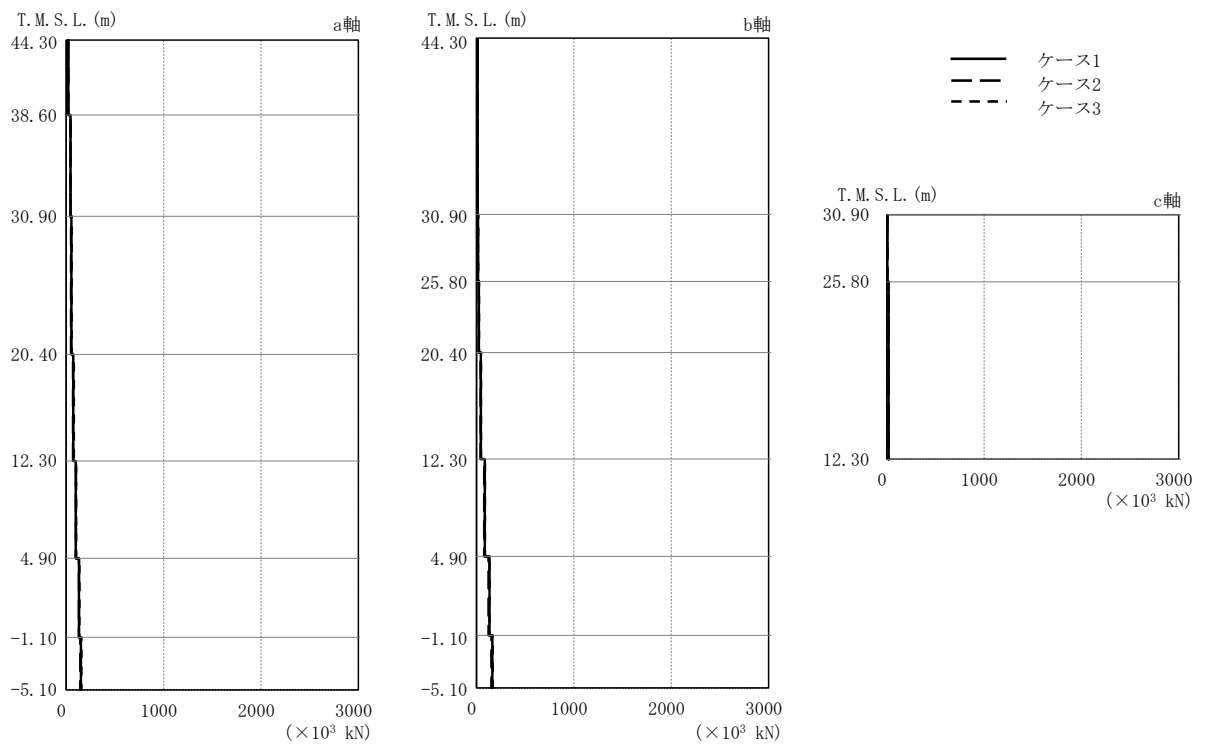


図 2-92 最大応答せん断力 (Sd-7, NS 方向)

表 2-83 最大応答せん断力 (Sd-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	21.4	21.7	20.0
	2	44.5	44.3	42.5
	3	52.6	49.8	55.4
	4	72.6	69.9	78.4
	5	98.1	99.5	101
	6	130	130	135
	7	150	144	157
b 軸	8	11.4	11.2	11.5
	9	15.3	14.7	16.2
	10	23.8	22.5	24.5
	11	43.8	41.0	45.1
	12	84.1	78.7	86.5
	13	133	123	133
	14	162	152	166
c 軸	15	6.44	6.98	6.07
	16	18.7	20.3	17.4

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

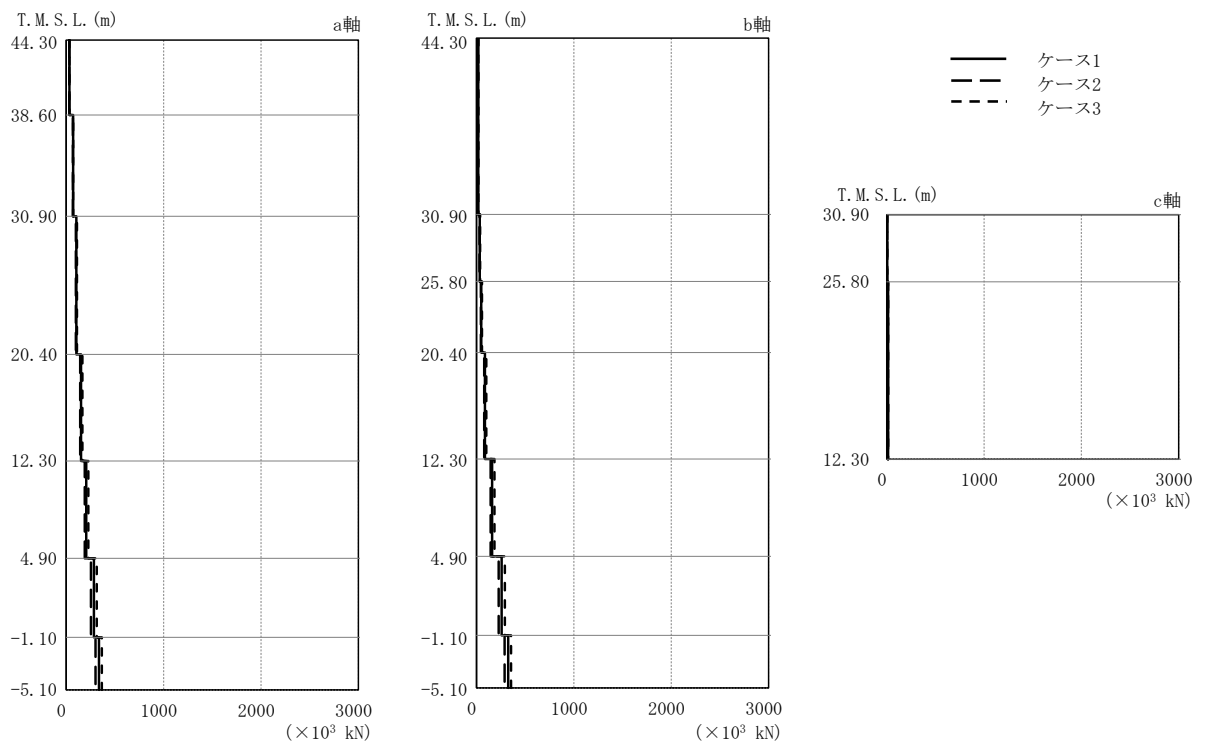


図 2-93 最大応答せん断力 (Sd-8, NS 方向)

表 2-84 最大応答せん断力 (Sd-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	33.2	32.1	33.3
	2	70.5	68.1	71.5
	3	104	98.8	110
	4	152	143	166
	5	206	190	227
	6	284	254	314
	7	336	301	366
b 軸	8	16.9	15.4	18.3
	9	32.8	29.8	36.9
	10	48.3	43.8	55.4
	11	86.2	77.8	100
	12	159	145	184
	13	258	227	291
	14	325	288	354
c 軸	15	4.30	4.35	4.34
	16	13.2	13.0	13.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

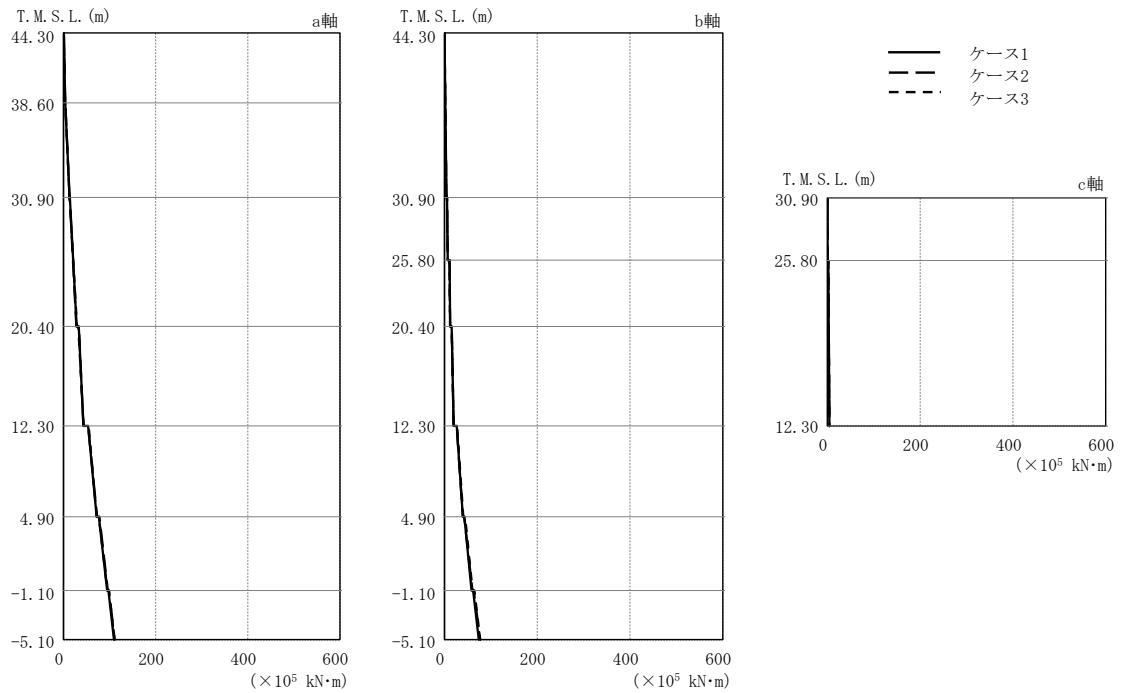


図 2-94 最大応答曲げモーメント (Sd-1, NS 方向)

表 2-85 最大応答曲げモーメント (Sd-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.647	0.662	0.645
		3.72	3.72	3.58
	2	3.87	3.91	3.69
		13.3	13.1	13.0
	3	13.7	13.5	13.3
		28.5	27.8	29.4
	4	33.0	33.4	32.2
43.2		43.2	43.6	
5	53.3	53.5	54.5	
	71.9	72.9	71.9	
6	76.8	78.0	76.6	
	94.7	96.3	95.2	
7	97.4	98.8	98.6	
	109	111	111	
b 軸	8	0.0938	0.0917	0.0809
		4.30	4.32	4.13
	9	5.52	5.49	5.31
		7.01	7.00	6.78
	10	11.0	10.8	10.6
		12.3	12.2	12.0
	11	15.6	15.7	15.2
		19.8	19.7	20.0
12	26.5	26.2	27.2	
	39.6	39.6	40.7	
13	42.8	42.4	44.7	
	58.3	60.2	60.5	
14	61.9	63.1	64.6	
	74.1	76.9	77.0	
c 軸	15	0.0104	0.00909	0.0109
		0.416	0.423	0.410
16	1.90	1.83	2.04	
	4.35	4.38	4.35	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

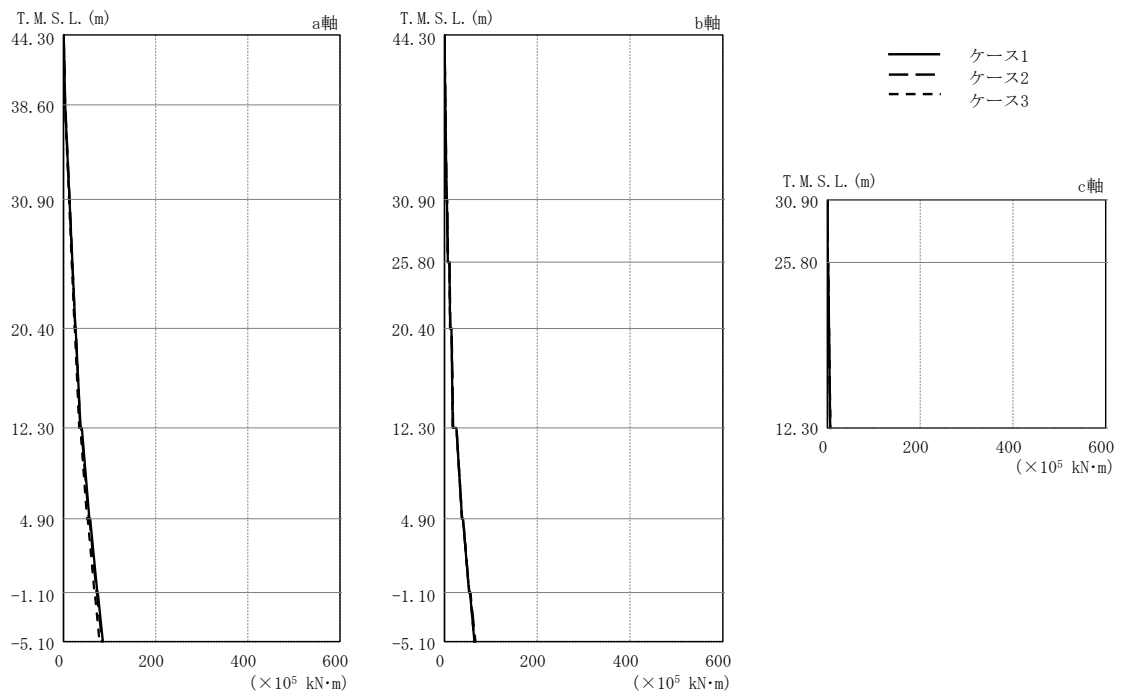


図 2-95 最大応答曲げモーメント (Sd-2, NS 方向)

表 2-86 最大応答曲げモーメント (Sd-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.501	0.497	0.459
		3.47	3.70	3.20
	2	3.46	3.71	3.19
		13.1	13.3	12.1
	3	13.0	13.3	12.1
		25.7	25.7	24.1
	4	26.3	26.6	24.5
37.1		36.4	34.1	
5	39.9	38.7	36.6	
	56.1	54.9	51.1	
6	57.8	56.3	52.7	
	73.5	71.8	67.1	
7	74.3	72.4	67.8	
	85.5	83.5	78.2	
b 軸	8	0.0501	0.0518	0.0627
		4.59	4.91	4.40
	9	5.41	5.74	5.24
		7.31	7.73	7.12
	10	10.4	10.9	10.4
		12.3	12.8	12.1
	11	14.9	15.5	15.4
		18.0	18.8	17.7
	12	25.7	26.1	26.0
		37.9	37.7	38.3
	13	39.8	39.6	40.5
		53.2	53.9	53.1
	14	55.0	55.8	55.4
		64.5	66.8	64.4
c 軸	15	0.00632	0.00641	0.00642
		0.564	0.574	0.569
16	1.66	1.67	1.69	
	6.05	5.86	6.53	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

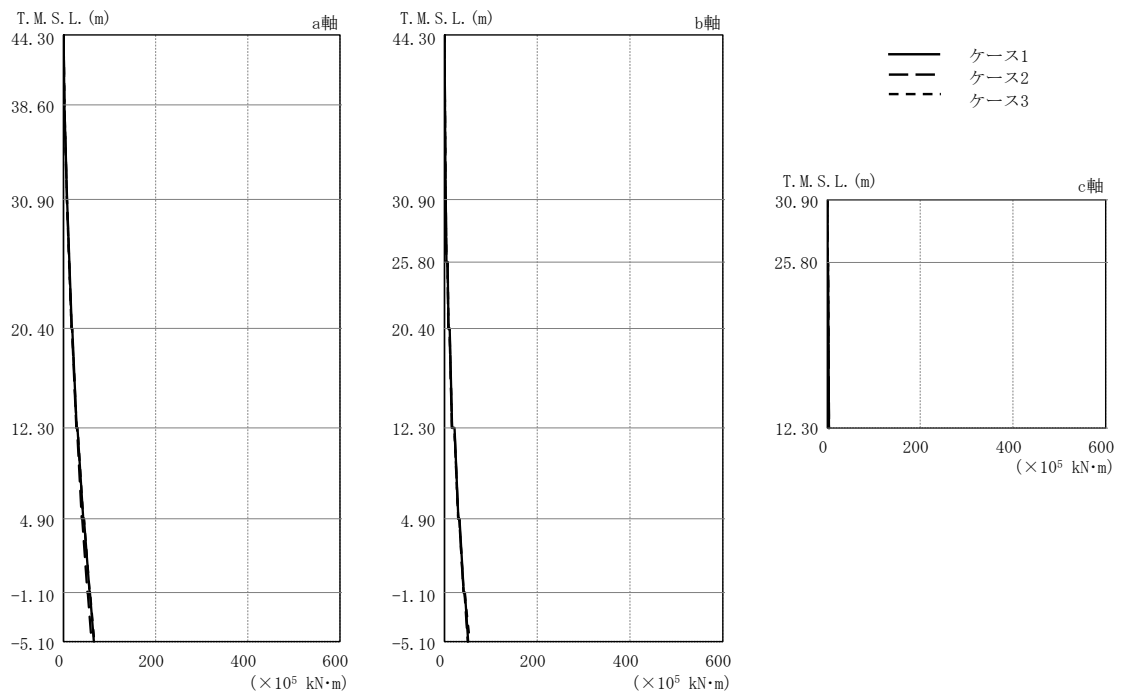


図 2-96 最大応答曲げモーメント (Sd-3, NS 方向)

表 2-87 最大応答曲げモーメント (Sd-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.213	0.137	0.209
		2.03	1.98	1.89
	2	2.06	2.02	1.91
		7.78	7.51	7.28
	3	7.84	7.62	7.33
		17.9	17.6	17.2
	4	19.1	18.3	18.6
28.7		27.9	28.6	
5	30.4	29.4	30.5	
	42.8	39.7	42.8	
6	44.3	40.7	44.4	
	56.6	51.8	56.9	
7	57.4	52.5	57.6	
	66.0	61.0	67.0	
b 軸	8	0.0433	0.0459	0.0386
		2.55	2.46	2.40
	9	2.92	2.82	2.77
		4.22	4.08	4.17
	10	6.84	6.40	6.75
		8.88	8.40	8.77
	11	11.3	10.8	11.0
		16.6	16.0	16.2
	12	21.8	21.4	21.3
		30.1	29.7	29.5
	13	32.3	31.9	31.7
		41.8	40.9	41.4
	14	44.1	43.2	43.4
		51.0	50.1	54.7
c 軸	15	0.00647	0.00635	0.00622
		0.374	0.386	0.364
16	1.34	1.32	1.33	
	3.39	3.60	3.32	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

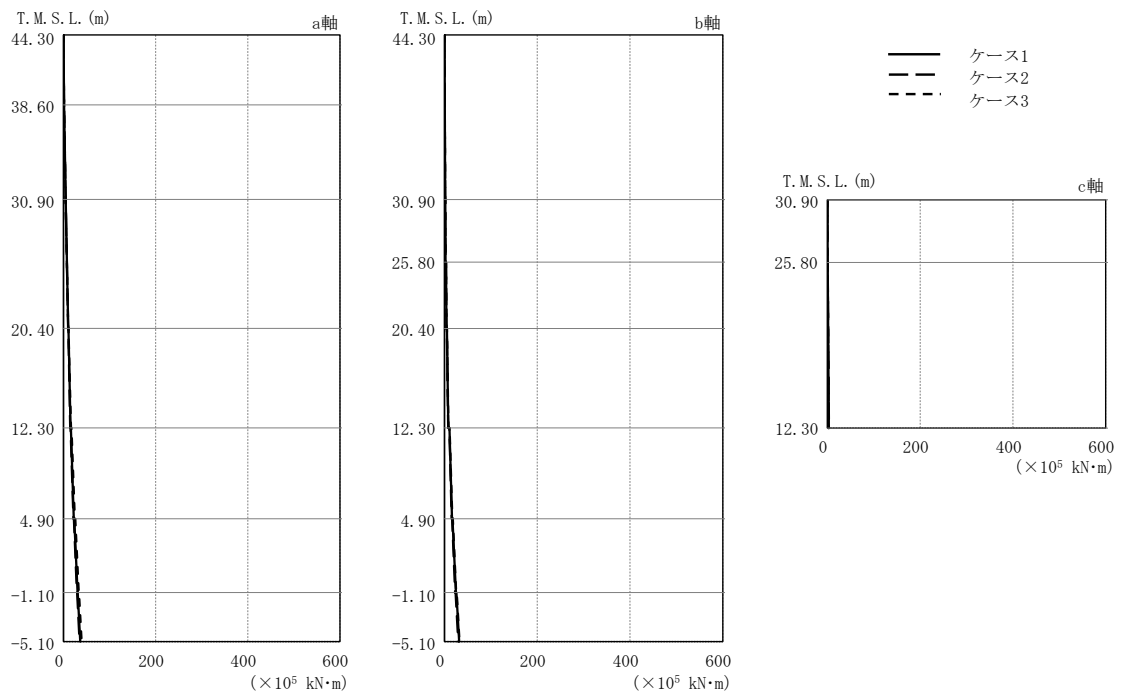


図 2-97 最大応答曲げモーメント (Sd-7, NS 方向)

表 2-88 最大応答曲げモーメント (Sd-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )		
		①	②	③
a 軸	1	0.0563	0.0580	0.0570
		1.26	1.28	1.18
	2	1.28	1.30	1.19
		4.68	4.70	4.46
	3	4.73	4.75	4.50
		10.2	9.97	10.3
	4	10.7	10.4	10.7
15.3		14.5	16.4	
5	16.2	15.4	17.4	
	22.4	21.7	24.5	
6	23.3	22.5	25.4	
	30.5	29.2	33.1	
7	30.9	29.6	33.6	
	36.4	34.9	39.4	
b 軸	8	0.0178	0.0188	0.0157
		1.53	1.50	1.55
	9	1.70	1.65	1.70
		2.41	2.33	2.46
	10	3.33	3.26	3.25
		4.36	4.26	4.49
	11	5.18	5.09	5.29
		8.30	7.92	8.61
	12	10.6	10.6	11.0
		16.4	15.5	16.9
	13	17.3	16.4	17.9
		24.7	23.1	25.3
	14	25.7	24.1	26.4
		31.6	29.6	32.3
c 軸	15	0.00303	0.00305	0.00280
		0.330	0.357	0.311
16	0.604	0.618	0.626	
	3.01	3.26	2.89	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

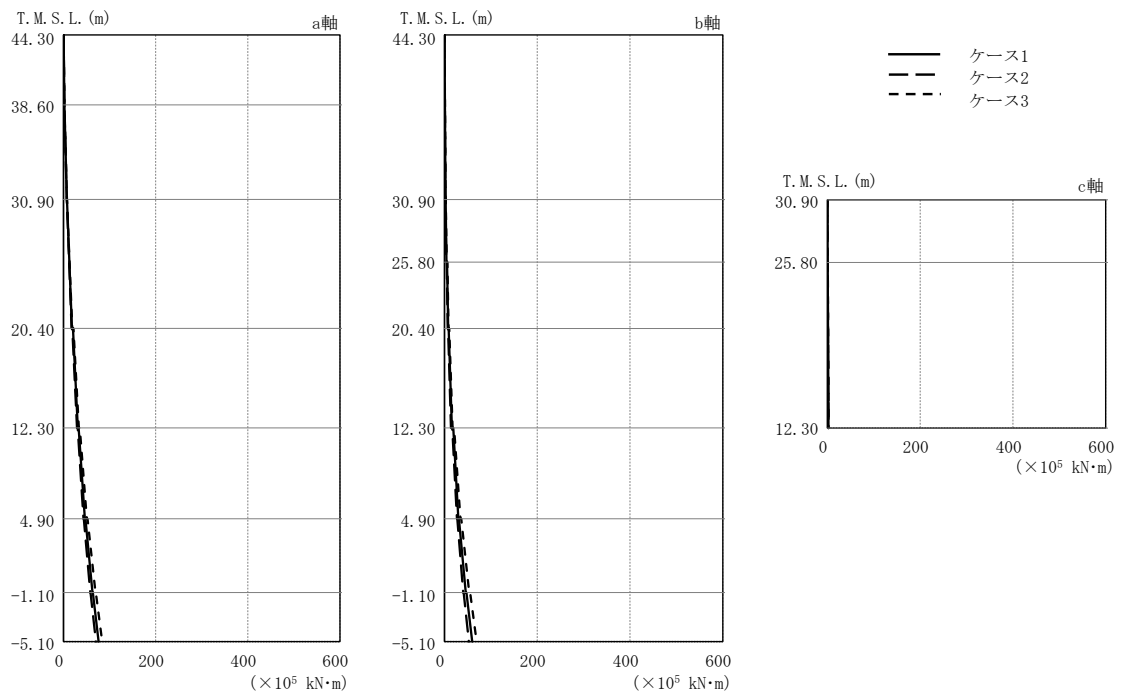


図 2-98 最大応答曲げモーメント (Sd-8, NS 方向)

表 2-89 最大応答曲げモーメント (Sd-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.273	0.217	0.306
		1.96	1.89	1.96
	2	2.02	1.94	2.02
		7.34	7.12	7.42
	3	7.41	7.16	7.49
		18.3	17.5	19.0
	4	20.5	19.1	21.5
31.0		29.4	33.3	
5	32.8	30.7	35.3	
	46.4	43.3	50.6	
6	47.5	44.1	52.2	
	62.9	58.1	69.5	
7	63.6	58.6	70.2	
	76.1	70.5	83.8	
b 軸	8	0.0247	0.0245	0.0250
		2.28	2.08	2.48
	9	2.65	2.36	2.91
		4.30	3.86	4.69
	10	5.53	4.80	6.22
		8.09	7.12	8.88
	11	9.10	7.87	10.3
		15.9	14.0	17.5
12	18.9	16.7	20.8	
	30.0	26.9	34.4	
13	31.1	27.7	36.1	
	45.8	40.4	53.4	
14	47.3	41.5	55.3	
	59.8	52.5	69.2	
c 軸	15	0.00374	0.00355	0.00427
		0.221	0.223	0.223
16	0.647	0.551	0.886	
	2.25	2.26	2.55	

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

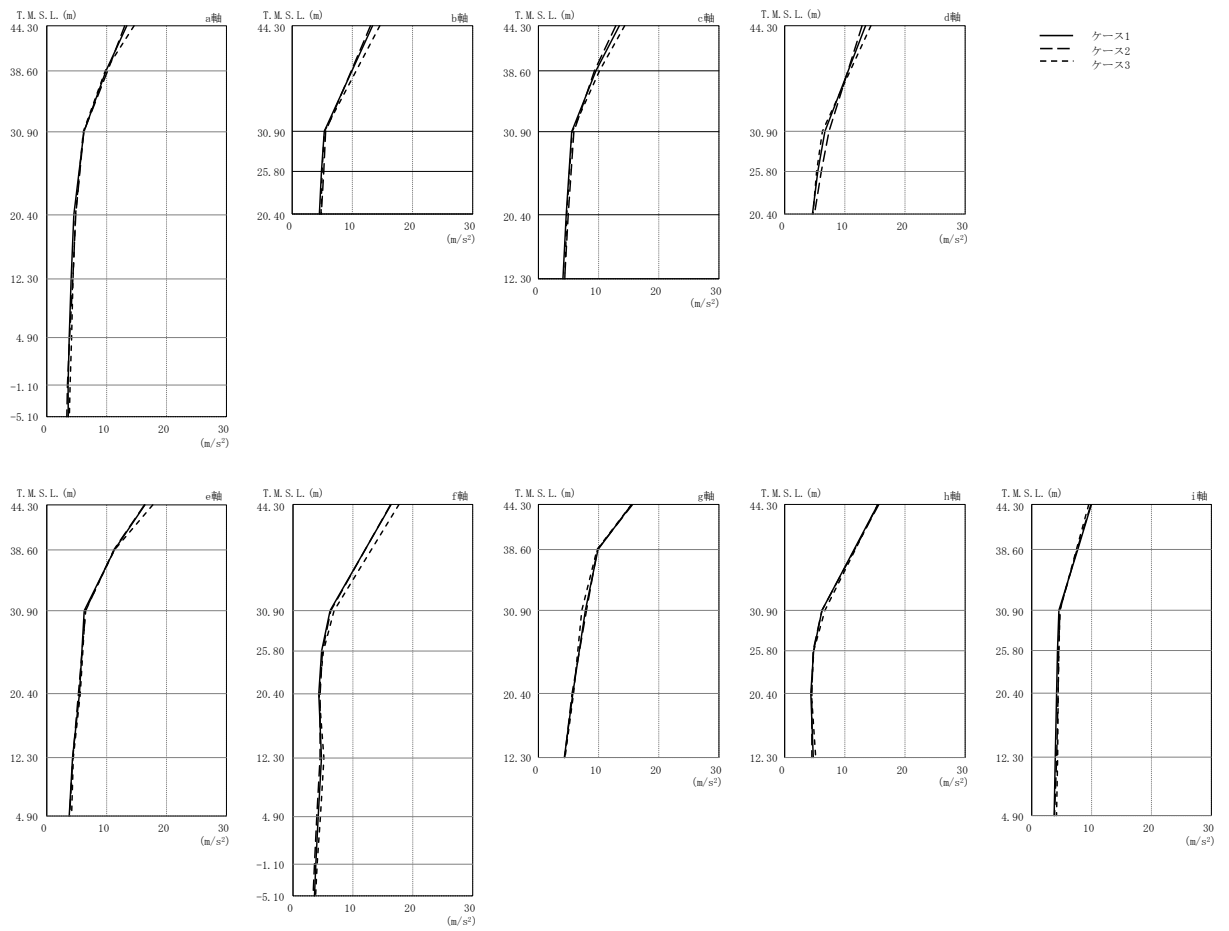


図 2-99 最大応答加速度 (Sd-1, EW 方向)



表 2-90 最大応答加速度 (Sd-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	13.4	13.0	14.6
	2	9.89	10.2	9.77
	3	6.20	6.17	6.09
	4	4.52	4.84	4.80
	5	4.07	4.35	4.38
	6	3.75	3.81	4.14
	7	3.55	3.45	3.89
	46	3.59	3.35	3.77
b 軸	9	5.34	5.56	5.36
	10	4.87	5.25	4.97
c 軸	11	13.4	12.9	14.3
	12	9.56	9.31	10.1
	13	5.54	5.89	5.60
	14	4.62	4.95	4.70
d 軸	16	6.70	7.37	6.27
	17	5.51	6.08	5.30
e 軸	18	16.4	16.3	17.7
	19	11.3	11.2	11.3
	20	6.26	6.51	6.43
	21	5.46	5.29	5.60
	22	4.31	4.36	4.42
f 軸	24	6.18	6.32	6.86
	25	4.78	4.91	5.07
	26	4.31	4.53	4.35
	27	4.75	4.51	5.16
	28	4.21	3.97	4.58
	29	3.81	3.59	4.04
g 軸	30	15.5	15.7	15.5
	31	9.91	9.80	9.74
	32	7.80	7.99	7.21
	33	5.72	5.60	5.84
h 軸	35	6.19	6.19	6.70
	36	4.81	4.72	4.83
	37	4.35	4.52	4.45
i 軸	38	9.96	9.89	9.53
	39	7.69	7.57	7.47
	40	4.54	4.70	4.73
	41	4.31	4.50	4.54
	42	4.16	4.40	4.42
	43	3.94	4.16	4.32

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

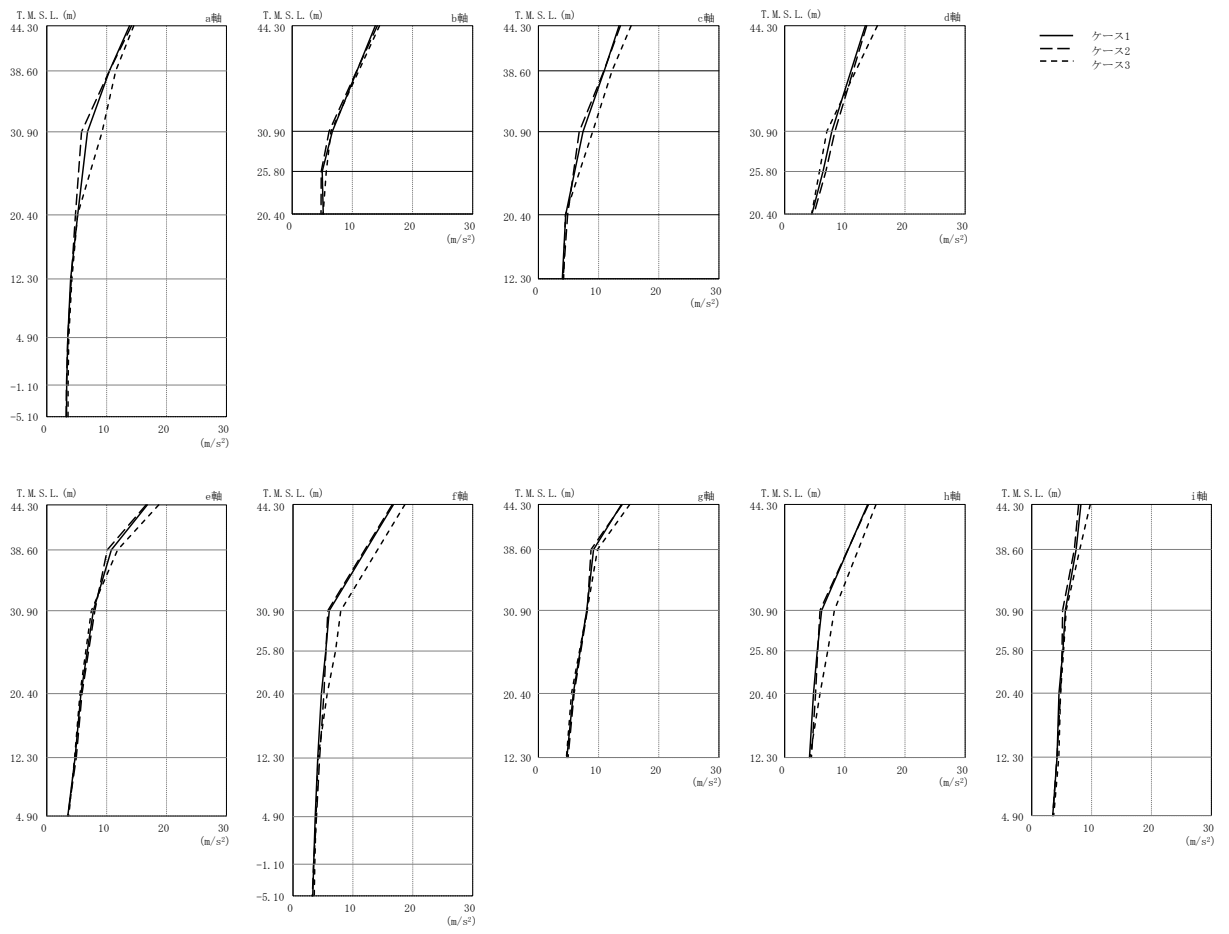


図 2-100 最大応答加速度 (Sd-2, EW 方向)

表 2-91 最大応答加速度 (Sd-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	13.8	14.2	14.5
	2	10.5	10.5	11.5
	3	6.80	5.80	9.24
	4	5.16	4.78	5.14
	5	3.98	4.09	4.19
	6	3.52	3.51	3.67
	7	3.33	3.29	3.56
	46	3.30	3.23	3.55
b 軸	9	6.68	6.14	6.44
	10	4.99	4.82	5.67
c 軸	11	13.4	13.6	15.4
	12	10.9	10.9	12.2
	13	7.41	6.78	9.01
	14	4.53	4.86	4.48
d 軸	16	7.85	8.36	7.01
	17	6.37	6.84	5.78
e 軸	18	16.8	16.6	18.7
	19	10.8	10.1	11.8
	20	7.78	8.03	7.44
	21	5.70	5.88	5.55
	22	4.73	4.93	4.66
f 軸	24	6.05	5.82	7.98
	25	5.47	5.50	7.10
	26	4.74	5.16	5.71
	27	4.13	4.44	4.18
	28	3.70	3.92	3.85
	29	3.45	3.44	3.64
g 軸	30	13.8	13.9	15.2
	31	9.16	8.74	9.81
	32	8.03	8.12	8.10
	33	5.78	5.92	5.49
h 軸	35	6.15	5.88	8.26
	36	5.43	5.49	7.16
	37	4.79	5.14	5.88
i 軸	38	8.21	7.83	9.77
	39	7.41	7.12	8.03
	40	5.62	5.16	5.75
	41	5.21	5.06	5.33
	42	4.55	4.81	4.81
	43	4.23	4.22	4.52

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

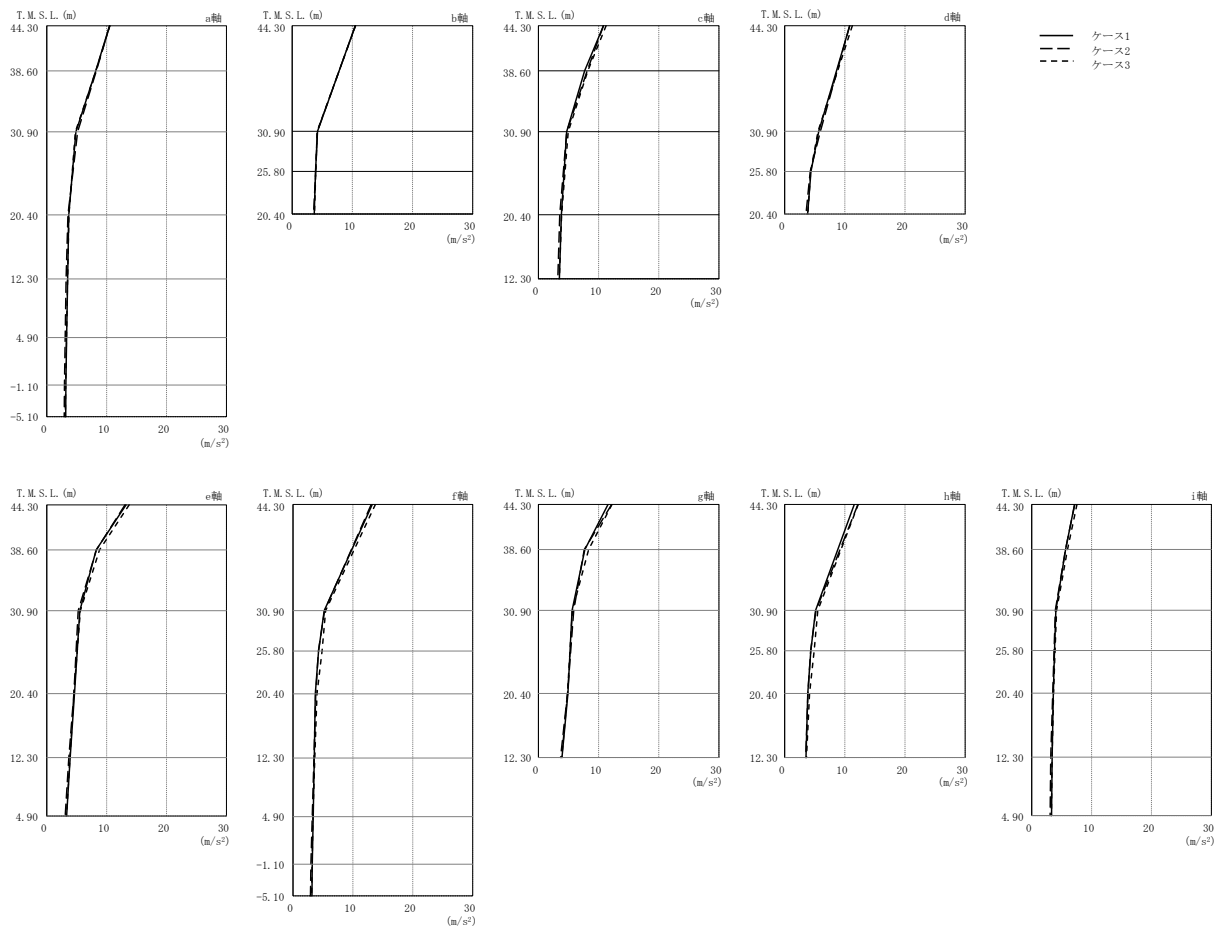


図 2-101 最大応答加速度 (Sd-3, EW 方向)

表 2-92 最大応答加速度 (Sd-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	10.5	10.5	10.5
	2	8.18	8.27	8.20
	3	4.86	5.14	4.78
	4	3.67	3.54	3.70
	5	3.48	3.22	3.47
	6	3.31	3.08	3.29
	7	3.18	2.95	3.15
	46	3.16	2.92	3.11
b 軸	9	4.21	4.18	4.14
	10	3.88	3.91	3.91
c 軸	11	10.8	10.8	11.2
	12	7.68	8.10	8.21
	13	4.69	4.70	4.95
	14	3.81	3.55	3.86
d 軸	16	5.67	5.94	5.55
	17	4.37	4.24	4.32
e 軸	18	13.2	13.1	13.8
	19	8.25	8.29	8.81
	20	5.53	5.24	5.61
	21	4.63	4.52	4.53
	22	3.91	3.68	3.87
f 軸	24	5.21	5.27	5.45
	25	4.27	4.24	4.85
	26	3.72	3.79	4.00
	27	3.55	3.49	3.63
	28	3.37	3.22	3.33
	29	3.22	2.99	3.19
g 軸	30	11.6	12.2	12.2
	31	7.71	7.61	8.35
	32	5.59	5.87	5.64
	33	4.91	4.84	4.83
h 軸	35	5.14	5.19	5.50
	36	4.34	4.33	4.90
	37	3.84	3.86	4.13
i 軸	38	7.16	7.19	7.56
	39	5.66	5.65	5.97
	40	4.03	3.94	4.15
	41	3.81	3.73	3.90
	42	3.60	3.51	3.65
	43	3.41	3.18	3.40

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

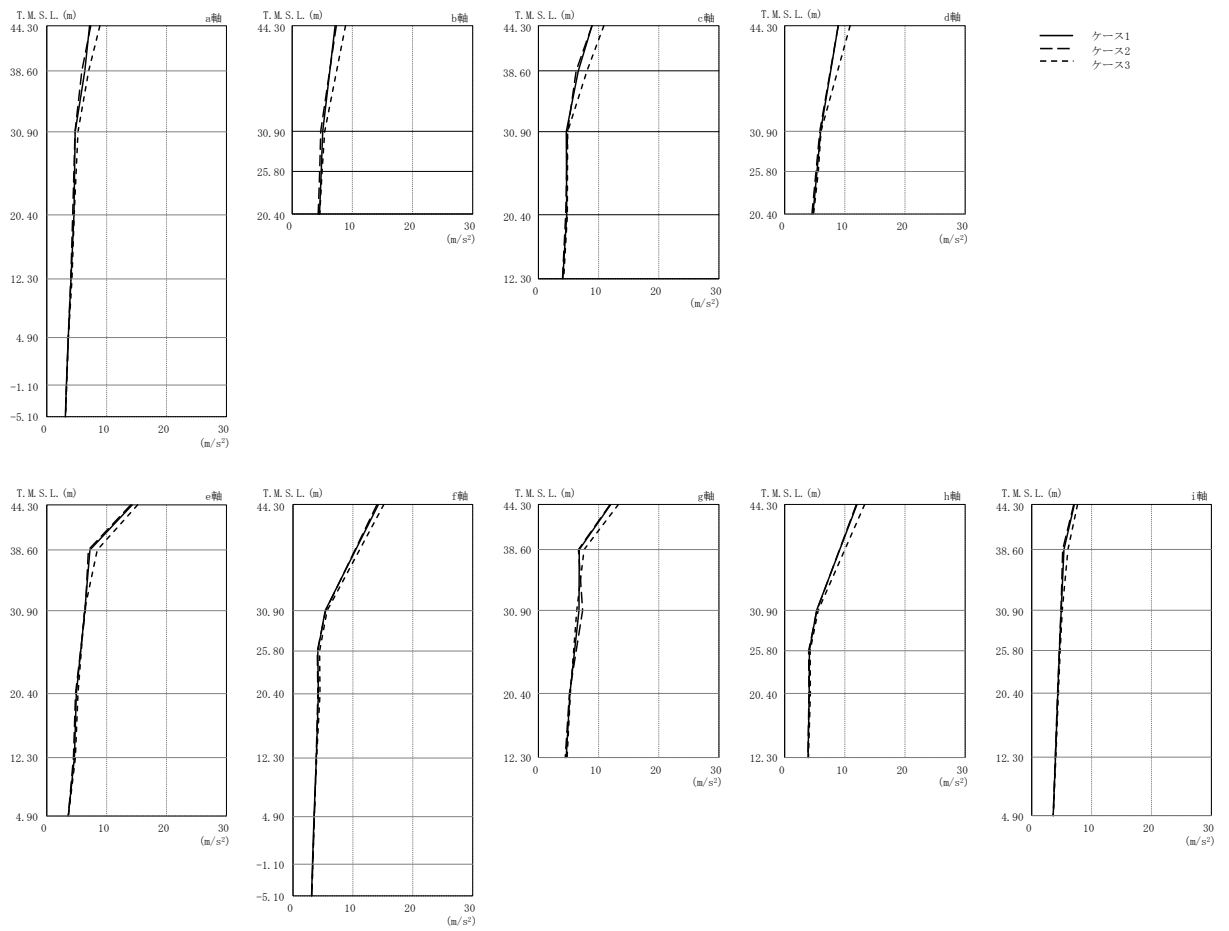


図 2-102 最大応答加速度 (Sd-7, EW 方向)

表 2-93 最大応答加速度 (Sd-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	7.14	7.34	8.87
	2	6.35	5.86	7.00
	3	4.74	4.72	5.21
	4	4.54	4.32	4.58
	5	4.05	4.00	4.20
	6	3.58	3.58	3.61
	7	3.27	3.28	3.32
	46	3.10	3.12	3.12
b 軸	9	5.07	4.74	5.41
	10	4.83	4.57	4.96
c 軸	11	8.90	8.91	10.9
	12	6.63	6.27	8.08
	13	4.63	4.84	4.86
	14	4.70	4.54	4.81
d 軸	16	5.97	5.84	6.04
	17	5.37	5.21	5.59
e 軸	18	14.3	14.0	15.2
	19	7.21	6.94	8.44
	20	6.35	6.44	6.28
	21	4.94	4.80	5.21
	22	4.62	4.46	4.77
f 軸	24	5.38	5.46	5.69
	25	4.15	4.06	4.45
	26	4.23	4.14	4.50
	27	3.89	3.87	3.94
	28	3.51	3.58	3.53
	29	3.25	3.30	3.31
g 軸	30	12.0	11.9	13.3
	31	6.79	6.65	7.59
	32	6.74	7.35	6.37
	33	5.24	5.15	5.31
h 軸	35	5.31	5.35	5.57
	36	4.11	3.98	4.24
	37	4.08	4.04	4.27
i 軸	38	7.12	7.02	7.66
	39	5.38	5.18	6.05
	40	4.93	4.88	5.10
	41	4.63	4.60	4.75
	42	4.35	4.32	4.45
	43	3.98	3.93	4.03

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

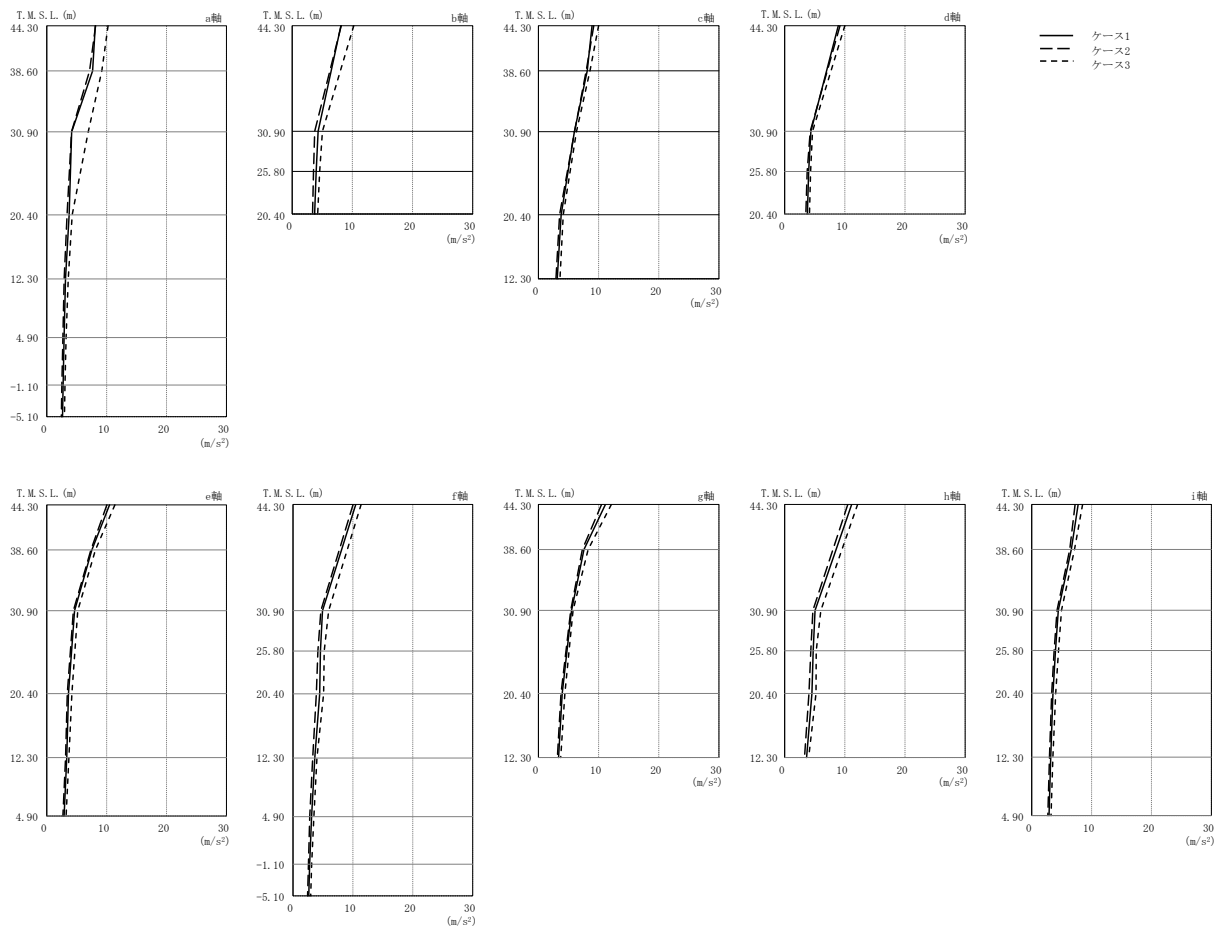


図 2-103 最大応答加速度 (Sd-8, EW 方向)



表 2-94 最大応答加速度 (Sd-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
a 軸	1	8.10	8.15	10.2
	2	7.65	7.15	9.20
	3	4.15	4.14	6.92
	4	3.73	3.38	4.24
	5	3.13	2.91	3.58
	6	2.89	2.69	3.22
	7	2.73	2.51	3.04
	46	2.63	2.43	2.95
b 軸	9	4.31	3.74	5.03
	10	3.99	3.54	4.57
c 軸	11	8.92	9.20	10.0
	12	8.11	7.93	8.56
	13	5.97	6.00	6.31
	14	3.78	3.51	4.12
d 軸	16	4.36	4.25	4.63
	17	3.98	3.74	4.30
e 軸	18	10.5	10.0	11.4
	19	7.53	7.37	8.12
	20	4.64	4.45	5.17
	21	3.63	3.42	4.19
	22	3.34	3.14	3.70
f 軸	24	4.93	4.65	5.96
	25	4.58	4.16	5.21
	26	4.46	3.89	5.12
	27	3.64	3.29	3.99
	28	3.10	2.79	3.49
	29	2.78	2.58	3.12
g 軸	30	11.1	10.5	12.1
	31	7.57	7.30	8.26
	32	5.51	5.37	5.75
	33	3.95	3.75	4.39
h 軸	35	5.05	4.69	6.01
	36	4.74	4.35	5.24
	37	4.54	4.04	5.21
i 軸	38	7.75	7.25	8.49
	39	6.61	6.35	7.15
	40	4.44	4.23	4.98
	41	3.97	3.75	4.48
	42	3.55	3.34	4.01
	43	3.17	2.97	3.54

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

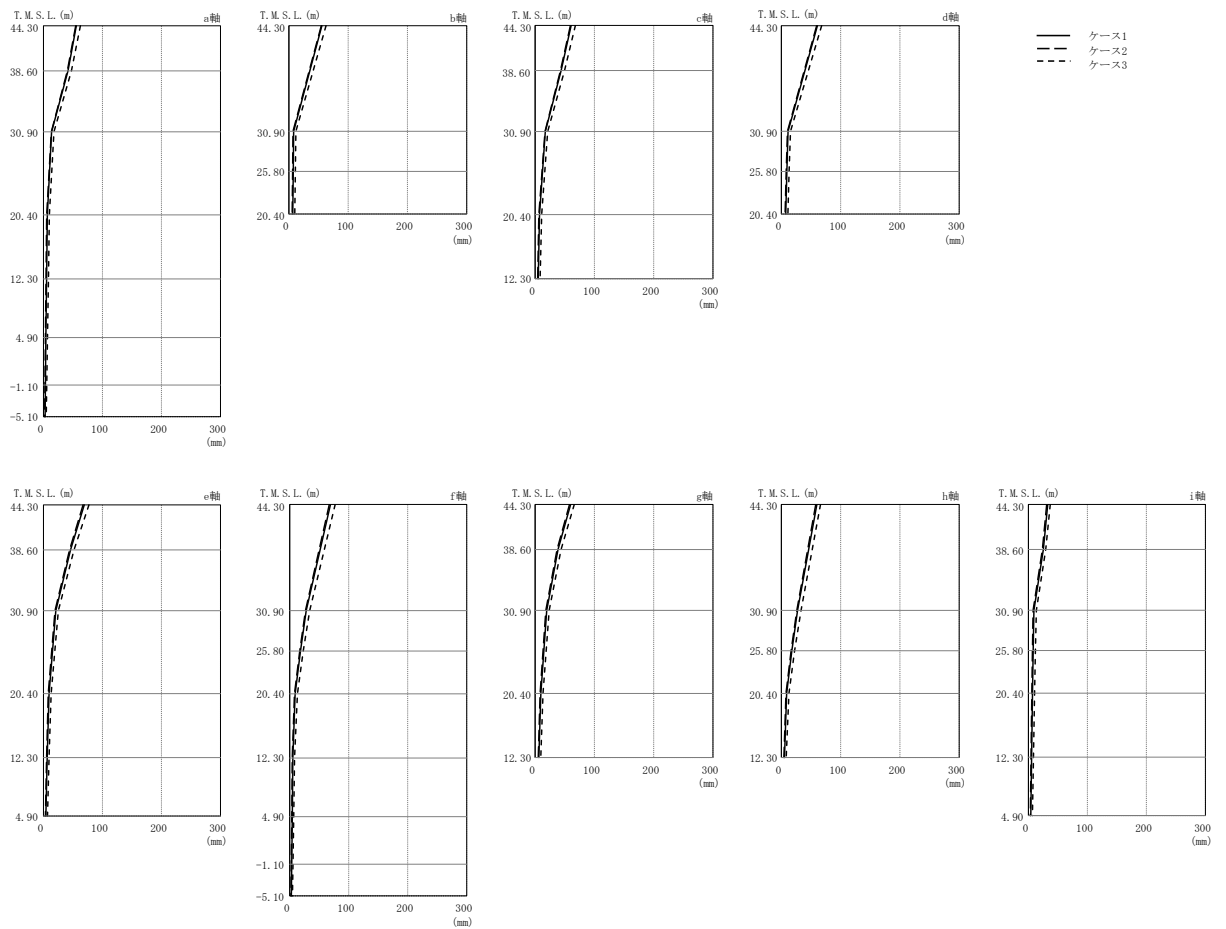


図 2-104 最大応答変位 (Sd-1, EW 方向)

表 2-95 最大応答変位 (Sd-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	55.7	54.6	62.7
	2	41.5	40.5	47.4
	3	13.8	13.4	17.8
	4	6.60	5.50	9.97
	5	5.35	4.32	8.43
	6	4.14	3.29	6.88
	7	3.27	2.51	5.59
	46	2.82	2.09	4.77
b 軸	9	8.09	6.90	11.8
	10	7.42	6.28	11.0
c 軸	11	60.8	59.5	67.9
	12	43.9	42.7	49.7
	13	17.2	16.7	21.2
	14	7.44	6.33	11.0
d 軸	16	11.3	10.3	15.4
	17	9.30	8.24	13.1
e 軸	18	69.2	67.2	77.1
	19	45.9	44.2	51.8
	20	20.9	19.5	25.3
	21	9.50	8.12	13.0
	22	6.36	5.33	9.50
f 軸	24	28.0	26.7	33.9
	25	18.3	17.0	22.9
	26	9.26	8.10	13.2
	27	5.33	4.33	8.19
	28	4.43	3.52	6.86
	29	3.50	2.71	5.64
g 軸	30	59.9	58.0	66.0
	31	38.6	37.0	43.7
	32	19.5	18.1	23.7
	33	9.75	8.42	13.4
h 軸	35	27.4	26.1	33.2
	36	17.7	16.5	22.4
	37	8.97	7.81	12.9
i 軸	38	32.8	31.0	37.1
	39	25.3	23.7	29.4
	40	9.40	7.97	13.5
	41	8.08	6.87	11.9
	42	6.99	5.86	10.5
	43	5.48	4.44	8.63

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

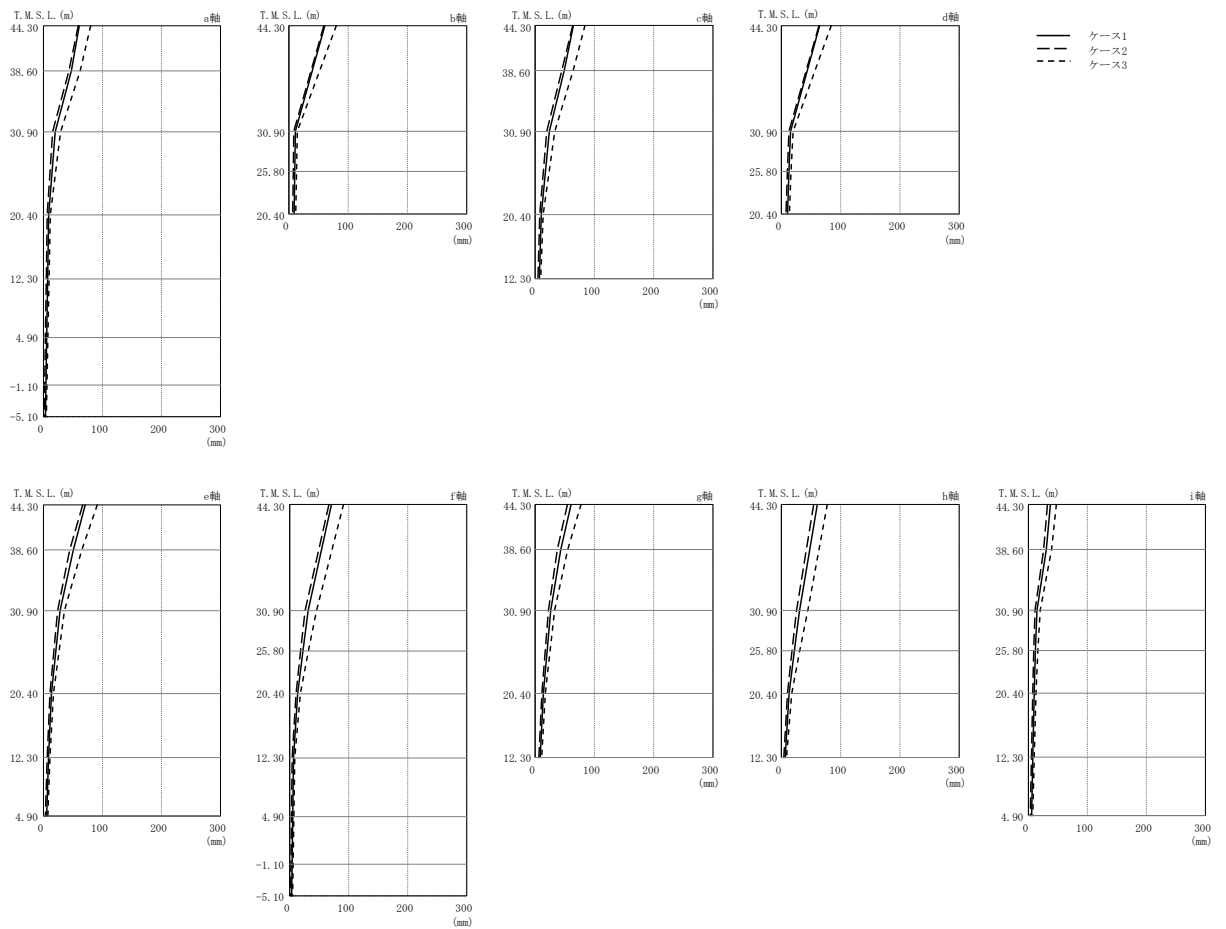


図 2-105 最大応答変位 (Sd-2, EW 方向)

表 2-96 最大応答変位 (Sd-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	60.7	58.9	80.0
	2	47.2	43.2	62.2
	3	20.0	15.6	29.0
	4	8.85	6.37	11.6
	5	7.15	4.80	9.48
	6	5.46	3.23	7.49
	7	4.16	2.19	5.93
	46	3.36	1.61	4.97
b 軸	9	11.0	8.25	14.2
	10	9.97	7.38	12.9
c 軸	11	64.5	63.4	84.2
	12	49.1	45.0	64.2
	13	23.9	19.6	33.1
	14	10.4	7.84	13.6
d 軸	16	15.6	12.9	19.9
	17	12.8	10.1	16.4
e 軸	18	70.8	66.5	91.2
	19	50.7	44.4	64.9
	20	28.1	24.0	35.6
	21	13.5	11.0	16.9
	22	8.59	6.30	11.1
f 軸	24	31.3	26.2	45.5
	25	22.4	18.5	31.6
	26	13.5	10.7	18.1
	27	6.48	4.15	8.64
	28	5.23	3.04	7.14
	29	4.13	2.18	5.83
g 軸	30	60.7	54.5	77.5
	31	43.2	37.5	55.0
	32	26.3	22.5	32.8
	33	13.9	11.4	17.2
h 軸	35	30.8	25.6	44.7
	36	22.0	18.0	30.9
	37	13.1	10.3	17.6
i 軸	38	37.3	32.2	47.4
	39	30.4	25.9	39.3
	40	14.5	11.2	20.0
	41	11.9	9.12	16.0
	42	9.91	7.34	12.9
	43	7.53	5.16	9.89

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

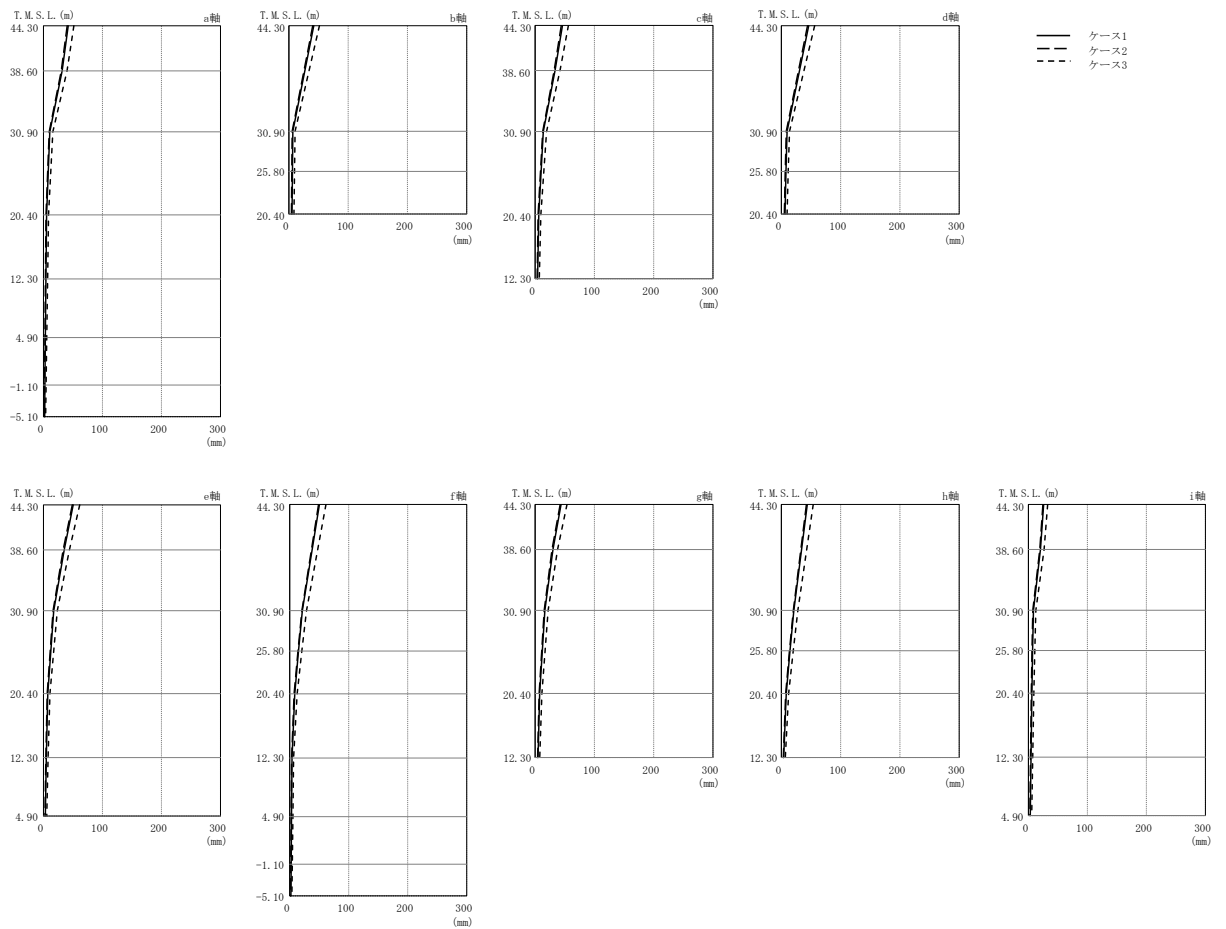


図 2-106 最大応答変位 (Sd-3, EW 方向)

表 2-97 最大応答変位 (Sd-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	42.0	40.2	51.5
	2	31.6	30.2	39.9
	3	10.7	9.73	15.9
	4	5.34	4.35	8.59
	5	4.23	3.37	7.08
	6	3.18	2.54	5.64
	7	2.45	1.82	4.48
	46	2.10	1.47	3.77
b 軸	9	6.73	5.55	10.4
	10	6.03	4.98	9.56
c 軸	11	46.2	44.2	56.1
	12	33.6	32.1	42.1
	13	13.8	12.8	19.4
	14	6.15	5.09	9.65
d 軸	16	9.64	8.36	13.8
	17	7.75	6.53	11.6
e 軸	18	50.4	49.0	61.5
	19	35.1	33.4	43.9
	20	17.5	16.3	23.4
	21	7.36	6.36	11.1
	22	4.89	4.13	7.84
f 軸	24	21.5	20.6	28.5
	25	14.9	14.1	20.6
	26	8.59	7.54	12.6
	27	3.94	3.32	6.62
	28	3.12	2.56	5.49
	29	2.53	1.86	4.47
g 軸	30	43.8	42.3	53.8
	31	30.1	28.4	37.9
	32	16.5	15.3	21.9
	33	7.74	6.75	11.4
h 軸	35	21.1	20.2	27.8
	36	14.6	13.8	20.1
	37	8.32	7.33	12.3
i 軸	38	25.9	24.6	32.6
	39	20.5	19.3	26.6
	40	8.56	7.50	12.7
	41	7.14	6.13	10.9
	42	5.94	4.96	9.30
	43	4.45	3.55	7.34

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

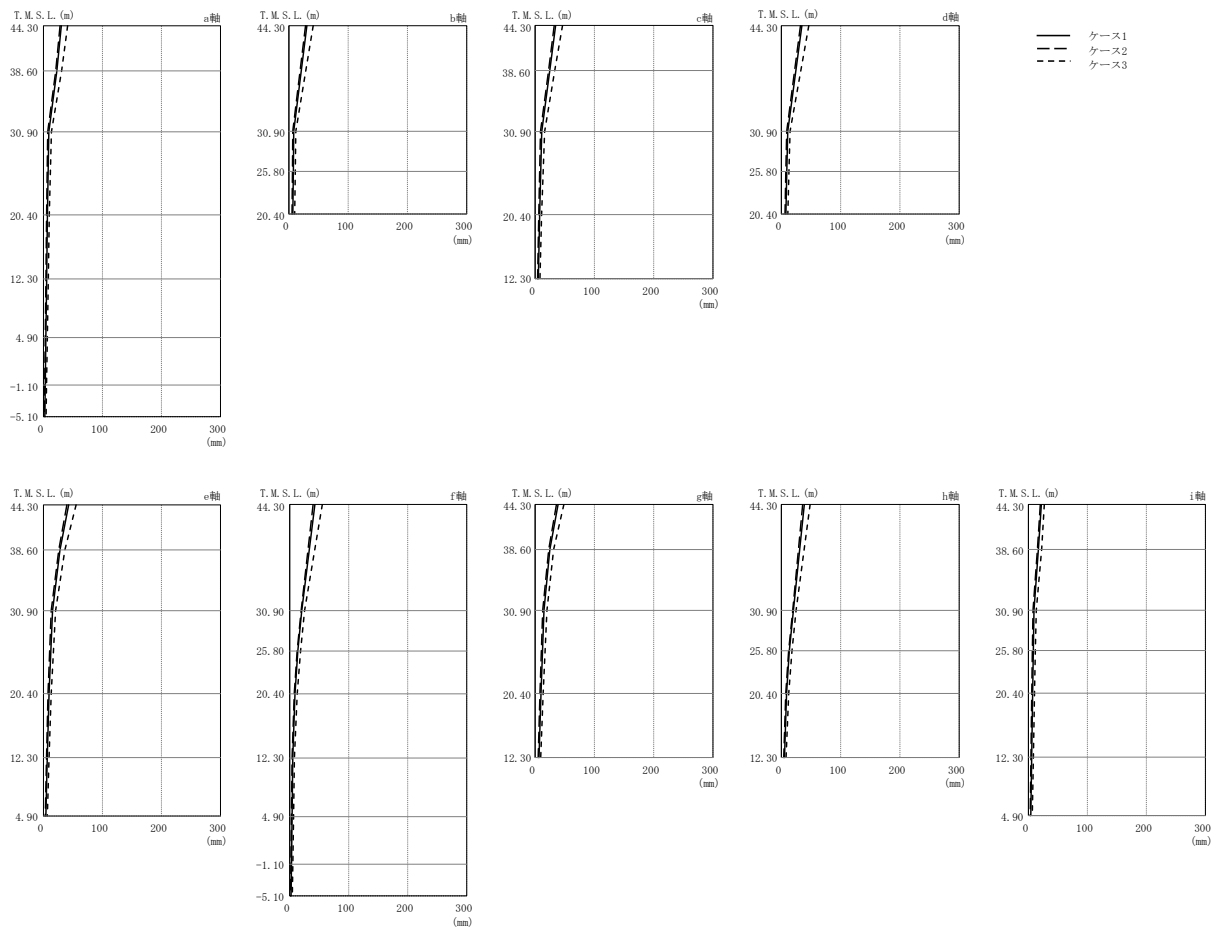


図 2-107 最大応答変位 (Sd-7, EW 方向)



表 2-98 最大応答変位 (Sd-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	30.3	28.1	41.0
	2	22.7	20.8	30.7
	3	9.11	7.24	13.6
	4	6.74	5.33	9.81
	5	5.46	4.21	8.22
	6	4.11	3.03	6.59
	7	3.03	2.08	5.27
	46	2.37	1.56	4.45
b 軸	9	8.23	6.61	11.7
	10	7.56	6.04	10.8
c 軸	11	34.6	32.3	46.2
	12	24.7	22.7	33.1
	13	11.2	9.11	16.1
	14	7.64	6.15	10.9
d 軸	16	10.9	9.05	14.7
	17	9.23	7.59	12.8
e 軸	18	42.8	39.7	55.4
	19	28.1	25.9	36.3
	20	15.4	13.1	20.6
	21	9.47	7.74	13.1
	22	6.53	5.16	9.46
f 軸	24	20.5	19.4	25.2
	25	13.8	12.7	18.4
	26	9.04	7.68	12.8
	27	5.25	4.03	7.98
	28	4.08	2.99	6.55
	29	3.06	2.10	5.30
g 軸	30	38.7	36.0	48.6
	31	24.9	23.0	31.3
	32	15.0	12.8	20.0
	33	9.88	8.13	13.5
h 軸	35	20.3	19.2	24.9
	36	13.4	12.4	17.9
	37	8.78	7.43	12.4
i 軸	38	21.9	20.2	26.9
	39	16.9	15.3	22.4
	40	9.50	7.82	13.3
	41	8.30	6.75	11.8
	42	7.18	5.75	10.4
	43	5.61	4.37	8.44

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

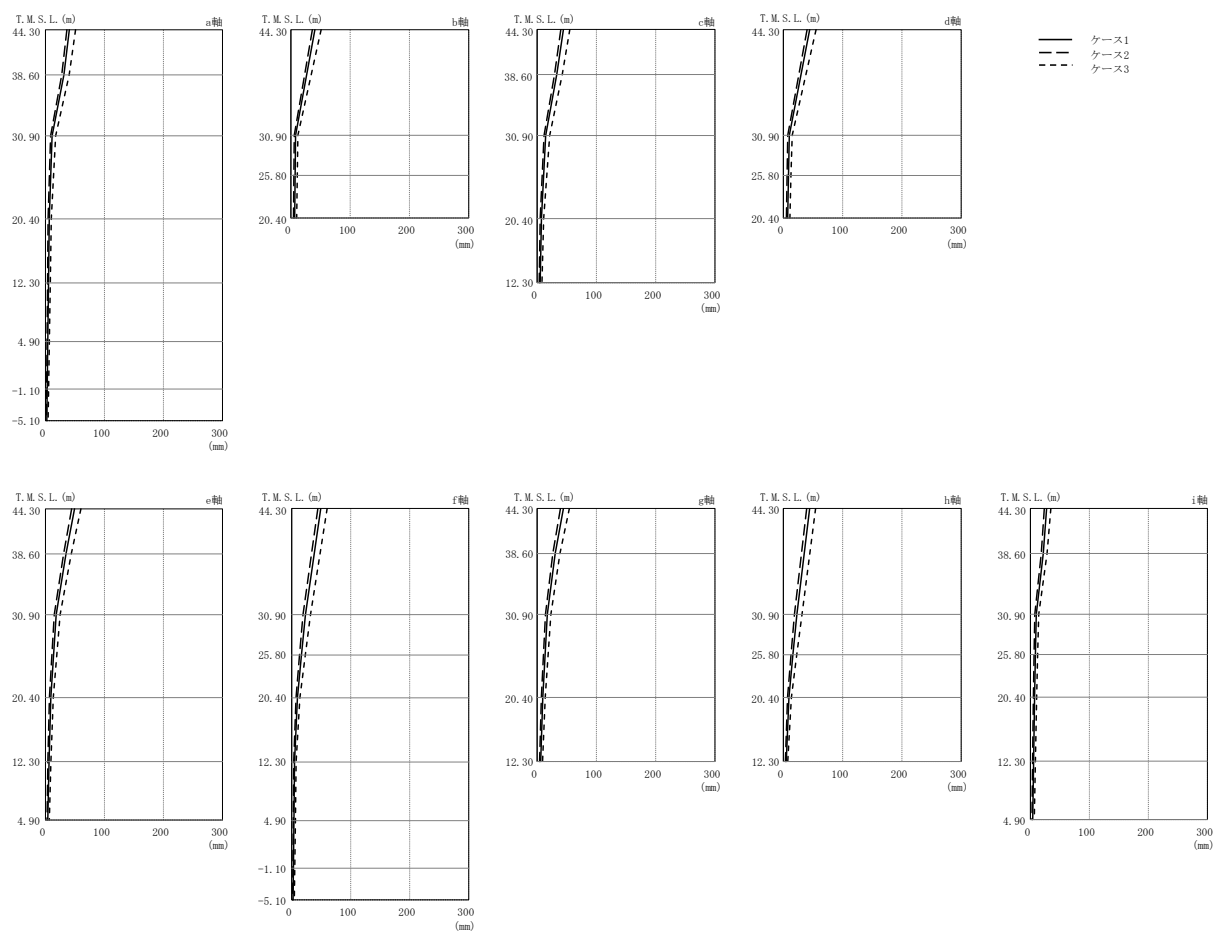


図 2-108 最大応答変位 (Sd-8, EW 方向)

表 2-99 最大応答変位 (Sd-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
a 軸	1	40.5	36.3	51.0
	2	31.3	27.7	40.2
	3	11.3	8.78	17.3
	4	6.45	4.44	9.85
	5	5.23	3.56	8.18
	6	3.97	2.72	6.57
	7	2.95	2.04	5.29
	46	2.35	1.64	4.49
b 軸	9	7.91	5.66	11.8
	10	7.23	5.09	10.9
c 軸	11	44.4	40.0	55.2
	12	33.1	29.4	42.3
	13	14.5	11.7	21.2
	14	7.36	5.23	11.0
d 軸	16	10.1	7.48	14.9
	17	8.69	6.32	12.8
e 軸	18	49.3	44.3	60.1
	19	34.8	30.8	43.8
	20	18.2	14.9	24.9
	21	9.13	6.69	13.3
	22	6.06	4.12	9.24
f 軸	24	23.3	19.1	31.9
	25	16.5	13.2	23.1
	26	9.70	7.32	13.9
	27	4.89	3.43	7.49
	28	3.88	2.66	6.29
	29	2.96	2.03	5.24
g 軸	30	44.4	39.4	54.4
	31	30.5	26.5	38.5
	32	17.2	14.0	23.3
	33	9.56	7.15	13.6
h 軸	35	22.9	18.7	31.4
	36	16.1	12.9	22.7
	37	9.45	7.10	13.5
i 軸	38	27.5	23.5	34.7
	39	21.8	18.4	28.2
	40	9.95	7.46	14.2
	41	8.47	6.17	12.3
	42	7.16	5.05	10.6
	43	5.46	3.69	8.47

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

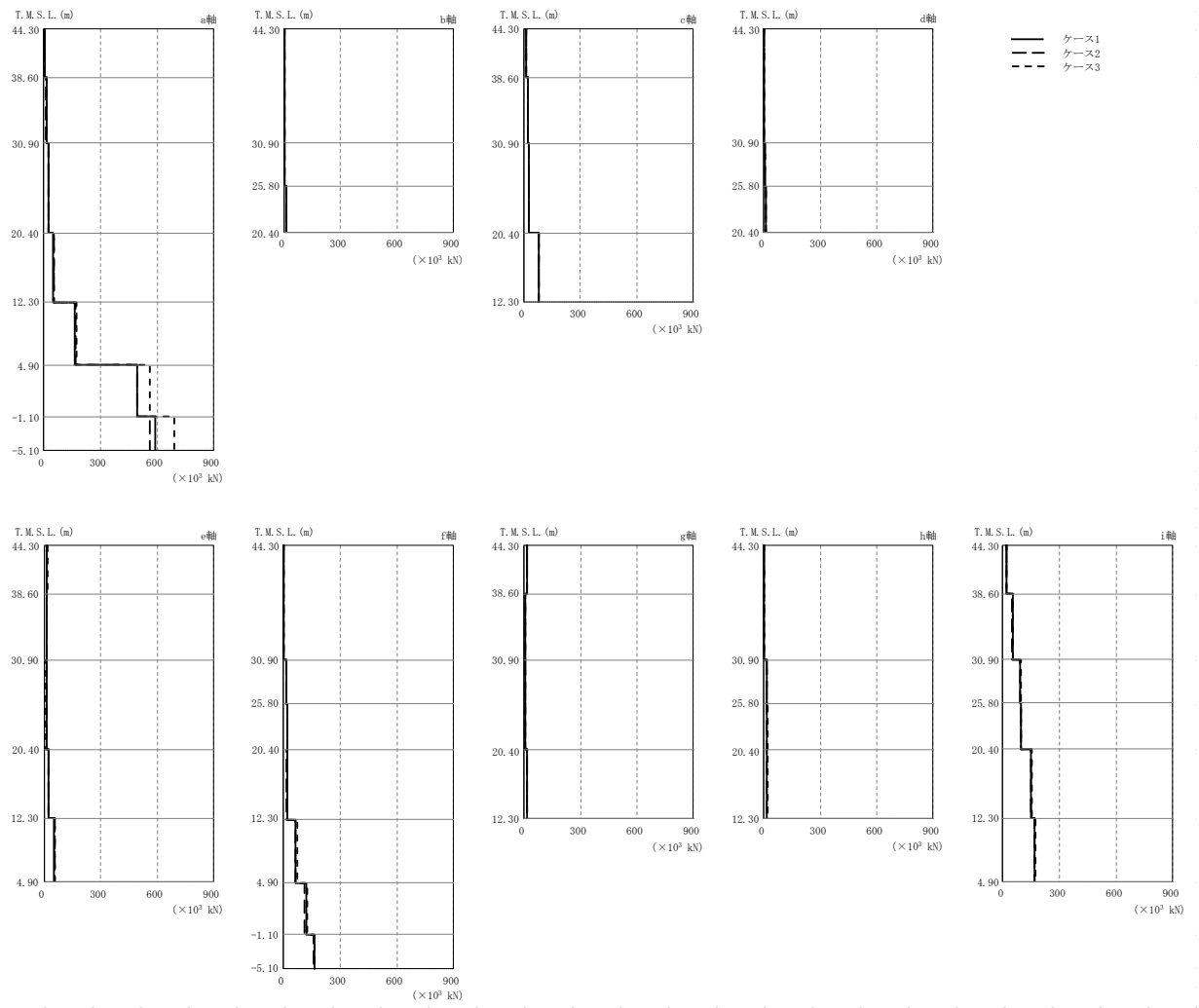


図 2-109 最大応答せん断力 (Sd-1, EW 方向)

表 2-100 最大応答せん断力 (Sd-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	5.69	5.51	6.08
	2	12.3	12.2	12.7
	3	22.1	22.0	22.3
	4	50.5	51.0	54.6
	5	163	169	174
	6	494	492	560
	7	592	562	691
b 軸	8	2.00	1.97	2.16
	9	2.62	2.60	2.90
	10	12.1	12.4	13.0
c 軸	11	12.7	12.3	13.4
	12	20.9	20.8	21.5
	13	27.9	28.3	28.0
	14	78.2	79.2	79.5
d 軸	15	3.05	2.95	3.30
	16	3.91	3.76	4.05
	17	8.63	9.29	8.43
e 軸	18	14.3	14.4	15.3
	19	11.2	11.3	11.4
	20	10.7	10.8	10.2
	21	20.6	21.8	20.6
	22	51.7	54.0	58.2
f 軸	23	1.72	1.60	1.85
	24	13.4	13.5	14.6
	25	17.9	18.3	19.3
	26	17.4	16.3	20.1
	27	62.3	60.3	71.0
	28	120	112	123
	29	165	159	166
g 軸	30	14.6	14.8	14.8
	31	7.47	8.00	7.59
	32	8.90	8.96	7.95
	33	17.6	17.7	17.9
h 軸	34	1.45	1.36	1.53
	35	14.1	14.0	15.1
	36	17.8	18.0	19.0
	37	16.3	15.0	18.2
i 軸	38	19.2	19.0	18.8
	39	51.0	50.4	52.0
	40	92.1	90.8	94.4
	41	96.3	94.9	98.5
	42	150	151	155
	43	167	168	172

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

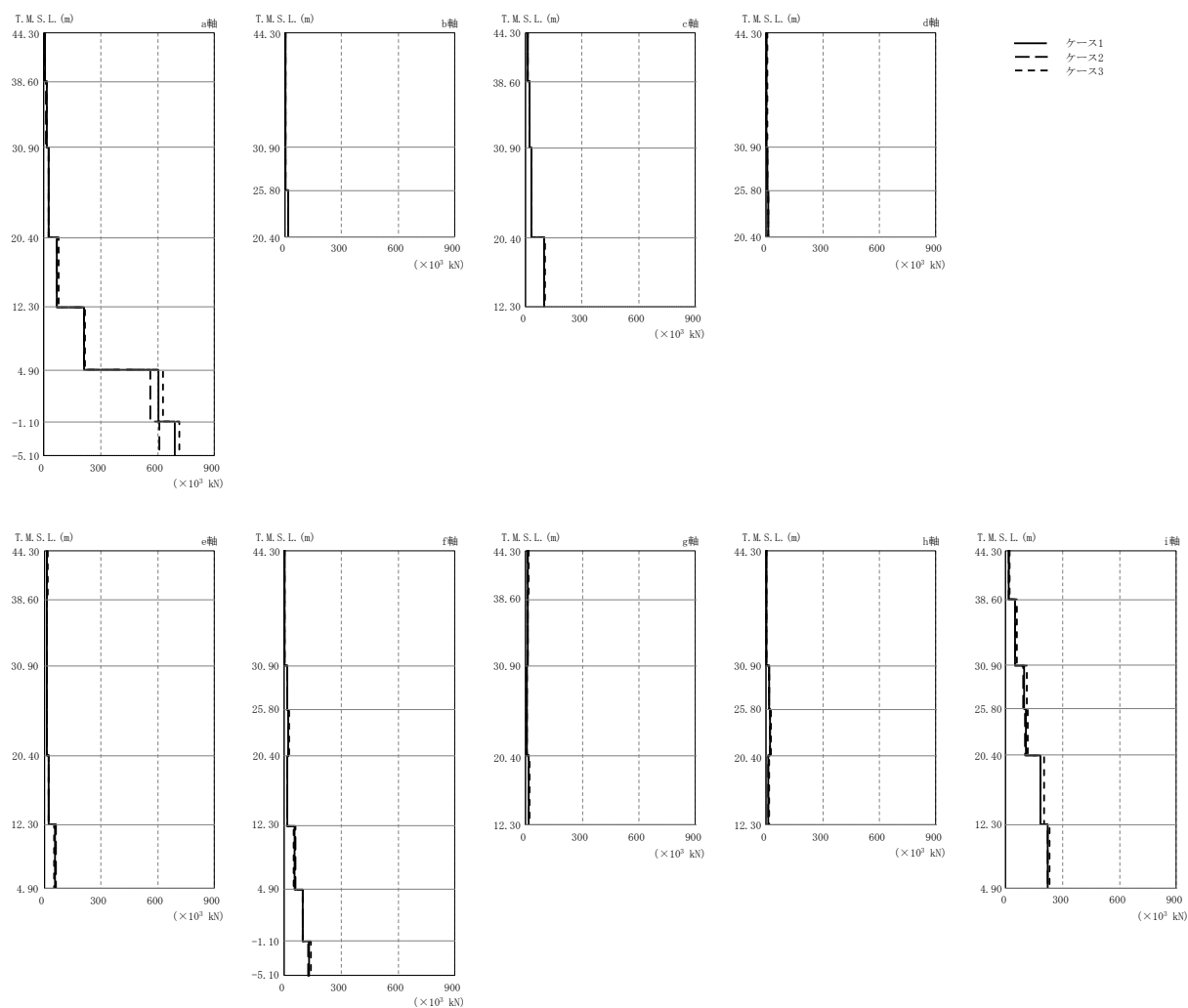


図 2-110 最大応答せん断力 (Sd-2, EW 方向)

表 2-101 最大応答せん断力 (Sd-2, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	5.65	5.69	5.83
	2	12.4	12.2	13.3
	3	23.5	23.0	24.9
	4	66.0	65.4	74.8
	5	209	213	218
	6	604	561	630
	7	689	611	715
b 軸	8	2.14	2.12	2.61
	9	3.41	3.16	4.03
	10	15.4	15.6	18.1
c 軸	11	12.5	12.4	13.8
	12	20.7	20.6	21.6
	13	30.8	30.5	30.8
	14	97.7	98.9	103
d 軸	15	3.17	3.12	3.76
	16	3.77	3.64	4.36
	17	9.96	10.8	8.80
e 軸	18	14.1	14.2	16.0
	19	12.6	12.4	13.6
	20	12.9	13.0	12.8
	21	21.2	22.2	20.1
	22	56.9	61.3	51.7
f 軸	23	1.86	1.88	2.39
	24	12.9	12.4	16.4
	25	18.3	18.2	23.1
	26	12.7	13.9	14.0
	27	52.3	56.7	49.7
	28	95.7	94.1	97.9
	29	132	125	137
g 軸	30	12.8	13.2	14.5
	31	9.57	10.3	9.71
	32	5.86	6.07	6.99
	33	16.9	17.0	19.5
h 軸	34	1.20	1.14	1.46
	35	14.0	13.3	17.7
	36	19.0	18.6	23.8
	37	10.8	11.2	15.2
i 軸	38	16.1	16.2	20.2
	39	48.1	46.3	57.2
	40	96.7	92.7	108
	41	105	100	117
	42	183	181	201
	43	219	220	229

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

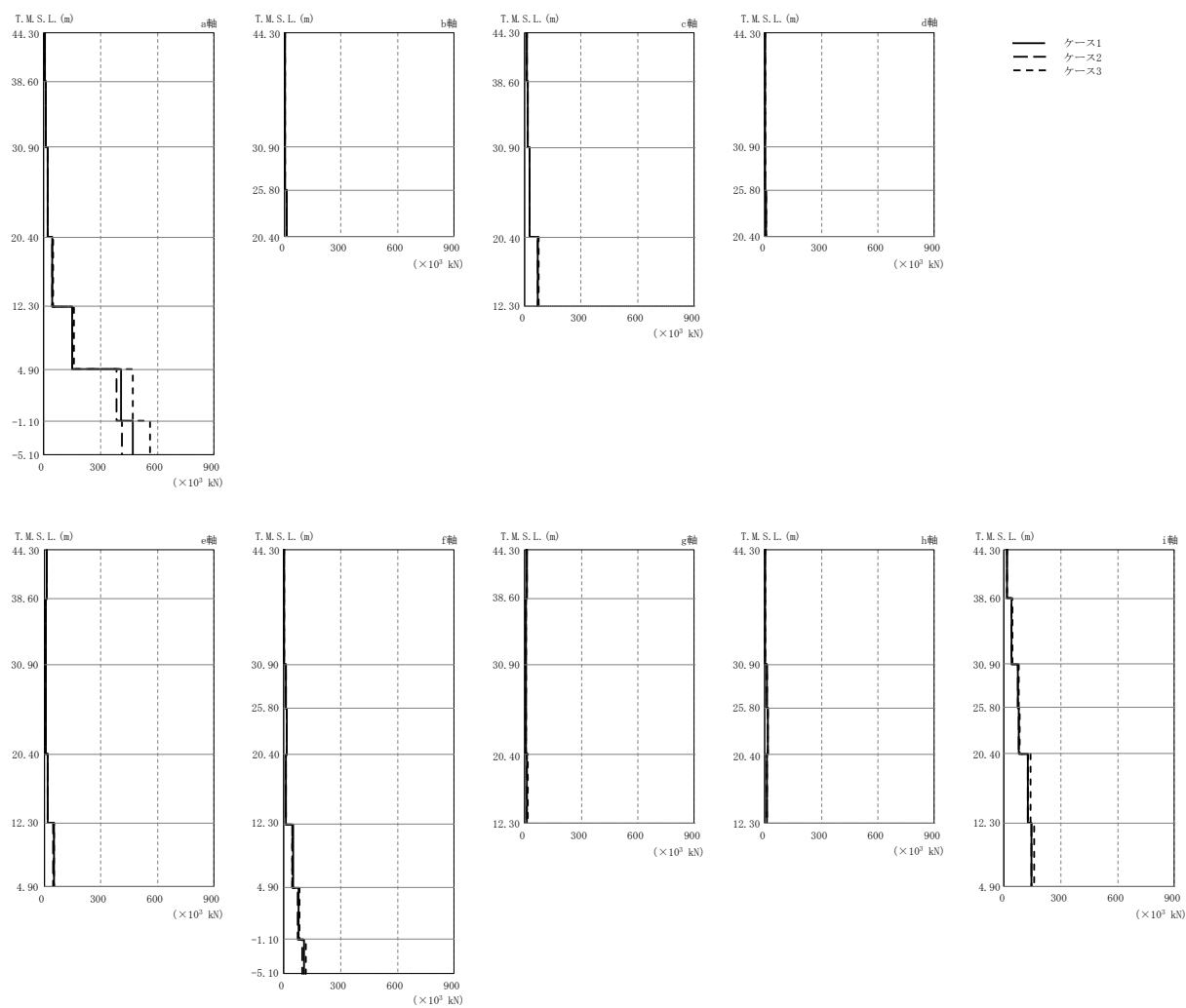


図 2-111 最大応答せん断力 (Sd-3, EW 方向)



表 2-102 最大応答せん断力 (Sd-3, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	4.75	4.71	4.92
	2	10.8	10.8	11.4
	3	19.8	19.4	21.1
	4	45.8	45.1	49.3
	5	149	149	158
	6	407	385	469
	7	468	414	559
b 軸	8	1.41	1.40	1.59
	9	2.30	2.27	2.51
	10	10.4	10.4	11.1
c 軸	11	10.7	10.7	11.2
	12	18.1	18.2	19.2
	13	26.6	26.8	26.1
	14	69.8	69.7	73.2
d 軸	15	2.24	2.27	2.53
	16	3.31	3.32	3.55
	17	6.85	6.97	6.83
e 軸	18	11.1	11.1	11.6
	19	9.64	10.0	10.2
	20	9.22	9.20	9.44
	21	19.1	18.7	18.8
	22	50.8	48.4	49.1
f 軸	23	2.04	1.97	2.15
	24	11.4	11.5	11.7
	25	15.4	15.6	16.7
	26	11.1	10.9	11.4
	27	46.5	44.9	45.1
	28	76.9	73.6	82.3
	29	105	96.8	117
g 軸	30	10.6	11.1	11.2
	31	6.99	7.44	6.95
	32	5.54	4.98	6.48
	33	13.4	12.4	14.7
h 軸	34	1.69	1.62	1.79
	35	11.6	11.8	12.5
	36	15.5	15.4	17.2
	37	10.9	11.1	11.4
i 軸	38	14.0	13.8	15.4
	39	38.6	37.7	43.1
	40	71.1	70.7	79.3
	41	75.8	75.7	84.0
	42	127	125	141
	43	146	143	160

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

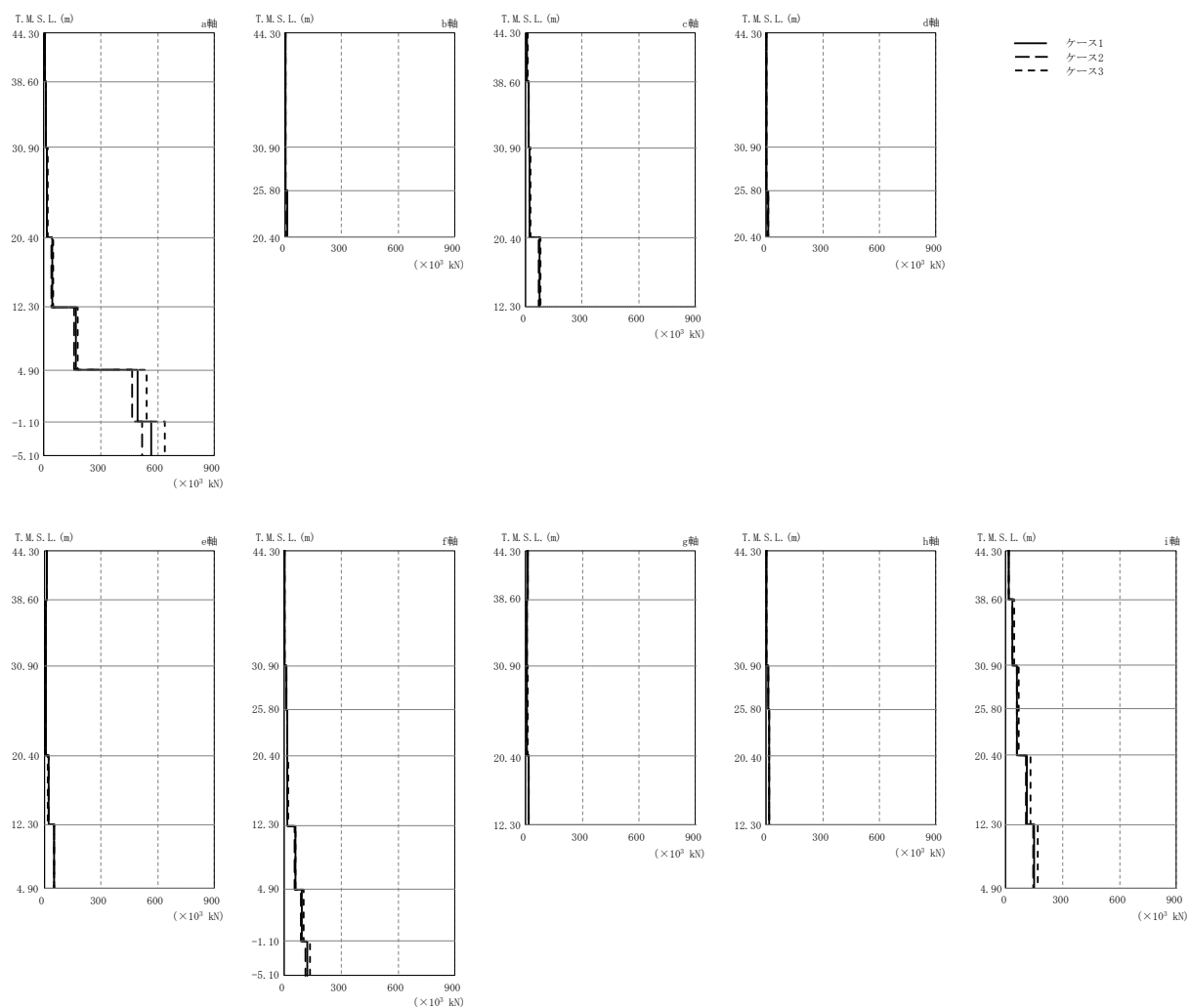


図 2-112 最大応答せん断力 (Sd-7, EW 方向)

表 2-103 最大応答せん断力 (Sd-7, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	4.04	4.08	4.77
	2	9.57	9.41	11.3
	3	14.6	14.2	17.4
	4	41.6	39.1	46.7
	5	167	157	179
	6	494	466	543
	7	566	520	639
b 軸	8	1.06	1.02	1.41
	9	1.82	1.66	2.01
	10	10.2	9.50	10.8
c 軸	11	9.69	9.69	11.4
	12	16.8	16.6	19.3
	13	22.7	22.4	24.9
	14	73.0	69.7	79.1
d 軸	15	1.88	1.83	2.40
	16	2.90	2.76	3.07
	17	8.52	8.20	8.82
e 軸	18	12.5	12.6	13.2
	19	9.50	9.75	9.77
	20	9.91	10.2	10.3
	21	20.4	21.0	19.6
	22	51.7	52.4	49.3
f 軸	23	1.02	0.988	1.06
	24	11.3	11.3	11.9
	25	14.0	14.4	14.9
	26	16.7	16.4	17.4
	27	56.3	55.2	56.7
	28	92.8	88.1	100
	29	121	110	136
g 軸	30	10.9	11.0	12.5
	31	5.76	6.29	6.26
	32	8.23	7.60	9.45
	33	17.9	17.2	18.8
h 軸	34	0.789	0.778	0.714
	35	11.1	11.1	12.1
	36	13.9	14.1	14.7
	37	15.6	15.2	16.6
i 軸	38	14.1	13.7	15.9
	39	35.2	34.1	41.6
	40	57.6	55.6	67.8
	41	59.6	57.3	69.5
	42	112	107	128
	43	149	142	166

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

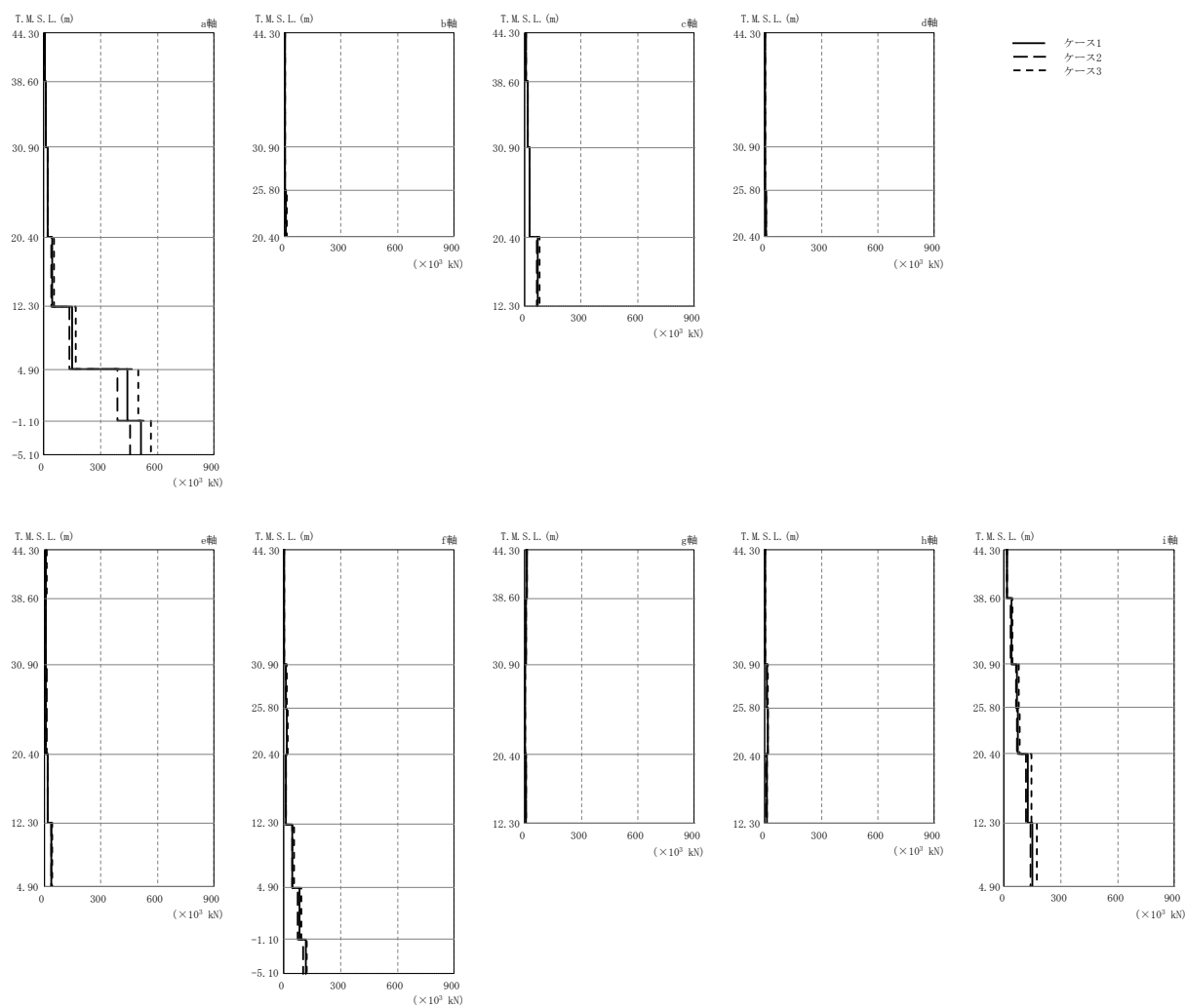


図 2-113 最大応答せん断力 (Sd-8, EW 方向)

表 2-104 最大応答せん断力 (Sd-8, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	②	③
a 軸	1	4.01	4.05	4.28
	2	9.83	9.51	10.6
	3	19.7	18.9	21.6
	4	42.4	40.4	51.5
	5	147	134	167
	6	441	390	498
	7	513	454	565
b 軸	8	1.24	1.16	1.48
	9	2.04	1.96	2.38
	10	8.82	8.05	11.0
c 軸	11	9.15	9.39	8.99
	12	15.9	15.9	16.3
	13	25.8	25.2	27.4
	14	71.6	66.5	80.2
d 軸	15	1.96	1.85	2.20
	16	3.00	2.90	3.52
	17	5.94	6.25	6.56
e 軸	18	9.69	9.26	10.5
	19	9.19	9.08	9.57
	20	10.3	10.7	10.3
	21	18.4	18.4	18.4
	22	36.9	34.6	40.0
f 軸	23	1.15	1.14	1.14
	24	10.8	10.2	12.7
	25	15.3	14.4	17.5
	26	11.2	11.0	12.0
	27	44.5	43.8	52.3
	28	82.4	70.7	92.1
	29	115	100	122
g 軸	30	10.6	10.1	11.5
	31	6.98	7.00	7.15
	32	3.71	3.25	4.14
	33	7.75	7.21	8.98
h 軸	34	1.02	1.02	1.02
	35	11.5	10.6	13.3
	36	15.5	14.4	17.7
	37	8.58	8.21	9.89
i 軸	38	14.5	13.4	16.1
	39	36.4	33.8	41.3
	40	65.4	60.7	76.4
	41	71.0	65.9	82.5
	42	126	116	145
	43	149	137	174

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

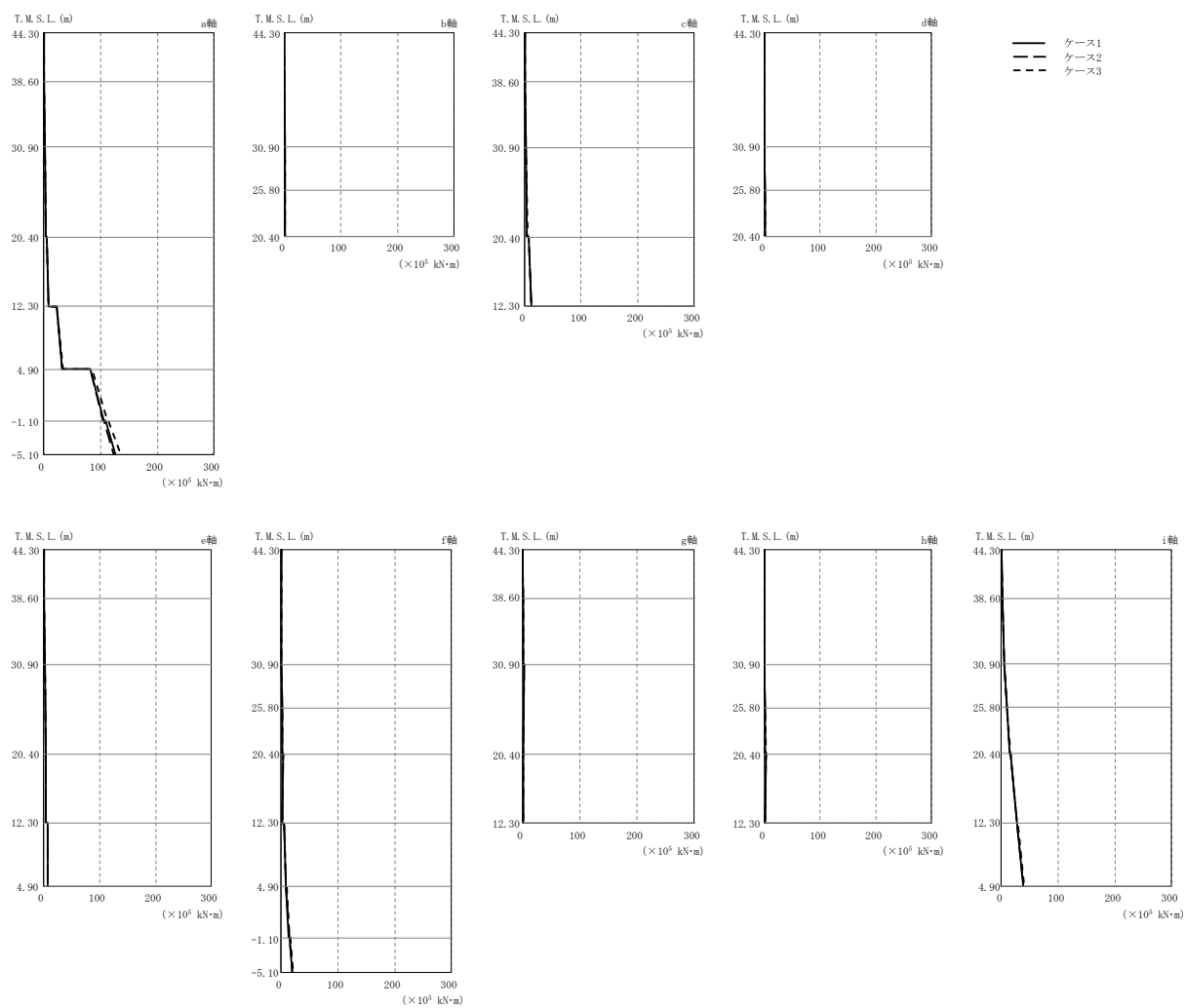


図 2-114 最大応答曲げモーメント (Sd-1, EW 方向)

表 2-105 最大応答曲げモーメント (Sd-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00631	0.00619	0.00704
		0.325	0.315	0.345
	2	0.328	0.315	0.345
		1.25	1.20	1.32
	3	1.26	1.21	1.32
		3.47	3.46	3.51
	4	4.33	4.35	4.42
8.37		8.43	8.62	
5	22.2	22.2	22.7	
	32.6	32.6	34.4	
6	81.3	80.9	84.7	
	106	104	112	
7	108	106	114	
	127	122	135	
b 軸	8	0.000657	0.000658	0.00110
		0.268	0.264	0.290
	9	0.269	0.265	0.290
0.394		0.396	0.423	
10	0.394	0.397	0.422	
	1.00	1.01	1.06	
c 軸	11	0.291	0.291	0.301
		0.815	0.811	0.831
	12	1.26	1.26	1.28
		2.37	2.38	2.48
13	3.02	3.03	3.07	
	4.83	4.82	4.86	
14	7.61	7.71	7.44	
	12.6	12.7	12.8	
d 軸	15	0.143	0.160	0.123
		0.441	0.446	0.460
	16	0.452	0.458	0.469
0.623		0.634	0.652	
17	0.852	0.887	0.866	
	1.01	1.04	0.973	
e 軸	18	0.273	0.277	0.286
		0.945	0.930	1.01
	19	1.25	1.22	1.33
		1.96	1.94	2.07
	20	2.55	2.53	2.67
3.07		3.02	3.24	
21	3.45	3.43	3.50	
	3.54	3.60	3.39	
22	6.67	6.72	6.71	
	7.40	7.56	7.39	
f 軸	23	0.153	0.148	0.171
		0.286	0.285	0.288
	24	0.680	0.676	0.702
		1.30	1.28	1.37
	25	1.36	1.35	1.44
		2.16	2.12	2.30
	26	2.88	2.88	3.05
2.21		2.21	2.28	
27	5.20	5.20	5.15	
	7.59	7.86	8.15	
28	8.47	8.72	9.05	
	13.5	13.9	14.9	
29	13.9	14.2	15.4	
	19.7	18.9	21.3	
g 軸	30	0.225	0.236	0.231
		0.974	0.962	0.984
	31	1.20	1.18	1.21
		1.70	1.71	1.72
32	2.17	2.16	2.21	
	1.52	1.50	1.55	
33	1.97	1.98	1.96	
	1.21	1.22	1.14	
h 軸	34	0.143	0.139	0.153
		0.203	0.195	0.213
	35	0.556	0.552	0.545
1.22		1.21	1.27	
36	1.27	1.26	1.32	
	2.10	2.08	2.23	
37	2.80	2.79	2.95	
	1.99	1.99	2.04	
i 軸	38	0.0323	0.0425	0.0484
		1.13	1.12	1.09
	39	1.15	1.15	1.11
		5.07	5.04	5.10
	40	5.13	5.13	5.20
		9.78	9.73	10.0
	41	9.82	9.78	10.1
15.0		14.9	15.4	
42	15.5	15.4	15.6	
	27.3	27.3	27.8	
43	27.7	27.8	28.4	
	39.0	39.1	40.1	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

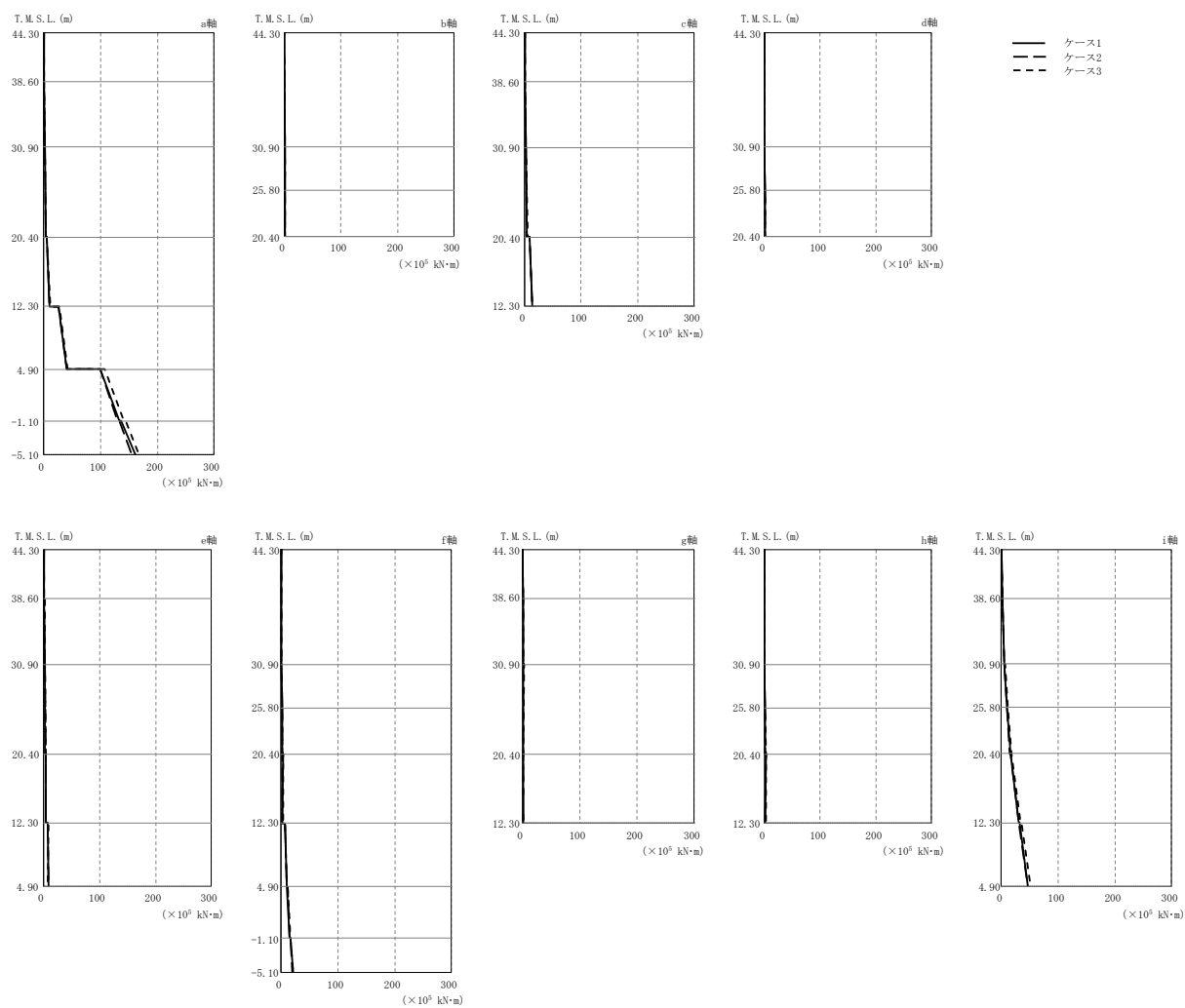


図 2-115 最大応答曲げモーメント (Sd-2, EW 方向)



表 2-106 最大応答曲げモーメント (Sd-2, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00772	0.00660	0.0104
		0.319	0.324	0.327
	2	0.318	0.326	0.331
		1.27	1.26	1.34
	3	1.27	1.27	1.31
		3.52	3.45	3.69
	4	4.71	4.57	5.14
10.0		9.80	11.2	
5	25.9	25.6	27.5	
	40.7	40.4	42.3	
6	99.7	99.2	107	
	133	130	140	
7	136	133	144	
	161	155	168	
b 軸	8	0.00141	0.000791	0.00100
		0.287	0.283	0.351
	9	0.287	0.283	0.352
0.419		0.426	0.539	
10	0.421	0.427	0.540	
	1.24	1.20	1.51	
c 軸	11	0.260	0.234	0.318
		0.821	0.828	0.886
	12	1.15	1.06	1.34
		2.41	2.43	2.54
13	2.80	2.75	3.17	
	4.84	4.85	4.99	
14	8.61	8.61	9.07	
	13.9	13.8	14.3	
d 軸	15	0.151	0.182	0.123
		0.436	0.424	0.527
	16	0.449	0.437	0.538
0.631		0.620	0.732	
17	0.861	0.896	0.974	
	1.05	1.09	1.02	
e 軸	18	0.243	0.240	0.327
		0.872	0.890	1.04
	19	1.18	1.20	1.41
		1.96	2.00	2.28
	20	2.50	2.53	2.96
2.97		3.00	3.45	
21	3.45	3.40	4.04	
	3.76	3.71	3.97	
22	7.42	7.32	7.96	
	7.88	8.03	7.79	
f 軸	23	0.116	0.112	0.163
		0.326	0.327	0.376
	24	0.563	0.562	0.669
		1.12	1.06	1.42
	25	1.17	1.10	1.49
		1.96	1.81	2.46
	26	2.57	2.42	3.35
2.40		2.39	2.65	
27	5.90	5.98	6.31	
	9.11	9.70	9.66	
28	10.1	10.8	10.6	
	15.0	15.2	16.0	
29	15.4	15.7	16.4	
	20.1	19.4	21.5	
g 軸	30	0.227	0.249	0.245
		0.819	0.867	0.942
	31	1.02	1.08	1.10
		1.57	1.61	1.78
32	1.92	2.03	2.14	
	1.46	1.43	1.66	
33	1.76	1.81	2.01	
	1.29	1.29	1.30	
h 軸	34	0.111	0.110	0.160
		0.230	0.223	0.249
	35	0.459	0.451	0.526
		1.05	0.991	1.34
36	1.08	1.03	1.40	
	1.96	1.83	2.45	
37	2.52	2.38	3.31	
	2.15	2.13	2.37	
i 軸	38	0.0481	0.0459	0.0689
		0.955	0.935	1.19
	39	0.999	0.959	1.22
		4.69	4.50	5.62
	40	4.77	4.55	5.75
		9.65	9.17	11.1
	41	9.71	9.21	11.2
15.4		14.6	17.3	
42	16.1	15.6	18.0	
	30.6	29.9	33.7	
43	31.5	30.9	34.6	
	47.0	46.3	50.5	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

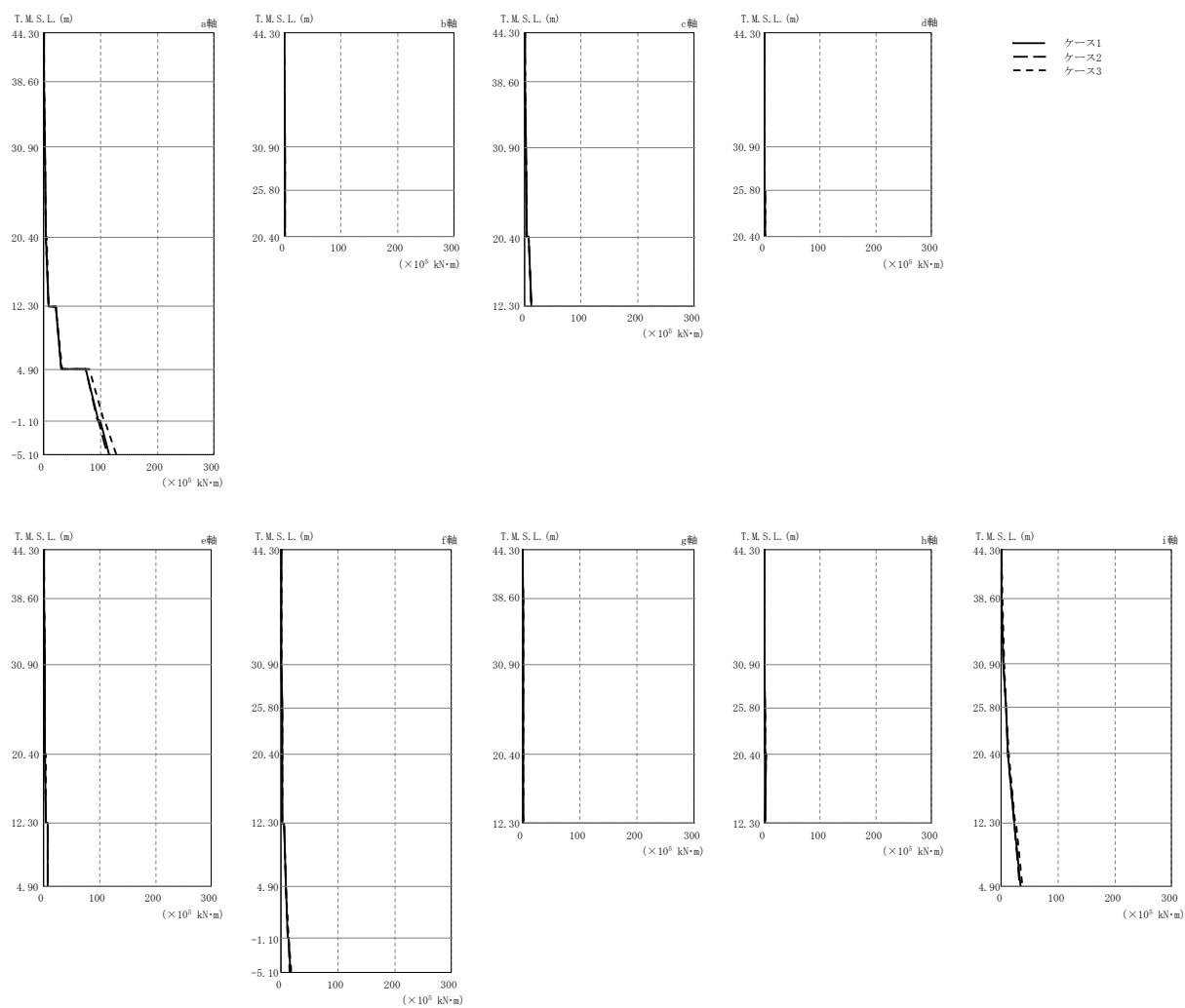


図 2-116 最大応答曲げモーメント (Sd-3, EW 方向)

表 2-107 最大応答曲げモーメント (Sd-3, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00417	0.00414	0.00474
		0.272	0.270	0.282
	2	0.274	0.273	0.284
		1.10	1.10	1.16
	3	1.11	1.11	1.17
		3.11	3.12	3.29
	4	3.88	3.77	4.11
7.49		7.35	8.04	
5	20.5	20.2	21.6	
	30.8	30.7	32.4	
6	74.4	73.1	79.9	
	96.6	94.5	106	
7	98.5	96.2	108	
	115	111	128	
b 軸	8	0.000585	0.000459	0.000646
		0.189	0.188	0.213
	9	0.189	0.188	0.213
0.285		0.279	0.324	
10	0.287	0.280	0.326	
	0.837	0.830	0.913	
c 軸	11	0.239	0.240	0.237
		0.721	0.716	0.738
	12	1.09	1.09	1.10
		2.16	2.17	2.19
13	2.70	2.71	2.71	
	4.61	4.63	4.69	
14	7.29	7.16	7.65	
	11.8	11.7	12.3	
d 軸	15	0.0892	0.0940	0.0730
		0.346	0.343	0.383
	16	0.355	0.351	0.394
0.481		0.471	0.532	
17	0.652	0.635	0.732	
	0.864	0.891	0.860	
e 軸	18	0.199	0.211	0.225
		0.720	0.706	0.771
	19	0.946	0.906	1.05
		1.58	1.56	1.68
	20	1.97	1.92	2.15
2.53		2.57	2.66	
21	2.93	2.92	3.05	
	3.63	3.72	3.68	
22	6.32	6.42	6.43	
	7.20	7.22	7.10	
f 軸	23	0.122	0.122	0.130
		0.283	0.282	0.311
	24	0.553	0.542	0.610
		1.03	0.995	1.12
	25	1.08	1.04	1.18
		1.74	1.74	1.82
	26	2.38	2.35	2.47
2.10		2.08	2.18	
27	4.90	4.97	5.09	
	7.46	7.52	7.58	
28	8.15	8.24	8.23	
	12.0	11.8	12.8	
29	12.3	12.1	13.1	
	15.8	15.0	17.6	
g 軸	30	0.180	0.196	0.184
		0.679	0.680	0.743
	31	0.877	0.864	0.957
		1.28	1.31	1.38
32	1.64	1.64	1.80	
	1.19	1.20	1.25	
33	1.69	1.69	1.74	
	1.22	1.27	1.18	
h 軸	34	0.120	0.122	0.122
		0.216	0.220	0.236
	35	0.469	0.466	0.495
		0.950	0.923	1.03
36	0.987	0.955	1.08	
	1.68	1.68	1.78	
37	2.29	2.28	2.39	
	1.88	1.86	1.97	
i 軸	38	0.0199	0.0198	0.0298
		0.820	0.804	0.908
	39	0.838	0.819	0.935
		3.80	3.72	4.23
	40	3.84	3.75	4.27
		7.45	7.35	8.31
41	7.48	7.37	8.34	
	11.5	11.4	12.9	
42	11.9	11.8	13.3	
	21.8	21.7	24.4	
43	22.6	22.4	25.3	
	33.0	32.3	36.5	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

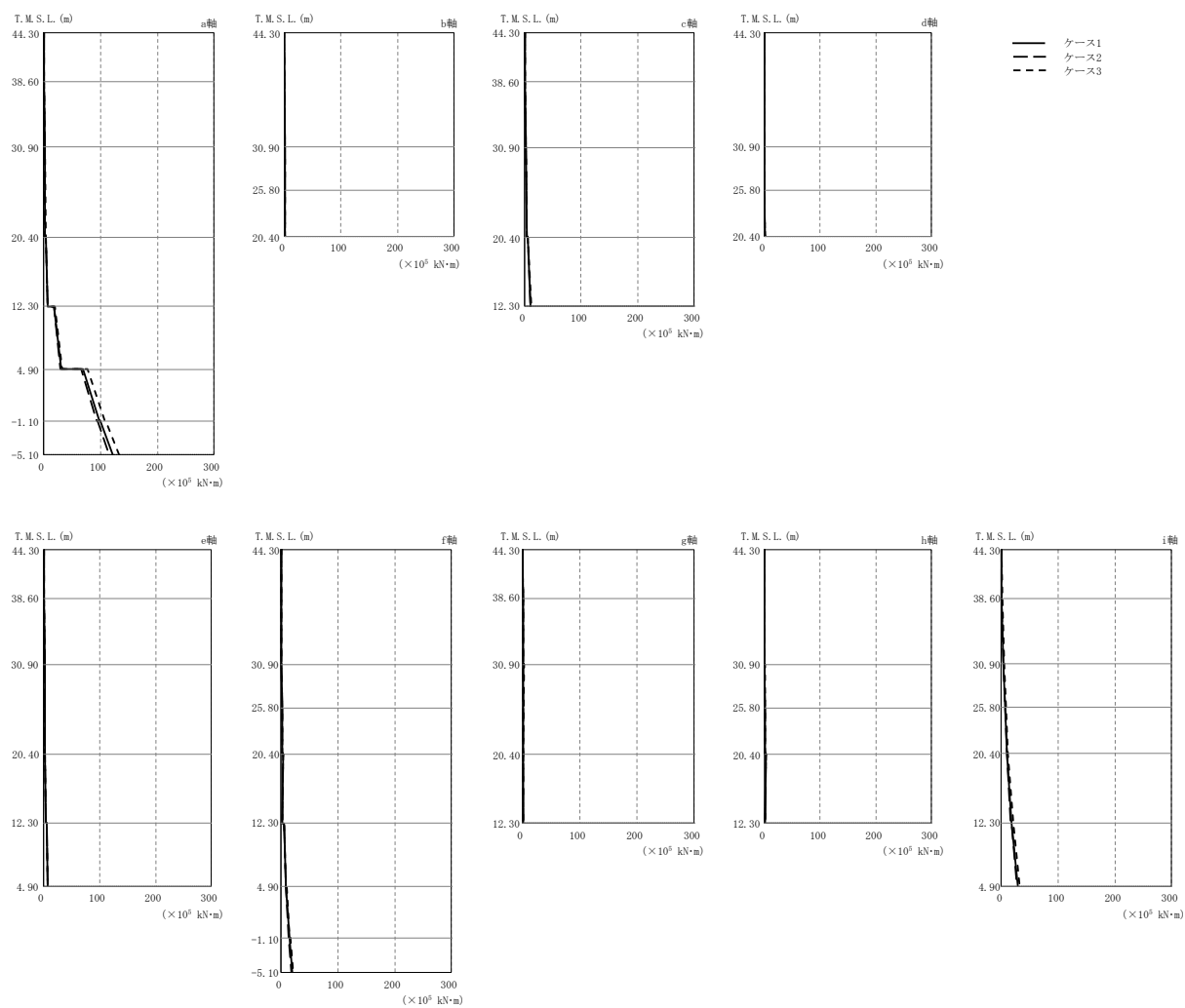


図 2-117 最大応答曲げモーメント (Sd-7, EW 方向)

表 2-108 最大応答曲げモーメント (Sd-7, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00216	0.00192	0.00300
		0.232	0.234	0.273
	2	0.234	0.237	0.277
		0.970	0.960	1.14
	3	0.984	0.974	1.16
		2.49	2.43	2.98
	4	2.87	2.78	3.42
6.08		5.71	7.06	
5	17.9	17.1	19.9	
	29.8	28.4	32.3	
6	68.7	65.9	76.2	
	97.4	92.8	107	
7	99.2	94.5	109	
	121	115	134	
b 軸	8	0.000429	0.000387	0.000451
		0.143	0.137	0.189
	9	0.143	0.138	0.190
0.192		0.183	0.257	
10	0.193	0.185	0.258	
	0.720	0.671	0.781	
c 軸	11	0.145	0.144	0.187
		0.661	0.656	0.751
	12	0.882	0.875	1.03
		2.03	2.00	2.26
13	2.35	2.31	2.65	
	4.11	4.07	4.50	
14	5.59	5.37	6.40	
	10.8	10.4	11.7	
d 軸	15	0.0774	0.0968	0.0610
		0.249	0.235	0.323
	16	0.249	0.233	0.323
0.312		0.304	0.398	
17	0.484	0.465	0.517	
	0.837	0.828	0.821	
e 軸	18	0.230	0.219	0.267
		0.833	0.807	0.954
	19	1.16	1.09	1.34
		1.75	1.70	2.00
	20	2.33	2.20	2.66
2.19		2.19	2.45	
21	2.61	2.58	2.83	
	2.99	3.02	3.16	
22	5.84	5.68	6.12	
	7.50	7.47	7.58	
f 軸	23	0.168	0.161	0.178
		0.222	0.201	0.266
	24	0.664	0.627	0.737
		1.15	1.12	1.27
	25	1.22	1.19	1.35
		1.77	1.77	1.94
	26	2.63	2.61	2.85
		1.94	1.93	2.05
27	4.61	4.56	4.99	
	7.78	7.57	8.59	
28	8.53	8.29	9.45	
	13.8	13.2	15.1	
29	14.1	13.5	15.6	
	18.7	17.8	20.7	
g 軸	30	0.211	0.204	0.226
		0.794	0.767	0.903
	31	1.05	0.997	1.17
		1.46	1.42	1.63
32	1.96	1.87	2.17	
	1.20	1.16	1.29	
33	1.73	1.74	1.81	
	1.24	1.32	1.23	
34	0.157	0.150	0.174	
	0.181	0.168	0.188	
h 軸	35	0.566	0.532	0.633
		1.06	1.03	1.18
	36	1.12	1.09	1.24
		1.71	1.70	1.86
37	2.55	2.52	2.78	
	1.73	1.72	1.82	
i 軸	38	0.0172	0.0155	0.0195
		0.812	0.793	0.922
	39	0.823	0.804	0.938
		3.53	3.42	4.12
	40	3.55	3.44	4.15
		6.44	6.24	7.58
	41	6.46	6.26	7.60
9.60		9.30	11.3	
42	9.92	9.58	11.6	
	17.5	16.8	20.2	
43	18.3	17.5	21.1	
	28.3	26.9	32.6	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

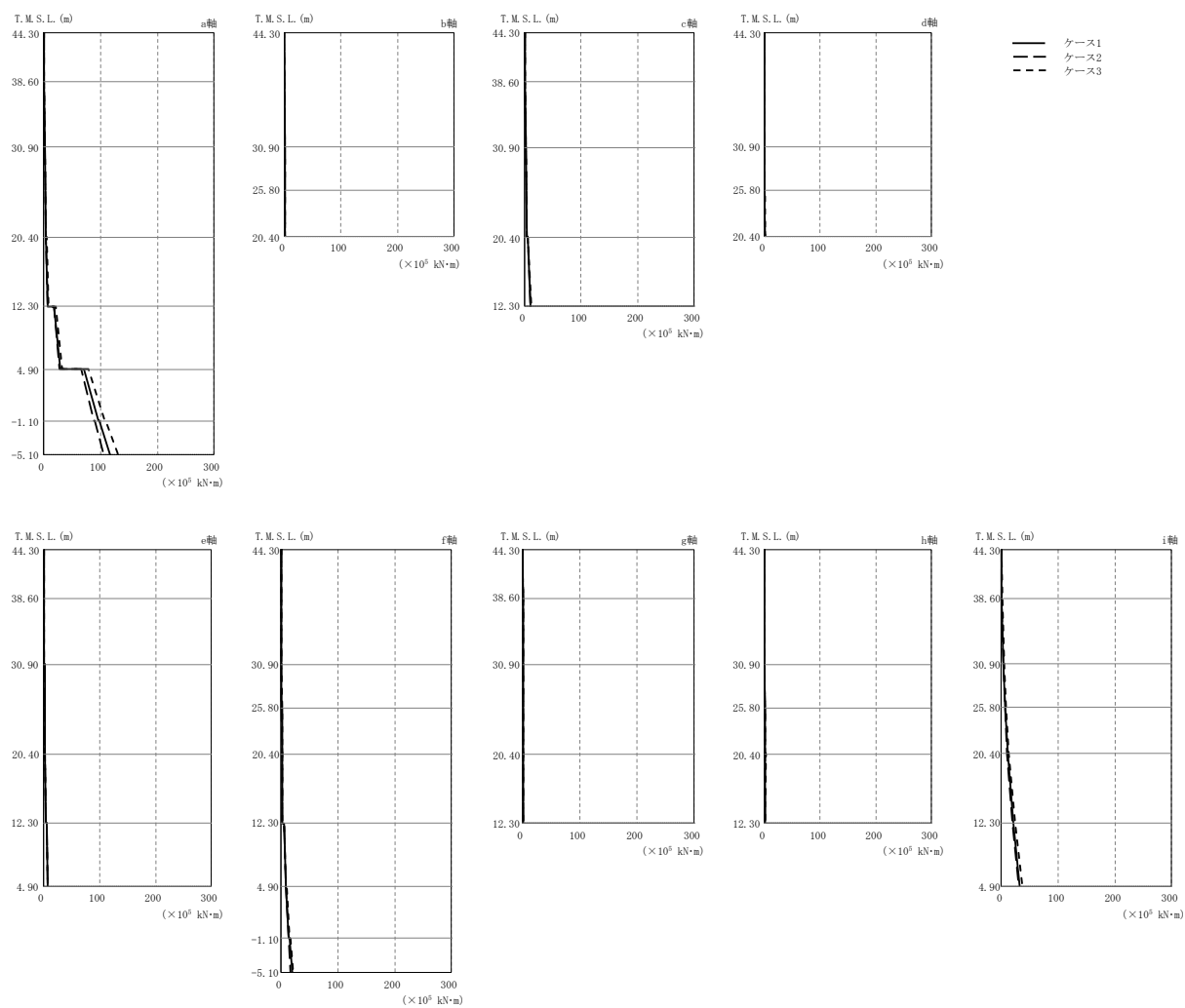


図 2-118 最大応答曲げモーメント (Sd-8, EW 方向)

表 2-109 最大応答曲げモーメント (Sd-8, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	②	③
a 軸	1	0.00309	0.00290	0.00379
		0.228	0.230	0.244
	2	0.229	0.231	0.245
		0.984	0.956	1.05
	3	0.988	0.963	1.04
		3.05	2.93	3.28
	4	3.76	3.62	4.14
7.19		6.88	8.27	
5	18.1	17.6	21.0	
	28.2	27.2	32.6	
6	69.9	65.7	78.3	
	95.6	88.0	107	
7	97.2	89.3	109	
	117	106	131	
b 軸	8	0.000357	0.000335	0.000436
		0.167	0.155	0.198
	9	0.167	0.156	0.199
0.271		0.256	0.314	
10	0.272	0.256	0.315	
	0.724	0.689	0.907	
c 軸	11	0.134	0.123	0.144
		0.581	0.583	0.636
	12	0.787	0.750	0.857
		1.88	1.88	1.98
13	2.18	2.10	2.30	
	4.57	4.53	4.69	
14	5.46	5.63	6.19	
	10.8	10.4	12.2	
d 軸	15	0.0450	0.0512	0.0521
		0.278	0.269	0.337
	16	0.284	0.275	0.346
0.412		0.396	0.500	
17	0.542	0.507	0.663	
	0.683	0.668	0.820	
e 軸	18	0.189	0.172	0.209
		0.591	0.572	0.616
	19	0.850	0.813	0.900
		1.33	1.31	1.36
	20	1.78	1.72	1.86
2.33		2.28	2.53	
21	2.61	2.55	2.73	
	3.31	3.36	3.26	
22	5.97	5.91	6.02	
	7.14	7.13	7.27	
f 軸	23	0.0769	0.0672	0.0790
		0.155	0.158	0.148
	24	0.358	0.335	0.347
		0.895	0.841	0.950
	25	0.928	0.869	0.983
		1.68	1.58	1.88
	26	2.04	1.91	2.24
		2.06	1.99	2.22
27	4.66	4.52	4.97	
	7.81	7.60	8.74	
28	8.68	8.36	9.62	
	13.6	12.2	15.1	
29	14.1	12.5	15.5	
	18.6	16.4	20.4	
g 軸	30	0.147	0.128	0.169
		0.629	0.595	0.686
	31	0.721	0.667	0.806
		1.18	1.14	1.24
32	1.38	1.29	1.50	
	1.23	1.24	1.26	
33	1.43	1.45	1.40	
	1.35	1.36	1.33	
h 軸	34	0.0710	0.0634	0.0784
		0.116	0.119	0.123
	35	0.296	0.282	0.292
		0.857	0.810	0.924
36	0.881	0.832	0.952	
	1.65	1.55	1.87	
37	2.02	1.88	2.28	
	1.88	1.81	2.00	
i 軸	38	0.0164	0.0134	0.0180
		0.828	0.768	0.929
	39	0.831	0.771	0.939
		3.63	3.37	4.12
	40	3.64	3.38	4.14
		6.98	6.47	8.04
	41	6.98	6.47	8.05
10.8		9.99	12.5	
42	10.9	10.0	12.6	
	20.9	19.4	24.1	
43	21.2	19.8	24.5	
	32.2	29.9	37.2	

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

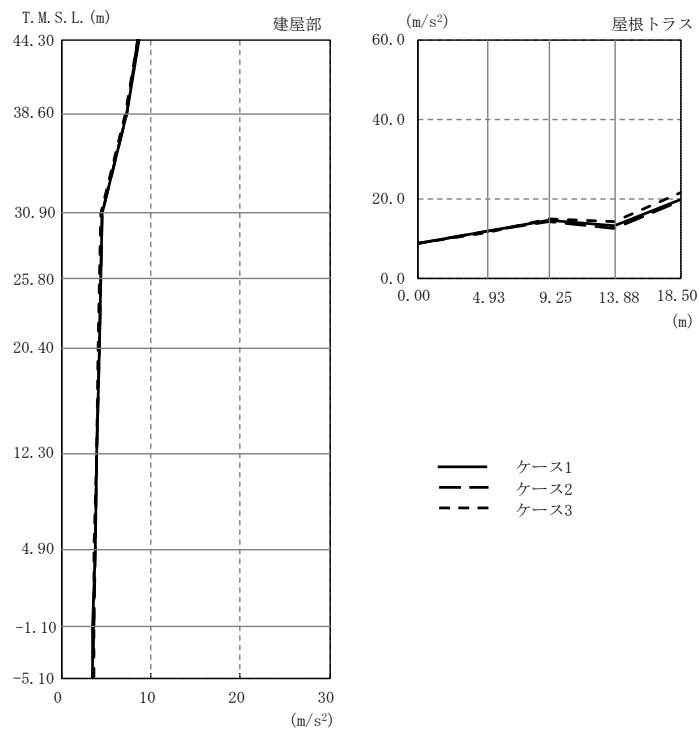


図 2-119 最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-110 最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	②	③
建屋部	1	8.60	8.55	8.46
	2	7.30	7.24	7.07
	3	4.49	4.46	4.30
	4	4.38	4.36	4.20
	5	4.23	4.21	4.06
	6	3.95	3.94	3.81
	7	3.68	3.69	3.59
	8	3.48	3.53	3.60
	11	3.46	3.40	3.60
屋根トラス	1	8.60	8.55	8.46
	15	11.7	11.8	11.4
	16	14.4	14.1	14.9
	17	13.1	12.4	14.0
	18	19.7	19.4	21.5

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



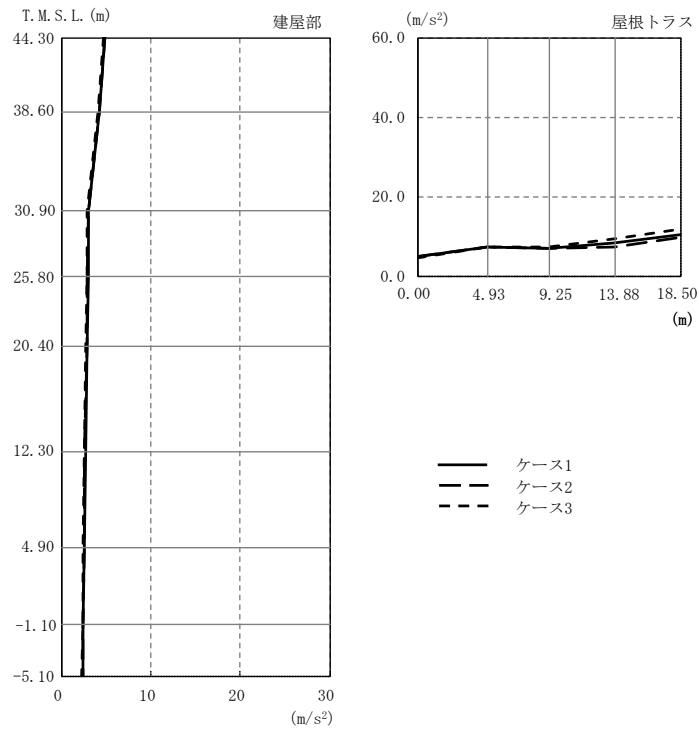


図 2-120 最大応答加速度 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-111 最大応答加速度 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
建屋部	1	4.84	4.78	4.62
	2	4.21	4.16	4.07
	3	2.95	2.89	2.86
	4	2.88	2.82	2.80
	5	2.79	2.74	2.72
	6	2.61	2.58	2.54
	7	2.47	2.44	2.38
	8	2.37	2.34	2.28
屋根トラス	11	2.30	2.27	2.21
	1	4.84	4.78	4.62
	15	7.24	7.21	7.36
	16	6.96	6.92	7.40
	17	8.12	7.40	9.21
	18	10.3	9.51	11.6

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

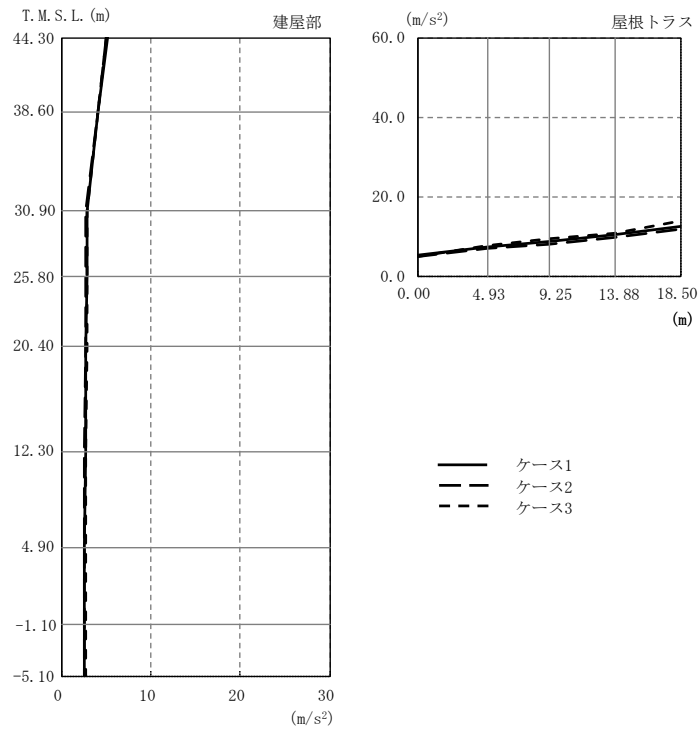


図 2-121 最大応答加速度 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-112 最大応答加速度 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
建屋部	1	5.10	4.92	5.00
	2	3.98	4.02	4.04
	3	2.76	2.68	2.88
	4	2.73	2.64	2.85
	5	2.70	2.60	2.81
	6	2.63	2.52	2.72
	7	2.57	2.46	2.66
	8	2.55	2.45	2.65
	11	2.53	2.44	2.65
屋根トラス	1	5.10	4.92	5.00
	15	7.38	6.92	7.74
	16	8.50	7.90	9.41
	17	10.2	9.59	10.8
	18	12.4	11.9	13.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

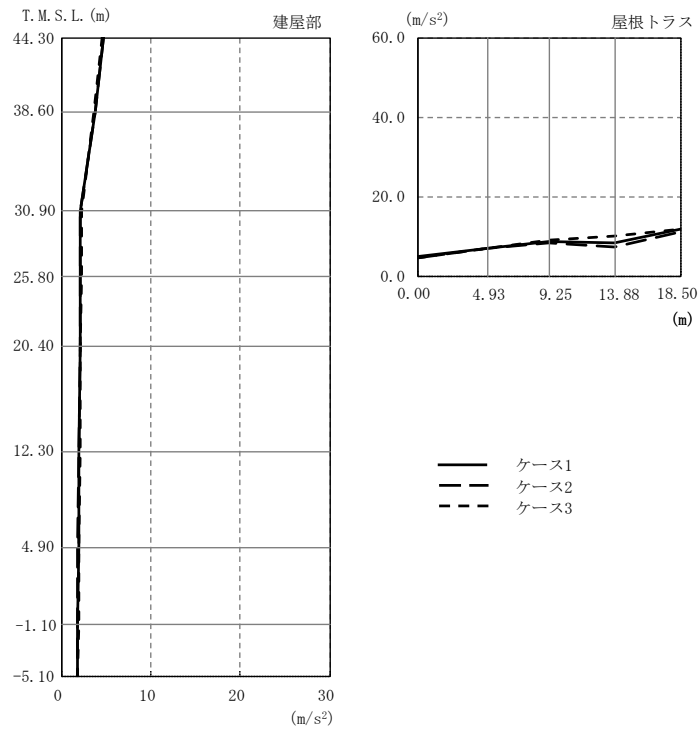


図 2-122 最大応答加速度 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-113 最大応答加速度 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
建屋部	1	4.70	4.62	4.48
	2	3.79	3.75	3.64
	3	2.10	2.10	2.21
	4	2.06	2.06	2.16
	5	2.01	2.00	2.11
	6	1.92	1.87	2.01
	7	1.84	1.79	1.92
	8	1.77	1.72	1.85
屋根トラス	11	1.73	1.67	1.80
	1	4.70	4.62	4.48
	15	6.94	7.02	6.95
	16	8.49	8.25	9.13
	17	8.39	7.35	9.89
	18	11.6	10.9	11.9

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

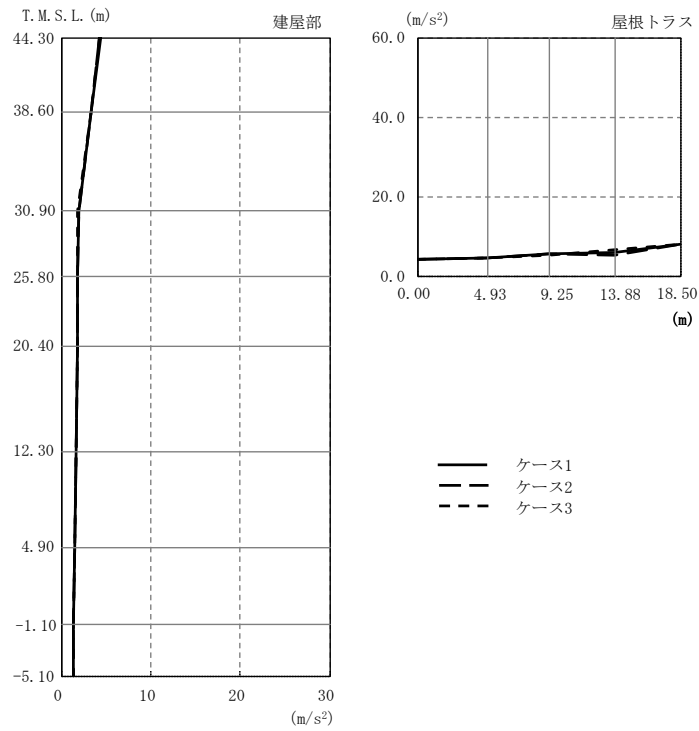


図 2-123 最大応答加速度 (Sd-8, 鉛直方向)

表 2-114 最大応答加速度 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	②	③
建屋部	1	4.29	4.26	4.17
	2	3.29	3.29	3.25
	3	1.82	1.85	1.80
	4	1.76	1.79	1.74
	5	1.68	1.70	1.66
	6	1.58	1.55	1.54
	7	1.44	1.44	1.41
	8	1.30	1.33	1.28
屋根トラス	11	1.20	1.23	1.25
	1	4.29	4.26	4.17
	15	4.42	4.37	4.38
	16	5.45	5.35	5.25
	17	5.81	5.23	6.68
	18	8.08	8.00	8.02

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

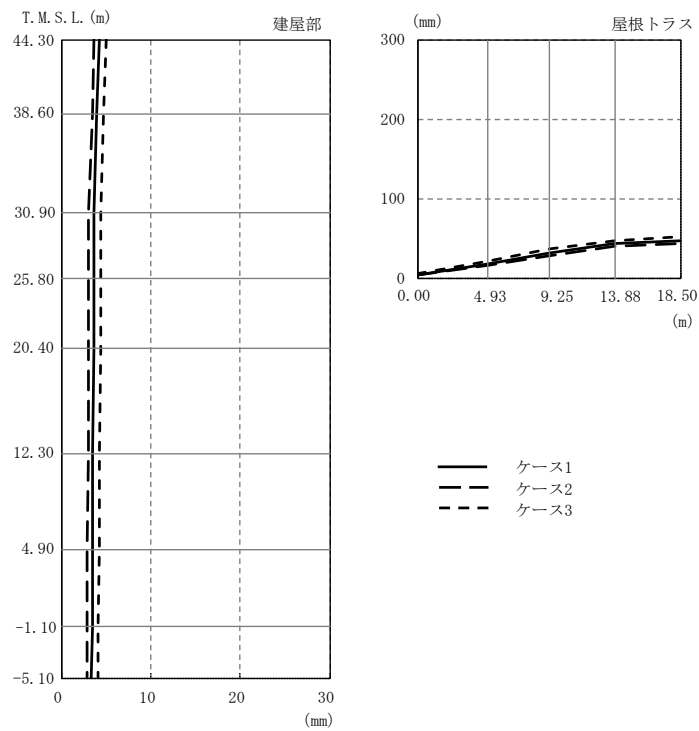


図 2-124 最大応答変位 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-115 最大応答変位 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	4.14	3.57	4.90
	2	3.95	3.38	4.71
	3	3.58	3.03	4.33
	4	3.56	3.01	4.31
	5	3.53	2.98	4.28
	6	3.48	2.93	4.21
	7	3.42	2.88	4.15
	8	3.37	2.84	4.10
	11	3.34	2.80	4.07
屋根トラス	1	4.14	3.57	4.90
	15	18.1	16.3	20.5
	16	31.2	28.1	35.4
	17	42.4	39.0	47.2
	18	47.1	43.1	52.3

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

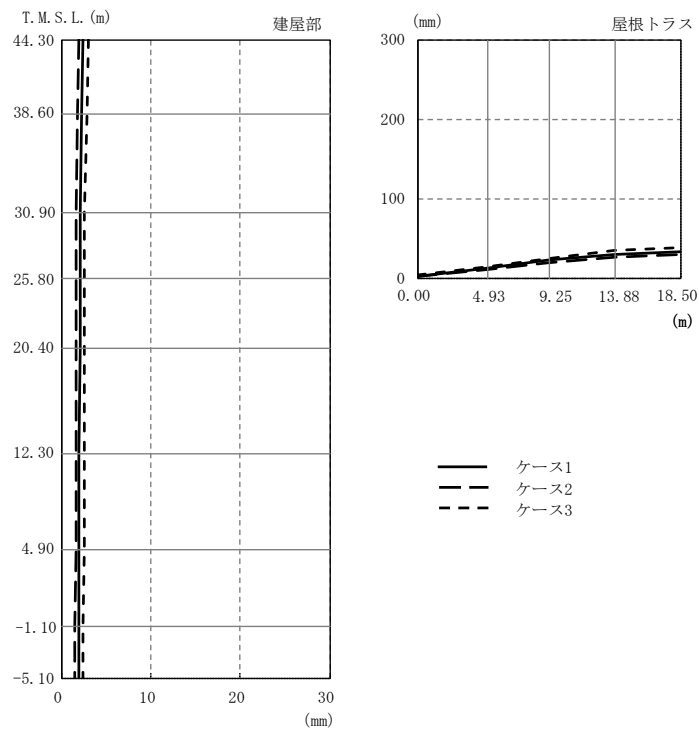


図 2-125 最大応答変位 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-116 最大応答変位 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	2.33	1.88	2.89
	2	2.22	1.79	2.77
	3	2.03	1.62	2.55
	4	2.01	1.61	2.54
	5	2.00	1.59	2.52
	6	1.96	1.56	2.48
	7	1.92	1.52	2.45
	8	1.88	1.49	2.41
	11	1.86	1.48	2.39
屋根トラス	1	2.33	1.88	2.89
	15	12.1	10.7	14.1
	16	21.6	19.2	25.0
	17	29.8	26.5	34.4
	18	32.8	29.3	37.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

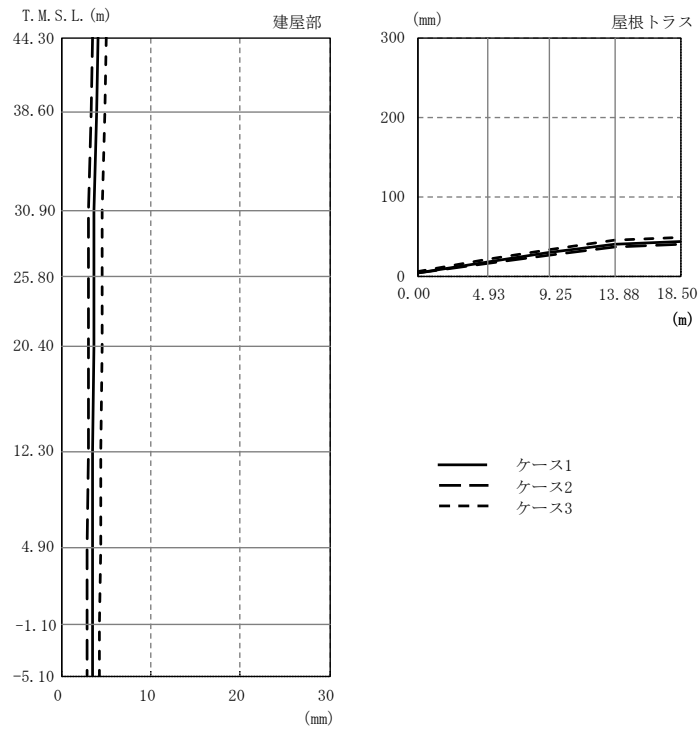


図 2-126 最大応答変位 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-117 最大応答変位 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	4.06	3.43	5.00
	2	3.88	3.26	4.80
	3	3.58	2.97	4.47
	4	3.56	2.96	4.45
	5	3.54	2.93	4.43
	6	3.49	2.89	4.37
	7	3.44	2.84	4.31
	8	3.40	2.80	4.26
	11	3.37	2.77	4.23
屋根トラス	1	4.06	3.43	5.00
	15	17.4	15.6	20.1
	16	29.4	26.5	33.6
	17	39.6	35.8	44.6
	18	43.3	39.2	48.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

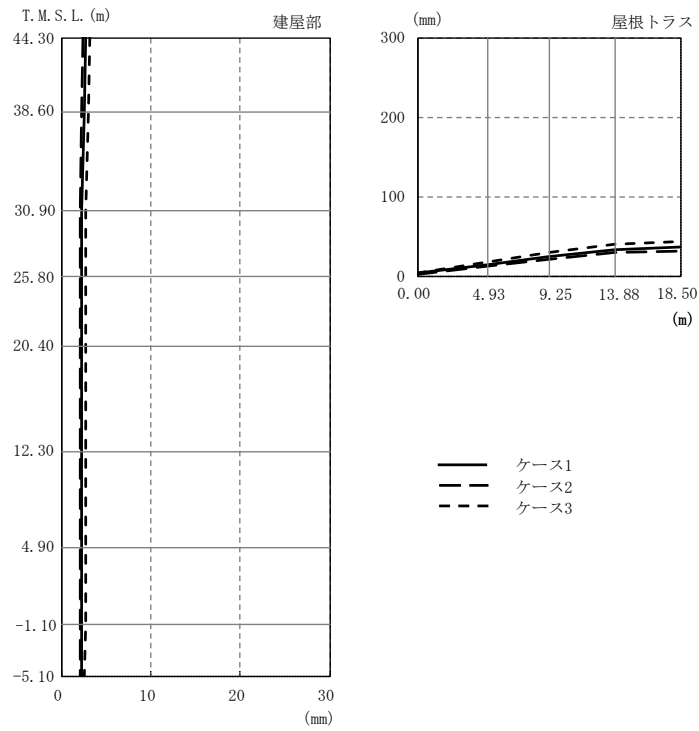


図 2-127 最大応答変位 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-118 最大応答変位 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	2.66	2.33	3.15
	2	2.51	2.19	2.98
	3	2.25	2.04	2.70
	4	2.24	2.03	2.69
	5	2.22	2.02	2.67
	6	2.20	2.01	2.64
	7	2.19	1.99	2.60
	8	2.17	1.98	2.58
	11	2.16	1.97	2.56
屋根トラス	1	2.66	2.33	3.15
	15	14.0	12.1	16.7
	16	24.5	21.2	29.1
	17	33.4	29.0	39.6
	18	36.6	31.9	43.5

注：①設工認モデル  
 ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル  
 ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル



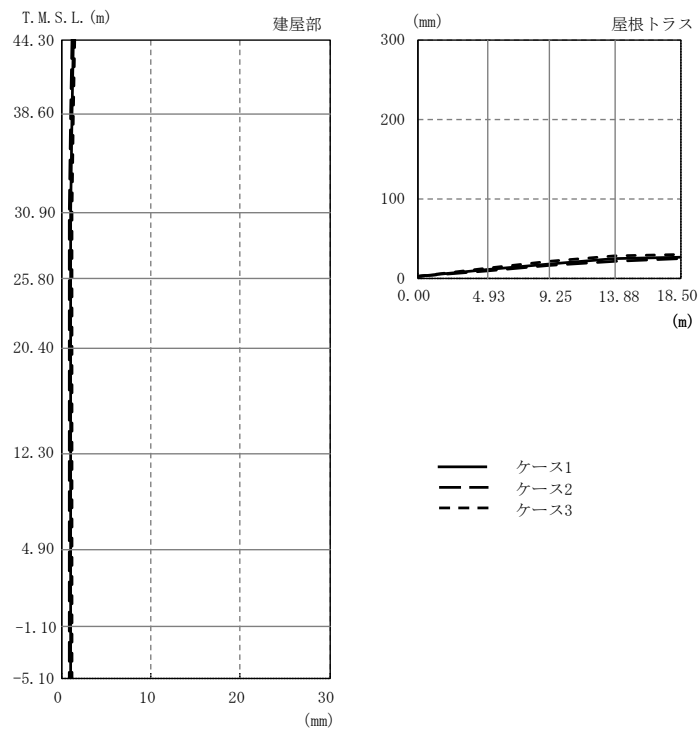


図 2-128 最大応答変位 (Sd-8, 鉛直方向)

表 2-119 最大応答変位 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	②	③
建屋部	1	1.22	1.08	1.43
	2	1.12	0.979	1.32
	3	0.955	0.799	1.13
	4	0.952	0.794	1.12
	5	0.947	0.786	1.12
	6	0.934	0.772	1.11
	7	0.919	0.759	1.09
	8	0.906	0.748	1.08
	11	0.895	0.738	1.07
屋根トラス	1	1.22	1.08	1.43
	15	10.1	9.06	11.5
	16	17.6	15.9	20.1
	17	23.9	21.5	27.3
	18	26.1	23.5	29.9

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル

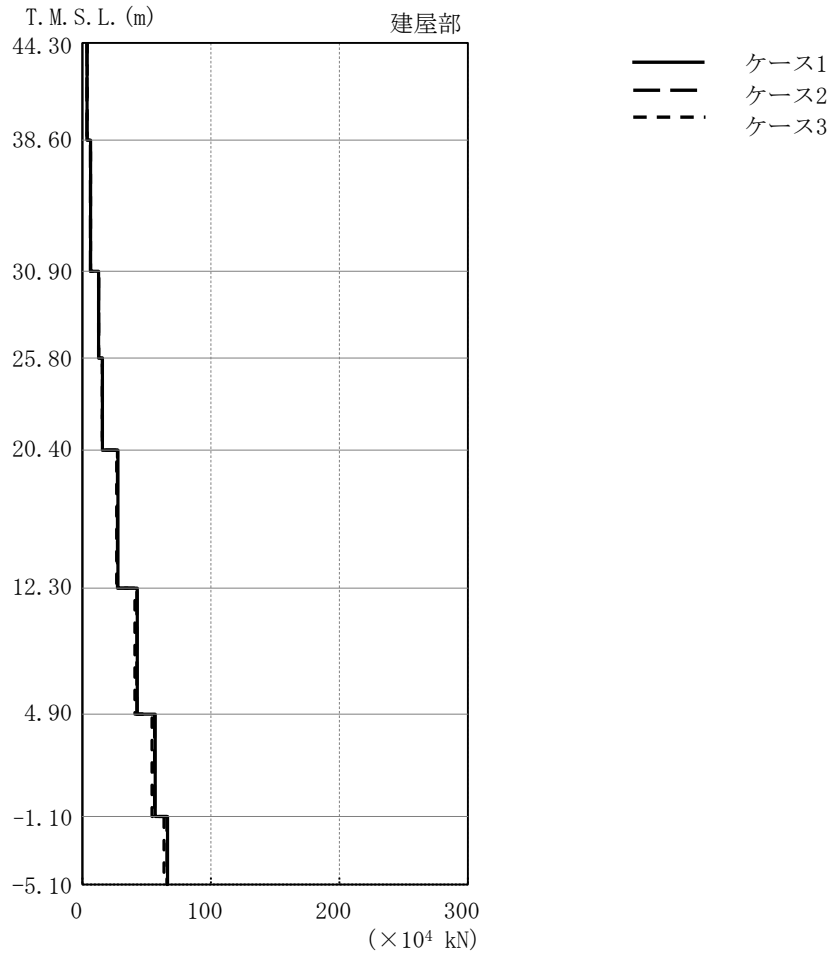


図 2-129 最大応答軸力 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-120 最大応答軸力 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	3.66	3.52	3.82
	102	6.40	6.32	6.40
	103	12.6	12.8	12.7
	104	15.6	15.6	15.5
	105	27.7	27.3	26.6
	106	42.8	42.3	40.9
	107	56.7	56.2	54.3
	108	66.3	65.8	63.6

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

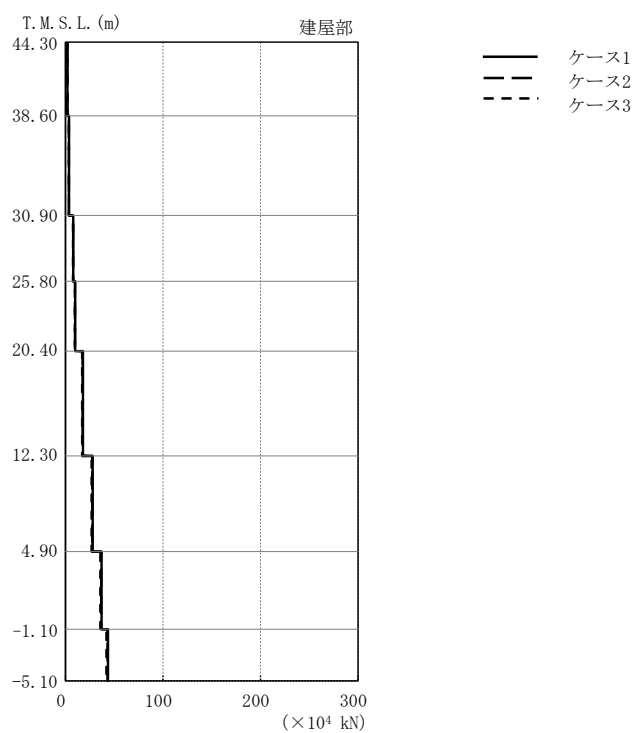


図 2-130 最大応答軸力 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-121 最大応答軸力 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	2.01	1.87	2.13
	102	3.63	3.61	3.58
	103	8.04	7.89	7.76
	104	10.0	9.83	9.62
	105	18.0	17.6	17.1
	106	27.9	27.4	26.8
	107	37.1	36.6	35.8
	108	43.7	43.1	42.0

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 ( $+\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 ( $-\sigma$ ) 考慮モデル

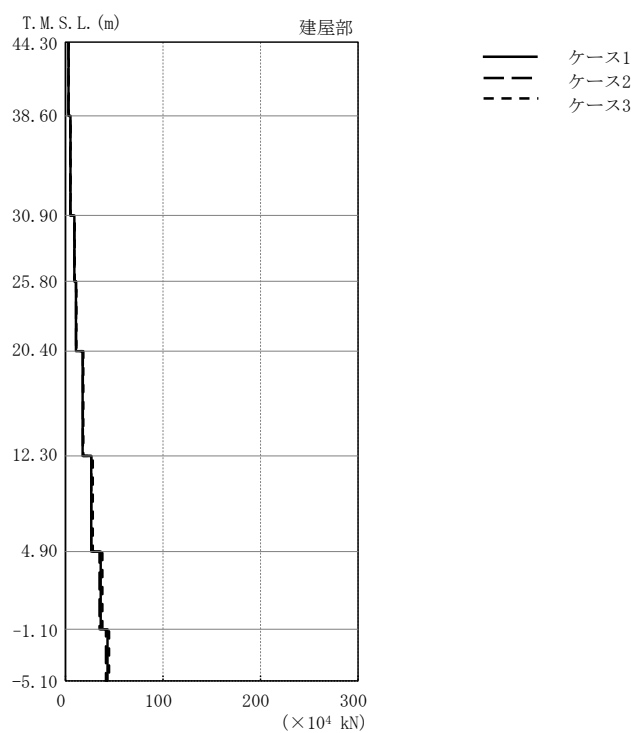


図 2-131 最大応答軸力 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-122 最大応答軸力 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	3.21	3.07	3.38
	102	5.11	4.98	5.30
	103	9.11	9.11	9.50
	104	10.8	10.9	11.3
	105	17.6	17.8	18.4
	106	26.4	26.5	28.1
	107	36.1	35.0	37.9
	108	43.2	41.5	44.8

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 ( $+\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 ( $-\sigma$ ) 考慮モデル

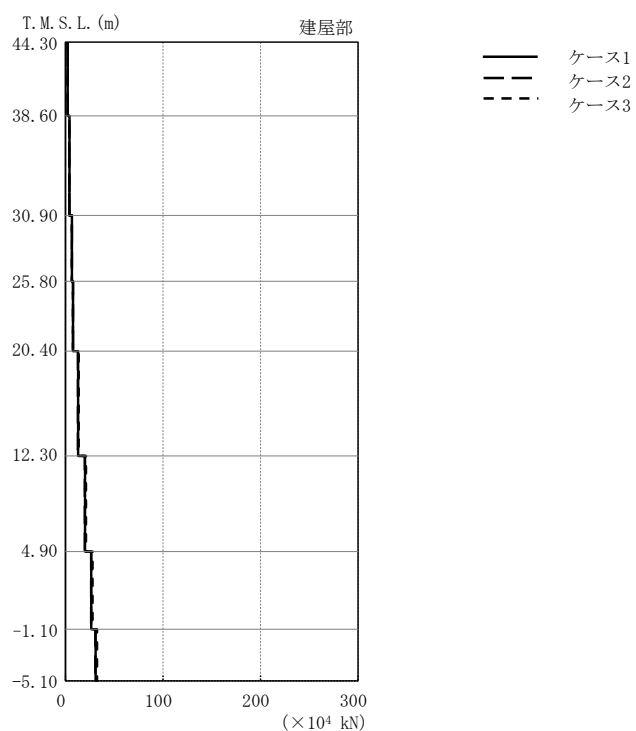


図 2-132 最大応答軸力 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-123 最大応答軸力 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	2.34	2.27	2.35
	102	4.13	4.04	3.96
	103	6.71	6.63	6.48
	104	7.80	7.72	7.66
	105	13.0	12.8	13.7
	106	20.1	19.9	21.1
	107	26.5	26.3	27.8
	108	30.9	30.7	32.4

注：①設工認モデル

②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル

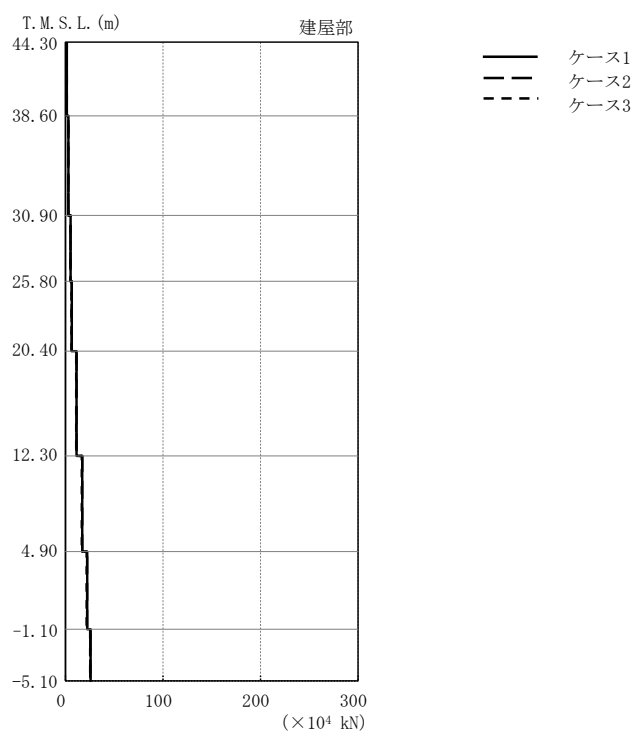


図 2-133 最大応答軸力 (Sd-8, 鉛直方向)

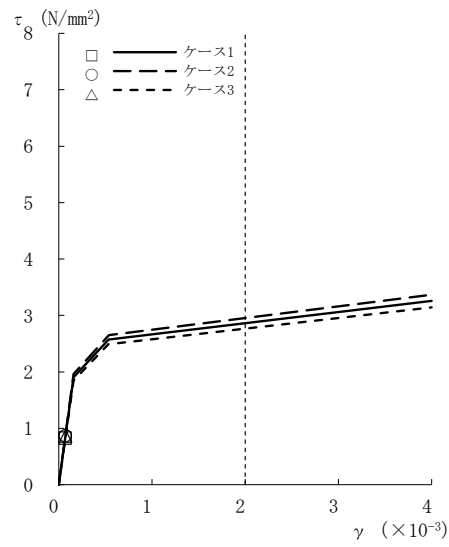
表 2-124 最大応答軸力 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	②	③
建屋部	101	1.47	1.46	1.37
	102	3.06	3.03	2.92
	103	5.33	5.22	5.17
	104	6.56	6.45	6.19
	105	11.4	11.4	11.0
	106	17.3	17.2	16.7
	107	22.4	22.2	21.7
	108	25.8	25.5	25.3

注：①設工認モデル

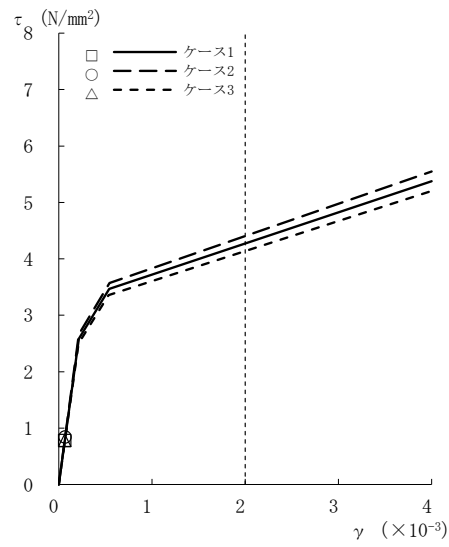
②建屋剛性・地盤剛性 ( $+\sigma$ ) 考慮モデル

③建屋剛性・地盤剛性 ( $-\sigma$ ) 考慮モデル



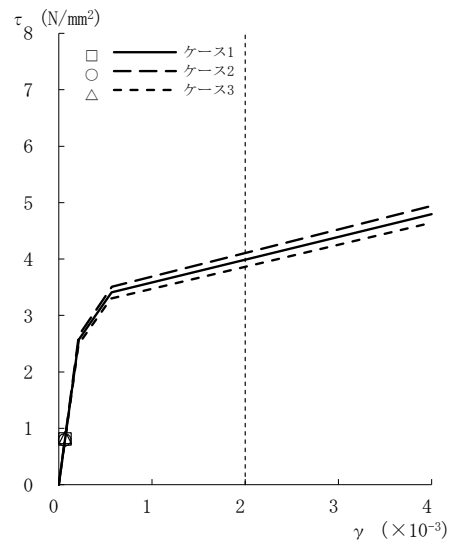
[b 軸]

図 2-134 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, 1F) (1/4)



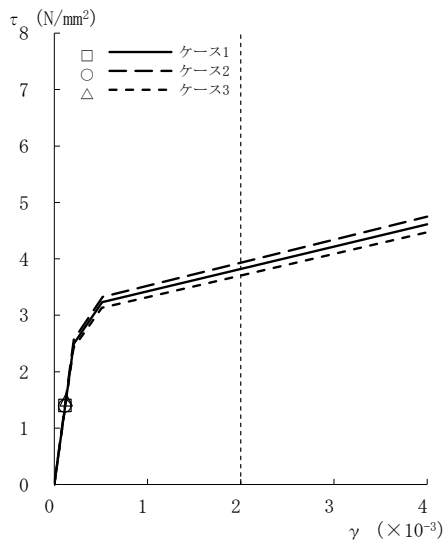
[b 軸]

図 2-134 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, B1F) (2/4)

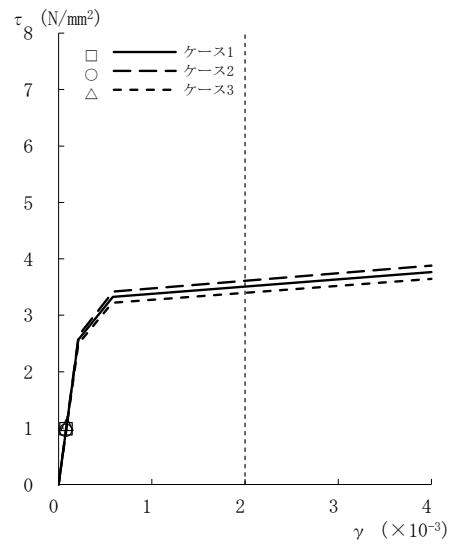


[b 軸]

図 2-134 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, MB2F) (3/4)



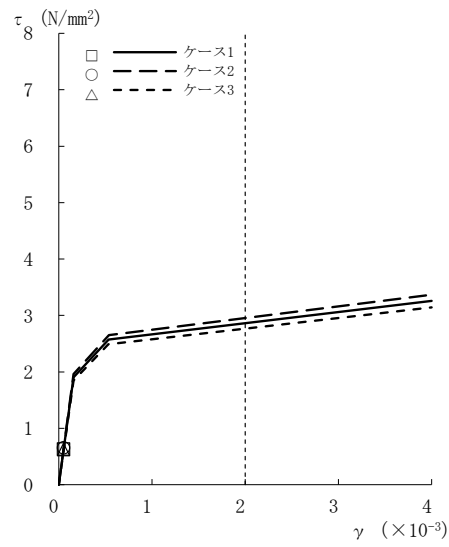
[a 軸]



[b 軸]

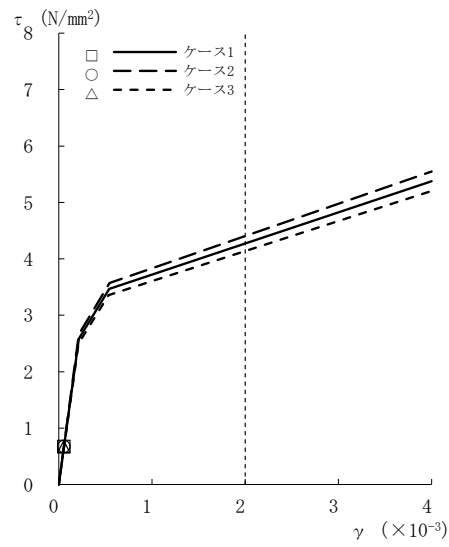
図 2-134 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, B2F) (4/4)





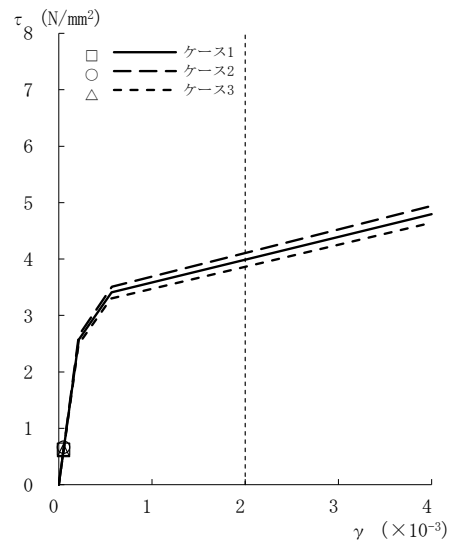
[b 軸]

図 2-135 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, 1F) (1/4)



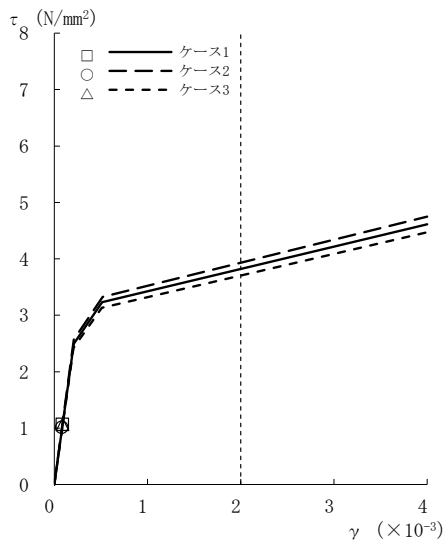
[b 軸]

図 2-135 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, B1F) (2/4)

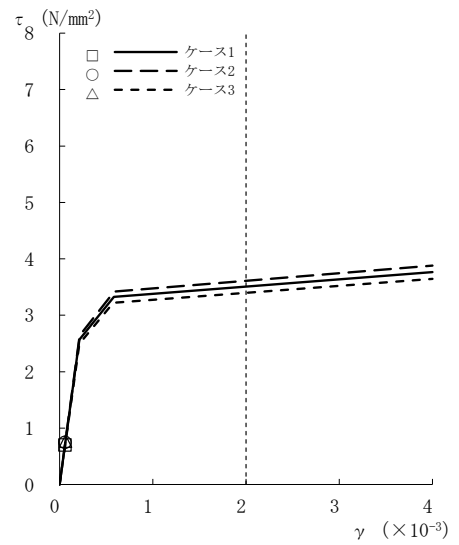


[b 軸]

図 2-135 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, MB2F) (3/4)

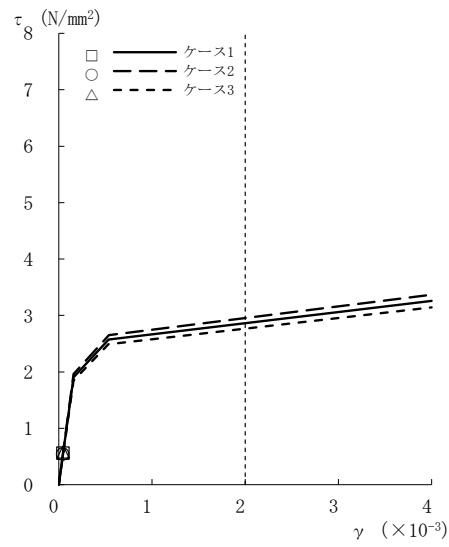


[a 軸]



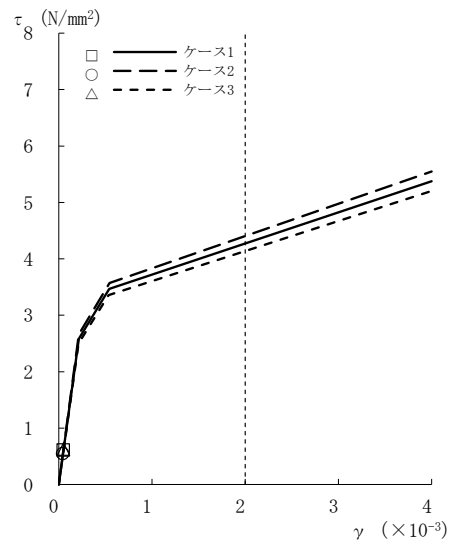
[b 軸]

図 2-135 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, B2F) (4/4)



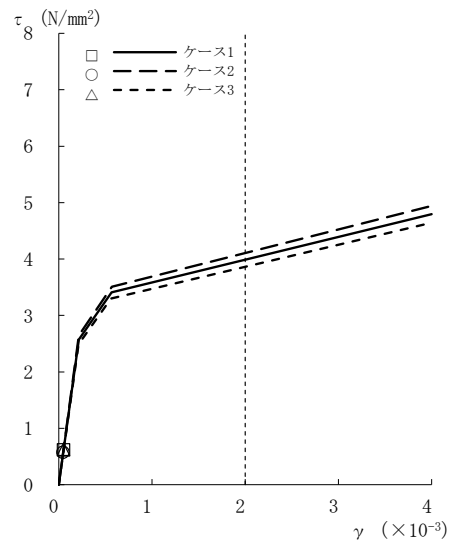
[b 軸]

図 2-136 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, 1F) (1/4)



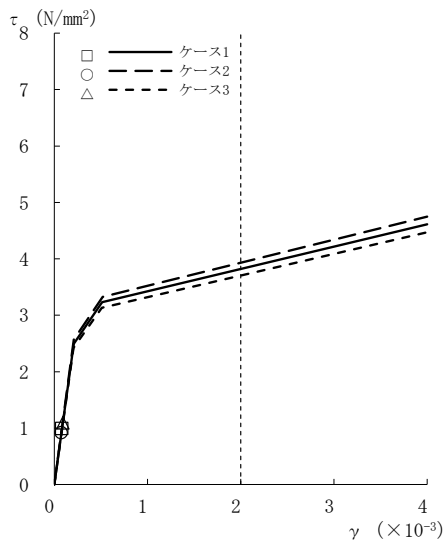
[b 軸]

図 2-136 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, B1F) (2/4)

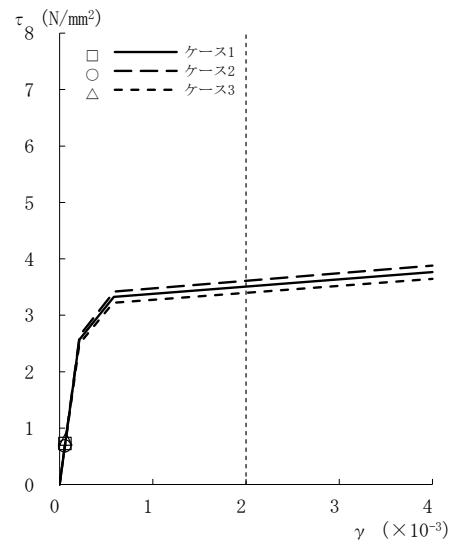


[b 軸]

図 2-136  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, MB2F) (3/4)

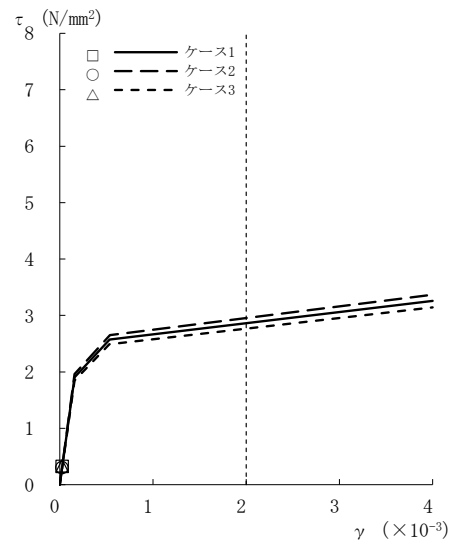


[a 軸]



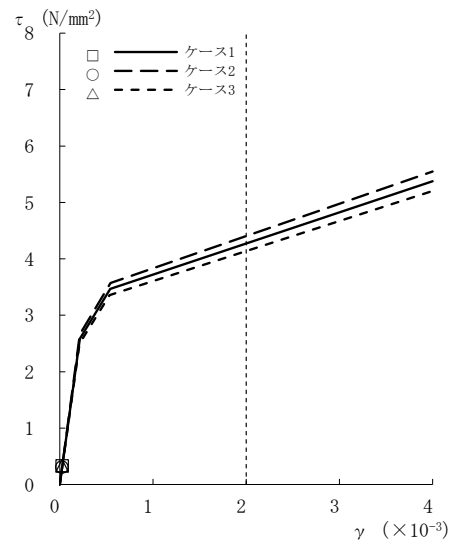
[b 軸]

図 2-136  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, B2F) (4/4)



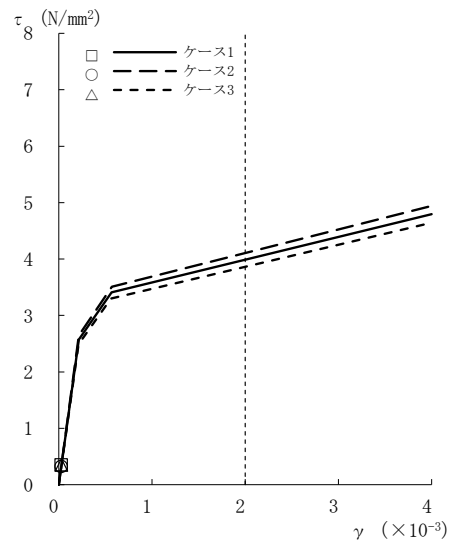
[b 軸]

図 2-137 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, 1F) (1/4)



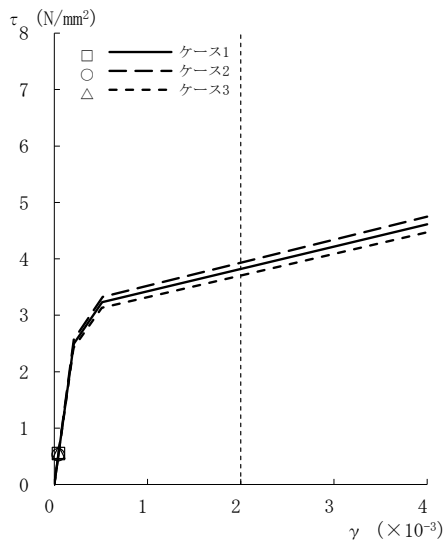
[b 軸]

図 2-137 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, B1F) (2/4)

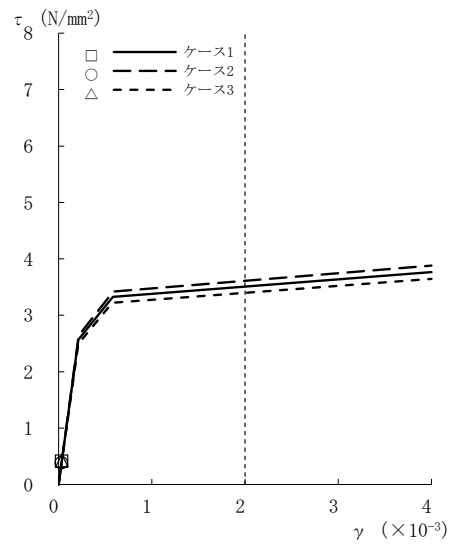


[b 軸]

図 2-137  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, MB2F) (3/4)

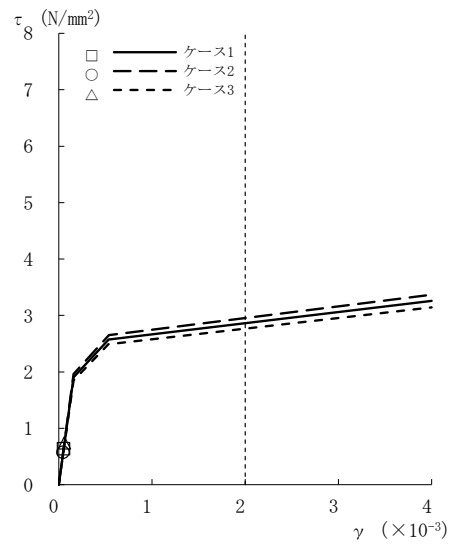


[a 軸]



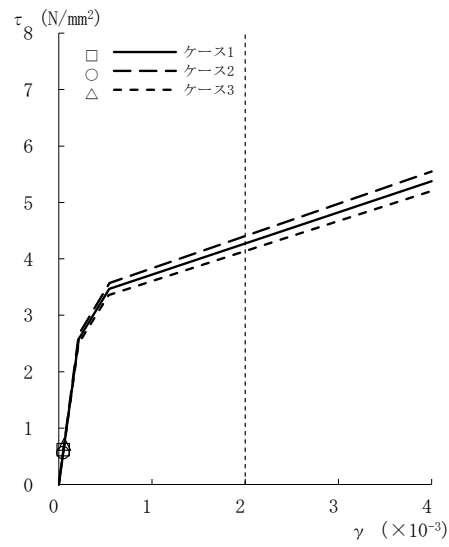
[b 軸]

図 2-137  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, B2F) (4/4)



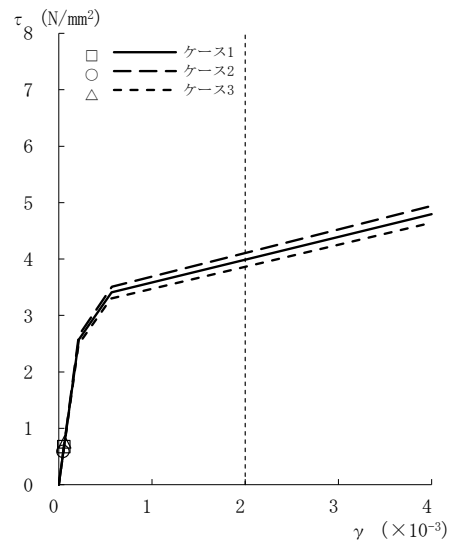
[b 軸]

図 2-138 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, 1F) (1/4)



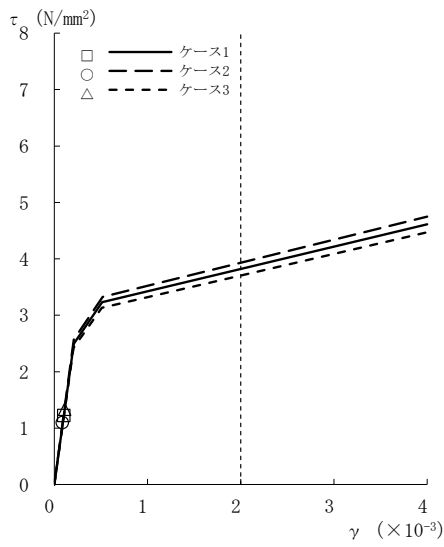
[b 軸]

図 2-138 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, B1F) (2/4)

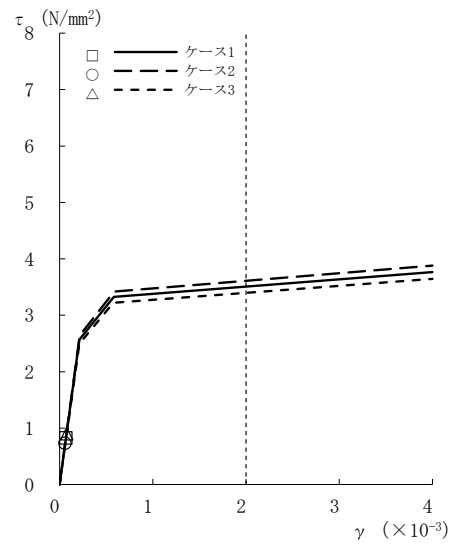


[b 軸]

図 2-138  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, MB2F) (3/4)



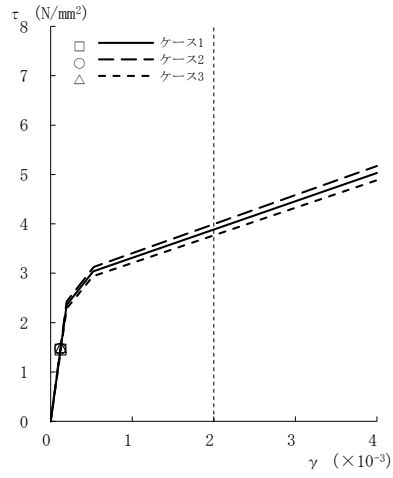
[a 軸]



[b 軸]

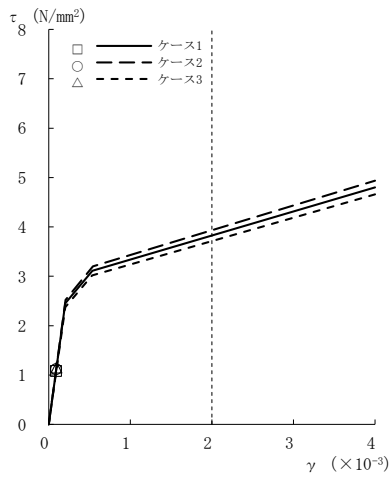
図 2-138  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, B2F) (4/4)



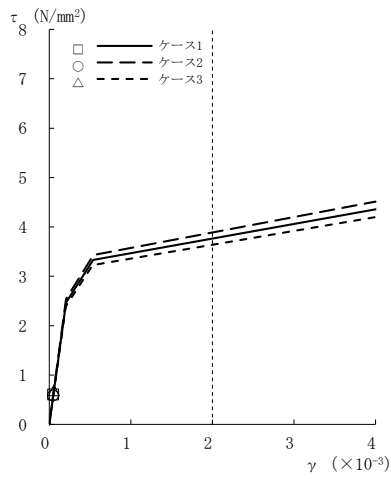


[i 軸]

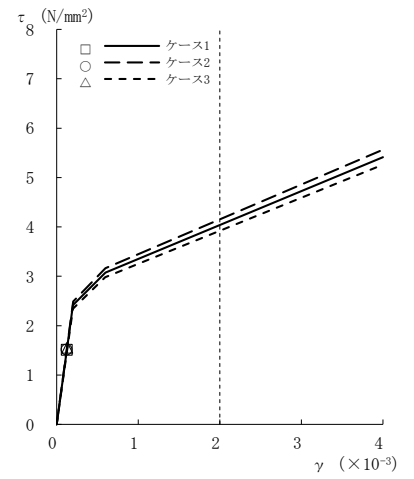
図 2-139  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

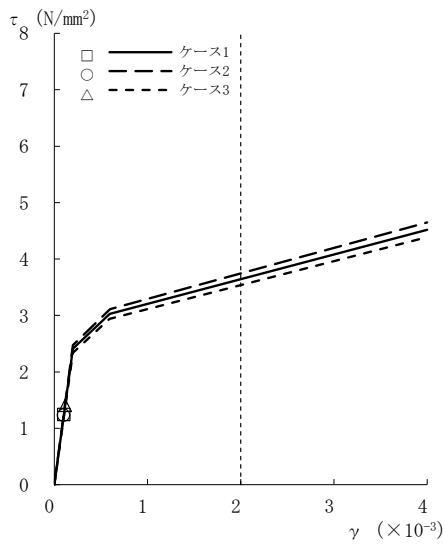


[f 軸]

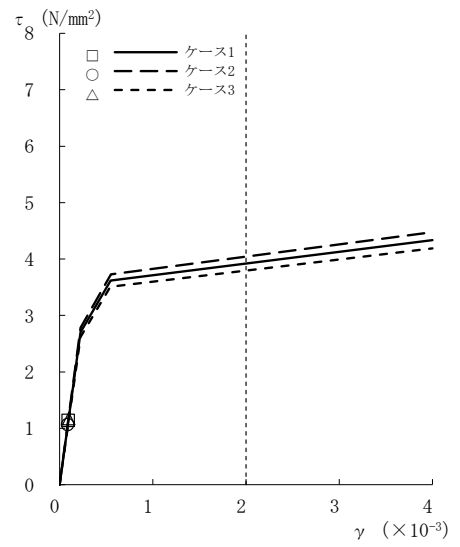


[i 軸]

図 2-139  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, B1F) (2/4)

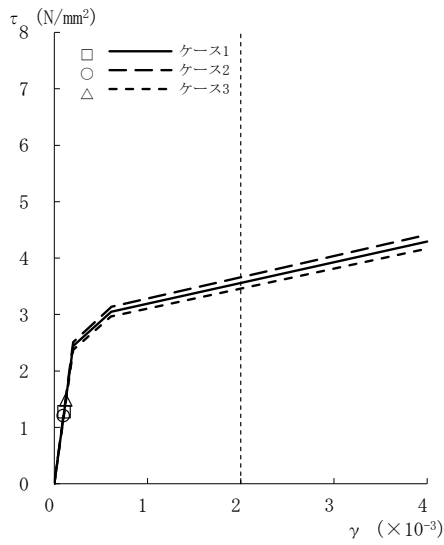


[a 軸]

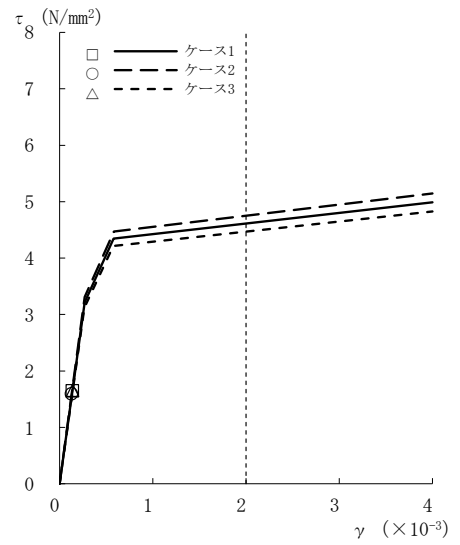


[f 軸]

図 2-139  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, MB2F) (3/4)

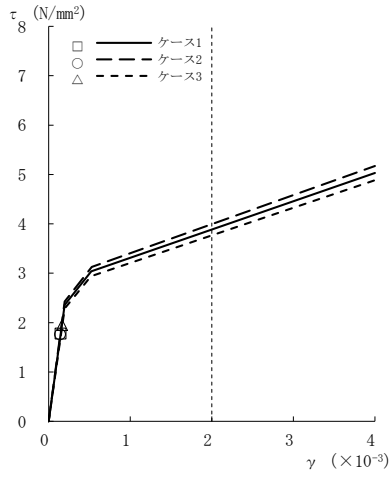


[a 軸]



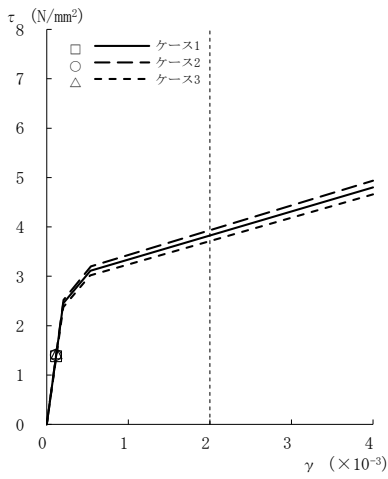
[f 軸]

図 2-139  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, B2F) (4/4)

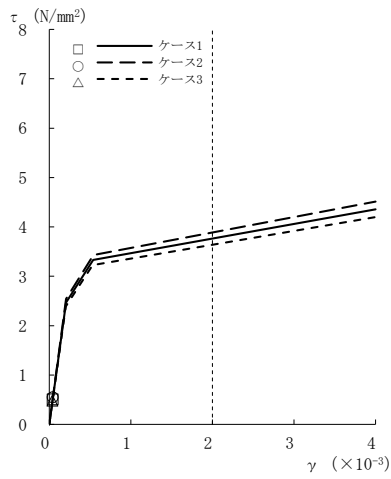


[i 軸]

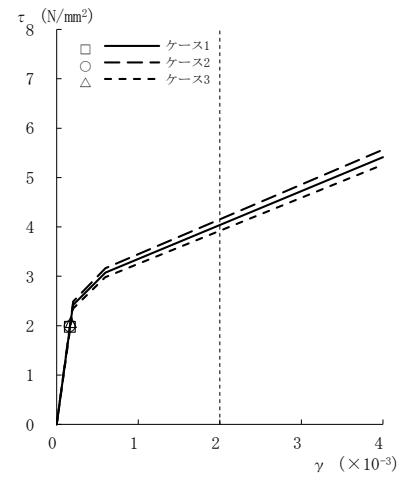
図 2-140 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

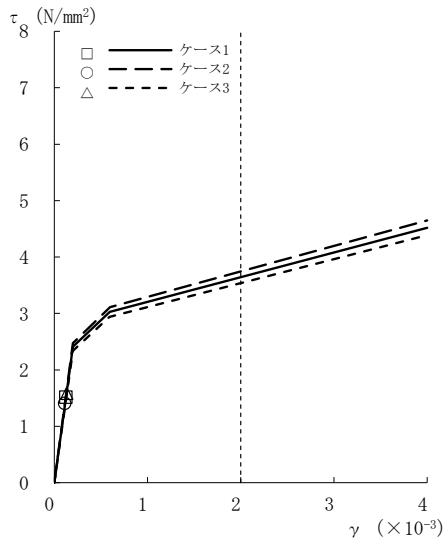


[f 軸]

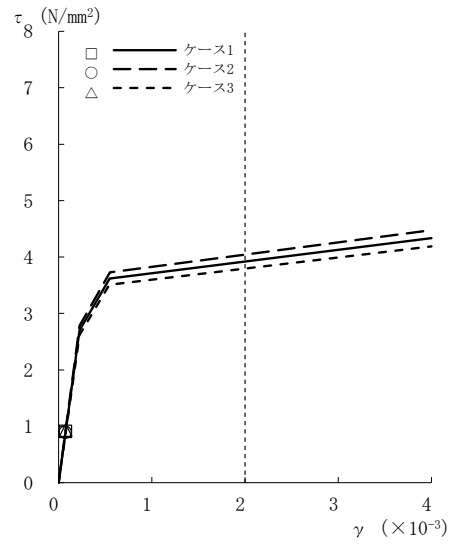


[i 軸]

図 2-140 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, B1F) (2/4)

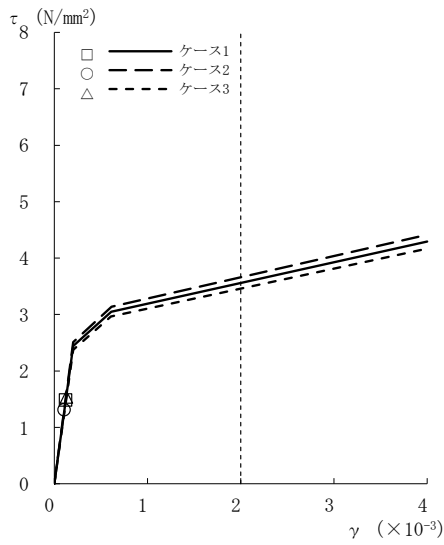


[a 軸]

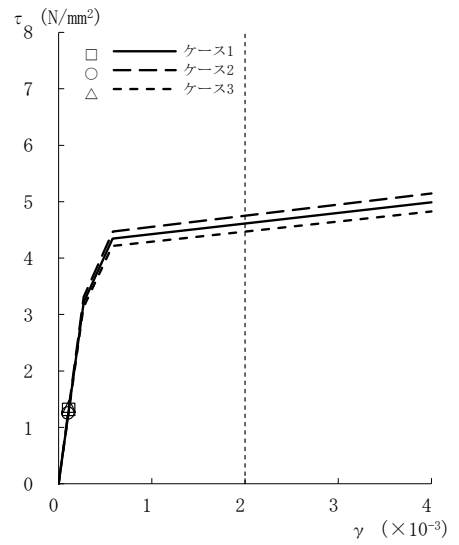


[f 軸]

図 2-140 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, MB2F) (3/4)

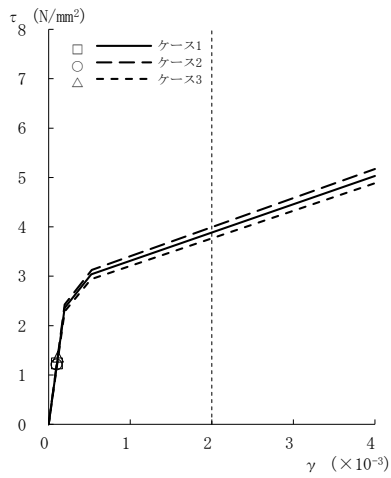


[a 軸]



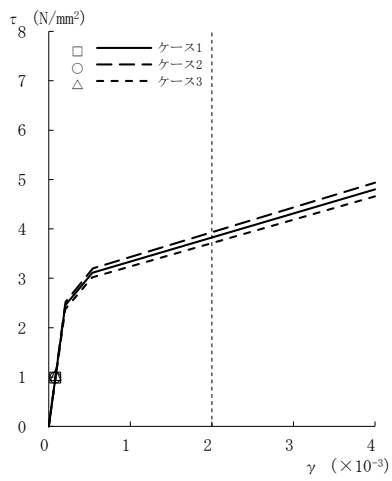
[f 軸]

図 2-140 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, B2F) (4/4)

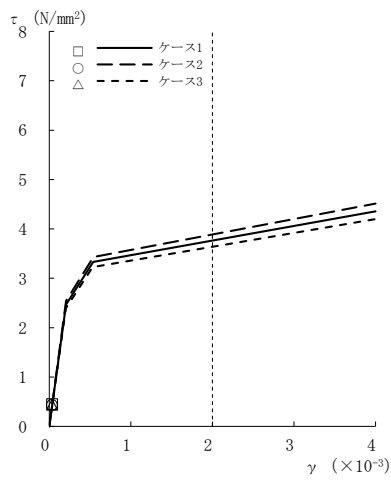


[i 軸]

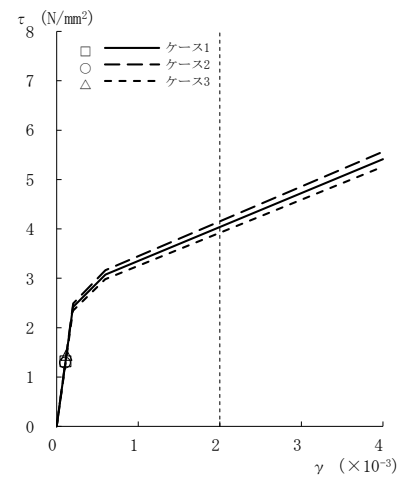
図 2-141 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

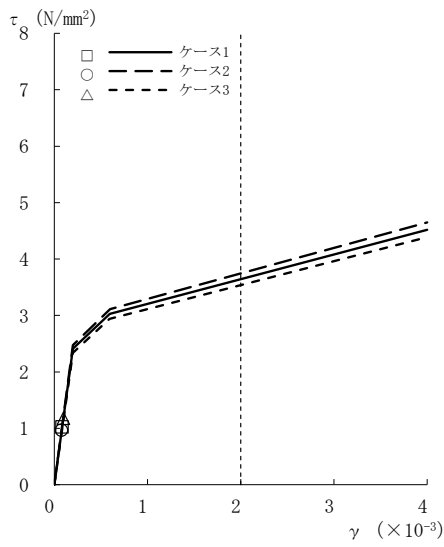


[f 軸]

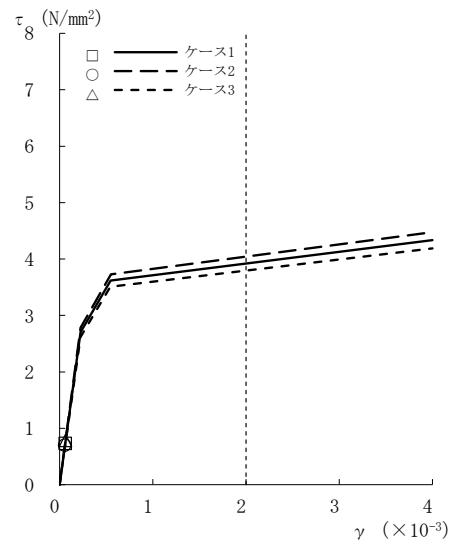


[i 軸]

図 2-141 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, B1F) (2/4)

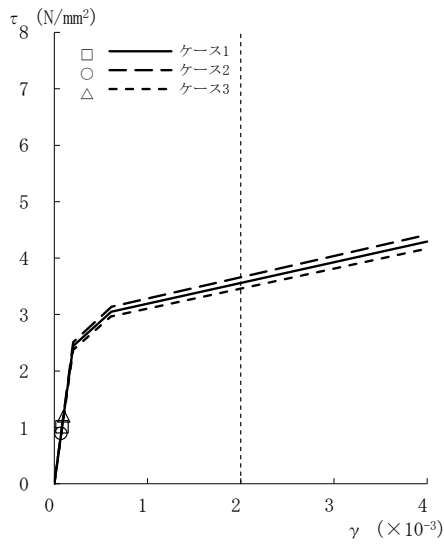


[a 軸]

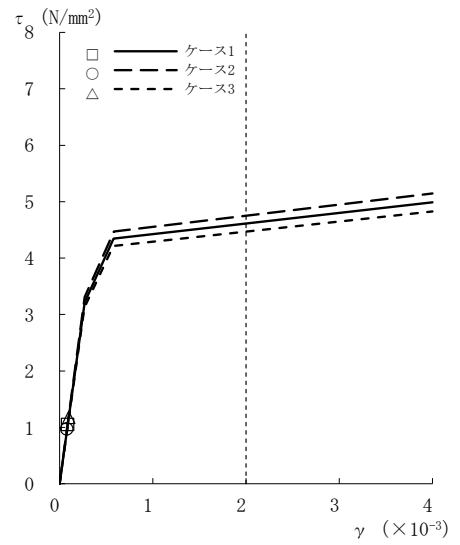


[f 軸]

図 2-141  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, MB2F) (3/4)

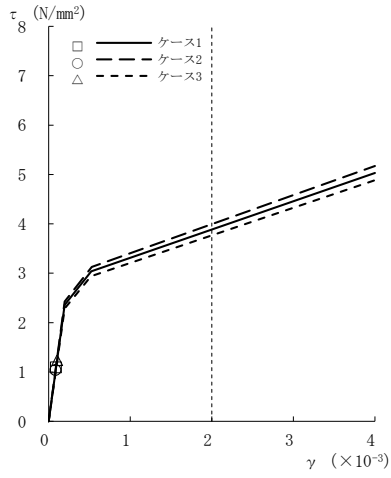


[a 軸]



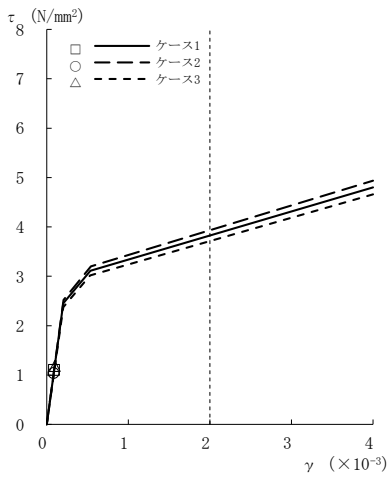
[f 軸]

図 2-141  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, B2F) (4/4)

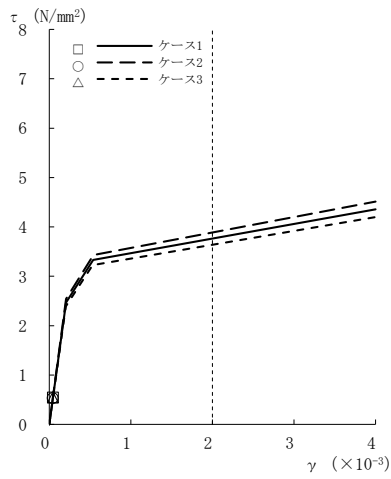


[i 軸]

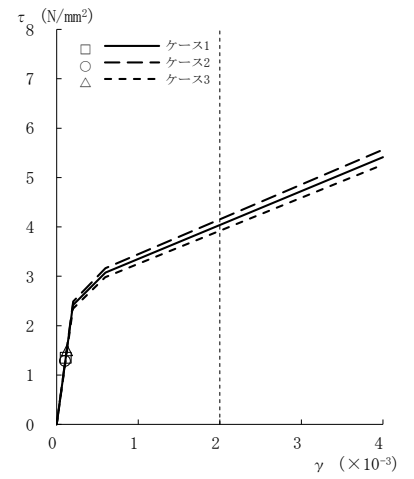
図 2-142 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

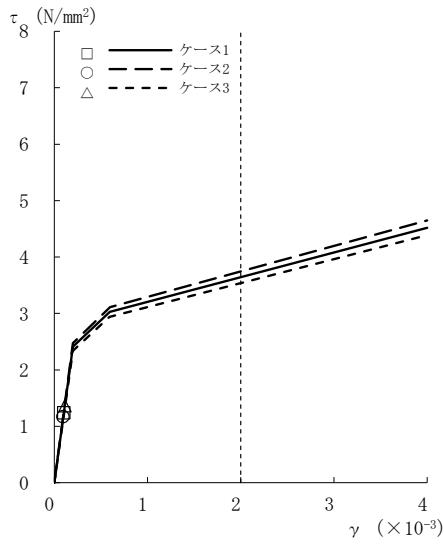


[f 軸]

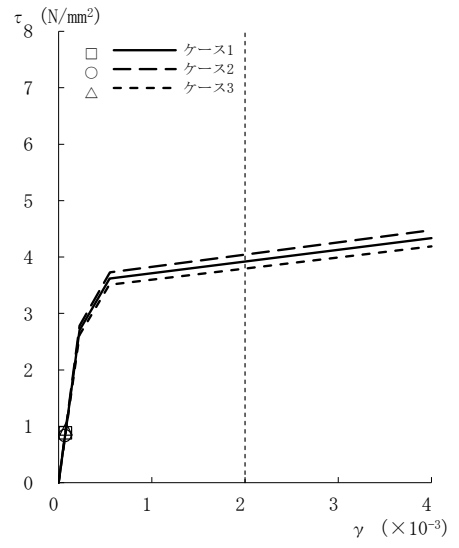


[i 軸]

図 2-142 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, B1F) (2/4)

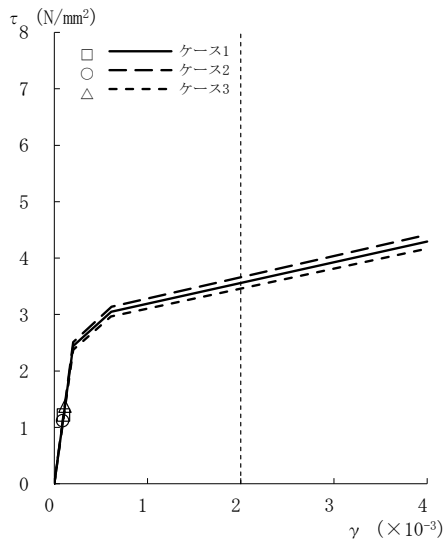


[a 軸]

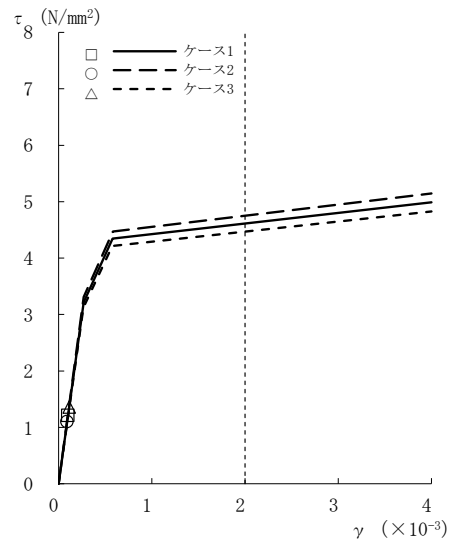


[f 軸]

図 2-142  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, MB2F) (3/4)



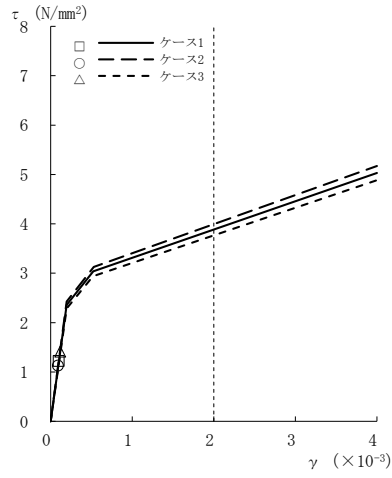
[a 軸]



[f 軸]

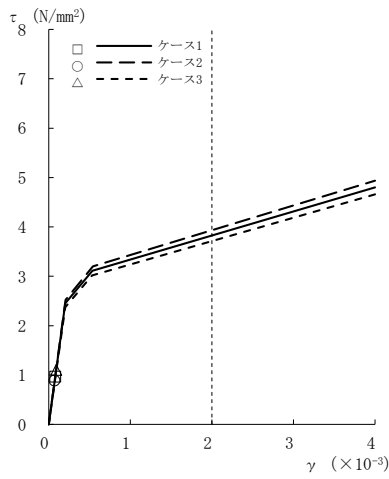
図 2-142  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, B2F) (4/4)



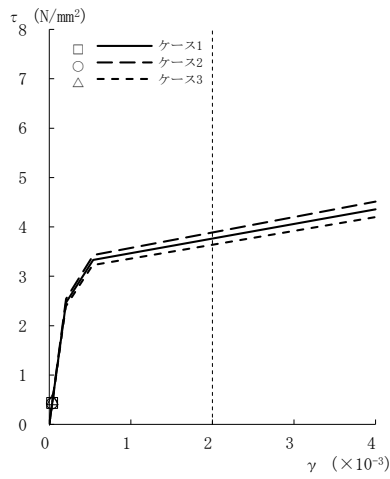


[i 軸]

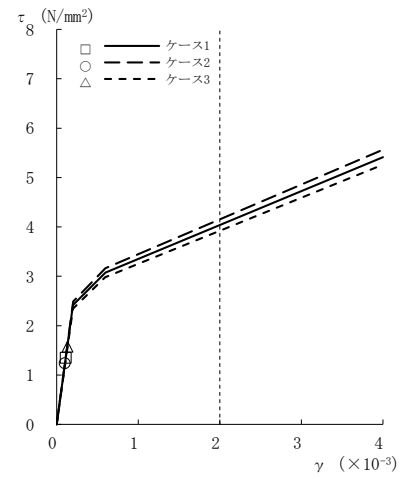
図 2-143 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

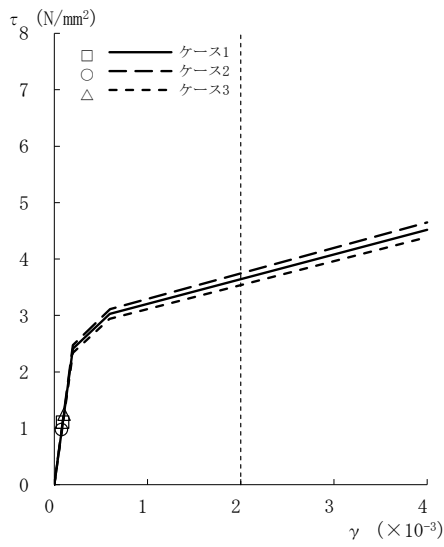


[f 軸]

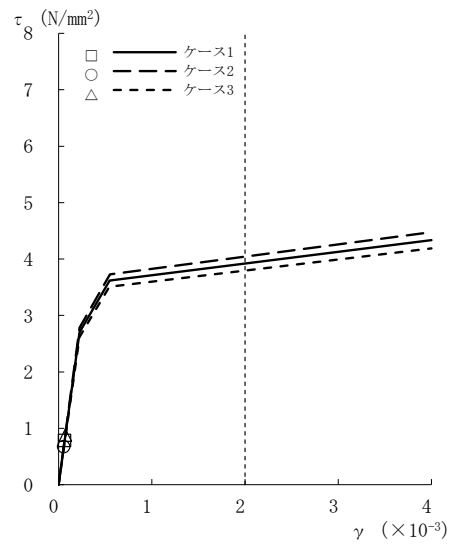


[i 軸]

図 2-143 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, B1F) (2/4)

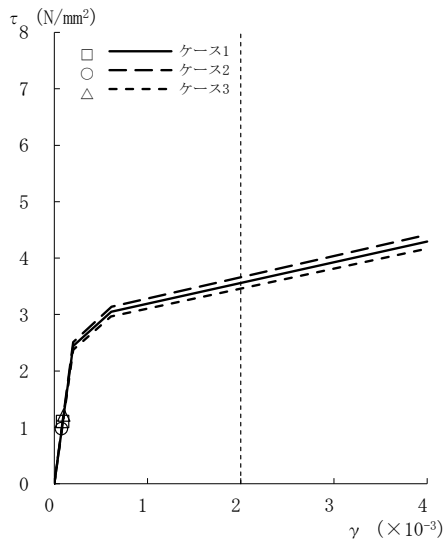


[a 軸]

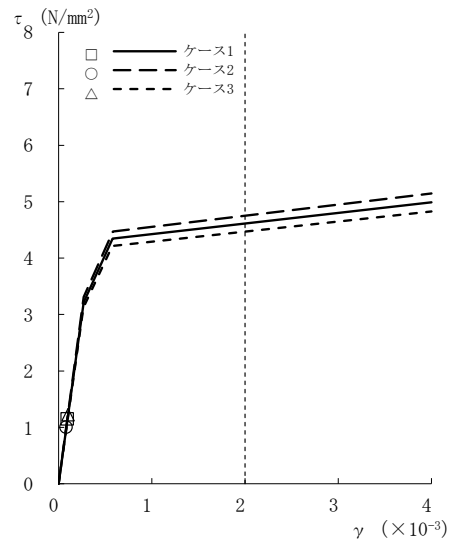


[f 軸]

図 2-143  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 2-143  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, B2F) (4/4)

表 2-125 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 1)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	553	19.7	100.0
Sd-2	473	14.1	100.0
Sd-3	475	14.1	100.0
Sd-4	439	11.0	100.0
Sd-5	418	8.20	100.0
Sd-6	445	11.4	100.0
Sd-7	412	7.66	100.0
Sd-8	482	17.1	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	539	17.0	100.0
Sd-2	573	22.5	100.0
Sd-3	510	15.6	100.0
Sd-4	487	14.2	100.0
Sd-5	493	15.0	100.0
Sd-6	501	15.4	100.0
Sd-7	518	17.7	100.0
Sd-8	510	17.7	100.0

表 2-126 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 2)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	549	19.7	100.0
Sd-2	462	12.5	100.0
Sd-3	464	13.2	100.0
Sd-7	409	7.33	100.0
Sd-8	468	15.5	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	539	17.2	100.0
Sd-2	565	21.7	100.0
Sd-3	500	15.2	100.0
Sd-7	507	16.8	100.0
Sd-8	494	16.1	100.0

表 2-127 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 3)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	560	20.3	100.0
Sd-2	487	15.7	100.0
Sd-3	483	14.7	100.0
Sd-7	418	8.18	100.0
Sd-8	503	19.3	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	557	18.9	100.0
Sd-2	586	23.7	100.0
Sd-3	529	17.4	100.0
Sd-7	542	19.7	100.0
Sd-8	534	20.1	100.0

## 2.2 建屋剛性の不確かさ

建屋剛性の不確かさを考慮した基準地震動  $S_s$  に対する地震応答解析結果を図 2-144～図 2-221 及び表 2-128～表 2-193 に，地震応答解析結果に基づく接地率を表 2-194～表 2-196 に示す。また，弾性設計用地震動  $S_d$  に対する地震応答解析結果を図 2-222～図 2-286 及び表 2-197～表 2-251 に，地震応答解析結果に基づく接地率を表 2-252～表 2-254 に示す。

以後，基本ケースをケース 1，建屋剛性をコア平均 ( $55.7\text{N/mm}^2$ ) とする場合をケース 4，建屋剛性を実強度  $-2\sigma$  ( $37.2\text{N/mm}^2$ ) をケース 5 として示す。

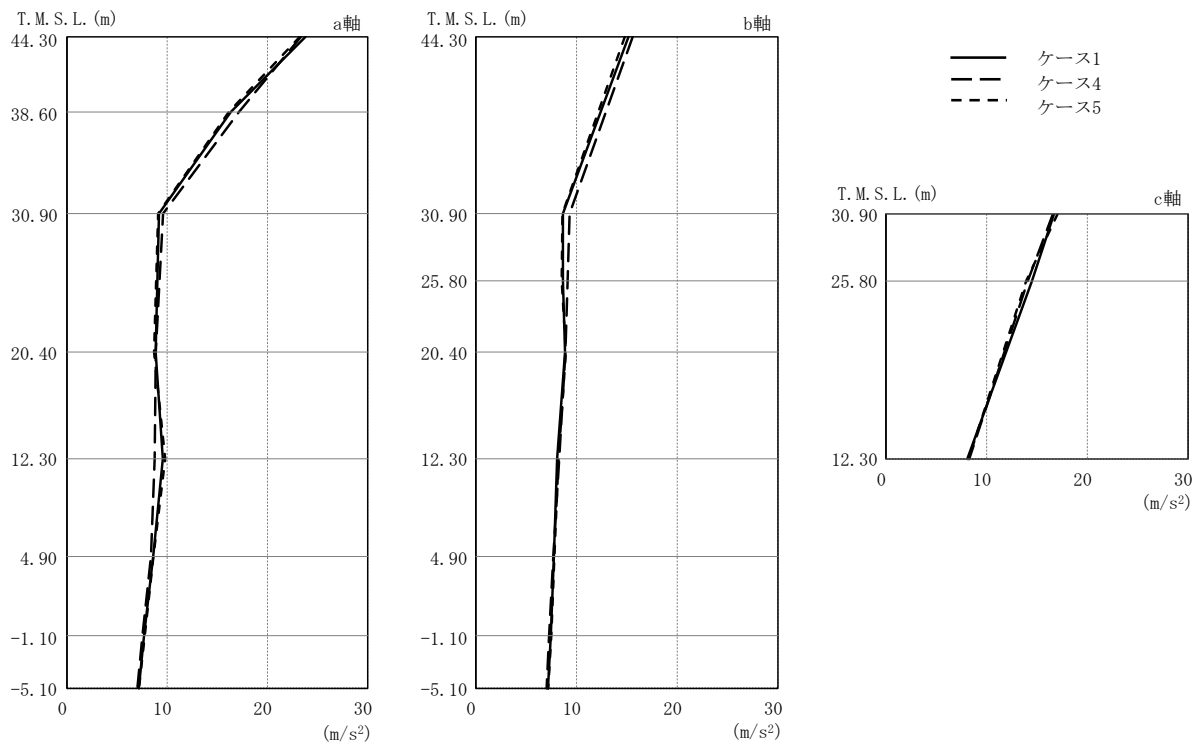


図 2-144 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

表 2-128 最大応答加速度 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	23.8	23.3	23.2
	2	16.3	17.1	16.1
	3	9.18	9.58	9.10
	4	8.84	8.86	8.69
	5	9.56	8.75	9.79
	6	8.60	8.37	8.63
	7	7.69	7.53	7.76
	19	7.16	7.02	7.19
b 軸	8	15.2	15.6	14.8
	9	8.65	9.31	8.59
	10	8.65	9.11	8.52
	11	8.86	8.89	8.94
	12	8.07	8.27	8.20
	13	7.75	7.68	7.80
	14	7.44	7.27	7.49
c 軸	15	16.7	16.6	17.1
	16	14.5	14.1	13.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

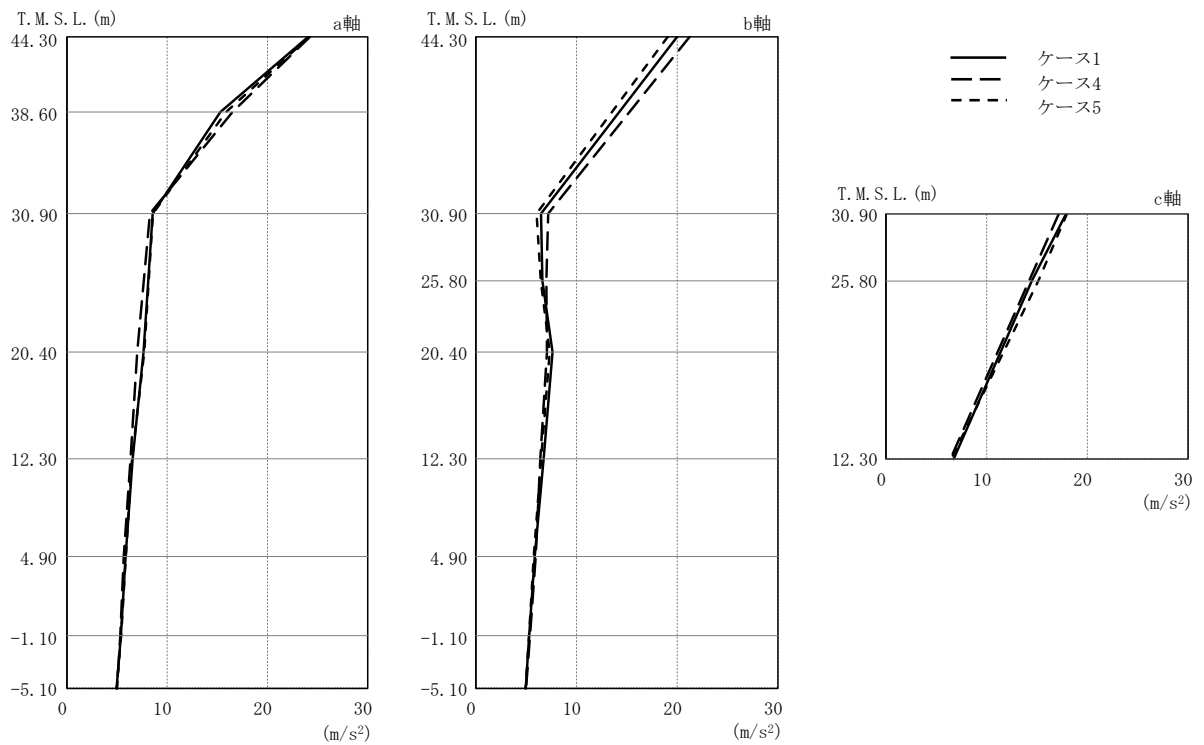


図 2-145 最大応答加速度 (Ss-2, NS 方向)

表 2-129 最大応答加速度 (Ss-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	24.1	24.2	24.2
	2	15.3	16.5	15.9
	3	8.55	8.28	8.58
	4	7.64	7.00	7.72
	5	6.55	6.35	6.50
	6	5.85	5.67	5.87
	7	5.38	5.31	5.41
	19	4.95	4.99	4.94
b 軸	8	20.0	21.2	19.1
	9	6.47	7.18	6.03
	10	6.61	7.00	6.44
	11	7.61	7.06	7.33
	12	6.73	6.40	6.48
	13	5.84	5.94	5.75
	14	5.29	5.38	5.28
c 軸	15	17.9	17.2	18.0
	16	14.5	14.2	15.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル



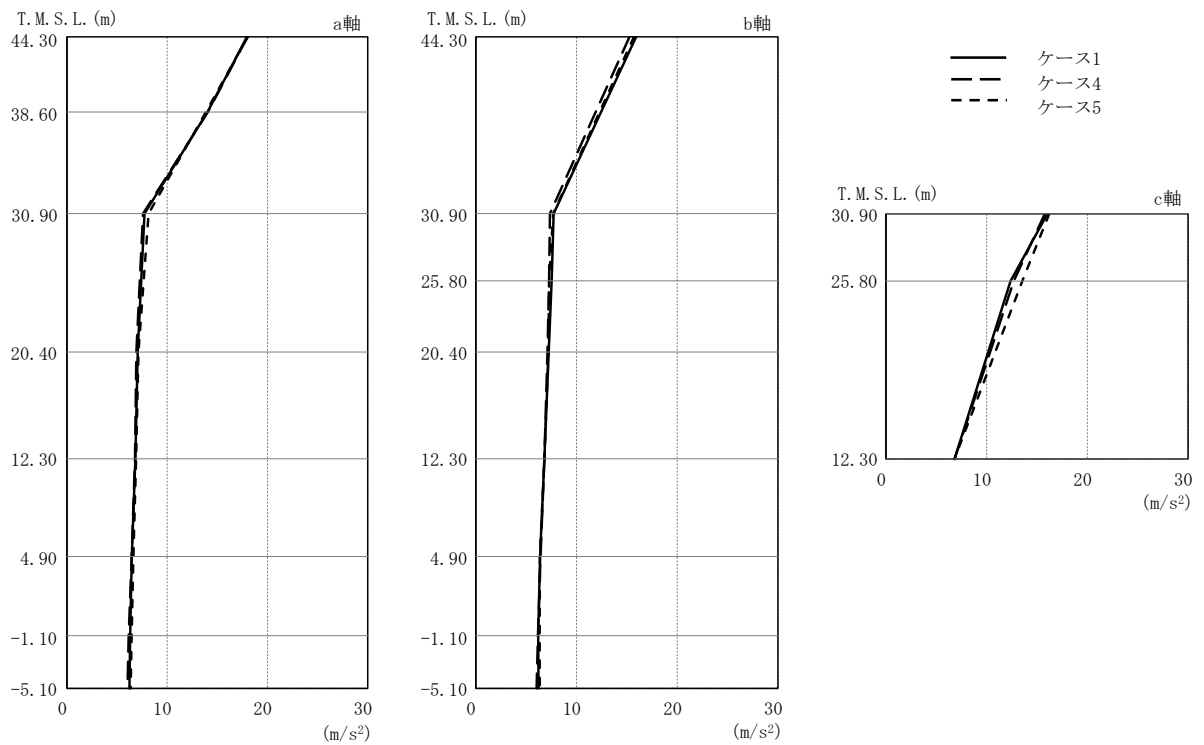


図 2-146 最大応答加速度 (Ss-3, NS 方向)

表 2-130 最大応答加速度 (Ss-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	18.0	18.0	18.0
	2	14.0	14.1	13.9
	3	7.74	7.59	8.15
	4	7.06	6.92	7.14
	5	6.83	6.78	6.89
	6	6.47	6.46	6.63
	7	6.31	6.16	6.46
	19	6.23	6.03	6.35
b 軸	8	15.9	15.3	15.7
	9	7.73	7.36	7.68
	10	7.53	7.27	7.27
	11	7.24	7.11	7.21
	12	6.81	6.80	6.80
	13	6.37	6.42	6.36
	14	6.19	6.16	6.34
c 軸	15	16.0	15.8	16.2
	16	12.4	12.7	13.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

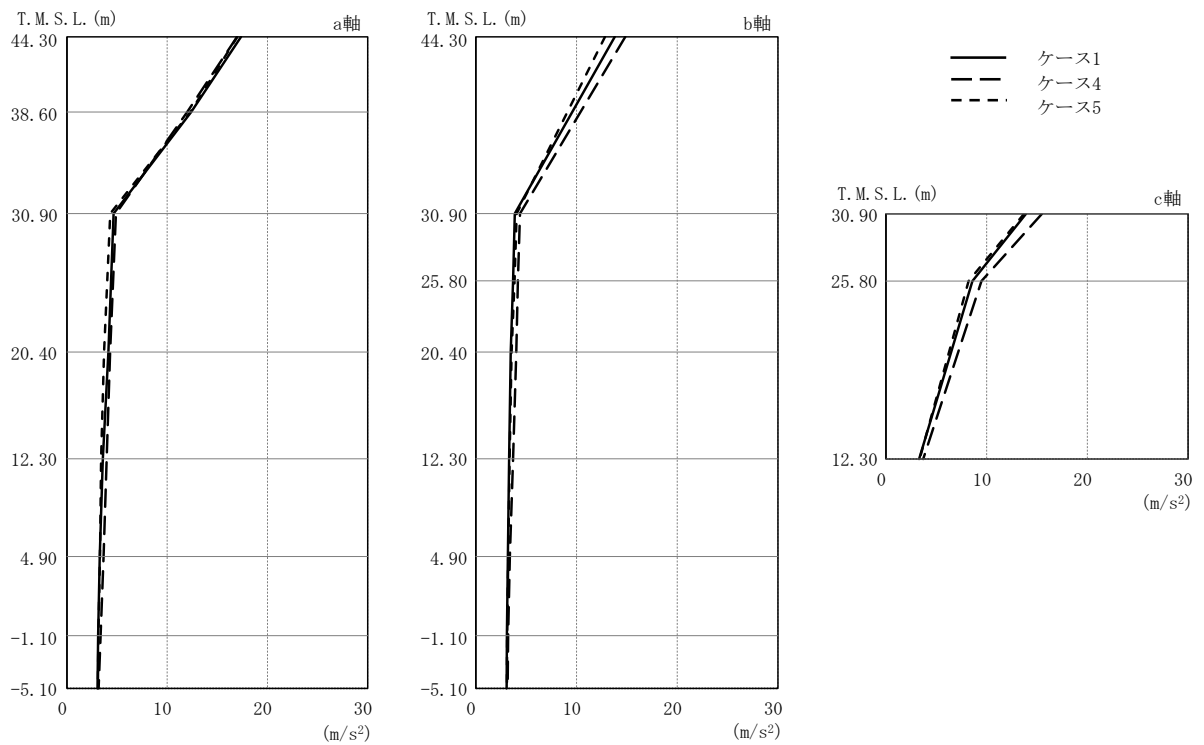


図 2-147 最大応答加速度 (Ss-6, NS 方向)

表 2-131 最大応答加速度 (Ss-6, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	17.4	17.0	17.0
	2	12.4	12.0	12.3
	3	4.65	4.89	4.32
	4	4.13	4.30	3.70
	5	3.58	3.96	3.41
	6	3.27	3.66	3.29
	7	3.10	3.36	3.13
	19	3.05	3.16	3.09
b 軸	8	13.8	14.8	12.8
	9	3.86	4.38	4.05
	10	3.69	4.18	3.85
	11	3.47	4.02	3.55
	12	3.30	3.69	3.35
	13	3.19	3.38	3.22
	14	3.08	3.20	3.10
c 軸	15	13.9	15.5	13.7
	16	8.59	9.49	8.21

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

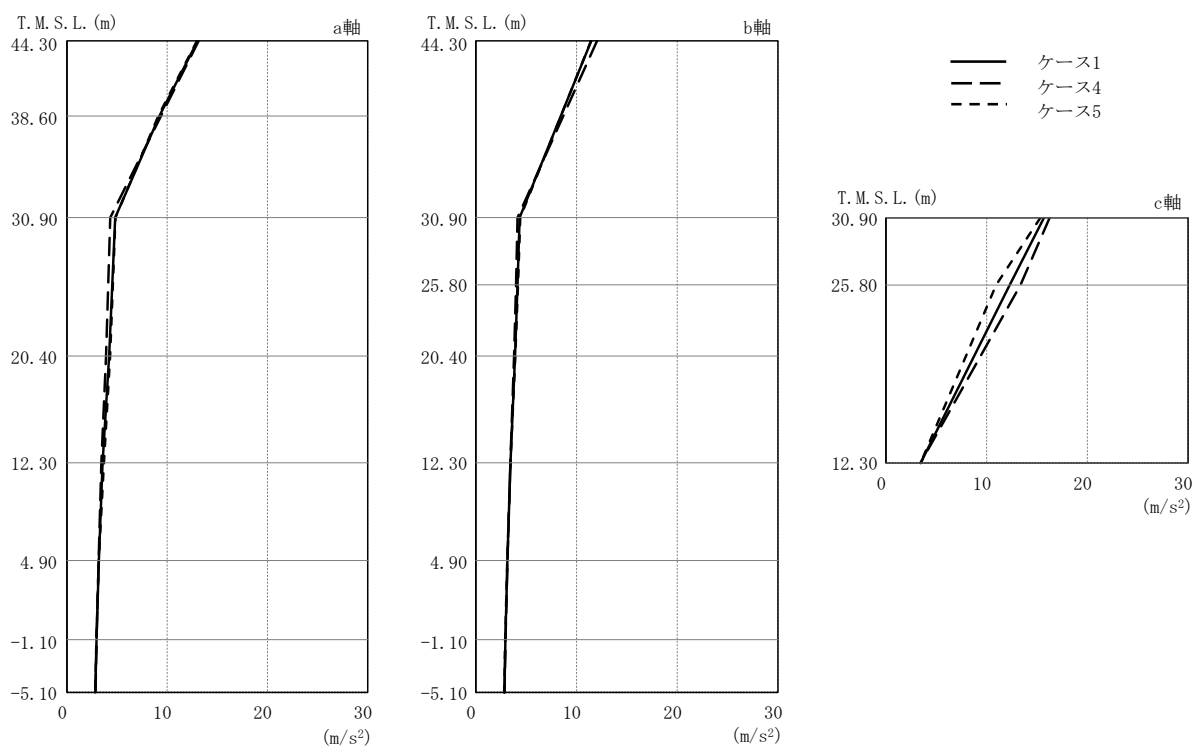


図 2-148 最大応答加速度 (Ss-7, NS 方向)

表 2-132 最大応答加速度 (Ss-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	13.0	13.1	13.0
	2	9.22	9.38	9.10
	3	4.82	4.32	4.84
	4	4.21	3.90	4.31
	5	3.56	3.43	3.69
	6	3.19	3.16	3.18
	7	2.95	2.95	2.93
	19	2.83	2.85	2.81
b 軸	8	11.5	12.0	11.4
	9	4.34	4.14	4.41
	10	4.14	3.99	4.19
	11	3.89	3.79	3.92
	12	3.44	3.43	3.44
	13	3.13	3.14	3.12
	14	2.93	2.95	2.92
c 軸	15	15.7	16.3	15.3
	16	12.3	13.4	10.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

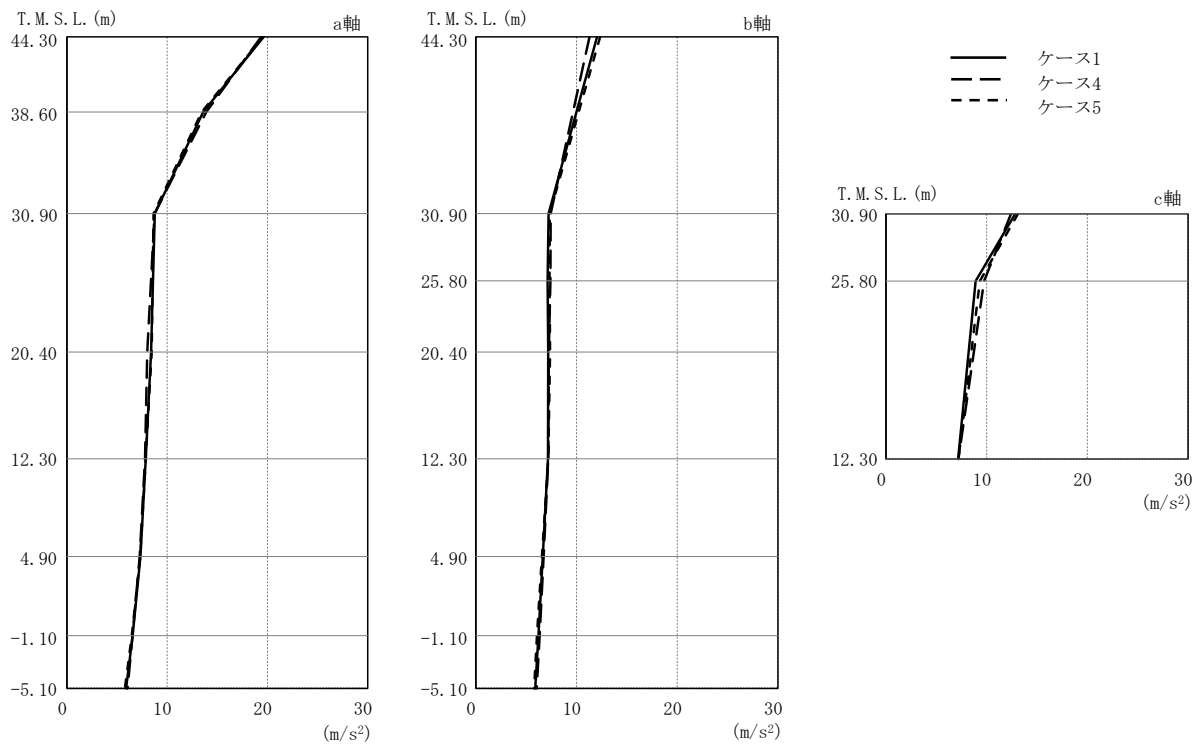


図 2-149 最大応答加速度 (Ss-8, NS 方向)

表 2-133 最大応答加速度 (Ss-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	19.6	19.4	19.6
	2	13.6	13.9	13.4
	3	8.76	8.74	8.64
	4	8.39	8.01	8.45
	5	7.86	7.78	7.86
	6	7.33	7.25	7.30
	7	6.55	6.54	6.47
	19	5.90	6.05	5.78
b 軸	8	12.0	11.3	12.4
	9	7.22	7.43	7.34
	10	7.12	7.40	7.32
	11	7.18	7.25	7.36
	12	7.17	7.20	7.20
	13	6.65	6.73	6.56
	14	6.21	6.34	6.07
c 軸	15	12.8	12.4	13.1
	16	8.91	9.74	9.33

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

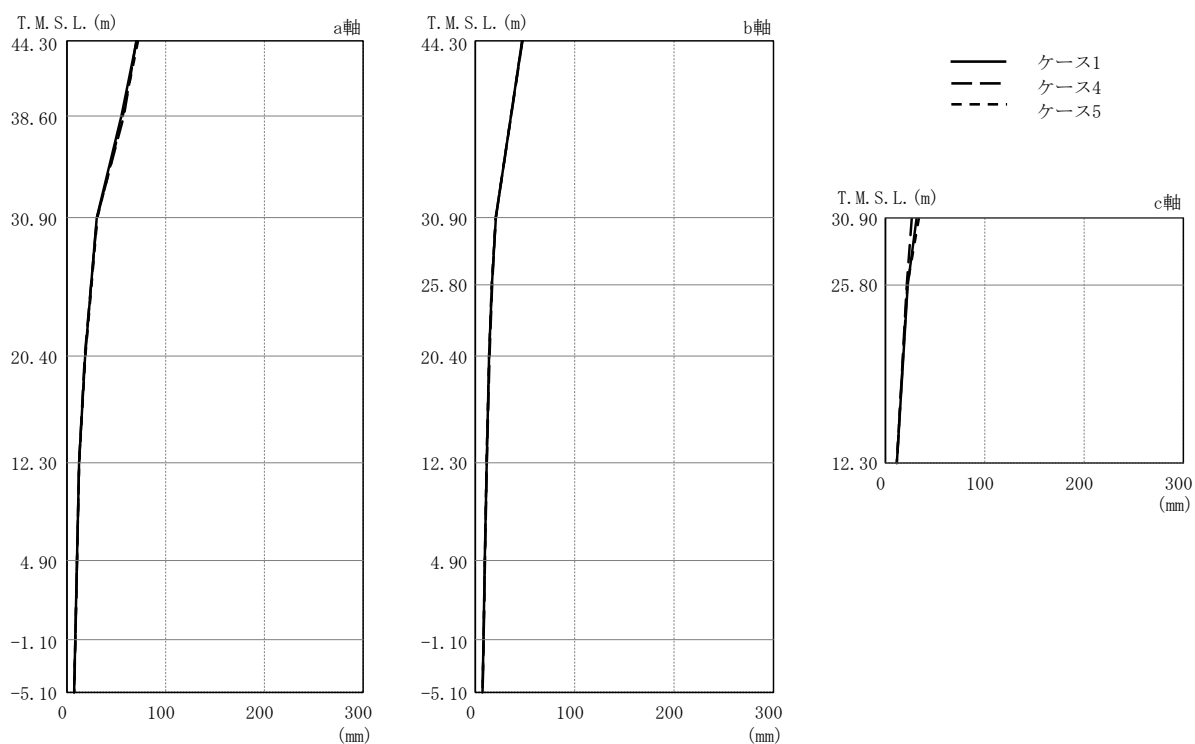


図 2-150 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

表 2-134 最大応答変位 (Ss-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	70.6	70.3	72.1
	2	55.1	57.7	56.5
	3	30.2	30.5	30.8
	4	18.4	18.1	18.7
	5	12.3	12.3	12.4
	6	10.2	10.3	10.2
	7	8.44	8.55	8.51
	19	7.30	7.34	7.20
b 軸	8	47.0	47.5	47.2
	9	20.7	20.6	20.5
	10	16.7	16.9	16.5
	11	13.9	14.4	13.8
	12	11.5	11.6	11.3
	13	9.55	9.79	9.57
	14	8.26	8.35	8.21
c 軸	15	31.4	26.5	33.7
	16	22.4	21.4	22.0

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

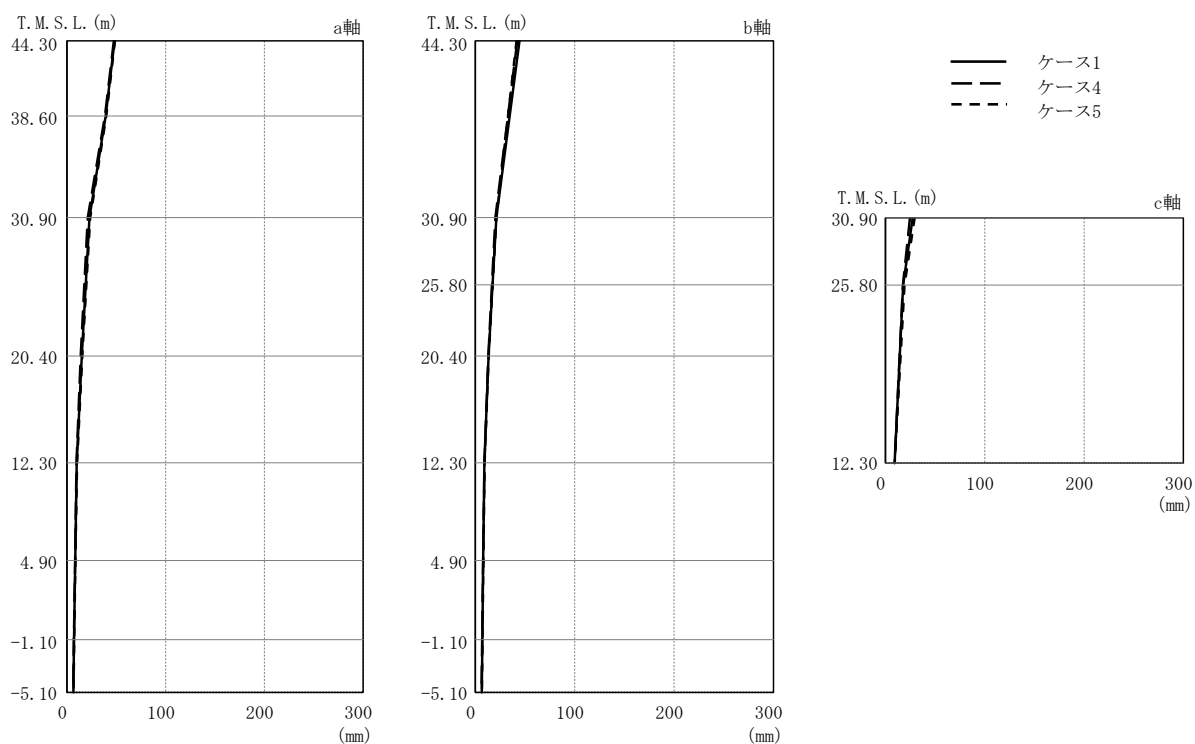


図 2-151 最大応答変位 (Ss-2, NS 方向)

表 2-135 最大応答変位 (Ss-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	48.2	47.5	48.6
	2	39.2	38.4	39.8
	3	22.9	21.1	23.6
	4	15.0	13.9	15.5
	5	9.96	9.67	10.3
	6	8.38	8.22	8.57
	7	7.16	7.02	7.36
	19	6.46	6.24	6.60
b 軸	8	44.4	42.3	41.5
	9	21.2	20.2	21.3
	10	17.3	16.8	17.4
	11	13.4	13.2	13.5
	12	9.13	9.20	9.33
	13	7.92	7.90	8.18
	14	7.09	6.90	7.28
c 軸	15	27.4	24.6	29.4
	16	17.7	17.6	19.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

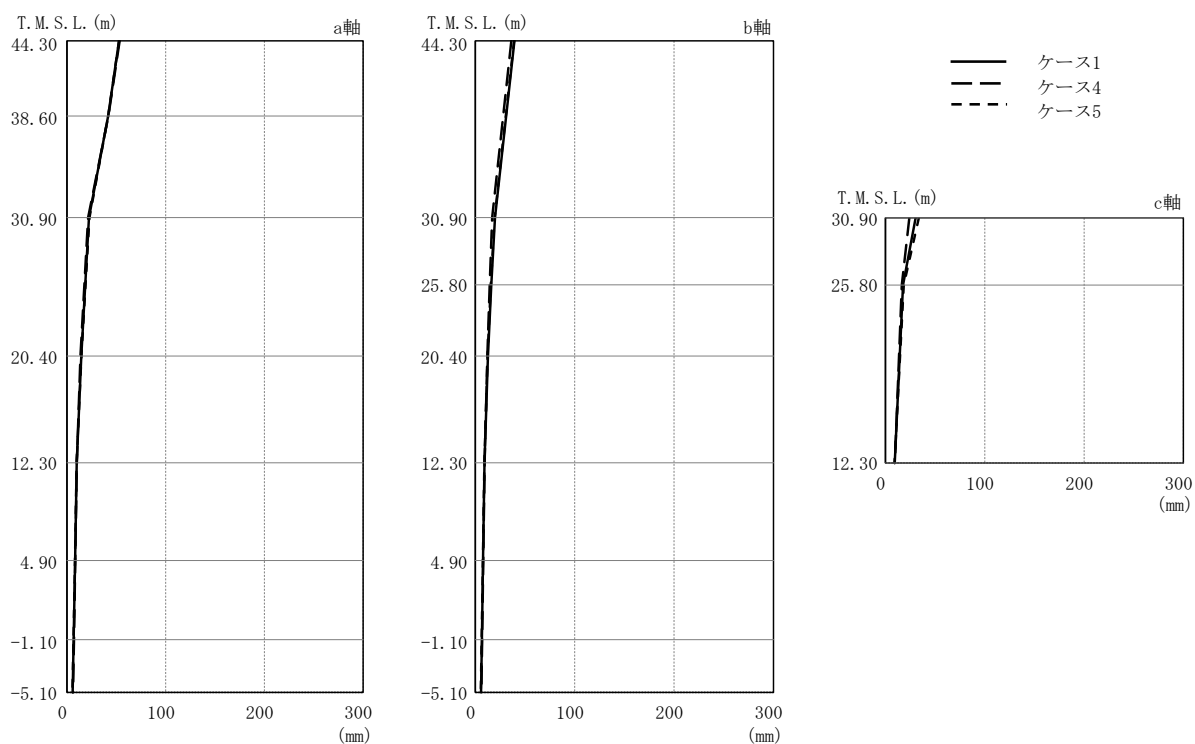


図 2-152 最大応答変位 (Ss-3, NS 方向)

表 2-136 最大応答変位 (Ss-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	52.8	53.4	52.8
	2	41.7	42.0	41.8
	3	22.3	21.5	22.9
	4	14.6	13.7	14.7
	5	9.94	9.99	9.82
	6	8.27	8.46	8.12
	7	6.80	7.10	6.60
b 軸	19	5.76	6.13	5.54
	8	39.3	36.3	39.0
	9	19.8	16.9	19.5
	10	16.1	14.5	15.6
	11	12.7	12.1	12.4
	12	9.27	9.38	9.10
	13	7.80	8.04	7.61
c 軸	14	6.61	6.94	6.41
	15	30.4	24.0	33.6
	16	17.6	16.4	18.4

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

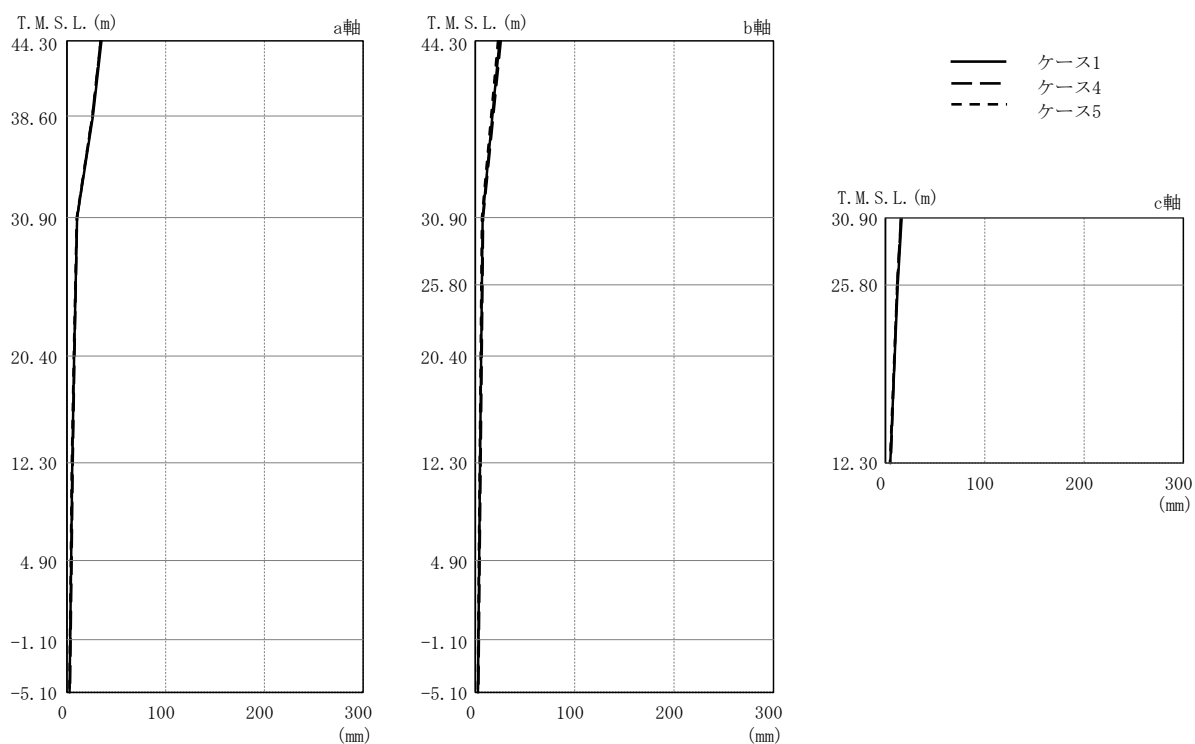


図 2-153 最大応答変位 (Ss-6, NS 方向)

表 2-137 最大応答変位 (Ss-6, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	35.0	34.1	34.2
	2	26.3	25.7	25.7
	3	10.3	10.3	9.84
	4	7.31	7.65	6.85
	5	5.40	5.87	4.94
	6	4.21	4.75	3.87
	7	3.28	3.80	3.03
	19	2.68	3.18	2.54
b 軸	8	24.5	25.7	22.8
	9	7.34	7.92	6.66
	10	6.64	7.25	6.06
	11	5.93	6.52	5.42
	12	4.78	5.36	4.38
	13	3.84	4.41	3.55
	14	3.15	3.68	2.93
c 軸	15	16.3	15.6	15.7
	16	12.3	11.7	11.8

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル



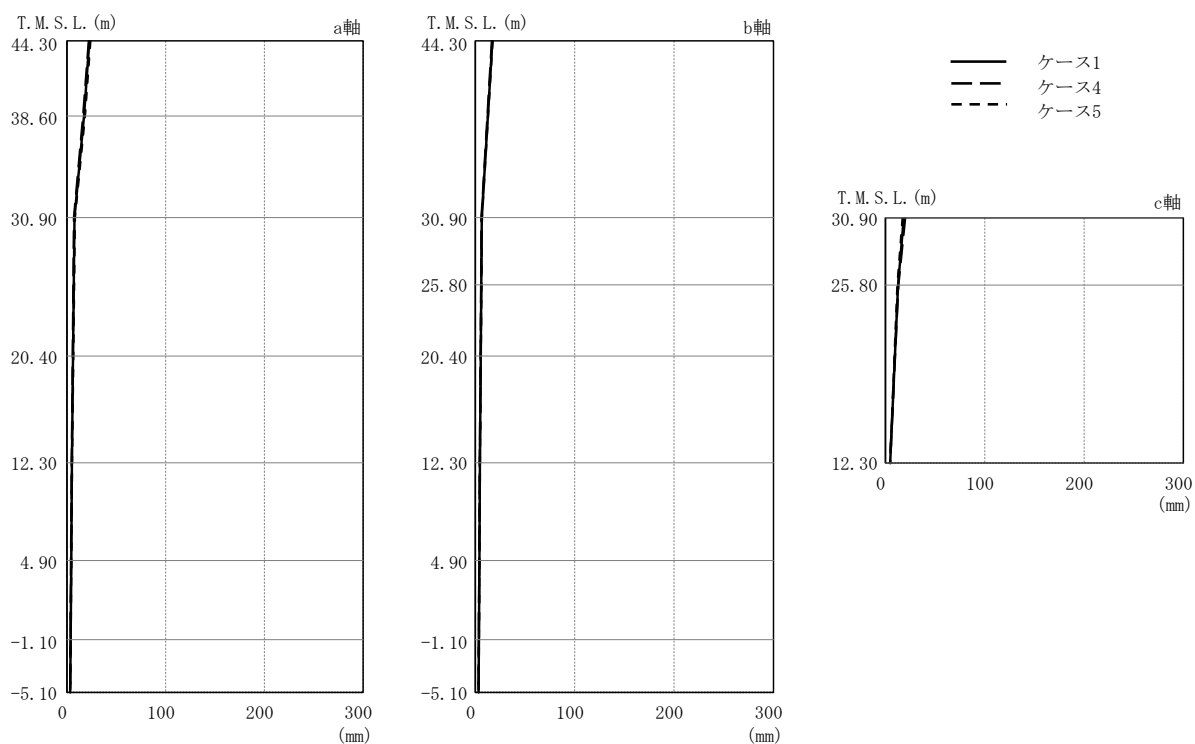


図 2-154 最大応答変位 (Ss-7, NS 方向)

表 2-138 最大応答変位 (Ss-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	22.7	22.2	23.6
	2	17.3	16.4	18.2
	3	7.64	7.13	8.04
	4	6.20	5.95	6.38
	5	5.02	4.92	5.08
	6	4.33	4.19	4.33
	7	3.72	3.62	3.73
	19	3.28	3.22	3.28
b 軸	8	17.2	16.8	17.4
	9	6.52	6.31	6.66
	10	6.02	5.84	6.13
	11	5.46	5.33	5.54
	12	4.65	4.51	4.66
	13	4.10	3.98	4.11
	14	3.63	3.54	3.64
c 軸	15	18.4	19.8	17.3
	16	12.6	12.9	12.0

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

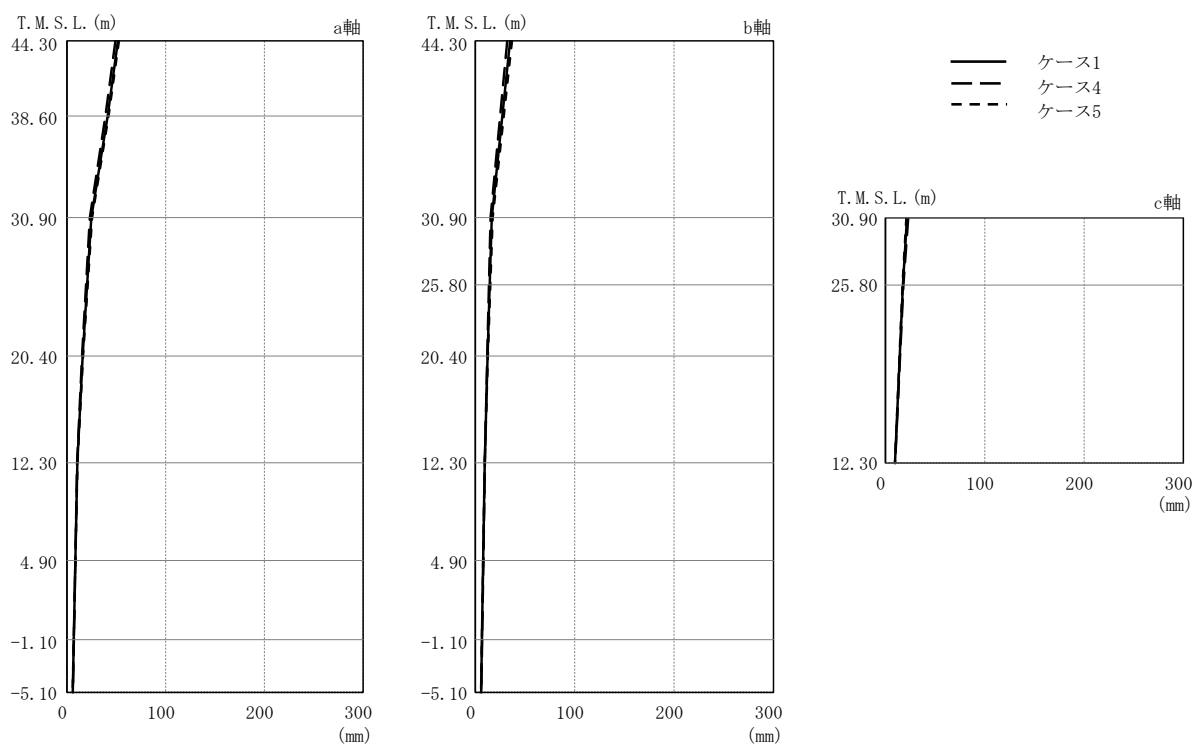


図 2-155 最大応答変位 (Ss-8, NS 方向)

表 2-139 最大応答変位 (Ss-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	51.6	49.1	52.6
	2	41.2	39.0	42.1
	3	24.7	23.2	25.4
	4	15.9	15.3	16.3
	5	10.6	10.3	10.7
	6	8.55	8.55	8.56
	7	6.89	7.06	6.84
	19	5.83	6.07	5.73
b 軸	8	35.0	32.1	36.8
	9	16.5	15.3	17.4
	10	14.5	13.7	15.1
	11	12.3	12.0	12.6
	12	9.55	9.68	9.50
	13	7.93	8.11	7.86
	14	6.68	6.88	6.60
c 軸	15	21.6	22.8	21.0
	16	17.6	18.1	17.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

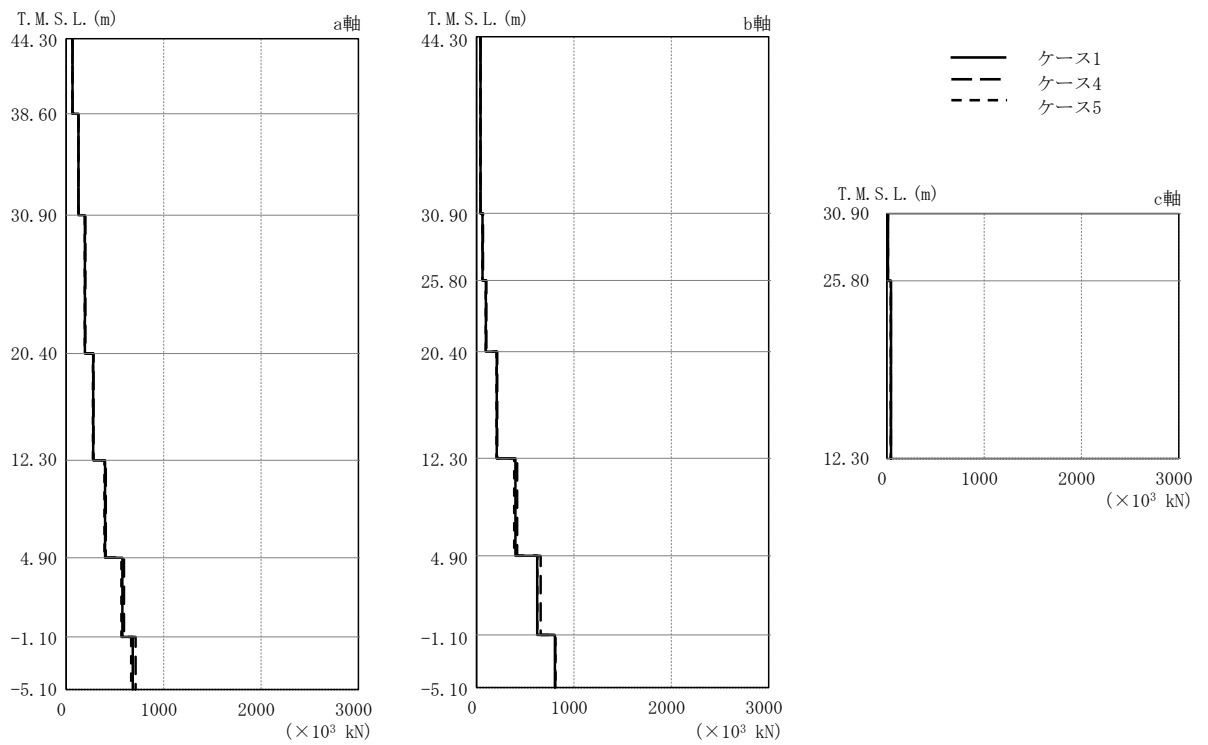


図 2-156 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

表 2-140 最大応答せん断力 (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	63.9	64.3	63.0
	2	125	126	125
	3	192	197	190
	4	276	280	274
	5	399	406	393
	6	577	593	567
	7	683	712	667
b 軸	8	40.0	40.5	39.5
	9	61.0	65.9	59.1
	10	95.2	100	93.3
	11	207	212	204
	12	398	416	386
	13	622	658	624
	14	804	808	811
c 軸	15	11.1	11.0	11.1
	16	43.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

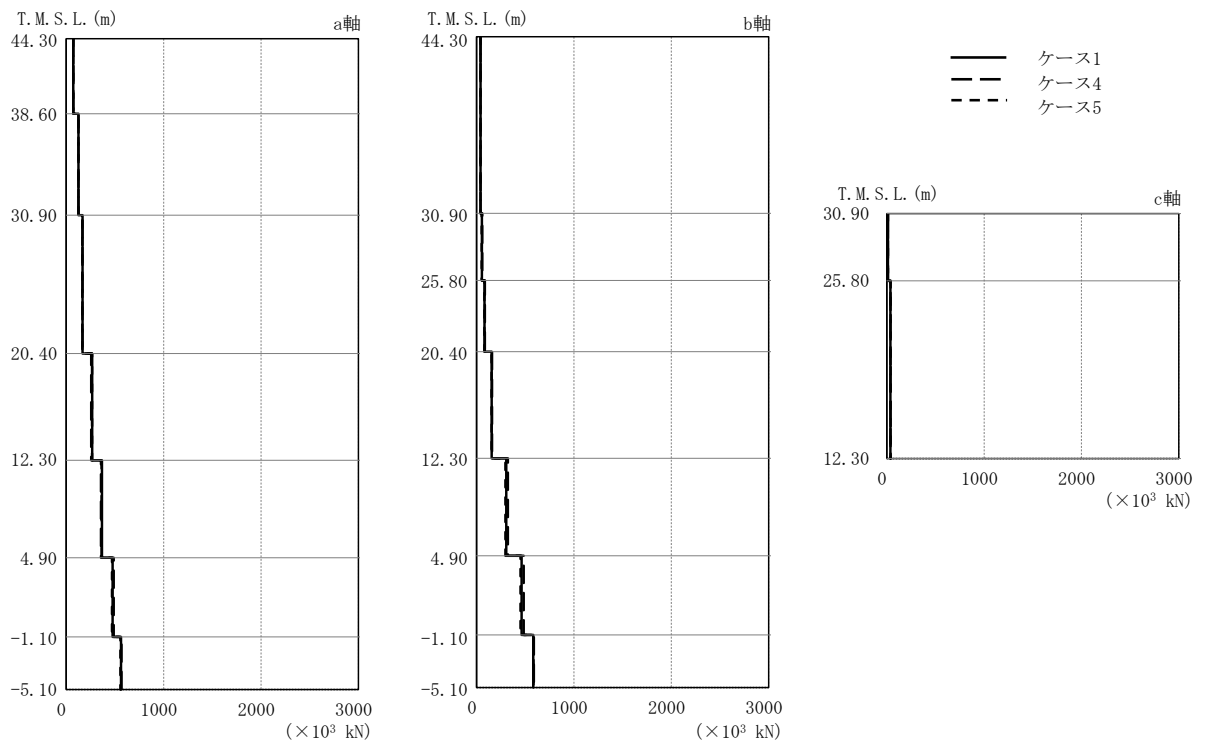


図 2-157 最大応答せん断力 (Ss-2, NS 方向)

表 2-141 最大応答せん断力 (Ss-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	72.6	73.9	72.4
	2	125	125	125
	3	167	166	165
	4	266	256	265
	5	366	357	363
	6	476	487	470
	7	562	568	556
b 軸	8	40.6	40.6	40.5
	9	54.1	58.0	52.1
	10	81.2	84.2	79.6
	11	155	159	153
	12	304	320	295
	13	462	483	451
	14	582	587	584
c 軸	15	11.1	11.1	11.2
	16	37.3	38.4	39.7

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

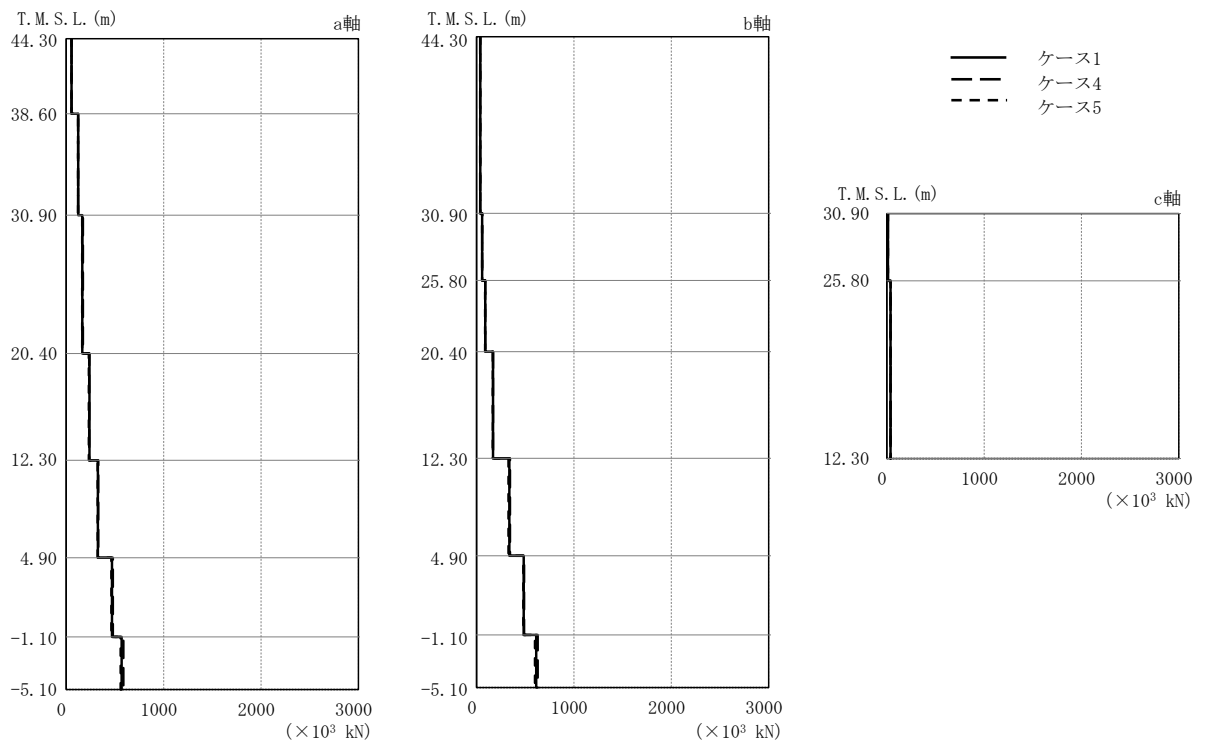


図 2-158 最大応答せん断力 (Ss-3, NS 方向)

表 2-142 最大応答せん断力 (Ss-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	54.4	54.9	54.5
	2	123	122	122
	3	165	171	163
	4	239	236	232
	5	326	328	322
	6	470	479	463
	7	569	587	559
b 軸	8	38.1	36.2	37.9
	9	56.5	57.2	56.2
	10	89.0	88.2	86.9
	11	168	169	166
	12	336	343	327
	13	483	487	480
	14	612	627	600
c 軸	15	11.0	10.8	11.1
	16	38.4	37.3	38.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

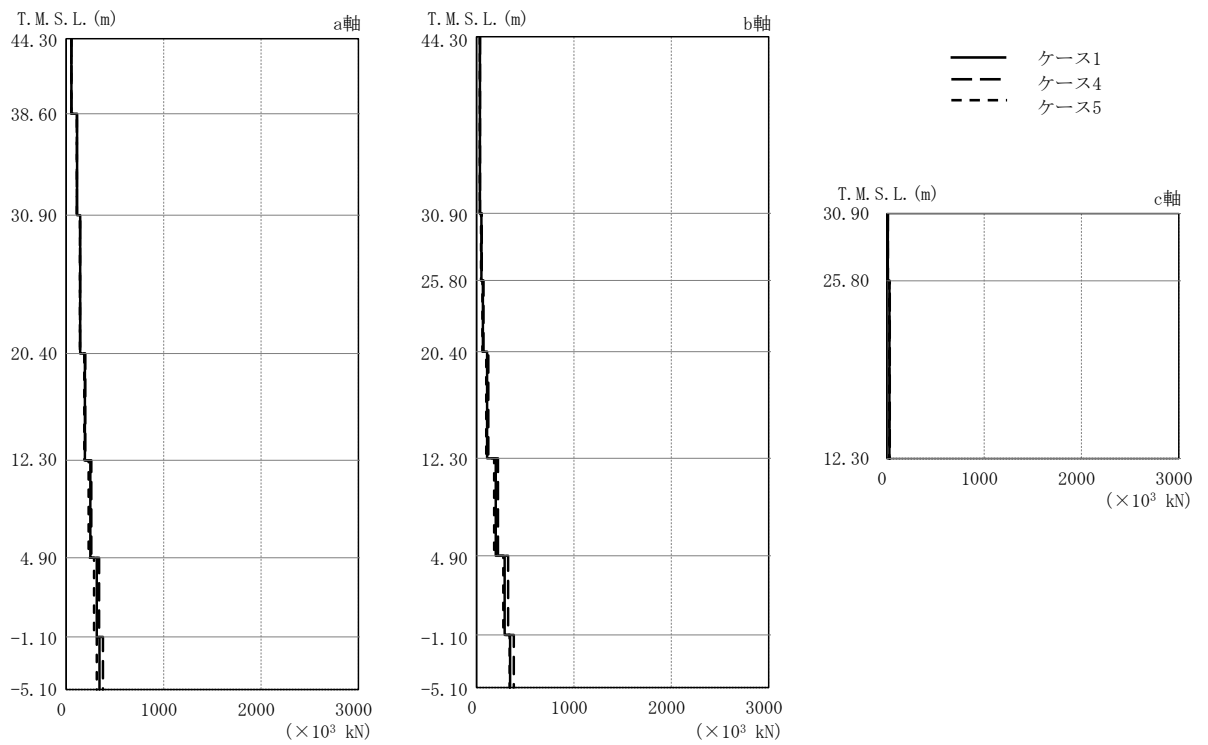


図 2-159 最大応答せん断力 (Ss-6, NS 方向)

表 2-143 最大応答せん断力 (Ss-6, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	52.9	52.6	51.4
	2	111	109	109
	3	143	143	140
	4	192	196	185
	5	247	258	229
	6	314	338	285
	7	341	377	314
b 軸	8	33.7	35.2	32.1
	9	48.8	52.9	45.1
	10	64.4	71.2	59.4
	11	107	120	98.4
	12	197	219	181
	13	288	324	274
	14	344	383	339
c 軸	15	10.2	10.8	10.0
	16	26.8	30.0	25.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

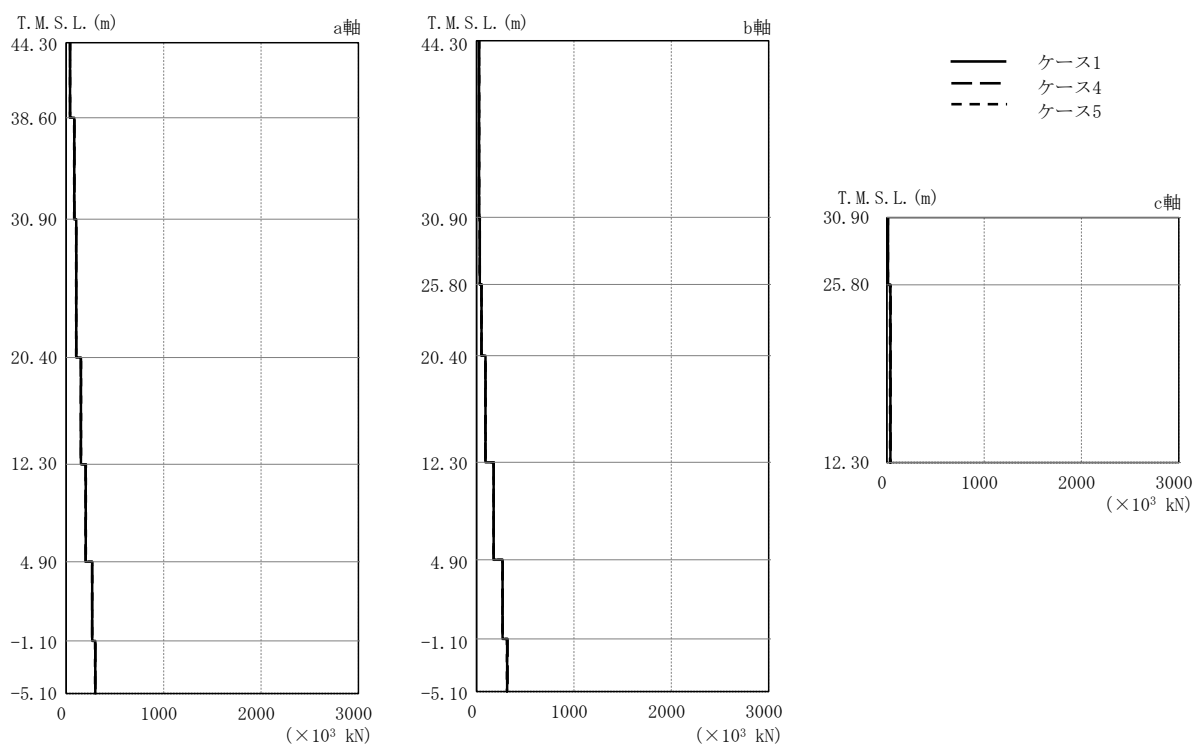


図 2-160 最大応答せん断力 (Ss-7, NS 方向)

表 2-144 最大応答せん断力 (Ss-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	39.2	39.7	39.3
	2	82.9	84.7	81.4
	3	102	103	101
	4	151	150	152
	5	201	198	202
	6	266	265	266
	7	298	299	296
b 軸	8	25.5	25.3	26.1
	9	32.7	32.7	32.8
	10	50.0	48.8	50.5
	11	91.6	89.4	92.6
	12	175	174	175
	13	266	267	265
	14	314	318	311
c 軸	15	10.8	10.8	10.8
	16	36.3	38.6	33.4

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

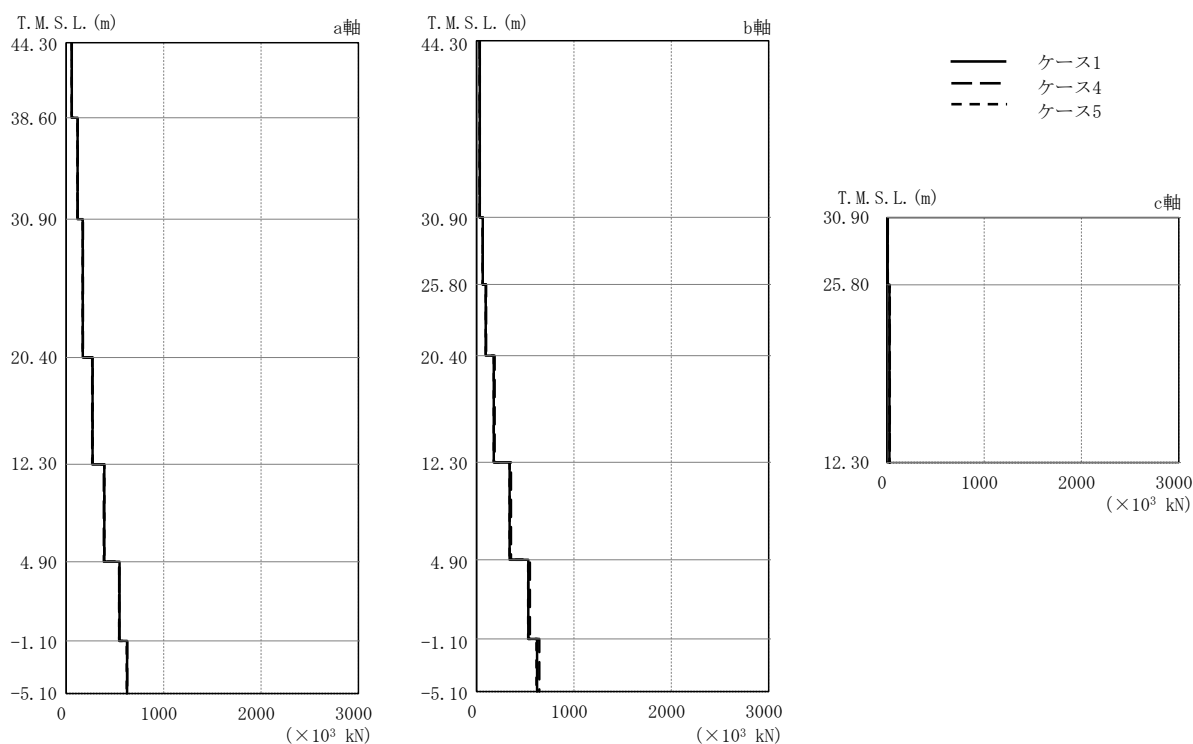


図 2-161 最大応答せん断力 (Ss-8, NS 方向)

表 2-145 最大応答せん断力 (Ss-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	57.1	56.5	57.0
	2	117	118	116
	3	170	171	168
	4	271	266	271
	5	391	386	390
	6	547	543	544
	7	625	626	620
b 軸	8	32.2	30.5	32.8
	9	62.6	63.3	62.1
	10	93.5	97.4	93.2
	11	176	185	177
	12	339	353	338
	13	531	548	529
	14	620	644	615
c 軸	15	8.48	9.42	8.93
	16	26.3	30.7	28.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



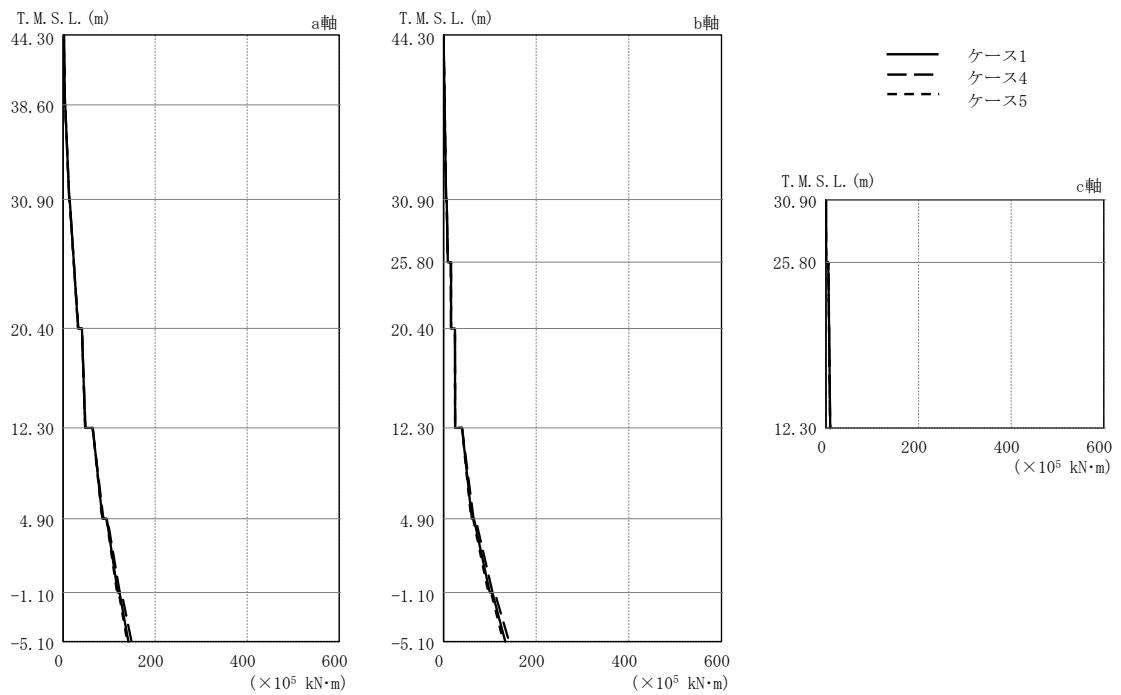


図 2-162 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

表 2-146 最大応答曲げモーメント (Ss-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	1.66	1.60	1.68
		4.08	4.09	4.06
	2	4.41	4.44	4.38
		13.4	13.3	13.3
	3	14.3	14.1	14.2
		32.6	33.0	32.4
	4	40.7	40.7	40.7
47.8		48.6	47.8	
5	64.3	63.9	64.2	
	85.6	87.4	84.6	
6	94.8	96.2	94.1	
	119	123	117	
7	123	127	121	
	142	149	139	
b 軸	8	0.178	0.173	0.179
		5.42	5.48	5.35
	9	6.69	6.49	6.67
		9.19	9.37	9.18
	10	16.1	15.3	16.3
		16.3	16.1	16.3
	11	24.6	24.5	24.7
24.9		25.2	24.8	
12	39.8	40.0	39.8	
	61.0	64.7	59.6	
13	65.5	69.1	63.9	
	99.8	106	96.7	
14	105	111	103	
	133	141	129	
c 軸	15	0.0279	0.0286	0.0277
		0.570	0.580	0.580
16	5.18	5.20	5.18	
	9.33	9.04	9.10	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

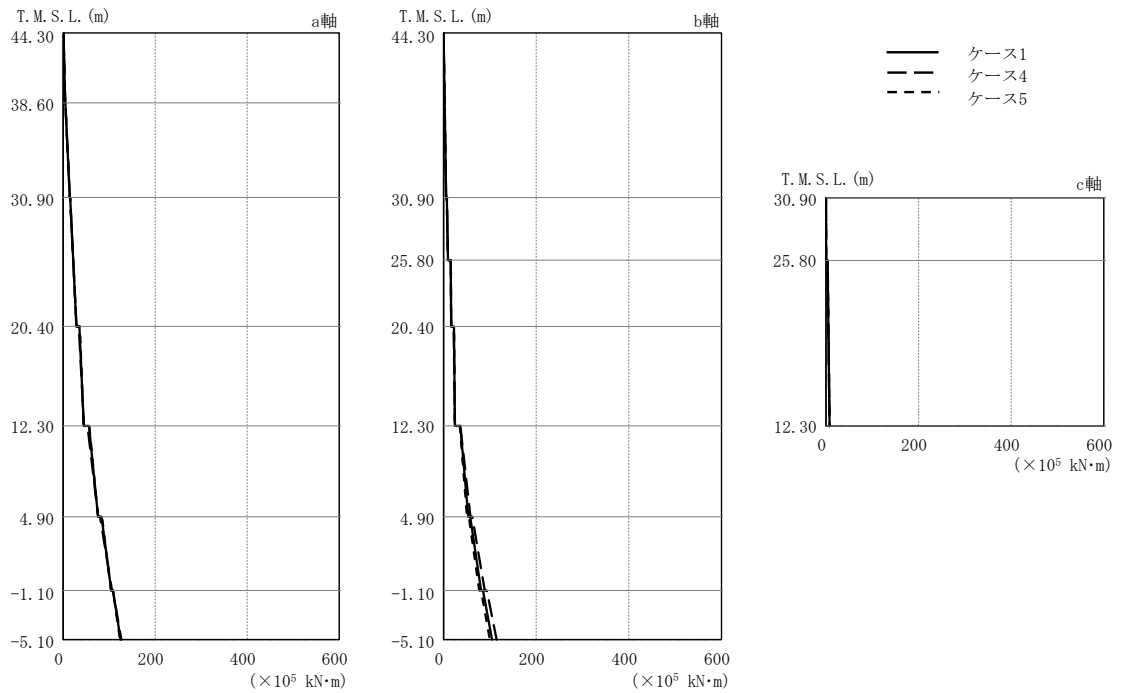


図 2-163 最大応答曲げモーメント (Ss-2, NS 方向)

表 2-147 最大応答曲げモーメント (Ss-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.850	0.799	0.842
		4.58	4.61	4.60
	2	4.80	4.82	4.86
		14.5	14.4	14.5
	3	15.3	15.1	15.4
		28.7	29.2	28.8
	4	35.3	34.2	36.4
44.8		45.2	44.6	
5	56.2	52.8	56.9	
	76.0	76.1	75.8	
6	83.6	80.2	84.3	
	104	106	104	
7	108	108	108	
	125	127	124	
b 軸	8	0.146	0.135	0.150
		5.53	5.53	5.50
	9	6.98	7.16	6.86
		9.53	9.45	9.41
	10	15.6	15.2	15.6
		16.5	16.6	16.3
	11	22.5	21.6	22.8
		24.5	24.7	24.3
	12	36.2	36.2	35.2
		53.3	58.0	50.5
	13	57.6	61.9	54.6
		80.9	89.0	77.0
	14	85.1	93.4	81.0
		105	115	99.9
c 軸	15	0.0177	0.0176	0.0183
		0.588	0.585	0.592
16	3.65	3.39	3.77	
	7.90	7.68	7.92	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2 $\sigma$ ) 考慮モデル

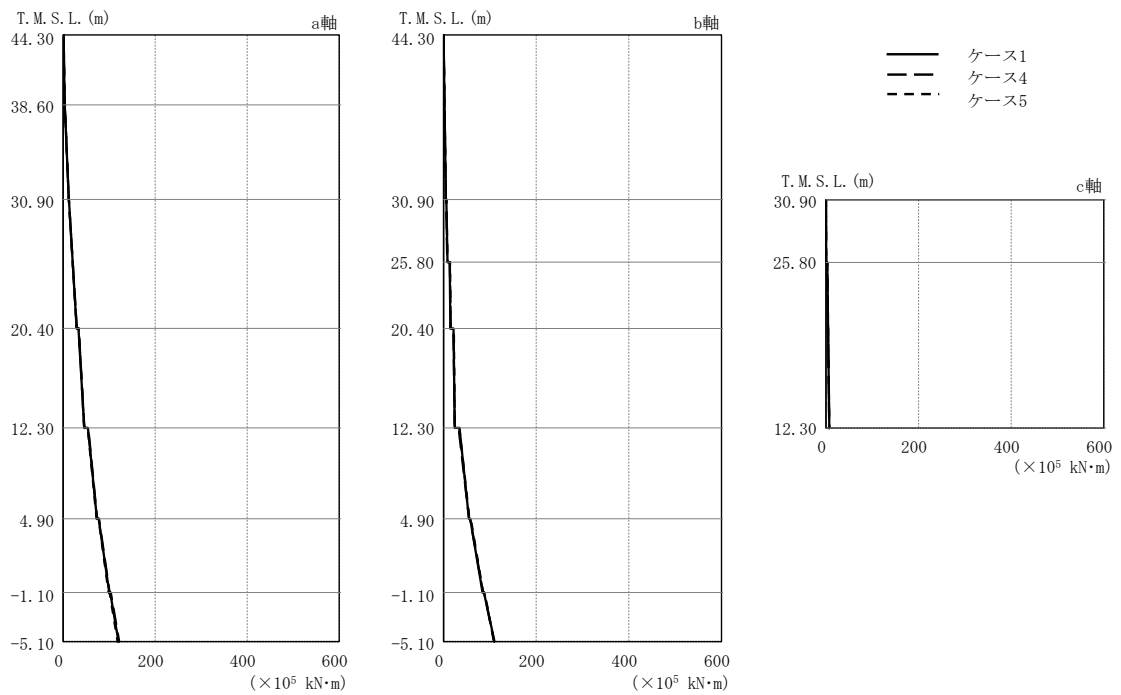


図 2-164 最大応答曲げモーメント (Ss-3, NS 方向)

表 2-148 最大応答曲げモーメント (Ss-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.909	0.796	0.946
		3.44	3.38	3.49
	2	3.62	3.54	3.67
		12.3	12.4	12.3
	3	12.5	12.4	12.6
		29.3	29.7	29.2
	4	33.4	33.7	33.8
45.8		46.2	45.6	
5	53.9	54.6	53.4	
	73.4	74.0	72.6	
6	77.2	77.9	76.9	
	100	101	98.7	
7	102	103	101	
	120	122	118	
b 軸	8	0.121	0.124	0.121
		5.15	4.88	5.13
	9	6.04	5.58	6.16
		8.43	8.03	8.47
	10	13.4	13.4	14.0
		14.8	15.5	15.2
	11	21.5	21.3	22.2
24.3		24.3	24.2	
12	34.4	32.5	34.1	
	54.7	55.0	55.7	
13	57.6	57.4	58.7	
	84.2	85.1	85.5	
14	87.2	87.7	88.8	
	110	109	109	
c 軸	15	0.0149	0.0150	0.0145
		0.578	0.561	0.568
16	2.74	2.84	2.89	
	7.20	6.96	7.38	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

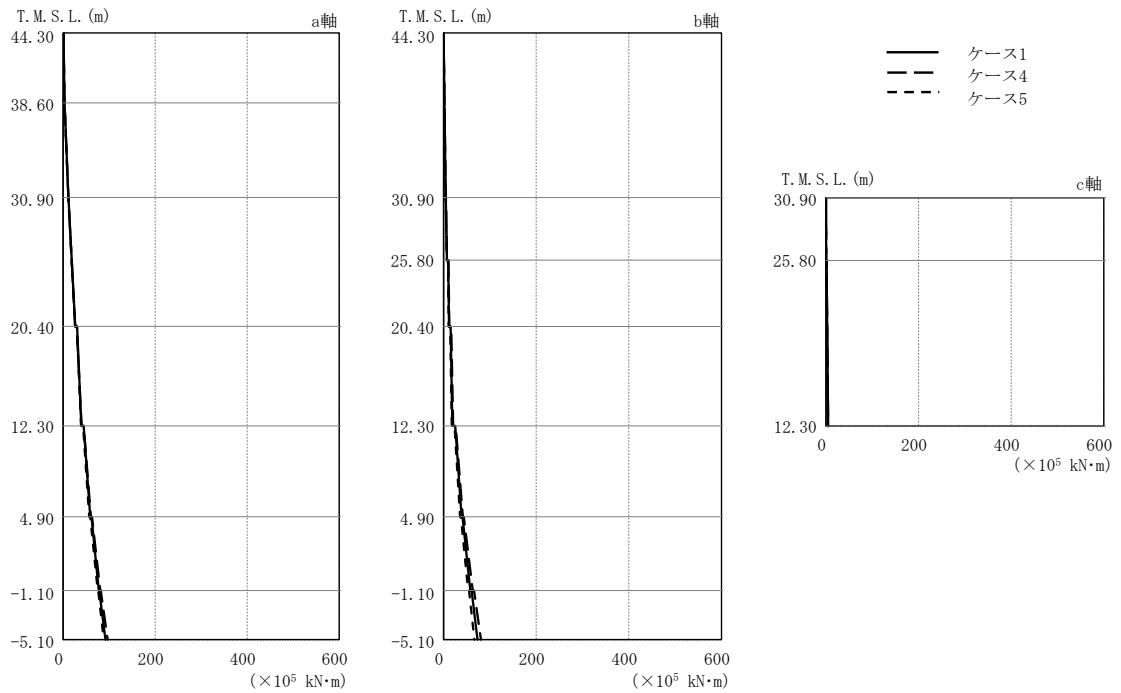


図 2-165 最大応答曲げモーメント (Ss-6, NS 方向)

表 2-149 最大応答曲げモーメント (Ss-6, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.724	0.659	0.688
		3.01	2.97	2.96
	2	3.10	3.02	3.07
		11.4	11.3	11.3
	3	11.4	11.2	11.3
		26.4	26.1	26.0
	4	30.2	29.4	29.8
39.7		40.1	38.8	
5	44.6	44.5	43.5	
	59.0	60.4	56.6	
6	61.6	62.7	58.8	
	77.5	80.6	75.1	
7	78.5	81.6	76.1	
	91.9	96.7	88.3	
b 軸	8	0.0664	0.0714	0.0582
		4.52	4.73	4.31
	9	4.89	5.05	4.73
		7.22	7.57	6.80
	10	9.94	10.6	9.50
		11.9	12.5	11.1
	11	15.4	16.5	14.3
		19.1	20.7	17.8
12	25.1	26.2	23.7	
	38.8	41.7	35.8	
13	40.9	43.6	37.5	
	57.9	63.1	53.1	
14	60.6	65.9	55.0	
	73.2	80.8	66.6	
c 軸	15	0.00641	0.00660	0.00640
		0.518	0.552	0.510
16	1.41	1.42	1.35	
	4.84	4.92	4.42	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

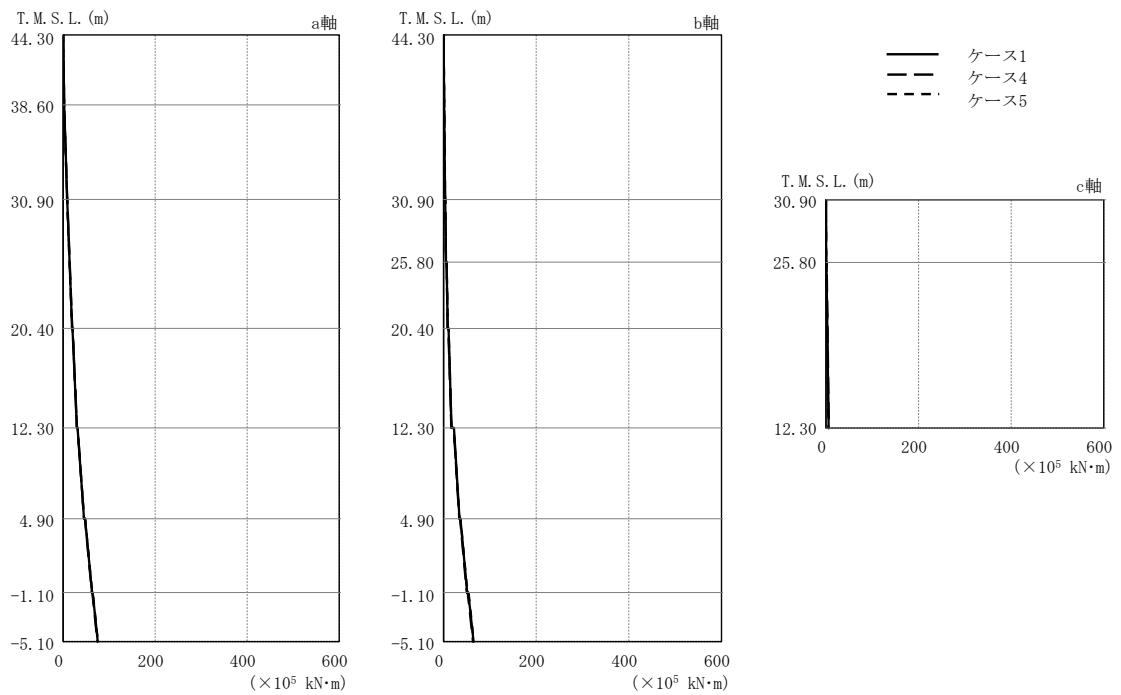


図 2-166 最大応答曲げモーメント (Ss-7, NS 方向)

表 2-150 最大応答曲げモーメント (Ss-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.262	0.172	0.286
		2.27	2.33	2.31
	2	2.31	2.36	2.33
		8.68	8.88	8.51
	3	8.78	8.97	8.61
		19.5	19.8	19.3
	4	20.4	20.6	20.5
29.9		30.2	30.0	
5	31.4	31.7	31.3	
	45.4	45.3	45.5	
6	47.6	47.3	47.8	
	63.0	62.3	63.3	
7	64.1	63.3	64.5	
	75.3	74.3	75.7	
b 軸	8	0.0334	0.0322	0.0373
		3.42	3.40	3.50
	9	3.64	3.62	3.75
		5.29	5.26	5.41
	10	6.63	6.42	6.86
		9.05	8.79	9.20
	11	10.7	10.3	11.1
		17.3	16.8	16.9
	12	22.4	22.0	21.8
		34.4	33.8	34.4
	13	36.4	35.7	36.6
		51.2	50.0	51.6
	14	53.4	52.1	54.0
		64.7	63.6	65.2
c 軸	15	0.00570	0.00594	0.00592
		0.555	0.562	0.552
16	1.16	1.49	1.20	
	5.88	6.40	5.39	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

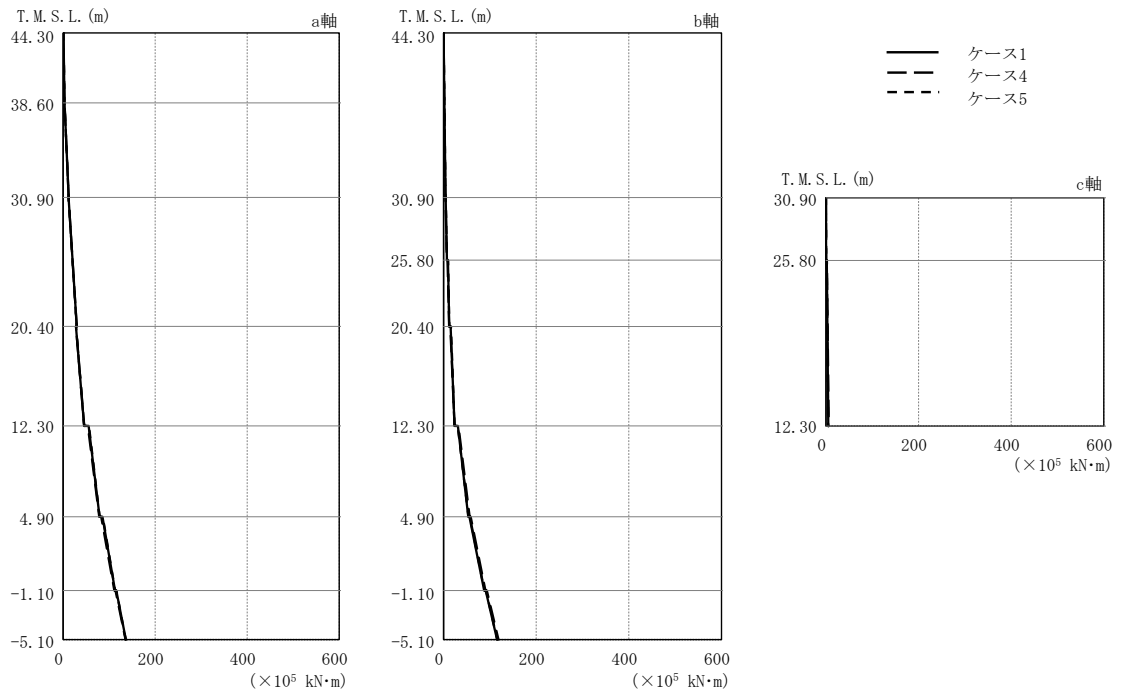


図 2-167 最大応答曲げモーメント (Ss-8, NS 方向)

表 2-151 最大応答曲げモーメント (Ss-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.657	0.605	0.680
		3.09	3.02	3.11
	2	3.03	2.94	3.06
		11.9	12.0	11.9
	3	11.7	11.7	11.7
		29.5	29.6	29.4
	4	27.9	27.9	28.0
45.7		45.9	45.6	
5	55.3	53.6	56.0	
	79.3	78.5	79.5	
6	85.5	82.7	86.3	
	113	111	113	
7	116	114	116	
	136	136	136	
b 軸	8	0.0831	0.0641	0.0954
		4.31	4.07	4.40
	9	4.51	4.29	4.79
		7.25	6.93	7.41
	10	9.52	8.53	9.87
		12.2	12.0	12.6
	11	15.3	14.4	16.0
		23.7	23.7	23.7
	12	30.9	32.2	30.5
		53.5	56.3	53.9
	13	55.8	58.7	56.8
		87.6	90.4	88.1
	14	90.9	93.3	91.6
		116	119	116
c 軸	15	0.00770	0.00838	0.00843
		0.436	0.489	0.458
	16	1.72	1.95	1.72
		5.15	6.09	4.77

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

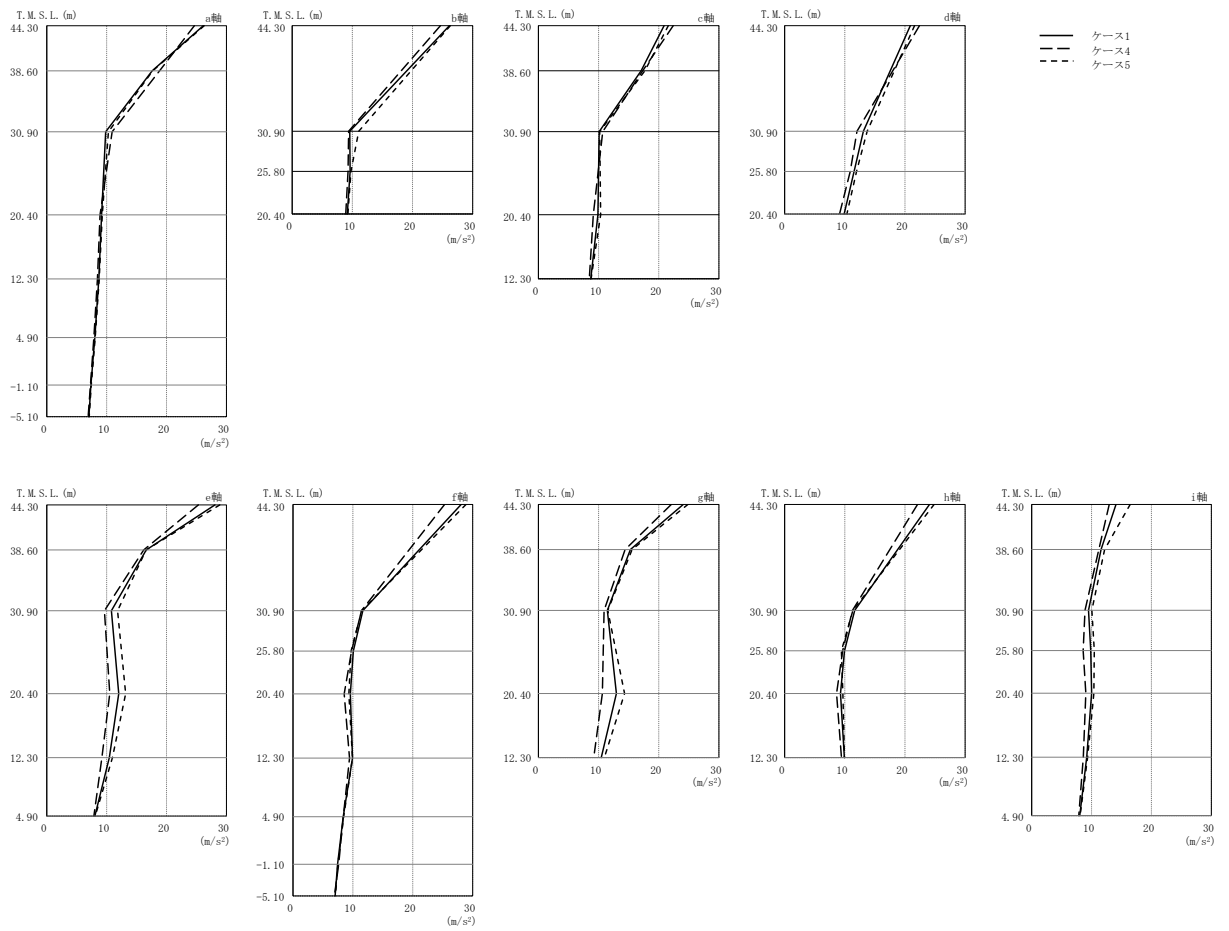


図 2-168 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

表 2-152 最大応答加速度 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	26.1	24.6	26.3
	2	17.6	18.8	17.7
	3	9.84	10.9	10.3
	4	9.16	8.90	9.27
	5	8.70	8.46	8.76
	6	8.03	7.87	8.09
	7	7.37	7.29	7.43
	46	7.04	6.91	7.08
b 軸	9	9.57	9.39	11.1
	10	9.63	9.28	9.77
c 軸	11	20.9	22.4	21.6
	12	17.1	17.3	17.7
	13	10.1	10.7	10.2
	14	9.90	9.12	10.3
d 軸	16	13.1	12.0	13.7
	17	11.5	10.9	11.9
e 軸	18	28.1	25.3	28.9
	19	16.6	16.2	16.6
	20	10.8	9.62	11.8
	21	12.0	10.5	13.2
	22	10.4	9.20	11.0
f 軸	24	11.7	11.4	11.5
	25	10.1	9.78	9.70
	26	9.57	8.54	9.32
	27	9.93	9.44	9.94
	28	8.39	8.40	8.46
	29	7.44	7.63	7.49
g 軸	30	24.1	22.1	24.8
	31	15.3	14.4	15.6
	32	11.5	10.9	11.5
	33	13.0	10.6	14.3
h 軸	35	11.6	11.3	11.3
	36	9.95	9.65	9.43
	37	9.28	8.63	9.68
i 軸	38	14.1	13.0	16.4
	39	11.6	11.2	12.2
	40	9.50	8.91	10.0
	41	9.87	8.59	10.5
	42	10.0	9.05	10.4
	43	9.20	8.62	9.34

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



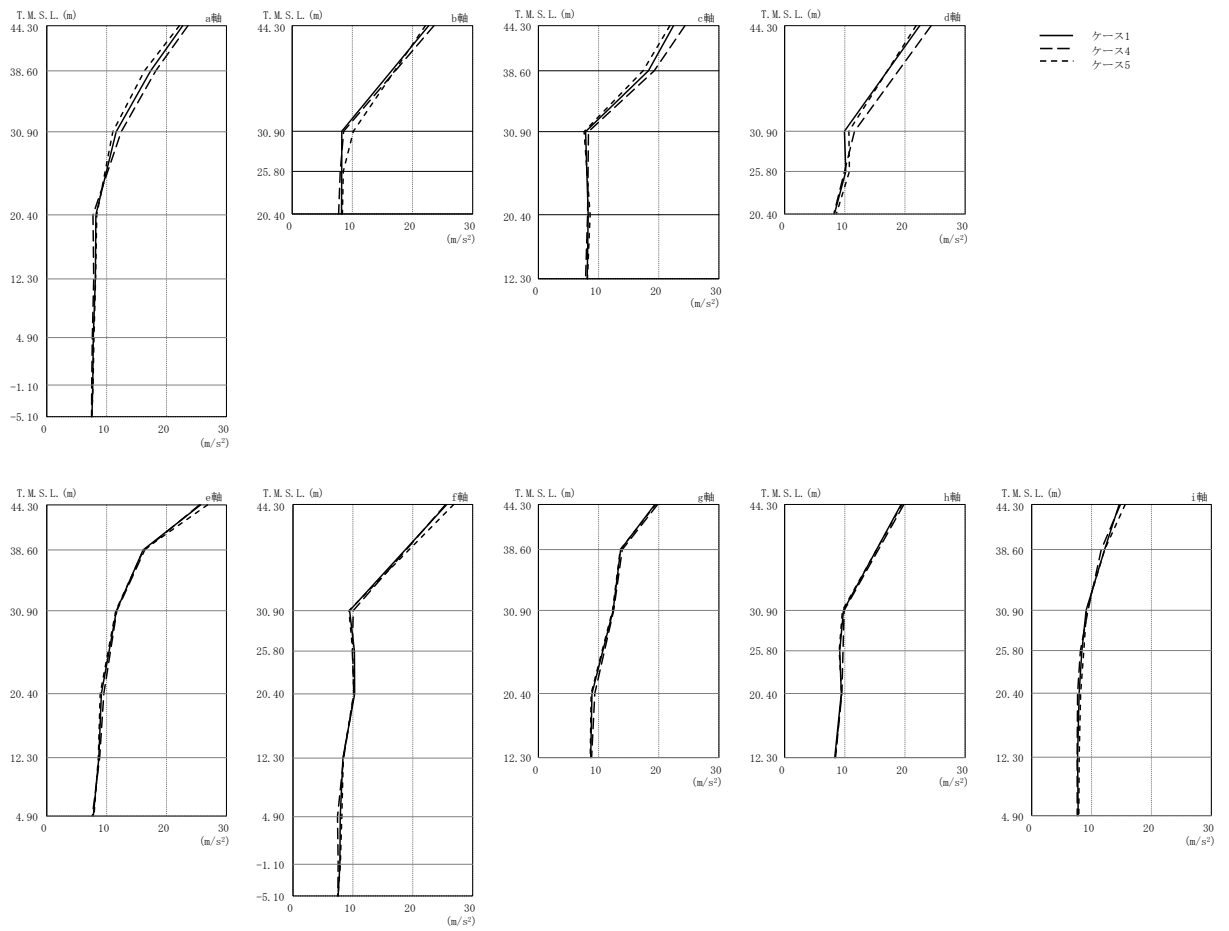


図 2-169 最大応答加速度 (Ss-2, EW 方向)

表 2-153 最大応答加速度 (Ss-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	22.7	23.6	22.1
	2	17.3	18.2	16.3
	3	11.6	12.4	11.0
	4	8.20	7.72	8.35
	5	8.11	7.84	8.15
	6	7.77	7.60	7.88
	7	7.68	7.50	7.73
	46	7.55	7.48	7.52
b 軸	9	8.25	8.55	10.2
	10	8.24	7.98	8.49
c 軸	11	22.5	24.4	21.9
	12	18.3	19.3	17.4
	13	7.84	8.32	7.60
	14	8.28	8.18	8.60
d 軸	16	9.94	11.6	10.7
	17	10.2	9.95	10.8
e 軸	18	25.7	25.5	26.8
	19	16.1	16.4	16.2
	20	11.6	11.7	11.5
	21	9.12	9.52	8.92
	22	8.70	8.84	8.61
f 軸	24	9.45	10.1	9.34
	25	10.3	9.90	9.97
	26	10.3	10.2	10.1
	27	8.33	8.45	8.40
	28	7.88	7.43	8.14
	29	7.83	7.55	7.91
g 軸	30	19.4	19.8	19.5
	31	13.7	13.9	13.6
	32	12.4	12.5	12.3
	33	8.90	9.37	8.76
h 軸	35	9.78	9.89	9.60
	36	9.16	9.70	9.08
	37	9.42	9.51	9.47
i 軸	38	14.6	14.8	15.6
	39	12.2	11.6	12.2
	40	9.10	9.42	9.16
	41	8.39	8.14	8.71
	42	7.92	7.67	8.17
	43	7.66	7.59	7.92

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

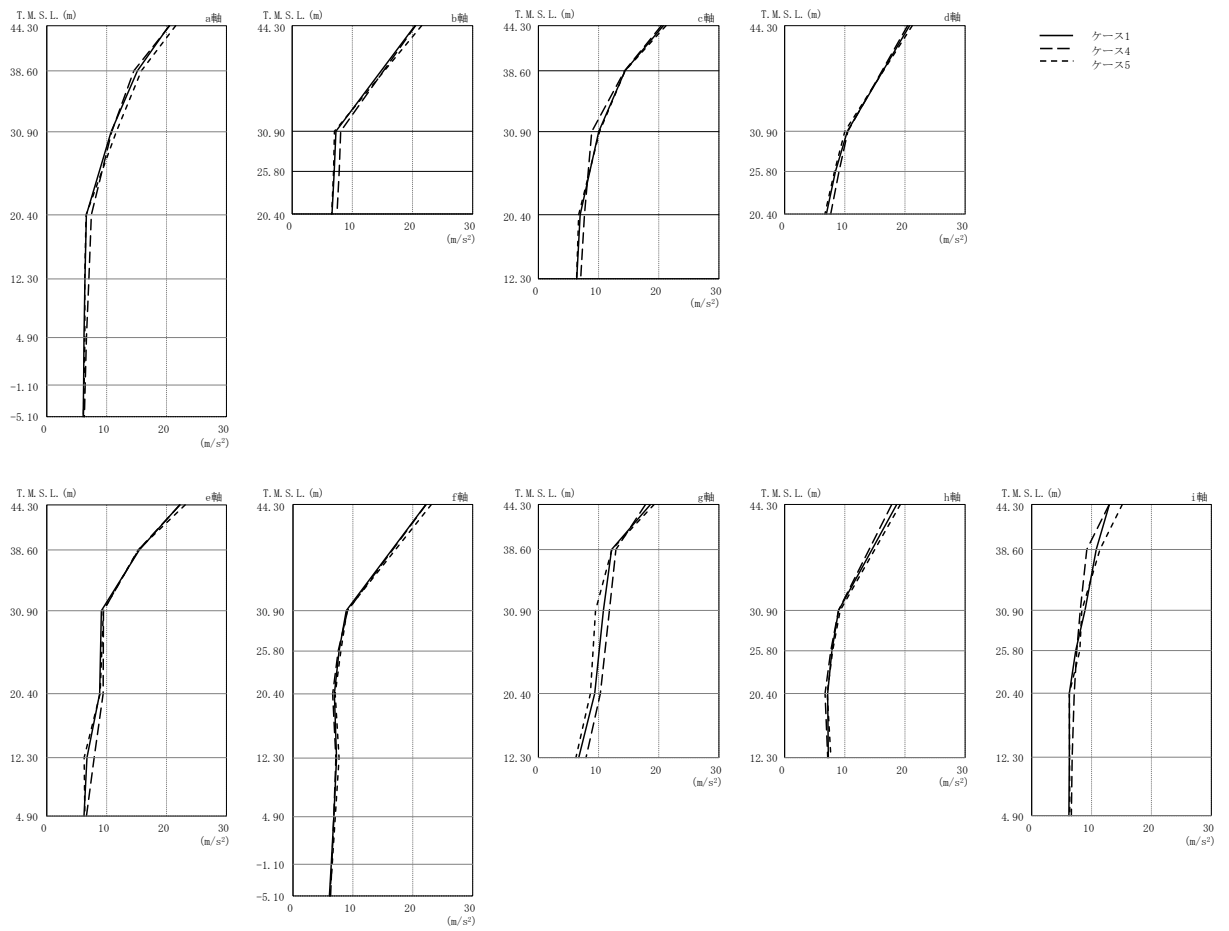


図 2-170 最大応答加速度 (Ss-3, EW 方向)

表 2-154 最大応答加速度 (Ss-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	20.4	20.5	21.5
	2	15.1	14.5	15.8
	3	10.7	10.8	11.6
	4	6.61	7.44	6.56
	5	6.37	7.03	6.34
	6	6.21	6.62	6.37
	7	6.15	6.41	6.24
	46	6.08	6.27	6.12
b 軸	9	7.27	8.06	7.03
	10	6.98	7.82	6.87
c 軸	11	20.8	20.4	21.2
	12	14.4	14.3	14.4
	13	10.0	8.86	10.2
	14	6.93	7.65	6.70
d 軸	16	10.4	10.5	10.0
	17	8.44	9.04	8.29
e 軸	18	22.2	22.2	23.1
	19	15.5	15.3	15.2
	20	9.12	9.46	9.46
	21	8.83	9.42	8.90
	22	6.71	7.91	6.24
f 軸	24	8.89	9.12	9.02
	25	7.68	7.54	7.99
	26	6.91	6.63	7.04
	27	7.26	7.16	7.69
	28	6.82	6.81	7.05
	29	6.39	6.49	6.55
g 軸	30	18.6	17.8	19.2
	31	12.2	12.9	12.2
	32	10.8	11.8	9.49
	33	9.36	10.3	8.65
h 軸	35	8.96	8.95	9.23
	36	7.85	7.66	7.98
	37	7.15	6.71	7.08
i 軸	38	13.0	13.0	15.1
	39	10.8	9.21	11.4
	40	8.91	8.12	8.37
	41	7.35	7.53	8.03
	42	6.29	7.10	6.29
	43	6.29	6.77	6.33

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

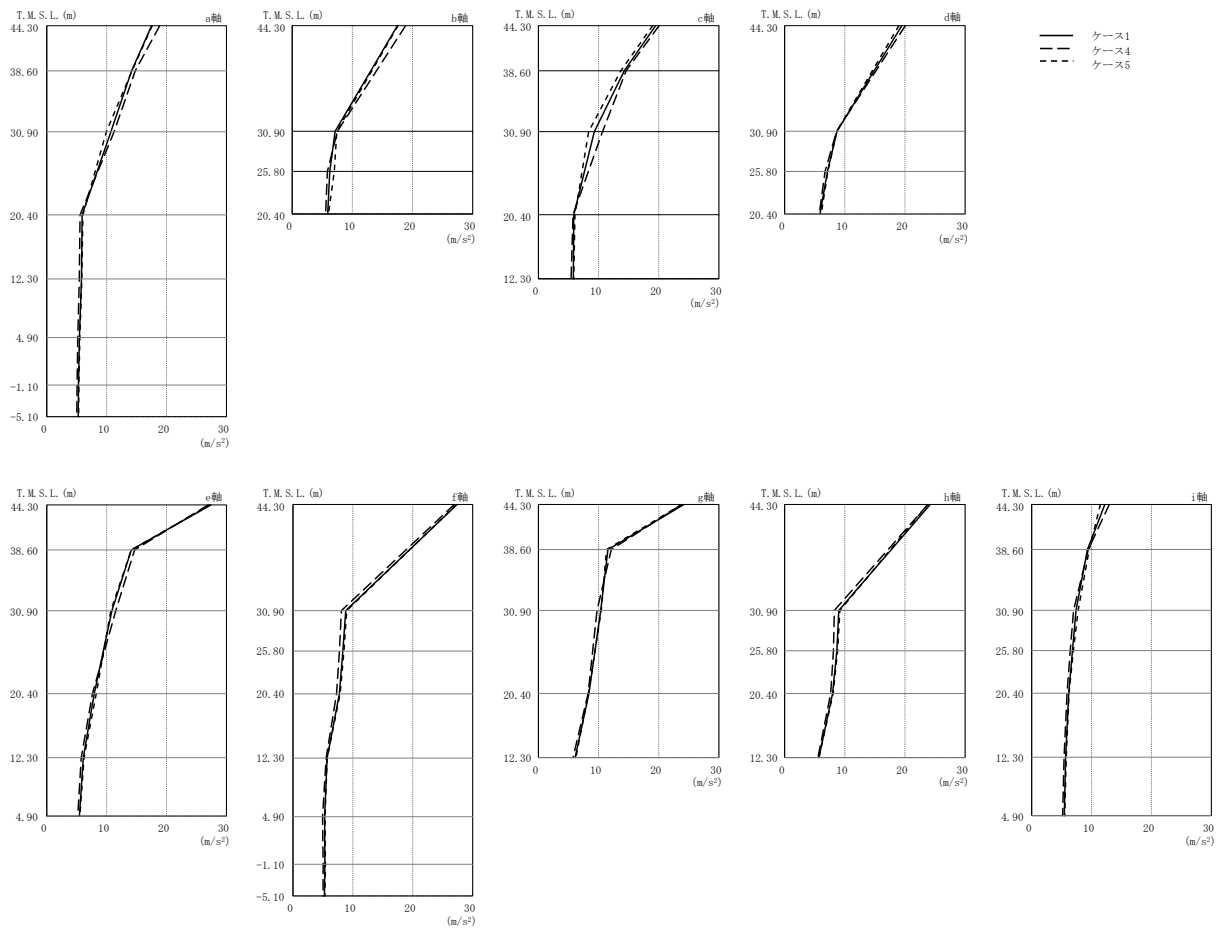


図 2-171 最大応答加速度 (Ss-6, EW 方向)

表 2-155 最大応答加速度 (Ss-6, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	17.5	18.9	17.6
	2	14.2	14.8	14.2
	3	10.7	11.2	9.95
	4	5.90	5.56	6.03
	5	5.80	5.44	5.86
	6	5.45	5.18	5.52
	7	5.29	5.06	5.36
	46	5.25	5.01	5.32
b 軸	9	7.13	7.52	7.42
	10	6.24	5.86	7.00
c 軸	11	19.5	20.1	19.0
	12	14.3	14.6	13.7
	13	9.30	10.7	8.35
	14	5.88	5.76	6.07
d 軸	16	8.70	8.64	8.67
	17	7.12	6.71	7.19
e 軸	18	27.4	26.9	27.3
	19	14.1	14.7	14.1
	20	10.9	11.5	10.7
	21	7.92	7.62	8.26
	22	6.10	5.76	6.22
f 軸	24	8.81	8.08	8.96
	25	8.32	7.75	8.51
	26	7.74	7.26	7.87
	27	5.69	5.53	5.71
	28	5.28	4.94	5.34
	29	5.33	5.03	5.41
g 軸	30	24.2	23.8	23.8
	31	11.6	12.1	11.3
	32	10.4	9.74	10.4
	33	8.40	8.26	8.32
h 軸	35	9.00	8.26	9.18
	36	8.69	8.11	8.80
	37	7.96	7.65	8.06
i 軸	38	12.2	13.0	11.5
	39	9.32	9.45	9.61
	40	7.41	6.99	7.76
	41	6.81	6.44	6.95
	42	6.18	5.91	6.24
	43	5.67	5.41	5.77

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

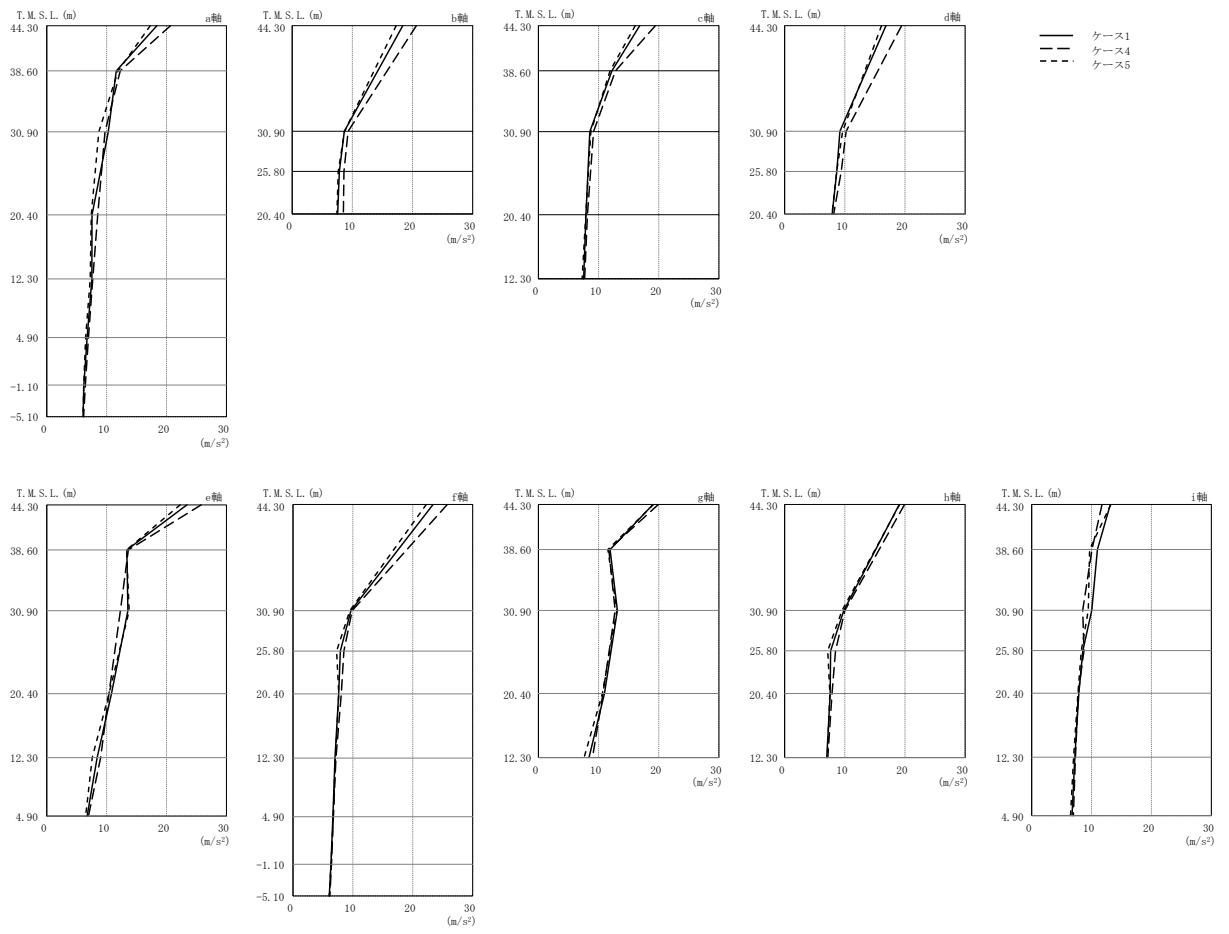


図 2-172 最大応答加速度 (Ss-7, EW 方向)

表 2-156 最大応答加速度 (Ss-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	18.4	20.6	17.3
	2	11.6	12.3	11.9
	3	10.3	9.72	8.70
	4	7.56	8.51	7.43
	5	7.52	7.68	7.26
	6	6.73	6.96	6.48
	7	6.19	6.44	6.18
	46	6.05	6.16	6.06
b 軸	9	8.67	9.29	8.70
	10	7.84	8.60	7.66
c 軸	11	16.8	19.4	16.1
	12	12.2	12.8	11.9
	13	8.55	9.16	8.71
	14	7.90	8.15	7.88
d 軸	16	9.19	10.2	9.64
	17	8.67	9.41	8.66
e 軸	18	23.4	25.8	22.3
	19	13.4	13.6	13.3
	20	13.5	12.3	13.8
	21	10.8	10.4	10.4
	22	8.41	8.99	7.60
f 軸	24	9.67	9.88	9.50
	25	7.90	8.50	7.28
	26	7.63	8.06	7.64
	27	7.00	7.17	7.07
	28	6.66	6.73	6.72
	29	6.34	6.42	6.35
g 軸	30	19.0	19.9	19.1
	31	11.9	11.7	11.6
	32	13.1	12.8	13.0
	33	11.0	10.7	10.6
h 軸	35	9.83	10.0	9.54
	36	7.64	8.46	7.16
	37	7.56	7.88	7.52
i 軸	38	13.1	11.7	13.2
	39	11.0	10.1	9.68
	40	10.0	8.52	9.45
	41	8.55	8.73	8.29
	42	7.88	7.78	7.73
	43	7.21	7.31	6.99

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



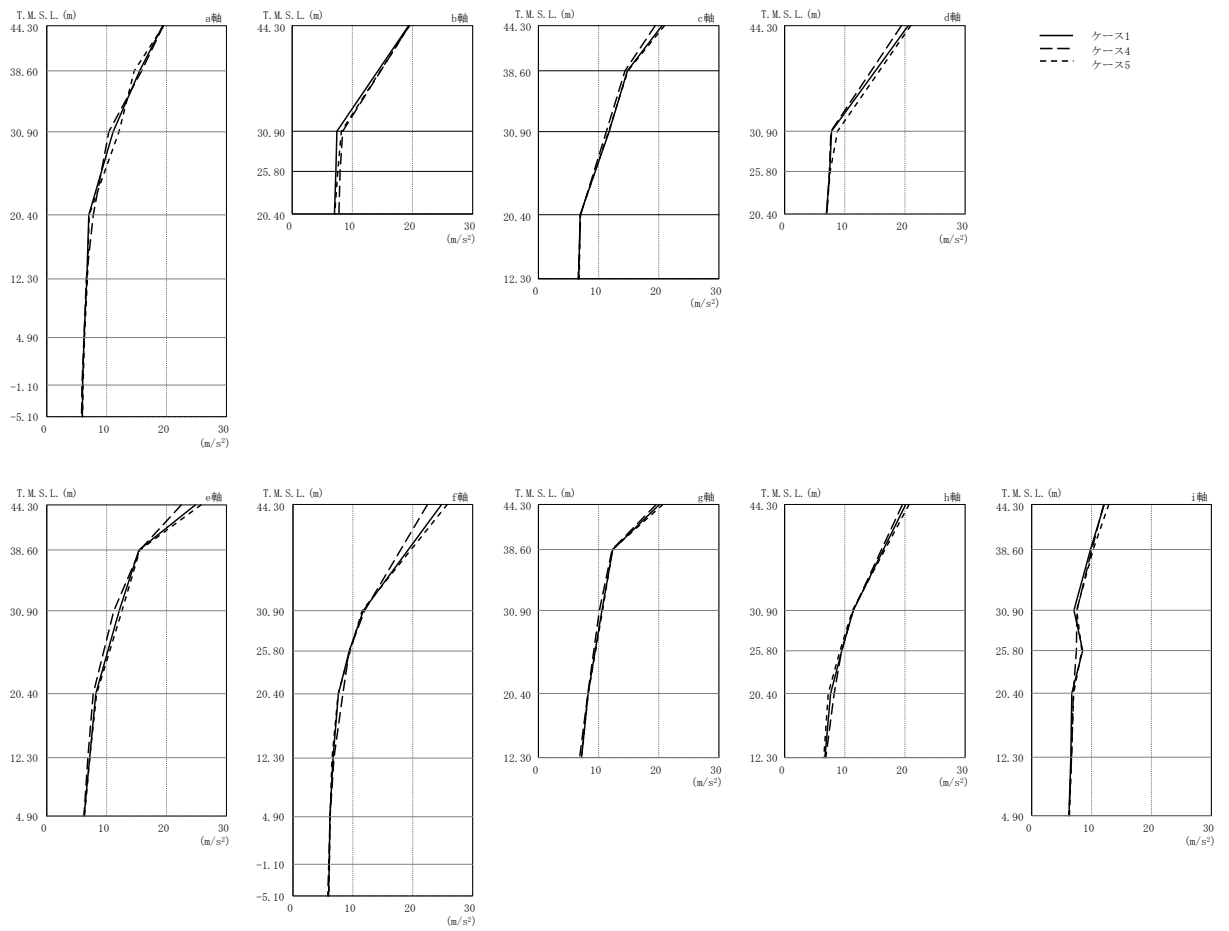


図 2-173 最大応答加速度 (Ss-8, EW 方向)

表 2-157 最大応答加速度 (Ss-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	19.4	19.5	19.5
	2	15.5	15.8	14.6
	3	11.1	10.4	12.1
	4	7.02	7.77	7.08
	5	6.69	6.60	6.78
	6	6.22	6.21	6.30
	7	5.98	5.88	6.07
	46	5.94	5.81	5.98
b 軸	9	7.43	8.40	8.18
	10	7.26	7.97	7.58
c 軸	11	20.5	19.4	21.0
	12	14.8	14.4	14.9
	13	11.7	11.3	11.7
	14	6.94	7.02	6.96
d 軸	16	7.79	7.69	8.79
	17	7.49	7.43	7.57
e 軸	18	24.8	22.5	25.8
	19	15.4	15.6	15.5
	20	12.1	11.2	12.6
	21	8.18	7.75	8.32
	22	7.17	6.85	7.18
f 軸	24	11.7	12.0	11.5
	25	9.39	9.39	9.55
	26	7.57	8.33	7.54
	27	6.69	6.84	6.51
	28	6.16	6.19	6.19
	29	6.05	5.97	6.08
g 軸	30	20.1	19.6	20.7
	31	12.4	12.3	12.3
	32	10.6	10.1	10.7
	33	8.26	8.22	8.28
h 軸	35	11.4	11.4	11.3
	36	9.49	9.47	9.20
	37	7.64	8.24	7.24
i 軸	38	12.1	12.0	12.9
	39	9.82	10.0	10.3
	40	7.06	7.55	7.51
	41	8.52	7.47	8.37
	42	6.70	6.94	7.01
	43	6.54	6.66	6.64

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

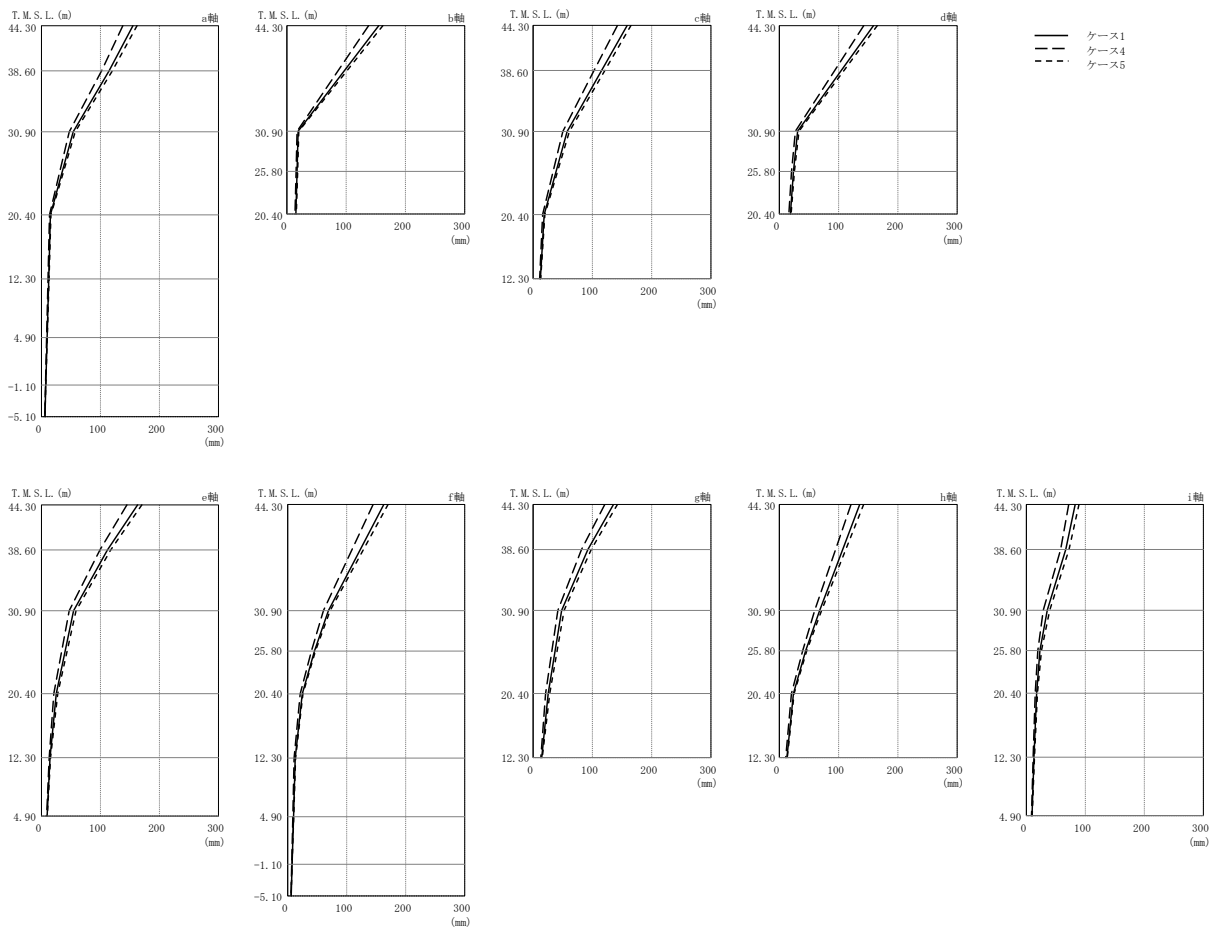


図 2-174 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

表 2-158 最大応答変位 (Ss-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	155	138	162
	2	115	102	120
	3	53.8	47.1	57.2
	4	15.2	13.7	16.0
	5	12.3	11.1	12.8
	6	9.57	8.73	9.93
	7	7.30	6.81	7.39
	46	5.95	5.64	5.88
b 軸	9	18.9	17.2	20.1
	10	17.2	15.6	18.2
c 軸	11	159	142	165
	12	116	103	121
	13	57.5	50.1	61.2
	14	18.7	16.1	19.9
d 軸	16	30.8	27.1	33.1
	17	23.9	20.6	25.4
e 軸	18	163	145	170
	19	112	99.1	117
	20	54.5	47.0	58.6
	21	25.1	20.9	27.7
	22	14.5	13.1	15.4
f 軸	24	69.0	60.6	72.0
	25	45.3	40.2	47.0
	26	24.8	21.2	25.8
	27	12.8	10.9	13.4
	28	10.0	8.78	10.2
	29	7.53	6.90	7.49
g 軸	30	136	121	142
	31	92.4	81.7	98.1
	32	48.1	41.8	52.3
	33	25.4	21.1	28.1
h 軸	35	68.0	59.7	71.3
	36	44.4	39.4	46.3
	37	23.9	20.5	25.0
i 軸	38	82.7	71.8	89.2
	39	66.7	58.1	72.3
	40	35.4	28.7	39.6
	41	23.0	19.4	25.6
	42	17.5	15.0	18.8
	43	12.9	11.5	13.8

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

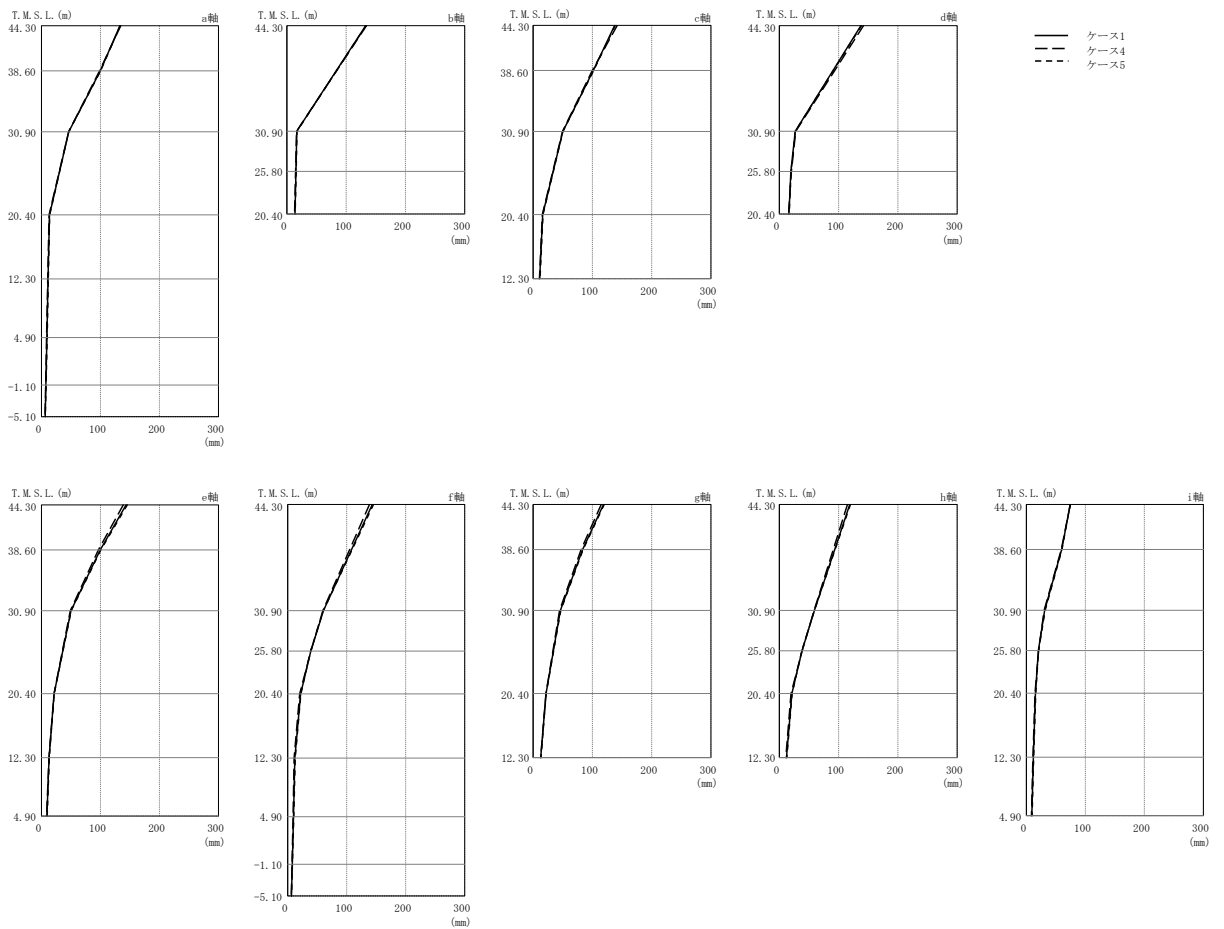


図 2-175 最大応答変位 (Ss-2, EW 方向)

表 2-159 最大応答変位 (Ss-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	133	134	133
	2	99.8	98.6	100
	3	46.3	46.1	46.2
	4	13.7	12.9	13.9
	5	11.1	10.6	11.7
	6	9.28	8.59	9.72
	7	7.53	7.09	7.84
	46	6.38	6.10	6.49
b 軸	9	16.7	16.3	17.1
	10	15.3	14.8	15.7
c 軸	11	138	142	139
	12	102	100	102
	13	50.2	49.5	50.3
	14	16.2	15.6	16.7
d 軸	16	26.8	27.7	27.0
	17	19.5	20.3	19.8
e 軸	18	143	139	145
	19	99.6	96.4	101
	20	50.0	48.9	50.4
	21	21.4	21.3	21.5
	22	12.8	12.8	13.3
f 軸	24	60.6	59.6	60.3
	25	39.2	39.3	38.9
	26	21.9	20.4	22.3
	27	12.1	10.9	12.7
	28	9.91	9.08	10.3
	29	7.81	7.33	8.01
g 軸	30	119	115	120
	31	83.5	81.0	84.3
	32	46.0	44.7	46.7
	33	21.9	21.8	22.0
h 軸	35	59.2	58.7	59.1
	36	38.2	38.5	38.0
	37	21.2	19.7	21.6
i 軸	38	74.4	74.4	74.3
	39	59.9	59.2	60.3
	40	31.1	30.1	31.9
	41	20.4	20.8	20.6
	42	15.4	14.6	16.0
	43	11.9	11.1	12.4

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

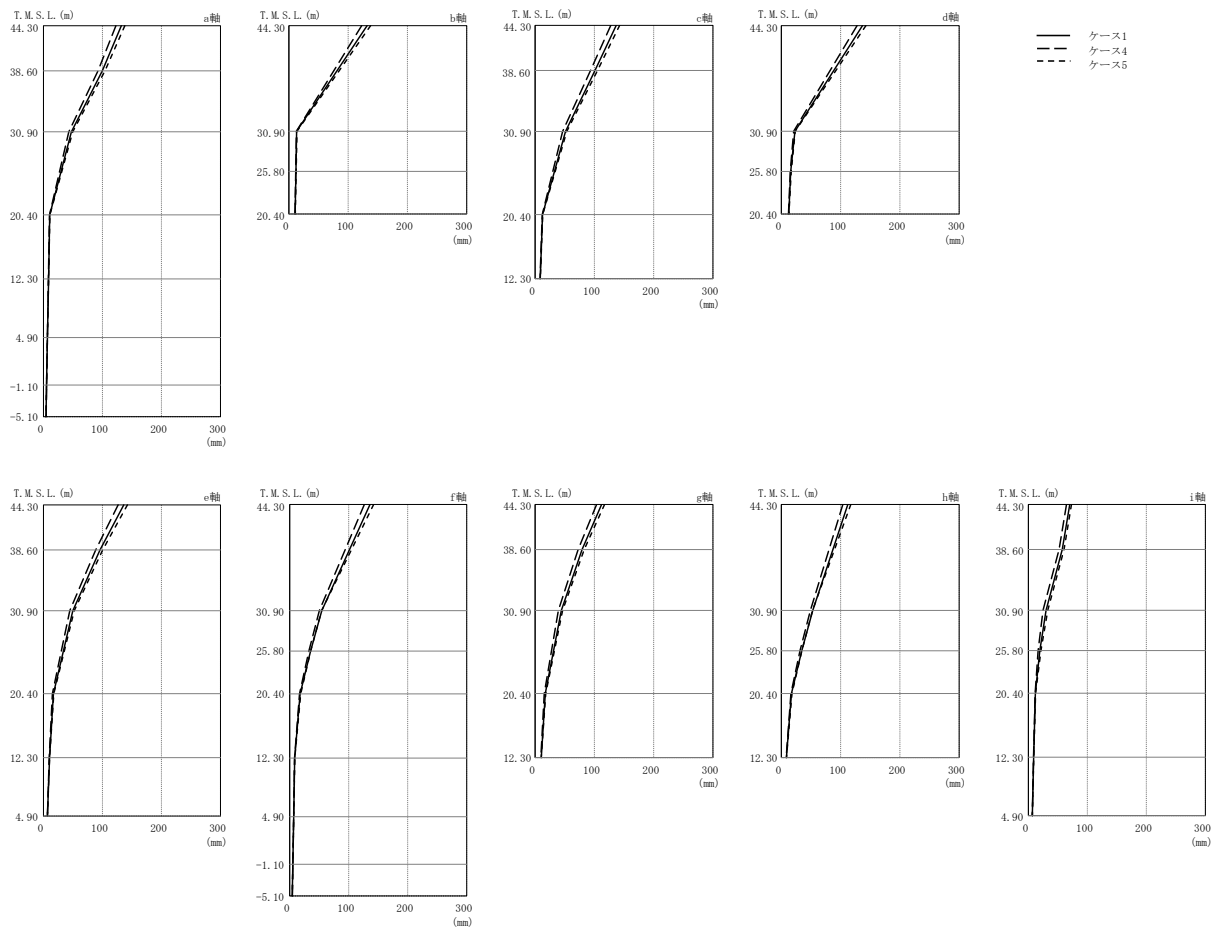


図 2-176 最大応答変位 (Ss-3, EW 方向)

表 2-160 最大応答変位 (Ss-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	132	123	138
	2	99.8	92.4	104
	3	47.3	43.0	49.6
	4	10.6	10.3	10.9
	5	8.69	8.36	8.75
	6	6.73	6.68	6.74
	7	5.25	5.37	5.25
	46	4.36	4.54	4.31
b 軸	9	13.0	12.8	13.8
	10	12.0	11.6	12.3
c 軸	11	137	128	143
	12	101	93.5	105
	13	51.3	46.4	53.5
	14	12.5	12.0	12.9
d 軸	16	23.0	20.8	23.5
	17	15.8	15.0	16.7
e 軸	18	136	127	142
	19	95.8	88.6	100
	20	49.8	44.6	52.2
	21	16.9	15.2	17.6
	22	10.4	9.74	10.3
f 軸	24	54.5	50.3	54.0
	25	35.4	32.5	35.6
	26	17.7	16.7	18.6
	27	8.52	8.17	8.63
	28	6.81	6.78	6.91
	29	5.36	5.47	5.40
g 軸	30	112	104	117
	31	79.2	72.6	82.9
	32	44.3	39.3	46.4
	33	17.3	15.4	18.0
h 軸	35	53.0	49.0	52.7
	36	34.5	31.5	34.6
	37	17.1	16.2	18.0
i 軸	38	70.1	64.7	73.1
	39	57.5	52.0	60.5
	40	30.1	24.8	33.0
	41	19.4	16.5	21.3
	42	11.9	11.5	12.3
	43	9.04	8.76	9.14

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



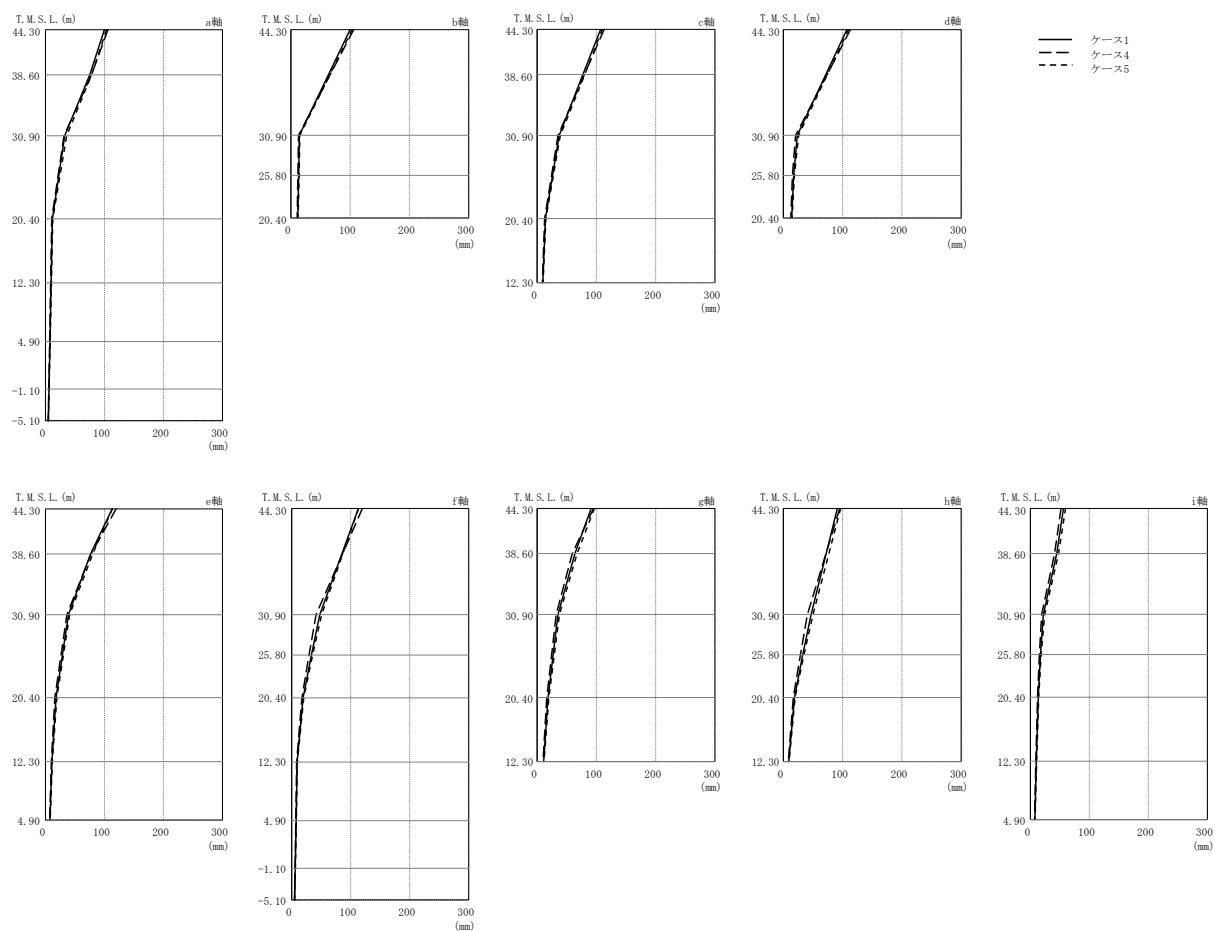


図 2-177 最大応答変位 (Ss-6, EW 方向)

表 2-161 最大応答変位 (Ss-6, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	99.9	106	103
	2	75.1	78.0	78.2
	3	32.7	31.3	35.9
	4	11.7	10.6	12.4
	5	9.65	8.77	10.1
	6	7.71	7.11	7.95
	7	6.02	5.65	6.13
	46	4.95	4.72	4.98
b 軸	9	14.3	12.9	15.2
	10	13.1	11.8	13.9
c 軸	11	107	113	110
	12	77.3	79.8	80.5
	13	37.2	35.2	39.1
	14	14.0	12.7	14.8
d 軸	16	23.5	20.7	25.8
	17	17.4	15.4	18.7
e 軸	18	113	120	113
	19	76.5	77.2	80.1
	20	39.0	36.4	41.0
	21	18.0	16.0	19.3
	22	11.1	10.0	11.6
f 軸	24	47.6	41.4	50.8
	25	33.4	29.4	35.4
	26	19.4	17.3	20.4
	27	9.18	8.32	9.63
	28	7.58	6.96	7.83
	29	6.05	5.67	6.17
g 軸	30	91.2	95.2	96.7
	31	63.8	59.3	67.4
	32	35.3	32.3	37.7
	33	18.5	16.3	19.9
h 軸	35	46.9	40.7	50.1
	36	32.8	28.8	34.8
	37	18.8	16.8	19.8
i 軸	38	56.1	51.9	59.6
	39	44.7	41.0	47.8
	40	22.1	19.2	24.4
	41	17.2	15.3	18.3
	42	13.4	12.1	14.1
	43	10.1	9.25	10.7

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

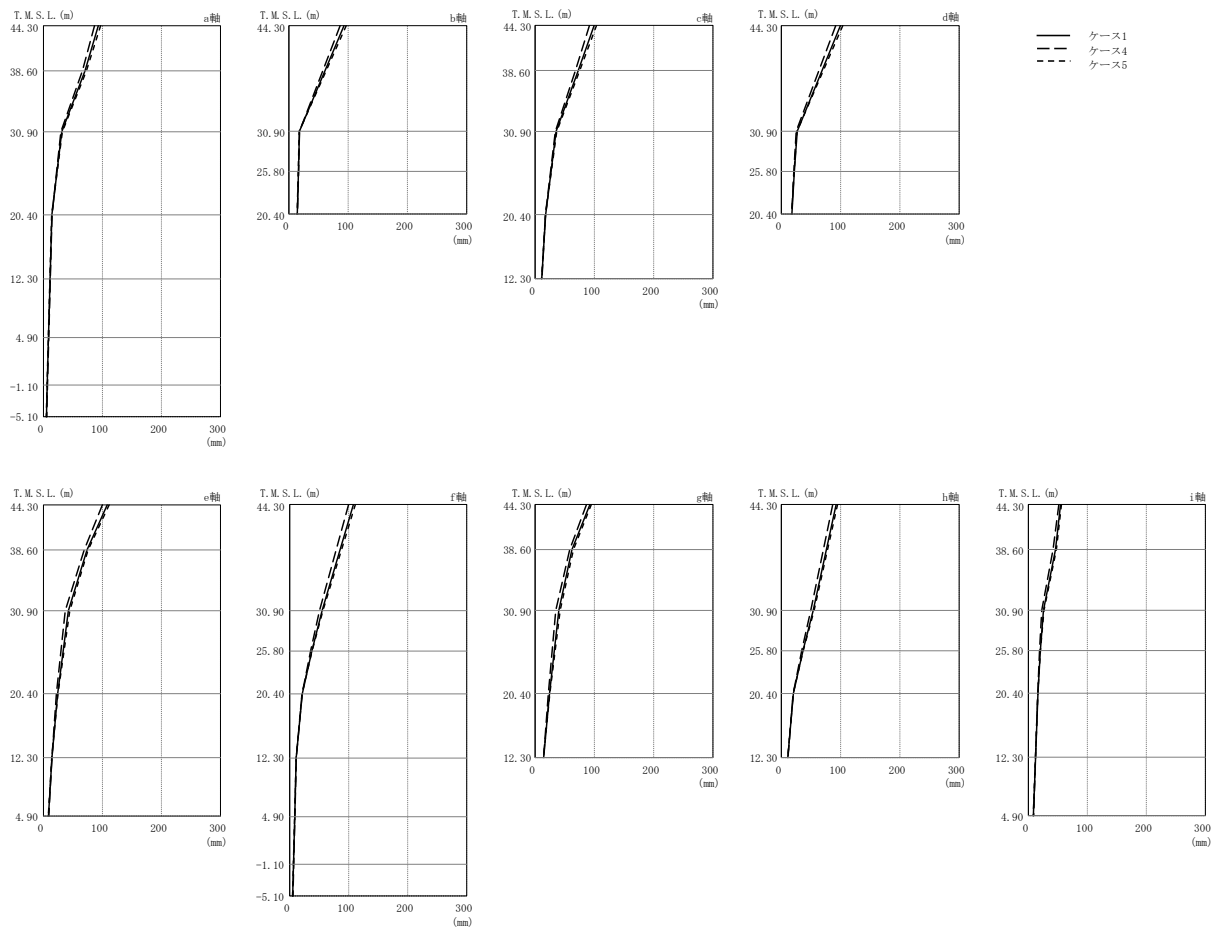


図 2-178 最大応答変位 (Ss-7, EW 方向)

表 2-162 最大応答変位 (Ss-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	93.0	86.5	96.8
	2	70.4	66.0	72.8
	3	31.1	29.6	32.0
	4	14.2	14.5	13.9
	5	11.2	11.6	10.9
	6	8.49	8.94	8.20
	7	6.37	6.85	6.10
	46	5.11	5.59	4.87
b 軸	9	17.9	18.0	17.5
	10	16.2	16.4	15.9
c 軸	11	99.6	91.8	104
	12	72.8	68.0	75.3
	13	35.4	34.1	36.5
	14	17.9	17.4	17.6
d 軸	16	26.9	25.1	26.5
	17	22.0	21.0	21.6
e 軸	18	108	99.9	111
	19	73.8	69.0	75.7
	20	42.3	37.0	44.7
	21	24.1	22.0	24.5
	22	14.4	14.4	14.1
f 軸	24	55.0	50.5	56.3
	25	37.6	35.4	37.9
	26	21.3	21.0	20.9
	27	11.0	11.2	10.8
	28	8.57	8.88	8.39
	29	6.47	6.91	6.25
g 軸	30	92.5	86.7	94.9
	31	62.2	58.4	64.7
	32	40.0	34.8	42.2
	33	24.4	22.3	24.9
h 軸	35	53.8	49.6	55.2
	36	36.5	34.4	36.9
	37	20.3	20.1	19.9
i 軸	38	54.6	51.6	56.1
	39	46.0	41.8	47.5
	40	25.6	22.7	26.5
	41	20.4	18.9	20.4
	42	16.3	15.9	16.1
	43	12.3	12.2	12.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

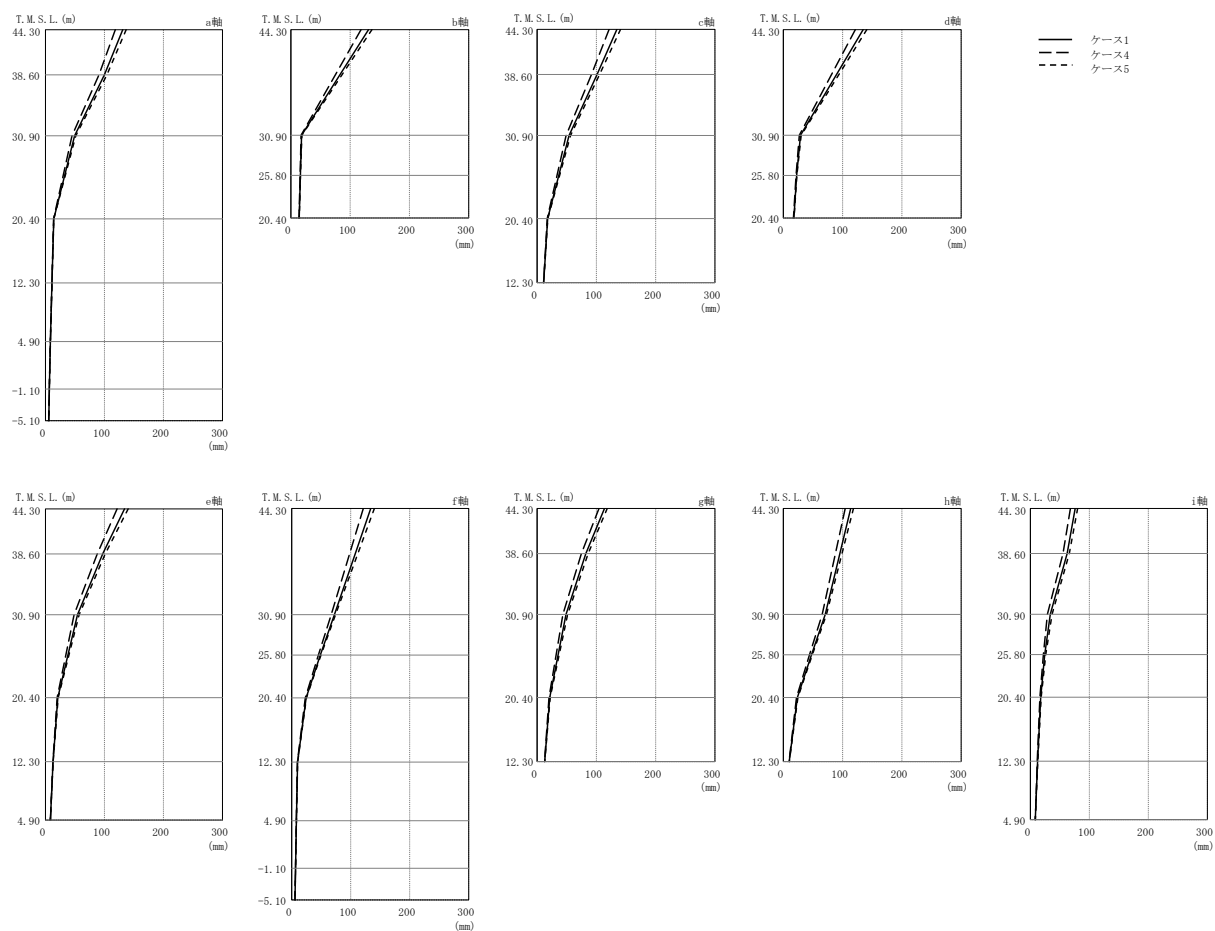


図 2-179 最大応答変位 (Ss-8, EW 方向)

表 2-163 最大応答変位 (Ss-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	131	118	137
	2	99.9	90.6	104
	3	49.4	45.0	51.4
	4	14.1	13.8	14.2
	5	11.0	10.9	11.1
	6	8.34	8.48	8.28
	7	6.56	6.50	6.58
	46	5.61	5.56	5.58
b 軸	9	18.1	17.2	18.6
	10	16.1	15.6	16.2
c 軸	11	135	121	141
	12	101	91.8	105
	13	54.0	48.9	56.4
	14	17.8	17.0	18.1
d 軸	16	29.0	27.0	30.1
	17	22.5	21.5	22.9
e 軸	18	134	121	140
	19	96.9	87.7	101
	20	54.3	48.6	57.1
	21	21.0	19.8	21.6
	22	12.9	12.6	13.0
f 軸	24	72.4	67.0	74.3
	25	48.5	45.2	49.7
	26	24.4	23.1	25.0
	27	9.94	9.66	10.1
	28	8.02	7.92	8.12
	29	6.58	6.44	6.60
g 軸	30	114	104	118
	31	82.2	74.7	86.1
	32	48.8	43.5	51.5
	33	21.4	20.1	22.1
h 軸	35	70.7	65.6	72.9
	36	47.5	44.1	48.9
	37	23.8	22.2	24.6
i 軸	38	76.0	67.9	80.1
	39	62.3	55.3	66.0
	40	33.8	28.9	36.9
	41	24.3	22.0	26.1
	42	17.5	16.2	18.3
	43	12.3	11.6	12.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

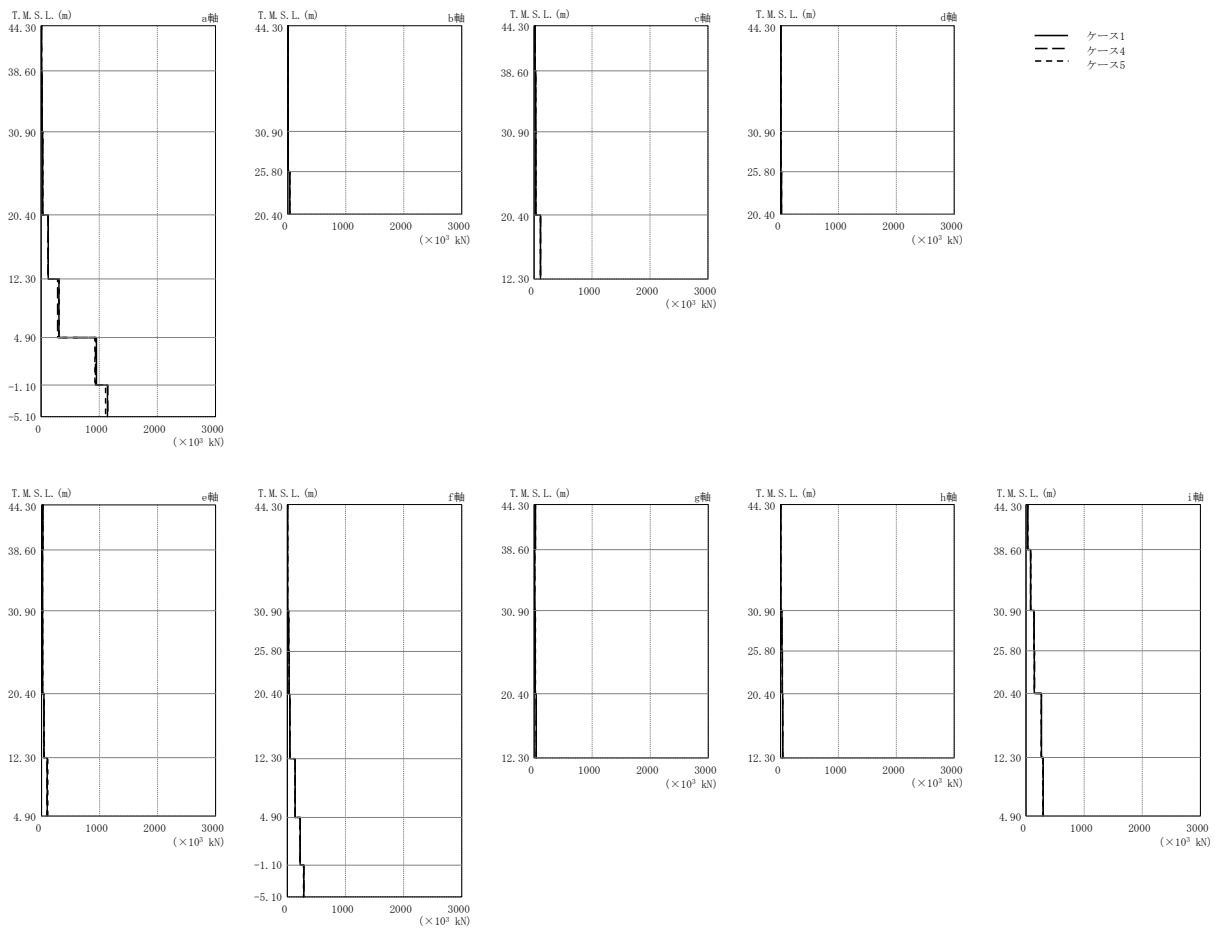


図 2-180 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

表 2-164 最大応答せん断力 (Ss-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.46	7.38	7.65
	2	15.8	15.2	15.9
	3	27.0	26.3	27.4
	4	122	118	124
	5	306	283	309
	6	951	935	926
	7	1140	1150	1110
b 軸	8	4.97	4.65	5.04
	9	6.96	6.32	7.18
	10	32.9	32.1	34.6
c 軸	11	17.3	17.0	17.9
	12	28.1	26.8	27.9
	13	30.3	28.7	31.2
	14	110	113	109
d 軸	15	7.28	6.63	7.54
	16	7.68	6.59	7.78
	17	15.7	16.1	15.8
e 軸	18	22.8	21.1	23.3
	19	16.6	16.1	16.2
	20	18.7	17.3	20.0
	21	41.8	38.3	46.2
	22	97.5	93.8	108
f 軸	23	5.50	5.50	5.58
	24	23.2	21.8	23.4
	25	30.7	30.1	30.4
	26	42.9	43.2	43.4
	27	134	133	134
	28	221	219	219
	29	283	285	279
g 軸	30	22.2	20.9	22.2
	31	9.38	10.7	8.60
	32	19.1	15.9	22.2
	33	36.4	36.6	37.4
h 軸	34	4.47	4.30	4.65
	35	24.7	23.5	24.5
	36	31.3	31.3	30.3
	37	36.7	37.6	36.8
i 軸	38	28.5	28.8	29.1
	39	79.3	77.8	81.1
	40	137	140	136
	41	142	147	142
	42	265	263	261
	43	296	294	290

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



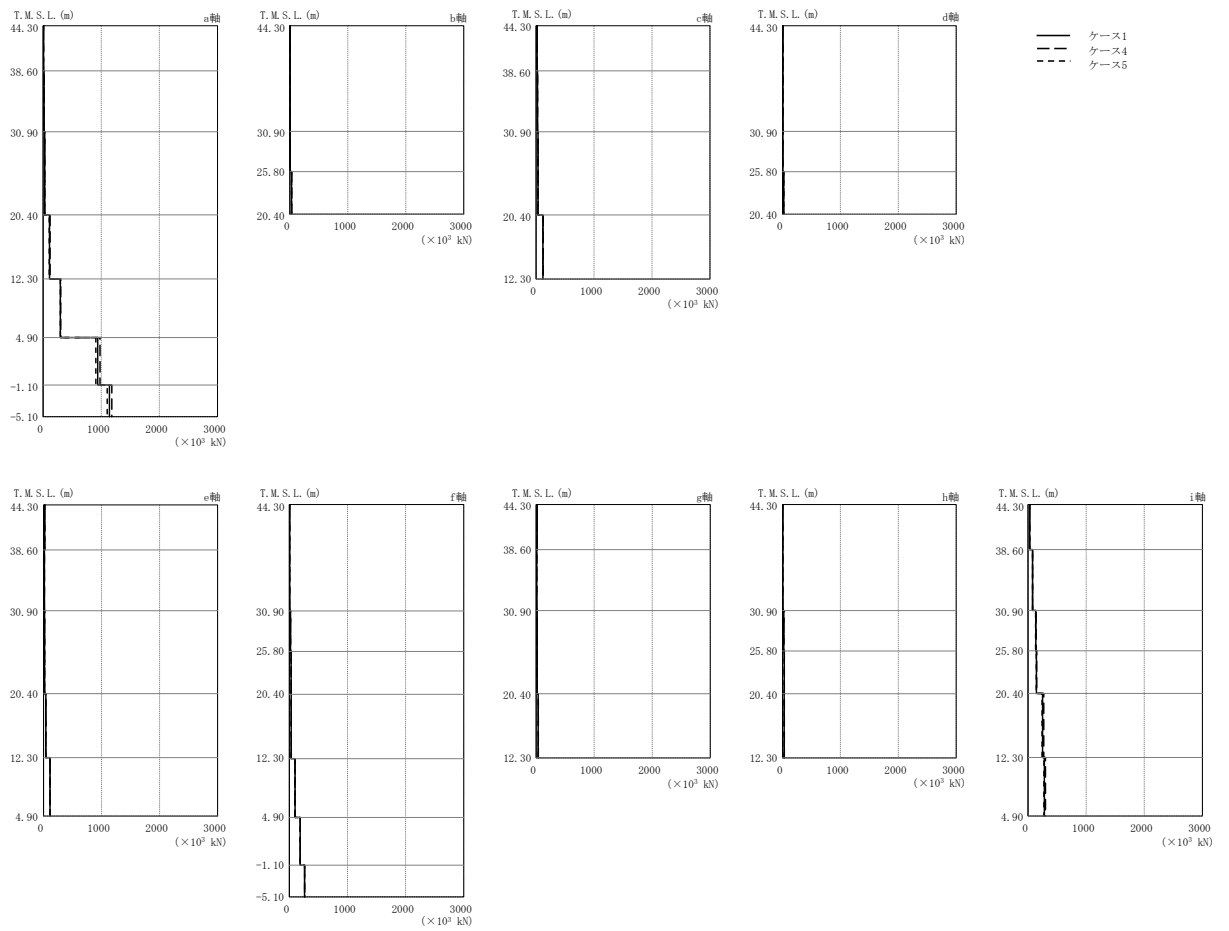


図 2-181 最大応答せん断力 (Ss-2, EW 方向)

表 2-165 最大応答せん断力 (Ss-2, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.40	7.82	7.22
	2	15.9	16.3	15.6
	3	27.4	27.6	27.1
	4	109	120	105
	5	296	302	297
	6	939	978	907
	7	1140	1180	1100
b 軸	8	4.43	4.80	4.43
	9	5.61	6.11	5.45
	10	29.3	33.2	28.0
c 軸	11	17.5	18.6	16.6
	12	23.8	26.0	23.2
	13	32.9	31.7	34.2
	14	118	123	117
d 軸	15	6.55	7.26	6.34
	16	6.24	5.96	6.08
	17	20.5	19.2	21.2
e 軸	18	21.3	20.6	21.1
	19	14.3	15.9	13.8
	20	18.1	18.3	18.2
	21	40.6	39.1	40.6
	22	112	111	112
f 軸	23	5.93	6.35	5.96
	24	20.7	20.8	20.9
	25	30.9	31.0	30.1
	26	32.1	33.3	31.7
	27	98.0	97.2	98.1
	28	186	186	185
	29	262	263	263
g 軸	30	18.0	17.9	17.8
	31	10.5	11.6	10.3
	32	18.5	18.3	18.4
	33	35.3	37.1	35.4
h 軸	34	4.53	4.57	4.53
	35	22.2	22.2	21.6
	36	29.3	30.2	28.6
	37	28.2	31.0	26.7
i 軸	38	29.1	29.2	29.0
	39	77.4	78.5	77.8
	40	134	139	130
	41	144	149	142
	42	251	271	241
	43	281	300	273

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

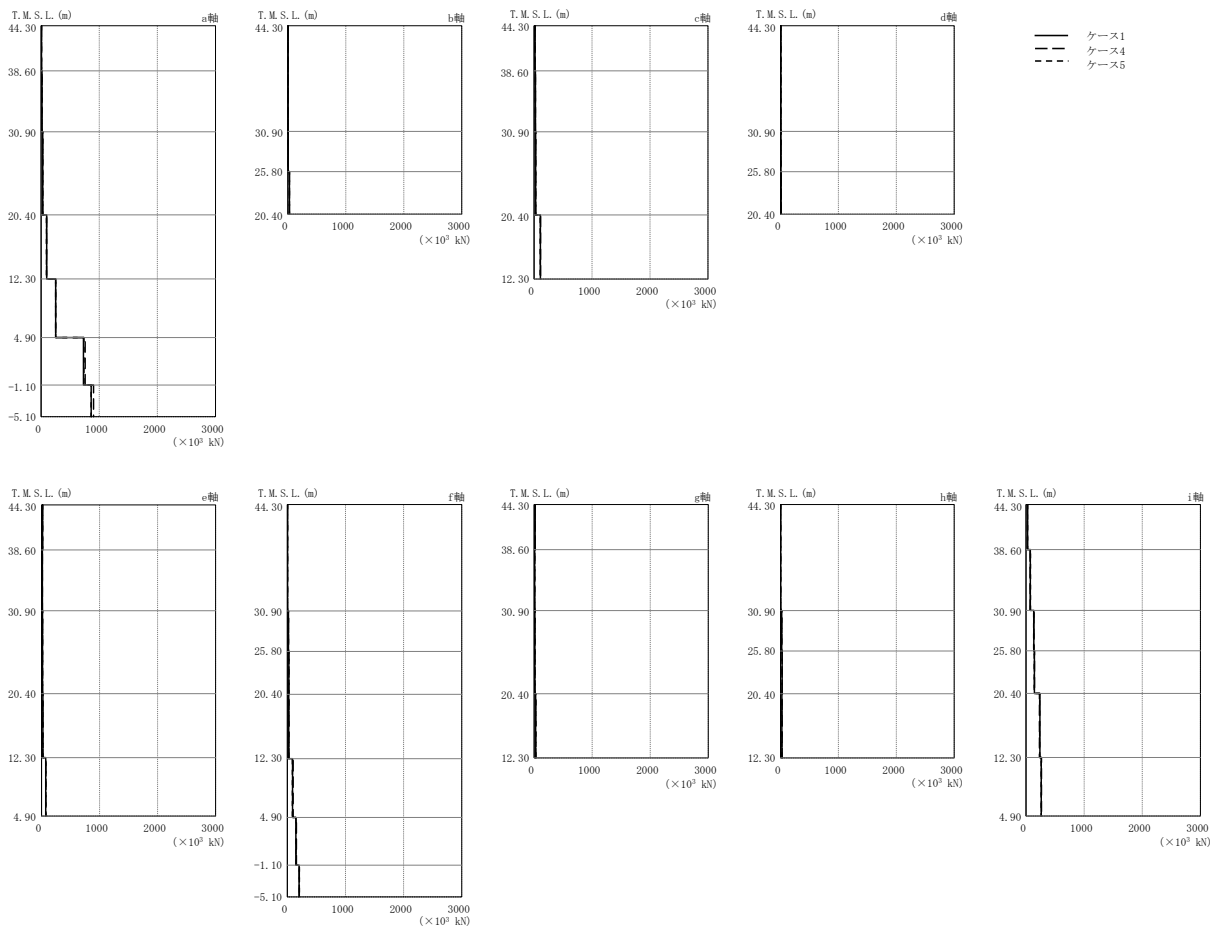


図 2-182 最大応答せん断力 (Ss-3, EW 方向)

表 2-166 最大応答せん断力 (Ss-3, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	6.45	6.89	6.14
	2	14.6	14.4	14.6
	3	27.3	26.7	27.3
	4	95.2	94.3	91.7
	5	250	250	250
	6	729	757	737
	7	861	903	859
b 軸	8	4.30	4.13	4.42
	9	6.17	6.11	6.38
	10	27.3	27.4	26.5
c 軸	11	16.1	16.6	16.0
	12	23.1	23.7	22.5
	13	27.1	28.5	26.9
	14	109	112	105
d 軸	15	5.90	5.64	6.17
	16	6.99	6.56	7.38
	17	9.59	11.2	9.54
e 軸	18	17.8	18.6	17.9
	19	13.8	14.9	12.8
	20	17.6	16.9	16.6
	21	23.0	20.8	24.8
	22	72.6	74.9	74.3
f 軸	23	3.87	3.69	4.05
	24	19.3	18.8	19.5
	25	25.5	25.0	26.4
	26	24.4	27.1	25.3
	27	89.5	99.5	87.2
	28	147	156	149
	29	202	206	207
g 軸	30	17.2	17.0	17.0
	31	9.43	10.5	9.34
	32	12.7	12.6	14.4
	33	26.1	26.5	29.0
h 軸	34	2.78	2.77	3.03
	35	20.9	20.4	20.5
	36	26.4	25.6	27.4
	37	23.5	26.5	22.9
i 軸	38	26.1	23.9	27.2
	39	73.3	70.3	76.0
	40	134	137	131
	41	144	146	142
	42	238	232	235
	43	262	266	261

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

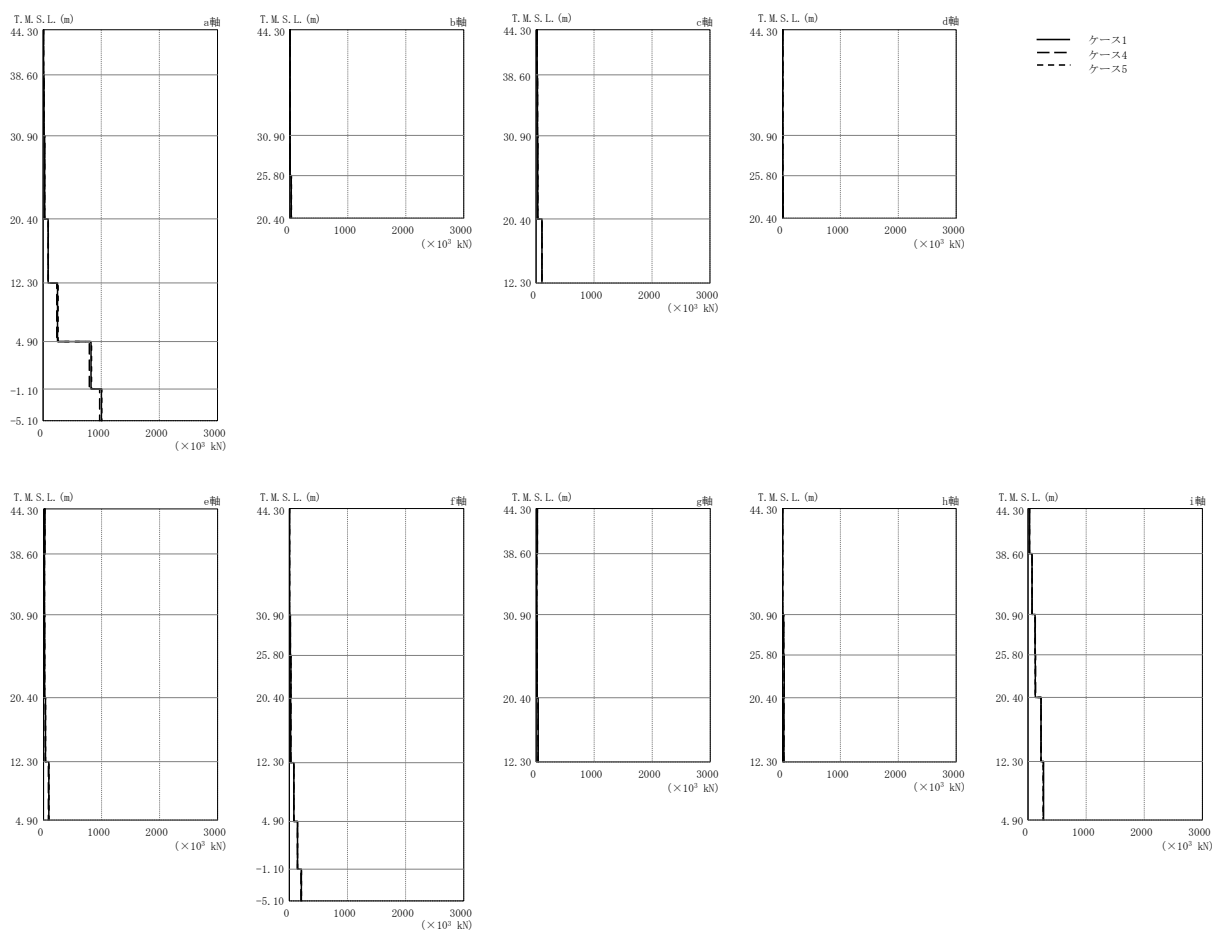


図 2-183 最大応答せん断力 (Ss-6, EW 方向)

表 2-167 最大応答せん断力 (Ss-6, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.07	7.07	7.23
	2	14.7	15.2	14.6
	3	26.3	26.6	25.7
	4	86.5	87.3	89.3
	5	247	235	258
	6	824	795	833
	7	1000	972	1010
b 軸	8	3.62	3.89	3.57
	9	4.79	4.71	5.04
	10	25.0	24.1	26.4
c 軸	11	17.5	17.6	17.3
	12	23.8	25.2	23.5
	13	28.6	29.4	28.7
	14	102	101	101
d 軸	15	5.55	6.01	5.18
	16	5.48	5.38	5.56
	17	10.6	10.5	10.9
e 軸	18	22.3	21.5	21.9
	19	15.6	16.0	15.6
	20	18.3	19.1	18.7
	21	33.5	28.3	34.3
	22	91.1	83.3	93.3
f 軸	23	3.48	3.55	3.43
	24	18.0	16.9	18.3
	25	26.3	24.9	26.7
	26	23.0	27.9	21.0
	27	77.8	76.3	77.0
	28	141	139	141
	29	207	199	208
g 軸	30	21.0	21.2	20.3
	31	10.1	10.7	9.86
	32	17.2	16.2	18.2
	33	34.3	32.5	34.3
h 軸	34	1.94	1.98	2.01
	35	19.6	18.6	19.7
	36	27.6	26.0	28.0
	37	21.8	23.9	20.0
i 軸	38	25.8	25.5	25.7
	39	69.2	70.3	70.0
	40	121	124	120
	41	125	130	124
	42	223	225	223
	43	267	263	260

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

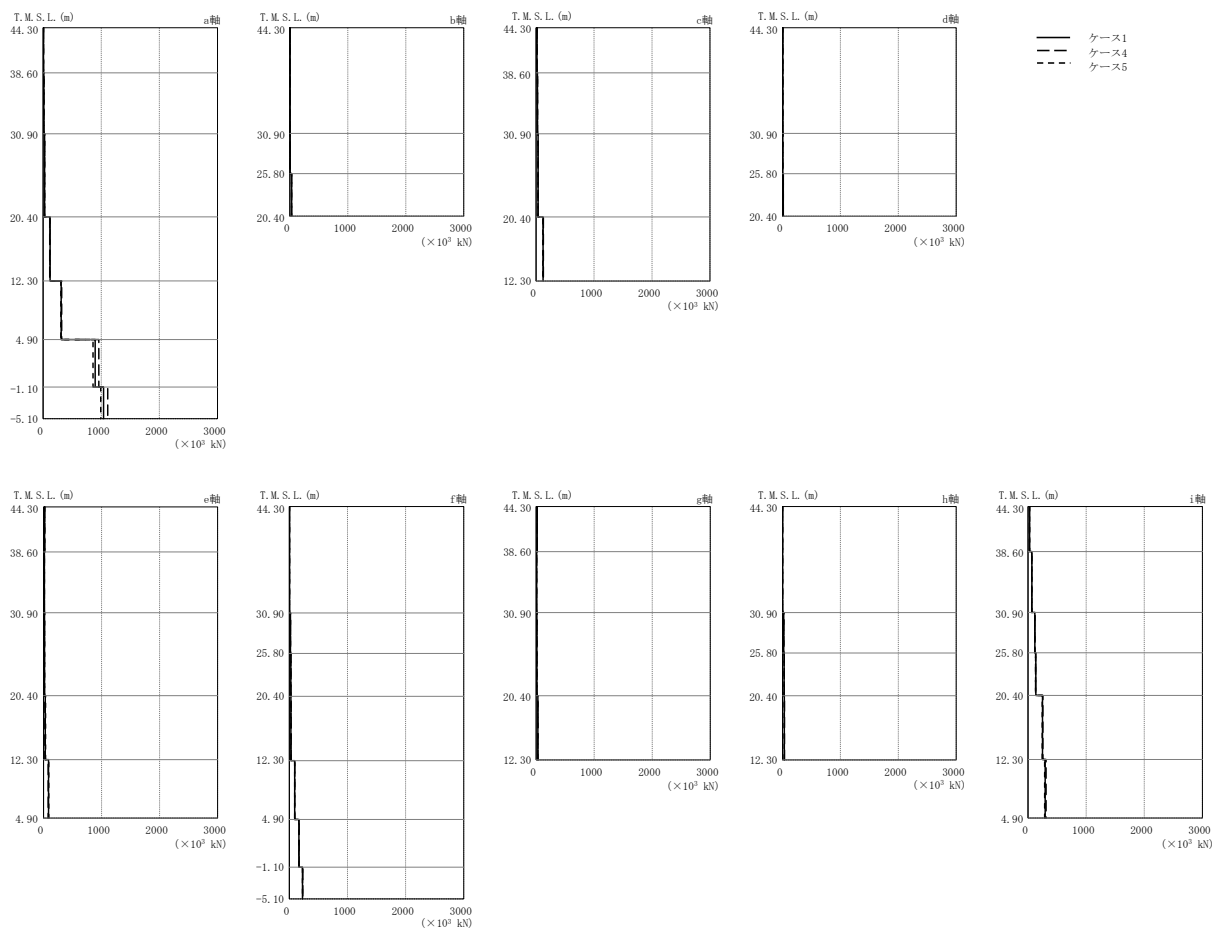


図 2-184 最大応答せん断力 (Ss-7, EW 方向)

表 2-168 最大応答せん断力 (Ss-7, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	6.47	7.55	6.31
	2	13.0	13.7	13.4
	3	26.0	25.7	25.7
	4	119	113	117
	5	310	319	306
	6	896	958	858
	7	1040	1110	992
b 軸	8	3.26	3.02	3.42
	9	4.74	4.52	5.11
	10	30.3	28.9	29.8
c 軸	11	15.6	18.6	14.4
	12	23.1	25.1	22.7
	13	34.5	33.8	33.4
	14	120	126	116
d 軸	15	4.57	5.01	4.85
	16	4.91	4.84	4.74
	17	12.9	12.9	12.7
e 軸	18	18.0	20.3	19.1
	19	13.8	14.7	13.9
	20	17.3	16.2	17.6
	21	30.0	23.3	35.3
	22	86.1	80.3	90.2
f 軸	23	3.04	2.93	3.05
	24	19.0	19.1	19.0
	25	25.5	27.3	24.4
	26	27.2	30.1	26.0
	27	91.7	93.4	92.1
	28	165	169	164
	29	226	231	225
g 軸	30	17.7	18.7	17.7
	31	8.66	9.69	8.32
	32	13.3	14.0	13.2
	33	29.3	30.2	29.8
h 軸	34	1.71	1.81	1.71
	35	20.8	21.5	20.3
	36	27.0	28.8	26.2
	37	30.6	32.9	28.7
i 軸	38	27.1	24.3	27.6
	39	66.1	63.9	66.7
	40	117	119	118
	41	133	130	130
	42	249	256	244
	43	295	310	286

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



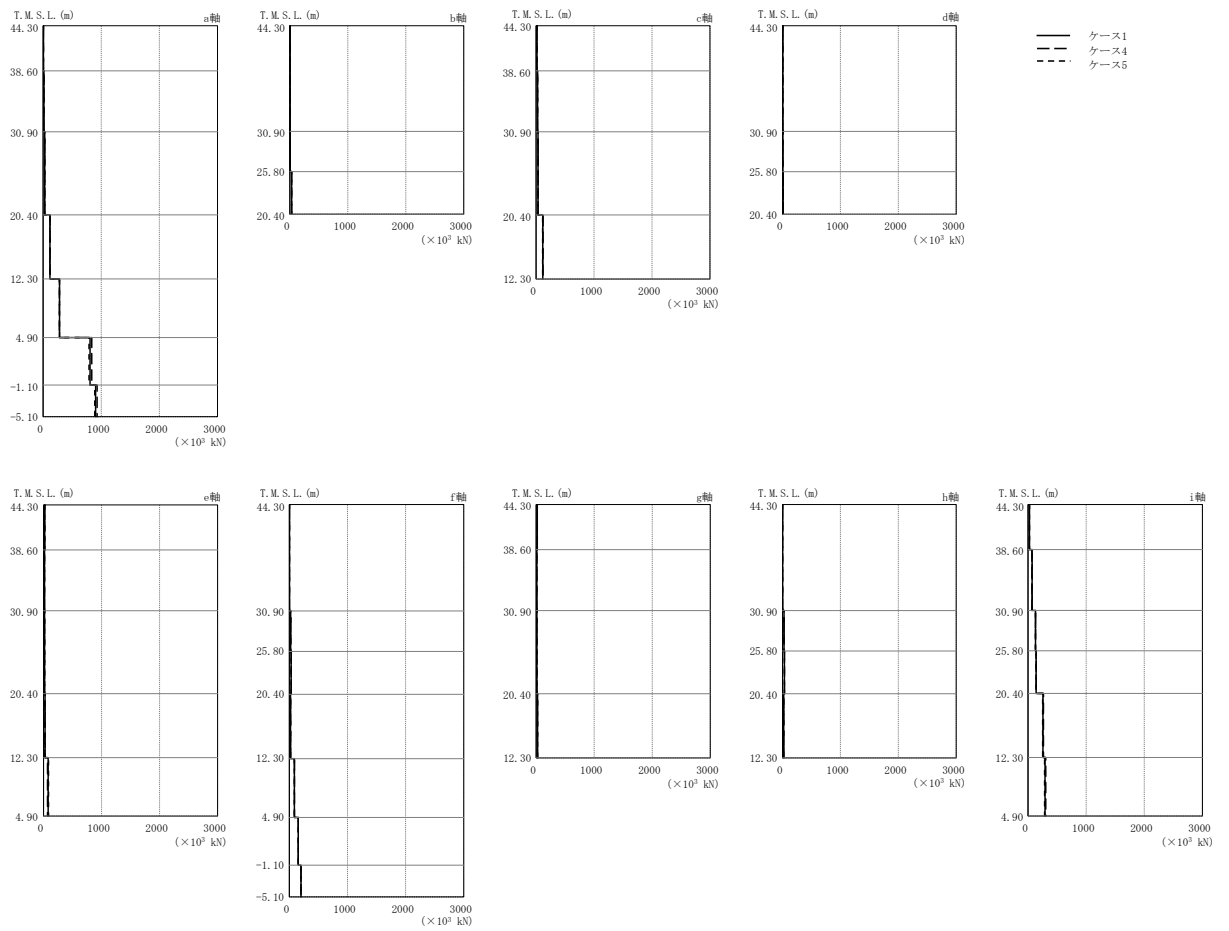


図 2-185 最大応答せん断力 (Ss-8, EW 方向)

表 2-169 最大応答せん断力 (Ss-8, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	5.47	5.63	5.50
	2	14.1	13.6	14.3
	3	27.6	27.7	27.5
	4	117	119	116
	5	282	280	282
	6	808	836	790
	7	903	929	887
b 軸	8	4.16	3.85	4.29
	9	5.97	5.76	6.12
	10	30.9	31.3	31.1
c 軸	11	15.3	14.8	15.5
	12	25.6	25.2	25.9
	13	33.8	33.6	33.6
	14	115	120	112
d 軸	15	5.30	4.95	5.45
	16	6.46	6.21	6.43
	17	10.6	10.6	11.5
e 軸	18	21.2	19.8	21.6
	19	16.6	17.2	16.3
	20	18.3	16.8	19.1
	21	26.5	23.3	27.7
	22	79.3	68.7	85.6
f 軸	23	2.56	2.21	2.71
	24	23.4	23.5	23.5
	25	30.7	31.5	31.0
	26	20.7	22.9	20.8
	27	86.6	88.4	85.7
	28	153	153	151
	29	201	201	200
g 軸	30	19.7	19.7	19.8
	31	11.2	12.4	10.5
	32	13.5	11.4	14.2
	33	24.4	21.4	25.4
h 軸	34	1.50	1.34	1.72
	35	25.2	25.5	24.7
	36	32.5	32.6	31.9
	37	20.8	20.0	20.6
i 軸	38	24.2	22.7	25.0
	39	69.8	65.9	71.5
	40	128	129	127
	41	139	141	138
	42	256	265	251
	43	292	305	284

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

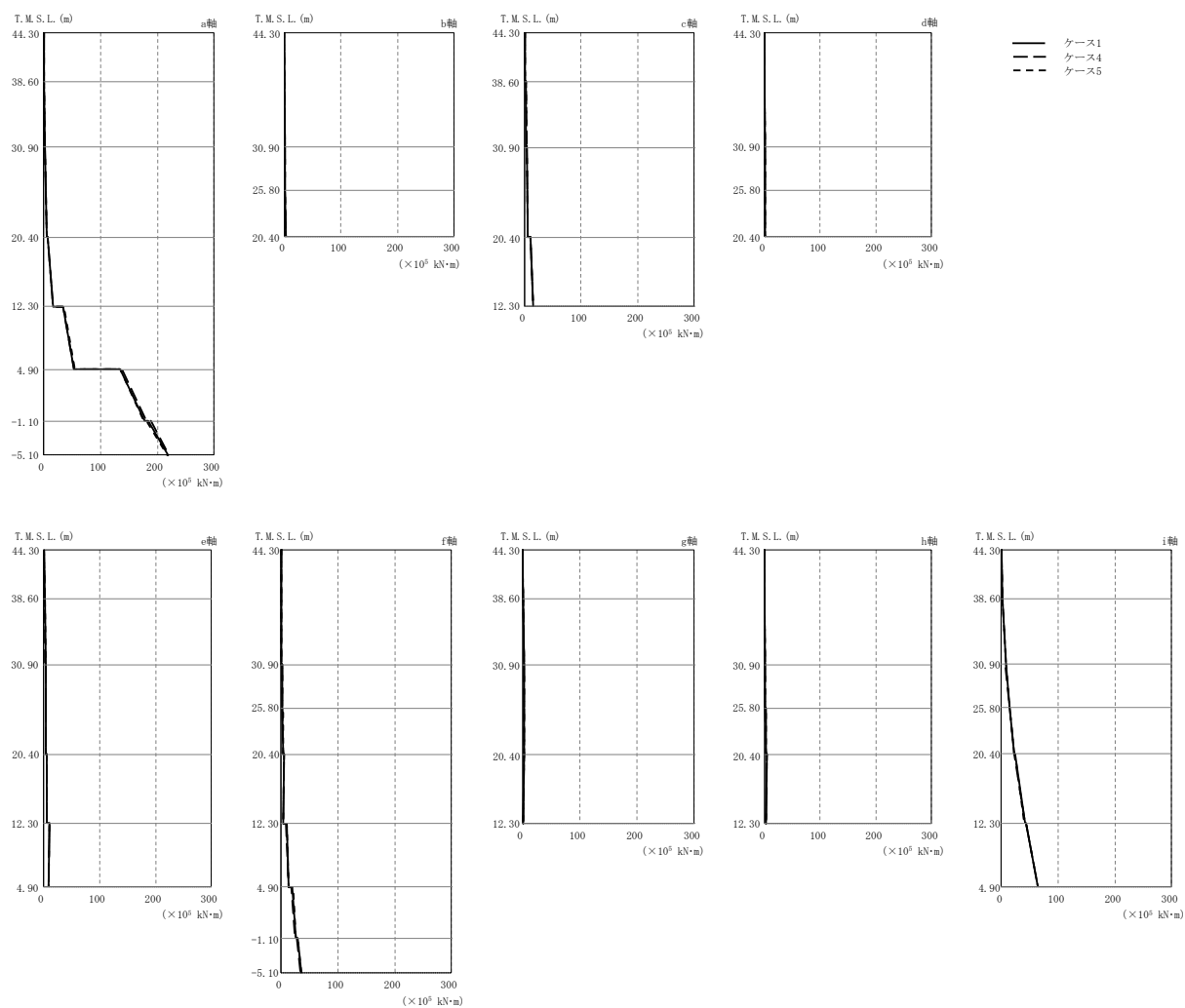


図 2-186 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

表 2-170 最大応答曲げモーメント (Ss-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0152	0.0144	0.0147
		0.434	0.425	0.442
	2	0.449	0.439	0.456
		1.48	1.52	1.51
	3	1.47	1.52	1.49
		4.26	4.16	4.28
	4	6.67	6.47	6.67
16.3		15.9	16.4	
5	33.9	33.8	35.0	
	53.3	53.5	54.5	
6	135	138	134	
	177	181	176	
7	183	188	180	
	219	221	217	
b 軸	8	0.00554	0.00317	0.00745
		0.662	0.621	0.671
	9	0.656	0.619	0.662
0.965		0.921	0.981	
10	0.964	0.920	0.982	
	2.55	2.49	2.57	
c 軸	11	0.507	0.506	0.509
		1.38	1.37	1.42
	12	2.15	2.14	2.20
		3.23	3.28	3.27
13	4.31	4.35	4.36	
	5.42	5.34	5.45	
14	10.1	9.85	10.1	
	15.4	15.2	15.4	
d 軸	15	0.211	0.206	0.224
		1.01	0.953	0.991
	16	1.02	0.965	0.988
1.34		1.23	1.35	
17	1.45	1.44	1.47	
	1.28	1.23	1.27	
e 軸	18	0.600	0.545	0.627
		1.52	1.44	1.54
	19	2.10	2.05	2.10
		3.10	2.98	3.09
	20	4.00	3.98	4.01
4.05		4.06	4.06	
21	5.30	5.28	5.24	
	5.78	5.41	6.01	
22	9.66	9.66	9.92	
	9.18	8.92	9.31	
f 軸	23	0.313	0.307	0.314
		0.770	0.747	0.785
	24	1.46	1.47	1.47
		2.38	2.15	2.40
	25	2.50	2.25	2.52
		3.71	3.42	3.78
	26	5.17	4.61	5.20
		3.26	3.00	3.38
27	9.81	8.60	10.2	
	13.3	12.6	13.7	
28	19.8	17.4	20.1	
	24.9	24.4	25.5	
29	28.2	27.1	28.8	
	35.1	33.7	35.3	
g 軸	30	0.461	0.420	0.492
		1.52	1.42	1.53
	31	1.85	1.73	1.87
		2.55	2.50	2.48
32	3.46	3.35	3.58	
	2.67	2.38	2.73	
33	2.42	2.43	2.42	
	1.43	1.48	1.50	
h 軸	34	0.315	0.315	0.324
		0.630	0.589	0.652
	35	1.21	1.19	1.23
2.18		2.03	2.19	
36	2.28	2.12	2.30	
	3.58	3.38	3.59	
37	5.01	4.62	5.06	
	3.05	2.65	3.23	
i 軸	38	0.216	0.183	0.215
		1.59	1.52	1.64
	39	1.64	1.49	1.70
		7.46	7.38	7.72
	40	7.52	7.25	7.76
		14.4	14.3	14.4
	41	14.4	14.3	14.4
21.9		22.0	21.9	
42	23.8	23.3	23.7	
	41.1	41.3	40.8	
43	43.1	42.9	43.2	
	63.8	63.7	63.4	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

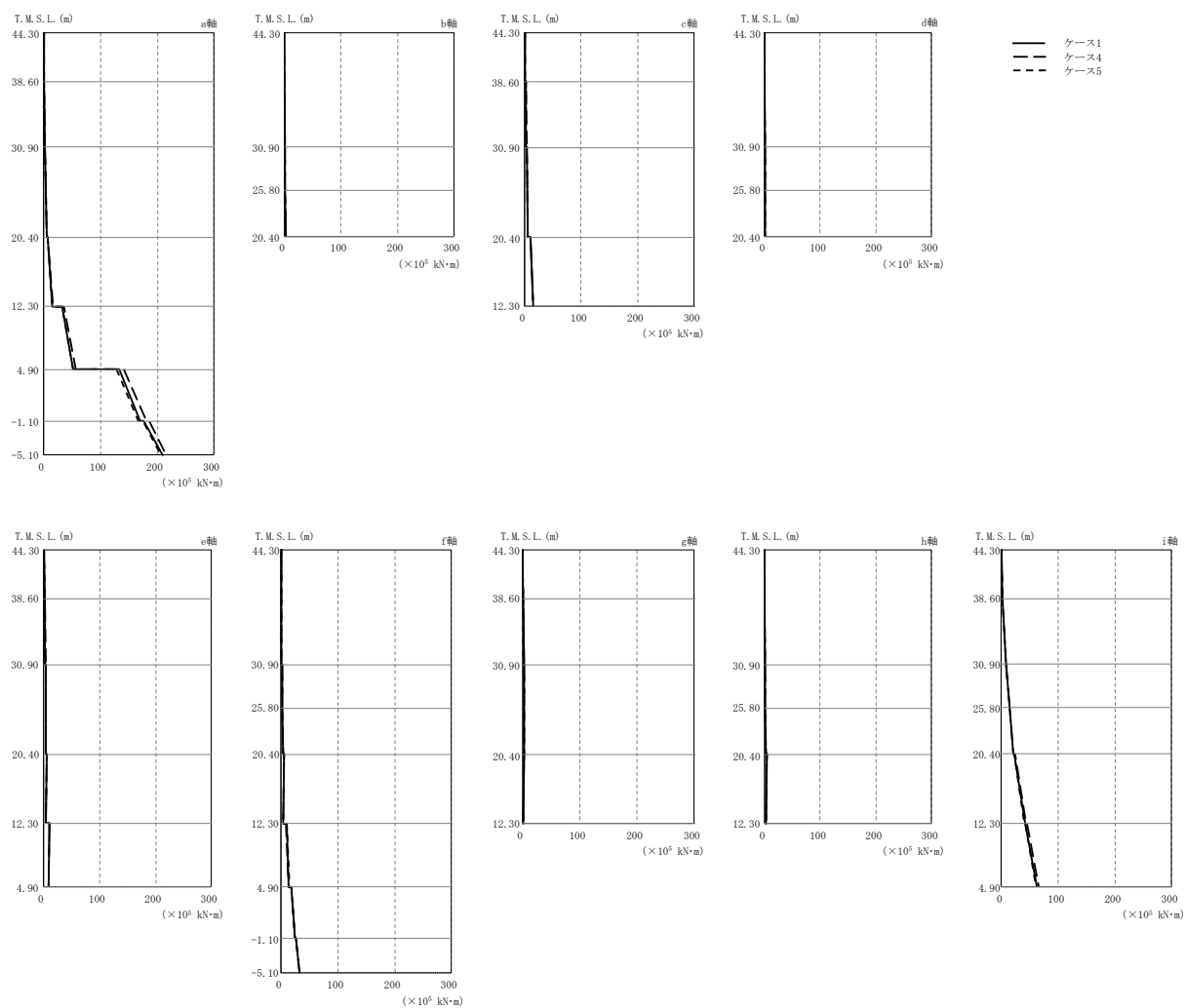


図 2-187 最大応答曲げモーメント (Ss-2, EW 方向)

表 2-171 最大応答曲げモーメント (Ss-2, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0157	0.0176	0.0144
		0.429	0.454	0.420
	2	0.443	0.467	0.434
		1.63	1.67	1.60
	3	1.61	1.64	1.59
		4.12	4.15	4.10
	4	6.44	6.74	6.31
15.2		16.5	14.8	
5	32.6	35.5	32.2	
	51.6	55.5	50.6	
6	132	140	128	
	169	181	167	
7	176	186	174	
	210	215	207	
b 軸	8	0.00408	0.00504	0.00352
		0.596	0.644	0.595
	9	0.600	0.648	0.598
0.876		0.918	0.873	
10	0.876	0.918	0.872	
	2.35	2.60	2.28	
c 軸	11	0.462	0.541	0.419
		1.24	1.29	1.22
	12	1.93	2.10	1.83
		3.17	3.30	3.11
13	4.00	4.30	3.87	
	5.30	5.31	5.31	
14	10.3	10.8	9.89	
	15.1	15.3	15.0	
d 軸	15	0.218	0.173	0.195
		0.928	1.04	0.870
	16	0.936	1.05	0.873
1.20		1.35	1.12	
17	1.50	1.48	1.52	
	1.14	1.18	1.17	
e 軸	18	0.412	0.485	0.417
		1.39	1.34	1.43
	19	2.00	1.94	2.03
		2.85	3.00	2.87
	20	3.81	3.80	3.81
4.06		4.07	4.06	
21	5.40	5.44	5.36	
	4.45	4.39	4.49	
22	9.76	9.75	9.74	
	8.74	8.93	8.67	
f 軸	23	0.292	0.267	0.300
		0.841	0.889	0.840
	24	1.41	1.36	1.42
		2.10	2.03	2.09
	25	2.19	2.13	2.18
		3.45	3.42	3.47
	26	4.45	4.43	4.37
		3.11	3.14	3.09
27	9.89	8.87	10.3	
	13.5	12.7	14.1	
28	17.2	17.0	17.9	
	23.6	23.4	23.9	
29	25.8	25.3	26.2	
	32.7	32.1	32.5	
g 軸	30	0.349	0.348	0.339
		1.17	1.25	1.17
	31	1.56	1.57	1.55
		2.15	2.46	2.07
32	2.93	3.09	2.86	
	2.47	2.51	2.43	
33	2.43	2.47	2.43	
	1.30	1.36	1.34	
34	0.271	0.266	0.273	
	0.639	0.651	0.633	
h 軸	35	1.10	1.12	1.09
		1.86	1.85	1.87
	36	1.94	1.92	1.94
3.27		3.25	3.27	
37	4.27	4.33	4.23	
	2.81	2.81	2.83	
i 軸	38	0.157	0.171	0.141
		1.70	1.69	1.70
	39	1.74	1.71	1.77
		7.71	7.48	7.76
	40	7.81	7.54	7.92
		14.0	14.2	13.9
	41	14.1	14.4	14.0
20.8		21.5	20.6	
42	22.6	24.1	21.8	
	40.9	42.7	39.8	
43	42.3	44.3	41.4	
	62.3	66.2	60.4	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

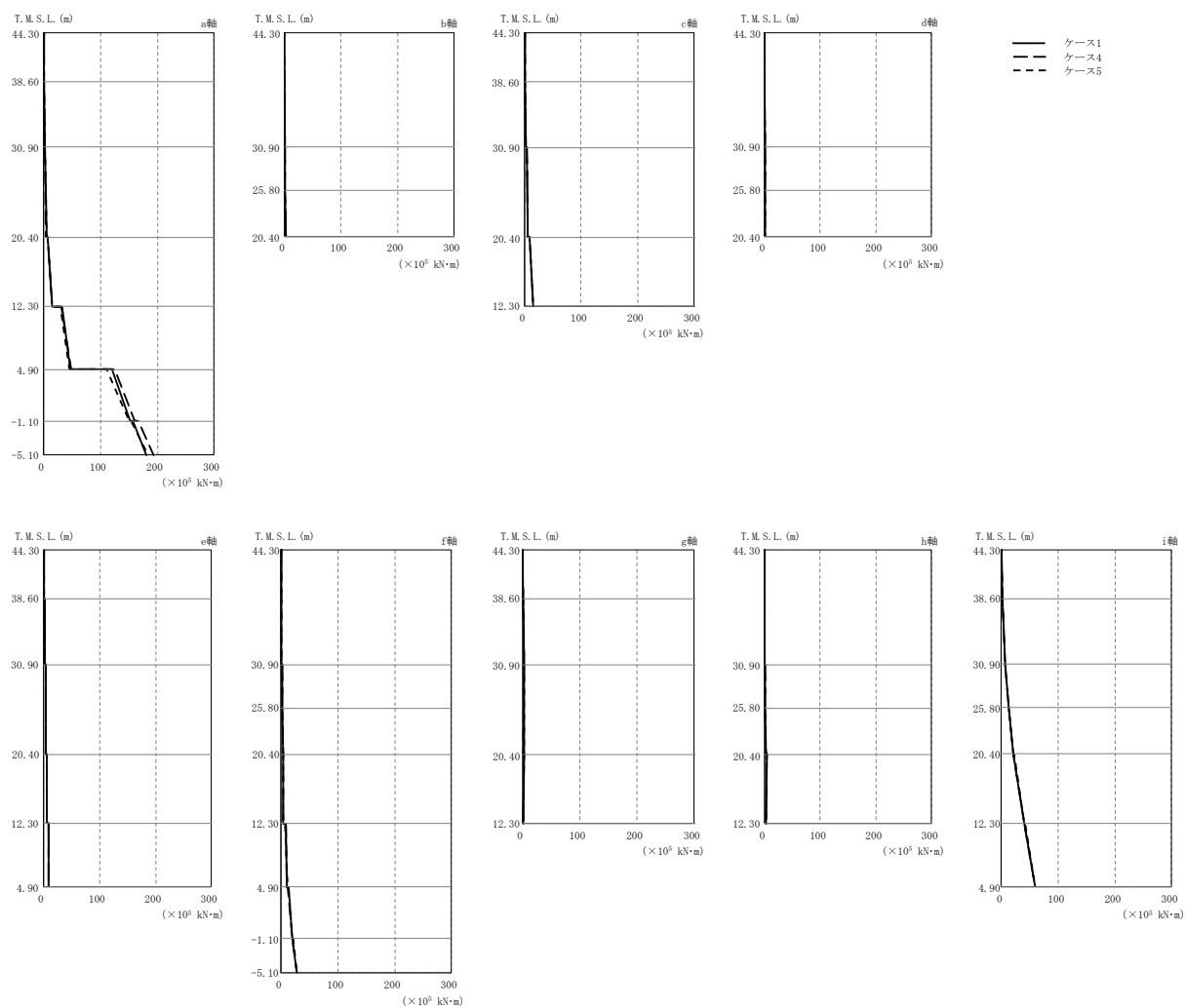


図 2-188 最大応答曲げモーメント (Ss-3, EW 方向)

表 2-172 最大応答曲げモーメント (Ss-3, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0114	0.0113	0.0111
		0.368	0.392	0.353
	2	0.373	0.395	0.358
		1.44	1.49	1.45
	3	1.43	1.48	1.40
		4.14	4.09	4.15
	4	6.50	6.40	6.47
14.2		14.0	13.9	
5	31.6	30.9	28.5	
	46.8	47.5	44.1	
6	120	124	111	
	151	161	151	
7	157	167	154	
	181	193	184	
b 軸	8	0.00339	0.00373	0.00527
		0.577	0.556	0.592
	9	0.582	0.564	0.592
0.889		0.870	0.910	
10	0.889	0.868	0.911	
	2.36	2.32	2.32	
c 軸	11	0.335	0.326	0.354
		1.04	1.11	1.01
	12	1.37	1.52	1.40
		2.91	3.03	2.87
13	3.34	3.59	3.31	
	5.33	5.27	5.40	
14	8.35	9.36	8.32	
	14.7	14.7	14.5	
d 軸	15	0.188	0.150	0.206
		0.822	0.814	0.850
	16	0.831	0.824	0.859
1.17		1.13	1.21	
17	1.29	1.24	1.36	
	1.15	1.16	1.22	
e 軸	18	0.310	0.322	0.324
		1.25	1.35	1.25
	19	1.70	1.80	1.73
		2.69	2.88	2.66
	20	3.46	3.66	3.48
4.10		4.10	4.11	
21	5.06	5.00	5.14	
	5.29	5.11	5.04	
22	9.29	9.10	9.22	
	8.58	9.20	8.15	
f 軸	23	0.213	0.221	0.218
		0.577	0.583	0.586
	24	0.973	1.04	0.951
		1.90	1.92	1.79
	25	1.98	2.00	1.86
		3.18	3.10	3.09
	26	4.06	4.07	3.92
		2.76	2.64	2.83
27	7.47	7.34	7.09	
	10.4	10.2	10.7	
28	12.3	11.7	12.7	
	19.3	19.3	19.4	
29	20.1	19.8	20.2	
	26.7	27.0	26.6	
g 軸	30	0.303	0.287	0.328
		1.21	1.23	1.24
	31	1.58	1.59	1.65
		2.14	2.27	2.15
32	2.91	3.01	3.00	
	2.34	2.04	2.53	
33	2.32	2.34	2.33	
	1.25	1.35	1.20	
h 軸	34	0.210	0.234	0.219
		0.434	0.423	0.466
	35	0.773	0.889	0.800
1.77		1.78	1.66	
36	1.83	1.85	1.71	
	3.07	2.98	3.01	
37	4.01	3.96	3.87	
	2.55	2.38	2.58	
i 軸	38	0.136	0.128	0.145
		1.42	1.38	1.51
	39	1.48	1.46	1.55
		6.99	6.64	7.22
	40	6.84	6.83	7.06
		13.4	13.5	13.6
	41	13.2	13.6	13.3
20.9		21.2	20.7	
42	21.5	21.4	21.8	
	39.9	40.1	39.7	
43	40.4	40.7	41.0	
	59.8	58.6	59.8	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



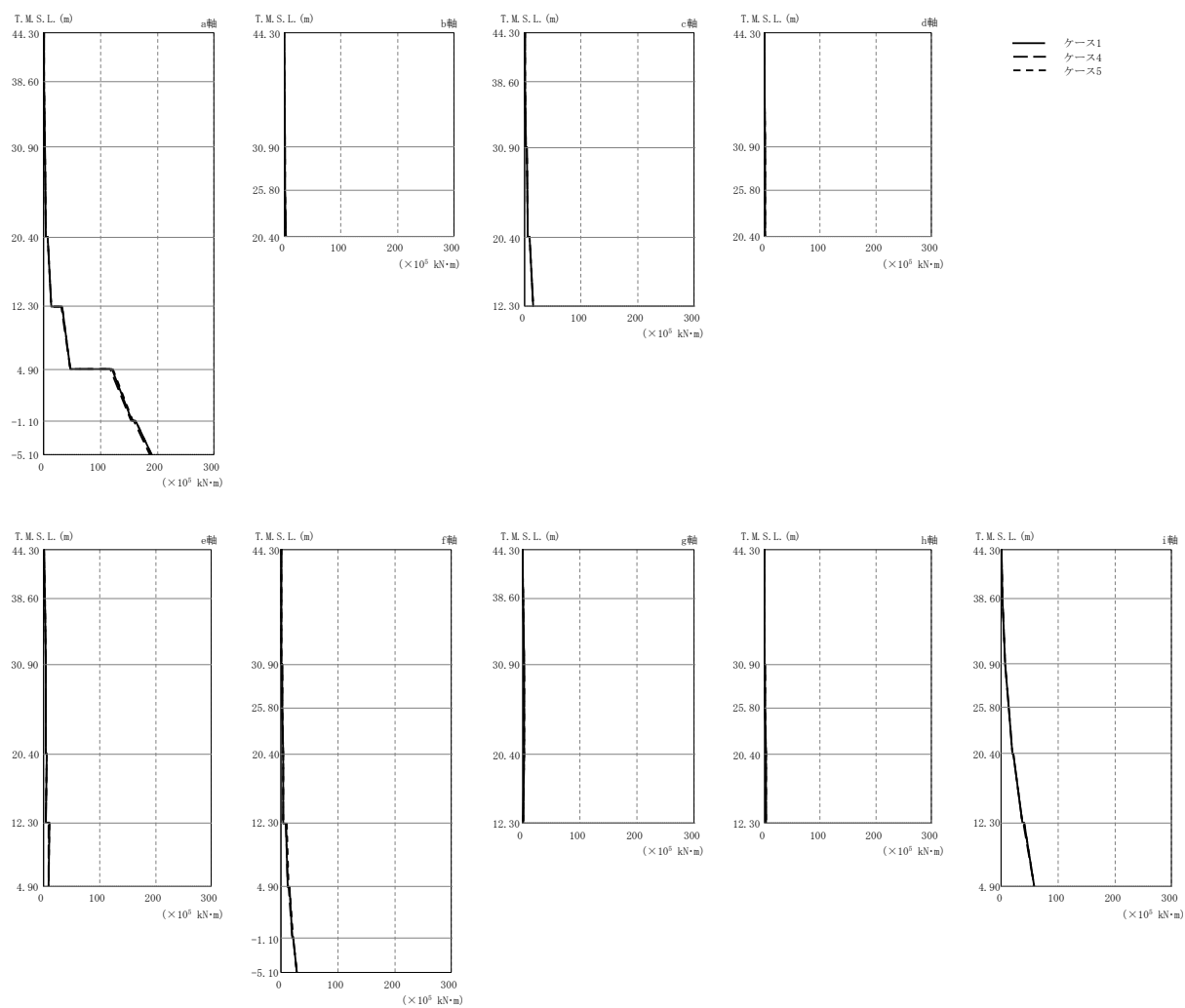


図 2-189 最大応答曲げモーメント (Ss-6, EW 方向)

表 2-173 最大応答曲げモーメント (Ss-6, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00967 0.408	0.00970 0.401	0.00904 0.417
	2	0.416 1.51	0.411 1.56	0.425 1.50
	3	1.52 3.89	1.55 3.90	1.52 3.90
	4	5.71 12.7	5.75 12.7	5.73 12.7
	5	31.4 45.7	30.3 46.1	31.3 46.6
	6	121 156	117 153	121 156
	7	162 190	158 187	162 190
b 軸	8	0.00339 0.486	0.00145 0.521	0.00265 0.479
	9	0.488 0.714	0.521 0.751	0.485 0.717
	10	0.714 1.90	0.751 1.89	0.717 2.04
c 軸	11	0.392 1.14	0.390 1.12	0.384 1.12
	12	1.57 3.15	1.59 3.19	1.54 3.12
	13	3.64 5.13	3.64 5.13	3.58 5.14
d 軸	14	9.03 14.6	9.34 14.6	9.22 14.6
	15	0.150 0.736	0.149 0.797	0.168 0.729
e 軸	16	0.749 0.989	0.796 1.06	0.747 0.973
	17	1.31 1.25	1.37 1.19	1.29 1.32
	18	0.445 1.53	0.450 1.50	0.441 1.51
f 軸	19	1.97 3.14	2.00 3.12	1.94 3.12
	20	3.84 3.92	3.86 3.90	3.83 3.96
	21	4.83 4.39	4.73 4.13	4.89 4.53
	22	9.67 8.18	9.36 8.30	9.72 8.10
	23	0.198 0.573	0.224 0.628	0.200 0.541
g 軸	24	1.01 1.66	1.10 1.84	0.987 1.70
	25	1.75 2.67	1.91 2.83	1.79 2.77
	26	3.57 2.76	3.68 2.60	3.68 2.83
	27	8.83 11.7	7.72 10.7	9.18 12.1
	28	14.1 19.7	12.6 19.3	14.9 20.1
	29	21.2 27.3	20.5 27.1	21.6 27.6
h 軸	30	0.362 1.52	0.374 1.52	0.357 1.49
	31	1.95 2.66	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	3.57 2.65	3.60 2.58	3.50 2.74
	33	2.23 1.30	2.25 1.43	2.23 1.30
i 軸	34	0.191 0.408	0.199 0.405	0.204 0.399
	35	0.884 1.55	0.914 1.61	0.848 1.58
	36	1.62 2.66	1.67 2.64	1.65 2.73
	37	3.56 2.47	3.55 2.34	3.66 2.53
j 軸	38	0.0922 1.49	0.125 1.44	0.0996 1.48
	39	1.51 6.83	1.48 6.66	1.54 6.91
	40	6.88 13.0	6.74 12.9	7.03 13.1
	41	13.0 19.6	12.9 19.7	13.1 19.6
	42	20.4 37.1	20.4 37.3	20.7 37.1
	43	39.7 57.2	39.2 57.3	40.3 57.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

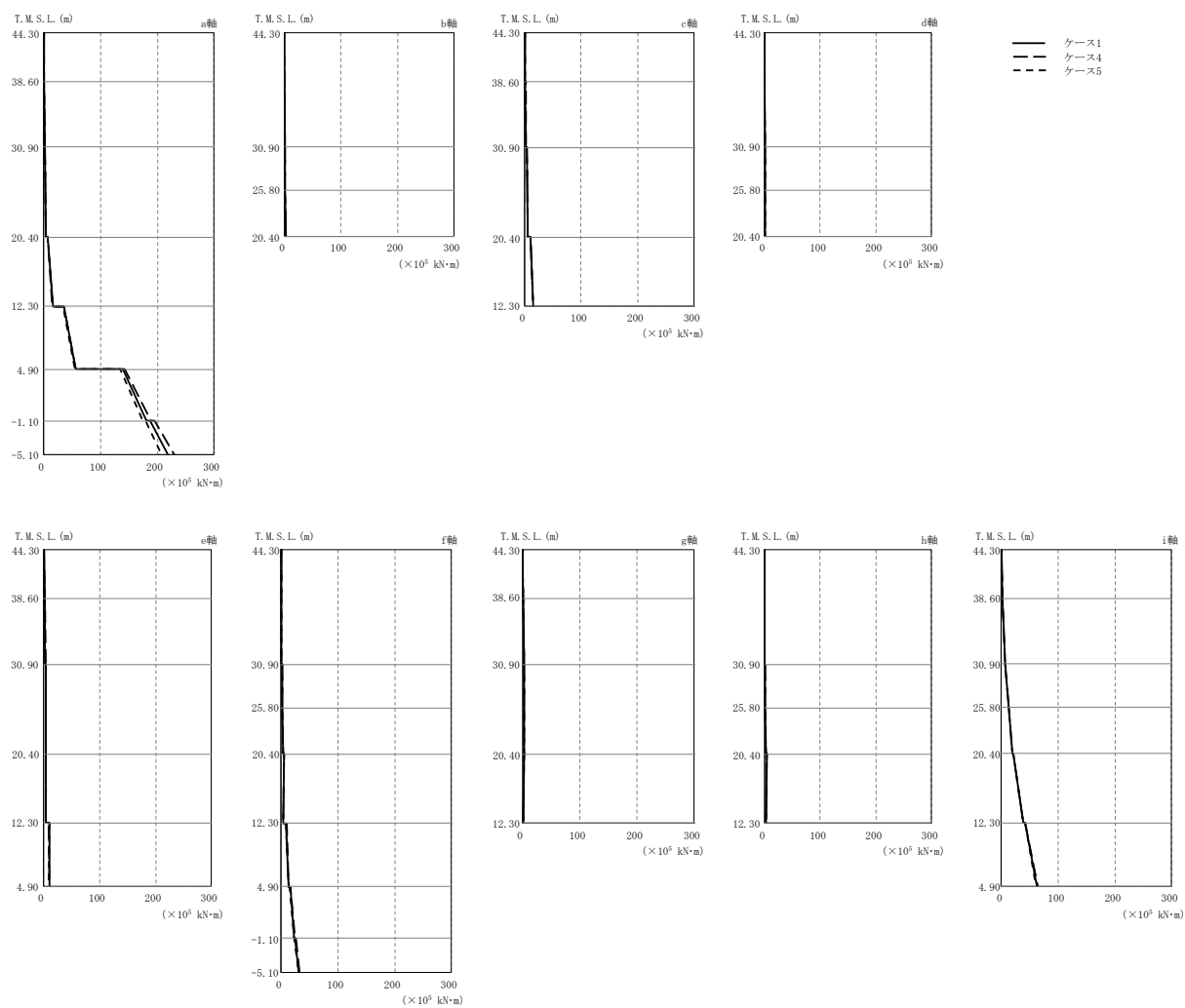


図 2-190 最大応答曲げモーメント (Ss-7, EW 方向)

表 2-174 最大応答曲げモーメント (Ss-7, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00715	0.00804	0.00702
		0.375	0.432	0.365
	2	0.384	0.435	0.375
		1.30	1.48	1.34
	3	1.35	1.49	1.38
		3.80	3.77	3.80
	4	5.82	5.83	5.87
15.5		14.9	15.4	
5	34.9	34.9	34.1	
	56.0	56.3	54.5	
6	139	143	135	
	181	189	174	
7	187	196	180	
	218	231	209	
b 軸	8	0.000956	0.000984	0.00126
		0.436	0.405	0.459
	9	0.436	0.405	0.460
0.642		0.609	0.660	
10	0.643	0.611	0.660	
	2.17	2.13	2.19	
c 軸	11	0.299	0.333	0.287
		1.13	1.16	1.10
	12	1.59	1.65	1.54
		2.93	3.22	2.89
13	3.57	3.67	3.45	
	5.00	4.99	5.02	
14	10.4	10.5	9.99	
	15.2	15.2	15.1	
d 軸	15	0.214	0.184	0.233
		0.685	0.595	0.716
	16	0.698	0.603	0.727
0.876		0.814	0.911	
17	1.19	1.21	1.24	
	1.09	1.10	1.10	
e 軸	18	0.440	0.445	0.413
		1.37	1.46	1.33
	19	1.94	1.93	1.90
		2.91	3.06	2.88
	20	3.85	3.89	3.81
3.86		3.87	3.88	
21	4.37	4.16	4.41	
	3.88	3.96	3.98	
22	9.58	9.20	9.66	
	9.56	9.60	9.41	
f 軸	23	0.271	0.279	0.261
		0.507	0.496	0.511
	24	1.06	1.08	1.06
		1.84	1.78	1.87
	25	1.96	1.91	1.98
		2.89	2.80	2.96
	26	4.21	4.13	4.23
3.16		3.00	3.17	
27	8.60	8.98	8.27	
	13.3	13.6	13.0	
28	15.6	16.2	15.1	
	22.8	23.5	22.1	
29	24.0	25.1	23.1	
	30.3	31.8	29.8	
g 軸	30	0.370	0.403	0.366
		1.26	1.30	1.25
	31	1.70	1.73	1.68
		2.28	2.38	2.26
32	3.15	3.25	3.14	
	2.77	2.62	2.81	
33	2.21	2.21	2.20	
	1.26	1.29	1.22	
h 軸	34	0.285	0.298	0.278
		0.374	0.347	0.385
	35	0.913	0.970	0.906
		1.78	1.79	1.78
36	1.89	1.90	1.88	
	2.88	2.91	2.88	
37	4.26	4.23	4.26	
	2.83	2.61	2.91	
i 軸	38	0.139	0.128	0.101
		1.60	1.42	1.62
	39	1.66	1.47	1.67
		6.62	6.36	6.78
	40	6.74	6.55	6.91
		12.3	12.4	12.1
41	12.4	12.5	12.3	
	18.7	18.8	18.6	
42	21.1	20.5	20.8	
	39.1	39.1	38.7	
43	41.8	41.9	40.9	
	62.5	64.4	60.5	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

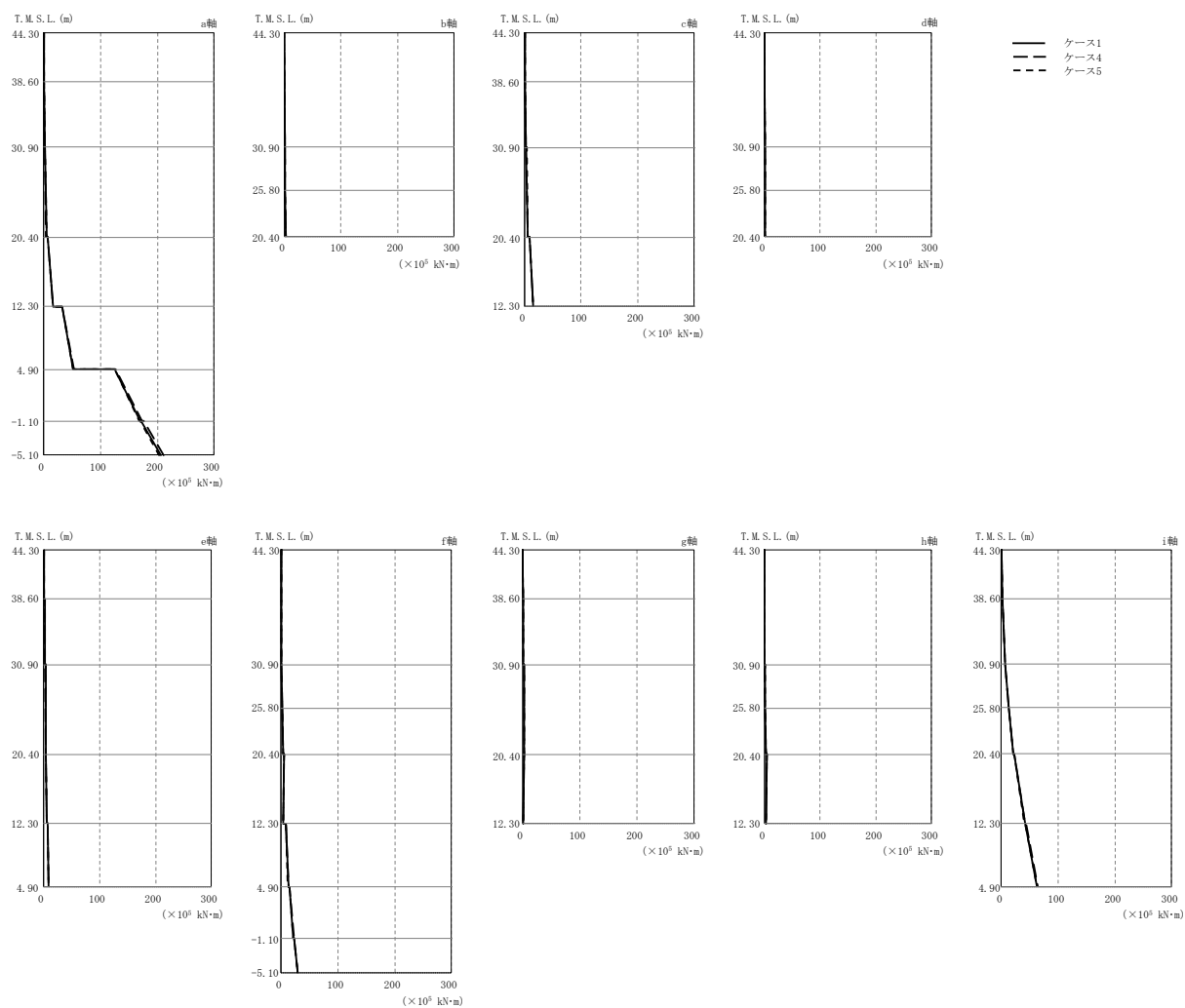


図 2-191 最大応答曲げモーメント (Ss-8, EW 方向)

表 2-175 最大応答曲げモーメント (Ss-8, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0143	0.0139	0.0149
		0.316	0.325	0.317
	2	0.324	0.333	0.324
		1.35	1.30	1.38
	3	1.25	1.24	1.27
		4.11	4.04	4.13
	4	6.63	6.51	6.67
16.0		16.1	15.9	
5	32.7	32.5	32.7	
	51.7	52.3	51.4	
6	125	127	125	
	170	173	168	
7	171	175	169	
	206	211	203	
b 軸	8	0.00336	0.00174	0.00340
		0.559	0.517	0.576
	9	0.562	0.520	0.579
0.861		0.813	0.886	
10	0.862	0.813	0.887	
	2.52	2.47	2.56	
c 軸	11	0.294	0.277	0.294
		0.979	0.974	0.977
	12	1.37	1.29	1.40
		2.59	2.56	2.58
13	3.21	3.08	3.25	
	5.24	5.19	5.28	
14	9.23	9.21	9.19	
	15.2	15.3	15.1	
d 軸	15	0.0893	0.0744	0.102
		0.791	0.732	0.820
	16	0.805	0.743	0.836
1.11		1.02	1.16	
17	1.34	1.23	1.40	
	1.06	0.981	1.09	
e 軸	18	0.299	0.281	0.302
		1.27	1.16	1.31
	19	1.48	1.38	1.54
		2.63	2.45	2.69
	20	2.99	2.83	3.07
4.08		4.06	4.10	
21	4.38	4.37	4.42	
	5.23	5.26	5.21	
f 軸	22	7.64	7.67	7.64
		8.67	8.84	8.54
	23	0.188	0.171	0.192
		0.349	0.338	0.369
	24	0.686	0.622	0.724
		1.85	1.77	1.88
	25	1.93	1.84	1.96
		3.51	3.47	3.52
26	4.50	4.31	4.55	
	3.19	3.06	3.29	
27	8.18	7.76	8.14	
	12.2	12.3	12.1	
28	14.4	14.0	14.2	
	21.5	21.7	21.1	
29	22.8	22.7	22.4	
	29.0	29.5	28.5	
g 軸	30	0.257	0.256	0.269
		1.16	1.14	1.19
	31	1.27	1.23	1.29
		2.10	2.10	2.09
32	2.34	2.31	2.35	
	2.54	2.35	2.63	
33	2.34	2.29	2.36	
	1.30	1.49	1.24	
h 軸	34	0.184	0.172	0.192
		0.269	0.237	0.286
	35	0.600	0.497	0.624
		1.72	1.71	1.68
36	1.79	1.77	1.75	
	3.37	3.41	3.37	
37	4.27	4.25	4.31	
	3.05	2.79	3.16	
i 軸	38	0.127	0.133	0.121
		1.41	1.32	1.47
	39	1.51	1.38	1.57
		6.76	6.35	6.93
	40	6.83	6.40	7.01
		13.4	13.0	13.5
41	13.4	13.0	13.5	
	20.8	20.6	20.8	
42	21.8	21.7	22.0	
	41.1	41.9	40.6	
43	42.4	43.3	41.9	
	62.8	64.7	61.8	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

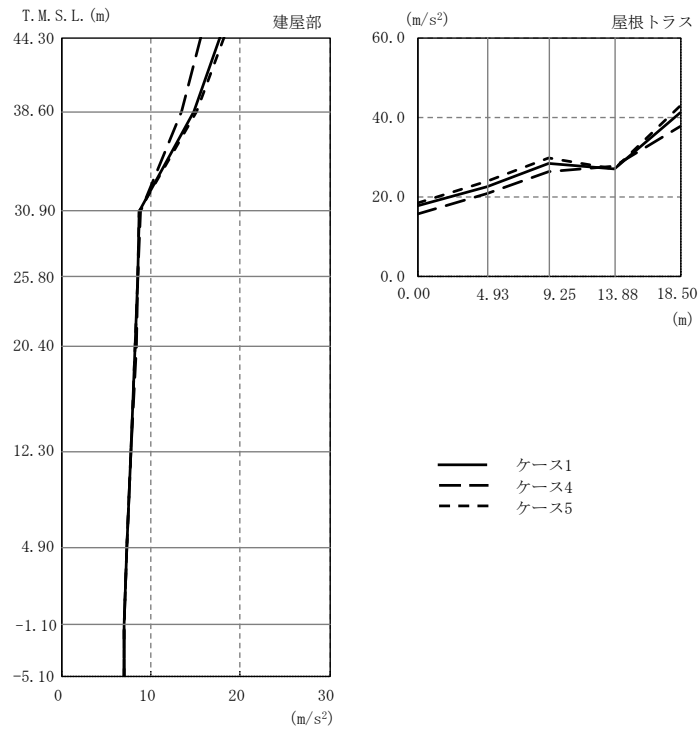


図 2-192 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

表 2-176 最大応答加速度 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
建屋部	1	17.7	15.5	18.2
	2	14.8	13.4	15.1
	3	8.72	8.76	8.60
	4	8.51	8.57	8.42
	5	8.23	8.29	8.15
	6	7.74	7.76	7.69
	7	7.23	7.29	7.20
	8	6.99	6.96	6.99
	11	7.00	6.96	7.01
屋根トラス	1	17.7	15.5	18.2
	15	22.6	20.6	23.8
	16	28.4	26.2	29.8
	17	26.8	27.6	26.9
	18	41.0	37.7	42.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

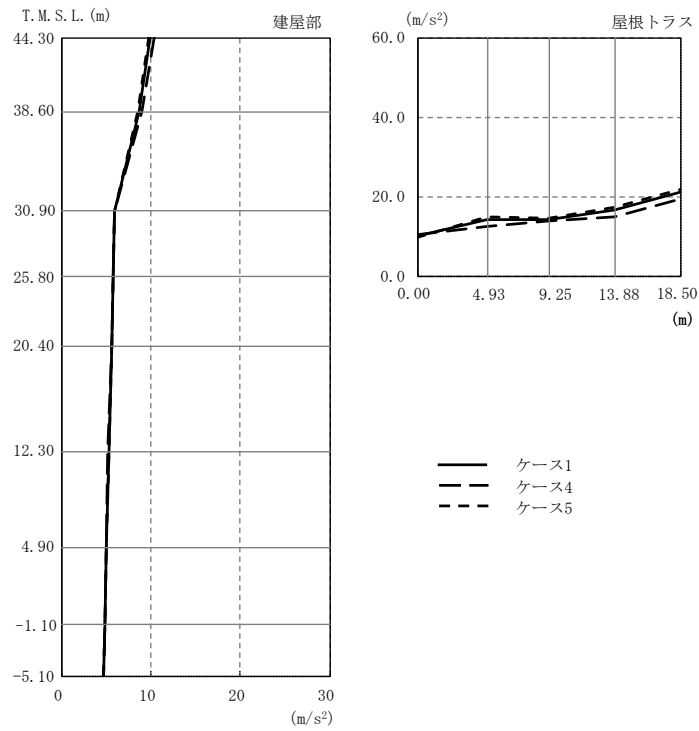


図 2-193 最大応答加速度 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-177 最大応答加速度 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	9.91	10.3	9.65
	2	8.65	8.95	8.46
	3	5.84	5.87	5.88
	4	5.73	5.72	5.76
	5	5.56	5.52	5.59
	6	5.23	5.18	5.26
	7	4.99	4.99	5.00
	8	4.79	4.84	4.79
屋根トラス	11	4.64	4.71	4.64
	1	9.91	10.3	9.65
	15	14.3	12.6	14.8
	16	14.2	13.8	14.3
	17	16.6	14.7	17.3
	18	21.1	19.4	21.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



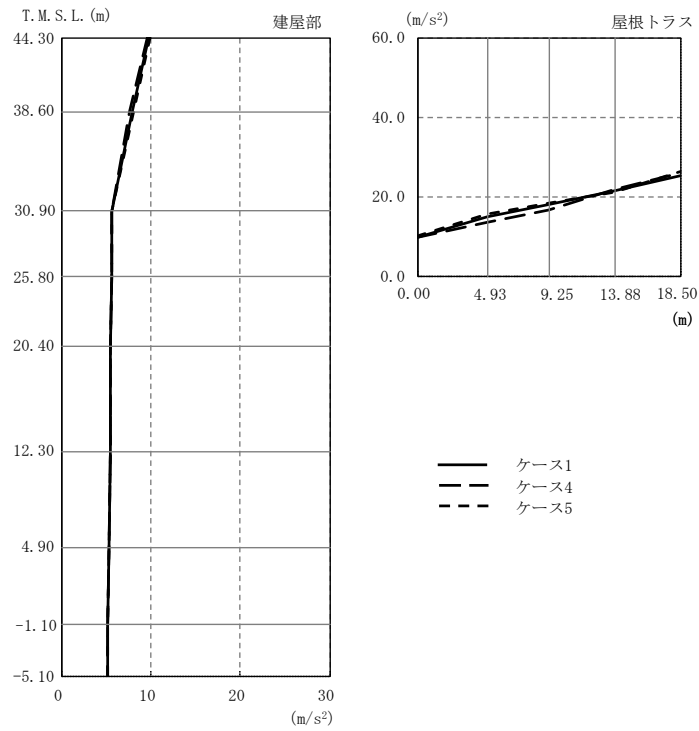


図 2-194 最大応答加速度 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-178 最大応答加速度 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	9.78	9.57	9.88
	2	7.88	7.51	8.02
	3	5.58	5.59	5.62
	4	5.50	5.50	5.53
	5	5.43	5.45	5.43
	6	5.37	5.39	5.36
	7	5.27	5.29	5.27
	8	5.17	5.16	5.19
	11	5.16	5.12	5.16
屋根トラス	1	9.78	9.57	9.88
	15	15.0	13.5	15.6
	16	17.8	16.5	18.2
	17	21.3	21.8	20.9
	18	25.3	25.9	26.2

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

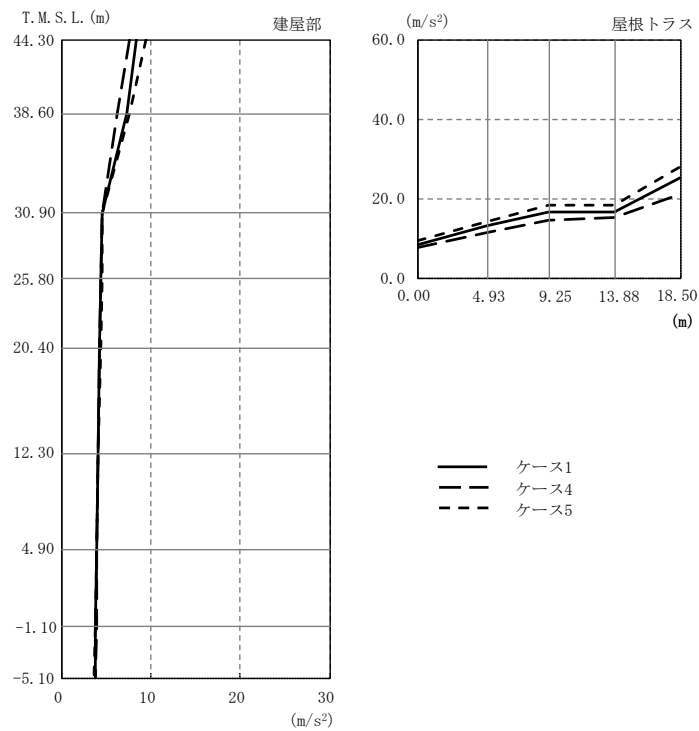


図 2-195 最大応答加速度 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-179 最大応答加速度 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.41	7.62	9.34
	2	7.30	6.12	7.64
	3	4.46	4.48	4.57
	4	4.37	4.37	4.47
	5	4.25	4.21	4.32
	6	4.05	4.04	4.02
	7	3.87	3.92	3.84
	8	3.72	3.81	3.70
	11	3.66	3.72	3.63
屋根トラス	1	8.41	7.62	9.34
	15	13.2	11.5	14.2
	16	16.6	14.5	18.2
	17	16.7	15.2	18.2
	18	25.2	20.9	27.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

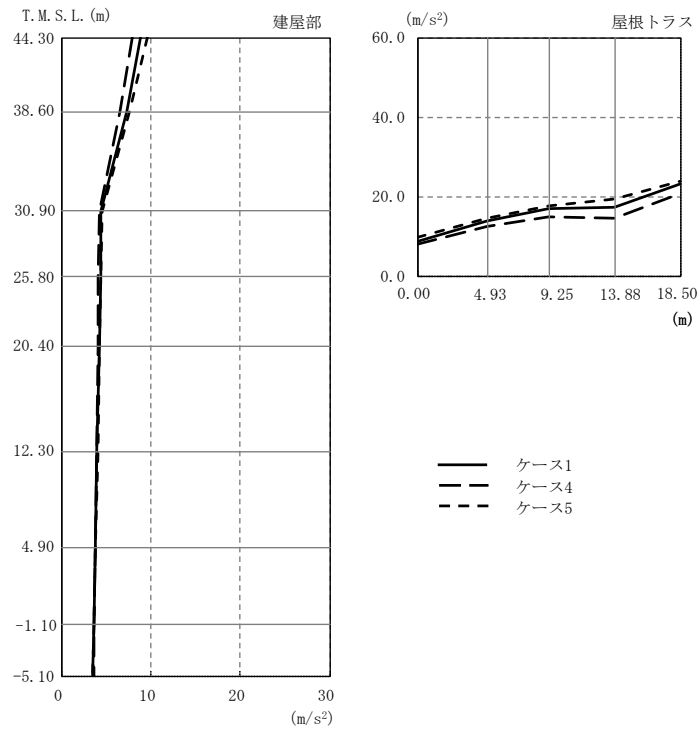


図 2-196 最大応答加速度 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-180 最大応答加速度 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.74	7.87	9.61
	2	7.19	6.49	7.54
	3	4.36	4.14	4.43
	4	4.27	4.07	4.33
	5	4.13	3.99	4.17
	6	3.90	3.85	3.96
	7	3.73	3.72	3.77
	8	3.60	3.61	3.61
屋根トラス	11	3.50	3.53	3.49
	1	8.74	7.87	9.61
	15	13.8	12.4	14.6
	16	16.8	14.7	17.5
	17	17.3	14.4	19.2
	18	23.1	20.7	23.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

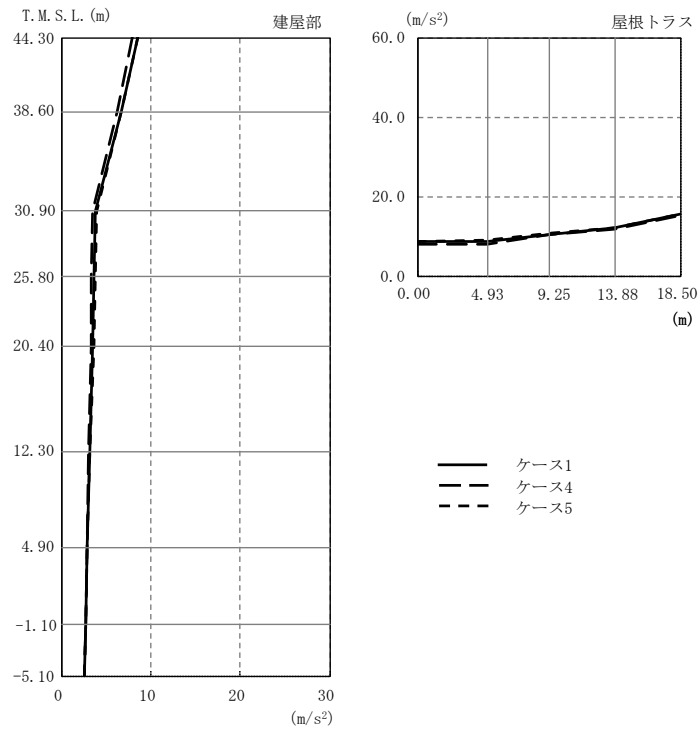


図 2-197 最大応答加速度 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-181 最大応答加速度 (Ss-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.45	7.89	8.51
	2	6.64	6.17	6.72
	3	3.70	3.44	3.86
	4	3.58	3.34	3.73
	5	3.41	3.20	3.54
	6	3.05	3.02	3.10
	7	2.84	2.82	2.83
	8	2.62	2.62	2.61
屋根トラス	11	2.44	2.45	2.44
	1	8.45	7.89	8.51
	15	8.52	7.89	8.82
	16	10.4	10.3	10.8
	17	12.0	11.7	12.2
	18	15.6	15.1	15.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

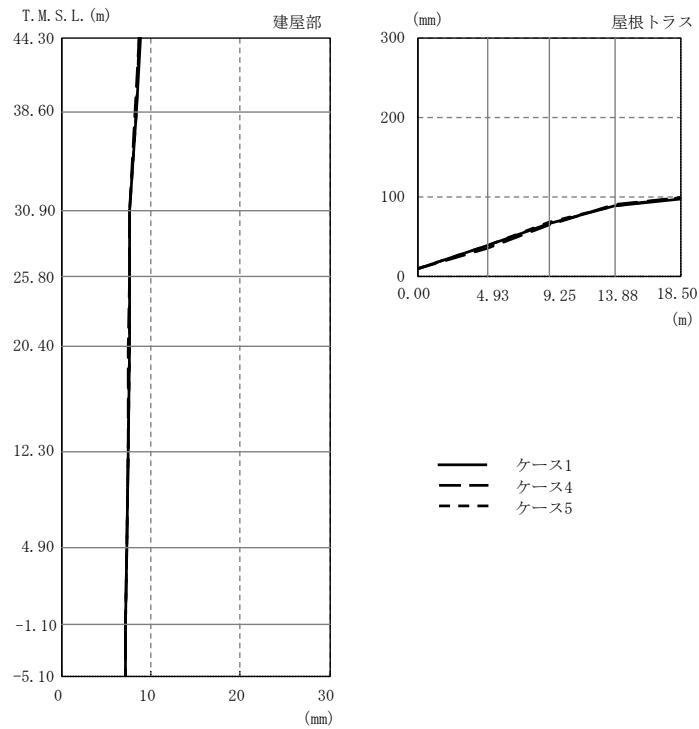


図 2-198 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

表 2-182 最大応答変位 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.73	8.61	8.71
	2	8.35	8.25	8.35
	3	7.60	7.56	7.62
	4	7.56	7.52	7.58
	5	7.50	7.46	7.52
	6	7.38	7.36	7.40
	7	7.26	7.25	7.27
	8	7.16	7.17	7.16
	11	7.10	7.11	7.10
屋根トラス	1	8.73	8.61	8.71
	15	37.7	35.0	38.6
	16	65.2	64.3	66.7
	17	87.8	89.8	88.5
	18	97.3	99.2	98.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

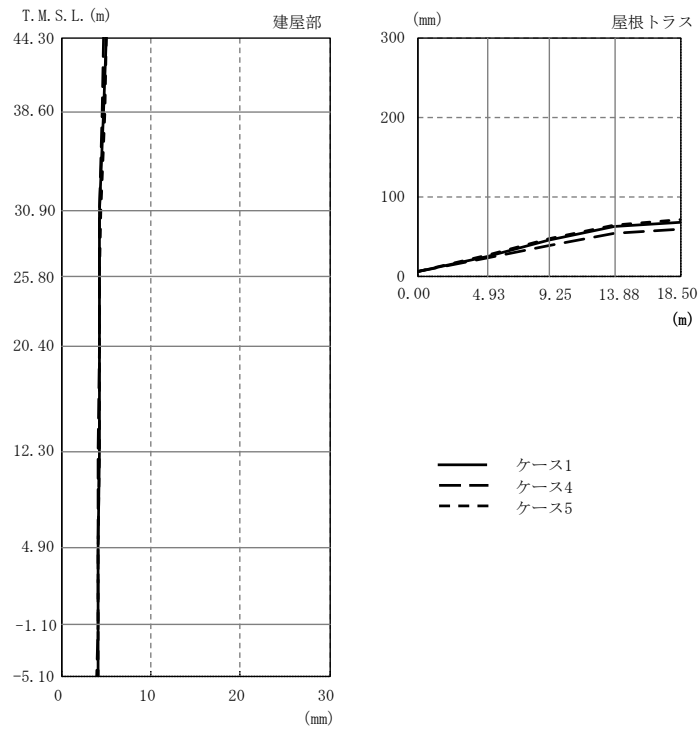


図 2-199 最大応答変位 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-183 最大応答変位 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.88	4.72	5.01
	2	4.66	4.55	4.74
	3	4.26	4.20	4.28
	4	4.23	4.18	4.25
	5	4.20	4.15	4.22
	6	4.13	4.10	4.15
	7	4.07	4.04	4.07
	8	4.01	3.99	4.01
	11	3.96	3.95	3.97
屋根トラス	1	4.88	4.72	5.01
	15	24.9	21.9	26.4
	16	44.5	38.7	47.0
	17	61.4	53.4	64.6
	18	67.5	58.7	71.0

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

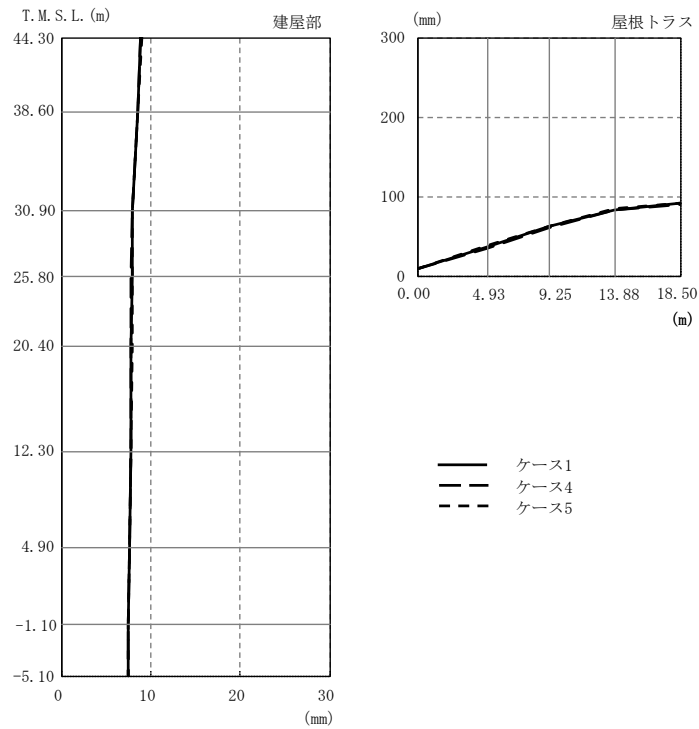


図 2-200 最大応答変位 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-184 最大応答変位 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.86	8.78	8.91
	2	8.49	8.42	8.53
	3	7.88	7.83	7.90
	4	7.84	7.79	7.86
	5	7.79	7.75	7.81
	6	7.68	7.65	7.70
	7	7.57	7.55	7.58
	8	7.48	7.47	7.48
	11	7.41	7.40	7.41
屋根トラス	1	8.86	8.78	8.91
	15	37.0	35.3	37.6
	16	62.4	60.6	62.7
	17	83.5	82.2	83.7
	18	91.4	90.1	91.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

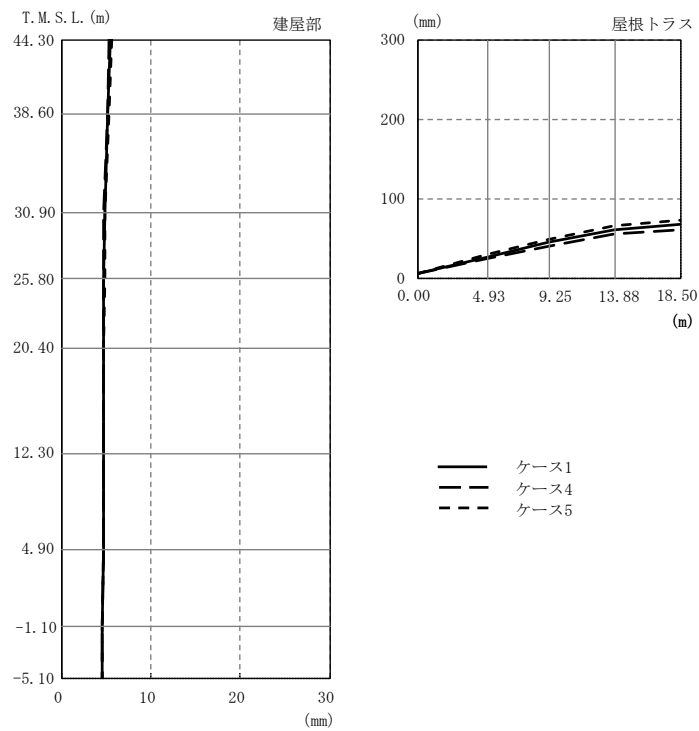


図 2-201 最大応答変位 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-185 最大応答変位 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	5.46	5.24	5.55
	2	5.17	5.05	5.24
	3	4.74	4.73	4.75
	4	4.72	4.71	4.73
	5	4.70	4.69	4.70
	6	4.65	4.64	4.65
	7	4.60	4.60	4.60
	8	4.57	4.57	4.57
	11	4.54	4.55	4.54
屋根トラス	1	5.46	5.24	5.55
	15	26.1	23.3	28.7
	16	44.1	40.0	48.3
	17	60.2	54.8	65.8
	18	66.4	60.2	72.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



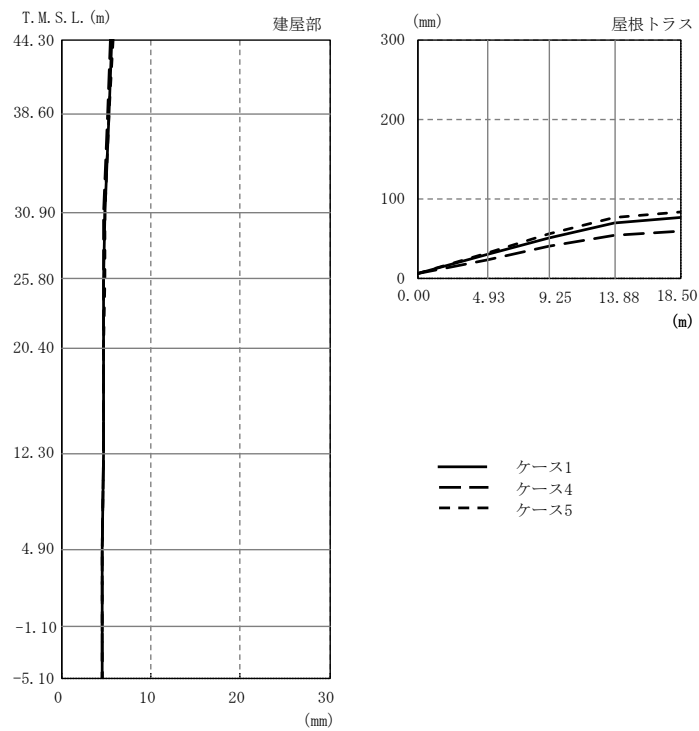


図 2-202 最大応答変位 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-186 最大応答変位 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	5.55	5.34	5.65
	2	5.25	5.11	5.31
	3	4.74	4.70	4.76
	4	4.72	4.67	4.73
	5	4.68	4.64	4.69
	6	4.61	4.59	4.62
	7	4.55	4.53	4.55
	8	4.50	4.49	4.50
	11	4.47	4.47	4.48
屋根トラス	1	5.55	5.34	5.65
	15	29.1	22.5	31.9
	16	50.8	39.2	55.9
	17	69.2	53.3	76.3
	18	75.9	58.4	83.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

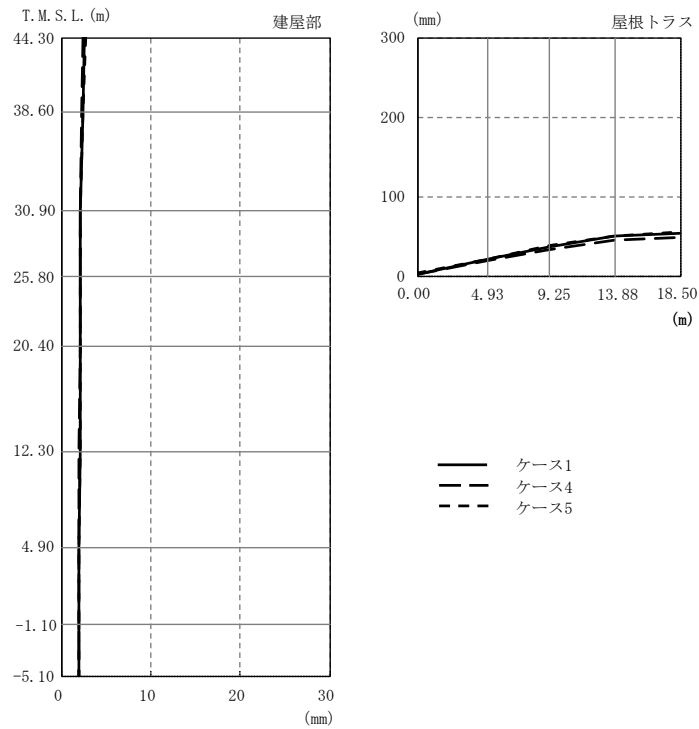


図 2-203 最大応答変位 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-187 最大応答変位 (Ss-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	2.51	2.34	2.60
	2	2.29	2.17	2.36
	3	2.01	1.98	2.03
	4	2.01	1.97	2.02
	5	1.99	1.96	2.01
	6	1.96	1.94	1.97
	7	1.93	1.91	1.93
	8	1.90	1.89	1.90
	11	1.88	1.88	1.89
屋根トラス	1	2.51	2.34	2.60
	15	20.8	18.9	21.3
	16	36.3	33.0	37.2
	17	49.2	44.8	50.4
	18	53.7	49.0	55.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

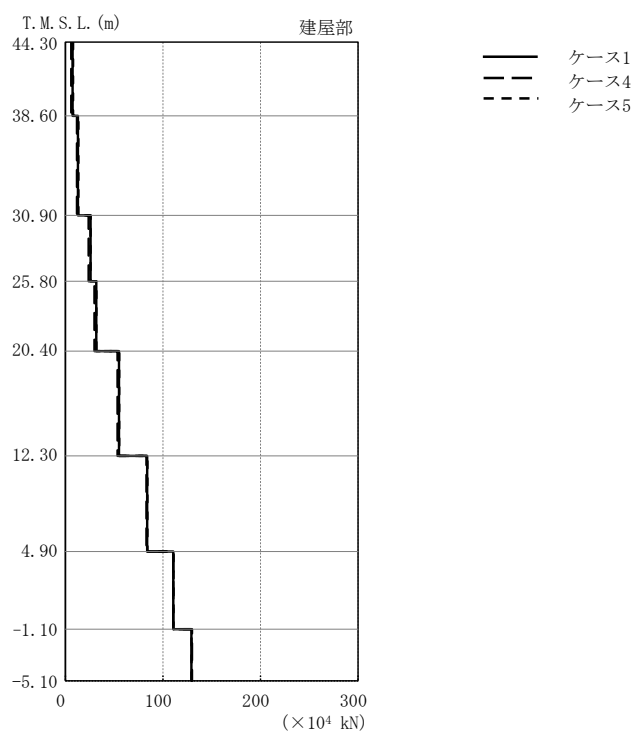


図 2-204 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

表 2-188 最大応答軸力 (Ss-1, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	7.38	6.02	7.88
	102	12.9	11.9	13.4
	103	25.8	23.9	25.9
	104	31.6	29.8	31.8
	105	55.0	53.5	55.2
	106	83.9	83.1	84.1
	107	111	111	111
	108	129	130	129

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

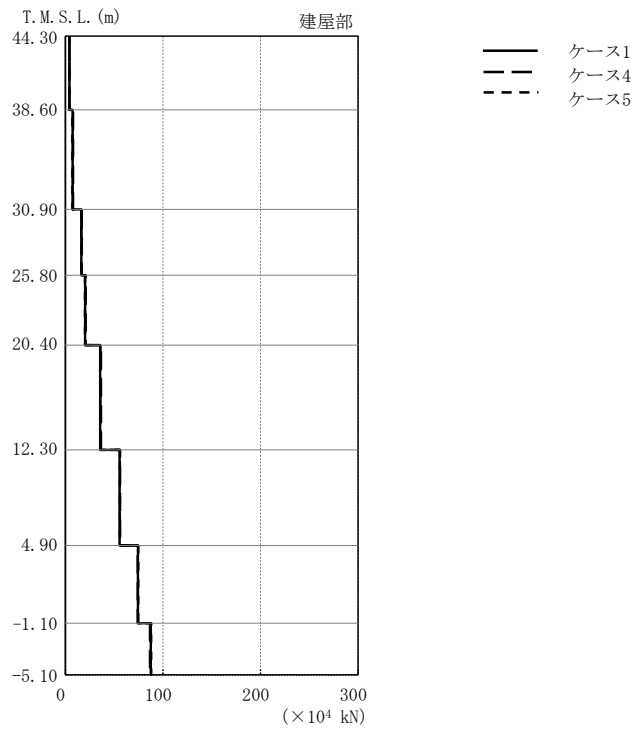


図 2-205 最大応答軸力 (Ss-2, 鉛直方向)

表 2-189 最大応答軸力 (Ss-2, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	4.11	4.21	4.13
	102	7.37	7.96	7.12
	103	16.4	16.9	16.2
	104	20.2	20.8	20.1
	105	35.6	36.6	35.9
	106	55.6	56.1	55.9
	107	74.4	74.2	74.7
	108	87.6	86.8	87.9

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

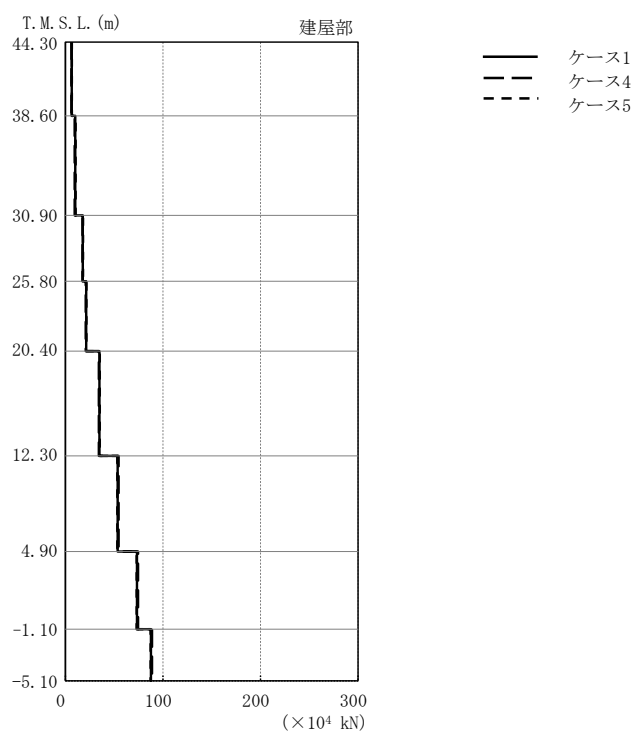


図 2-206 最大応答軸力 (Ss-3, 鉛直方向)

表 2-190 最大応答軸力 (Ss-3, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	6.51	6.17	6.68
	102	10.1	9.56	10.5
	103	17.9	17.5	18.1
	104	21.3	20.8	21.6
	105	34.9	34.2	35.3
	106	53.6	54.6	53.2
	107	73.4	74.5	73.0
	108	87.7	88.8	87.4

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

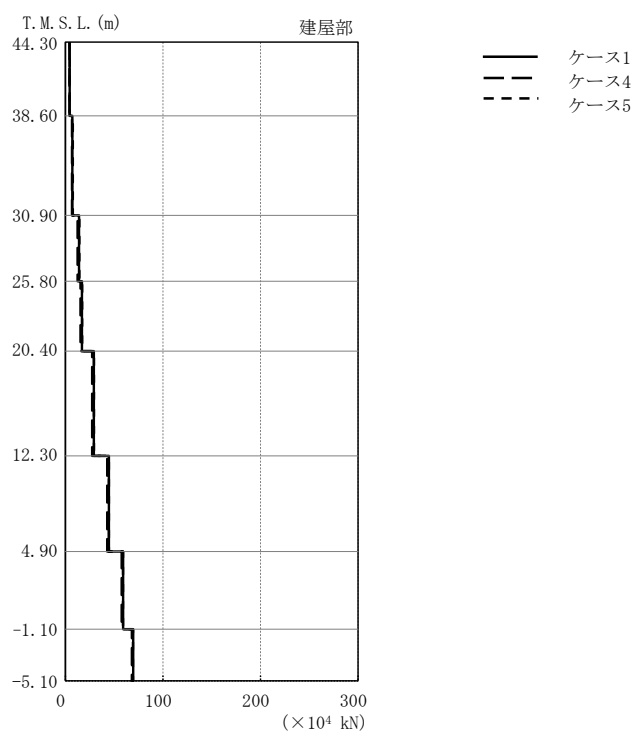


図 2-207 最大応答軸力 (Ss-6, 鉛直方向)

表 2-191 最大応答軸力 (Ss-6, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	4.36	4.23	4.36
	102	7.18	6.72	7.66
	103	14.0	12.6	14.3
	104	17.0	15.5	17.2
	105	29.2	27.5	29.3
	106	44.6	42.9	44.6
	107	59.2	57.7	59.1
	108	69.5	68.2	69.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

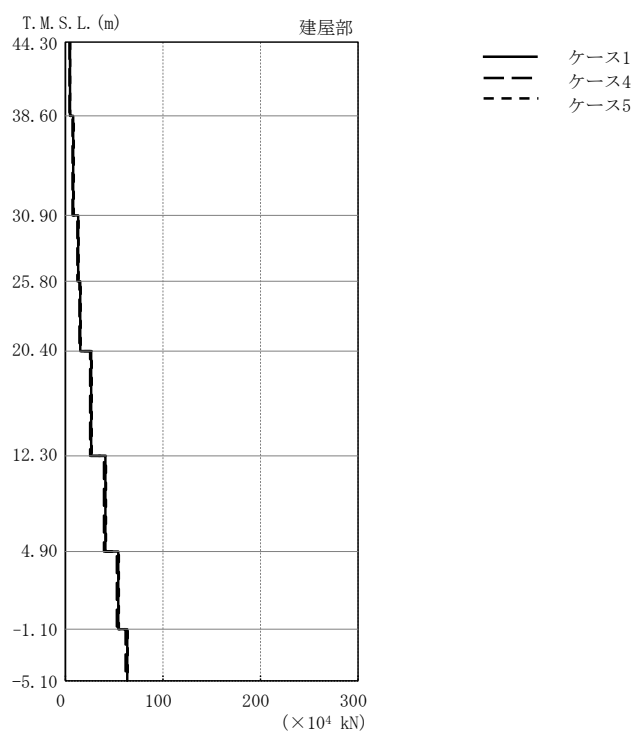


図 2-208 最大応答軸力 (Ss-7, 鉛直方向)

表 2-192 最大応答軸力 (Ss-7, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	4.76	4.17	4.96
	102	8.09	7.24	8.61
	103	13.1	12.3	13.6
	104	15.3	14.4	15.8
	105	26.5	25.4	27.1
	106	41.0	39.6	41.7
	107	54.3	52.7	54.9
	108	63.4	61.7	63.9

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

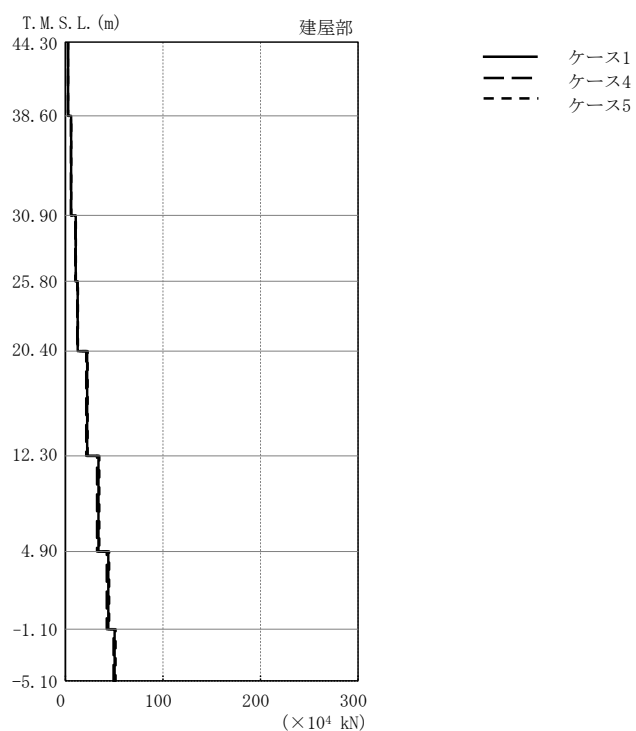


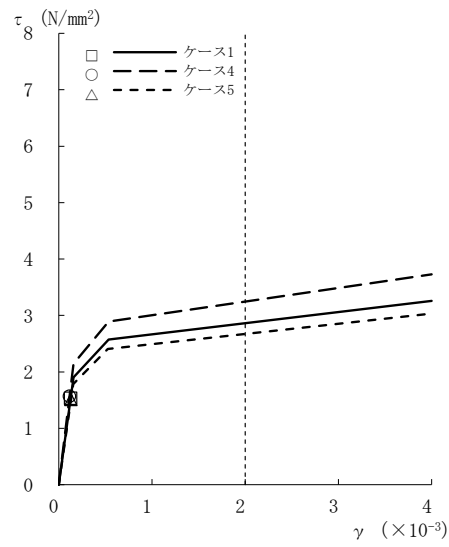
図 2-209 最大応答軸力 (Ss-8, 鉛直方向)

表 2-193 最大応答軸力 (Ss-8, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	2.82	2.70	2.82
	102	5.97	5.66	6.01
	103	10.7	10.2	10.8
	104	12.6	12.1	12.9
	105	22.3	21.3	22.9
	106	33.9	32.5	34.8
	107	44.0	42.5	44.9
	108	50.5	49.4	51.4

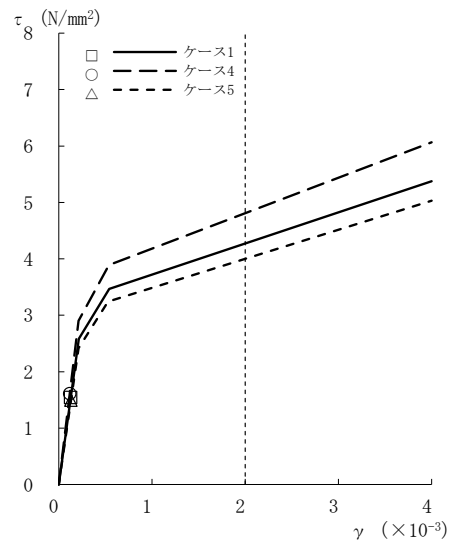
注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル





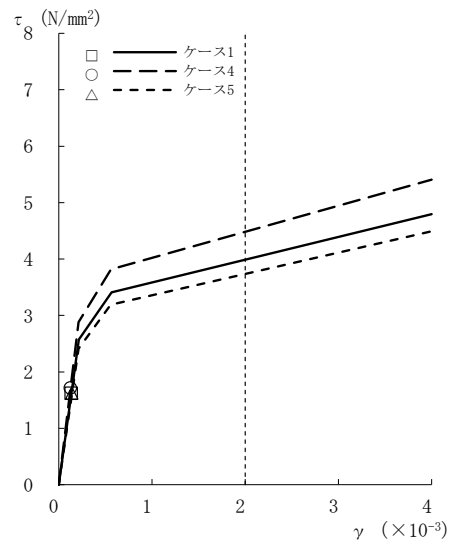
[b 軸]

図 2-210 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, 1F) (1/4)



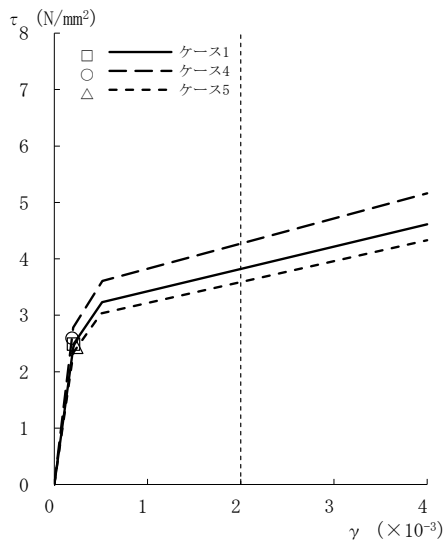
[b 軸]

図 2-210 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B1F) (2/4)

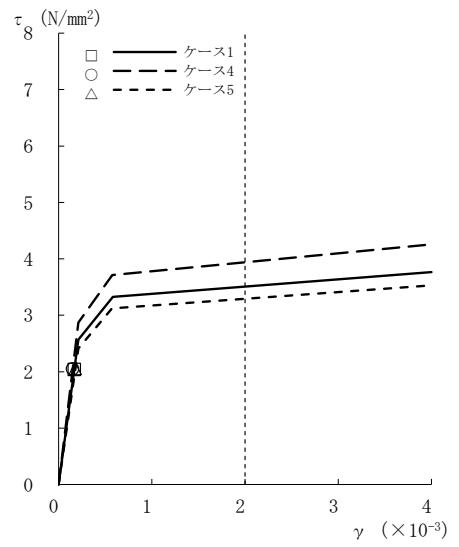


[b 軸]

図 2-210  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, MB2F) (3/4)

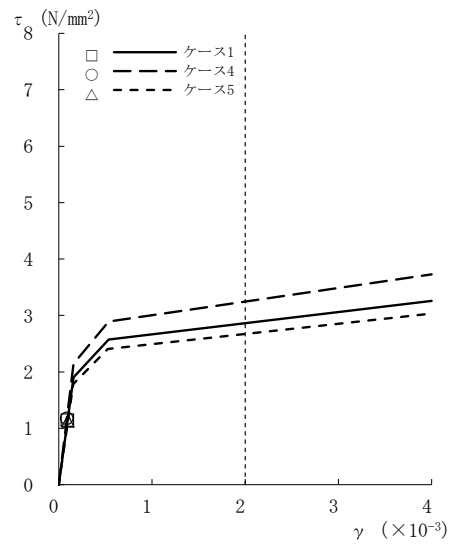


[a 軸]



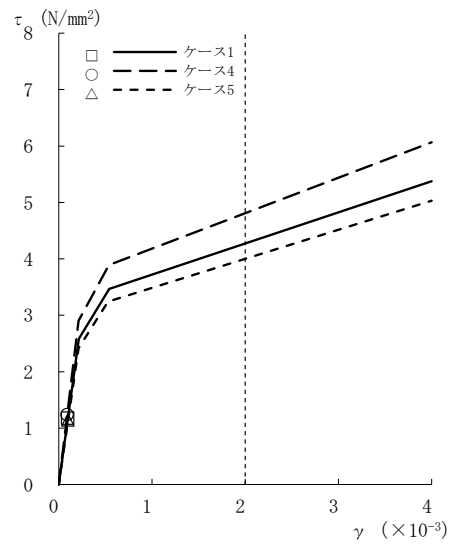
[b 軸]

図 2-210  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, NS 方向, B2F) (4/4)



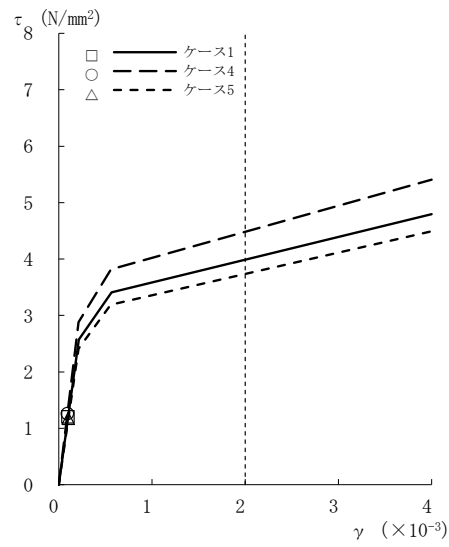
[b 軸]

図 2-211  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, 1F) (1/4)



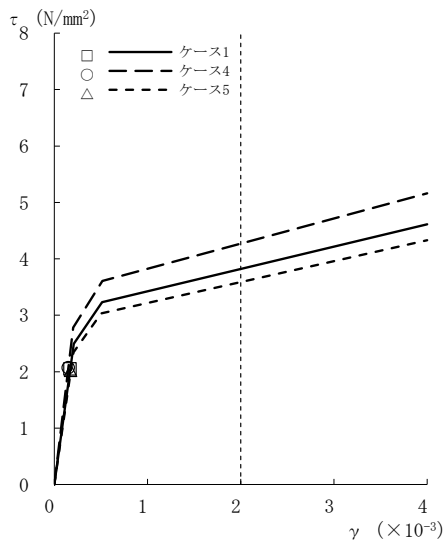
[b 軸]

図 2-211  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, B1F) (2/4)

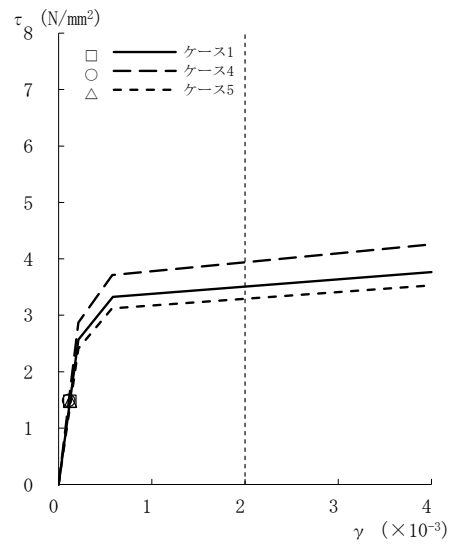


[b 軸]

図 2-211 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, MB2F) (3/4)

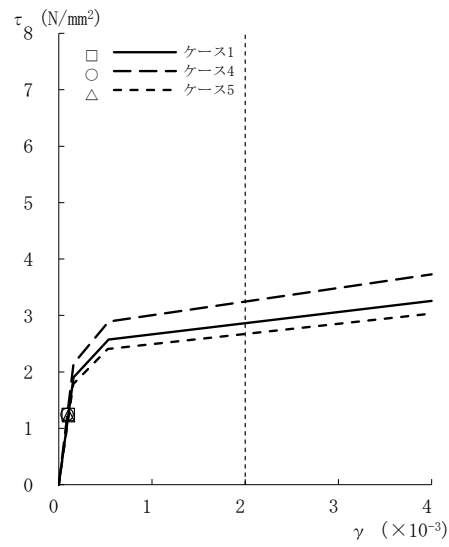


[a 軸]



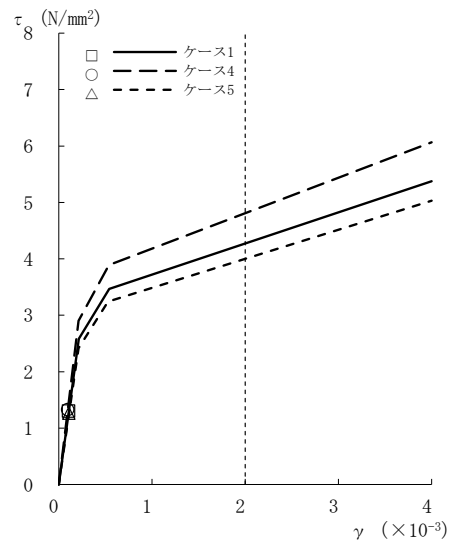
[b 軸]

図 2-211 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, NS 方向, B2F) (4/4)



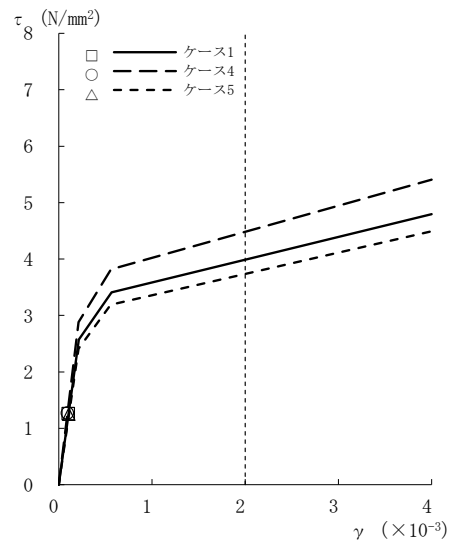
[b 軸]

図 2-212 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, 1F) (1/4)



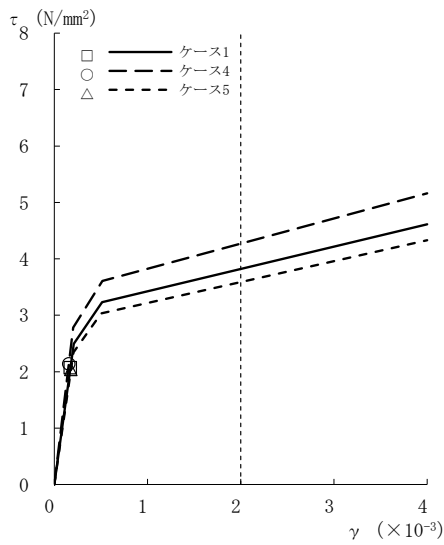
[b 軸]

図 2-212 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, B1F) (2/4)

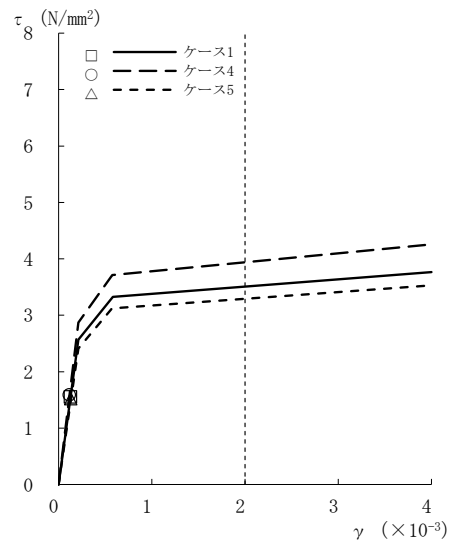


[b 軸]

図 2-212 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, MB2F) (3/4)

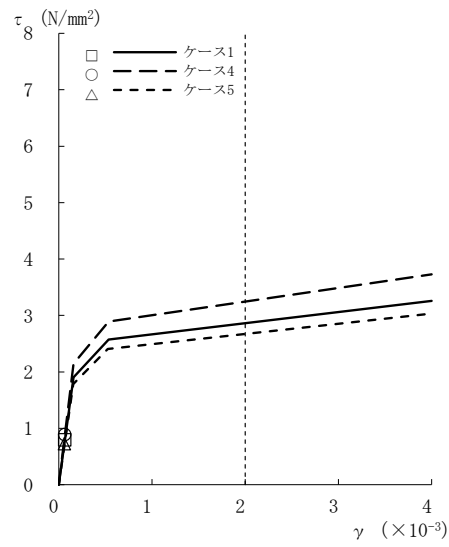


[a 軸]



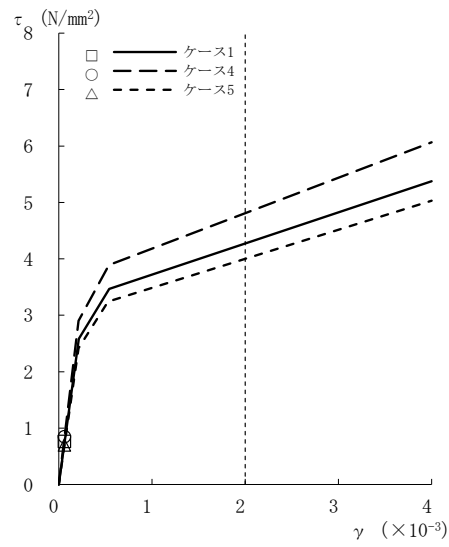
[b 軸]

図 2-212 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, NS 方向, B2F) (4/4)



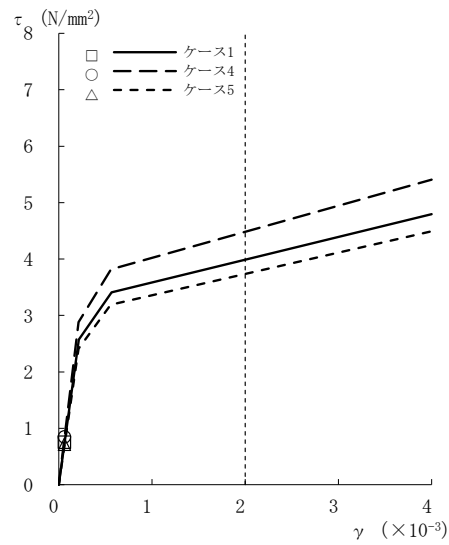
[b 軸]

図 2-213 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, 1F) (1/4)



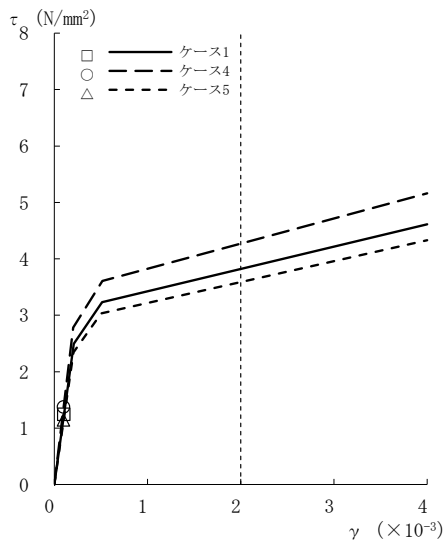
[b 軸]

図 2-213 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, B1F) (2/4)

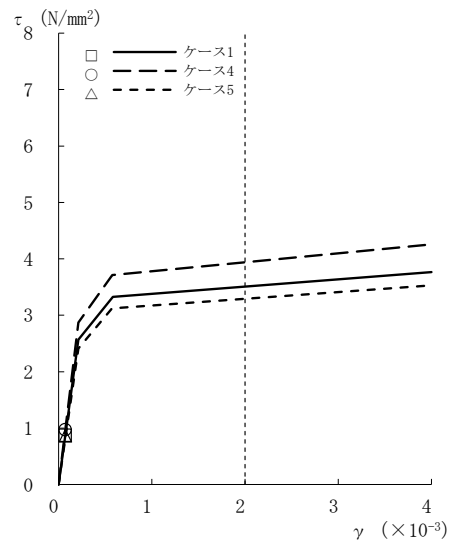


[b 軸]

図 2-213 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, MB2F) (3/4)



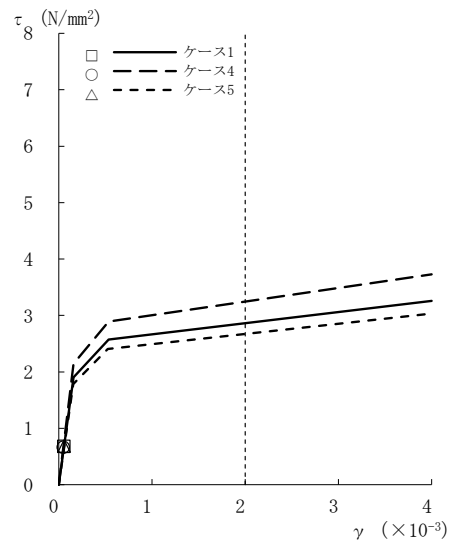
[a 軸]



[b 軸]

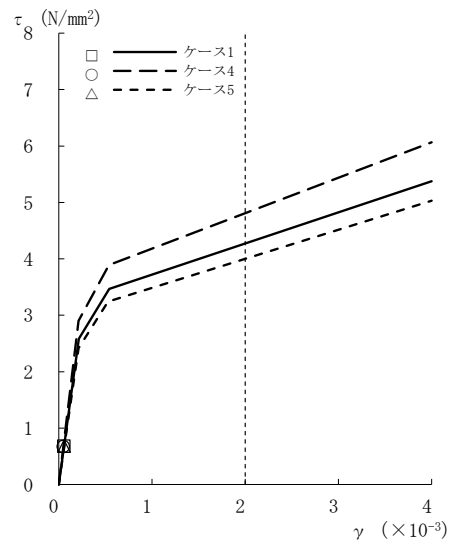
図 2-213 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-6, NS 方向, B2F) (4/4)





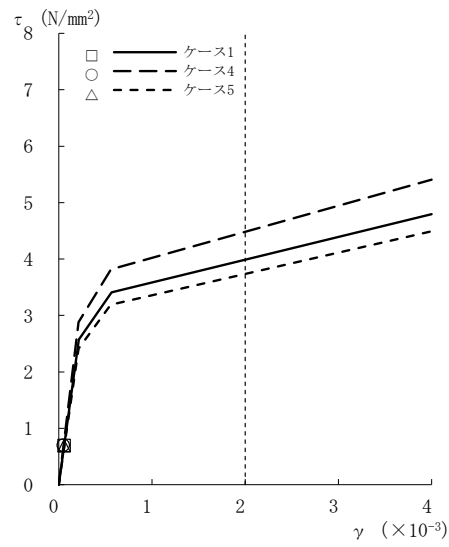
[b 軸]

図 2-214 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, 1F) (1/4)



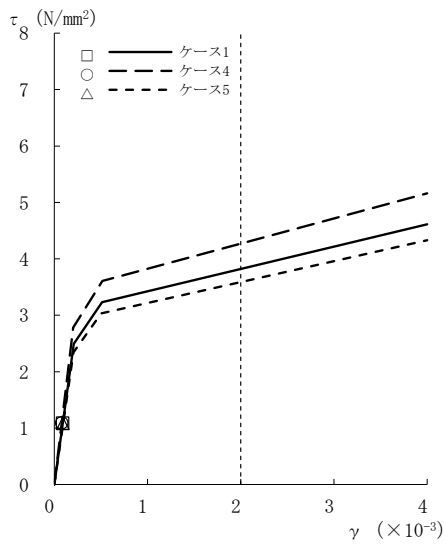
[b 軸]

図 2-214 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, B1F) (2/4)

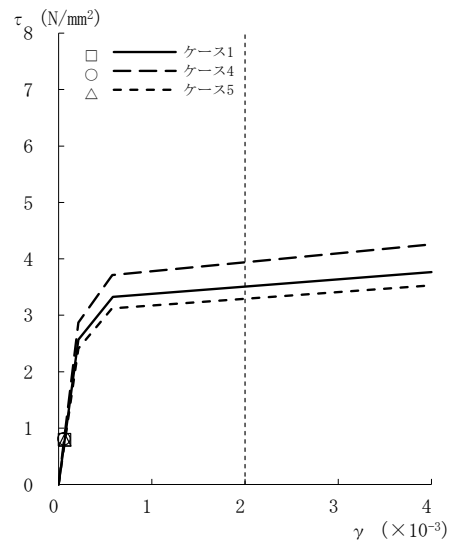


[b 軸]

図 2-214 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, MB2F) (3/4)

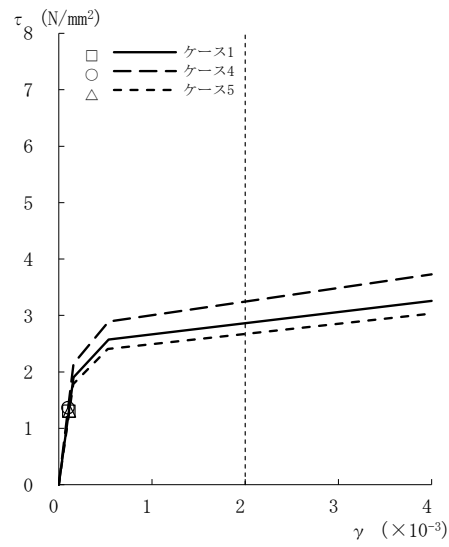


[a 軸]



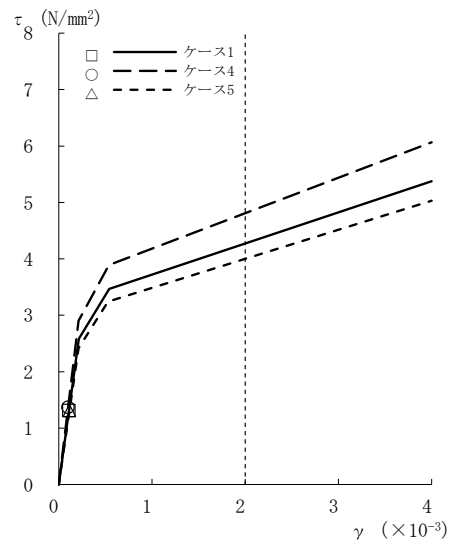
[b 軸]

図 2-214 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, NS 方向, B2F) (4/4)



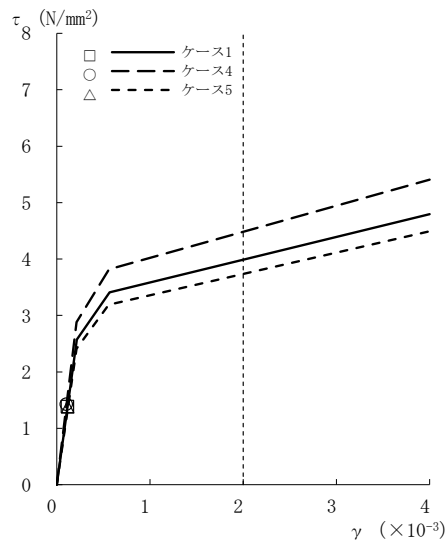
[b 軸]

図 2-215 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, 1F) (1/4)



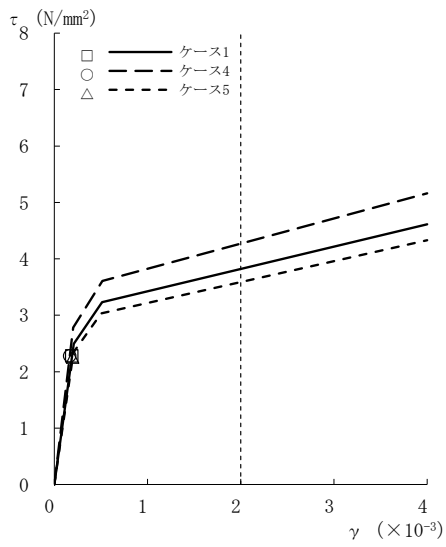
[b 軸]

図 2-215 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, B1F) (2/4)

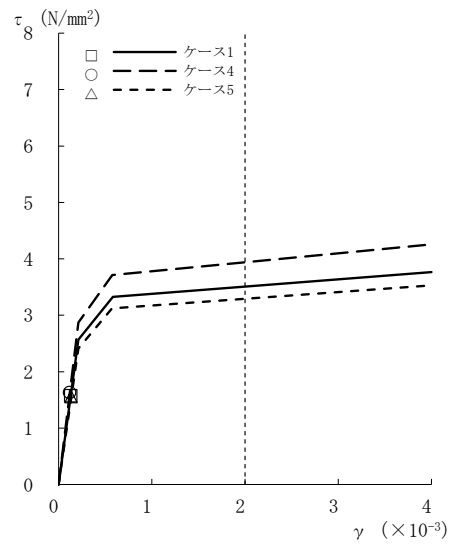


[b 軸]

図 2-215 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, MB2F) (3/4)

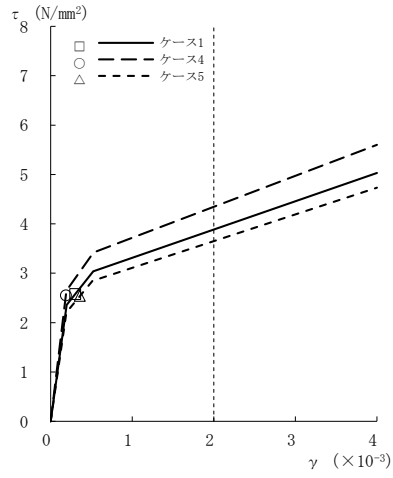


[a 軸]



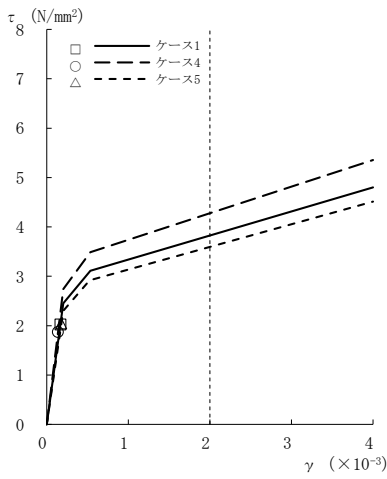
[b 軸]

図 2-215 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, NS 方向, B2F) (4/4)

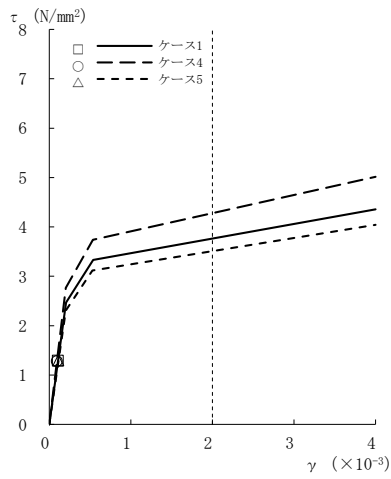


[i 軸]

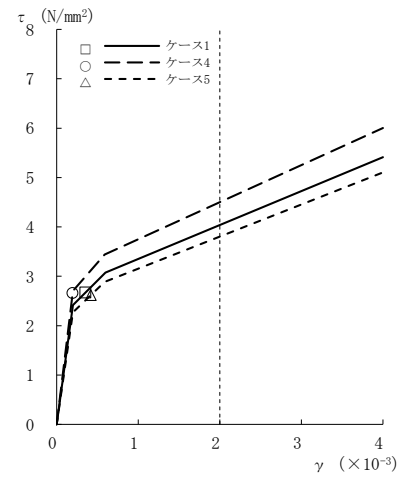
図 2-216  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

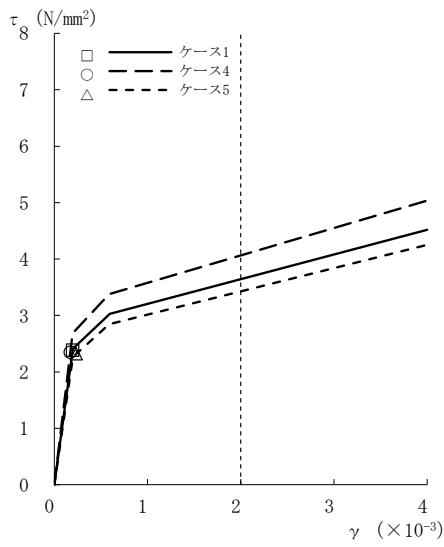


[f 軸]

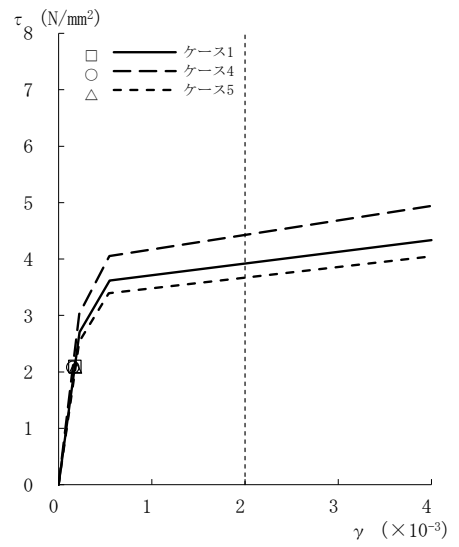


[i 軸]

図 2-216  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B1F) (2/4)

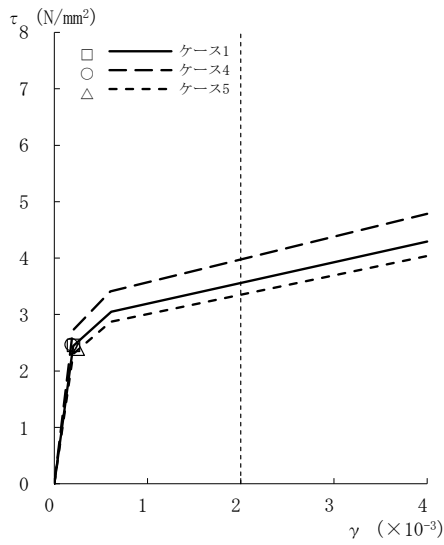


[a 軸]

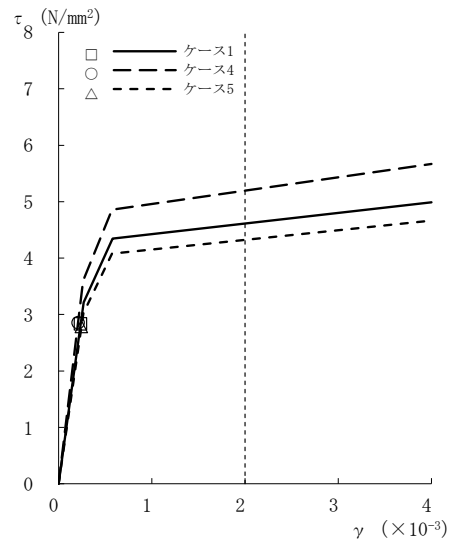


[f 軸]

図 2-216 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, MB2F) (3/4)

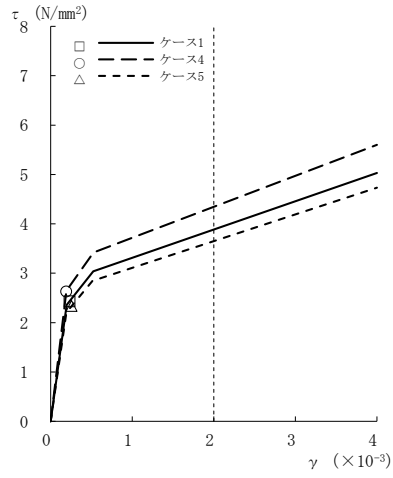


[a 軸]



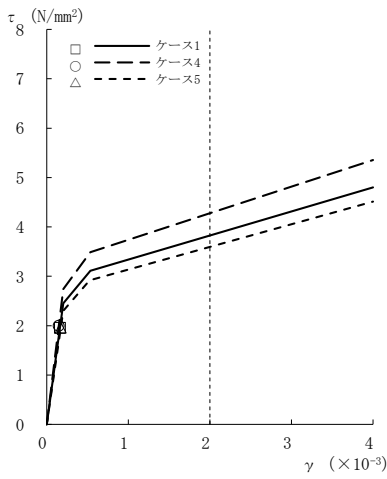
[f 軸]

図 2-216 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-1, EW 方向, B2F) (4/4)

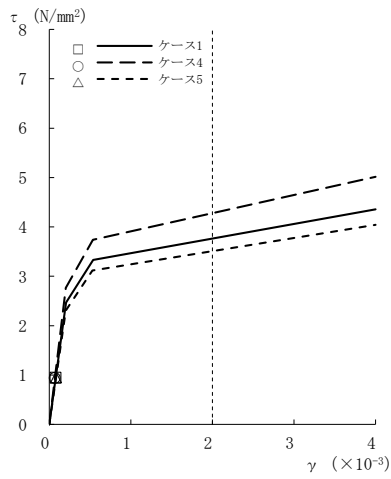


[i 軸]

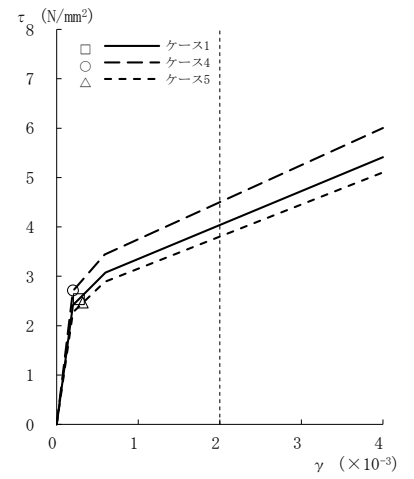
図 2-217  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

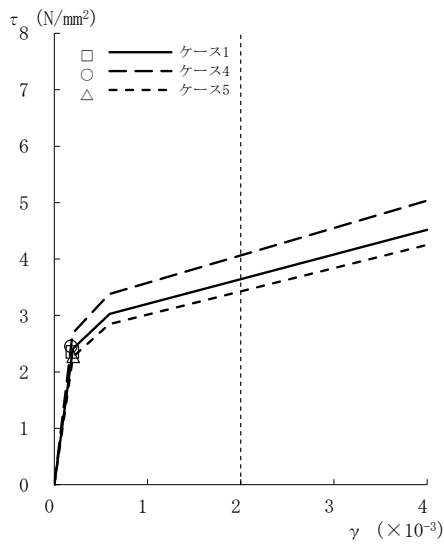


[f 軸]

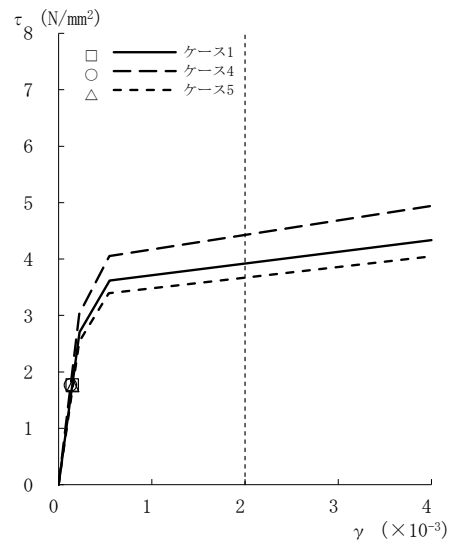


[i 軸]

図 2-217  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, B1F) (2/4)

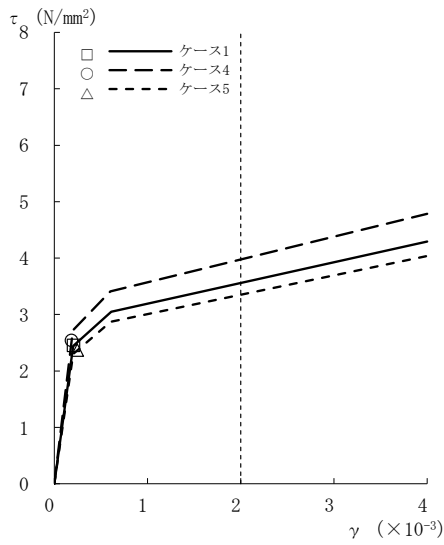


[a 軸]

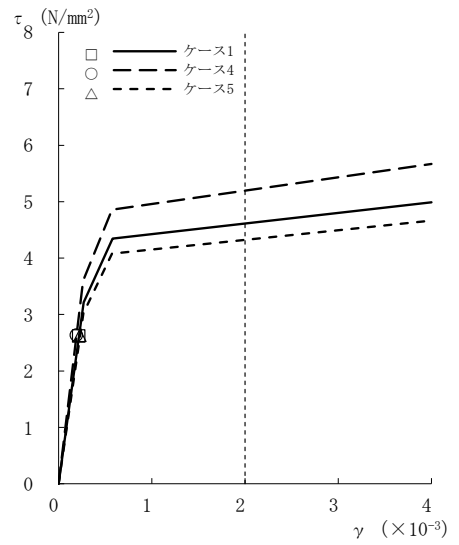


[f 軸]

図 2-217 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, MB2F) (3/4)



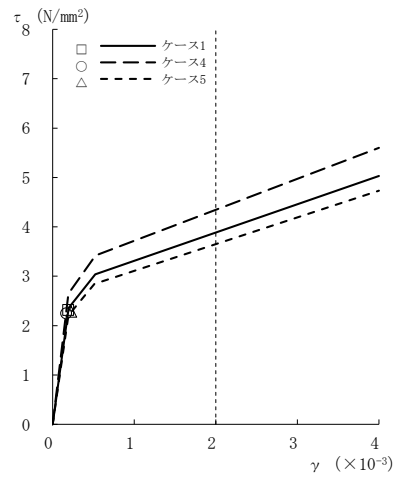
[a 軸]



[f 軸]

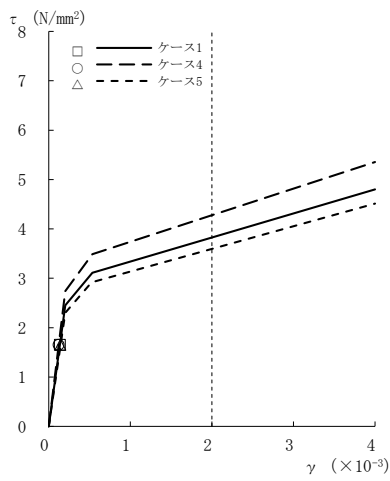
図 2-217 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-2, EW 方向, B2F) (4/4)



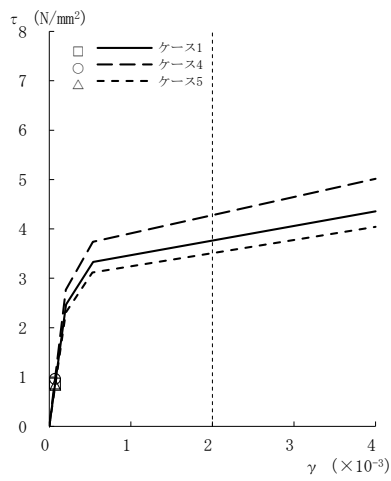


[i 軸]

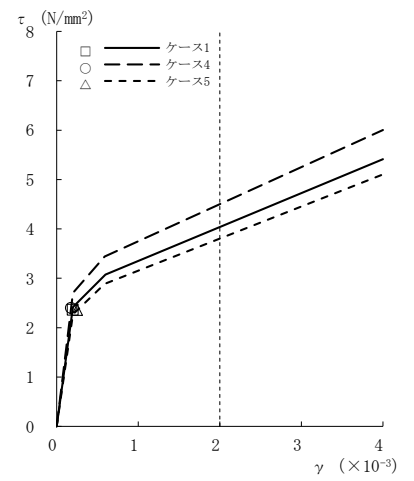
図 2-218  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

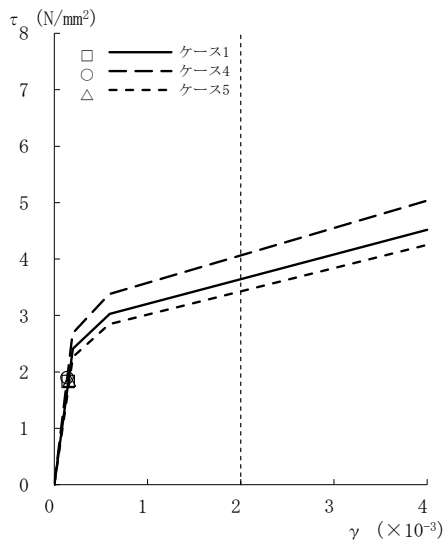


[f 軸]

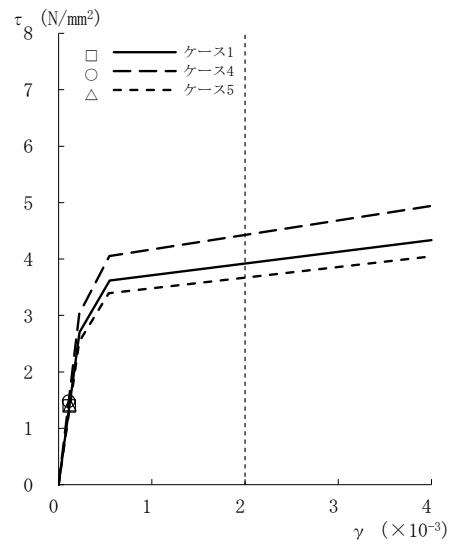


[i 軸]

図 2-218  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, B1F) (2/4)

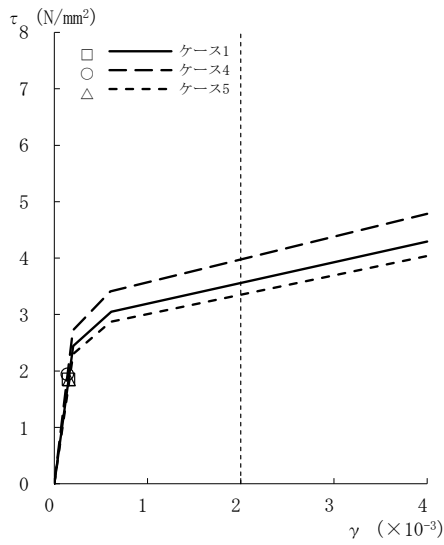


[a 軸]

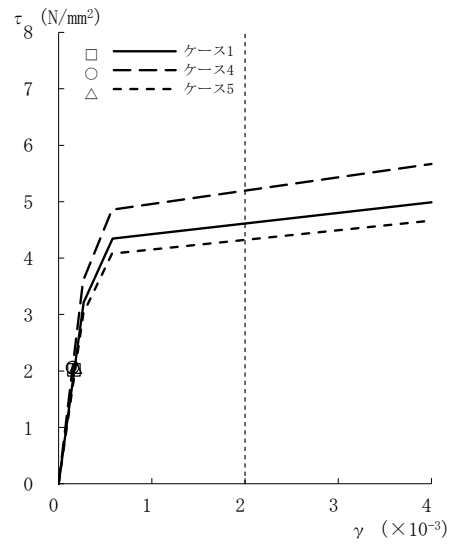


[f 軸]

図 2-218 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, MB2F) (3/4)

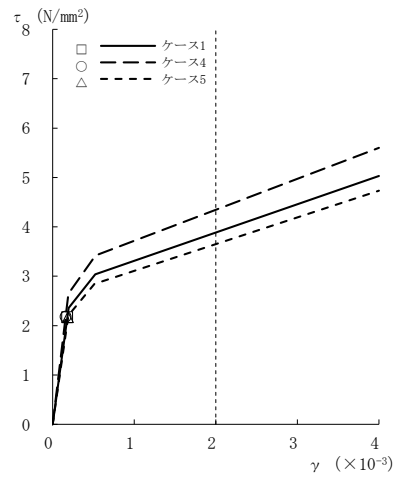


[a 軸]



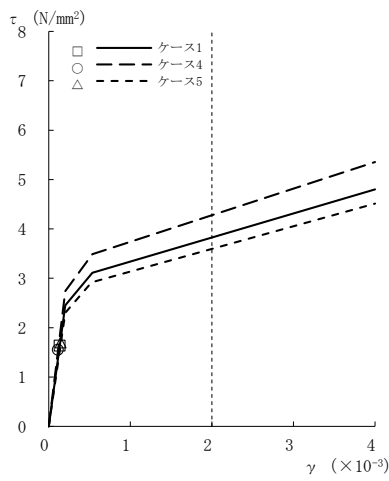
[f 軸]

図 2-218 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-3, EW 方向, B2F) (4/4)

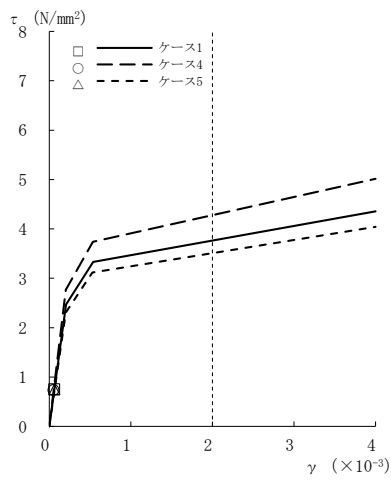


[i 軸]

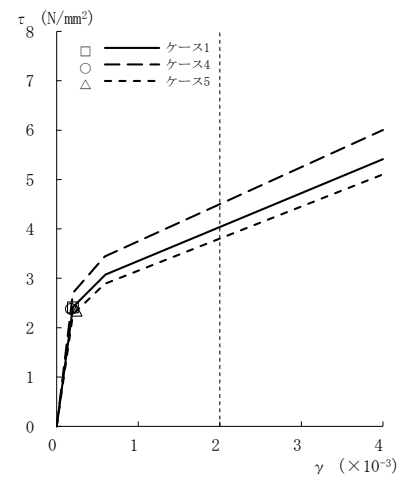
図 2-219  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

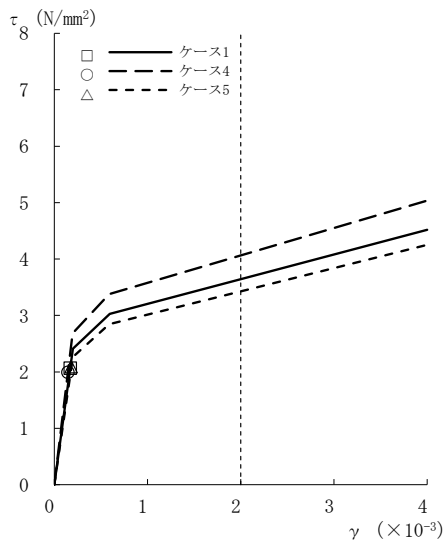


[f 軸]

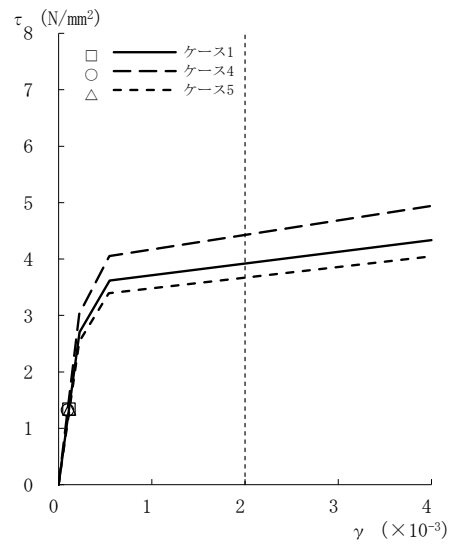


[i 軸]

図 2-219  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, B1F) (2/4)

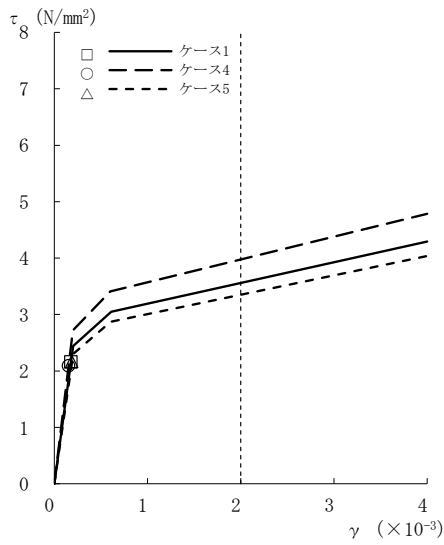


[a 軸]

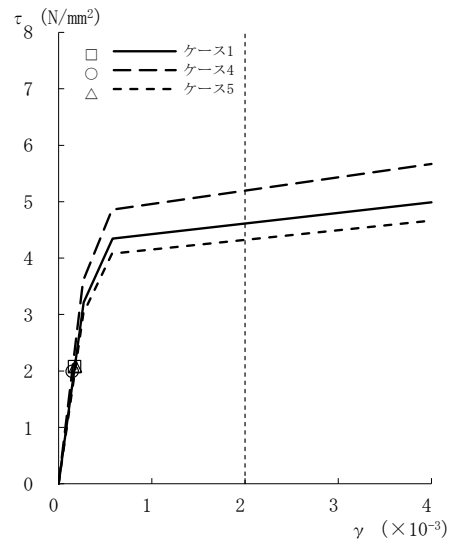


[f 軸]

図 2-219  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, MB2F) (3/4)

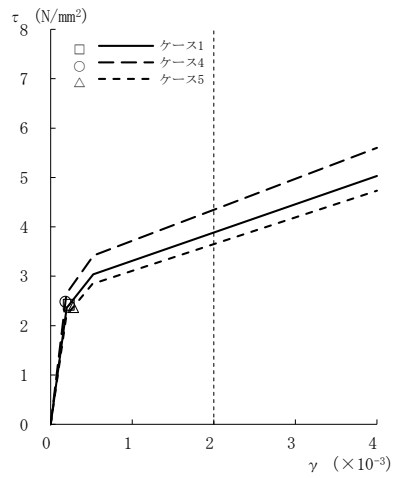


[a 軸]



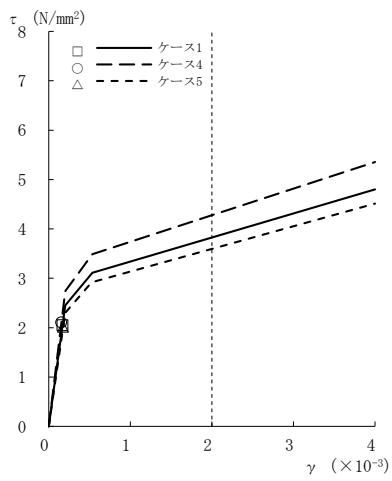
[f 軸]

図 2-219  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-6, EW 方向, B2F) (4/4)

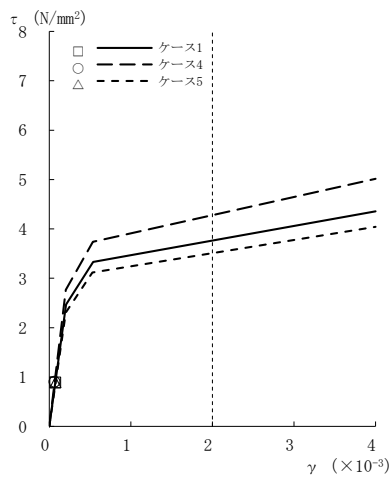


[i 軸]

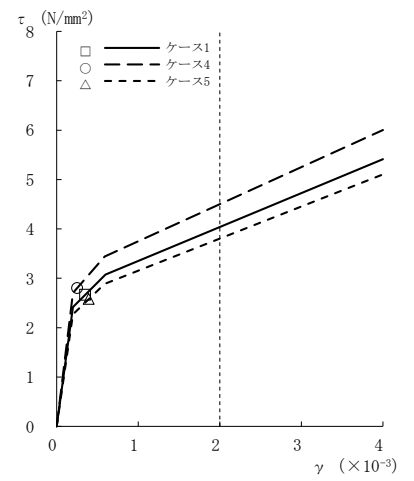
図 2-220  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

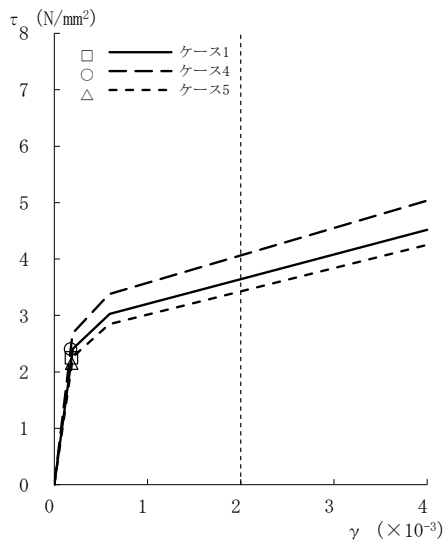


[f 軸]

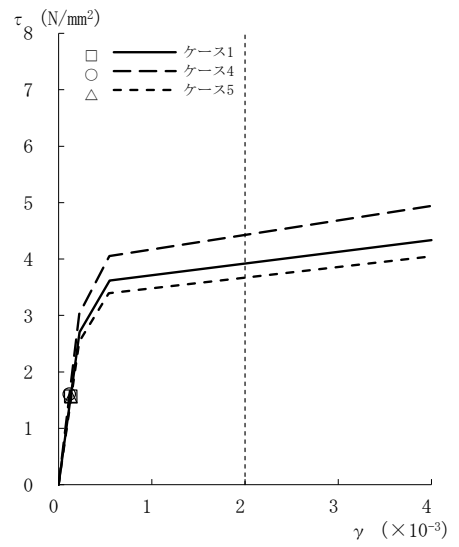


[i 軸]

図 2-220  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, B1F) (2/4)

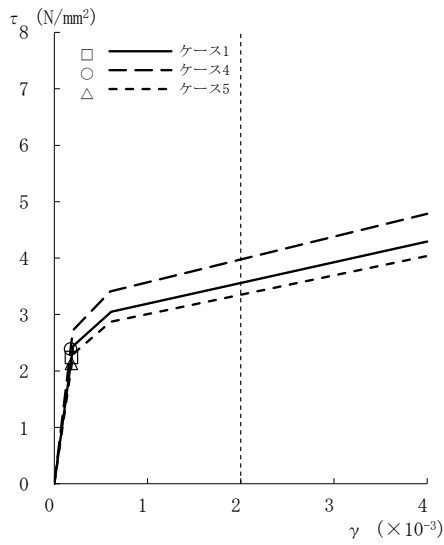


[a 軸]

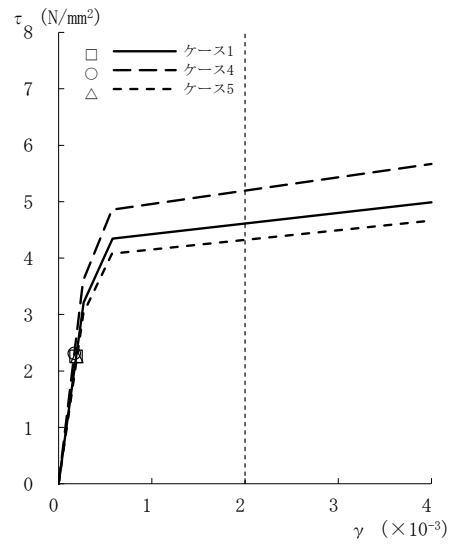


[f 軸]

図 2-220 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, MB2F) (3/4)

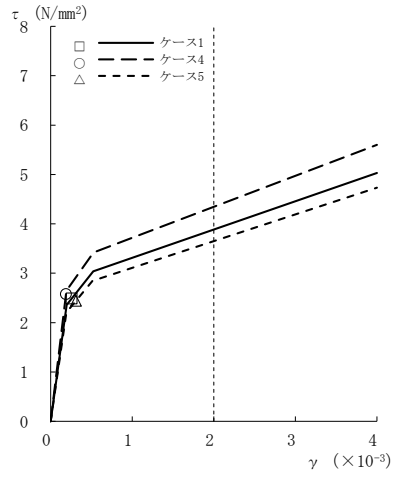


[a 軸]



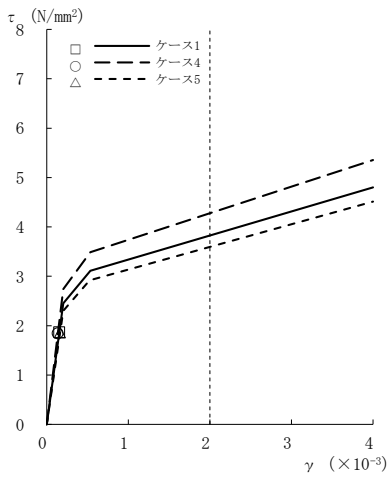
[f 軸]

図 2-220 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-7, EW 方向, B2F) (4/4)

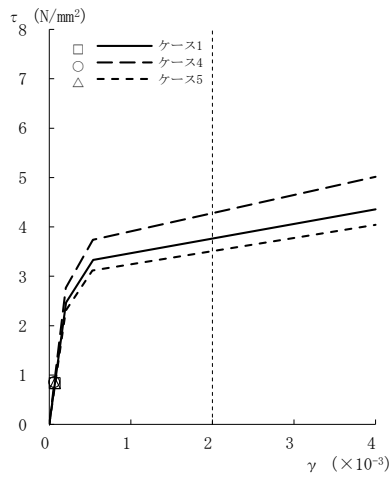


[i 軸]

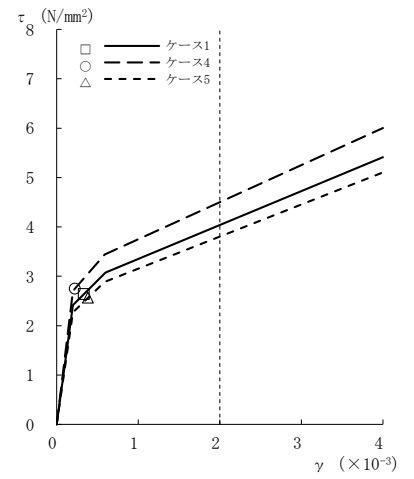
図 2-221  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

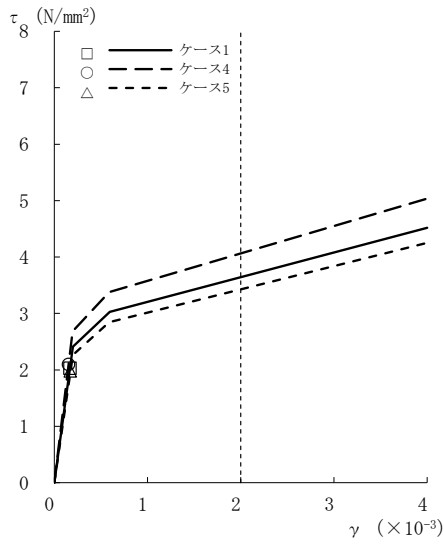


[f 軸]

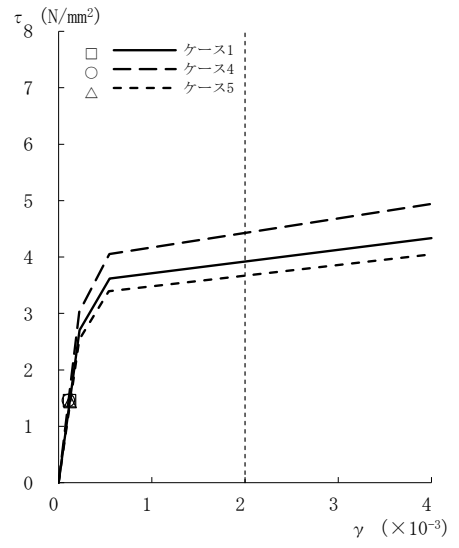


[i 軸]

図 2-221  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, B1F) (2/4)

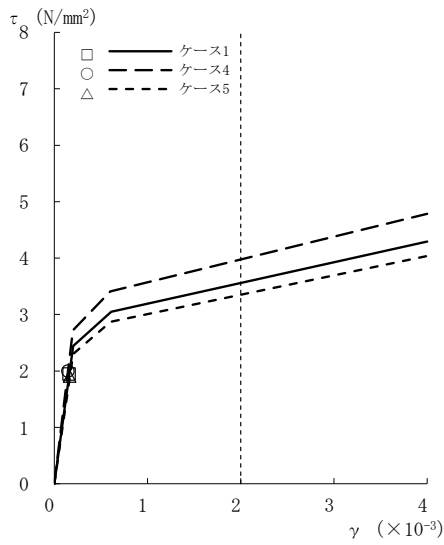


[a 軸]

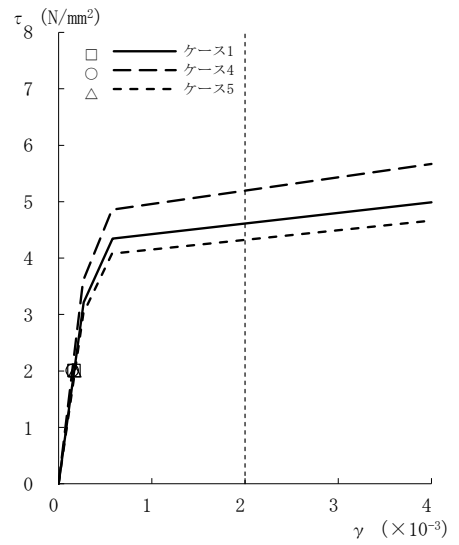


[f 軸]

図 2-221 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 2-221 τ - γ 関係と最大応答値 (Ss-8, EW 方向, B2F) (4/4)



表 2-194 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 1)

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	721	35.9	100.0
S <sub>s</sub> -2	636	28.8	100.0
S <sub>s</sub> -3	629	28.2	100.0
S <sub>s</sub> -4	542	20.0	100.0
S <sub>s</sub> -5	518	16.4	100.0
S <sub>s</sub> -6	551	20.4	100.0
S <sub>s</sub> -7	509	15.7	100.0
S <sub>s</sub> -8	630	32.6	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	718	30.9	100.0
S <sub>s</sub> -2	687	30.8	100.0
S <sub>s</sub> -3	641	26.6	100.0
S <sub>s</sub> -4	606	24.0	100.0
S <sub>s</sub> -5	650	29.2	100.0
S <sub>s</sub> -6	631	26.2	100.0
S <sub>s</sub> -7	683	32.2	100.0
S <sub>s</sub> -8	662	32.0	100.0

表 2-195 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 4)

(a) NS 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	707	34.2	100.0
$S_s-2$	651	30.5	100.0
$S_s-3$	630	28.0	100.0
$S_s-6$	552	20.5	100.0
$S_s-7$	508	15.6	100.0
$S_s-8$	631	32.6	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 $S_s$	最大接地圧 ( $\text{kN}/\text{m}^2$ )	最大転倒モーメント ( $\times 10^6 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )	最小接地率 (%)
$S_s-1$	752	34.1	100.0
$S_s-2$	688	31.1	100.0
$S_s-3$	651	26.7	100.0
$S_s-6$	639	26.7	100.0
$S_s-7$	686	32.7	100.0
$S_s-8$	677	33.4	100.0

表 2-196 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 5)

(a) NS 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	726	36.5	100.0
S <sub>s</sub> -2	631	28.9	100.0
S <sub>s</sub> -3	631	28.2	100.0
S <sub>s</sub> -6	538	18.9	100.0
S <sub>s</sub> -7	512	15.9	100.0
S <sub>s</sub> -8	632	32.8	100.0

(b) EW 方向

基準地震動 S <sub>s</sub>	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
S <sub>s</sub> -1	723	31.1	100.0
S <sub>s</sub> -2	687	30.7	100.0
S <sub>s</sub> -3	652	27.9	100.0
S <sub>s</sub> -6	633	26.5	100.0
S <sub>s</sub> -7	676	31.3	100.0
S <sub>s</sub> -8	654	31.3	100.0

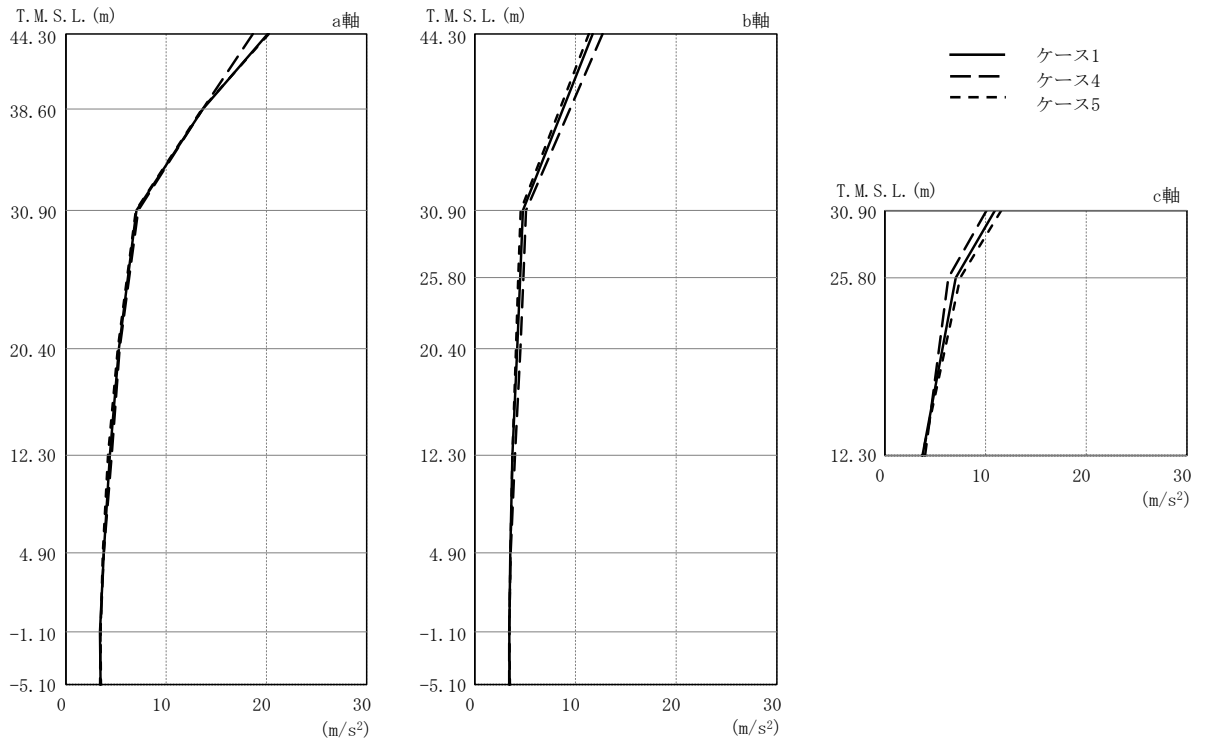


図 2-222 最大応答加速度 (Sd-1, NS 方向)

表 2-197 最大応答加速度 (Sd-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	20.1	18.6	20.2
	2	13.7	13.6	13.6
	3	7.03	7.21	6.97
	4	5.29	5.36	5.17
	5	4.38	4.57	4.19
	6	3.77	3.78	3.68
	7	3.39	3.44	3.46
	19	3.45	3.41	3.49
b 軸	8	11.7	12.7	11.3
	9	4.78	5.08	4.55
	10	4.51	4.83	4.31
	11	4.21	4.53	4.09
	12	3.73	3.99	3.73
	13	3.52	3.56	3.54
c 軸	14	3.42	3.41	3.43
	15	10.9	10.1	11.6
	16	7.04	6.31	7.49

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

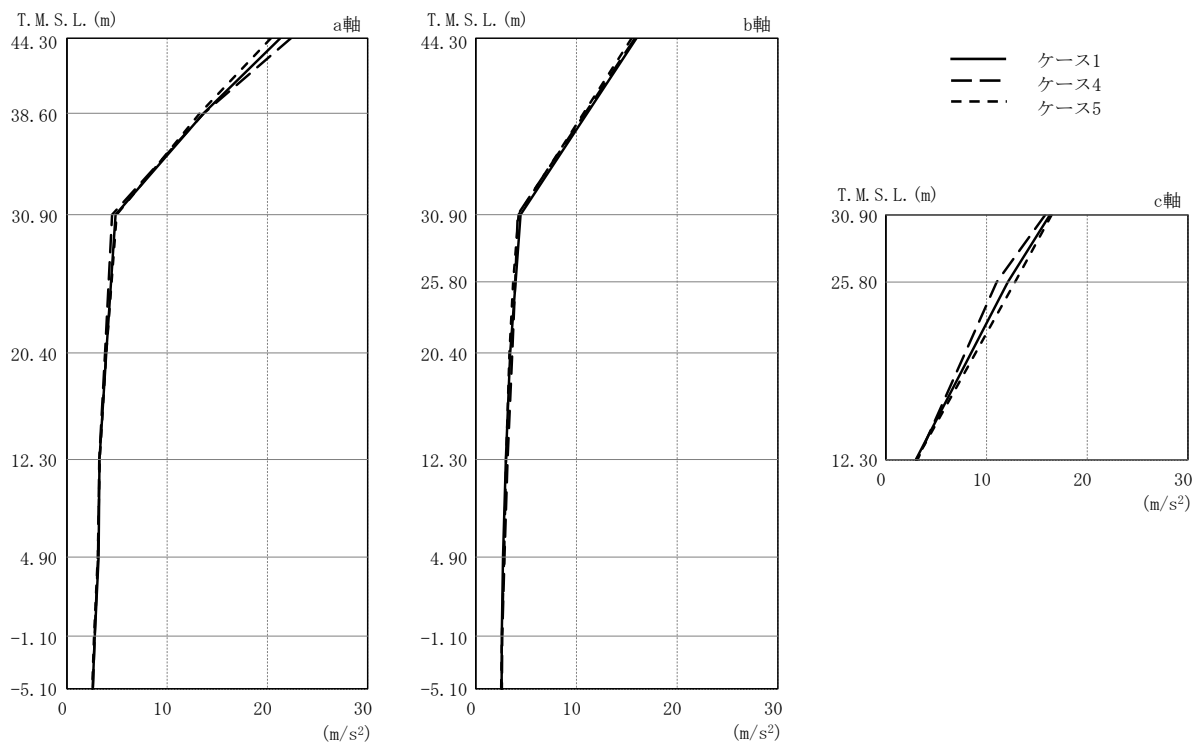


図 2-223 最大応答加速度 (Sd-2, NS 方向)

表 2-198 最大応答加速度 (Sd-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	21.3	22.3	20.3
	2	13.6	13.7	13.3
	3	4.85	4.50	4.96
	4	3.93	3.80	3.92
	5	3.25	3.22	3.27
	6	3.16	3.09	3.07
	7	2.78	2.77	2.70
	19	2.57	2.59	2.51
b 軸	8	16.0	15.8	15.5
	9	4.45	4.16	4.26
	10	3.95	3.91	3.71
	11	3.42	3.62	3.34
	12	2.98	3.15	3.01
	13	2.70	2.85	2.81
	14	2.58	2.63	2.60
c 軸	15	16.3	15.8	16.5
	16	12.1	11.0	12.8

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

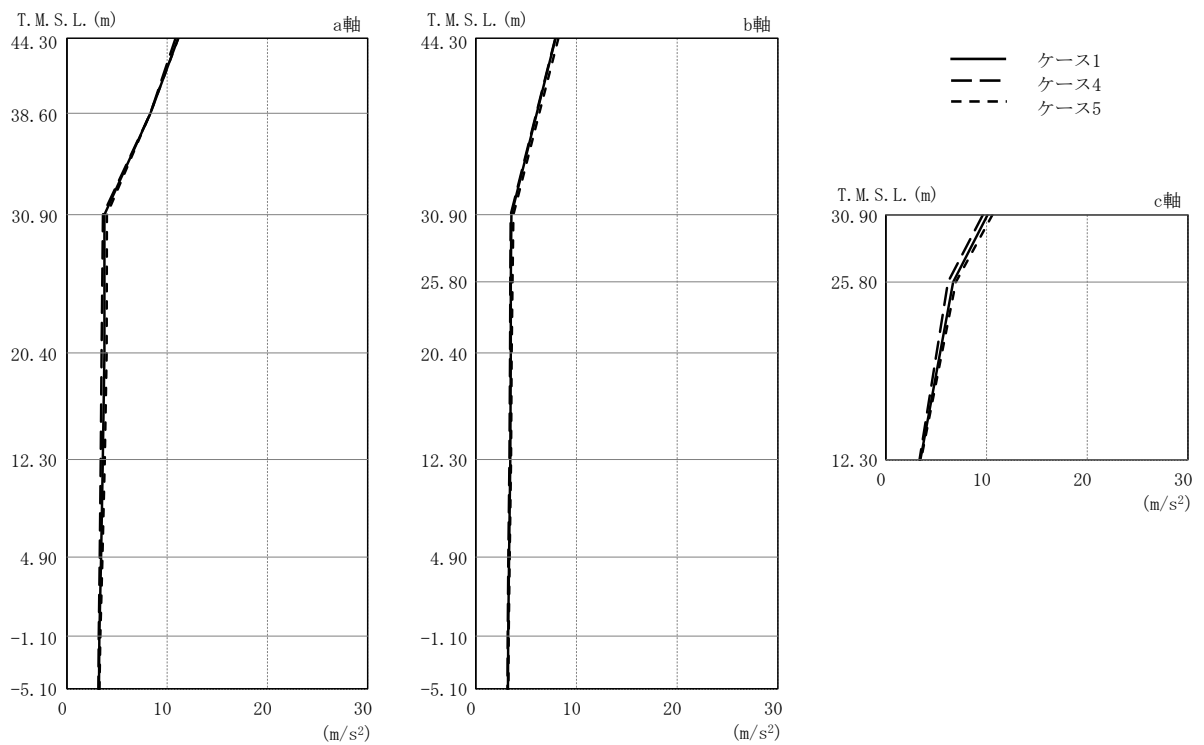


図 2-224 最大応答加速度 (Sd-3, NS 方向)

表 2-199 最大応答加速度 (Sd-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	11.1	10.8	11.1
	2	8.33	8.33	8.30
	3	3.74	3.59	3.98
	4	3.73	3.45	3.97
	5	3.58	3.37	3.78
	6	3.41	3.27	3.55
	7	3.24	3.17	3.33
	19	3.19	3.14	3.24
b 軸	8	7.92	7.90	8.20
	9	3.53	3.46	3.74
	10	3.48	3.43	3.65
	11	3.47	3.40	3.56
	12	3.43	3.34	3.49
	13	3.30	3.23	3.36
	14	3.22	3.17	3.27
c 軸	15	10.1	9.63	10.6
	16	6.69	6.17	6.95

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

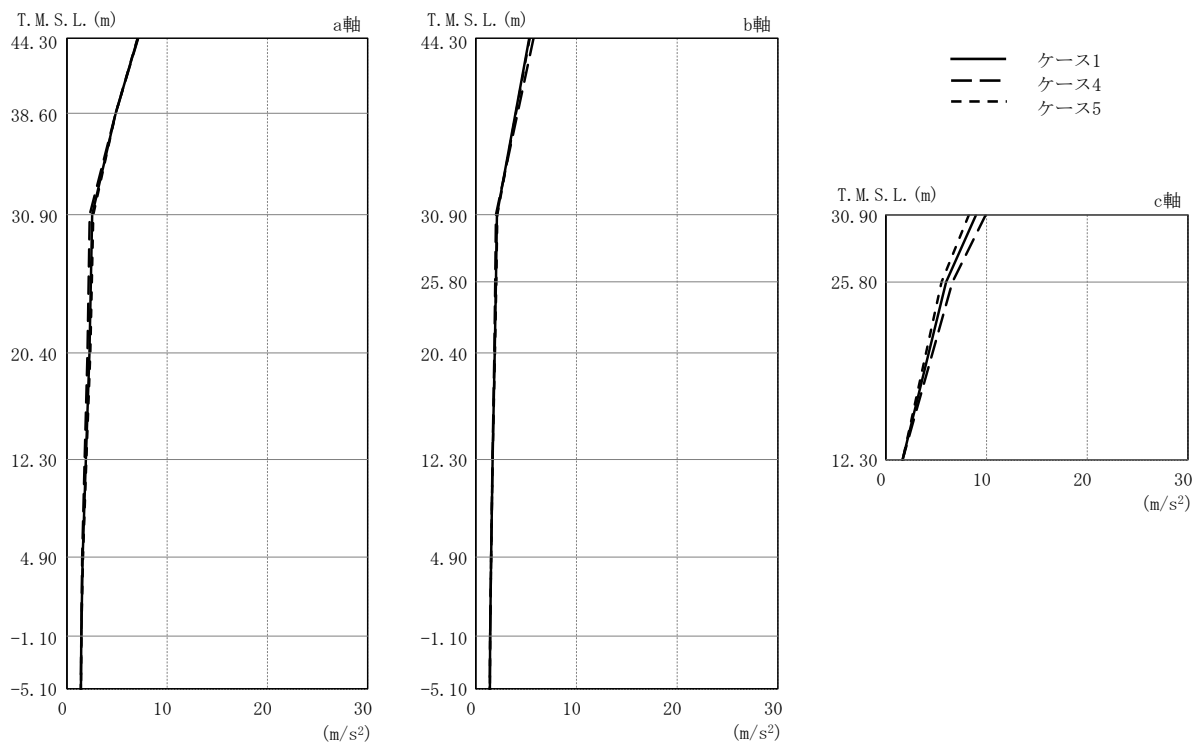


図 2-225 最大応答加速度 (Sd-7, NS 方向)

表 2-200 最大応答加速度 (Sd-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.07	7.11	7.04
	2	4.86	4.87	4.86
	3	2.52	2.27	2.63
	4	2.24	2.05	2.33
	5	1.89	1.76	1.94
	6	1.57	1.52	1.60
	7	1.43	1.43	1.43
	19	1.40	1.39	1.40
b 軸	8	5.31	5.73	5.36
	9	2.10	2.01	2.14
	10	2.00	1.93	2.03
	11	1.88	1.84	1.90
	12	1.66	1.66	1.67
	13	1.52	1.52	1.52
	14	1.42	1.43	1.42
c 軸	15	8.96	9.91	8.24
	16	5.98	6.61	5.53

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

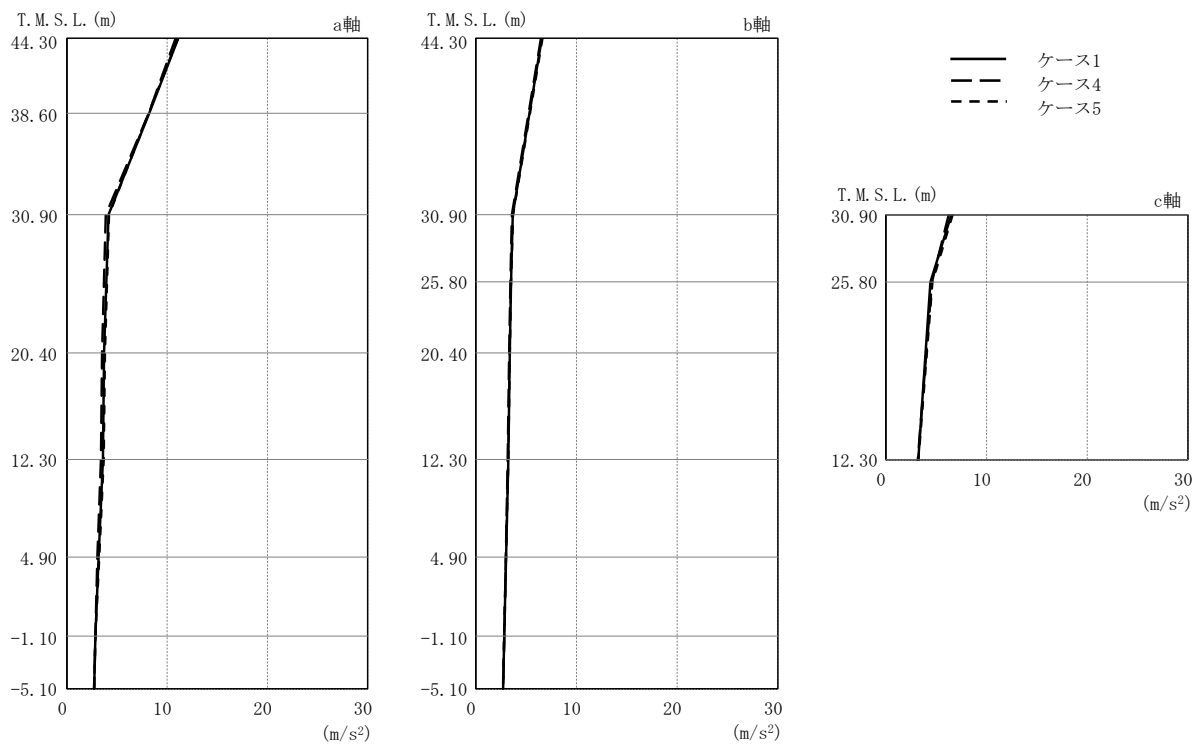


図 2-226 最大応答加速度 (Sd-8, NS 方向)

表 2-201 最大応答加速度 (Sd-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	11.1	10.8	11.1
	2	8.21	8.16	8.16
	3	4.14	3.88	4.19
	4	3.70	3.50	3.79
	5	3.59	3.39	3.67
	6	3.16	3.03	3.22
	7	2.84	2.84	2.83
	19	2.71	2.72	2.70
b 軸	8	6.55	6.47	6.62
	9	3.68	3.58	3.70
	10	3.49	3.44	3.50
	11	3.37	3.31	3.38
	12	3.22	3.17	3.23
	13	3.00	2.99	2.99
	14	2.83	2.83	2.82
c 軸	15	6.50	6.24	6.62
	16	4.43	4.57	4.62

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



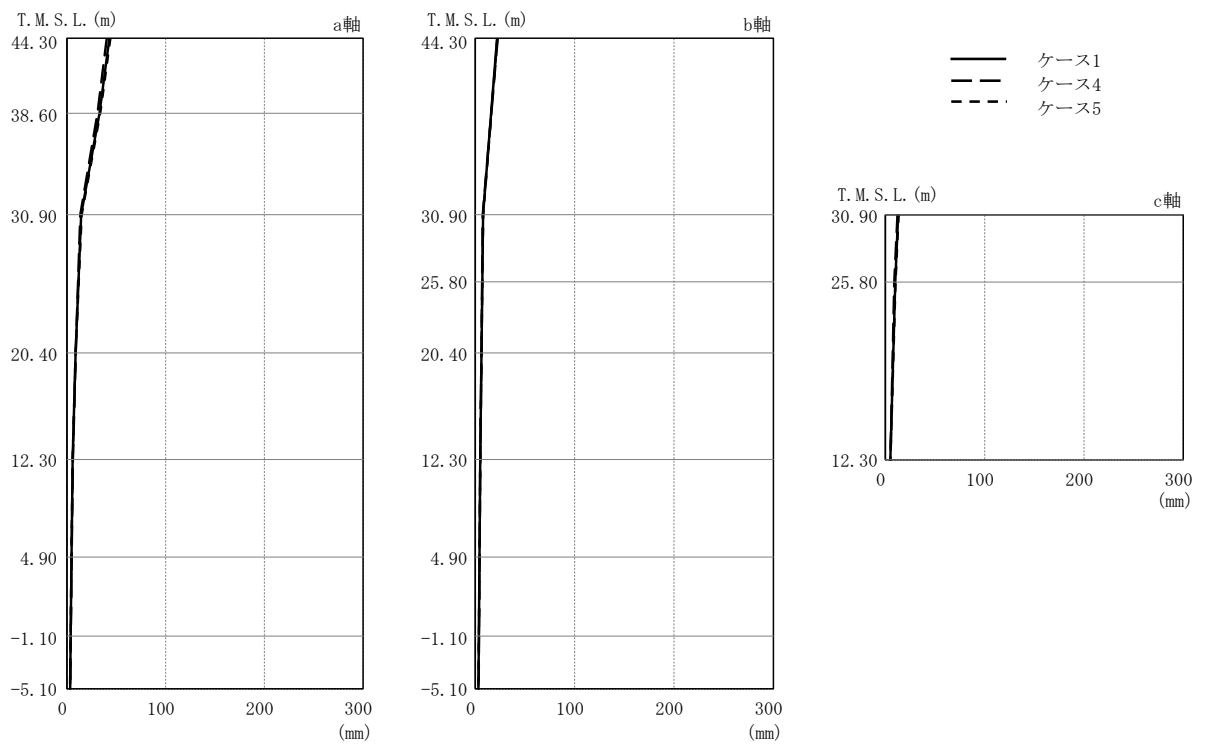


図 2-227 最大応答変位 (Sd-1, NS 方向)

表 2-202 最大応答変位 (Sd-1, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	43.0	40.3	44.0
	2	32.9	31.0	33.7
	3	14.5	13.5	14.9
	4	8.79	8.85	8.81
	5	5.78	6.00	5.72
	6	4.60	4.76	4.57
	7	3.71	3.89	3.70
	19	3.20	3.38	3.15
b 軸	8	21.9	22.6	22.2
	9	7.84	7.56	7.99
	10	7.08	6.90	7.15
	11	6.27	6.20	6.27
	12	4.96	5.05	5.02
	13	4.25	4.36	4.27
	14	3.66	3.80	3.64
c 軸	15	12.8	12.1	13.3
	16	9.91	8.92	10.2

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

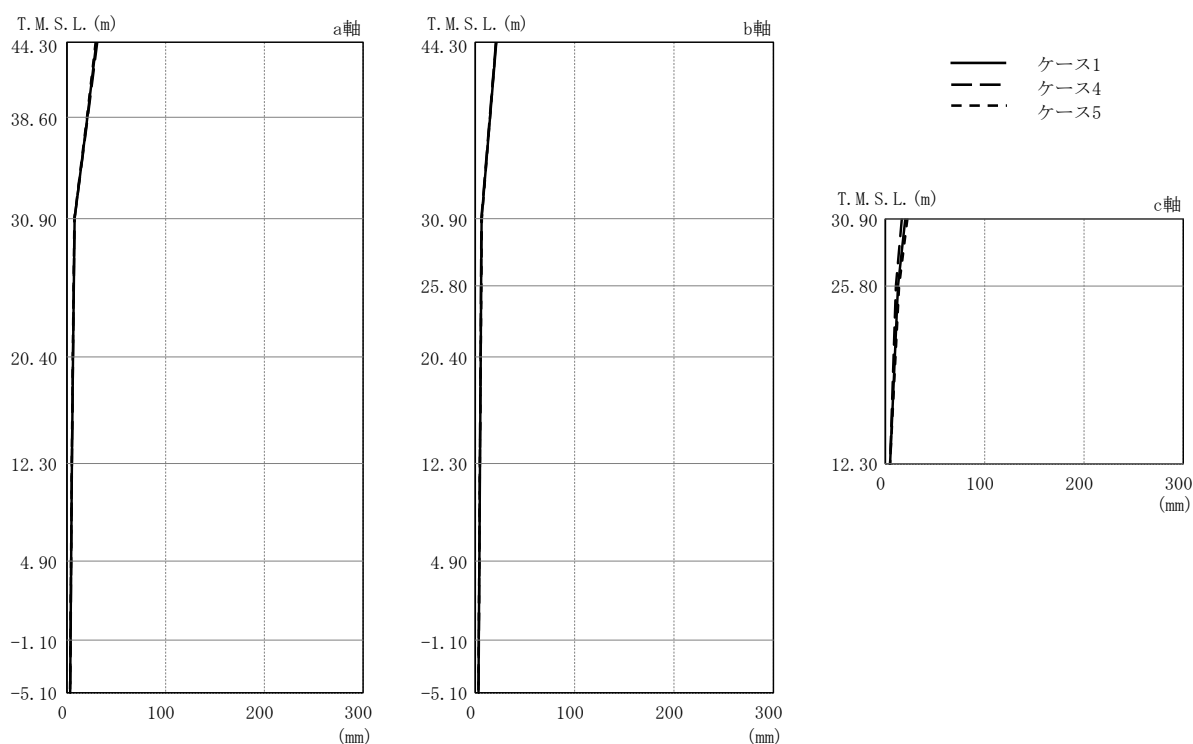


図 2-228 最大応答変位 (Sd-2, NS 方向)

表 2-203 最大応答変位 (Sd-2, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	29.8	30.7	29.1
	2	20.7	21.1	20.2
	3	7.79	7.63	7.50
	4	6.14	6.18	5.94
	5	4.98	5.05	4.83
	6	4.27	4.31	4.14
	7	3.65	3.70	3.52
	19	3.21	3.30	3.09
b 軸	8	21.2	20.8	21.0
	9	6.35	6.16	6.58
	10	5.93	5.77	6.08
	11	5.47	5.35	5.53
	12	4.72	4.66	4.65
	13	4.09	4.09	3.99
	14	3.58	3.63	3.46
c 軸	15	20.0	16.6	22.2
	16	12.6	10.6	13.8

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

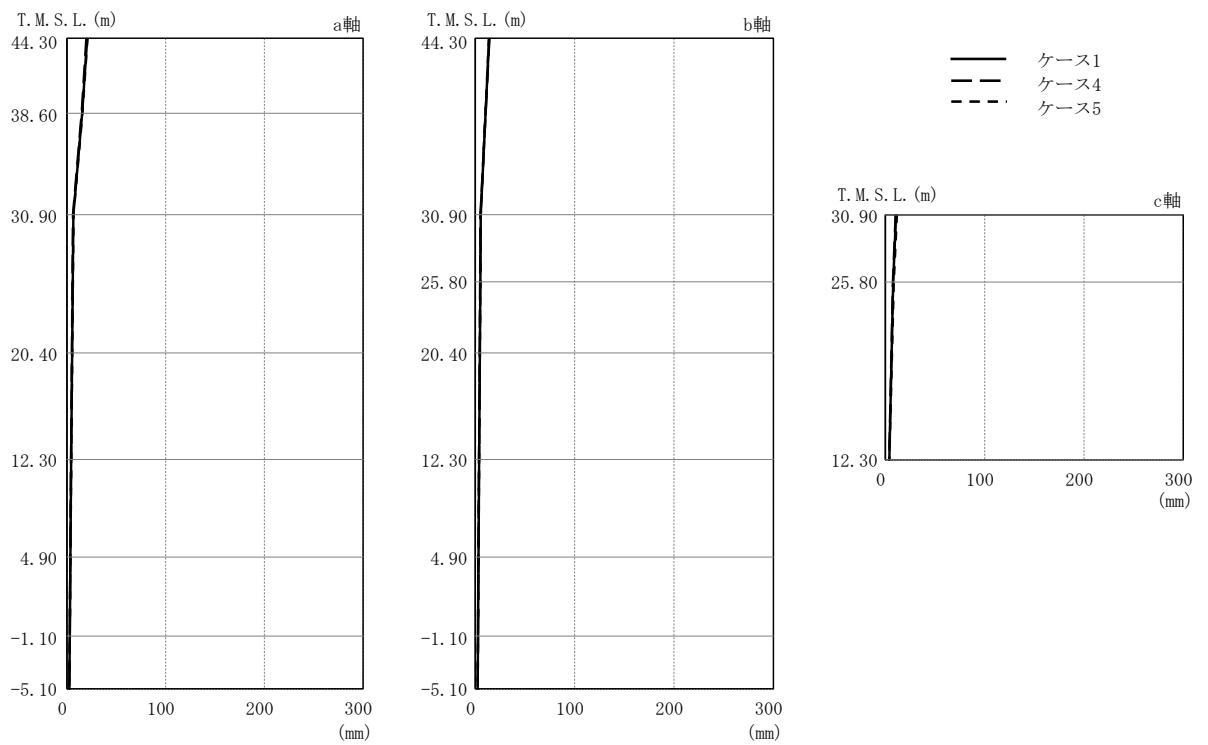


図 2-229 最大応答変位 (Sd-3, NS 方向)

表 2-204 最大応答変位 (Sd-3, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	20.6	19.7	20.8
	2	15.4	14.9	15.6
	3	6.46	6.17	6.69
	4	5.27	5.07	5.44
	5	4.30	4.16	4.36
	6	3.52	3.44	3.55
	7	2.85	2.83	2.84
	19	2.37	2.41	2.34
b 軸	8	14.0	14.2	13.7
	9	5.47	5.25	5.53
	10	5.09	4.86	5.14
	11	4.65	4.45	4.70
	12	3.91	3.77	3.93
	13	3.27	3.20	3.27
	14	2.75	2.74	2.73
c 軸	15	10.7	10.3	11.6
	16	7.78	7.52	8.44

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

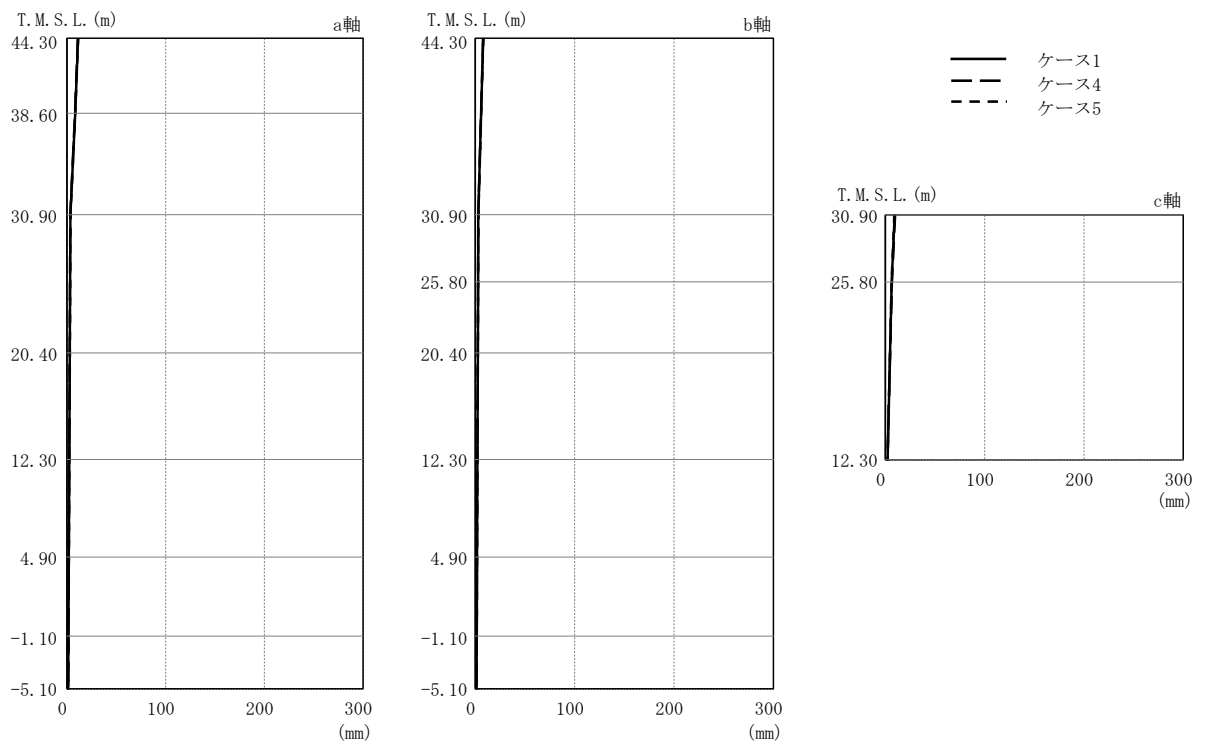


図 2-230 最大応答変位 (Sd-7, NS 方向)

表 2-205 最大応答変位 (Sd-7, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	11.3	11.1	11.4
	2	8.36	8.17	8.43
	3	3.51	3.34	3.63
	4	2.91	2.80	2.99
	5	2.38	2.32	2.43
	6	1.92	1.92	1.95
	7	1.54	1.57	1.55
	19	1.29	1.34	1.28
b 軸	8	8.04	7.89	8.09
	9	3.08	2.98	3.16
	10	2.85	2.76	2.92
	11	2.59	2.53	2.64
	12	2.15	2.13	2.18
	13	1.78	1.79	1.79
	14	1.49	1.52	1.49
c 軸	15	9.30	9.78	8.87
	16	6.36	6.55	6.15

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

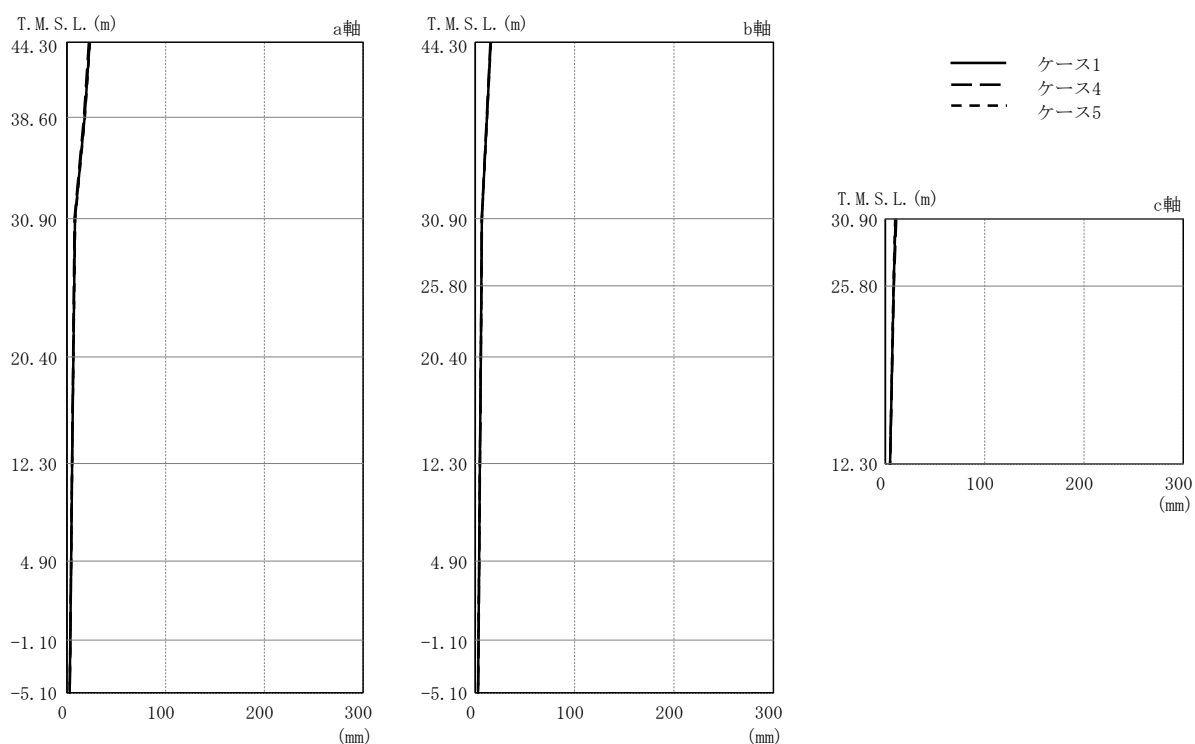


図 2-231 最大応答変位 (Sd-8, NS 方向)

表 2-206 最大応答変位 (Sd-8, NS 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	23.0	22.2	23.3
	2	17.9	17.2	18.1
	3	8.09	7.64	8.34
	4	6.47	6.29	6.57
	5	5.22	5.18	5.23
	6	4.23	4.26	4.21
	7	3.37	3.47	3.33
b 軸	19	2.78	2.92	2.71
	8	15.5	15.3	15.7
	9	6.68	6.56	6.73
	10	6.17	6.10	6.21
	11	5.62	5.58	5.63
	12	4.69	4.71	4.67
	13	3.88	3.95	3.85
c 軸	14	3.24	3.35	3.18
	15	10.1	11.0	9.86
	16	8.28	8.59	8.05

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

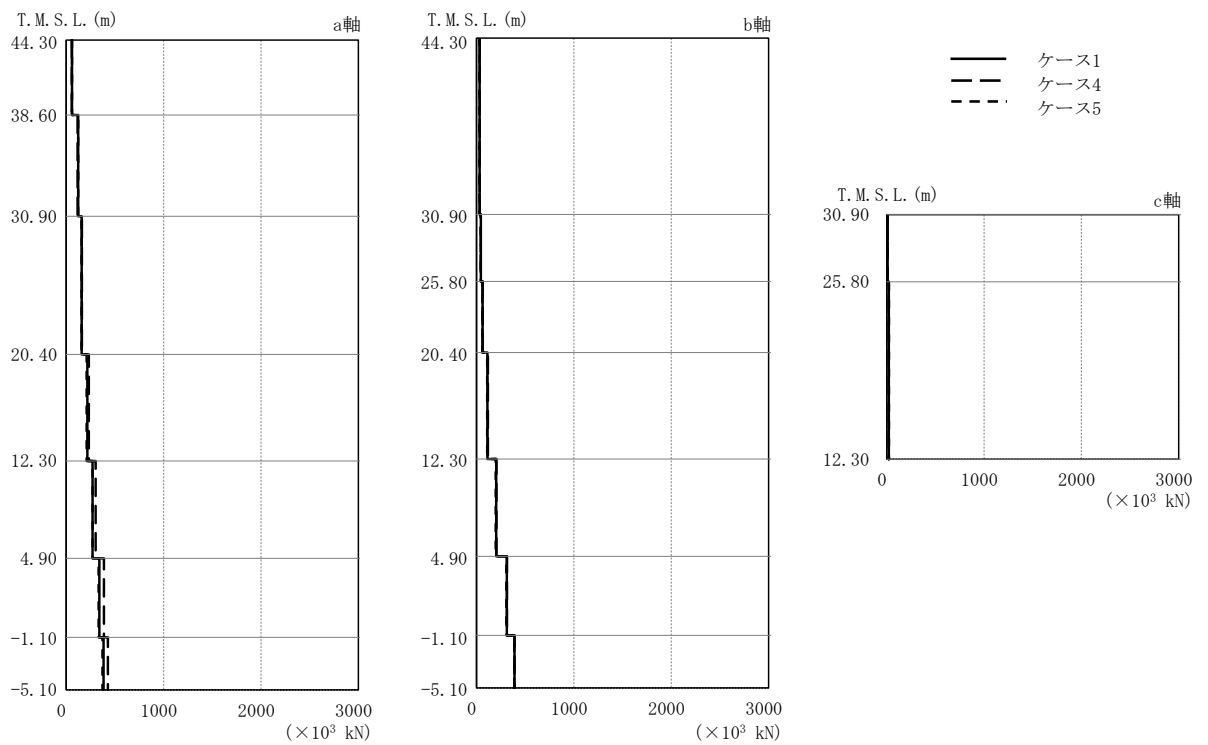


図 2-232 最大応答せん断力 (Sd-1, NS 方向)

表 2-207 最大応答せん断力 (Sd-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	59.4	56.6	59.1
	2	123	117	122
	3	158	161	157
	4	216	233	210
	5	271	302	270
	6	340	387	332
	7	384	428	372
b 軸	8	31.7	32.6	30.0
	9	43.6	43.2	42.3
	10	61.7	62.0	59.6
	11	112	116	109
	12	201	204	196
	13	311	313	306
	14	390	390	387
c 軸	15	8.16	7.19	8.65
	16	21.2	20.1	22.7

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

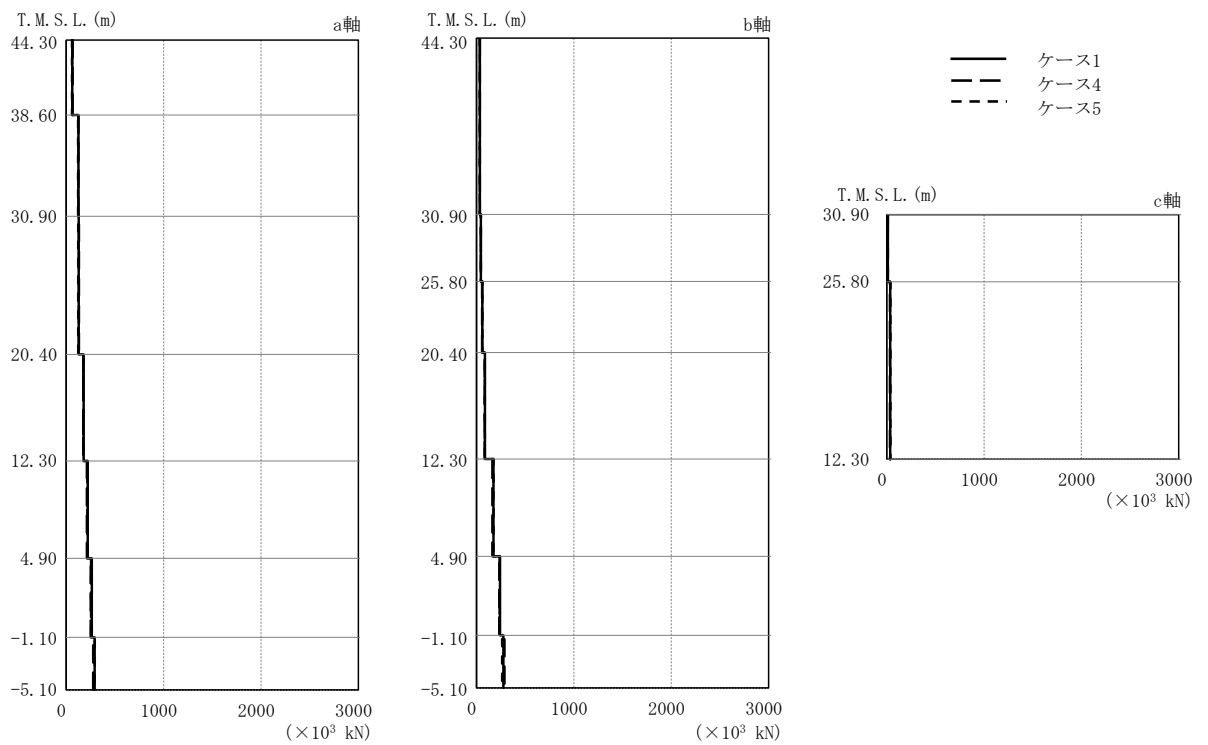


図 2-233 最大応答せん断力 (Sd-2, NS 方向)

表 2-208 最大応答せん断力 (Sd-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a軸	1	62.4	66.1	59.6
	2	125	125	121
	3	127	130	123
	4	179	175	175
	5	221	212	217
	6	262	251	256
	7	292	276	293
b軸	8	34.0	34.2	33.2
	9	43.9	43.8	43.5
	10	59.3	56.6	59.3
	11	85.7	83.6	85.0
	12	174	162	174
	13	241	233	237
	14	276	287	263
c軸	15	10.9	10.8	10.9
	16	35.8	33.4	37.4

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

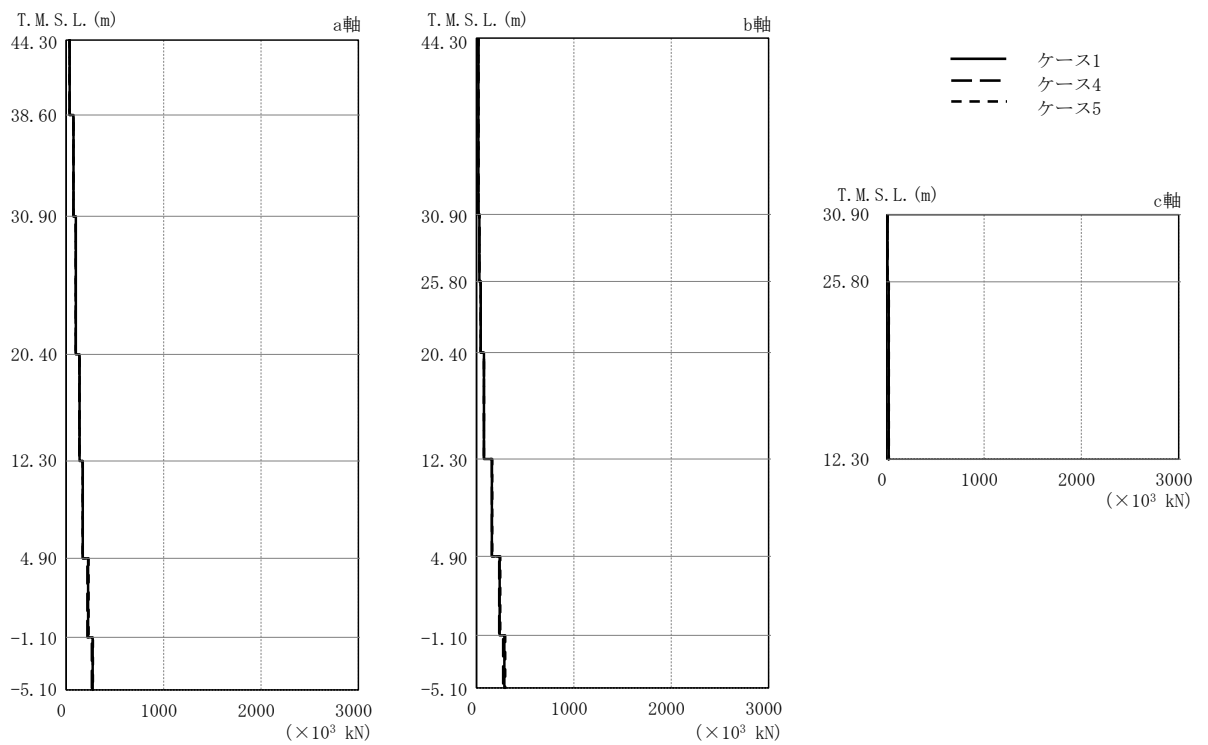


図 2-234 最大応答せん断力 (Sd-3, NS 方向)

表 2-209 最大応答せん断力 (Sd-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	34.8	34.1	34.7
	2	74.5	73.3	74.3
	3	98.3	98.2	98.1
	4	137	134	137
	5	171	170	169
	6	225	217	229
	7	272	262	274
b 軸	8	18.9	18.7	19.4
	9	28.6	28.2	29.0
	10	43.0	42.7	42.9
	11	75.8	75.7	76.1
	12	157	158	161
	13	237	232	243
	14	286	273	294
c 軸	15	7.34	7.22	7.68
	16	20.7	19.1	21.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



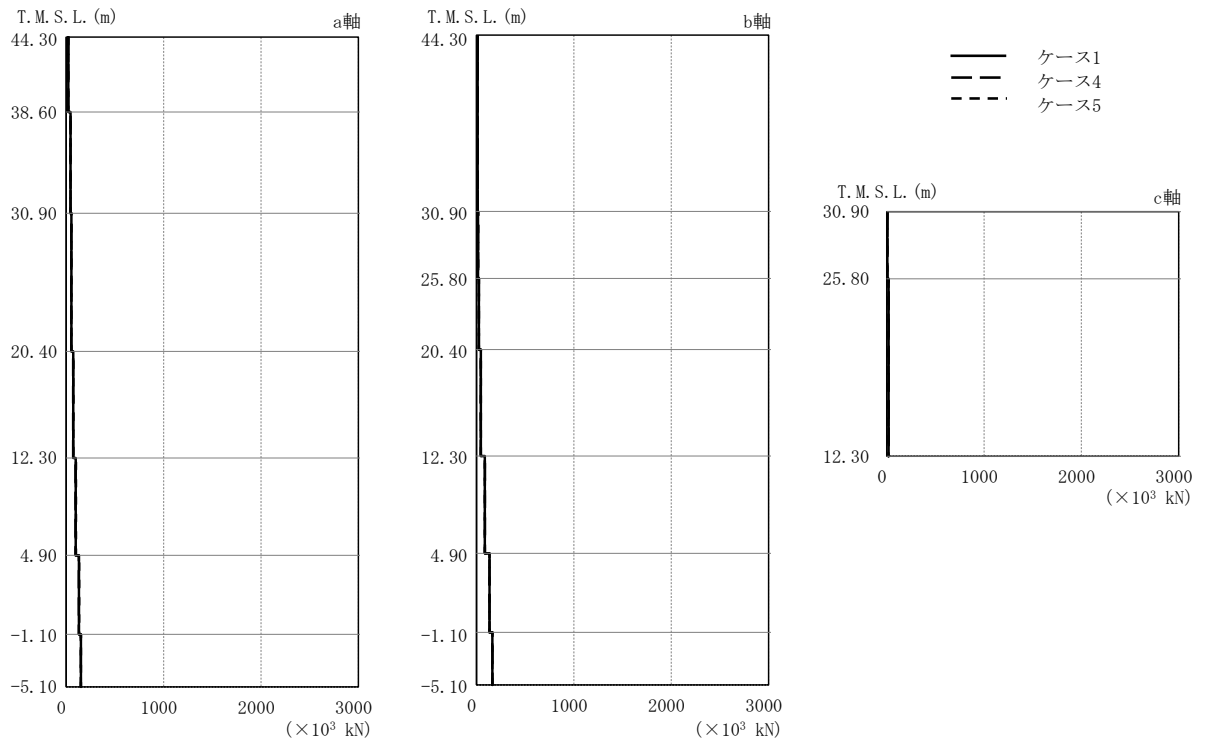


図 2-235 最大応答せん断力 (Sd-7, NS 方向)

表 2-210 最大応答せん断力 (Sd-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a軸	1	21.4	21.6	21.2
	2	44.5	44.6	44.3
	3	52.6	52.3	52.7
	4	72.6	70.7	74.0
	5	98.1	94.6	101
	6	130	130	133
	7	150	150	151
b軸	8	11.4	11.8	11.7
	9	15.3	15.5	15.7
	10	23.8	23.2	24.2
	11	43.8	42.7	44.5
	12	84.1	85.9	84.6
	13	133	134	133
	14	162	164	161
c軸	15	6.44	7.05	5.95
	16	18.7	20.5	17.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

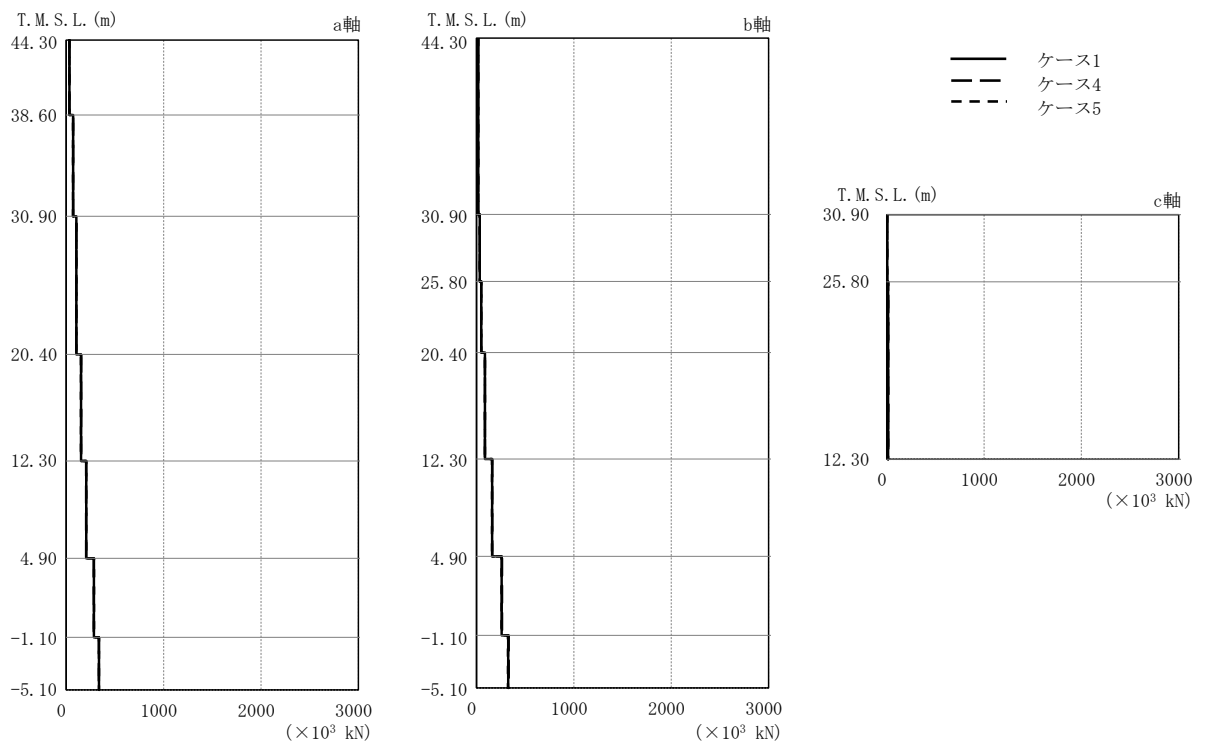


図 2-236 最大応答せん断力 (Sd-8, NS 方向)

表 2-211 最大応答せん断力 (Sd-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	33.2	32.7	33.0
	2	70.5	70.3	70.0
	3	104	104	104
	4	152	154	151
	5	206	205	206
	6	284	282	285
	7	336	335	336
b 軸	8	16.9	16.6	17.1
	9	32.8	32.3	33.1
	10	48.3	48.0	48.5
	11	86.2	85.6	86.4
	12	159	161	158
	13	258	261	257
	14	325	331	322
c 軸	15	4.30	4.72	4.51
	16	13.2	14.5	13.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

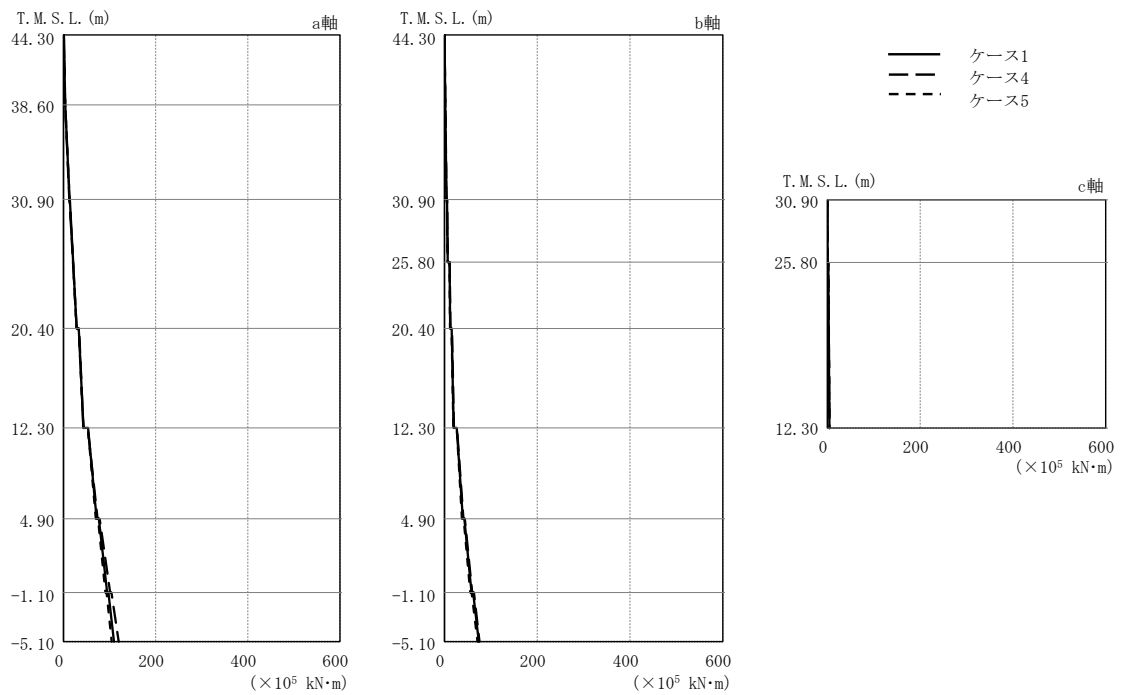


図 2-237 最大応答曲げモーメント (Sd-1, NS 方向)

表 2-212 最大応答曲げモーメント (Sd-1, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.647	0.661	0.654
		3.72	3.56	3.71
	2	3.87	3.74	3.87
		13.3	12.6	13.2
	3	13.7	12.9	13.7
		28.5	28.5	28.4
	4	33.0	33.7	32.7
43.2		43.1	43.2	
5	53.3	52.6	53.0	
	71.9	74.0	70.2	
6	76.8	78.6	75.0	
	94.7	101	91.0	
7	97.4	104	93.4	
	109	120	105	
b 軸	8	0.0938	0.0596	0.0956
		4.30	4.42	4.04
	9	5.52	5.57	5.31
		7.01	7.38	6.64
	10	11.0	11.2	10.8
		12.3	13.1	11.9
	11	15.6	16.2	15.3
19.8		20.5	19.3	
12	26.5	27.0	26.6	
	39.6	41.0	37.6	
13	42.8	43.9	41.3	
	58.3	59.7	55.5	
14	61.9	63.5	58.5	
	74.1	75.6	71.3	
c 軸	15	0.0104	0.00944	0.0112
		0.416	0.369	0.441
16	1.90	1.78	2.05	
	4.35	4.44	4.44	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

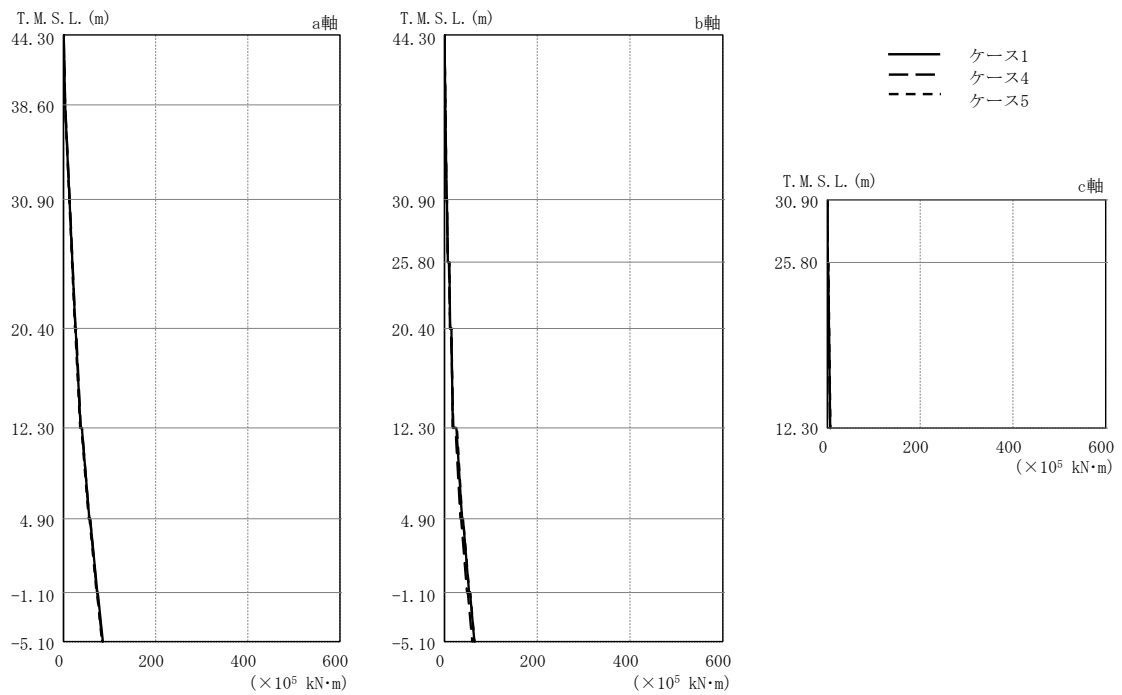


図 2-238 最大応答曲げモーメント (Sd-2, NS 方向)

表 2-213 最大応答曲げモーメント (Sd-2, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5 \text{ kN}\cdot\text{m}$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.501	0.451	0.522
		3.47	3.79	3.32
	2	3.46	3.81	3.30
		13.1	13.5	12.6
	3	13.0	13.5	12.6
		25.7	26.2	24.9
	4	26.3	27.4	25.3
37.1		37.6	36.1	
5	39.9	40.2	38.8	
	56.1	55.9	54.7	
6	57.8	57.5	56.5	
	73.5	72.6	71.8	
7	74.3	73.3	72.6	
	85.5	84.1	83.4	
b 軸	8	0.0501	0.0350	0.0659
		4.59	4.62	4.47
	9	5.41	5.31	5.25
		7.31	7.38	7.18
	10	10.4	9.55	10.5
		12.3	12.0	11.9
	11	14.9	13.7	15.3
18.0		19.3	17.7	
12	25.7	23.7	26.9	
	37.9	34.4	38.1	
13	39.8	35.9	40.3	
	53.2	48.6	53.7	
14	55.0	50.2	55.7	
	64.5	59.7	64.9	
c 軸	15	0.00632	0.00613	0.00875
		0.564	0.555	0.569
16	1.66	1.55	2.09	
	6.05	5.50	6.62	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

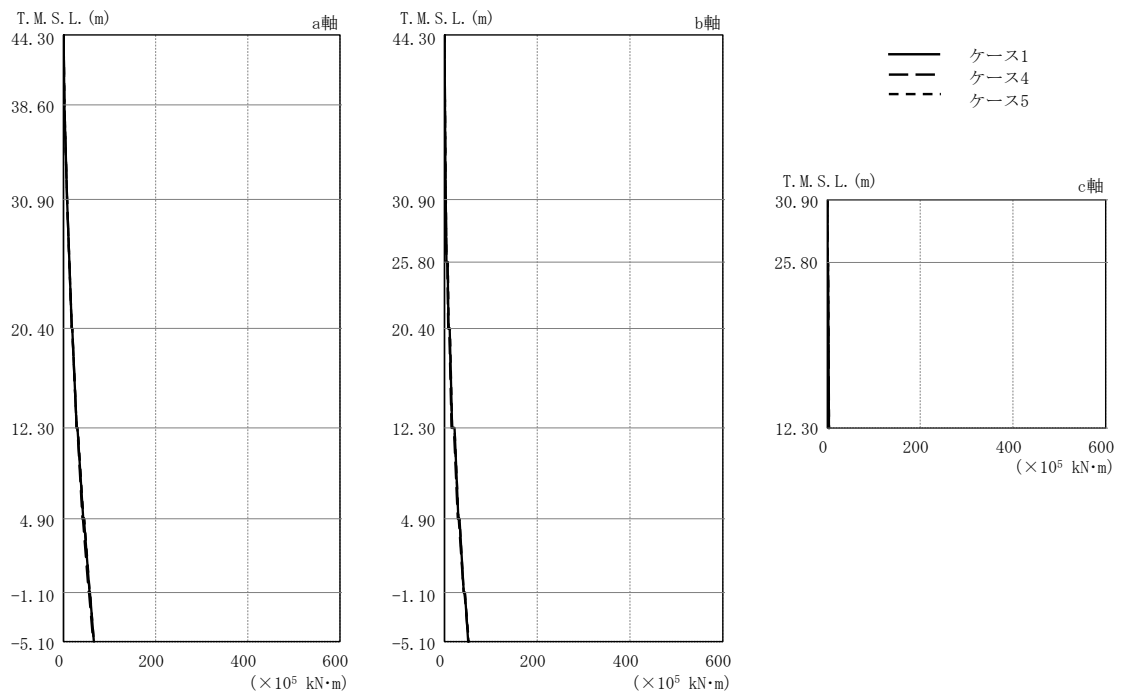


図 2-239 最大応答曲げモーメント (Sd-3, NS 方向)

表 2-214 最大応答曲げモーメント (Sd-3, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.213	0.135	0.257
		2.03	2.04	2.02
	2	2.06	2.08	2.05
		7.78	7.67	7.73
	3	7.84	7.78	7.77
		17.9	17.9	17.8
	4	19.1	18.9	19.1
28.7		28.7	28.7	
5	30.4	30.1	31.2	
	42.8	41.0	43.3	
6	44.3	42.1	45.0	
	56.6	54.7	56.9	
7	57.4	55.4	57.7	
	66.0	64.5	66.0	
b 軸	8	0.0433	0.0391	0.0495
		2.55	2.53	2.60
	9	2.92	2.91	2.94
		4.22	4.22	4.17
	10	6.84	6.13	7.35
		8.88	8.04	9.04
	11	11.3	10.2	11.7
16.6		15.3	16.4	
12	21.8	20.3	21.8	
	30.1	28.7	30.1	
13	32.3	30.8	32.5	
	41.8	41.3	41.4	
14	44.1	43.0	43.9	
	51.0	51.9	52.3	
c 軸	15	0.00647	0.00605	0.00670
		0.374	0.369	0.391
16	1.34	1.24	1.33	
	3.39	3.33	3.44	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

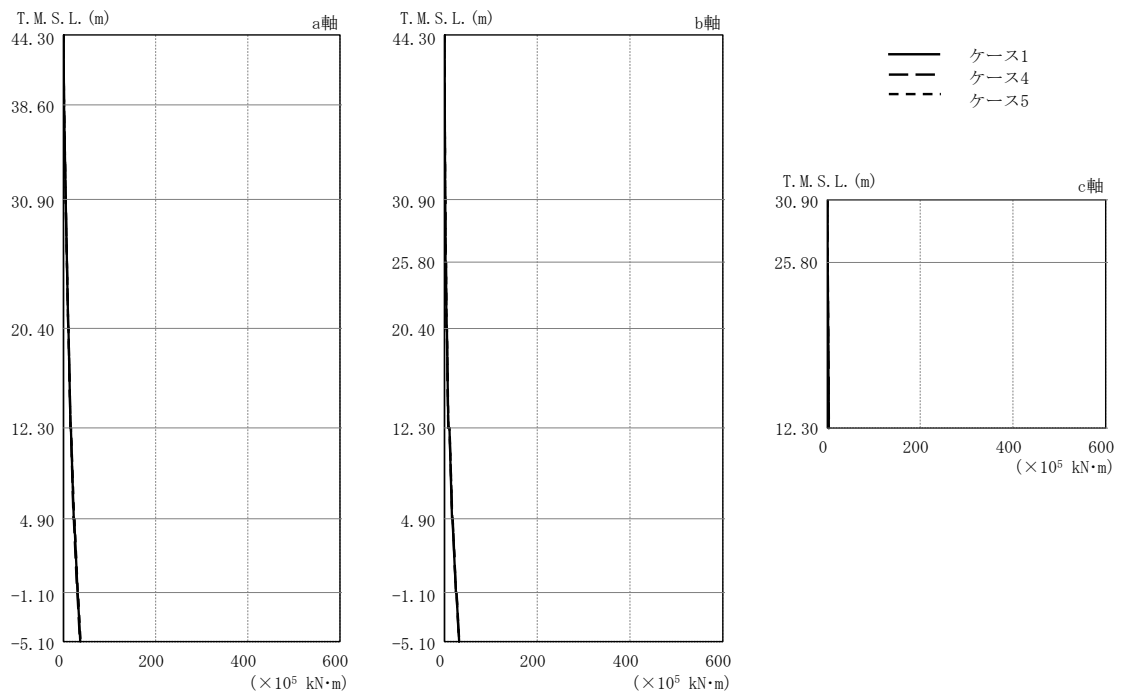


図 2-240 最大応答曲げモーメント (Sd-7, NS 方向)

表 2-215 最大応答曲げモーメント (Sd-7, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.0563	0.0549	0.0586
		1.26	1.27	1.25
	2	1.28	1.29	1.27
		4.68	4.70	4.66
	3	4.73	4.75	4.71
		10.2	10.2	10.2
	4	10.7	10.7	10.7
15.3		15.3	15.4	
5	16.2	16.1	16.3	
	22.4	21.5	23.0	
6	23.3	22.4	23.8	
	30.5	29.6	31.1	
7	30.9	30.0	31.6	
	36.4	35.6	37.1	
b 軸	8	0.0178	0.0169	0.0190
		1.53	1.59	1.57
	9	1.70	1.72	1.73
		2.41	2.48	2.46
	10	3.33	3.15	3.39
		4.36	4.19	4.42
	11	5.18	4.94	5.24
		8.30	8.00	8.54
	12	10.6	10.8	10.9
		16.4	16.9	16.7
	13	17.3	17.8	17.7
		24.7	24.6	25.1
	14	25.7	25.8	26.1
		31.6	31.1	32.0
c 軸	15	0.00303	0.00302	0.00317
		0.330	0.361	0.304
16	0.604	0.741	0.595	
	3.01	3.41	2.77	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

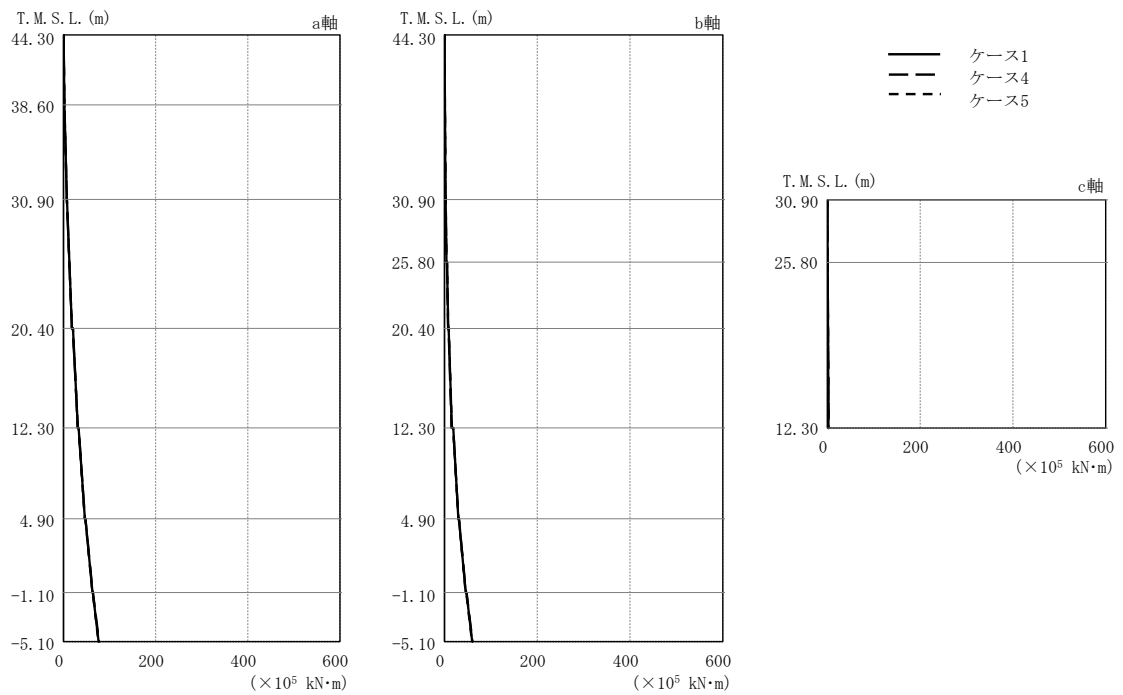


図 2-241 最大応答曲げモーメント (Sd-8, NS 方向)

表 2-216 最大応答曲げモーメント (Sd-8, NS 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.273	0.228	0.285
		1.96	1.93	1.96
	2	2.02	1.98	2.03
		7.34	7.32	7.31
	3	7.41	7.38	7.38
		18.3	18.3	18.2
	4	20.5	20.2	20.5
31.0		31.2	30.9	
5	32.8	32.9	32.7	
	46.4	46.5	46.2	
6	47.5	47.7	47.4	
	62.9	63.5	62.7	
7	63.6	64.0	63.3	
	76.1	77.2	75.8	
b 軸	8	0.0247	0.0240	0.0251
		2.28	2.24	2.32
	9	2.65	2.57	2.68
		4.30	4.18	4.36
	10	5.53	5.29	5.60
		8.09	7.78	8.19
	11	9.10	8.70	9.22
15.9		15.3	16.0	
12	18.9	18.8	18.8	
	30.0	30.2	29.8	
13	31.1	31.2	30.9	
	45.8	46.3	45.6	
14	47.3	47.7	47.0	
	59.8	60.4	59.4	
c 軸	15	0.00374	0.00366	0.00379
		0.221	0.243	0.231
16	0.647	0.678	0.628	
	2.25	2.64	2.33	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

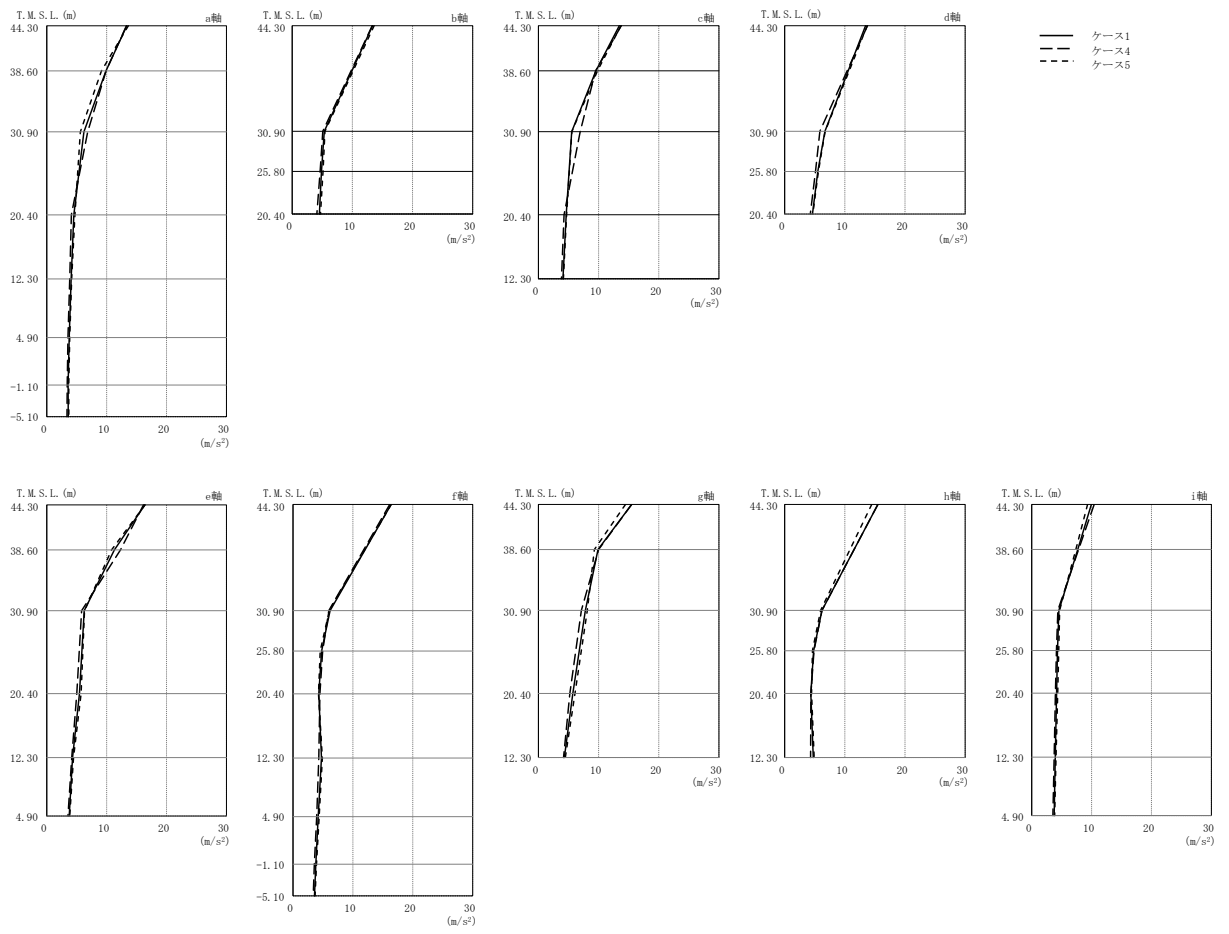


図 2-242 最大応答加速度 (Sd-1, EW 方向)



表 2-217 最大応答加速度 (Sd-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	13.4	13.3	13.6
	2	9.89	9.90	9.13
	3	6.20	6.84	5.61
	4	4.52	4.10	4.70
	5	4.07	3.83	4.15
	6	3.75	3.54	3.83
	7	3.55	3.41	3.68
	46	3.59	3.37	3.68
b 軸	9	5.34	5.09	5.44
	10	4.87	4.64	5.13
c 軸	11	13.4	13.8	13.7
	12	9.56	9.50	9.81
	13	5.54	6.94	5.56
	14	4.62	4.25	4.68
d 軸	16	6.70	5.85	6.73
	17	5.51	5.12	5.61
e 軸	18	16.4	16.1	16.4
	19	11.3	12.3	10.8
	20	6.26	5.81	6.30
	21	5.46	5.01	5.74
	22	4.31	4.17	4.46
f 軸	24	6.18	5.98	6.05
	25	4.78	4.95	4.53
	26	4.31	4.49	4.25
	27	4.75	4.30	4.90
	28	4.21	3.95	4.36
	29	3.81	3.56	3.92
g 軸	30	15.5	15.5	14.5
	31	9.91	10.0	9.30
	32	7.80	7.14	8.12
	33	5.72	5.23	6.07
h 軸	35	6.19	6.20	5.97
	36	4.81	4.88	4.61
	37	4.35	4.36	4.47
i 軸	38	9.96	10.4	9.32
	39	7.69	7.83	7.36
	40	4.54	4.36	4.66
	41	4.31	4.13	4.52
	42	4.16	3.96	4.34
	43	3.94	3.75	4.05

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

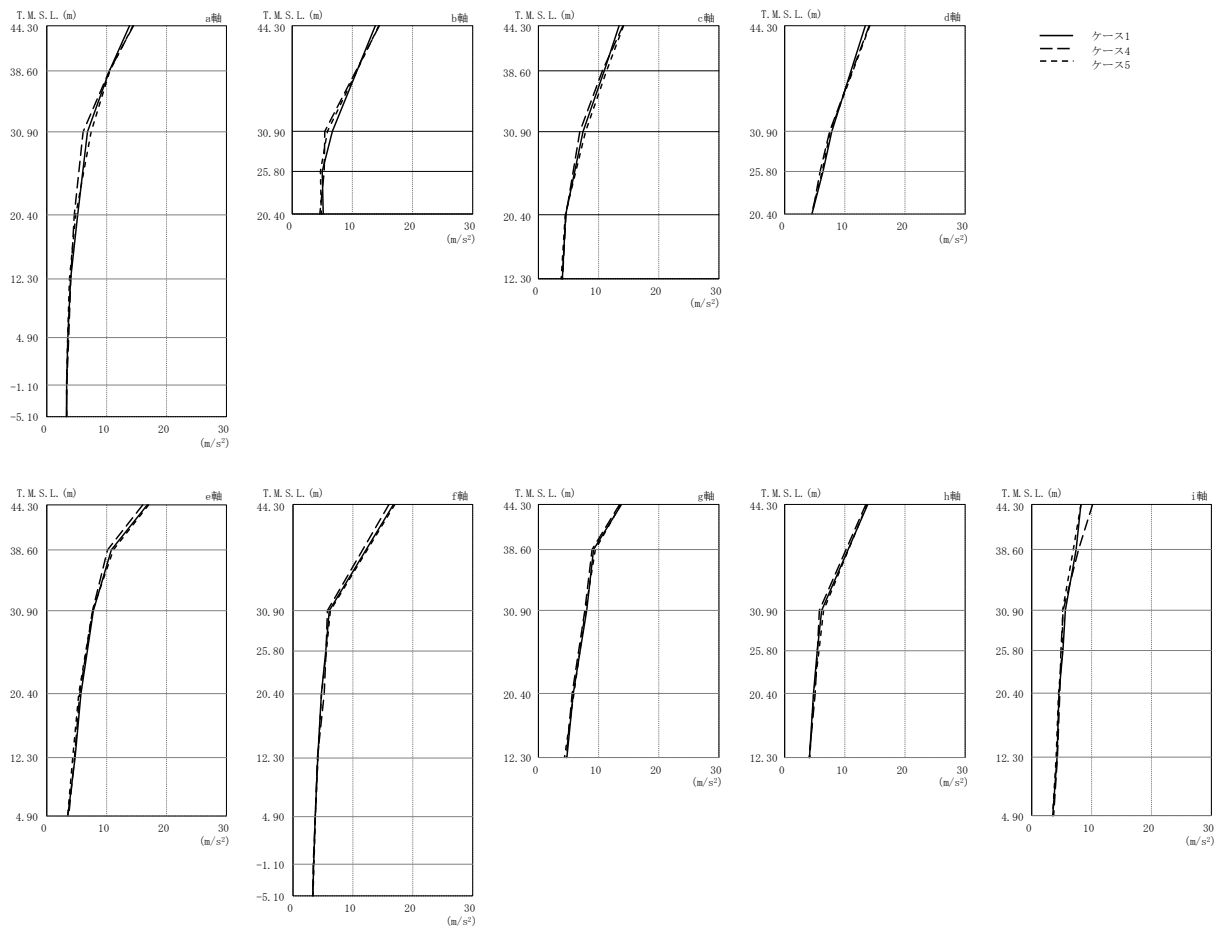


図 2-243 最大応答加速度 (Sd-2, EW 方向)

表 2-218 最大応答加速度 (Sd-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	13.8	14.5	14.4
	2	10.5	10.4	10.5
	3	6.80	6.07	7.41
	4	5.16	4.59	4.84
	5	3.98	4.00	3.78
	6	3.52	3.66	3.49
	7	3.33	3.34	3.30
	46	3.30	3.30	3.33
b 軸	9	6.68	5.42	5.86
	10	4.99	5.32	4.69
c 軸	11	13.4	14.1	14.1
	12	10.9	10.6	11.3
	13	7.41	6.88	7.83
	14	4.53	4.58	4.45
d 軸	16	7.85	7.49	7.59
	17	6.37	5.89	6.24
e 軸	18	16.8	16.0	17.0
	19	10.8	10.2	11.1
	20	7.78	7.65	7.65
	21	5.70	5.50	5.35
	22	4.73	4.63	4.33
f 軸	24	6.05	5.74	6.24
	25	5.47	5.52	5.57
	26	4.74	5.21	4.77
	27	4.13	4.07	4.17
	28	3.70	3.72	3.73
	29	3.45	3.38	3.49
g 軸	30	13.8	13.5	13.7
	31	9.16	8.91	9.46
	32	8.03	7.72	7.81
	33	5.78	5.61	5.90
h 軸	35	6.15	5.76	6.47
	36	5.43	5.44	5.70
	37	4.79	5.07	4.83
i 軸	38	8.21	10.2	8.22
	39	7.41	7.83	6.94
	40	5.62	5.25	5.16
	41	5.21	4.88	5.12
	42	4.55	4.68	4.48
	43	4.23	4.29	4.09

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

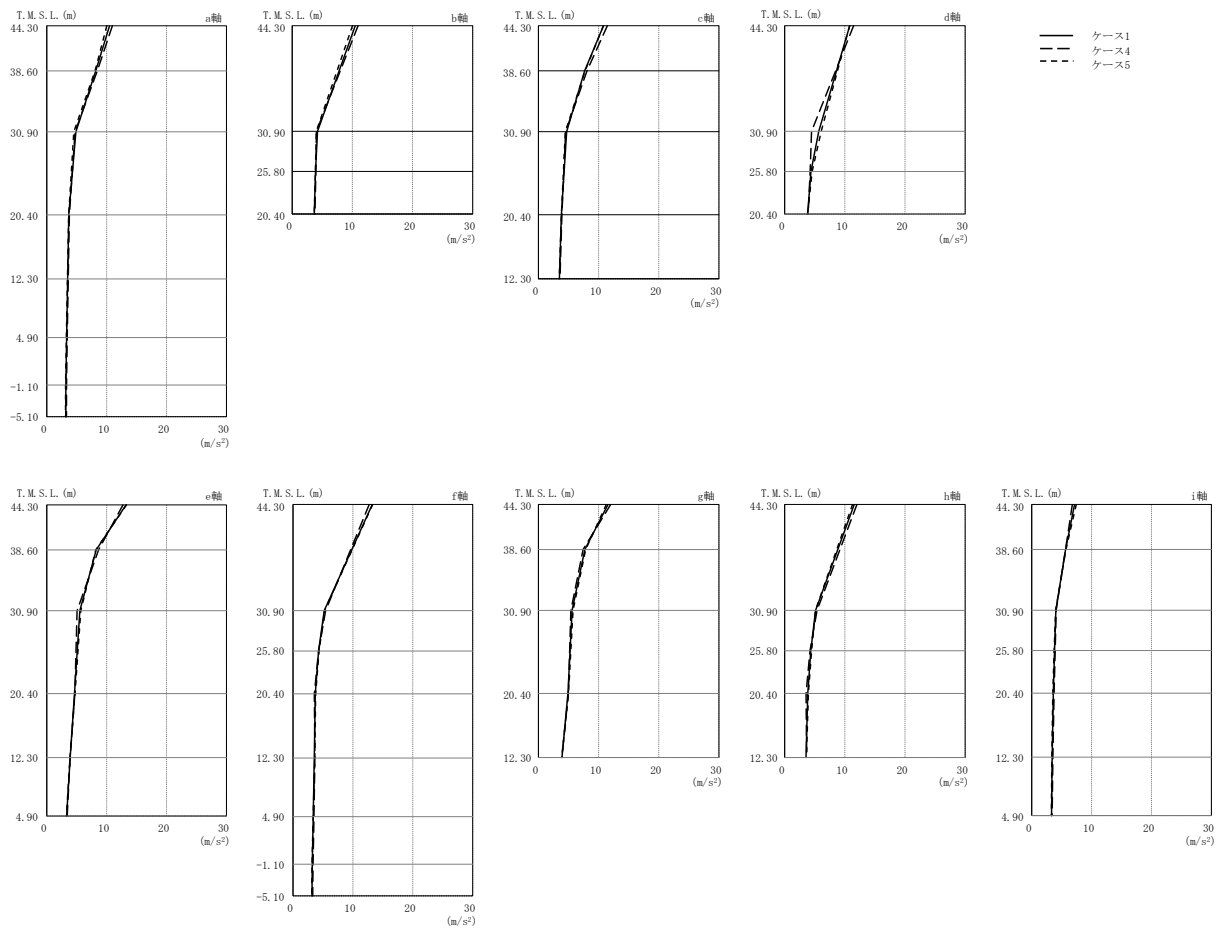


図 2-244 最大応答加速度 (Sd-3, EW 方向)

表 2-219 最大応答加速度 (Sd-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
a 軸	1	10.5	10.9	10.0
	2	8.18	8.43	8.07
	3	4.86	4.73	4.52
	4	3.67	3.78	3.66
	5	3.48	3.59	3.45
	6	3.31	3.41	3.27
	7	3.18	3.30	3.14
	46	3.16	3.29	3.12
b 軸	9	4.21	4.02	4.01
	10	3.88	3.94	3.85
c 軸	11	10.8	11.5	10.8
	12	7.68	8.07	7.77
	13	4.69	4.52	4.46
	14	3.81	3.89	3.81
d 軸	16	5.67	4.47	6.07
	17	4.37	4.23	4.57
e 軸	18	13.2	12.7	13.3
	19	8.25	8.64	8.17
	20	5.53	5.06	5.68
	21	4.63	4.68	4.71
	22	3.91	3.90	3.87
f 軸	24	5.21	5.45	5.26
	25	4.27	4.27	4.35
	26	3.72	3.56	3.79
	27	3.55	3.65	3.63
	28	3.37	3.50	3.36
	29	3.22	3.35	3.18
g 軸	30	11.6	12.0	11.3
	31	7.71	7.42	7.85
	32	5.59	5.40	5.75
	33	4.91	4.97	5.00
h 軸	35	5.14	5.38	5.11
	36	4.34	4.21	4.48
	37	3.84	3.55	3.94
i 軸	38	7.16	6.78	7.44
	39	5.66	5.64	5.72
	40	4.03	4.09	3.99
	41	3.81	3.92	3.75
	42	3.60	3.74	3.53
	43	3.41	3.53	3.36

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

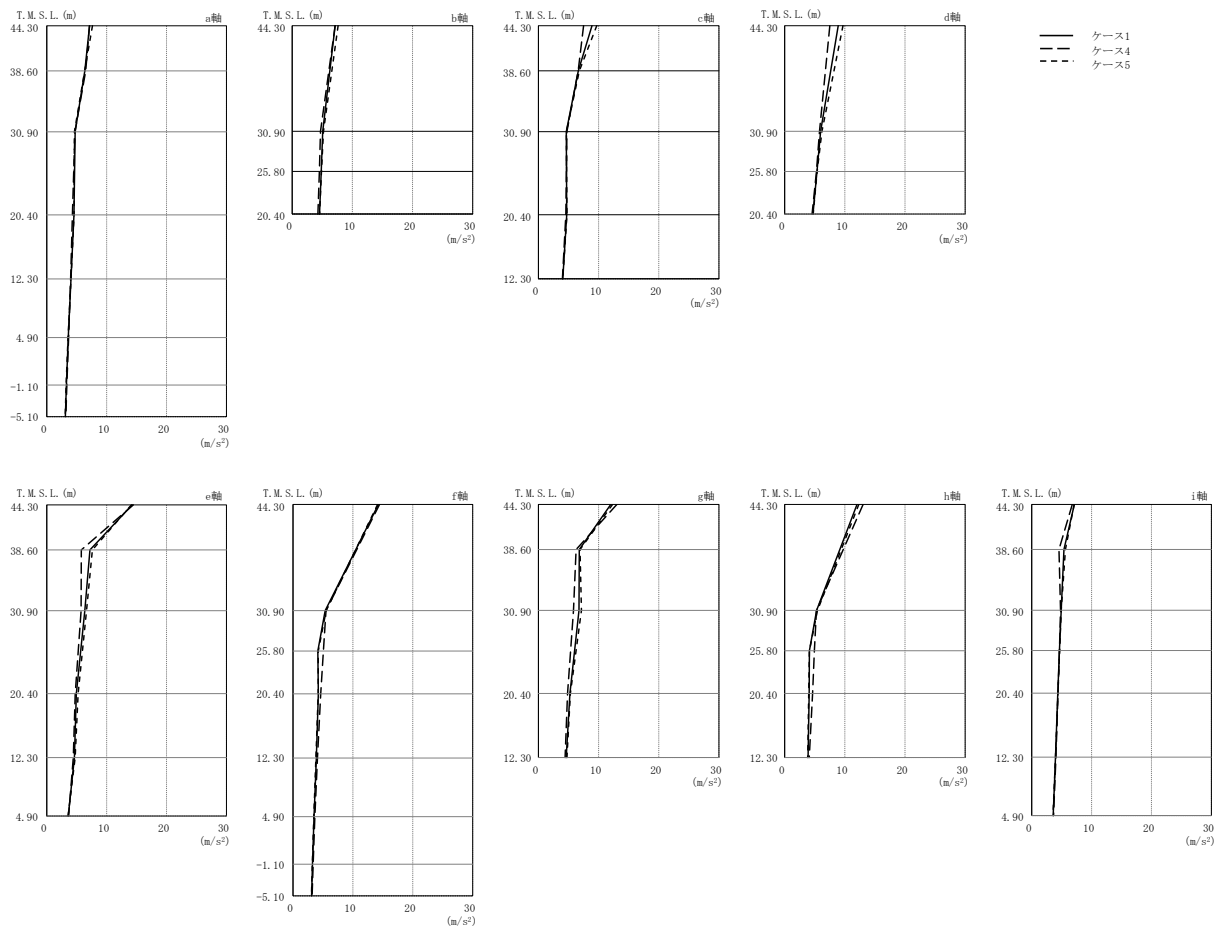


図 2-245 最大応答加速度 (Sd-7, EW 方向)

表 2-220 最大応答加速度 (Sd-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	7.14	7.13	7.63
	2	6.35	6.50	6.32
	3	4.74	4.70	4.62
	4	4.54	4.28	4.55
	5	4.05	3.98	4.04
	6	3.58	3.65	3.54
	7	3.27	3.34	3.23
	46	3.10	3.19	3.07
b 軸	9	5.07	4.70	5.20
	10	4.83	4.52	4.86
c 軸	11	8.90	7.51	9.69
	12	6.63	6.60	6.80
	13	4.63	4.72	4.65
	14	4.70	4.55	4.75
d 軸	16	5.97	5.79	6.20
	17	5.37	5.28	5.40
e 軸	18	14.3	14.4	14.1
	19	7.21	5.76	7.61
	20	6.35	5.73	6.64
	21	4.94	4.75	5.24
	22	4.62	4.43	4.74
f 軸	24	5.38	5.51	5.54
	25	4.15	5.07	4.21
	26	4.23	4.62	4.21
	27	3.89	4.08	3.82
	28	3.51	3.65	3.47
	29	3.25	3.37	3.23
g 軸	30	12.0	13.0	12.3
	31	6.79	6.26	6.91
	32	6.74	5.82	7.15
	33	5.24	4.84	5.31
h 軸	35	5.31	5.28	5.46
	36	4.11	4.94	4.11
	37	4.08	4.65	4.00
i 軸	38	7.12	6.78	7.08
	39	5.38	4.56	5.63
	40	4.93	4.81	4.93
	41	4.63	4.62	4.66
	42	4.35	4.39	4.38
	43	3.98	4.04	3.97

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

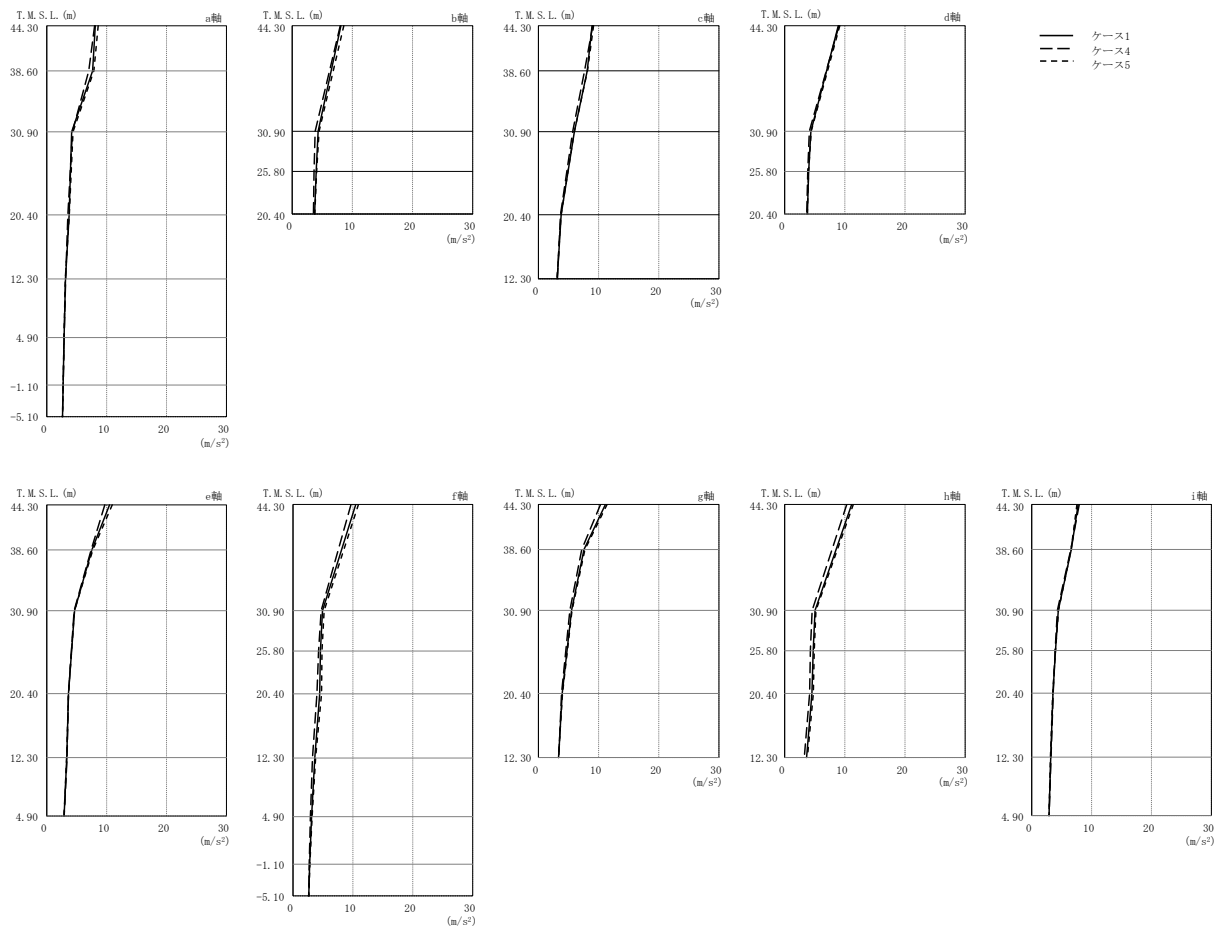


図 2-246 最大応答加速度 (Sd-8, EW 方向)



表 2-221 最大応答加速度 (Sd-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
a 軸	1	8.10	7.99	8.58
	2	7.65	7.00	7.87
	3	4.15	4.28	4.38
	4	3.73	3.53	3.76
	5	3.13	3.14	3.08
	6	2.89	2.91	2.88
	7	2.73	2.74	2.73
	46	2.63	2.62	2.64
b 軸	9	4.31	3.82	4.47
	10	3.99	3.63	4.07
c 軸	11	8.92	9.03	9.16
	12	8.11	7.67	8.15
	13	5.97	5.69	5.96
	14	3.78	3.67	3.76
d 軸	16	4.36	4.10	4.41
	17	3.98	3.84	3.97
e 軸	18	10.5	9.69	10.9
	19	7.53	7.40	7.69
	20	4.64	4.57	4.63
	21	3.63	3.62	3.62
	22	3.34	3.38	3.32
f 軸	24	4.93	4.70	5.20
	25	4.58	4.27	4.83
	26	4.46	4.00	4.76
	27	3.64	3.25	3.77
	28	3.10	2.90	3.19
	29	2.78	2.70	2.82
g 軸	30	11.1	10.3	11.4
	31	7.57	7.20	7.73
	32	5.51	5.22	5.58
	33	3.95	3.84	4.00
h 軸	35	5.05	4.57	5.20
	36	4.74	4.27	4.91
	37	4.54	4.15	4.77
i 軸	38	7.75	7.94	7.55
	39	6.61	6.53	6.58
	40	4.44	4.29	4.48
	41	3.97	3.91	3.97
	42	3.55	3.58	3.51
	43	3.17	3.22	3.13

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

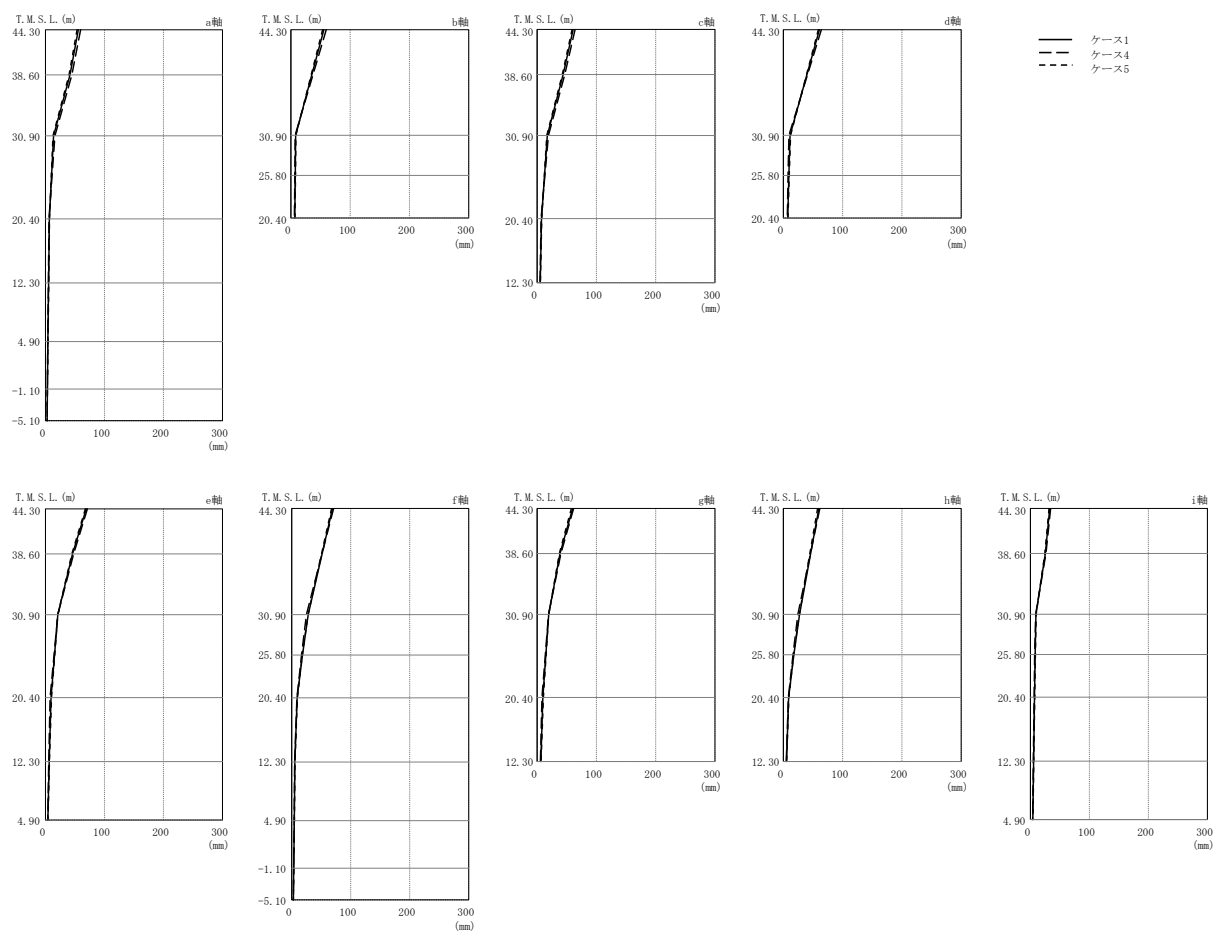


図 2-247 最大応答変位 (Sd-1, EW 方向)

表 2-222 最大応答変位 (Sd-1, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	55.7	59.6	53.5
	2	41.5	44.8	40.0
	3	13.8	16.0	12.8
	4	6.60	5.97	6.88
	5	5.35	4.91	5.54
	6	4.14	3.81	4.28
	7	3.27	3.20	3.35
	46	2.82	2.80	2.84
b 軸	9	8.09	7.22	8.47
	10	7.42	6.65	7.75
c 軸	11	60.8	64.1	59.0
	12	43.9	46.7	42.5
	13	17.2	19.1	16.3
	14	7.44	6.65	7.79
d 軸	16	11.3	9.45	12.2
	17	9.30	7.95	9.89
e 軸	18	69.2	71.0	67.7
	19	45.9	47.8	44.7
	20	20.9	20.9	21.0
	21	9.50	7.91	10.2
	22	6.36	5.61	6.70
f 軸	24	28.0	25.0	27.7
	25	18.3	16.7	18.0
	26	9.26	8.81	9.56
	27	5.33	4.94	5.53
	28	4.43	4.17	4.57
	29	3.50	3.38	3.58
g 軸	30	59.9	61.6	57.8
	31	38.6	40.1	37.5
	32	19.5	19.2	19.6
	33	9.75	8.16	10.5
h 軸	35	27.4	24.5	27.0
	36	17.7	16.3	17.4
	37	8.97	8.47	9.29
i 軸	38	32.8	34.3	31.7
	39	25.3	26.3	24.5
	40	9.40	8.96	9.80
	41	8.08	7.29	8.49
	42	6.99	6.30	7.30
	43	5.48	5.02	5.69

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

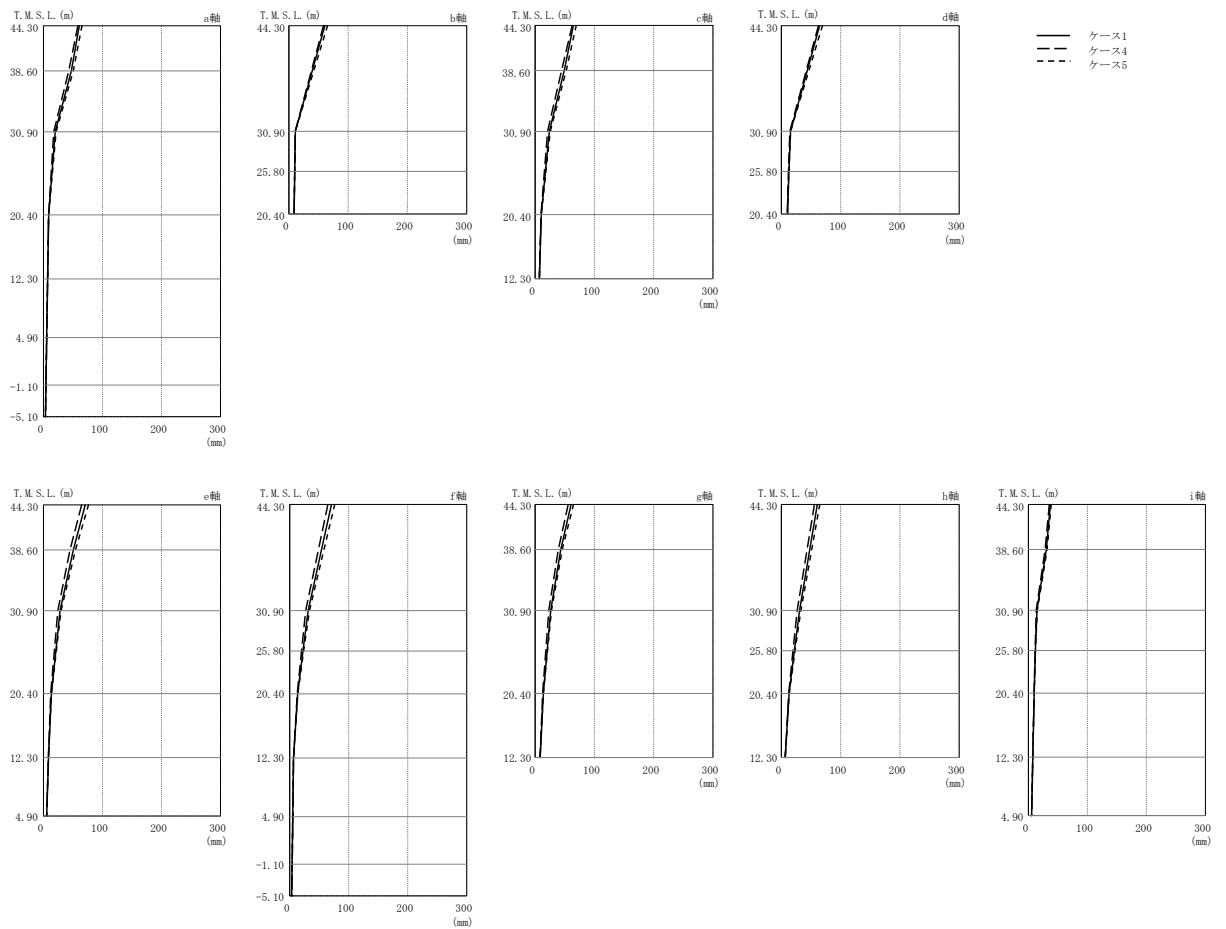


図 2-248 最大応答変位 (Sd-2, EW 方向)

表 2-223 最大応答変位 (Sd-2, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	60.7	58.3	65.3
	2	47.2	42.8	50.6
	3	20.0	17.4	21.4
	4	8.85	8.74	8.70
	5	7.15	7.15	7.00
	6	5.46	5.58	5.33
	7	4.16	4.33	4.05
	46	3.36	3.55	3.27
b 軸	9	11.0	10.7	10.8
	10	9.97	9.77	9.81
c 軸	11	64.5	62.5	69.4
	12	49.1	44.6	52.6
	13	23.9	21.0	25.5
	14	10.4	9.98	10.3
d 軸	16	15.6	14.4	15.6
	17	12.8	12.0	12.7
e 軸	18	70.8	64.7	76.3
	19	50.7	45.0	54.3
	20	28.1	24.3	29.7
	21	13.5	12.3	13.5
	22	8.59	8.36	8.35
f 軸	24	31.3	27.2	33.5
	25	22.4	20.0	23.6
	26	13.5	12.8	13.7
	27	6.48	6.62	6.37
	28	5.23	5.41	5.14
	29	4.13	4.31	4.04
g 軸	30	60.7	55.9	64.8
	31	43.2	39.1	45.8
	32	26.3	23.1	27.7
	33	13.9	12.8	13.9
h 軸	35	30.8	26.7	33.0
	36	22.0	19.6	23.1
	37	13.1	12.4	13.3
i 軸	38	37.3	35.4	38.6
	39	30.4	28.4	31.8
	40	14.5	13.3	15.2
	41	11.9	11.3	11.9
	42	9.91	9.63	9.83
	43	7.53	7.49	7.39

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

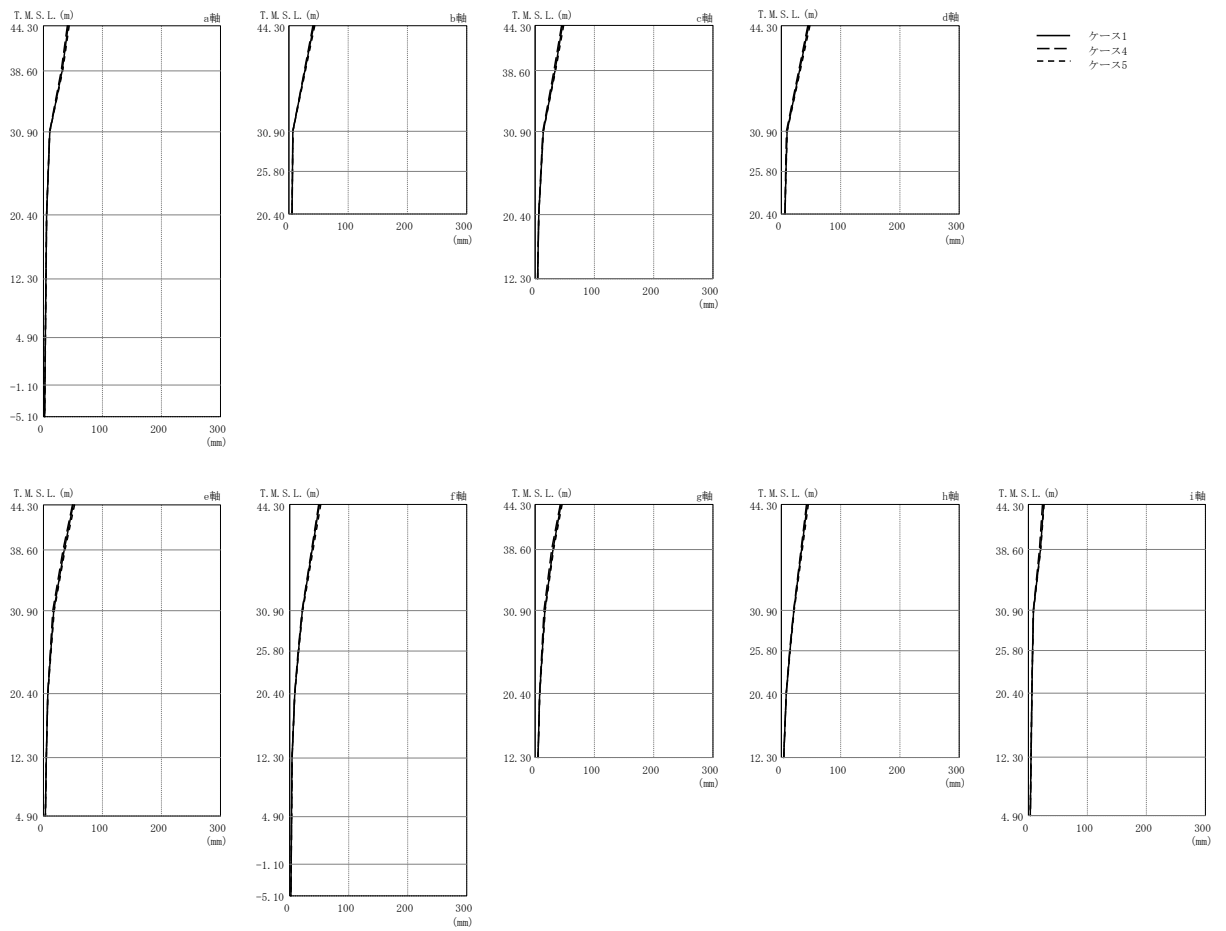


図 2-249 最大応答変位 (Sd-3, EW 方向)

表 2-224 最大応答変位 (Sd-3, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	42.0	40.5	43.6
	2	31.6	30.0	32.6
	3	10.7	10.3	10.8
	4	5.34	5.48	5.27
	5	4.23	4.46	4.15
	6	3.18	3.45	3.09
	7	2.45	2.63	2.49
	46	2.10	2.12	2.13
b 軸	9	6.73	6.71	6.80
	10	6.03	6.12	6.08
c 軸	11	46.2	44.6	48.1
	12	33.6	31.7	34.7
	13	13.8	12.9	13.9
	14	6.15	6.11	6.23
d 軸	16	9.64	8.59	10.0
	17	7.75	7.20	7.91
e 軸	18	50.4	49.2	52.7
	19	35.1	33.1	36.5
	20	17.5	15.8	18.3
	21	7.36	7.17	7.49
	22	4.89	5.02	4.84
f 軸	24	21.5	21.0	22.3
	25	14.9	14.3	15.3
	26	8.59	8.38	8.78
	27	3.94	4.17	3.97
	28	3.12	3.35	3.20
	29	2.53	2.62	2.58
g 軸	30	43.8	42.3	45.6
	31	30.1	27.9	31.3
	32	16.5	14.9	17.1
	33	7.74	7.56	7.90
h 軸	35	21.1	20.7	21.8
	36	14.6	14.0	14.9
	37	8.32	8.20	8.47
i 軸	38	25.9	23.8	26.6
	39	20.5	18.7	21.0
	40	8.56	8.34	8.72
	41	7.14	7.11	7.19
	42	5.94	6.03	5.87
	43	4.45	4.65	4.37

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

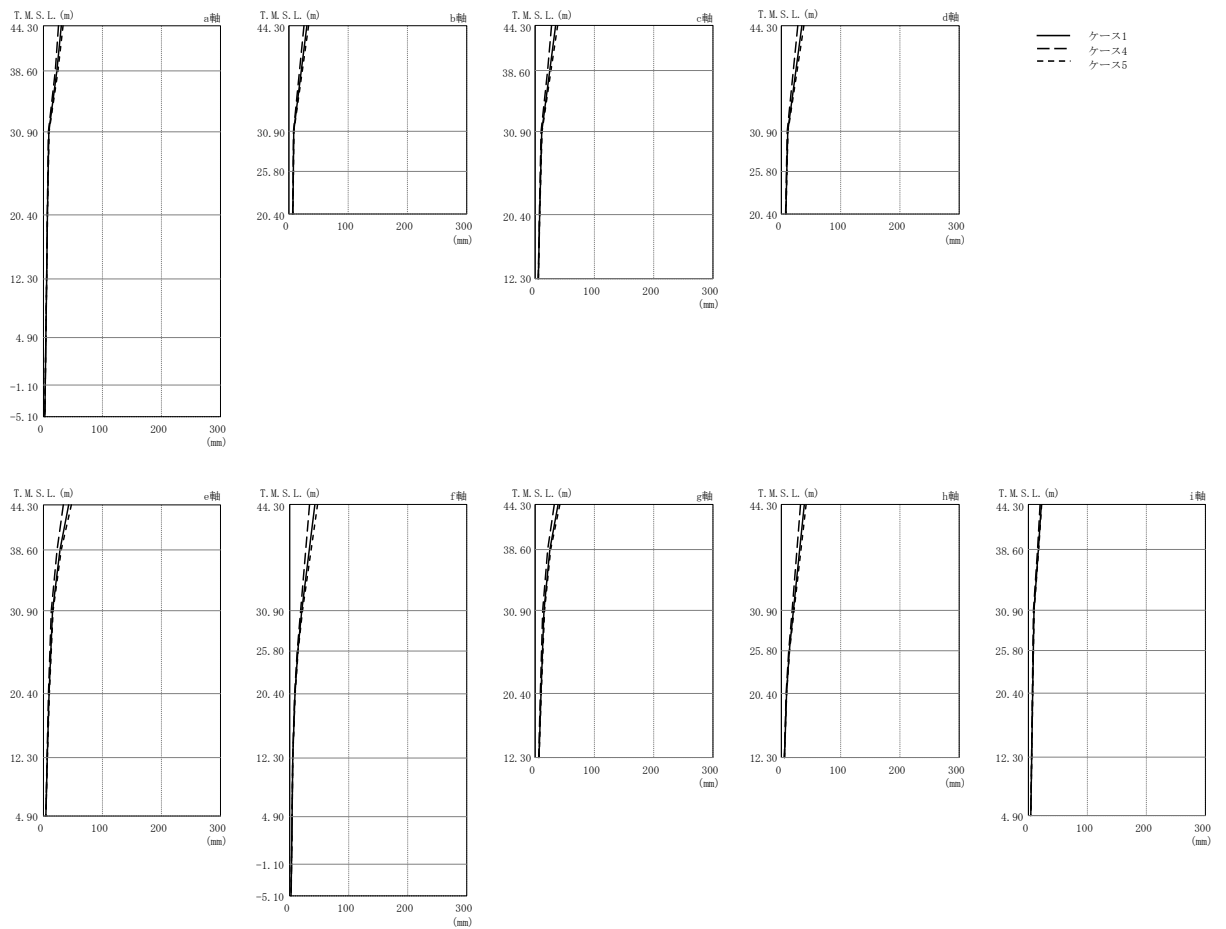


図 2-250 最大応答変位 (Sd-7, EW 方向)



表 2-225 最大応答変位 (Sd-7, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	30.3	25.5	33.2
	2	22.7	20.1	24.6
	3	9.11	8.41	9.51
	4	6.74	6.42	6.84
	5	5.46	5.28	5.51
	6	4.11	4.08	4.10
	7	3.03	3.11	2.98
	46	2.37	2.50	2.30
b 軸	9	8.23	7.75	8.39
	10	7.56	7.15	7.69
c 軸	11	34.6	27.7	38.0
	12	24.7	21.1	26.7
	13	11.2	10.1	11.7
	14	7.64	7.15	7.83
d 軸	16	10.9	9.92	11.2
	17	9.23	8.53	9.48
e 軸	18	42.8	33.6	47.2
	19	28.1	23.1	30.2
	20	15.4	13.2	16.3
	21	9.47	8.54	9.94
	22	6.53	6.11	6.72
f 軸	24	20.5	18.5	21.7
	25	13.8	12.8	14.3
	26	9.04	8.36	9.26
	27	5.25	5.11	5.27
	28	4.08	4.07	4.05
	29	3.06	3.14	3.00
g 軸	30	38.7	32.3	41.7
	31	24.9	21.2	26.2
	32	15.0	12.8	15.9
	33	9.88	8.78	10.3
h 軸	35	20.3	18.2	21.4
	36	13.4	12.5	13.9
	37	8.78	8.10	8.98
i 軸	38	21.9	19.8	22.5
	39	16.9	15.5	17.5
	40	9.50	8.63	9.80
	41	8.30	7.64	8.51
	42	7.18	6.71	7.33
	43	5.61	5.38	5.68

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

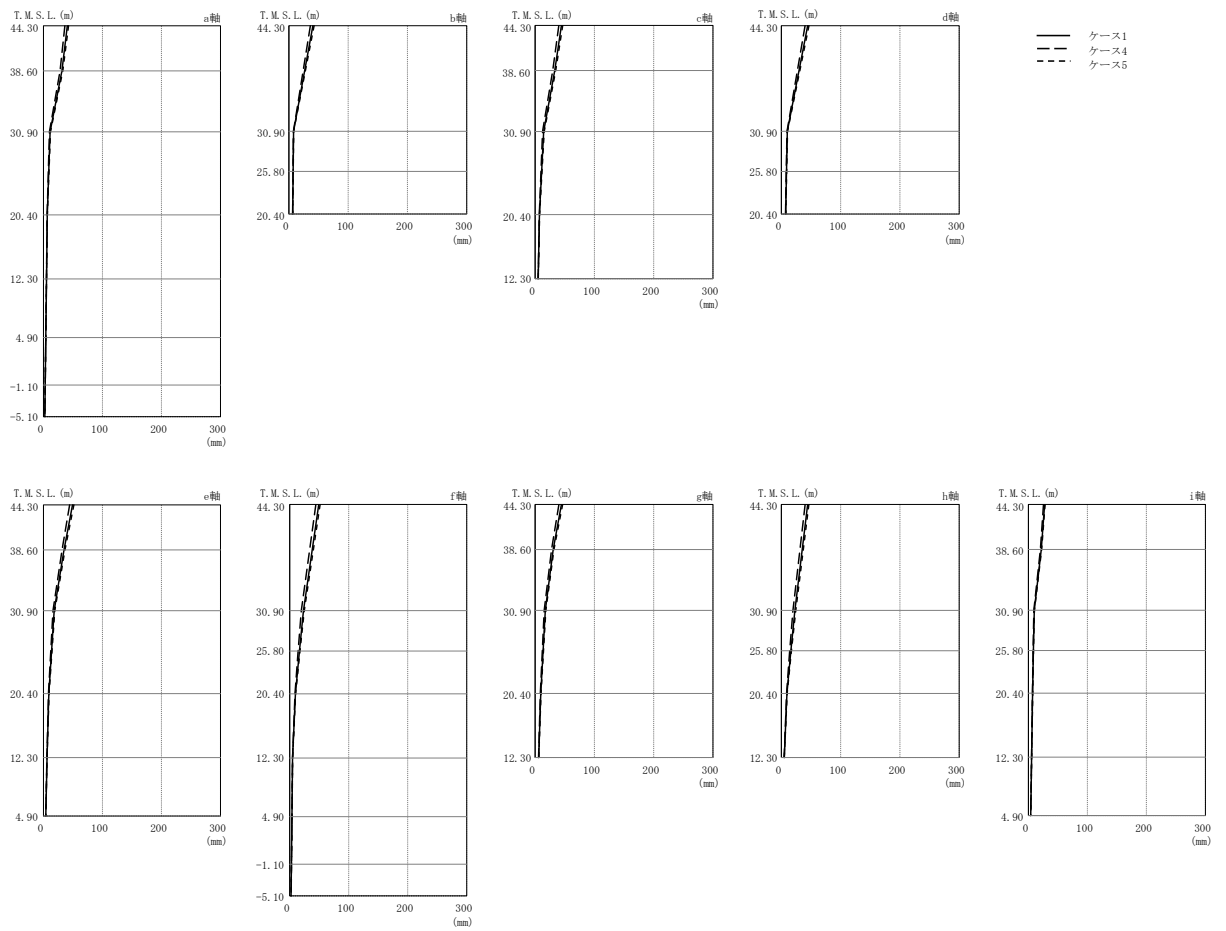


図 2-251 最大応答変位 (Sd-8, EW 方向)

表 2-226 最大応答変位 (Sd-8, EW 方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
a 軸	1	40.5	36.3	42.5
	2	31.3	28.1	32.8
	3	11.3	10.1	11.9
	4	6.45	6.27	6.54
	5	5.23	5.13	5.27
	6	3.97	3.96	3.97
	7	2.95	3.02	2.92
	46	2.35	2.45	2.34
b 軸	9	7.91	7.62	8.04
	10	7.23	6.99	7.35
c 軸	11	44.4	40.1	46.5
	12	33.1	29.8	34.8
	13	14.5	12.6	15.3
	14	7.36	7.02	7.52
d 軸	16	10.1	9.51	10.4
	17	8.69	8.22	8.92
e 軸	18	49.3	44.3	51.6
	19	34.8	31.5	36.4
	20	18.2	16.1	19.1
	21	9.13	8.44	9.43
	22	6.06	5.81	6.16
f 軸	24	23.3	19.7	24.8
	25	16.5	14.3	17.4
	26	9.70	9.02	9.99
	27	4.89	4.82	4.96
	28	3.88	3.88	3.90
	29	2.96	3.03	2.95
g 軸	30	44.4	40.1	46.4
	31	30.5	27.7	31.8
	32	17.2	15.3	18.1
	33	9.56	8.87	9.89
h 軸	35	22.9	19.6	24.3
	36	16.1	14.1	17.0
	37	9.45	8.78	9.75
i 軸	38	27.5	25.7	28.3
	39	21.8	20.3	22.5
	40	9.95	9.29	10.3
	41	8.47	7.99	8.68
	42	7.16	6.82	7.31
	43	5.46	5.32	5.53

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

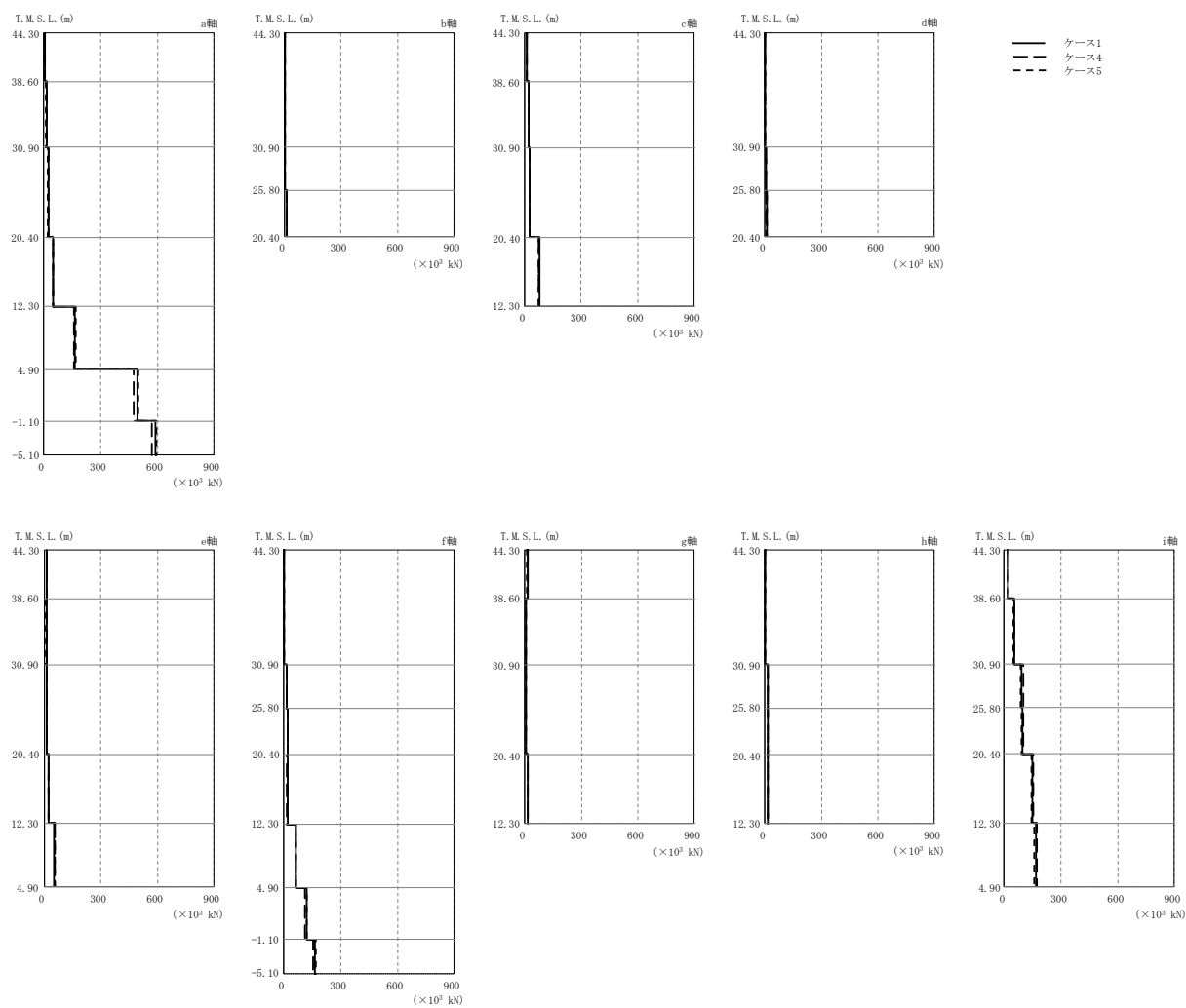


図 2-252 最大応答せん断力 (Sd-1, EW 方向)

表 2-227 最大応答せん断力 (Sd-1, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	5.69	5.76	5.77
	2	12.3	12.7	12.2
	3	22.1	23.1	21.6
	4	50.5	49.5	49.6
	5	163	159	167
	6	494	473	501
	7	592	573	596
b 軸	8	2.00	2.12	1.92
	9	2.62	2.83	2.68
	10	12.1	10.8	11.8
c 軸	11	12.7	13.2	12.8
	12	20.9	22.4	20.4
	13	27.9	28.0	27.3
	14	78.2	76.4	74.6
d 軸	15	3.05	3.28	2.92
	16	3.91	3.83	3.82
	17	8.63	8.07	8.64
e 軸	18	14.3	14.0	14.1
	19	11.2	12.8	10.1
	20	10.7	11.4	10.5
	21	20.6	21.0	20.6
	22	51.7	54.1	54.4
f 軸	23	1.72	1.91	1.77
	24	13.4	12.9	13.1
	25	17.9	17.8	17.2
	26	17.4	16.9	17.8
	27	62.3	60.4	64.2
	28	120	112	122
	29	165	155	167
g 軸	30	14.6	14.3	13.7
	31	7.47	9.01	6.75
	32	8.90	8.98	7.71
	33	17.6	16.9	17.6
h 軸	34	1.45	1.35	1.48
	35	14.1	13.5	13.7
	36	17.8	17.4	17.3
	37	16.3	15.4	16.3
i 軸	38	19.2	20.4	18.3
	39	51.0	54.0	48.9
	40	92.1	98.7	88.3
	41	96.3	103	91.8
	42	150	156	143
	43	167	172	160

注：①設工認モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル

⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

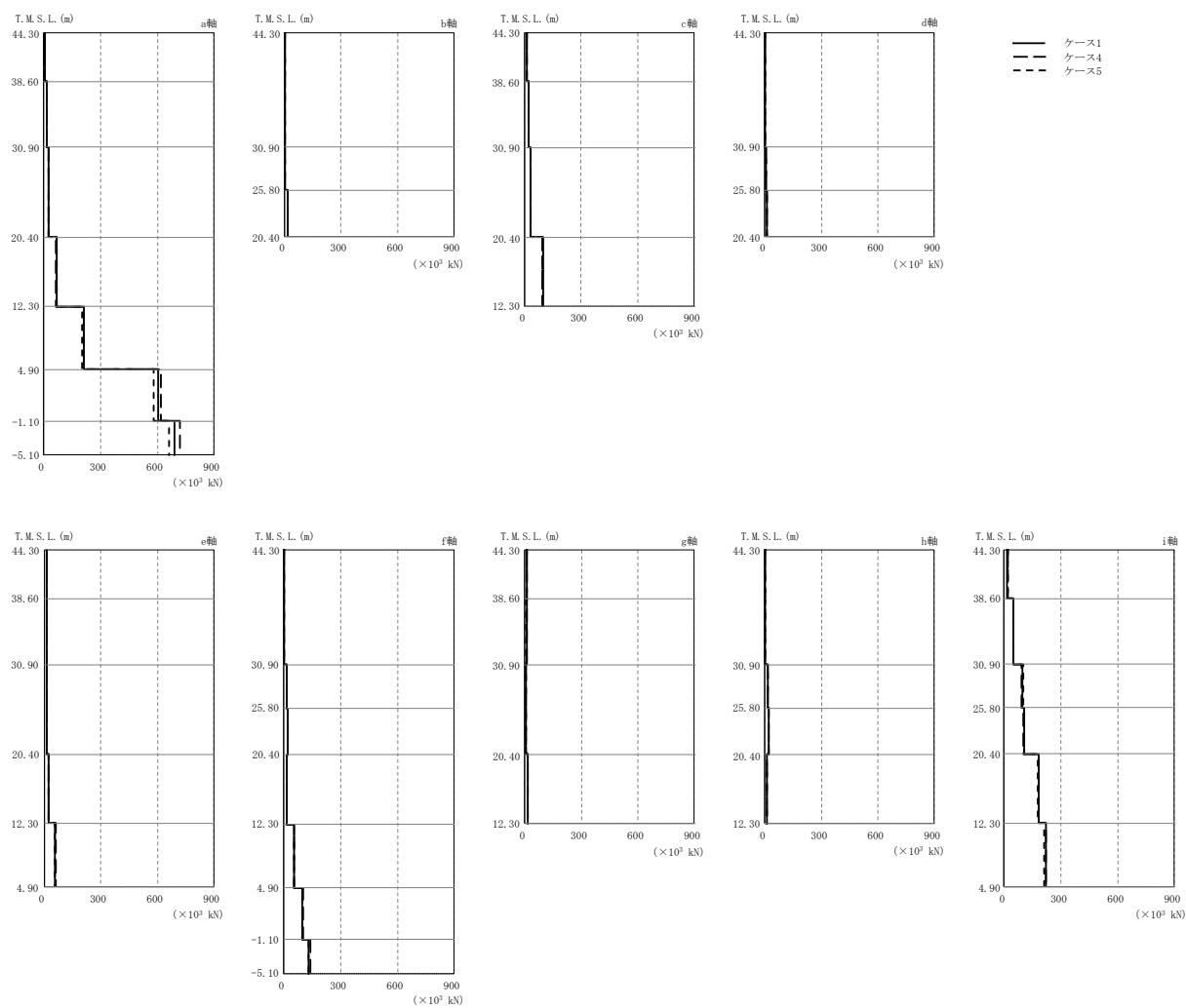


図 2-253 最大応答せん断力 (Sd-2, EW 方向)

表 2-228 最大応答せん断力 (Sd-2, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	5.65	5.78	5.78
	2	12.4	12.4	12.6
	3	23.5	23.1	23.9
	4	66.0	63.4	65.3
	5	209	209	202
	6	604	620	580
	7	689	719	662
b 軸	8	2.14	2.05	2.18
	9	3.41	3.00	3.42
	10	15.4	14.6	15.3
c 軸	11	12.5	12.5	12.8
	12	20.7	20.7	20.5
	13	30.8	30.1	30.5
	14	97.7	95.9	96.2
d 軸	15	3.17	3.17	3.10
	16	3.77	3.85	3.89
	17	9.96	9.23	9.76
e 軸	18	14.1	13.6	14.1
	19	12.6	12.8	12.5
	20	12.9	12.1	13.0
	21	21.2	21.3	20.9
	22	56.9	61.1	54.3
f 軸	23	1.86	1.87	1.92
	24	12.9	12.4	13.3
	25	18.3	18.4	19.0
	26	12.7	12.4	12.8
	27	52.3	52.8	53.1
	28	95.7	101	96.5
	29	132	140	132
g 軸	30	12.8	12.7	12.8
	31	9.57	10.6	8.74
	32	5.86	6.14	6.32
	33	16.9	17.0	17.8
h 軸	34	1.20	1.30	1.18
	35	14.0	13.3	14.3
	36	19.0	18.4	19.4
	37	10.8	10.9	10.7
i 軸	38	16.1	17.4	17.4
	39	48.1	45.9	50.5
	40	96.7	92.8	98.8
	41	105	102	108
	42	183	181	180
	43	219	220	213

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

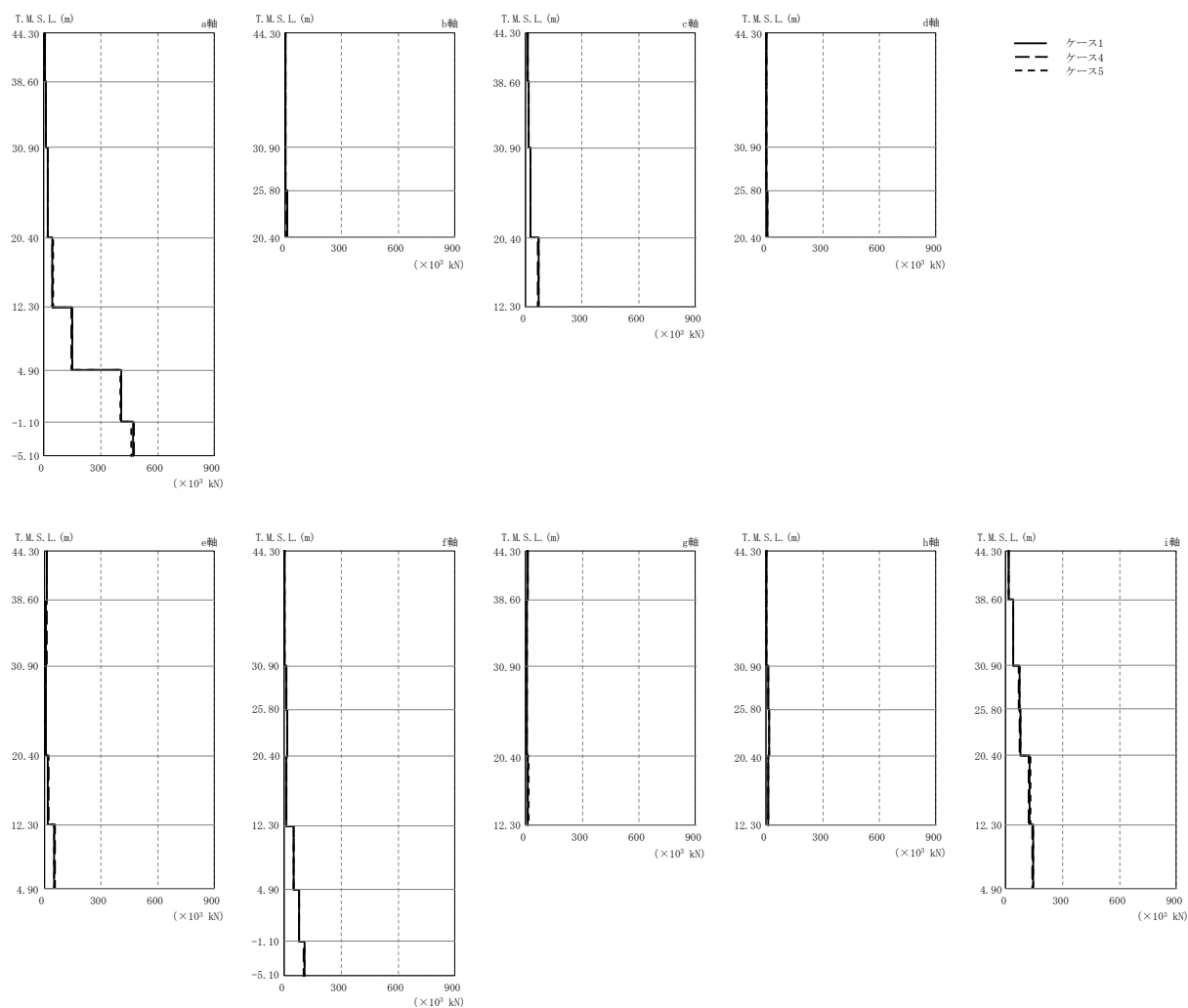


図 2-254 最大応答せん断力 (Sd-3, EW 方向)



表 2-229 最大応答せん断力 (Sd-3, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	4.75	4.87	4.83
	2	10.8	10.8	11.2
	3	19.8	19.5	19.7
	4	45.8	42.8	46.3
	5	149	144	148
	6	407	408	402
	7	468	476	460
b 軸	8	1.41	1.39	1.49
	9	2.30	2.13	2.35
	10	10.4	9.32	10.6
c 軸	11	10.7	11.3	10.4
	12	18.1	18.8	17.7
	13	26.6	26.7	26.0
	14	69.8	67.3	69.3
d 軸	15	2.24	2.22	2.37
	16	3.31	3.17	3.34
	17	6.85	6.59	7.23
e 軸	18	11.1	11.1	10.9
	19	9.64	11.0	9.05
	20	9.22	9.55	8.78
	21	19.1	20.6	18.8
	22	50.8	54.1	49.6
f 軸	23	2.04	2.16	2.00
	24	11.4	11.8	11.4
	25	15.4	15.6	15.5
	26	11.1	11.3	11.1
	27	46.5	47.3	46.5
	28	76.9	77.8	78.5
	29	105	102	106
g 軸	30	10.6	11.1	10.2
	31	6.99	8.18	6.61
	32	5.54	4.81	6.55
	33	13.4	12.3	14.6
h 軸	34	1.69	1.69	1.69
	35	11.6	11.9	11.7
	36	15.5	15.3	15.6
	37	10.9	11.0	10.7
i 軸	38	14.0	14.1	14.6
	39	38.6	37.5	40.2
	40	71.1	67.8	72.2
	41	75.8	73.0	76.2
	42	127	120	128
	43	146	139	146

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

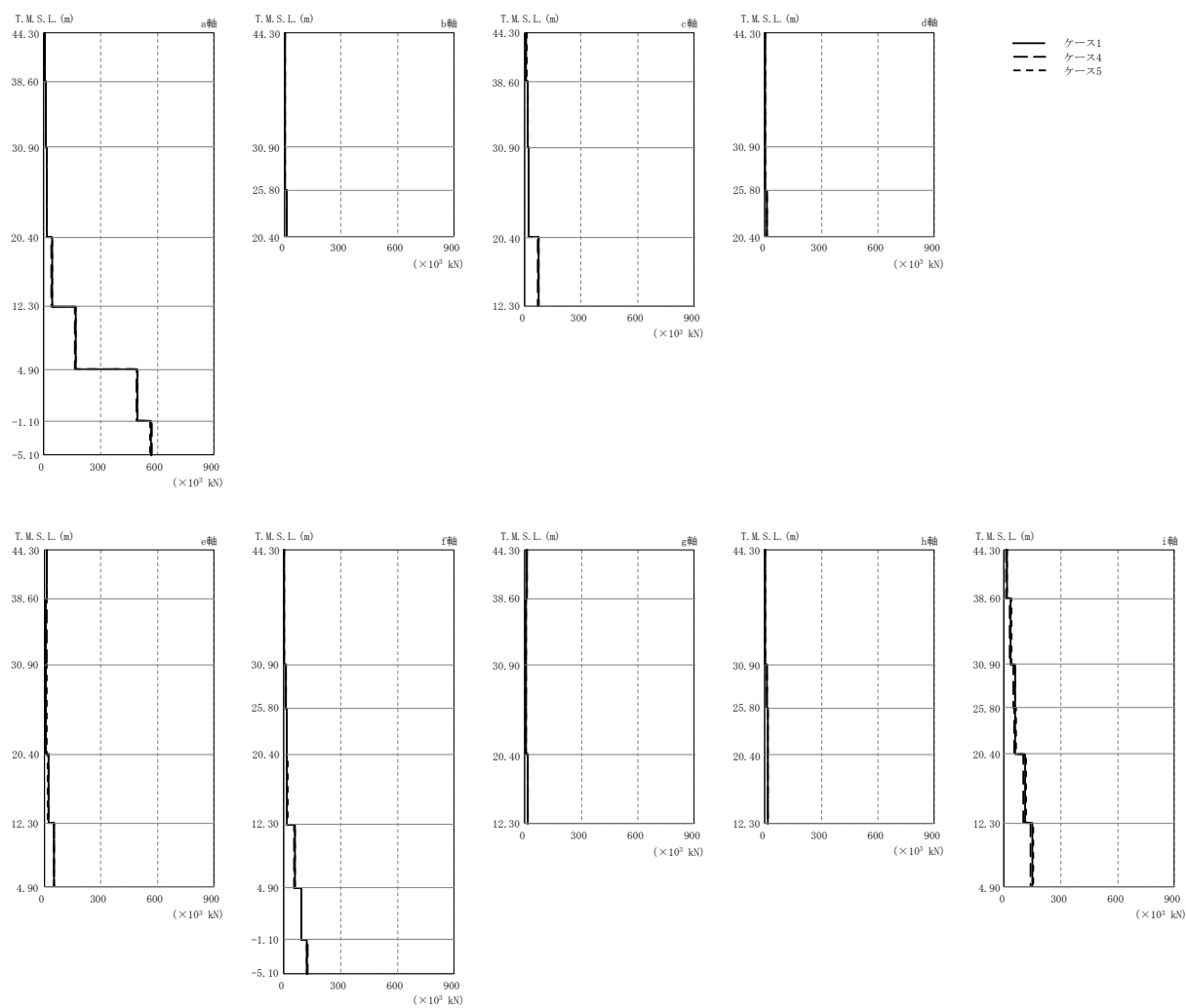


図 2-255 最大応答せん断力 (Sd-7, EW 方向)

表 2-230 最大応答せん断力 (Sd-7, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	4.04	3.54	4.30
	2	9.57	8.21	10.2
	3	14.6	13.9	15.1
	4	41.6	40.5	42.4
	5	167	163	168
	6	494	490	495
	7	566	572	562
b 軸	8	1.06	0.800	1.20
	9	1.82	1.81	1.83
	10	10.2	9.83	10.2
c 軸	11	9.69	8.42	10.4
	12	16.8	14.6	17.9
	13	22.7	22.1	22.8
	14	73.0	70.8	74.2
d 軸	15	1.88	1.41	2.13
	16	2.90	2.86	2.85
	17	8.52	8.49	8.47
e 軸	18	12.5	13.4	12.2
	19	9.50	11.1	8.83
	20	9.91	9.70	10.7
	21	20.4	21.0	19.3
	22	51.7	53.4	50.1
f 軸	23	1.02	0.946	1.02
	24	11.3	11.0	11.4
	25	14.0	15.8	14.1
	26	16.7	16.2	17.2
	27	56.3	54.7	56.2
	28	92.8	93.8	91.8
	29	121	125	119
g 軸	30	10.9	12.2	11.5
	31	5.76	7.07	5.64
	32	8.23	6.59	9.00
	33	17.9	15.4	18.5
h 軸	34	0.789	0.883	0.769
	35	11.1	11.2	11.3
	36	13.9	15.8	14.0
	37	15.6	15.7	16.1
i 軸	38	14.1	12.3	14.6
	39	35.2	29.1	37.5
	40	57.6	50.4	59.7
	41	59.6	53.4	61.0
	42	112	102	115
	43	149	140	152

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

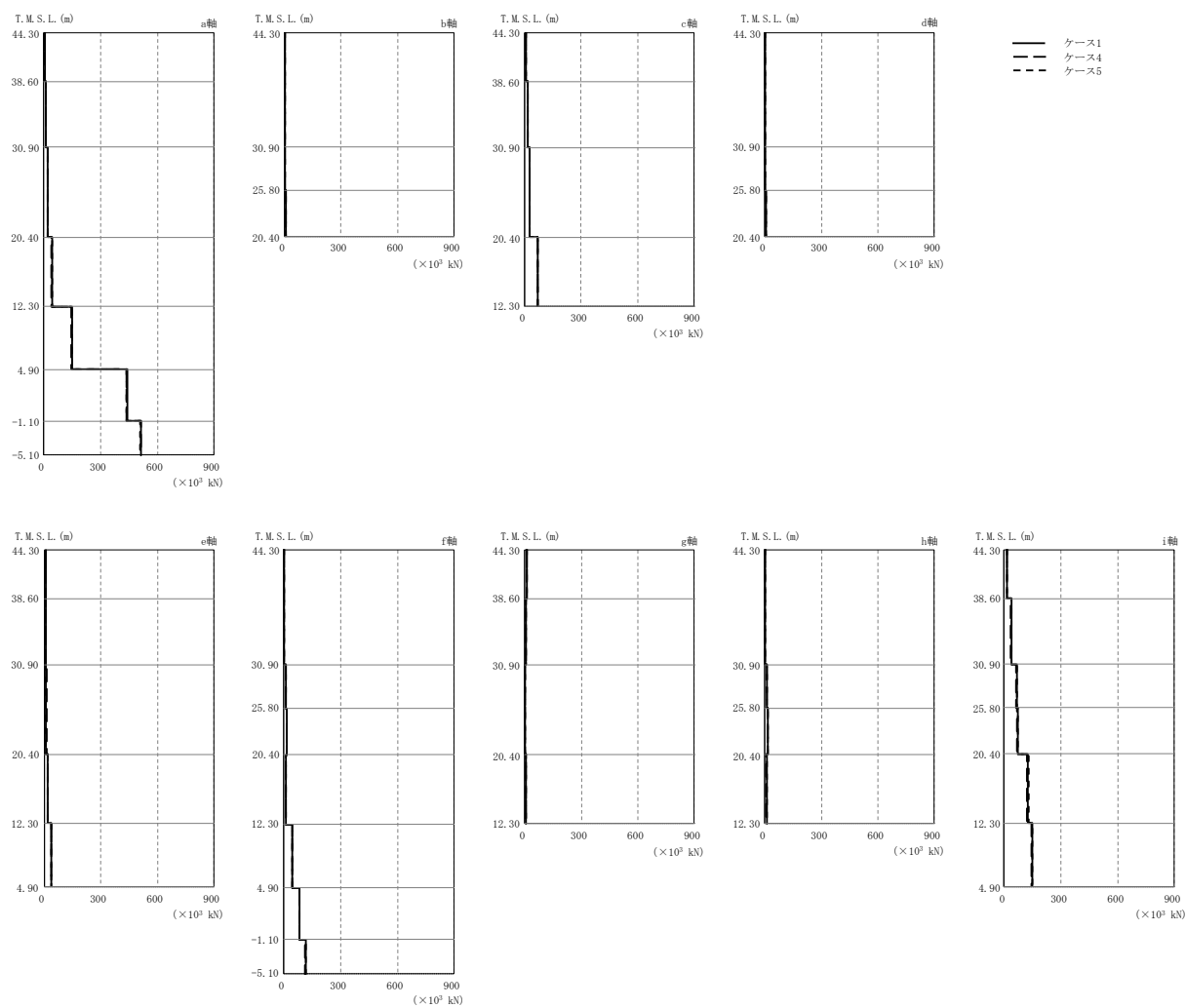


図 2-256 最大応答せん断力 (Sd-8, EW 方向)

表 2-231 最大応答せん断力 (Sd-8, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)		
		①	④	⑤
a 軸	1	4.01	3.90	4.04
	2	9.83	9.30	10.1
	3	19.7	18.7	20.0
	4	42.4	39.6	44.1
	5	147	143	147
	6	441	439	438
	7	513	515	508
b 軸	8	1.24	1.09	1.32
	9	2.04	1.86	2.13
	10	8.82	8.34	8.97
c 軸	11	9.15	9.13	8.98
	12	15.9	15.8	15.9
	13	25.8	25.6	25.8
	14	71.6	70.1	71.8
d 軸	15	1.96	1.78	2.04
	16	3.00	2.63	3.17
	17	5.94	5.66	6.05
e 軸	18	9.69	8.95	10.0
	19	9.19	9.23	9.16
	20	10.3	11.0	9.85
	21	18.4	19.6	17.6
	22	36.9	38.2	36.4
f 軸	23	1.15	1.07	1.19
	24	10.8	10.3	11.4
	25	15.3	14.5	15.7
	26	11.2	10.6	11.4
	27	44.5	42.6	45.7
	28	82.4	80.0	84.0
	29	115	110	116
g 軸	30	10.6	10.0	10.8
	31	6.98	7.62	6.59
	32	3.71	3.23	4.27
	33	7.75	6.57	8.69
h 軸	34	1.02	0.975	1.05
	35	11.5	10.4	11.9
	36	15.5	14.5	15.9
	37	8.58	8.15	8.94
i 軸	38	14.5	13.8	14.6
	39	36.4	33.5	37.6
	40	65.4	61.3	67.3
	41	71.0	66.7	72.4
	42	126	119	128
	43	149	143	151

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

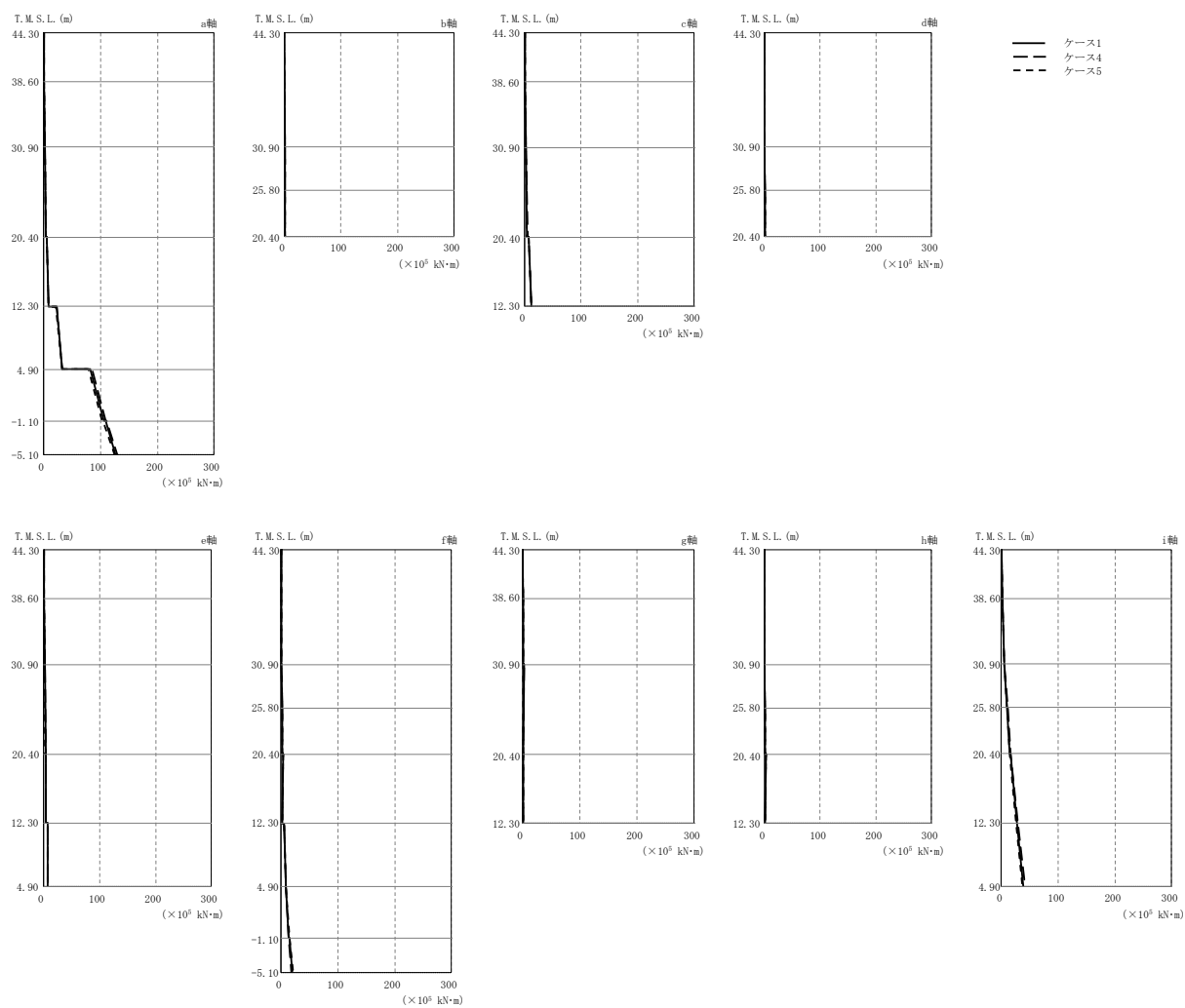


図 2-257 最大応答曲げモーメント (Sd-1, EW 方向)

表 2-232 最大応答曲げモーメント (Sd-1, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00631	0.00621	0.00604
		0.325	0.329	0.329
	2	0.328	0.330	0.331
		1.25	1.26	1.26
	3	1.26	1.25	1.27
		3.47	3.57	3.41
	4	4.33	4.48	4.25
8.37		8.37	8.17	
5	22.2	22.2	21.3	
	32.6	32.8	31.8	
6	81.3	84.1	79.1	
	106	109	102	
7	108	111	104	
	127	130	125	
b 軸	8	0.000657	0.000716	0.000712
		0.268	0.284	0.257
	9	0.269	0.284	0.258
0.394		0.425	0.377	
10	0.394	0.426	0.377	
	1.00	0.946	0.986	
c 軸	11	0.291	0.323	0.282
		0.815	0.827	0.795
	12	1.26	1.32	1.23
		2.37	2.42	2.37
13	3.02	3.13	2.96	
	4.83	4.93	4.78	
14	7.61	7.49	7.15	
	12.6	12.8	12.2	
d 軸	15	0.143	0.117	0.149
		0.441	0.483	0.431
	16	0.452	0.491	0.441
0.623		0.656	0.599	
17	0.852	0.823	0.837	
	1.01	1.05	0.979	
e 軸	18	0.273	0.290	0.252
		0.945	0.914	0.937
	19	1.25	1.22	1.22
		1.96	2.00	1.92
	20	2.55	2.53	2.48
3.07		3.31	2.97	
21	3.45	3.70	3.36	
	3.54	4.21	3.21	
22	6.67	6.92	6.58	
	7.40	7.56	7.25	
f 軸	23	0.153	0.131	0.162
		0.286	0.348	0.271
	24	0.680	0.671	0.645
		1.30	1.26	1.26
	25	1.36	1.31	1.32
		2.16	2.05	2.11
	26	2.88	2.70	2.80
2.21		2.13	2.20	
27	5.20	5.20	5.01	
	7.59	7.56	7.78	
28	8.47	8.49	8.63	
	13.5	13.2	14.1	
29	13.9	13.6	14.5	
	19.7	18.4	20.3	
g 軸	30	0.225	0.241	0.217
		0.974	0.967	0.920
	31	1.20	1.22	1.13
		1.70	1.79	1.59
32	2.17	2.26	2.04	
	1.52	1.54	1.52	
33	1.97	2.02	1.92	
	1.21	1.41	1.14	
h 軸	34	0.143	0.129	0.150
		0.203	0.255	0.203
	35	0.556	0.561	0.517
		1.22	1.19	1.18
36	1.27	1.23	1.22	
	2.10	2.02	2.05	
37	2.80	2.62	2.71	
	1.99	1.93	1.99	
i 軸	38	0.0323	0.0497	0.0319
		1.13	1.20	1.06
	39	1.15	1.25	1.08
		5.07	5.41	4.83
	40	5.13	5.51	4.87
		9.78	10.5	9.38
	41	9.82	10.6	9.42
15.0		16.1	14.4	
42	15.5	16.7	14.7	
	27.3	29.0	26.0	
43	27.7	29.5	26.5	
	39.0	41.3	37.1	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

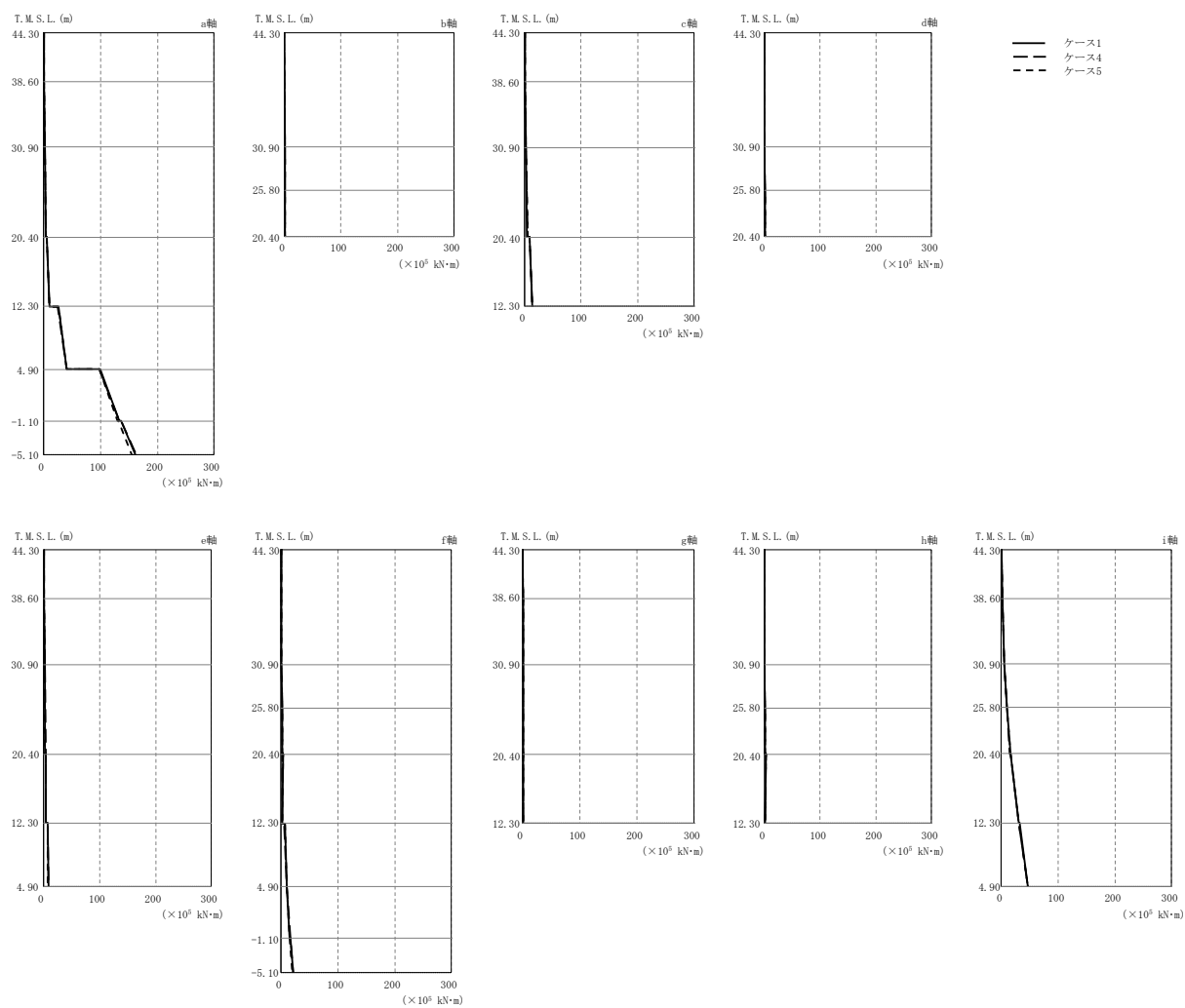


図 2-258 最大応答曲げモーメント (Sd-2, EW 方向)



表 2-233 最大応答曲げモーメント (Sd-2, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00772 0.319	0.00668 0.330	0.00782 0.326
	2	0.318 1.27	0.331 1.26	0.322 1.29
	3	1.27 3.52	1.26 3.48	1.29 3.57
	4	4.71 10.0	4.58 9.61	4.81 10.0
	5	25.9 40.7	24.8 39.5	25.8 40.0
	6	99.7 133	97.9 133	98.1 129
	7	136 161	135 163	132 156
b 軸	8	0.00141 0.287	0.000803 0.275	0.00138 0.293
	9	0.287 0.419	0.276 0.411	0.293 0.450
	10	0.421 1.24	0.412 1.15	0.451 1.26
c 軸	11	0.260 0.821	0.225 0.822	0.294 0.826
	12	1.15 2.41	1.09 2.43	1.23 2.44
	13	2.80 4.84	2.73 4.85	2.92 4.89
d 軸	14	8.61 13.9	8.59 13.8	8.57 13.9
	15	0.151 0.436	0.138 0.423	0.146 0.450
	16	0.449 0.631	0.426 0.606	0.463 0.647
e 軸	17	0.861 1.05	0.872 1.05	0.914 0.984
	18	0.243 0.872	0.262 0.874	0.259 0.882
	19	1.18 1.96	1.15 1.94	1.19 1.97
	20	2.50 2.97	2.41 3.07	2.53 2.94
	21	3.45 3.76	3.39 3.99	3.62 3.68
f 軸	22	7.42 7.88	6.87 8.13	7.67 7.58
	23	0.116 0.326	0.103 0.316	0.130 0.321
	24	0.563 1.12	0.573 1.13	0.619 1.20
	25	1.17 1.96	1.18 1.89	1.26 2.04
	26	2.57 2.40	2.45 2.28	2.72 2.44
	27	5.90 9.11	5.57 9.08	6.00 8.97
	28	10.1 15.0	9.98 15.5	9.92 14.8
g 軸	29	15.4 20.1	15.9 21.1	15.2 19.8
	30	0.227 0.819	0.247 0.797	0.218 0.829
	31	1.02 1.57	0.969 1.55	0.988 1.56
	32	1.92 1.46	1.90 1.47	1.92 1.47
	33	1.76 1.29	1.85 1.45	1.83 1.22
h 軸	34	0.111 0.230	0.109 0.241	0.117 0.217
	35	0.459 1.05	0.443 1.03	0.458 1.12
	36	1.08 1.96	1.07 1.85	1.16 2.02
	37	2.52 2.15	2.37 2.04	2.65 2.20
i 軸	38	0.0481 0.955	0.0541 1.02	0.0553 1.00
	39	0.999 4.69	1.07 4.59	1.02 4.89
	40	4.77 9.65	4.70 9.43	4.96 9.90
	41	9.71 15.4	9.50 15.0	9.95 15.6
	42	16.1 30.6	15.7 30.0	16.0 30.4
	43	31.5 47.0	31.0 46.4	31.2 46.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

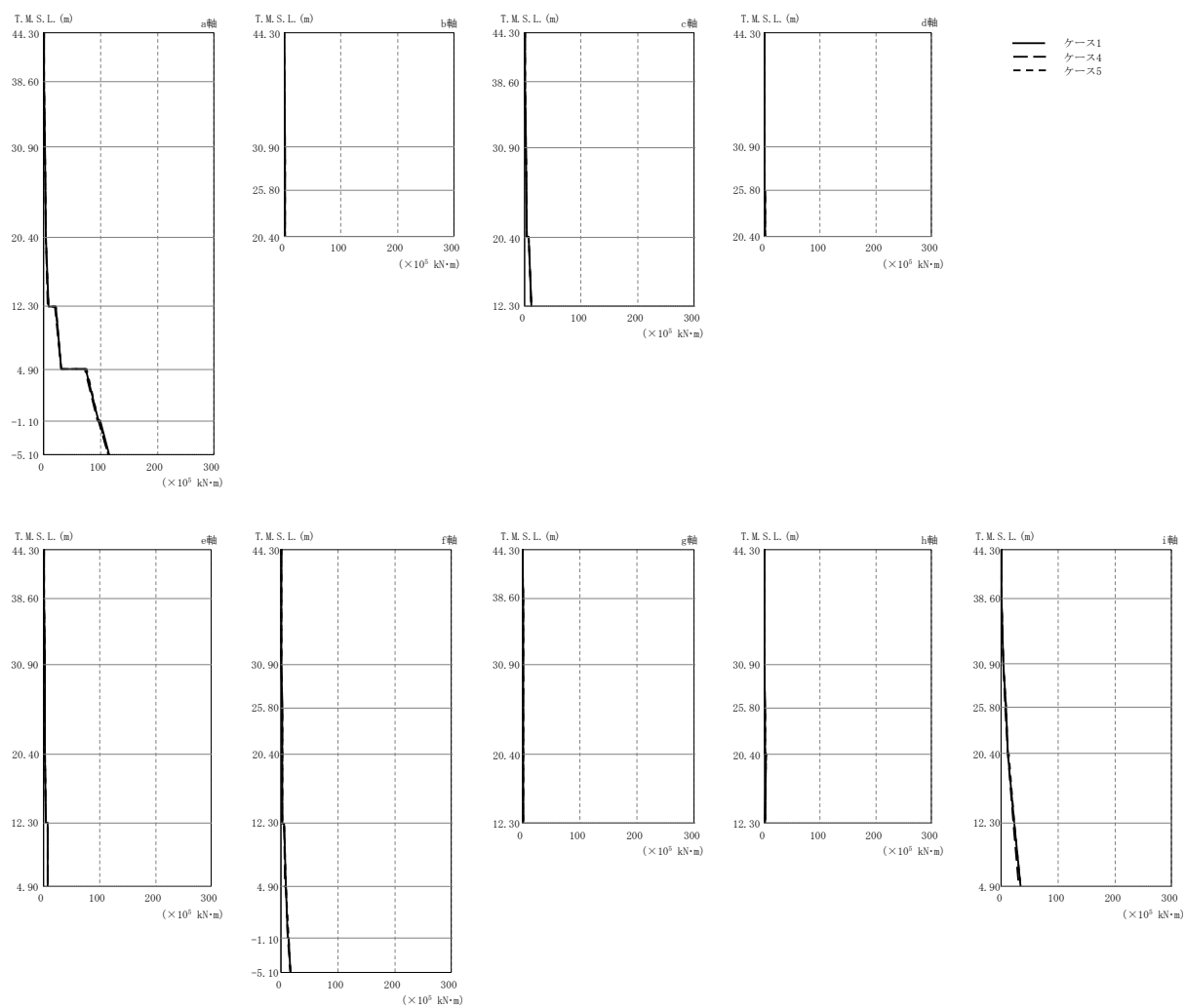


図 2-259 最大応答曲げモーメント (Sd-3, EW 方向)

表 2-234 最大応答曲げモーメント (Sd-3, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00417 0.272	0.00463 0.279	0.00421 0.277
	2	0.274 1.10	0.282 1.11	0.280 1.14
	3	1.11 3.11	1.12 3.16	1.14 3.12
	4	3.88 7.49	3.82 7.08	3.92 7.61
	5	20.5 30.8	19.6 29.8	20.7 30.8
	6	74.4 96.6	71.4 94.1	74.7 96.3
	7	98.5 115	95.8 113	98.3 114
b 軸	8	0.000585 0.189	0.000469 0.187	0.000609 0.199
	9	0.189 0.285	0.187 0.285	0.199 0.295
	10	0.287 0.837	0.286 0.765	0.296 0.859
c 軸	11	0.239 0.721	0.245 0.744	0.221 0.697
	12	1.09 2.16	1.12 2.24	1.04 2.10
	13	2.70 4.61	2.79 4.66	2.58 4.58
	14	7.29 11.8	6.86 11.4	7.44 11.8
d 軸	15	0.0892 0.346	0.0708 0.350	0.0919 0.353
	16	0.355 0.481	0.359 0.489	0.359 0.489
	17	0.652 0.864	0.654 0.842	0.673 0.848
e 軸	18	0.199 0.720	0.210 0.694	0.190 0.723
	19	0.946 1.58	0.912 1.62	0.981 1.57
	20	1.97 2.53	1.95 2.61	2.02 2.54
	21	2.93 3.63	2.90 3.90	2.91 3.52
	22	6.32 7.20	6.65 7.51	6.22 7.00
f 軸	23	0.122 0.283	0.117 0.286	0.126 0.279
	24	0.553 1.03	0.505 1.06	0.580 1.06
	25	1.08 1.74	1.10 1.86	1.12 1.75
	26	2.38 2.10	2.41 1.97	2.41 2.14
	27	4.90 7.46	4.68 7.09	5.01 7.68
	28	8.15 12.0	7.60 11.6	8.43 12.3
	29	12.3 15.8	11.8 15.5	12.7 16.1
g 軸	30	0.180 0.679	0.199 0.678	0.165 0.714
	31	0.877 1.28	0.858 1.35	0.909 1.28
	32	1.64 1.19	1.67 1.29	1.70 1.18
	33	1.69 1.22	1.70 1.36	1.72 1.15
h 軸	34	0.120 0.216	0.112 0.225	0.117 0.215
	35	0.469 0.950	0.423 0.989	0.472 0.984
	36	0.987 1.68	1.02 1.78	1.02 1.69
	37	2.29 1.88	2.35 1.80	2.31 1.92
i 軸	38	0.0199 0.820	0.0174 0.809	0.0269 0.859
	39	0.838 3.80	0.815 3.70	0.883 3.98
	40	3.84 7.45	3.72 7.14	4.03 7.70
	41	7.48 11.5	7.17 11.1	7.74 11.8
	42	11.9 21.8	11.5 20.7	12.2 22.1
	43	22.6 33.0	21.4 31.1	22.9 33.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

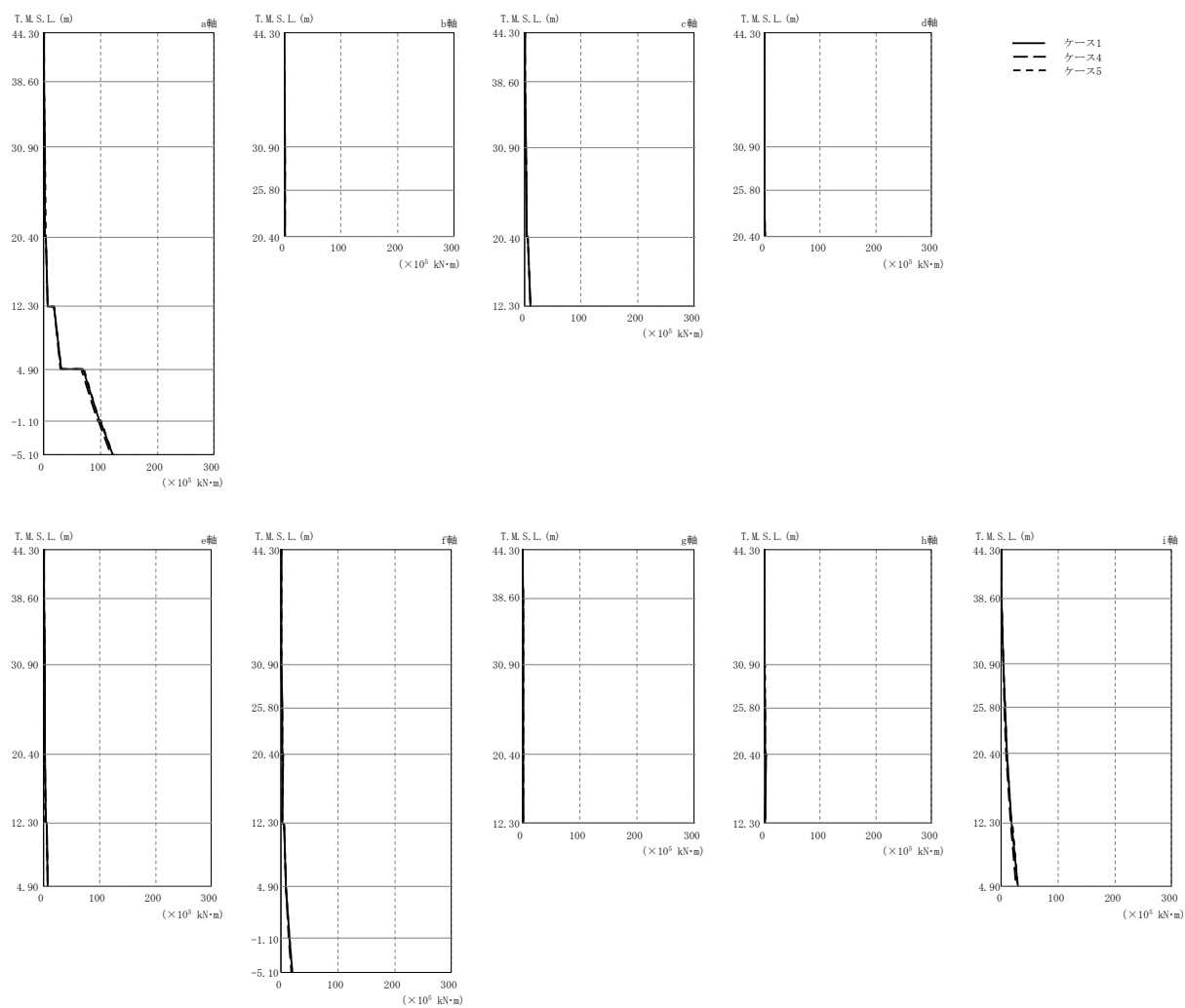


図 2-260 最大応答曲げモーメント (Sd-7, EW 方向)

表 2-235 最大応答曲げモーメント (Sd-7, EW 方向)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00216	0.000690	0.00279
		0.232	0.202	0.248
	2	0.234	0.202	0.252
		0.970	0.833	1.04
	3	0.984	0.836	1.06
		2.49	2.16	2.63
	4	2.87	2.76	2.96
6.08		6.02	6.27	
5	17.9	17.6	18.2	
	29.8	29.6	30.0	
6	68.7	65.8	69.8	
	97.4	94.3	98.2	
7	99.2	95.9	100	
	121	118	122	
b 軸	8	0.000429	0.000256	0.000465
		0.143	0.107	0.161
	9	0.143	0.108	0.162
0.192		0.176	0.210	
10	0.193	0.177	0.212	
	0.720	0.705	0.723	
c 軸	11	0.145	0.0618	0.165
		0.661	0.542	0.694
	12	0.882	0.637	0.945
		2.03	1.74	2.13
13	2.35	1.87	2.48	
	4.11	3.78	4.26	
14	5.59	5.08	5.82	
	10.8	10.6	10.9	
d 軸	15	0.0774	0.0642	0.0791
		0.249	0.190	0.275
	16	0.249	0.190	0.273
0.312		0.291	0.329	
17	0.484	0.398	0.513	
	0.837	0.816	0.805	
e 軸	18	0.230	0.182	0.254
		0.833	0.806	0.895
	19	1.16	0.957	1.26
		1.75	1.73	1.87
	20	2.33	1.97	2.50
2.19		2.01	2.27	
21	2.61	2.43	2.67	
	2.99	3.01	2.92	
22	5.84	5.61	5.80	
	7.50	7.75	7.41	
f 軸	23	0.168	0.147	0.179
		0.222	0.208	0.250
	24	0.664	0.552	0.723
		1.15	1.01	1.21
	25	1.22	1.07	1.29
		1.77	1.67	1.83
	26	2.63	2.48	2.74
1.94		1.94	1.97	
27	4.61	4.74	4.73	
	7.78	7.57	7.89	
28	8.53	8.55	8.64	
	13.8	13.2	13.8	
29	14.1	13.5	14.1	
	18.7	18.4	18.6	
g 軸	30	0.211	0.207	0.221
		0.794	0.797	0.850
	31	1.05	0.926	1.12
		1.46	1.47	1.52
32	1.96	1.76	2.07	
	1.20	1.16	1.24	
33	1.73	1.66	1.74	
	1.24	1.17	1.24	
h 軸	34	0.157	0.145	0.173
		0.181	0.195	0.182
	35	0.566	0.507	0.625
		1.06	0.945	1.12
36	1.12	0.995	1.18	
	1.71	1.63	1.75	
37	2.55	2.41	2.66	
	1.73	1.75	1.77	
i 軸	38	0.0172	0.0164	0.0177
		0.812	0.713	0.843
	39	0.823	0.725	0.852
		3.53	2.96	3.74
	40	3.55	2.99	3.75
		6.44	5.50	6.75
	41	6.46	5.52	6.77
9.60		8.34	9.99	
42	9.92	8.69	10.3	
	17.5	16.0	17.8	
43	18.3	16.8	18.6	
	28.3	25.7	29.1	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

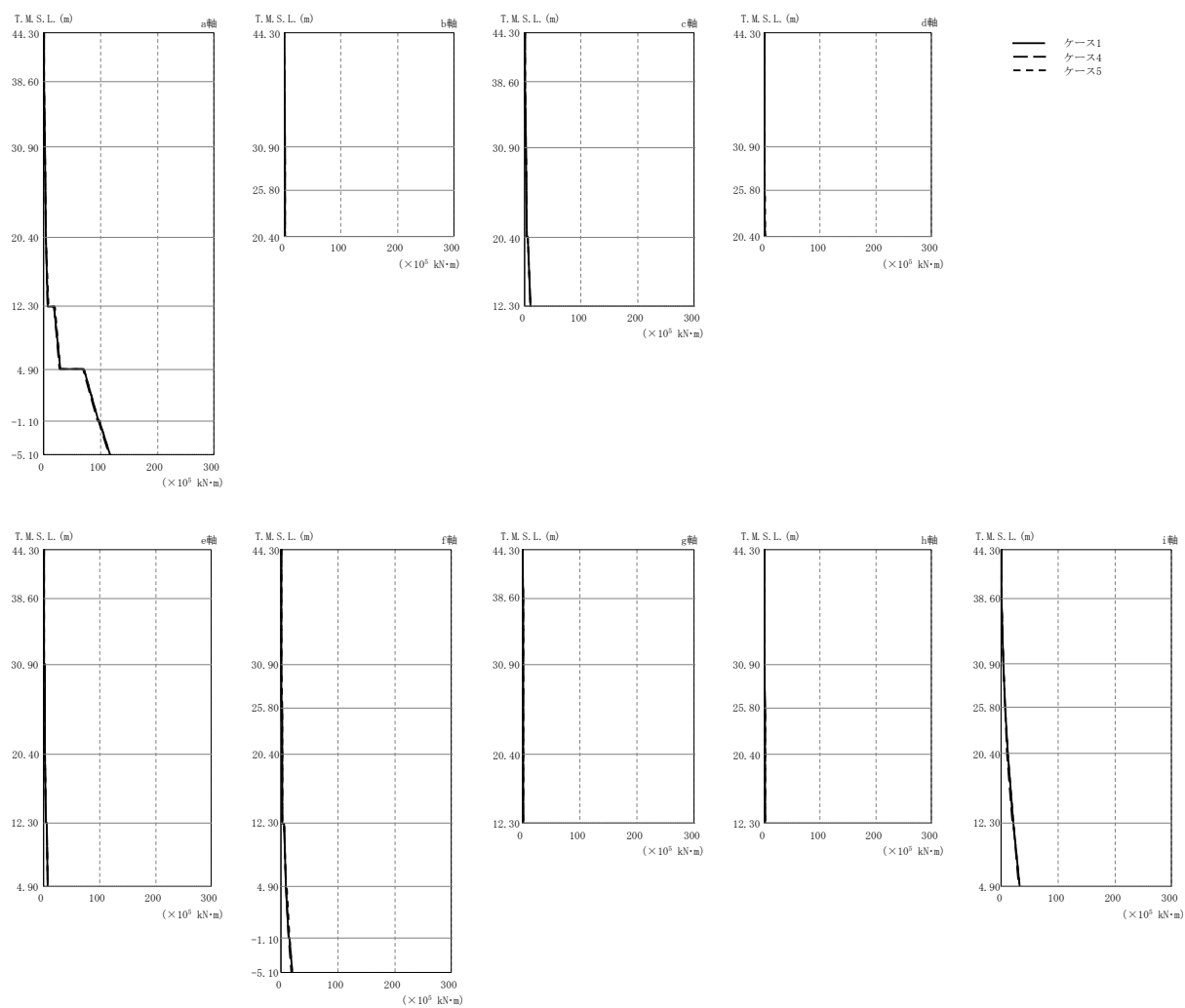


図 2-261 最大応答曲げモーメント (Sd-8, EW 方向)

表 2-236 最大応答曲げモーメント (Sd-8, EW 方向)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)		
		①	④	⑤
a 軸	1	0.00309	0.00288	0.00313
		0.228	0.222	0.231
	2	0.229	0.224	0.231
		0.984	0.936	1.01
	3	0.988	0.945	1.01
		3.05	2.91	3.10
	4	3.76	3.55	3.86
7.19		6.74	7.42	
5	18.1	17.4	18.6	
	28.2	28.0	28.7	
6	69.9	68.9	69.8	
	95.6	94.3	95.4	
7	97.2	95.8	96.9	
	117	115	117	
b 軸	8	0.000357	0.000326	0.000402
		0.167	0.146	0.177
	9	0.167	0.147	0.177
0.271		0.241	0.286	
10	0.272	0.242	0.287	
	0.724	0.644	0.769	
c 軸	11	0.134	0.121	0.134
		0.581	0.578	0.596
	12	0.787	0.751	0.802
		1.88	1.86	1.89
13	2.18	2.11	2.20	
	4.57	4.53	4.58	
14	5.46	5.36	5.55	
	10.8	10.6	10.9	
d 軸	15	0.0450	0.0372	0.0487
		0.278	0.255	0.299
	16	0.284	0.260	0.307
0.412		0.379	0.441	
17	0.542	0.475	0.580	
	0.683	0.653	0.721	
e 軸	18	0.189	0.160	0.199
		0.591	0.577	0.601
	19	0.850	0.813	0.864
		1.33	1.34	1.33
	20	1.78	1.73	1.79
2.33		2.29	2.35	
21	2.61	2.56	2.60	
	3.31	3.50	3.18	
22	5.97	6.17	5.81	
	7.14	7.52	6.92	
f 軸	23	0.0769	0.0549	0.0785
		0.155	0.157	0.151
	24	0.358	0.301	0.358
		0.895	0.811	0.908
	25	0.928	0.835	0.941
		1.68	1.56	1.72
	26	2.04	1.88	2.11
2.06		1.97	2.11	
27	4.66	4.66	4.79	
	7.81	7.33	8.07	
28	8.68	7.98	9.05	
	13.6	12.6	14.1	
29	14.1	12.9	14.6	
	18.6	17.3	19.2	
g 軸	30	0.147	0.141	0.148
		0.629	0.578	0.651
	31	0.721	0.664	0.752
		1.18	1.16	1.18
32	1.38	1.33	1.40	
	1.23	1.26	1.21	
33	1.43	1.49	1.40	
	1.35	1.39	1.29	
h 軸	34	0.0710	0.0560	0.0740
		0.116	0.121	0.121
	35	0.296	0.264	0.297
		0.857	0.783	0.860
36	0.881	0.802	0.885	
	1.65	1.53	1.69	
37	2.02	1.86	2.10	
	1.88	1.78	1.92	
i 軸	38	0.0164	0.0134	0.0172
		0.828	0.792	0.835
	39	0.831	0.797	0.841
		3.63	3.38	3.73
	40	3.64	3.39	3.74
		6.98	6.51	7.16
	41	6.98	6.51	7.17
10.8		10.1	11.1	
42	10.9	10.2	11.1	
	20.9	19.8	21.3	
43	21.2	20.2	21.6	
	32.2	30.7	32.7	

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル  
 ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

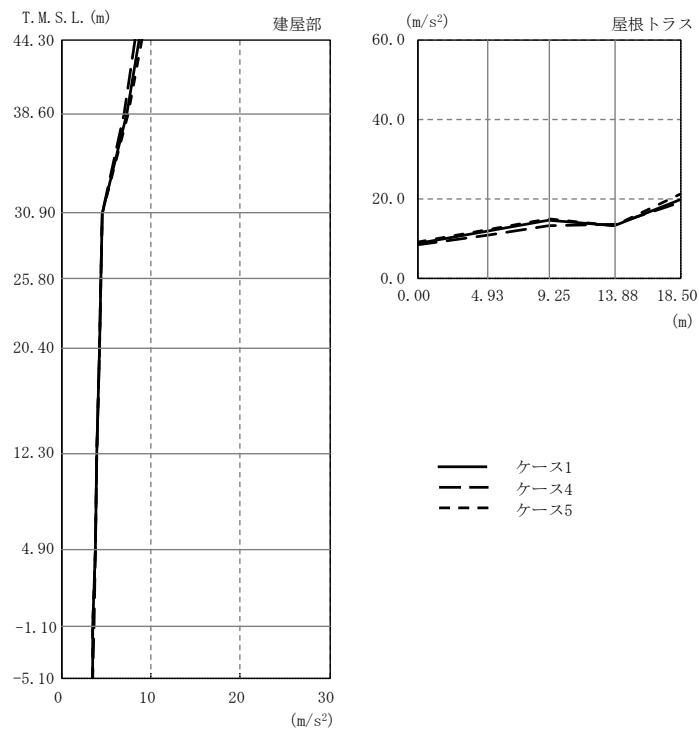


図 2-262 最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-237 最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	8.60	8.18	8.89
	2	7.30	6.99	7.39
	3	4.49	4.42	4.46
	4	4.38	4.33	4.35
	5	4.23	4.21	4.20
	6	3.95	3.93	3.94
	7	3.68	3.70	3.67
	8	3.48	3.53	3.47
	11	3.46	3.45	3.45
屋根トラス	1	8.60	8.18	8.89
	15	11.7	10.7	12.0
	16	14.4	13.1	14.7
	17	13.1	13.5	13.1
	18	19.7	18.9	20.9

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



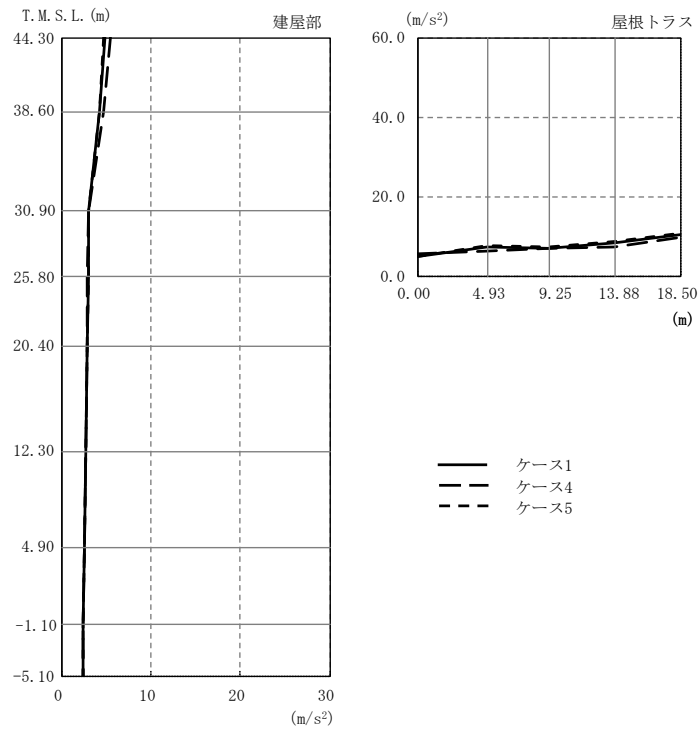


図 2-263 最大応答加速度 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-238 最大応答加速度 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.84	5.37	4.71
	2	4.21	4.64	4.12
	3	2.95	2.95	2.97
	4	2.88	2.87	2.91
	5	2.79	2.77	2.81
	6	2.61	2.61	2.62
	7	2.47	2.48	2.47
	8	2.37	2.39	2.37
	11	2.30	2.32	2.30
屋根トラス	1	4.84	5.37	4.71
	15	7.24	6.26	7.58
	16	6.96	6.87	7.18
	17	8.12	7.14	8.49
	18	10.3	9.69	10.7

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

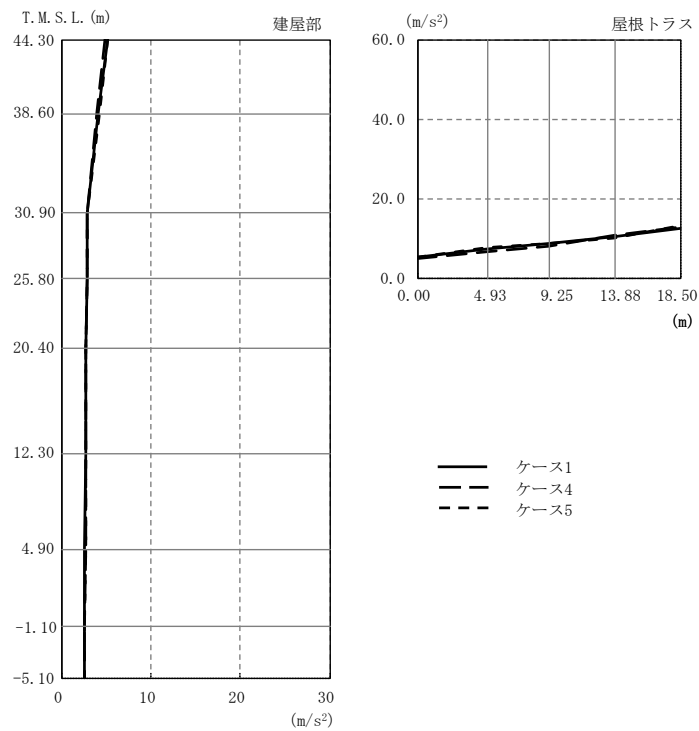


図 2-264 最大応答加速度 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-239 最大応答加速度 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	5.10	4.81	5.11
	2	3.98	3.89	4.14
	3	2.76	2.77	2.77
	4	2.73	2.74	2.74
	5	2.70	2.71	2.70
	6	2.63	2.64	2.63
	7	2.57	2.58	2.58
	8	2.55	2.53	2.56
	11	2.53	2.51	2.54
屋根トラス	1	5.10	4.81	5.11
	15	7.38	6.72	7.64
	16	8.50	7.97	8.77
	17	10.2	10.6	10.1
	18	12.4	12.7	13.0

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

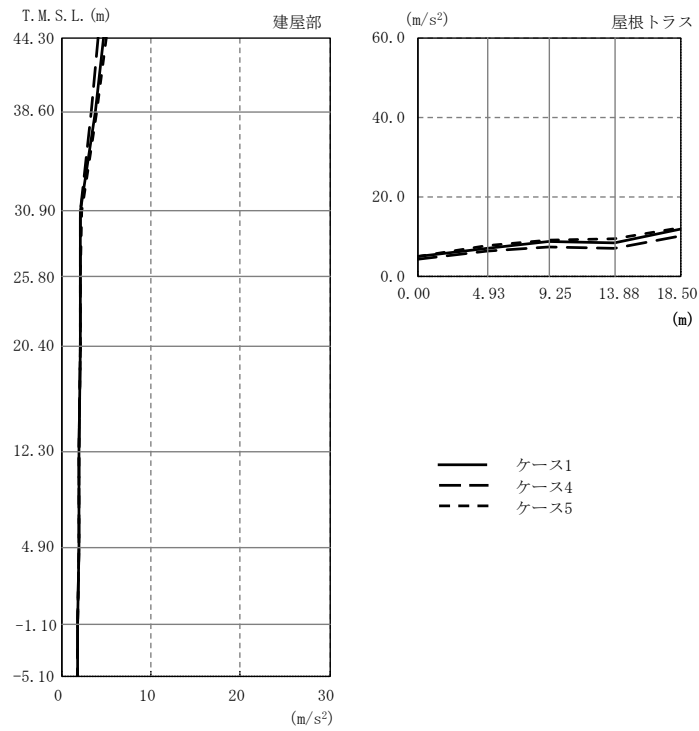


図 2-265 最大応答加速度 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-240 最大応答加速度 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.70	4.02	4.89
	2	3.79	3.25	3.93
	3	2.10	2.05	2.15
	4	2.06	2.01	2.10
	5	2.01	1.97	2.06
	6	1.92	1.91	1.96
	7	1.84	1.84	1.86
	8	1.77	1.78	1.78
	11	1.73	1.74	1.72
屋根トラス	1	4.70	4.02	4.89
	15	6.94	6.34	7.50
	16	8.49	7.25	8.98
	17	8.39	7.06	9.17
	18	11.6	10.1	12.1

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

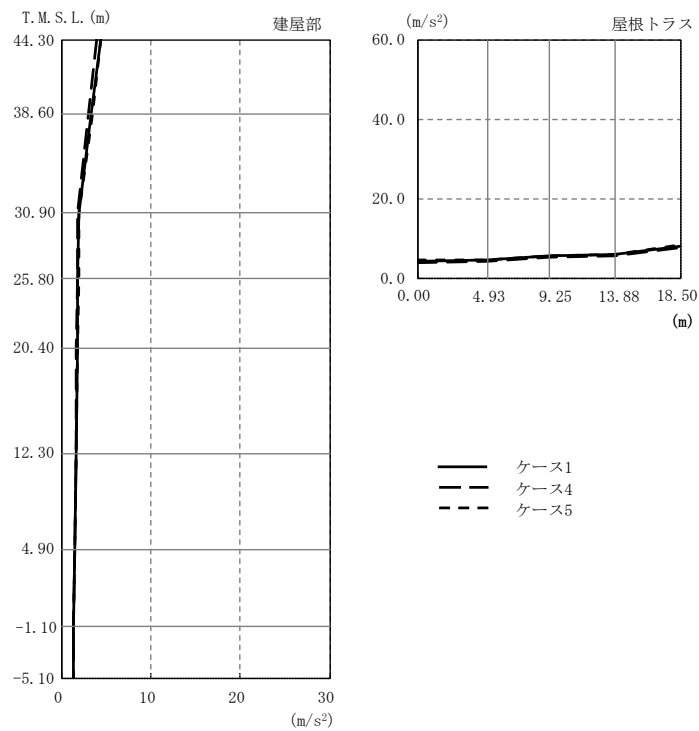


図 2-266 最大応答加速度 (Sd-8, 鉛直方向)

表 2-241 最大応答加速度 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.29	3.87	4.38
	2	3.29	2.99	3.36
	3	1.82	1.71	1.89
	4	1.76	1.67	1.83
	5	1.68	1.64	1.74
	6	1.58	1.55	1.58
	7	1.44	1.42	1.44
	8	1.30	1.30	1.29
	11	1.20	1.20	1.20
屋根トラス	1	4.29	3.87	4.38
	15	4.42	4.00	4.54
	16	5.45	5.24	5.50
	17	5.81	5.68	5.95
	18	8.08	7.57	8.16

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

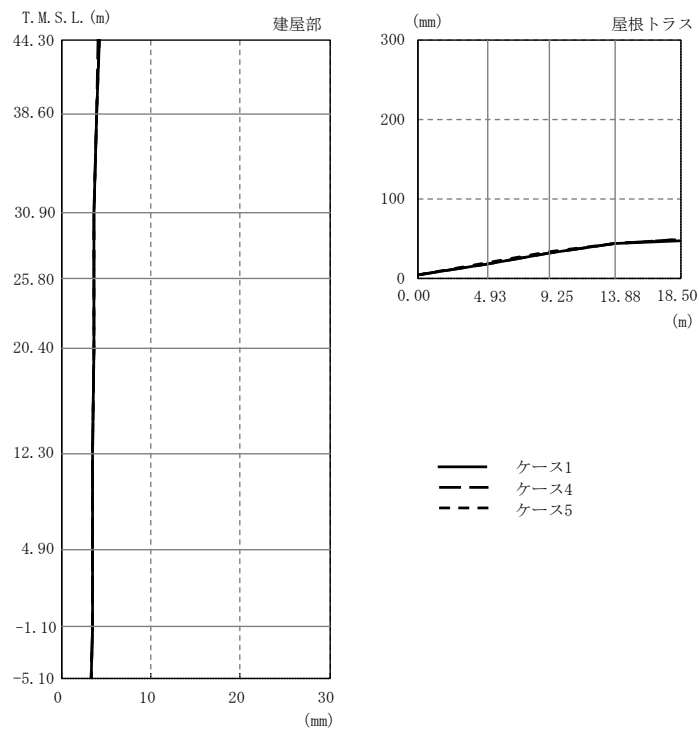


図 2-267 最大応答変位 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-242 最大応答変位 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.14	4.06	4.14
	2	3.95	3.88	3.95
	3	3.58	3.56	3.59
	4	3.56	3.54	3.57
	5	3.53	3.51	3.54
	6	3.48	3.47	3.48
	7	3.42	3.42	3.42
	8	3.37	3.38	3.38
	11	3.34	3.34	3.34
屋根トラス	1	4.14	4.06	4.14
	15	18.1	17.0	18.6
	16	31.2	31.2	32.1
	17	42.4	43.5	42.6
	18	47.1	48.0	47.5

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

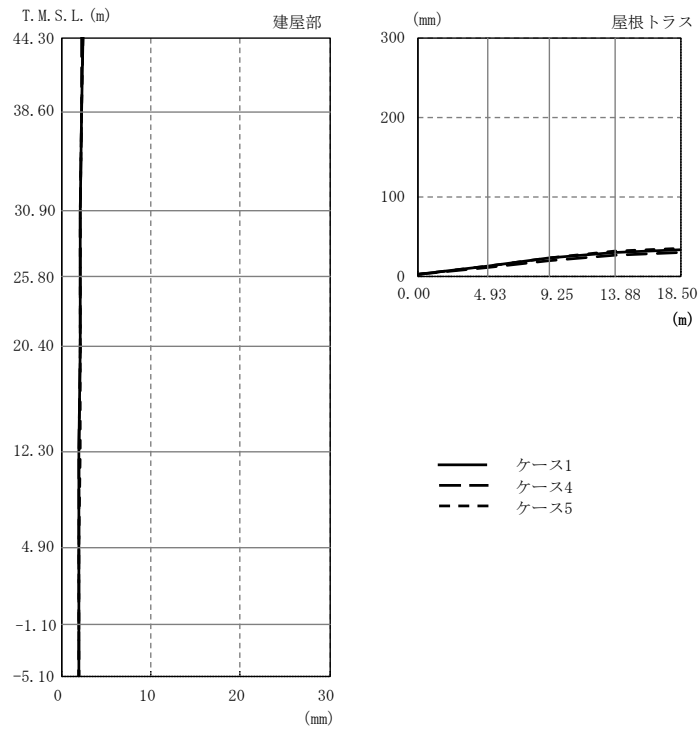


図 2-268 最大応答変位 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-243 最大応答変位 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	2.33	2.22	2.39
	2	2.22	2.14	2.26
	3	2.03	1.99	2.04
	4	2.01	1.98	2.03
	5	2.00	1.97	2.01
	6	1.96	1.93	1.96
	7	1.92	1.90	1.92
	8	1.88	1.87	1.89
	11	1.86	1.85	1.86
屋根トラス	1	2.33	2.22	2.39
	15	12.1	10.6	12.8
	16	21.6	18.9	22.8
	17	29.8	26.0	31.5
	18	32.8	28.6	34.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

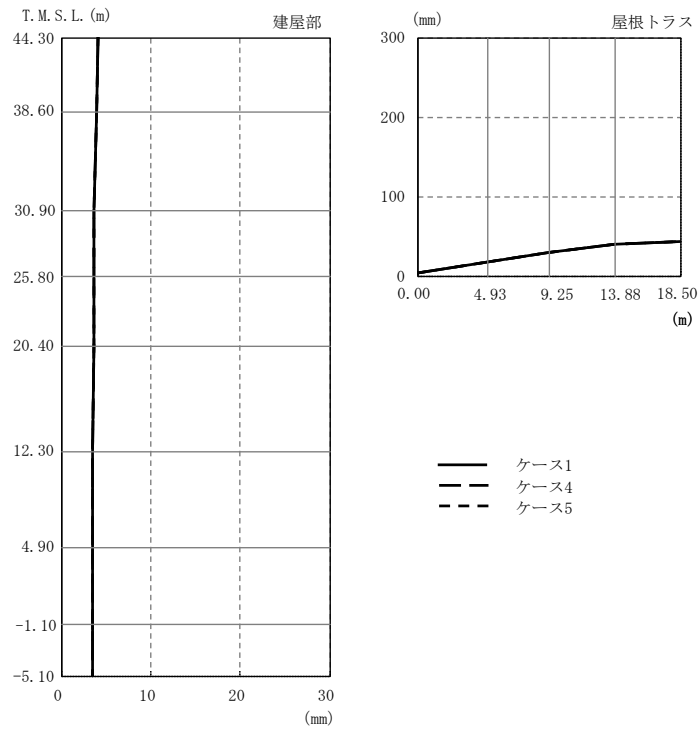


図 2-269 最大応答変位 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-244 最大応答変位 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	4.06	4.02	4.08
	2	3.88	3.85	3.90
	3	3.58	3.55	3.59
	4	3.56	3.54	3.57
	5	3.54	3.52	3.55
	6	3.49	3.47	3.49
	7	3.44	3.43	3.44
	8	3.40	3.39	3.40
	11	3.37	3.36	3.37
屋根トラス	1	4.06	4.02	4.08
	15	17.4	16.6	17.6
	16	29.4	28.6	29.7
	17	39.6	39.0	39.6
	18	43.3	42.8	43.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

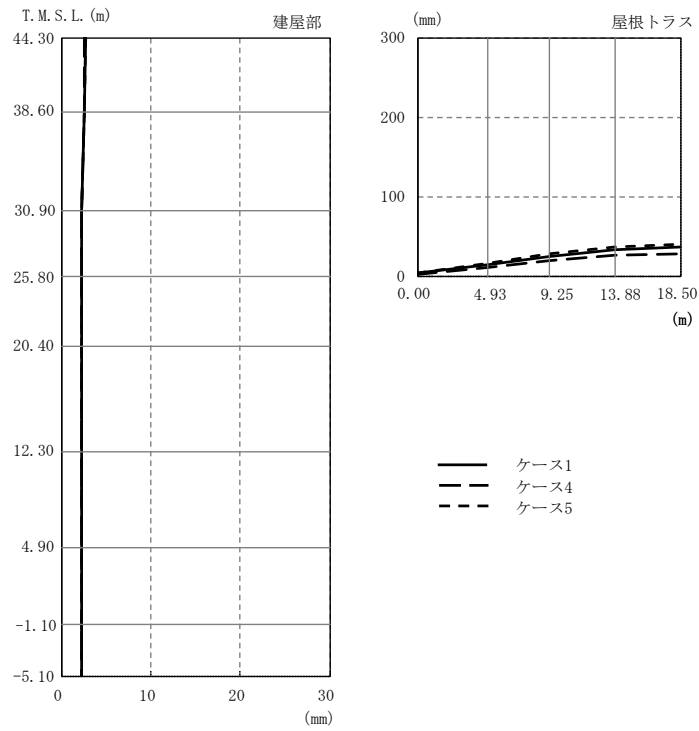


図 2-270 最大応答変位 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-245 最大応答変位 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	2.66	2.55	2.71
	2	2.51	2.43	2.54
	3	2.25	2.23	2.26
	4	2.24	2.22	2.25
	5	2.22	2.21	2.23
	6	2.20	2.20	2.21
	7	2.19	2.18	2.19
	8	2.17	2.17	2.17
	11	2.16	2.16	2.16
屋根トラス	1	2.66	2.55	2.71
	15	14.0	10.9	15.4
	16	24.5	18.9	26.9
	17	33.4	25.7	36.7
	18	36.6	28.2	40.3

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



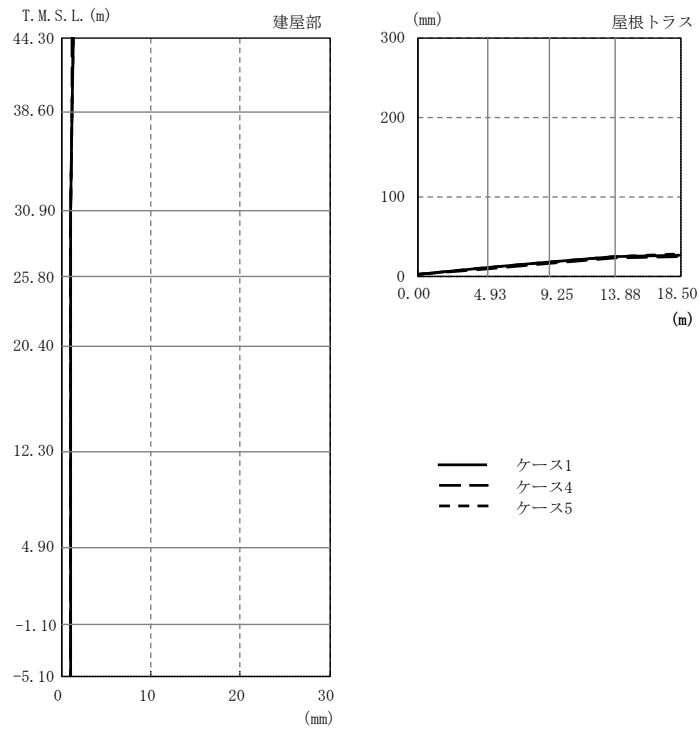


図 2-271 最大応答変位 (Sd-8, 鉛直方向)

表 2-246 最大応答変位 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)		
		①	④	⑤
建屋部	1	1.22	1.14	1.27
	2	1.12	1.06	1.15
	3	0.955	0.938	0.964
	4	0.952	0.936	0.960
	5	0.947	0.932	0.954
	6	0.934	0.922	0.939
	7	0.919	0.910	0.923
	8	0.906	0.899	0.908
	11	0.895	0.891	0.897
屋根トラス	1	1.22	1.14	1.27
	15	10.1	9.18	10.3
	16	17.6	16.0	18.1
	17	23.9	21.8	24.5
	18	26.1	23.8	26.8

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

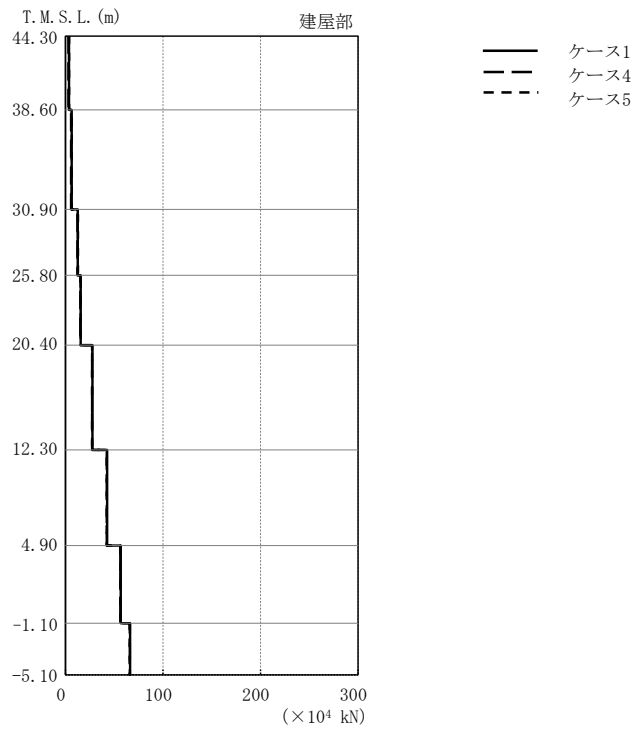


図 2-272 最大応答軸力 (Sd-1, 鉛直方向)

表 2-247 最大応答軸力 (Sd-1, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	3.66	3.02	3.78
	102	6.40	5.81	6.55
	103	12.6	12.3	12.8
	104	15.6	15.3	15.6
	105	27.7	27.4	27.3
	106	42.8	42.4	42.3
	107	56.7	56.3	56.2
	108	66.3	66.1	65.8

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

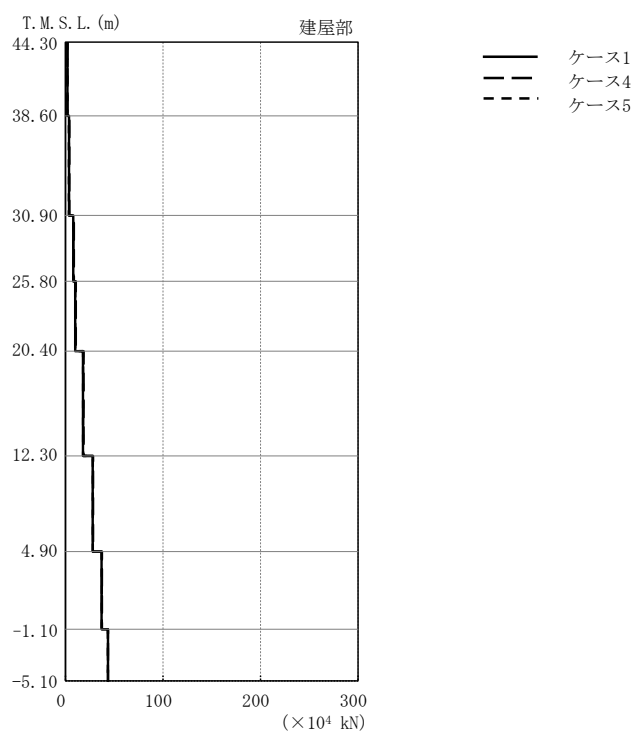


図 2-273 最大応答軸力 (Sd-2, 鉛直方向)

表 2-248 最大応答軸力 (Sd-2, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	2.01	2.02	2.02
	102	3.63	4.02	3.51
	103	8.04	8.70	8.01
	104	10.0	10.7	10.0
	105	18.0	18.6	18.1
	106	27.9	28.4	28.0
	107	37.1	37.4	37.2
	108	43.7	43.7	43.6

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

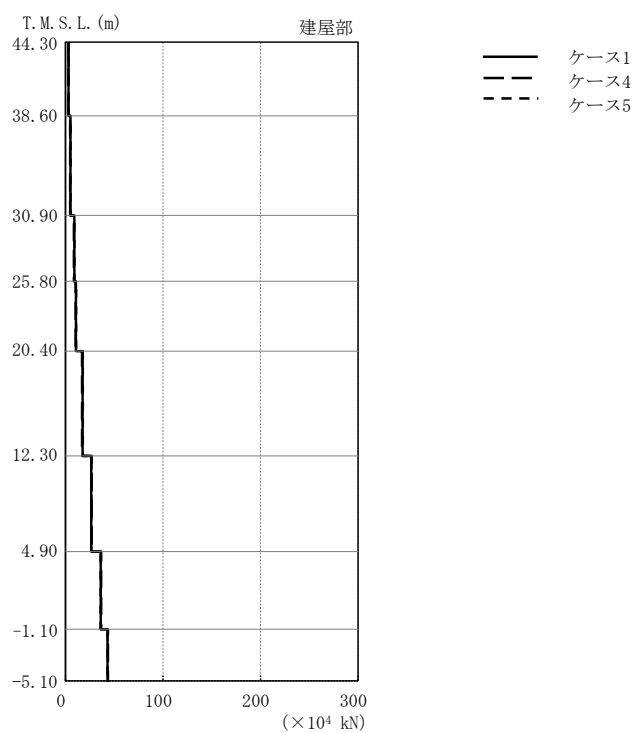


図 2-274 最大応答軸力 (Sd-3, 鉛直方向)

表 2-249 最大応答軸力 (Sd-3, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	3.21	3.07	3.27
	102	5.11	4.83	5.24
	103	9.11	8.69	9.31
	104	10.8	10.3	11.0
	105	17.6	17.0	17.9
	106	26.4	27.0	26.6
	107	36.1	36.7	36.1
	108	43.2	43.7	43.2

注：①設工認モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル  
 ⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

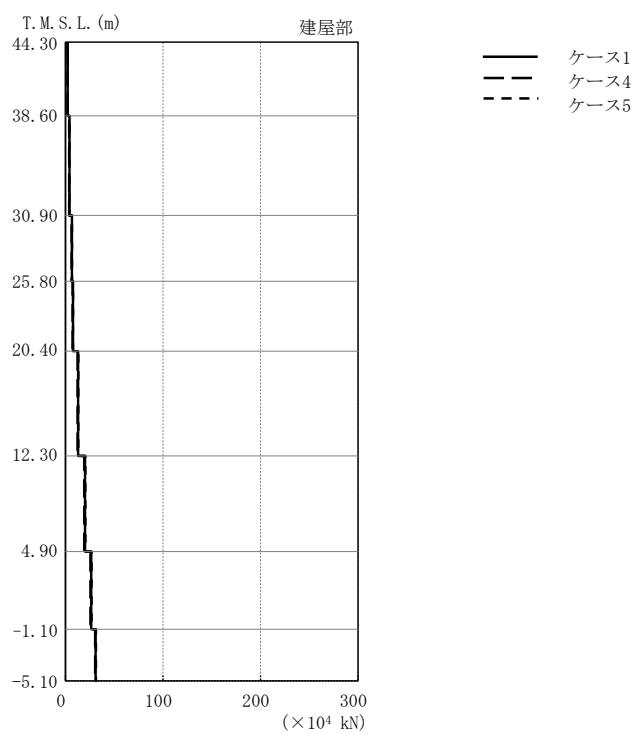


図 2-275 最大応答軸力 (Sd-7, 鉛直方向)

表 2-250 最大応答軸力 (Sd-7, 鉛直方向)

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建屋部	101	2.34	2.18	2.44
	102	4.13	3.74	4.18
	103	6.71	6.26	6.73
	104	7.80	7.33	7.81
	105	13.0	12.4	13.3
	106	20.1	19.3	20.4
	107	26.5	25.6	26.9
	108	30.9	30.5	31.3

注：①設工認モデル

④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル

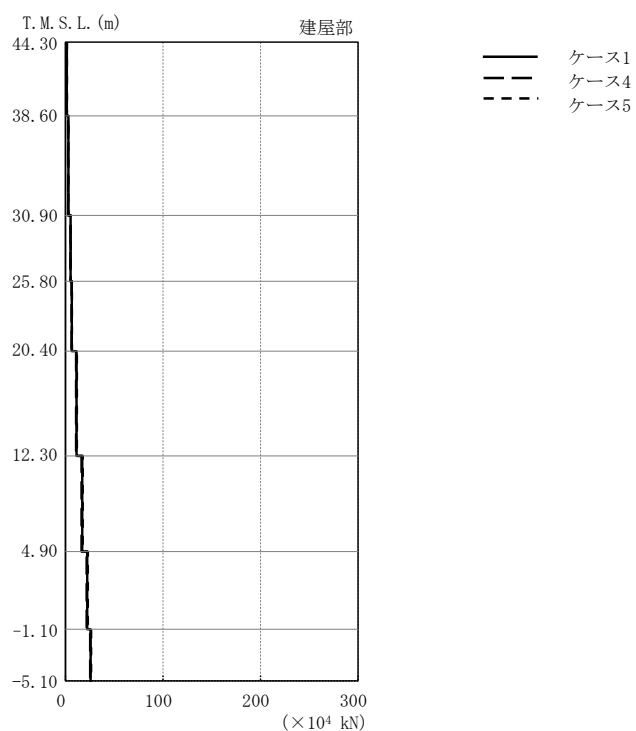


図 2-276 最大応答軸力 (Sd-8, 鉛直方向)

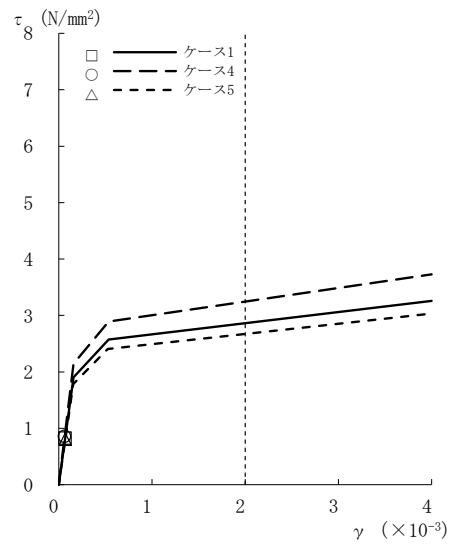
表 2-251 最大応答軸力 (Sd-8, 鉛直方向)

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表 ( $\times 10^4$ kN)		
		①	④	⑤
建 屋 部	101	1.47	1.37	1.49
	102	3.06	2.82	3.11
	103	5.33	5.19	5.41
	104	6.56	6.35	6.70
	105	11.4	10.9	11.8
	106	17.3	16.5	17.7
	107	22.4	21.7	22.9
	108	25.8	25.3	26.3

注：①設工認モデル

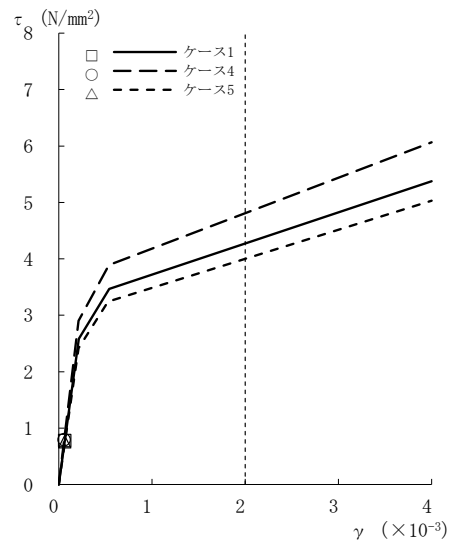
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル

⑤建屋剛性 ( $-2\sigma$ ) 考慮モデル



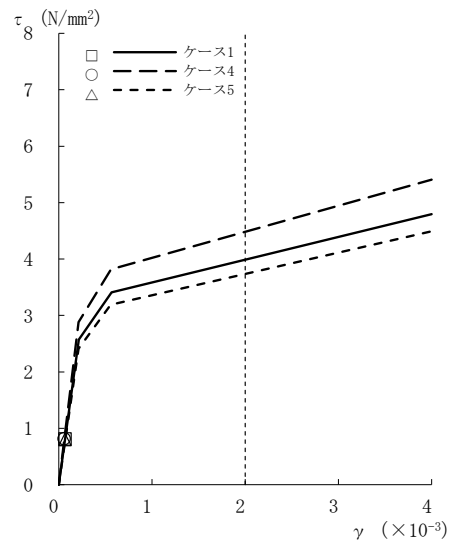
[b 軸]

図 2-277 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, 1F) (1/4)



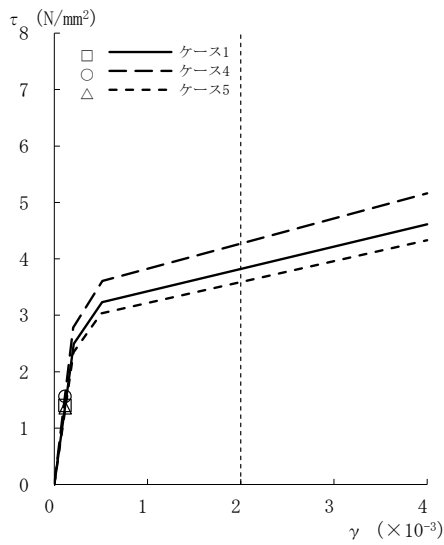
[b 軸]

図 2-277 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, B1F) (2/4)

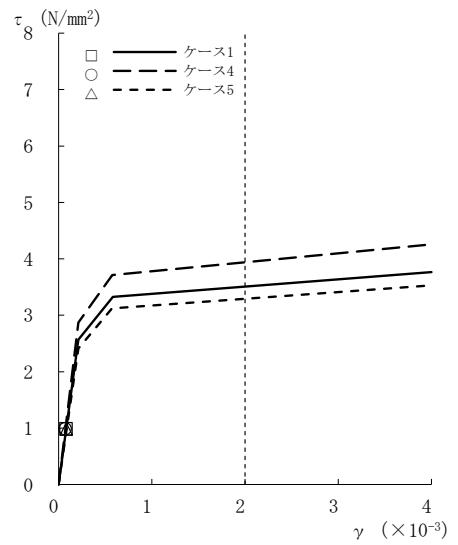


[b 軸]

図 2-277  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, MB2F) (3/4)



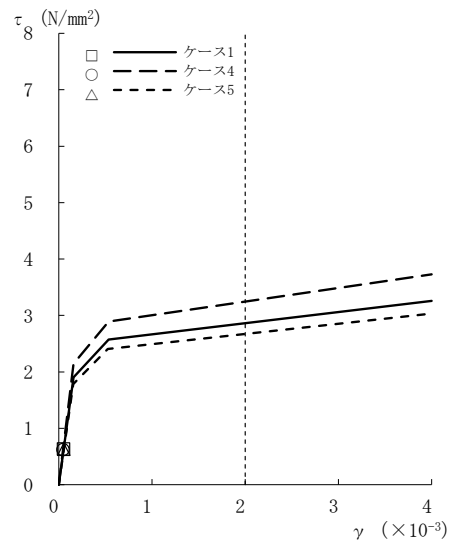
[a 軸]



[b 軸]

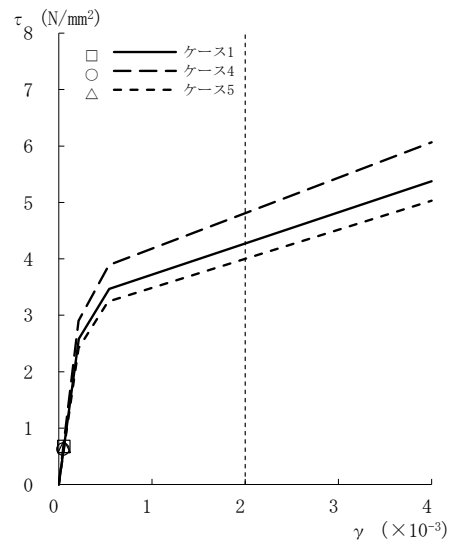
図 2-277  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, NS 方向, B2F) (4/4)





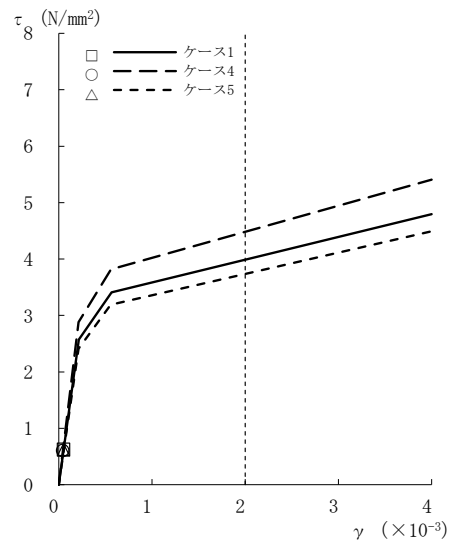
[b 軸]

図 2-278  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, 1F) (1/4)



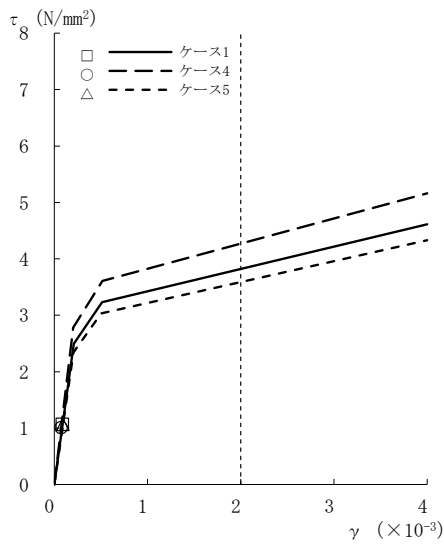
[b 軸]

図 2-278  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, B1F) (2/4)

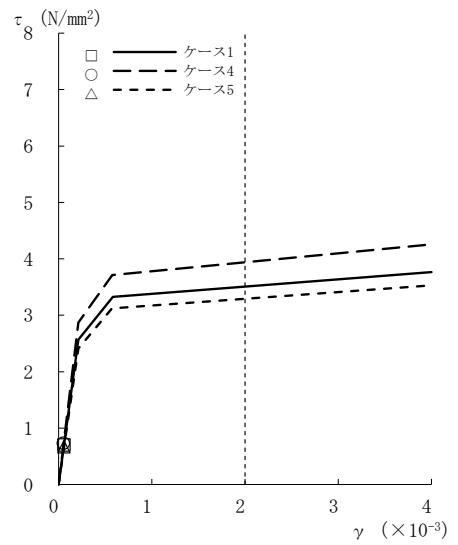


[b 軸]

図 2-278 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, MB2F) (3/4)

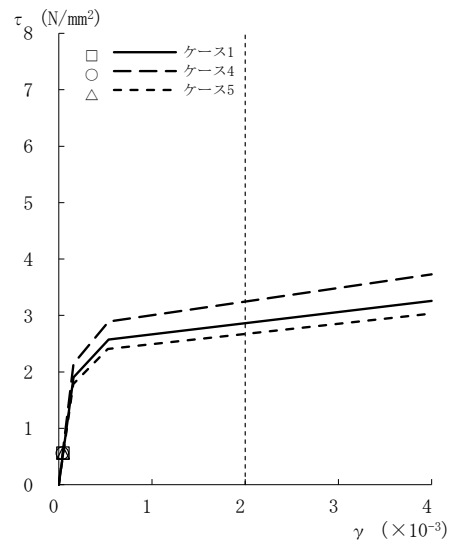


[a 軸]



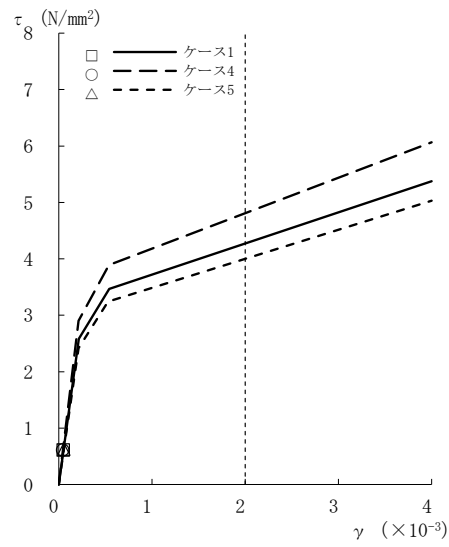
[b 軸]

図 2-278 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-2, NS 方向, B2F) (4/4)



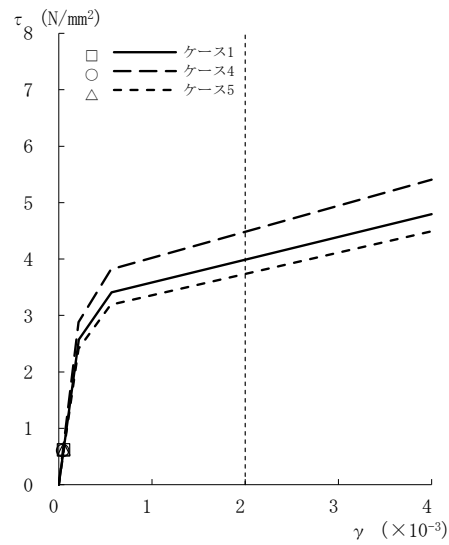
[b 軸]

図 2-279 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, 1F) (1/4)



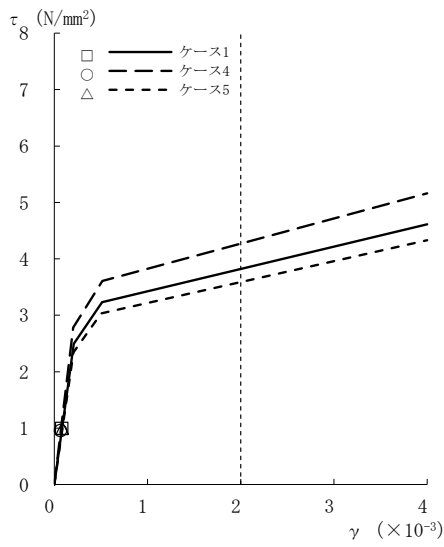
[b 軸]

図 2-279 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, B1F) (2/4)

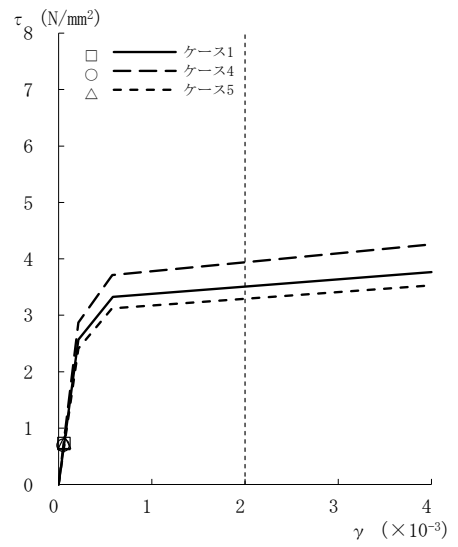


[b 軸]

図 2-279  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, MB2F) (3/4)

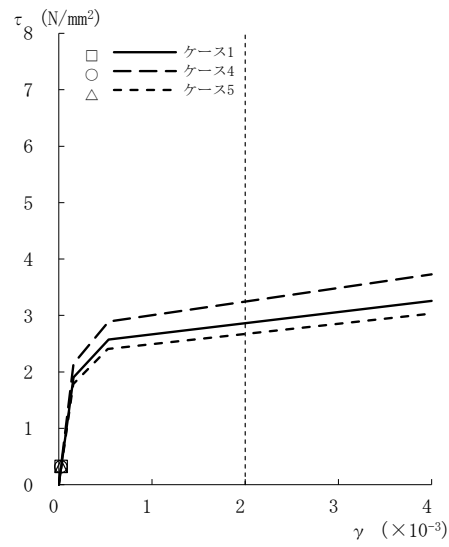


[a 軸]



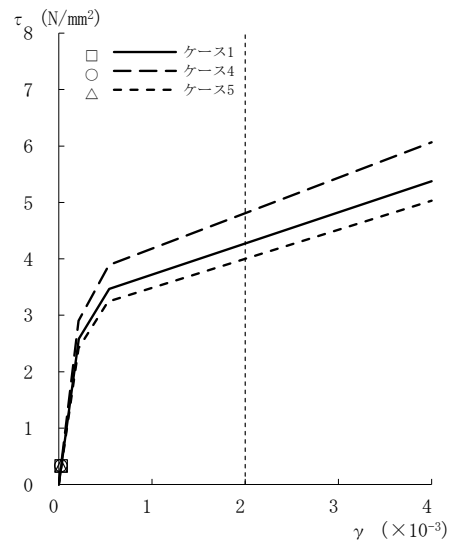
[b 軸]

図 2-279  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, NS 方向, B2F) (4/4)



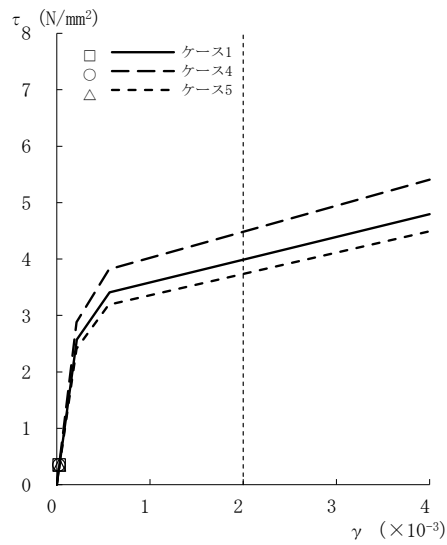
[b 軸]

図 2-280 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, 1F) (1/4)



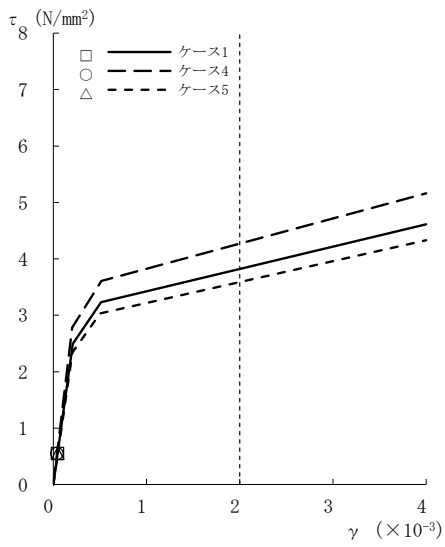
[b 軸]

図 2-280 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, B1F) (2/4)

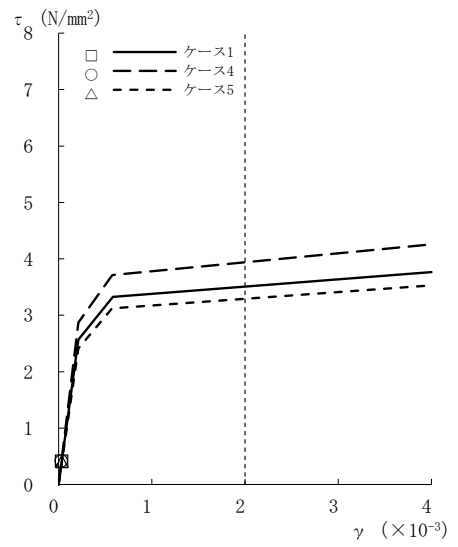


[b 軸]

図 2-280  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, MB2F) (3/4)

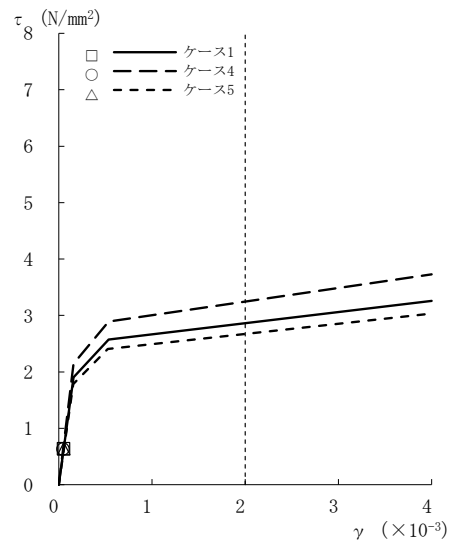


[a 軸]



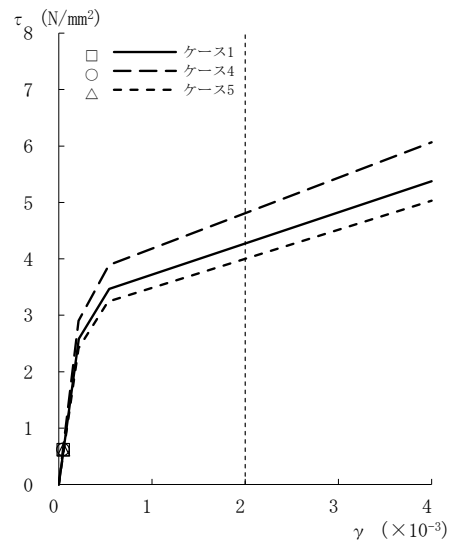
[b 軸]

図 2-280  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-7, NS 方向, B2F) (4/4)



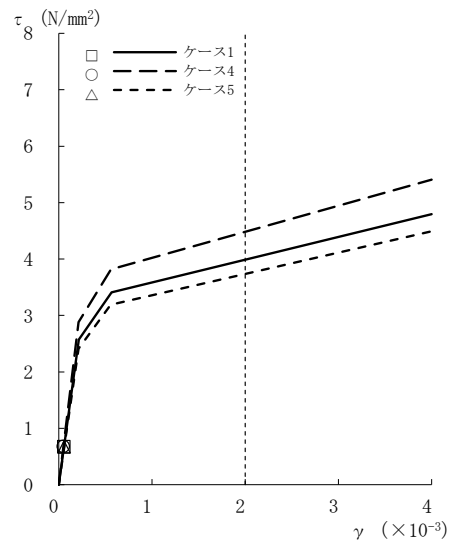
[b 軸]

図 2-281 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, 1F) (1/4)



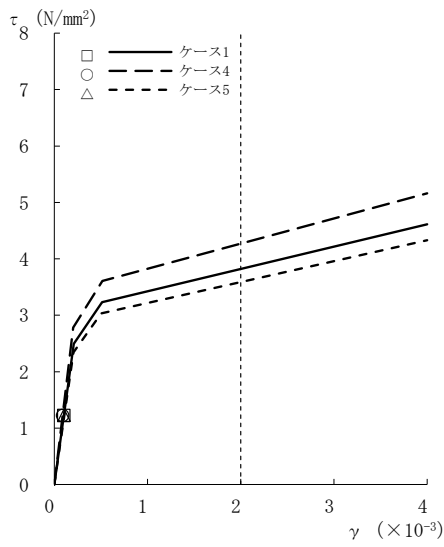
[b 軸]

図 2-281 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, B1F) (2/4)

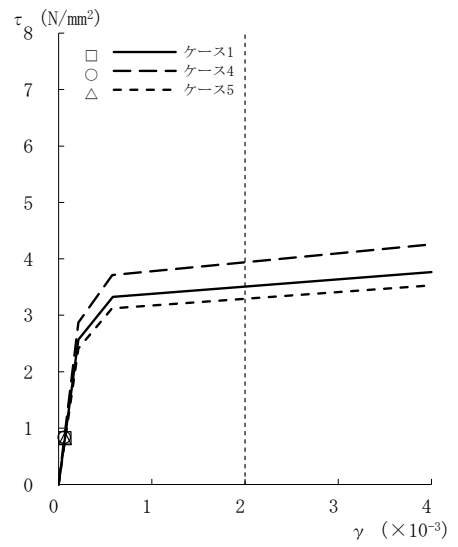


[b 軸]

図 2-281  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, MB2F) (3/4)



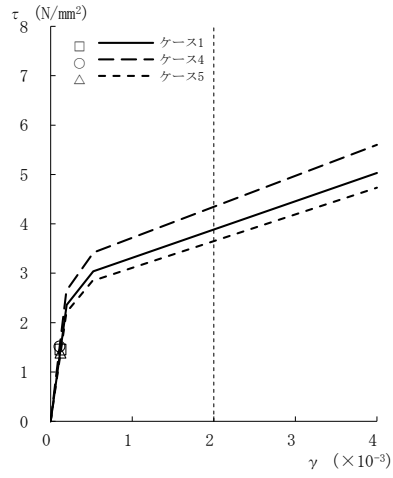
[a 軸]



[b 軸]

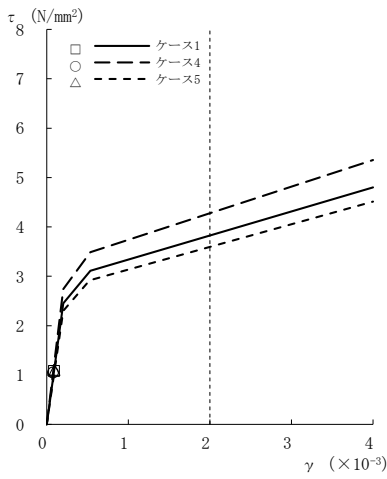
図 2-281  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, NS 方向, B2F) (4/4)



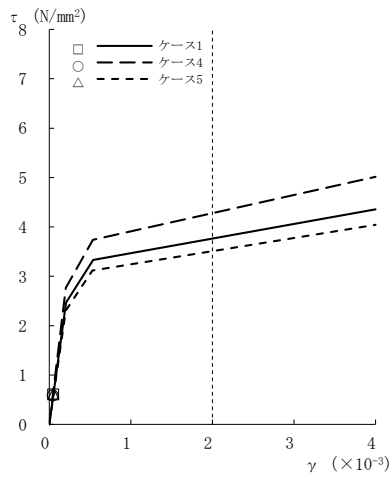


[i 軸]

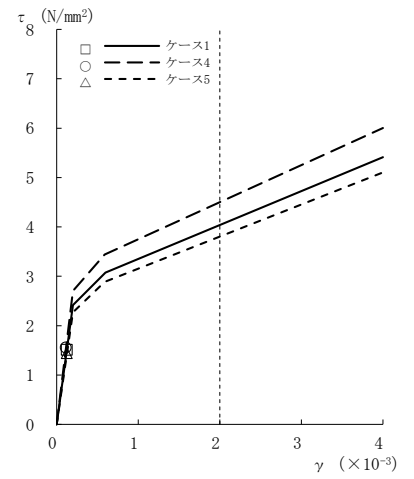
図 2-282  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

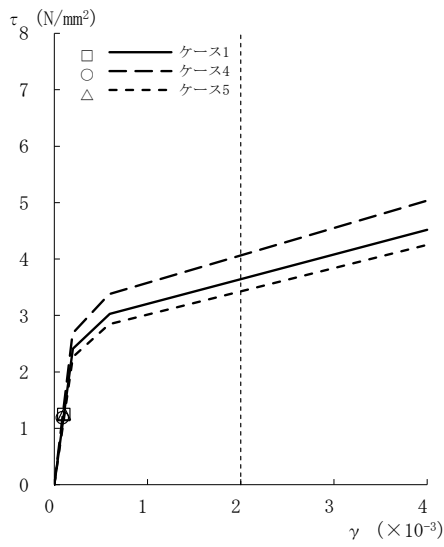


[f 軸]

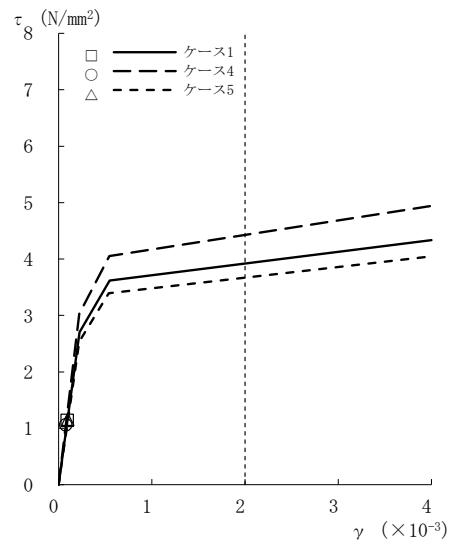


[i 軸]

図 2-282  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, B1F) (2/4)

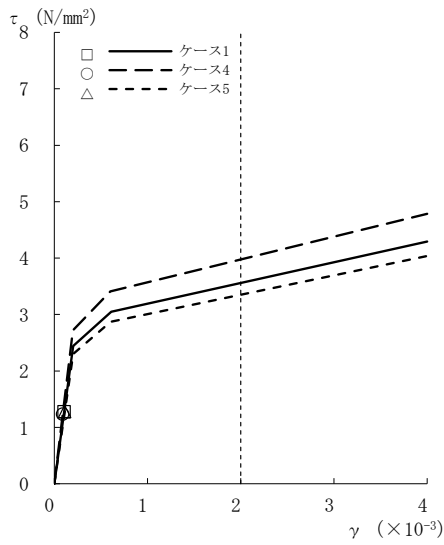


[a 軸]

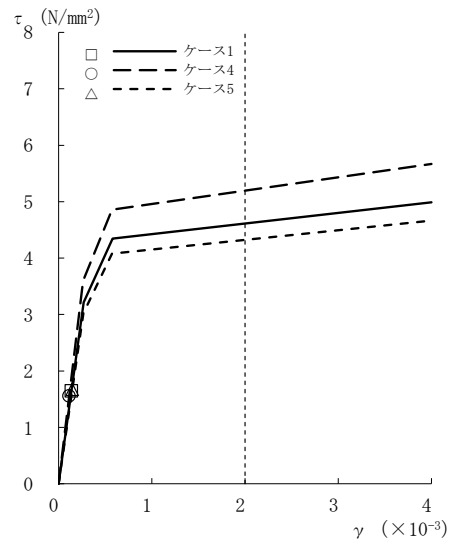


[f 軸]

図 2-282  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, MB2F) (3/4)

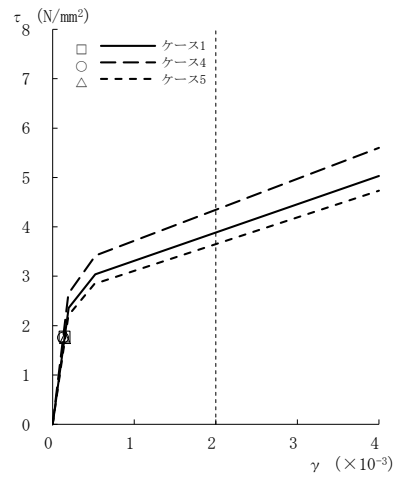


[a 軸]



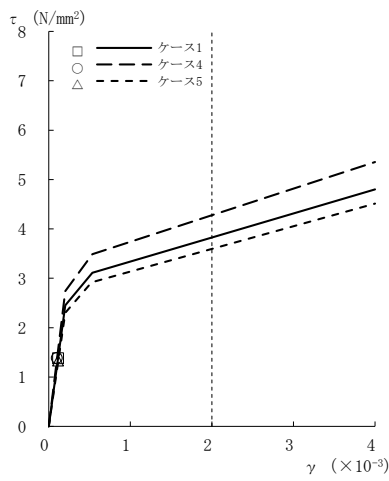
[f 軸]

図 2-282  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-1, EW 方向, B2F) (4/4)

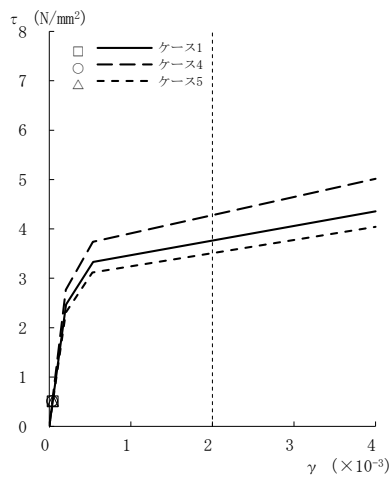


[i 軸]

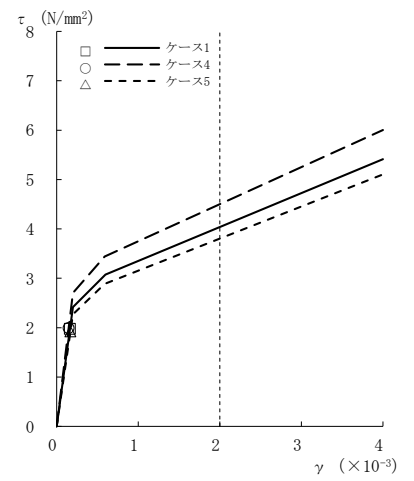
図 2-283  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

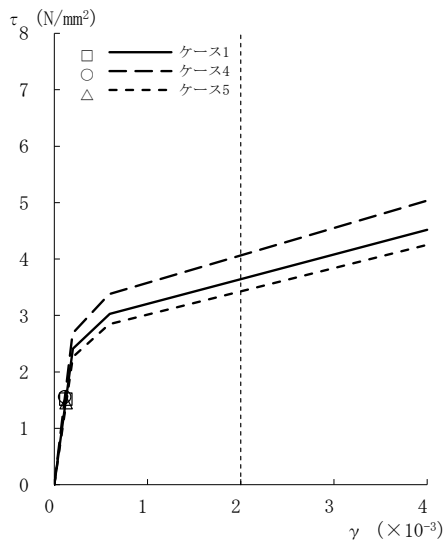


[f 軸]

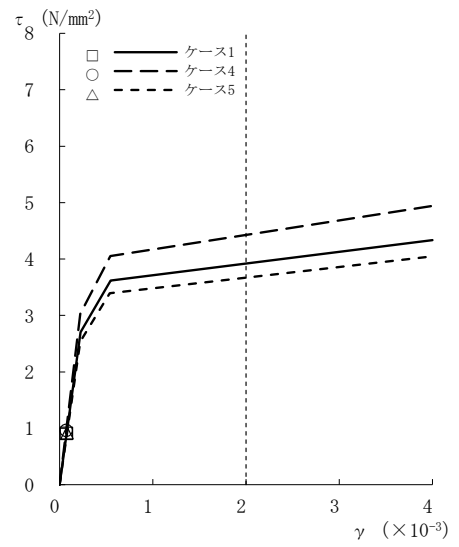


[i 軸]

図 2-283  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, B1F) (2/4)

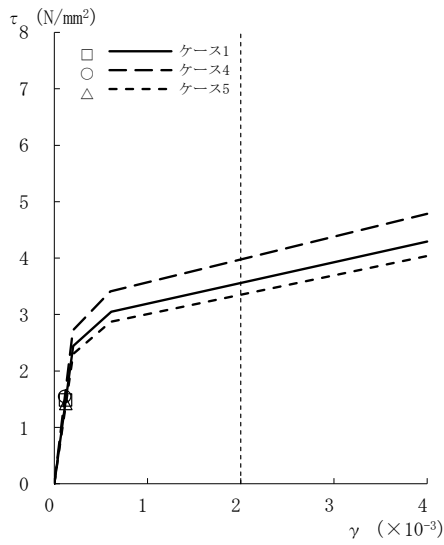


[a 軸]

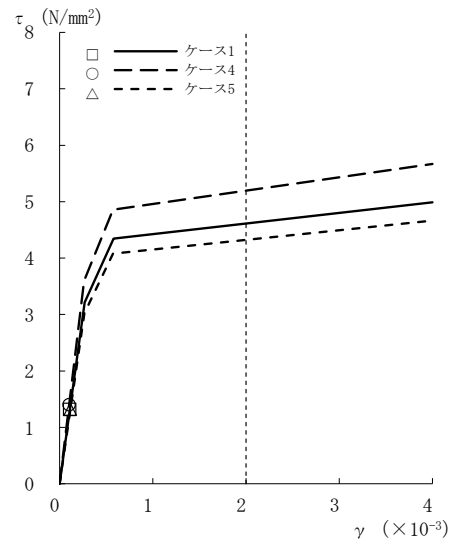


[f 軸]

図 2-283  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, MB2F) (3/4)

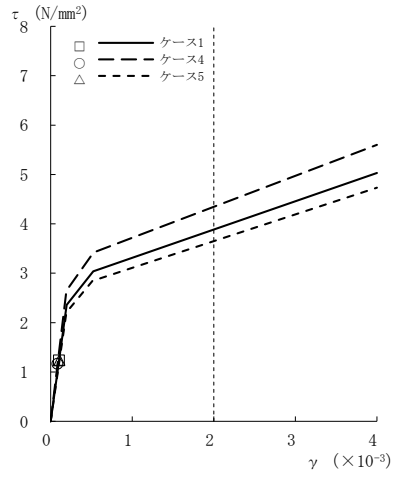


[a 軸]



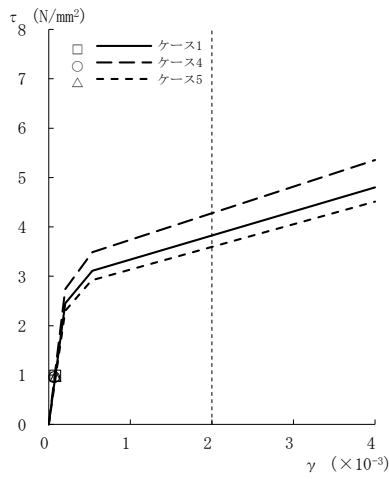
[f 軸]

図 2-283  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-2, EW 方向, B2F) (4/4)

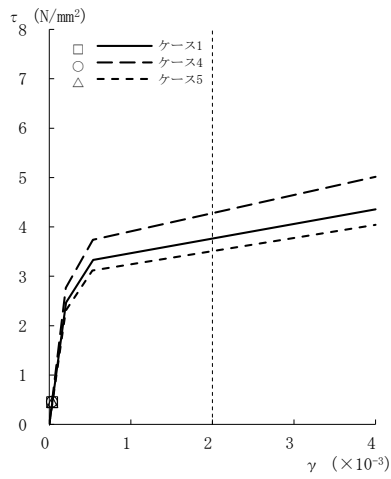


[i 軸]

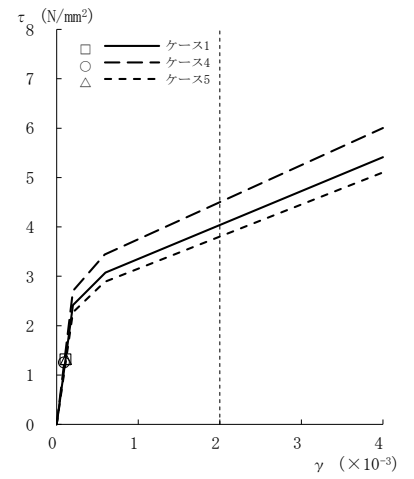
図 2-284  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

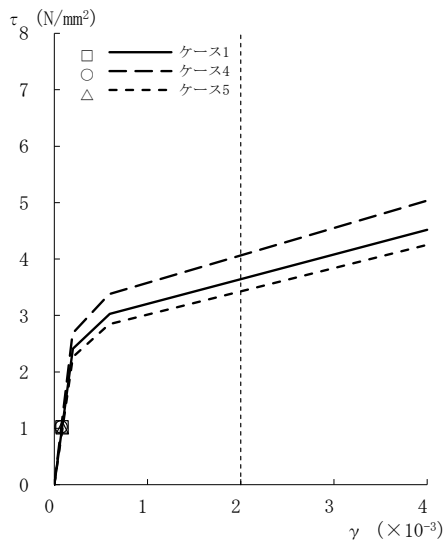


[f 軸]

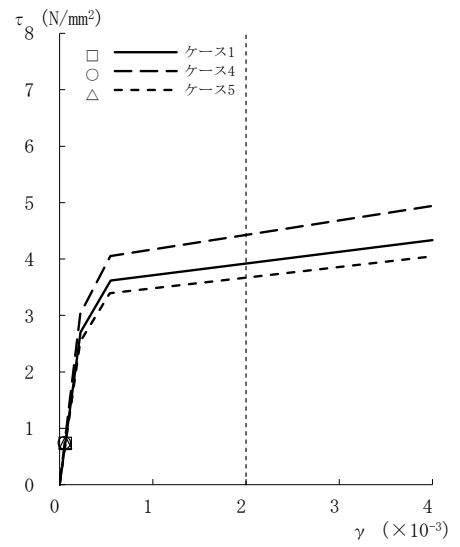


[i 軸]

図 2-284  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, B1F) (2/4)

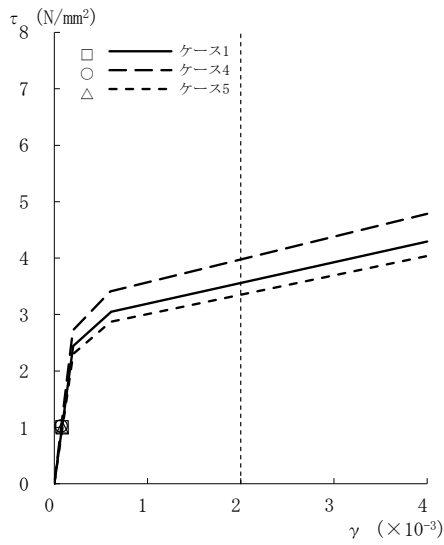


[a 軸]

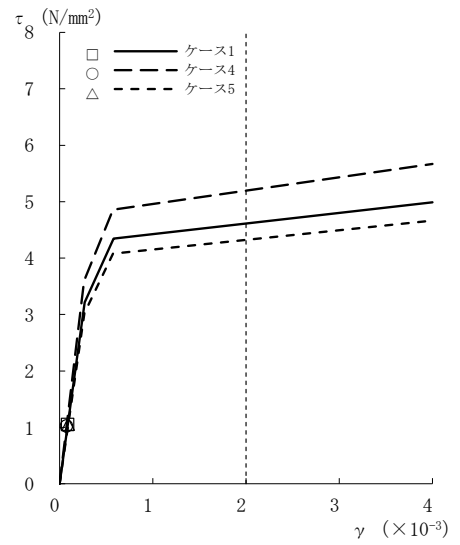


[f 軸]

図 2-284  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, MB2F) (3/4)

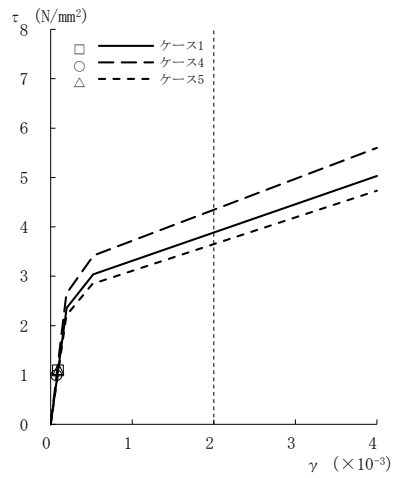


[a 軸]



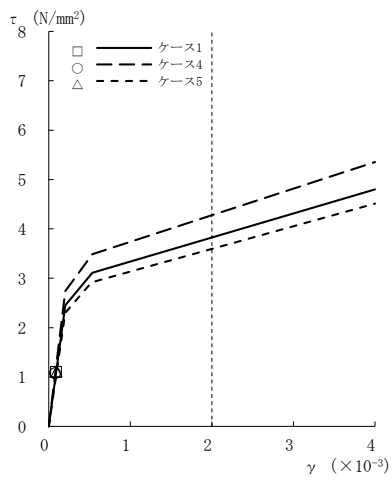
[f 軸]

図 2-284  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-3, EW 方向, B2F) (4/4)

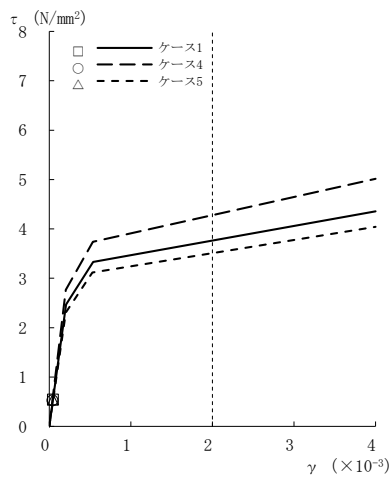


[i 軸]

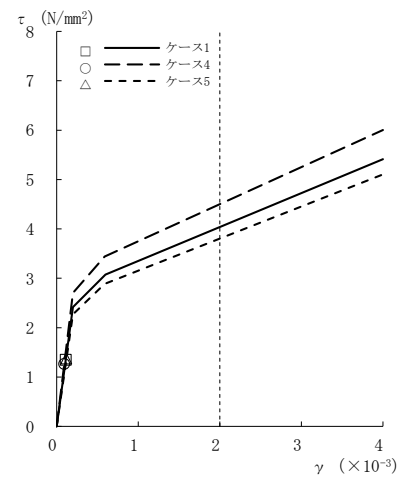
図 2-285 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

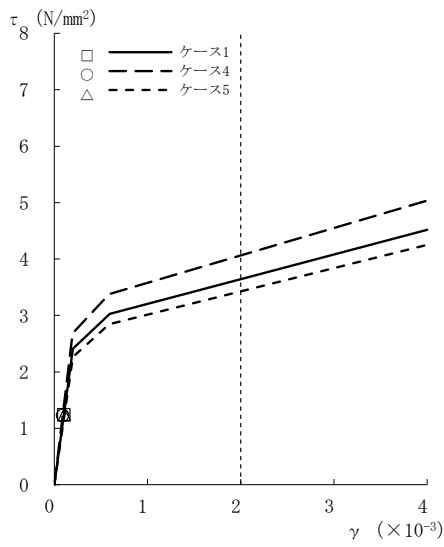


[f 軸]

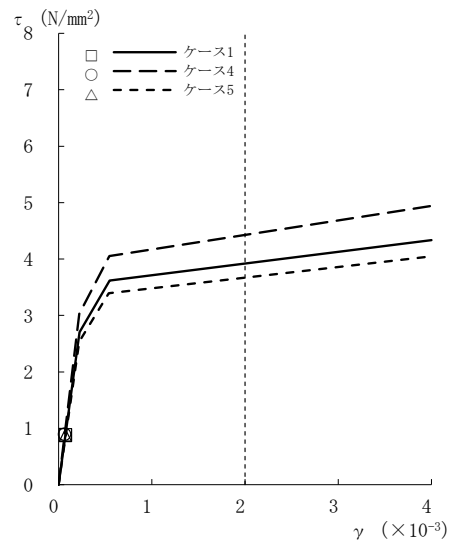


[i 軸]

図 2-285 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, B1F) (2/4)

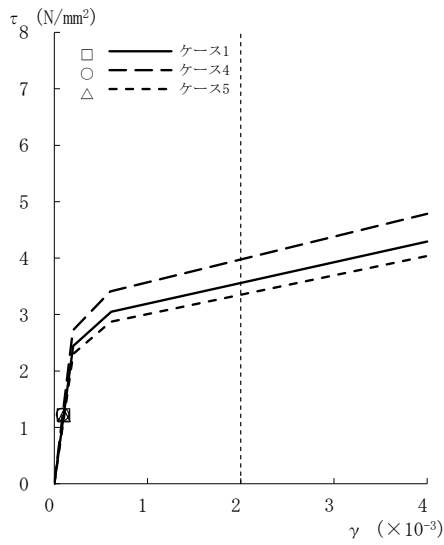


[a 軸]

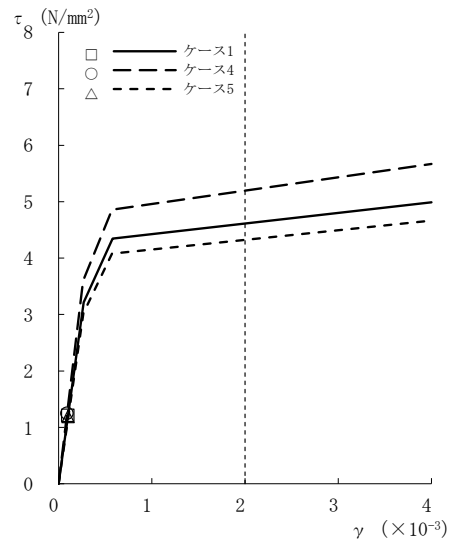


[f 軸]

図 2-285 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, MB2F) (3/4)



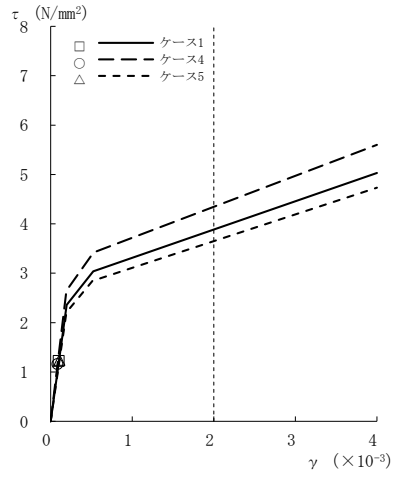
[a 軸]



[f 軸]

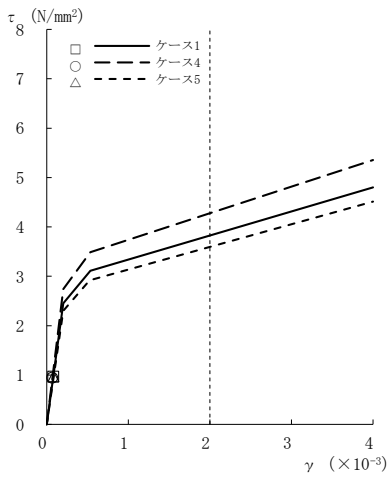
図 2-285 τ - γ 関係と最大応答値 (Sd-7, EW 方向, B2F) (4/4)



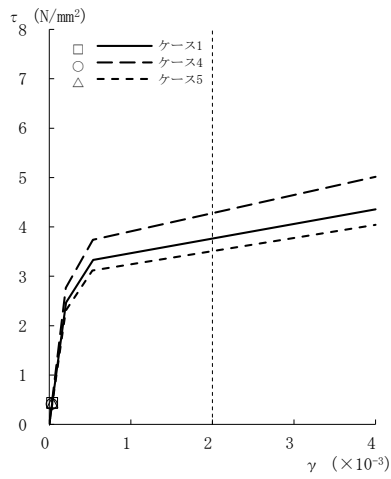


[i 軸]

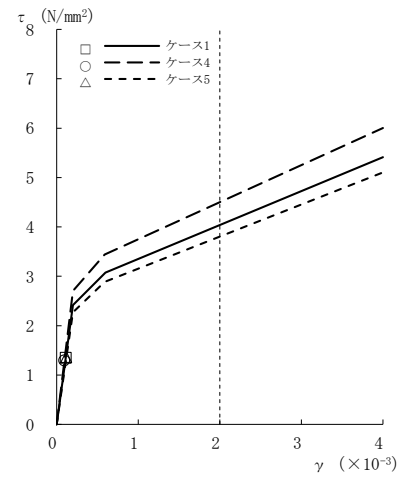
図 2-286  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, 1F) (1/4)



[a 軸]

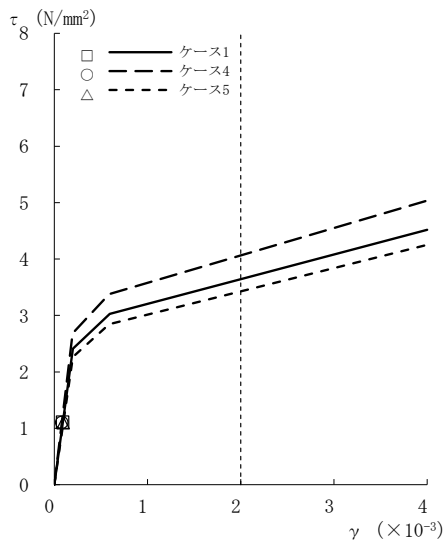


[f 軸]

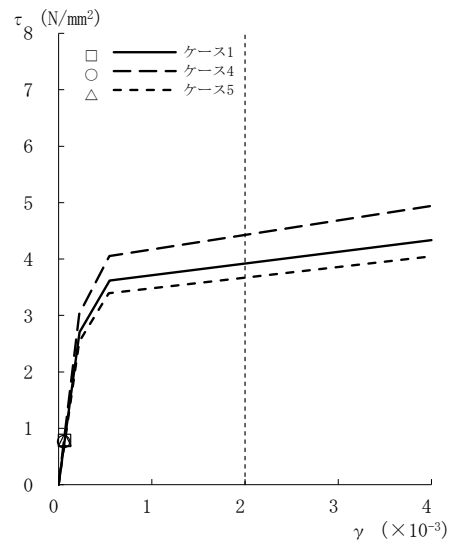


[i 軸]

図 2-286  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, B1F) (2/4)

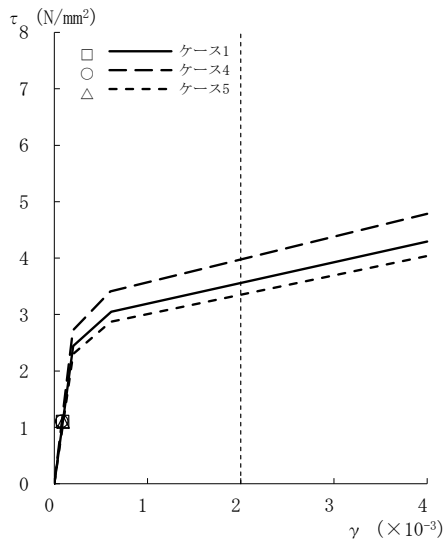


[a 軸]

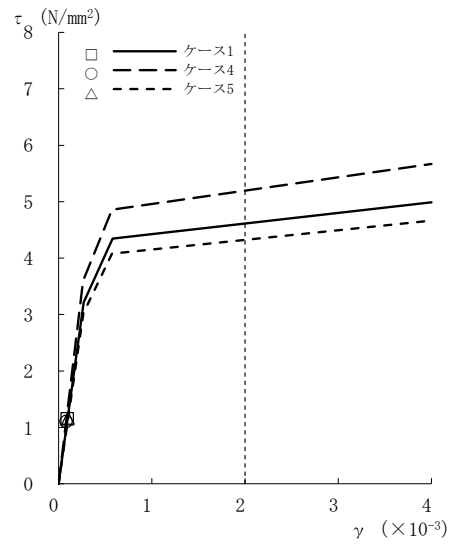


[f 軸]

図 2-286  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, MB2F) (3/4)



[a 軸]



[f 軸]

図 2-286  $\tau - \gamma$  関係と最大応答値 (Sd-8, EW 方向, B2F) (4/4)

表 2-252 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 1)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	553	19.7	100.0
Sd-2	473	14.1	100.0
Sd-3	475	14.1	100.0
Sd-4	439	11.0	100.0
Sd-5	418	8.20	100.0
Sd-6	445	11.4	100.0
Sd-7	412	7.66	100.0
Sd-8	482	17.1	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (×10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	539	17.0	100.0
Sd-2	573	22.5	100.0
Sd-3	510	15.6	100.0
Sd-4	487	14.2	100.0
Sd-5	493	15.0	100.0
Sd-6	501	15.4	100.0
Sd-7	518	17.7	100.0
Sd-8	510	17.7	100.0

表 2-253 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 4)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	571	21.3	100.0
Sd-2	477	14.3	100.0
Sd-3	475	14.1	100.0
Sd-7	412	7.59	100.0
Sd-8	484	17.2	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	538	16.8	100.0
Sd-2	573	22.5	100.0
Sd-3	505	15.5	100.0
Sd-7	508	16.7	100.0
Sd-8	513	17.9	100.0

表 2-254 地震応答解析結果に基づく接地率 (ケース 5)

(a) NS 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	545	19.2	100.0
Sd-2	474	14.2	100.0
Sd-3	471	13.7	100.0
Sd-7	413	7.82	100.0
Sd-8	483	17.1	100.0

(b) EW 方向

弾性設計用地震動 S d	最大接地圧 (kN/m <sup>2</sup> )	最大転倒モーメント (× 10 <sup>6</sup> kN・m)	最小接地率 (%)
Sd-1	542	17.2	100.0
Sd-2	567	21.9	100.0
Sd-3	509	15.5	100.0
Sd-7	520	17.9	100.0
Sd-8	510	17.6	100.0

### 3. まとめ

前章で実施した材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果を基本ケースと合わせて以下に示す。

基準地震動  $S_s$  に対する地震応答解析結果を表3-1～表3-11に，弾性設計用地震動  $S_d$  に対する地震応答解析結果を表3-12～表3-22に示す。

表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	23.8	22.6	22.6	23.3	23.2	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	16.3	16.6	16.3	17.1	16.1	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	9.18	8.79	9.06	9.58	9.10	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	15.2	14.4	15.6	15.6	14.8	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	8.86	8.43	8.50	8.89	8.94	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	16.7	17.2	16.6	16.6	17.1	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	14.5	15.1	13.8	14.1	13.9	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（2/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	15.3	16.9	15.4	16.5	15.9	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	8.55	8.75	8.43	8.28	8.58	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	7.64	7.47	7.11	7.00	7.72	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	6.55	7.29	6.13	6.35	6.50	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	5.85	6.11	5.85	5.67	5.87	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	5.38	5.88	5.51	5.31	5.41	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	4.95	5.74	5.41	4.99	4.94	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	6.47	7.03	6.26	7.18	6.03	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	6.61	7.71	6.16	7.00	6.44	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	7.61	8.89	6.35	7.06	7.33	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	6.73	7.36	6.23	6.40	6.48	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	5.84	6.23	5.84	5.94	5.75	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	5.29	5.88	5.52	5.38	5.28	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	14.5	14.6	13.5	14.2	15.1	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	18.0	18.2	17.4	18.0	18.0	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	14.0	14.1	13.3	14.1	13.9	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	7.74	7.65	7.74	7.59	8.15	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	7.06	6.88	7.01	6.92	7.14	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	6.83	6.51	6.43	6.78	6.89	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	6.47	6.24	6.08	6.46	6.63	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	6.31	6.10	5.90	6.16	6.46	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	6.23	5.98	5.89	6.03	6.35	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	15.9	16.3	14.2	15.3	15.7	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	7.73	7.40	8.08	7.36	7.68	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	7.53	7.30	7.68	7.27	7.27	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	7.24	7.19	7.22	7.11	7.21	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	6.81	6.54	6.42	6.80	6.80	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	6.37	6.13	6.04	6.42	6.36	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	6.19	5.96	5.84	6.16	6.34	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	16.0	16.4	15.6	15.8	16.2	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	12.4	12.1	12.2	12.7	13.5	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	17.4	17.6	14.5	17.0	17.0	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	12.4	12.6	10.5	12.0	12.3	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	4.65	5.06	4.19	4.89	4.32	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	4.13	4.56	3.81	4.30	3.70	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	3.58	4.07	3.53	3.96	3.41	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	3.27	3.69	3.08	3.66	3.29	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	3.10	3.39	2.98	3.36	3.13	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	3.05	3.26	2.92	3.16	3.09	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	13.8	14.3	12.3	14.8	12.8	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	3.86	4.12	3.74	4.38	4.05	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	3.69	3.93	3.53	4.18	3.85	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	3.47	3.84	3.36	4.02	3.55	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	3.30	3.63	3.16	3.69	3.35	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	3.19	3.41	3.04	3.38	3.22	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	3.08	3.27	2.97	3.20	3.10	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	13.9	14.3	13.5	15.5	13.7	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	8.59	9.09	8.42	9.49	8.21	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（5/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		$S_s-7$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	13.0	14.1	12.8	13.1	13.0	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	9.22	9.51	9.13	9.38	9.10	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	4.82	5.03	4.42	4.32	4.84	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	4.21	4.35	4.01	3.90	4.31	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	3.56	3.58	3.53	3.43	3.69	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	3.19	3.03	3.20	3.16	3.18	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	2.95	2.79	2.96	2.95	2.93	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	2.83	2.70	2.82	2.85	2.81	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	11.5	10.6	10.2	12.0	11.4	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	4.34	4.14	4.23	4.14	4.41	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	4.14	3.94	4.05	3.99	4.19	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	3.89	3.69	3.83	3.79	3.92	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	3.44	3.24	3.42	3.43	3.44	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	3.13	2.95	3.13	3.14	3.12	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	2.93	2.77	2.95	2.95	2.92	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	15.7	16.0	15.4	16.3	15.3	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	12.3	13.0	11.2	13.4	10.9	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-1 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）(6/6)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	19.6	19.8	19.5	19.4	19.6	24.1	24.9	22.9	24.2	24.2
	2	13.6	13.7	13.3	13.9	13.4	16.3	16.9	16.3	17.1	16.1
	3	8.76	8.17	9.58	8.74	8.64	9.18	8.79	9.58	9.58	9.10
	4	8.39	8.03	8.41	8.01	8.45	8.84	8.36	8.77	8.86	8.69
	5	7.86	7.29	8.01	7.78	7.86	9.56	8.57	9.44	8.75	9.79
	6	7.33	6.63	7.57	7.25	7.30	8.60	8.19	8.50	8.37	8.63
	7	6.55	5.82	6.80	6.54	6.47	7.69	7.29	7.94	7.53	7.76
	19	5.90	5.18	6.14	6.05	5.78	7.16	7.16	7.57	7.02	7.19
b 軸	8	12.0	11.1	13.1	11.3	12.4	20.0	20.3	18.8	21.2	19.1
	9	7.22	6.78	8.00	7.43	7.34	8.65	8.02	8.38	9.31	8.59
	10	7.12	6.65	7.96	7.40	7.32	8.65	7.96	8.36	9.11	8.52
	11	7.18	6.49	7.95	7.25	7.36	8.86	8.89	8.50	8.89	8.94
	12	7.17	6.29	7.73	7.20	7.20	8.07	8.15	8.58	8.27	8.20
	13	6.65	5.90	7.08	6.73	6.56	7.75	8.05	8.23	7.68	7.80
	14	6.21	5.50	6.53	6.34	6.07	7.44	7.53	7.88	7.27	7.49
c 軸	15	12.8	12.9	13.0	12.4	13.1	17.9	18.1	17.4	17.2	18.0
	16	8.91	8.65	9.40	9.74	9.33	14.5	15.1	13.8	14.2	15.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		$S_s-1$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	18.4	13.8	21.8	18.1	18.7	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	20.7	16.9	24.9	20.6	20.5	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	16.7	13.2	21.3	16.9	16.5	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	31.4	26.3	36.0	26.5	33.7	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（2/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	48.2	49.4	49.9	47.5	48.6	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	39.2	38.2	41.6	38.4	39.8	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	22.9	18.1	24.6	21.1	23.6	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	15.0	11.4	16.4	13.9	15.5	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	9.96	7.37	12.5	9.67	10.3	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	8.38	6.00	10.8	8.22	8.57	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	7.16	4.90	9.33	7.02	7.36	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	6.46	4.18	8.32	6.24	6.60	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	44.4	38.2	44.9	42.3	41.5	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	21.2	16.5	23.4	20.2	21.3	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	17.3	13.1	19.3	16.8	17.4	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	13.4	9.67	15.0	13.2	13.5	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	9.13	6.64	11.3	9.20	9.33	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	7.92	5.57	10.1	7.90	8.18	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	7.09	4.74	9.06	6.90	7.28	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	27.4	25.2	30.0	24.6	29.4	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	17.7	15.6	19.4	17.6	19.1	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		$S_s-3$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	52.8	48.3	53.0	53.4	52.8	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	41.7	37.7	42.5	42.0	41.8	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	22.3	18.4	25.1	21.5	22.9	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	14.6	10.9	17.6	13.7	14.7	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	9.94	6.72	13.0	9.99	9.82	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	8.27	5.30	10.9	8.46	8.12	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	6.80	4.08	9.32	7.10	6.60	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	5.76	3.24	8.31	6.13	5.54	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	39.3	31.8	43.6	36.3	39.0	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	19.8	14.5	23.7	16.9	19.5	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	16.1	11.8	19.5	14.5	15.6	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	12.7	9.23	16.1	12.1	12.4	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	9.27	6.01	12.1	9.38	9.10	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	7.80	4.84	10.3	8.04	7.61	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	6.61	3.91	9.13	6.94	6.41	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	30.4	27.4	28.5	24.0	33.6	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	17.6	14.6	20.7	16.4	18.4	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	35.0	34.5	34.1	34.1	34.2	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	26.3	25.7	26.7	25.7	25.7	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	10.3	9.65	13.0	10.3	9.84	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	7.31	6.53	10.5	7.65	6.85	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	5.40	4.56	8.66	5.87	4.94	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	4.21	3.38	7.42	4.75	3.87	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	3.28	2.40	6.36	3.80	3.03	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	2.68	1.77	5.63	3.18	2.54	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	24.5	24.0	26.3	25.7	22.8	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	7.34	6.47	10.9	7.92	6.66	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	6.64	5.79	10.2	7.25	6.06	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	5.93	5.06	9.37	6.52	5.42	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	4.78	3.90	8.08	5.36	4.38	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	3.84	2.96	7.04	4.41	3.55	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	3.15	2.24	6.21	3.68	2.93	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	16.3	15.8	19.8	15.6	15.7	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	12.3	11.5	15.8	11.7	11.8	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル



表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（5/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		$S_s-7$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	22.7	21.9	25.5	22.2	23.6	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	17.3	15.8	19.7	16.4	18.2	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	7.64	6.08	9.30	7.13	8.04	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	6.20	4.84	7.79	5.95	6.38	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	5.02	3.78	6.65	4.92	5.08	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	4.33	2.94	5.82	4.19	4.33	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	3.72	2.23	5.08	3.62	3.73	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	3.28	1.78	4.57	3.22	3.28	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	17.2	15.1	19.0	16.8	17.4	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	6.52	5.07	8.02	6.31	6.66	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	6.02	4.65	7.60	5.84	6.13	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	5.46	4.17	7.12	5.33	5.54	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	4.65	3.35	6.30	4.51	4.66	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	4.10	2.65	5.57	3.98	4.11	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	3.63	2.12	4.99	3.54	3.64	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	18.4	18.2	19.0	19.8	17.3	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	12.6	12.1	13.5	12.9	12.0	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-2 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（6/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	51.6	44.3	60.1	49.1	52.6	70.6	62.9	72.7	70.3	72.1
	2	41.2	34.1	49.9	39.0	42.1	55.1	51.3	59.8	57.7	56.5
	3	24.7	17.4	33.2	23.2	25.4	30.2	26.3	33.4	30.5	30.8
	4	15.9	10.8	22.0	15.3	16.3	18.4	13.8	22.0	18.1	18.7
	5	10.6	7.66	14.8	10.3	10.7	12.3	8.32	17.0	12.3	12.4
	6	8.55	6.00	12.3	8.55	8.56	10.2	6.62	15.0	10.3	10.2
	7	6.89	4.55	10.2	7.06	6.84	8.44	5.11	13.1	8.55	8.51
	19	5.83	3.57	8.83	6.07	5.73	7.30	4.25	11.6	7.34	7.20
b 軸	8	35.0	27.5	44.3	32.1	36.8	47.0	40.2	51.9	47.5	47.2
	9	16.5	11.0	24.2	15.3	17.4	21.2	16.9	24.9	20.6	21.3
	10	14.5	9.89	21.1	13.7	15.1	17.3	13.2	21.3	16.9	17.4
	11	12.3	8.67	17.8	12.0	12.6	13.9	9.80	19.2	14.4	13.8
	12	9.55	6.75	13.4	9.68	9.50	11.5	7.62	16.1	11.6	11.3
	13	7.93	5.41	11.4	8.11	7.86	9.55	6.12	14.3	9.79	9.57
	14	6.68	4.33	9.88	6.88	6.60	8.26	4.97	12.7	8.35	8.21
c 軸	15	21.6	17.2	27.1	22.8	21.0	31.4	27.4	36.0	26.5	33.7
	16	17.6	13.6	22.7	18.1	17.1	22.4	16.8	27.3	21.4	22.0

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（1/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Ss-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	63.9	66.3	60.0	64.3	63.0	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	125	125	125	126	125	125	125	125	126	125
	3	192	192	184	197	190	192	192	184	197	190
	4	276	259	279	280	274	276	266	279	280	274
	5	399	368	400	406	393	399	368	405	406	393
	6	577	520	562	593	567	577	520	562	593	567
	7	683	625	709	712	667	683	625	709	712	667
b 軸	8	40.0	38.2	38.9	40.5	39.5	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	61.0	60.1	62.6	65.9	59.1	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	95.2	87.3	93.5	100	93.3	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	207	187	203	212	204	207	187	203	212	204
	12	398	357	393	416	386	398	357	393	416	386
	13	622	570	637	658	624	622	570	637	658	624
	14	804	729	832	808	811	804	729	832	808	811
c 軸	15	11.1	11.1	11.1	11.0	11.1	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>, NS 方向）(2/6)

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表 (×10 <sup>3</sup> kN)									
		S <sub>s</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	125	125	125	125	125	125	125	125	126	125
	3	167	169	163	166	165	192	192	184	197	190
	4	266	266	252	256	265	276	266	279	280	274
	5	366	359	346	357	363	399	368	405	406	393
	6	476	476	463	487	470	577	520	562	593	567
	7	562	535	551	568	556	683	625	709	712	667
b 軸	8	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	54.1	57.0	51.5	58.0	52.1	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	81.2	86.0	79.5	84.2	79.6	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	155	163	152	159	153	207	187	203	212	204
	12	304	324	294	320	295	398	357	393	416	386
	13	462	456	452	483	451	622	570	637	658	624
	14	582	525	586	587	584	804	729	832	808	811
c 軸	15	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	37.3	38.2	37.8	38.4	39.7	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（3/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	54.4	55.1	52.3	54.9	54.5	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	123	123	117	122	122	125	125	125	126	125
	3	165	164	161	171	163	192	192	184	197	190
	4	239	231	259	236	232	276	266	279	280	274
	5	326	316	362	328	322	399	368	405	406	393
	6	470	426	490	479	463	577	520	562	593	567
	7	569	501	572	587	559	683	625	709	712	667
b 軸	8	38.1	39.6	33.8	36.2	37.9	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	56.5	56.8	56.3	57.2	56.2	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	89.0	88.2	90.4	88.2	86.9	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	168	167	173	169	166	207	187	203	212	204
	12	336	335	333	343	327	398	357	393	416	386
	13	483	472	498	487	480	622	570	637	658	624
	14	612	533	628	627	600	804	729	832	808	811
c 軸	15	11.0	11.0	10.9	10.8	11.1	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	38.4	37.3	37.7	37.3	38.9	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，NS 方向）（4/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Ss-6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	52.9	53.4	45.1	52.6	51.4	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	111	111	94.8	109	109	125	125	125	126	125
	3	143	147	128	143	140	192	192	184	197	190
	4	192	201	176	196	185	276	266	279	280	274
	5	247	262	233	258	229	399	368	405	406	393
	6	314	334	324	338	285	577	520	562	593	567
	7	341	367	381	377	314	683	625	709	712	667
b 軸	8	33.7	34.5	29.6	35.2	32.1	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	48.8	51.2	45.2	52.9	45.1	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	64.4	68.3	61.1	71.2	59.4	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	107	113	102	120	98.4	207	187	203	212	204
	12	197	208	192	219	181	398	357	393	416	386
	13	288	299	311	324	274	622	570	637	658	624
	14	344	344	401	383	339	804	729	832	808	811
c 軸	15	10.2	10.1	9.92	10.8	10.0	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	26.8	28.1	25.6	30.0	25.6	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（5/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	39.2	42.5	38.8	39.7	39.3	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	82.9	87.3	81.7	84.7	81.4	125	125	125	126	125
	3	102	103	104	103	101	192	192	184	197	190
	4	151	147	148	150	152	276	266	279	280	274
	5	201	191	196	198	202	399	368	405	406	393
	6	266	254	257	265	266	577	520	562	593	567
	7	298	281	295	299	296	683	625	709	712	667
b 軸	8	25.5	23.4	22.8	25.3	26.1	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	32.7	31.3	32.0	32.7	32.8	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	50.0	47.7	48.5	48.8	50.5	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	91.6	87.6	89.1	89.4	92.6	207	187	203	212	204
	12	175	166	173	174	175	398	357	393	416	386
	13	266	255	258	267	265	622	570	637	658	624
	14	314	297	314	318	311	804	729	832	808	811
c 軸	15	10.8	10.8	10.8	10.8	10.8	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	36.3	37.6	33.9	38.6	33.4	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-3 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（6/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	57.1	57.0	57.6	56.5	57.0	72.6	72.3	71.3	73.9	72.4
	2	117	116	118	118	116	125	125	125	126	125
	3	170	162	177	171	168	192	192	184	197	190
	4	271	258	279	266	271	276	266	279	280	274
	5	391	367	405	386	390	399	368	405	406	393
	6	547	516	562	543	544	577	520	562	593	567
	7	625	597	665	626	620	683	625	709	712	667
b 軸	8	32.2	29.6	34.5	30.5	32.8	40.6	40.6	40.5	40.6	40.5
	9	62.6	56.3	68.4	63.3	62.1	62.6	60.1	68.4	65.9	62.1
	10	93.5	82.9	104	97.4	93.2	95.2	88.2	104	100	93.3
	11	176	154	196	185	177	207	187	203	212	204
	12	339	296	375	353	338	398	357	393	416	386
	13	531	477	572	548	529	622	570	637	658	624
	14	620	575	692	644	615	804	729	832	808	811
c 軸	15	8.48	8.43	8.76	9.42	8.93	11.1	11.2	11.1	11.1	11.2
	16	26.3	25.5	27.7	30.7	28.1	43.0	43.3	40.0	41.9	40.7

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル



表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（1/6）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）									
		S <sub>s</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		4.08	4.24	3.59	4.09	4.06	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	4.41	4.59	3.92	4.44	4.38	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		13.4	13.6	12.8	13.3	13.3	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	14.3	14.5	12.7	14.1	14.2	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		32.6	32.5	31.8	33.0	32.4	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
47.8		47.4	48.8	48.6	47.8	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	119	109	120	123	117	119	109	120	123	117	
7	123	112	124	127	121	123	112	124	127	121	
	142	130	144	149	139	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		5.42	5.13	5.27	5.48	5.35	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	6.69	6.33	6.38	6.49	6.67	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		9.19	8.69	9.02	9.37	9.18	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		16.3	16.0	16.2	16.1	16.3	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
24.9		24.9	25.0	25.2	24.8	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	99.8	89.6	100	106	96.7	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	105	94.0	107	111	103	105	94.0	107	111	103	
	133	119	134	141	129	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.570	0.576	0.573	0.580	0.580	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（2/6）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）									
		S <sub>s</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.850	0.891	0.833	0.799	0.842	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		4.58	4.59	4.58	4.61	4.60	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		14.5	14.4	14.5	14.4	14.5	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		28.7	29.6	28.6	29.2	28.8	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	35.3	34.1	36.2	34.2	36.4	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
44.8		44.0	44.9	45.2	44.6	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	56.2	55.5	54.9	52.8	56.9	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	76.0	75.7	73.8	76.1	75.8	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	83.6	81.7	80.3	80.2	84.3	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	104	105	101	106	104	119	109	120	123	117	
7	108	108	105	108	108	123	112	124	127	121	
	125	126	121	127	124	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.146	0.153	0.149	0.135	0.150	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		5.53	5.52	5.49	5.53	5.50	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		9.53	9.39	9.43	9.45	9.41	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	15.6	15.6	15.8	15.2	15.6	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		16.5	16.3	16.7	16.6	16.3	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	22.5	22.9	22.4	21.6	22.8	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
24.5		24.1	24.6	24.7	24.3	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	36.2	36.7	36.0	36.2	35.2	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	53.3	55.6	53.9	58.0	50.5	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	57.6	59.8	57.3	61.9	54.6	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	80.9	83.2	78.0	89.0	77.0	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	85.1	87.3	82.1	93.4	81.0	105	94.0	107	111	103	
	105	106	102	115	99.9	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.0177	0.0178	0.0183	0.0176	0.0183	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.588	0.593	0.591	0.585	0.592	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	3.65	3.61	3.78	3.39	3.77	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	7.90	8.06	7.62	7.68	7.92	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>, NS 方向）(3/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.909	0.837	0.827	0.796	0.946	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		3.44	3.56	3.08	3.38	3.49	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	3.62	3.76	3.25	3.54	3.67	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		12.3	12.4	11.8	12.4	12.3	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	12.5	12.8	11.7	12.4	12.6	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		29.3	29.3	28.0	29.7	29.2	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	33.4	33.3	32.1	33.7	33.8	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
45.8		45.4	45.2	46.2	45.6	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	53.9	52.9	54.5	54.6	53.4	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	73.4	70.8	75.8	74.0	72.6	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	77.2	74.1	82.1	77.9	76.9	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	100	96.3	107	101	98.7	119	109	120	123	117	
7	102	98.2	110	103	101	123	112	124	127	121	
	120	115	129	122	118	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.121	0.122	0.114	0.124	0.121	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		5.15	5.33	4.58	4.88	5.13	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	6.04	6.24	5.51	5.58	6.16	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		8.43	8.49	7.69	8.03	8.47	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	13.4	13.1	12.5	13.4	14.0	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		14.8	14.9	14.2	15.5	15.2	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	21.5	21.1	20.4	21.3	22.2	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
24.3		24.1	24.4	24.3	24.2	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	34.4	32.3	35.3	32.5	34.1	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	54.7	54.9	58.5	55.0	55.7	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	57.6	57.7	62.4	57.4	58.7	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	84.2	83.5	91.3	85.1	85.5	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	87.2	86.1	95.2	87.7	88.8	105	94.0	107	111	103	
	110	106	118	109	109	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.0149	0.0152	0.0155	0.0150	0.0145	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.578	0.584	0.558	0.561	0.568	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	2.74	2.82	3.02	2.84	2.89	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	7.20	6.99	7.32	6.96	7.38	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（4/6）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.724	0.725	0.614	0.659	0.688	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		3.01	3.06	2.61	2.97	2.96	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	3.10	3.16	2.71	3.02	3.07	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		11.4	11.5	9.81	11.3	11.3	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	11.4	11.5	9.87	11.2	11.3	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		26.4	26.8	23.1	26.1	26.0	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	30.2	30.6	27.0	29.4	29.8	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
39.7		40.5	36.4	40.1	38.8	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	44.6	45.2	41.2	44.5	43.5	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	59.0	60.5	54.9	60.4	56.6	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	61.6	62.7	57.7	62.7	58.8	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	77.5	81.3	73.6	80.6	75.1	119	109	120	123	117	
7	78.5	82.2	75.0	81.6	76.1	123	112	124	127	121	
	91.9	96.9	89.0	96.7	88.3	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.0664	0.0733	0.0667	0.0714	0.0582	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		4.52	4.62	3.97	4.73	4.31	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	4.89	4.86	4.44	5.05	4.73	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		7.22	7.37	6.59	7.57	6.80	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	9.94	10.0	9.50	10.6	9.50	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		11.9	12.1	11.4	12.5	11.1	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	15.4	15.8	15.0	16.5	14.3	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
19.1		19.7	18.6	20.7	17.8	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	25.1	25.8	25.2	26.2	23.7	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	38.8	40.2	38.5	41.7	35.8	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	40.9	42.2	40.8	43.6	37.5	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	57.9	60.1	59.0	63.1	53.1	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	60.6	62.5	62.2	65.9	55.0	105	94.0	107	111	103	
	73.2	76.1	77.1	80.8	66.6	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.00641	0.00708	0.00682	0.00660	0.00640	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.518	0.514	0.507	0.552	0.510	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	1.41	1.42	1.52	1.42	1.35	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	4.84	5.16	4.76	4.92	4.42	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（5/6）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）									
		S <sub>s</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.262	0.181	0.302	0.172	0.286	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		2.27	2.52	2.22	2.33	2.31	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	2.31	2.56	2.28	2.36	2.33	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		8.68	9.27	8.48	8.88	8.51	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	8.78	9.39	8.53	8.97	8.61	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		19.5	19.8	19.4	19.8	19.3	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	20.4	21.1	20.7	20.6	20.5	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
29.9		29.5	30.7	30.2	30.0	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	31.4	31.5	32.6	31.7	31.3	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	45.4	45.3	45.2	45.3	45.5	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	47.6	47.3	47.3	47.3	47.8	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	63.0	61.6	62.4	62.3	63.3	119	109	120	123	117	
7	64.1	62.5	63.6	63.3	64.5	123	112	124	127	121	
	75.3	72.8	74.8	74.3	75.7	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.0334	0.0365	0.0265	0.0322	0.0373	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		3.42	3.14	3.07	3.40	3.50	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	3.64	3.40	3.35	3.62	3.75	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		5.29	4.94	4.88	5.26	5.41	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	6.63	6.50	6.48	6.42	6.86	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		9.05	8.54	8.87	8.79	9.20	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	10.7	10.1	10.4	10.3	11.1	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
17.3		16.6	16.8	16.8	16.9	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	22.4	21.2	21.9	22.0	21.8	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	34.4	32.6	33.8	33.8	34.4	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	36.4	34.4	35.7	35.7	36.6	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	51.2	48.6	50.1	50.0	51.6	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	53.4	50.6	52.3	52.1	54.0	105	94.0	107	111	103	
	64.7	61.3	63.7	63.6	65.2	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.00570	0.00592	0.00480	0.00594	0.00592	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.555	0.554	0.553	0.562	0.552	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	1.16	1.15	1.15	1.49	1.20	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	5.88	5.97	5.66	6.40	5.39	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-4 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，NS 方向）（6/6）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（×10 <sup>5</sup> kN・m）									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.657	0.718	0.773	0.605	0.680	1.66	1.52	1.66	1.60	1.68
		3.09	3.19	3.01	3.02	3.11	4.58	4.59	4.58	4.61	4.60
	2	3.03	3.17	2.91	2.94	3.06	4.80	4.80	4.84	4.82	4.86
		11.9	12.0	12.0	12.0	11.9	14.5	14.4	14.5	14.4	14.5
	3	11.7	11.9	11.6	11.7	11.7	15.3	15.3	15.4	15.1	15.4
		29.5	28.9	30.1	29.6	29.4	32.6	32.5	31.8	33.0	32.4
	4	27.9	28.6	29.2	27.9	28.0	40.7	40.3	40.5	40.7	40.7
45.7		44.3	47.2	45.9	45.6	47.8	47.4	48.8	48.6	47.8	
5	55.3	52.2	57.5	53.6	56.0	64.3	59.5	63.5	63.9	64.2	
	79.3	74.5	83.9	78.5	79.5	85.6	80.5	85.8	87.4	84.6	
6	85.5	79.2	89.9	82.7	86.3	94.8	87.1	95.0	96.2	94.1	
	113	106	119	111	113	119	109	120	123	117	
7	116	108	122	114	116	123	112	124	127	121	
	136	129	144	136	136	142	130	144	149	139	
b 軸	8	0.0831	0.0857	0.0901	0.0641	0.0954	0.178	0.169	0.179	0.173	0.179
		4.31	3.97	4.61	4.07	4.40	5.53	5.52	5.49	5.53	5.50
	9	4.51	4.32	4.75	4.29	4.79	6.98	6.98	7.10	7.16	6.86
		7.25	6.73	7.72	6.93	7.41	9.53	9.39	9.43	9.45	9.41
	10	9.52	9.68	9.80	8.53	9.87	16.1	15.6	15.9	15.3	16.3
		12.2	11.6	12.5	12.0	12.6	16.5	16.3	16.7	16.6	16.3
	11	15.3	15.5	16.0	14.4	16.0	24.6	24.3	24.5	24.5	24.7
23.7		22.2	24.6	23.7	23.7	24.9	24.9	25.0	25.2	24.8	
12	30.9	28.6	33.1	32.2	30.5	39.8	36.7	41.4	40.0	39.8	
	53.5	48.3	59.5	56.3	53.9	61.0	57.7	62.8	64.7	59.6	
13	55.8	50.5	62.6	58.7	56.8	65.5	61.4	67.4	69.1	63.9	
	87.6	79.1	96.3	90.4	88.1	99.8	89.6	100	106	96.7	
14	90.9	81.8	101	93.3	91.6	105	94.0	107	111	103	
	116	105	128	119	116	133	119	134	141	129	
c 軸	15	0.00770	0.00665	0.0105	0.00838	0.00843	0.0279	0.0270	0.0267	0.0286	0.0277
		0.436	0.432	0.450	0.489	0.458	0.588	0.593	0.591	0.585	0.592
16	1.72	1.45	2.21	1.95	1.72	5.18	4.91	4.98	5.20	5.18	
	5.15	4.71	5.85	6.09	4.77	9.33	8.56	9.69	9.04	9.10	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		S <sub>s</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	17.6	18.4	17.2	18.8	17.7	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	9.84	11.0	11.0	10.9	10.3	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	8.03	7.65	7.87	7.87	8.09	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	7.37	7.17	7.53	7.29	7.43	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	7.04	7.01	7.41	6.91	7.08	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b 軸	9	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c 軸	11	20.9	22.1	22.7	22.4	21.6	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	17.1	16.4	17.9	17.3	17.7	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	10.1	10.8	9.82	10.7	10.2	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d 軸	16	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e 軸	18	28.1	25.7	30.1	25.3	28.9	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	16.6	16.0	16.6	16.2	16.6	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	10.8	11.0	10.5	9.62	11.8	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f 軸	24	11.7	10.4	12.7	11.4	11.5	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	10.1	9.06	9.94	9.78	9.70	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	9.57	9.03	9.43	8.54	9.32	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	7.44	7.53	7.81	7.63	7.49	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g 軸	30	24.1	21.9	26.3	22.1	24.8	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	11.5	12.7	10.5	10.9	11.5	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	13.0	11.8	13.7	10.6	14.3	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h 軸	35	11.6	10.5	12.6	11.3	11.3	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	9.95	8.93	9.95	9.65	9.43	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	9.28	9.59	9.89	8.63	9.68	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i 軸	38	14.1	12.6	16.2	13.0	16.4	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	11.6	11.3	12.7	11.2	12.2	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	9.50	9.05	10.2	8.91	10.0	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	9.87	9.02	10.1	8.59	10.5	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S s , EW方向）(2/6)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Ss-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a軸	1	22.7	21.2	22.7	23.6	22.1	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	17.3	16.5	17.4	18.2	16.3	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	11.6	11.0	11.2	12.4	11.0	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	8.20	7.92	8.34	7.72	8.35	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	8.11	7.51	8.20	7.84	8.15	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	7.77	6.93	8.08	7.60	7.88	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	7.68	6.86	7.89	7.50	7.73	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	7.55	6.85	7.79	7.48	7.52	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b軸	9	8.25	8.85	8.74	8.55	10.2	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	8.24	8.38	8.53	7.98	8.49	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c軸	11	22.5	21.4	23.3	24.4	21.9	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	18.3	17.1	18.8	19.3	17.4	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	7.84	9.21	7.00	8.32	7.60	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	8.28	8.51	8.48	8.18	8.60	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d軸	16	9.94	9.65	9.44	11.6	10.7	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	10.2	10.0	9.60	9.95	10.8	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e軸	18	25.7	24.1	28.8	25.5	26.8	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	16.1	15.1	17.1	16.4	16.2	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	11.6	11.6	11.2	11.7	11.5	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	9.12	9.21	8.06	9.52	8.92	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	8.70	8.62	8.62	8.84	8.61	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f軸	24	9.45	9.40	10.6	10.1	9.34	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	10.3	10.6	9.55	9.90	9.97	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	8.33	8.77	8.15	8.45	8.40	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	7.88	7.56	8.23	7.43	8.14	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	7.83	6.94	8.04	7.55	7.91	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g軸	30	19.4	18.1	22.2	19.8	19.5	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	13.7	13.8	14.4	13.9	13.6	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	12.4	11.9	12.4	12.5	12.3	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	8.90	8.97	8.58	9.37	8.76	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h軸	35	9.78	9.60	10.4	9.89	9.60	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	9.16	9.88	9.02	9.70	9.08	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	9.42	10.1	9.08	9.51	9.47	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i軸	38	14.6	14.7	14.5	14.8	15.6	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	12.2	12.1	11.8	11.6	12.2	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	9.10	9.76	8.08	9.42	9.16	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	8.39	9.17	7.97	8.14	8.71	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	7.92	8.53	8.15	7.67	8.17	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	7.66	7.67	8.35	7.59	7.92	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①施工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル



表3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，EW方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		$S_s-3$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a軸	1	20.4	18.9	22.1	20.5	21.5	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	15.1	13.9	15.3	14.5	15.8	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	10.7	9.86	10.7	10.8	11.6	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	6.61	6.75	5.88	7.44	6.56	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	6.37	6.48	5.81	7.03	6.34	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	6.21	6.22	5.89	6.62	6.37	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	6.15	6.12	5.81	6.41	6.24	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	6.08	6.00	5.82	6.27	6.12	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b軸	9	7.27	7.14	6.53	8.06	7.03	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	6.98	7.00	6.09	7.82	6.87	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c軸	11	20.8	19.5	21.5	20.4	21.2	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	14.4	13.5	16.0	14.3	14.4	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	10.0	9.19	9.26	8.86	10.2	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	6.93	6.85	6.20	7.65	6.70	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d軸	16	10.4	10.2	8.60	10.5	10.0	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	8.44	8.48	7.72	9.04	8.29	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e軸	18	22.2	20.9	23.5	22.2	23.1	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	15.5	14.8	15.3	15.3	15.2	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	9.12	9.33	9.76	9.46	9.46	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	8.83	8.68	8.07	9.42	8.90	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	6.71	7.02	5.93	7.91	6.24	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f軸	24	8.89	8.47	10.6	9.12	9.02	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	7.68	7.70	9.06	7.54	7.99	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	6.91	7.24	7.08	6.63	7.04	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	7.26	7.32	6.72	7.16	7.69	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	6.82	6.70	6.44	6.81	7.05	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	6.39	6.32	6.07	6.49	6.55	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g軸	30	18.6	17.7	20.5	17.8	19.2	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	12.2	11.6	14.3	12.9	12.2	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	10.8	11.8	8.94	11.8	9.49	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	9.36	9.75	7.99	10.3	8.65	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h軸	35	8.96	8.42	10.3	8.95	9.23	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	7.85	7.42	8.43	7.66	7.98	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	7.15	7.15	6.78	6.71	7.08	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i軸	38	13.0	12.7	16.1	13.0	15.1	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	10.8	9.55	10.8	9.21	11.4	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	8.91	7.86	7.65	8.12	8.37	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	7.35	6.51	7.39	7.53	8.03	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	6.29	6.32	6.04	7.10	6.29	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	6.29	6.31	5.83	6.77	6.33	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（- $2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	17.5	17.6	18.1	18.9	17.6	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	14.2	13.5	14.0	14.8	14.2	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	10.7	11.0	10.6	11.2	9.95	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	5.90	6.27	6.66	5.56	6.03	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	5.80	6.10	6.23	5.44	5.86	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	5.45	5.66	5.95	5.18	5.52	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	5.29	5.41	5.68	5.06	5.36	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	5.25	5.26	5.60	5.01	5.32	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b 軸	9	7.13	7.17	8.59	7.52	7.42	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	6.24	6.61	7.33	5.86	7.00	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c 軸	11	19.5	19.0	20.7	20.1	19.0	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	14.3	12.8	14.0	14.6	13.7	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	9.30	10.2	9.71	10.7	8.35	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	5.88	6.23	6.70	5.76	6.07	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d 軸	16	8.70	9.13	8.77	8.64	8.67	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	7.12	7.01	7.55	6.71	7.19	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e 軸	18	27.4	26.8	28.0	26.9	27.3	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	14.1	14.0	15.3	14.7	14.1	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	10.9	11.6	10.8	11.5	10.7	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	7.92	8.40	7.97	7.62	8.26	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	6.10	6.45	6.63	5.76	6.22	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f 軸	24	8.81	8.20	9.86	8.08	8.96	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	8.32	8.30	9.17	7.75	8.51	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	7.74	8.31	8.21	7.26	7.87	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	5.69	6.33	6.00	5.53	5.71	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	5.28	5.60	5.66	4.94	5.34	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	5.33	5.48	5.72	5.03	5.41	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g 軸	30	24.2	24.1	22.6	23.8	23.8	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	11.6	11.1	12.2	12.1	11.3	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	10.4	11.5	9.82	9.74	10.4	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	8.40	9.08	8.24	8.26	8.32	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h 軸	35	9.00	8.58	9.88	8.26	9.18	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	8.69	8.79	9.23	8.11	8.80	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	7.96	8.68	8.13	7.65	8.06	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i 軸	38	12.2	13.1	13.6	13.0	11.5	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	9.32	9.61	11.2	9.45	9.61	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	7.41	7.79	8.32	6.99	7.76	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	6.81	7.27	6.96	6.44	6.95	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	6.18	6.69	6.33	5.91	6.24	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	5.67	6.02	6.10	5.41	5.77	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，EW 方向）(5/6)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		$S_s-7$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	18.4	19.2	17.4	20.6	17.3	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	11.6	12.3	12.5	12.3	11.9	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	10.3	8.68	9.27	9.72	8.70	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	7.56	7.64	7.66	8.51	7.43	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	7.52	7.47	7.32	7.68	7.26	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	6.73	6.59	6.85	6.96	6.48	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	6.19	6.20	6.72	6.44	6.18	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	6.05	6.03	6.57	6.16	6.06	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b 軸	9	8.67	8.61	8.23	9.29	8.70	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	7.84	8.07	7.89	8.60	7.66	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c 軸	11	16.8	18.0	17.7	19.4	16.1	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	12.2	11.9	13.4	12.8	11.9	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	8.55	8.65	9.21	9.16	8.71	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	7.90	8.07	8.02	8.15	7.88	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d 軸	16	9.19	10.4	8.79	10.2	9.64	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	8.67	8.97	8.59	9.41	8.66	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e 軸	18	23.4	24.0	25.7	25.8	22.3	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	13.4	12.4	15.7	13.6	13.3	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	13.5	13.5	13.7	12.3	13.8	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	10.8	11.3	10.2	10.4	10.4	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	8.41	8.78	7.49	8.99	7.60	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f 軸	24	9.67	9.17	10.2	9.88	9.50	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	7.90	7.31	7.89	8.50	7.28	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	7.63	7.68	8.00	8.06	7.64	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	7.00	7.27	7.62	7.17	7.07	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	6.66	6.77	7.21	6.73	6.72	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	6.34	6.34	6.88	6.42	6.35	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g 軸	30	19.0	20.3	21.6	19.9	19.1	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	11.9	11.8	12.3	11.7	11.6	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	11.0	11.8	10.5	10.7	10.6	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h 軸	35	9.83	9.32	10.7	10.0	9.54	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	7.64	7.31	8.20	8.46	7.16	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	7.56	7.66	7.91	7.88	7.52	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i 軸	38	13.1	13.5	15.3	11.7	13.2	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	11.0	10.3	9.70	10.1	9.68	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	10.0	9.02	9.75	8.52	9.45	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	8.55	8.38	8.46	8.73	8.29	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	7.88	7.96	7.94	7.78	7.73	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	7.21	7.29	7.25	7.31	6.99	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（- $2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-5 最大応答加速度一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）(6/6)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	19.4	18.3	20.4	19.5	19.5	26.1	23.9	27.1	24.6	26.3
	2	15.5	15.7	15.5	15.8	14.6	17.6	18.4	17.4	18.8	17.7
	3	11.1	9.82	13.7	10.4	12.1	11.6	11.0	13.7	12.4	12.1
	4	7.02	6.58	7.49	7.77	7.08	9.16	8.83	9.05	8.90	9.27
	5	6.69	5.85	7.16	6.60	6.78	8.70	8.33	8.55	8.46	8.76
	6	6.22	5.54	6.48	6.21	6.30	8.03	7.65	8.08	7.87	8.09
	7	5.98	5.33	6.27	5.88	6.07	7.68	7.17	7.89	7.50	7.73
	46	5.94	5.28	6.11	5.81	5.98	7.55	7.01	7.79	7.48	7.52
b 軸	9	7.43	6.89	8.63	8.40	8.18	9.57	9.71	13.2	9.39	11.1
	10	7.26	6.67	8.05	7.97	7.58	9.63	9.32	10.5	9.28	9.77
c 軸	11	20.5	18.9	21.8	19.4	21.0	22.5	22.1	23.3	24.4	21.9
	12	14.8	14.1	15.8	14.4	14.9	18.3	17.1	18.8	19.3	17.7
	13	11.7	10.7	12.1	11.3	11.7	11.7	10.8	12.1	11.3	11.7
	14	6.94	6.32	7.29	7.02	6.96	9.90	9.09	10.1	9.12	10.3
d 軸	16	7.79	7.95	9.37	7.69	8.79	13.1	13.1	11.6	12.0	13.7
	17	7.49	7.19	8.13	7.43	7.57	11.5	11.6	10.5	10.9	11.9
e 軸	18	24.8	23.0	27.6	22.5	25.8	28.1	26.8	30.1	26.9	28.9
	19	15.4	15.2	16.1	15.6	15.5	16.6	16.0	17.1	16.4	16.6
	20	12.1	10.8	14.1	11.2	12.6	13.5	13.5	14.1	12.3	13.8
	21	8.18	7.04	8.61	7.75	8.32	12.0	11.7	12.7	10.5	13.2
	22	7.17	6.28	7.38	6.85	7.18	10.4	9.46	10.6	9.20	11.0
f 軸	24	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5	11.7	11.1	13.3	12.0	11.5
	25	9.39	8.39	10.5	9.39	9.55	10.3	10.6	10.5	9.90	9.97
	26	7.57	7.03	8.16	8.33	7.54	10.3	11.4	9.74	10.2	10.1
	27	6.69	6.16	6.58	6.84	6.51	9.93	9.55	9.76	9.44	9.94
	28	6.16	5.61	6.46	6.19	6.19	8.39	8.43	8.61	8.40	8.46
	29	6.05	5.43	6.32	5.97	6.08	7.83	7.53	8.04	7.63	7.91
g 軸	30	20.1	19.1	21.6	19.6	20.7	24.2	24.1	26.3	23.8	24.8
	31	12.4	11.8	13.4	12.3	12.3	15.3	14.3	15.9	14.4	15.6
	32	10.6	9.86	11.8	10.1	10.7	13.1	13.4	13.4	12.8	13.0
	33	8.26	7.41	8.89	8.22	8.28	13.0	11.8	13.7	10.7	14.3
h 軸	35	11.4	10.5	13.1	11.4	11.3	11.6	10.5	13.1	11.4	11.3
	36	9.49	8.78	10.4	9.47	9.20	9.95	9.88	10.4	9.70	9.43
	37	7.64	7.45	7.47	8.24	7.24	9.42	10.1	9.89	9.51	9.68
i 軸	38	12.1	11.4	14.0	12.0	12.9	14.6	14.7	16.2	14.8	16.4
	39	9.82	9.21	11.2	10.0	10.3	12.2	12.1	12.7	11.6	12.2
	40	7.06	6.72	8.08	7.55	7.51	10.0	9.76	10.2	9.42	10.0
	41	8.52	6.74	8.84	7.47	8.37	9.87	9.17	10.1	8.73	10.5
	42	6.70	5.88	8.00	6.94	7.01	10.0	9.25	10.0	9.05	10.4
	43	6.54	5.69	6.96	6.66	6.64	9.20	8.58	9.00	8.62	9.34

注：①施工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	155	132	186	138	162	155	132	186	138	162
	2	115	97.4	139	102	120	115	97.4	139	102	120
	3	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	15.2	10.9	21.2	13.7	16.0	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	12.3	8.54	17.6	11.1	12.8	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	9.57	6.28	14.3	8.73	9.93	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	7.30	4.61	11.7	6.81	7.39	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	5.95	3.88	9.80	5.64	5.88	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	18.9	14.4	28.0	17.2	20.1	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	17.2	12.5	23.7	15.6	18.2	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	159	137	189	142	165	159	137	189	142	165
	12	116	98.6	140	103	121	116	98.6	140	103	121
	13	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	18.7	14.3	24.6	16.1	19.9	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	30.8	26.5	38.1	27.1	33.1	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	23.9	18.5	30.2	20.6	25.4	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	163	141	191	145	170	163	141	191	145	170
	19	112	95.6	135	99.1	117	112	95.6	135	99.1	117
	20	54.5	44.2	72.6	47.0	58.6	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	25.1	21.6	32.6	20.9	27.7	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	14.5	11.5	20.0	13.1	15.4	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	69.0	55.8	82.9	60.6	72.0	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	45.3	35.5	54.1	40.2	47.0	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	24.8	18.1	29.6	21.2	25.8	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	12.8	9.95	17.8	10.9	13.4	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	10.0	7.46	14.3	8.78	10.2	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	7.53	5.17	11.5	6.90	7.49	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	136	117	160	121	142	136	117	160	121	142
	31	92.4	77.3	115	81.7	98.1	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	48.1	38.4	66.6	41.8	52.3	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	25.4	21.8	33.1	21.1	28.1	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	68.0	54.9	82.6	59.7	71.3	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	44.4	34.6	53.6	39.4	46.3	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	23.9	17.4	28.7	20.5	25.0	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	82.7	65.8	111	71.8	89.2	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	66.7	52.6	90.7	58.1	72.3	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	35.4	26.5	52.2	28.7	39.6	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	23.0	17.8	34.2	19.4	25.6	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	17.5	12.7	23.9	15.0	18.8	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	12.9	9.08	18.8	11.5	13.8	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（2/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	133	120	145	134	133	155	132	186	138	162
	2	99.8	90.1	109	98.6	100	115	97.4	139	102	120
	3	46.3	41.1	51.3	46.1	46.2	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	13.7	11.4	17.5	12.9	13.9	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	11.1	9.14	14.8	10.6	11.7	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	9.28	6.93	12.2	8.59	9.72	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	7.53	5.29	10.0	7.09	7.84	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	6.38	4.38	8.61	6.10	6.49	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	16.7	14.0	20.7	16.3	17.1	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	15.3	12.8	19.2	14.8	15.7	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	138	123	150	142	139	159	137	189	142	165
	12	102	91.8	111	100	102	116	98.6	140	103	121
	13	50.2	45.1	54.7	49.5	50.3	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	16.2	13.7	19.9	15.6	16.7	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	26.8	24.3	30.8	27.7	27.0	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	19.5	17.0	23.9	20.3	19.8	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	143	130	156	139	145	163	141	191	145	170
	19	99.6	90.3	108	96.4	101	112	95.6	135	99.1	117
	20	50.0	45.7	54.5	48.9	50.4	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	21.4	18.6	25.7	21.3	21.5	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	12.8	10.8	16.8	12.8	13.3	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	60.6	56.4	64.2	59.6	60.3	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	39.2	36.2	43.0	39.3	38.9	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	21.9	19.2	25.4	20.4	22.3	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	12.1	9.45	15.1	10.9	12.7	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	9.91	7.26	12.4	9.08	10.3	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	7.81	5.59	10.1	7.33	8.01	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	119	108	129	115	120	136	117	160	121	142
	31	83.5	75.9	90.7	81.0	84.3	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	46.0	42.4	50.4	44.7	46.7	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	21.9	19.1	26.1	21.8	22.0	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	59.2	55.4	63.6	58.7	59.1	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	38.2	35.4	42.3	38.5	38.0	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	21.2	18.5	24.7	19.7	21.6	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	74.4	67.2	80.0	74.4	74.3	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	59.9	54.2	65.2	59.2	60.3	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	31.1	27.4	35.1	30.1	31.9	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	20.4	17.7	23.9	20.8	20.6	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	15.4	12.7	19.1	14.6	16.0	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	11.9	9.67	15.6	11.1	12.4	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	132	114	163	123	138	155	132	186	138	162
	2	99.8	86.1	124	92.4	104	115	97.4	139	102	120
	3	47.3	39.6	61.6	43.0	49.6	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	10.6	8.20	16.7	10.3	10.9	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	8.69	6.87	13.8	8.36	8.75	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	6.73	5.47	11.2	6.68	6.74	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	5.25	4.27	9.51	5.37	5.25	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	4.36	3.53	8.57	4.54	4.31	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	13.0	10.4	21.6	12.8	13.8	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	12.0	9.27	18.6	11.6	12.3	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	137	119	168	128	143	159	137	189	142	165
	12	101	87.5	125	93.5	105	116	98.6	140	103	121
	13	51.3	43.3	65.5	46.4	53.5	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	12.5	9.75	19.3	12.0	12.9	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	23.0	18.9	30.6	20.8	23.5	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	15.8	12.9	24.0	15.0	16.7	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	136	119	165	127	142	163	141	191	145	170
	19	95.8	83.0	120	88.6	100	112	95.6	135	99.1	117
	20	49.8	41.9	65.0	44.6	52.2	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	16.9	14.0	22.3	15.2	17.6	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	10.4	8.27	15.5	9.74	10.3	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	54.5	47.5	64.2	50.3	54.0	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	35.4	30.7	44.0	32.5	35.6	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	17.7	14.7	24.2	16.7	18.6	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	8.52	7.04	12.7	8.17	8.63	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	6.81	5.66	11.1	6.78	6.91	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	5.36	4.39	9.62	5.47	5.40	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	112	98.1	139	104	117	136	117	160	121	142
	31	79.2	68.3	101	72.6	82.9	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	44.3	37.0	58.4	39.3	46.4	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	17.3	14.2	23.1	15.4	18.0	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	53.0	46.3	62.9	49.0	52.7	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	34.5	29.9	43.0	31.5	34.6	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	17.1	14.2	23.6	16.2	18.0	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	70.1	59.1	93.2	64.7	73.1	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	57.5	48.1	77.1	52.0	60.5	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	30.1	23.2	43.8	24.8	33.0	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	19.4	15.1	29.2	16.5	21.3	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	11.9	9.30	18.8	11.5	12.3	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	9.04	7.03	14.4	8.76	9.14	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①施工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	99.9	95.7	133	106	103	155	132	186	138	162
	2	75.1	70.2	103	78.0	78.2	115	97.4	139	102	120
	3	32.7	29.5	53.9	31.3	35.9	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	11.7	8.90	18.1	10.6	12.4	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	9.65	6.77	14.9	8.77	10.1	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	7.71	4.82	12.3	7.11	7.95	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	6.02	3.36	10.1	5.65	6.13	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	4.95	2.48	8.73	4.72	4.98	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	14.3	11.6	23.3	12.9	15.2	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	13.1	10.4	20.2	11.8	13.9	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	107	103	138	113	110	159	137	189	142	165
	12	77.3	71.9	104	79.8	80.5	116	98.6	140	103	121
	13	37.2	33.0	57.8	35.2	39.1	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	14.0	11.7	21.4	12.7	14.8	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	23.5	23.3	36.6	20.7	25.8	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	17.4	16.3	27.4	15.4	18.7	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	113	111	139	120	113	163	141	191	145	170
	19	76.5	69.9	100	77.2	80.1	112	95.6	135	99.1	117
	20	39.0	35.8	57.9	36.4	41.0	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	18.0	18.1	26.7	16.0	19.3	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	11.1	9.06	17.1	10.0	11.6	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	47.6	40.7	63.5	41.4	50.8	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	33.4	27.7	45.3	29.4	35.4	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	19.4	15.1	27.3	17.3	20.4	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	9.18	5.97	14.3	8.32	9.63	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	7.58	4.55	12.1	6.96	7.83	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	6.05	3.31	10.1	5.67	6.17	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	91.2	88.2	115	95.2	96.7	136	117	160	121	142
	31	63.8	56.4	83.6	59.3	67.4	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	35.3	34.1	52.7	32.3	37.7	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	18.5	18.5	27.5	16.3	19.9	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	46.9	39.8	62.4	40.7	50.1	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	32.8	26.9	44.4	28.8	34.8	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	18.8	14.6	26.5	16.8	19.8	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	56.1	49.6	77.9	51.9	59.6	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	44.7	38.5	64.5	41.0	47.8	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	22.1	19.9	37.9	19.2	24.4	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	17.2	14.5	28.1	15.3	18.3	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	13.4	10.5	21.2	12.1	14.1	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	10.1	7.34	16.3	9.25	10.7	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①施工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル



表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）(5/6)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	93.0	80.4	114	86.5	96.8	155	132	186	138	162
	2	70.4	60.2	85.5	66.0	72.8	115	97.4	139	102	120
	3	31.1	25.8	41.2	29.6	32.0	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	14.2	11.0	17.5	14.5	13.9	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	11.2	8.41	14.0	11.6	10.9	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	8.49	6.01	11.3	8.94	8.20	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	6.37	4.17	9.14	6.85	6.10	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	5.11	3.07	7.78	5.59	4.87	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	17.9	14.0	21.9	18.0	17.5	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	16.2	12.7	19.9	16.4	15.9	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	99.6	86.9	121	91.8	104	159	137	189	142	165
	12	72.8	62.5	87.9	68.0	75.3	116	98.6	140	103	121
	13	35.4	29.8	45.8	34.1	36.5	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	17.9	14.1	21.8	17.4	17.6	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	26.9	21.6	32.3	25.1	26.5	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	22.0	17.6	26.5	21.0	21.6	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	108	96.9	130	99.9	111	163	141	191	145	170
	19	73.8	64.6	89.7	69.0	75.7	112	95.6	135	99.1	117
	20	42.3	35.0	52.1	37.0	44.7	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	24.1	20.2	28.7	22.0	24.5	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	14.4	11.6	17.2	14.4	14.1	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	55.0	47.0	66.4	50.5	56.3	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	37.6	31.4	45.5	35.4	37.9	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	21.3	16.9	25.9	21.0	20.9	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	11.0	8.24	14.0	11.2	10.8	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	8.57	6.11	11.5	8.88	8.39	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	6.47	4.28	9.28	6.91	6.25	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	92.5	83.4	114	86.7	94.9	136	117	160	121	142
	31	62.2	54.3	78.5	58.4	64.7	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	40.0	33.1	49.3	34.8	42.2	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	24.4	20.6	29.0	22.3	24.9	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	53.8	46.1	65.6	49.6	55.2	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	36.5	30.3	44.5	34.4	36.9	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	20.3	16.0	24.9	20.1	19.9	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	54.6	45.7	68.8	51.6	56.1	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	46.0	37.0	58.3	41.8	47.5	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	25.6	19.1	33.6	22.7	26.5	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	20.4	15.2	25.7	18.9	20.4	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	16.3	12.4	20.5	15.9	16.1	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	12.3	9.09	15.6	12.2	12.1	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-6 最大応答変位一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（6/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	131	108	159	118	137	155	132	186	138	162
	2	99.9	82.1	122	90.6	104	115	97.4	139	102	120
	3	49.4	38.3	63.7	45.0	51.4	53.8	44.2	69.7	47.1	57.2
	4	14.1	9.53	18.9	13.8	14.2	15.2	11.4	21.2	14.5	16.0
	5	11.0	7.43	14.9	10.9	11.1	12.3	9.14	17.6	11.6	12.8
	6	8.34	5.76	11.4	8.48	8.28	9.57	6.93	14.3	8.94	9.93
	7	6.56	4.45	9.30	6.50	6.58	7.53	5.29	11.7	7.09	7.84
	46	5.61	3.64	8.15	5.56	5.58	6.38	4.38	9.80	6.10	6.49
b 軸	9	18.1	12.3	25.1	17.2	18.6	18.9	14.4	28.0	18.0	20.1
	10	16.1	11.0	21.5	15.6	16.2	17.2	12.8	23.7	16.4	18.2
c 軸	11	135	111	164	121	141	159	137	189	142	165
	12	101	83.4	123	91.8	105	116	98.6	140	103	121
	13	54.0	42.3	69.1	48.9	56.4	57.5	47.5	74.2	50.1	61.2
	14	17.8	12.3	23.6	17.0	18.1	18.7	14.3	24.6	17.4	19.9
d 軸	16	29.0	21.1	39.3	27.0	30.1	30.8	26.5	39.3	27.7	33.1
	17	22.5	16.0	29.6	21.5	22.9	23.9	18.5	30.2	21.5	25.4
e 軸	18	134	114	158	121	140	163	141	191	145	170
	19	96.9	79.9	118	87.7	101	112	95.6	135	99.1	117
	20	54.3	41.6	70.7	48.6	57.1	54.5	45.7	72.6	48.9	58.6
	21	21.0	15.1	27.5	19.8	21.6	25.1	21.6	32.6	22.0	27.7
	22	12.9	8.97	17.5	12.6	13.0	14.5	11.6	20.0	14.4	15.4
f 軸	24	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3	72.4	59.8	89.5	67.0	74.3
	25	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7	48.5	39.2	60.7	45.2	49.7
	26	24.4	18.4	31.7	23.1	25.0	24.8	19.2	31.7	23.1	25.8
	27	9.94	7.10	13.7	9.66	10.1	12.8	9.95	17.8	11.2	13.4
	28	8.02	5.70	11.1	7.92	8.12	10.0	7.46	14.3	9.08	10.3
	29	6.58	4.48	9.32	6.44	6.60	7.81	5.59	11.5	7.33	8.01
g 軸	30	114	96.1	135	104	118	136	117	160	121	142
	31	82.2	66.7	102	74.7	86.1	92.4	77.3	115	81.7	98.1
	32	48.8	36.6	64.2	43.5	51.5	48.8	42.4	66.6	44.7	52.3
	33	21.4	15.4	28.7	20.1	22.1	25.4	21.8	33.1	22.3	28.1
h 軸	35	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9	70.7	58.2	88.3	65.6	72.9
	36	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9	47.5	38.0	60.2	44.1	48.9
	37	23.8	17.4	31.8	22.2	24.6	23.9	18.5	31.8	22.2	25.0
i 軸	38	76.0	58.0	99.9	67.9	80.1	82.7	67.2	111	74.4	89.2
	39	62.3	46.9	82.9	55.3	66.0	66.7	54.2	90.7	59.2	72.3
	40	33.8	22.3	49.4	28.9	36.9	35.4	27.4	52.2	30.1	39.6
	41	24.3	16.2	35.1	22.0	26.1	24.3	17.8	35.1	22.0	26.1
	42	17.5	11.4	24.6	16.2	18.3	17.5	12.7	24.6	16.2	18.8
	43	12.3	7.82	17.1	11.6	12.6	12.9	9.67	18.8	12.2	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（1/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	7.46	7.91	7.53	7.38	7.65	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	15.8	15.3	16.0	15.2	15.9	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	27.0	26.0	28.9	26.3	27.4	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	122	115	135	118	124	122	115	136	120	124
	5	306	287	306	283	309	310	303	323	319	309
	6	951	899	939	935	926	951	943	939	978	926
	7	1140	1050	1220	1150	1110	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	4.97	4.54	5.22	4.65	5.04	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	32.9	31.8	37.6	32.1	34.6	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	17.3	17.6	17.4	17.0	17.9	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	30.3	30.6	32.3	28.7	31.2	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	110	112	112	113	109	120	122	119	126	117
d 軸	15	7.28	6.36	8.13	6.63	7.54	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	7.68	6.37	8.94	6.59	7.78	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	15.7	15.5	17.0	16.1	15.8	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	22.8	20.7	24.6	21.1	23.3	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	16.6	15.7	16.5	16.1	16.2	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	18.7	20.2	19.5	17.3	20.0	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	41.8	42.9	42.9	38.3	46.2	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	97.5	93.4	104	93.8	108	112	107	111	111	112
f 軸	23	5.50	4.74	6.41	5.50	5.58	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	23.2	20.3	26.0	21.8	23.4	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	30.7	28.1	33.3	30.1	30.4	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	134	128	132	133	134	134	128	132	133	134
	28	221	221	219	219	219	221	221	219	219	219
	29	283	284	320	285	279	283	284	320	285	279
g 軸	30	22.2	20.3	24.2	20.9	22.2	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	9.38	9.24	9.50	10.7	8.60	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	19.1	18.1	19.9	15.9	22.2	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	36.4	35.7	39.0	36.6	37.4	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
h 軸	34	4.47	3.66	5.18	4.30	4.65	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
	35	24.7	21.9	26.6	23.5	24.5	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	31.3	28.9	33.5	31.3	30.3	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
i 軸	38	28.5	27.6	30.3	28.8	29.1	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
	39	79.3	77.7	84.0	77.8	81.1	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	137	134	141	140	136	137	134	141	140	136
	41	142	136	152	147	142	144	143	152	149	142
	42	265	253	271	263	261	265	254	272	271	261
	43	296	283	294	294	290	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，EW 方向）（2/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		$S_s-2$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	7.40	7.24	7.73	7.82	7.22	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	15.9	15.2	15.9	16.3	15.6	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	27.4	26.8	26.8	27.6	27.1	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	109	108	101	120	105	122	115	136	120	124
	5	296	293	288	302	297	310	303	323	319	309
	6	939	943	920	978	907	951	943	939	978	926
	7	1140	1140	1120	1180	1100	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	4.43	4.11	4.69	4.80	4.43	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	5.61	5.52	5.81	6.11	5.45	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	29.3	29.4	27.0	33.2	28.0	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	17.5	17.5	17.0	18.6	16.6	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	23.8	23.2	25.0	26.0	23.2	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	32.9	31.9	32.3	31.7	34.2	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	118	117	116	123	117	120	122	119	126	117
d 軸	15	6.55	6.14	6.69	7.26	6.34	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	6.24	5.75	6.54	5.96	6.08	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	21.3	20.1	22.8	20.6	21.1	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	14.3	14.1	15.0	15.9	13.8	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	18.1	17.3	19.3	18.3	18.2	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	40.6	37.6	40.5	39.1	40.6	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	112	107	111	111	112	112	107	111	111	112
f 軸	23	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	20.7	20.2	21.5	20.8	20.9	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	30.9	31.5	29.6	31.0	30.1	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	32.1	30.1	33.3	33.3	31.7	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	98.0	104	96.4	97.2	98.1	134	128	132	133	134
	28	186	185	178	186	185	221	221	219	219	219
	29	262	247	262	263	263	283	284	320	285	279
g 軸	30	18.0	16.7	20.3	17.9	17.8	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	10.5	11.0	10.8	11.6	10.3	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	18.5	18.9	16.0	18.3	18.4	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	35.3	35.1	36.1	37.1	35.4	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
	34	4.53	3.52	5.57	4.57	4.53	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
h 軸	35	22.2	21.5	22.2	22.2	21.6	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	29.3	30.5	27.9	30.2	28.6	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	28.2	28.0	30.6	31.0	26.7	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
	38	29.1	28.2	29.7	29.2	29.0	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
i 軸	39	77.4	73.3	80.5	78.5	77.8	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	134	134	133	139	130	137	134	141	140	136
	41	144	143	143	149	142	144	143	152	149	142
	42	251	254	241	271	241	265	254	272	271	261
	43	281	282	273	300	273	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（3/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	6.45	6.77	6.18	6.89	6.14	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	14.6	14.3	14.6	14.4	14.6	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	27.3	26.2	27.9	26.7	27.3	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	95.2	86.5	95.2	94.3	91.7	122	115	136	120	124
	5	250	246	255	250	250	310	303	323	319	309
	6	729	688	766	757	737	951	943	939	978	926
	7	861	782	915	903	859	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	4.30	3.87	4.79	4.13	4.42	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	6.17	5.78	6.76	6.11	6.38	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	27.3	24.8	27.5	27.4	26.5	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	16.1	16.0	15.1	16.6	16.0	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	23.1	22.8	23.3	23.7	22.5	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	27.1	28.5	27.9	28.5	26.9	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	109	110	109	112	105	120	122	119	126	117
d 軸	15	5.90	5.29	7.07	5.64	6.17	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	6.99	6.52	7.65	6.56	7.38	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	9.59	9.94	8.86	11.2	9.54	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	17.8	17.6	18.4	18.6	17.9	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	13.8	13.6	14.5	14.9	12.8	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	17.6	19.0	19.9	16.9	16.6	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	23.0	23.1	22.5	20.8	24.8	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	72.6	71.4	67.9	74.9	74.3	112	107	111	111	112
f 軸	23	3.87	3.20	5.42	3.69	4.05	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	19.3	17.7	21.5	18.8	19.5	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	25.5	24.8	30.2	25.0	26.4	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	24.4	25.1	27.6	27.1	25.3	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	89.5	91.5	80.0	99.5	87.2	134	128	132	133	134
	28	147	146	149	156	149	221	221	219	219	219
	29	202	187	227	206	207	283	284	320	285	279
g 軸	30	17.2	16.3	17.7	17.0	17.0	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	9.43	8.69	10.7	10.5	9.34	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	12.7	13.0	12.7	12.6	14.4	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	26.1	26.0	27.9	26.5	29.0	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
	34	2.78	2.25	4.28	2.77	3.03	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
h 軸	35	20.9	19.2	22.4	20.4	20.5	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	26.4	25.3	29.5	25.6	27.4	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	23.5	24.3	24.3	26.5	22.9	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
	38	26.1	24.0	28.0	23.9	27.2	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
i 軸	39	73.3	69.3	78.4	70.3	76.0	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	134	131	138	137	131	137	134	141	140	136
	41	144	140	150	146	142	144	143	152	149	142
	42	238	228	239	232	235	265	254	272	271	261
	43	262	260	266	266	261	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（4/6）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	7.07	7.02	7.51	7.07	7.23	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	14.7	14.8	15.1	15.2	14.6	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	26.3	26.1	27.1	26.6	25.7	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	86.5	92.8	106	87.3	89.3	122	115	136	120	124
	5	247	254	286	235	258	310	303	323	319	309
	6	824	765	887	795	833	951	943	939	978	926
	7	1000	906	1060	972	1010	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	3.62	3.54	4.02	3.89	3.57	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	4.79	4.96	6.28	4.71	5.04	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	25.0	27.1	31.6	24.1	26.4	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	17.5	17.5	18.6	17.6	17.3	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	23.8	24.8	24.8	25.2	23.5	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	28.6	30.2	30.2	29.4	28.7	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	102	102	108	101	101	120	122	119	126	117
d 軸	15	5.55	5.42	5.82	6.01	5.18	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	5.48	5.28	6.56	5.38	5.56	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	10.6	10.2	11.7	10.5	10.9	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	22.3	22.1	22.4	21.5	21.9	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	15.6	15.5	15.8	16.0	15.6	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	18.3	20.1	20.6	19.1	18.7	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	33.5	32.6	33.6	28.3	34.3	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	91.1	90.8	89.8	83.3	93.3	112	107	111	111	112
f 軸	23	3.48	2.96	3.86	3.55	3.43	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	18.0	17.0	19.7	16.9	18.3	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	26.3	25.7	28.6	24.9	26.7	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	23.0	26.8	22.1	27.9	21.0	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	77.8	82.2	77.6	76.3	77.0	134	128	132	133	134
	28	141	134	148	139	141	221	221	219	219	219
	29	207	188	212	199	208	283	284	320	285	279
g 軸	30	21.0	21.2	20.0	21.2	20.3	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	10.1	9.62	10.1	10.7	9.86	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	17.2	16.9	17.3	16.2	18.2	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	34.3	33.6	31.9	32.5	34.3	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
h 軸	34	1.94	1.53	2.16	1.98	2.01	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
	35	19.6	19.0	21.2	18.6	19.7	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	27.6	27.3	29.6	26.0	28.0	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	21.8	24.5	21.6	23.9	20.0	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
i 軸	38	25.8	25.5	25.1	25.5	25.7	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
	39	69.2	66.5	69.8	70.3	70.0	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	121	121	126	124	120	137	134	141	140	136
	41	125	125	132	130	124	144	143	152	149	142
	42	223	234	240	225	223	265	254	272	271	261
	43	267	277	281	263	260	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）（5/6）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>s</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	6.47	6.74	6.10	7.55	6.31	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	13.0	13.3	14.6	13.7	13.4	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	26.0	25.5	26.4	25.7	25.7	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	119	108	127	113	117	122	115	136	120	124
	5	310	303	317	319	306	310	303	323	319	309
	6	896	870	889	958	858	951	943	939	978	926
	7	1040	984	1050	1110	992	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	3.26	2.87	3.98	3.02	3.42	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	4.74	4.33	5.49	4.52	5.11	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	30.3	27.0	32.8	28.9	29.8	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	15.6	16.9	15.3	18.6	14.4	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	23.1	23.1	24.0	25.1	22.7	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	34.5	33.1	31.1	33.8	33.4	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	120	122	117	126	116	120	122	119	126	117
d 軸	15	4.57	4.56	5.82	5.01	4.85	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	4.91	4.70	5.09	4.84	4.74	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	12.9	12.1	13.5	12.9	12.7	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	18.0	18.7	22.2	20.3	19.1	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	13.8	13.8	15.2	14.7	13.9	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	17.3	16.2	19.3	16.2	17.6	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	30.0	36.7	34.0	23.3	35.3	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	86.1	90.8	92.5	80.3	90.2	112	107	111	111	112
f 軸	23	3.04	2.87	3.30	2.93	3.05	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	19.0	17.8	21.4	19.1	19.0	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	25.5	23.7	27.4	27.3	24.4	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	27.2	30.4	27.3	30.1	26.0	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	91.7	96.3	94.5	93.4	92.1	134	128	132	133	134
	28	165	163	170	169	164	221	221	219	219	219
	29	226	214	234	231	225	283	284	320	285	279
g 軸	30	17.7	18.9	20.5	18.7	17.7	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	8.66	8.88	9.71	9.69	8.32	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	13.3	13.9	13.1	14.0	13.2	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	29.3	29.9	32.1	30.2	29.8	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
h 軸	34	1.71	1.46	2.24	1.81	1.71	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
	35	20.8	19.6	22.7	21.5	20.3	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	27.0	25.3	29.7	28.8	26.2	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	30.6	31.7	29.9	32.9	28.7	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
i 軸	38	27.1	24.7	30.6	24.3	27.6	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
	39	66.1	62.7	74.5	63.9	66.7	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	117	115	125	119	118	137	134	141	140	136
	41	133	128	136	130	130	144	143	152	149	142
	42	249	237	257	256	244	265	254	272	271	261
	43	295	289	299	310	286	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-7 最大応答せん断力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，EW 方向）（6/6）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		$S_s-8$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	5.47	5.58	6.60	5.63	5.50	7.46	7.91	7.73	7.82	7.65
	2	14.1	13.9	14.5	13.6	14.3	15.9	15.3	16.0	16.3	15.9
	3	27.6	26.6	29.3	27.7	27.5	27.6	26.8	29.3	27.7	27.5
	4	117	99.8	136	119	116	122	115	136	120	124
	5	282	247	323	280	282	310	303	323	319	309
	6	808	737	849	836	790	951	943	939	978	926
	7	903	844	954	929	887	1140	1140	1220	1180	1110
b 軸	8	4.16	3.64	4.60	3.85	4.29	4.97	4.54	5.22	4.80	5.04
	9	5.97	5.33	6.94	5.76	6.12	6.96	6.25	7.54	6.32	7.18
	10	30.9	26.4	37.7	31.3	31.1	32.9	31.8	37.7	33.2	34.6
c 軸	11	15.3	15.2	16.1	14.8	15.5	17.5	17.6	18.6	18.6	17.9
	12	25.6	25.2	26.6	25.2	25.9	28.1	27.1	28.8	26.8	27.9
	13	33.8	31.8	34.5	33.6	33.6	34.5	33.1	34.5	33.8	34.2
	14	115	111	119	120	112	120	122	119	126	117
d 軸	15	5.30	4.68	5.97	4.95	5.45	7.28	6.36	8.13	7.26	7.54
	16	6.46	5.89	7.41	6.21	6.43	7.68	6.52	8.94	6.59	7.78
	17	10.6	10.7	12.7	10.6	11.5	20.5	18.6	19.0	19.2	21.2
e 軸	18	21.2	19.8	23.5	19.8	21.6	22.8	22.1	24.6	21.5	23.3
	19	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3	16.6	16.1	17.7	17.2	16.3
	20	18.3	16.6	19.8	16.8	19.1	18.7	20.2	20.6	19.1	20.0
	21	26.5	23.9	26.9	23.3	27.7	41.8	42.9	42.9	39.1	46.2
	22	79.3	71.9	85.8	68.7	85.6	112	107	111	111	112
f 軸	23	2.56	1.86	3.14	2.21	2.71	5.93	5.02	7.04	6.35	5.96
	24	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5	23.4	21.8	26.2	23.5	23.5
	25	30.7	29.6	34.8	31.5	31.0	30.9	31.5	34.8	31.5	31.0
	26	20.7	19.7	23.1	22.9	20.8	42.9	41.1	43.3	43.2	43.4
	27	86.6	78.9	87.9	88.4	85.7	134	128	132	133	134
	28	153	145	156	153	151	221	221	219	219	219
	29	201	194	220	201	200	283	284	320	285	279
g 軸	30	19.7	18.9	21.2	19.7	19.8	22.2	21.2	24.2	21.2	22.2
	31	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5	11.2	11.0	11.6	12.4	10.5
	32	13.5	10.9	14.1	11.4	14.2	19.1	18.9	19.9	18.3	22.2
	33	24.4	21.3	27.4	21.4	25.4	36.4	35.7	39.0	37.1	37.4
h 軸	34	1.50	1.21	2.47	1.34	1.72	4.53	3.66	5.57	4.57	4.65
	35	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7	25.2	23.8	27.3	25.5	24.7
	36	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9	32.5	30.9	36.4	32.6	31.9
	37	20.8	19.9	22.0	20.0	20.6	36.7	35.8	36.1	37.6	36.8
i 軸	38	24.2	22.8	26.7	22.7	25.0	29.1	28.2	30.6	29.2	29.1
	39	69.8	65.8	73.9	65.9	71.5	79.3	77.7	84.0	78.5	81.1
	40	128	122	135	129	127	137	134	141	140	136
	41	139	133	146	141	138	144	143	152	149	142
	42	256	243	272	265	251	265	254	272	271	261
	43	292	277	309	305	284	296	289	309	310	290

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向) (1/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.0152 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.422	0.0144 0.425	0.0147 0.442	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.449 1.48	0.475 1.47	0.422 1.53	0.439 1.52	0.456 1.51	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.47 4.26	1.53 4.10	1.53 4.43	1.52 4.16	1.49 4.28	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	6.67 16.3	6.33 15.4	7.26 17.8	6.47 15.9	6.67 16.4	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	33.9 53.3	34.3 54.7	36.1 56.0	33.8 53.5	35.0 54.5	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	135 177	136 178	138 185	138 181	134 176	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	183 219	183 213	191 228	188 221	180 217	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00317 0.621	0.00745 0.671	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.619 0.921	0.662 0.981	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.90	0.920 2.49	0.982 2.57	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.31	0.506 1.37	0.509 1.42	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.17	2.14 3.28	2.20 3.27	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	10.1 15.4	10.1 15.3	10.2 15.6	9.85 15.2	10.1 15.4	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.211 1.01	0.242 0.936	0.212 1.07	0.206 0.953	0.224 0.991	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	0.965 1.23	0.988 1.35	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.45 1.28	1.46 1.25	1.48 1.24	1.44 1.23	1.47 1.27	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.600 1.52	0.615 1.43	0.596 1.60	0.545 1.44	0.627 1.54	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	2.10 3.10	2.08 2.98	2.12 3.15	2.05 2.98	2.10 3.09	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	4.00 4.05	4.01 4.00	4.00 4.14	3.98 4.06	4.01 4.06	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	5.30 5.78	5.16 5.43	5.32 6.23	5.28 5.41	5.24 6.01	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	9.66 9.18	9.62 8.92	9.89 9.04	9.66 8.92	9.92 9.31	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
f 軸	23	0.313 0.770	0.307 0.740	0.300 0.905	0.307 0.747	0.314 0.785	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
	24	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	2.50 3.71	2.27 3.30	2.63 4.12	2.25 3.42	2.52 3.78	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	5.17 3.26	4.63 3.10	5.51 3.63	4.61 3.00	5.20 3.38	5.17 3.26	4.63 3.10	5.51 3.67	4.61 3.14	5.20 3.38
	27	9.81 13.3	9.54 13.0	9.83 14.0	8.60 12.6	10.2 13.7	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
g 軸	30	0.461 1.52	0.437 1.43	0.503 1.62	0.420 1.42	0.492 1.53	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
	31	1.85 2.55	1.77 2.47	1.94 2.64	1.73 2.50	1.87 2.48	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	3.46 2.67	3.44 2.63	3.57 2.99	3.35 2.38	3.58 2.73	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.42 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.43 1.48	2.42 1.50	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
	34	0.315 0.630	0.314 0.523	0.313 0.735	0.315 0.589	0.324 0.652	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
h 軸	35	1.21 2.18	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19	1.21 2.18	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.38	2.30 3.59	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	5.01 3.05	4.65 2.73	5.43 3.37	4.62 2.65	5.06 3.23	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
	38	0.216 1.59	0.170 1.52	0.229 1.68	0.183 1.52	0.215 1.64	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
i 軸	39	1.64 7.46	1.55 7.40	1.75 8.01	1.49 7.38	1.70 7.72	1.74 7.71	1.67 7.40	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	7.52 14.4	7.31 14.1	8.03 15.1	7.25 14.3	7.76 14.4	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.3 22.0	14.4 21.9	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	23.8 41.1	22.1 40.0	24.3 42.5	23.3 41.3	23.7 40.8	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	43.1 63.8	41.4 61.3	44.3 65.0	42.9 63.7	43.2 63.4	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向) (2/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.0157 0.429	0.0139 0.412	0.0169 0.451	0.0176 0.454	0.0144 0.420	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.443 1.63	0.422 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.434 1.60	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.61 4.12	1.56 4.04	1.62 4.17	1.64 4.15	1.59 4.10	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	6.44 15.2	6.33 15.0	6.41 14.5	6.74 16.5	6.31 14.8	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	32.6 51.6	32.3 51.4	32.6 50.9	35.5 55.5	32.2 50.6	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	132 169	131 169	130 167	140 181	128 167	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	176 210	176 208	172 205	186 215	174 207	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.00408 0.596	0.00270 0.552	0.00413 0.628	0.00504 0.644	0.00352 0.595	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.600 0.876	0.556 0.830	0.630 0.917	0.648 0.918	0.598 0.873	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.876 2.35	0.830 2.31	0.916 2.28	0.918 2.60	0.872 2.28	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.462 1.24	0.417 1.18	0.426 1.33	0.541 1.29	0.419 1.22	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	1.93 3.17	1.80 3.07	1.96 3.21	2.10 3.30	1.83 3.11	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	4.00 5.30	3.85 5.25	4.06 5.35	4.30 5.31	3.87 5.31	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	10.3 15.1	10.1 15.1	10.2 15.0	10.8 15.3	9.89 15.0	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.218 0.928	0.244 0.873	0.193 0.922	0.173 1.04	0.195 0.870	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	0.936 1.20	0.882 1.13	0.927 1.25	1.05 1.35	0.873 1.12	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.50 1.14	1.49 1.18	1.49 1.12	1.48 1.18	1.52 1.17	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.412 1.39	0.407 1.29	0.513 1.53	0.485 1.34	0.417 1.43	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	2.00 2.85	1.92 2.80	2.08 3.04	1.94 3.00	2.03 2.87	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	3.81 4.06	3.72 4.03	3.83 4.08	3.80 4.07	3.81 4.06	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	5.40 4.45	5.29 4.40	5.47 4.54	5.44 4.39	5.36 4.49	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	9.76 8.74	9.75 8.83	9.71 8.54	9.75 8.93	9.74 8.67	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
f 軸	23	0.292 0.841	0.278 0.733	0.286 0.947	0.267 0.889	0.300 0.840	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
	24	1.41 2.10	1.29 1.95	1.44 2.18	1.36 2.03	1.42 2.09	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	2.19 3.45	2.04 3.31	2.28 3.54	2.13 3.42	2.18 3.47	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	4.45 3.11	4.23 3.07	4.49 3.06	4.43 3.14	4.37 3.09	5.17 3.26	4.63 3.10	5.51 3.67	4.61 3.14	5.20 3.38
	27	9.89 13.5	10.3 14.1	9.65 12.8	8.87 12.7	10.3 14.1	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	17.2 23.6	19.1 24.0	16.5 23.0	17.0 23.4	17.9 23.9	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	25.8 32.7	26.3 32.3	25.0 32.2	25.3 32.1	26.2 32.5	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
g 軸	30	0.349 1.17	0.334 1.09	0.355 1.30	0.348 1.25	0.339 1.17	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
	31	1.56 2.15	1.47 2.09	1.68 2.28	1.57 2.46	1.55 2.07	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	2.93 2.47	2.76 2.31	3.10 2.78	3.09 2.51	2.86 2.43	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.43 1.30	2.39 1.39	2.46 1.36	2.47 1.36	2.43 1.34	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
h 軸	34	0.271 0.639	0.271 0.540	0.290 0.740	0.266 0.651	0.273 0.633	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
	35	1.10 1.86	1.06 1.76	1.18 1.93	1.12 1.85	1.09 1.87	1.21 2.18	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	1.94 3.27	1.83 3.17	2.01 3.26	1.92 3.25	1.94 3.27	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	4.27 2.81	4.12 2.75	4.38 2.77	4.33 2.81	4.23 2.83	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
i 軸	38	0.157 1.70	0.154 1.61	0.153 1.74	0.171 1.69	0.141 1.70	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
	39	1.74 7.71	1.67 7.25	1.80 7.93	1.71 7.48	1.77 7.76	1.74 7.71	1.67 7.40	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	7.81 14.0	7.39 13.5	8.01 14.3	7.54 14.2	7.92 13.9	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	14.1 20.8	13.6 20.4	14.4 21.2	14.4 21.5	14.0 20.6	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	22.6 40.9	22.6 41.0	22.6 40.5	24.1 42.7	21.8 39.8	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	42.3 62.3	42.1 62.6	41.8 61.0	44.3 66.2	41.4 60.4	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注: ①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表（基準地震動 S<sub>s</sub>，EW 方向）(3/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.0114 0.368	0.0116 0.384	0.0139 0.356	0.0113 0.392	0.0111 0.353	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.373 1.44	0.383 1.48	0.363 1.42	0.395 1.49	0.358 1.45	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.43 4.14	1.46 4.00	1.41 4.29	1.48 4.09	1.40 4.15	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	6.50 14.2	6.15 13.2	6.74 14.1	6.40 14.0	6.47 13.9	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	31.6 46.8	30.0 46.0	30.7 47.9	30.9 47.5	28.5 44.1	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	120 151	114 145	122 160	124 161	111 151	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	157 181	151 173	164 192	167 193	154 184	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.00339 0.577	0.00259 0.520	0.00643 0.638	0.00373 0.556	0.00527 0.592	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.582 0.889	0.523 0.817	0.635 0.972	0.564 0.870	0.592 0.910	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.889 2.36	0.817 2.16	0.973 2.45	0.868 2.32	0.911 2.32	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.335 1.04	0.301 1.04	0.428 0.975	0.326 1.11	0.354 1.01	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	1.37 2.91	1.42 2.90	1.63 2.76	1.52 3.03	1.40 2.87	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	3.34 5.33	3.39 5.23	3.60 5.53	3.59 5.27	3.31 5.40	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	8.35 14.7	8.64 14.5	8.93 14.7	9.36 14.7	8.32 14.5	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.188 0.822	0.209 0.757	0.143 0.965	0.150 0.814	0.206 0.850	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	0.831 1.17	0.768 1.05	0.969 1.36	0.824 1.13	0.859 1.21	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.29 1.15	1.26 1.14	1.42 1.27	1.24 1.16	1.36 1.22	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.310 1.25	0.308 1.27	0.352 1.19	0.322 1.35	0.324 1.25	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	1.70 2.69	1.71 2.74	1.67 2.54	1.80 2.88	1.73 2.66	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	3.46 4.10	3.48 4.06	3.37 4.12	3.66 4.10	3.48 4.11	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	5.06 5.29	4.94 5.04	4.53 5.24	5.00 5.11	5.14 5.04	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	9.29 8.58	9.11 8.84	8.74 8.32	9.10 9.20	9.22 8.15	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
f 軸	23	0.213 0.577	0.226 0.519	0.208 0.745	0.221 0.583	0.218 0.586	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
	24	0.973 1.90	1.03 1.85	1.00 1.90	1.04 1.92	0.951 1.79	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	1.98 3.18	1.94 2.99	1.97 3.18	2.00 3.10	1.86 3.09	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	4.06 2.76	3.95 2.63	4.06 3.12	4.07 2.64	3.92 2.83	5.17 3.26	4.63 3.10	5.51 3.67	4.61 3.14	5.20 3.38
	27	7.47 10.4	7.30 10.7	7.07 10.5	7.34 10.2	7.09 10.7	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	12.3 19.3	12.1 19.2	11.5 18.2	11.7 19.3	12.7 19.4	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	20.1 26.7	19.7 26.5	18.9 25.5	19.8 27.0	20.2 26.6	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
g 軸	30	0.303 1.21	0.310 1.21	0.318 1.18	0.287 1.23	0.328 1.24	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
	31	1.58 2.14	1.59 2.18	1.56 2.03	1.59 2.27	1.65 2.15	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	2.91 2.34	2.97 2.03	2.80 2.58	3.01 2.04	3.00 2.53	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.32 1.25	2.28 1.26	2.45 1.23	2.34 1.35	2.33 1.20	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
	34	0.210 0.434	0.234 0.368	0.208 0.593	0.234 0.423	0.219 0.466	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
h 軸	35	0.773 1.77	0.877 1.72	0.762 1.69	0.889 1.78	0.800 1.66	1.21 1.66	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	1.83 3.07	1.79 2.88	1.74 3.08	1.85 2.98	1.71 3.01	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	4.01 2.55	3.86 2.41	3.93 2.78	3.96 2.38	3.87 2.58	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
	38	0.136 1.42	0.105 1.31	0.162 1.72	0.128 1.38	0.145 1.51	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
i 軸	39	1.48 6.99	1.33 6.56	1.84 7.48	1.46 6.64	1.55 7.22	1.74 7.71	1.67 7.40	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	6.84 13.4	6.49 13.0	7.76 14.4	6.83 13.5	7.06 13.6	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	13.2 20.9	13.0 20.4	14.6 22.0	13.6 21.2	13.3 20.7	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	21.5 39.9	20.5 38.8	23.7 41.3	21.4 40.1	21.8 39.7	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	40.4 59.8	39.3 58.5	42.6 61.4	40.7 58.6	41.0 59.8	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向) (4/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00967 0.408	0.00892 0.398	0.0103 0.430	0.00970 0.401	0.00904 0.417	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.416 1.51	0.400 1.53	0.434 1.57	0.411 1.56	0.425 1.50	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.52 3.89	1.52 3.85	1.56 4.04	1.55 3.90	1.52 3.90	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	5.71 12.7	5.77 13.1	6.46 15.0	5.75 12.7	5.73 12.7	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	31.4 45.7	31.5 47.0	33.2 49.7	30.3 46.1	31.3 46.6	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	121 156	120 153	127 169	117 153	121 156	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	162 190	160 184	174 207	158 187	162 190	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.00339 0.486	0.00258 0.474	0.00253 0.539	0.00145 0.521	0.00265 0.479	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.488 0.714	0.473 0.696	0.542 0.857	0.521 0.751	0.485 0.717	0.666 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.714 1.90	0.696 2.01	0.858 2.47	0.751 1.89	0.717 2.04	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.392 1.14	0.346 1.09	0.342 1.16	0.390 1.12	0.384 1.12	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	1.57 3.15	1.52 3.10	1.49 3.17	1.59 3.19	1.54 3.12	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	3.64 5.13	3.56 5.10	3.56 5.26	3.64 5.13	3.58 5.14	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	9.03 14.6	9.21 14.7	9.85 14.8	9.34 14.6	9.22 14.6	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.150 0.736	0.165 0.702	0.157 0.782	0.149 0.797	0.168 0.729	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	0.749 0.989	0.716 0.941	0.789 1.05	0.796 1.06	0.747 0.973	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.31 1.25	1.36 1.25	1.32 1.35	1.37 1.19	1.29 1.32	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.445 1.53	0.411 1.52	0.492 1.53	0.450 1.50	0.441 1.51	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	1.97 3.14	1.99 3.13	1.97 3.15	2.00 3.12	1.94 3.12	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	3.84 3.92	3.85 3.86	3.84 3.98	3.86 3.90	3.83 3.96	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	4.83 4.39	4.67 4.37	4.96 4.80	4.73 4.13	4.89 4.53	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	9.67 8.18	9.62 8.23	9.73 8.47	9.36 8.30	9.72 8.10	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
f 軸	23	0.198 0.573	0.201 0.536	0.187 0.597	0.224 0.628	0.200 0.541	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
	24	1.01 1.66	1.01 1.72	0.924 1.76	1.10 1.84	0.987 1.70	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	1.75 2.67	1.78 2.74	1.84 3.00	1.91 2.83	1.79 2.77	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	3.57 2.76	3.65 2.74	3.87 3.04	3.68 2.60	3.68 2.83	5.17 3.26	4.63 3.10	5.51 3.67	4.61 3.14	5.20 3.38
	27	8.83 11.7	9.01 12.8	8.93 12.1	7.72 10.7	9.18 12.1	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	14.1 19.7	15.1 20.2	14.7 21.1	12.6 19.3	14.9 20.1	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	21.2 27.3	21.8 26.8	22.1 28.8	20.5 27.1	21.6 27.6	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
g 軸	30	0.362 1.52	0.385 1.54	0.334 1.47	0.374 1.52	0.357 1.49	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
	31	1.95 2.66	1.99 2.68	1.89 2.63	1.95 2.70	1.93 2.60	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	3.57 2.65	3.61 2.64	3.47 2.86	3.60 2.58	3.50 2.74	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.23 1.30	2.23 1.30	2.29 1.35	2.25 1.43	2.23 1.30	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
h 軸	34	0.191 0.408	0.213 0.378	0.200 0.371	0.199 0.405	0.204 0.399	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
	35	0.884 1.55	0.922 1.54	0.802 1.60	0.914 1.61	0.848 1.58	1.21 2.18	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	1.62 2.66	1.62 2.56	1.67 2.93	1.67 2.64	1.65 2.73	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	3.56 2.47	3.56 2.44	3.80 2.70	3.55 2.34	3.66 2.53	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
i 軸	38	0.0922 1.49	0.0934 1.45	0.141 1.42	0.125 1.44	0.0996 1.48	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
	39	1.51 6.83	1.45 6.56	1.49 6.81	1.48 6.66	1.54 6.91	1.74 7.71	1.67 7.40	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	6.88 13.0	6.57 12.7	6.96 13.3	6.74 12.9	7.03 13.1	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	13.0 19.6	12.8 19.4	13.4 20.4	12.9 19.7	13.1 19.6	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	20.4 37.1	20.1 36.6	22.3 39.1	20.4 37.3	20.7 37.1	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	39.7 57.2	38.3 56.3	42.1 60.9	39.2 57.3	40.3 57.6	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向) (5/6)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00715 0.375	0.00689 0.385	0.00976 0.354	0.00804 0.432	0.00702 0.365	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.384 1.30	0.387 1.36	0.364 1.45	0.435 1.48	0.375 1.34	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.35 3.80	1.41 3.68	1.47 3.92	1.49 3.77	1.38 3.80	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	5.82 15.5	5.52 14.1	6.24 16.5	5.83 14.9	5.87 15.4	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	34.9 56.0	33.0 54.2	36.5 56.9	34.9 56.3	34.1 54.5	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	139 181	134 176	141 181	143 189	135 174	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	187 218	181 212	188 218	196 231	180 209	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.000956 0.436	0.00107 0.384	0.00290 0.534	0.000984 0.405	0.00126 0.459	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.436 0.642	0.384 0.566	0.535 0.770	0.405 0.609	0.460 0.660	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.643 2.17	0.568 1.92	0.769 2.44	0.611 2.13	0.660 2.19	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.299 1.13	0.350 1.15	0.301 1.09	0.333 1.16	0.287 1.10	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	1.59 2.93	1.69 2.96	1.54 3.03	1.65 3.22	1.54 2.89	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	3.57 5.00	3.70 4.93	3.44 5.10	3.67 4.99	3.45 5.02	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	10.4 15.2	10.2 14.9	10.3 15.3	10.5 15.2	9.99 15.1	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.214 0.685	0.239 0.609	0.194 0.803	0.184 0.595	0.233 0.716	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	0.698 0.876	0.618 0.795	0.807 1.05	0.603 0.814	0.727 0.911	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.19 1.09	1.29 1.15	1.21 1.02	1.21 1.10	1.24 1.10	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.440 1.37	0.446 1.40	0.491 1.40	0.445 1.46	0.413 1.33	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	1.94 2.91	1.94 2.95	1.99 3.01	1.93 3.06	1.90 2.88	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	3.85 3.86	3.86 3.85	3.84 3.96	3.89 3.87	3.81 3.88	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	4.37 3.88	3.95 4.40	4.93 4.14	4.16 3.96	4.41 3.98	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	9.58 9.56	9.78 9.57	9.72 9.41	9.20 9.60	9.66 9.41	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
	23	0.271 0.507	0.275 0.506	0.259 0.588	0.279 0.496	0.261 0.511	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
f 軸	24	1.06 1.84	1.15 1.81	1.06 2.07	1.08 1.78	1.06 1.87	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	1.96 2.89	1.93 2.78	2.18 3.37	1.91 2.80	1.98 2.96	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	4.21 3.16	4.12 2.91	4.62 3.35	4.13 3.00	4.23 3.17	5.17 3.26	5.17 3.10	5.51 3.67	4.61 3.14	5.20 3.38
	27	8.60 13.3	7.96 12.8	8.67 13.3	8.98 13.6	8.27 13.0	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	15.6 22.8	15.0 22.5	15.6 23.0	16.2 23.5	15.1 22.1	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	24.0 30.3	23.6 29.9	23.9 31.7	25.1 31.8	23.1 29.8	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
	30	0.370 1.26	0.391 1.33	0.375 1.31	0.403 1.30	0.366 1.25	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
g 軸	31	1.70 2.28	1.77 2.33	1.69 2.41	1.73 2.38	1.68 2.26	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	3.15 2.77	3.26 2.77	3.22 2.69	3.25 2.62	3.14 2.81	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.21 1.26	2.14 1.21	2.27 1.24	2.21 1.29	2.20 1.22	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
	34	0.285 0.374	0.286 0.362	0.285 0.441	0.298 0.347	0.278 0.385	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
	35	0.913 1.78	0.969 1.77	0.930 1.94	0.970 1.79	0.906 1.78	1.21 1.78	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	1.89 2.88	1.87 2.78	2.04 3.22	1.90 2.91	1.88 2.88	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	4.26 2.83	4.18 2.53	4.66 3.12	4.23 2.61	4.26 2.91	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
h 軸	38	0.139 1.60	0.109 1.37	0.103 1.73	0.128 1.42	0.101 1.62	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
	39	1.66 6.62	1.37 6.11	1.80 7.47	1.47 6.36	1.67 6.78	1.74 7.71	1.67 7.71	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	6.74 12.3	6.25 11.8	7.67 13.4	6.55 12.4	6.91 12.1	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	12.4 18.7	11.9 18.1	13.5 19.8	12.5 18.8	12.3 18.6	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	21.1 39.1	19.2 37.2	21.9 40.2	20.5 39.1	20.8 38.7	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	41.8 62.5	39.4 59.9	43.0 63.2	41.9 64.4	40.9 60.5	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-8 最大応答曲げモーメント一覧表 (基準地震動 S<sub>s</sub>, EW 方向) (6/6)

部位	部 材 番 号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>s</sub> -8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.0143 0.316	0.0130 0.322	0.0178 0.382	0.0139 0.325	0.0149 0.317	0.0157 0.434	0.0140 0.460	0.0182 0.451	0.0176 0.454	0.0149 0.442
	2	0.324 1.35	0.329 1.34	0.391 1.39	0.333 1.30	0.324 1.38	0.449 1.63	0.475 1.57	0.468 1.60	0.467 1.67	0.456 1.60
	3	1.25 4.11	1.28 3.95	1.39 4.29	1.24 4.04	1.27 4.13	1.61 4.26	1.56 4.10	1.62 4.43	1.64 4.16	1.59 4.28
	4	6.63 16.0	6.13 14.1	7.28 18.2	6.51 16.1	6.67 15.9	6.67 16.3	6.33 15.4	7.28 18.2	6.74 16.5	6.67 16.4
	5	32.7 51.7	30.6 47.7	35.6 57.5	32.5 52.3	32.7 51.4	34.9 56.0	34.3 54.7	36.5 57.5	35.5 56.3	35.0 54.5
	6	125 170	118 157	137 185	127 173	125 168	139 181	136 178	141 185	143 189	135 176
	7	171 206	158 188	187 222	175 211	169 203	187 219	183 213	191 228	196 231	180 217
b 軸	8	0.00336 0.559	0.00220 0.489	0.00489 0.615	0.00174 0.517	0.00340 0.576	0.00554 0.662	0.00377 0.607	0.00958 0.693	0.00504 0.644	0.00745 0.671
	9	0.562 0.861	0.492 0.762	0.617 0.956	0.520 0.813	0.579 0.886	0.656 0.965	0.605 0.896	0.682 1.03	0.648 0.921	0.662 0.981
	10	0.862 2.52	0.763 2.17	0.956 2.99	0.813 2.47	0.887 2.56	0.964 2.55	0.895 2.36	1.03 2.99	0.920 2.60	0.982 2.57
c 軸	11	0.294 0.979	0.268 0.935	0.379 1.04	0.277 0.974	0.294 0.977	0.507 1.38	0.533 1.42	0.470 1.33	0.541 1.37	0.509 1.42
	12	1.37 2.59	1.32 2.51	1.61 2.73	1.29 2.56	1.40 2.58	2.15 3.23	2.24 3.43	2.03 3.21	2.14 3.30	2.20 3.27
	13	3.21 5.24	3.11 5.14	3.53 5.39	3.08 5.19	3.25 5.28	4.31 5.42	4.49 5.32	4.07 5.56	4.35 5.34	4.36 5.45
	14	9.23 15.2	8.47 14.9	9.47 15.5	9.21 15.3	9.19 15.1	10.4 15.4	10.2 15.3	10.3 15.6	10.8 15.3	10.1 15.4
d 軸	15	0.0893 0.791	0.0880 0.690	0.111 0.876	0.0744 0.732	0.102 0.820	0.218 1.01	0.244 0.936	0.212 1.07	0.206 1.04	0.233 0.991
	16	0.805 1.11	0.703 0.967	0.889 1.27	0.743 1.02	0.836 1.16	1.02 1.34	0.950 1.21	1.07 1.48	1.05 1.35	0.988 1.35
	17	1.34 1.06	1.21 1.05	1.45 1.01	1.23 0.981	1.40 1.09	1.50 1.28	1.49 1.25	1.49 1.35	1.48 1.23	1.52 1.32
e 軸	18	0.299 1.27	0.286 1.19	0.347 1.39	0.281 1.16	0.302 1.31	0.600 1.53	0.615 1.52	0.596 1.60	0.545 1.50	0.627 1.54
	19	1.48 2.63	1.41 2.48	1.57 2.82	1.38 2.45	1.54 2.69	2.10 3.14	2.08 3.13	2.12 3.15	2.05 3.12	2.10 3.12
	20	2.99 4.08	2.84 4.01	3.12 4.16	2.83 4.06	3.07 4.10	4.00 4.10	4.01 4.06	4.00 4.16	3.98 4.10	4.01 4.11
	21	4.38 5.23	4.16 5.12	4.54 5.51	4.37 5.26	4.42 5.21	5.40 5.78	5.29 5.43	5.47 6.23	5.44 5.41	5.36 6.01
	22	7.64 8.67	7.38 8.36	7.72 9.02	7.67 8.84	7.64 8.54	9.76 9.56	9.78 9.57	9.89 9.41	9.75 9.60	9.92 9.41
f 軸	23	0.188 0.349	0.165 0.278	0.208 0.462	0.171 0.338	0.192 0.369	0.313 0.841	0.307 0.740	0.300 0.947	0.307 0.889	0.314 0.840
	24	0.686 1.85	0.636 1.71	0.835 1.98	0.622 1.77	0.724 1.88	1.46 2.38	1.47 2.16	1.49 2.51	1.47 2.15	1.47 2.40
	25	1.93 3.51	1.78 3.31	2.06 3.89	1.84 3.47	1.96 3.52	2.50 3.71	2.27 3.31	2.63 4.12	2.25 3.47	2.52 3.78
	26	4.50 3.19	4.04 2.99	5.05 3.67	4.31 3.06	4.55 3.29	5.17 3.26	5.17 3.10	4.63 3.67	5.51 3.14	4.61 3.38
	27	8.18 12.2	7.39 11.2	8.49 12.8	7.76 12.3	8.14 12.1	9.89 13.5	10.3 14.1	9.83 14.0	8.98 13.6	10.3 14.1
	28	14.4 21.5	12.9 19.9	14.5 22.1	14.0 21.7	14.2 21.1	19.8 24.9	19.1 24.4	19.2 25.1	17.4 24.4	20.1 25.5
	29	22.8 29.0	20.9 27.4	23.1 29.6	22.7 29.5	22.4 28.5	28.2 35.1	27.4 34.8	28.6 36.1	27.1 33.7	28.8 35.3
g 軸	30	0.257 1.16	0.243 1.13	0.312 1.24	0.256 1.14	0.269 1.19	0.461 1.52	0.437 1.54	0.503 1.62	0.420 1.52	0.492 1.53
	31	1.27 2.10	1.25 2.05	1.46 2.19	1.23 2.10	1.29 2.09	1.95 2.66	1.99 2.68	1.94 2.64	1.95 2.70	1.93 2.60
	32	2.34 2.54	2.31 2.30	2.64 2.82	2.31 2.35	2.35 2.63	3.57 2.77	3.61 2.77	3.57 2.99	3.60 2.62	3.58 2.81
	33	2.34 1.30	2.21 1.35	2.44 1.33	2.29 1.49	2.36 1.24	2.43 1.43	2.39 1.46	2.52 1.48	2.47 1.49	2.43 1.50
h 軸	34	0.184 0.269	0.182 0.205	0.241 0.348	0.172 0.237	0.192 0.286	0.315 0.639	0.314 0.540	0.313 0.740	0.315 0.651	0.324 0.652
	35	0.600 1.72	0.541 1.67	0.692 1.87	0.497 1.71	0.624 1.68	1.21 2.18	1.18 2.05	1.26 2.30	1.19 2.03	1.23 2.19
	36	1.79 3.37	1.73 3.23	1.96 3.65	1.77 3.41	1.75 3.37	2.28 3.58	2.15 3.24	2.41 3.94	2.12 3.41	2.30 3.59
	37	4.27 3.05	4.06 2.72	4.87 3.63	4.25 2.79	4.31 3.16	5.01 3.05	4.65 2.75	5.43 3.63	4.62 2.81	5.06 3.23
i 軸	38	0.127 1.41	0.109 1.33	0.136 1.58	0.133 1.32	0.121 1.47	0.216 1.70	0.170 1.61	0.229 1.74	0.183 1.69	0.215 1.70
	39	1.51 6.76	1.36 6.38	1.70 7.11	1.38 6.35	1.57 6.93	1.74 7.71	1.67 7.40	1.84 8.01	1.71 7.48	1.77 7.76
	40	6.83 13.4	6.44 12.7	7.31 14.0	6.40 13.0	7.01 13.5	7.81 14.4	7.39 14.1	8.03 15.1	7.54 14.3	7.92 14.4
	41	13.4 20.8	12.6 19.8	14.2 21.8	13.0 20.6	13.5 20.8	14.4 21.9	14.0 21.3	15.0 23.1	14.4 22.0	14.4 21.9
	42	21.8 41.1	20.3 39.4	23.4 43.1	21.7 41.9	22.0 40.6	23.8 41.1	22.6 41.0	24.3 43.1	24.1 42.7	23.7 40.8
	43	42.4 62.8	40.4 59.8	44.7 66.3	43.3 64.7	41.9 61.8	43.1 63.8	42.1 62.6	44.7 66.3	44.3 66.2	43.2 63.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
	11	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
屋根トラス	1	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
	18	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（2/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	9.91	9.74	9.05	10.3	9.65	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	8.65	8.48	8.01	8.95	8.46	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	5.84	5.75	5.58	5.87	5.88	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	5.73	5.64	5.44	5.72	5.76	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	5.56	5.47	5.26	5.52	5.59	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	5.23	5.15	4.94	5.18	5.26	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	4.99	4.91	4.70	4.99	5.00	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	4.79	4.72	4.51	4.84	4.79	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
屋根トラス	11	4.64	4.57	4.37	4.71	4.64	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
	1	9.91	9.74	9.05	10.3	9.65	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	14.3	14.2	14.4	12.6	14.8	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	14.2	14.0	14.9	13.8	14.3	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	16.6	15.0	18.8	14.7	17.3	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
18	21.1	19.2	23.6	19.4	21.9	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	9.78	9.79	9.14	9.57	9.88	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	7.88	8.01	7.93	7.51	8.02	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	5.58	5.44	5.68	5.59	5.62	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	5.50	5.35	5.64	5.50	5.53	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	5.43	5.23	5.57	5.45	5.43	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	5.37	5.11	5.46	5.39	5.36	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	5.27	5.04	5.35	5.29	5.27	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	5.17	4.94	5.37	5.16	5.19	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
屋根トラス	11	5.16	4.91	5.37	5.12	5.16	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
	1	9.78	9.79	9.14	9.57	9.88	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	15.0	13.9	15.7	13.5	15.6	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	17.8	16.1	19.3	16.5	18.2	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	21.3	19.7	21.6	21.8	20.9	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
18	25.3	24.3	27.8	25.9	26.2	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.41	8.16	8.62	7.62	9.34	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	7.30	7.12	7.33	6.12	7.64	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	4.46	4.47	4.69	4.48	4.57	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	4.37	4.36	4.58	4.37	4.47	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	4.25	4.24	4.45	4.21	4.32	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	4.05	4.00	4.22	4.04	4.02	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	3.87	3.81	4.10	3.92	3.84	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	3.72	3.65	4.07	3.81	3.70	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
屋根トラス	11	3.66	3.56	4.03	3.72	3.63	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
	1	8.41	8.16	8.62	7.62	9.34	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	13.2	13.0	14.2	11.5	14.2	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	16.6	15.9	17.6	14.5	18.2	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	16.7	15.1	19.3	15.2	18.2	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
18	25.2	23.9	28.0	20.9	27.9	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（5/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.74	8.90	8.83	7.87	9.61	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	7.19	7.32	7.05	6.49	7.54	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	4.36	4.28	4.43	4.14	4.43	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	4.27	4.19	4.33	4.07	4.33	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	4.13	4.05	4.21	3.99	4.17	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	3.90	3.77	4.03	3.85	3.96	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	3.73	3.60	3.84	3.72	3.77	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	3.60	3.47	3.69	3.61	3.61	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
	11	3.50	3.37	3.58	3.53	3.49	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
屋根トラス	1	8.74	8.90	8.83	7.87	9.61	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	13.8	14.3	14.1	12.4	14.6	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	16.8	16.2	18.2	14.7	17.5	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	17.3	15.0	21.0	14.4	19.2	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
	18	23.1	22.3	25.2	20.7	23.9	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-9 最大応答加速度一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（6/6）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 ( $m/s^2$ )									
		Ss-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.45	8.43	7.88	7.89	8.51	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	2	6.64	6.60	6.31	6.17	6.72	14.8	14.9	13.7	13.4	15.1
	3	3.70	3.75	3.57	3.44	3.86	8.72	8.88	8.22	8.76	8.60
	4	3.58	3.62	3.45	3.34	3.73	8.51	8.63	8.04	8.57	8.42
	5	3.41	3.44	3.29	3.20	3.54	8.23	8.34	7.79	8.29	8.15
	6	3.05	3.04	2.92	3.02	3.10	7.74	7.85	7.26	7.76	7.69
	7	2.84	2.85	2.73	2.82	2.83	7.23	7.33	7.26	7.29	7.20
	8	2.62	2.65	2.54	2.62	2.61	6.99	6.94	7.30	6.96	6.99
	11	2.44	2.48	2.44	2.45	2.44	7.00	6.70	7.33	6.96	7.01
屋根トラス	1	8.45	8.43	7.88	7.89	8.51	17.7	17.6	16.4	15.5	18.2
	15	8.52	8.57	8.56	7.89	8.82	22.6	23.2	22.9	20.6	23.8
	16	10.4	10.5	10.6	10.3	10.8	28.4	27.8	30.3	26.2	29.8
	17	12.0	10.6	13.7	11.7	12.2	26.8	25.2	28.7	27.6	26.9
	18	15.6	15.7	15.9	15.1	15.5	41.0	38.9	43.6	37.7	42.6

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（1/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.73	7.43	10.3	8.61	8.71	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	8.35	7.07	9.89	8.25	8.35	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	7.60	6.35	9.14	7.56	7.62	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	7.56	6.31	9.10	7.52	7.58	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	7.50	6.26	9.05	7.46	7.52	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	7.38	6.15	8.94	7.36	7.40	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	7.26	6.03	8.82	7.25	7.27	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	7.16	5.94	8.72	7.17	7.16	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	7.10	5.86	8.65	7.11	7.10	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	8.73	7.43	10.3	8.61	8.71	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	37.7	33.6	42.3	35.0	38.6	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	97.3	88.5	108	99.2	98.5	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（2/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.88	3.90	6.08	4.72	5.01	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	4.66	3.71	5.83	4.55	4.74	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	4.26	3.37	5.39	4.20	4.28	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	4.23	3.34	5.36	4.18	4.25	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	4.20	3.31	5.32	4.15	4.22	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	4.13	3.24	5.24	4.10	4.15	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	4.07	3.18	5.16	4.04	4.07	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	4.01	3.13	5.09	3.99	4.01	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	3.96	3.09	5.04	3.95	3.97	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	4.88	3.90	6.08	4.72	5.01	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	24.9	21.8	29.1	21.9	26.4	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	44.5	39.0	51.5	38.7	47.0	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	61.4	54.0	70.6	53.4	64.6	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	67.5	59.4	77.5	58.7	71.0	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（3/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.86	7.26	11.0	8.78	8.91	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	8.49	6.90	10.6	8.42	8.53	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	7.88	6.33	9.90	7.83	7.90	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	7.84	6.30	9.86	7.79	7.86	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	7.79	6.25	9.80	7.75	7.81	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	8.86	7.26	11.0	8.78	8.91	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	37.0	32.3	42.3	35.3	37.6	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	62.4	55.0	70.0	60.6	62.7	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	83.5	74.2	92.5	82.2	83.7	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	91.4	81.3	100	90.1	91.3	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（4/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	5.46	4.87	6.44	5.24	5.55	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	5.17	4.65	6.12	5.05	5.24	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	4.74	4.28	5.51	4.73	4.75	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	4.72	4.27	5.47	4.71	4.73	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	4.70	4.24	5.44	4.69	4.70	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	4.65	4.20	5.39	4.64	4.65	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	4.60	4.15	5.34	4.60	4.60	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	4.57	4.12	5.30	4.57	4.57	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	4.54	4.09	5.27	4.55	4.54	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	5.46	4.87	6.44	5.24	5.55	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	26.1	22.9	31.1	23.3	28.7	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	44.1	38.5	52.2	40.0	48.3	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	60.2	52.7	71.0	54.8	65.8	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	66.4	58.3	78.1	60.2	72.5	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（5/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	5.55	4.79	6.75	5.34	5.65	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	5.25	4.52	6.39	5.11	5.31	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	4.74	4.15	5.82	4.70	4.76	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	4.72	4.14	5.79	4.67	4.73	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	4.68	4.12	5.75	4.64	4.69	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	4.61	4.09	5.69	4.59	4.62	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	4.55	4.06	5.63	4.53	4.55	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	4.50	4.03	5.58	4.49	4.50	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	4.47	4.01	5.54	4.47	4.48	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	5.55	4.79	6.75	5.34	5.65	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	29.1	24.7	35.3	22.5	31.9	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	50.8	43.5	61.4	39.2	55.9	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	69.2	59.4	83.4	53.3	76.3	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	75.9	65.2	91.4	58.4	83.6	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-10 最大応答変位一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（6/6）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Ss-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	2.51	2.19	2.95	2.34	2.60	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	2	2.29	1.99	2.72	2.17	2.36	8.49	7.07	10.6	8.42	8.53
	3	2.01	1.65	2.36	1.98	2.03	7.88	6.35	9.90	7.83	7.90
	4	2.01	1.64	2.35	1.97	2.02	7.84	6.31	9.86	7.79	7.86
	5	1.99	1.63	2.33	1.96	2.01	7.79	6.26	9.80	7.75	7.81
	6	1.96	1.61	2.30	1.94	1.97	7.68	6.16	9.69	7.65	7.70
	7	1.93	1.58	2.27	1.91	1.93	7.57	6.06	9.58	7.55	7.58
	8	1.90	1.55	2.25	1.89	1.90	7.48	5.97	9.50	7.47	7.48
	11	1.88	1.53	2.23	1.88	1.89	7.41	5.91	9.44	7.40	7.41
屋根トラス	1	2.51	2.19	2.95	2.34	2.60	8.86	7.43	11.0	8.78	8.91
	15	20.8	18.4	23.9	18.9	21.3	37.7	33.6	42.3	35.3	38.6
	16	36.3	32.2	41.6	33.0	37.2	65.2	57.8	72.9	64.3	66.7
	17	49.2	43.6	56.3	44.8	50.4	87.8	79.9	97.0	89.8	88.5
	18	53.7	47.6	61.5	49.0	55.1	97.3	88.5	108	99.2	98.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（1/6）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Ss-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	7.38	7.10	7.91	6.02	7.88	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	111	111	106	111	111	111	111	106	111	111
	108	129	130	124	130	129	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（2/6）

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		S <sub>s</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建 屋 部	101	4.11	3.82	4.24	4.21	4.13	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	7.37	7.32	7.09	7.96	7.12	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	16.4	16.1	15.5	16.9	16.2	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	20.2	19.8	19.3	20.8	20.1	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	35.6	35.1	34.4	36.6	35.9	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	55.6	54.6	53.1	56.1	55.9	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	74.4	73.1	70.5	74.2	74.7	111	111	106	111	111
	108	87.6	86.1	82.6	86.8	87.9	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（3/6）

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Ss-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建 屋 部	101	6.51	6.20	6.93	6.17	6.68	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	10.1	9.84	10.7	9.56	10.5	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	17.9	17.9	19.1	17.5	18.1	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	21.3	21.4	22.7	20.8	21.6	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	34.9	35.1	37.3	34.2	35.3	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	53.6	52.3	56.4	54.6	53.2	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	73.4	70.3	76.2	74.5	73.0	111	111	106	111	111
	108	87.7	83.9	90.2	88.8	87.4	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（4/6）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Ss-6					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	4.36	4.20	4.59	4.23	4.36	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	7.18	7.01	7.29	6.72	7.66	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	14.0	13.7	14.6	12.6	14.3	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	17.0	16.8	17.8	15.5	17.2	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	29.2	28.9	30.5	27.5	29.3	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	44.6	44.1	46.6	42.9	44.6	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	59.2	58.4	61.7	57.7	59.1	111	111	106	111	111
	108	69.5	68.5	72.5	68.2	69.3	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（5/6）

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		$S_s-7$					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建 屋 部	101	4.76	4.68	4.61	4.17	4.96	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	8.09	7.98	7.98	7.24	8.61	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	13.1	13.0	13.0	12.3	13.6	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	15.3	15.2	15.1	14.4	15.8	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	26.5	25.8	26.9	25.4	27.1	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	41.0	40.1	41.5	39.6	41.7	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	54.3	53.1	54.9	52.7	54.9	111	111	106	111	111
	108	63.4	62.0	64.2	61.7	63.9	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-11 最大応答軸力一覧表（基準地震動  $S_s$ ，鉛直方向）（6/6）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Ss-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	2.82	2.84	2.57	2.70	2.82	7.38	7.10	7.91	6.17	7.88
	102	5.97	5.99	5.44	5.66	6.01	12.9	12.5	13.0	11.9	13.4
	103	10.7	10.6	10.2	10.2	10.8	25.8	25.7	24.5	23.9	25.9
	104	12.6	12.6	12.2	12.1	12.9	31.6	31.3	30.1	29.8	31.8
	105	22.3	22.5	21.5	21.3	22.9	55.0	54.5	52.5	53.5	55.2
	106	33.9	34.1	32.7	32.5	34.8	83.9	83.3	80.2	83.1	84.1
	107	44.0	44.0	42.1	42.5	44.9	111	111	106	111	111
	108	50.5	50.5	48.0	49.4	51.4	129	130	124	130	129

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-12 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	20.1	19.7	19.7	18.6	20.2	21.3	22.1	19.7	22.3	20.3
	2	13.7	13.4	14.0	13.6	13.6	13.7	13.6	14.0	13.7	13.6
	3	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97
	4	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17
	5	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19
	6	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68
	7	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46
	19	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49
b 軸	8	11.7	11.9	11.1	12.7	11.3	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5
	9	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55
	10	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31
	11	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09
	12	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73
	13	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54
	14	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43
c 軸	15	10.9	11.4	10.8	10.1	11.6	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5
	16	7.04	7.18	6.72	6.31	7.49	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-12 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（2/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	21.3	22.1	19.4	22.3	20.3	21.3	22.1	19.7	22.3	20.3
	2	13.6	13.6	12.6	13.7	13.3	13.7	13.6	14.0	13.7	13.6
	3	4.85	4.90	4.49	4.50	4.96	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97
	4	3.93	4.05	3.91	3.80	3.92	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17
	5	3.25	3.37	3.26	3.22	3.27	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19
	6	3.16	3.34	2.79	3.09	3.07	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68
	7	2.78	2.93	2.64	2.77	2.70	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46
	19	2.57	2.67	2.57	2.59	2.51	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49
b 軸	8	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5
	9	4.45	4.49	3.72	4.16	4.26	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55
	10	3.95	4.17	3.54	3.91	3.71	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31
	11	3.42	3.88	3.28	3.62	3.34	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09
	12	2.98	3.30	2.92	3.15	3.01	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73
	13	2.70	2.87	2.64	2.85	2.81	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54
	14	2.58	2.71	2.58	2.63	2.60	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43
c 軸	15	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5
	16	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-12 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（3/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	11.1	10.7	10.4	10.8	11.1	21.3	22.1	19.7	22.3	20.3
	2	8.33	8.16	8.01	8.33	8.30	13.7	13.6	14.0	13.7	13.6
	3	3.74	3.61	3.71	3.59	3.98	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97
	4	3.73	3.48	3.72	3.45	3.97	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17
	5	3.58	3.30	3.62	3.37	3.78	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19
	6	3.41	3.10	3.49	3.27	3.55	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68
	7	3.24	2.96	3.34	3.17	3.33	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46
	19	3.19	2.90	3.26	3.14	3.24	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49
b 軸	8	7.92	7.61	7.47	7.90	8.20	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5
	9	3.53	3.51	3.75	3.46	3.74	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55
	10	3.48	3.25	3.68	3.43	3.65	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31
	11	3.47	3.21	3.58	3.40	3.56	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09
	12	3.43	3.15	3.50	3.34	3.49	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73
	13	3.30	3.03	3.39	3.23	3.36	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54
	14	3.22	2.93	3.32	3.17	3.27	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43
c 軸	15	10.1	10.3	9.80	9.63	10.6	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5
	16	6.69	7.09	6.28	6.17	6.95	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-12 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（4/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	7.07	7.14	6.62	7.11	7.04	21.3	22.1	19.7	22.3	20.3
	2	4.86	4.69	4.77	4.87	4.86	13.7	13.6	14.0	13.7	13.6
	3	2.52	2.62	2.24	2.27	2.63	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97
	4	2.24	2.33	2.05	2.05	2.33	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17
	5	1.89	1.94	1.78	1.76	1.94	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19
	6	1.57	1.59	1.61	1.52	1.60	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68
	7	1.43	1.43	1.49	1.43	1.43	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46
	19	1.40	1.45	1.41	1.39	1.40	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49
b 軸	8	5.31	5.17	5.28	5.73	5.36	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5
	9	2.10	1.95	2.12	2.01	2.14	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55
	10	2.00	1.85	2.03	1.93	2.03	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31
	11	1.88	1.73	1.91	1.84	1.90	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09
	12	1.66	1.54	1.71	1.66	1.67	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73
	13	1.52	1.49	1.57	1.52	1.52	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54
	14	1.42	1.46	1.48	1.43	1.42	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43
c 軸	15	8.96	9.80	8.39	9.91	8.24	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5
	16	5.98	6.54	5.54	6.61	5.53	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-12 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（5/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	11.1	10.9	11.1	10.8	11.1	21.3	22.1	19.7	22.3	20.3
	2	8.21	8.06	8.22	8.16	8.16	13.7	13.6	14.0	13.7	13.6
	3	4.14	3.93	4.33	3.88	4.19	7.03	7.40	7.14	7.21	6.97
	4	3.70	3.43	4.10	3.50	3.79	5.29	5.72	5.11	5.36	5.17
	5	3.59	3.25	4.05	3.39	3.67	4.38	4.67	4.34	4.57	4.19
	6	3.16	2.89	3.66	3.03	3.22	3.77	4.00	3.85	3.78	3.68
	7	2.84	2.65	3.22	2.84	2.83	3.39	3.52	3.71	3.44	3.46
	19	2.71	2.53	3.07	2.72	2.70	3.45	3.30	3.59	3.41	3.49
b 軸	8	6.55	6.04	7.07	6.47	6.62	16.0	16.9	15.3	15.8	15.5
	9	3.68	3.37	4.25	3.58	3.70	4.78	5.16	4.93	5.08	4.55
	10	3.49	3.20	4.02	3.44	3.50	4.51	4.93	4.58	4.83	4.31
	11	3.37	3.09	3.85	3.31	3.38	4.21	4.64	4.23	4.53	4.09
	12	3.22	2.99	3.63	3.17	3.23	3.73	4.08	4.04	3.99	3.73
	13	3.00	2.81	3.36	2.99	2.99	3.52	3.60	3.81	3.56	3.54
	14	2.83	2.63	3.16	2.83	2.82	3.42	3.38	3.64	3.41	3.43
c 軸	15	6.50	6.62	6.47	6.24	6.62	16.3	16.5	16.2	15.8	16.5
	16	4.43	4.40	4.58	4.57	4.62	12.1	12.1	12.6	11.0	12.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-13 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0
	2	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7
	3	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9
	4	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81
	5	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72
	6	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57
	7	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70
	19	3.20	2.13	5.57	3.38	3.15	3.21	2.13	5.57	3.38	3.15
b 軸	8	21.9	20.3	25.9	22.6	22.2	21.9	21.9	25.9	22.6	22.2
	9	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99
	10	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15
	11	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27
	12	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02
	13	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27
	14	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64
c 軸	15	12.8	12.0	16.0	12.1	13.3	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2
	16	9.91	9.03	13.1	8.92	10.2	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-13 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（2/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	29.8	30.4	25.8	30.7	29.1	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0
	2	20.7	20.9	17.8	21.1	20.2	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7
	3	7.79	6.83	9.82	7.63	7.50	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9
	4	6.14	4.38	8.07	6.18	5.94	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81
	5	4.98	3.13	6.77	5.05	4.83	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72
	6	4.27	2.52	5.93	4.31	4.14	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57
	7	3.65	2.04	5.22	3.70	3.52	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70
	19	3.21	1.73	4.72	3.30	3.09	3.21	2.13	5.57	3.38	3.15
b 軸	8	21.2	21.9	20.8	20.8	21.0	21.9	21.9	25.9	22.6	22.2
	9	6.35	4.85	8.21	6.16	6.58	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99
	10	5.93	4.41	7.73	5.77	6.08	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15
	11	5.47	3.92	7.21	5.35	5.53	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27
	12	4.72	3.16	6.37	4.66	4.65	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02
	13	4.09	2.51	5.68	4.09	3.99	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27
	14	3.58	2.04	5.12	3.63	3.46	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64
c 軸	15	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2
	16	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-13 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（3/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	20.6	18.9	22.0	19.7	20.8	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0
	2	15.4	14.0	17.3	14.9	15.6	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7
	3	6.46	4.84	9.00	6.17	6.69	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9
	4	5.27	3.92	7.69	5.07	5.44	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81
	5	4.30	3.14	6.61	4.16	4.36	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72
	6	3.52	2.45	5.78	3.44	3.55	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57
	7	2.85	1.87	5.02	2.83	2.84	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70
	19	2.37	1.49	4.46	2.41	2.34	3.21	2.13	5.57	3.38	3.15
b 軸	8	14.0	12.5	15.7	14.2	13.7	21.9	21.9	25.9	22.6	22.2
	9	5.47	4.13	8.08	5.25	5.53	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99
	10	5.09	3.79	7.60	4.86	5.14	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15
	11	4.65	3.41	7.06	4.45	4.70	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27
	12	3.91	2.76	6.24	3.77	3.93	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02
	13	3.27	2.20	5.53	3.20	3.27	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27
	14	2.75	1.78	4.92	2.74	2.73	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64
c 軸	15	10.7	9.79	13.0	10.3	11.6	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2
	16	7.78	6.74	9.81	7.52	8.44	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル



表 3-13 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（4/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	11.3	10.4	12.6	11.1	11.4	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0
	2	8.36	7.31	9.87	8.17	8.43	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7
	3	3.51	2.79	4.67	3.34	3.63	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9
	4	2.91	2.26	3.92	2.80	2.99	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81
	5	2.38	1.80	3.43	2.32	2.43	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72
	6	1.92	1.41	3.02	1.92	1.95	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57
	7	1.54	1.07	2.66	1.57	1.55	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70
	19	1.29	0.843	2.40	1.34	1.28	3.21	2.13	5.57	3.38	3.15
b 軸	8	8.04	7.04	9.73	7.89	8.09	21.9	21.9	25.9	22.6	22.2
	9	3.08	2.40	4.08	2.98	3.16	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99
	10	2.85	2.20	3.86	2.76	2.92	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15
	11	2.59	1.98	3.63	2.53	2.64	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27
	12	2.15	1.60	3.23	2.13	2.18	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02
	13	1.78	1.27	2.89	1.79	1.79	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27
	14	1.49	1.02	2.61	1.52	1.49	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64
c 軸	15	9.30	9.69	9.68	9.78	8.87	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2
	16	6.36	6.52	6.91	6.55	6.15	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-13 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（5/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	23.0	19.8	27.4	22.2	23.3	43.0	38.9	47.9	40.3	44.0
	2	17.9	15.0	21.9	17.2	18.1	32.9	29.5	37.2	31.0	33.7
	3	8.09	5.71	12.0	7.64	8.34	14.5	12.1	17.8	13.5	14.9
	4	6.47	4.49	9.56	6.29	6.57	8.79	7.15	10.9	8.85	8.81
	5	5.22	3.47	7.74	5.18	5.23	5.78	4.53	8.26	6.00	5.72
	6	4.23	2.63	6.58	4.26	4.21	4.60	3.49	7.21	4.76	4.57
	7	3.37	1.91	5.59	3.47	3.33	3.71	2.67	6.25	3.89	3.70
	19	2.78	1.46	4.92	2.92	2.71	3.21	2.13	5.57	3.38	3.15
b 軸	8	15.5	12.5	19.8	15.3	15.7	21.9	21.9	25.9	22.6	22.2
	9	6.68	4.57	9.85	6.56	6.73	7.84	6.09	10.2	7.56	7.99
	10	6.17	4.17	9.19	6.10	6.21	7.08	5.50	9.62	6.90	7.15
	11	5.62	3.73	8.46	5.58	5.63	6.27	4.85	8.99	6.20	6.27
	12	4.69	2.96	7.26	4.71	4.67	4.96	3.79	7.91	5.05	5.02
	13	3.88	2.30	6.27	3.95	3.85	4.25	3.09	6.95	4.36	4.27
	14	3.24	1.79	5.48	3.35	3.18	3.66	2.53	6.15	3.80	3.64
c 軸	15	10.1	8.31	13.7	11.0	9.86	20.0	19.5	21.7	16.6	22.2
	16	8.28	6.35	11.7	8.59	8.05	12.6	11.4	15.5	10.6	13.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-14 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，NS 方向）（1/5）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	59.4	58.3	58.5	56.6	59.1	62.4	65.3	58.5	66.1	59.6
	2	123	121	121	117	122	125	125	121	125	122
	3	158	158	160	161	157	158	158	160	161	157
	4	216	219	222	233	210	216	219	222	233	210
	5	271	272	275	302	270	271	272	275	302	270
	6	340	343	346	387	332	340	343	346	387	332
	7	384	382	411	428	372	384	382	411	428	372
b 軸	8	31.7	31.8	30.4	32.6	30.0	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2
	9	43.6	43.6	42.9	43.2	42.3	43.9	46.0	42.9	43.8	43.5
	10	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6
	11	112	117	116	116	109	112	117	116	116	109
	12	201	218	202	204	196	201	218	202	204	196
	13	311	304	321	313	306	311	304	321	313	306
	14	390	379	420	390	387	390	379	420	390	387
c 軸	15	8.16	8.28	8.03	7.19	8.65	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9
	16	21.2	22.2	20.6	20.1	22.7	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-14 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（2/5）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	62.4	65.3	57.5	66.1	59.6	62.4	65.3	58.5	66.1	59.6
	2	125	125	117	125	121	125	125	121	125	122
	3	127	125	116	130	123	158	158	160	161	157
	4	179	177	161	175	175	216	219	222	233	210
	5	221	219	199	212	217	271	272	275	302	270
	6	262	258	241	251	256	340	343	346	387	332
	7	292	277	292	276	293	384	382	411	428	372
b 軸	8	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2
	9	43.9	46.0	42.3	43.8	43.5	43.9	46.0	42.9	43.8	43.5
	10	59.3	61.1	58.2	56.6	59.3	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6
	11	85.7	88.1	83.9	83.6	85.0	112	117	116	116	109
	12	174	174	172	162	174	201	218	202	204	196
	13	241	254	233	233	237	311	304	321	313	306
	14	276	294	304	287	263	390	379	420	390	387
c 軸	15	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9
	16	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-14 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（3/5）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	34.8	33.3	32.4	34.1	34.7	62.4	65.3	58.5	66.1	59.6
	2	74.5	72.1	69.9	73.3	74.3	125	125	121	125	122
	3	98.3	96.2	96.9	98.2	98.1	158	158	160	161	157
	4	137	128	138	134	137	216	219	222	233	210
	5	171	161	172	170	169	271	272	275	302	270
	6	225	213	245	217	229	340	343	346	387	332
	7	272	252	300	262	274	384	382	411	428	372
b 軸	8	18.9	18.2	17.9	18.7	19.4	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2
	9	28.6	26.8	29.1	28.2	29.0	43.9	46.0	42.9	43.8	43.5
	10	43.0	41.5	42.5	42.7	42.9	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6
	11	75.8	73.2	78.0	75.7	76.1	112	117	116	116	109
	12	157	141	162	158	161	201	218	202	204	196
	13	237	220	241	232	243	311	304	321	313	306
	14	286	269	317	273	294	390	379	420	390	387
c 軸	15	7.34	7.56	7.12	7.22	7.68	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9
	16	20.7	21.7	19.6	19.1	21.5	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-14 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（4/5）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	21.4	21.7	20.0	21.6	21.2	62.4	65.3	58.5	66.1	59.6
	2	44.5	44.3	42.5	44.6	44.3	125	125	121	125	122
	3	52.6	49.8	55.4	52.3	52.7	158	158	160	161	157
	4	72.6	69.9	78.4	70.7	74.0	216	219	222	233	210
	5	98.1	99.5	101	94.6	101	271	272	275	302	270
	6	130	130	135	130	133	340	343	346	387	332
	7	150	144	157	150	151	384	382	411	428	372
b 軸	8	11.4	11.2	11.5	11.8	11.7	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2
	9	15.3	14.7	16.2	15.5	15.7	43.9	46.0	42.9	43.8	43.5
	10	23.8	22.5	24.5	23.2	24.2	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6
	11	43.8	41.0	45.1	42.7	44.5	112	117	116	116	109
	12	84.1	78.7	86.5	85.9	84.6	201	218	202	204	196
	13	133	123	133	134	133	311	304	321	313	306
	14	162	152	166	164	161	390	379	420	390	387
c 軸	15	6.44	6.98	6.07	7.05	5.95	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9
	16	18.7	20.3	17.4	20.5	17.3	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-14 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（5/5）

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	33.2	32.1	33.3	32.7	33.0	62.4	65.3	58.5	66.1	59.6
	2	70.5	68.1	71.5	70.3	70.0	125	125	121	125	122
	3	104	98.8	110	104	104	158	158	160	161	157
	4	152	143	166	154	151	216	219	222	233	210
	5	206	190	227	205	206	271	272	275	302	270
	6	284	254	314	282	285	340	343	346	387	332
	7	336	301	366	335	336	384	382	411	428	372
b 軸	8	16.9	15.4	18.3	16.6	17.1	34.0	36.4	32.6	34.2	33.2
	9	32.8	29.8	36.9	32.3	33.1	43.9	46.0	42.9	43.8	43.5
	10	48.3	43.8	55.4	48.0	48.5	61.7	61.4	61.0	62.0	59.6
	11	86.2	77.8	100	85.6	86.4	112	117	116	116	109
	12	159	145	184	161	158	201	218	202	204	196
	13	258	227	291	261	257	311	304	321	313	306
	14	325	288	354	331	322	390	379	420	390	387
c 軸	15	4.30	4.35	4.34	4.72	4.51	10.9	10.9	10.9	10.8	10.9
	16	13.2	13.0	13.6	14.5	13.9	35.8	35.8	37.0	33.4	37.4

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-15 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（1/5）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（ $\times 10^5$ kN・m）									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654
		3.72	3.72	3.58	3.56	3.71	3.72	3.72	3.58	3.79	3.71
	2	3.87	3.91	3.69	3.74	3.87	3.87	3.91	3.69	3.81	3.87
		13.3	13.1	13.0	12.6	13.2	13.3	13.3	13.0	13.5	13.2
	3	13.7	13.5	13.3	12.9	13.7	13.7	13.5	13.3	13.5	13.7
		28.5	27.8	29.4	28.5	28.4	28.5	27.8	29.4	28.5	28.4
	4	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7
43.2		43.2	43.6	43.1	43.2	43.2	43.2	43.6	43.1	43.2	
5	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	
	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	
6	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	
	94.7	96.3	95.2	101	91.0	94.7	96.3	95.2	101	91.0	
7	97.4	98.8	98.6	104	93.4	97.4	98.8	98.6	104	93.4	
	109	111	111	120	105	109	111	111	120	105	
b 軸	8	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956
		4.30	4.32	4.13	4.42	4.04	4.59	4.91	4.40	4.62	4.47
	9	5.52	5.49	5.31	5.57	5.31	5.52	5.74	5.31	5.57	5.31
		7.01	7.00	6.78	7.38	6.64	7.31	7.73	7.12	7.38	7.18
	10	11.0	10.8	10.6	11.2	10.8	11.0	10.9	10.6	11.2	10.8
		12.3	12.2	12.0	13.1	11.9	12.3	12.8	12.1	13.1	11.9
	11	15.6	15.7	15.2	16.2	15.3	15.6	15.7	15.4	16.2	15.3
19.8		19.7	20.0	20.5	19.3	19.8	19.7	20.0	20.5	19.3	
12	26.5	26.2	27.2	27.0	26.6	26.5	26.2	27.2	27.0	26.9	
	39.6	39.6	40.7	41.0	37.6	39.6	39.6	40.7	41.0	38.1	
13	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	
	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	
14	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	
	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	
c 軸	15	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112
		0.416	0.423	0.410	0.369	0.441	0.564	0.574	0.569	0.555	0.569
16	1.90	1.83	2.04	1.78	2.05	1.90	1.83	2.04	1.78	2.09	
	4.35	4.38	4.35	4.44	4.44	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-15 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（2/5）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（ $\times 10^5$ kN・m）									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.501	0.497	0.459	0.451	0.522	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654
		3.47	3.70	3.20	3.79	3.32	3.72	3.72	3.58	3.79	3.71
	2	3.46	3.71	3.19	3.81	3.30	3.87	3.91	3.69	3.81	3.87
		13.1	13.3	12.1	13.5	12.6	13.3	13.3	13.0	13.5	13.2
	3	13.0	13.3	12.1	13.5	12.6	13.7	13.5	13.3	13.5	13.7
		25.7	25.7	24.1	26.2	24.9	28.5	27.8	29.4	28.5	28.4
	4	26.3	26.6	24.5	27.4	25.3	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7
37.1		36.4	34.1	37.6	36.1	43.2	43.2	43.6	43.1	43.2	
5	39.9	38.7	36.6	40.2	38.8	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	
	56.1	54.9	51.1	55.9	54.7	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	
6	57.8	56.3	52.7	57.5	56.5	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	
	73.5	71.8	67.1	72.6	71.8	94.7	96.3	95.2	101	91.0	
7	74.3	72.4	67.8	73.3	72.6	97.4	98.8	98.6	104	93.4	
	85.5	83.5	78.2	84.1	83.4	109	111	111	120	105	
b 軸	8	0.0501	0.0518	0.0627	0.0350	0.0659	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956
		4.59	4.91	4.40	4.62	4.47	4.59	4.91	4.40	4.62	4.47
	9	5.41	5.74	5.24	5.31	5.25	5.52	5.74	5.31	5.57	5.31
		7.31	7.73	7.12	7.38	7.18	7.31	7.73	7.12	7.38	7.18
	10	10.4	10.9	10.4	9.55	10.5	11.0	10.9	10.6	11.2	10.8
		12.3	12.8	12.1	12.0	11.9	12.3	12.8	12.1	13.1	11.9
	11	14.9	15.5	15.4	13.7	15.3	15.6	15.7	15.4	16.2	15.3
18.0		18.8	17.7	19.3	17.7	19.8	19.7	20.0	20.5	19.3	
12	25.7	26.1	26.0	23.7	26.9	26.5	26.2	27.2	27.0	26.9	
	37.9	37.7	38.3	34.4	38.1	39.6	39.6	40.7	41.0	38.1	
13	39.8	39.6	40.5	35.9	40.3	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	
	53.2	53.9	53.1	48.6	53.7	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	
14	55.0	55.8	55.4	50.2	55.7	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	
	64.5	66.8	64.4	59.7	64.9	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	
c 軸	15	0.00632	0.00641	0.00642	0.00613	0.00875	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112
		0.564	0.574	0.569	0.555	0.569	0.564	0.574	0.569	0.555	0.569
16	1.66	1.67	1.69	1.55	2.09	1.90	1.83	2.04	1.78	2.09	
	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-15 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（3/5）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（ $\times 10^5$ kN・m）									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.213	0.137	0.209	0.135	0.257	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654
		2.03	1.98	1.89	2.04	2.02	3.72	3.72	3.58	3.79	3.71
	2	2.06	2.02	1.91	2.08	2.05	3.87	3.91	3.69	3.81	3.87
		7.78	7.51	7.28	7.67	7.73	13.3	13.3	13.0	13.5	13.2
	3	7.84	7.62	7.33	7.78	7.77	13.7	13.5	13.3	13.5	13.7
		17.9	17.6	17.2	17.9	17.8	28.5	27.8	29.4	28.5	28.4
	4	19.1	18.3	18.6	18.9	19.1	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7
28.7		27.9	28.6	28.7	28.7	43.2	43.2	43.6	43.1	43.2	
5	30.4	29.4	30.5	30.1	31.2	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	
	42.8	39.7	42.8	41.0	43.3	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	
6	44.3	40.7	44.4	42.1	45.0	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	
	56.6	51.8	56.9	54.7	56.9	94.7	96.3	95.2	101	91.0	
7	57.4	52.5	57.6	55.4	57.7	97.4	98.8	98.6	104	93.4	
	66.0	61.0	67.0	64.5	66.0	109	111	111	120	105	
b 軸	8	0.0433	0.0459	0.0386	0.0391	0.0495	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956
		2.55	2.46	2.40	2.53	2.60	4.59	4.91	4.40	4.62	4.47
	9	2.92	2.82	2.77	2.91	2.94	5.52	5.74	5.31	5.57	5.31
		4.22	4.08	4.17	4.22	4.17	7.31	7.73	7.12	7.38	7.18
	10	6.84	6.40	6.75	6.13	7.35	11.0	10.9	10.6	11.2	10.8
		8.88	8.40	8.77	8.04	9.04	12.3	12.8	12.1	13.1	11.9
	11	11.3	10.8	11.0	10.2	11.7	15.6	15.7	15.4	16.2	15.3
16.6		16.0	16.2	15.3	16.4	19.8	19.7	20.0	20.5	19.3	
12	21.8	21.4	21.3	20.3	21.8	26.5	26.2	27.2	27.0	26.9	
	30.1	29.7	29.5	28.7	30.1	39.6	39.6	40.7	41.0	38.1	
13	32.3	31.9	31.7	30.8	32.5	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	
	41.8	40.9	41.4	41.3	41.4	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	
14	44.1	43.2	43.4	43.0	43.9	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	
	51.0	50.1	54.7	51.9	52.3	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	
c 軸	15	0.00647	0.00635	0.00622	0.00605	0.00670	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112
		0.374	0.386	0.364	0.369	0.391	0.564	0.574	0.569	0.555	0.569
16	1.34	1.32	1.33	1.24	1.33	1.90	1.83	2.04	1.78	2.09	
	3.39	3.60	3.32	3.33	3.44	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-15 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（4/5）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（ $\times 10^5$ kN・m）									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.0563	0.0580	0.0570	0.0549	0.0586	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654
		1.26	1.28	1.18	1.27	1.25	3.72	3.72	3.58	3.79	3.71
	2	1.28	1.30	1.19	1.29	1.27	3.87	3.91	3.69	3.81	3.87
		4.68	4.70	4.46	4.70	4.66	13.3	13.3	13.0	13.5	13.2
	3	4.73	4.75	4.50	4.75	4.71	13.7	13.5	13.3	13.5	13.7
		10.2	9.97	10.3	10.2	10.2	28.5	27.8	29.4	28.5	28.4
	4	10.7	10.4	10.7	10.7	10.7	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7
15.3		14.5	16.4	15.3	15.4	43.2	43.2	43.6	43.1	43.2	
5	16.2	15.4	17.4	16.1	16.3	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	
	22.4	21.7	24.5	21.5	23.0	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	
6	23.3	22.5	25.4	22.4	23.8	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	
	30.5	29.2	33.1	29.6	31.1	94.7	96.3	95.2	101	91.0	
7	30.9	29.6	33.6	30.0	31.6	97.4	98.8	98.6	104	93.4	
	36.4	34.9	39.4	35.6	37.1	109	111	111	120	105	
b 軸	8	0.0178	0.0188	0.0157	0.0169	0.0190	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956
		1.53	1.50	1.55	1.59	1.57	4.59	4.91	4.40	4.62	4.47
	9	1.70	1.65	1.70	1.72	1.73	5.52	5.74	5.31	5.57	5.31
		2.41	2.33	2.46	2.48	2.46	7.31	7.73	7.12	7.38	7.18
	10	3.33	3.26	3.25	3.15	3.39	11.0	10.9	10.6	11.2	10.8
		4.36	4.26	4.49	4.19	4.42	12.3	12.8	12.1	13.1	11.9
	11	5.18	5.09	5.29	4.94	5.24	15.6	15.7	15.4	16.2	15.3
8.30		7.92	8.61	8.00	8.54	19.8	19.7	20.0	20.5	19.3	
12	10.6	10.6	11.0	10.8	10.9	26.5	26.2	27.2	27.0	26.9	
	16.4	15.5	16.9	16.9	16.7	39.6	39.6	40.7	41.0	38.1	
13	17.3	16.4	17.9	17.8	17.7	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	
	24.7	23.1	25.3	24.6	25.1	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	
14	25.7	24.1	26.4	25.8	26.1	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	
	31.6	29.6	32.3	31.1	32.0	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	
c 軸	15	0.00303	0.00305	0.00280	0.00302	0.00317	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112
		0.330	0.357	0.311	0.361	0.304	0.564	0.574	0.569	0.555	0.569
16	0.604	0.618	0.626	0.741	0.595	1.90	1.83	2.04	1.78	2.09	
	3.01	3.26	2.89	3.41	2.77	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-15 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S d , NS 方向）（5/5）

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表（ $\times 10^5$ kN・m）									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.273	0.217	0.306	0.228	0.285	0.647	0.662	0.645	0.661	0.654
		1.96	1.89	1.96	1.93	1.96	3.72	3.72	3.58	3.79	3.71
	2	2.02	1.94	2.02	1.98	2.03	3.87	3.91	3.69	3.81	3.87
		7.34	7.12	7.42	7.32	7.31	13.3	13.3	13.0	13.5	13.2
	3	7.41	7.16	7.49	7.38	7.38	13.7	13.5	13.3	13.5	13.7
		18.3	17.5	19.0	18.3	18.2	28.5	27.8	29.4	28.5	28.4
	4	20.5	19.1	21.5	20.2	20.5	33.0	33.4	32.2	33.7	32.7
31.0		29.4	33.3	31.2	30.9	43.2	43.2	43.6	43.1	43.2	
5	32.8	30.7	35.3	32.9	32.7	53.3	53.5	54.5	52.6	53.0	
	46.4	43.3	50.6	46.5	46.2	71.9	72.9	71.9	74.0	70.2	
6	47.5	44.1	52.2	47.7	47.4	76.8	78.0	76.6	78.6	75.0	
	62.9	58.1	69.5	63.5	62.7	94.7	96.3	95.2	101	91.0	
7	63.6	58.6	70.2	64.0	63.3	97.4	98.8	98.6	104	93.4	
	76.1	70.5	83.8	77.2	75.8	109	111	111	120	105	
b 軸	8	0.0247	0.0245	0.0250	0.0240	0.0251	0.0938	0.0917	0.0809	0.0596	0.0956
		2.28	2.08	2.48	2.24	2.32	4.59	4.91	4.40	4.62	4.47
	9	2.65	2.36	2.91	2.57	2.68	5.52	5.74	5.31	5.57	5.31
		4.30	3.86	4.69	4.18	4.36	7.31	7.73	7.12	7.38	7.18
	10	5.53	4.80	6.22	5.29	5.60	11.0	10.9	10.6	11.2	10.8
		8.09	7.12	8.88	7.78	8.19	12.3	12.8	12.1	13.1	11.9
	11	9.10	7.87	10.3	8.70	9.22	15.6	15.7	15.4	16.2	15.3
15.9		14.0	17.5	15.3	16.0	19.8	19.7	20.0	20.5	19.3	
12	18.9	16.7	20.8	18.8	18.8	26.5	26.2	27.2	27.0	26.9	
	30.0	26.9	34.4	30.2	29.8	39.6	39.6	40.7	41.0	38.1	
13	31.1	27.7	36.1	31.2	30.9	42.8	42.4	44.7	43.9	41.3	
	45.8	40.4	53.4	46.3	45.6	58.3	60.2	60.5	59.7	55.5	
14	47.3	41.5	55.3	47.7	47.0	61.9	63.1	64.6	63.5	58.5	
	59.8	52.5	69.2	60.4	59.4	74.1	76.9	77.0	75.6	71.3	
c 軸	15	0.00374	0.00355	0.00427	0.00366	0.00379	0.0104	0.00909	0.0109	0.00944	0.0112
		0.221	0.223	0.223	0.243	0.231	0.564	0.574	0.569	0.555	0.569
16	0.647	0.551	0.886	0.678	0.628	1.90	1.83	2.04	1.78	2.09	
	2.25	2.26	2.55	2.64	2.33	6.05	5.86	6.53	5.50	6.62	

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-16 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S<sub>d</sub>, EW 方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		S <sub>d</sub> -1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	13.4	13.0	14.6	13.3	13.6	13.8	14.2	14.6	14.5	14.4
	2	9.89	10.2	9.77	9.90	9.13	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5
	3	6.20	6.17	6.09	6.84	5.61	6.80	6.17	9.24	6.84	7.41
	4	4.52	4.84	4.80	4.10	4.70	5.16	4.84	5.14	4.59	4.84
	5	4.07	4.35	4.38	3.83	4.15	4.07	4.35	4.38	4.00	4.15
	6	3.75	3.81	4.14	3.54	3.83	3.75	3.81	4.14	3.66	3.83
	7	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68
	46	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68
b 軸	9	5.34	5.56	5.36	5.09	5.44	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86
	10	4.87	5.25	4.97	4.64	5.13	4.99	5.25	5.67	5.32	5.13
c 軸	11	13.4	12.9	14.3	13.8	13.7	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1
	12	9.56	9.31	10.1	9.50	9.81	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3
	13	5.54	5.89	5.60	6.94	5.56	7.41	6.78	9.01	6.94	7.83
	14	4.62	4.95	4.70	4.25	4.68	4.70	4.95	4.81	4.58	4.75
d 軸	16	6.70	7.37	6.27	5.85	6.73	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59
	17	5.51	6.08	5.30	5.12	5.61	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24
e 軸	18	16.4	16.3	17.7	16.1	16.4	16.8	16.6	18.7	16.1	17.0
	19	11.3	11.2	11.3	12.3	10.8	11.3	11.2	11.8	12.3	11.1
	20	6.26	6.51	6.43	5.81	6.30	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65
	21	5.46	5.29	5.60	5.01	5.74	5.70	5.88	5.60	5.50	5.74
	22	4.31	4.36	4.42	4.17	4.46	4.73	4.93	4.77	4.63	4.74
f 軸	24	6.18	6.32	6.86	5.98	6.05	6.18	6.32	7.98	5.98	6.24
	25	4.78	4.91	5.07	4.95	4.53	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57
	26	4.31	4.53	4.35	4.49	4.25	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77
	27	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90
	28	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36
	29	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92
g 軸	30	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5
	31	9.91	9.80	9.74	10.0	9.30	9.91	9.80	9.81	10.0	9.46
	32	7.80	7.99	7.21	7.14	8.12	8.03	8.12	8.10	7.72	8.12
	33	5.72	5.60	5.84	5.23	6.07	5.78	5.92	5.84	5.61	6.07
h 軸	35	6.19	6.19	6.70	6.20	5.97	6.19	6.19	8.26	6.20	6.47
	36	4.81	4.72	4.83	4.88	4.61	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70
	37	4.35	4.52	4.45	4.36	4.47	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83
i 軸	38	9.96	9.89	9.53	10.4	9.32	9.96	9.89	9.77	10.4	9.32
	39	7.69	7.57	7.47	7.83	7.36	7.69	7.57	8.03	7.83	7.36
	40	4.54	4.70	4.73	4.36	4.66	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16
	41	4.31	4.50	4.54	4.13	4.52	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12
	42	4.16	4.40	4.42	3.96	4.34	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48
	43	3.94	4.16	4.32	3.75	4.05	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-16 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（2/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	13.8	14.2	14.5	14.5	14.4	13.8	14.2	14.6	14.5	14.4
	2	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5
	3	6.80	5.80	9.24	6.07	7.41	6.80	6.17	9.24	6.84	7.41
	4	5.16	4.78	5.14	4.59	4.84	5.16	4.84	5.14	4.59	4.84
	5	3.98	4.09	4.19	4.00	3.78	4.07	4.35	4.38	4.00	4.15
	6	3.52	3.51	3.67	3.66	3.49	3.75	3.81	4.14	3.66	3.83
	7	3.33	3.29	3.56	3.34	3.30	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68
	46	3.30	3.23	3.55	3.30	3.33	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68
b 軸	9	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86
	10	4.99	4.82	5.67	5.32	4.69	4.99	5.25	5.67	5.32	5.13
c 軸	11	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1
	12	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3
	13	7.41	6.78	9.01	6.88	7.83	7.41	6.78	9.01	6.94	7.83
	14	4.53	4.86	4.48	4.58	4.45	4.70	4.95	4.81	4.58	4.75
d 軸	16	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59
	17	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24
e 軸	18	16.8	16.6	18.7	16.0	17.0	16.8	16.6	18.7	16.1	17.0
	19	10.8	10.1	11.8	10.2	11.1	11.3	11.2	11.8	12.3	11.1
	20	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65
	21	5.70	5.88	5.55	5.50	5.35	5.70	5.88	5.60	5.50	5.74
	22	4.73	4.93	4.66	4.63	4.33	4.73	4.93	4.77	4.63	4.74
f 軸	24	6.05	5.82	7.98	5.74	6.24	6.18	6.32	7.98	5.98	6.24
	25	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57
	26	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77
	27	4.13	4.44	4.18	4.07	4.17	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90
	28	3.70	3.92	3.85	3.72	3.73	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36
	29	3.45	3.44	3.64	3.38	3.49	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92
g 軸	30	13.8	13.9	15.2	13.5	13.7	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5
	31	9.16	8.74	9.81	8.91	9.46	9.91	9.80	9.81	10.0	9.46
	32	8.03	8.12	8.10	7.72	7.81	8.03	8.12	8.10	7.72	8.12
	33	5.78	5.92	5.49	5.61	5.90	5.78	5.92	5.84	5.61	6.07
h 軸	35	6.15	5.88	8.26	5.76	6.47	6.19	6.19	8.26	6.20	6.47
	36	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70
	37	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83
i 軸	38	8.21	7.83	9.77	10.2	8.22	9.96	9.89	9.77	10.4	9.32
	39	7.41	7.12	8.03	7.83	6.94	7.69	7.57	8.03	7.83	7.36
	40	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16
	41	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12
	42	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48
	43	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-16 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d, EW 方向）(3/5)

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	10.5	10.5	10.5	10.9	10.0	13.8	14.2	14.6	14.5	14.4
	2	8.18	8.27	8.20	8.43	8.07	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5
	3	4.86	5.14	4.78	4.73	4.52	6.80	6.17	9.24	6.84	7.41
	4	3.67	3.54	3.70	3.78	3.66	5.16	4.84	5.14	4.59	4.84
	5	3.48	3.22	3.47	3.59	3.45	4.07	4.35	4.38	4.00	4.15
	6	3.31	3.08	3.29	3.41	3.27	3.75	3.81	4.14	3.66	3.83
	7	3.18	2.95	3.15	3.30	3.14	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68
	46	3.16	2.92	3.11	3.29	3.12	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68
b 軸	9	4.21	4.18	4.14	4.02	4.01	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86
	10	3.88	3.91	3.91	3.94	3.85	4.99	5.25	5.67	5.32	5.13
c 軸	11	10.8	10.8	11.2	11.5	10.8	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1
	12	7.68	8.10	8.21	8.07	7.77	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3
	13	4.69	4.70	4.95	4.52	4.46	7.41	6.78	9.01	6.94	7.83
	14	3.81	3.55	3.86	3.89	3.81	4.70	4.95	4.81	4.58	4.75
d 軸	16	5.67	5.94	5.55	4.47	6.07	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59
	17	4.37	4.24	4.32	4.23	4.57	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24
e 軸	18	13.2	13.1	13.8	12.7	13.3	16.8	16.6	18.7	16.1	17.0
	19	8.25	8.29	8.81	8.64	8.17	11.3	11.2	11.8	12.3	11.1
	20	5.53	5.24	5.61	5.06	5.68	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65
	21	4.63	4.52	4.53	4.68	4.71	5.70	5.88	5.60	5.50	5.74
	22	3.91	3.68	3.87	3.90	3.87	4.73	4.93	4.77	4.63	4.74
f 軸	24	5.21	5.27	5.45	5.45	5.26	6.18	6.32	7.98	5.98	6.24
	25	4.27	4.24	4.85	4.27	4.35	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57
	26	3.72	3.79	4.00	3.56	3.79	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77
	27	3.55	3.49	3.63	3.65	3.63	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90
	28	3.37	3.22	3.33	3.50	3.36	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36
	29	3.22	2.99	3.19	3.35	3.18	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92
g 軸	30	11.6	12.2	12.2	12.0	11.3	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5
	31	7.71	7.61	8.35	7.42	7.85	9.91	9.80	9.81	10.0	9.46
	32	5.59	5.87	5.64	5.40	5.75	8.03	8.12	8.10	7.72	8.12
	33	4.91	4.84	4.83	4.97	5.00	5.78	5.92	5.84	5.61	6.07
h 軸	35	5.14	5.19	5.50	5.38	5.11	6.19	6.19	8.26	6.20	6.47
	36	4.34	4.33	4.90	4.21	4.48	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70
	37	3.84	3.86	4.13	3.55	3.94	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83
i 軸	38	7.16	7.19	7.56	6.78	7.44	9.96	9.89	9.77	10.4	9.32
	39	5.66	5.65	5.97	5.64	5.72	7.69	7.57	8.03	7.83	7.36
	40	4.03	3.94	4.15	4.09	3.99	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16
	41	3.81	3.73	3.90	3.92	3.75	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12
	42	3.60	3.51	3.65	3.74	3.53	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48
	43	3.41	3.18	3.40	3.53	3.36	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-16 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , EW 方向）（4/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	7.14	7.34	8.87	7.13	7.63	13.8	14.2	14.6	14.5	14.4
	2	6.35	5.86	7.00	6.50	6.32	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5
	3	4.74	4.72	5.21	4.70	4.62	6.80	6.17	9.24	6.84	7.41
	4	4.54	4.32	4.58	4.28	4.55	5.16	4.84	5.14	4.59	4.84
	5	4.05	4.00	4.20	3.98	4.04	4.07	4.35	4.38	4.00	4.15
	6	3.58	3.58	3.61	3.65	3.54	3.75	3.81	4.14	3.66	3.83
	7	3.27	3.28	3.32	3.34	3.23	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68
	46	3.10	3.12	3.12	3.19	3.07	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68
b 軸	9	5.07	4.74	5.41	4.70	5.20	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86
	10	4.83	4.57	4.96	4.52	4.86	4.99	5.25	5.67	5.32	5.13
c 軸	11	8.90	8.91	10.9	7.51	9.69	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1
	12	6.63	6.27	8.08	6.60	6.80	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3
	13	4.63	4.84	4.86	4.72	4.65	7.41	6.78	9.01	6.94	7.83
	14	4.70	4.54	4.81	4.55	4.75	4.70	4.95	4.81	4.58	4.75
d 軸	16	5.97	5.84	6.04	5.79	6.20	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59
	17	5.37	5.21	5.59	5.28	5.40	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24
e 軸	18	14.3	14.0	15.2	14.4	14.1	16.8	16.6	18.7	16.1	17.0
	19	7.21	6.94	8.44	5.76	7.61	11.3	11.2	11.8	12.3	11.1
	20	6.35	6.44	6.28	5.73	6.64	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65
	21	4.94	4.80	5.21	4.75	5.24	5.70	5.88	5.60	5.50	5.74
	22	4.62	4.46	4.77	4.43	4.74	4.73	4.93	4.77	4.63	4.74
f 軸	24	5.38	5.46	5.69	5.51	5.54	6.18	6.32	7.98	5.98	6.24
	25	4.15	4.06	4.45	5.07	4.21	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57
	26	4.23	4.14	4.50	4.62	4.21	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77
	27	3.89	3.87	3.94	4.08	3.82	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90
	28	3.51	3.58	3.53	3.65	3.47	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36
	29	3.25	3.30	3.31	3.37	3.23	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92
g 軸	30	12.0	11.9	13.3	13.0	12.3	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5
	31	6.79	6.65	7.59	6.26	6.91	9.91	9.80	9.81	10.0	9.46
	32	6.74	7.35	6.37	5.82	7.15	8.03	8.12	8.10	7.72	8.12
	33	5.24	5.15	5.31	4.84	5.31	5.78	5.92	5.84	5.61	6.07
h 軸	35	5.31	5.35	5.57	5.28	5.46	6.19	6.19	8.26	6.20	6.47
	36	4.11	3.98	4.24	4.94	4.11	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70
	37	4.08	4.04	4.27	4.65	4.00	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83
i 軸	38	7.12	7.02	7.66	6.78	7.08	9.96	9.89	9.77	10.4	9.32
	39	5.38	5.18	6.05	4.56	5.63	7.69	7.57	8.03	7.83	7.36
	40	4.93	4.88	5.10	4.81	4.93	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16
	41	4.63	4.60	4.75	4.62	4.66	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12
	42	4.35	4.32	4.45	4.39	4.38	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48
	43	3.98	3.93	4.03	4.04	3.97	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル



表 3-16 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（5/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	8.10	8.15	10.2	7.99	8.58	13.8	14.2	14.6	14.5	14.4
	2	7.65	7.15	9.20	7.00	7.87	10.5	10.5	11.5	10.4	10.5
	3	4.15	4.14	6.92	4.28	4.38	6.80	6.17	9.24	6.84	7.41
	4	3.73	3.38	4.24	3.53	3.76	5.16	4.84	5.14	4.59	4.84
	5	3.13	2.91	3.58	3.14	3.08	4.07	4.35	4.38	4.00	4.15
	6	2.89	2.69	3.22	2.91	2.88	3.75	3.81	4.14	3.66	3.83
	7	2.73	2.51	3.04	2.74	2.73	3.55	3.45	3.89	3.41	3.68
	46	2.63	2.43	2.95	2.62	2.64	3.59	3.35	3.77	3.37	3.68
b 軸	9	4.31	3.74	5.03	3.82	4.47	6.68	6.14	6.44	5.42	5.86
	10	3.99	3.54	4.57	3.63	4.07	4.99	5.25	5.67	5.32	5.13
c 軸	11	8.92	9.20	10.0	9.03	9.16	13.4	13.6	15.4	14.1	14.1
	12	8.11	7.93	8.56	7.67	8.15	10.9	10.9	12.2	10.6	11.3
	13	5.97	6.00	6.31	5.69	5.96	7.41	6.78	9.01	6.94	7.83
	14	3.78	3.51	4.12	3.67	3.76	4.70	4.95	4.81	4.58	4.75
d 軸	16	4.36	4.25	4.63	4.10	4.41	7.85	8.36	7.01	7.49	7.59
	17	3.98	3.74	4.30	3.84	3.97	6.37	6.84	5.78	5.89	6.24
e 軸	18	10.5	10.0	11.4	9.69	10.9	16.8	16.6	18.7	16.1	17.0
	19	7.53	7.37	8.12	7.40	7.69	11.3	11.2	11.8	12.3	11.1
	20	4.64	4.45	5.17	4.57	4.63	7.78	8.03	7.44	7.65	7.65
	21	3.63	3.42	4.19	3.62	3.62	5.70	5.88	5.60	5.50	5.74
	22	3.34	3.14	3.70	3.38	3.32	4.73	4.93	4.77	4.63	4.74
f 軸	24	4.93	4.65	5.96	4.70	5.20	6.18	6.32	7.98	5.98	6.24
	25	4.58	4.16	5.21	4.27	4.83	5.47	5.50	7.10	5.52	5.57
	26	4.46	3.89	5.12	4.00	4.76	4.74	5.16	5.71	5.21	4.77
	27	3.64	3.29	3.99	3.25	3.77	4.75	4.51	5.16	4.30	4.90
	28	3.10	2.79	3.49	2.90	3.19	4.21	3.97	4.58	3.95	4.36
	29	2.78	2.58	3.12	2.70	2.82	3.81	3.59	4.04	3.56	3.92
g 軸	30	11.1	10.5	12.1	10.3	11.4	15.5	15.7	15.5	15.5	14.5
	31	7.57	7.30	8.26	7.20	7.73	9.91	9.80	9.81	10.0	9.46
	32	5.51	5.37	5.75	5.22	5.58	8.03	8.12	8.10	7.72	8.12
	33	3.95	3.75	4.39	3.84	4.00	5.78	5.92	5.84	5.61	6.07
h 軸	35	5.05	4.69	6.01	4.57	5.20	6.19	6.19	8.26	6.20	6.47
	36	4.74	4.35	5.24	4.27	4.91	5.43	5.49	7.16	5.44	5.70
	37	4.54	4.04	5.21	4.15	4.77	4.79	5.14	5.88	5.07	4.83
i 軸	38	7.75	7.25	8.49	7.94	7.55	9.96	9.89	9.77	10.4	9.32
	39	6.61	6.35	7.15	6.53	6.58	7.69	7.57	8.03	7.83	7.36
	40	4.44	4.23	4.98	4.29	4.48	5.62	5.16	5.75	5.25	5.16
	41	3.97	3.75	4.48	3.91	3.97	5.21	5.06	5.33	4.88	5.12
	42	3.55	3.34	4.01	3.58	3.51	4.55	4.81	4.81	4.68	4.48
	43	3.17	2.97	3.54	3.22	3.13	4.23	4.22	4.52	4.29	4.09

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-17 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	55.7	54.6	62.7	59.6	53.5	60.7	58.9	80.0	59.6	65.3
	2	41.5	40.5	47.4	44.8	40.0	47.2	43.2	62.2	44.8	50.6
	3	13.8	13.4	17.8	16.0	12.8	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4
	4	6.60	5.50	9.97	5.97	6.88	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70
	5	5.35	4.32	8.43	4.91	5.54	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00
	6	4.14	3.29	6.88	3.81	4.28	5.46	3.29	7.49	5.58	5.33
	7	3.27	2.51	5.59	3.20	3.35	4.16	2.51	5.93	4.33	4.05
	46	2.82	2.09	4.77	2.80	2.84	3.36	2.09	4.97	3.55	3.27
b 軸	9	8.09	6.90	11.8	7.22	8.47	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8
	10	7.42	6.28	11.0	6.65	7.75	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81
c 軸	11	60.8	59.5	67.9	64.1	59.0	64.5	63.4	84.2	64.1	69.4
	12	43.9	42.7	49.7	46.7	42.5	49.1	45.0	64.2	46.7	52.6
	13	17.2	16.7	21.2	19.1	16.3	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5
	14	7.44	6.33	11.0	6.65	7.79	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3
d 軸	16	11.3	10.3	15.4	9.45	12.2	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6
	17	9.30	8.24	13.1	7.95	9.89	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7
e 軸	18	69.2	67.2	77.1	71.0	67.7	70.8	67.2	91.2	71.0	76.3
	19	45.9	44.2	51.8	47.8	44.7	50.7	44.4	64.9	47.8	54.3
	20	20.9	19.5	25.3	20.9	21.0	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7
	21	9.50	8.12	13.0	7.91	10.2	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5
	22	6.36	5.33	9.50	5.61	6.70	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35
f 軸	24	28.0	26.7	33.9	25.0	27.7	31.3	26.7	45.5	27.2	33.5
	25	18.3	17.0	22.9	16.7	18.0	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6
	26	9.26	8.10	13.2	8.81	9.56	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7
	27	5.33	4.33	8.19	4.94	5.53	6.48	4.33	8.64	6.62	6.37
	28	4.43	3.52	6.86	4.17	4.57	5.23	3.52	7.14	5.41	5.14
	29	3.50	2.71	5.64	3.38	3.58	4.13	2.71	5.83	4.31	4.04
g 軸	30	59.9	58.0	66.0	61.6	57.8	60.7	58.0	77.5	61.6	64.8
	31	38.6	37.0	43.7	40.1	37.5	43.2	37.5	55.0	40.1	45.8
	32	19.5	18.1	23.7	19.2	19.6	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7
	33	9.75	8.42	13.4	8.16	10.5	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9
h 軸	35	27.4	26.1	33.2	24.5	27.0	30.8	26.1	44.7	26.7	33.0
	36	17.7	16.5	22.4	16.3	17.4	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1
	37	8.97	7.81	12.9	8.47	9.29	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3
i 軸	38	32.8	31.0	37.1	34.3	31.7	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6
	39	25.3	23.7	29.4	26.3	24.5	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8
	40	9.40	7.97	13.5	8.96	9.80	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2
	41	8.08	6.87	11.9	7.29	8.49	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9
	42	6.99	5.86	10.5	6.30	7.30	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83
	43	5.48	4.44	8.63	5.02	5.69	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-17 最大応答変位一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (2/5)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	60.7	58.9	80.0	58.3	65.3	60.7	58.9	80.0	59.6	65.3
	2	47.2	43.2	62.2	42.8	50.6	47.2	43.2	62.2	44.8	50.6
	3	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4
	4	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70
	5	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00
	6	5.46	3.23	7.49	5.58	5.33	5.46	3.29	7.49	5.58	5.33
	7	4.16	2.19	5.93	4.33	4.05	4.16	2.51	5.93	4.33	4.05
	46	3.36	1.61	4.97	3.55	3.27	3.36	2.09	4.97	3.55	3.27
b 軸	9	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8
	10	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81
c 軸	11	64.5	63.4	84.2	62.5	69.4	64.5	63.4	84.2	64.1	69.4
	12	49.1	45.0	64.2	44.6	52.6	49.1	45.0	64.2	46.7	52.6
	13	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5
	14	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3
d 軸	16	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6
	17	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7
e 軸	18	70.8	66.5	91.2	64.7	76.3	70.8	67.2	91.2	71.0	76.3
	19	50.7	44.4	64.9	45.0	54.3	50.7	44.4	64.9	47.8	54.3
	20	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7
	21	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5
	22	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35
f 軸	24	31.3	26.2	45.5	27.2	33.5	31.3	26.7	45.5	27.2	33.5
	25	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6
	26	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7
	27	6.48	4.15	8.64	6.62	6.37	6.48	4.33	8.64	6.62	6.37
	28	5.23	3.04	7.14	5.41	5.14	5.23	3.52	7.14	5.41	5.14
	29	4.13	2.18	5.83	4.31	4.04	4.13	2.71	5.83	4.31	4.04
g 軸	30	60.7	54.5	77.5	55.9	64.8	60.7	58.0	77.5	61.6	64.8
	31	43.2	37.5	55.0	39.1	45.8	43.2	37.5	55.0	40.1	45.8
	32	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7
	33	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9
h 軸	35	30.8	25.6	44.7	26.7	33.0	30.8	26.1	44.7	26.7	33.0
	36	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1
	37	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3
i 軸	38	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6
	39	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8
	40	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2
	41	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9
	42	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83
	43	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-17 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（3/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	42.0	40.2	51.5	40.5	43.6	60.7	58.9	80.0	59.6	65.3
	2	31.6	30.2	39.9	30.0	32.6	47.2	43.2	62.2	44.8	50.6
	3	10.7	9.73	15.9	10.3	10.8	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4
	4	5.34	4.35	8.59	5.48	5.27	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70
	5	4.23	3.37	7.08	4.46	4.15	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00
	6	3.18	2.54	5.64	3.45	3.09	5.46	3.29	7.49	5.58	5.33
	7	2.45	1.82	4.48	2.63	2.49	4.16	2.51	5.93	4.33	4.05
	46	2.10	1.47	3.77	2.12	2.13	3.36	2.09	4.97	3.55	3.27
b 軸	9	6.73	5.55	10.4	6.71	6.80	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8
	10	6.03	4.98	9.56	6.12	6.08	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81
c 軸	11	46.2	44.2	56.1	44.6	48.1	64.5	63.4	84.2	64.1	69.4
	12	33.6	32.1	42.1	31.7	34.7	49.1	45.0	64.2	46.7	52.6
	13	13.8	12.8	19.4	12.9	13.9	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5
	14	6.15	5.09	9.65	6.11	6.23	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3
d 軸	16	9.64	8.36	13.8	8.59	10.0	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6
	17	7.75	6.53	11.6	7.20	7.91	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7
e 軸	18	50.4	49.0	61.5	49.2	52.7	70.8	67.2	91.2	71.0	76.3
	19	35.1	33.4	43.9	33.1	36.5	50.7	44.4	64.9	47.8	54.3
	20	17.5	16.3	23.4	15.8	18.3	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7
	21	7.36	6.36	11.1	7.17	7.49	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5
	22	4.89	4.13	7.84	5.02	4.84	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35
f 軸	24	21.5	20.6	28.5	21.0	22.3	31.3	26.7	45.5	27.2	33.5
	25	14.9	14.1	20.6	14.3	15.3	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6
	26	8.59	7.54	12.6	8.38	8.78	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7
	27	3.94	3.32	6.62	4.17	3.97	6.48	4.33	8.64	6.62	6.37
	28	3.12	2.56	5.49	3.35	3.20	5.23	3.52	7.14	5.41	5.14
	29	2.53	1.86	4.47	2.62	2.58	4.13	2.71	5.83	4.31	4.04
g 軸	30	43.8	42.3	53.8	42.3	45.6	60.7	58.0	77.5	61.6	64.8
	31	30.1	28.4	37.9	27.9	31.3	43.2	37.5	55.0	40.1	45.8
	32	16.5	15.3	21.9	14.9	17.1	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7
	33	7.74	6.75	11.4	7.56	7.90	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9
h 軸	35	21.1	20.2	27.8	20.7	21.8	30.8	26.1	44.7	26.7	33.0
	36	14.6	13.8	20.1	14.0	14.9	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1
	37	8.32	7.33	12.3	8.20	8.47	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3
i 軸	38	25.9	24.6	32.6	23.8	26.6	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6
	39	20.5	19.3	26.6	18.7	21.0	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8
	40	8.56	7.50	12.7	8.34	8.72	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2
	41	7.14	6.13	10.9	7.11	7.19	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9
	42	5.94	4.96	9.30	6.03	5.87	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83
	43	4.45	3.55	7.34	4.65	4.37	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-17 最大応答変位一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (4/5)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	30.3	28.1	41.0	25.5	33.2	60.7	58.9	80.0	59.6	65.3
	2	22.7	20.8	30.7	20.1	24.6	47.2	43.2	62.2	44.8	50.6
	3	9.11	7.24	13.6	8.41	9.51	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4
	4	6.74	5.33	9.81	6.42	6.84	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70
	5	5.46	4.21	8.22	5.28	5.51	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00
	6	4.11	3.03	6.59	4.08	4.10	5.46	3.29	7.49	5.58	5.33
	7	3.03	2.08	5.27	3.11	2.98	4.16	2.51	5.93	4.33	4.05
	46	2.37	1.56	4.45	2.50	2.30	3.36	2.09	4.97	3.55	3.27
b 軸	9	8.23	6.61	11.7	7.75	8.39	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8
	10	7.56	6.04	10.8	7.15	7.69	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81
c 軸	11	34.6	32.3	46.2	27.7	38.0	64.5	63.4	84.2	64.1	69.4
	12	24.7	22.7	33.1	21.1	26.7	49.1	45.0	64.2	46.7	52.6
	13	11.2	9.11	16.1	10.1	11.7	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5
	14	7.64	6.15	10.9	7.15	7.83	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3
d 軸	16	10.9	9.05	14.7	9.92	11.2	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6
	17	9.23	7.59	12.8	8.53	9.48	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7
e 軸	18	42.8	39.7	55.4	33.6	47.2	70.8	67.2	91.2	71.0	76.3
	19	28.1	25.9	36.3	23.1	30.2	50.7	44.4	64.9	47.8	54.3
	20	15.4	13.1	20.6	13.2	16.3	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7
	21	9.47	7.74	13.1	8.54	9.94	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5
	22	6.53	5.16	9.46	6.11	6.72	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35
f 軸	24	20.5	19.4	25.2	18.5	21.7	31.3	26.7	45.5	27.2	33.5
	25	13.8	12.7	18.4	12.8	14.3	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6
	26	9.04	7.68	12.8	8.36	9.26	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7
	27	5.25	4.03	7.98	5.11	5.27	6.48	4.33	8.64	6.62	6.37
	28	4.08	2.99	6.55	4.07	4.05	5.23	3.52	7.14	5.41	5.14
	29	3.06	2.10	5.30	3.14	3.00	4.13	2.71	5.83	4.31	4.04
g 軸	30	38.7	36.0	48.6	32.3	41.7	60.7	58.0	77.5	61.6	64.8
	31	24.9	23.0	31.3	21.2	26.2	43.2	37.5	55.0	40.1	45.8
	32	15.0	12.8	20.0	12.8	15.9	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7
	33	9.88	8.13	13.5	8.78	10.3	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9
h 軸	35	20.3	19.2	24.9	18.2	21.4	30.8	26.1	44.7	26.7	33.0
	36	13.4	12.4	17.9	12.5	13.9	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1
	37	8.78	7.43	12.4	8.10	8.98	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3
i 軸	38	21.9	20.2	26.9	19.8	22.5	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6
	39	16.9	15.3	22.4	15.5	17.5	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8
	40	9.50	7.82	13.3	8.63	9.80	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2
	41	8.30	6.75	11.8	7.64	8.51	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9
	42	7.18	5.75	10.4	6.71	7.33	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83
	43	5.61	4.37	8.44	5.38	5.68	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-17 最大応答変位一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (5/5)

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	40.5	36.3	51.0	36.3	42.5	60.7	58.9	80.0	59.6	65.3
	2	31.3	27.7	40.2	28.1	32.8	47.2	43.2	62.2	44.8	50.6
	3	11.3	8.78	17.3	10.1	11.9	20.0	15.6	29.0	17.4	21.4
	4	6.45	4.44	9.85	6.27	6.54	8.85	6.37	11.6	8.74	8.70
	5	5.23	3.56	8.18	5.13	5.27	7.15	4.80	9.48	7.15	7.00
	6	3.97	2.72	6.57	3.96	3.97	5.46	3.29	7.49	5.58	5.33
	7	2.95	2.04	5.29	3.02	2.92	4.16	2.51	5.93	4.33	4.05
	46	2.35	1.64	4.49	2.45	2.34	3.36	2.09	4.97	3.55	3.27
b 軸	9	7.91	5.66	11.8	7.62	8.04	11.0	8.25	14.2	10.7	10.8
	10	7.23	5.09	10.9	6.99	7.35	9.97	7.38	12.9	9.77	9.81
c 軸	11	44.4	40.0	55.2	40.1	46.5	64.5	63.4	84.2	64.1	69.4
	12	33.1	29.4	42.3	29.8	34.8	49.1	45.0	64.2	46.7	52.6
	13	14.5	11.7	21.2	12.6	15.3	23.9	19.6	33.1	21.0	25.5
	14	7.36	5.23	11.0	7.02	7.52	10.4	7.84	13.6	9.98	10.3
d 軸	16	10.1	7.48	14.9	9.51	10.4	15.6	12.9	19.9	14.4	15.6
	17	8.69	6.32	12.8	8.22	8.92	12.8	10.1	16.4	12.0	12.7
e 軸	18	49.3	44.3	60.1	44.3	51.6	70.8	67.2	91.2	71.0	76.3
	19	34.8	30.8	43.8	31.5	36.4	50.7	44.4	64.9	47.8	54.3
	20	18.2	14.9	24.9	16.1	19.1	28.1	24.0	35.6	24.3	29.7
	21	9.13	6.69	13.3	8.44	9.43	13.5	11.0	16.9	12.3	13.5
	22	6.06	4.12	9.24	5.81	6.16	8.59	6.30	11.1	8.36	8.35
f 軸	24	23.3	19.1	31.9	19.7	24.8	31.3	26.7	45.5	27.2	33.5
	25	16.5	13.2	23.1	14.3	17.4	22.4	18.5	31.6	20.0	23.6
	26	9.70	7.32	13.9	9.02	9.99	13.5	10.7	18.1	12.8	13.7
	27	4.89	3.43	7.49	4.82	4.96	6.48	4.33	8.64	6.62	6.37
	28	3.88	2.66	6.29	3.88	3.90	5.23	3.52	7.14	5.41	5.14
	29	2.96	2.03	5.24	3.03	2.95	4.13	2.71	5.83	4.31	4.04
g 軸	30	44.4	39.4	54.4	40.1	46.4	60.7	58.0	77.5	61.6	64.8
	31	30.5	26.5	38.5	27.7	31.8	43.2	37.5	55.0	40.1	45.8
	32	17.2	14.0	23.3	15.3	18.1	26.3	22.5	32.8	23.1	27.7
	33	9.56	7.15	13.6	8.87	9.89	13.9	11.4	17.2	12.8	13.9
h 軸	35	22.9	18.7	31.4	19.6	24.3	30.8	26.1	44.7	26.7	33.0
	36	16.1	12.9	22.7	14.1	17.0	22.0	18.0	30.9	19.6	23.1
	37	9.45	7.10	13.5	8.78	9.75	13.1	10.3	17.6	12.4	13.3
i 軸	38	27.5	23.5	34.7	25.7	28.3	37.3	32.2	47.4	35.4	38.6
	39	21.8	18.4	28.2	20.3	22.5	30.4	25.9	39.3	28.4	31.8
	40	9.95	7.46	14.2	9.29	10.3	14.5	11.2	20.0	13.3	15.2
	41	8.47	6.17	12.3	7.99	8.68	11.9	9.12	16.0	11.3	11.9
	42	7.16	5.05	10.6	6.82	7.31	9.91	7.34	12.9	9.63	9.83
	43	5.46	3.69	8.47	5.32	5.53	7.53	5.16	9.89	7.49	7.39

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-18 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（1/5）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 (×10 <sup>3</sup> kN)									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	5.69	5.51	6.08	5.76	5.77	5.69	5.69	6.08	5.78	5.78
	2	12.3	12.2	12.7	12.7	12.2	12.4	12.2	13.3	12.7	12.6
	3	22.1	22.0	22.3	23.1	21.6	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9
	4	50.5	51.0	54.6	49.5	49.6	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3
	5	163	169	174	159	167	209	213	218	209	202
	6	494	492	560	473	501	604	561	630	620	580
	7	592	562	691	573	596	689	611	715	719	662
b 軸	8	2.00	1.97	2.16	2.12	1.92	2.14	2.12	2.61	2.12	2.18
	9	2.62	2.60	2.90	2.83	2.68	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42
	10	12.1	12.4	13.0	10.8	11.8	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3
c 軸	11	12.7	12.3	13.4	13.2	12.8	12.7	12.4	13.8	13.2	12.8
	12	20.9	20.8	21.5	22.4	20.4	20.9	20.8	21.6	22.4	20.5
	13	27.9	28.3	28.0	28.0	27.3	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5
	14	78.2	79.2	79.5	76.4	74.6	97.7	98.9	103	95.9	96.2
d 軸	15	3.05	2.95	3.30	3.28	2.92	3.17	3.12	3.76	3.28	3.10
	16	3.91	3.76	4.05	3.83	3.82	3.91	3.76	4.36	3.85	3.89
	17	8.63	9.29	8.43	8.07	8.64	9.96	10.8	8.82	9.23	9.76
e 軸	18	14.3	14.4	15.3	14.0	14.1	14.3	14.4	16.0	14.0	14.1
	19	11.2	11.3	11.4	12.8	10.1	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5
	20	10.7	10.8	10.2	11.4	10.5	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0
	21	20.6	21.8	20.6	21.0	20.6	21.2	22.2	20.6	21.3	20.9
	22	51.7	54.0	58.2	54.1	54.4	56.9	61.3	58.2	61.1	54.4
f 軸	23	1.72	1.60	1.85	1.91	1.77	2.04	1.97	2.39	2.16	2.00
	24	13.4	13.5	14.6	12.9	13.1	13.4	13.5	16.4	12.9	13.3
	25	17.9	18.3	19.3	17.8	17.2	18.3	18.3	23.1	18.4	19.0
	26	17.4	16.3	20.1	16.9	17.8	17.4	16.4	20.1	16.9	17.8
	27	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2
	28	120	112	123	112	122	120	112	123	112	122
	29	165	159	166	155	167	165	159	166	155	167
g 軸	30	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7
	31	7.47	8.00	7.59	9.01	6.75	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74
	32	8.90	8.96	7.95	8.98	7.71	8.90	8.96	9.45	8.98	9.00
	33	17.6	17.7	17.9	16.9	17.6	17.9	17.7	19.5	17.0	18.5
	34	1.45	1.36	1.53	1.35	1.48	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69
h 軸	35	14.1	14.0	15.1	13.5	13.7	14.1	14.0	17.7	13.5	14.3
	36	17.8	18.0	19.0	17.4	17.3	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4
	37	16.3	15.0	18.2	15.4	16.3	16.3	15.2	18.2	15.7	16.3
	38	19.2	19.0	18.8	20.4	18.3	19.2	19.0	20.2	20.4	18.3
i 軸	39	51.0	50.4	52.0	54.0	48.9	51.0	50.4	57.2	54.0	50.5
	40	92.1	90.8	94.4	98.7	88.3	96.7	92.7	108	98.7	98.8
	41	96.3	94.9	98.5	103	91.8	105	100	117	103	108
	42	150	151	155	156	143	183	181	201	181	180
	43	167	168	172	172	160	219	220	229	220	213

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-18 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（2/5）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	5.65	5.69	5.83	5.78	5.78	5.69	5.69	6.08	5.78	5.78
	2	12.4	12.2	13.3	12.4	12.6	12.4	12.2	13.3	12.7	12.6
	3	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9
	4	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3
	5	209	213	218	209	202	209	213	218	209	202
	6	604	561	630	620	580	604	561	630	620	580
	7	689	611	715	719	662	689	611	715	719	662
b 軸	8	2.14	2.12	2.61	2.05	2.18	2.14	2.12	2.61	2.12	2.18
	9	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42
	10	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3
c 軸	11	12.5	12.4	13.8	12.5	12.8	12.7	12.4	13.8	13.2	12.8
	12	20.7	20.6	21.6	20.7	20.5	20.9	20.8	21.6	22.4	20.5
	13	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5
	14	97.7	98.9	103	95.9	96.2	97.7	98.9	103	95.9	96.2
d 軸	15	3.17	3.12	3.76	3.17	3.10	3.17	3.12	3.76	3.28	3.10
	16	3.77	3.64	4.36	3.85	3.89	3.91	3.76	4.36	3.85	3.89
	17	9.96	10.8	8.80	9.23	9.76	9.96	10.8	8.82	9.23	9.76
e 軸	18	14.1	14.2	16.0	13.6	14.1	14.3	14.4	16.0	14.0	14.1
	19	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5
	20	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0
	21	21.2	22.2	20.1	21.3	20.9	21.2	22.2	20.6	21.3	20.9
	22	56.9	61.3	51.7	61.1	54.3	56.9	61.3	58.2	61.1	54.4
f 軸	23	1.86	1.88	2.39	1.87	1.92	2.04	1.97	2.39	2.16	2.00
	24	12.9	12.4	16.4	12.4	13.3	13.4	13.5	16.4	12.9	13.3
	25	18.3	18.2	23.1	18.4	19.0	18.3	18.3	23.1	18.4	19.0
	26	12.7	13.9	14.0	12.4	12.8	17.4	16.4	20.1	16.9	17.8
	27	52.3	56.7	49.7	52.8	53.1	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2
	28	95.7	94.1	97.9	101	96.5	120	112	123	112	122
	29	132	125	137	140	132	165	159	166	155	167
g 軸	30	12.8	13.2	14.5	12.7	12.8	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7
	31	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74
	32	5.86	6.07	6.99	6.14	6.32	8.90	8.96	9.45	8.98	9.00
	33	16.9	17.0	19.5	17.0	17.8	17.9	17.7	19.5	17.0	18.5
h 軸	34	1.20	1.14	1.46	1.30	1.18	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69
	35	14.0	13.3	17.7	13.3	14.3	14.1	14.0	17.7	13.5	14.3
	36	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4
	37	10.8	11.2	15.2	10.9	10.7	16.3	15.2	18.2	15.7	16.3
i 軸	38	16.1	16.2	20.2	17.4	17.4	19.2	19.0	20.2	20.4	18.3
	39	48.1	46.3	57.2	45.9	50.5	51.0	50.4	57.2	54.0	50.5
	40	96.7	92.7	108	92.8	98.8	96.7	92.7	108	98.7	98.8
	41	105	100	117	102	108	105	100	117	103	108
	42	183	181	201	181	180	183	181	201	181	180
	43	219	220	229	220	213	219	220	229	220	213

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル



表 3-18 最大応答せん断力一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (3/5)

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表 ( $\times 10^3$ kN)									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	4.75	4.71	4.92	4.87	4.83	5.69	5.69	6.08	5.78	5.78
	2	10.8	10.8	11.4	10.8	11.2	12.4	12.2	13.3	12.7	12.6
	3	19.8	19.4	21.1	19.5	19.7	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9
	4	45.8	45.1	49.3	42.8	46.3	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3
	5	149	149	158	144	148	209	213	218	209	202
	6	407	385	469	408	402	604	561	630	620	580
	7	468	414	559	476	460	689	611	715	719	662
b 軸	8	1.41	1.40	1.59	1.39	1.49	2.14	2.12	2.61	2.12	2.18
	9	2.30	2.27	2.51	2.13	2.35	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42
	10	10.4	10.4	11.1	9.32	10.6	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3
c 軸	11	10.7	10.7	11.2	11.3	10.4	12.7	12.4	13.8	13.2	12.8
	12	18.1	18.2	19.2	18.8	17.7	20.9	20.8	21.6	22.4	20.5
	13	26.6	26.8	26.1	26.7	26.0	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5
	14	69.8	69.7	73.2	67.3	69.3	97.7	98.9	103	95.9	96.2
d 軸	15	2.24	2.27	2.53	2.22	2.37	3.17	3.12	3.76	3.28	3.10
	16	3.31	3.32	3.55	3.17	3.34	3.91	3.76	4.36	3.85	3.89
	17	6.85	6.97	6.83	6.59	7.23	9.96	10.8	8.82	9.23	9.76
e 軸	18	11.1	11.1	11.6	11.1	10.9	14.3	14.4	16.0	14.0	14.1
	19	9.64	10.0	10.2	11.0	9.05	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5
	20	9.22	9.20	9.44	9.55	8.78	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0
	21	19.1	18.7	18.8	20.6	18.8	21.2	22.2	20.6	21.3	20.9
	22	50.8	48.4	49.1	54.1	49.6	56.9	61.3	58.2	61.1	54.4
f 軸	23	2.04	1.97	2.15	2.16	2.00	2.04	1.97	2.39	2.16	2.00
	24	11.4	11.5	11.7	11.8	11.4	13.4	13.5	16.4	12.9	13.3
	25	15.4	15.6	16.7	15.6	15.5	18.3	18.3	23.1	18.4	19.0
	26	11.1	10.9	11.4	11.3	11.1	17.4	16.4	20.1	16.9	17.8
	27	46.5	44.9	45.1	47.3	46.5	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2
	28	76.9	73.6	82.3	77.8	78.5	120	112	123	112	122
	29	105	96.8	117	102	106	165	159	166	155	167
g 軸	30	10.6	11.1	11.2	11.1	10.2	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7
	31	6.99	7.44	6.95	8.18	6.61	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74
	32	5.54	4.98	6.48	4.81	6.55	8.90	8.96	9.45	8.98	9.00
	33	13.4	12.4	14.7	12.3	14.6	17.9	17.7	19.5	17.0	18.5
h 軸	34	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69
	35	11.6	11.8	12.5	11.9	11.7	14.1	14.0	17.7	13.5	14.3
	36	15.5	15.4	17.2	15.3	15.6	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4
	37	10.9	11.1	11.4	11.0	10.7	16.3	15.2	18.2	15.7	16.3
i 軸	38	14.0	13.8	15.4	14.1	14.6	19.2	19.0	20.2	20.4	18.3
	39	38.6	37.7	43.1	37.5	40.2	51.0	50.4	57.2	54.0	50.5
	40	71.1	70.7	79.3	67.8	72.2	96.7	92.7	108	98.7	98.8
	41	75.8	75.7	84.0	73.0	76.2	105	100	117	103	108
	42	127	125	141	120	128	183	181	201	181	180
	43	146	143	160	139	146	219	220	229	220	213

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+ $\sigma$ ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (- $\sigma$ ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2 $\sigma$ ) 考慮モデル

表3-18 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動S<sub>d</sub>，EW方向）（4/5）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（×10 <sup>3</sup> kN）									
		S <sub>d</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a軸	1	4.04	4.08	4.77	3.54	4.30	5.69	5.69	6.08	5.78	5.78
	2	9.57	9.41	11.3	8.21	10.2	12.4	12.2	13.3	12.7	12.6
	3	14.6	14.2	17.4	13.9	15.1	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9
	4	41.6	39.1	46.7	40.5	42.4	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3
	5	167	157	179	163	168	209	213	218	209	202
	6	494	466	543	490	495	604	561	630	620	580
	7	566	520	639	572	562	689	611	715	719	662
b軸	8	1.06	1.02	1.41	0.800	1.20	2.14	2.12	2.61	2.12	2.18
	9	1.82	1.66	2.01	1.81	1.83	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42
	10	10.2	9.50	10.8	9.83	10.2	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3
c軸	11	9.69	9.69	11.4	8.42	10.4	12.7	12.4	13.8	13.2	12.8
	12	16.8	16.6	19.3	14.6	17.9	20.9	20.8	21.6	22.4	20.5
	13	22.7	22.4	24.9	22.1	22.8	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5
	14	73.0	69.7	79.1	70.8	74.2	97.7	98.9	103	95.9	96.2
d軸	15	1.88	1.83	2.40	1.41	2.13	3.17	3.12	3.76	3.28	3.10
	16	2.90	2.76	3.07	2.86	2.85	3.91	3.76	4.36	3.85	3.89
	17	8.52	8.20	8.82	8.49	8.47	9.96	10.8	8.82	9.23	9.76
e軸	18	12.5	12.6	13.2	13.4	12.2	14.3	14.4	16.0	14.0	14.1
	19	9.50	9.75	9.77	11.1	8.83	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5
	20	9.91	10.2	10.3	9.70	10.7	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0
	21	20.4	21.0	19.6	21.0	19.3	21.2	22.2	20.6	21.3	20.9
	22	51.7	52.4	49.3	53.4	50.1	56.9	61.3	58.2	61.1	54.4
f軸	23	1.02	0.988	1.06	0.946	1.02	2.04	1.97	2.39	2.16	2.00
	24	11.3	11.3	11.9	11.0	11.4	13.4	13.5	16.4	12.9	13.3
	25	14.0	14.4	14.9	15.8	14.1	18.3	18.3	23.1	18.4	19.0
	26	16.7	16.4	17.4	16.2	17.2	17.4	16.4	20.1	16.9	17.8
	27	56.3	55.2	56.7	54.7	56.2	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2
	28	92.8	88.1	100	93.8	91.8	120	112	123	112	122
	29	121	110	136	125	119	165	159	166	155	167
g軸	30	10.9	11.0	12.5	12.2	11.5	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7
	31	5.76	6.29	6.26	7.07	5.64	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74
	32	8.23	7.60	9.45	6.59	9.00	8.90	8.96	9.45	8.98	9.00
	33	17.9	17.2	18.8	15.4	18.5	17.9	17.7	19.5	17.0	18.5
	34	0.789	0.778	0.714	0.883	0.769	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69
h軸	35	11.1	11.1	12.1	11.2	11.3	14.1	14.0	17.7	13.5	14.3
	36	13.9	14.1	14.7	15.8	14.0	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4
	37	15.6	15.2	16.6	15.7	16.1	16.3	15.2	18.2	15.7	16.3
	38	14.1	13.7	15.9	12.3	14.6	19.2	19.0	20.2	20.4	18.3
i軸	39	35.2	34.1	41.6	29.1	37.5	51.0	50.4	57.2	54.0	50.5
	40	57.6	55.6	67.8	50.4	59.7	96.7	92.7	108	98.7	98.8
	41	59.6	57.3	69.5	53.4	61.0	105	100	117	103	108
	42	112	107	128	102	115	183	181	201	181	180
	43	149	142	166	140	152	219	220	229	220	213

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-18 最大応答せん断力一覧表（弾性設計用地震動 S d，EW 方向）（5/5）

部位	部材番号	最大応答せん断力一覧表（ $\times 10^3$ kN）									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	4.01	4.05	4.28	3.90	4.04	5.69	5.69	6.08	5.78	5.78
	2	9.83	9.51	10.6	9.30	10.1	12.4	12.2	13.3	12.7	12.6
	3	19.7	18.9	21.6	18.7	20.0	23.5	23.0	24.9	23.1	23.9
	4	42.4	40.4	51.5	39.6	44.1	66.0	65.4	74.8	63.4	65.3
	5	147	134	167	143	147	209	213	218	209	202
	6	441	390	498	439	438	604	561	630	620	580
	7	513	454	565	515	508	689	611	715	719	662
b 軸	8	1.24	1.16	1.48	1.09	1.32	2.14	2.12	2.61	2.12	2.18
	9	2.04	1.96	2.38	1.86	2.13	3.41	3.16	4.03	3.00	3.42
	10	8.82	8.05	11.0	8.34	8.97	15.4	15.6	18.1	14.6	15.3
c 軸	11	9.15	9.39	8.99	9.13	8.98	12.7	12.4	13.8	13.2	12.8
	12	15.9	15.9	16.3	15.8	15.9	20.9	20.8	21.6	22.4	20.5
	13	25.8	25.2	27.4	25.6	25.8	30.8	30.5	30.8	30.1	30.5
	14	71.6	66.5	80.2	70.1	71.8	97.7	98.9	103	95.9	96.2
d 軸	15	1.96	1.85	2.20	1.78	2.04	3.17	3.12	3.76	3.28	3.10
	16	3.00	2.90	3.52	2.63	3.17	3.91	3.76	4.36	3.85	3.89
	17	5.94	6.25	6.56	5.66	6.05	9.96	10.8	8.82	9.23	9.76
e 軸	18	9.69	9.26	10.5	8.95	10.0	14.3	14.4	16.0	14.0	14.1
	19	9.19	9.08	9.57	9.23	9.16	12.6	12.4	13.6	12.8	12.5
	20	10.3	10.7	10.3	11.0	9.85	12.9	13.0	12.8	12.1	13.0
	21	18.4	18.4	18.4	19.6	17.6	21.2	22.2	20.6	21.3	20.9
	22	36.9	34.6	40.0	38.2	36.4	56.9	61.3	58.2	61.1	54.4
f 軸	23	1.15	1.14	1.14	1.07	1.19	2.04	1.97	2.39	2.16	2.00
	24	10.8	10.2	12.7	10.3	11.4	13.4	13.5	16.4	12.9	13.3
	25	15.3	14.4	17.5	14.5	15.7	18.3	18.3	23.1	18.4	19.0
	26	11.2	11.0	12.0	10.6	11.4	17.4	16.4	20.1	16.9	17.8
	27	44.5	43.8	52.3	42.6	45.7	62.3	60.3	71.0	60.4	64.2
	28	82.4	70.7	92.1	80.0	84.0	120	112	123	112	122
	29	115	100	122	110	116	165	159	166	155	167
g 軸	30	10.6	10.1	11.5	10.0	10.8	14.6	14.8	14.8	14.3	13.7
	31	6.98	7.00	7.15	7.62	6.59	9.57	10.3	9.71	10.6	8.74
	32	3.71	3.25	4.14	3.23	4.27	8.90	8.96	9.45	8.98	9.00
	33	7.75	7.21	8.98	6.57	8.69	17.9	17.7	19.5	17.0	18.5
	34	1.02	1.02	1.02	0.975	1.05	1.69	1.62	1.79	1.69	1.69
h 軸	35	11.5	10.6	13.3	10.4	11.9	14.1	14.0	17.7	13.5	14.3
	36	15.5	14.4	17.7	14.5	15.9	19.0	18.6	23.8	18.4	19.4
	37	8.58	8.21	9.89	8.15	8.94	16.3	15.2	18.2	15.7	16.3
	38	14.5	13.4	16.1	13.8	14.6	19.2	19.0	20.2	20.4	18.3
i 軸	39	36.4	33.8	41.3	33.5	37.6	51.0	50.4	57.2	54.0	50.5
	40	65.4	60.7	76.4	61.3	67.3	96.7	92.7	108	98.7	98.8
	41	71.0	65.9	82.5	66.7	72.4	105	100	117	103	108
	42	126	116	145	119	128	183	181	201	181	180
	43	149	137	174	143	151	219	220	229	220	213

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（- $2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-19 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 Sd, EW 方向）(1/5)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00631 0.325	0.00619 0.315	0.00704 0.345	0.00621 0.329	0.00604 0.329	0.00772 0.325	0.00660 0.324	0.0104 0.345	0.00668 0.330	0.00782 0.329
	2	0.328 1.25	0.315 1.20	0.345 1.32	0.330 1.26	0.331 1.26	0.328 1.27	0.326 1.26	0.345 1.34	0.331 1.26	0.331 1.29
	3	1.26 3.47	1.21 3.46	1.32 3.51	1.25 3.57	1.27 3.41	1.27 3.52	1.27 3.46	1.32 3.69	1.26 3.57	1.29 3.57
	4	4.33 8.37	4.35 8.43	4.42 8.62	4.48 8.37	4.25 8.17	4.71 10.0	4.57 9.80	5.14 11.2	4.58 9.61	4.81 10.0
	5	22.2 32.6	22.2 32.6	22.7 34.4	22.2 32.8	21.3 31.8	25.9 40.7	25.6 40.4	27.5 42.3	24.8 39.5	25.8 40.0
	6	81.3 106	80.9 104	84.7 112	84.1 109	79.1 102	99.7 133	99.2 130	107 140	97.9 133	98.1 129
	7	108 127	106 122	114 135	111 130	104 125	136 161	133 155	144 168	135 163	132 156
b 軸	8	0.000657 0.268	0.000658 0.264	0.00110 0.290	0.000716 0.284	0.000712 0.257	0.00141 0.287	0.000791 0.283	0.00110 0.351	0.000803 0.284	0.00138 0.293
	9	0.269 0.394	0.265 0.396	0.290 0.423	0.284 0.425	0.258 0.377	0.287 0.419	0.283 0.426	0.352 0.539	0.284 0.425	0.293 0.450
	10	0.394 1.00	0.397 1.01	0.422 1.06	0.426 0.946	0.377 0.986	0.421 1.24	0.427 1.20	0.540 1.51	0.426 1.15	0.451 1.26
c 軸	11	0.291 0.815	0.291 0.811	0.301 0.831	0.323 0.827	0.282 0.795	0.291 0.821	0.291 0.828	0.318 0.886	0.323 0.827	0.294 0.826
	12	1.26 2.37	1.26 2.38	1.28 2.48	1.32 2.42	1.23 2.37	1.26 2.41	1.26 2.43	1.34 2.54	1.32 2.43	1.23 2.44
	13	3.02 4.83	3.03 4.82	3.07 4.86	3.13 4.93	2.96 4.78	3.02 4.84	3.03 4.85	3.17 4.99	3.13 4.93	2.96 4.89
	14	7.61 12.6	7.71 12.7	7.44 12.8	7.49 12.8	7.15 12.2	8.61 13.9	8.61 13.8	9.07 14.3	8.59 13.8	8.57 13.9
d 軸	15	0.143 0.441	0.160 0.446	0.123 0.460	0.117 0.483	0.149 0.431	0.151 0.441	0.182 0.446	0.123 0.527	0.138 0.483	0.149 0.450
	16	0.452 0.623	0.458 0.634	0.469 0.652	0.491 0.656	0.441 0.599	0.452 0.631	0.458 0.634	0.538 0.732	0.491 0.656	0.463 0.647
	17	0.852 1.01	0.887 1.04	0.866 0.973	0.823 1.05	0.837 0.979	0.861 1.05	0.896 1.09	0.974 1.02	0.872 1.05	0.914 0.984
e 軸	18	0.273 0.945	0.277 0.930	0.286 1.01	0.290 0.914	0.252 0.937	0.273 0.945	0.277 0.930	0.327 1.04	0.290 0.914	0.259 0.937
	19	1.25 1.96	1.22 1.94	1.33 2.07	1.22 2.00	1.22 1.92	1.25 1.96	1.22 2.00	1.41 2.28	1.22 2.00	1.26 1.97
	20	2.55 3.07	2.53 3.02	2.67 3.24	2.53 3.31	2.48 2.97	2.55 3.07	2.53 3.02	2.96 3.45	2.53 3.31	2.53 2.97
	21	3.45 3.54	3.43 3.60	3.50 3.39	3.70 4.21	3.36 3.21	3.45 3.76	3.43 3.72	4.04 3.97	3.70 4.21	3.62 3.68
	22	6.67 7.40	6.72 7.56	6.71 7.39	6.92 7.56	6.58 7.25	7.42 7.88	7.32 8.03	7.96 7.79	6.92 8.13	7.67 7.58
f 軸	23	0.153 0.286	0.148 0.285	0.171 0.288	0.131 0.348	0.162 0.271	0.168 0.326	0.161 0.327	0.178 0.376	0.147 0.348	0.179 0.321
	24	0.680 1.30	0.676 1.28	0.702 1.37	0.671 1.26	0.645 1.26	0.680 1.30	0.676 1.28	0.737 1.42	0.671 1.26	0.723 1.26
	25	1.36 2.16	1.35 2.12	1.44 2.30	1.31 2.05	1.32 2.11	1.36 2.16	1.35 2.12	1.49 2.46	1.31 2.05	1.32 2.11
	26	2.88 2.21	2.88 2.21	3.05 2.28	2.70 2.13	2.80 2.20	2.88 2.40	2.88 2.39	3.35 2.65	2.70 2.28	2.80 2.44
	27	5.20 7.59	5.20 7.86	5.15 8.15	5.20 7.56	5.01 7.78	5.90 9.11	5.98 9.70	6.31 9.66	5.57 9.08	6.00 8.97
	28	8.47 13.5	8.72 13.9	9.05 14.9	8.49 13.2	8.63 14.1	10.1 15.0	10.8 15.2	10.6 16.0	9.98 15.5	9.92 14.8
	29	13.9 19.7	14.2 18.9	15.4 21.3	13.6 18.4	14.5 20.3	15.4 20.1	15.7 19.4	16.4 21.5	15.9 21.1	15.2 20.3
g 軸	30	0.225 0.974	0.236 0.962	0.231 0.984	0.241 0.967	0.217 0.920	0.227 0.974	0.249 0.962	0.245 0.984	0.247 0.967	0.221 0.920
	31	1.20 1.70	1.18 1.71	1.21 1.72	1.22 1.79	1.13 1.59	1.20 1.70	1.18 1.71	1.21 1.78	1.22 1.79	1.13 1.59
	32	2.17 1.52	2.16 1.50	2.21 1.55	2.26 1.54	2.04 1.52	2.17 1.52	2.16 1.50	2.21 1.66	2.26 1.54	2.07 1.52
	33	1.97 1.21	1.98 1.22	1.96 1.14	2.02 1.41	1.92 1.14	1.97 1.35	1.98 1.36	2.01 1.33	2.02 1.45	1.92 1.29
h 軸	34	0.143 0.203	0.139 0.195	0.153 0.213	0.129 0.255	0.150 0.203	0.157 0.230	0.150 0.223	0.174 0.249	0.145 0.255	0.173 0.217
	35	0.556 1.22	0.552 1.21	0.545 1.27	0.561 1.19	0.517 1.18	0.566 1.22	0.552 1.21	0.633 1.34	0.561 1.19	0.625 1.18
	36	1.27 2.10	1.26 2.08	1.32 2.23	1.23 2.02	1.22 2.05	1.27 2.10	1.26 2.08	1.40 2.45	1.23 2.02	1.22 2.05
	37	2.80 1.99	2.79 1.99	2.95 2.04	2.62 1.93	2.71 1.99	2.80 2.15	2.79 2.13	3.31 2.37	2.62 2.04	2.71 2.20
i 軸	38	0.0323 1.13	0.0425 1.12	0.0484 1.09	0.0497 1.20	0.0319 1.06	0.0481 1.13	0.0459 1.12	0.0689 1.19	0.0541 1.20	0.0553 1.06
	39	1.15 5.07	1.15 5.04	1.11 5.10	1.25 5.41	1.08 4.87	1.15 5.13	1.15 5.04	1.22 5.62	1.25 5.41	1.08 4.89
	40	5.13 9.78	5.13 9.73	5.20 10.0	5.51 10.5	4.87 9.38	5.13 9.78	5.13 9.73	5.75 11.1	5.51 10.5	4.96 9.90
	41	9.82 15.0	9.78 14.9	10.1 15.4	10.6 16.1	9.42 14.4	9.82 15.4	9.78 14.9	11.2 17.3	10.6 16.1	9.95 15.6
	42	15.5 27.3	15.4 27.3	15.6 27.8	16.7 29.0	14.7 26.0	16.1 30.6	15.6 30.6	18.0 33.7	16.7 30.0	16.0 30.4
	43	27.7 39.0	27.8 39.1	28.4 40.1	29.5 41.3	26.5 37.1	31.5 47.0	30.9 46.3	34.6 50.5	31.0 46.4	31.2 46.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-19 最大応答曲げモーメント一覧表（弾性設計用地震動 S<sub>d</sub>, EW 方向）(2/5)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>d</sub> -2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00772 0.319	0.00660 0.324	0.0104 0.327	0.00668 0.330	0.00782 0.326	0.00772 0.325	0.00660 0.324	0.0104 0.345	0.00668 0.330	0.00782 0.329
	2	0.318 1.27	0.326 1.26	0.331 1.34	0.331 1.26	0.322 1.29	0.328 1.27	0.326 1.26	0.345 1.34	0.331 1.26	0.331 1.29
	3	1.27 3.52	1.26 3.45	1.31 3.69	1.26 3.48	1.29 3.57	1.27 3.52	1.26 3.46	1.32 3.69	1.26 3.57	1.29 3.57
	4	4.71 10.0	4.57 9.80	5.14 11.2	4.58 9.61	4.81 10.0	4.71 10.0	4.57 9.80	5.14 11.2	4.58 9.61	4.81 10.0
	5	25.9 40.7	25.6 40.4	27.5 42.3	24.8 39.5	25.8 40.0	25.9 40.7	25.6 40.4	27.5 42.3	24.8 39.5	25.8 40.0
	6	99.7 133	99.2 130	107 140	97.9 133	98.1 129	99.7 133	99.2 130	107 140	97.9 133	98.1 129
	7	136 161	133 155	144 168	135 163	132 156	136 161	133 155	144 168	135 163	132 156
b 軸	8	0.00141 0.287	0.000791 0.283	0.00100 0.351	0.000803 0.275	0.00138 0.293	0.00141 0.287	0.000791 0.283	0.00110 0.351	0.000803 0.284	0.00138 0.293
	9	0.287 0.419	0.283 0.426	0.352 0.539	0.276 0.411	0.293 0.450	0.287 0.419	0.283 0.426	0.352 0.539	0.284 0.425	0.293 0.450
	10	0.421 1.24	0.427 1.20	0.540 1.51	0.412 1.15	0.451 1.26	0.421 1.24	0.427 1.20	0.540 1.51	0.426 1.15	0.451 1.26
c 軸	11	0.260 0.821	0.234 0.828	0.318 0.886	0.225 0.822	0.294 0.826	0.291 0.821	0.291 0.828	0.318 0.886	0.323 0.827	0.294 0.826
	12	1.15 2.41	1.06 2.43	1.34 2.54	1.09 2.43	1.23 2.44	1.26 2.41	1.26 2.43	1.34 2.54	1.32 2.43	1.23 2.44
	13	2.80 4.84	2.75 4.85	3.17 4.99	2.73 4.85	2.92 4.89	3.02 4.84	3.03 4.85	3.17 4.99	3.13 4.93	2.96 4.89
	14	8.61 13.9	8.61 13.8	9.07 14.3	8.59 13.8	8.57 13.9	8.61 13.9	8.61 13.8	9.07 14.3	8.59 13.8	8.57 13.9
d 軸	15	0.151 0.436	0.182 0.424	0.123 0.527	0.138 0.423	0.146 0.450	0.151 0.441	0.182 0.446	0.123 0.527	0.138 0.483	0.149 0.450
	16	0.449 0.631	0.437 0.620	0.538 0.732	0.426 0.606	0.463 0.647	0.452 0.631	0.458 0.634	0.538 0.732	0.491 0.656	0.463 0.647
	17	0.861 1.05	0.896 1.09	0.974 1.02	0.872 1.05	0.914 0.984	0.861 1.05	0.896 1.09	0.974 1.02	0.872 1.05	0.914 0.984
e 軸	18	0.243 0.872	0.240 0.890	0.327 1.04	0.262 0.874	0.259 0.882	0.273 0.945	0.277 0.930	0.327 1.04	0.290 0.914	0.259 0.937
	19	1.18 1.96	1.20 2.00	1.41 2.28	1.15 1.94	1.19 1.97	1.25 1.96	1.22 2.00	1.41 2.28	1.22 2.00	1.26 1.97
	20	2.50 2.97	2.53 3.00	2.96 3.45	2.41 3.07	2.53 2.94	2.55 3.07	2.53 3.02	2.96 3.45	2.53 3.31	2.53 2.97
	21	3.45 3.76	3.40 3.71	4.04 3.97	3.39 3.99	3.62 3.68	3.45 3.76	3.43 3.72	4.04 3.97	3.70 4.21	3.62 3.68
	22	7.42 7.88	7.32 8.03	7.96 7.79	6.87 8.13	7.67 7.58	7.42 7.88	7.32 8.03	7.96 7.79	6.92 8.13	7.67 7.58
f 軸	23	0.116 0.326	0.112 0.327	0.163 0.376	0.103 0.316	0.130 0.321	0.168 0.326	0.161 0.327	0.178 0.376	0.147 0.348	0.179 0.321
	24	0.563 1.12	0.562 1.06	0.669 1.42	0.573 1.13	0.619 1.20	0.680 1.30	0.676 1.28	0.737 1.42	0.671 1.26	0.723 1.26
	25	1.17 1.96	1.10 1.81	1.49 2.46	1.18 1.89	1.26 2.04	1.36 2.16	1.35 2.12	1.49 2.46	1.31 2.05	1.32 2.11
	26	2.57 2.40	2.42 2.39	3.35 2.65	2.45 2.28	2.72 2.44	2.88 2.40	2.88 2.39	3.35 2.65	2.70 2.28	2.80 2.44
	27	5.90 9.11	5.98 9.70	6.31 9.66	5.57 9.08	6.00 8.97	5.90 9.11	5.98 9.70	6.31 9.66	5.57 9.08	6.00 8.97
	28	10.1 15.0	10.8 15.2	10.6 16.0	9.98 15.5	9.92 14.8	10.1 15.0	10.8 15.2	10.6 16.0	9.98 15.5	9.92 14.8
	29	15.4 20.1	15.7 19.4	16.4 21.5	15.9 21.1	15.2 19.8	15.4 20.1	15.7 19.4	16.4 21.5	15.9 21.1	15.2 20.3
g 軸	30	0.227 0.819	0.249 0.867	0.245 0.942	0.247 0.797	0.218 0.829	0.227 0.974	0.249 0.962	0.245 0.984	0.247 0.967	0.221 0.920
	31	1.02 1.57	1.08 1.61	1.10 1.78	0.969 1.55	0.988 1.56	1.20 1.70	1.18 1.71	1.21 1.78	1.22 1.79	1.13 1.59
	32	1.92 1.46	2.03 1.43	2.14 1.66	1.90 1.47	1.92 1.47	2.17 1.52	2.16 1.50	2.21 1.66	2.26 1.54	2.07 1.52
	33	1.76 1.29	1.81 1.29	2.01 1.30	1.85 1.45	1.83 1.22	1.97 1.35	1.98 1.36	2.01 1.33	2.02 1.45	1.92 1.29
h 軸	34	0.111 0.230	0.110 0.223	0.160 0.249	0.109 0.241	0.117 0.217	0.157 0.230	0.150 0.223	0.174 0.249	0.145 0.255	0.173 0.217
	35	0.459 1.05	0.451 0.991	0.526 1.34	0.443 1.03	0.458 1.12	0.566 1.22	0.552 1.21	0.633 1.34	0.561 1.19	0.625 1.18
	36	1.08 2.15	1.03 2.13	1.40 2.37	1.07 2.04	1.16 2.20	1.27 2.15	1.26 2.13	1.40 2.37	1.23 2.04	1.22 2.20
	37	1.76 2.15	1.81 2.13	2.01 2.37	1.85 2.04	1.83 2.20	1.97 2.15	1.98 2.13	2.01 2.37	2.02 2.04	1.92 2.20
i 軸	38	0.0481 0.955	0.0459 0.935	0.0689 1.19	0.0541 1.02	0.0553 1.00	0.0481 1.13	0.0459 1.12	0.0689 1.19	0.0541 1.20	0.0553 1.06
	39	0.999 4.69	0.959 4.50	1.22 5.62	1.07 4.59	1.02 4.89	1.15 5.07	1.15 5.04	1.22 5.62	1.25 5.41	1.08 4.89
	40	4.77 9.65	4.55 9.17	5.75 11.1	4.70 9.43	4.96 9.90	5.13 9.78	5.13 9.73	5.75 11.1	5.51 10.5	4.96 9.90
	41	9.71 15.4	9.21 14.6	11.2 17.3	9.50 15.0	9.95 15.6	9.82 15.4	9.78 14.9	11.2 17.3	10.6 16.1	9.95 15.6
	42	16.1 30.6	15.6 29.9	18.0 33.7	15.7 30.0	16.0 30.4	16.1 30.6	15.6 29.9	18.0 33.7	16.7 30.0	16.0 30.4
	43	31.5 47.0	30.9 46.3	34.6 50.5	31.0 46.4	31.2 46.1	31.5 47.0	30.9 46.3	34.6 50.5	31.0 46.4	31.2 46.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-19 最大応答曲げモーメント一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (3/5)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00417	0.00414	0.00474	0.00463	0.00421	0.00772	0.00660	0.0104	0.00668	0.00782
		0.272	0.270	0.282	0.279	0.277	0.325	0.324	0.345	0.330	0.329
	2	0.274	0.273	0.284	0.282	0.280	0.328	0.326	0.345	0.331	0.331
		1.10	1.10	1.16	1.11	1.14	1.27	1.26	1.34	1.26	1.29
	3	1.11	1.11	1.17	1.12	1.14	1.27	1.27	1.32	1.26	1.29
		3.11	3.12	3.29	3.16	3.12	3.52	3.46	3.69	3.57	3.57
	4	3.88	3.77	4.11	3.82	3.92	4.71	4.57	5.14	4.58	4.81
7.49		7.35	8.04	7.08	7.61	10.0	9.80	11.2	9.61	10.0	
5	20.5	20.2	21.6	19.6	20.7	25.9	25.6	27.5	24.8	25.8	
	30.8	30.7	32.4	29.8	30.8	40.7	40.4	42.3	39.5	40.0	
6	74.4	73.1	79.9	71.4	74.7	99.7	99.2	107	97.9	98.1	
	96.6	94.5	106	94.1	96.3	133	130	140	133	129	
7	98.5	96.2	108	95.8	98.3	136	133	144	135	132	
	115	111	128	113	114	161	155	168	163	156	
b 軸	8	0.000585	0.000459	0.000646	0.000469	0.000609	0.00141	0.000791	0.00110	0.000803	0.00138
		0.189	0.188	0.213	0.187	0.199	0.287	0.283	0.351	0.284	0.293
	9	0.189	0.188	0.213	0.187	0.199	0.287	0.283	0.352	0.284	0.293
0.285		0.279	0.324	0.285	0.295	0.419	0.426	0.539	0.425	0.450	
c 軸	10	0.287	0.280	0.326	0.286	0.296	0.421	0.427	0.540	0.426	0.451
		0.837	0.830	0.913	0.765	0.859	1.24	1.20	1.51	1.15	1.26
	11	0.239	0.240	0.237	0.245	0.221	0.291	0.291	0.318	0.323	0.294
0.721		0.716	0.738	0.744	0.697	0.821	0.828	0.886	0.827	0.826	
d 軸	12	1.09	1.09	1.10	1.12	1.04	1.26	1.26	1.34	1.32	1.23
		2.16	2.17	2.19	2.24	2.10	2.41	2.43	2.54	2.43	2.44
	13	2.70	2.71	2.71	2.79	2.58	3.02	3.03	3.17	3.13	2.96
		4.61	4.63	4.69	4.66	4.58	4.84	4.85	4.99	4.93	4.89
14	7.29	7.16	7.65	6.86	7.44	8.61	8.61	9.07	8.59	8.57	
	11.8	11.7	12.3	11.4	11.8	13.9	13.8	14.3	13.8	13.9	
e 軸	15	0.0892	0.0940	0.0730	0.0708	0.0919	0.151	0.182	0.123	0.138	0.149
		0.346	0.343	0.383	0.350	0.353	0.441	0.446	0.527	0.483	0.450
	16	0.355	0.351	0.394	0.359	0.359	0.452	0.458	0.538	0.491	0.463
0.481		0.471	0.532	0.489	0.489	0.631	0.634	0.732	0.656	0.647	
f 軸	17	0.652	0.635	0.732	0.654	0.673	0.861	0.896	0.974	0.872	0.914
		0.864	0.891	0.860	0.842	0.848	1.05	1.09	1.02	1.05	0.984
	18	0.199	0.211	0.225	0.210	0.190	0.273	0.277	0.327	0.290	0.259
		0.720	0.706	0.771	0.694	0.723	0.945	0.930	1.04	0.914	0.937
	g 軸	19	0.946	0.906	1.05	0.912	0.981	1.25	1.22	1.41	1.22
1.58			1.56	1.68	1.62	1.57	1.96	2.00	2.28	2.00	1.97
20		1.97	1.92	2.15	1.95	2.02	2.55	2.53	2.96	2.53	2.53
		2.53	2.57	2.66	2.61	2.54	3.07	3.02	3.45	3.31	2.97
h 軸	21	2.93	2.92	3.05	2.90	2.91	3.45	3.43	4.04	3.70	3.62
		3.63	3.72	3.68	3.90	3.52	3.76	3.72	3.97	4.21	3.68
	22	6.32	6.42	6.43	6.65	6.22	7.42	7.32	7.96	6.92	7.67
		7.20	7.22	7.10	7.51	7.00	7.88	8.03	7.79	8.13	7.58
	i 軸	23	0.122	0.122	0.130	0.117	0.126	0.168	0.161	0.178	0.147
0.283			0.282	0.311	0.286	0.279	0.326	0.327	0.376	0.348	0.321
24		0.553	0.542	0.610	0.505	0.580	0.680	0.676	0.737	0.671	0.723
		1.03	0.995	1.12	1.06	1.06	1.30	1.28	1.42	1.26	1.26
25		1.08	1.04	1.18	1.10	1.12	1.36	1.35	1.49	1.31	1.32
		1.74	1.74	1.82	1.86	1.75	2.16	2.12	2.46	2.05	2.11
		2.38	2.35	2.47	2.41	2.41	2.88	2.88	3.35	2.70	2.80
j 軸	26	2.10	2.08	2.18	1.97	2.14	2.40	2.39	2.65	2.28	2.44
		4.90	4.97	5.09	4.68	5.01	5.90	5.98	6.31	5.57	6.00
	27	7.46	7.52	7.58	7.09	7.68	9.11	9.70	9.66	9.08	8.97
		8.15	8.24	8.23	7.60	8.43	10.1	10.8	10.6	9.98	9.92
	28	12.0	11.8	12.8	11.6	12.3	15.0	15.2	16.0	15.5	14.8
12.3		12.1	13.1	11.8	12.7	15.4	15.7	16.4	15.9	15.2	
k 軸	29	15.8	15.0	17.6	15.5	16.1	20.1	19.4	21.5	21.1	20.3
		0.180	0.196	0.184	0.199	0.165	0.227	0.249	0.245	0.247	0.221
	30	0.679	0.680	0.743	0.678	0.714	0.974	0.962	0.984	0.967	0.920
		0.877	0.864	0.957	0.858	0.909	1.20	1.18	1.21	1.22	1.13
l 軸	31	1.28	1.31	1.38	1.35	1.28	1.70	1.71	1.78	1.79	1.59
		1.64	1.64	1.80	1.67	1.70	2.17	2.16	2.21	2.26	2.07
	32	1.19	1.20	1.25	1.29	1.18	1.52	1.50	1.66	1.54	1.52
1.69		1.69	1.74	1.70	1.72	1.97	1.98	2.01	2.02	1.92	
m 軸	33	1.22	1.27	1.18	1.36	1.15	1.35	1.36	1.33	1.45	1.29
		0.120	0.122	0.122	0.112	0.117	0.157	0.150	0.174	0.145	0.173
	34	0.216	0.220	0.236	0.225	0.215	0.230	0.223	0.249	0.255	0.217
		0.469	0.466	0.495	0.423	0.472	0.566	0.552	0.633	0.561	0.625
	35	0.950	0.923	1.03	0.989	0.984	1.22	1.21	1.34	1.19	1.18
0.987		0.955	1.08	1.02	1.02	1.27	1.26	1.40	1.23	1.22	
n 軸	36	1.68	1.68	1.78	1.78	1.69	2.10	2.08	2.45	2.02	2.05
		2.29	2.28	2.39	2.35	2.31	2.80	2.79	3.31	2.62	2.71
	37	1.88	1.86	1.97	1.80	1.92	2.15	2.13	2.37	2.04	2.20
		0.0199	0.0198	0.0298	0.0174	0.0269	0.0481	0.0459	0.0689	0.0541	0.0553
o 軸	38	0.820	0.804	0.908	0.809	0.859	1.13	1.12	1.19	1.20	1.06
		0.838	0.819	0.935	0.815	0.883	1.15	1.15	1.22	1.25	1.08
	39	3.80	3.72	4.23	3.70	3.98	5.07	5.04	5.62	5.41	4.89
		3.84	3.75	4.27	3.72	4.03	5.13	5.13	5.75	5.51	4.96
	40	7.45	7.35	8.31	7.14	7.70	9.78	9.73	11.1	10.5	9.90
7.48		7.37	8.34	7.17	7.74	9.82	9.78	11.2	10.6	9.95	
p 軸	41	11.5	11.4	12.9	11.1	11.8	15.4	14.9	17.3	16.1	15.6
		11.9	11.8	13.3	11.5	12.2	16.1	15.6	18.0	16.7	16.0
	42	21.8	21.7	24.4	20.7	22.1	30.6	29.9	33.7	30.0	30.4
22.6		22.4	25.3	21.4	22.9	31.5	30.9	34.6	31.0	31.2	
q 軸	43	33.0	32.3	36.5	31.1	33.3	47.0	46.3	50.5	46.4	46.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
 ④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-19 最大応答曲げモーメント一覧表 (弾性設計用地震動 S<sub>d</sub>, EW 方向) (4/5)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 (×10 <sup>5</sup> kN・m)									
		S <sub>d</sub> -7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00216 0.232	0.00192 0.234	0.00300 0.273	0.000690 0.202	0.00279 0.248	0.00772 0.325	0.00660 0.324	0.0104 0.345	0.00668 0.330	0.00782 0.329
	2	0.234 0.970	0.237 0.960	0.277 1.14	0.202 0.833	0.252 1.04	0.328 1.27	0.326 1.26	0.345 1.34	0.331 1.26	0.331 1.29
	3	0.984 2.49	0.974 2.43	1.16 2.98	0.836 2.16	1.06 2.63	1.27 3.52	1.27 3.46	1.32 3.69	1.26 3.57	1.29 3.57
	4	2.87 6.08	2.78 5.71	3.42 7.06	2.76 6.02	2.96 6.27	4.71 10.0	4.57 9.80	5.14 11.2	4.58 9.61	4.81 10.0
	5	17.9 29.8	17.1 28.4	19.9 32.3	17.6 29.6	18.2 30.0	25.9 40.7	25.6 40.4	27.5 42.3	24.8 39.5	25.8 40.0
	6	68.7 97.4	65.9 92.8	76.2 107	65.8 94.3	69.8 98.2	99.7 133	99.2 130	107 140	97.9 133	98.1 129
	7	99.2 121	94.5 115	109 134	95.9 118	100 122	136 161	133 155	144 168	135 163	132 156
b 軸	8	0.000429 0.143	0.000387 0.137	0.000451 0.189	0.000256 0.107	0.000465 0.161	0.00141 0.287	0.000791 0.283	0.00110 0.351	0.000803 0.284	0.00138 0.293
	9	0.143 0.192	0.138 0.183	0.190 0.257	0.108 0.176	0.162 0.210	0.287 0.419	0.283 0.426	0.352 0.539	0.284 0.425	0.293 0.450
	10	0.193 0.720	0.185 0.671	0.258 0.781	0.177 0.705	0.212 0.723	0.421 1.24	0.427 1.20	0.540 1.51	0.426 1.15	0.451 1.26
c 軸	11	0.145 0.661	0.144 0.656	0.187 0.751	0.0618 0.542	0.165 0.694	0.291 0.821	0.291 0.828	0.318 0.886	0.323 0.827	0.294 0.826
	12	0.882 2.03	0.875 2.00	1.03 2.26	0.637 1.74	0.945 2.13	1.26 2.41	1.26 2.43	1.34 2.54	1.32 2.43	1.23 2.44
	13	2.35 4.11	2.31 4.07	2.65 4.50	1.87 3.78	2.48 4.26	3.02 4.84	3.03 4.85	3.17 4.99	3.13 4.93	2.96 4.89
	14	5.59 10.8	5.37 10.4	6.40 11.7	5.08 10.6	5.82 10.9	8.61 13.9	8.61 13.8	9.07 14.3	8.59 13.8	8.57 13.9
d 軸	15	0.0774 0.249	0.0968 0.235	0.0610 0.323	0.0642 0.190	0.0791 0.275	0.151 0.441	0.182 0.446	0.123 0.527	0.138 0.483	0.149 0.450
	16	0.249 0.312	0.233 0.304	0.323 0.398	0.190 0.291	0.273 0.329	0.452 0.631	0.458 0.634	0.538 0.732	0.491 0.656	0.463 0.647
	17	0.484 0.837	0.465 0.828	0.517 0.821	0.398 0.816	0.513 0.805	0.861 1.05	0.896 1.09	0.974 1.02	0.872 1.05	0.914 0.984
e 軸	18	0.230 0.833	0.219 0.807	0.267 0.954	0.182 0.806	0.254 0.895	0.273 0.945	0.277 0.930	0.327 1.04	0.290 0.914	0.259 0.937
	19	1.16 1.75	1.09 1.70	1.34 2.00	0.957 1.73	1.26 1.87	1.25 1.96	1.22 2.00	1.41 2.28	1.22 2.00	1.26 1.97
	20	2.33 2.19	2.20 2.19	2.66 2.45	1.97 2.01	2.50 2.27	2.55 3.07	2.53 3.02	2.96 3.45	2.53 3.31	2.53 2.97
	21	2.61 2.99	2.58 3.02	2.83 3.16	2.43 3.01	2.67 2.92	3.45 3.76	3.43 3.72	4.04 3.97	3.70 4.21	3.62 3.68
	22	5.84 7.50	5.68 7.47	6.12 7.58	5.61 7.75	5.80 7.41	7.42 7.88	7.32 8.03	7.96 7.79	6.92 8.13	7.67 7.58
f 軸	23	0.168 0.222	0.161 0.201	0.178 0.266	0.147 0.208	0.179 0.250	0.168 0.326	0.161 0.327	0.178 0.376	0.147 0.348	0.179 0.321
	24	0.664 1.15	0.627 1.12	0.737 1.27	0.552 1.01	0.723 1.21	0.680 1.30	0.676 1.28	0.737 1.42	0.671 1.26	0.723 1.26
	25	1.22 1.77	1.19 1.77	1.35 1.94	1.07 1.67	1.29 1.83	1.36 2.16	1.35 2.12	1.49 2.46	1.31 2.05	1.32 2.11
	26	2.63 1.94	2.61 1.93	2.85 2.05	2.48 1.94	2.74 1.97	2.88 2.40	2.88 2.39	3.35 2.65	2.70 2.28	2.80 2.44
	27	4.61 7.78	4.56 7.57	4.99 8.59	4.74 7.57	4.73 7.89	5.90 9.11	5.98 9.70	6.31 9.66	5.57 9.08	6.00 8.97
	28	8.53 13.8	8.29 13.2	9.45 15.1	8.55 13.2	8.64 13.8	10.1 15.0	10.8 15.2	10.6 16.0	9.98 15.5	9.92 14.8
	29	14.1 18.7	13.5 17.8	15.6 20.7	13.5 18.4	14.1 18.6	15.4 20.1	15.7 19.4	16.4 21.5	15.9 21.1	15.2 20.3
g 軸	30	0.211 0.794	0.204 0.767	0.226 0.903	0.207 0.797	0.221 0.850	0.227 0.974	0.249 0.962	0.245 0.984	0.247 0.967	0.221 0.920
	31	1.05 1.46	0.997 1.42	1.17 1.63	0.926 1.47	1.12 1.52	1.20 1.70	1.18 1.71	1.21 1.78	1.22 1.79	1.13 1.59
	32	1.96 1.20	1.87 1.16	2.17 1.29	1.76 1.16	2.07 1.24	2.17 1.52	2.16 1.50	2.21 1.66	2.26 1.54	2.07 1.52
	33	1.73 1.24	1.74 1.32	1.81 1.23	1.66 1.17	1.74 1.24	1.97 1.35	1.98 1.36	2.01 1.33	2.02 1.45	1.92 1.29
h 軸	34	0.157 0.181	0.150 0.168	0.174 0.188	0.145 0.195	0.173 0.182	0.157 0.230	0.150 0.223	0.174 0.249	0.145 0.255	0.173 0.217
	35	0.566 1.06	0.532 1.03	0.633 1.18	0.507 0.945	0.625 1.12	0.566 1.22	0.552 1.21	0.633 1.34	0.561 1.19	0.625 1.18
	36	1.12 1.71	1.09 1.70	1.24 1.86	0.995 1.63	1.18 1.75	1.27 2.10	1.26 2.08	1.40 2.45	1.23 2.02	1.22 2.05
	37	2.55 1.73	2.52 1.72	2.78 1.82	2.41 1.75	2.66 1.77	2.80 2.15	2.79 2.13	3.31 2.37	2.62 2.04	2.71 2.20
i 軸	38	0.0172 0.812	0.0155 0.793	0.0195 0.922	0.0164 0.713	0.0177 0.843	0.0481 1.13	0.0459 1.12	0.0689 1.19	0.0541 1.20	0.0553 1.06
	39	0.823 3.53	0.804 3.42	0.938 4.12	0.725 2.96	0.852 3.74	1.15 5.07	1.15 5.04	1.22 5.62	1.25 5.41	1.08 4.89
	40	3.55 6.44	3.44 6.24	4.15 7.58	2.99 5.50	3.75 6.75	5.13 9.78	5.13 9.73	5.75 11.1	5.51 10.5	4.96 9.90
	41	6.46 9.60	6.26 9.30	7.60 11.3	5.52 8.34	6.77 9.99	9.82 15.4	9.78 14.9	11.2 17.3	10.6 16.1	9.95 15.6
	42	9.92 17.5	9.58 16.8	11.6 20.2	8.69 16.0	10.3 17.8	16.1 30.6	15.6 29.9	18.0 33.7	16.7 30.0	16.0 30.4
	43	18.3 28.3	17.5 26.9	21.1 32.6	16.8 25.7	18.6 29.1	31.5 47.0	30.9 46.3	34.6 50.5	31.0 46.4	31.2 46.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル

表 3-19 最大応答曲げモーメント一覧表 (弾性設計用地震動 S d, EW 方向) (5/5)

部位	部材番号	最大応答曲げモーメント一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
a 軸	1	0.00309 0.228	0.00290 0.230	0.00379 0.244	0.00288 0.222	0.00313 0.231	0.00772 0.325	0.00660 0.324	0.0104 0.345	0.00668 0.330	0.00782 0.329
	2	0.229 0.984	0.231 0.956	0.245 1.05	0.224 0.936	0.231 1.01	0.328 1.27	0.326 1.26	0.345 1.34	0.331 1.26	0.331 1.29
	3	0.988 3.05	0.963 2.93	1.04 3.28	0.945 2.91	1.01 3.10	1.27 3.52	1.27 3.46	1.32 3.69	1.26 3.57	1.29 3.57
	4	3.76 7.19	3.62 6.88	4.14 8.27	3.55 6.74	3.86 7.42	4.71 10.0	4.57 9.80	5.14 11.2	4.58 9.61	4.81 10.0
	5	18.1 28.2	17.6 27.2	21.0 32.6	17.4 28.0	18.6 28.7	25.9 40.7	25.6 40.4	27.5 42.3	24.8 39.5	25.8 40.0
	6	69.9 95.6	65.7 88.0	78.3 107	68.9 94.3	69.8 95.4	99.7 133	99.2 130	107 140	97.9 133	98.1 129
	7	97.2 117	89.3 106	109 131	95.8 115	96.9 117	136 161	133 155	144 168	135 163	132 156
b 軸	8	0.000357 0.167	0.000335 0.155	0.000436 0.198	0.000326 0.146	0.000402 0.177	0.00141 0.287	0.000791 0.283	0.00110 0.351	0.000803 0.284	0.00138 0.293
	9	0.167 0.271	0.156 0.256	0.199 0.314	0.147 0.241	0.177 0.286	0.287 0.419	0.283 0.426	0.352 0.539	0.284 0.425	0.293 0.450
	10	0.272 0.724	0.256 0.689	0.315 0.907	0.242 0.644	0.287 0.769	0.421 1.24	0.427 1.20	0.540 1.51	0.426 1.15	0.451 1.26
c 軸	11	0.134 0.581	0.123 0.583	0.144 0.636	0.121 0.578	0.134 0.596	0.291 0.821	0.291 0.828	0.318 0.886	0.323 0.827	0.294 0.826
	12	0.787 1.88	0.750 1.88	0.857 1.98	0.751 1.86	0.802 1.89	1.26 2.41	1.26 2.43	1.34 2.54	1.32 2.43	1.23 2.44
	13	2.18 4.57	2.10 4.53	2.30 4.69	2.11 4.53	2.20 4.58	3.02 4.84	3.03 4.85	3.17 4.99	3.13 4.93	2.96 4.89
	14	5.46 10.8	5.63 10.4	6.19 12.2	5.36 10.6	5.55 10.9	8.61 13.9	8.61 13.8	9.07 14.3	8.59 13.8	8.57 13.9
d 軸	15	0.0450 0.278	0.0512 0.269	0.0521 0.337	0.0372 0.255	0.0487 0.299	0.151 0.441	0.182 0.446	0.123 0.527	0.138 0.483	0.149 0.450
	16	0.284 0.412	0.275 0.396	0.346 0.500	0.260 0.379	0.307 0.441	0.452 0.631	0.458 0.634	0.538 0.732	0.491 0.656	0.463 0.647
	17	0.542 0.683	0.507 0.668	0.663 0.820	0.475 0.653	0.580 0.721	0.861 1.05	0.896 1.09	0.974 1.02	0.872 1.05	0.914 0.984
e 軸	18	0.189 0.591	0.172 0.572	0.209 0.616	0.160 0.577	0.199 0.601	0.273 0.945	0.277 0.930	0.327 1.04	0.290 0.914	0.259 0.937
	19	0.850 1.33	0.813 1.31	0.900 1.36	0.813 1.34	0.864 1.33	1.25 1.96	1.22 2.00	1.41 2.28	1.22 2.00	1.26 1.97
	20	1.78 2.33	1.72 2.28	1.86 2.53	1.73 2.29	1.79 2.35	2.55 3.07	2.53 3.02	2.96 3.45	2.53 3.31	2.53 2.97
	21	2.61 3.31	2.55 3.36	2.73 3.26	2.56 3.50	2.60 3.18	3.45 3.76	3.43 3.72	4.04 3.97	3.70 4.21	3.62 3.68
	22	5.97 7.14	5.91 7.13	6.02 7.27	6.17 7.52	5.81 6.92	7.42 7.88	7.32 8.03	7.96 7.79	6.92 8.13	7.67 7.58
f 軸	23	0.0769 0.155	0.0672 0.158	0.0790 0.148	0.0549 0.157	0.0785 0.151	0.168 0.326	0.161 0.327	0.178 0.376	0.147 0.348	0.179 0.321
	24	0.358 0.895	0.335 0.841	0.347 0.950	0.301 0.811	0.358 0.908	0.680 1.30	0.676 1.28	0.737 1.42	0.671 1.26	0.723 1.26
	25	0.928 1.68	0.869 1.58	0.983 1.88	0.835 1.56	0.941 1.72	1.36 2.16	1.35 2.12	1.49 2.46	1.31 2.05	1.32 2.11
	26	2.04 2.06	1.91 1.99	2.24 2.22	1.88 1.97	2.11 2.11	2.88 2.40	2.88 2.39	3.35 2.65	2.70 2.28	2.80 2.44
	27	4.66 7.81	4.52 7.60	4.97 8.74	4.66 7.33	4.79 8.07	5.90 9.11	5.98 9.70	6.31 9.66	5.57 9.08	6.00 8.97
	28	8.68 13.6	8.36 12.2	9.62 15.1	7.98 12.6	9.05 14.1	10.1 15.0	10.8 15.2	10.6 16.0	9.98 15.5	9.92 14.8
	29	14.1 18.6	12.5 16.4	15.5 20.4	12.9 17.3	14.6 19.2	15.4 20.1	15.7 19.4	16.4 21.5	15.9 21.1	15.2 20.3
g 軸	30	0.147 0.629	0.128 0.595	0.169 0.686	0.141 0.578	0.148 0.651	0.227 0.974	0.249 0.962	0.245 0.984	0.247 0.967	0.221 0.920
	31	0.721 1.18	0.667 1.14	0.806 1.24	0.664 1.16	0.752 1.18	1.20 1.70	1.18 1.71	1.21 1.78	1.22 1.79	1.13 1.59
	32	1.38 1.23	1.29 1.24	1.50 1.26	1.33 1.26	1.40 1.21	2.17 1.52	2.16 1.50	2.21 1.66	2.26 1.54	2.07 1.52
	33	1.43 1.35	1.45 1.36	1.40 1.33	1.49 1.39	1.40 1.29	1.97 1.35	1.98 1.36	2.01 1.33	2.02 1.45	1.92 1.29
h 軸	34	0.0710 0.116	0.0634 0.119	0.0784 0.123	0.0560 0.121	0.0740 0.121	0.157 0.230	0.150 0.223	0.174 0.249	0.145 0.255	0.173 0.217
	35	0.296 0.857	0.282 0.810	0.292 0.924	0.264 0.783	0.297 0.860	0.566 1.22	0.552 1.21	0.633 1.34	0.561 1.19	0.625 1.18
	36	0.881 1.65	0.832 1.55	0.952 1.87	0.802 1.53	0.885 1.69	1.27 2.10	1.26 2.08	1.40 2.45	1.23 2.02	1.22 2.05
	37	2.02 1.88	1.88 1.81	2.28 2.00	1.86 1.78	2.10 1.92	2.80 2.15	2.79 2.13	3.31 2.37	2.62 2.04	2.71 2.20
i 軸	38	0.0164 0.828	0.0134 0.768	0.0180 0.929	0.0134 0.792	0.0172 0.835	0.0481 1.13	0.0459 1.12	0.0689 1.19	0.0541 1.20	0.0553 1.06
	39	0.831 3.63	0.771 3.37	0.939 4.12	0.797 3.38	0.841 3.73	1.15 5.07	1.15 5.04	1.22 5.62	1.25 5.41	1.08 4.89
	40	3.64 6.98	3.38 6.47	4.14 8.04	3.39 6.51	3.74 7.16	5.13 9.78	5.13 9.73	5.75 11.1	5.51 10.5	4.96 9.90
	41	6.98 10.8	6.47 9.99	8.05 12.5	6.51 10.1	7.17 11.1	9.82 15.4	9.78 14.9	11.2 17.3	10.6 16.1	9.95 15.6
	42	10.9 20.9	10.0 19.4	12.6 24.1	10.2 19.8	11.1 21.3	16.1 30.6	15.6 29.9	18.0 33.7	16.7 30.0	16.0 30.4
	43	21.2 32.2	19.8 29.9	24.5 37.2	20.2 30.7	21.6 32.7	31.5 47.0	30.9 46.3	34.6 50.5	31.0 46.4	31.2 46.1

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性 (+σ) 考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性 (-σ) 考慮モデル  
④建屋剛性 (コア平均) 考慮モデル ⑤建屋剛性 (-2σ) 考慮モデル



表 3-20 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	2	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39
	3	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46
	4	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35
	5	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20
	6	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94
	7	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67
	8	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47
	11	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45
屋根トラス	1	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	15	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0
	16	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7
	17	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1
	18	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-20 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（2/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.84	4.78	4.62	5.37	4.71	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	2	4.21	4.16	4.07	4.64	4.12	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39
	3	2.95	2.89	2.86	2.95	2.97	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46
	4	2.88	2.82	2.80	2.87	2.91	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35
	5	2.79	2.74	2.72	2.77	2.81	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20
	6	2.61	2.58	2.54	2.61	2.62	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94
	7	2.47	2.44	2.38	2.48	2.47	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67
	8	2.37	2.34	2.28	2.39	2.37	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47
	11	2.30	2.27	2.21	2.32	2.30	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45
屋根トラス	1	4.84	4.78	4.62	5.37	4.71	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	15	7.24	7.21	7.36	6.26	7.58	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0
	16	6.96	6.92	7.40	6.87	7.18	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7
	17	8.12	7.40	9.21	7.14	8.49	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1
	18	10.3	9.51	11.6	9.69	10.7	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-20 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（3/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	5.10	4.92	5.00	4.81	5.11	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	2	3.98	4.02	4.04	3.89	4.14	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39
	3	2.76	2.68	2.88	2.77	2.77	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46
	4	2.73	2.64	2.85	2.74	2.74	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35
	5	2.70	2.60	2.81	2.71	2.70	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20
	6	2.63	2.52	2.72	2.64	2.63	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94
	7	2.57	2.46	2.66	2.58	2.58	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67
	8	2.55	2.45	2.65	2.53	2.56	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47
	11	2.53	2.44	2.65	2.51	2.54	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45
屋根トラス	1	5.10	4.92	5.00	4.81	5.11	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	15	7.38	6.92	7.74	6.72	7.64	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0
	16	8.50	7.90	9.41	7.97	8.77	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7
	17	10.2	9.59	10.8	10.6	10.1	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1
	18	12.4	11.9	13.8	12.7	13.0	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-20 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（4/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.70	4.62	4.48	4.02	4.89	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	2	3.79	3.75	3.64	3.25	3.93	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39
	3	2.10	2.10	2.21	2.05	2.15	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46
	4	2.06	2.06	2.16	2.01	2.10	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35
	5	2.01	2.00	2.11	1.97	2.06	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20
	6	1.92	1.87	2.01	1.91	1.96	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94
	7	1.84	1.79	1.92	1.84	1.86	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67
	8	1.77	1.72	1.85	1.78	1.78	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47
	11	1.73	1.67	1.80	1.74	1.72	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45
屋根トラス	1	4.70	4.62	4.48	4.02	4.89	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	15	6.94	7.02	6.95	6.34	7.50	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0
	16	8.49	8.25	9.13	7.25	8.98	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7
	17	8.39	7.35	9.89	7.06	9.17	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1
	18	11.6	10.9	11.9	10.1	12.1	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-20 最大応答加速度一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（5/5）

部位	質点番号	最大応答加速度一覧表 (m/s <sup>2</sup> )									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.29	4.26	4.17	3.87	4.38	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	2	3.29	3.29	3.25	2.99	3.36	7.30	7.24	7.07	6.99	7.39
	3	1.82	1.85	1.80	1.71	1.89	4.49	4.46	4.30	4.42	4.46
	4	1.76	1.79	1.74	1.67	1.83	4.38	4.36	4.20	4.33	4.35
	5	1.68	1.70	1.66	1.64	1.74	4.23	4.21	4.06	4.21	4.20
	6	1.58	1.55	1.54	1.55	1.58	3.95	3.94	3.81	3.93	3.94
	7	1.44	1.44	1.41	1.42	1.44	3.68	3.69	3.59	3.70	3.67
	8	1.30	1.33	1.28	1.30	1.29	3.48	3.53	3.60	3.53	3.47
	11	1.20	1.23	1.25	1.20	1.20	3.46	3.40	3.60	3.45	3.45
屋根トラス	1	4.29	4.26	4.17	3.87	4.38	8.60	8.55	8.46	8.18	8.89
	15	4.42	4.37	4.38	4.00	4.54	11.7	11.8	11.4	10.7	12.0
	16	5.45	5.35	5.25	5.24	5.50	14.4	14.1	14.9	13.1	14.7
	17	5.81	5.23	6.68	5.68	5.95	13.1	12.4	14.0	13.5	13.1
	18	8.08	8.00	8.02	7.57	8.16	19.7	19.4	21.5	18.9	20.9

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+σ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（-σ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2σ）考慮モデル

表 3-21 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（1/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.14	3.57	4.90	4.06	4.14	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	2	3.95	3.38	4.71	3.88	3.95	3.95	3.38	4.80	3.88	3.95
	3	3.58	3.03	4.33	3.56	3.59	3.58	3.03	4.47	3.56	3.59
	4	3.56	3.01	4.31	3.54	3.57	3.56	3.01	4.45	3.54	3.57
	5	3.53	2.98	4.28	3.51	3.54	3.54	2.98	4.43	3.52	3.55
	6	3.48	2.93	4.21	3.47	3.48	3.49	2.93	4.37	3.47	3.49
	7	3.42	2.88	4.15	3.42	3.42	3.44	2.88	4.31	3.43	3.44
	8	3.37	2.84	4.10	3.38	3.38	3.40	2.84	4.26	3.39	3.40
	11	3.34	2.80	4.07	3.34	3.34	3.37	2.80	4.23	3.36	3.37
屋根トラス	1	4.14	3.57	4.90	4.06	4.14	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	15	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6
	16	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1
	17	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6
	18	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-21 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（2/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	2.33	1.88	2.89	2.22	2.39	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	2	2.22	1.79	2.77	2.14	2.26	3.95	3.38	4.80	3.88	3.95
	3	2.03	1.62	2.55	1.99	2.04	3.58	3.03	4.47	3.56	3.59
	4	2.01	1.61	2.54	1.98	2.03	3.56	3.01	4.45	3.54	3.57
	5	2.00	1.59	2.52	1.97	2.01	3.54	2.98	4.43	3.52	3.55
	6	1.96	1.56	2.48	1.93	1.96	3.49	2.93	4.37	3.47	3.49
	7	1.92	1.52	2.45	1.90	1.92	3.44	2.88	4.31	3.43	3.44
	8	1.88	1.49	2.41	1.87	1.89	3.40	2.84	4.26	3.39	3.40
	11	1.86	1.48	2.39	1.85	1.86	3.37	2.80	4.23	3.36	3.37
屋根トラス	1	2.33	1.88	2.89	2.22	2.39	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	15	12.1	10.7	14.1	10.6	12.8	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6
	16	21.6	19.2	25.0	18.9	22.8	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1
	17	29.8	26.5	34.4	26.0	31.5	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6
	18	32.8	29.3	37.8	28.6	34.6	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-21 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（3/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	4.06	3.43	5.00	4.02	4.08	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	2	3.88	3.26	4.80	3.85	3.90	3.95	3.38	4.80	3.88	3.95
	3	3.58	2.97	4.47	3.55	3.59	3.58	3.03	4.47	3.56	3.59
	4	3.56	2.96	4.45	3.54	3.57	3.56	3.01	4.45	3.54	3.57
	5	3.54	2.93	4.43	3.52	3.55	3.54	2.98	4.43	3.52	3.55
	6	3.49	2.89	4.37	3.47	3.49	3.49	2.93	4.37	3.47	3.49
	7	3.44	2.84	4.31	3.43	3.44	3.44	2.88	4.31	3.43	3.44
	8	3.40	2.80	4.26	3.39	3.40	3.40	2.84	4.26	3.39	3.40
	11	3.37	2.77	4.23	3.36	3.37	3.37	2.80	4.23	3.36	3.37
屋根トラス	1	4.06	3.43	5.00	4.02	4.08	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	15	17.4	15.6	20.1	16.6	17.6	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6
	16	29.4	26.5	33.6	28.6	29.7	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1
	17	39.6	35.8	44.6	39.0	39.6	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6
	18	43.3	39.2	48.6	42.8	43.3	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル



表 3-21 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（4/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	2.66	2.33	3.15	2.55	2.71	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	2	2.51	2.19	2.98	2.43	2.54	3.95	3.38	4.80	3.88	3.95
	3	2.25	2.04	2.70	2.23	2.26	3.58	3.03	4.47	3.56	3.59
	4	2.24	2.03	2.69	2.22	2.25	3.56	3.01	4.45	3.54	3.57
	5	2.22	2.02	2.67	2.21	2.23	3.54	2.98	4.43	3.52	3.55
	6	2.20	2.01	2.64	2.20	2.21	3.49	2.93	4.37	3.47	3.49
	7	2.19	1.99	2.60	2.18	2.19	3.44	2.88	4.31	3.43	3.44
	8	2.17	1.98	2.58	2.17	2.17	3.40	2.84	4.26	3.39	3.40
	11	2.16	1.97	2.56	2.16	2.16	3.37	2.80	4.23	3.36	3.37
屋根トラス	1	2.66	2.33	3.15	2.55	2.71	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	15	14.0	12.1	16.7	10.9	15.4	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6
	16	24.5	21.2	29.1	18.9	26.9	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1
	17	33.4	29.0	39.6	25.7	36.7	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6
	18	36.6	31.9	43.5	28.2	40.3	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-21 最大応答変位一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（5/5）

部位	質点番号	最大応答変位一覧表 (mm)									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	1	1.22	1.08	1.43	1.14	1.27	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	2	1.12	0.979	1.32	1.06	1.15	3.95	3.38	4.80	3.88	3.95
	3	0.955	0.799	1.13	0.938	0.964	3.58	3.03	4.47	3.56	3.59
	4	0.952	0.794	1.12	0.936	0.960	3.56	3.01	4.45	3.54	3.57
	5	0.947	0.786	1.12	0.932	0.954	3.54	2.98	4.43	3.52	3.55
	6	0.934	0.772	1.11	0.922	0.939	3.49	2.93	4.37	3.47	3.49
	7	0.919	0.759	1.09	0.910	0.923	3.44	2.88	4.31	3.43	3.44
	8	0.906	0.748	1.08	0.899	0.908	3.40	2.84	4.26	3.39	3.40
	11	0.895	0.738	1.07	0.891	0.897	3.37	2.80	4.23	3.36	3.37
屋根トラス	1	1.22	1.08	1.43	1.14	1.27	4.14	3.57	5.00	4.06	4.14
	15	10.1	9.06	11.5	9.18	10.3	18.1	16.3	20.5	17.0	18.6
	16	17.6	15.9	20.1	16.0	18.1	31.2	28.1	35.4	31.2	32.1
	17	23.9	21.5	27.3	21.8	24.5	42.4	39.0	47.2	43.5	42.6
	18	26.1	23.5	29.9	23.8	26.8	47.1	43.1	52.3	48.0	47.5

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（+ $\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（- $\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（-2 $\sigma$ ）考慮モデル

表 3-22 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（1/5）

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Sd-1					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建 屋 部	101	3.66	3.52	3.82	3.02	3.78	3.66	3.52	3.82	3.07	3.78
	102	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55
	103	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8
	104	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6
	105	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3
	106	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3
	107	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2
	108	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル

④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-22 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（2/5）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Sd-2					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	2.01	1.87	2.13	2.02	2.02	3.66	3.52	3.82	3.07	3.78
	102	3.63	3.61	3.58	4.02	3.51	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55
	103	8.04	7.89	7.76	8.70	8.01	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8
	104	10.0	9.83	9.62	10.7	10.0	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6
	105	18.0	17.6	17.1	18.6	18.1	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3
	106	27.9	27.4	26.8	28.4	28.0	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3
	107	37.1	36.6	35.8	37.4	37.2	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2
	108	43.7	43.1	42.0	43.7	43.6	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-22 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d，鉛直方向）（3/5）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Sd-3					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	3.21	3.07	3.38	3.07	3.27	3.66	3.52	3.82	3.07	3.78
	102	5.11	4.98	5.30	4.83	5.24	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55
	103	9.11	9.11	9.50	8.69	9.31	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8
	104	10.8	10.9	11.3	10.3	11.0	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6
	105	17.6	17.8	18.4	17.0	17.9	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3
	106	26.4	26.5	28.1	27.0	26.6	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3
	107	36.1	35.0	37.9	36.7	36.1	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2
	108	43.2	41.5	44.8	43.7	43.2	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-22 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（4/5）

部位	部材番号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Sd-7					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建屋部	101	2.34	2.27	2.35	2.18	2.44	3.66	3.52	3.82	3.07	3.78
	102	4.13	4.04	3.96	3.74	4.18	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55
	103	6.71	6.63	6.48	6.26	6.73	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8
	104	7.80	7.72	7.66	7.33	7.81	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6
	105	13.0	12.8	13.7	12.4	13.3	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3
	106	20.1	19.9	21.1	19.3	20.4	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3
	107	26.5	26.3	27.8	25.6	26.9	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2
	108	30.9	30.7	32.4	30.5	31.3	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

表 3-22 最大応答軸力一覧表（弾性設計用地震動 S d , 鉛直方向）（5/5）

部位	部 材 番 号	最大応答軸力一覧表（ $\times 10^4$ kN）									
		Sd-8					最大値				
		①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
建 屋 部	101	1.47	1.46	1.37	1.37	1.49	3.66	3.52	3.82	3.07	3.78
	102	3.06	3.03	2.92	2.82	3.11	6.40	6.32	6.40	5.81	6.55
	103	5.33	5.22	5.17	5.19	5.41	12.6	12.8	12.7	12.3	12.8
	104	6.56	6.45	6.19	6.35	6.70	15.6	15.6	15.5	15.3	15.6
	105	11.4	11.4	11.0	10.9	11.8	27.7	27.3	26.6	27.4	27.3
	106	17.3	17.2	16.7	16.5	17.7	42.8	42.3	40.9	42.4	42.3
	107	22.4	22.2	21.7	21.7	22.9	56.7	56.2	54.3	56.3	56.2
	108	25.8	25.5	25.3	25.3	26.3	66.3	65.8	63.6	66.1	65.8

注：①設工認モデル ②建屋剛性・地盤剛性（ $+\sigma$ ）考慮モデル ③建屋剛性・地盤剛性（ $-\sigma$ ）考慮モデル  
 ④建屋剛性（コア平均）考慮モデル ⑤建屋剛性（ $-2\sigma$ ）考慮モデル

別紙 4 タービン建屋のねじれによる影響について



## 目 次

1. 検討概要	別紙 4-1
1.1 構造概要	別紙 4-1
1.2 3次元 FEM モデルによるねじれの影響評価方針	別紙 4-6
2. 3次元 FEM モデルの構築	別紙 4-8
2.1 タービン建屋の3次元 FEM モデル	別紙 4-8
2.1.1 モデル化の基本方針	別紙 4-8
2.1.2 荷重	別紙 4-13
2.1.3 建屋-地盤の相互作用	別紙 4-13
2.2 固有値解析	別紙 4-17
3. 3次元 FEM モデルによる評価	別紙 4-22
3.1 地震応答解析の概要	別紙 4-22
3.1.1 入力地震動	別紙 4-22
3.2 ねじれの影響の把握	別紙 4-26
3.2.1 建屋のねじれの影響	別紙 4-26
3.2.2 水平方向の振動による屋根トラス部の鉛直方向応答への影響	別紙 4-29
3.2.3 機器へのねじれの影響	別紙 4-32

(参考資料) タービン建屋タービンエリア屋根トラスの弾性設計用地震動  $S_d$  に対する耐震性について

## 1. 検討概要

6号機タービン建屋の質点系モデルは、建屋耐震要素の配置状況を踏まえ、多軸モデルを採用している。本資料では、建屋上部のねじれの影響を確認するという目的から、3次元FEMモデルによる地震応答解析を行う。

### 1.1 構造概要

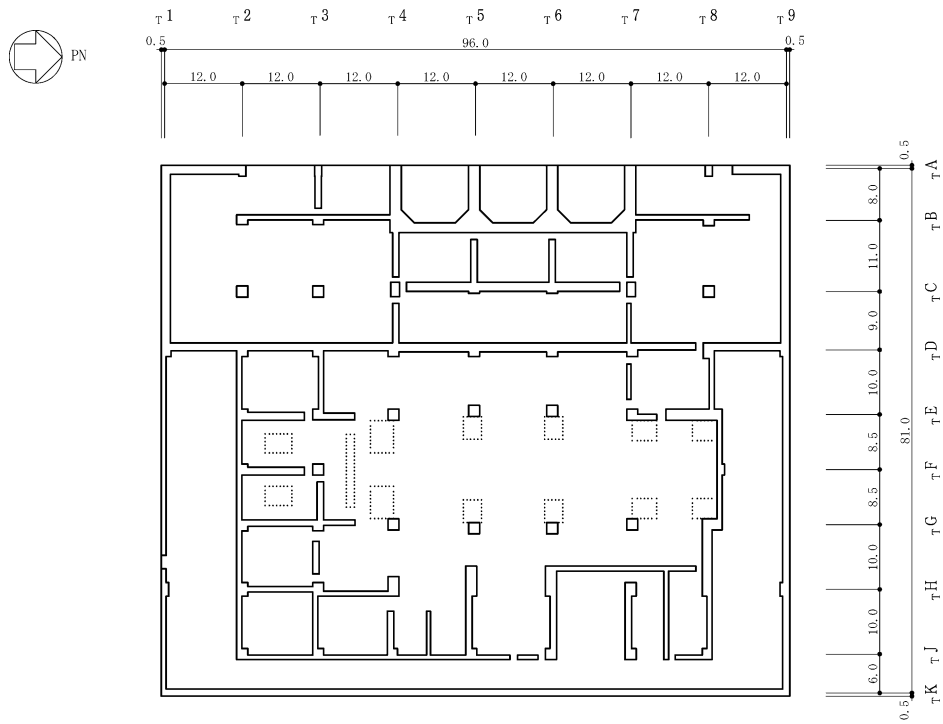
タービン建屋は、地上2階（一部3階）、地下2階建ての鉄筋コンクリート造を主体とした建物で、屋根部分が鉄骨造（トラス構造）となっている。タービン建屋の概略平面図及び概略断面図を図1-1及び図1-2に示す。

タービン建屋の平面は、地下部分では97.0m（NS方向）×82.0m（EW方向）、最上階は97.0m（NS方向）×48.9m（EW方向）である。基礎スラブ底面からの高さは52.2mであり、地上高さは32.3mである。また、タービン建屋は隣接する原子炉建屋及び廃棄物処理建屋と構造的に分離している。

タービン建屋の基礎は厚さ2.0m（蒸気タービンの基礎のうちラーメン構造部（以下「T/G 架台」という。）部分及びその周辺部は厚さ2.8m）のべた基礎で、支持地盤である泥岩上に直接またはマンメイドロックを介して設置している。

蒸気タービンの基礎とは、図1-1及び図1-2に示すように、タービン建屋のほぼ中央に位置するタービン発電機を支える柱及びはりによって構成される鉄筋コンクリート造のT/G 架台及びそれを支持する基礎スラブ部をいう。

T/G 架台は高さ25.5m、長さ69.7m、幅約16.3mの大きさとタービン建屋とは基礎スラブ部で接続する以外は構造的に分離する。



注：東京湾平均海面を，以下「T.M.S.L.」という。

図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (B2F, T.M.S.L. -5.1m) (1/6) (単位：m)

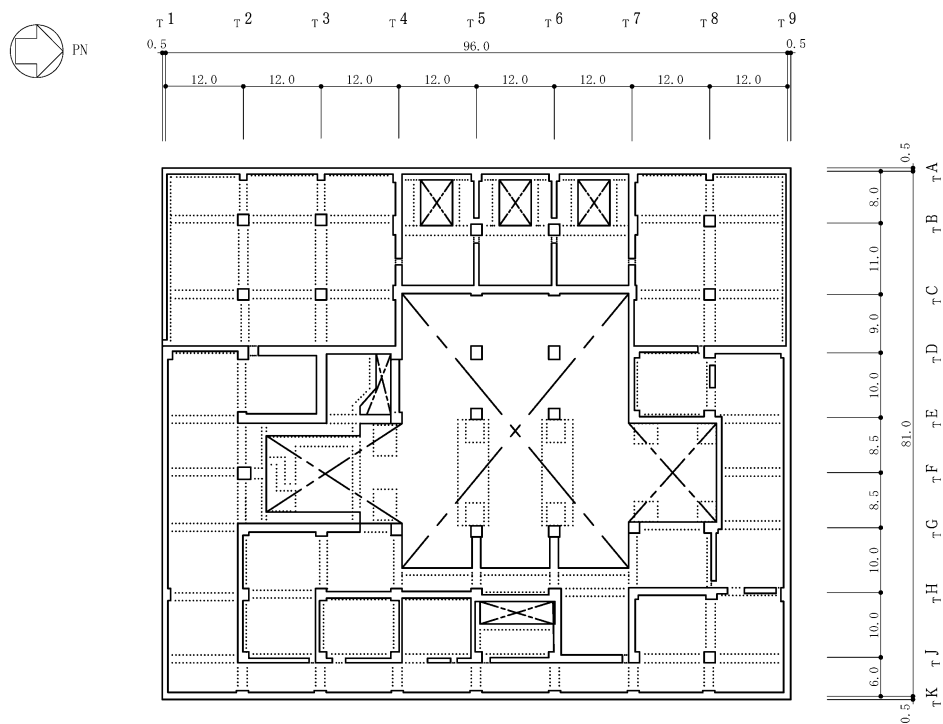


図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (B1F, T.M.S.L. 4.9m) (2/6) (単位：m)

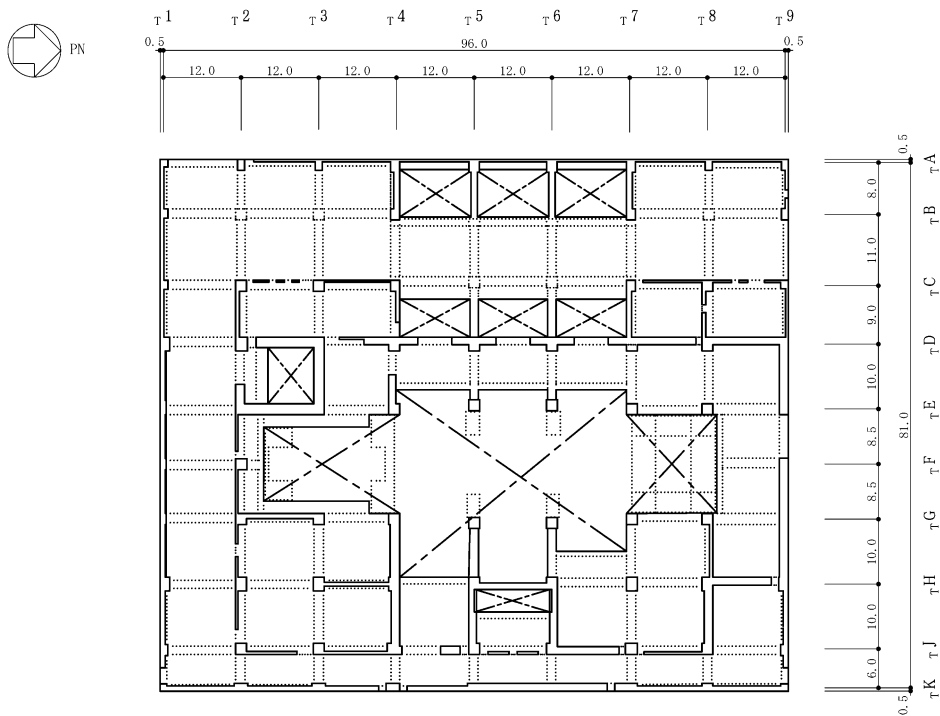


図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (1F, T.M.S.L. 12.3m) (3/6) (単位 : m)

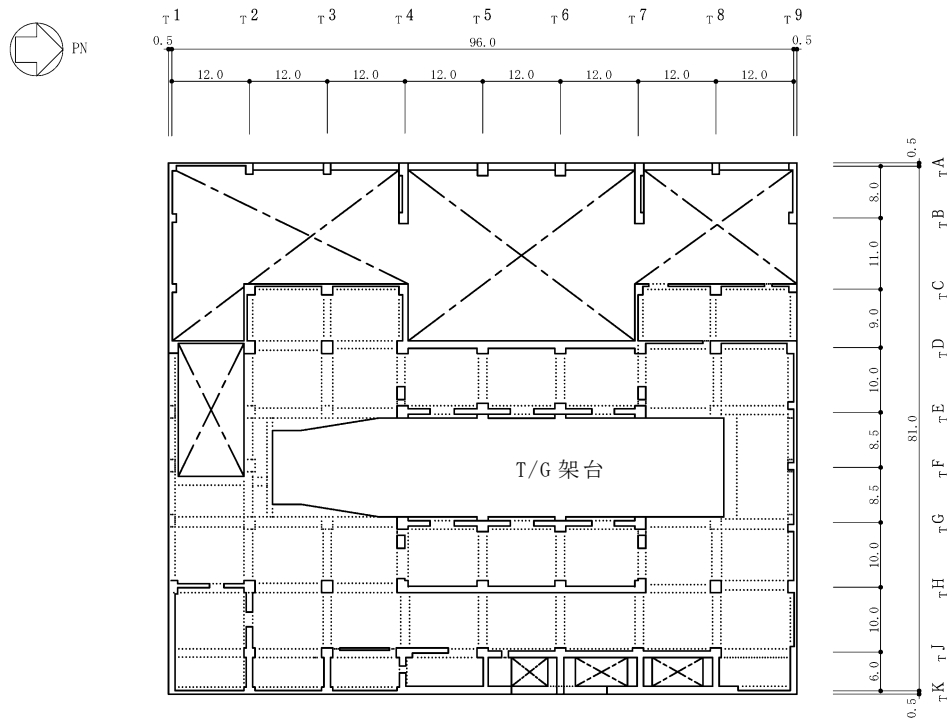


図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (2F, T.M.S.L. 20.4m) (4/6) (単位 : m)

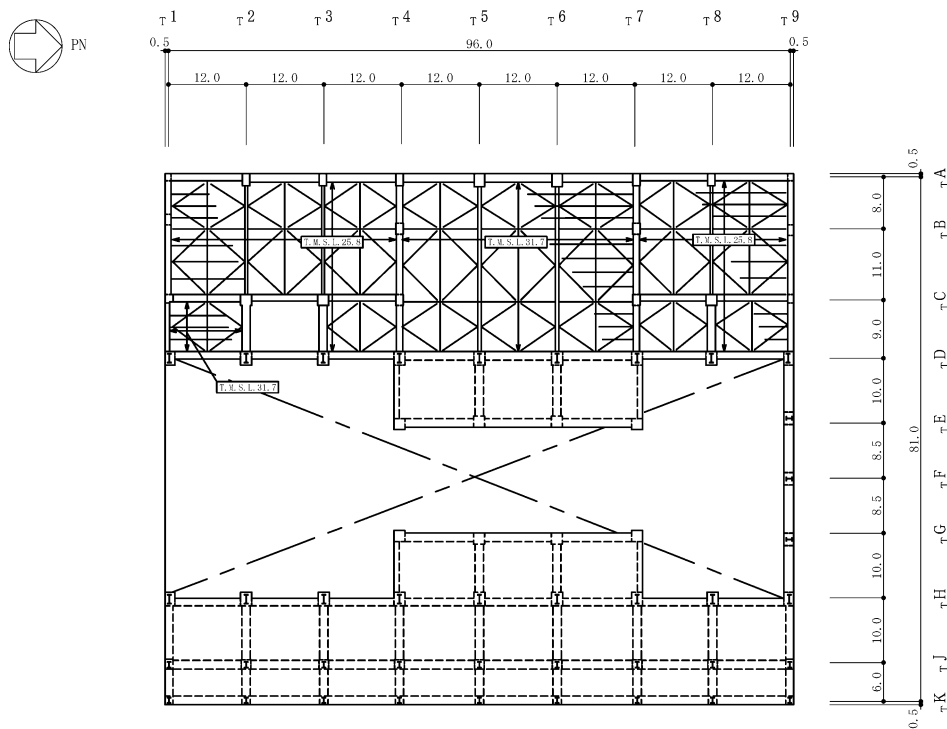


図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (3F, T.M.S.L. 30.9m) (5/6) (単位 : m)

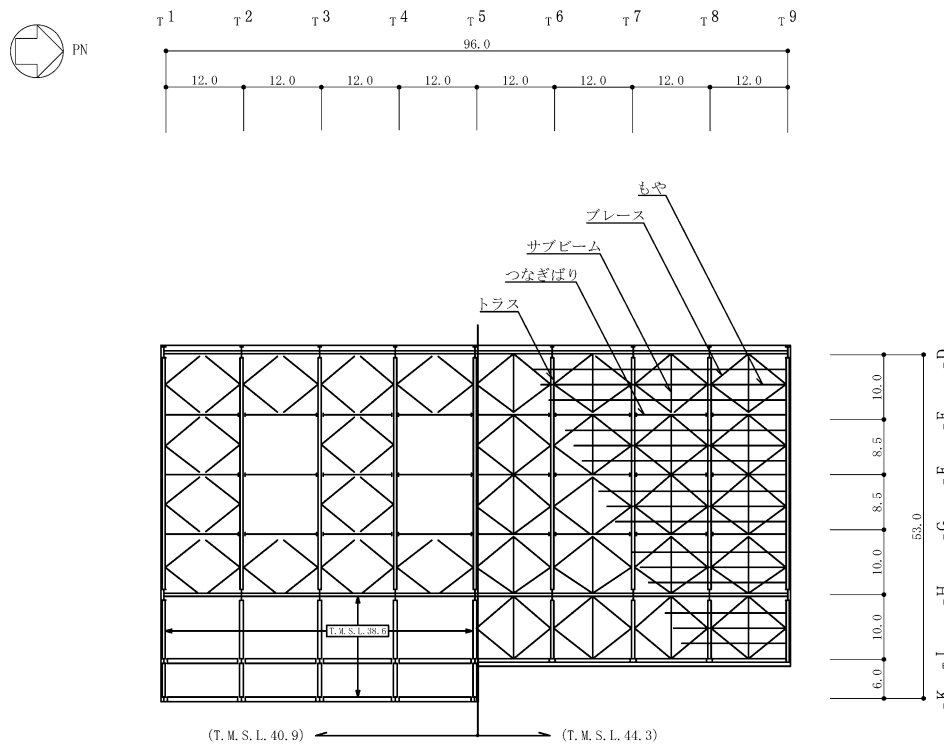
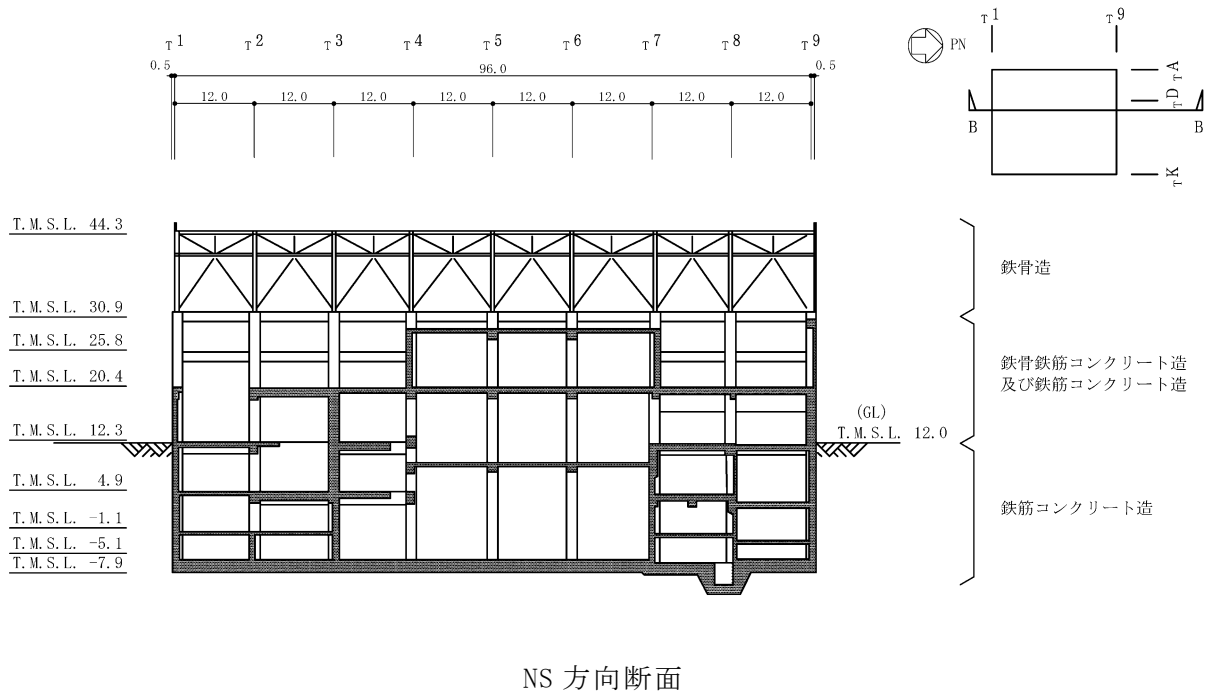
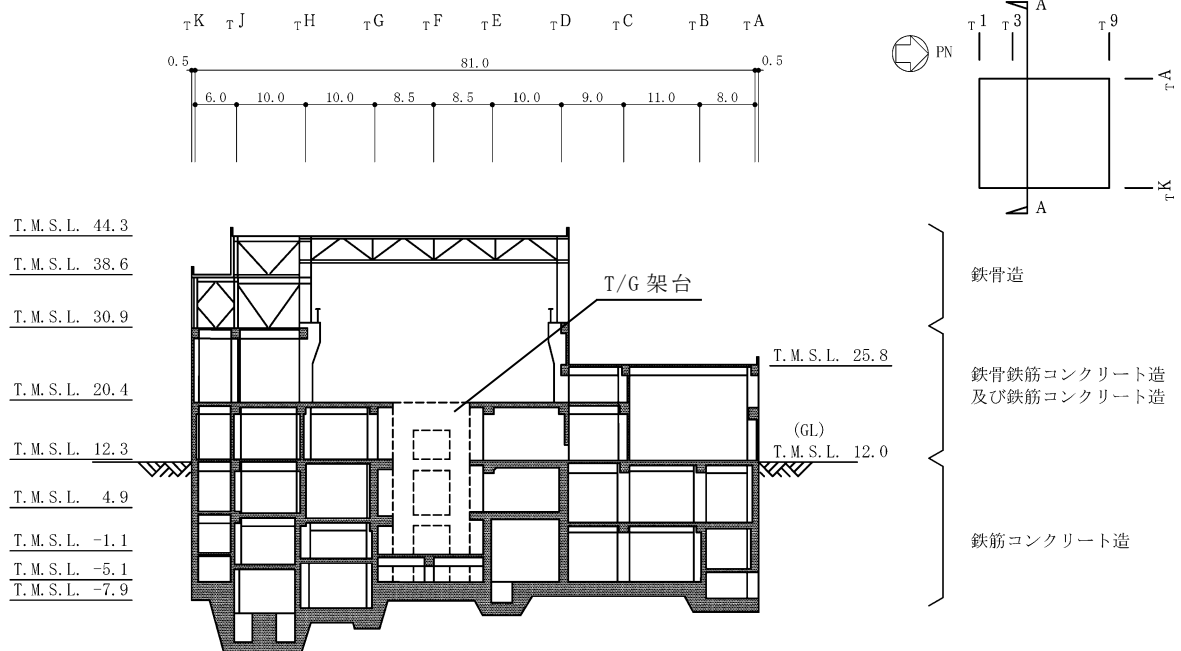


図 1-1 タービン建屋の概略平面図 (RF, T.M.S.L. 44.3m) (6/6) (単位 : m)



NS 方向断面



EW 方向断面

図 1-2 タービン建屋の概略断面図 (単位 : m)

## 1.2 3次元 FEM モデルによるねじれの影響評価方針

本検討では、オペフロより上部における上部鉄骨部のねじれが、機能維持エリアに与える影響の有無を確認する目的で表 1-1 に示す建屋の実状を模擬した 3 次元 FEM モデルを構築する。

3 次元 FEM モデルの妥当性確認のために、VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」の地震応答解析モデルの固有値解析結果及び上部構造の固有モードを確認した上で、弾性設計用地震動 Sd-1 による地震応答解析を行う。

地震応答解析結果の確認は、上部鉄骨部が 20.4m 以下の機能維持エリアに及ぼすねじれによる影響を確認するという観点から、3 次元 FEM モデル及び質点系モデルの加振方向及び加振直交方向の最大応答変位を比較し、分析する。また、水平方向の振動による屋根トラス部の鉛直方向応答への影響を確認するという観点から、3 次元 FEM モデル及び質点系モデルの屋根トラス部における鉛直方向の最大応答加速度を比較し、分析する。

3 次元 FEM モデルによる建屋のねじれ評価フローを図 1-3 に示す。なお、解析には解析コード「MSC NASTRAN」を用いる。

表 1-1 解析モデルのケース

モデル ケース	床の モデル化	地盤の モデル化	コンクリート 剛性の設定	積雪荷重	非線形特性
3 次元 FEM モデル	床柔	相互作用考慮	実強度	考慮	考慮せず

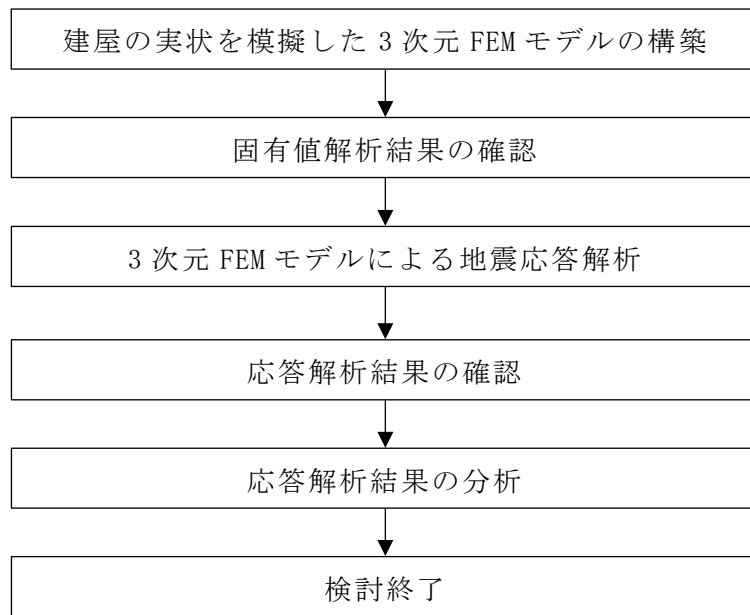


図 1-3 3次元 FEM モデルによる建屋のねじれ評価フロー



## 2. 3次元 FEM モデルの構築

### 2.1 タービン建屋の 3次元 FEM モデル

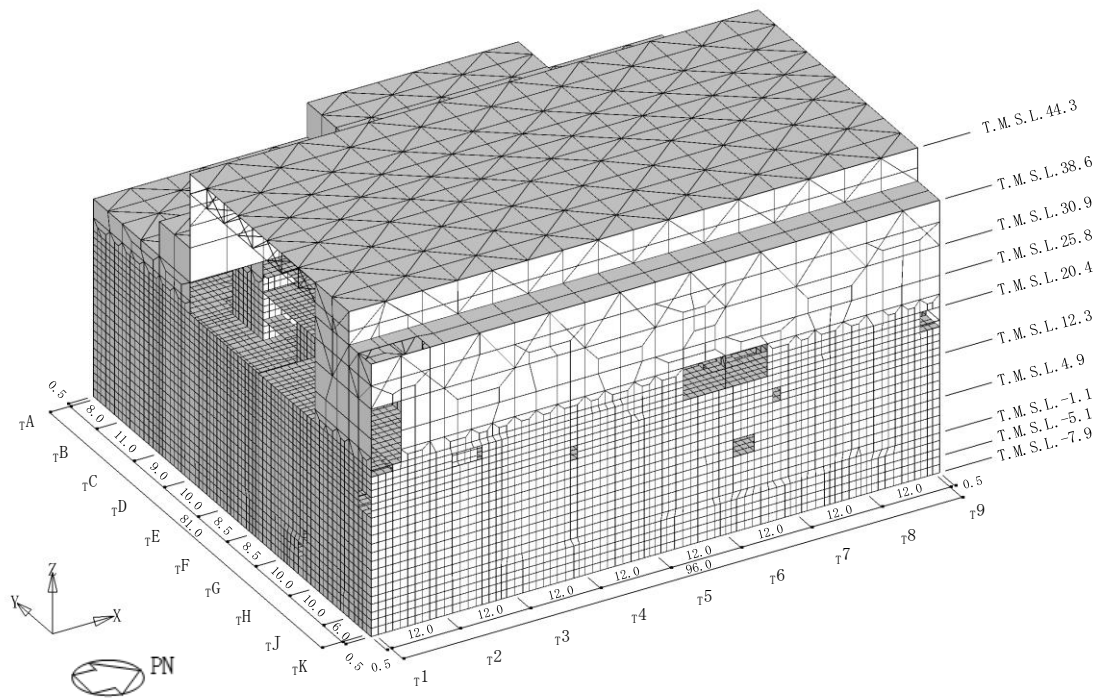
#### 2.1.1 モデル化の基本方針

タービン建屋の 3次元 FEM モデルを図 2-1 に示す。また、タービン建屋の 3次元 FEM モデルの概要を以下に示す。

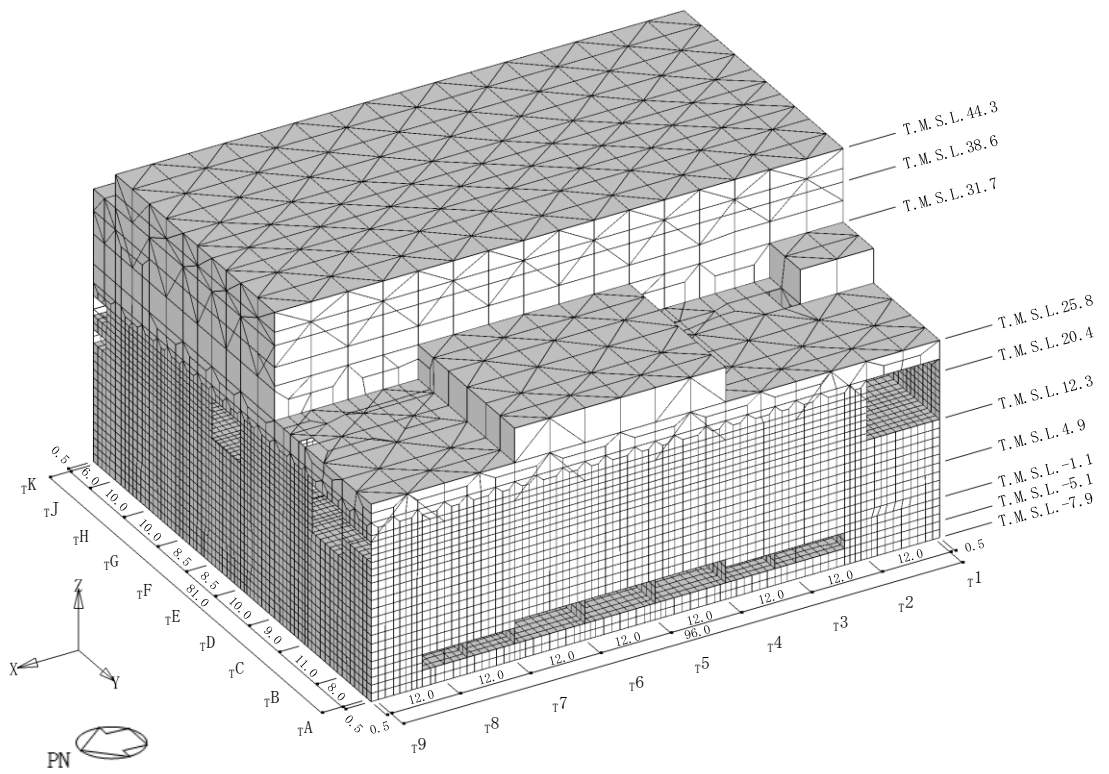
3次元 FEM モデルで設定する各部材の要素種別は、以下のとおりである。床スラブ、屋根スラブ及び壁は、面材で軸剛性、せん断剛性及び曲げ剛性を評価するためシェル要素（約 31300 要素）とする。基礎スラブは、床スラブと同一の面材であるが、床スラブに比べ、スラブ厚が大きいことからソリッド要素（約 11700 要素）とする。柱、はり及び屋根トラスの上下弦材は、線材で軸剛性、せん断剛性及び曲げ剛性を評価するためはり要素（約 7100 要素）とし、斜材、束材及び水平ブレースは線材で軸剛性のみ評価するため、トラス要素（約 600 要素）でモデル化する。なお、壁及び床の開口部については、主要な開口部のみモデル化する。

要素サイズは、水平方向及び高さ方向ともに 1～2m 程度とし、屋根トラスは 1部材 1要素、壁及び床スラブは 4～6m 程度とする。

3次元 FEM モデルにおける使用材料の物性値を表 2-1 に示す。また、地盤物性値を表 2-2 に示す。

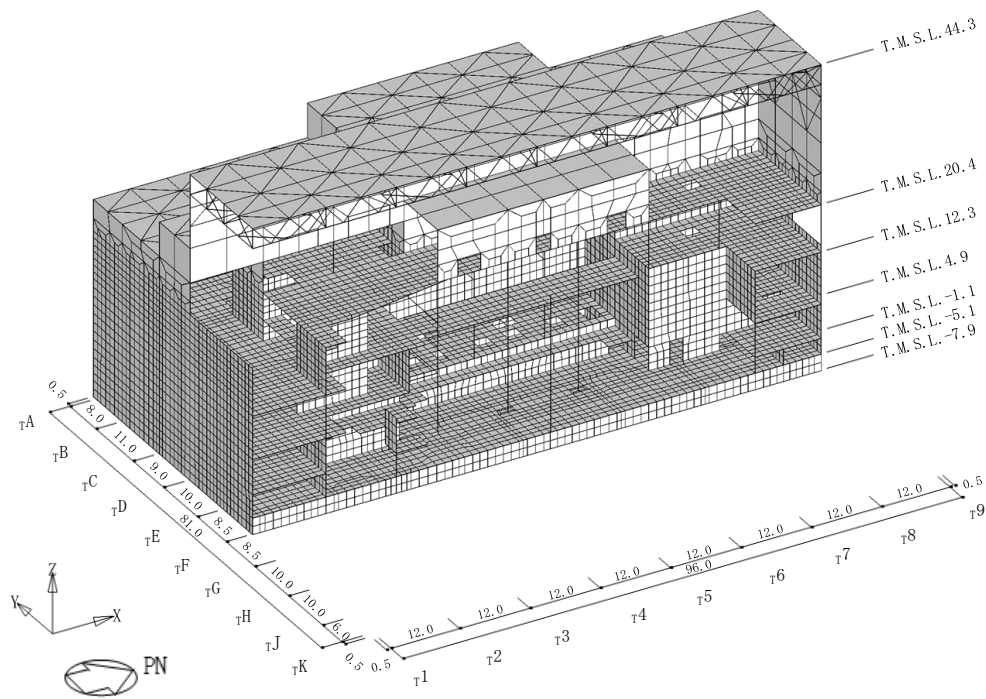


(a) 建屋全景 (南東面)

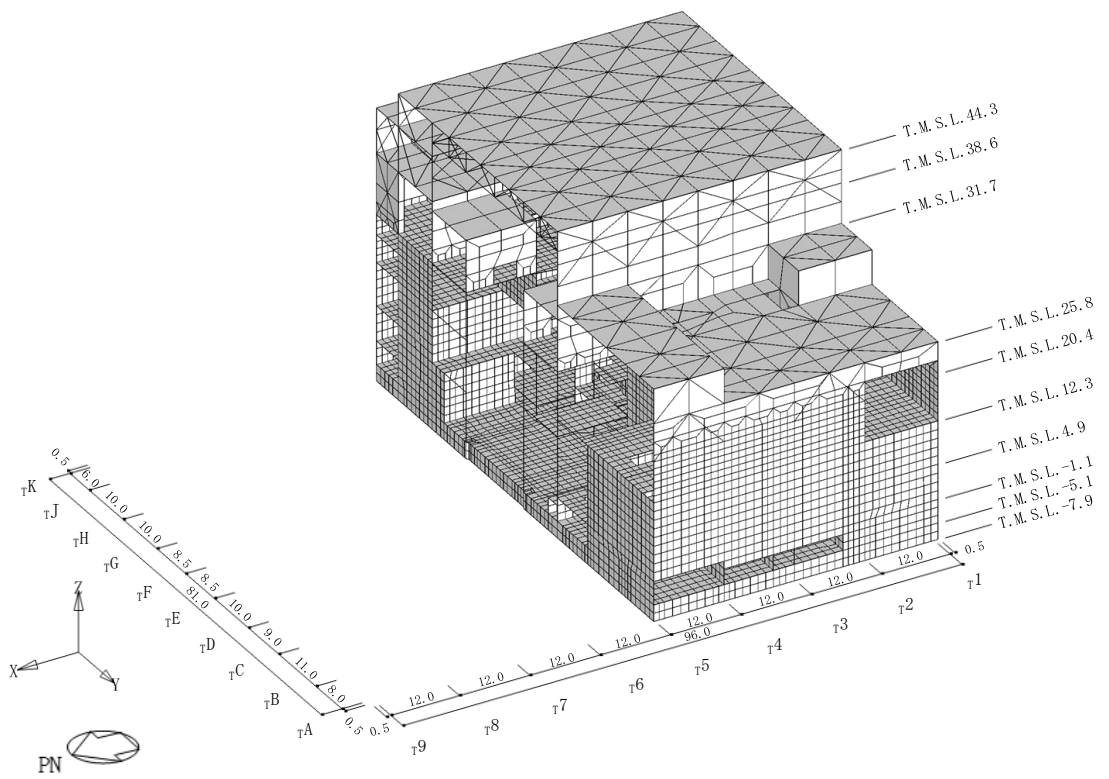


(b) 建屋全景 (北西面)

図 2-1 解析モデル (1/2) (単位 : m)



(c) NS 断面図 (南東面)



(d) EW 断面図 (北西面)

図 2-1 解析モデル (2/2) (単位 : m)

表 2-1 使用材料の物性値

部位	使用材料	ヤング係数 E (N/mm <sup>2</sup> )	せん断弾性係数 G (N/mm <sup>2</sup> )	減衰定数 h (%)
建屋部 及び T/G 架台	コンクリート* : $\sigma_c = 43.1\text{N/mm}^2$ ( $\sigma_c = 440\text{kgf/cm}^2$ ) 鉄筋 : SD35 (SD345 相当)	$2.88 \times 10^4$	$1.20 \times 10^4$	5
基礎スラブ	コンクリート* : $\sigma_c = 39.2\text{N/mm}^2$ ( $\sigma_c = 400\text{kgf/cm}^2$ ) 鉄筋 : SD35 (SD345 相当)	$2.79 \times 10^4$	$1.16 \times 10^4$	5
屋根トラス部	鉄骨 : SS41 (SS400 相当)	$2.05 \times 10^5$	$0.79 \times 10^5$	2
	鉄骨 : SM41A (SM400A 相当)	$2.05 \times 10^5$	$0.79 \times 10^5$	2
	鉄骨 : SM50A (SM490A 相当)	$2.05 \times 10^5$	$0.79 \times 10^5$	2

注記\* : 実強度に基づくコンクリート強度を示す。

表 2-2 地盤定数 (Sd-1)

標高 T. M. S. L. (m)	地層	せん断波 速度 $V_s$ (m/s)	単位体積 重量 $\gamma_t$ (kN/m <sup>3</sup> )	ポアソン比 $\nu$	せん断 弾性係数 $G$ ( $\times 10^5$ kN/m <sup>2</sup> )	初期せん断 弾性係数 $G_0$ ( $\times 10^5$ kN/m <sup>2</sup> )	剛性 低下率 $G/G_0$	減衰 定数 $h$ (%)
+12.0	新期砂層	150	16.1	0.347	0.140	0.369	0.38	19
+8.0		200	16.1	0.308	0.170	0.657	0.26	23
+4.0	古安田層	330	17.3	0.462	1.26	1.92	0.66	4
-6.0	西山層	490	17.0	0.451	4.03	4.16	0.97	3
-33.0		530	16.6	0.446	4.51	4.75	0.95	3
-90.0		590	17.3	0.432	5.83	6.14	0.95	3
-136.0		650	19.3	0.424	7.90	8.32	0.95	3
-155.0		椎谷層	720	19.9	0.416	10.5	10.5	1.00
$\infty$								

### 2.1.2 荷重

固定荷重，積載荷重，積雪荷重及び機器・配管荷重を考慮する。各部について，質点系モデルの重量と整合するよう 3次元 FEM モデルの重量を調整する。

### 2.1.3 建屋－地盤の相互作用

建屋－地盤の相互作用は，VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」における質点系モデルの弾性設計用地震動 Sd-1 での基礎底面地盤ばね及び側面地盤ばねと整合するよう，地盤をばね要素でそれぞれモデル化することで考慮する。

基礎底面地盤ばねについては，質点系モデルで考慮したスウェイ，ロッキング及び鉛直ばねの値を元に，3次元 FEM モデルの基礎底面の各節点位置に要素面積に応じて離散化する。ただし，鉛直ばねのうち，水平方向加振用は，基礎底面ロッキングばねを元に設定する。

側面の地盤ばねについては，質点系モデルで考慮している側面水平ばねの値を元に，各質点レベルに対応する節点位置に要素面積に応じて離散化する。側面地盤のばね値は，基礎側面位置の地盤の物性値を用いて「原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」((社)日本電気協会)の Novak ばねとして評価する。このばね値を 3次元 FEM モデルの側面埋め込み部の節点位置の要素面積に応じて離散化する。

地盤ばね諸元については表 2-3～表 2-5 に，底面地盤ばねと側面地盤ばね設置図について図 2-2 に示す。

表 2-3 底面地盤ばね定数と減衰係数（水平方向）

地震動	NS 方向		EW 方向	
	ばね定数 (kN/m)	減衰係数 (kN・s/m)	ばね定数 (kN/m)	減衰係数 (kN・s/m)
Sd-1	$1.21 \times 10^8$	$7.13 \times 10^6$	$1.24 \times 10^8$	$7.33 \times 10^6$

表 2-4 底面地盤ばね定数と減衰係数（鉛直方向）

(a) 底面回転ばね

地震動		回転方向	
		ばね定数 (kN・m/rad)	減衰係数 (kN・m・s/rad)
Sd-1	NS 方向加振時	$3.37 \times 10^{11}$	$7.82 \times 10^9$
	EW 方向加振時	$2.60 \times 10^{11}$	$5.01 \times 10^9$

注：底面回転ばねについては，鉛直ばねに置換してモデル化する。

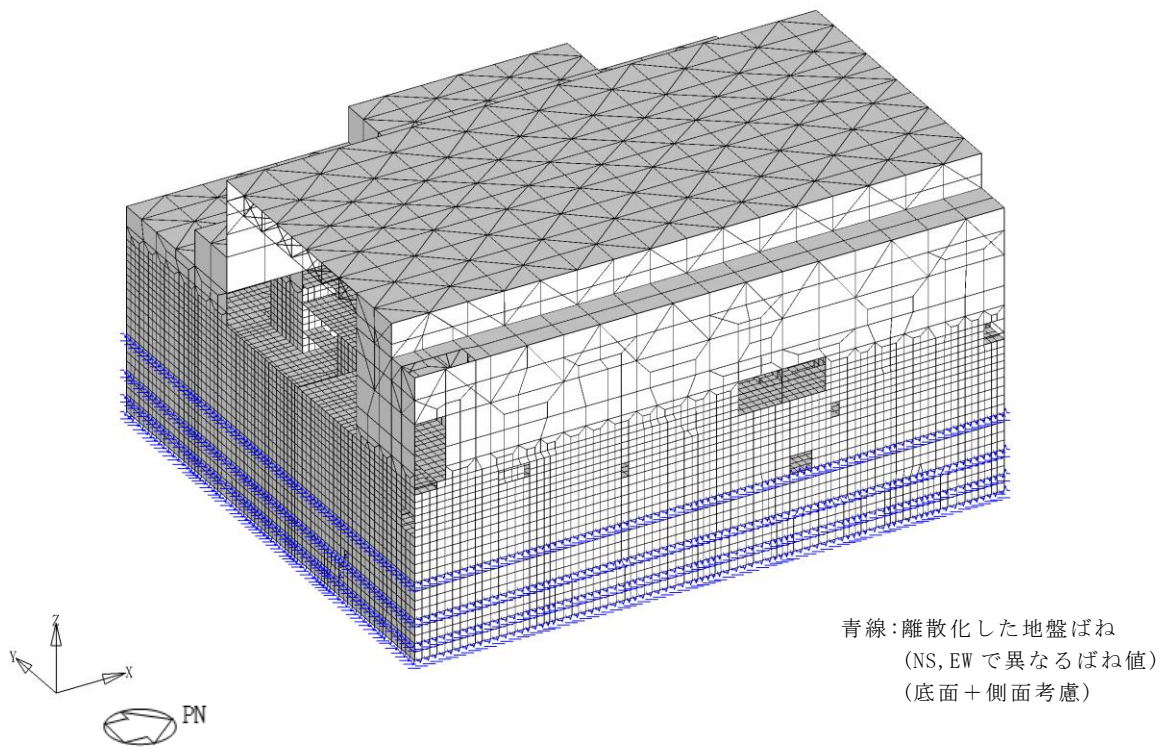
(b) 底面鉛直ばね

地盤ばね		鉛直方向	
		ばね定数 (kN/m)	減衰係数 (kN・s/m)
Sd-1	鉛直方向加振時	$2.10 \times 10^8$	$1.79 \times 10^7$

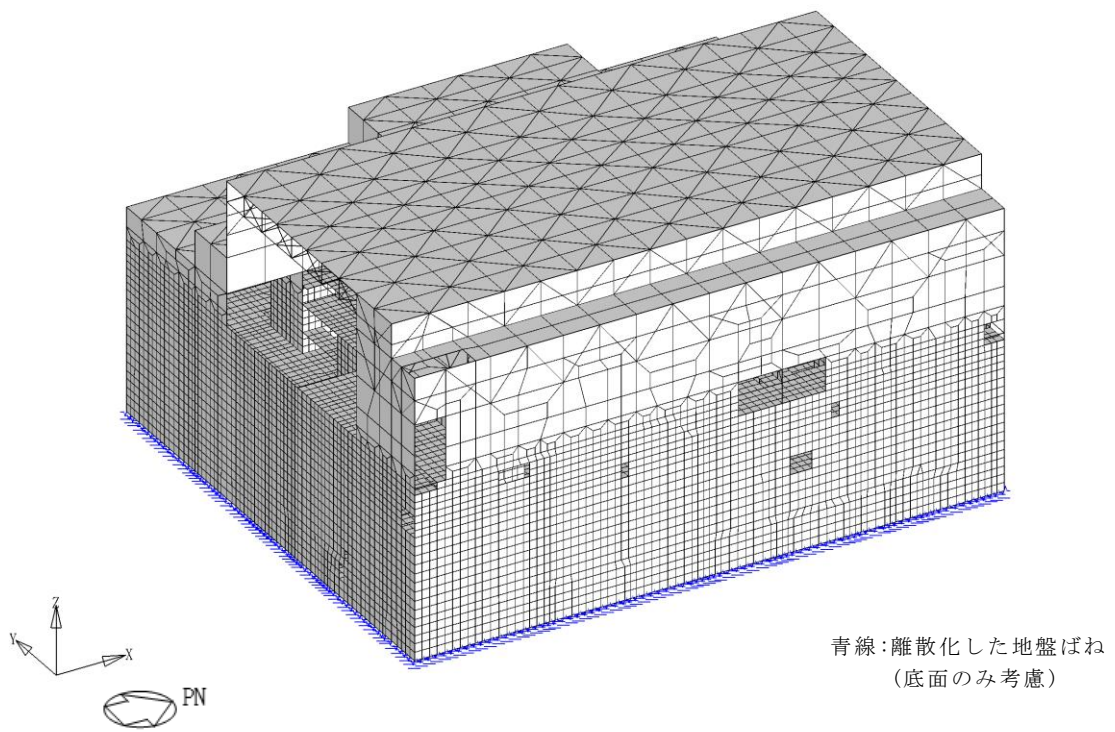
表 2-5 側面水平ばね定数と減衰係数（水平方向）

地震動	T. M. S. L. (m)	NS 方向		EW 方向	
		ばね定数 (kN/m)	減衰係数 (kN・s/m)	ばね定数 (kN/m)	減衰係数 (kN・s/m)
Sd-1	4.9	$1.15 \times 10^6$	$6.91 \times 10^5$	$1.15 \times 10^5$	$6.80 \times 10^5$
	-1.1	$2.73 \times 10^6$	$1.65 \times 10^6$	$2.73 \times 10^6$	$1.62 \times 10^6$
	-5.1	$2.41 \times 10^6$	$1.21 \times 10^6$	$2.41 \times 10^6$	$1.19 \times 10^6$
	-7.9	$2.43 \times 10^6$	$7.09 \times 10^5$	$2.43 \times 10^6$	$7.03 \times 10^5$





(a) 水平方向解析時



(b) 鉛直方向解析時

図 2-2 地盤ばねの設置図

## 2.2 固有値解析

質点系モデル及び 3 次元 FEM モデルの弾性設計用地震動 Sd-1 に対する固有値解析結果（固有振動数及び固有モード，建屋－地盤連成 1 次及び 2 次）を表 2-6 及び表 2-8 に示す。また，ねじれの有無を確認するため，T.M.S.L.44.3m における 3 次元 FEM モデルのモード図（1 次）を図 2-3 に示す。図 2-3 より，加振方向と比較して加振直交方向のモード変位は小さいこと確認した。

なお，タービン建屋の EW 方向については，多軸でモデル化していること及び  $\tau 1$  通り（南側）には  $\tau 9$  通り（北側）と比較して妻壁がないことを鑑み，参考として 3 次の固有値解析結果を表 2-7 及び表 2-9 に示す。質点系モデルについては，T.M.S.L.44.3m における a 軸（南側）と i 軸（北側）の刺激関数を比較すると，a 軸の方が大きい値となっており，3 次元 FEM モデルについても質点系モデルと同様の傾向にあることを確認した。

以上より，両モデルの NS 方向及び EW 方向の固有振動数は 1 次及び 2 次においてよく対応しており，3 次元 FEM モデルの設定は固有値解析の結果においては妥当なものであることを確認した。

表 2-6 固有値解析結果

次数	方向	振動数 (Hz)	
		質点系モデル	3 次元 FEM モデル
1 次	NS	2.83	2.72
	EW	2.60	2.40
2 次	NS	3.50	3.35
	EW	3.30	2.84

表 2-7 固有値解析結果（参考）

次数	方向	振動数 (Hz)	
		質点系モデル	3 次元 FEM モデル
3 次	EW	4.00	3.76

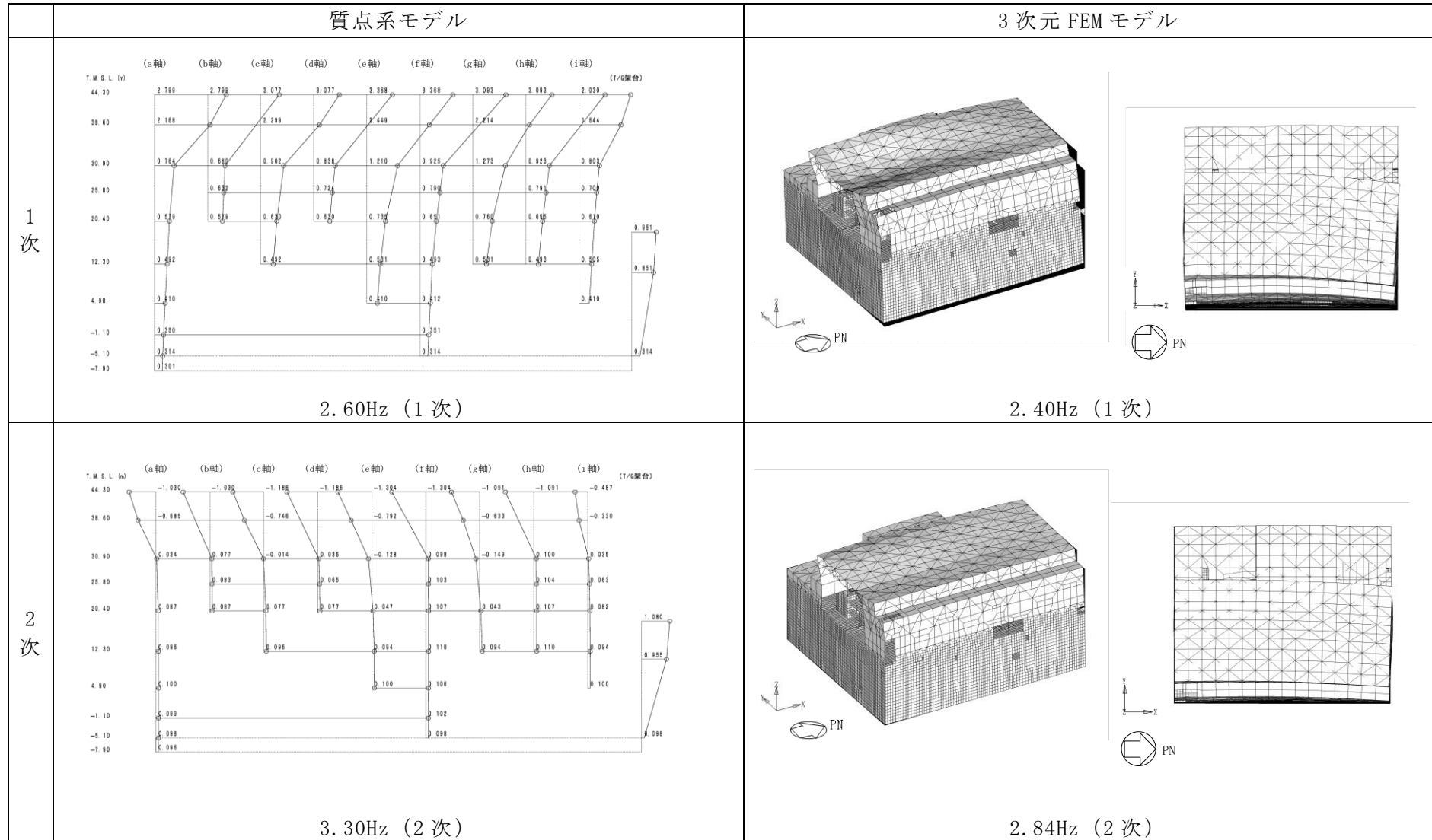
表 2-8 質点系モデルの刺激関数と 3次元 FEM モデルの固有モードの比較 (1/2)

(a) NS 方向

	質点系モデル	3次元 FEM モデル
1次	<p>(a軸) (b軸) (c軸) (T/G架台)</p> <p>2.83Hz (1次)</p>	<p>2.72Hz (1次)</p>
2次	<p>(a軸) (b軸) (c軸) (T/G架台)</p> <p>3.50Hz (2次)</p>	<p>3.35Hz (2次)</p>

表 2-8 質点系モデルの刺激関数と 3 次元 FEM モデルの固有モードの比較 (2/2)

(b) EW 方向



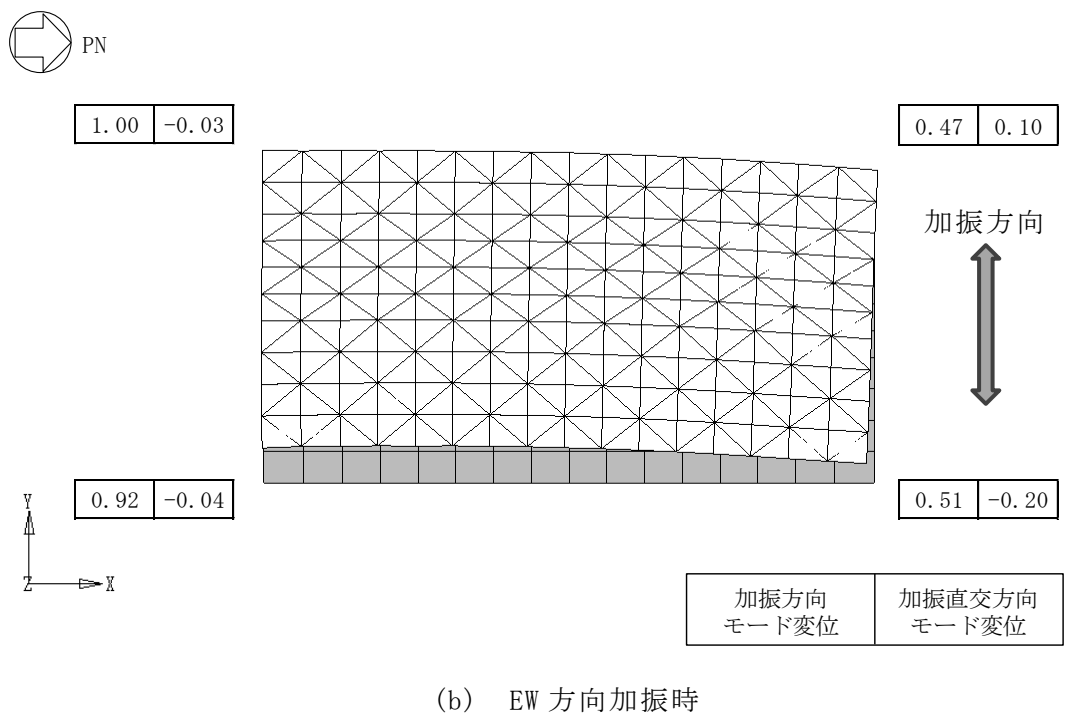
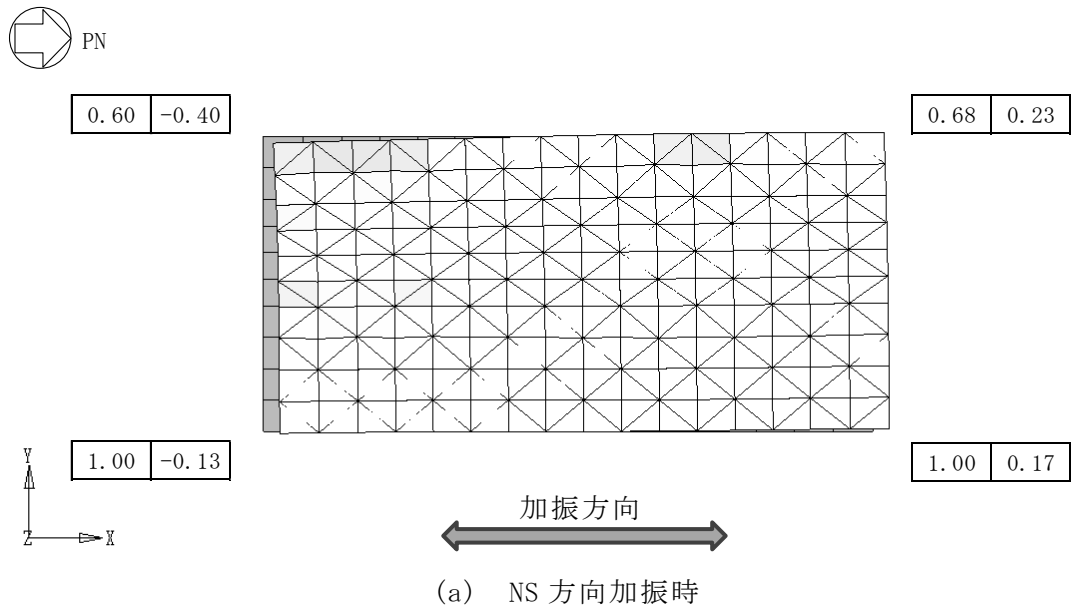
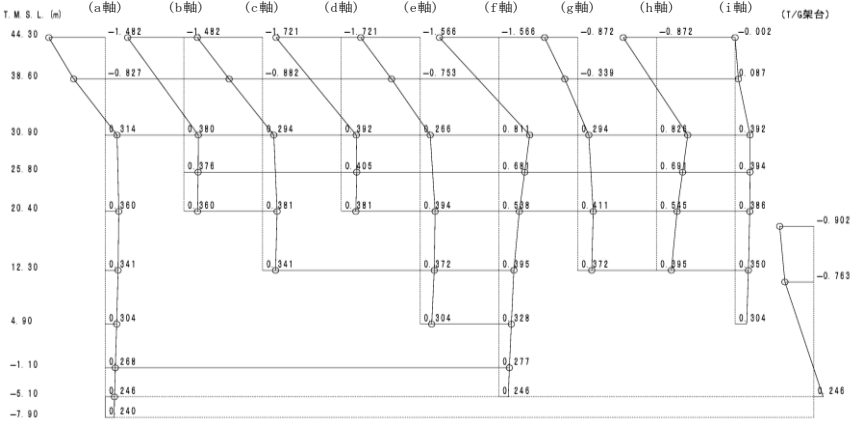
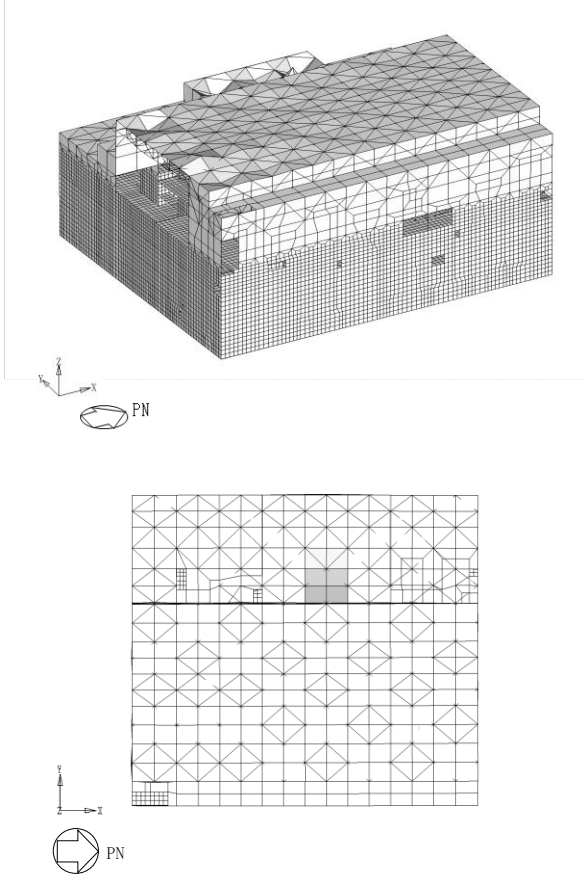


図 2-3 3次元 FEM モデルのモード図 (1次, T.M.S.L.44.3m)

表 2-9 質点系モデルの刺激関数と 3次元 FEM モデルの固有モードの比較 (参考)

	質点系モデル	3次元 FEM モデル
3 次	 <p style="text-align: center;">4.00Hz (3次)</p>	 <p style="text-align: center;">3.76Hz (3次)</p>

### 3. 3次元 FEM モデルによる評価

#### 3.1 地震応答解析の概要

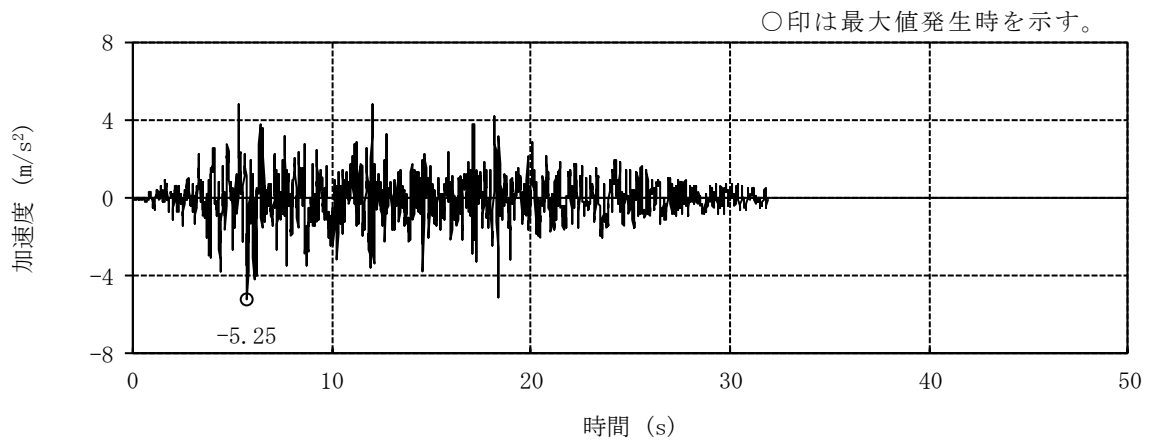
タービン建屋の上部鉄骨構造部のねじれによる影響を把握するために、3次元 FEM モデルを用いて、全周期帯の応答が大きく、耐震評価への影響も大きい弾性設計用地震動 Sd-1 に対する地震応答解析を行う。

3次元 FEM モデルによる地震応答解析は弾性応答解析としていることから、一次元波動論に基づき、VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」に示す解放基盤表面レベルに想定する弾性設計用地震動 Sd-1 に対する建屋基礎底面及び側面地盤ばねレベルでの地盤の応答を、地盤ばねを介して入力し、上部鉄骨構造部のねじれによる影響を把握する。

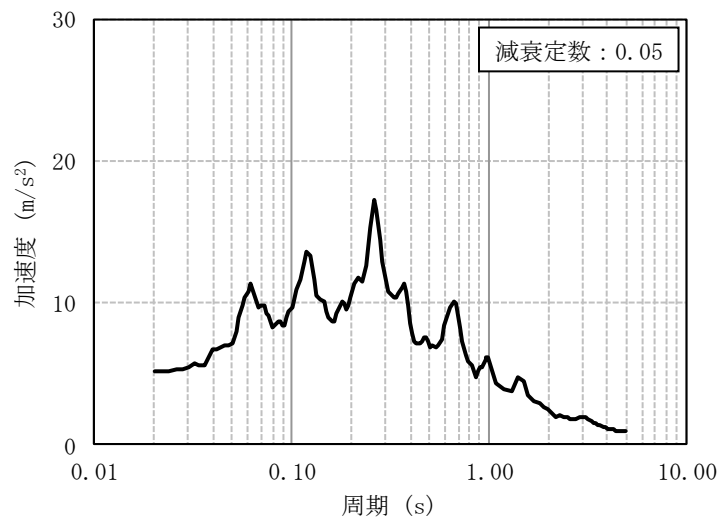
##### 3.1.1 入力地震動

3次元 FEM モデルへの入力地震動は、VI-2-1-2「基準地震動 S<sub>s</sub> 及び弾性設計用地震動 S<sub>d</sub> の策定概要」及び補足説明資料「水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する検討について（建物・構築物）」のうち別紙5「方向性を考慮しない水平方向地震動における模擬地震波の作成方針」に基づき設定する。

地震応答解析に用いる弾性設計用地震動 Sd-1H の時刻歴加速度波形及び加速度応答スペクトルを図3-1に、弾性設計用地震動 Sd-1H とは位相の異なる模擬地震波の時刻歴加速度波形及び加速度応答スペクトルを図3-2に、弾性設計用地震動 Sd-1V の時刻歴加速度波形及び加速度応答スペクトルを図3-3に示す。



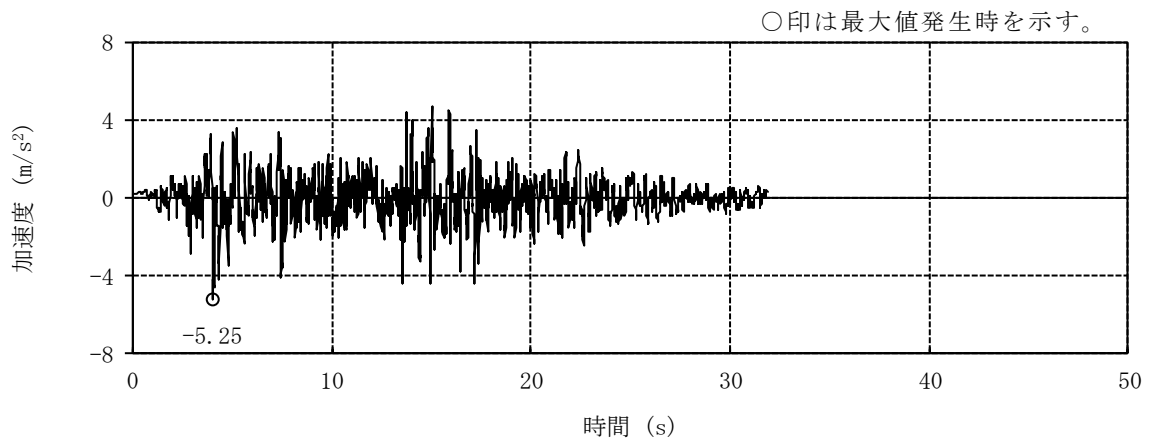
(a) 水平方向 (Sd-1H) 時刻歴加速度波形



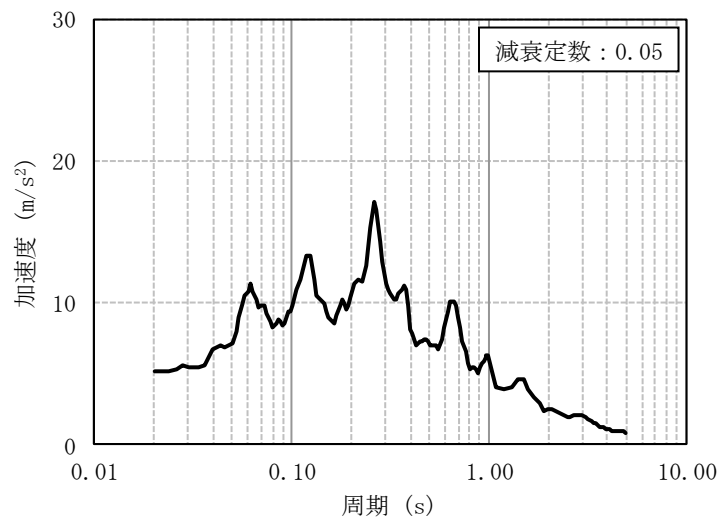
(b) 水平方向 (Sd-1H) 加速度応答スペクトル

図 3-1 弾性設計用地震動 Sd-1H



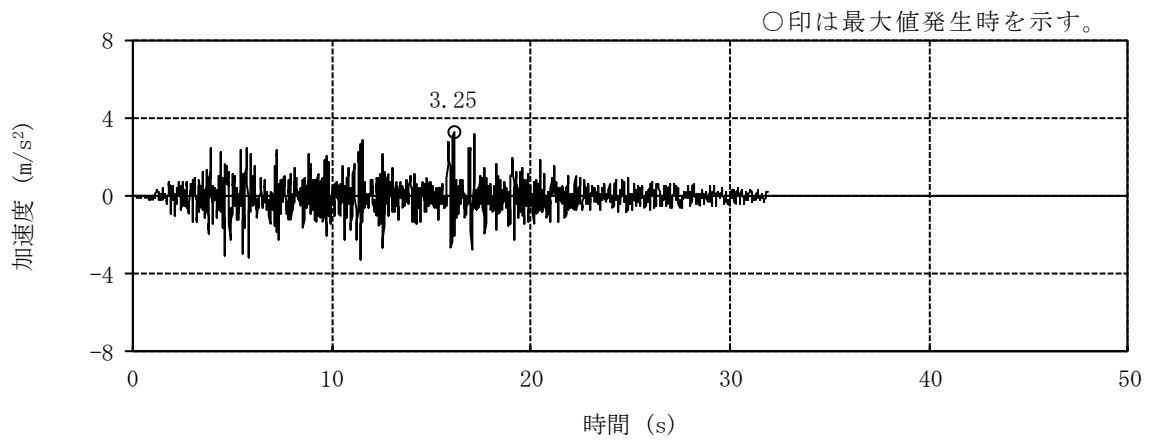


(a) Sd-1H とは位相の異なる模擬地震波の時刻歴加速度波形

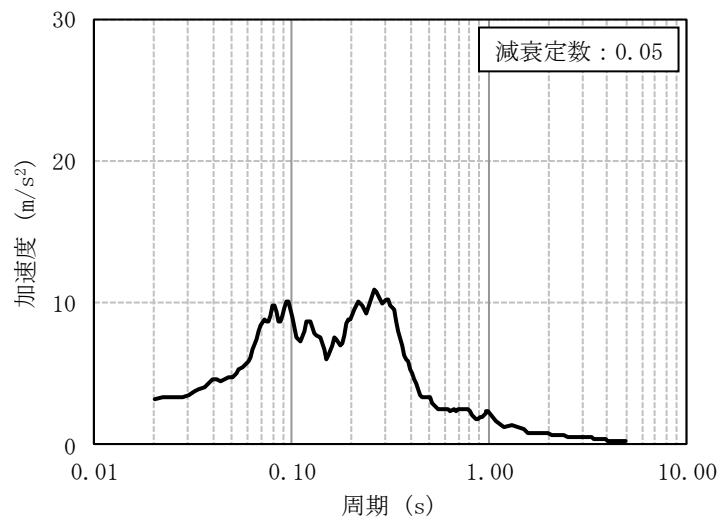


(b) Sd-1H とは位相の異なる模擬地震波の加速度応答スペクトル

図 3-2 弾性設計用地震動 Sd-1H とは位相の異なる模擬地震波



(a) 鉛直方向 (Sd-1V) 時刻歴加速度波形



(b) 鉛直方向 (Sd-1V) 加速度応答スペクトル

図 3-3 弾性設計用地震動 Sd-1V

### 3.2 ねじれの影響の把握

図1-3の評価フローに基づき、3次元FEMモデルの加振方向及び加振直交方向の応答変位を比較すること、並びに3次元FEMモデルの水平方向加振に伴う鉛直方向の励起について、鉛直方向の応答加速度を確認することで、建屋のねじれの影響の把握を行う。

#### 3.2.1 建屋のねじれの影響

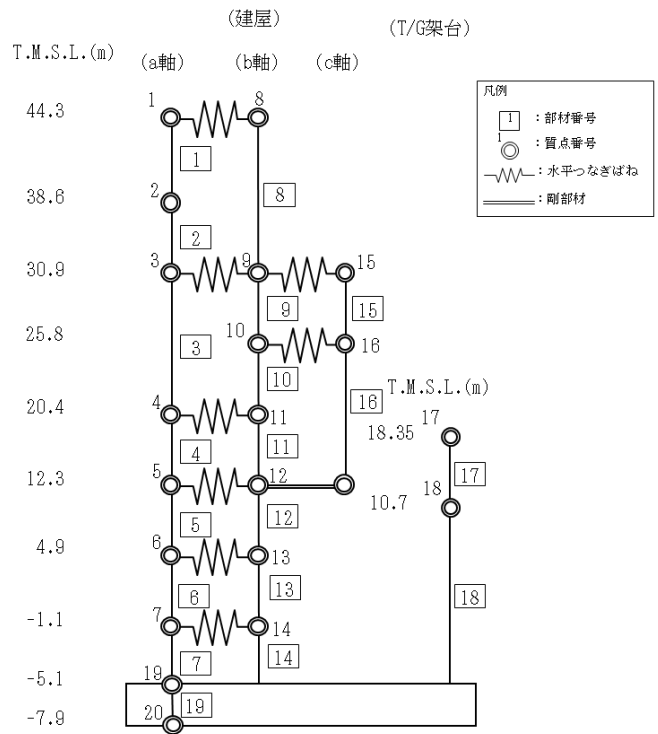
弾性設計用地震動 Sd-1 に対する 3次元 FEM モデル及び質点系モデルの応答変位を比較した結果を図 3-4 及び図 3-5 に示す。なお、3次元 FEM モデルの応答値は、質点系モデルの質点に相当する領域の 4 隅の節点応答値の平均とする。

図 3-4 では NS 方向の応答に着目し、3次元 FEM モデルと質点系モデルの最大応答変位を比較している。上部鉄骨部が 20.4m 以下の機能維持エリアに及ぼすねじれによる影響を確認する目的で、3次元 FEM モデルの NS 方向入力時の最大応答変位（赤線）と質点系モデルの最大応答変位（黒線）を比較する。20.4m 以下の機能維持エリアにおいては、質点系モデルと 3次元 FEM モデルはよく対応していることを確認した。

次に、図 3-4 の EW 方向入力時の最大応答変位（青線）に着目し、ねじれの有無を確認する。20.4m 以上の上部鉄骨部においては、加振直交方向の変位が生じており、ねじれが発生していると考えられる。しかし、20.4m 以下の機能維持エリアで生じている変位は上部と比較して小さい。以上より、20.4m 以下の機能維持エリアに対するねじれによる影響はないことを確認した。

図 3-5 では EW 方向の応答に着目し、3次元 FEM モデルと質点系モデルの最大応答変位を比較している。上部鉄骨部が 20.4m 以下の機能維持エリアに及ぼすねじれによる影響を確認する目的で、3次元 FEM モデルの EW 方向入力時の最大応答変位（青線）と質点系モデルの最大応答変位（黒線）を比較する。20.4m 以下の機能維持エリアにおいては、質点系モデルと 3次元 FEM モデルはよく対応していることを確認した。

次に、図 3-5 の NS 方向入力時の最大応答変位（赤線）に着目し、ねじれの有無を確認する。図 3-4 と同様に、上部鉄骨部と比較して機能維持エリアで生じている変位は小さいことから、20.4m 以下の機能維持エリアに対するねじれの影響はないことを確認した。



- 質点系モデル (NS 方向加振時)
- 3次元 FEM モデル (NS 方向加振時)
- 3次元 FEM モデル (EW 方向加振時)

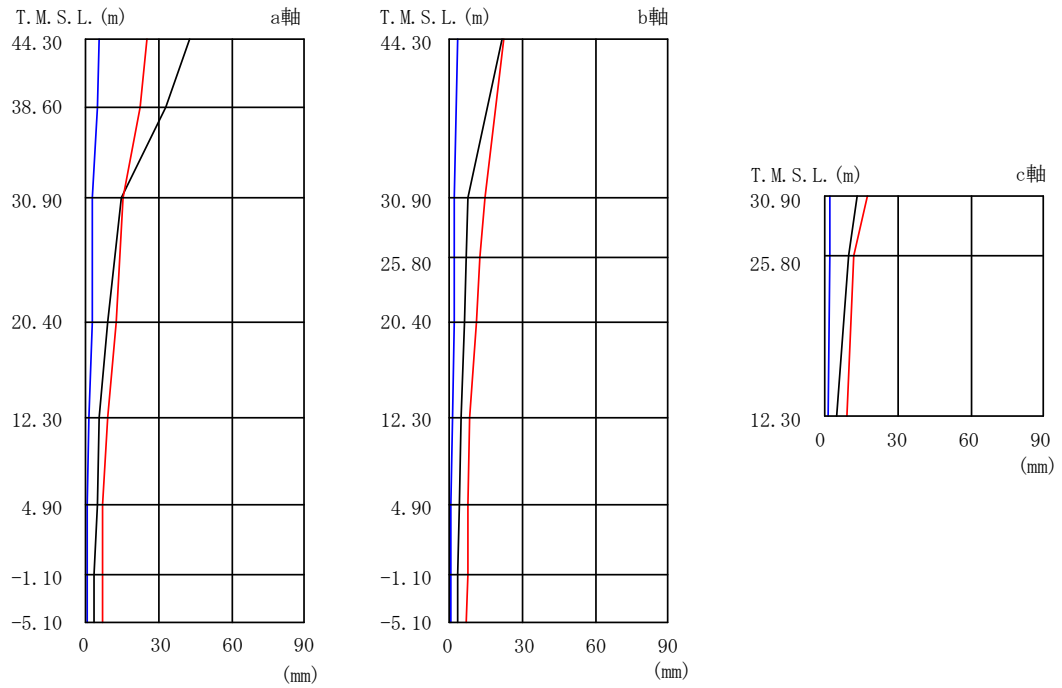
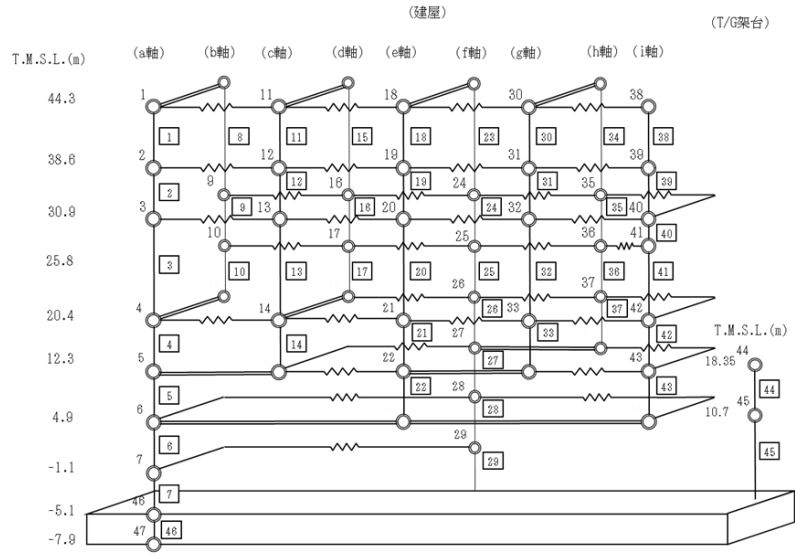


図 3-4 最大応答変位の比較 (Sd-1, NS 方向応答)



- 質点系モデル (EW 方向加振時)
- 3次元 FEM モデル (NS 方向加振時)
- 3次元 FEM モデル (EW 方向加振時)

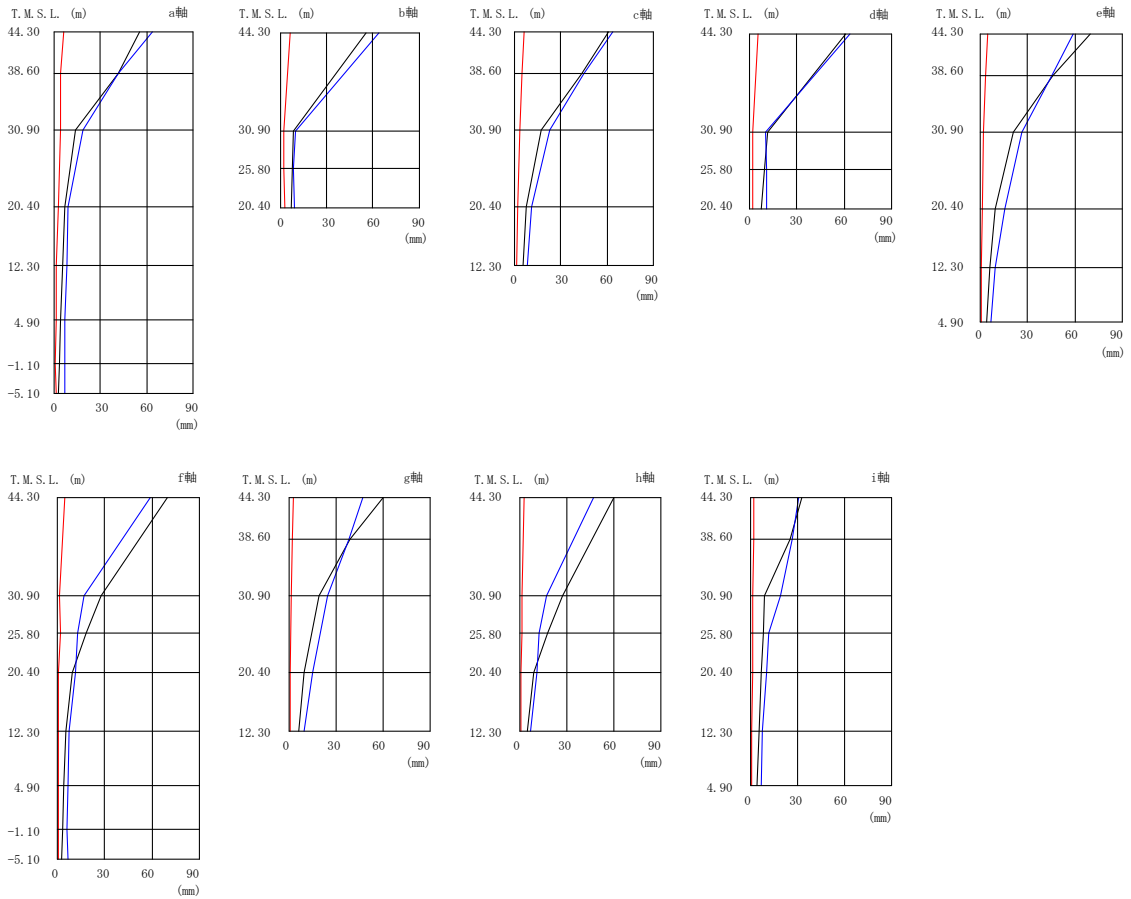


図 3-5 最大応答変位の比較 (Sd-1, EW 方向応答)

### 3.2.2 水平方向の振動による屋根トラス部の鉛直方向応答への影響

屋根トラス部 (T.M.S.L. 44.3m) の $\tau 1$ 通り (南側) は $\tau 9$ 通り (北側) と比較して妻面がないことから、EW 方向加振に伴う鉛直応答の励起について確認を行うこととし、具体的には、EW 方向加振時の $\tau 1$ 通り、 $\tau 3$ 通り、 $\tau 5$ 通り、 $\tau 7$ 通り及び $\tau 9$ 通りの鉛直方向応答加速度を確認することで、屋根トラス部における3次元的な応答性状の影響を確認する。

鉛直方向応答への影響確認に際しては、EW 方向加振、鉛直方向加振及び EW 方向+鉛直方向加振の3ケースを実施する。比較する応答加速度については、質点系モデル (鉛直方向) において、屋根トラス中心 ( $\tau F$ 通り) を境にした対称なモデルを採用していることから、3次元 FEM モデルの応答加速度についても、質点系同様に、中心である $\tau F$ 通りを境にした対称位置における最大応答加速度の絶対値を平均化した値とする。

屋根トラスにおける上記3ケースの最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向応答) の比較を表 3-1 に示す。EW 方向加振時の応答に着目すると、 $\tau 1$ 通り、 $\tau 3$ 通り、 $\tau 5$ 通り及び $\tau 7$ 通りは、妻壁のある $\tau 9$ 通りと比較して最大応答加速度が大きいことを確認した。ただし、鉛直方向加振時と EW 方向+鉛直方向加振時の応答を比較すると、両者の応答は同等であることから、 $\tau 1$ 通り、 $\tau 3$ 通り、 $\tau 5$ 通り、 $\tau 7$ 通り及び $\tau 9$ 通りのいずれにおいても、鉛直方向加振による応答が支配的であり、EW 方向加振に伴う鉛直応答の影響は小さいことを確認した。

なお、NS 方向加振時の鉛直方向応答については、EW 方向と同様に影響は小さいと考えているものの、参考として、NS 方向加振、鉛直方向加振及び NS 方向+EW 方向+鉛直方向加振の3方向加振の3ケースを記載する。比較する応答加速度については、屋根トラス中心である $\tau F$ 通りに着目して比較する。

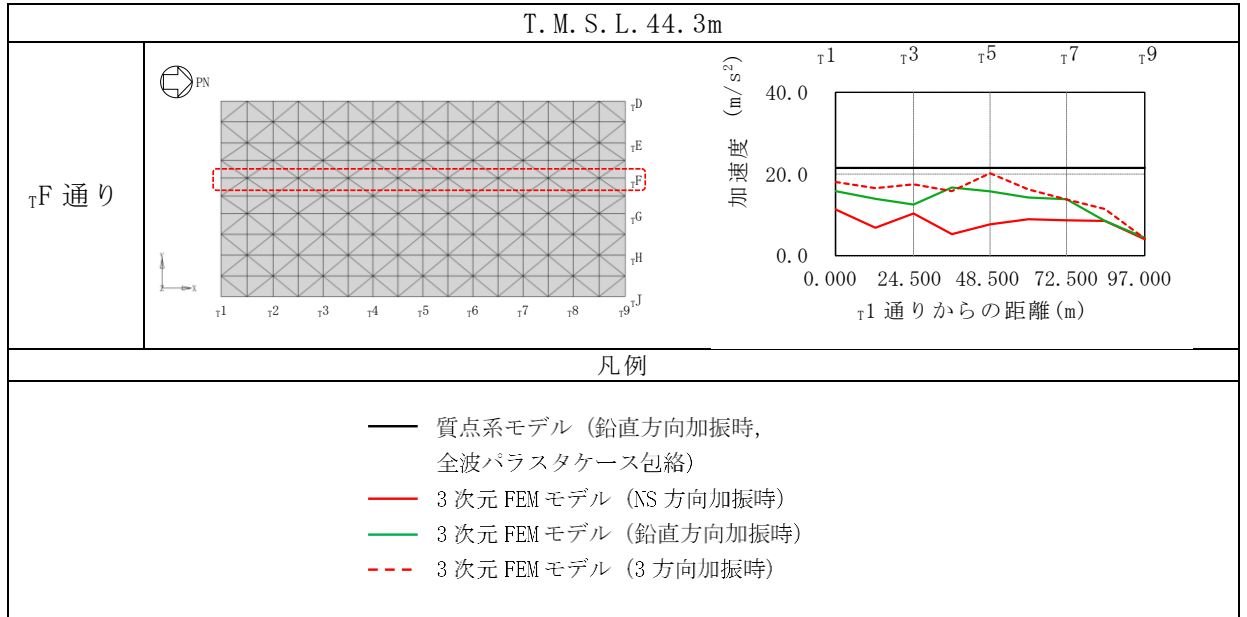
屋根トラスにおける上記3ケースの $\tau F$ 通りにおける最大応答加速度 (Sd-1, 鉛直方向応答) の比較を表 3-2 に示す。鉛直方向加振時と3方向加振時の応答を比較すると、両者の応答は同等であることから、鉛直方向加振による応答が支配的であり、NS 方向加振に伴う鉛直応答の影響は小さいことを確認した。

以上より、水平方向加振に伴う鉛直方向応答の励起は生じるものの、鉛直方向応答は鉛直方向加振に伴う応答が支配的であることから、その影響は小さいことを確認した。

表 3-1 最大応答加速度の比較 (Sd-1, 鉛直方向応答)

T. M. S. L. 44. 3m		
<p><math>\tau_1</math> 通り</p>		
<p><math>\tau_3</math> 通り</p>		
<p><math>\tau_5</math> 通り</p>		
<p><math>\tau_7</math> 通り</p>		
<p><math>\tau_9</math> 通り</p>		
鉛直方向質点系モデルの領域図 (T. M. S. L. 44. 3m)		凡例
	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 質点系モデル (鉛直方向加振時, 全波パラスタケース包絡)</li> <li>— 3次元 FEM モデル (EW 方向加振時)</li> <li>— 3次元 FEM モデル (鉛直方向加振時)</li> <li>- - - 3次元 FEM モデル (EW 方向+鉛直方向加振時)</li> </ul>	

表 3-2 τF 通りにおける最大応答加速度の比較 (Sd-1, 鉛直方向応答)





### 3.2.3 機器へのねじれの影響

タービン建屋の機能維持エリアにおける機器・配管系へのねじれの影響については、加速度応答スペクトルに対するねじれの影響を確認する。3次元 FEM モデルにおける各階の床の四隅の節点について、Sd-1 に対する加振方向及び加振直交方向の加速度応答スペクトルを表 3-3～表 3-6 に示す。NS 方向及び EW 方向ともに加振方向と比較して加振直交方向の加速度応答スペクトルはおおむね小さいものの、表 3-3 に示す T.M.S.L. 20.4m における NS 方向加振時の EW 方向応答については、一部周期帯において応答が大きくなっていることから機器の耐震性への影響を確認する。なお、T.M.S.L. 20.4m における EW 方向加振時の EW 方向応答について、節点 No. 74080 が他の節点と異なる傾向を示している。これは、当該節点周辺における床スラブの開口等の影響と考えられる。

Sd-1 に対する 3次元 FEM モデルにおける加速度応答スペクトルと質点系モデルにおける加速度応答スペクトルを図 3-6 に示す。3次元 FEM モデルにおける加速度応答スペクトルは、節点 No. 70028, 70340, 74080, 70027 における NS 方向加振時の EW 方向応答と EW 方向加振時の EW 方向応答を合算した時刻歴応答加速度により算定した加速度応答スペクトルと、NS 方向加振時の NS 方向応答と EW 方向加振時の NS 方向応答を合算した時刻歴応答加速度により算定した加速度応答スペクトルを包絡したものである。一方、質点系モデルにおける加速度応答スペクトルは、基本ケースの T.M.S.L. 20.4m に位置する質点の NS 方向及び EW 方向の加速度応答スペクトルを包絡して拡張したものである。固有周期が 0.25 秒付近を超える周期帯で、3次元 FEM モデルにおける応答が質点系モデルにおける応答を一部上回ることがあるものの、機器の固有周期帯はおおむね 0.2 秒よりも短周期側であるため、機器の耐震性へのねじれの影響はないと考えられる。

表 3-3 3次元 FEM モデルの水平方向の応答比較 (Sd-1, T.M.S.L. 20.4m)

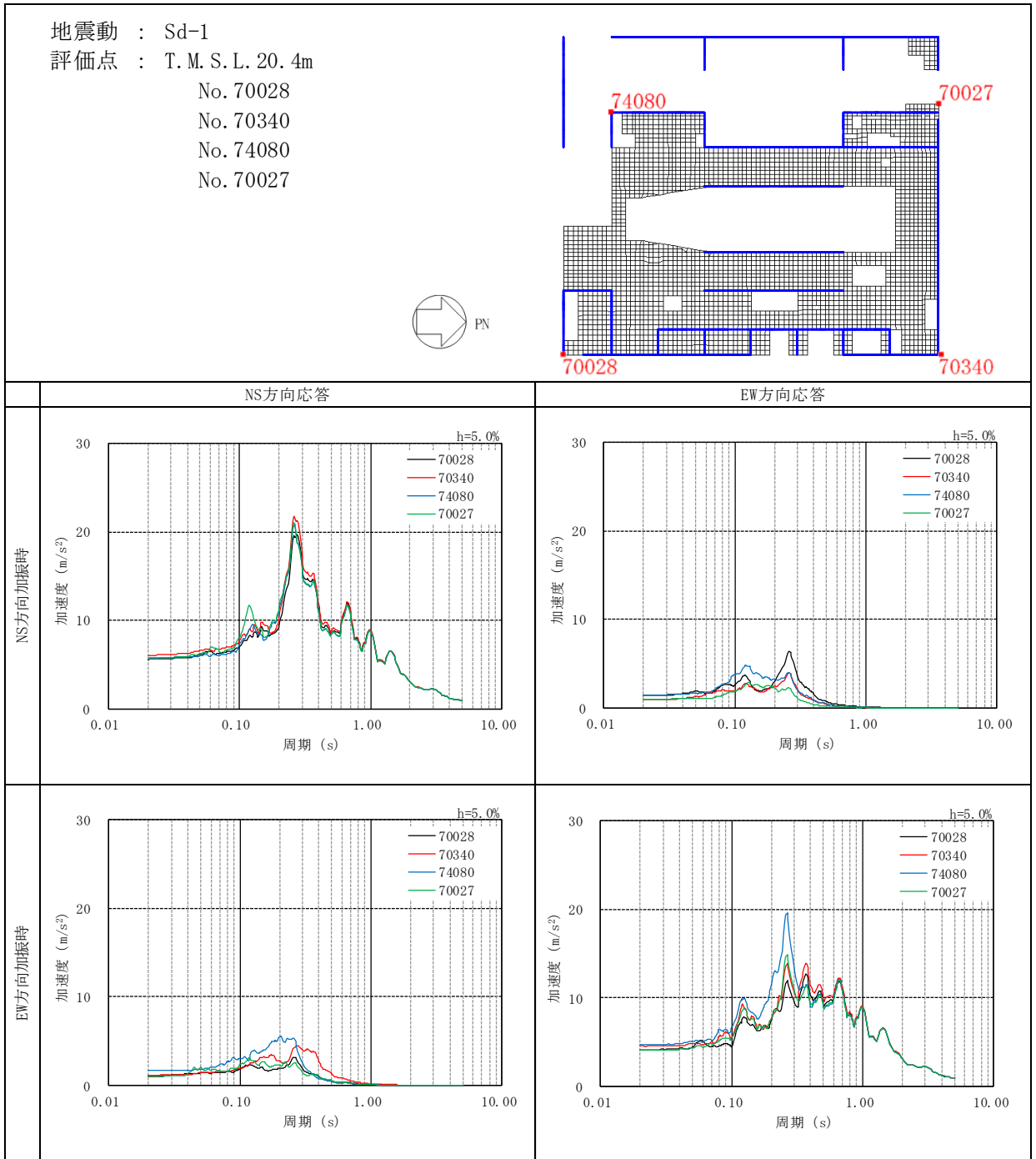


表 3-4 3次元 FEM モデルの水平方向の応答比較 (Sd-1, T. M. S. L. 12.3m)

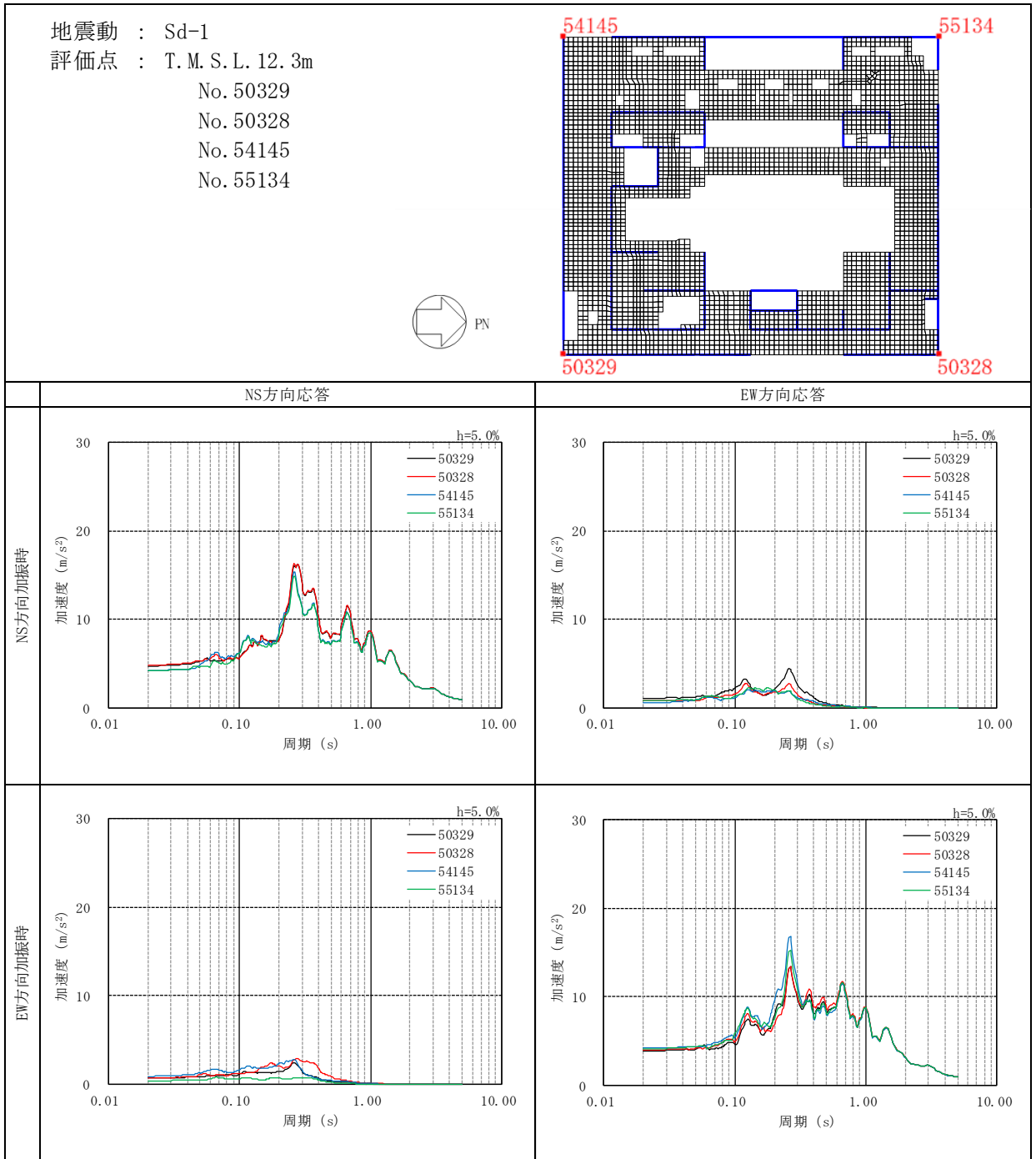


表 3-5 3次元 FEM モデルの水平方向の応答比較 (Sd-1, T.M.S.L. 4.9m)

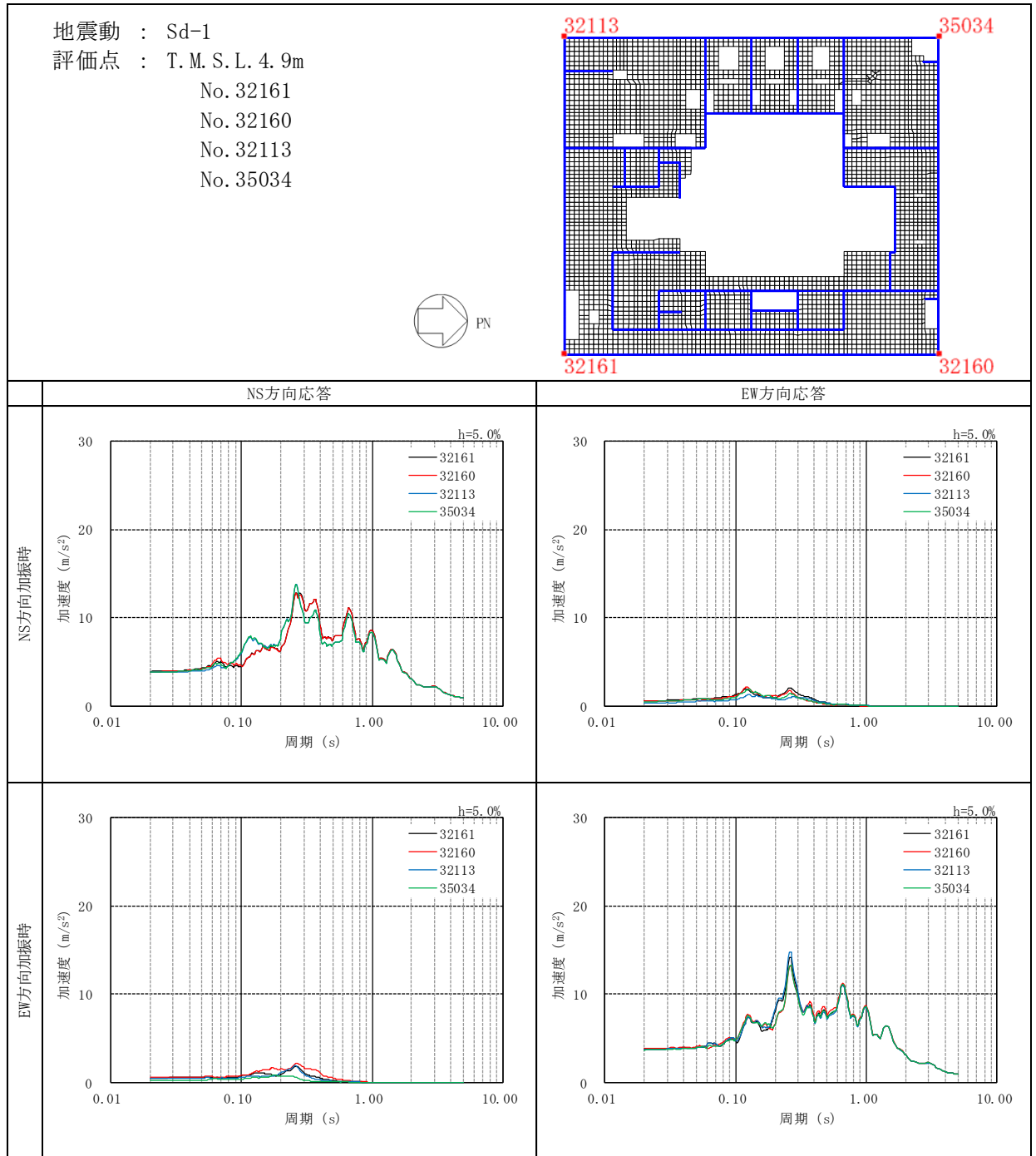
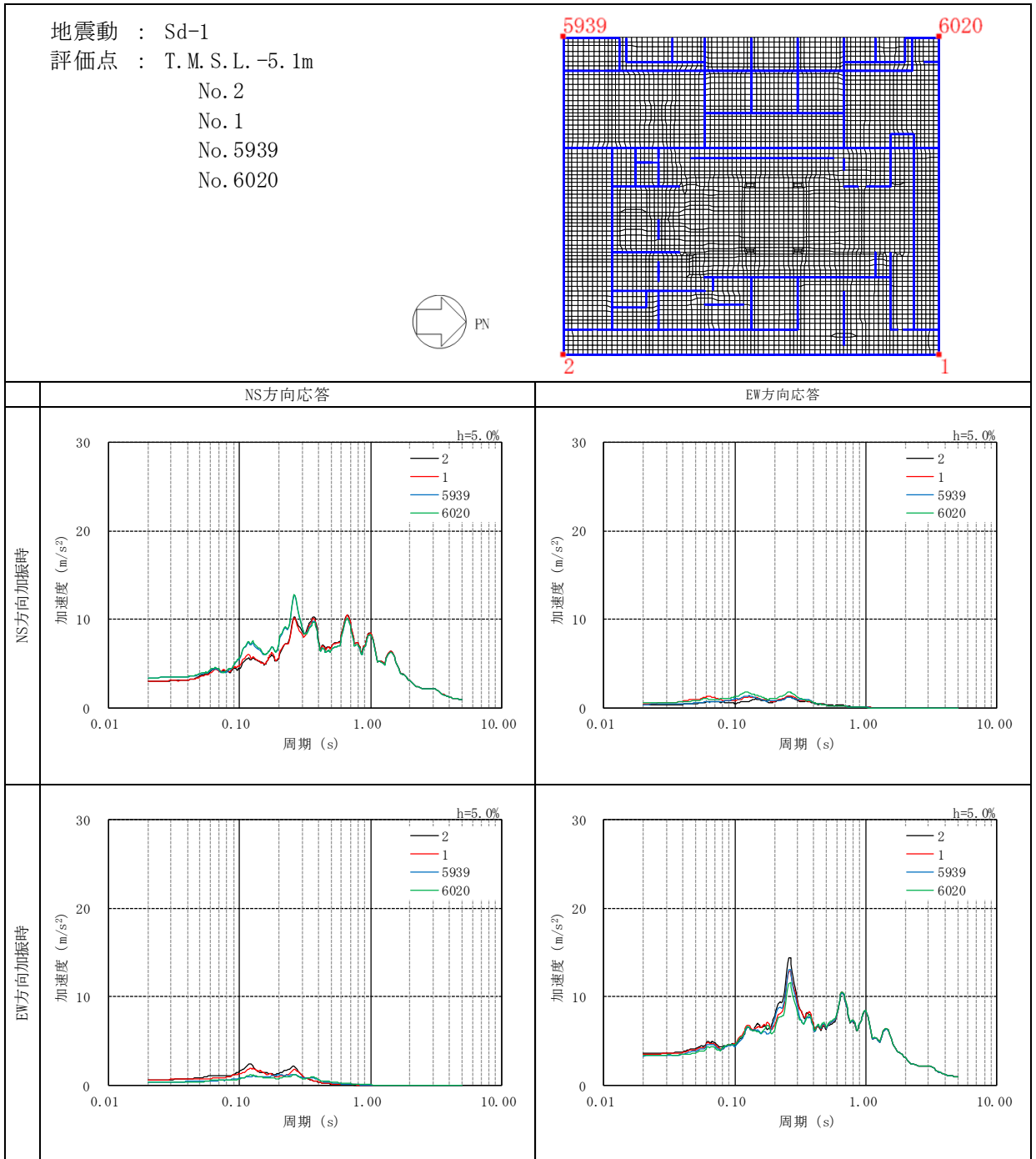


表 3-6 3次元 FEM モデルの水平方向の応答比較 (Sd-1, T.M.S.L. -5.1m)



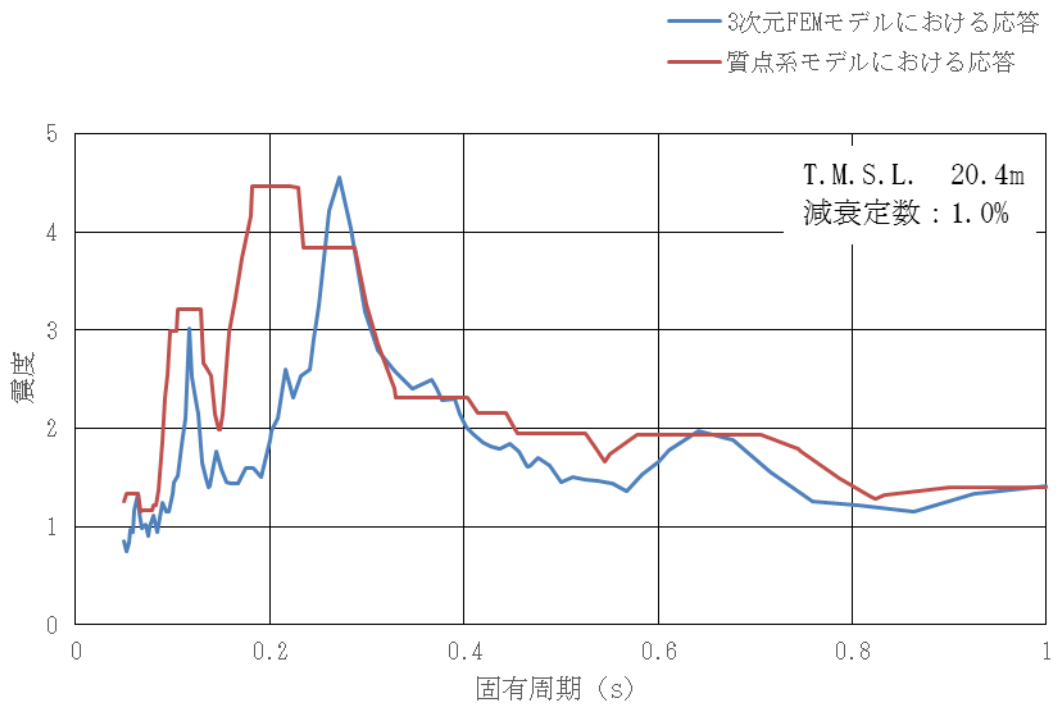


図 3-6 Sd-1 に対する 3 次元 FEM モデル及び質点系モデルにおける応答

# タービン建屋タービンエリア屋根トラスの 弾性設計用地震動 S d に対する耐震性について



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

## タービン建屋タービンエリア屋根トラスの弾性設計用地震動 S d に対する耐震性について

### 1. 概要

タービン建屋タービンエリア屋根トラスの弾性設計用地震動 S d に対する構造健全性について確認するものである。

### 2. 構造概要及び評価対象部位

タービン建屋は、地上2階（一部3階）、地下2階建ての鉄筋コンクリート造を主体とした建物で、屋根部分が鉄骨造となっている。図1に屋上レベル（T.M.S.L.44.3m）の平面図を、図2にEW方向の断面図を示す。

### 3. 評価方針

VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」に示す質点系モデルの地震荷重を用いて、弾性応力解析を実施し屋根トラスに発生する応力が許容限界以内であることを確認する。

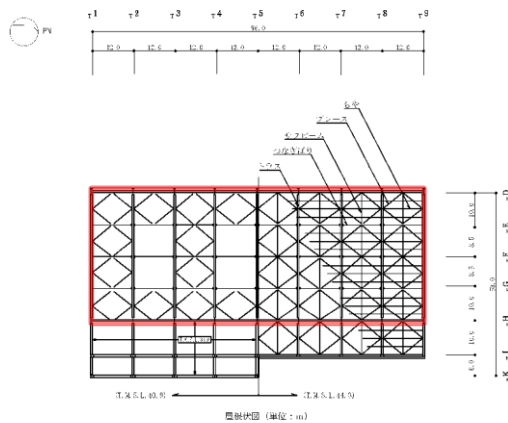


図1 概略平面図（屋上レベル）

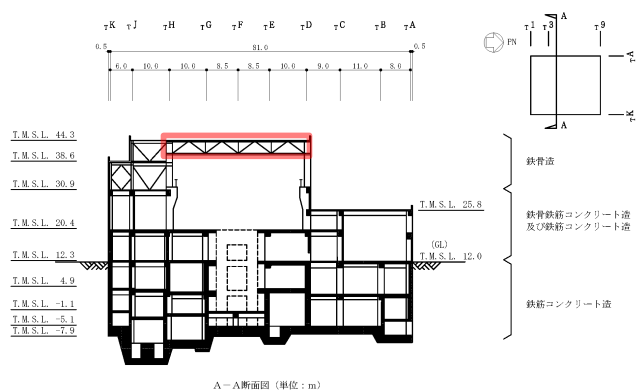


図2 概略断面図（EW方向）

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

4. 荷重条件

- 鉛直荷重は、常時作用する荷重（固定荷重及び積載荷重）及び積雪荷重を考慮する。  
表1に鉛直荷重一覧を示す。
- 水平地震荷重は、材料物性の不確かさを考慮した解析結果のうち、EW方向の最大応答せん断力を用いる。なお水平地震荷重は、建設工認時のT5通りの負担率に基づき、EW方向の最大応答せん断力を乗じた値を用いる。
- 鉛直地震荷重は、水平荷重同様に、最大鉛直加速度に基づく鉛直震度を用いる。  
鉛直地震荷重については、屋根部の応力及び変形が大きくなる下向き荷重のみを考慮する。
- 荷重の組合せは、組合せ係数法を用いる。  
表2に荷重の組合せケースを示す。

表1 鉛直荷重一覧（屋根トラス）

常時作用する荷重 (F <sub>d</sub> )	固定荷重 (G)	屋根スラブ	1.817 kN/m <sup>2</sup>
		トラス鋼材	76.98 kN/m <sup>3</sup>
	積載荷重 (P)		0.5884 kN/m <sup>2</sup>
積雪荷重 (F <sub>s</sub> )			1.749 kN/m <sup>2</sup>

表2 荷重の組合せケース

	地震荷重の組合せ
ケース1	水平：+1.0, 鉛直：+0.4
ケース2	水平：-1.0, 鉛直：+0.4
ケース3	水平：+0.4, 鉛直：+1.0
ケース4	水平：-0.4, 鉛直：+1.0

注：水平方向地震荷重は、+はEからWへの荷重、-はWからEへの荷重を示す。

5. 解析モデル

- 2次元フレームモデルを用いた弾性応力解析を実施する。解析モデルを図3に示す。
- 解析コードは「f a p p a c e」を用いる。
- モデル化範囲は、屋根トラスの負担幅が最も大きくなるT5通りとし、脚部は固定、屋根スラブの剛性は考慮しない。
- 応力解析モデルは、T.M.S.L.12.3mより上部の耐震壁、柱、はり及び屋根トラスをモデル化する。

6. 断面の評価方法

応力解析により評価対象部位に生じる軸力及び曲げモーメントによる応力度が許容限界を超えないことを確認する。なお、許容限界については、終局耐力に対し妥当な安全裕度を有する許容限界を設定し、その許容限界は弾性限強度として「鋼構造設計規準」のF値に「技術基準解説書」に基づき1.1倍の割増しを考慮する。ただし、斜材及び束材は軸応力度のみ評価する。

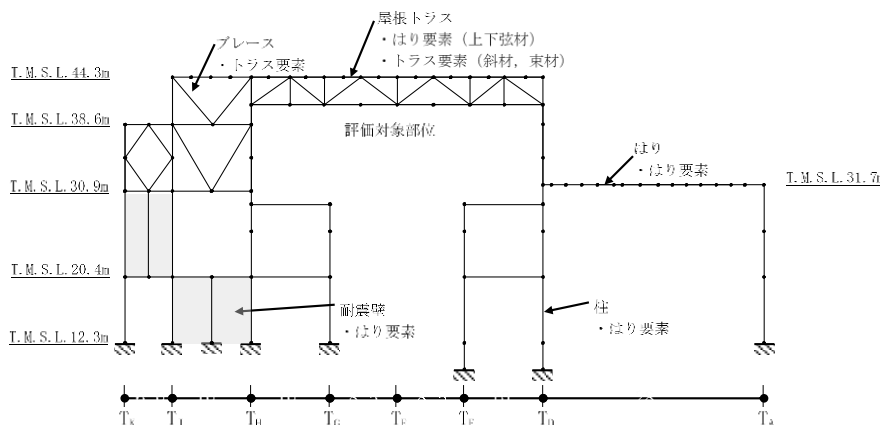


図3 屋根トラスの解析モデル (T5通り)



7. 評価結果

屋根トラスの評価結果を表3に、各部材の最大検定値となる評価対象部位を図4に示す。  
弾性設計用地震動 S d に基づく応力解析の結果、評価対象部位に生じる軸力及び曲げモーメントによる応力度が許容限界を超えないことを確認した。

表3 評価結果

評価対象部材	発生応力	応力度 (N/mm <sup>2</sup> )	許容限界 (N/mm <sup>2</sup> )	検定値 (①+②又は①)	組合せ ケース
上弦材	①引張	190	357	0.99	ケース3
	②曲げモーメント	160	357		
下弦材	①圧縮	103	330	0.71	ケース4
	②曲げモーメント	140	357		
束材	①圧縮	150	229	0.66	ケース3
斜材	②圧縮	238	314	0.76	ケース4

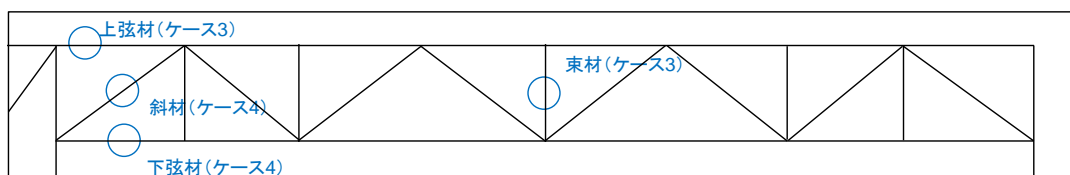


図4 評価対象部位

余白

## 別紙 5 水平つなぎばねの諸元及び非線形性を考慮した解析

## 目 次

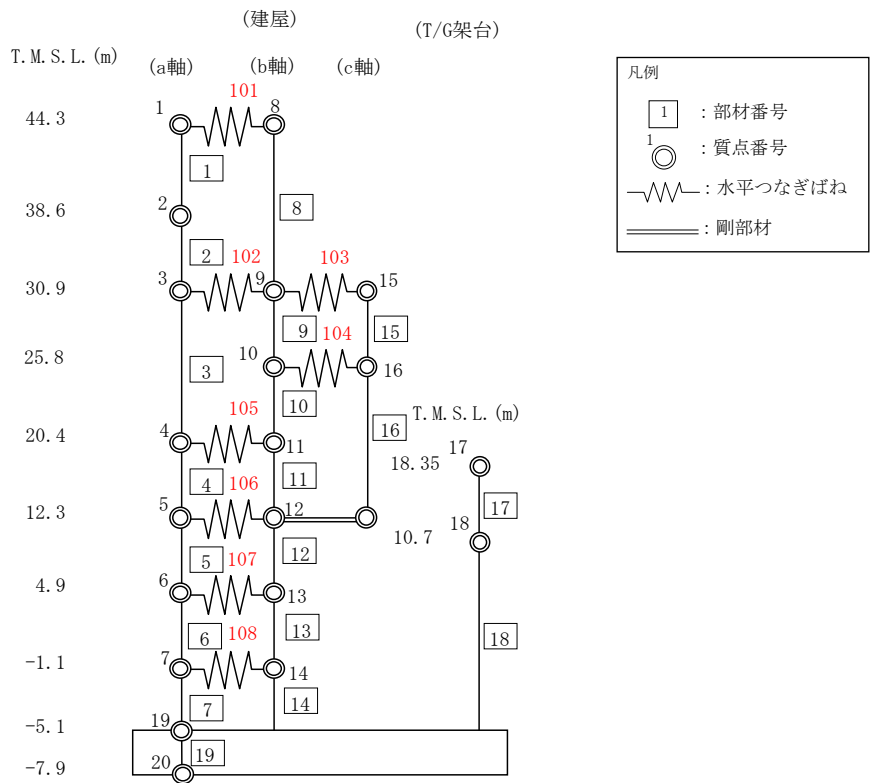
1. 概要	別紙 5-1
1.1 水平つなぎばねの諸元について	別紙 5-1
1.2 水平つなぎばねの応答結果	別紙 5-5
2. 非線形ばねを用いた妥当性確認	別紙 5-8
2.1 概要	別紙 5-8
2.2 検討用地震動及び地震応答解析モデル	別紙 5-8
2.3 非線形特性の設定	別紙 5-8
2.4 水平つなぎばねに非線形を考慮した応答結果	別紙 5-9

## 1. 概要

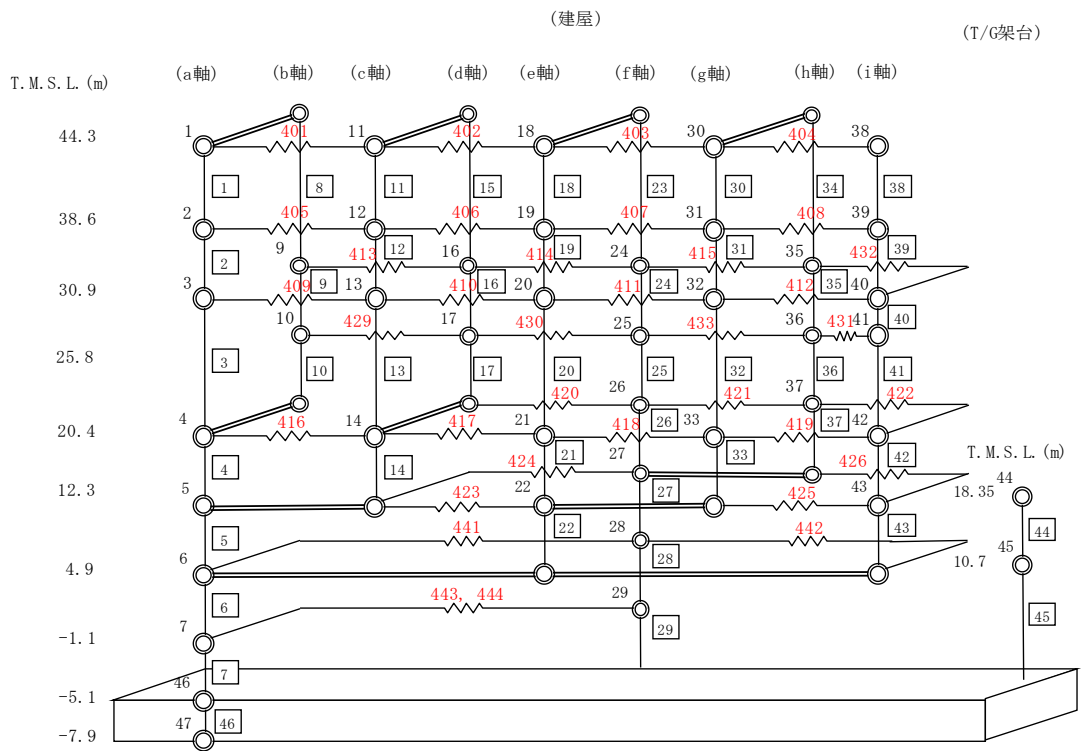
本資料は、タービン建屋の地震応答解析モデルに設定している水平つなぎばねに関し、機能維持エリアである鉄筋コンクリート造部における水平つなぎばねの諸元及び応答結果を確認するものである。

### 1.1 水平つなぎばねの諸元について

タービン建屋の地震応答解析モデル（水平方向）を図 1-1 に示す。水平つなぎばねのせん断応力度－せん断ひずみ関係（ $\tau$ － $\gamma$  関係）は弾性でモデル化しており、平成 3 年 8 月 23 日付け 3 資庁第 6674 号にて認可された工事計画の添付書類「IV-2-9 タービン建屋の耐震性についての計算書」から変更せず、表 1-1 及び表 1-2 のとおり設定している。



NS 方向



EW 方向

注：東京湾平均海面を，以下「T.M.S.L.」という。

図 1-1 地震応答解析モデル（水平方向）

表 1-1 水平つなぎばねのばね定数 (NS 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	せん断ばね ( $\times 10^4 \text{t/m}$ )
44.3	101	4.6 <sup>*1</sup>
30.9	102	0.0 <sup>*2</sup>
	103	1.6 <sup>*1</sup>
25.8	104	3.6 <sup>*1</sup>
20.4	105	72.4
12.3	106	71.0
4.9	107	62.6
-1.1	108	42.1

注記\*1 : 鉄骨水平ブレースを示す。

\*2 : モデル図上はばねを示しているが、ばね剛性を考慮していない。

表 1-2 水平つなぎばねのばね定数 (EW 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	せん断ばね ( $\times 10^4 \text{t/m}$ )
44.3	401	5.6 <sup>*1</sup>
	402	3.7 <sup>*1</sup>
	403	3.7 <sup>*1</sup>
	404	3.4 <sup>*1</sup>
38.6	405	20.5
	406	15.3
	407	15.4
	408	19.4
30.9	409	21.7
	410	23.4
	411	39.1
	412	31.0
	413	0.9 <sup>*1</sup>
	414	0.0 <sup>*2</sup>
	415	14.0
	432	0.0 <sup>*2</sup>
25.8	429	31.0 <sup>*1</sup>
	430	1.4 <sup>*1</sup>
	433	0.0 <sup>*2</sup>
	431	1.5 <sup>*1</sup>
20.4	416	128.0
	417	105.1
	418	110.7
	419	60.6
	420	74.4
	421	31.0
	422	91.1
12.3	423	29.0
	424	39.5
	425	68.0
	426	58.5
4.9	441	18.3
	442	22.1
-1.1	443	20.7
	444	38.6

注記\*1 : 鉄骨水平ブレースを示す。

\*2 : モデル図上はばねを示しているが、ばね剛性を考慮していない。

## 1.2 水平つなぎばねの応答結果

Ss-1～Ss-8 の基本ケースにおける水平つなぎばねの最大せん断ひずみを算出し、表 1-3 及び表 1-4 に示す。また、「原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」((社) 日本電気協会) (以下「J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版」という。) に基づき設定した、せん断スケルトン曲線の第 1 折点を算出し、Ss-1～Ss-8 の基本ケースにおける最大せん断ひずみと比較を行った結果を表 1-5 及び表 1-6 に示す。

表 1-5 より、NS 方向における Ss-1～Ss-8 の最大せん断ひずみは、すべての水平つなぎばねにおいて  $\gamma_1$  ( $0.171 \times 10^{-3}$ ) と比較して小さいことを確認した。

また、表 1-6 より、EW 方向における 20.4m の一部の水平つなぎばねにおいて、 $\gamma_1$  ( $0.171 \times 10^{-3}$ ) を上回るせん断ひずみが生じていることを確認した。



表 1-3 水平つなぎばねの最大せん断ひずみ (NS 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	最大せん断ひずみ ( $\times 10^{-3}$ )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
20.4	105	<u>0.124</u>	0.087	0.088	0.043	0.034	0.043	0.028	0.080
12.3	106	0.023	<u>0.028</u>	0.019	0.014	0.013	0.013	0.012	0.019
4.9	107	0.012	<u>0.016</u>	0.011	0.007	0.007	0.007	0.006	0.012
-1.1	108	0.005	<u>0.007</u>	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005

注：下線部は Ss-1～Ss-8 の最大せん断ひずみのうち最も大きい値を示す。

表 1-4 水平つなぎばねの最大せん断ひずみ (EW 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	最大せん断ひずみ ( $\times 10^{-3}$ )							
		Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
20.4	416	<u>0.256</u>	0.218	0.161	0.115	0.176	0.152	0.242	0.227
	417	<u>0.346</u>	0.294	0.250	0.243	0.275	0.270	0.319	0.175
	418	<u>0.115</u>	0.050	0.075	0.036	0.026	0.043	0.029	0.060
	419	<u>0.267</u>	0.238	0.203	0.200	0.224	0.227	0.254	0.165
	420	0.400	0.340	0.324	0.274	0.274	0.295	0.287	<u>0.405</u>
	421	0.027	0.024	0.022	0.020	<u>0.028</u>	0.024	0.027	0.027
	422	0.315	0.286	0.260	0.240	0.241	0.268	0.257	<u>0.328</u>
12.3	423	<u>0.066</u>	0.052	0.047	0.038	0.047	0.042	0.065	0.043
	424	<u>0.055</u>	0.050	0.039	0.036	0.033	0.040	0.036	0.031
	425	<u>0.076</u>	0.054	0.060	0.043	0.053	0.048	0.062	0.046
	426	<u>0.096</u>	0.077	0.062	0.054	0.049	0.060	0.072	0.079
4.9	441	<u>0.036</u>	0.031	0.019	0.020	0.019	0.022	0.024	0.016
	442	<u>0.036</u>	0.031	0.019	0.020	0.019	0.022	0.024	0.016
-1.1	443	<u>0.014</u>	0.012	0.007	0.007	0.007	0.008	0.010	0.006
	444	<u>0.014</u>	0.012	0.007	0.007	0.007	0.008	0.010	0.006

注：下線部は Ss-1～Ss-8 の最大せん断ひずみのうち最も大きい値を示す。

表 1-5 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第 1 折点) との比較 (NS 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	コンクリート 強度 $F_c$ (N/mm <sup>2</sup> )	せん断 弾性係数 $G$ ( $\times 10^4$ N/mm <sup>2</sup> )	断面積 $A_s$ (m <sup>2</sup> )	$\tau_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )	Ss-1~Ss-8 基本ケースの 最大せん断ひずみ ( $\times 10^{-3}$ )
20.4	105	43.1	1.20	28.4	2.06	0.171	0.124
12.3	106			34.6			0.028
4.9	107			32.2			0.016
-1.1	108			19.8			0.007

表 1-6 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, 第 1 折点) との比較 (EW 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	コンクリート 強度 $F_c$ (N/mm <sup>2</sup> )	せん断 弾性係数 $G$ ( $\times 10^4$ N/mm <sup>2</sup> )	断面積 $A_s$ (m <sup>2</sup> )	$\tau_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )	Ss-1~Ss-8 基本ケースの 最大せん断ひずみ ( $\times 10^{-3}$ )
20.4	416	43.1	1.20	19.1	2.06	0.171	<u>0.256</u>
	417			20.0			<u>0.346</u>
	418			19.8			0.115
	419			17.3			<u>0.267</u>
	420			12.0			<u>0.405</u>
	421			9.66			0.028
	422			16.5			<u>0.328</u>
12.3	423			12.7			0.066
	424			16.4			0.055
	425			21.1			0.076
	426			19.5			0.096
4.9	441			14.8			0.036
	442			14.8			0.036
-1.1	443			21.1			0.014
	444	21.1	0.014				

注：下線部は、 $\gamma_1$  ( $0.171 \times 10^{-3}$ ) を上回る値を示す。

## 2. 非線形ばねを用いた妥当性確認

### 2.1 概要

今回設工認モデルにおける水平つなぎばねの妥当性を確認する目的で、非線形性を考慮した水平つなぎばねを用いた応答解析を行い、その応答結果を確認する。

### 2.2 検討用地震動及び地震応答解析モデル

表 1-5 及び表 1-6 より、EW 方向の水平つなぎばねにおいて第 1 折点を超える最大せん断ひずみが生じていることを確認した。表 1-4 より Ss-1~Ss-8 の最大せん断ひずみは  $0.405 \times 10^{-3}$  (水平つなぎばね番号 420) であり Ss-8 で発生しているが、Ss-1 でも  $0.400 \times 10^{-3}$  (水平つなぎばね番号 420) と Ss-8 と同程度の最大せん断ひずみが生じていること、また、大部分の水平つなぎばねは Ss-1 で最大せん断ひずみとなっていることを踏まえ、非線形ばねを用いた応答解析は Ss-1 基本ケースの EW 方向モデルに対して実施する。このとき、すべての水平つなぎばねで非線形ばねを考慮する。

### 2.3 非線形特性の設定

RC スラブの非線形特性は、「J E A G 4 6 0 1-1991 追補版」の RC 耐震壁のせん断スケルトンの評価式を基に設定し、評価結果を表 2-1 に示す。

表 2-1 せん断スケルトン曲線 ( $\tau - \gamma$  関係, EW 方向)

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	$\tau_1$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_1$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_2$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_2$ ( $\times 10^{-3}$ )	$\tau_3$ (N/mm <sup>2</sup> )	$\gamma_3$ ( $\times 10^{-3}$ )
20.4	416	2.06	0.171	2.78	0.515	3.01	4.00
	417						
	418						
	419						
	420						
	421						
	422						
12.3	423	2.06	0.171	2.78	0.515	3.13	4.00
	424						
	425						
	426						
4.9	441	2.06	0.171	2.78	0.515	3.27	4.00
	442						
-1.1	443	2.06	0.171	2.78	0.515	3.27	4.00
	444						

#### 2.4 水平つなぎばねに非線形を考慮した応答結果

今回設工認モデル及び水平つなぎばねに非線形性を考慮した場合の比較結果を示す。最大応答加速度，最大応答変位，最大応答せん断力，最大応答曲げモーメント，水平つなぎばねの最大応答せん断ひずみ，スケルトンプロット及び床応答スペクトルを表 2-2～表 2-6 及び図 2-1～図 2-6 に示す。

最大応答加速度，最大応答変位，最大応答せん断力及び最大応答曲げモーメントについて，T.M.S.L. 20.4m 以下においては，①今回設工認モデルと②水平つなぎばね非線形による各応答値は概ね同等であることから，タービン建屋の耐震性に与える影響はないことを確認した。

水平つなぎばねの最大せん断ひずみは，表 2-6 より，T.M.S.L. 12.3m 以下において弾性範囲にあることを確認した。T.M.S.L. 20.4m では，一部の水平つなぎばねが第 2 折点を超えるものの，最大せん断ひずみは  $0.610 \times 10^{-3}$ （水平つなぎばね番号 417）であり，耐震性に与える影響はないことを確認した。

床応答スペクトルについては，T.M.S.L. 20.4m の一部（質点 21，固有周期 0.30s 付近）で①今回設工認モデルと比較して②水平つなぎばね非線形モデルの方が大きくなるが，設計に用いている床応答スペクトルとの大小関係や，機器の固有周期帯はおおむね 0.20s より短周期側であることより，耐震性に与える影響はないことを確認した。

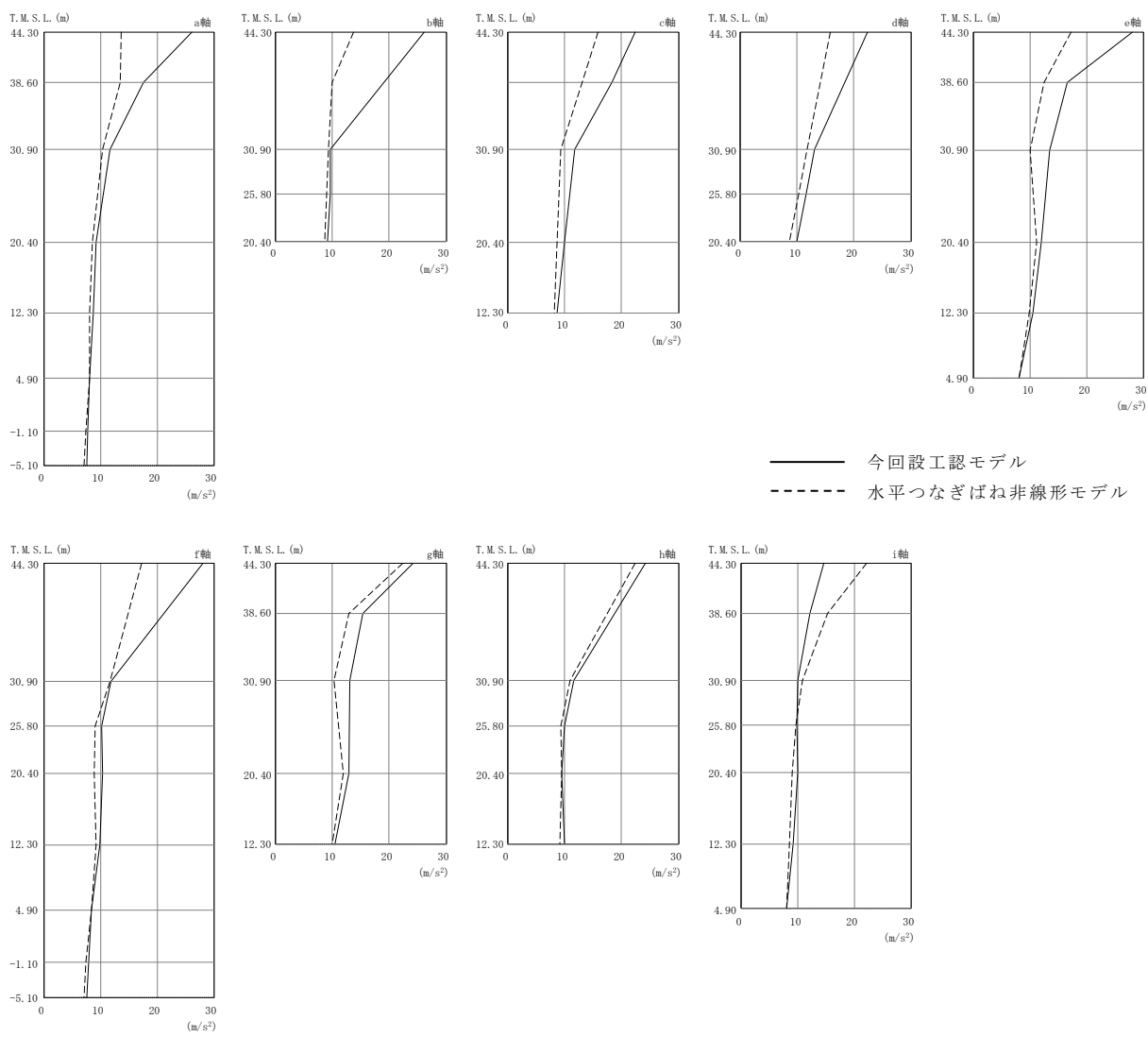


図 2-1 最大応答加速度 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

表 2-2 最大応答加速度 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

部位	質点番号	最大応答加速度 一覧表 (m/s <sup>2</sup> )	
		①	②
a 軸	1	26.1	13.7
	2	17.6	13.4
	3	11.6	10.3
	4	9.16	8.58
	5	8.70	8.09
	6	8.03	7.98
	7	7.68	7.39
	46	7.55	7.05
b 軸	9	9.57	9.93
	10	9.63	9.24
c 軸	11	22.5	15.9
	12	18.3	13.1
	13	11.7	9.26
	14	9.90	8.62
d 軸	16	13.1	11.7
	17	11.5	10.3
e 軸	18	28.1	17.3
	19	16.6	12.5
	20	13.5	9.95
	21	12.0	11.1
	22	10.4	9.87
f 軸	24	11.7	11.6
	25	10.3	9.09
	26	10.3	8.80
	27	9.93	9.19
	28	8.39	8.30
	29	7.83	7.40
g 軸	30	24.2	22.4
	31	15.3	12.9
	32	13.1	10.2
	33	13.0	11.9
h 軸	35	11.6	10.9
	36	9.95	9.27
	37	9.42	9.53
i 軸	38	14.6	22.1
	39	12.2	15.2
	40	10.0	10.9
	41	9.87	9.73
	42	10.0	9.00
	43	9.20	8.46

注：①今回設工認モデル

②水平つなぎばね非線形モデル

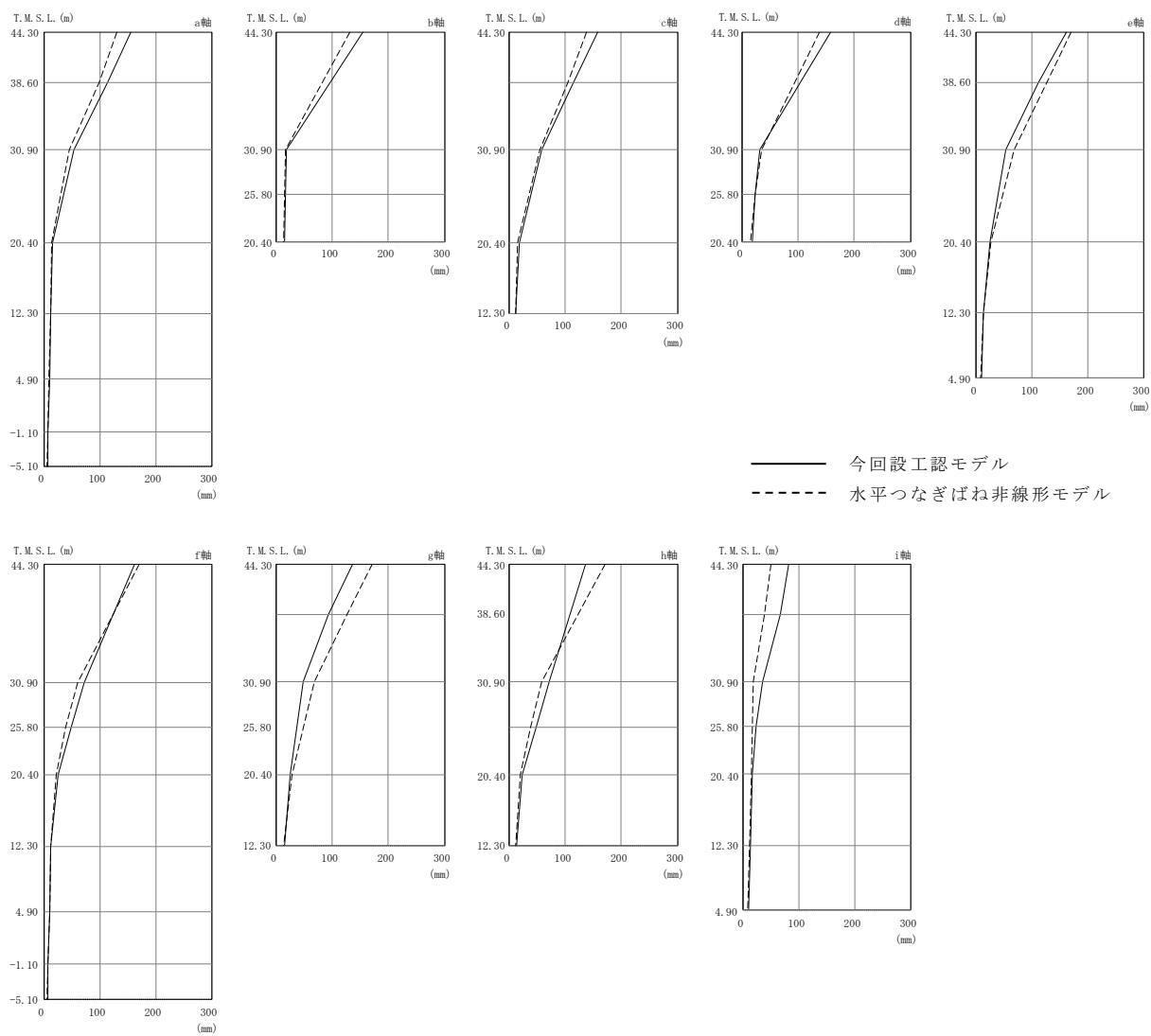


図 2-2 最大応答変位 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

表 2-3 最大応答変位 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

部位	質点番号	最大応答変位 一覧表 (mm)	
		①	②
a 軸	1	155	131
	2	115	99.7
	3	53.8	45.8
	4	15.2	13.6
	5	12.3	11.4
	6	9.57	9.09
	7	7.53	7.26
	46	6.38	6.05
b 軸	9	18.9	16.4
	10	17.2	15.0
c 軸	11	159	139
	12	116	105
	13	57.5	54.4
	14	18.7	15.7
d 軸	16	30.8	34.5
	17	23.9	23.3
e 軸	18	163	170
	19	112	127
	20	54.5	68.3
	21	25.1	27.9
	22	14.5	13.7
f 軸	24	72.4	61.1
	25	48.5	39.5
	26	24.8	21.4
	27	12.8	12.4
	28	10.0	9.89
	29	7.81	7.56
g 軸	30	136	172
	31	92.4	126
	32	48.8	68.4
	33	25.4	28.7
h 軸	35	70.7	58.9
	36	47.5	37.5
	37	23.9	20.8
i 軸	38	82.7	50.7
	39	66.7	38.7
	40	35.4	19.4
	41	24.3	16.8
	42	17.5	14.6
	43	12.9	11.8

注：①今回設工認モデル

②水平つなぎばね非線形モデル



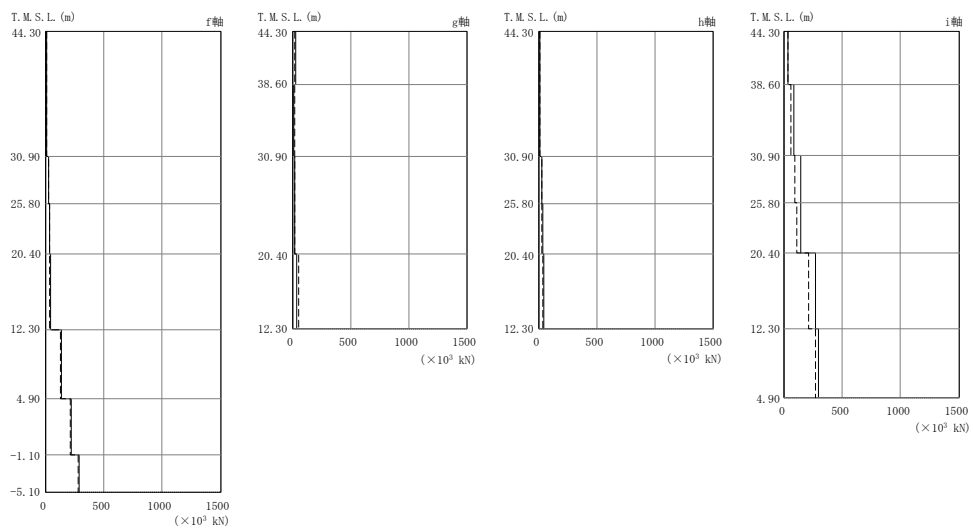
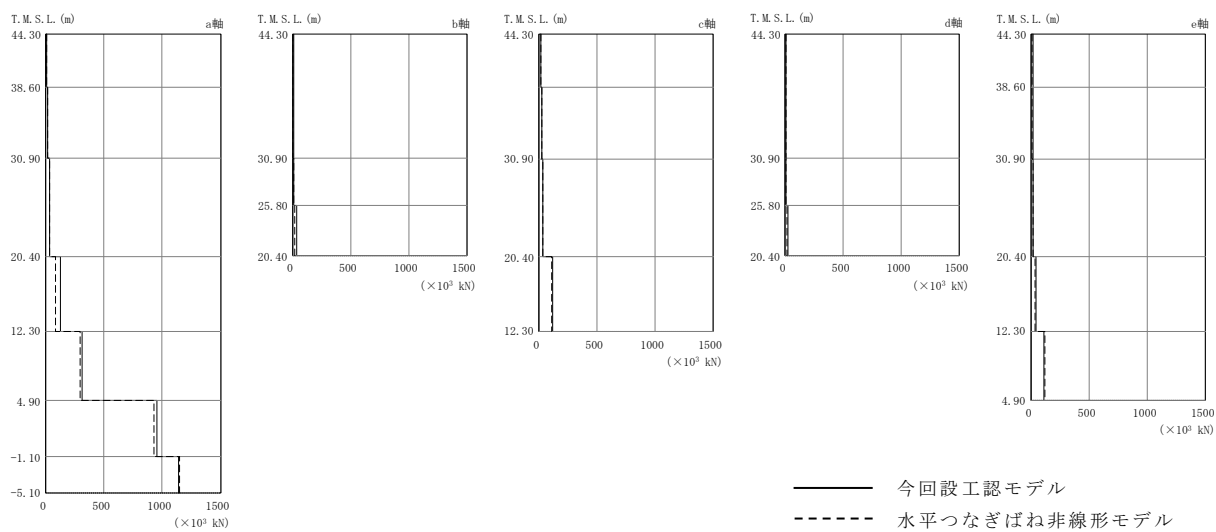


図 2-3 最大応答せん断力 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

表 2-4 最大応答せん断力 (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

部位	部 材 番 号	最大応答せん断力 一覧表 ( $\times 10^3$ kN)	
		①	②
a 軸	1	7.46	5.70
	2	15.9	15.9
	3	27.6	27.2
	4	122	84.3
	5	310	295
	6	951	925
	7	1140	1150
b 軸	8	4.97	4.27
	9	6.96	6.72
	10	32.9	13.7
c 軸	11	17.5	13.6
	12	28.1	24.1
	13	34.5	33.1
	14	120	111
d 軸	15	7.28	5.71
	16	7.68	5.48
	17	20.5	18.8
e 軸	18	22.8	13.8
	19	16.6	14.8
	20	18.7	23.2
	21	41.8	39.7
	22	112	123
f 軸	23	5.93	6.76
	24	23.4	19.2
	25	30.9	26.2
	26	42.9	33.8
	27	134	119
	28	221	205
	29	283	273
g 軸	30	22.2	15.7
	31	11.2	14.8
	32	19.1	18.1
	33	36.4	51.6
h 軸	34	4.53	7.22
	35	25.2	21.7
	36	32.5	26.4
	37	36.7	33.5
i 軸	38	29.1	30.6
	39	79.3	54.8
	40	137	91.2
	41	144	103
	42	265	207
	43	296	270

注：①今回設工認モデル

②水平つなぎばね非線形モデル

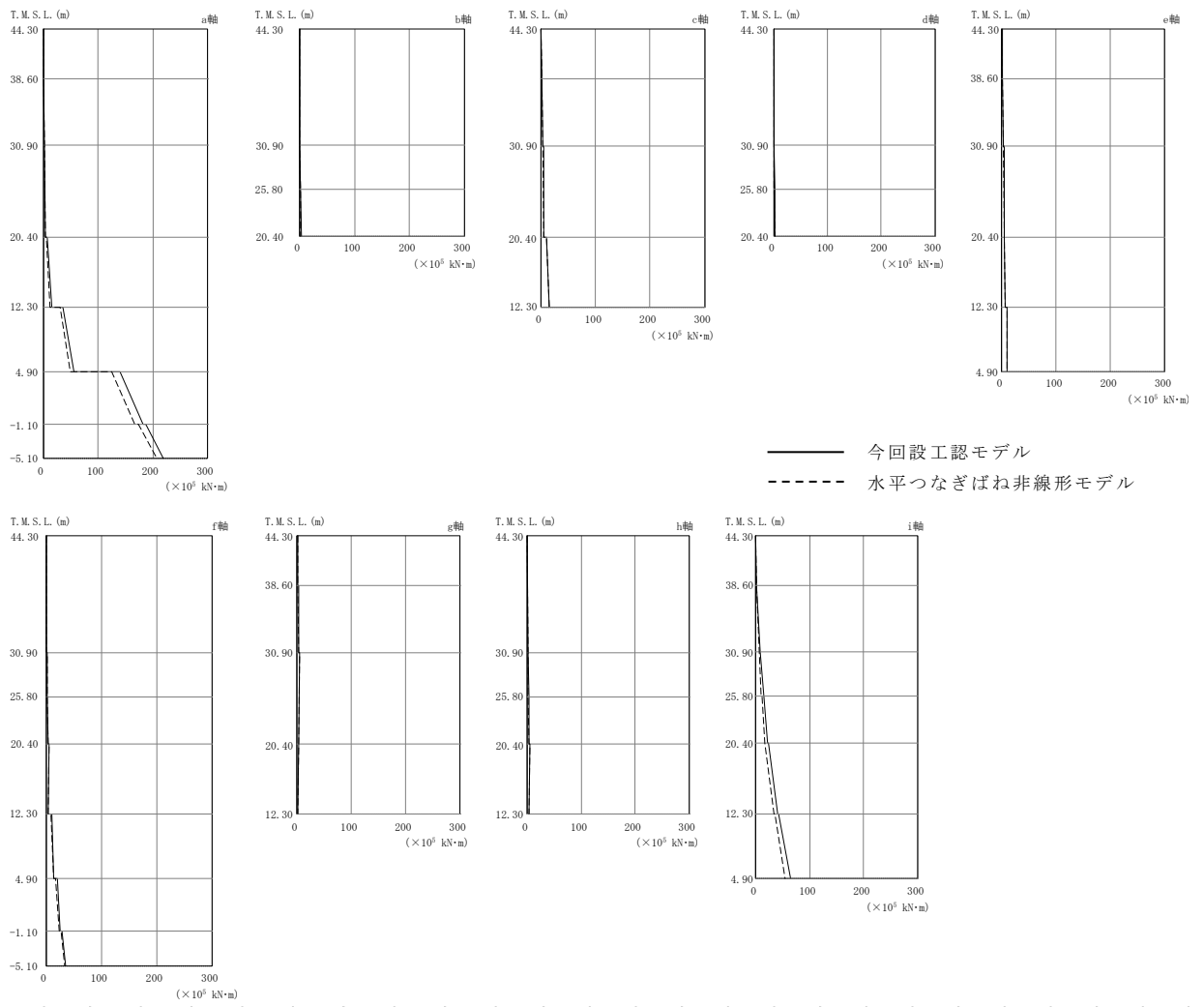


図 2-4 最大応答曲げモーメント (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

表 2-5 最大応答曲げモーメント (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

部位	部材番号	最大応答 曲げモーメント 一覧表 ( $\times 10^5$ kN·m)	
		①	②
a 軸	1	0.0157 0.434	0.0104 0.321
	2	0.449 1.63	0.314 1.51
	3	1.61 4.26	1.49 4.13
	4	6.67 16.3	5.72 11.9
	5	34.9 56.0	30.8 49.8
	6	139 181	125 167
	7	187 219	174 208
b 軸	8	0.00554 0.662	0.00307 0.573
	9	0.656 0.965	0.575 0.912
	10	0.964 2.55	0.914 1.58
c 軸	11	0.507 1.38	0.316 0.830
	12	2.15 3.23	1.19 2.42
	13	4.31 5.42	3.00 5.56
	14	10.4 15.4	10.5 15.3
d 軸	15	0.218 1.01	0.247 0.751
	16	1.02 1.34	0.767 1.01
	17	1.50 1.28	1.26 1.48
e 軸	18	0.600 1.53	0.373 0.975
	19	2.10 3.14	1.50 2.41
	20	4.00 4.10	3.42 4.31
	21	5.40 5.78	4.87 6.57
	22	9.76 9.56	10.0 9.63
f 軸	23	0.313 0.841	0.274 0.889
	24	1.46 2.38	1.41 1.88
	25	2.50 3.71	1.98 2.92
	26	5.17 3.26	4.48 3.53
	27	9.89 13.5	9.26 13.0
	28	19.8 24.9	17.7 23.8
	29	28.2 35.1	26.6 34.2
g 軸	30	0.461 1.52	0.461 1.22
	31	1.95 2.66	1.71 2.65
	32	3.57 2.77	3.66 3.25
	33	2.43 1.43	2.68 1.54
h 軸	34	0.315 0.639	0.269 0.941
	35	1.21 2.18	1.45 1.92
	36	2.28 3.58	1.99 3.02
	37	5.01 3.05	4.40 3.05
i 軸	38	0.216 1.70	0.0926 1.76
	39	1.74 7.71	1.80 6.01
	40	7.81 14.4	6.21 10.7
	41	14.4 21.9	10.8 16.3
	42	23.8 41.1	17.6 34.3
	43	43.1 63.8	35.3 53.7

注：①今回設工認モデル  
②水平つなぎばね非線形モデル

表 2-6 水平つなぎばねの最大せん断ひずみ (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

T. M. S. L. (m)	水平つなぎ ばね番号	最大せん断ひずみ ( $\times 10^{-3}$ )
20.4	416	0.266
	417	0.610
	418	0.080
	419	0.543
	420	0.533
	421	0.043
	422	0.510
12.3	423	0.104
	424	0.049
	425	0.135
	426	0.065
4.9	441	0.015
	442	0.015
-1.1	443	0.006
	444	0.006

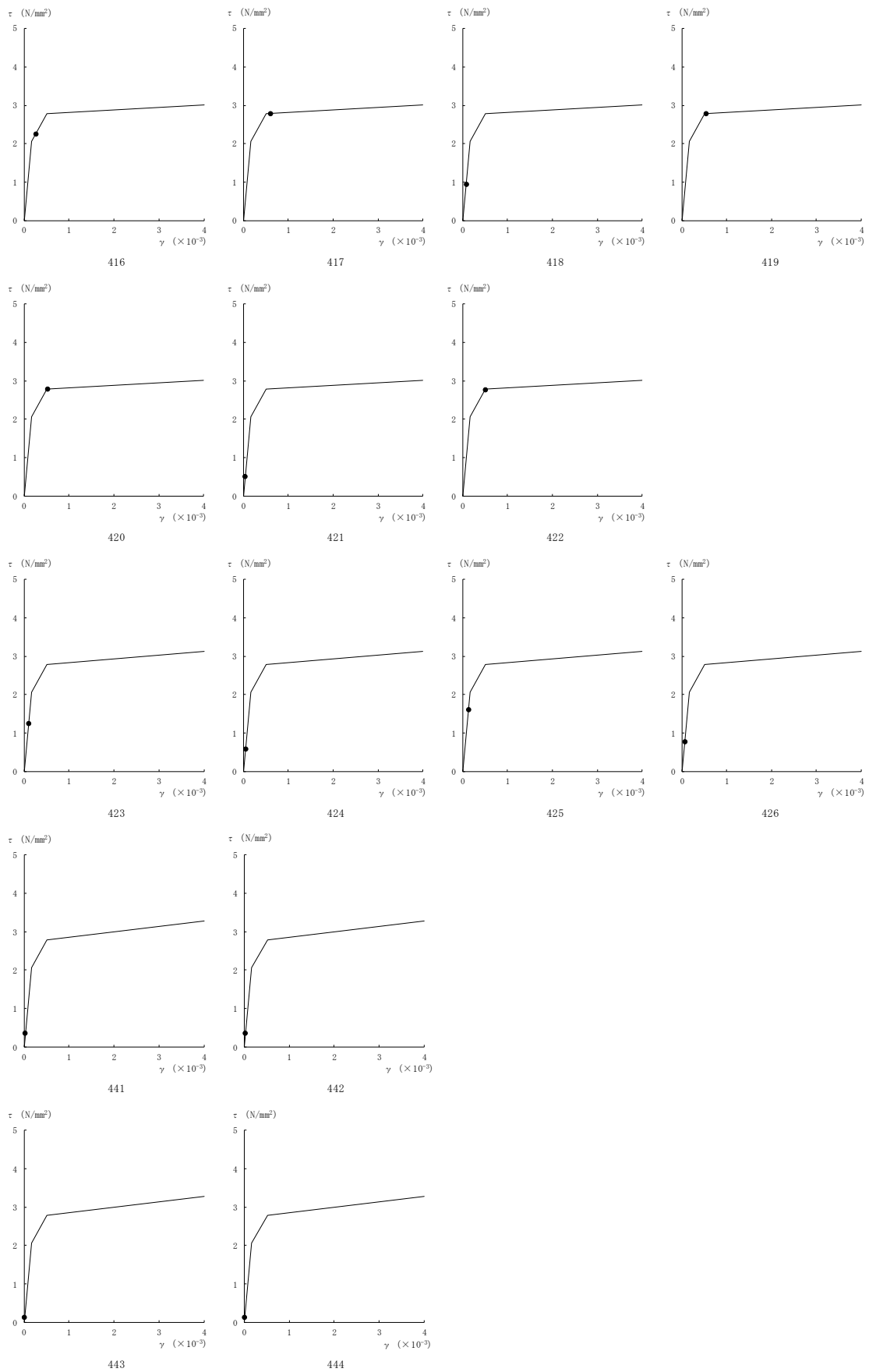
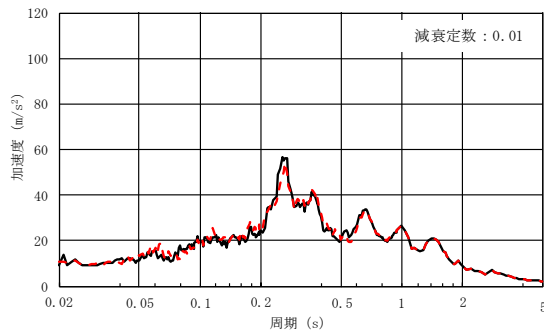


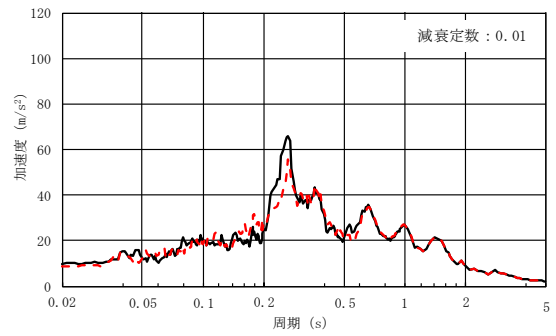
図 2-5 水平つなぎばねのせん断スケルトンプロット (EW 方向, Ss-1 (基本ケース))

—— 今回設工認モデル

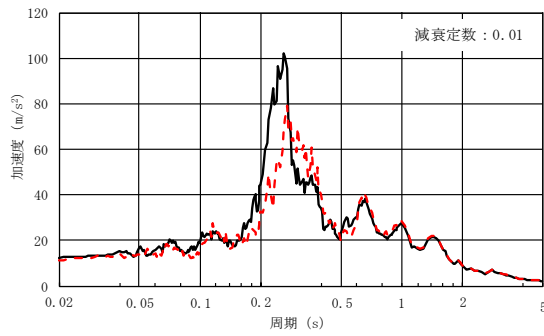
--- 水平つなぎばね非線形モデル



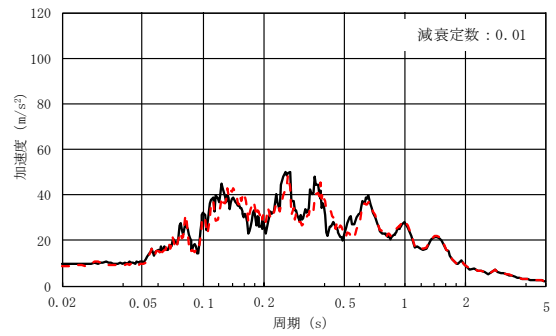
(a) 質点 4 (T. M. S. L. 20.4m)



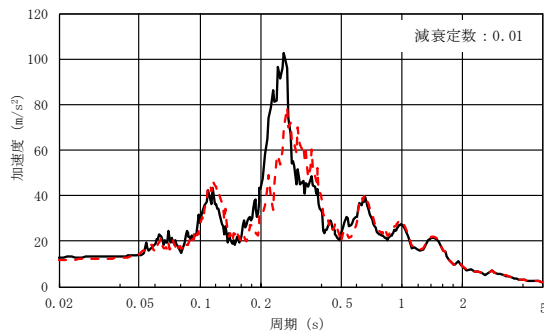
(b) 質点 14 (T. M. S. L. 20.4m)



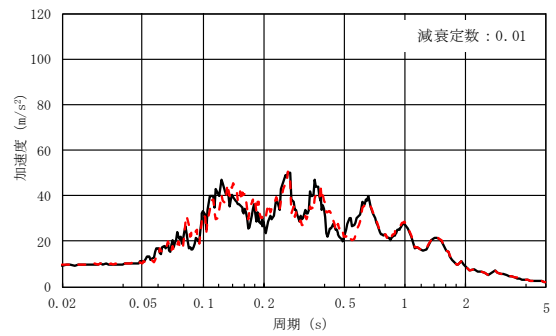
(c) 質点 21 (T. M. S. L. 20.4m)



(d) 質点 26 (T. M. S. L. 20.4m)



(e) 質点 33 (T. M. S. L. 20.4m)

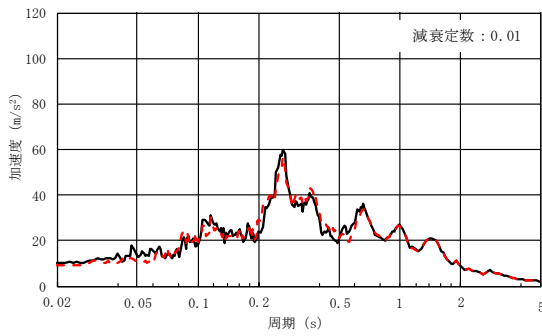


(f) 質点 37 (T. M. S. L. 20.4m)

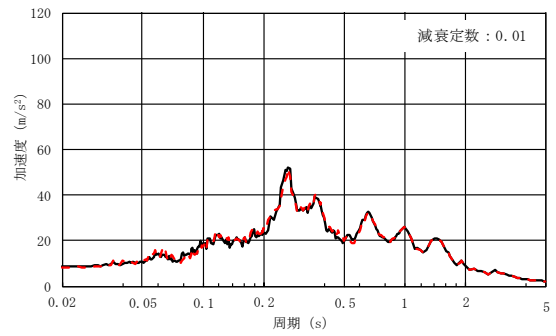
図 2-6 床応答スペクトル (EW 方向, Ss-1 (基本ケース)) (1/3)

—— 今回設工認モデル

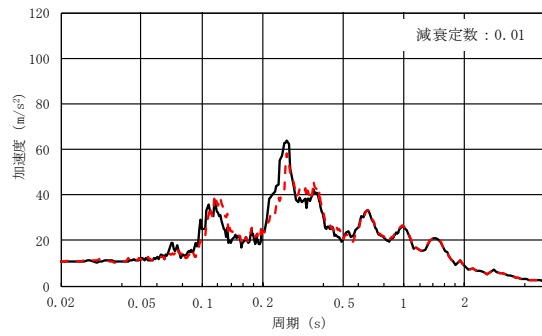
--- 水平つなぎばね非線形モデル



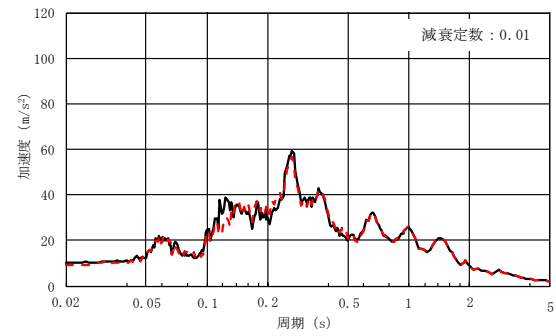
(g) 質点 42 (T. M. S. L. 20.4m)



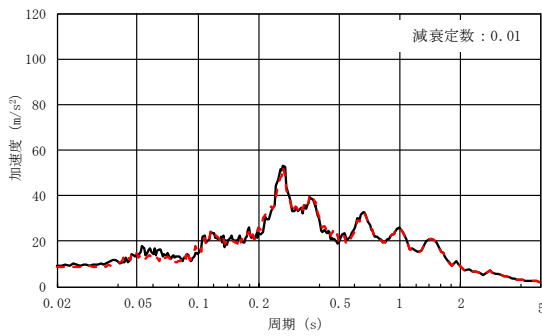
(h) 質点 5 (T. M. S. L. 12.3m)



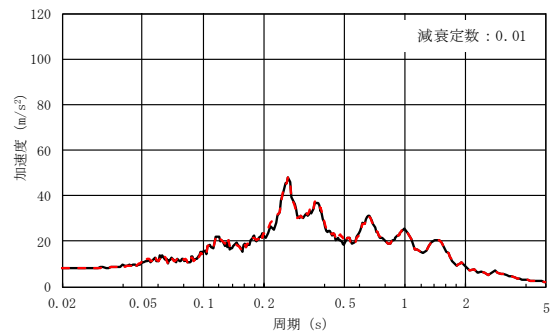
(i) 質点 22 (T. M. S. L. 12.3m)



(j) 質点 27 (T. M. S. L. 12.3m)



(k) 質点 43 (T. M. S. L. 12.3m)



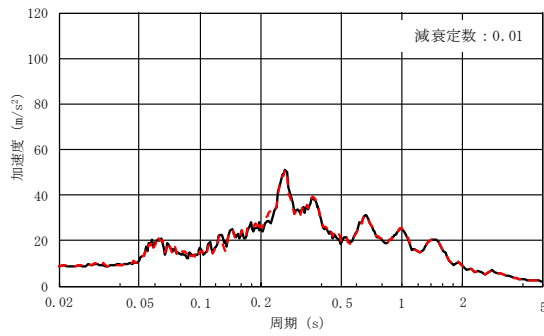
(l) 質点 6 (T. M. S. L. 4.9m)

図 2-6 床応答スペクトル (EW 方向, Ss-1 (基本ケース)) (2/3)

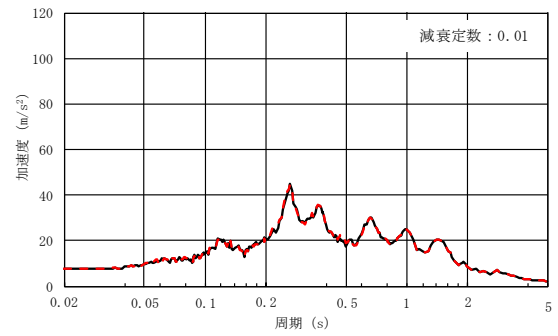


—— 今回設工認モデル

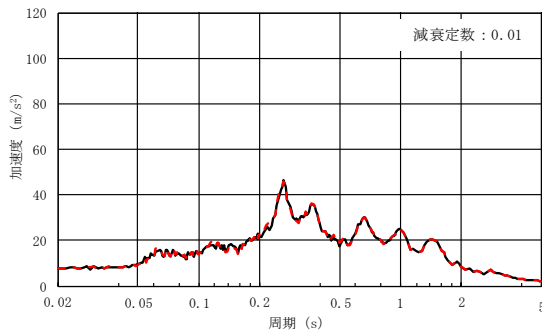
--- 水平つなぎばね非線形モデル



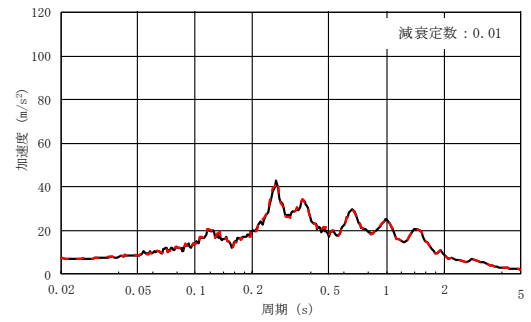
(m) 質点 28 (T.M.S.L. 4.9m)



(n) 質点 7 (T.M.S.L. -1.1m)



(o) 質点 29 (T.M.S.L. -1.1m)



(p) 質点 46 (T.M.S.L. -5.1m)

図 2-6 床応答スペクトル (EW 方向, Ss-1 (基本ケース)) (3/3)

別紙 6 タービン建屋と T/G 架台の相対変位について

## 目 次

1. 概要 .....	別紙 6-1
2. 相対変位の確認 .....	別紙 6-2
2.1 タービン建屋と T/G 架台のクリアランス .....	別紙 6-2
2.2 相対変位の確認 .....	別紙 6-7
3. タービン建屋と T/G 架台の衝突による局部評価 .....	別紙 6-9
3.1 モデル化の基本方針 .....	別紙 6-9
3.2 解析モデル .....	別紙 6-12
3.3 入力の設定 .....	別紙 6-19
3.4 評価方法 .....	別紙 6-20
3.5 評価結果 .....	別紙 6-21
4. 引用文献 .....	別紙 6-23

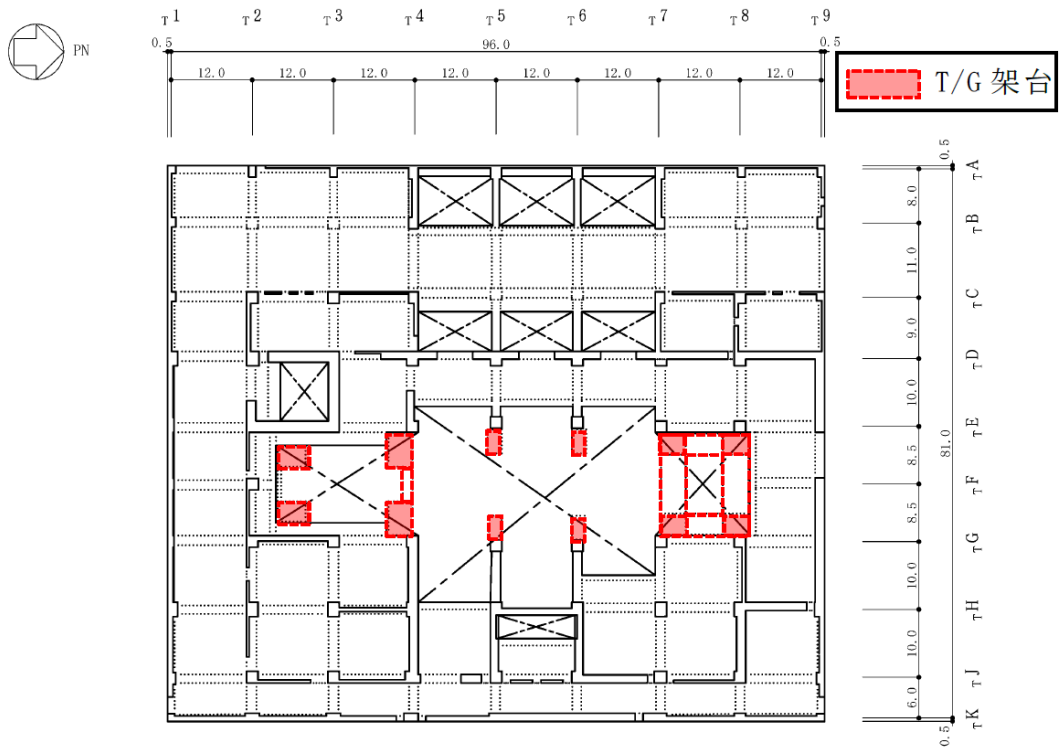
## 1. 概要

本資料は、VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」の地震応答解析結果のうち、タービン建屋と T/G 架台の相対変位に着目し、タービン建屋と T/G 架台の衝突の有無及びその影響を確認するものである。

## 2. 相対変位の確認

### 2.1 タービン建屋とT/G架台のクリアランス

タービン建屋の概略平面図を図 2-1 に，地震応答解析モデルの概念図を図 2-2 及び図 2-3 に，地震応答解析モデル（水平方向）を図 2-4 に示す。T/G 架台は図 2-1 に示すとおり，タービン建屋の中央に位置し，周囲をタービン建屋の柱，はり及び床スラブに囲まれており，周囲とのクリアランスは 50mm である。



注：東京湾平均海面を，以下「T. M. S. L.」という。

図 2-1 タービン建屋の概略平面図（1F，T. M. S. L. 12.3m）（1/2）（単位：m）

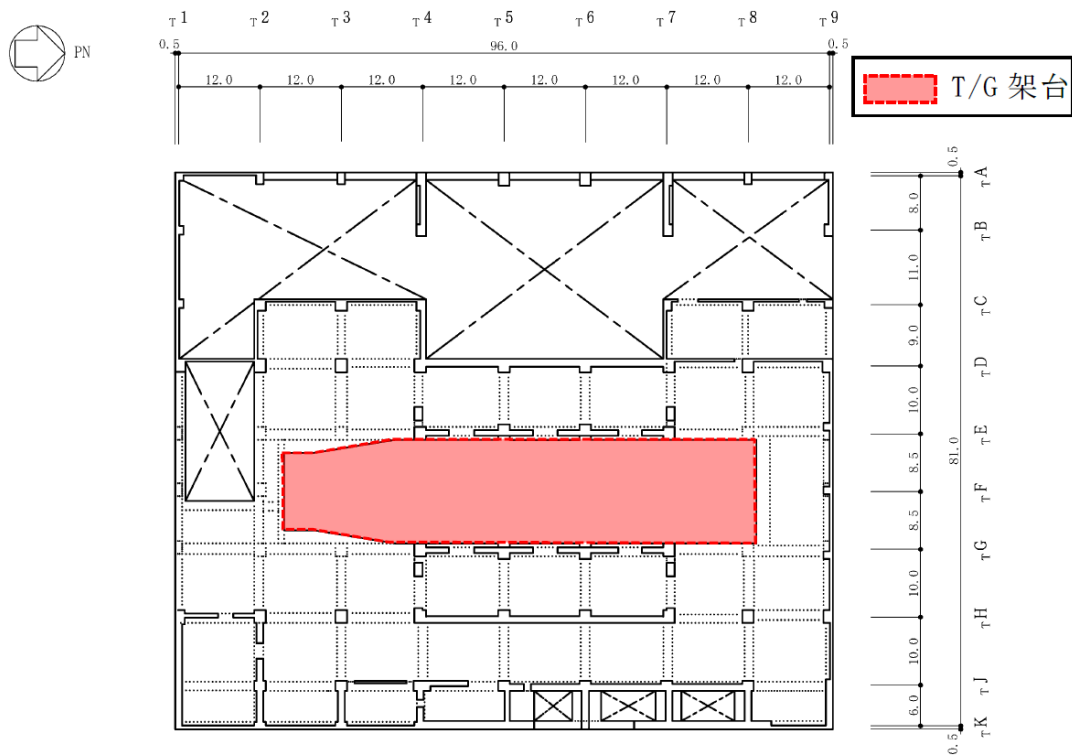


図 2-1 タービン建屋の概略平面図（2F，T. M. S. L. 20.4m）（2/2）（単位：m）

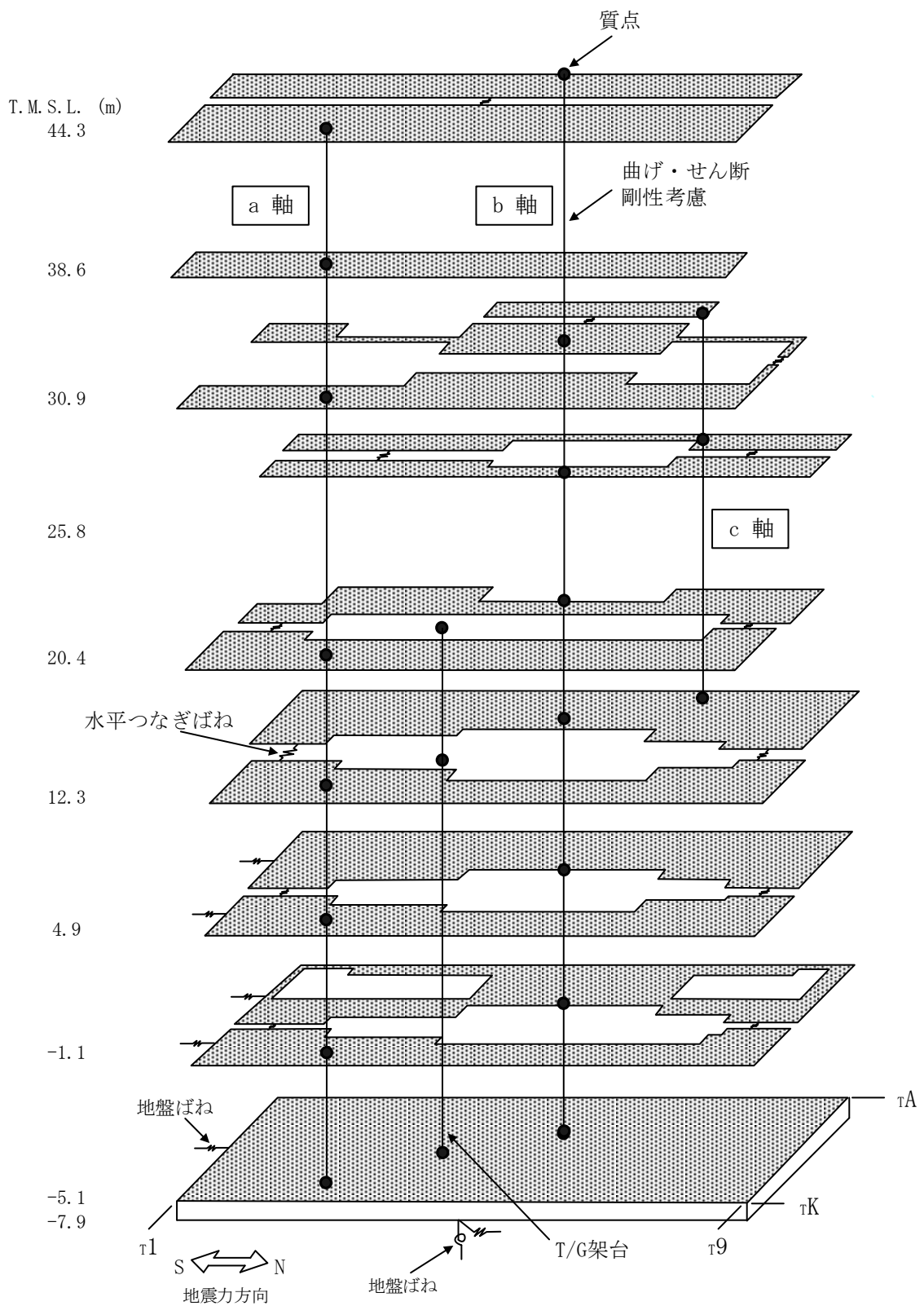


図 2-2 地震応答解析モデルの概念図 (NS 方向)

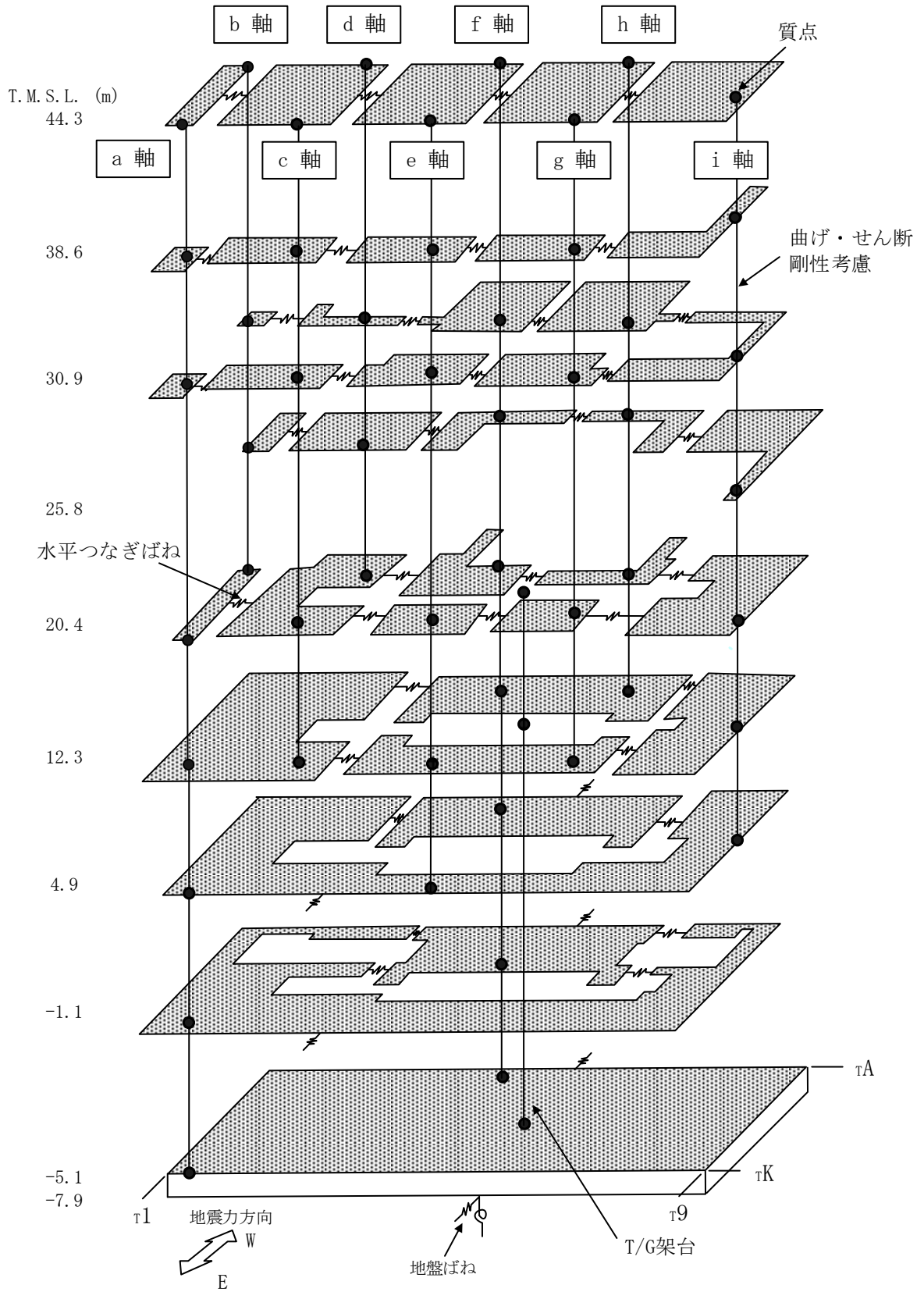
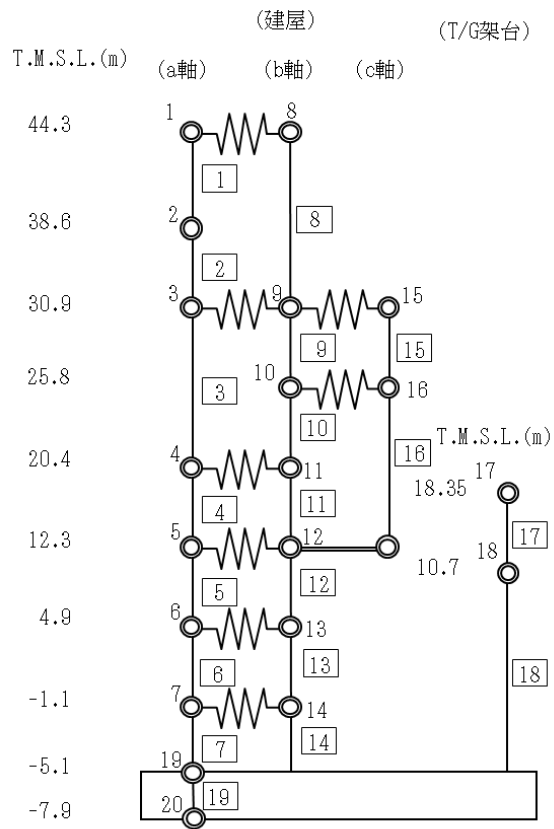
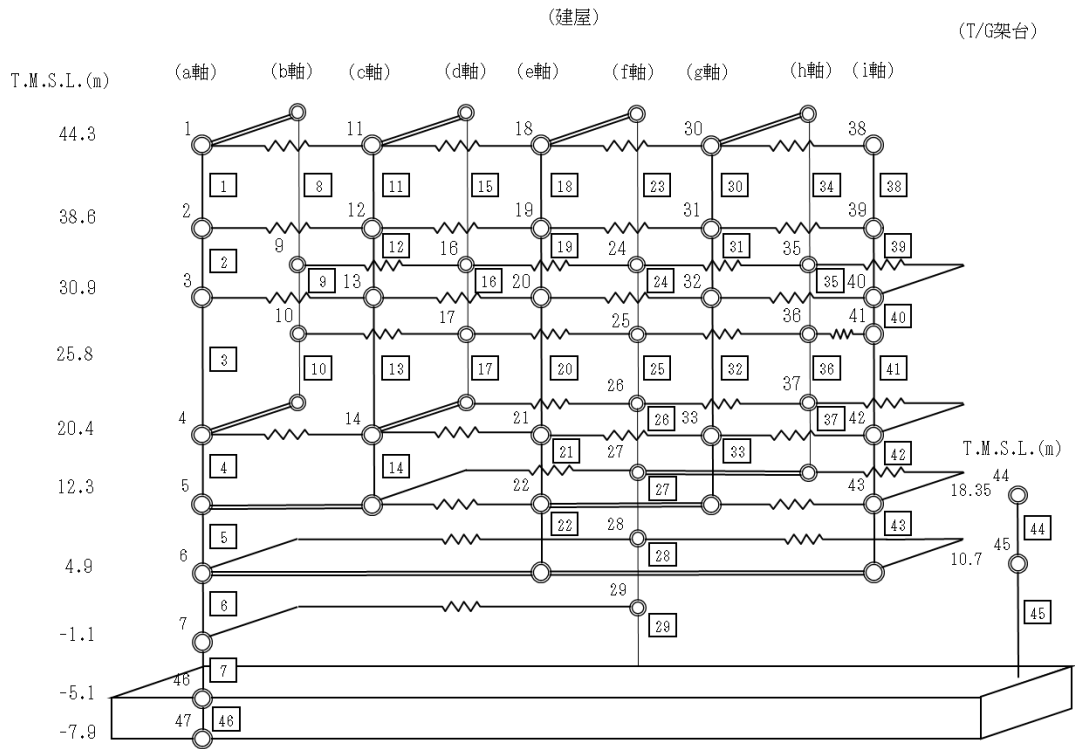


図 2-3 地震応答解析モデルの概念図 (EW 方向)





NS 方向



EW 方向

図 2-4 地震応答解析モデル (水平方向)

## 2.2 相対変位の確認

基準地震動 S<sub>s</sub>-1～S<sub>s</sub>-8 に基づく基本ケースの相対変位の結果を整理し、基本ケースの相対変位の結果より、最も相対変位が大きい地震動について、材料物性の不確かさを考慮した解析（ケース 2～5）（以下「パラスタケース」という。）による相対変位の結果を整理する。

水平方向の地震応答解析結果に基づき、タービン建屋と T/G 架台の相対変位を確認する。NS 方向は T. M. S. L. 20.4m におけるタービン建屋質点（No. 4 及び 11）と T/G 架台質点（No. 17）の間及び T. M. S. L. 12.3m におけるタービン建屋質点（No. 5 及び 12）と T/G 架台質点（No. 18）の間、EW 方向は T. M. S. L. 20.4m におけるタービン建屋質点（No. 14, 21, 26, 33, 37 及び 42）と T/G 架台質点（No. 44）及び T. M. S. L. 12.3m におけるタービン建屋質点（No. 5, 22, 27 及び 43）と T/G 架台質点（No. 45）の間、それぞれの水平方向の相対変位を求めた。表 2-1 に基本ケースにおけるタービン建屋と T/G 架台の相対変位を示す。なお、衝突発生の有無を確認する目的から、簡便にタービン建屋と T/G 架台のレベル差については考慮せず水平方向の差分をとっている。

基準地震動 S<sub>s</sub>-1 を入力した場合、EW 方向においてタービン建屋と T/G 架台の相対変位がクリアランスである 50mm を超えることを確認した。

また、最も相対変位が大きい S<sub>s</sub>-1 について、パラスタケース（S<sub>s</sub>-1）におけるタービン建屋と T/G 架台の相対変位を表 2-2 に示す。T. M. S. L. 20.4m（2 階床レベル）における相対変位は NS 方向の S<sub>s</sub>-1 のケース 5 で最大となりクリアランスである 50mm を超える 55mm 程度となっているが、T. M. S. L. 12.3m（1 階床レベル）における相対変位はクリアランス 50mm 未満になっていることを確認した。

表 2-1 基本ケースにおけるタービン建屋と T/G 架台の相対変位

(a) NS 方向

T. M. S. L. (m)	質点番号		相対変位 (mm)							
	建屋	T/G架台	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
20.4	4	17	48.0	37.8	33.3	20.4	19.3	20.4	21.4	25.2
	11		49.7	41.5	36.9	21.2	19.1	21.2	21.4	28.3
12.3	5	18	40.3	32.2	30.0	16.6	15.6	16.6	17.2	23.1
	12		40.7	32.8	30.9	17.1	15.5	17.1	17.2	24.1

(b) EW 方向

T. M. S. L. (m)	質点番号		相対変位 (mm)							
	建屋	T/G架台	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8
20.4	14	44	<u>51.6</u>	24.2	30.1	19.2	19.6	19.6	23.8	19.2
	21		<u>51.9</u>	24.3	32.8	20.3	22.5	20.4	26.2	21.5
	26		49.5	26.4	30.8	20.0	18.5	18.9	24.4	23.3
	33		<u>52.2</u>	24.7	33.2	20.1	22.6	20.1	26.4	22.7
	37		49.6	26.3	30.5	20.0	18.4	19.0	24.3	23.4
	42		<u>52.1</u>	25.4	29.7	19.5	19.4	19.5	23.3	20.0
12.3	5	45	45.7	20.8	26.1	17.4	16.9	17.9	18.1	20.1
	22		45.4	20.1	26.0	17.3	17.0	17.7	19.1	18.2
	27		45.0	20.2	26.7	17.6	17.2	18.2	18.1	20.9
	43		45.7	21.1	25.8	17.2	16.9	17.7	19.0	19.4

注：下線部は相対変位が 50mm 以上となる箇所を示す。

表 2-2 パラスタケース (Ss-1) におけるタービン建屋と T/G 架台の相対変位

(a) NS 方向

T. M. S. L. (m)	質点番号		相対変位 (mm)				
	建屋	T/G架台	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5
20.4	4	17	48.0	44.7	46.4	48.8	<u>51.9</u>
	11		49.7	47.6	49.3	<u>52.9</u>	<u>54.5</u>
12.3	5	18	40.3	38.5	38.6	42.3	43.1
	12		40.7	38.8	39.2	42.8	43.6

(b) EW 方向

T. M. S. L. (m)	質点番号		相対変位 (mm)				
	建屋	T/G架台	ケース1	ケース2	ケース3	ケース4	ケース5
20.4	14	44	<u>51.6</u>	<u>50.2</u>	47.4	<u>50.5</u>	<u>51.3</u>
	21		<u>51.9</u>	<u>51.4</u>	47.1	<u>51.2</u>	<u>51.8</u>
	26		49.5	48.5	45.2	<u>51.7</u>	49.0
	33		<u>52.2</u>	<u>51.6</u>	47.4	<u>51.7</u>	<u>52.2</u>
	37		49.6	48.5	45.5	<u>51.1</u>	49.3
	42		<u>52.1</u>	<u>50.6</u>	48.4	<u>51.5</u>	<u>52.3</u>
12.3	5	45	45.7	44.0	42.5	44.9	45.8
	22		45.4	44.0	41.9	44.2	45.5
	27		45.0	42.8	42.0	44.0	45.4
	43		45.7	44.0	42.5	44.8	45.9

注：下線部は相対変位 50mm 以上となる箇所を示す。

### 3. タービン建屋とT/G架台の衝突による局部評価

#### 3.1 モデル化の基本方針

解析には、解析コード「ABAQUS」を用いる。モデル化範囲は建屋の主要構造部であるタービン建屋側の柱とT/G架台が隣接する部分を対象とする。解析モデルに使用するFEM要素はソリッド要素及びロッド要素とする。また、解析モデルの節点数は67959、要素数は62182である。

モデル化部の平面図（1F，T.M.S.L.12.3m）を図3-1に、T/G架台の概略平面図及び概略断面図を図3-2に示す。モデル化対象部位の選定は、建屋の主要構造部である柱への衝突において衝突力が保守的となるように設定する。図3-2より、最も柱断面が大きいT/G架台とEW方向に接するタービン建屋の柱を選定箇所とした。

タービン建屋の柱とT/G架台のクリアランスは50mmである。

タービン建屋とT/G架台の衝突による局部評価においては、建屋側柱の構造健全性が損なわれないことを確認する。具体的には、鉄筋に囲まれるコアコンクリートの圧縮破壊及び鉄筋の破断が生じないことを、両部材に生じるひずみを照査することで確認する。

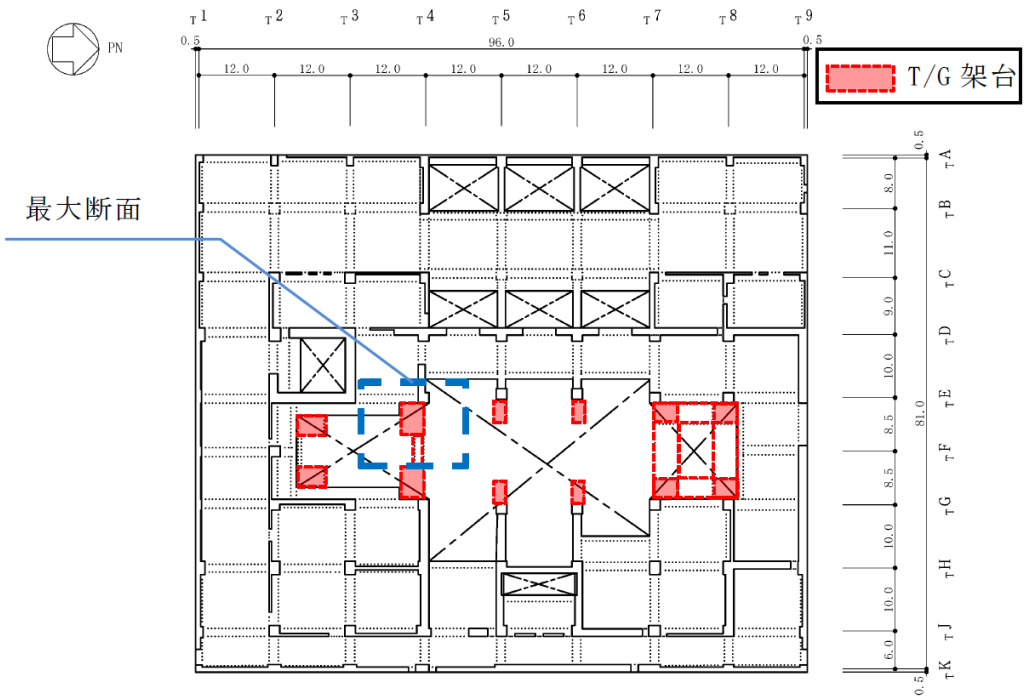


図 3-1 モデル化部の平面図 (1F, T.M.S.L. 12.3m) (単位 : m)



### 3.2 解析モデル

#### (1) コンクリート及び鉄筋

図 3-3 及び図 3-4 にモデル図及び配筋詳細を示す。コンクリートは弾塑性体とし、かぶりコンクリート及びコアコンクリートの状態を把握することを目的に、建屋側柱はかぶり (50mm)、T/G 架台はかぶり (150mm) の位置でメッシュ分割を行う。鉄筋は埋込み鉄筋要素でモデル化し、コンクリートと鉄筋間の付着性状は完全付着とする。

T/G 架台は T.M.S.L. -5.1m ~ T.M.S.L. 12.3m までは同一断面であるが、T.M.S.L. 12.3m ~ T.M.S.L. 16.4m と上部になるにつれて断面が大きくなる。なお、建屋側の柱は T.M.S.L. 13.1m 以上では SRC 造となっているが、鉄骨はモデル化しない。

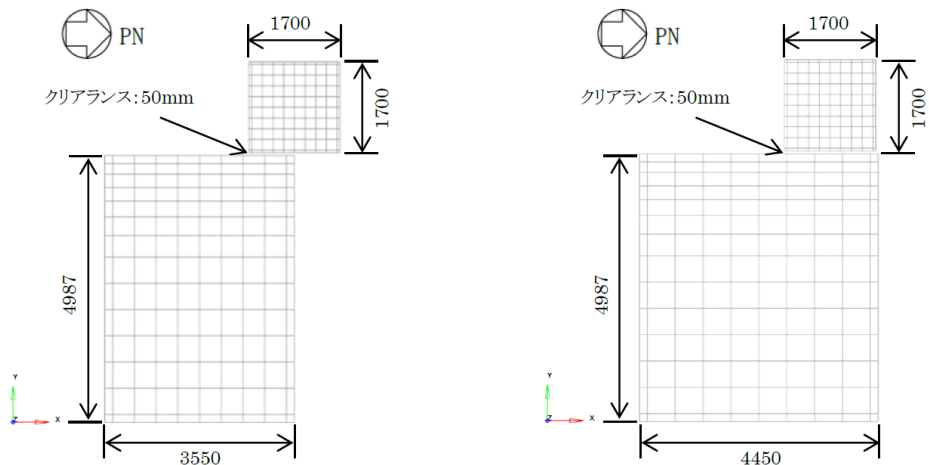
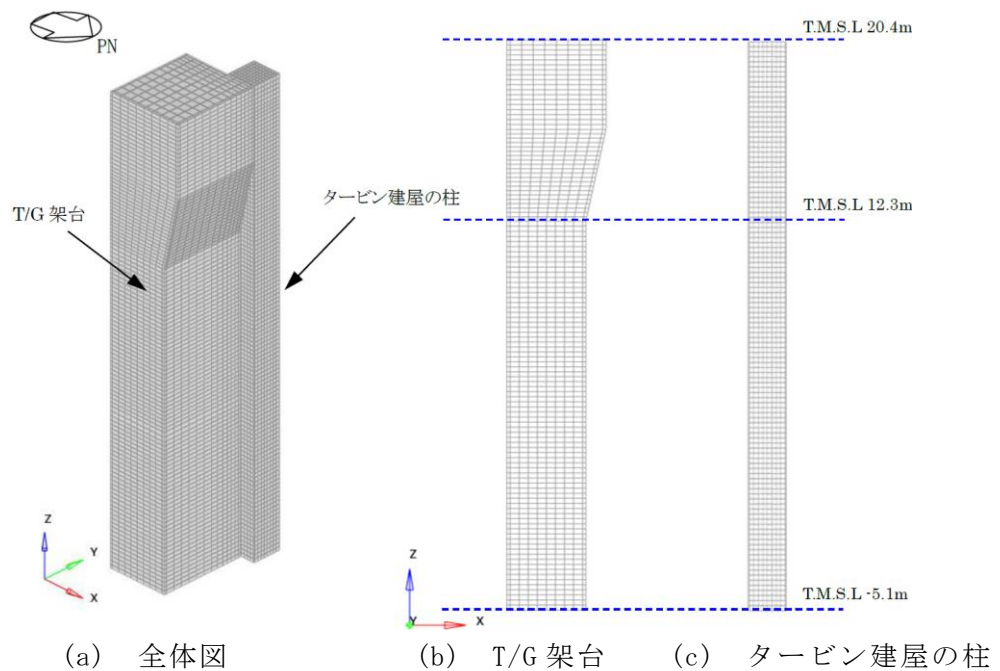
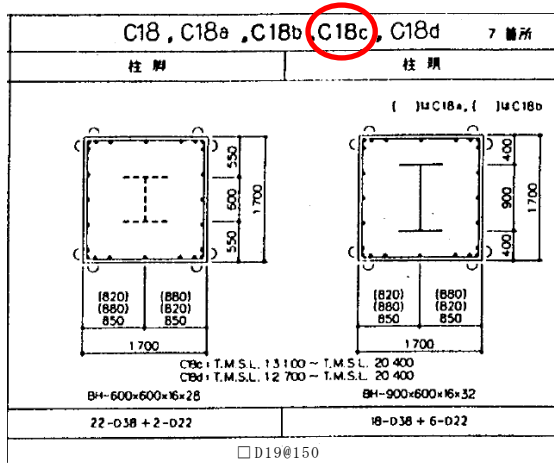
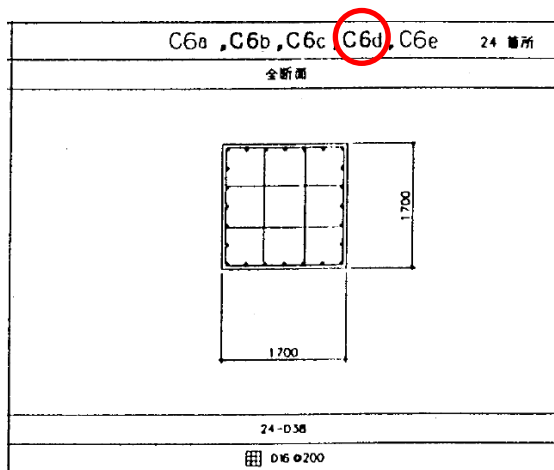


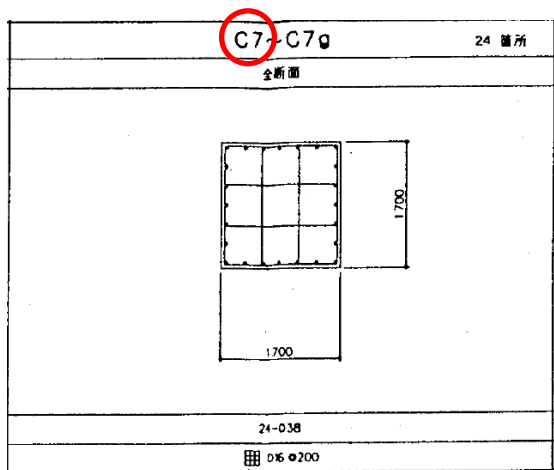
図 3-3 モデル図



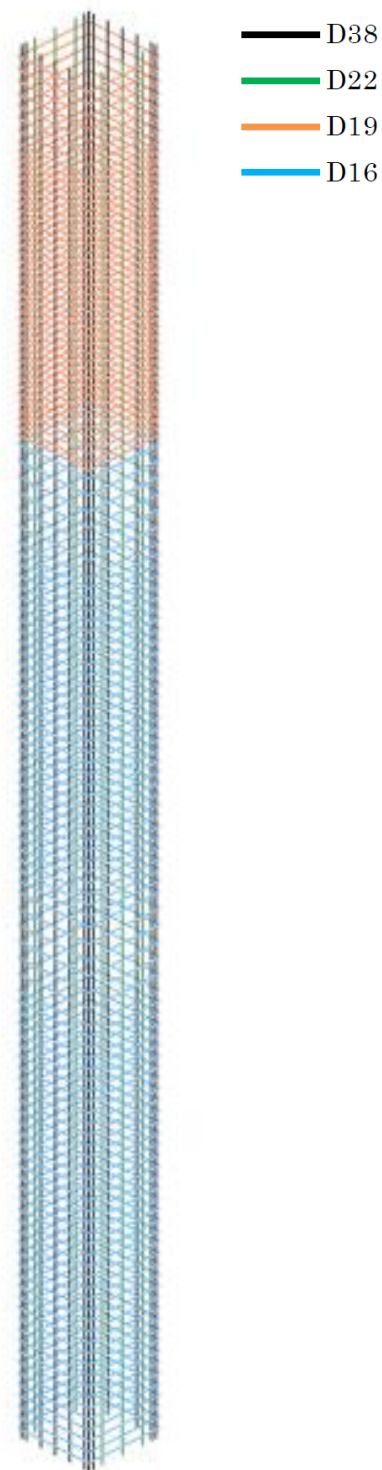
(a) T. M. S. L. 13.1m ~ 20.4m



(b) T. M. S. L. 4.9m ~ 13.1m



(c) T. M. S. L. -5.1m ~ 4.9m



(d) 解析モデル

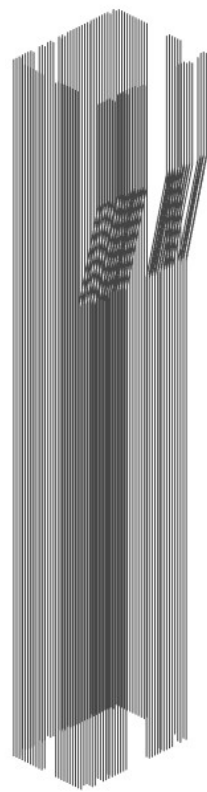
注：主筋のモデル化については、衝突箇所が柱頂部であることを踏まえ、鉄筋量が少ない2F (T. M. S. L. 13.1m ~ 20.4m) 柱頭の配筋で代表させた。せん断補強筋のモデル化については、外周の帯筋のみ考慮した。

図 3-4 配筋詳細 (建屋側柱) (1/2)

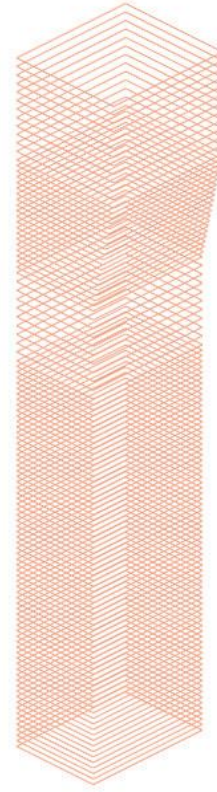


符号	1C'2		2C'2	
柱頭				
主筋	246-D38		192-D38	
帯筋	8-D19@200	7-D19@200	8-D19@200	8-D19@200
柱脚				
主筋	326-D38		192-D38	
帯筋	8-D19@200	7-D19@200	8-D19@200	8-D19@200

図 3-4 配筋詳細 (T/G 架台) (2/3)



(a) 主筋



(b) せん断補強筋

— D38  
— D19

注：せん断補強筋のモデル化については，外周の帯筋のみ考慮した。

図 3-4 配筋詳細 (T/G 架台) (3/3)

(2) 材料構成則

コンクリート及び鉄筋の材料物性値を表 3-1 に、コンクリート及び鉄筋の非線形特性を考慮した材料構成則を図 3-5 に示す。

コンクリートの圧縮側は、ひずみ硬化域を CEB-FIP Model code 1990 (引用文献(1)参照) に基づき応力-ひずみ曲線を求め、面積が等価となるように 2 折線で置換した。ひずみ軟化域は終局ひずみ  $6500\mu$  とする直線で設定した。

コンクリートの引張側は、引張強度を鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説「許容応力度設計法」((社)日本建築学会, 1999 改定) に基づき設定し、要素寸法の依存性を考慮してコンクリート標準示方書 設計編 ((社)土木学会, 2017 制定) に示される引張軟化特性で設定した。

鉄筋の応力-ひずみ関係は、降伏強度到達後にひずみ  $60000\mu$  で引張強度を指向するバイリニア型で設定する。

なお、コンクリートの減衰は、剛性比例型減衰として評価し、T/G 架台 1 次 (質点系モデルの地盤-建屋連成系 2 次) モードに相当する振動数  $3.28\text{Hz}$  に対し、3% を設定する。

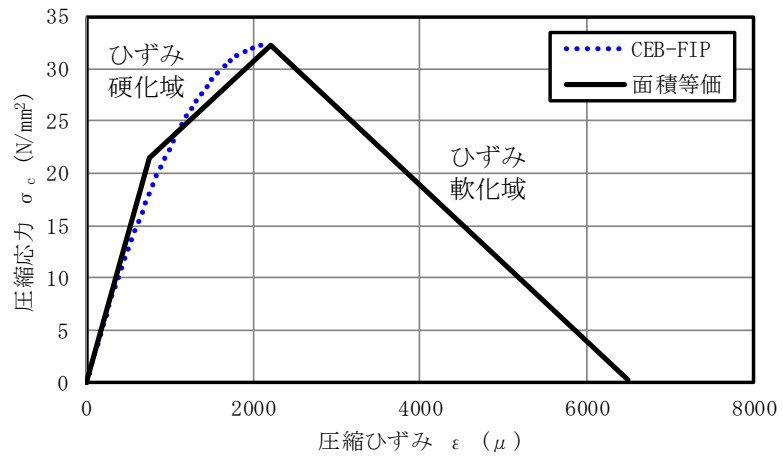
表 3-1 材料物性値

(a) コンクリート

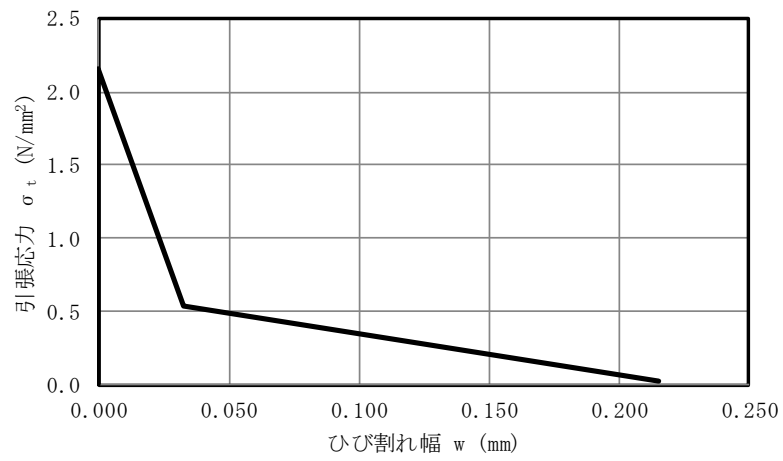
項目	圧縮強度 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	ヤング係数 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	ポアソン比	単位体積重量 ( $\text{kN}/\text{m}^3$ )
コンクリート	32.3	28800	0.2	24.0

(b) 鉄筋

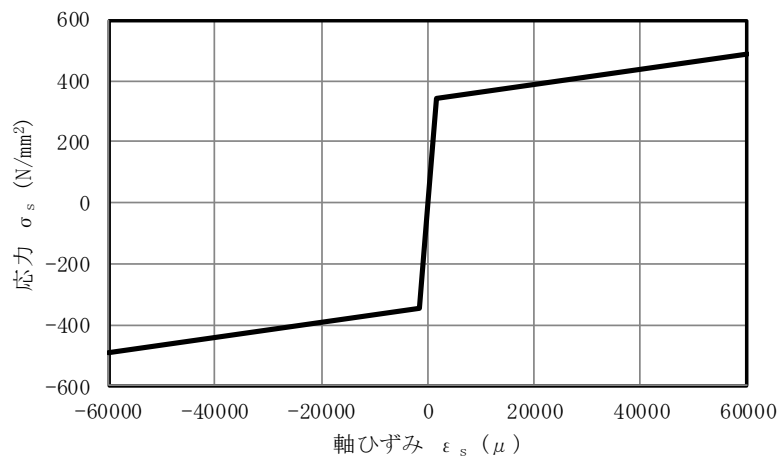
項目	降伏強度 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	引張強度 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	ヤング係数 ( $\text{N}/\text{mm}^2$ )	ポアソン比
鉄筋	345	490	205000	0.3



(a) 圧縮側コンクリート



(b) 引張側コンクリート



(c) 鉄筋

図 3-5 コンクリート及び鉄筋の非線形特性を考慮した材料構成則

### (3) 境界条件

モデルの境界条件を図 3-6 に示す。T/G 架台及び建屋の柱脚部（基礎上：T.M.S.L. -5.1m）は固定とする。また、建屋の柱についてはタービン建屋のフレームによる拘束状態を考慮するため、基準階レベル（地下 1 階：T.M.S.L. 4.9m、1 階：T.M.S.L. 12.3m、2 階：T.M.S.L. 20.4m）で保守的にはりせいの領域において建屋側の衝突方向（Y 方向）を拘束する。また、建屋と T/G 架台の間でコンクリート同士の摩擦係数 0.5 を考慮する。

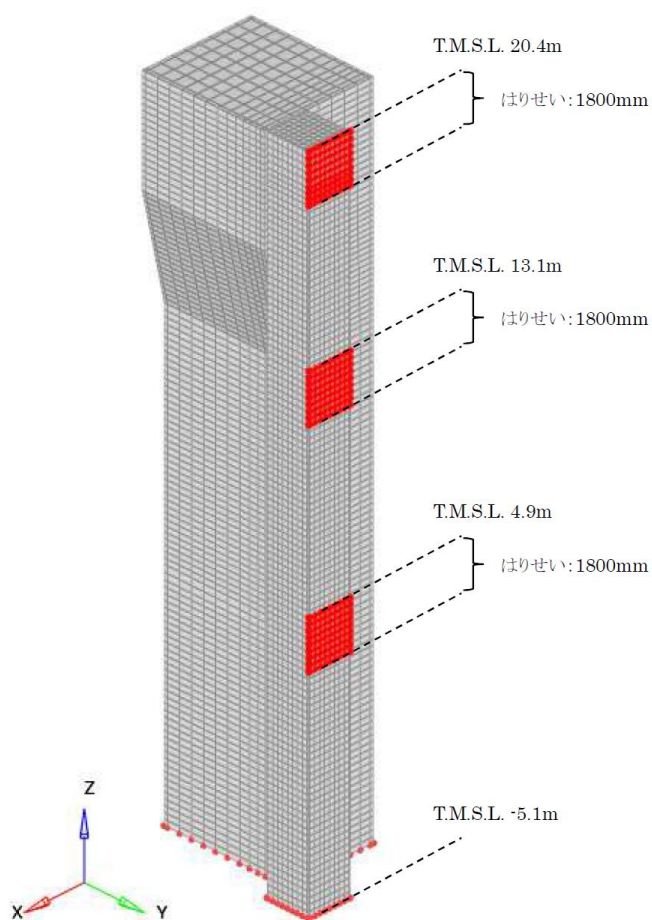


図 3-6 モデルの境界条件

### 3.3 入力の設定

T/G 架台の質点 (T. M. S. L. 18.35m) とタービン建屋側の質点 (T. M. S. L. 20.4m) の相対変位によりクリアランスの 50mm を超える場合は衝突するものとし、衝突する瞬間の相対速度が最も大きくなる場合を FEM の入力初速度とする。表 3-2 に水平方向の地震応答解析モデルによる衝突時の最大相対速度を示す。

T/G 架台の FEM に与える入力初速度は、最大相対速度 0.323m/s を上回る初速度を T. M. S. L. 20.4m に設定する。

表 3-2 衝突時の最大相対速度

方向	解析ケース	質点番号	相対速度 (m/s)
EW 方向	Ss-1 (ケース 1)	33-44	0.323

### 3.4 評価方法

評価はタービン建屋の柱に発生するひずみに着目する。許容ひずみはコンクリートのひずみで  $6500\mu$  (コンクリートの圧縮破壊), 鉄筋のひずみで  $60000\mu$  (鉄筋の破断) とする。

評価部位は以下に示す 4 箇所とし, 発生ひずみを照査する。発生ひずみが許容値を満足していれば構造健全性に影響ないものとし, 参考として, かぶりコンクリートについても評価を行う。

#### <評価部位>

- ・鉄筋に囲まれるコアコンクリート
- ・主筋
- ・せん断補強筋
- ・かぶりコンクリート (参考)

### 3.5 評価結果

建屋側柱の評価結果を表 3-3 に示す。参考として T/G 架台の評価結果も併せて示す。また、コンクリートの最小主ひずみ分布（建屋側柱）及び鉄筋の軸ひずみ分布（建屋側柱）を図 3-7 及び図 3-8 に示す。

建屋側柱における評価結果は、コアコンクリートについては許容限界を満足しており、圧縮破壊に至らないことを確認した。主筋及びせん断補強筋については弾性の範囲（鉄筋降伏時ひずみ：1682 $\mu$ ）に収まっていることを確認した。以上より、T/G 架台のタービン建屋側柱への衝突がタービン建屋の構造健全性に与える影響がないことを確認した。

表 3-3 評価結果

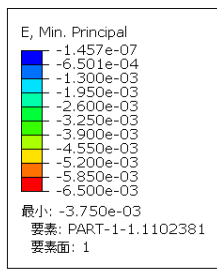
(a) 建屋側柱

評価部位	要素番号	発生ひずみ ( $\mu$ )	許容限界 ( $\mu$ )	評価結果
コアコンクリート	1001670	1169	6500	OK
主筋	3000118	511	60000	OK
せん断補強筋	4000001	376	60000	OK
かぶりコンクリート (参考)	1102381	3750	6500	OK

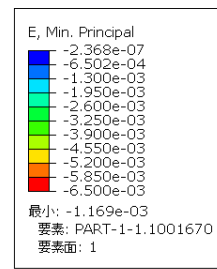
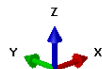
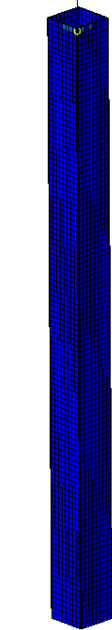
(b) T/G 架台 (参考)

評価部位	要素番号	発生ひずみ ( $\mu$ )	許容限界 ( $\mu$ )	評価結果
コアコンクリート	6211507	989	6500	OK
主筋	7000379	1448	60000	OK
せん断補強筋	8002779	180	60000	OK
かぶりコンクリート (参考)	6311507	1099	6500	OK

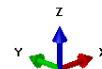
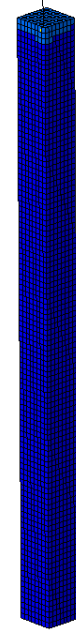




Min: -3.750e-003



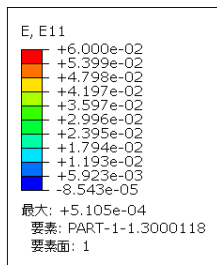
Min: -1.169e-003



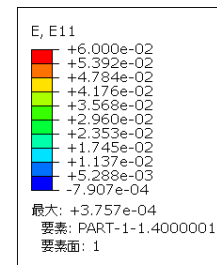
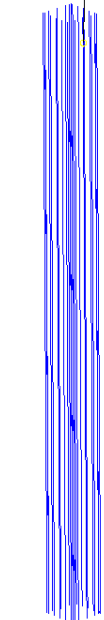
(a) かぶりコンクリート

(b) コアコンクリート

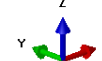
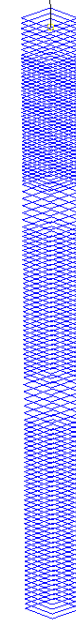
図 3-7 コンクリートの最小主ひずみ分布 (建屋側柱)



Max: +5.105e-004



Max: +3.757e-004



(a) 主筋

(b) せん断補強筋

図 3-8 鉄筋の軸ひずみ分布 (建屋側柱)

#### 4. 引用文献

- (1) Comite Euro-International du Beton : CEB-FIP MODEL CODE 1990 (DESIGN CODE),  
1993

## 別紙7 タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について

## 目 次

1. 概要	別紙 7-1
2. 評価方針	別紙 7-2
3. 最大相対変位の評価方法	別紙 7-4
3.1 絶対値和による最大相対変位の検討	別紙 7-4
3.2 時刻歴変位による最大相対変位の検討	別紙 7-4
4. 最大相対変位の評価結果	別紙 7-6
4.1 絶対値和による最大相対変位の評価結果	別紙 7-6
4.2 時刻歴和による最大相対変位の評価結果	別紙 7-7
5. 衝突時の影響確認	別紙 7-13
5.1 評価方法	別紙 7-13
5.2 評価結果	別紙 7-20
6. まとめ	別紙 7-21

## 1. 概要

本資料は、タービン建屋と廃棄物処理建屋との建屋間の相対変位を求め、その影響を確認するものである。

## 2. 評価方針

VI-2-2-5「タービン建屋の地震応答計算書」及びVI-2-2-11「廃棄物処理建屋の地震応答計算書」より、タービン建屋と廃棄物処理建屋との建屋間の最大相対変位が建屋間のクリアランスを超えるか確認を行う。

建屋間のクリアランスを超えた場合には、衝突範囲がどの部分か確認し、影響を確認する。

タービン建屋と廃棄物処理建屋のクリアランスを図2-1に示す。また、検討フローを図2-2に示す。

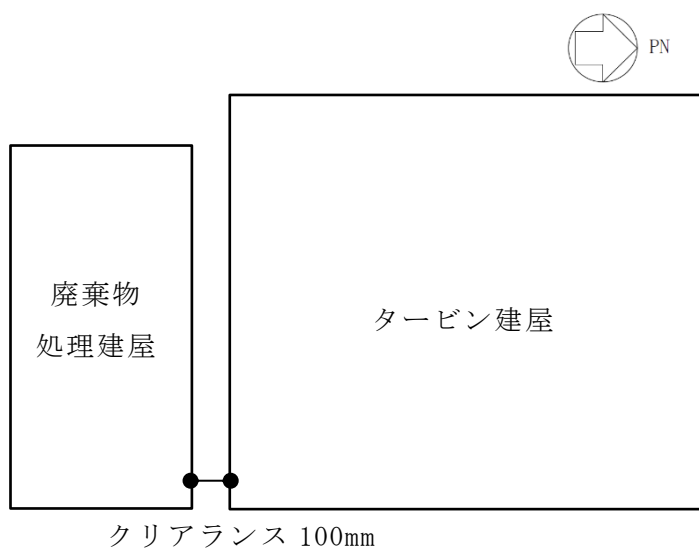
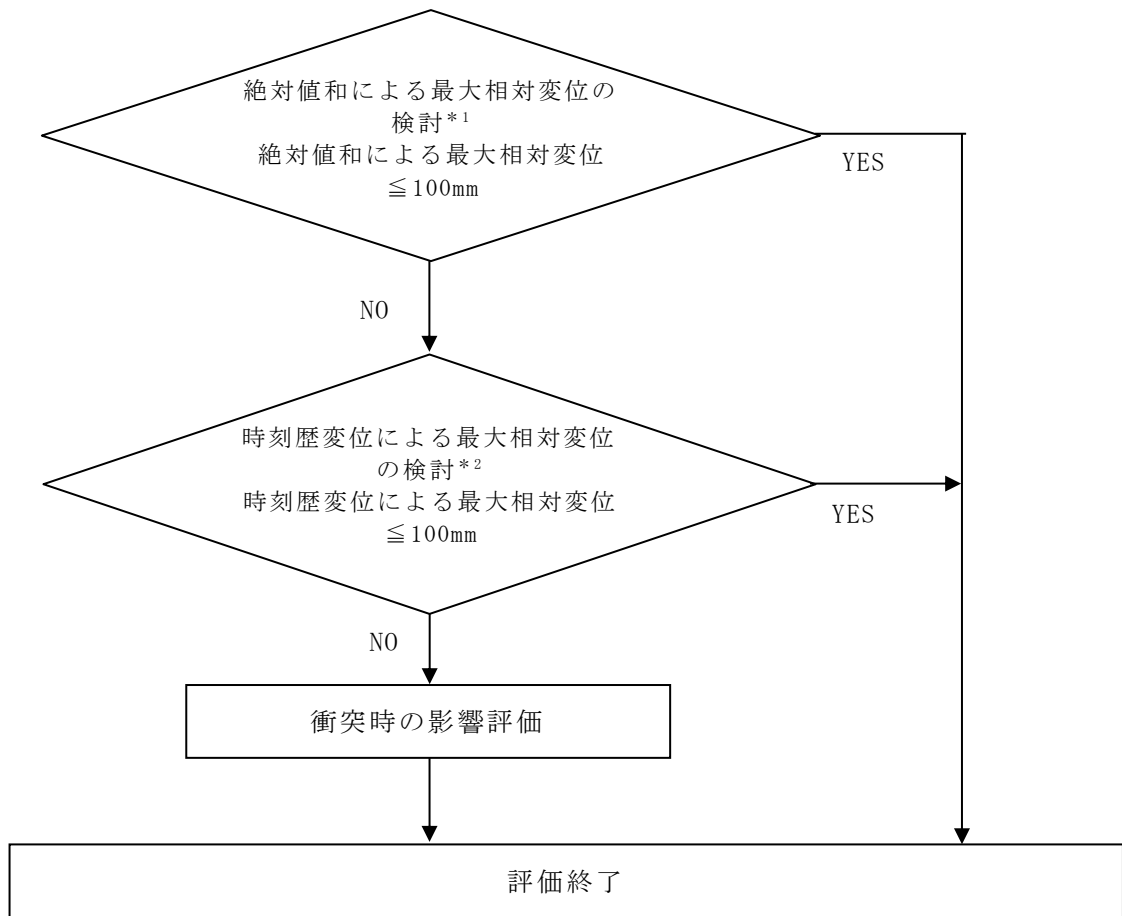


図2-1 建屋配置図（概略図）



注記\*1 : 基本ケース (Ss-1~Ss-8, NS 方向) による検討。  
 \*2 : 材料物性の不確かさを考慮した検討。

図 2-2 検討フロー

### 3. 最大相対変位の評価方法

#### 3.1 絶対値和による最大相対変位の検討

タービン建屋と廃棄物処理建屋の NS 方向の地震応答解析モデルの高さ関係を図 3-1 に示す。タービン建屋と廃棄物処理建屋の応答変位から算出した各質点位置における最大相対変位の和（絶対値和）を求め、建屋間のクリアランスと比較し、100mm 以内であることを確認する。

#### 3.2 時刻歴変位による最大相対変位の検討

「3.1 絶対値和による最大相対変位の検討」で検討した絶対値和による最大相対変位が建屋間のクリアランス（100mm）を超える場合は、時刻歴変位の和（時刻歴和）を求め、建屋間のクリアランスと比較し、100mm以内であることを確認する。



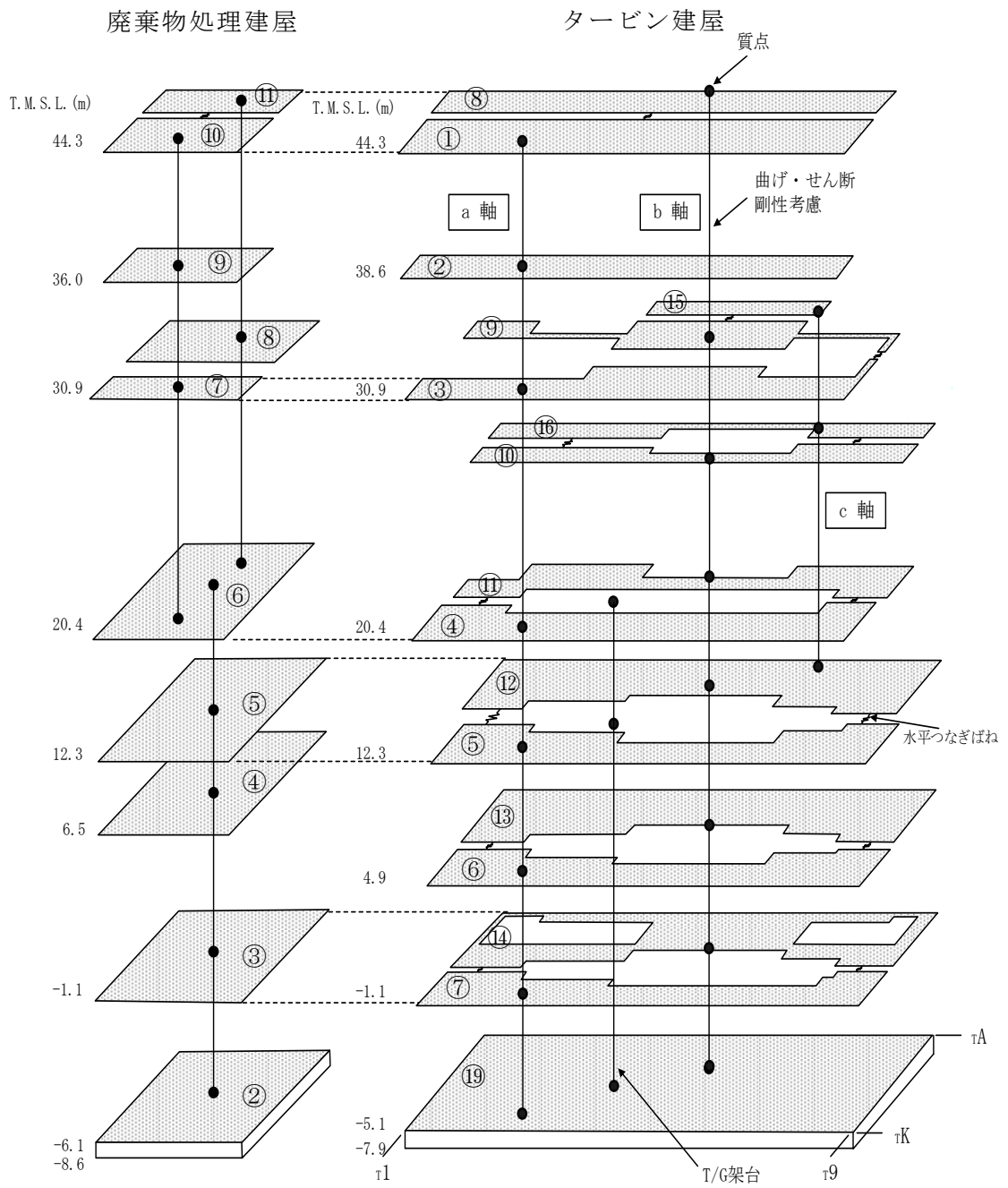


図 3-1 タービン建屋と廃棄物処理建屋の NS 方向の地震応答解析モデルの高さ関係

#### 4. 最大相対変位の評価結果

##### 4.1 絶対値和による最大相対変位の評価結果

タービン建屋と廃棄物処理建屋のケース1の応答変位から算出した各質点位置における絶対値和による最大相対変位を表4-1に示す。

表4-1よりS<sub>s</sub>-1, S<sub>s</sub>-2, S<sub>s</sub>-3及びS<sub>s</sub>-8においては上層部の最大相対変位がクリアランス（100mm）を超えることが、S<sub>s</sub>-4～7においては最大相対変位がクリアランス（100mm）以下になることが確認できる。

表 4-1 タービン建屋と廃棄物処理建屋間の絶対値和による最大相対変位  
(基準地震動 S<sub>s</sub>, ケース 1)

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (絶対値和) (mm)							
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	S <sub>s</sub> -1	S <sub>s</sub> -2	S <sub>s</sub> -3	S <sub>s</sub> -4	S <sub>s</sub> -5	S <sub>s</sub> -6	S <sub>s</sub> -7	S <sub>s</sub> -8
			44.3	10	1	218.4	162.0	172.9	70.8	73.4
	11	8	122.7	109.7	116.4	50.6	55.1	54.0	47.5	129.3
38.6	—* <sup>1</sup>	2	165.0	124.2	136.8	52.2	56.6	56.3	48.0	140.5
36.7	9	—* <sup>1</sup>	146.2	110.5	123.7	45.0	50.5	48.7	42.4	130.8
30.9	7	3	86.5	69.2	83.2	23.9	32.6	26.7	26.7	98.8
	—* <sup>1</sup>	9, 15* <sup>2</sup>	75.6	58.5	76.3	28.5	39.6	31.5	36.1	84.1
30.4	8	—* <sup>1</sup>	74.2	57.1	74.5	27.9	38.8	30.9	35.3	83.0
25.8	—* <sup>1</sup>	10, 16* <sup>2</sup>	60.9	44.0	57.7	22.8	31.6	25.3	28.0	72.7
20.4	6	4, 11* <sup>2</sup>	51.8	37.2	49.0	16.8	23.1	18.4	19.5	63.8

注記\*1 : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

\*2 : 最大相対変位が大きい質点番号の値を採用する。

## 4.2 時刻歴和による最大相対変位の評価結果

「4.1 絶対値和による最大相対変位の評価結果」の表4-1より最大相対変位がクリアランス（100mm）を超えるSs-1, Ss-2, Ss-3及びSs-8のケース1～5について、時刻歴和による最大相対変位を表4-2に示す。なお、時刻歴和による相対変位は、廃棄物処理建屋の応答変位からタービン建屋の応答変位を減じて算出しており、相対変位の値が正となる側がタービン建屋と廃棄物処理建屋が近づく側である。

表4-2よりSs-1の全ケース、Ss-2ケース2, Ss-3ケース1, 2, 4, 5, Ss-8ケース1, 2, 4, 5においては、最大相対変位がクリアランス（100mm）以下になることが確認できる。

また、Ss-2ケース1, 3, 4, 5, Ss-3ケース3, Ss-8ケース3においては、最大相対変位がクリアランス（100mm）を超え、衝突する結果となっていることが確認できる。なお、T.M.S.L. 44.3m位置での最大相対変位は、Ss-2ケース4で、109.1mmとなる。

時刻歴和による相対変位が最大となるSs-2ケース4のT.M.S.L. 44.3m（タービン建屋の質点1と廃棄物処理建屋の質点10）の相対変位を図4-1に示す。

建屋断面図を図4-2に、建屋平面図を図4-3に、建屋間納り図を図4-4に示す。図4-4より、T.M.S.L. 44.3mにおける建屋間のクリアランス（100mm）は、タービン建屋のもや（鋼材）と廃棄物処理建屋のもや（鋼材）の間隔であることが確認できる。タービン建屋の質点1と廃棄物処理建屋の質点10が衝突するため、衝突範囲としては、T.M.S.L. 44.3mのトラスの東側部分となるが、ここでは保守的にT.M.S.L. 44.3mのトラス全体が衝突することを想定する。

表 4-2 タービン建屋と廃棄物処理建屋間の時刻歴和による最大相対変位

(a) ケース 1

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (時刻歴和) (mm)			
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-8
			44.3	10	1	93.4
	11	8	54.0	52.8	42.3	62.9
38.6	—*	2	65.1	76.3	53.3	64.4

注記\* : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

(b) ケース 2

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (時刻歴和) (mm)			
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-8
			44.3	10	1	63.9
	11	8	45.4	34.2	32.8	38.2
38.6	—*	2	41.3	56.9	45.4	31.4

注記\* : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

(c) ケース 3

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (時刻歴和) (mm)			
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-8
			44.3	10	1	87.9
	11	8	45.5	64.2	58.2	87.7
38.6	—*	2	64.1	83.6	80.5	88.4

注記\* : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

(d) ケース 4

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (時刻歴和) (mm)			
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-8
			44.3	10	1	75.4
	11	8	46.3	51.7	42.7	62.1
38.6	—*	2	52.8	81.8	55.6	61.5

注記\* : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

(e) ケース 5

T. M. S. L. (m)	質点番号		最大相対変位 (時刻歴和) (mm)			
	廃棄物 処理建屋	タービン 建屋	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-8
			44.3	10	1	93.9
	11	8	55.7	50.3	43.3	62.7
38.6	—*	2	65.8	74.9	54.1	66.1

注記\* : 建屋質点間の変位は上下質点の変位を線形補間する。

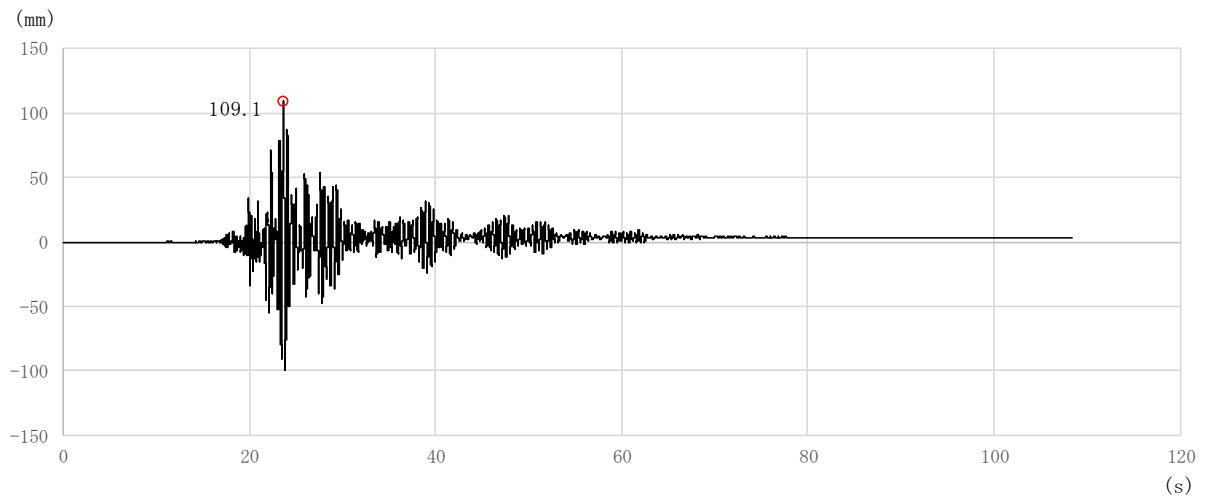
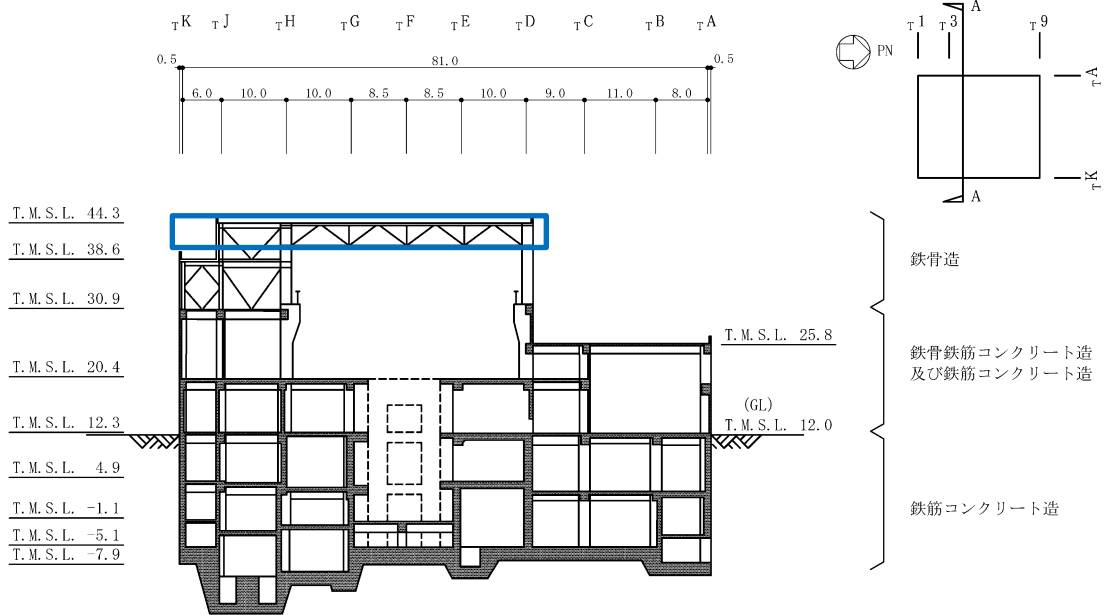
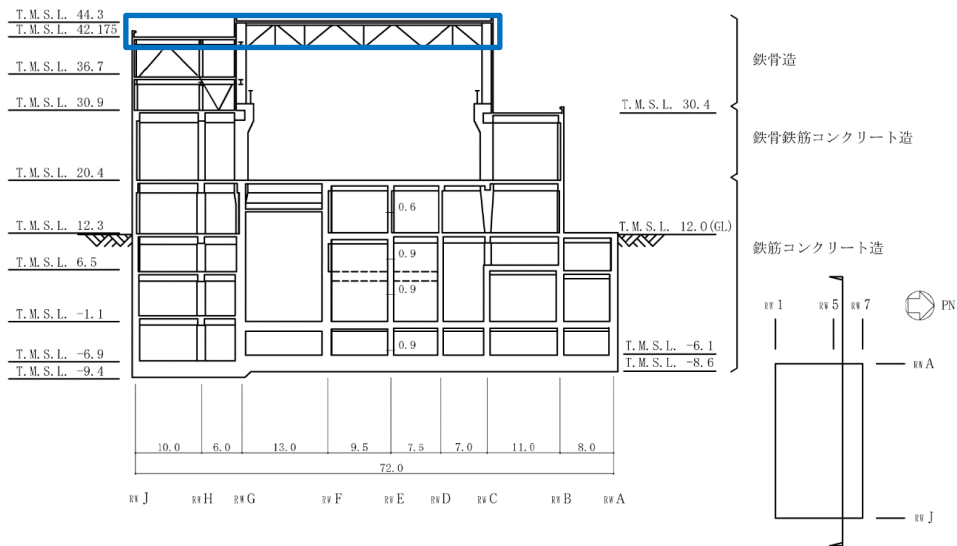


図 4-1 タービン建屋（質点 1）と廃棄物処理建屋（質点 10）間の  
時刻歴和による相対変位（Ss-2，ケース 4）

□ : 衝突範囲



(a) タービン建屋の断面図



(b) 廃棄物処理建屋の断面図

図 4-2 建屋断面図 (単位 : m)

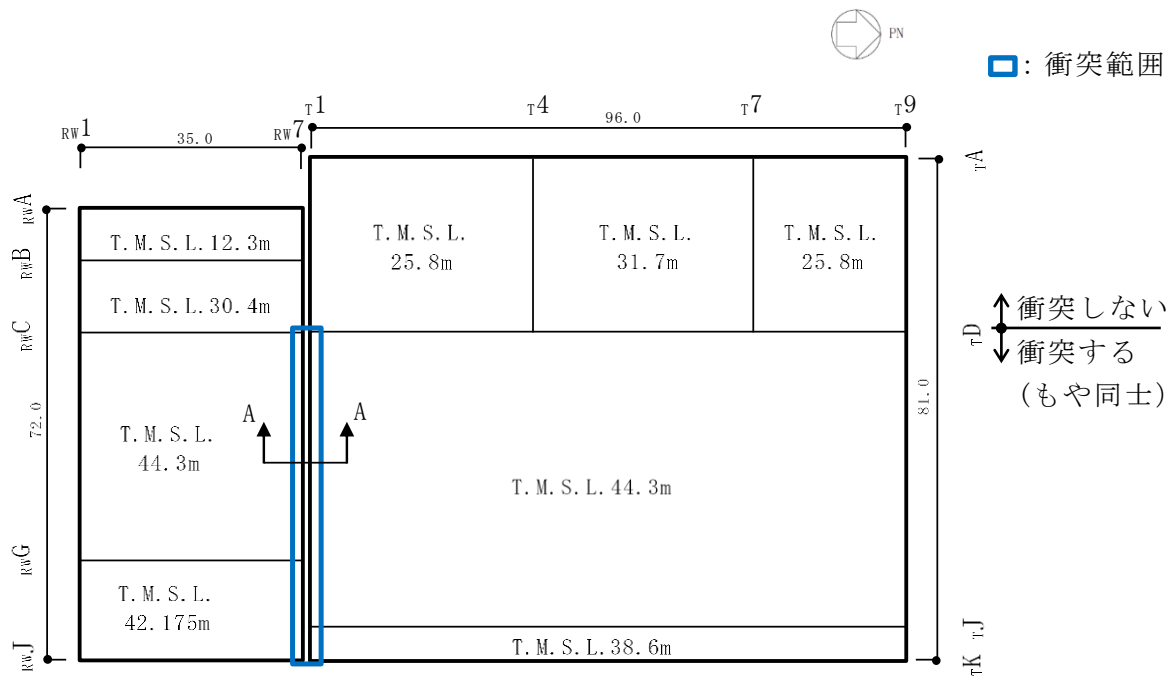
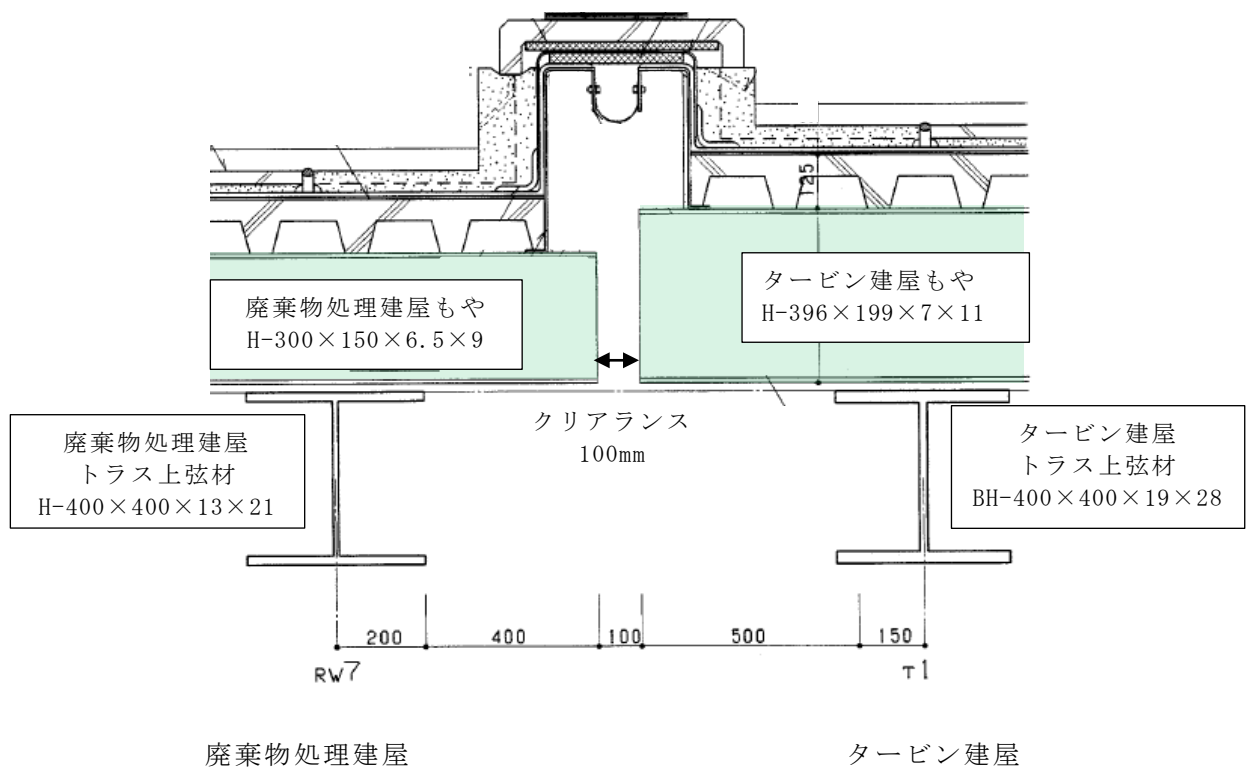


図 4-3 建屋平面図 (高さ関係概略図) (単位 : m)



(a) T.M.S.L. 44.3m の建屋間納り断面図 (A-A 断面) (単位: mm)

図 4-4 建屋間納り図



5. 衝突時の影響確認

タービン建屋と廃棄物処理建屋との時刻歴相対変位がクリアランス（100mm）を超え衝突する場合があるため、衝突時の局部評価を行う。

5.1 評価方法

タービン建屋と廃棄物処理建屋の衝突する部位は、頂部の鉄骨部分のもやであり、また、超過する変位も 9mm 程度であることから、弾性衝突を仮定した運動量保存則に基づく評価を行う。

評価は質点位置において行う。評価に用いる衝撃力は慣性力から求め、衝撃力がもやの許容限界を超えないことを確認する。

(1) 衝撃力の算定

衝撃力として考慮する荷重は、弾性衝突を仮定した運動量保存則から求める。

$$m_T \cdot v_T + m_R \cdot v_R = m_T \cdot v_T' + m_R \cdot v_R' \quad \dots\dots\dots (5. 1)$$

$$e = 1 = - \frac{v_T' - v_R'}{v_T - v_R} \quad \dots\dots\dots (5. 2)$$

- $m_T$  : タービン建屋衝突時の評価に用いる質量
- $m_R$  : 廃棄物処理建屋衝突時の評価に用いる質量
- $v_T$  : タービン建屋の質点1の衝突前速度
- $v_R$  : 廃棄物処理建屋の質点10の衝突前速度
- $v_T'$  : タービン建屋の質点 1 の衝突後速度
- $v_R'$  : 廃棄物処理建屋の質点 10 の衝突後速度
- $e$  : 反発係数

(5. 1)式, (5. 2)式より, 衝突後速度は(5. 3)式となる。

$$\left. \begin{aligned} v_T' &= \frac{(m_T - m_R) \cdot v_T + 2 \cdot m_R \cdot v_R}{m_T + m_R} \\ v_R' &= \frac{2 \cdot m_T \cdot v_T - (m_T - m_R) \cdot v_R}{m_T + m_R} \end{aligned} \right\} \dots\dots\dots (5. 3)$$

運動量と力積の関係は、(5. 4)式となる。

$$F_T = \frac{m_T \cdot (v_T' - v_T)}{t} \quad , \quad F_R = \frac{m_R \cdot (v_R' - v_R)}{t} \quad \dots\dots\dots (5. 4)$$

$F_T$  : タービン建屋が受ける外力 (衝撃力)

$F_R$  : 廃棄物処理建屋が受ける外力 (衝撃力)

$t$  : 単位時間

(5. 3)式, (5. 4)式より, 各建屋が受ける外力は(5. 5)式となる。ここで, 単位時間当たりの速度変化は加速度で表すことができる。

$$\left. \begin{aligned} F_T &= \frac{-2 \cdot m_T \cdot m_R}{m_T + m_R} \cdot \frac{v_T - v_R}{t} = \frac{-2 \cdot m_T \cdot m_R}{m_T + m_R} \cdot (a_T - a_R) \\ F_R &= \frac{2 \cdot m_T \cdot m_R}{m_T + m_R} \cdot \frac{v_T - v_R}{t} = \frac{2 \cdot m_T \cdot m_R}{m_T + m_R} \cdot (a_T - a_R) \end{aligned} \right\} \dots (5. 5)$$

$a_T$  : タービン建屋の質点 1 の衝突時の加速度

$a_R$  : 廃棄物処理建屋の質点 10 の衝突時の加速度

(2) 解析モデルの設定

時刻歴和による相対変位が大きい Ss-2 ケース 4 において検討を行う。相対変位が 100mm を超える時の相対加速度が最大となる時刻の加速度を用いて衝撃力を算定する。最大相対加速度を表 5-1 に示す。

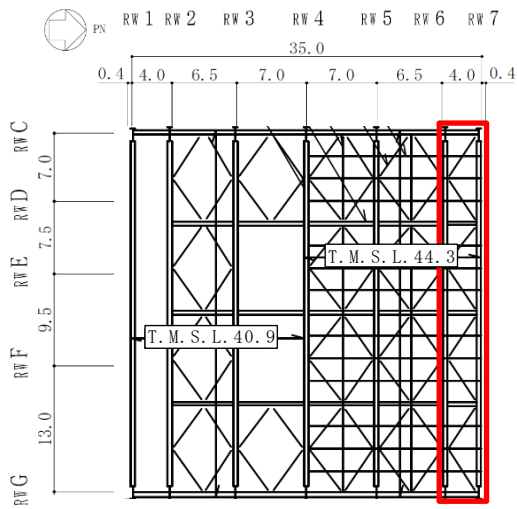
評価に用いる質量は、衝突部位に近い通り芯の柱及びびはりの支配面積分を基本と考えるが、ここでは保守的に 1 スパン分を用いることにする。評価に用いる質量を表 5-2 に、評価に用いる質量として考慮している範囲を図 5-1 に示す。

表 5-1 T. M. S. L. 44. 3m の評価に用いる最大相対加速度

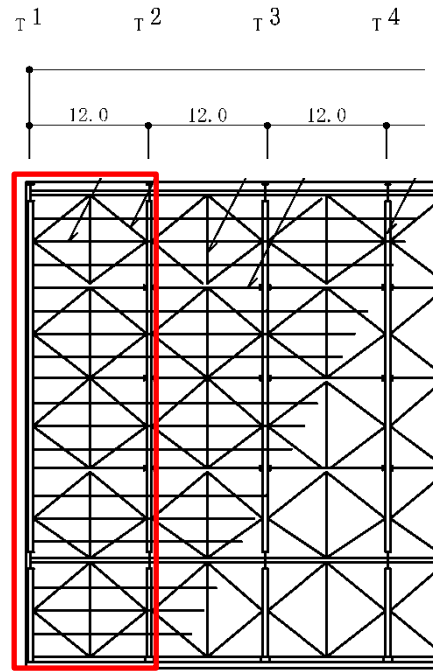
ケース	最大相対加速度 (m/s <sup>2</sup> )
Ss-2 ケース 4	20.8

表 5-2 T. M. S. L. 44. 3m の評価に用いる質量

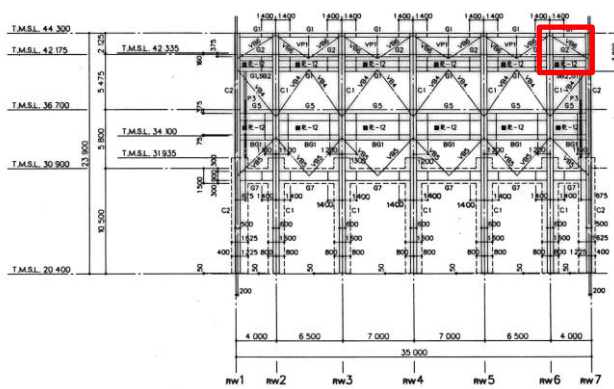
建屋	質量 (t)
タービン建屋 m <sub>T</sub>	706.4
廃棄物処理建屋 m <sub>R</sub>	413.8



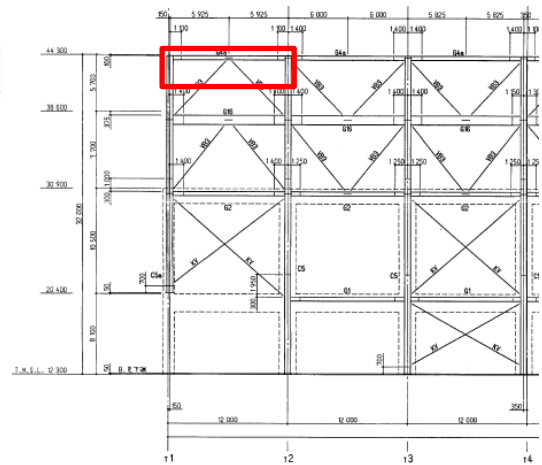
廃棄物処理建屋概略平面図  
(T.M.S.L. 44.3m) (単位：m)



タービン建屋概略平面図  
(T.M.S.L. 44.3m) (単位：m)



廃棄物処理建屋 RWG 通り鉄骨軸組図  
(単位：mm)



タービン建屋 T 通り鉄骨軸組図  
(単位：mm)

□：質量として考慮している範囲。

図 5-1 評価に用いる質量として考慮している範囲

(3) 許容限界

衝突により，もやは材軸方向に力を受けるため，弾性限強度に基づく圧縮力を許容限界とする。鋼材の弾性限強度を表 5-3 に示す。

表5-3 鋼材の弾性限強度

(単位：N/mm<sup>2</sup>)

材料	板厚	基準強度 F 値	弾性限強度		
			圧縮* 引張	曲げ*	せん断
SS41 (SS400相当)	t ≤ 40mm	235	258	258	135

注記\*：2015年版 建築物の構造関係技術基準解説書（国土交通省国土技術政策総合研究所・国立研究開発法人建築研究所）に基づき，F 値に1.1倍の割増しを考慮する。

(4) もやの接合部の評価方法

もやの接合部の評価は，「鋼構造接合部設計指針」（(社) 日本建築学会，2012改訂）を参考に下式を用いて耐力評価を行う。なお，接合部 1 箇所当たりのボルト本数は，廃棄物処理建屋の方が少ないため，代表として廃棄物処理建屋における接合部の評価を行う。タービン建屋及び廃棄物処理建屋のもやとトラス上弦材の接合部を図 5-2 に，タービン建屋と衝突する廃棄物処理建屋のもやを図 5-3 に示す。

$$q_{BU} = 0.6 \cdot m \cdot A_{BS} \cdot F_{BU} \dots\dots\dots (5.6)$$

$q_{BU}$  : 最大せん断耐力

$m$  : 摩擦面の数 (1面)

$A_{BS}$  : 高力ボルトの軸部断面積 (314mm<sup>2</sup>)

$F_{BU}$  : 高力ボルトの引張強さ (F10T, 1000N/mm<sup>2</sup>)

(5) もやの変形量の算定方法

衝撃力から下式を用いて、もやの変形量を算出する。各建屋のもやの部材長さは、通り芯からの跳ね出し長さとする。もやの断面積は、廃棄物処理建屋の断面積の方が小さいため、廃棄物処理建屋の断面積の合計を評価に用いる。

$$\Delta L = \frac{F \cdot L}{E \cdot A} \dots\dots\dots (5. 7)$$

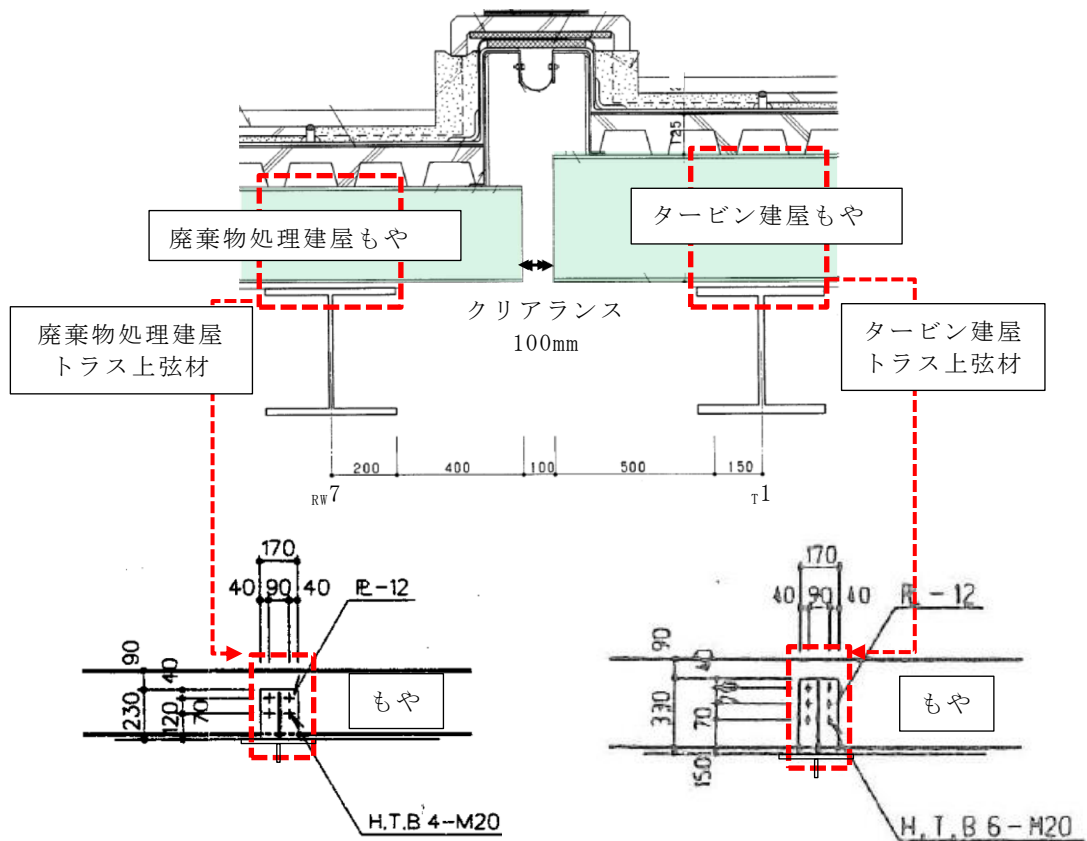
$\Delta L$  : もやの変形量(mm)

F : 衝撃力

L : もやの部材長さ (タービン建屋 : 650mm, 廃棄物処理建屋 : 600mm)

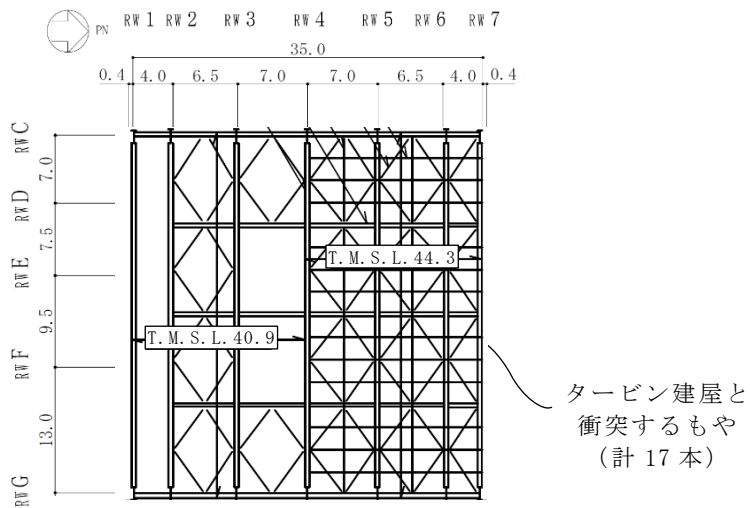
E : 鉄骨のヤング係数(205000N/mm<sup>2</sup>)

A : 廃棄物処理建屋のもやの軸断面積の合計(84200mm<sup>2</sup>)



(a) 廃棄物処理建屋 (b) タービン建屋

図 5-2 もやとトラス上弦材の接合部 (単位: mm)



廃棄物処理建屋概略平面図 (T.M.S.L. 44.3m)

図 5-3 タービン建屋と衝突する廃棄物処理建屋のもや

## 5.2 評価結果

### (1) もやの耐力

T. M. S. L. 44. 3m におけるもやの評価結果を表 5-4 に示す。衝撃力が許容限界を超えないことを確認した。

表 5-4 もやの評価結果

①衝撃力 (kN)	②許容限界 (kN)	検定値 ①/②
10900	21700	0.503

### (2) もやと上弦材との接合部の耐力

接合部の評価結果を表 5-5 に示す。衝撃力が接合部の最大耐力を超えないことを確認した。

表 5-5 廃棄物処理建屋の接合部の評価結果

①衝撃力 (kN)	②ボルトの 最大耐力 (kN/本)	接合部の最大耐力 (kN)		検定値 ①/④
		③ <sub>Rw</sub> 1 通り 1 箇所当たり (②×ボルト 4 本)	④ <sub>Rw</sub> 1 通り (③×もや 17 本)	
10900	188	752	12700	0.859

### (3) もやの変形量

衝突時のもやの変形量を表 5-6 に示す。

表 5-6 もやの変形量

衝撃力 (kN)	タービン建屋の もやの変形量 (mm)	廃棄物処理建屋の もやの変形量 (mm)	もやの変形量 の合計 (mm)
10900	0.4	0.4	0.8



## 6. まとめ

タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について評価した。評価の結果、建屋間クリアランス（100mm）を、T.M.S.L. 44.3m において最大で 9.1mm 超え、衝突することを確認した。また、衝突時の影響評価として、衝突時の衝撃力が部材に与える影響を評価し、衝撃力がもやの許容限界を超えないことを確認した。